

1996（平成8）年度

# 講義内容



文学部

駒澤大學

# 1996(平成8)年度 学年暦

□は全学休業日

日	月	火	水	木	金	土
4月(平成8年)						
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				
5月						
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	
6月						
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						
7月						
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			
8月						
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
9月						
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

8日 入学式  
 9日~11日 新入生オリエンテーション  
 9日~10日 生涯スポーツ実習受講届受付  
 (1年次生・予備日11日~17日)  
 在校生成績発表  
 9日~13日 在校生身分登録  
 12日 前期授業開始  
 12日~18日 在校生成績質疑応答  
 12日・15日・17日 事前登録日  
 15日・17日・19日 事前登録結果発表日  
 23日~25日 履修届受付(土曜日は除く)  
 ※学科により曜日が異なる  
 13日・14日 履修届訂正期間  
 25日 卒業論文論題受付開始  
 (~6月10日)  
 10日 卒業論文論題受付締切(正午)  
 12日~18日 中間試験および  
 前期終了科目定期試験  
 ※授業平常どおり  
 19日 前期授業最終日  
 20日~24日 生涯スポーツ実習集中授業  
 21日 夏季休業開始(~9月15日)  
 24日 前期終了科目定期試験欠試届  
 (追試験申込)受付締切  
 27日~29日 全学休業  
 8日~18日 全学休業  
 2日~6日 前期補講期間  
 9日~13日 生涯スポーツ実習(シーズン・ゴルフ)  
 17日 後期授業開始  
 18日~19日 前期終了科目定期試験成績発表  
 成績質疑応答および再試験申込受付  
 外国語指定届受付  
 ※仏教・文(除英米文・社会)・経済学部  
 前期終了科目追再試験(~10月2日)  
 ※授業平常どおり  
 26日・27日 専攻コース指定届受付  
 (歴史学科1年次生)

日	月	火	水	木	金	土
10月						
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		
11月						
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
12月						
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				
1月(平成9年)						
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	
2月						
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	
3月						
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

15日 第114回開校記念日  
 5日~11日 編入学試験願書受付  
 12日~15日 転部・転科試験願書受付  
 20日~22日 教職課程資格講座受講  
 登録ガイダンス  
 1日 編入学・転部・転科試験  
 2日~10日 卒業論文受付  
 ※最終日は正午まで  
 21日 冬季休業開始  
 (~1月7日)  
 21日・24日 後期補講日  
 21日~25日 生涯スポーツ実習集中授業  
 8日 後期授業再開  
 14日 後期授業最終日  
 16日~24日 定期試験(専門・教職科目)  
 25日~31日 定期試験  
 (宗教・教養教育・  
 外国語・保健体育科目)  
 5日 定期試験欠試届(追試験申込)  
 受付締切  
 6日 卒業論文口頭試問  
 成績発表(学部4年生・短大生)  
 および再試験申込受付  
 17日~21日 生涯スポーツ実習  
 (シーズン・スキー)  
 22日~28日 追・再試験  
 19日 卒業生名簿発表  
 25日 卒業式  
 26日~31日 春季休業

# 講 義 内 容

## (目 次)

全 学 共 通 科 目	
宗 教 教 育 科 目 .....	3
教 養 教 育 科 目	
人 文 分 野 .....	33
社 会 分 野 .....	57
自 然 分 野 .....	85
外 国 語 科 目 .....	117
保 健 体 育 科 目 .....	417
專 門 教 育 科 目 .....	專1
他 学 部 履 修 科 目 .....	他1
随 意 科 目 .....	随1
日 本 語 ・ 日 本 事 情 科 目 .....	日1
教 職 ・ 資 格 講 座 .....	教1





# 全学共通科目



# 宗教教育科目



# 宗 教 教 育 科 目

## 《必修科目》

仏教と人間	(田 上 太 秀)	9
仏教と人間	(吉 津 宜 英)	9
仏教と人間	(佐々木 宏 幹)	10
仏教と人間	(山 端 昭 道)	10
仏教と人間	(山 岡 隆 晃)	11
仏教と人間	(松 田 文 雄)	11
仏教と人間	(佐 藤 憲 昭)	12
仏教と人間	(池 田 魯 参)	12
仏教と人間	(金 沢 篤)	13
仏教と人間	(原 田 弘 道)	13
仏教と人間	(石 川 力 山)	14
仏教と人間	(伊 藤 秀 憲)	14
仏教と人間	(石 井 修 道)	15
仏教と人間	(片 山 一 良)	15
仏教と人間	(石 井 清 純)	16
仏教と人間	(佐 藤 秀 孝)	16
仏教と人間	(菅 原 壽 清)	17
仏教と人間	(渡 部 正 英)	17
仏教と人間	(小 川 順 敬)	18
仏教と人間	(池 田 練 太郎)	18
仏教と人間	(長谷部 八 朗)	19
仏教と人間	(伊 藤 隆 壽)	19
仏教と人間	(永 井 政 之)	20
仏教と人間	(石 井 公 成)	20
仏教と人間	(袴 谷 憲 昭)	21
仏教と人間	(奥 野 光 賢)	22
仏教と人間	(木 村 誠 司)	22
仏教と人間 (前期)	(角 田 泰 隆)	23
仏教と人間 [再クラス]	(岡 部 和 雄)	23
仏教と人間 [再クラス]	(田 中 良 昭)	24
仏教と人間 (前期) (後期)	(鈴 木 格 禅)	24
仏教と人間 (前期) (後期)	(峰 岸 孝 哉)	25

## 《選択科目》

文化と宗教	(長谷部 八 朗)	29
社会と宗教	(佐 藤 憲 昭)	29
坐 禅 (前期) (後期)	(木 村 誠 治)	30
日本仏教史 (前期)	(石 井 公 成)	31



# 必修科目





科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	た が み たい しゅう 田 上 太 秀	禅 1 必	4

講義のねらい

禅の思想の源流は遠くインダス文明にまでさかのぼることができる。今日、わが国に伝えられている禅の思想・その修行方法は内容や形態は大いに異っているものの、その基本的な姿勢は、インダス文明に存在したものであることは疑いない。

この禅は、ゴータマ・ブッダという偉大な宗教家によって新たな修行法に改められ、仏教特有な禅としてのちには展開することになった。

禅はその原語から判断すると真理について、世界について、人間存在について深く沈思・考察し、そして洞察する行法であったと考えられる。わが身については、からだとは何か、何によって構成されているのか、心とは何かなどさまざまな疑問が湧いてくるものを一つ一つ解決する行法であったといっている。

講義の内容・授業スケジュール

この講義では、インド仏教というよりインド思想全般から人間とは何かを考えることにしたい。そして禅の思想の流れを眺めて、種々の禅思想を学んで行くことにしたい。

教 科 書

田上太秀著『禅の思想』東京書籍刊 1,009円

参 考 書 等

田上太秀著『禅語散策』東京書籍刊 1,030円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	よし づ よし ひで 吉 津 宜 英	仏 教 1 必	4

講義のねらい

この科目は、駒澤大学がその建学の理念を仏教に措いているところから、その基本的な立場を出来るだけ理解してもらいたいという根本趣旨から必修となっている。

ただ、当該学科に入学した皆さんは、4年間かけて仏教や禅の内容を学問的に修得しようと言う意図を持っているわけであるから、建学の理念については、この科目以外の場においても、じっくりと時間をかけて理解していただけたらと思う。

したがって、私はこの科目の内容の中に宗教学的な視点をも採り入れ、「宗教と人間」と言うぐらいに広くテーマを設定してみたい。そして、「人間とはなにか」・「宗教とはなにか」・「なぜ宗教が存在するのか」・「はたして宗教は必要なのか」・「現代社会と宗教」といった課題を、他の政治・経済・教育・歴史・哲学・文学等といった分野の諸問題と関連させることを通して、宗教の存在の意義と問題点を考えてみたい。

講義の内容・授業スケジュール

前期は広く世界の諸宗教の中での仏教の特色を理解してもらいたい。後期は、仏教の中にも、いろいろの形態がどこに、どのように、なぜ成立し、存在しているのかを考えて行く。

履修上の留意点

ただ、受動的に聴くだけでなく、いつも「なぜ」という問いを発して能動的に問題に取り組んでもらいたい。その姿勢を育ててもらうために、ときどきは小論文を書いてもらうこともある。また、出来るだけ質問してもらいたい。

履修上の留意点

出席点、小論文、レポート、年度末のテストなどによって総合的に評価したい。

教 科 書

特別は教科書は指定しないが、必ず当該科目用の自分のノートを用意すること。年間を通じてノート作りを励行し、結果的に自分自身の当該科目への取り組みが一つの成果として残るようにしてもらいたい。

参 考 書 等

参考書等は、講義の進行にあわせて、その都度指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	さ さ き 木 こ う かん 佐 々 木 宏 幹	国 文 1 必	4

講義のねらい

1. 仏教の開祖釈尊は人間（および世界の諸事象）をどう捉えたか。人間の問題（生老病死その他）を究極的に解決するためにどのような方法を提示したかを説明する。
2. 仏教は世界各地に伝播したが、それぞれの国や民族・社会において土着の宗教観や習俗と接触し、さまざまな様相を示すにいたる。ここに仏教の教えと民族（人間）の問題が生じてくるので、これを考察する。
3. 日本人にとって仏教とは何かについて、思想・芸術・道徳・習俗などに及ぼした仏教の役割について取りあげる。
4. 21世紀を間近にひかえて、世界には民族・環境・平和・人権などの問題があり、解決を迫っている。これら問題にたいして、仏教者として何ができるかについて考察する。

講義の内容・  
授業スケジュール

仏教の世界観・人生観と他の諸宗教のそれとの関係や差異の問題に関連づけながら「講義のねらい」で述べた1～4までの諸課題について、できるだけ分かりやすく説明していく。つねに「人間とは?」「人生とは?」のテーマを中心に仏教の教えを説明する方法をとりたい。

履修上の留意点

ときどき出席をとり、評価の参考にする。前期と後期に各一度、仏教と人間について自分の人生観を含む短いレポートを提出してもらう。

成績評価の方法

定期試験において行なうが、一・二度提出してもらったレポートの内容も評価の参考にする。

教 科 書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』世界書院 2,060円

参 考 書 等

必要に応じて紹介する。

そ の 他

ビデオ・スライドを使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	やま はた しやう どう 山 端 昭 道	国 文 ・ 英 米 文 歴 史 1 必	4

講義のねらい

いま宗教への関心が、とくに若い諸君の間に高い。だが彼等と接してみると、それを少なからず軌道修正するの必要を感じてしまう。すなわち、宗教理解への適切な関心と、その教えが自分の「生きる力」となるように受け止める姿勢がほしいことである。

我が国には、さまざまな宗教とその諸相がある。中でも仏教は、遠来の宗教ではあるが永い歴史を通して、日本の文化的宗教的土壌に根を下ろし、人びとの考え方や行動、また社会生活等に大きな影響を与えてきた。

本講義では、宗教への一般的理解と共に、仏教の教えが現代人にとっても、どのように機能し、「生きる力」となり得るか、ともに考えてみたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

まず、身近な具体的な事例を通して、宗教が果たしている役割を知り、また仏教の基本的な考え方・基礎的な教理を理解する。そして、釈尊（仏教の開祖・釈迦）をはじめ宗教的に生きた先人達の言行や教えを学び、また苦悩しつつも確かに歩み続ける人びとの詩文・告白等に触れ、現代人が仏教をいかに受け止めるべきかの指針・導き、としたい。

履修上の留意点

自分自身にとって、現代社会にとって宗教・仏教がどうなのか、と常に問題意識をもって履修してほしい。

教 科 書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院 2,060円）他に、先人達の遺した比較的平易は言葉や今に生きる人びとの詩文等を、資料として随時使用する。

そ の 他

講義。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	やま おか たか あき 山 岡 隆 晃	英米文・社会1必	4

#### 講義のねらい

仏教と人間について、この講義では主として次の二点より考えることとする。その第一は、「人間（日本人）にとって仏教とは何か」ということである。インドに誕生した釈尊によって唱えられた仏教は、ほぼアジア全域に伝えられ、それぞれの地域や国の風土・文化によって様々に変容しながら、人々の生活の中になじり定着した。今日では、同じく仏教といっても、現実社会での有り様は実に多様であり、例えば、スリランカの仏教と日本の仏教では、勿論共通点はあるものの、むしろ相違点の方がきわだっており、両者は似て非なるものであるといった観が強い。このように多様な形態をもつ仏教について、講義では、アジアの中でも独自の展開をとげた、日本の仏教に焦点を当てて考えることとする。日本人であるなら、一度や二度はお寺にお参りしたことがあるはずである。それは単なる観光のためであったり、合格祈願や葬式に参列するためのものであるかもしれない。いずれにしても、現実の社会の中で、仏教は日本人と多様な関わりをもっているものであり、そうした関わりについて、仏教が現実を果たしている役割・機能を中心に考えてみようというのが、この講義の第一のねらいである。

第二は、「仏教にとって人間とは何か」という問題である。仏教は人間存在をどのようにとらえ、人間とはいかに有るべきだと考えているのか。ここでは仏教の教理を概観しながら、一人の人間としての自己の究明、即ち自分探しの旅を試みることをねらいとする。本来の自己に目覚めよと説く仏教の教えは、混迷する現代社会に生きる我々に何らかの指針を与えてくれるに違いない。第一のテーマについては前期の、第二については後期の授業内容として予定している。

#### 成績評価の方法

成績評価は、出席状況・課題・試験等について総合的に評価する。

#### 教科書

教科書は『宗教学ハンドブック』（世界書院）を使用。その他適宜指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	まつ だ ぶん ゆう 松 田 文 雄	地理 1 必	4

#### 講義のねらい

“人間いかに生くべきか”に対する先哲の説示は、学問として、また宗教教理として伝えられてきた。本講義は、宗教教育課題として、本学の建学の精神に関わる仏教思想・禅思想に焦点を合せ、仏教の開祖釈尊以来の説示を概説する。学生手帳の載せる『般若心経』『修証義』にも言及する予定である。

#### 講義の内容・授業スケジュール

凡そ次のテーマを考えている。1) 文化と宗教、宗教現象の諸相、宗教の分類、世界三大宗教についての概要。2) インド古代の思想、釈尊の成道、大乘仏教（菩薩道）、仏教の伝播を課題とするインド仏教についての概要。3) 中国仏教の梗概と禅宗の形成。4) 日本仏教の梗概と禅宗の伝来、道元禅師と『正法眼蔵』、瑩山禅師と『伝光録』、日本曹洞宗の形成についての概要。5) まとめとして「梅檀林から駒沢大学への歩み」を考察する。

#### 履修上の留意点

受講し、講義内容を自分の手でノートすることを要望する。

#### 成績評価の方法

成績評価は定期試験の成果と受講の度合い（出欠）によって行う。

#### 教科書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』世界書院刊

#### 参考書等

随時指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	さ 藤 のり あき 佐 藤 憲 昭	歴史・社会 1 必	4

講義のねらい

仏教は、人間・社会にとってどのような意味と役割をもっているか、他の諸宗教との関連のもとに考察する。日本人の多くは、宗教を信じていないとみずから認識している人たちが、その一方で、お盆や春秋のお彼岸には墓参りに行き、あるいは仏僧に読経を依頼するなど、仏教徒としての行動をとっていることが少なくない。こうした生活の中で展開している仏教は「民俗仏教」と呼ばれるが、これは教義で説く仏教とは大きく異なっている。この講座では、仏教徒には、教義仏教と民俗仏教との異なる二つのレベルがあることを認識した上で、教義仏教の思想と行動を理解することを目的とする。本学の建学の精神である仏教、特に禅の思想にも留意したい。

講義の内容・授業スケジュール

つぎのテーマのもとに具体的に考察する。  
 1. 犬に育てられた子供と人間に育てられた子供。2. 人類と文化。3. モンスーンの風土の宗教と砂漠の風土の宗教。4. 民俗宗教の特質。5. 教義仏教と民俗仏教。6. 仏教の誕生とその教義の展開。7. 大乘仏教と上座部仏教。8. 禅仏教の特質。9. 曹洞宗の特質。10. 総括。

履修上の留意点

夏期休暇中に仏教に関する本の感想文を作成してもらうが、その提出は希望者のみとする。また、抜き打ち的に出席をとるので、欠席した場合（または欠席をする場合）には、欠席届（形式は任意）を提出することが望ましい。

成績評価の方法

基本的には定期試験で評価するが、59点以下の場合には、感想文の評価と出席状況とを考慮して総合的に評価する。

教 科 書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』世界書院

参 考 書 等

授業中に適宜紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	いけ だ る さん 池 田 魯 参	経 済 1 必	4

講義のねらい

仏教とは「仏が説かれた教え」ということです。仏とは、古代インド語でブッダと発音する語の音訳語で、「目覚めた人」という意味です。このブッダのことを「お釈迦さま」と呼んでいます。お釈迦さまというのは、「釈迦族出身の尊いお方」というほどの意味で、普通は「釈尊」と呼びます。

釈尊が説かれた教えは、もともと不特定多数の人に向かって説かれた教えではありませんでした。釈尊が出会ったそれぞれの人に向かって説かれた教えでした。遊びほうけている青年には、そういう生活は意味がないと教え、ノイローゼになるほど思い悩んでいる青年には、もっと大切なことに思いをめぐらすように教え、子供を亡くして絶望している母には深い思いやりで悲しみから立ち上がるよう励まし、二度も結婚生活に失敗し自暴自棄になっていた女性にはそういう生き方では何も解決しないと教えたのです。これが仏の対機説法といわれるものですが、釈尊はこういうふうにしてその人に一番合った言葉を語られているのです。勿論、黙って行動で示されるようなこともありました。

ですから、釈尊が語られた言葉は、釈尊と出会った人たちが、それぞれがかかえていた人生の難問題を解決することができた、いわば人生の転機となった言葉であったといえるでしょう。

講義の内容・授業スケジュール

この講義では、まず、釈尊の生涯において人生の問題がどのように解決されたのかを考え、合わせて釈尊の教えによって仏弟子たちがどのように人生の転機を乗り越えていったのか、具体的な事例に即して考えてみたいと思います。

この機会に、意欲的に仏教の意義について考えてみて下さい。

成績評価の方法

評価は、随時レポートの提出を求め、合わせて期末テストで評価します。

教 科 書

テキストはテーマ毎に資料のコピーを配布します。

参 考 書 等

水野弘元著『釈尊の生涯』（春秋社 2,060円）がいいでしょう。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	かな ぎわ あつし 金 沢 篤	経 済 1 必	4

講義のねらい

ほぼ2,500年前に遥か遠隔の地インドで成立をみた仏教の基本と、それが持つ多様な側面を易しく概説する。教科書については教場で指示するが、人間にとっての大事な資源たる仏教にともかくも関心を持つことから始めたい。

教 科 書

教場で指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	はら だ ひろ ちち 原 田 弘 道	経 済 1 必	4

講義のねらい

今日は情報化社会といわれる。知識や情報が重んぜられており、今後この傾向は益々強くなるであろう。

そんな中で、現代のわれわれは、知識や情報に基き、社会や周囲への適応に明け暮れて自己を見失い、何らかの権威に頼る集団主義的な生き方をし、その結果、個性や個性性が押しつぶされている場合が多い。

その状況が疎外された自己として意識され、「自己疎外」などとよくいわれる。「人間的なものが非人間的なものによって置き換えられている」状態だという。そこから脱却し、如何に自己回復を果たし、自在を得ていくかが、実に生きる人間にとって重要な問題である。仏教・禅はまさしくその解決の道を示しているのである。それは智慧の問題としても学ばれよう。

知識や情報を豊富に持っても智慧には叶わないことは確かなことである。智慧というのは、知識を実践体験につなげ、時々刻々に変化する無常の真っ只中において、新しい状況に自己の知識を適応させる生きた習慣を身につけることだからである。従ってそれは個人の実践体験によって培われるものである。

言うまでもなく、仏教・禅は実践体験に基づく智慧（般若の智慧）の働きを尊重する。智慧円満の働きを理想とする。それは「人」を理解するところから始まるであろう。

そこで講義では、禅の歴史を経糸に様々な人間論的見解を導入しながら、禅の種々相を明らかにし、今日的意義もあわせ考えてゆく。

講義の内容・  
授業スケジュール

I 禅とは何か。II 印度の禅、中国の禅、日本の禅。III 人間生活と禅の真理。IV 禅的生活の展開。V 禅の人間像。VI 禅と文化。VII 禅と現代。

履修上の留意点

専門要語の使用は出来るだけ避けるが、基本要語の修得に努めてほしい。

成績評価の方法

平常点（出席）と試験による総合評価。

参 考 書 等

水野・柴田編『宗教学ノート』、原田こうどう『禅を喝破する』

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	いし かわ りき ざん 石 川 力 山	経 済 1 必	4

講義のねらい

宗教・民族・国家をキーワードとして、宗教の社会的機能に関する認識を深め、また人類史における人間と宗教との密接な関係を確認し、併せて、現代の宗教現象に対する冷静な態度・見方を養うことを目標にする。

講義の内容・  
授業スケジュール

全世界に様々な宗教が機能していることを前提に、「仏教」の事例を素材として、宗教の発生と伝播、生活との関わり、社会史的・文化史的意味について論じ、仏教が主張する人間の生き方について考えてみたい。またその際、宗教現象の功罪、正の機能・負の機能についても率直に触れたい。さらに、仏教の原点と日本仏教の現状との比較検討も行う。

後期は、世界の諸宗教について、まず宗教現象の分類を通してその発生的・歴史的な性格を正しく把握し、特にユダヤ教やヒンズー教などの民族宗教の持つ特異な人生観や独自の宗教的世界観・宇宙観の意義、さらにはその宗教的機能が果たした歴史的役割等を確認する。ヒンズー教やインド哲学と仏教の比較検討も行う。キリスト教・イスラム教についても、国家や民族意識の問題に関連し言及する。

また「神道」の起源や種類を踏まえ、特に明治維新とともに始まる「国家神道」と近・現代史や生活史との関わりを、宗教的救済機能と宗教的規範機能の両面から追求する。

履修上の留意点

出席は毎回取るので、無断欠席しないこと。やむなく欠席する(した)場合は、事前・事後に欠席届を提出すること。

成績評価の方法

成績は、期末テストの結果に、出席数を考慮して評価する。

教 科 書

駒澤大学仏教学研究室編『宗教学Ⅰ』（更生社刊）

参 考 書 等

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院刊）等 2,060円

そ の 他

授業は講義を中心にして、宗教の社会的機能を課題として、現代社会における宗教の意味を考えてもらうことを中心に進めるので、試験問題も、各自の考え方を展開する方向で記述してもらう。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	い とう しゅう けん 伊 藤 秀 憲	商 1 必	4

講義のねらい

本学の建学の理念（仏教の教義と曹洞宗立宗の精神）に基づく講座であるから、「仏教と人間」とは「仏教」についての講座であるといえる。しかし、これは「仏教」の教義を信じることを強要するものではない。あくまでも教育科目としての「仏教」である。ということは、哲学、経済学、社会学等と同じであって、学ぶ対象が「仏教」であるということにすぎないと考えればよいであろう。

講義の内容・  
授業スケジュール

インドから中国をへて日本に至るまでの、仏教・禅の歴史と思想を中心に講義する。その歴史に生きた人々から、仏教・禅の人生観・人間観等を捉えることが出来たらと思う。

履修上の留意点

縁あって駒沢大学で学ぶことになったのであるから、仏教・禅とはどのような思想なのか積極的に学んでほしい。歴史と思想の流れを大きく把握できれば十分である。

成績評価の方法

筆記試験の成績に、出席状況、時には提出を求めたレポートを加味して評価する。成績や出席の不良は各自の責任であって、試験後、レポート等による加点には一切応じない。

教 科 書

プリントを配布し、それに基づいて講義する。

参 考 書 等

駒沢大学仏教学研究室編『宗教学Ⅰ』『宗教学Ⅱ』（更生社）

科目名	担当者名	配当学科	単位
仏教と人間	いし い しゅう どう 石 井 修 道	商 1 必	4

講義のねらい

「仏教と人間」は、本学の宗教教育科目である。宗教、特に仏教は何を説き、その教えが一人一人とどうかかわるかを学びたい。

仏教の教えを基本に、道元禅師の教えとそれらがどのように関連をもつのか。また、道元禅師は、中国の禅者をどのように取り上げ、自己の主張にどのように継承されているかを具体的に明らかにして行きたい。

また「坐禅箴」「普勧坐禅儀」を通して、坐禅、特に道元禅師の説かれる「坐禅」は、如何なる特色があるかを述べたい。

教科書

鏡島元隆著『道元禅師語録』（講談社学術文庫） ¥700円

科目名	担当者名	配当学科	単位
仏教と人間	かた やま いち ろう 片 山 一 良	商 1 必	4

講義のねらい

人間にとって宗教とは何かを考える。宗教としての仏教とは何かを考える。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は、宗教一般（宗教と呪術・神話と儀礼・民族宗教と世界宗教など）について講じる。後期は、仏教の基本的な教え（智慧と慈悲・縁起と四聖諦・戒と禅など）について講じる。いずれも、現代の我々にある身近な問題の中で取り上げ、考えたい。

履修上の留意点

「人間学」として把握、学ぶことが望ましい。

成績評価の方法

成績評価は、レポート（夏期）および年度末テストによる。

教科書

テキストはとくに使用しない。

参考書等

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』世界書院 2,060円

その他

随時、資料プリントを配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	いし い せい じゅん 石 井 清 純	法 律 1 必	4

講義のねらい

仏教の思想と曹洞宗の教義について解説し、本学の依って立つところを明らかにする。

講義の内容・  
授業スケジュール

種々の經典における仏教の教えと、禅思想の展開について歴史的に概観する。その上で、現代社会と仏教あるいは宗教の関わりについて問題提起をしてゆきたい。

成績評価の方法

前期終了時にレポートを課す。それと年度末の筆記試験をもって評価を行う。

教 科 書

適宜プリントを配布する。

参 考 書 等

駒沢大学仏教学研究室編『宗教学Ⅰ』・『宗教学Ⅱ』（更生社）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	さ とう しゅう こう 佐 藤 秀 孝	法 律 1 必	4

講義のねらい

仏教はインドのゴータマ・シッタッタ（釈迦牟尼仏）を開祖とする宗教であり、すでに2500年の歴史を有している。世間一般の仏教に関する理解は、おおむね葬式仏教というイメージが中心であろう。しかし、実際には仏教の思想は生きた人間そのものを見つめるきわめて現代的なものである。仏教が他の諸宗教ときわめて相違する点は、神を持ち出さず、あくまで人間（自己）の苦悩や生死の問題に正面から立ち向かっているところにある。その面で仏教はまさに人間学なのであって、「人（人生）とは如何にあるか」「人（人生）とは如何にあるべきか」を課題にしているわけである。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義では人間学としての仏教の基本的なものの考え方（無常・縁起など）を諸方面から窺い、仏教の現代的意義を探ってみたい。また合わせて本学の建学の理念でもある禅のものの考え方についても、その実践性から禅人間観・修行観・生活観などの諸方面から説明したい。とくに永平寺を開いた道元は「仏道をならふといふは自己をならふなり」と述べており、自己とは何か、自己そのものを学ぶのが仏道であることを表明している。とかく宗教問題が錯綜している現今であるが、東洋の思想の一つとして、本当の仏教とは何か、禅とは何かを窺ってもらいたい。

成績評価の方法

年度末試験およびレポート提出などを中心とするが、さらに出席を重視するのでそのつもりで臨んでもらいたい。

教 科 書

駒沢大学仏教学研究室編『宗教学Ⅰ』（更生社）と同『宗教学Ⅱ』を使用する。

参 考 書 等

奈良康明『仏教と人間』（東京書籍・東書選書）や松本史朗『仏教への道』（東京書籍・東書選書）などが有益であろう。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	すが わら とし きよ 菅 原 壽 清	政 治 1 必	4

講義のねらい

人間の精神生活の根源にあって人びとの生活を支える宗教・仏教文化の理解は、現代社会においても不可欠であると思われます。そこで、本講義では「人間と仏教」というテーマで、宗教学の視点から仏教的な営みをとらえてみたいと思います。

授業は講義形式とし、前半は宗教について学ぶための基礎的な講義を行い、後半では仏陀の教え、その展開や伝播と変容、禅のこころなどについて考えてみたいと思います。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 〈宗教へのアプローチ〉
1. 宗教と宗教学（宗教をとらえる視点）
  2. 人間と宗教（人間とは何か）
  3. 宗教学の研究領域（多様なアプローチ）
- 〈宗教の多様性〉
4. さまざまな宗教形態（その多様な形態）
  5. 宗教の分類方法（現代の分類方法）
- 〈人びとの暮らしと仏教〉
6. インドの宗教（ヒンズー教、他）
  7. 仏陀の教え（仏陀の生涯）
  8. 仏教の展開（大乘仏教）
  9. 仏教の伝播と変容（チベット仏教）
  10. “ ” （中国仏教）
  11. “ ” （日本仏教）
  12. 禅のこころ（道元禅師の教え）

成績評価の方法

試験・出席。

教 科 書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』世界書院 2,060円

参 考 書 等

指定なし。

そ の 他

特になし。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	わた なべ まさ ひで 渡 部 正 英	政 治 1 必	4

講義のねらい

宗教教育としての「仏教と人間」であり特定宗教にこだわるものではない。ここでは特に我々日本人にとって馴染み深い仏教に主眼をおき、仏教から見た人々の姿、民衆から見た仏教の立場の両方を視点にいれて考察していく。それは宗教としての仏教を頼りにしている人間の行動とその思いを中心テーマにしていくことにある。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は仏教からの視点で進める。まず、世界宗教としての位置付けから始める。キリスト教、イスラム教と比較しながら仏教の特色を考え、ブッダの目指したものを通して、その教えが我々にどの様な影響があったかを考える。後期に入っては、民衆の視点で仏教を見ていく。特に仏教儀礼に視点を当てていく。仏教儀礼は現代に生きた宗教の姿である。その中での信仰者、修行者を通して、我々の日常に仏教はどの様な立場で接しているのかまた、信仰者としての民衆はなにを考えているのかを研鑽していきたい。さらに民間信仰などの要素を加えた民俗宗教学的な立場と仏教儀礼を比較することによって、現代の仏教と人間の関わりを考察していきたい。

履修上の留意点

出席は、たえず注目しチェックする予定。

成績評価の方法

成績は、一年の最終講義日に試験をするほか、途中でレポート等を作成してもらったものを通して評価する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	お 川 順 敬 お 川 順 敬	政 治 1 必	4

講義のねらい

日本人は仏教や寺院と深い関わりをもって生活しています。お彼岸やお盆といった年中行事、葬儀や年忌などの人生儀礼、また時には寺院で「祈願」を行なうなど、仏教は生活の中の宗教として定着してきたといっても良いでしょう。しかし、そこで行なわれている法要や行事の意味について私たちは十分に理解しているでしょうか。

ところがこれらの法要や行事は仏教本来の教えからいけば逸脱していると考えられます。教義で説く仏教と、私たちが普通に考えている仏教には大きな違いがあるといっても良いでしょう。すなわち日本仏教は本来の仏教から大きく変容しているのです。

この講義では、私たちをとりまく仏教の現状から初めて、その変容の意味を考えたいと思います。しかし変容を考えるためには、本来の仏教の教えについて学ばなくてはなりません。仏教がどの様にして生まれ、発展してきたのか、この点について理解を深めたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

前期は日本の仏教の現状と、仏教と民俗慣行との関わりについて、歴史をふまえながら紹介していきます。後期は仏教思想、また禅の思想について紹介していきたいと考えています。

成績評価の方法

年に1回のレポート提出（夏期休暇明け）と、年度末の筆記試験により評価します。年度末の試験は必須条件です。レポートは受講者の自由意志とします。成績評価の具体的な方法、試験の方針、レポートの内容・形式、出席に関しては授業で詳しく説明します。

教 科 書

水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』世界書院 2,060円

参 考 書 等

講義の内容に直接関連する参考書は適宜紹介します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	い 池 だ 田 れん た ろ う 池 田 練 太郎	経 営 1 必	4

講義のねらい

駒澤大学は、仏教と曹洞宗立宗の精神を基本的な理念として設立された大学であり、入学したすべての学生にその建学の理念を学んでもらうことになっている。本講座はその意味で設置されたものである。したがって、授業では「仏教とは何か」ということについての正しい知識と理解をもつことを目標にしたい。同時に、仏教が現代社会においてどのような役割を果たし得るのか、また人間にとって宗教とはいかなる意味をもつのかなど、さまざまな問題について考えていきたい。

講義の内容・授業スケジュール

初めに、仏教が起こるに至った背景としての古代インドの様相について概観し、その中からどのようにして仏教が登場してきたのか考える。次いで、仏教の開祖である釈尊の生涯についてできる限り詳しく説明し、その基本思想を解説する。さらに、世界に展開した仏教の歴史についても概説する。その後、仏教以外の諸宗教について、仏教との比較において検討する予定。また、人間にとって宗教・仏教がいかなる意味をもつのか、という問題については、つねに考えながら進めていくことにしたい。

履修上の留意点

欠席・遅刻はしないようにしてほしい。

成績評価の方法

基本的には、年度末の定期試験によって評価する予定。

教 科 書

教科書は特に使用しない。

参 考 書 等

授業の折りに、適宜説明する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	はせべ はち ろう 長谷部 八 朗	経営1必	4

講義の内容・  
授業スケジュール

前期には、原始仏教段階から大乘仏教にいたる仏教の展開史を、それらの教えの主要な特徴にふれながらたどり、仏教の歴史と現勢を概観する。  
後期には、日本仏教に着目し、道元ら諸宗派の祖師に対する民衆の信仰の姿を浮きぼりにして、仏教と人間・社会との係りを探る。

成績評価の方法

成績評価の仕方は未定だが、授業で1、2回小論文を書いてもらい、評価に盛り込む予定である。

教科書

使用しない。

参考書等

授業の中で、適宜紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	い とう たか とし 伊 藤 隆 壽	経営1必	4

講義のねらい

本講座は、建学の理念に基づき、「仏教」や「禅」についての正しい知識を身につけることを目標とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 仏になる教え 2. 中道 3. 八正道 4. 菩薩の道 5. 成仏への道  
6. 念仏 7. 唱題 8. 禅 9. 信仰と社会

履修上の留意点

教科書は早めに購入し、前期中に各自通読すること。

成績評価の方法

評価はレポート及び試験によるが、授業への出席状況も考慮するので欠席しないこと。

教科書

松本史朗著『仏教への道』東京書籍¥1,400を使用する。

参考書等

主要参考書は、水野弘元著『仏教要語の基礎知識』春秋社¥1,600

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	<small>なが い まさ し</small> 永 井 政 之	経 営 1 必	4

講義のねらい

入学式ではじめて知った方もあろうが、駒澤大学は日本仏教の宗派の一つである曹洞宗が設立の母胎になっている。したがって4年間の大学での生活の中では、さまざまな機会に「宗教的」なものに触れるであろう。

ところで学生諸君は、「宗教」とか、「仏教」という言葉を聞いたとたん、「辛気くさいもの」「前近代的なもの」「怪しげなもの」などの、漠然とした感想を持たれるものと想像する。実際、ここ1年間の、宗教、特に「仏教」をとりまくさまざまな事件——オウム心理教にせよ宗教法人法の改正にせよ——は、興味の対象とはなっても、そのイメージを好転させる方向にはないようである。現代人の多くが、宗教に関心を失った原因の過半は、既成の教団にその責任があるように私は考えている。したがって若者が宗教に無関心であったり、あるいは過度の期待を抱くことを批判することはできない。

ただ今から2500年前にシャカによって総称された「仏教」は、けっして「おどろおどろしい」ものではないし、前近代的なものでもない。きわめて理性的な教えといってもよいであろう。そんなオーソドックスな「仏教」そして「禅」の立場を考えてみたい。

なお「宗教教育科目」という名称ではあるが、「個人の信仰」の領域にまで踏み込んで信仰を強制するものではない。

講義の内容・授業スケジュール

広い意味での「宗教」を考えることから、「仏教」はなにをめぐしているか、「禅」の立場はいかなるものかを、歴史に生きた人々を具体的に挙げつつ見ていきたい。

履修上の留意点

授業には必ず出席すること（出席をとります）。初めの授業で課題図書を出すので、年末にはレポートを提出すること。期末には試験を行い、それらを総合的に評価して成績とする。

教 科 書

必要に応じてプリントを配布したり、参考文献を指示する。課題図書は購入すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	<small>いし い こう せい</small> 石 井 公 成	短 国 1 必	4

講義のねらい

釈尊に始まる仏教の基本的な立場、インド・中国・朝鮮・日本などの仏教史の流れ、禅および道元禅師の思想について十分な理解を得、宗教に関する様々な問題について自分で調べ、また考えることができるようになることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

原始仏教の基本的な立場を明らかにしたうえで、仏教史の流れ、禅および道元禅師の思想について講義する。その際は、受容と変容の過程に注意し、仏教以外の宗教との違いやまた呪術的な習俗とのかかわりなどにも注意する。

履修上の留意点

一人一人に頻繁に質問を行うほか、問題によっては討論を行うこともあるため、進んで取り組む態度が必要である。

成績評価の方法

試験の成績を重視し、あわせて講義に積極的に参加しようとしたかどうかを考慮する。

教 科 書

使用しない。

参 考 書 等

平川彰著『インド・中国・日本 仏教通史』春秋社 2,500円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 と 人 間	はかま 袴 谷 のり あき 憲 昭	短 国 1 必	4

#### 講義のねらい

“Un enfant n'est pas un homme (子供は人間ではない)”とパスカルは言い、デカルトもまた、その主著『方法序説』の第2部で、これと同じ考えを更に明確に述べている。私たちもまた「人間」になるために成長してきたはずであるが、しかし、今日ほど「人間」になることが疎んじられている時代もそう多くはないのではあるまいか。確かに、皆んな不可避免的に大人になるのではあるが、大人が必ずしもそのまま「人間」であるわけではない。否、もしかしたら、現在は、子供や動物の純粋さのまま大人になっている人の方が讃美され、敢えて真剣に「人間」になる必要はないとすら思われている風潮が根強いのかもしれない。講義のねらいは、そのような現代的風潮に異議申し立てを試みることによって、「人間」とはなにか、ということ、【仏教】の批判的考察を通じて明らかにしていくことにある。この講義を通して、「上祐史浩はなぜ9年間セックスをしていないと公言したか」「動物よりも人間の方が穢れているとなぜ言えるか」「世の人々は修行それ自体は純粋だとなぜ言うのか」などというような問題に対して、自分で考えて答えを出せるようになってもらえれば、この講義のねらいはほぼ果されたと考えて頂いてよい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

デカルトによれば、「人間」とは、言葉 (parole) と理性 (raison) をもって「考える (penser)」人のことである。従って、彼は、「私は考える、それゆえに私はある (Je pense, donc je suis.: I think, therefore I am).」と言ったのであり、それは、もし「考える」ことから出発しなければ、仮に「私が」事実として存在するとしても、その「私」は、「人間」になり切れない単なる子供であるか、さもなければ限りなく動物に近い存在であるしかない、ということの意味する。しかるに「考える」ことをデカルトのように重視しなければ、その対極には、子供や動物や自然の純粋さを讃美する意見が屹立するであろう。講義では、そのような例として、サン＝テグジュペリの『星の王子さま』を取り上げて、子供の純粋さとはいかなるものであるかということを若干分析し、これに関する様々な考察も行うことにしたい。このようにして、同じヨーロッパの文化伝統の中においても、「考える」ことを重視する人とそうでない人のいることをしっかりと見据えた後に、「仏教」の考察に移る。なぜこのような段取りをつけるかということ、かかる過程を経ることによって、実はその成立の第一歩は「考える (manasikarati, 任意)」ことから始まった仏教も、次第に「考える」ことを無視する精神主義によって骨抜きにされていった様子がよりよく理解してもらえるのではないかと思うからである。さて、その「考える」ことから出発した仏教は、「思想 (dṛṣṭi, 見)」と「習慣 (s'īla, 戒)」とを峻別し、前者については言葉による論議によって「誤った思想 (邪見)」を捨てて「正しい思想 (正見)」を選択していかなければならないとしたが、後者については正邪を決し難い無記であるとした。仏教は、その後者のインド的習慣を自明のごとくに支配しているインド精神即ちアートマン (atman, 靈魂) は存在しないということを、前者の思想の上で主張したのである。端的に言えば、仏教はインドの精神主義を否定したのであるが、仏教を標榜ながらも「考える」ことを無視してかかる精神主義を讃美する人は跡を断つこともない。それは、「仏教」を建学の理念に掲げる駒澤大学においてさえ、建学の「精神」という言葉を平気で口にする人の多いことを見ればわかることである。この講義は、本学の建学の理念である仏教についての誤解を正すための機会でもあるということであるから、学内に、「清く・明るく・直き・まことの心」が仏教の「精神」でもあるかのような、とんでもない発言をする人がいれば、それがなによりゆえに誤りであるかを丁寧に説明するであろう。

#### 履修上の留意点

出席はとらないが、できるだけ参加して自分で考えるチャンスにしてもらいたい。

#### 履修上の留意点

学年末の定期試験によって評価する。

#### 教科書

特に教科書は定めない。

#### 参考書等

デカルトの『方法序説』については、比較的安くて入手しやすいものに、落合太郎訳 (岩波文庫 410円)、野田又夫訳 (中公文庫540円) がある。サン＝テグジュペリの『星の王子さま』は、内藤濯訳で、岩波少年文庫に収められている。英訳には、Katherine Woods訳、*The Little Prince*、があり、A Harvest Bookとして刊行されていて、入手も容易である。

#### その他

授業方法は、原則として、講義形式であるが、できるだけ一緒に考える機会はつくりたいと思っている。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	おくの野みつよし 奥野光賢	短英1必	4

講義のねらい

本授業は「仏教の教義」を建学の理念とする本学の特色を踏まえ、仏教の基本的教え、ものの見方、人間観といったことの教授を主たる目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

授業は、釈尊の伝記、中道、四聖諦、八正道といった仏教の基本的教えの解説を中心とし、あわせてインド・中国・日本の仏教の歴史についても目を配り概説する予定である。また、後期はプリントを配布して実際に仏教を学ぶ上での主要な原典を直接読むことも考えている。

上記のように授業の内容は仏教を中心とするが、仏教との対比の上で各宗教学にも言及し、短期大学生の一般教養としての宗教学全般についての基本的知識も習得できるよう配慮する。

履修上の留意点

大学（短大）での授業はともすれば、一方的な講義になりがちである。疑問に思った点やわからない点は遠慮せずにごしどし質問して欲しい。

成績評価の方法

学年末の試験によって評価する。なお、レポートの提出を求める場合もある。

教科書

松本史朗『仏教への道』東京書籍 1,400円

参考書等

授業において適宜指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
仏教と人間	きむらせいじ 木村誠司	短英1必	4

講義のねらい

仏教は日本人にとって馴染み深い宗教であるが、その本質を理解するのは容易ではない。非仏教的な思想が仏教として語られるケースが、実に多いからである。

講義の内容・授業スケジュール

本講義では、まず仏教の開祖シャカの生涯を追い、彼の思想を探る。次に、インド・チベット・中国・日本の仏教を時間の順序に従って辿り、仏教と非仏教との思想的関りを示す。余裕があれば、般若心経などの経典について講義する。これらのことを通じて、仏教の基本的理念を知り、宗教に現実的な問題を考える眼を養ってもらいたい。

成績評価の方法

試験によって行う。

教科書

特定の教科書は用いず、適宜プリントを配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏教と人間（前期）	つのだたいりゅう 角田泰隆	短放1必	2

講義のねらい

仏教とは何かについて、できるだけ具体的に、わかりやすく解説したい。

講義の内容・授業スケジュール

仏教の基本的な教義について解説するが、便宜的に、「人間」「自己」「現在」「教育」「生死」の五つの言葉を順次取りあげ、これらと関係させながら進めてゆきたい。

履修上の留意点

教科書は用いないので、筆記用具を整え、講義の内容をしっかりと記録して頂きたい。（定期試験には自筆ノートも持ち込みを許可する）

成績評価の方法

定期試験の筆記試験の成績によって評価する。ただし、原則として所定の授業時間数の3分の2以上授業に出席しなかった者には、筆記試験の成績の如何に関わらず単位は認定されない。

教科書

なし。

参考書等

授業において紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏教と人間 〔再クラス〕	おかべかずお 岡部和雄	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

この講座名は新しくつけられたものである。本学がその建学の理念にもとづいて全学に必修科目として課しているものである。

仏教の学問的研究は仏教学部においておこなわれている。最先端の研究が世界の学界をリードしている。そうした深い研究をふまえて、本学に学ぶ学生諸君に「仏教とは何か」「仏教は現代に何を語りかけるか」「仏教にもとづく人生観・世界観とはどのようなものか」を講じようとするものである。これは講ずる側にとっては専門の仏教研究よりもずっとむずかしい仕事になるにちがいない。

われわれが毎日の生活の中で仏教の問題を考える機会はその多くはない。合理的な思考、科学的なものの考え方がありさえすれば万事うまくいきそうに見える。しかし意味づけや価値の領域について、合理主義や科学は沈黙してしまうことが少なくない。かつては病気をなおし命を救う医療行為は善そのものであったが、今では死が避けられない患者への無理な延命治療（患者や家族にはかり知れない苦しみを与える）が、はたして善であるかどうか疑わしいという考え方が強くなってきた。農業の開発は生産性の向上にとって善であるが、生態系の破壊につながるという意味では悪かも知れない。ましてや人間はいかに生きるべきか、われわれがここに存在していることにどんな意味があるか、人間は死後どうなるか、というような問題については、現代の高度な科学や技術をもってしても解決が不可能であろう。

西欧の合理主義は行きづまったとし、合理主義を超えた東洋の思想を再評価しようという動きがある。これは時代錯誤であり警戒を要する。昨今、オウム心理教が世界の耳目を驚かしたが、その宗教学的的分析はこれからであろう。この講座ではなるべく現代のアクチュアルな宗教問題をもテーマにとりあげて、仏教の視点から現代人の生き方、価値観、世界観を再吟味したい。

教科書

なし。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏教と人間 〔再クラス〕	たなか りょう しょう 田 中 良 昭	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

本講座は、本学の建学の理念である仏教の教義と曹洞宗立宗の精神について、学生諸君に理解を深めてもらうために、新たに開設されたものであり、仏教や曹洞宗の教えが、現代に生きる私達人間にとって、いかなる意味を持ち、いかなる役割を果すかを中心に検討し考察するものである。

講義の内容・授業スケジュール

仏教や曹洞宗学を理解するための前提として、宗教全般に関する考察を第Ⅰ部とし、仏教の基本的立場や教えの特色、その歴史や文化的特質等を第Ⅱ部とし、仏教の実践道として独自の展開をした中国禅や日本の曹洞宗の教えやその特色を第Ⅲ部とし、最後に第Ⅳ部として、仏教や曹洞宗の教えが、現代に生きる私達人間の様々な問題に対して、どのような解答を用意しうるかを考えてみることにしたい。

履修上の留意点

本講座は、他の大学では聞くことのできない本学独自の講座であり、本学の特色を理解する重要な科目である。再クラスという事情もあり、卒業単位を充たす上からも、授業への積極的参加を期待したい。

成績評価の方法

学年末に実施する学年末試験を中心とするが、平常の授業への出席も重視して評価する。

教科書

特に指定せず、ノートを使用するので必ず用意していただきたい。必要事項をノートに取った後、その内容について種々の角度から解説を加え、理解を深めるようにしたい。

参考書等

駒澤大学仏教学部研究室編『宗教学Ⅰ』『宗教学Ⅱ』（更生社）や、水野弘元・柴田道賢監修『宗教学ハンドブック』（世界書院）等が、世界の宗教、仏教、禅、曹洞宗学の全般について論述しているので便利である。

その他

授業の方法は講義であり、ノートを使用し、必要に応じて内容について詳細な説明を加えていく。特にその時その時に起る宗教問題についても、取り上げていきたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏教と人間（前期）、（後期）	すずき かく ぜん 鈴 木 格 禅	短国 2 必	（半期） 2

講義のねらい

自己存在の意義や、人間の「生き方」等を中心に考察する。

講義の内容・授業スケジュール

仏教ないし禅の歴史や伝統を軸にしなが、できるだけ広く、且つ具体的な問題をえらび、これを「人間の学」として、共に考え一緒に学んでゆきたい。

履修上の留意点

静粛を旨とし、授業中の入退場、雑談、および、授業に無関係な所作のすべてを厳重に禁止する。

成績評価の方法

筆記試験と平常点（出席率・受講態度）による。

教科書

駒澤大学仏教学研究室編『宗教学Ⅱ』（更生社 2,370円）

参考書等

必要に応じて適宜に指示する。

その他

授業は専ら講義による。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏教と人間 (前期), (後期)	みね ぎし こう さい 峰 岸 孝 哉	短英 2 必	(半期) 2

#### 講義のねらい

人類史で宗教文化を持たなかった民族はないとされる。このことは人間や文化を考える上で非常に重い意味をもつのではなかろうか。

さて一口に宗教文化といってもこれは実に様々な要素から成り立っていることがわかる。そしてこれらを整理しどう考えるかについても多くの課題があるのである。

そこでこの「宗教現象」と「宗教学」との関係に注目し、その理論的枠組みを学んでみよう。なぜなら多くの宗教現象の理論的整理には、もっとも有効な枠組みの提示があったからである。

歴史を通じて日本列島には「民俗宗教」が定着した。そして外来宗教であり世界宗教である仏教・キリスト教が伝来したが、実態は日本の仏教であり、キリスト教として定着したのである。このような定着の仕方は、例えば「本地垂迹説」にみられるように「神仏混交」として古くから成立してきたと思われる。こうした現象は、宗教学では「宗教複合」、「シンクレティズム」と呼ばれる。ある宗教学者はこの現象を日本的な特色とみなし、まさに世界の宗教の実験の坩堝であるとするのである。恐らくこうした日本の特色は民俗宗教の性格によるものであろう。

本講では日本人のくらしの中の宗教的行動を通して、そこに見られる宗教的意味について考えたい。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

まず宗教現象と宗教学の関係に注目し宗教理解の理論的枠組みについて学ぶ。次に宗教と文化の関係について考えてみる。例えば仏教はインドで成立し、中国を経て日本に伝来した。それぞれインド仏教・中国仏教・日本仏教として成立した。つまり日本人のくらしを通じてみられる仏教のことである。

#### 履修上の留意点

日頃とかく無関心になりがちと思われるが、自分のこととしても重要な問題なのではないだろうか。

#### 成績評価の方法

期末試験で評価。

#### 教科書

テキスト 佐々木宏幹著『聖と呪力』青弓社 2,060円

#### 参考書等

参考書は講義の進行と共に指示。



# 選 択 科 目



科目名	担当者名	配当学科	単位
文化と宗教	はせべ ほん ちろ 長谷部 八 朗	全学科・短国・短英選 (法学部除く)	4

講義のねらい

本講義は、我が国の近代以降、各時代状況の中で、宗教とりわけ仏教が社会にどのように働きかけ、教線の拡張をめざしたかを見ていく。具体的には、寺院の中でもいわゆる教会・結社組織に焦点を据え、それらが、仏教と民衆をつなぐ接点として果たしてきた役割を探ってみる。仏教諸宗派の中でも教会・結社活動の盛んであった曹洞宗や日蓮宗を中心に講述する。  
また、そうした教会・結社と新宗教・新新宗教を比較検討しながら、大衆社会的状況における宗教的ニーズの特質を考えてみたい。

成績評価の方法

未定である。授業時に1, 2回小論文を課し、評価の一部に加える予定である。

教科書

使用しない。

参考書等

授業の中で適宜紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
社会と宗教	さ とう のり あき 佐 藤 憲 昭	全学科・短国・短英選 (法学部除く)	4

講義のねらい

通常、私たちは自分の好みに合わせて服装の色を選択しているが、冠婚葬祭などにおいては当該社会で伝承され、社会で期待されている色の服装を身につける。色の問題は服装ばかりではなく、多方面に及んでいる。いいかえれば、色は社会の秩序を表現しているのである。この講座では、色(色彩)に焦点を合わせ、カラー・シンボリズムを通して「社会と宗教」の問題に接近することを目指している。

講義の内容・授業スケジュール

まず、社会と宗教に関する学説史およびカラー・シンボリズムの学説史について具体的に解説し、次に内外の事例を紹介しながら、色彩の社会的・文化的意味および宗教的・象徴的意味について、その周辺の諸問題との関連のもとに考察する。

履修上の留意点

夏期休暇中に色彩に関する著書または論文の感想文を作成してもらうが、その提出は希望者のみとする。また、ときどき出席をとるので、欠席をした場合(または欠席をする場合)には、欠席届(形式は任意)を提出することが望ましい。

成績評価の方法

①受講生が少人数の場合にはゼミ形式にするので平常点で評価し、②受講生が多い場合には学年末のレポートで評価し、③受講生がすくぶる多い場合には学年末の筆記試験で評価する。したがって、授業がスタートした時点において、①②③のいずれかを採用することになる。なお、②または③が採用された場合、その評価が59点以下である時には、感想文の点数と出席状況とを考慮して総合的に評価したいと考えている。

教科書

佐々木宏幹『神と仏と日本人 —— 宗教人類学の構想 —— 』吉川弘文館

参考書等

授業中に適宜紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
坐 禅 (前期),(後期)	きむらせいし 木村誠治	全学科・短国・短英選 (法学部除く)	(半期) 2

#### 講義のねらい

駒澤大学では建学の理念に基づき宗教教育科目が設けられ、その中に「坐禅」の授業があります。本年度から新たに開講された本授業は、仏教学部だけではなく広く一般学生に門戸を開き「坐禅」の世界を知ってもらうことを、その目的としています。他大学では経験できない、駒澤ならではの授業が「坐禅」といえるでしょう。坐禅に触れることによって、本学の良さを味わい、学生生活の貴重な体験としてもらいたいと思い、この授業を進めるものです。

今、私たちの回りでは、さまざまな宗教が声高に叫んでいます。反面、多くの人は何を抛り所にしてよいか不安感が募っています。基本的な人生観を学生時代にこそ考え培いたいものです。

坐禅は、決して特殊な精神状態を作るものではありません。姿勢を正し、静けさの中で自己を見つめるのです。これは生命の大地に立ち返るときでもあります。初めはぎこちないかもしれませんが、何回か経験する内に静けさに落ちつきを感じることでしょう。

この授業では、初心者にも無理なく坐禅に親しめることを指導のポイントを置き、経験を積む中で、坐禅の静寂な時間に落ちつきと安らぎが感ぜられるよう実習を進めたいと思っています。併せて、坐禅の世界をより深く体得できるように、禅の歴史とその思想にも触れる時間を設けます。禅が作り出したさまざまな文化にも触れるよう進めます。

#### 講義の内容・授業スケジュール

半期単位ですので、全体で15回ほどの開講数が予定されます。その流れを以下のように進めます。

1～3 「坐禅の作法指導」(坐禅堂に即して基本的知識と、坐るに至るまでの作法と修得)

4～15 「坐禅実習」 (一回の坐禅実習の時間は、初心者にも無理のない程度です。)

(道元禅師の書かれた坐禅の指導書ともいえる『普勧坐禅儀』・『正法眼蔵-坐禅儀』を通して坐禅の本来の姿を学びます。また、禅の世界をより深い理解のため、各祖師方の語録も参照してみたいと思っています。)

希望者には、課外授業として鎌倉の古寺巡り、禅に関係する美術館見学等を計画しています。

#### 履修上の留意点

実習をその主なる内容としますので出席を重視します。また、まじめに授業を受けられることを要望します。

#### 成績評価の方法

レポート、出席態度、出席数を総合して成績評価とします。

#### 教科書

『坐禅-講本-』更生社 2,266円

#### 参考書等

随時、講師より資料をプリントし提供します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
日本仏教史（前期）	いし い こう せい 石 井 公 成	短国・短英選	2

講義のねらい

仏教は総合的な文化体系であり、日本文化の主要な担い手であった。その仏教の教義と歴史について基本的な知識を身につけることを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

朝鮮諸国における仏教受容のあり方と比較しつつ日本における仏教伝来について検討し以後の仏教史の流れを概観してゆく。その際は、文学とのかかわりに注意する。講義に当たっては、文献を読むことを柱とする。

履修上の留意点

こちらから頻繁に質問するほか、古文・漢文の訳なども担当してもらうため、積極的に講義に参加する態度が必要である。

成績評価の方法

試験の結果を重視するが、授業時の参加の程度も考慮する。

教 科 書

教科書は使用せず、コピーを配布する。





教 養 教 育 科 目  
人 文 分 野



# 教 養 教 育 科 目

## 人 文 分 野

文 学 (1), (2)〔日本文学「古典」〕	(平 野 由紀子)	37
文 学 (3), (4)〔日本文学「古典」〕	(増 尾 聡 哉)	37
文 学 (5), (6)〔日本文学「近代」〕	(川 島 淳 史)	38
文 学 (12)〔日本文学「近代」〕	(小 林 治)	38
文 学 (7)〔日本のことば〕	(齋 藤 明 美)	39
文 学 (8)〔外国文学「イギリス文学」〕	(大 川 浩)	39
文 学 (9)〔外国文学「ロシア文学」〕	(杉 山 秀 子)	40
文 学 (10)〔外国文学「中国文学」〕	(田 熊 信 之)	41
歴 史 学 (1)〔日本中世史〕	(粟 野 俊 之)	41
歴 史 学 (2)〔中国古典考古学〕	(茂 沢 方 尚)	42
歴 史 学 (3)〔東洋古代史〕	(茂 沢 方 尚)	42
歴 史 学 (4)〔西洋近現代史〕	(渡 辺 知)	43
歴 史 学 (5)〔日本近世史〕	(木 槻 哲 夫)	43
歴 史 学 (6)〔日本近代史〕	(立 川 章 次)	44
芸 術 学 (1)〔日本美術〕	(中 島 亮 一)	44
芸 術 学 (2)〔西洋美術〕	(矢 野 陽 子)	45
芸 術 学 (3)〔音 楽〕	(赤 羽 由規子)	45
哲 学 (1), (2), (3)〔西洋思想の源流〕	(寺田 誠一・久保 陽一・中村友太郎)	46
哲 学 (4), (5), (6)〔近代の人間観と世界観〕	(国嶋 一則・戸田 洋樹・坂本 清子)	46
哲 学 (7), (8), (9)〔現代文明と人間〕	(久保 陽一・丸山 豊樹・大石紀一郎)	47
論 理 学 (1), (2), (6), (8)〔科学方法論と現代論理学〕	(大石紀一郎・寺田 誠一・丸山 豊樹・小宮山 隆)	47
論 理 学 (3), (4), (5), (7)〔科学方法論と現代論理学〕	(坂本 清子・伊古田 理・戸田 洋樹・山口 祐弘)	48
科 学 史 (1)〔科学と技術〕	(山 本 敦 之)	48
科 学 史 (2)〔近代科学の成立と展開〕	(小宮山 隆)	49
倫 理 学 (1), (2)〔人間観〕	(国 嶋 一 則)	49
倫 理 学 (3)〔価値観〕	(国 嶋 一 則)	50
倫 理 学 (4)〔自由論〕	(国 嶋 一 則)	50
倫 理 学 (5)〔制度とモラル〕	(久 保 陽 一)	51
倫 理 学 (6)〔東洋倫理〕	(松 田 文 雄)	51
宗 教 学 (1)〔比較宗教文化〕	(松 田 文 雄)	52
宗 教 学 (2)〔聖と俗〕	(佐々木 宏 幹)	52
宗 教 学 (3)〔思想と儀礼〕	(佐 藤 憲 昭)	53
人文地理学 (1), (2)〔風土と文化〕	(矢 野 陽 子)	53
人文地理学 (3)〔空間と行動〕	(多 田 統 一)	54
仏教と人間 (前期)〔短放〕	(角 田 泰 隆)	54
仏教と人間〔再クラス〕(前期), (後期)〔短放〕	(鈴 木 格 禪)	55
仏教と人間〔再クラス〕(前期), (後期)〔短放〕	(峰 岸 孝 哉)	55



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文 学 (1), (2) 〔日本文学「古典」〕	ひら の ゆ き こ 平 野 由 紀 子	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

日本経済の成長により、国際社会に果たす日本の役割はますます大きくなってきている。このような現代において、真の国際人であるためには、自国の文化や歴史を知る必要がある。そこで、日本語の歴史を知るとともに、日本文学の原点とも言える万葉集をよみ、文学と社会との関わりについて考える。

講義の内容・授業スケジュール

この授業では、文学の発生の問題や日本語の表記の歴史を学び、万葉集の歌をよむことによってその歴史的背景を知る。具体的には、前期万葉の歌をとりあげる。万葉前期は、大化の改新や斉明天皇の百濟救援、壬申の乱など、激動の時代を経て、律令国家体制の確立された時代である。才媛額田王や歌聖柿本人麻呂などが活躍し、古代の歌謡からみずみずしい万葉の歌が生まれ出て、人麻呂によってひとつの完成をみた時代でもあった。歌の舞台は主に宮廷を中心とし、歌は歴史と密接に関わりながら存在した。前期万葉をよむことは、古代史を読むことでもある。できれば、後期万葉の歌にも触れて、万葉の時代に生きた人々の考え方を学んでみたい。

履修上の留意点

教場において指示する。

成績評価の方法

教場において指示する。

教科書

小野寛著『新選万葉集抄』（笠間書院）

参考書等

金井清一・小野寛編『年表資料上代文学史』（笠間書院）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文 学 (3), (4) 〔日本文学「古典」〕	ます お とし や 増 尾 聡 哉	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

『大鏡』を精読する。平安時代の代表的な文学作品には、女性の手によるものも多いが、一方では男性による和文の作品も決して少なくない。『源氏物語』や『枕草子』等に描かれた世界とはまた違った視点でとらえた平安貴族のありようを、歴史物語を通して見直したい。あわせて、歴史物語が成立する、社会的・精神的背景にも触れる予定である。

講義の内容・授業スケジュール

女流文学最盛期とほぼ同時代に当たる、兼家伝から道長伝を中心に読む。

成績評価の方法

年度末の定期試験による。

教科書

開講時に指示する。

その他

講義。

科目名	担当者名	配当学科	単位
文学 (5), (6) 〔日本文学「近代」〕	かわしまあつし 川島淳史	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

文学作品は、それが著された時代状況と密接に関わり合っている。殊に明治以降、文学は活字メディアの普及によって、民衆に対して多大な影響を及ぼすようになった。必然的に文学者は、戯作者という地位から脱却し、次第に政治や社会に対する発言力を強めていく。それとともに、知識人たちは創作・批評活動を通して自己の思念やイデオロギーをあらわしていった。そこから、さまざまな文学理念を持つ勢力が勃興し、やがて種々の対立・論争等に発展していったのである。本講義では明治から大正、昭和初期までの近代文学の流れを俯瞰しつつ、種々の文芸思潮の興隆・退嬰の意味を考察してみたい。しかし従来の文学史観の枠にはとられない、文学史の組み替えの可能性を模索するつもりである。それと同時に、各時代の主要な作家と作品を取り上げながら、その時代的意義についても講ずる予定である。

講義の内容・授業スケジュール

講義。

成績評価の方法

レポート及び試験にて審査する。

教科書

必要に応じてプリントを配布する。

参考書等

適宜、講義の中で指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
文学 (12) 〔日本文学「近代」〕	こばやしおまむ 小林 治	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

優れた文学作品の条件とは何だろうか。一例としてリアリティを挙げても、現実を写してありのままらしく見えるものほど実はリアルではなく、技巧によってそれらしく仮装された規範にすぎないことも多い。このような文学特有の陥穽を見通す視点から、文学について再考することを試みたい。

講義の内容・授業スケジュール

対象に予定している作家は、日本の第一次戦後派の野間宏、椎名麟三、第二次戦後派の安部公房、島尾敏雄、また異端の作家として深沢七郎、ルポルタージュ文学の先駆者として上野英信である。さらに時間が許せば、村上春樹などの現代の作家も取り上げたい。主に教科書と配布プリントを使用する。

履修上の留意点

具体的に上記の作家の作品を読んでいく中で、文学作品という現象を通じて見えてくるものは何か、あるいは文学が表現し得るものは何かを考えていくので、講義を受ける前にあらかじめ対象作品だけは読んでおいていただきたい。作品名の詳細は講義を進めていく中で、時々指示するが、とりあえず下記の作品と教科書で指定する作品は必読である。

椎名麟三「深夜の酒宴」, 「深尾正治の手記」  
安部公房「けものたちは故郷をめざす」, 「砂の女」  
島尾敏雄「出孤島記」, 「死の棘」  
深沢七郎「栖山節考」  
上野英信「追われゆく坑夫たち」

成績評価の方法

定期試験の結果、レポートの内容を総合し、さらに出欠状況を加味して評価する。

教科書

野間宏 『暗い絵・顔の中の赤い月』（講談社文芸文庫）¥680  
安部公房 『R62号の発明・鉛の卵』（新潮文庫）¥320

科目名	担当者名	配当学科	単位
文 学 (7) 〔日本のことば〕	さいとう あけみ 齋 藤 明 美	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

私達日本人が毎日用いている「日本のことば」とはいかなるものか。日本語の持つ特徴またそのルーツを探ることによって、日本のことばを正しく、より深く理解していこうというのが本講義の目的である。

講義の内容・授業スケジュール

講義は「国語学概説」(双文社)を主たるテキストとし、日本のことばの語彙、音韻、文法、方言、日本語教育等について、わかりやすく説明していく。必要に応じてビデオ等の使用もし、日本語を専門科目としていない学生にも面白く学習できるようにしていく。

成績評価の方法

成績は、レポート、試験、出席等を総合的に評価する。

教科書

『国語学概説』春日正三、古瀬順一、川口明美他著、双文社

参考書等

参考図書、資料については、必要に応じてそのつどプリント等を準備する。

その他

授業の方法は講義形式で行うが、時々ビデオも使用したいと考えている。日頃用いている日本のことばに少しでも興味のある学生と一緒に、日本語の秘密にせまろうと考えている。

科目名	担当者名	配当学科	単位
文 学 (8) 〔外国文学「イギリス文学」〕	おおかわ ひろし 大 川 浩	全学科・短国・短英	4

講義の内容・授業スケジュール

二十世紀の英国の偉大な作家の一人であるD. H. ロレンス(1885-1930)が財宝神の頭蓋骨をもった現代人に、最後に投げつけた爆弾である〈男根崇拜意識〉の小説『チャタレイ夫人の恋人』を読解し、講義する。

抽象世界にあって、死せる生を過ごしていた〈人格存在〉としてのチャタレイことコニーが〈意識探究者〉としての森番メラーズと出会うことから意識変革を体験して〈肉体存在〉に変貌していく過程を各章ごとに分析し、「生・性・愛」という視点から、この小説を考察し、あわせてロレンスの初期の傑作『息子と恋人』から最後作に至る迄、一貫して描かれている精神と肉体の対立・均衡を探究し、ロレンス文学における知性意識の「十字架」と肉体による「復活」を観察する。

前期は「息子と恋人」を中心としてロレンスの生涯・著作物について言及した後、全19章に及ぶ「チャタレイ夫人の恋人」のストーリー内容を2章ずつ要約したレポートの提出を求めて、この小説の梗概を講義と平行して、学習する。前期末には当該作品に対する総合理解としてのレポートの提出がある。

夏季休暇中に「息子と恋人」の梗概レポートの提出もある。

後期は各章が全体の中でどのように絡み、どんな発展をするかという小説の構成と展開を講義し、各章に織りこまれている思想——特に肉体による「復活」の契機とその過程を中心として——を膨大な量に及ぶ詩集・評論集・エッセイ・紀行文・書簡などを参照して、学習する。

成績評価の方法

レポートによって評価する。講義中、随時求められるレポート等の評価も総合的に加味される。レポートの提出がない時は減点あるいは、単位不認定となる。

教科書

D. H. ロレンス著：伊藤整訳  
「チャタレイ夫人の恋人」新潮文庫 ¥600  
(各自で、身近かな書店で購入する)

参考書等

- ① D. H. ロレンス著：吉田健一訳：「息子と恋人」(上、中、下)新潮文庫「復刻版」
- ② 西村孝次著「ロレンスの世界」中公新書
- ③ Penguin 版 D. H. Lawrence: Lady Chatterley's Lover

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文 学 (9) 〔外国文学「ロシア文学」〕	すき やま ひで こ 杉 山 秀 子	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

ロシア文学といえば、ドストエフスキー、トルストイの名前が日本人の頭にはすぐうかんでくると思います。そして、その印象は世界一重く、深刻な文学というのが一般的になっています。本講座では、世界一イデオロギー的な文学とされているその原因がどこにあるのか、みきわめたいと思います。またロシア文学の背景である、ロシアの夫々の時代精神とロシア人のもつ精神構造、その独特な歴史認識などを一つ一つの作品をとりあげながら、探っていききたいと思います。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業は一応講義形式をとりますが、諸君にも実際作品を読んでもらい、時間があればそれらの問題点をとりあげ、ディベートして貰います。各人の小論を授業の中で手短かにまとめてもらい、提出して貰うこともあります。また、LL教室にはいくつかの作品の映像ビデオや、生のロシア語による詩の朗読もありますので、時に諸君にみせたり、きいてもらったりします。

〈授業計画〉

前期：4月～7月

まず、19世紀ロシア文学の思想的バックボーンとなったチュルヌイシェフスキーの“何をなすべきか”やゲルツェンの“過去と思索”をとりあげ、ロシア文学を独特な文学に創造することのできた、根幹的な特色を探ってみます。更に次の諸作家の作品を検討しながらロシア文学の知識を深めたいと思います。

- 1) ドストエフスキー
- 2) トルストイ
- 3) ツルゲーネフ

後期：19世紀末から1917年のロシア革命期を経て、大祖国戦争時代に至る作家をとりあげ、ロシア革命の必然性とスターリン時代の政治的・文化的誤謬について言及していきます。

- とりあげる作家：
- 4) チェホフ
  - 5) ゴーリキイ
  - 6) ブルガーコフ
  - 7) プラトノフ
  - 8) シーモノフ

成績評価の方法

レポート、試験（小論文）出席により評価します。

成績評価の方法

なし。

参 考 書 等

その都度教室で紹介します。



科目名	担当者名	配当学科	単位
文学 (10) 〔外国文学「中国文学」〕	た くま のぶ ゆき 田 熊 信 之	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

中国の人々は、数千年にも及ぶ悠久な歴史の中から、音、義、形を兼備する“漢字”という特異な書写言語を生み育て、これを用いて、さまざまな表現世界を築き上げている。本講座は、この中国の表現世界すなわち中国文字の世界に近づき、親しみ、その実態を把握して、中国の言語、文学についての理解を深めようとするものである。

講義の内容・授業スケジュール

前期、後期にわたり、適宜中国文学史上の各個の作品（詩、詞、賦、辞、論、文、小説等々）を選読し、例えば、歌謡や巫歌に由来する韻文の流れの中に、離合悲観の愛と哀しみの人間模様かどのように表白されて来るのか、また、卜辞、告誓、記事などに始源する中国の散文の流れの下に、会社生活を営む人間の心緒や思弁がどのように綴り述べられて来るのか、といった事柄を確かめながら、“漢字”“漢語”を通して形づくられている中国文学のあやどりの世界を眺望したい。なお、千数百年前漢字文化を接受して来た日本の姿にも注意を払い、中国文字の日本文学への影響などについても一瞥を試みたい。

履修上の留意点

中国の歴史や地理については、各自概説書や地図などを参看して、基礎知識を得ていて欲しい。

成績評価の方法

評価は、受講状況を重視しながら、レポート或いは試験を併せて、総合的に行う。

教科書

テキストにはプリントを用いる予定。参考書等については、授業時に説明、紹介する。

その他

授業は、講義方式で行う。必要に応じて視聴覚機器（ビデオ、スライド等）も使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
歴史学 (1) 〔日本中世史〕	あわ の とし ゆき 粟 野 俊 之	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

歴史学は、人間（人類）の歩みを具体的な流れのなかで研究する学問である。歴史は人間の活動によって展開するものである。それは、表面に現れる一部の人間だけではなく、その基礎となる多くの人々の生活の営みを背景として作り出されるものである。歴史上の出来事を、何故起こったのか、その背景と意味を研究し、またある時点の地域・社会の具体的な様相を研究するのが歴史学である。

講義の内容・授業スケジュール

日本史のなかで、中世から近世にかけての時代を主たる対象として講義する。はじめに、古代・中世・近世・近代・現代という流れを概観する。次いで、大名・領主・村落・農民の四つを基軸とし、中世から近世における出来事・地域・社会などの様々な問題や様相を考えたい。支配者と被支配者の関係はどのようなものであり、また支配者や被支配者のそれぞれの内部は、どのようなものであったかを現代的な問題と絡ませながらみていきたい。

履修上の留意点

受講者は、出席することが第一である。普段の講義を聞き、その内容を理解しなければ、結局授業を受けた意味がない。出席することが、最終的に受講者の利益となる。出席率の低い学生は試験の答案が書けないので、授業に出席しなければ、単位は認定されないと考えた方がよい。

成績評価の方法

成績評価は、年度末の定期試験を基本とする。これとともに、前期試験または夏期レポートの評価と出席を参考として単位を認定する。

教科書

教科書・参考書は特に指定しない。随時、授業の進行の中で提示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
歴史学(2) 〔中国古典考古学〕	も ざわ みち なお 茂 沢 方 尚	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

最近の中国考古学のめざましい発掘報告はおびただしいものがあるだけにとどまらず、人類の歴史を再考せしめるような発見にみちている。それらの知見を無視することは学問にたずさわる者の良心が許さないであろう。

私は一介の中国古典学徒であるにすぎないが、その古典とは悠久なる中国の古代に花ひらいた諸子百家と後世呼称された人々の思想の歴史的な再考察を志す者にすぎない。その古典は、老子、孔子、荘子、列子、楊子、墨子、孫子、管子、申不害、慎到、商鞅、韓非子、等々、と多彩な人々の思想を歴史的に考察することになる。人間があらん限りの知恵をぶつけ合う、この錚々たる人々の織りなすドラマをとともに考え苦しむことは、我々が生きることを反省させる鏡たることに疑問の余地がない。その中国の古典を最近の考古学的発掘資料が、それを理解するために一助となる場合がある。伝来の中国学が要求する精緻精密な文献学に充分注意しながら、最新の考古学的発掘成果とを合致させるという神技に近いことに挑むこととする。

教科書

『韓非子』の思想史的研究』(近代文藝社)

科目名	担当者名	配当学科	単位
歴史学(3) 〔東洋古代史〕	も ざわ みち なお 茂 沢 方 尚	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

ここに言う東洋は、かつて中国人が呼んだ東洋＝日本の意味ではない。既にそれは日本では広くかつ多様なアジアを意味することは言うまでもない。その多様なアジアの東に連綿と悠久なる歴史を有して、凄じい生命力を示す中国が存在する。

私はその中国の先秦時代、わけても春秋戦国時代について、なかでも、その時代に知恵のあらん限りを尽くして生きた人々に関して深い関心を抱いている。戦乱にあけくれる中国古代のそれらは華々しい思想家達の又活躍した時代であった。そういう人々を諸子百家と呼称するが、その後世に与えた影響は図り知れない。これらは単に中国の独占するものではなく、広く諸外国でも研究されている。それらの辛苦にみちた諸成果に充分なる配慮をしつつ、私は天才と言われる法家の韓非子を中心にして、諸子百家を概観しつつその思想の根源に横わる思想、道家に挑んでみたいと思っている。

教科書

『韓非子』の思想史的研究』(近代文藝社)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
歴 史 学 (4) 〔西洋近現代史〕	わた なべ 渡 辺 ちか 知	全学科・短国・短英	4

講義の内容・  
授業スケジュール

イギリス近現代史からいくつかのトピックスを取り上げ、講義する。今のところ、イギリス革命、近代における「伝統」の創出、帝国の形成とイギリス社会への影響、イギリス近代国家の統合とスコットランド、ウェールズなどを取り上げる予定であるが、受講生の興味に従ったトピックも設定したい。過去の事実の確認にとどまらずそれがなぜおきたのか、また、過去の出来事が現在の社会といかに密接に結びついているのか、あるいは、現在の社会の動向が歴史研究にいかに関与を与えているのかといった因果関係に力点がおかれた講義になればと希望している。

成績評価の方法

前期、後期の末に各1回ずつ行う試験の総合評価とする。これらの答案には講義内容を反映させた上で受講生独自の意見が盛り込まれているのが望ましい。

教 科 書

青山吉信・今井宏編『新版概説イギリス史 伝統的理解をこえて』有斐閣選書、1991年(1,751円)

参 考 書 等

講義の際に必要なに応じて紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
歴 史 学 (5) 〔日本近世史〕	き つぎ てつ お 木 槻 哲 夫	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

一般に封建社会、幕藩体制とよばれている日本の前近代社会の後期を、主として文化史、社会経済史的な視点から概観したい。

講義の内容・  
授業スケジュール

歴史上の注目すべき事件、事項、人物等を取りあげて、その紹介と歴史的意義を論ずることによって、時代社会の具体像を明らかにすることにつとめたい。

主な問題としては、農民支配(制度)、農民の生活(生産、経済諸活動、村落・家族構成)、都市町人の形成、町人の生活と文化、武士・農工商の教養と文化・風俗、藩政と地方文化、天災・人災と農村の荒廃、等に関わるものを取りあげたい。

履修上の留意点

学生諸君は、各自がいく関心、興味にしたがって問題をとりあげ、その理解を深めるべく、積極的に読書し、学習につとめてほしい。

成績評価の方法

年度末に試験(記述式)を行ない、問題点についての理解度、学習度によって評定する。

教 科 書

教科書は特定しない。

参 考 書 等

日本史全時代にわたる簡明な概説書を常に参照しつつ、日本歴史上の近世、当面对象としている問題の近世史上での位置づけに留意しつつ授業に参加するようにしてほしい。歴史事典等も随時利用する必要がある。

理解をたすけるために必要な史資料はプリントして配布する予定である。

そ の 他

講義形式によって授業を行なう。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
歴 史 学 (6) 〔日本近代史〕	たちかわ しょうじ 立 川 章 次	全学科・短国・短英	4

講義の内容・  
授業スケジュール

幕末維新の諸様相の中から、テーマをえらび講義する。必要な史料はプリントして、受講生と共に講読する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
芸 術 学 (1) 〔日本美術〕	なか じま りょういち 中 島 亮 一	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

「日本美術の深層を探る」をテーマに考える。各時代のきわ立った現象をとらえ、その思想性・芸術性を追求したい。そこには当然宗教性、民族性、政治性などさまざまな問題が含まれているはずであり、作品の表面的な理解にとどまらないよう留意し、芸術学的な思考力を身につけてほしい。

講義の内容・  
授業スケジュール

先ず「神道美術とは何か」。それは多神教的自然崇拜に端を発し、靈山信仰、神像、垂迹美術と発展したが、その背後にあるものを多角的な方法で解明したい。  
次いで「仏教美術とは何か」。その原動力となった信仰思想を分類学に幾つかのパターンに整理し、それぞれの信仰と造形表現の深層をさぐる。  
さらに「世俗美術とは何であったか」を近世・近代の作品から考える。

履修上の留意点

世界史年表、日本史年表（何れも吉川弘文館）を用意してほしい。

成績評価の方法

スライドを多用するので、テーマ毎に感想文をもとめる。それと小テストの成績などで総合評価する。

教 科 書

吉田光邦『日本美の探究』NHKブックス69 ￥850

参 考 書 等

その都度紹介する。

そ の 他

スライドを多用する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
芸術学 (2) 〔西洋美術〕	矢野陽子	全学科・短国・短英	4

#### 講義のねらい

芸術の観念は近代において成立したと考える見方があるが、芸術作品そのものは人類の歴史とともに古くから存在する。芸術は我々の社会のうちにあり、そのあり方は、宗教、政治、娯楽など生活と関わりあって存在している。したがって、我々は広い視野から芸術を考える必要がある。自分の好きな作品をただ眺めているだけでは、その理解は浅いものでしかない。作品を深く理解するためには、制作された時代の社会状況や表現の約束事や特徴などを知ることが必要である。この授業では、西洋美術の主要な流れをつかみ、さまざまな芸術の傾向を広く理解し、あわせて象徴や表現の意味、様式についても考察していきたい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

時間的にも地理的にも広汎にわたる西洋美術のうち、この授業では主としてルネサンスから近代まで対象とする。しかし、西洋の美術を理解するうえでは古典古代、すなわちギリシャ、ローマの知識は必須であるので、最初に序論として古代から始まる全体の流れを概観するつもりである。スケジュールとしては、前期は主として16・17世紀の美術を、後期は18・19世紀の美術を扱う予定である。

#### 成績評価の方法

成績は試験によって評価する。

#### 教科書

教科書として、監修・高階秀爾「カラー版西洋美術史」美術出版社 1990年（1,900円）を使用する。

#### 参考書等

参考図書は授業中、適宜紹介する。

#### その他

授業では、毎回スライドを使用して、具体的に作品を見ながら講義を進めていく。

科目名	担当者名	配当学科	単位
芸術学 (3) 〔音楽〕	赤羽由規子	全学科・短国・短英	4

#### 講義の内容・授業スケジュール

前期 民族音楽学——日本人の伝統的な音感覚について考えていく。焼き芋屋さんの売り声や子どもの遊びの歌から芸術音楽にまで共通する日本のメロディーについて考察し、それらと外国の歌との共通性、異質性について具体的に音を聴きながら学び、音楽とは何かを考えて行きたい。

後期 20世紀と音楽——20世紀における音楽に関する様々な新しい動きを追って行き、「ポスト・モダン」といわれる今日の音楽の在り方について考えて行く。音や映像を用いて、わかりやすく進めて行くつもりである。

#### 履修上の留意点

第一回目にオリエンテーションを行うので必ず出席すること。

#### 成績評価の方法

夏期レポートと学年末試験で採点する。

#### 教科書

印牧由規子著『現代からの音楽史』（公論社）¥2,700

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
哲 学 (1), (2), (3) 〔西洋思想の源流〕	寺田 誠一・久保 陽一 中村友太郎	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

主に西洋思想の源流であるヘレニズムとヘブライズムをその哲学的原理に関して学ぶ。紀元前6世紀頃に登場した古代ギリシア哲学では概して人間と神々とは「自然」に包摂されて共存調和するものとして、また「自然」は永遠に回帰するものとして捉えられていたのに対し、ユダヤ教を母体にして1世紀頃に成立したキリスト教では人間と自然は主なる「神」の意志に服すべきものであり、創造と終末によって限られた歴史意識のうちで捉えられる等、両思潮には互いに異なる考え方が含まれていた。だが中世以後近現代にいたる西洋思想の歴史は、両者の総合や対立あるいは復活によって展開されてきたと見ることができ、両者は文字どおり西洋思想の源流をなしている。しかも近現代の西洋思想が今日の文明世界を規定しているという側面は含めない事実であるから、両思潮を学ぶことによって、同時に我々が現代に生きていく上でなにがしか示唆を得ることができよう。

講義の内容・授業スケジュール

- 本講義は、以下の内容を順次取り上げる。
- ① 古代ギリシア哲学——ソクラテス以前の哲学、ソクラテス・プラトン・アリストテレス、古代末期の人生論
  - ② キリスト教思想——ユダヤ教とキリスト教、教父哲学とスコラ哲学
  - ③ 古代ギリシア哲学およびキリスト教思想の近現代における影響史

履修上の留意点

哲学や宗教だけでなく、文学（例えばギリシア悲劇）等にも親しむようにすること。

成績評価の方法

中間試験と期末試験、レポート等で評価する。

教 科 書

教科書は開講時に指定する。

参 考 書 等

参考書等は講義の際にその都度紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
哲 学 (4), (5), (6) 〔近代の人間観と世界観〕	国嶋 一則・戸田 洋樹 坂本 清子	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

私たちはそれぞれ自分なりの人間観・世界観に従って生きているといえるが、日常生活のなかでは、それを表立って吟味してみることはまれであり、ましてや、その背景について明確な認識を得ようとするのは、ほとんどない。

しかし、その背景を探ってみると、それが近代ヨーロッパ的な色彩を帯びていることもあり、また、昨今話題にのぼる諸問題——例えば生命倫理の問題、環境問題等——も、近代ヨーロッパの人間観・世界観との対決に関するものであることが意外に多い。

講義の内容・授業スケジュール

- 本講義は、近代ヨーロッパの人間観・世界観を中心として、以下の順で概観する。
- ①. 古代から中世へ ②. ルネサンス期 ③. 17世紀 ④. 啓蒙期
  - ⑤. 18世紀から19世紀へ ⑥. 20世紀（現代）

成績評価の方法

成績は中間試験と期末試験、レポート等で評価する。

教 科 書

教科書は開講時に指定する。

参 考 書 等

参考書等は講義の際にその都度紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
哲学 (7), (8), (9) 〔現代文明と人間〕	久保陽一・丸山豊樹 大石紀一郎	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

主に19～20世紀の現代哲学を学び、それを通して現代文明の中で人間が直面している諸問題の解決の手掛りを得ることをめざす。近代の科学革命や啓蒙主義によって鼓舞された人類の進歩や科学技術への信頼は、今日、自然環境の破壊、日常生活の均質化や匿名化、次世代にも及ぶ生命倫理の問題、民族や宗教の対立など、新たに生じた諸問題のために、色褪せ疑わしくなっている。しかしこれらの問題の解決のために、近代の科学技術や啓蒙主義の達成をすべて放棄することもできない。そこでこれらの問題に正しく対処するためには、問題のよって来たる所以が何であるかを明らかにし、様々な解決の処方箋を原理的および具体的に検討することが必要と思われる。

講義の内容・授業スケジュール

講義では、19～20世紀の諸哲学を中心に、以下のような内容を取り上げる。  
①、近代化とは何か。  
②、ドイツ観念論、マルクス主義、生の哲学と実存主義、プラグマティズム、分析哲学、現象学と解釈学等。  
③、生命倫理、言語、身体等。

成績評価の方法

成績は、中間試験と期末試験、レポート等によって評価する。

教科書

教科書は開講時に指定する。

参考書等

参考書等は講義の際にその都度紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
論理学 (1), (2), (6), (8) 〔科学方法論と現代論理学〕	大石紀一郎・寺田誠一 丸山豊樹・小宮山隆	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

言葉をしゃべる時、文法を意識することがほとんどないように、論理もまた、その存在が意識されることはあまりない。そのような論理がどのように取り出されるか、取り出すことにどのような意義があるかを考えていく。

記号論理では、論理計算のたぐいにも多少つきあってもらうが、それ以上に、論理性を養ったり、記号化の仕組みへの理解を深めてもらうことに重点をおきたい。

講義の内容・授業スケジュール

伝統論理、記号論理および帰納型の推理を、この順にほぼ等分に見ていく。なお、帰納推理の項では科学方法論にも言及する。

履修上の留意点

講義に対する積極的な取り組みが受講の要件であり、それ以外には予備知識等、一切必要としない。

成績評価の方法

成績は、中間試験と期末試験、レポート等で評価する。

教科書

教科書は、開講時に指示する。

参考書等

参考書等は、講義の際に、その都度紹介する。

その他

講義が中心になるが、問題演習の時間をできるだけ多くとることにしたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
論 理 学 (3), (4), (5), (7) 〔科学方法論と現代論理学〕	さかもと 坂本 とだ 戸田 きよこ 清子 いこた 伊古田 まさひろ 理 ひろま 洋樹 まさひろ 山口 まほろ 祐弘	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

論理学は、広義には、形式論理学と科学方法論（帰納法を含む）との二つを含むが、ここでは主として形式論理学の基本について講述する。ここで形式論理学というのは、正しい思考の法則の体系（公理体系）のことであり、アリストテレスがまとめた、ほぼ18世紀に至るまで支配的であった伝統的論理学と現代の数学的論理学の二つを含んでいる。

本講義のねらいは、科学的に正しく考えるための条件の一つとしての、論理的思考を身につけることである。

講義の内容・  
授業スケジュール

内容は、①伝統的論理学、①概念論、②命題論、②推理論  
②記号論理学、①命題論理、②述語論理の順で講述する。

成績評価の方法

成績は、中間試験と期末試験、授業時の小テスト等で評価する。

教 科 書

テキストは開講時に指定する。

参 考 書 等

参考書等は授業中その都度紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
科 学 史 (1) 〔科学と技術〕	やまもと 山本 あつゆき 敦之	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

科学と技術は車の両輪にたとえられ、一方が他方をたえず刺激、触発しあいながら、「進歩」を推し進めてきた。だが、理論的には早くから知られていながら、なかなか技術に転用されない場合がある一方で、技術の急速な進歩の後を理論がたえず追い続ける場合もある。

こうした様々なケースを具体例に即して検討するなかで、科学と技術さらには科学・技術と社会の関係の在り方について考えてゆきたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

さしあたり検討材料は歴史のなかに求めてゆくが、現代の様々な「夢の技術」も考察の対象としたい。

履修上の留意点

講義に対する積極的な取り組みが受講の要件であり、それ以外には予備知識等、一切必要としない。

成績評価の方法

前・後期の試験と夏のレポートで評価する。

教 科 書

開講時に指示する。

参 考 書 等

講義の際に、その都度紹介する。

そ の 他

講義が中心になるが、必要に応じてビデオ等も使用する。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
科 学 史 (2) 〔近代科学の成立と展開〕	こみやま たかし 小宮山 隆	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

科学・技術の進歩の道筋は紆余曲折にみちたものであり、その成功だけでなく躓きも、われわれにとって示唆に富む内容を含んでいる。

そこで、いくつかの事例を取り上げ、具体的な科学理論の歴史的展開を、技術の進歩や各時代の支配的な思潮との相関のなかでとらえ、現代のわれわれにとっての意味を考察していきたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

今日の物理学、化学、生物学がそれぞれ近代科学として成立する過程を中心に、現代への展開を含めて概観する。

履修上の留意点

講義に対する積極的な取り組みが受講の要件であり、それ以外に自然科学的な知識等、予備知識は一切必要としない。

成績評価の方法

前・後期の試験と夏のレポートで評価する。

教 科 書

「図解・科学の歴史」八杉龍一（東京教学社）

参 考 書 等

講義の際に、その都度紹介する。

そ の 他

通常の講義形式をとるが、教科書掲載の図版をはじめ、できるだけ多くの図版・図表等を持ちいて講義を進めたい。必要に応じてビデオ等も使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
倫 理 学 (1), (2) 〔人 間 観 〕	くに しま かず のり 国 嶋 一 則	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

倫理学は、哲学の主要な一部門であり、われわれ人間がいかに生き、何を行為すべきかを探求する学問である。言い換えれば、人間として正しいとか、真実なとか、理性的なといわれる「生き方」を探求する哲学である。

われわれが自己の「生き方」を決めるためには、自己の人生観をたてなければならない。人生観とは、この世における人生とは何かについての考えである。したがって、人生観の基礎には、人生を営む主体としての「人間とは何か」という人間観がある。

われわれは、人間自身をいかに考えるかという人間観を確立することによって、自己の正しい「生き方」を決めることができる。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は、哲学・倫理学の基礎的概念と、哲学の考え方の学習に重点をおく。後期は、人間観の歴史的変遷を考察する。

履修上の留意点

書物の読解力をつけるために、教材の重要な箇所を取り上げて解説する。

成績評価の方法

出席回数、筆記試験、レポートによって成績を評価する。

教 科 書

学期のはじめに発表する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
倫 理 学 (3) 〔 価 値 観 〕	くにしまかずのり 国 嶋 一 則	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

倫理学は、われわれ人間がいかに関に生き、何を行為すべきかを探求する学問である。言い換えれば、人間として正しいとか、真実とか、理性的などと言われる「生き方」を求める哲学である。われわれが自己の生き方を求めるということは、自己が生きてゆくための支えを求めることにほかならない。  
「支え」となるものは、生きてゆくのに頼りとなり、生き甲斐となるような価値のあるものである。このような価値は、生きる目標ないし目的となるものであって、生きることを意味あらしめるものである。したがって価値を見誤ると、われわれは正しい価値観をもつことができず、また人生観にも誤りを生ずる。なぜなら、価値観に基づく生き方が人生観だからである。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は、哲学・倫理学の基礎的概念と、価値の構造を考察する。  
後期は、価値観の歴史の変遷を考察する。

履修上の留意点

書物の読解力をつけるために、教材の重要な箇所を取り上げて解説する。

成績評価の方法

出席回数、筆記試験、レポートによって成績を評価する。

教 科 書

学期のはじめに発表する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
倫 理 学 (4) 〔 自 由 論 〕	くにしまかずのり 国 嶋 一 則	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

倫理学は、われわれ人間がいかに関に生き、何を行為すべきかを探求する学問である。言い換えれば、人間として正しいとか、真実とか、理性的などと言われる「生き方」を探究する哲学である。われわれ人間は、意志の自由をもち、その自由によってみずからの行為の選択をしてゆかなければならない。すなわち、われわれは自己の意志によって行為を選択する自由をもつのである。自由は、行為の主体たる人格を担うところの価値を可能ならしめる制約として、倫理学の根本概念をなしてきた。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は、哲学・倫理学の基礎的概念と、自由の語義を考察する。  
後期は、近代において、自由が自由主義として展開した過程を考察する。

履修上の留意点

書物の読解力をつけるために、教材の重要な箇所を取り上げて解説する。

成績評価の方法

出席回数、筆記試験、レポートによって成績を評価する。

教 科 書

学期のはじめに発表する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
倫理学 (5) 〔制度とモラル〕	くほよういち 久保陽一	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

現代における「倫理」の意味を制度や組織との関連で考察する。今日人々は戦前の家父長制や封建主義的人間関係のしがらみから解放され自由になりはしたが、その自由は、何をしても構わないというエゴイズムに類落し、それ故種々の無用な抗争を生ぜしめる可能性をも持っている。いかに人間が自由になるうとも、社会生活が存立し続ける以上、例えば学校や企業などの組織の中で、他者との相互依存関係を拒むことはできない。つまり個人の権利と社会的規制との調和をどのように図るか、個人にどのようなモラルが組織の中で要求されるのか、更にそのような法や道徳は人生の根源的問題との連関でどのように基礎づけられるのかが、あらためて問われているように思われる。この問題を原理的に考察するために、主に近現代の倫理学説を学び、検討することにする。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 講義では次のような項目を取り上げる。
- ① 社会契約思想とその問題点 —— ホブズ・ロック、ルソー・ヘーゲル・マルクス、日本国憲法、ロールズ等。
  - ② 道徳の原理、法と道徳の関係 —— 快楽主義・功利主義、理性主義、カント、ヘーゲル。
  - ③ 人生論 —— パスカル、ハイデガー等。

履修上の留意点

講義ノートをよく取ること、分からない点は質問すること、一年間で最少とも一冊古典的書物を読むようにすること。

成績評価の方法

中間試験と期末試験、レポート等で評価する。

教科書

教科書は開講時に指定する。

参考書等

参考書等は授業中その都度紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
倫理学 (6) 〔東洋倫理〕	まつだぶんゆう 松田文雄	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

“人間いかに生きべきか”という、言わば永遠の課題を、東洋の先哲がいかに説示したかを解説し、受講生の人生観・世界観の形成に資せんとするものである。東洋の文化圏は古代においてインド、中国がそれぞれ独自に形成された。本講義においてはインド、中国、日本の三領域にわたって考察する。

講義の内容・  
授業スケジュール

はじめに倫理の意味、東洋倫理学の地理的領域等について講義する。ついで、1) インド倫理の特徴、古代インド、仏教の成立、大乘仏教、仏教の戒律、法典の編纂等についての概説、2) 中国について、その特色を述べ、春秋戦国期の諸子百家、特に儒家・道家の後世への影響、仏教伝来等の概要、3) 日本固有の自然観、人間観、外来思想（文化）としての儒学、仏教の受容等について講義する。特に、インドに成立した仏教の教えが、中国社会に、そして日本社会に受容され定着してきた点に注目しながら講義をすすめていく。

履修上の留意点

まず受講すること、そしてノートを取り、反復して読み、整理しておくこと。

成績評価の方法

成績評価は定期試験の成果と受講の度合い（出欠）によって行う。

教科書

特に指定しない。

参考書等

随時指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
宗 教 学 (1) 〔比較宗教文化〕	まつ だ ぶん ゆう 松 田 文 雄	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

世界にはさまざまな宗教が成立している。これらの宗教を研究するには、自ずとその研究方法がみだされてくる。それは価値中立的にみる立場である。この立場でさまざまな宗教現象を考察する。

講義の内容・授業スケジュール

凡そ次の順序で講義をすすめていく。  
1) 宗教現象の諸相, 宗教の研究手法, 宗教の類型, 民族宗教とその特徴, 世界宗教とその特徴。  
2) 聖典, 戒律, 修行, 儀礼等 3) 世界三大宗教 (仏教, キリスト教, イスラーム) の伝播とその文化圏。

履修上の留意点

受講し、ノートをとること。

成績評価の方法

定期試験と受講の状況 (出欠) によって評価する。

教科書

特に指定しない。

参考書等

随時指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
宗 教 学 (2) 〔聖 と 俗 〕	さ さ き こう かん 佐 々 木 宏 幹	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

われわれの生活は、「きれい」と「きたない」、「よい」と「わるい」、「おいしい」と「まずい」などの類別基準を利用することによって営まれている。「聖」と「俗」の類別も同様に宗教と非宗教の差異を示す用語として用いられてきた。

現象を区分・類別することは文化の基本とされるが、いったい物事を分けるとはどういうことであろうか。「聖」は宗教、「俗」はそうでないものと簡単に区分して済まされるのだろうか。簡単に済まされないのだとすれば、どのような問題が存在するのであろうか。この講義では宗教とは何かという問題を人間の他の営為とたえず比較しながら考察し、終局的には人間とは何かの問題の追求に結びつけていきたい。

講義の内容・授業スケジュール

以下のような内容を構想している。  
1. 身分けと言分け, 2. 人間は混沌に耐えられない, 3. 分類と文化, 4. ラベリング (labelling) の問題, 5. 聖と俗の理論, 6. スティグマ (stigma) とは何か, 7. 世界観とは何か, 7. 宗教と民族, 8. 宗教における平等と差別, 9. 日本宗教における聖と俗 10. 仏教とキリスト教。

履修上の留意点

ときどき出席をとり、評価の参考にする。講義中にあるテーマについて話し合いをし、学生が総括し、私がコメントする方法を考えている。

成績評価の方法

講義の内容にそったテーマを選び、レポートを作製する。400字詰原稿用紙5～8枚程度 (参考文献明記のこと)。

教科書

佐々木宏幹著『聖と呪力』青弓社。

参考書等

その都度紹介する。

そ の 他

ときにスライド、ビデオ使用。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
宗 教 学 (3) 〔 思想 と 儀 礼 〕	さ とう のり あき 佐 藤 憲 昭	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

宗教学は、宗教文化について価値中立的立場から研究する学問である。仏教・キリスト教などの成立宗教から、日常生活の中で展開している民俗宗教にいたるまで、およそ宗教と呼ばれる文化現象には、思想と儀礼の双方が具えられているのが普通である。もちろん、その思想や儀礼は、すこぶる洗練されている場合もあれば、きわめて素朴な場合もあるなど、さまざまである。そのいずれであれ、思想を行為化した営為が儀礼であることに変わりはない。この講座では、思想と儀礼との諸関係を通して、宗教文化に接近することを目指している。

講義の内容・  
授業スケジュール

まず、宗教学の成立史、構成内容、方法、などについて具体的に解説をした後に、儀礼の研究史を紹介しながら、思想と儀礼との諸関係について、内外のさまざまな事例を取り上げて考察する。つぎに、成立宗教としての仏教の儀礼と、民俗宗教としてのシャーマニズムの儀礼とをそれぞれ取り上げて比較分析し、思想がどのように行為化されているかについて突っ込んで考えてみたい。

履修上の留意点

抜き打ち的に出席をとるので、欠席をした場合（または欠席をする場合）には、欠席届（形式は任意）を提出することが望ましい。

成績評価の方法

基本的には定期試験で評価するが、59点以下の場合には、出席点を考慮して総合的に評価する。

教 科 書

佐々木宏幹『仏（ホトケ）と霊（タマ）の人類学』春秋社  
佐々木宏幹『シャーマニズムの世界』講談社（学術文庫）

参 考 書 等

授業中に適宜紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
人文地理学 (1), (2) 〔 風 土 と 文 化 〕	や の よう こ 矢 野 陽 子	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

地誌的見地から日本の風土と文化とのかかわりを考え、各自の郷土の自然と文化に対する認識を深めたい。

「風土とは何か」風土についての問題は地理学以外の各分野、例えば哲学、思想比較文化などでも扱われている。

本講では、それぞれの風土と一体化された人間生活についてとりあげ、人類の文化の歴史と風土との関係を考えたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

つねに問題意識をもって受講されたい。

成績評価の方法

前期は主としてレポート提出を行ない、後期の試験で評価する。  
前期はレポート提出、後期は試験を行なうことにより評価する。

教 科 書

藤岡謙二郎その他共著・「日本地誌」大明堂 2,900円  
中村和郎・高橋伸夫編・「地理学への招待」古今書院 2,500円

参 考 書 等

開講時に指示する。

そ の 他

受講時に地図帳を用意することが望ましい。（高校の時の地図帳でよい）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
人文地理学 (3) 〔空間と行動〕	た だ とう いち 多 田 統 一	全学科・短国・短英	4

講義のねらい

人文地理学は、地表に存在する人文事象を対象に、それを地域的な視角から研究する学問である。すなわち、日本および世界の人口、集落、農牧業、工業、商業、交通、文化などの諸問題を、地域論や機能論、立地論などの視角からとらえる。

講義の内容・  
授業スケジュール

次の①～⑧の内容を中心に授業を進める。

- ① 地理学の発達と人文地理学の課題
- ② 人口（分布、構成、移動）
- ③ 集落（機能、立地、形態、圏、計画）
- ④ 農牧業（立地、地域区分、産地形成）
- ⑤ 工業（分布、立地、集積、地域分業）
- ⑥ 商業（立地、圏、行動空間）
- ⑦ 交通（流、圏、網）
- ⑧ 文化（圏、伝播、変容）

履修上の留意点

地図や地図帳を積極的に活用してもらいたい。  
世界や日本の地域の動向に興味をもってもらいたい。

成績評価の方法

試験の成績とレポートの内容によって評価をおこなう。

教 科 書

横田忠夫『新地理学考』、大明堂、2,200円

参 考 書 等

その都度紹介する。

そ の 他

- ① 授業の方法  
講義を中心に進める。教科書のほか、プリントにより人文地理学の最近の研究成果についても紹介する。時事問題を適宜とり入れ、世界や日本の動向を地域的な視点から解説する。
- ② 地域調査  
可能ならば、野外調査を実施したい。そうでなければ、文献調査によって地域の成り立ちや性格を調べる方法を習得させたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏教と人間（前期）	つ の だ たい りゅう 角 田 泰 隆	短 放	2

講義のねらい

仏教とは何かについて、できるだけ具体的に、わかりやすく解説したい。

講義の内容・  
授業スケジュール

仏教の基本的な教義について解説するが、便宜的に、「人間」「自己」「現在」「教育」「生死」の五つの言葉を順次取りあげ、これらと関係させながら進めてゆきたい。

履修上の留意点

教科書は用いないので、筆記用具を整え、講義の内容をしっかりと記録して頂きたい。（定期試験には白筆ノートも持ち込みを許可する）

成績評価の方法

定期試験の筆記試験の成績によって評価する。ただし、原則として所定の授業時間数の3分の2以上授業に出席しなかった者には、筆記試験の成績の如何に関わらず単位は認定されない。

教 科 書

なし。

参 考 書 等

授業において紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏教と人間〔再クラス〕 (前期), (後期)	すずき かく ぜん 鈴 木 格 禪	短 放	(半期) 2

講義のねらい	自己存在の意義や、人間の「生き方」等を中心に考察する。
講義の内容・ 授業スケジュール	仏教ないし禅の歴史や伝統を軸にしなが、できるだけ広く、且つ具体的な問題をえらび、これを「人間の学」として、共に考え一緒に学んでゆきたい。
履修上の留意点	静粛を旨とし、授業中の入退場、雑談、および、授業に無関係な所作のすべてを厳重に禁止する。
成績評価の方法	筆記試験と平常点（出席率・受講態度）による。
教科書	駒澤大学仏教学研究室編『宗教学Ⅱ』（更生社 2,370円）
参考書等	必要に応じて適宜に指示する。
その他	授業は専ら講義による。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏教と人間〔再クラス〕 (前期), (後期)	みね ぎし こう さい 峰 岸 孝 哉	短 放	(半期) 2

講義のねらい	人類史で宗教文化を持たなかった民族はないとされる。このことは人間や文化を考える上で非常に重い意味をもつのではなかろうか。 さて一口に宗教文化といってもこれは実に様々な要素から成り立っていることがわかる。そしてこれらを整理しどう考えるかについても多くの課題があるのである。 そこでこの「宗教現象」と「宗教学」との関係に注目し、その理論的枠組みを学んでみよう。なぜなら多くの宗教現象の理論的整理には、もっとも有効な枠組みの提示があったからである。 歴史を通じて日本列島には「民俗宗教」が定着した。そして外来宗教であり世界宗教である仏教・キリスト教が伝来したが、実態は日本の仏教であり、キリスト教として定着したのである。このような定着の仕方、例えば「本地垂迹説」にみられるように「神仏混交」として古くから成立してきたと思われる。こうした現象は、宗教学では「宗教複合」、「シンクレティズム」と呼ばれる。ある宗教学者はこの現象を日本的な特色とみなし、まさに世界の宗教の実験の坩堝であるとするのである。恐らくこうした日本の特色は民俗宗教の性格によるものであろう。 本講では日本人のくらしの中の宗教的行動を通して、そこに見られる宗教的意味について考えたい。
講義の内容・ 授業スケジュール	まず宗教現象と宗教学の関係に注目し宗教理解の理論的枠組みについて学ぶ。次に宗教と文化の関係について考えてみる。例えば仏教はインドで成立し、中国を経て日本に伝来した。それぞれインド仏教・中国仏教・日本仏教として成立した。つまり日本人のくらしを通じてみられる仏教のことである。
履修上の留意点	日頃とかく無関心になりがちと思われるが、自分のこととしても重要な問題なのではないだろうか。
成績評価の方法	期末試験で評価。
教科書	テキスト 佐々木宏幹著『聖と呪力』青弓社 2,060円
参考書等	参考書は講義の進行と共に指示。





教 養 教 育 科 目  
社 会 分 野



# 教 養 教 育 科 目

## 社 会 分 野

社 会 学 (1) [現代社会を考える]	(吳 炳 三)	61
社 会 学 (2) [現代社会を考える]	(橋 爪 敏)	61
社 会 学 (3) [現代文化を考える]	(橋 爪 敏)	62
社 会 学 (4) [現代文化を考える]	(吳 炳 三)	62
社 会 学 (5) [社会生活を考える]	(岩 上 真 珠)	63
社 会 学 (6) [社会生活を考える]	(橋 爪 敏)	63
統 計 学 (1) [社会現象の統計的分析]	(稲 葉 敏 夫)	64
統 計 学 (2) [社会現象の統計的決定]	(日 下 泰 夫)	64
文化人類学 (1) [文化と人間]	(佐 藤 憲 昭)	65
文化人類学 (2), (3) [文化と人間]	(藤 崎 康 彦)	65
文化人類学 (4) [諸民族とコスモロジー]	(加 治 明)	66
文化人類学 (5), (6) [諸民族とコスモロジー]	(村 武 慶)	67
文化人類学 (7) [社会変化と価値観]	(小 川 順 敬)	68
文化人類学 (8), (9) [社会変化と価値観]	(内 山 明 子)	69
法学・憲法 (1) [法と社会生活]	(長谷川 日出世)	69
法学・憲法 (2), (3) [法と社会生活]	(和 知 恵 一)	70
法学・憲法 (4) [法と社会生活]	(鷄 徳 啓 登)	70
法学・憲法 (5), (6) [法と権利]	(和 知 恵 一)	71
法学・憲法 (7), (11) [法と権利]	(茂 野 隆 晴)	72
法学・憲法 (12) [法と権利]	(光 田 督 良)	73
法学・憲法 (8) [法と国家]	(新 田 浩 司)	74
法学・憲法 (9) [法と国家]	(齋 藤 洋)	74
法学・憲法 (10) [法と国家]	(織 田 晃 子)	75
政 治 学 (1) [社会生活とデモクラシー]	(小 林 正 敏)	75
政 治 学 (2) [政治システムと政治参加]	(上 條 末 夫)	76
政 治 学 (3) [国際社会と日本]	(浦 田 早 苗)	77
経 済 学 (1) [現代社会と市場経済]	(浅 田 統一郎)	77
経 済 学 (2) [現代経済と人間]	(松 井 柳 平)	78
経 済 学 (3), (4) [現代経済理解へのガイド]	(小 野 俊 夫)	79
社会科学論 [社会認識の思想]	(大 石 雄 爾)	80
教 育 学 [デス・エデュケーション]	(柳 堀 素雅子)	81
教 育 心 理 [大学生の心理——教育臨床心理学の立場から——]	(北 島 歩 美)	81
社 会 学 (前期)	(橋 爪 敏)	82
法 学 (後期)	(織 田 晃 子)	82
心 理 学 (前期)	(板 津 裕 己)	83



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
社 会 学 (1) 〔現代社会を考える〕	お 呉 びよん さん 炳 三	全 学 科 短 国・短 英	4

講義のねらい

現代社会の中で、実際社会生活を行なっていく時に発生する社会問題は何か？ 混迷した現代社会の特徴的な問題を以下のような角度から考察してみたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

- ①バブル時代に高まった企業批判への対応や、プラザ合意を受けた日本企業の海外投資、企業活動のグローバル化にともない、企業の「社会貢献活動」が活発になってきている。市民のボランティア活動を視野におさめながら、その今後の見通しについて概観する。
- ②現代社会の変化により、家族の形態の変化や、少子化、高齢化など現代の家族の諸問題を問い直してみる。
- ③近代、高齢化の進展により、高福祉、高学歴社会という観点から「福祉」と「教育」を取り上げ、そこに生じる諸問題を巡っていく。
- ④消費社会、現代人の様々な消費行動をとり上げ、余暇、流行などについて問う。

履修上の留意点

開講時に留意点として述べる。

成績評価の方法

未定。

教 科 書

使用しない。

参 考 書 等

安藤喜久雄ほか編『社会学概論』(学文社)  
倉沢進・川本勝編『社会学への招待』(ミネルヴァ書房)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
社 会 学 (2) 〔現代社会を考える〕	はし づめ さとし 橋 爪 敏	全 学 科 短 国・短 英	4

講義のねらい

この講義は、「社会学」についての基本的な知識を提供し、あわせて、「現代社会」についての若干の問題を論ずることを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義のねらいで述べたように、この講義は「社会学」の知識と、「社会学」的見方を通してみた「現代社会」の問題を扱うことになる。しかし、ほとんどの学生諸君は「社会学」についての予備知識は無いものと思われる。「社会学」は高等学校までの社会科とはかなり異なっている。そこで、まず、前期においてこのような社会学独自の社会現象の見方、考え方、基礎的な知識を理解し、後期に、こうした理解を踏まえて、「現代社会」の諸問題——大衆社会、高度情報化社会、高度消費社会等——を扱うことにしたい。

成績評価の方法

成績の評価は、講義内容に関わる基本的な問題について、学年末におこなうペーパー・テストによって評価する。

教 科 書

安藤喜久雄ほか編『社会学概論』 学文社

参 考 書 等

安藤喜久雄ほか編『わかりやすい社会学』 学文社  
高尾・橋爪編『社会学の基礎』 犀書房  
R.ニスベット『現代社会学入門1～4』 講談社学術文庫  
その他授業中に適宜指示したい

科目名	担当者名	配当学科	単位
社会学 (3) 〔現代文化を考える〕	はしづめ さとし 橋 爪 敏	全学科 短国・短英	4

講義のねらい

この講義は、「社会学」についての基本的な知識を提供し、あわせて、「現代文化」についての若干の問題を論ずることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

講義のねらいで述べたように、この講義は「社会学」の知識と、「社会学」的見方を通してみた「現代文化」の問題を扱うことになる。しかし、ほとんどの学生諸君は「社会学」についての予備知識は無いものと思われる。「社会学」は高等学校までの社会科とはかなり異なっている。そこで、まず、前期においてこのような社会学独自の社会現象の見方、考え方、基礎的な知識を理解し、後期に、こうした理解を踏まえて、「現代文化」の諸問題——文化とは何か、現代文化とは何か、大衆文化等——を扱うことにしたい。

成績評価の方法

成績の評価は、講義内容に関わる基本的な問題について、学年末におこなうペーパー・テストによって評価する。

教科書

安藤喜久雄ほか編『社会学概論』学文社

参考書等

安藤喜久雄ほか編『わかりやすい社会学』学文社  
高尾・橋爪編『社会学の基礎』厚書房  
R.ニスベット『現代社会学入門1～4』講談社学術文庫  
その他授業中に適宜指示したい

科目名	担当者名	配当学科	単位
社会学 (4) 〔現代文化を考える〕	お 呉 ひょん さん 呉 炳 三	全学科 短国・短英	4

講義のねらい

現代日本の根底に潜む主要な問題の一つとしてジェンダー、すなわち社会的な性別があげられる。本講義のねらいは、ジェンダーという視点から現代日本社会における男女関係を描出し、文化の次元において生成されるそのジェンダーが、いかに実際的な社会生活、または他の文化領域に影響を及ぼしていくかを概観することにある。

講義の内容・授業スケジュール

講義は以下の手順によって進められる。第一にジェンダーという主要概念を、主としてフェミニズム理論に依拠して明示化していくこと。第二に、ジェンダーが社会生活、他の文化領域と関連する場、すなわち、職場、家庭、宗教生活、恋愛等において顕現する男性観・女性観を詳細に書き出していくこと。そして最後に、現代日本社会に文化として存在するジェンダーを、他の文化との比較によって特徴づけていくことである。

履修上の留意点

開講時に留意点として述べる。

成績評価の方法

未定。

教科書

使用しない。

参考書等

講義の開始時に紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
社 会 学 (5) 〔社会生活を考える〕	いわ 岩 かみ 上 ま 真 み 珠	全 学 科 短 国・短 英	4

講義のねらい

社会学は、人間の行動を社会との関連で理解する学問である。「人間行動を通して社会を見直す」と言い替えてもよい。

個人は特定の社会に生まれ、社会の一員としてさまざまな社会現象に遭遇する。講義では、誕生から始まり、子ども期、青年期、成人期、老年期を経て死に至る個人のライフコースをたて軸にして、現代社会の中で個人が出会う主要な社会現象との関わりを通じて、同時代のわれわれをとりまく生活世界の理解をめざす。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義は、以下のスケジュールにしたがって進めるつもりである。

(前期)

1. 現代社会と個人のライフコース
2. 誕生の意味
3. 子どもの社会化と定位家族
4. 学校-仲間、競争、組織、高学歴化
5. 青年期-青年の意味、大人になる意味

(後期)

6. 産業社会と職業
7. 結婚と家族の形成
8. 中年期-子どもの独立、定年と老後の準備
9. 高齢化社会の構造と老年期のあり方
10. 死への準備

成績評価の方法

評価は、前期および後期の試験と平素の学習態度で行う。

教 科 書

高島・岩上・石川共著、『生活世界を旅する-ライフコースと現代社会-』、福村出版、¥2,400

参 考 書 等

随時指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
社 会 学 (6) 〔社会生活を考える〕	はし 橋 づめ 爪 さとし 敏	全 学 科 短 国・短 英	4

講義のねらい

この講義は、「社会学」についての基本的な知識を提供し、あわせて、「社会生活」についての若干の問題を論ずることを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義のねらいで述べたように、この講義は「社会学」の知識と、「社会学」的見方を通してみた「社会生活」の問題を扱うことになる。しかし、ほとんどの学生諸君は「社会学」についての予備知識は無いものと思われる。「社会学」は高等学校までの社会科とはかなり異なっている。そこで、まず、前期においてこのような社会学独自の社会現象の見方、考え方、基礎的な知識を理解し、後期に、こうした理解を踏まえて、「社会生活」の諸問題-社会的人間、つまり、社会によって形成され、また社会を形成していく存在としての人間。このような人間(個人)の成長と社会生活とは密接不可分に関わる。この関わりの諸問題を考えることにしたい。

成績評価の方法

成績の評価は、講義内容に関わる基本的な問題について、学年末におこなうペーパー・テストによって評価する。

教 科 書

安藤喜久雄編『人生の社会学』 学文社

参 考 書 等

安藤喜久雄ほか編『社会学概論』 学文社  
安藤喜久雄ほか編『わかりやすい社会学』 学文社  
高尾・橋爪編『社会学の基礎』 犀書房  
R.ニスベット『現代社会学入門1~4』 講談社学術文庫  
その他授業中に適宜指示したい。

科目名	担当者名	配当学科	単位
統計学 (1) 〔社会現象の統計的分析〕	いな 稲 ば 葉 とし 敏 お 夫	全 学 科 短 国・短 英	4

講義のねらい

情報化時代においては、情報洪水の中で何が必要な情報で、何が不必要かの適切な選択が益々大切となってくる。どの様にしたら統計を適切に利用できるかを主眼に授業を進める。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は基本的な概念を説明する。平均値、標準偏差、2変量間の関係を表す相関係数、そして回帰直線を扱う。また、確率概念を導入することによって、平均値、標準偏差をとらえ直す。後期は統計的推測の基礎を講義する。世論調査における政党支持率の変化は統計的に意味があるのか、新薬は旧薬よりもはたして効き目があるのかなど、身近な例を取り上げる。

成績評価の方法

成績はテストによって評価する。

教科書

「経済・商系基礎統計」 稲葉三男・敏夫・和夫 共著 (共立出版) 1,800円

その他

授業は講義の形態をとるが、時々ごく簡単な計算を受講者にもしてもらい。数式の使用はできるだけ避け、主として図や表を使用して説明する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
統計学 (2) 〔社会現象の統計的決定〕	くさ 日 か 下 やす 泰 お 夫	全 学 科 短 国・短 英	4

講義のねらい

統計学は、観測値（バラツキをもったデータ）から観測値の源泉に関する結論を引き出す方法であり、経営、経済をはじめとする社会現象の解析、意思決定などに広範に使用されています。本講義は、統計学の入門として、その基本的な考え方と方法を現実の問題を引用しながら平易に解説することをねらいとしています。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 統計的方法の本質, 2. 記述統計, 3. 標本空間と確率, 4. 確率変数と確率分布, 6. 母集団と標本, 7. 推定, 8. 検定, 9. 相関, 10. 回帰

履修上の留意点

統計学は数学の一分野であり、積み重ねが要求される分野です。試験直前の暗記は通用しませんので、講義に出席し確実に理解していくことが大切です。連続して欠席し講義内容が分からなくなり、途中で脱落することのないように留意して下さい。

成績評価の方法

後期末に行う試験を主に、出席状況、演習内容を加味して評価します。

教科書

P.G.ホーエル (浅井 晃, 村上正康 共訳)「初等統計学」(培風館) ¥1,530

参考書等

開講時に紹介します。

その他

受講人数は60人に制限させていただきます。重要な部分はその講義の終了時に個別に演習を実施しますが、全講義の終了時(12月頃)に3~4時間をかけて演習を行います。ここでは、これまでに学習した内容の典型的な問題とその解答について解説し、自習のための便宜を図ります。試験はこれらの問題をフォローしていれば出来るような問題を出題する予定です。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文化人類学 (1) 〔文化と人間〕	さ とう のり あき 佐 藤 憲 昭	全 学 科 短 国 ・ 短 英	4

講義のねらい

文化人類学は、日本を含む世界のさまざまな民族の文化や社会について比較研究をする学問である。そしてその営為を通して「人間とは何か」という問題に答えようとするのである。国際化時代が到来している現在、異文化を理解することは必須の事柄といえよう。異文化の理解はまた自文化の理解を深めることでもある。こうした問題意識から、この講座では、内外の事例をできるだけ多く取り上げて、分析・比較・考察を行い、文化を通して人間理解の可能性を探ってみたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

かつて、狼に育てられた二人の少女がインドで発見されたことがあった。狼に育てられた子供たちと、人間に育てられた子供たちとを比較してみると、文化を所有している人間の特質が浮き彫りにされてくる。わかりやすい事例を取り上げて、文化と人間との関係をさまざまな角度から考える。

つぎに、文化人類学の学問的特徴、対象、方法、歴史などについて具体的に解説し、さらに、家族、婚姻、親族、呪術、宗教的な観念や行動などの問題を取り上げて、「人間とは何か」という問題に接近してみたい。

履修上の留意点

夏期休暇中に文化人類学に関する本の感想文を作成してもらおうが、その提出は希望者のみとする。また、抜き打ち的に出席をとるので、欠席をした場合（または欠席をする場合）には、欠席届（形式は任意）を提出することが望ましい。

成績評価の方法

基本的には筆記試験で評価するが、試験の結果が59点以下の場合には、感想文の点数と出席状況とを考慮して総合的に評価する。

教 科 書

村武精一・佐々木宏幹編『文化人類学』（有斐閣Sシリーズ）有斐閣

参 考 書 等

授業中に適宜紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文化人類学 (2), (3) 〔文化と人間〕	ふじ さき やす ひこ 藤 崎 康 彦	全 学 科 短 国 ・ 短 英	4

講義のねらい

文化人類学全般に渡り概説的な講義を行う。ヒトは生物学的な共通性を持ちながらも文化を身につけることで多様な生活を組み立てて来た。「文化と人間」についてその「普遍と特殊」の観点から考えたい。私の研究上の背景は心理人類学的なものである。文化を様々なコミュニケーションとしてみる立場から説きたい。同時に社会人類学的な考え方もバランス良く取り込みたい。又、日本の民俗文化を人類学的な広がりで見ると考える時間も適当に組み込むことを考えている。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 次の項目について講義をする。
1. 文化の概念、文化の生物学的基礎
  2. 言語とコミュニケーション
  3. 家族・親族・婚姻
  4. 妖術・呪術・シャーマニズム
  5. 心理人類学
  6. 経済の技術・生活の技術
  7. 法と政治の人類学
  8. 日本の民俗文化再考
  9. その他のテーマ

履修上の留意点

質問や意見は歓迎する。積極的に参加していただきたい。しかし私語等の身勝手な行動には極めて厳しい態度で臨む積もりである。

成績評価の方法

学年末の定期試験で成績評価を行う。

教 科 書

祖父江孝男『文化人類学入門——増補改訂版——』中央公論社（中公新書）¥800 程度  
値段と内容のバランスから上記を教科書とするが、毎回補充のプリントを用意する。

参 考 書 等

全般に渡る概説的な参考書としては、シュルツ、ラベンダ共著『文化人類学Ⅰ、Ⅱ』古今書院、P. K. ボック『文化人類学1～4』講談社学術文庫がある。どちらも情報量が多くすずめる。後者は考え方が特徴があり良い。トピックごとの参考文献はプリントで紹介する。

そ の 他

できるだけVTRを使って講義をしたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文化人類学 (4) 〔諸民族とコスモロジー〕	か じ 明 加 治 明	全 学 科 短 国・短 英	4

講義のねらい

人類は地球上の殆んどあらゆる地域に居住し、経済活動を初め種々の活動に従事し、生活を営んでいる。その際、重要なことは人類が世界の各地に集団（民族・国家等）を形成し、各個人はその集団の中で協力しあい、生活を送ってきたことである。この講義ではそのような人類の諸集団とくに諸民族の社会を中心に人類の生活を文化人類学の立場から考察する。そして本講義の副題のコスモロジー（宇宙論）に示されるように諸民族の宗教生活とか世界観に重点が置かれている。

そこで本講義が拠って立つ学問的な立場すなわち文化人類学について説明してみたい。文化人類学は人類の文化を研究する学問であり、その際の文化とは学問・芸術のような高いレベルのものばかりでなく、いわば人類の生活様式を意味し、具体的には衣食住の仕方、経済・社会・宗教など多方面にわたる制度・慣習や道徳・人生観・超自然観・宗教的行為などを指している。文化人類学はまた文明民族よりも未開民族（無文学民族）の文化の探究に力を入れ、現地調査に基づきながら研究を進めてきたが、このことがこの学問の重要な特色の1つとなっている。ただし今日では未開民族から文明民族へとその研究領域を拡げつつあることにも注目せねばならない。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義内容の項目は以下の順となる。

- 1) 文化人類学とは何か
- 2) 文化の定義
- 3) 人種と民族
- 4) 経済生活
- 5) 社会組織（婚姻・家族・親族・地域集団）
- 6) 宗教と呪術
- 7) 宗教の諸形態
- 8) 儀礼
- 9) 神話
- 10) 共同体とコスモロジー

等である。

履修上の留意点

講義には毎回出席し文化人類学の考え方などを理解し慣れていくことが大切である。

成績評価の方法

出席を重視し、出席点、レポート（夏休みに課す）、試験の成績をもとに評価する。

教 科 書

教科書は用いない。講義はプリントを配布して進めていく。

参 考 書 等

参考書については講義の中で指示したい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文化人類学 (5), (6) 〔諸民族とコスモロジー〕	むら たけ けい 村 武 慶	全 学 科 短 国・短 英	4

#### 講義のねらい

文化あるいは社会を、コスモロジー（宇宙論）との関連で、全体的にとらえる。従来コスモロジーの研究は、儀礼・神話などを個々に分析する傾向にあったが、コスモロジーとは、家族・親族・共同体なども含めて、文化あるいは社会の全体と深くかかわっていることを理解してもらいたい。そのために、諸民族のいくつかの事例をあげて説明していきたい。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

#### I 文化のとらえ方

- ① 文化を比較することの意味  
19C進化論者の文化比較論
- ② 20C現代文化人類学の文化のとらえ方
  - ・B.マリノフスキー 機能主義
  - ・A.R.ラドクリフ＝ブラウン 社会構造との関連
  - ・C.レヴィ＝ストロース 解釈学的構造論
  - ・E.リーチ 文化の中における分類体系

#### II 民族（文化）とコスモロジーの諸相

- ① 家族や婚姻とからんだコスモロジー  
母方交叉イトコ婚とコスモロジーについて、トバ＝バタック族やブルム族など。
- ② 地域的的双分組織にもとづくコスモロジー
- ③ 山と海のコスモロジー
- ④ 魚と布のコスモロジー
- ⑤ 死のコスモロジー

#### III アフリカにおけるコスモロジー

#### IV 沖縄文化の事例

#### 履修上の留意点

毎回出席をとることはしないが、教科書通りに進む授業とは違うので授業に出席することが必要。ビデオ・スライドも使用したい。試験は期末試験の他に、授業中に小テストの型で問題を出す。

#### 参 考 書 等

『宗教人類学』佐々木宏幹・村武精一編，新曜社，2,266円  
『文化人類学』佐々木・村武編，有斐閣Sシリーズ，1,545円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文化人類学 (7) 〔社会変化と価値観〕	お 小 川 とし 順 敬 お 小 川 とし 順 敬	全 学 科 短国・短英	4

#### 講義のねらい

文化人類学とは様々な民族の社会や文化を対象とし、人間のもっている「文化」をトータルに考察しようとする学問です。人類に多様な文化を対象とする文化人類学の方法の特徴は比較研究にあります。単に文化の違いを明らかにしようとするだけではありません。比較を通してその差異と共通性について考え、それらの作業を通じて文化とは何か、人間とは何かについて考えようとしているのです。

この講義では、私たちにっては一見奇妙に思えてしまう異文化の慣行のなかにある考え方を探りたいと考えています。そしてまた同時に、日頃私たちが何気なく行っている生活慣行をふりかえり、異文化と比較しながら、その意味を考え直してみたいと思います。ふだんは気付かない私たちの文化の形が、異なる文化の調査者の目を通して現れてくるのではないのでしょうか。すなわち、この2つの目的は比較という作業を通してこそ可能となるものなのです。

なお、この講義は専門課程の前段として行なうものではありません。したがって、文化人類学の専門性の強い講義ではありません。あくまで文化人類学の基本的な考え方について受講のみさんに理解を深めてもらうことを第1の目的としています。

#### 講義の内容・授業スケジュール

文化人類学の研究対象領域は広範にひろがり、研究方法も多岐にわたっています。1年間の講義でそのすべてに触れることは不可能です。そこで、この講義では「社会変化と価値観」というテーマにそって文化人類学の基本的な考え方、研究方法等を解説することにしたいと思います。

文化人類学は、異文化社会を調査の対象としてきましたが、これまで「異文化社会」というのは非西欧世界の伝統社会を意味していました。それらの社会は15、16世紀の大航海時代以降「発見」された「異なる文化をもつ社会」であり、その時以降はげしい近代化、社会変化・文化変化の波に洗われてきました。すなわち、「植民地主義」や「開発」によって絶え間なくこれらの社会は変化し続けているのです。

文化人類学は「西欧文化」との接触によって変容しつつある社会を調査し続けてきたといえます。伝統的政治組織の変容や解体、近代の科学技術や、新たな経済システム導入、新しい宗教、新たな価値観の変化が伝統社会にもたらした変化はどのようなものだったのでしょうか。

この講義では、文化人類学が取り上げてきた様々なテーマを、社会変化、変容という角度から紹介していきたいと思います。伝統的な社会組織、親族組織、経済システムと近代化がもたらした社会変化、キリスト教など外来宗教がもたらした伝統社会の価値観の変容、そして人類学者自身がこれらの問題をどの様に認識し、問題としてきたのかについて考えてみたいと思います。

前期の講義では文化人類学の一般的な概説と、後期の授業に必要な基本的な概念を解説します。後期は具体的な事例を通して「社会変化と価値観」について考えていきたいと思います。

なお教科書は下記のものを使用します。しかし、最近は様々な工夫をした教科書や、文庫等の安価な文化人類学関係の出版物も出されていますので、何冊か紹介したいと思います。

#### 成績評価の方法

年に1回のレポート提出(夏期休暇明け)と、年度末の筆記試験により評価します。年度末の試験は必須条件です。レポートは受講者の自由意志とします。成績評価の具体的な方法、年度末試験の方針、レポートの内容・形式、出席その他に関しては最初の授業で詳しく説明します。

#### 教科書

祖父江孝男著『文化人類学入門』 中公新書560番 800円

#### 参考書等

講義の内容に直接関連する参考書は適宜紹介します。

#### その他

年に2、3回は講義の内容に関連するビデオを見たいと思います。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文化人類学 (8), (9) 〔社会変化と価値観〕	うち やま あき こ子 内 山 明 子	全 学 科 短 国・短 英	4

#### 講義のねらい

文化人類学は、どんな異質に見える文化であっても、できるかぎり偏見をもたずに理解しようとする努力の中で発展してきました。自分の文化がもつ尺度を無批判に持ち出すことを慎みながら、相手の文化と自分の文化との比較を繰り返していく。そうすることで、相手の文化への理解が深まるばかりでなく、自分の文化に対してもそれまでとは違った視点から眺められるようになっていくのです。もっとも文化人類学は、西洋の文化の中で生まれ育ったものであり、その当初から、西洋化された側に立つ者たちが主体となり、それ以外の人々を調査し理解する、という構図をもっていました。しかし、西洋化の波が世界中に生き渡った今日では、その影響を受けない社会など存在せず、社会は大きく変動しています。本講義では、具体的な例をあげながら文化人類学が変化の問題にどう取り組んでいるかを紹介します。

#### 講義の内容・授業スケジュール

I. 文化人類学の基本的な考え方を紹介したあと、社会、文化を安定したものと想定して行われる構造・機能分析に触れる II. 変化のプロセス、人々の歴史認識、文献資料や歴史学との関連について触れる III. 非西洋社会が西洋社会に取り込まれる中で起きた変化（千年王国運動など）を紹介し、また民族と国家の問題に言及する。

#### 成績評価の方法

終講期に行う筆記試験の成績を中心に、レポートなどを加味する予定。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
法学・憲法 (1) 〔法と社会生活〕	は せ がわ ひ で よ世 長 谷 川 日 出 世	全 学 科 短 国・短 英	4

#### 講義のねらい

我々は、好むと好まざるとにかかわらず、法と密接なかかわりのある生活を強いられている。しかしながら多くの場合、我々はこの事実を知らず、何等かの法的問題が発生した時に初めて、これに気付く。

本講義では、まず、社会生活を営む上で不可欠な、社会規範としての法の生成およびその性質についての分析をおこなう。そして、次に、そこで得られた法概念を基礎に、国家の基本法である憲法と我々のかかわりあいを検討する。

#### 講義の内容・授業スケジュール

前期では、法を学ぶために必要な基礎的知識の習得を目指す。具体的には法と道徳の関係、法と強制、法の体系性、国家と法、実定法上の原則等。

後期は、日本国憲法を具体的に検討する。特に、日本国憲法の基本原理の成り立ち、基本的人権の保障規定等についての検討。

#### 成績評価の方法

定期試験によるものとする。

#### 教科書

特になし

#### 参考書等

「ポケット六法」 有斐閣

科目名	担当者名	配当学科	単位
法学・憲法 (2), (3) 〔法と社会生活〕	わ ち けい いち 和 知 恵 一	全 学 科 短 国 ・ 短 英	4

講義のねらい

なぜ教養として法を学ぶべきなのか？それは、我々が日常社会生活を送る上でまさに必要不可欠の存在であるからだ。しかし、日頃それを認識することがなければ、さまざまな法的問題に直面して初めて法が存在を認識し、慌てふためくことになってしまう。例えば、街頭セールスにつかまって、高額な英会話の教材を買わされたり、2年契約で入居したはずのアパートを半年で追い出されそうになったりと、苦い経験を持つ学生も多いのである。その場になって慌てることのないよう、この授業を通して法とは何か、法によってどう我々の生活は守られているのかを理解してほしい。

講義の内容・授業スケジュール

前期は「法の目的」・「法の分類」・「法の解釈」・「法と裁判」などを中心に、後期は「財産と法」・「犯罪と法」・「家族生活と法」などを中心に、教科書の項目(章)ごとに2～3週間単位で講義を進める。

履修上の留意点

毎時限、具体的な事例を挙げて講義をする。その際、理解を深め全員が授業に参加していることを実感してもらうために、何度も質問をし、それに答えてもらう時間を作る。従って、単に教場にいると言うだけでは、出席したとは認めないし、一緒に授業を作っていくと言う真剣な態度の無い者は受講を認めない。

成績評価の方法

出席は、重視する。原則として、欠席は認めない。ただし、全回出席したから単位が与えられると言うことはない。成績は、期末に行なう試験によって評価する。

教科書

小林弘人・松村格編著『法学・憲法』（八千代出版）・『ポケット六法』（有斐閣）

参考書等

授業の中で紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
法学・憲法 (4) 〔法と社会生活〕	けい とく ひろ とう 鷄 徳 啓 登	全 学 科 短 国 ・ 短 英	4

講義のねらい

よく「社会あるところ法あり」といわれる。その社会にある法とは何かを研究するのが法学であり、法の根本的理念・法の目的などを研究する。また、憲法は、国家の基本法として他の法令の根幹をなすもので非常に重要な法である。そして、憲法制定後50年経過した現代に至り、国外的・国内的に社会情勢の変化に伴う新しい問題が生じてきている。  
本講義は、これら諸問題を法的に把握し、結論を出せるようになることをねらいとする。

講義の内容・授業スケジュール

法学の講義は、次の内容を中心として行う。  
i 社会生活と法 ii 法の意義・効力 iii 法規範と他の社会規範との差異  
iv 法の分類と解釈の方法 v 市民法の概論 vi 刑事法の概論 vii 法と裁判  
憲法の講義は、次の内容を中心として行う。  
i 憲法の意義 ii 憲法の種類 iii 明治憲法の原則と特質 iv 現憲法の原則  
v 基本的人権の主体 vi 基本的人権の分類 vii 各種基本的人権の内容  
viii 国会の仕組とその作用 ix 行政機関の仕組とその作用 x 裁判所の仕組とその作用

成績評価の方法

成績評価は出席状況と試験による。

教科書

小林弘人・松村 格編著『法学・憲法』 八千代出版株式会社 3,500円  
小六法 出版社・定価各種

参考書等

教場にて説明致します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
法学・憲法 (5), (6) 〔法と権利〕	わ ち けい いち 和 知 憲 一	全 学 科 短 国 ・ 短 英	4

講義のねらい

なぜ教養として法を学ぶべきなのか？それは、我々が日常社会生活を送る上でまさに必要不可欠の存在であるからだ。しかし、日頃それを認識することがなければ、さまざまな法的問題に直面して初めて法が存在を認識し、慌てふためくことになってしまう。例えば、街頭セールスにつかまって、高額な英会話の教材を買わされたり、2年契約で入居したはずのアパートを半年で追い出されそうになったりと、苦い経験を持つ学生も多いのである。その場になって慌てることの無いよう、この授業を通して法とは何か、法によってどう我々の生活は守られているのかを理解してほしい。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は「法の目的」・「法の分類」・「法の解釈」・「法と裁判」などを中心に、後期は「財産と法」・「犯罪と法」・「家族生活と法」などを中心に、教科書の項目（章）ごとに2～3週間単位で講義を進める。

履修上の留意点

毎時限、具体的な事例を挙げて講義をする。その際、理解を深め全員が授業に参加していることを実感してもらうために、何度も質問をし、それに答えてもらう時間を作る。従って、単に教場にいると言うだけでは、出席したとは認めないし、一緒に授業を作っていくと言う真剣な態度の無い者は受講を認めない。

成績評価の方法

出席は、重視する。原則として、欠席は認めない。ただし、全回出席したから単位が与えられると言うことはない。成績は、期末に行なう試験によって評価する。

教 科 書

小林弘人・松村格編著『法学・憲法』（八千代出版）・『ポケット六法』（有斐閣）

参 考 書 等

授業の中で紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
法学・憲法 (7), (11) 〔法と権利〕	しげの たかはる 茂 野 隆 晴	全 学 科 短国・短英	4

講義のねらい

“法と権利”を学び、「法」というものを知ることによって、我々は社会生活をする上で、どのような目的を達成することが出来るのであろうか。それは大要、次の3点に帰着するのではなからうか。

- i 『抽象的な概念構成をする力』を身につけること  
我々が社会生活を送るに当たって、様々な社会現象がそこに生じることになるが、そうした現象のなかで、どれが法的に意味をもつものであるか。それを抽出して、しかも法的価値判断にたてて、「有効」が「無効」か、或いは、「適法」か「違法」かを判断するには、「抽象的な概念構成をする力」を是非とも必要とするのである。法を学ぶことによって、それが得られるのである。
- ii 自分自身の見解をもつこと  
我々の社会には、種々の考えをもつ人々が存在する。例えば、「死刑廃止」ということについて意見を訊ねれば、それを是認する意見と、否認する意見とに分かれることは、明らかである。人間の人生観・世界観というのが、人によって異なる以上、それは当然のことであり、止むを得ないことである。そうした社会であるから、事物の是非を判断するに際しては、客観的な証拠を裏づけとして処理することが必要である。即ち、法を学ぶことによって、事物を正確に把握し、客観的に裏づけをつかんで、判断する態度を身につけなければならないのである。日本人は、ややもすれば、多数の意見に附和雷同する傾向が強いが、自分自身の見解をもつことによって、正しい判断を下すことが出来るようになるのである。
- iii 『妥当性をもった考え』を確立すること  
法は本来、いかなる時でも、いかなる場所でも正しいものでなければならない筈である。それこそが「正しい法」といえるからである。従って、法を学んだ以上、その判断は、「正義」に立脚するものでなければならない。本人の利害による自分勝手な判断や、恣意的な行動は、厳に慎まなければならない。あくまでも「正義」に合致した「妥当性をもった考え」を身につけるように、努めなければならないのである。

講義の内容・授業スケジュール

〔第1回〕◎「法と権利」を学ぶに当たって

本講を学ぶ際に最も肝要なことは、「法」というものが、いかなるものであり、また、いかなる特徴をもつものであるか、その本質をつかむことにあると思う。このことは、先ず最初に、しっかりとつかんでもらいたいところである。

〔第2回〕◎法と社会生活

社会そのものが維持されるためには、社会内部の秩序維持がなされなければならないことはいうまでもない。秩序が乱れ、個人がその生命などを自分で守らなければならないとするならば、その社会自体も危うい。従って、社会が成立するための要件の第一は、秩序維持である。そのためには、秩序を乱した者に対しては、死刑を含む制裁（現行法のもとでは）を科す必要が生じる。それは、当然のことながら、強制的に行わなければならない。

〔第3・第4回〕◎法と他の社会規範

社会の支配組織が確立するにつれ、社会規範は分化し、独自の領域を形成するようになった。即ち、あるものは、単なる流行に終わり、あるものは、儀礼や、風習、習俗、習慣といわれるものとなり、あるいは道徳や宗教として一領域を形成するようになり、こうしたもののなかから、やがて、法として宣言されるものが出てきたのである。

〔第5・第6回〕◎法の種類

法は社会生活が多岐となるにつれ、その内容も次第に複雑化し、その数も多くなったことから、さまざまな基準によって、法の種類がなされるのである。

〔第7・第8回〕◎法源（法の淵源）

法源とは、裁判官が裁判をするに当てる基準として用いられる法規範といえる。裁判所の恣意のままに裁判がなされないためにも客観的な基準となるべき法規範が必要である。

〔第9回～第13回〕◎法の生成

我国における法の発達を観る。「上古法」、「中古法」、「中世法」、「近世法」、「近代法」、「現代法」の6期に分ち、各期の特徴を講述する。

〔第14回〕◎法と裁判①（裁判所の種類と仕組み）

〔第15回〕◎法と裁判②（裁判官・検察官・弁護士及び調停制度）

〔第16回〕◎国家

〔第17・第18回〕◎憲法①（日本国憲法の成立他）

〔第19・第20回〕◎憲法②（基本的人権の保障）

〔第21・第22回〕◎憲法③（「国会」）

〔第23・第24回〕◎憲法④（「内閣」と「裁判所」）

〔第25・第26回〕◎民法①家族法のⅠ（親族法）

〔第27・第28回〕◎民法②家族法のⅡ（相続法）

成績評価の方法

遅刻・退席・私語等、平素の学習姿勢も勘案し、試験の成績に出席度を加味する。

教科書

大久保・茂野・櫻井共著『現代法学』（高文堂出版社） ¥2,980

大久保・茂野共編『日本法制史史料集』（声書房）未定、それに小型の六法全書を揃えるように。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
法学・憲法 (12) 〔法と権利〕	みつ た まき よし 光 田 督 良	全 学 科 短国・短英	4

#### 講義のねらい

本講座は、「法学・憲法」と二つの標題を持ちますが、全体としては、「法と人権」というテーマのもとに講義をすすめます。

人権を保障している憲法も「法」の一つです。まず、「法とは何か」ということを検討します。そのためには、できるだけ多くの「法現象」を見聞することが必要です。それは、これらについての個別分野の専門科目が多く存在する事からも理解できます。しかし「法学」の講義が、それぞれの個別分野を概観するような内容であれば、中途半端な内容となってしまいます。したがって、講義では、これら個別分野の科目に共通する、法の一般的な、基礎的な考え方について検討します。

次に、憲法の内容に入ります。「憲法」の講義の目的は、日本国憲法の内容を、主として憲法解釈学の立場から理解することにあります。憲法の講座では、本来、日本国憲法全体を対象として検討しなければなりません。講義では、本講のテーマおよび時間的制約から、特に人権を中心に検討します。具体的には、人権の内容、限界、制限といった点が主たる内容となります。もっとも、その際、国会、内閣、裁判所などの統治（政治）機構についても、人権との関連において、人権をよりよく確保するための制度という観点から、必要に応じて、採り上げます。

「法の一般的な、基礎的な考え方」、「人権の内容、限界、制限」の検討というと、どうしても抽象的で、難解であると考えられがちです。しかし、抽象的な検討に終始すれば、十分な理解もできませんし、また学修する意欲、興味を損なうこととなります。そこで、講義では、できるだけ、判例など実際に起きた具体的事柄に例を求め、分かりやすく説明するつもりです。

また、人権をめぐる法現象は社会現象の一つですので、現実の社会において現在生じている事柄についても、「今」の法を考えるという意味において、関連性、必要性に応じて採り上げるつもりです。

#### 講義の内容・授業スケジュール

講義は、具体的には以下のようなスケジュールで行います。

序 法学・憲法を学ぶに当たって

- I 法とは何か
  - 1 法とは何か — 法の定義
  - 2 法と道徳（関係の歴史・区別の基準）
  - 3 法の構造
  - 4 法における強制（主体・方法・意味）
  - 5 法の目的（正義・秩序）
  - 6 法の効力
  - 7 法の適用
  - 8 法の解釈
- II 憲法における人権
  - 1 日本国憲法の基本原則
  - 2 基本的人権の視角
  - 3 包括的人権
  - 4 法の下での平等
  - 5 内心の自由
  - 6 信教の自由と政教分離
  - 7 表現の自由
  - 8 経済的自由
  - 9 身体的自由
  - 10 社会権
  - 11 立法と国会
  - 12 行政と内閣
  - 13 裁判と司法

#### 履修上の留意点

講義では、「検討する」という姿勢を重視します。したがって、受講者も、講義を聞き、板書を写し、それを覚えるということではなく、常に「考える」という態度で望んでほしく思います。そのためには、少なくとも、教科書の講義該当部分を読んでおくことが必要です。

#### 成績評価の方法

成績は、学年末に行う試験を中心に評価します。受講者数にもよりますが、出席をとった場合、それを平常点として評価することもあります。

#### 教科書

I の分野については、有沢知子・光田督良・山本悦夫著『法と社会生活』尚学社 2,060円  
II の分野については、古野豊秋編『スタンダード憲法 テキスト版』尚学社 1,000円  
なお、資格試験を目指す人は、古野豊秋編『スタンダード憲法』尚学社 2,884円がよいでしょう。

#### 参考書等

六法（用途に応じた種類等については開講時に紹介します）。参考書等は講義の進行に応じその都度紹介します。

#### その他

主として講義の形式ですすめます。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
法学・憲法 (8) 〔法と国家〕	にっ た ひろ し 新 田 浩 司	全 学 科 短国・短英	4

#### 講義のねらい

日本国憲法（以下「現行憲法」と略称）が制定されて本年をもって50年を迎える。敗戦による占領下において制定されたという経緯等、当初よりもさまざまな問題を孕んでの制度であった。自衛隊をめぐる国論を二分する論議が続きながらも、我が国は、日米安保条約というアメリカの傘の下で、高度経済成長をおう歌してきたのであるが、その歪みが社会の隅々に露呈している。たとえば、政治腐敗、企業の談合、公務員の汚職、イジメ問題、カルト集団による犯罪、あるいは凶悪犯罪の増加、環境問題等々。

法は、社会のルールであり、憲法は政府と我々国民の関係という国家生活の基本的ルールを決めたものであるが、法、そして憲法がこれらの問題の解決となりうるのだろうか。このような問題の発生においては、法による解決に加え、我々国民が持つ習俗、習慣、あるいは道徳をふくめた、その国の文化も多に影響するものであるといえる。

現行憲法に、我が国の国民がそして文化が制約されてしまっていることは大いに指摘されているところである。このことの妥当性、あるいは、戦前の軍国主義を否定するあまり我が国の文化までも現行憲法は破壊しては来なかったか。還元すれば、我が国の国がらに、現行憲法は相応しいか等検証すべき点は多い。これは、我々日本国民がより幸福に生きるために不可欠な作業である。

現実には発生する様々な憲法上の問題、たとえば、湾岸戦争を契機とした自衛隊の海外派兵問題、日米安保条約の見直し、夫婦別姓、外国人の選挙権さらには、プライバシーの権利、環境権など新しい人権に対して現行憲法は対応できるのか検討する必要がある。

講義においては、以上のような視点に立って、現実に発生する様々な問題にも言及しつつ講義を進める。

#### 教 科 書

高乗正臣・佐伯宣親著『現代憲法学の論点—判例から学説へ—』成文堂 ¥2,500

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
法学・憲法 (9) 〔法と国家〕	さい とう ひろ し 齋 藤 洋	全 学 科 短国・短英	4

#### 講義のねらい

法学及び憲法の基礎的理解をめざす。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

以下の順序で講義をする予定である。

- |                      |                        |          |
|----------------------|------------------------|----------|
| 1 法学の基礎 - 1 -        | 11 基本的人権 2 - 人権の適用範囲 - | 21 生存権   |
| 2 法学の基礎 - 2 -        | 12 新しい人権               | 22 教育権   |
| 3 法学の基礎 - 3 -        | 13 法の下での平等             | 23 国会・内閣 |
| 4 憲法学の学び方            | 14 宗教の自由と政教分離          | 24 司法権   |
| 5 憲法と国家              | 15 表現の自由とその制約          |          |
| 6 日本国憲法の制定過程         | 16 学問の自由               |          |
| 7 日本国憲法の基本原理         | 17 経済的自由               |          |
| 8 天 皇                | 18 身体の自由               |          |
| 9 戦争放棄               | 19 国務請求権               |          |
| 10 基本的人権 1 - 人権の主体 - | 20 参政権                 |          |

#### 履修上の留意点

授業は予習してあることを前提に進めるので、かなりハイペースになると思われる。予習をしないと授業についていけないことを肝に銘じてほしい。

#### 成績評価の方法

成績は学年末の定期試験で決定する。

#### 教 科 書

高乗正臣・佐伯親宣『現代憲法学の論点—判例から学説へ—』成文堂、約2,500円

#### 参 考 書 等

六法全書を常備していれば好ましい。

#### そ の 他

ほとんど板書しないので、各自は自分で自分なりのノートを作成してほしい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
法 学 ・ 憲 法 (10) 〔 法 と 国 家 〕	お だ て る こ 織 田 晃 子	全 学 科 短 国 ・ 短 英	4

講義のねらい

憲法の法的性質は①授権規範性②制限規範性③最高法規性にあるが、ここではそのうち②の制限規範性と③の最高法規性について講義する。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義の進め方は実際に裁判所で争われた事件を中心に行う。まず上記②の制限規範性は基本的人権の尊重と並んで国家権力の法による制限である。国家権力を制限し人権の確保をはかるのである。日本国憲法は第3章に国民の権利及び義務を規定しているが、人権つまり基本的人権は外国人にも保障されているのか、法人についてはいかに、又私法関係における人権保障はいかにあるべきか等々まず基本的人権の享有主体に始まり、法の下での平等、自由権・社会権、人身の自由・裁判手続の保障、そして最後に最近の憲法判例の動き、特に新しい人権について判例を検討する。次に上記③の最高法規性は、憲法はその国の法秩序の中で最も高い地位にあり、憲法に反する法律・命令等は無効となるということである（憲98条）が、刑法、民法、行政法等各種法律が憲法との関係で争われた事件を取りあげて判例研究を行う。

履修上の留意点

授業にはコンパクトのもので十分であるが必ず六法を忘れないように持参し、講義中に条文がでてきたらそのつど面倒でも指摘された条文を見ること。

成績評価の方法

定期試験と出席日数による。

教 科 書

「法学・憲法」 八千代出版 ¥3,500

参 考 書 等

「判例法学」 有斐閣ブックス ¥2,060

そ の 他

授業方法は講義。時間の許す限り家族関係と法、財産関係と法についても講義をする予定である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
政 治 学 (1) 〔 社会生活とデモクラシー 〕	こ ば や し ま さ と し 小 林 正 敏	全 学 科 ・ 短 国 ・ 短 英 ( 政 治 除 く )	4

講義のねらい

この講義は、政治学の領域のなかでも現代社会の市民生活とデモクラシーの関連性に焦点を合わせて論述しようとするものである。それだけに、従来の政治学入門を、より身近な存在にしていくことが、講義の基本的コンセプトであるといえる。

講義の内容・  
授業スケジュール

いわゆる政治学入門に相当するものは包括的に取り上げていくが、とりわけ選挙制度、選挙の実態、政治意識などには力点をおいて講義を進めたい。

履修上の留意点

映像メディアばかりでなく、新聞、雑誌等の政治記事、評論、解説にも精力的に関心を寄せて欲しいものである。

成績評価の方法

学年末試験の成績を中心に評価する。

教 科 書

小林正敏他著『政治学講義』（成文堂）

参 考 書 等

開講後に必要に応じて指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
政 治 学 (2) 〔政治システムと政治参加〕	かみ じょう ずえ お夫 上 條 末 夫	全学科・短国・短英 (政治除く)	4

講義のねらい

民主政治は「参加の政治」といわれるように、国民が政治に参加することによって主権を行使し、その民意にもとづいて行う政治のことであり、「国民の、国民による、国民のための政治」がそれである。また、「国民の政治意識以下の政治も、国民の政治意識以上の政治もない」といわれるように、国民がどれだけ政治を理解し、どの程度の政治意識をもち、どのように政治参加するか、民主政治の決め手となる。

本講義においては、政治システム（体系）とのかかわりにおいて、主権者として政治に参加するために必要最低限の政治的知識を体系的に理解せしめることをねらいとする。事例をあげながら、具体的かつ平易に解説する。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 政治と社会生活（4月～5月）
  - ① 人間社会との必然的なかかわり合い
  - ② お祭りとは政治のはじまり
  - ③ 国家が形成され存在する意味
  - ④ 権力のプラス面とマイナス面
2. 政治システムの仕組みと意味（6月）
  - ① 政治システム（体系）の成り立ち
  - ② 政治への入力（インプット）
  - ③ 政治システム内部での変換（チェンジ）
  - ④ 政治からの出力（アウトプット）
3. 民主政治の仕組みと原理（7月）
  - ① 国民主権の意味と憲法
  - ② 議会主義（間接政治）と代表の原理
  - ③ 民意の反映と多数決の原理
  - ④ 内閣制度と行政のあり方
4. 政治的要求と参加（9月～10月）
  - ① 選挙システムと投票の意義と効果
  - ② 政党システムと政党に対する支持
  - ③ 政治に対する関心と大衆運動のあり方
  - ④ 住民参加のあり方と地方自治
5. 大衆社会と民主主義（11月）
  - ① 大衆社会の成立と政治的平等化
  - ② 政治参加者の増大と政治的要求の多様化
  - ③ アウトプット機能の低下と政治的不満の増幅
  - ④ マス・メディアと政治とのかかわり
6. 政治改革と国民の責任（12月～1月）
  - ① 政治腐敗の原因と政治資金のあり方
  - ② 地方分権のあり方と地方自治体の改革
  - ③ 行政改革と国民へのサービス
  - ④ 福祉の充実と国民の負担

成績評価の方法

定期試験の成績と小テストおよび出席点によって評価する。

教科書

上條末夫他『改訂・政治学概論』（北樹出版，3,600円）

参考書等

加藤秀治郎・中村昭雄『スタンダード政治学』（芦書房，2,700円）

その他

講義のほか質疑応答によって理解を深める。

科目名	担当者名	配当学科	単位
政治学 (3) 〔国際社会と日本〕	浦田 卓苗 <small>うら た き なえ</small>	全学科・短国・短英 (政治除く)	4

#### 講義のねらい

政治的に混沌の1990年代後半、新たな世界秩序が模索されている現在、世界は大きな転換期にある。国内では政治改革、行政改革、税制改革が政治経済の緊急課題となり、これまでの政治のありかたに変更が求められている。また、日本の急激な経済成長は経済摩擦、円高、体制の維持費の分担要求といった国際問題を引き起こしている。本講義では、世界における日本の位置を、国際化・情報化された現代社会の枠組みの中で考察し、今後の日本の進むべき方向を明らかにすることに視点がおかれている。

#### 講義の内容・授業スケジュール

講義の冒頭では各自の政治への関心を高めるため、その週に起こった国内外の時事問題を取り上げ解説し、現代社会が抱える問題について考える。前期の講義では、日本の政治事情の比較対象として1980年代から現在に至るアメリカ、イギリス、ドイツ、フランスそれぞれの国の政治を概観する。スタグフレーションとレーガノミクスからクリントンの政治、サッチャー政権以後の保守党優位のイギリス議会政治、ドイツ統一と冷戦の終結過程、EUの成立とフランス、シラクの政治外交等が中心テーマである。後期は、例えばマキシミン戦略、多数決のパラドックス、公共性の理論といった政治理論をまず概説し、続いて現代日本社会の問題点を考察する。取り上げるテーマは、日本農業の国際化、外国人労働者問題、環境政策等である。

#### 成績評価の方法

年5～6回行う小テスト(簡単な政治論評)は出席点代わりとし、学年末試験に加算する。試験はあらかじめ指示した5問から2題出題する(ノートの持ち込みは不可)。

#### 教科書

特に教科書は指定しないが、さらに詳細に研究を望む学生には適宜参考書を推薦する。参考書は必読でないが、常に新聞を「読む」ことが全員に義務づけられている。

科目名	担当者名	配当学科	単位
経済学 (1) 〔現代社会と市場経済〕	浅田 統一郎 <small>あさ た とういちろう</small>	全学科・短国・短英 (経営除く)	4

#### 講義のねらい

本講義では、現代経済学において主流的な地位を占めるいわゆる現代経済学において主流的な地位を占める近代経済学の理論体系に基本的に依拠しながら、私達がその中で日々生活している現代の市場経済のしくみをわかり易く体系的に解説します。本講義は、それ自体、完結した現代経済学への入門になっていますが、経済学をもっと本格的に学びたい人にも役立つように工夫されています。具体的には、本講義は、「経済原論Ⅱ」、「価格理論」、「国民所得理論」、「財政政策」のような、経済学部で開講されているもっと上級レベルの科目への橋渡しとしても役に立ちますし、また、経済学を専攻しない学生諸君に教養として身につけておくべき経済学の必要最小限の知識を提供することを目的としています。特に、私達にとって身近な経済問題を解釈したり、その解決策を探るために経済学の考え方がいかに役立つか、ということをも具体例に基づいて明らかにします。とりあげるテーマについては、以下のようなものを考えています。

1. 経済学の課題
2. 市場経済のしくみ
3. 需要と供給の法則
4. 国民所得について
5. 財政・金融政策について
6. 景気の話
7. バブルとその崩壊について
8. 国際貿易と国際通貨体制の話

なお、教科書は、幸村千佳良『経済学事始』を使用しますが、経済学をもっと本格的に学びたい受講者のために、下記の「指定図書」を推薦しておきます。

#### 成績評価の方法

成績は年2回(前期・後期)行う筆記試験によって評価します。

#### 教科書

幸村千佳良著『経済学事始』(多賀出版)

#### 参考書等

伊藤元重著『入門経済学』(日本評論社)  
林 敏彦著『需要と供給の世界』(日本評論社)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
経 済 学 (2) 〔現代経済と人間〕	まつ い りょう へい 松 井 柳 平	全学科・短国・短英 (経営除く)	4

#### 講義のねらい

経済的な問題としては、例えば、東京の地価はなぜ欧米諸国の都市部と比べて高いのかとか、所得税減税の効果はいかほどかとか、またそもそも私たちが生活している資本主義社会そのものはどうして成り立ちえているのか等々、いろいろな問題が考えられる。私たちの生活は、そうした問題と直接間接になんらかの関わりをもっている。また「いま車を買うべきか否か」とか「週末をどう過ごすべきか」といった個人的な問題も経済問題である。こうした問題に対して、どのように考え答えていったらよいのであろうか。

もしも経済学という学問が、「偉大な経済学者」の域に達した人でなければ理解不可能なものなのであれば、経済問題の解決には「巨匠」の導きを必要とする。しかし（「巨匠」以外の）「凡人」の理解を超えた経済学など不要である。経済問題への自分自身の考えは、多くの人と相互理解可能なかたちで展開する必要がある。つまり、解釈の多義性を許す曖昧なかたちで自分の考えを展開することは避けねばならない。そうでなければ経済学は訓読学へ転化する。では、経済問題に対する自分の考えを多くの人と相互理解可能なかたちで展開するにはどうすればよいか。それは、現実の経済を抽象したモデルを構築することである。モデルとは具体的な理論のことであるが、ちょうど自動車会社の技術者が、自動車のさまざまな特性を研究するためにそれぞれ異なったモデルを作るように、経済の問題を分析するために、言葉かあるいは数式を使って、経済のモデルをつくるのである。モデルは数学を用いて記述される場合が多いが、表現形式として数学を利用した方が操作性がよく、問題を明快に記述し無用な混乱を防止するのに有益である。数理的な構造をもつモデルを用いて経済問題を考察することによって、現代の経済学は、原理的にはだれでも理解しうる普遍的な科学と成りえた。経済学は、「凡人」の介入を許さない天上の垂訓であってはならないのである。

本講義では、経済学という科目を、学生諸君がこれから経済問題を自分自身で考察するにあたっての基本的な分析視点、分析方法を提供するものとして位置づけ、経済問題についての自分自身の考えを多くの人と相互理解可能なかたちで展開できる力を養うことを主たるねらいとする。

#### 講義の内容・授業スケジュール

近代経済学の基礎理論を基本的な考え方に重点を置いて、平易に講義する。「近代経済学」とは日本独特の用語法であろうが、マルクス経済学と区別してそのように呼ばれているようである。しかし、マルクス経済学は一つの学派であるが、近代経済学は、種種雑多な理論の集合であり、その中で互いに批判しあったり、研究していく“場”なのであって、「近代経済学」という一つの学派が存在するわけではない。本講義では経済学を、アプローチの違いから、ミクロ経済学とマクロ経済学とに分け、ミクロ経済学から始め、マクロ経済学に移る。

ミクロとは微視的ということであり、ミクロ経済学は諸主体の行動の動機づけにさかのぼって、社会の合法性を理解しようとする。社会に存在する資源は稀少であり、すべての人の欲望を無制限に満たすことはできない。当然、稀少な資源の利用を、だれに、どれだけ、許すべきか、といった資源配分の問題が発生する。資源配分のメカニズムとしてはさまざまなあるが、私たちが生活している市場経済における価格メカニズムが挙げられる。価格メカニズムは、その資源に対してもっとも高い価格を支払える人に優先的にその資源の利用を許すメカニズムである。本講義ではこの価格メカニズムという資源配分の機構に焦点を当てることになる。

マクロとは巨視的ということであり、マクロ経済学は経済諸主体の活動を例えば1国全体の規模で集計した国民所得などの集計量を用いて分析し、さまざまな集計量相互の関係を考察する。考え方の基本的な枠組みとして、市場のすみやかな調整に信頼をおく「新古典派」と、市場のさまざまな不完全性を重視する「ケインズ派(ケインジアン)」とがあり、両者の対比が主要な論題となる。

#### 履修上の留意点

毎回、授業の最後に次回の講義内容の範囲を指定するので、事前に必ず予習をしてくること。疑問点があれば授業後質問するなど積極的な姿勢が望まれる。

なお、本講義では微分等の数学は一切使わない。小学校レベルの四則演算と中学校レベルの1次方程式程度の理解のみを前提する。

新カリキュラムのもとで、本講義の受講は、経済学部学生にも可能となった。経済原論Ⅱでは割愛したトピックスも本講義では扱うことになる。

#### 成績評価の方法

期末試験で評価する。

#### 教科書

開講時に指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
経 済 学 (3), (4) 〔現代経済理解へのガイド〕	お 小 の 野 とし お 俊 夫	全学科・短国・短英 (経営除く)	4

講義のねらい

経済は現代社会の基本であり、経済学は現代経済を理解し、広く社会諸科学を学習し理解するためには必須の学問である。この講義では、現代経済社会の仕組みと運行の仕方を理解し、正しく分析し得る力を身につけるためには不可欠な理論の基本を、いわゆる近代経済学の立場から体系的に解説する。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義は次のように進められる。

1. 経済学発展史要説：経済学への入門をかねて
- マイクロ経済学
2. ミクロ的経済循環とマイクロ経済学
  3. 消費者行動の理論
  4. 企業行動の理論（企業の生産技術と生産費，完全競争下の企業行動，独占企業の行動）
  5. 完全競争経済と独占
  6. 不完全・独占的競争の理論
  7. 現代企業と市場の理論
- マクロ経済学
8. マクロ的経済循環とマクロ経済学
  9. 国民所得の諸概念
  10. ケインズ有効需要の原理と理論体系要説
  11. ケインズ経済学体系（消費・貯蓄関数，国民所得の決定と投資乗数の理論，投資決定の理論，利率決定の流動性選好理論，ケインズ理論体系とIS-LMモデル）
  12. 経済成長と景気変動
  14. 政府および外国貿易を考慮する一般的な分析

履修上の留意点

講義を理解するために経済に関する予備知識は必要としないが、学問はそもそも一つの体系であるから、常に出席して講義の順を追って理解して行かねばならない。

成績評価の方法

成績は学年末に行われる教場試験の結果によって評価する。

教 科 書

小野俊夫編著『現代経済学の基礎』（学文社）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
社会科学論 〔社会認識の思想〕	おお いし ゆう し 大 石 雄 爾	全 学 科 短 国・短 英	4

#### 講義のねらい

現代の社会は複雑に入り組んだ多くの問題をかかえています。最先端技術に支えられたME化の波が世界に波及する一方、アフリカ・アジアには部族間の対立による流血の惨事がくり返され、食料不足による餓死者もあとを絶ちません。地球環境の破壊は深刻さを増しています。また、「豊かな社会日本」には、長時間労働という現実があり、世界に例のない過労死現象まで生ずるに至っています。大国による核兵器の保有とたび重なる実験は、平和の推進ではなくその悪化に役立てられているようにも見えます。このような多岐にわたる諸問題は どうして生じたのでしょうか。人々はより豊かに、より自由に、より安全に生活できることを願っています。とすれば、社会科学には、これら難問の原因を探り出して、問題解決への展望をさし示すという重要な課題が課せられていることとなります。

社会科学はそれほど古い学問ではありません。大まかに見れば、それは17世紀におけるイギリスの資本主義経済＝商品経済の発展とともに芽ばえ、発展を始めることになりました。それには理由があります。1つには、資本主義経済そのものが一定の法則性を示すようになったこと、2つ目には、科学的な認識活動なしには社会関係の本質が見えにくくなってしまった、ということです。商品生産が発展してくると、人々が共同して社会を維持し再生産しているという社会の側面が見えにくくなるからです。

したがって、社会科学は、それが対象とする資本主義の経済関係、政治、法律、国家、思想などが発展するのに伴って発展していくことになりました。しかし、最も重要な課題は、資本主義的経済の一般原理を解明することにあつたのです。そして、資本主義の確立した19世紀のイギリスにおいて、カール・マルクスが資本主義的生産の運動法則を体系的に明らかにすることができました。

しかし、資本主義はそこにとどまることなく発展を続け、現代に至っています。その社会が複雑化すれば一般理論だけを振りかざしても解明できない諸現象が次々に発生してきます。それとともに、社会科学はこれらの現象を解明するための研究にも取り組んできたのです。現代世界が高度に発展した資本主義社会であるとすれば、われわれは、資本主義の一般理論とともに、その特殊で複雑な展開についても認識を広げていく必要があるでしょう。

この講義では、資本主義経済とその法・国家の認識という点に焦点をあてて、その科学的把握を前進させる上で重要な意味をもつことになった社会科学者の思想と理論をとり上げ、現代的な意味について考えてみることにします。講義のテーマは、次のようになります。

#### 講義の内容・授業スケジュール

1. 社会科学とは何か
2. 社会の歴史的発展
3. 社会科学の生誕 — ホッブスとロック
4. 資本主義経済の法則的把握 — スミスとリスト
5. 資本主義の経済と国家 — マルクスとウェーバー
6. 現代資本主義の捉え方 — レーニン・ケインズ・ガルブレイス
7. 資本主義と民族
8. 現代日本の社会と法

なお、社会科学の現代的な意義を明らかにすることも大事なことと考えますので、現代社会のかかえるナマの問題については随時講義していく予定です。

#### 成績評価の方法

前期にはレポートの提出を求めます。出題を6月上旬に行ない、7月中旬に提出して頂くこととなります。

後期は定期試験（記述）を実施します。成績はレポートと定期試験の合計点で評価する予定です。

#### 参 考 書 等

- 高嶋善哉『社会科学入門』（岩波新書）、550円  
 平野喜一郎『社会科学の生誕』（大月書店）  
 八木紀一郎『経済思想』（日経文庫）



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
教 育 学 〔デス・エデュケーション〕	やなぎ ぼり す が こ 柳 堀 素 雅 子	全 学 科 短 国 ・ 短 英	4

講義のねらい

現代社会においては人間の生や死の問題が見失われがちであり、個人が人の生や死に接触する機会も少ない。他方において脳死、臓器移植、安楽死、生殖技術などの、人間の生死と現代最先端の科学技術とが結びついた形で現われてきた新しい問題がクローズアップされてきている。これらの問題を扱うのがいわゆるバイオエシックス、生命倫理と呼ばれている学問分野である。バイオエシックス（生命倫理）は、哲学・倫理学・宗教学・人類学・法学などさまざまな分野の学問が、学際的に協力してできあがった新しい分野である。講義においては、現代のバイオエシックスの動向を踏まえながら人間の生と死について考察することがねらいである。

講義の内容・  
授業スケジュール

最初にバイオエシックスの成立過程を踏まえたうえで、脳死・臓器移植の問題、安楽死・尊厳死・ホスピスの問題、生殖技術の問題など個々の具体的な問題を扱っていく。

履修上の留意点

日本においてはまだ新しい学問分野であるので、講師の一方的な講義だけではなく、学生の皆さんの意見も聞きたい。ディスカッションの時間もとりたいと思うので活発な議論を期待しています。

教 科 書

教科書は使いません。

参 考 書 等

参考書はそのつど紹介します。

そ の 他

講義と討論ですすめていきます。  
ビデオを見て、ディスカッションをすることもあります。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
教 育 心 理 〔大学生の心理－教育臨床心理学の立場から－〕	きた じま あゆ み 北 島 歩 美	全 学 科 短 国 ・ 短 英	4

講義のねらい

近年、青年期の長期化がとりあげられているが、大学時代は、社会に出るための最後の準備段階として重要であると言える。そこで臨床心理学の立場から、心のメカニズム、心理アセスメント、家族関係などを取りあげることで、自分自身を知る糸口を提示したいと考えている。また、心の病理などについても簡単に触れ、青年期特有の心理発達課題について検討する。カウンセリングなどの援助方法についても紹介する。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 臨床心理学の諸理論
2. 発達の視点からみた青年期
3. 心理アセスメント（心理テスト）
4. 心理療法のプロセス

成績評価の方法

学年末試験

参 考 書 等

ユーチン、「現代臨床心理学」 弘文堂

そ の 他

講義中心であるが、受講人数によっては実習なども導入する。ビデオ等は適宜使用する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
社会学（前期）	はしづめ さとし 橋 爪 敏	短放 1 選	2

講義のねらい

この講義は、「社会学」についての基本的な知識の提供を目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

社会学は、その名称の示すように「社会」を理解し明らかにしようとする。しかし、ここで言う「社会」とは、私たちから遠く離れた抽象的存在ではなく、きわめて身近な日常的事実である。社会学は、学校社会、病院社会、地域社会といった社会の諸問題を、常に具体的、現実的な人と人との関係問題として考察、理解しようとする。この講義は、こうした社会学独自の社会現象の見方、考え方、知識の基礎を提供する。

授業のスケジュールは、まず、社会学とは何かについての概略を述べ、その後で、人間と社会との関わりについて、出来るだけ具体的な例を挙げて論じていきたい。

成績評価の方法

成績の評価は、講義内容に関わる基本的な問題について、学期末におこなうペーパー・テストによって評価する。

教科書

安藤喜久雄編『人生の社会学』学文社

参考書等

高尾・橋爪編『社会学の基礎』犀書房  
R.ニスベット『現代社会学入門1～4』講談社学術文庫

科目名	担当者名	配当学科	単位
法学（後期）	お織 だて りん こ 織 田 晃 子	短放 1 選	2

講義のねらい

①法とは何かに始まり、②家族関係と法、③財産関係と法について講義する。

講義の内容・  
授業スケジュール

上記①の法とは何かは、法と道徳、法と正義、法の解釈と適用等について。②の家族関係と法は夫婦の法律問題、親子の法律問題、扶養と相続の関係について。③の財産関係と法は所有権の絶対性とその制限、権利概念の拡大と限界、契約自由の原則とその制限、権利侵害と損害賠償等について。後期のみであるから上記の予定すべてを終えることは不可能かもしれない。その際は受講生と相談の上講義の順序を決める。

履修上の留意点

授業にはコンパクトのもので十分であるが必ず六法を忘れないように持参し、講義中に条文がでてきたらそのつど面倒でも指摘された条文を見ること。

成績評価の方法

定期試験と出席日数による。

教科書

「判例・法学」有斐閣ブックス ¥2,060

参考書等

授業中に紹介する。

その他

授業方法は講義。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (前 期)	いた 板 っ 津 ひろ 裕 み 己	短 放 1 選	2

#### 講義のねらい

心理学とは

心理学は、人間の諸行動について実証的に考えていくことで、「人間について」「自己について」を明らかにしていこうとする学問です。昨今マスコミなどで話題にされている心理学関連の情報は、実際に行われている心理学研究の一部、または、それを一般受けするように脚色されたものであるということをあらかじめ承知しておいてください。そして、ほかの学問と同様に、またそれ以上に、ただ知識を得るだけでなく、それを実際の生活に活かしてはじめて研究成果が活かされていく学問です。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

授業は講義形式を中心とします（履修者数によっては形式を変更する場合があります）。

今日心理学非常に多くの領域にわたって研究されており、半期でその1とおりを述べることはできません。また、本講義の場合は、放射線学科学学生のみを対象にしている科目ということもあり、まず心理学研究の概略について述べ、その後、心理学の主要研究領域のうちで専攻科目と関連性のありそうな、パーソナリティや臨床心理学領域の研究を紹介したり、実習をしていければと考えています。なお、講義内容や日程を記したプリントを開講第1週に配布します。

#### 成績評価の方法

出席状況、年度末試験を総合して年度評価をおこないます。なお、配点比率は未定です。

#### 教 科 書

教科書には、「心理学概説」（中村昭之編 八千代出版）を用いていきます。このほか、必要に応じてプリントを配布していきたいと思います。また、参考書については、その都度紹介していきます。

#### そ の 他

開講時第1週はオリエンテーションとし、講義日程や内容などの詳細を説明するとともに、不明な点について質問に応じます。履修を考えている学生は、第1週に必ず出席し（その際は、本講義内容を必ず携行のこと）、講義の趣旨や内容などについてよく理解した後、自らの主体的判断で履修するか否かを決定してください。そして、履修する際は、自らの判断で選んだことに責任を持つとともに、積極的に講義に参加してください。さらに、本講義や課題で考えたことがらを実生活に十分に活かしていくよう努力して行ってください。



教 養 教 育 科 目  
自 然 分 野





# 教 養 教 育 科 目

## 自 然 分 野

生 物 学 (1), (2) [生態と進化]	(前期:長谷川 英 祐) .....	89
	(後期:清 水 善 和) .....	89
生 物 学 (3) [生物と環境]	(中 村 敏 枝) .....	89
地 球 科 学 (1) [地球の歴史と未来]	(前期:宇和川 正 人) .....	90
	(後期:松 野 正) .....	90
地 球 科 学 (2), (3), (4) [古環境の復元]	(中 島 義 一) .....	90
自 然 環 境 論 (1), (2) [自然と災害]	(前期:宇和川 正 人) .....	91
	(後期:安 富 六 郎) .....	91
自 然 環 境 論 (3), (4) [自然と災害]	(前期:宇和川 正 人) .....	92
	(後期:穴 瀬 真) .....	92
自 然 環 境 論 (10), (12) [自然と災害]	(前期:宇和川 正 人) .....	93
	(後期:清 水 善 和) .....	93
自 然 環 境 論 (5), (6), (7) [環境と保全]	(漆 原 和 子) .....	94
自 然 環 境 論 (8), (9) [環境と保全]	(安羅岡 一 男) .....	94
自 然 環 境 論 (11) [宇宙から見た地球環境]	(篠 原 正 雄) .....	95
自 然 誌 (1), (2) [現代の自然像] (中島 義一・宇和川正人・漆原 和子・ 篠原 正雄・清水 善和・三好 重明)	.....	96
数 学 (1) [無限と連続]	(三 好 重 明) .....	97
数 学 (2), (3) [図形とベクトル]	(福 原 賢 一) .....	97
情 報 数 学 [情報と論理]	(三 好 重 明) .....	98
物 理 学 (1), (2) [光と物質]	(篠 原 正 雄) .....	99
化 学 [衣食住の化学]	(齊 藤 佑 尚) .....	100
宇 宙 科 学 (1), (2) [星と銀河]	(篠 原 正 雄) .....	100
コンピュータ基礎 (1), (5) [コンピュータと情報]	(三 好 重 明) .....	101
コンピュータ基礎 (2), (3) [コンピュータと情報]	(竹 田 洋 一) .....	102
コンピュータ基礎 (4) [コンピュータと情報]	(佐久間 拓 也) .....	103
人 類 学 (1), (2) [人類の進化]	(江 藤 盛 治) .....	103
心 理 学 (1) [ヒューマン・ウォッチング]	(高 橋 良 博) .....	104
心 理 学 (2) [ヒューマン・ウォッチング]	(横 山 剛) .....	104
心 理 学 (3) [ヒューマン・ウォッチング]	(板 津 裕 己) .....	105
心 理 学 (4) [ヒューマン・ウォッチング]	(牧 野 晋) .....	106
心 理 学 (5), (7) [人間関係を考える]	(高 橋 良 博) .....	107
心 理 学 (6) [人間関係を考える]	(鈴 木 順 一) .....	107
心 理 学 (8) [人間関係を考える]	(板 津 裕 己) .....	108
心 理 学 (9) [心を科学する]	(高 橋 良 博) .....	109
心 理 学 (10) [心を科学する]	(軽 部 幸 浩) .....	109
心 理 学 (11) [心を科学する]	(板 津 裕 己) .....	110
心 理 学 (12) [心を科学する]	(中 丸 茂) .....	111
基 礎 物 理 学 (前期)	(清 水 忠 良) .....	112
基 礎 化 学 (後期)	(田 島 隆) .....	113
計 算 機 言 語 概 論 (前期)	(杉 田 徹) .....	114
基 礎 数 学 (前期)	(武 中 英 治) .....	114
基 礎 生 物 学 (後期)	(清 水 善 和) .....	115





科目名	担当者名	配当学科	単位
生物学 (1), (2) 〔生態と進化〕	〔前期〕 <small>はせがわ えいすけ</small> 長谷川 英 祐 〔後期〕 <small>しみず よしかず</small> 清水 善 和	全 学 科 短国・短英	4

#### 講義のねらい

前期は長谷川、後期は清水が担当し、それぞれの視点から「進化」と「生態」につき講義する。  
〔前期〕生命がどのようにして始まり、またどのようにして私達ヒトが現われたのか。これは誰もが1度は不思議に思い、知りたくなる疑問の1つではないでしょうか。動植物や自然を扱った番組では、よく「進化」という言葉が登場します。また「進化」に関する本は一般書から専門書まで数多く出版されています。なにげなく使い、理解しているつもりになっている「進化」ですが、誤解が多いのも事実だと思います。この講義では、進化についてその基礎的な事柄を紹介し、以下は、講義のおおまかなプログラムです。

- |                |                      |
|----------------|----------------------|
| 0) 細胞と遺伝子の基礎知識 | 1) 生命の起源と歴史          |
| 2) 進化とは        | 3) 進化のメカニズム (色々な進化説) |
| 4) 分子進化        | 5) ヒトの進化             |

〔後期〕地球上の生物はすべて、約40億年前に誕生した始源生物に端を発し、その後連続した進化の産物である。どの生物も進化の遺産を負って存在しているわけであり、進化を抜きにして生物を理解することはできない。一方でこの地球上には現在1,000万種以上の生物が存在していると推定されている。肉眼では見えないバクテリアから体長20mを越すシロナガスクジラまでさまざまな形、大きさの生物が熱帯から極地、高山から深海まで地球上のあらゆる場所にいて独自の生活を築いている。この生物の多様性が生物を理解するもう一つのカギである。さらに、これらの生物は孤立して存在するのではなく、互いに密接な関係を保ちながら地球上にさまざまな生態系を形成している。本講義では生物の進化や生態の実際を体系的に捉えるとともに、生物の進化や多様性の維持に関するメカニズムについて解説する。

#### 成績評価の方法

各担当者の講義毎に、テスト、レポート、出席を勘案して評価し、最終的に両担当者の採点を合計・平均して成績評価とする。

#### 教科書

教科書は特に用いない。

#### 参考書等

前期 1) 河田雅圭著「はじめての進化論」講談社 540円  
2) 長谷川政美著「DNAに刻まれたヒトの歴史」岩波書店 1,100円  
後期 適宜紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
生物学 (3) 〔生物と環境〕	<small>なかむら としえ</small> 中 村 敏 枝	全 学 科 短国・短英	4

#### 講義のねらい

地球が誕生してから現在までを30センチの物差しであらわせば、人類の歴史は1ミリメートルにも満たない。その人類が、いま地球の支配者のようにふるまって、ほかの生物を圧迫している。実際、1,600年以降、1,000種以上の種が地球上から姿を消してしまった。「現在、動物500種、植物4,000種が絶滅の危機にある」と、95年11月国連環境計画は発表した。このような状態が続き、自然も失われていったとき、独り人類の繁栄は期待できるのだろうか。

間違いなく、地球は将来人類絶滅の瞬間を用意している。人類にそれを避ける手段はない。できることは、その瞬間をどれだけ先に送るかだけなのだ。人類が救わなければならないのは「病んだ地球」、「傷ついた地球」ではなく人類自身である。守らなくてはならないのは、人類の生存が可能な現在の地球環境である。現在の私たちの生活のありかたが、人類史の長さを決定する。将来の世代のために私達はどうすべきなのか一緒に考えましょう。

#### 講義の内容・授業スケジュール

1. 生物の生活：生命の維持・植物の物質生産・動物の個体群・社会・行動
2. 生態系：物質の循環・エネルギーの流れ
3. 人間による環境破壊：オゾン層の破壊・地球温暖化・酸性雨・化学物質汚染など（これらのうちの幾つか）

#### その他

教科書は使わない。参考書はその都度紹介します。期末試験と平常点とで総合評価をします。意見発表の機会を設けるので、積極的に取り組む学生の参加を期待します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
地球科学 (1) 〔地球の歴史と未来〕	[前期] <small>うわがわ まさひと</small> 宇和川 正 人 [後期] <small>まつ の</small> 松 野 正 人	全 学 科 短国・短英	4

講義のねらい

現在、私たちは地球の支配者として自負している。人類の能力が増え活動範囲が広がれば、考えなければならない環境問題は増大し、かつ、隣接する環境基質領域との総合的考察が必要となる。

地球科学は自然科学分野のなかで地球に関するすべてのものを研究対象としている。その究極の目的は水圏、大気圏を含めた地球の歴史と現状から地球およびそこに生息する生命の発展を理解し、その将来を予測するところにある。

この講義では、私たち人類を軸にして、現在に至る地球自然システムの変遷をたどり、地球のあるべき将来像について考察する。あわせて、私たちの周囲（大気圏、水圏、岩石圏、生物圏）の保全に関する諸問題について解説する。

講義の内容・授業スケジュール

1. 水シリーズ：宇宙と水、地球と水、生命と水、利水と治水
  2. 大気圏について：大気の変遷、大気圏の汚染
  3. 岩石圏について：現代の地球観、開発による土壌汚染
  4. 生物圏について：地球生態系（有機系と無機系の依存システムの認識）、生物汚染
  5. 地球白書（まとめ）
- 前期に1. 2. を、後期に3. 4. 5. を予定している。

履修上の留意点

ノート、高校で使った地図帳を用意すること。出来れば地球儀も。

成績評価の方法

テスト、レポートに出席を勘案して評価。

教科書

教科書は使わない。

参考書等

参考書はその都度紹介する。

その他

講義を主とし、まとめてスライド説明を入れる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
地球科学 (2), (3), (4) 〔古環境の復元〕	<small>なか しま き いち</small> 中 島 義 一	全 学 科 短国・短英	4

講義のねらい

ある時代の環境がどうだったというだけでなく、各時代各地方の人々がいかに環境を有効に活用し、災害のようなマイナスの面については対応していったかを検討する。従って人間の歴史より前の時代のことは対象外とする。地理と歴史と地学の接点ともいうべき内容になるので地理・歴史の好きな諸君の受講を希望する。いわゆる環境問題とは程遠い内容になることをあらかじめお断りしておく。

講義の内容・授業スケジュール

対象地域を国内に限り、各時代・各地域の主要な課題を取り上げて行く。

履修上の留意点

授業時に地図帳を持参してほしい。

成績評価の方法

レポート

教科書

使用しない。

参考書等

授業時に紹介する。

その他

本年度新設の科目で、私の勤務は本年度が最終。次年度は他の先生の担当になる。担当者がかわれば授業方針、講義内容が変わるのは当然である。本年度履修するか次年度にするかはその点も考慮して決めて下さい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自然環境論 (1), (2) 〔自然と災害〕	[前期] <small>うわがわ</small> 宇和川 <small>まさひと</small> 正人 [後期] <small>やすとみ</small> 安富 <small>ろくろう</small> 六郎	全 学 科 短国・短英	4

講義のねらい

“無人島には水害はない。”洪水があったからといって必ず水害になるとは限らない、洪水があふれても放っておけばよいのである。しかし、災害に脆いデルタ・臨海地域への人口集中、産業進出によって、同じ自然力を受けても、昔とは比較にならないほど大きい災害が発生するようになった。とくに、日本列島は世界の災害国といわれ、各種の自然災害が頻発する。

最近の科学技術の進歩にもかかわらず自然災害は巨大化する傾向にある。加えて、大気・水質汚染害など新顔の災害が参入し“自然と人間の対応”について根本的な見直しが要求されている。

自然災害研究の究極の目的は、防災・減災・制御の満足な策定にある。災害は自然現象と社会条件とがからみ合って発生するものであるから、防災科学は自然科学分野と社会科学分野を体系化した総合的なアプローチを必要とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 自然災害とは：災害の概念、典型的自然災害、災害誘因としての地象・気象・水象
  2. 自然災害対策：非構造物的方法（予知、警報、避難）と構造物的方法（耐震設計、河川堤防、防潮護岸、防災・洪水調節ダム）
  3. 自然災害の事例：台風・豪雨災害、地震・火山災害
  4. 環境破壊からみた自然災害：地球生態系のしくみ、山の生態系（森林の価値）、防災のための環境保全
  5. 自然災害白書（まとめ）
- 前期に1. から3. までを、後期に4. と5. を予定している。

履修上の留意点

ノート、高校で使った地図帳を用意すること。出来れば地球儀も。

成績評価の方法

テスト、レポートに、出席を勘案して評価する。

教 科 書

教科書は使わない。

参 考 書 等

その都度紹介する。

そ の 他

講義は主とし、まとめて、スライド説明を入れる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自然環境論 (3), (4) 〔自然と災害〕	[前期] <small>うわがわ</small> 宇和川 <small>まさ</small> 正 <small>ひと</small> 人 [後期] <small>あな</small> 穴 <small>せ</small> 瀬 <small>まこと</small> 眞	全 学 科 短国・短英	4

講義のねらい

“無人島には水害はない。”洪水があったからといって必ず水害になるとは限らない、洪水があふれても放っておけばよいのである。しかし、災害に脆いデルタ・臨海地域への人口集中、産業進出によって、同じ自然力を受けても、昔とは比較にならないほど大きい災害が発生するようになった。とくに、日本列島は世界の災害国といわれ、各種の自然災害が頻発する。

最近の科学技術の進歩にもかかわらず自然災害は巨大化する傾向にある。加えて、大気・水質汚染害など新顔の災害が参入し“自然と人間の対応”について根本的な見直しが要求されている。

自然災害研究の究極の目的は、防災・減災・制御の満足な策定にある。災害は自然現象と社会条件とがからみ合って発生するものであるから、防災科学は自然科学分野と社会科学分野を体系化した総合的なアプローチを必要とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 自然災害とは：災害の概念，典型的自然災害，災害誘因としての地象・気象・水象
  2. 自然災害対策：非構造物的方法（予知，警報，避難）と構造物的方法（耐震設計，河川堤防，防潮護岸，防災・洪水調節ダム）
  3. 自然災害の事例：台風・豪雨災害，地震・火山災害
  4. 環境破壊からみた自然災害：地球生態系のしくみ，山の生態系（森林の価値），防災のための環境保全
  5. 自然災害白書（まとめ）
- 前期に1. から3. までを，後期に4. と5. を予定している。

履修上の留意点

ノート，高校で使った地図帳を用意すること。出来れば地球儀も。

成績評価の方法

テスト，レポートに，出席を勘案して評価する。

教 科 書

教科書は使わない。

参 考 書 等

その都度紹介する。

そ の 他

講義は主とし，まとめて，スライド説明を入れる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自然環境論 (10), (12) 〔自然と災害〕	[前期] <small>うわがわ</small> 宇和川 <small>まさ</small> 正 <small>ひと</small> 人 [後期] <small>しみず</small> 清水 <small>よし</small> 善 <small>かず</small> 和	全 学 科 短国・短英	4

#### 講義のねらい

“無人島には水害はない。”洪水があったからといって必ず水害になるとは限らない、洪水があふれても放っておけばよいのである。しかし、災害に脆いデルタ・臨海地域への人口集中、産業進出によって、同じ自然力を受けても、昔とは比較にならないほど大きい災害が発生するようになった。とくに、日本列島は世界の災害国といわれ、各種の自然災害が頻発する。

最近の科学技術の進歩にもかかわらず自然災害は巨大化する傾向にある。加えて、大気・水質汚染害など新顔の災害が参入し“自然と人間の対応”について根本的な見直しが要求されている。

自然災害研究の究極の目的は、防災・減災・制御の満足な策定にある。災害は自然現象と社会条件とがからみ合って発生するものであるから、防災科学は自然科学分野と社会科学分野を体系化した総合的なアプローチを必要とする。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

1. 自然災害とは：災害の概念、典型的自然災害、災害誘因としての地象・気象・水象
  2. 自然災害対策：非構造物的方法（予知、警報、避難）と構造物的方法（耐震設計、河川堤防、防潮護岸、防災・洪水調節ダム）
  3. 自然災害の事例：台風・豪雨災害、地震・火山災害
  4. 環境破壊からみた自然災害：地球生態系のしくみ、山の生態系（森林の価値）、防災のための環境保全
  5. 自然災害白書（まとめ）
- 前期に1. から3. までを、後期に4. と5. を予定している。

#### 履修上の留意点

ノート、高校で使った地図帳を用意すること。出来れば地球儀も。

#### 成績評価の方法

テスト、レポートに、出席を勘案して評価する。

#### 教 科 書

教科書は使わない。

#### 参 考 書 等

その都度紹介する。

#### そ の 他

講義は主とし、まとめて、スライド説明を入れる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自然環境論 (5), (6), (7) 〔環境と保全〕	うるし ばら かず 三子 漆 原 和 子	全 学 科 短国・短英	4

講義の内容・  
授業スケジュール

前期：我々をとりまく気候・地形・地質・河川などの自然環境のメカニズムについて説明する。これらの自然環境と人間の関わり方の歴史についてふれ、自然環境の受けた人間活動による不均衡について述べる。日本と中国，東南アジア，ヨーロッパを例に，人間活動による今日の環境問題を論じ，どのような保全をしているのか，どう保全すれば良いかを考える。

後期：次のような実例についてのべる。酸性雨と森林，地球温暖化と海水準変動，石灰石利用と採石跡地の緑化，観光洞と二酸化炭素，洪水と河川改修，基盤整備事業と土壌流失，熱帯農業と土壌管理。

成績評価の方法

期末テスト，レポートによって行う。

教 科 書

なし。

参 考 書 等

その都度指示する。

そ の 他

講義を原則とする。適宜スライド，プリントの配布をする。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自然環境論 (8), (9) 〔環境と保全〕	やすら おか かず お男 安 羅 岡 一 男	全 学 科 短国・短英	4

講義のねらい

「イコロジー（環境）にとっての脅威は異常に増殖を続けるヒトである」という観点から，本講義のテーマ「環境と保全」を考えたい。

地球に生物が生まれたのは36億年前といわれる。この36億年の地球の生物の歴史の中で種（species）の進化，盛衰が繰り返され，現在地球上に生存する生物種は推定約3千万から1億の多様性を誇っている。そのうち，名前（学名）がついているのは140万に過ぎないが，その中でただ1種，ヒト（Homo sapiens）だけは大きく発達した大脳を使って異常な速度で増殖を続け，地球上のエコロジーを大きく変えつつあって，50年後には地球上に生きる生物種の4分の1を地球から絶滅させようとしている。

現在（1995年）の世界人口は57億5千万人である。国連の推計によれば，2015年の人口は71億人から78億人，2050年には79億人から119億人に達すると考えられている。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1) 大気汚染と健康（硫黄酸化物，窒素酸化物，一酸化炭素，光化学物質，受動喫煙など）
- 2) 水質汚濁と健康（微量化学汚染，温排水，下水および廃棄物など）
- 3) 土壌と健康（農薬，肥料，除草剤など）
- 4) 人口問題（プライマリー・ヘルスケアへの母子保健・家族計画の包括の必要性）

成績評価の方法

定期試験（医師国家試験スタイル）を中心とする。

教 科 書

なし。

参 考 書 等

随時紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自然環境論 (11) (宇宙から見た地球環境)	しの 篠原 まさお 雄	全 学 科 短 国・短 英	4

講義のねらい

工場が周囲を汚染する公害問題から始まって、全地球的な環境問題が議論されるようになってきた。人類の活動が、物質循環においてもエネルギー循環においても惑星規模に達したことの当然の結果である。これらの論議のテーマである「地球環境」とはそもそもどんなものなのかを考えることがこの講義の目的である。

地球は太陽系の惑星の一つである。その自然環境は46億年の太陽系の歩みの結果形成されてきた。現在も、地球環境の支配的要因である太陽放射はもちろんのこと、太陽系内外の宇宙からのさまざまな影響の下にある。また、過去30年間の太陽系探査により多くの天体が調べられ、地球をこれらの天体と比較しながら研究できるようになってきた。

本講義では、地球の自然環境を、現代の天文学と惑星科学の成果を踏まえて、宇宙の視点から眺めてみる。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期はまず、地球の運動（自転、公転）と地球環境の関わりについて学ぶ。次に地球環境の支配的な要因である太陽放射とその役割について学ぶ。金星などと比較しながら、地球温暖化の問題を考える。

後期は太陽放射の変動、太陽放射を受ける側（地球）の主役である大気と海の役割、生物と地球環境の相互作用（「ガイア」仮説など）、地球磁場と宇宙線、月、地球の過去と未来等の諸問題を取り上げる。

履修上の留意点

授業は講義中心であるが、必要に応じてスライドなどの映像を用いる。

成績評価の方法

学期末に行う筆記試験により、平常点を加味する。

教 科 書

教科書は用いない。

参 考 書 等

石弘之『地球環境報告』岩波新書  
地上から見た地球環境についての優れた報告である。本講義で欠ける部分を補うものとしては是非読んでいただきたい。  
その他、講義の中で紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
自 然 誌 (1), (2) 〔現代の自然像〕	なかしま 義一 うるしばら 和子 しみず 善和	うわがわまさ と しのはら まさお みよし しげあき 三好 重明	全 学 科 短 国・短 英 4

#### 講義のねらい

我々は何者か、なぜここにいるのか？ 大宇宙の中の人類の存在の意味という本質的には哲学的な問いに20世紀の自然科学は一応の答えを見いだした。それによれば、人類とその自然環境とは、100億年を越える宇宙の進化の一環としての46億年に及ぶ地球と生命との共進化の産物である。一方で今世紀の科学技術の発展はこの貴重な自然環境を脅かすに至っている。もはや科学の未来は科学者だけの問題ではない。社会の一員たる一人一人が考えねばならないことである。

本講義では自然科学教室の専門を異にする6人の教員がそれぞれの専門分野の知識を持ち寄り、自然の階層構造と進化を軸に現代科学諸分野を総合して得られる自然像を語る。地球の未来に向けいかなる道を目指すべきかを判断する足掛かりとして欲しい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

自然科学教室の専任教員6人により、1人4回程度の輪講形式で行われる。

前期は、自然法則を人間社会に応用する工学、人と自然の関わりを地図を通して考える地理学、そして実証的な自然科学諸分野と深く関わりながら本質的に異なる手法に立つ数字と、さまざまな視点から自然の姿に迫っていく。

後期は、宇宙の始まりから地球と生命の進化を経て人類の時代に至る自然の歴史をたどり、私達の自然環境がどのようにして今日の姿をとるようになったかを学ぶ。

#### 第1講 水（水圏と人類との関わり）

水は我々に身近な資源であり、生物にとり欠かすことができない。我々の生活や文明は水と深く関わっている。一方、水のもたらず災害は、河口臨界地帯への人工集中・産業進出によって巨大化しており、積極的な治水対策が求められている。いまいちど水を見直してみよう。

#### 第2講 地図と自然

各時代の地図に自然関係事項がどのように表現されているか、それは当時の人が、(1)自然をどう認識していたか (2)自然についてのどのような知識情報を求めていたか (3)当時の技術でどこまで可能だったか、を反映していると見ることができる。本講義ではそのような見地からの検討を行う。対象地域は国内、対象とする地図は近代の地形図、海図、前近代の各種古地図である。

#### 第3講 もしも地球が球ならば（球面の数学と地球）

地球の表面は2次元球面と見なすことができると仮定して2つの定理を証明する。

定理1 地球表面全体をさわやかな風で包むことはできない。必ず無風の地点がある。

定理2 対心点の組で温度と気圧がそれぞれ等しいものが存在する。

#### 第4講 宇宙の進化と地球の起源

「宇宙の起源」（宇宙の階層構造とその起源）、「星の進化」（生命の材料は星で生まれたこと）、「地球の誕生」（太陽形成の一環として）、「地球と太陽系」（誕生後の地球と太陽系）

#### 第5講 生命の起源と進化

「生命の起源」（生物体を作る物質の内容と特徴、生命起源仮説）、「生物の進化と進化論」（生物進化35億年史、現代進化論）、「生物の多様性」（世界の生物、植生帯、動植物分布、分類学）、「大洋島の生物たち」（進化の実験場・大洋島における生物のユニークな姿の紹介）

#### 第6講 第四紀、我等の時代の自然

古生代以降のプレートテクトニクスによる陸域の移動、第四紀～現代の日本列島の地殻変動と火山活動、第四紀の気候変化（氷期・間氷期）に伴う自然現象、それら自然現象の人間活動との対応、人間活動によりもたらされた現在の問題点。

#### 成績評価の方法

成績は各担当者の講義毎に、最終日に小テストを行うかレポートを課す等の方法で評価し、最後に6人の採点を合計・平均して最終の成績評価とする。

#### 教科書

教科書は用いない。

#### 参考書等

参考書は各担当者がそれぞれ講義の中で適宜紹介する。



科目名	担当者名	配当学科	単位
数 学 (1) 〔無限と連続〕	み よし げ あき 三 好 重 明	全 学 科 短 国・短 英	4

講義のねらい

数学はすべての科学に対してその理論の記述のための言語を提供し、それらの科学理論が成立する基盤となっている。したがって、すべての科学と呼ばれる学問や、それらの応用を学ぶために数学の知識と技法、考え方を身につけることは必須である。しかし数学は他の科学に道具として提供されるためにだけあるのではない。むしろ科学の諸分野、さらには人間の営みのあらゆる側面に於いて、数学的構造は至るところにあるのであって、数学はそこから生まれ育ってきたものである。そして、数学の世界と言うものが存在する。それはあらゆる人間の営みに根を張りながらしかもなお独立した一つの世界である。そこには動機があり、問題が現われ、探究、実験が行われ、多くの失敗の後、様々な技法が開発され解決へと向かう。そしてさらに一般化や、関連した問題が認識され、それが探究されていく。

講義の内容・  
授業スケジュール

この講義では、他の科学のための道具としての準備だけでなく、この様な数学の世界を少しでも示してみたいと思う。具体的にはいわゆる解析学と呼ばれるものの入門部分を解説することになる予定である。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は毎回必ず受け、出題された演習を必ず解いているものと仮定する。

成績評価の方法

評価は前期末（中間試験）と後期末（期末試験）の2回の筆記試験及び授業時間中に適宜行う演習によって行う。

教 科 書

教科書は講義の初めに指定する予定である。

科目名	担当者名	配当学科	単位
数 学 (2), (3) 〔図形とベクトル〕	ふく だ けん いち 福 田 賢 一	全 学 科 短 国・短 英	4

講義のねらい

自然科学をはじめ諸科学の数理的分析の基礎となる、図形・ベクトルの概念を学び、線形代数等の運用力を身につける事を目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

i) 空間とベクトル ii) 行列とその応用 iii) 行列式とその応用 iv) 方程式 v) 固有値問題とその応用 vi) 自然現象・社会現象の分析  
特に、現実問題の分析に力点を置く。

履修上の留意点

予備知識は高校初年レベルで十分である。教科書は使用せず、プリントを配布するので出席を心懸ける事。

成績評価の方法

試験、レポート、出席等を総合的に評価する。

教 科 書

教科書は使用しない。プリントを配布する。

参 考 書 等

必要となり次第指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
情 報 数 学 〔 情 報 と 論 理 〕	み よ し し げ あ き 三 好 重 明	全 学 科 短 国 ・ 短 英	4

講義のねらい

この講座では、コンピュータ科学やコンピュータによる情報処理などについて学ぶ際の数学的部分の基礎についての解説を行う。

講義の内容・  
授業スケジュール

したがって、基本的な数学の言葉の説明から始めて、論理代数と論理回数、アルゴリズムとその存在、計算量の問題、等を解説する予定である。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は毎回必ず受け、出題された演習を必ず解いているものと仮定する。

成績評価の方法

評価は前期末と後期末の2回の試験によって行う。

教 科 書

教科書は講義の初めに指定する予定である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
物 理 学 (1), (2) 〔 光 と 物 質 〕	しの 篠 原 まさ お 正 雄	全 学 科 短 国 ・ 短 英	4

#### 講義のねらい

天文学者は、天体から来る光を分析して、天体を作る物質の種類や温度、運動などを解明してきた。この方法（天体物理学）は物質と光の間の物理的研究に伴って発展してきた。今日では、人工衛星から地上を観測するリモートセンシングに応用されている。

本講では「光とは何か、光と物質の関係は？」という問いをめぐるさまざまな事柄を取り上げる。これは内容を「光学」に限定することを意味しない。光の本性については、17世紀には力学的に議論され、19世紀には光の電磁気学的な性格が明らかにされた。さらに、熱現象や、今世紀の物理学の二本柱である相対論、量子論とも深く結び付いている。「光とは何か」という問いに導かれて、結局は物理学の主要な諸分野を通過することになる。

講義の目的は、光について学ぶことを通して、物理的な目で世界を見るとはどのようなことを体験していただくことにある。数式は物理に不可欠な言葉であるが、大切なのは数式により表現された意味である。数式の使用は極力避け、やむをえず用いる場合はその意味をできるだけ平易に説明するので、数学的な予備知識は必要としない。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

次のような項目について講義する。

##### 波としての光

光線 波の反射と屈折と 三角測量 目とレンズ 望遠鏡と顕微鏡 見えない光  
光は粒子か波なのか？ 蜃気楼 シャボン玉の膜の色

##### 電磁波としての光

電気と磁気 さまざまな電磁石（原子、太陽、銀河系） 電磁波 光の速度と電気・磁気  
電波で料理 電波望遠鏡 X線とガンマ線

##### 色とは何か

色即是波長？ 純色と混色（ニュートンの光学） 物理の辞書に三原色という語はない  
茶色い光の波長はいくら？ 「耳は音波を聴くが、目は光波を見ない」

##### 光子としての光

植物は緑の光を追い出す 人参さんが赤いわけ オゾンホール 原子の構造と光  
太陽と星のスペクトル 光の波は粒子か？ 電子も波である 電子顕微鏡 放射能と放射線  
原子力

##### 物質の温度と光

日の丸はなぜ赤い？ 星の色 溶岩の色 人の光 地球はなぜ融けない？ 万物は光っている  
「温室効果様ありがとう、だけど……」 光の温度・宇宙の温度

##### 光と時空（相対性理論）

光の速度を超えられない 出口なし（光も出られぬブラックホール）

##### 宇宙の膨張と人類（終章）

光の旅・太陽発地球経由宇宙の果て行き クーラーが暖める世界 温度差のない世界  
生命：光の流れの渦 「光はみな宇宙に注ぐ、宇宙は満ちることなし。」

#### 成績評価の方法

学期末の筆記試験および授業への参加点。中間試験を実施することもありうる。

#### 教科書

用いない。

#### 参考書等

ニュートン「光学」（岩波文庫）、金子隆芳「色彩の科学」（岩波新書）  
ファン・ヒール、フェルツェル「光とは何か」（講談社ブルーバックス）  
その他、講義の中で必要に応じて適宜紹介する。

#### その他

講義を中心とするが、理解を深めるために問題を考えてもらうこともある。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
化学 〔衣食住の化学〕	さいとう ゆうじ 齊藤 佑 尚	全 学 科 短国・短英	4

講義のねらい

生活、特に食品、健康と関係の深い事柄を「化学」の言葉で理解する。

講義の内容・  
授業スケジュール

まず化学の基礎的な事柄を理解できるように、原子、分子、イオン、周期律表などに関する基礎的な知識を整理して、易しく解説する。また酸、アルカリ、酸化、還元、中和などの一般的な科学用語の解説を易しく行う。さらに主に私たちの体の中で進行する化学反応を系統的に易しく解説する。その後、生体中の物質の化学的な性質を概説し、栄養、病気、健康等に関する事柄を化学の言葉で解説する。その他遺伝に関しても化学の立場から理解を深める。最近のバイオテクノロジーに関するトピックスに関しても適宜解説する予定である。

履修上の留意点

化学に対する基礎的な知識は特別に必要としないが、熱心で積極的に授業に参加する学生を歓迎する。授業は毎回毎回の積み重ねであるので、連続して授業に参加することが必要である。

成績評価の方法

出席点を重視する。さらに年間複数回特定な話題に関してレポートの提出を課し、それらを総合して評価する。

教 科 書

現在まだ未定である。

参 考 書 等

現在まだ未定である。

そ の 他

少人数であればゼミ形式の授業も可能と考えるが、それが不可能であれば講義形式の授業にせざるを得ない。その中で可能であれば、スライド、OHP、またビデオも利用できればと考えている。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
宇宙科学 (1), (2) 〔星と銀河〕	しの はら まさ お 篠原 正 雄	全 学 科 短国・短英	4

講義のねらい

観測装置やコンピューターの発展に伴い、最近の宇宙の研究は急速に進展している。本講では、比較惑星論など地球物理学との境界領域も含めた広義の現代天文学の描く宇宙像を、研究の手法と併せて紹介する。

講義の目的は、宇宙がかつて考えられたような永遠不変、不生不滅の静かな広がりではなく、むしろ荒々しいまでにダイナミックに進化していく世界であることと、我々人類もまたそうした宇宙の歴史の所産であることを知っていただくことにある。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は、恒星について講義する。

初めに、恒星の一つであるという視点から太陽について論じる。

次に、太陽を含む恒星について述べる。太陽の構造、エネルギー源、進化を論じ、さらに現代における太陽活動の変動とその地球環境への影響に関する研究を紹介する。さらに、恒星の研究の方法、恒星の分類、その結果わかってきた恒星の進化についてのべる。

後期は、銀河系および宇宙の起源と進化について講義する。時間と空間、エネルギーと物質がどのようにして生まれ、進化してきたか、現代の考え方を紹介する。銀河系の中で、星間物質から星々が生まれては、再び星間物質へと戻っていくことを繰り返す中で、物質が進化してきた。この過程の重要な現場である星生成領域の研究を紹介しつつ、前期に触れた太陽系の起源の問題を星生成領域の研究の視点から捉えなおす。宇宙における物質の化学進化と、地球における生命の起源との間の密接な関係が示されるであろう。

最後に、宇宙の歴史と我々人類の存在との深いかかわりについて述べ、宇宙生物学や地球外文明探査の可能性について考える。

成績評価の方法

学期末の筆記試験による。中間試験を実施することもありうる。平常点を加味する。

教 科 書

比田井昌英他『宇宙のデータブック』東海大学出版会 ¥1,545

そ の 他

講義を中心とするが、天体のスライドなどを多用する予定である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
コンピュータ基礎 (1),(5) 〔コンピュータと情報〕	み よ し しげ あき 三 好 重 明	全学科・短国・短英 (経営除く)	4

講義のねらい

コンピュータとは何かという問いから始めて、実習を交えながらコンピュータというものについて概説していく。

講義の内容・  
授業スケジュール

コンピュータとは何か、その構成要素は何か、シリコンや金属の塊に過ぎないコンピュータがどういう仕組みで計算できるのか、コンピュータの動作原理（アルゴリズム）はどういうものか、プログラム言語とは何であってどうして必要なのか、ハードウェアとソフトウェア及び応用ソフトウェアの役割、プログラム言語とプログラミング、論理代数と論理回路、情報の表現、等の簡単な解説の後に実際にコンピュータを操作する実習として簡単なプログラムを書き（プログラミング）、それをコンピュータに実行させることをやりたい。時間が許せばワープロや表計算などの応用ソフトウェアの実習も行えるかもしれない。プログラミングにはPASCALと、余裕があればCも使ってみたい。

履修上の留意点

予備知識は仮定しないが、講義は毎回必ず受け、出題された演習を必ず解いているものと仮定する。

成績評価の方法

評価は前期末（中間試験）と後期末（期末試験）の2回の筆記試験及び演習（授業時間中に適宜行う）によって行う。

教 科 書

教科書は講義の初めに指定する予定である。

そ の 他

実習のため計算機室で講義を行うが、計算機の数に限りがあるので受講者数を制限することもある。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
コンピュータ基礎 (2), (3) 〔コンピュータと情報〕	たけ だ よう いち 竹 田 洋 一	全学科・短国・短英 (経営除く)	4

#### 講義のねらい

今日の情報化時代、コンピュータが我々の社会において果たす役割はきわめて重要なものとなっており、この技能を少しなりとも有することは特にこれからの若い世代にとってはほとんど不可欠であるとみなして良いであろう。本授業の目的とするところは未経験の初心者が将来社会人になっても（あるいは高学年になっての専門科目のコンピュータ使用の授業においても）いざという場において戸惑わないだけのコンピュータに関する最低限の基礎的知識と操作経験を身につけてもらうことにある。とはいえ堅苦しく考えるには及ばない。基本的な姿勢として、無味乾燥な学問的知識を強いて覚え込ませるという形はなるべく取りたくはない。むしろ「習うより慣れろ」に重点を置いて、パーソナルコンピュータ（PC-9801FA）を実地に操作する演習を中心に据え、「コンピュータとはこんなことまで出来るんだ！」といった感動を一人一人が自分自身の感覚で味わってもらいたいものと願う次第である。

#### 講義の内容・授業スケジュール

この基本的指針ののっとり、次のような実際上の目標を設定して授業を進めたいと思っている。前期は現在もっともポピュラーになったパソコンのオペレーティングシステムの代表格であるウィンドウズ（MS Windows 3.1）に親しみ、習熟することを目指したい。タイピングや日本語入力などのキーボードの操作、マウスを用いたウィンドウズの基本的なテクニックから初めて、ファイル並びにディレクトリの取り扱い、フロッピーディスクへのデータの読み書き、オンラインヘルプの利用法、などをまず身につける。しかる後に、ウィンドウズ付属の簡易ワープロと描画ソフトを用いて、データの交換と貼り付けの手法を学び、ウィンドウズの目玉的特色であるマルチタスクとOLE機能の威力を身を持って体験してほしい。そして最終的には自分が作成して印刷した絵入りの文書をレポートとして提出できるまでになることがねらいである。

後期は、表面的操作の段階にとどまらず、コンピュータの頭の中についても少しは知ってもらいたいと思うので計算機の歴史、原理、内部構成などについて講ずる。またBASICやPASCALなどの言語を用いた簡単なプログラミングを実地に体験し、アルゴリズムの基礎知識を習得してほしい。一方応用面の方では表計算ソフトや日本語ワープロソフトなどのより高度のアプリケーションソフトを使う経験をしてもらいたい。この後期の内容は「広く浅く」といった顔見せの感じになるのは避けがたいだろう。しかしこれによってコンピュータの持つ大きな可能性とその世界の広さを感じ取ってほしい。

#### 履修上の留意点

先にも述べたように初心者を対象とするので特に予備知識の必要性はないが、折りに触れて課題や宿題を出すつもりであるので授業以外でもパソコンの使用が必ず必要となるであろう。そのためには情報教育センターの自習室のパソコン群があるので、センターにこの利用のための登録（登録料1,000円）をする事はほとんど必須であるものと理解されたい。

#### 成績評価の方法

各人の成績は、一年を通しての出席の様子、課したレポートや課題の提出状況と出来具合、おのおの前期後期の終わりに行う計2回の試験の点数、などにに基づき総合的に判断して決定する。

#### 教 科 書

本年の授業では決まった教科書は特に用いない。しかし必要に応じて授業の際にプリントを配布する予定である。

#### 参 考 書 等

一方各人の興味、レベルに応じて自分に合った参考書を購入することは積極的に勧めたい。これについては開講後適宜紹介する。

#### そ の 他

授業は、ひと月のうち1回は講義室での講義、残りの3回（ないしは4回）はパソコン室での実習と解説、という割合で進めたい。なお、実習室のパソコンは計36台であり、1台につき3人が限度であるため、受講者数は約80名が上限である。

科目名	担当者名	配当学科	単位
コンピュータ基礎 (4) 〔コンピュータと情報〕	さくま たくや 佐久間 拓也	全学科・短国・短英 (経営除く)	4

講義の内容・  
授業スケジュール

まずコンピュータの基本的な仕組みと操作法について学び、ワープロ等の一般的な利用を修得する。またコンピュータネットワークについて学び、それをを用いた情報の収集・発信方法について解説する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
人類学 (1), (2) 〔人類の進化〕	えとう もりほる 江 藤 盛 治	全学科 短国・短英	4

講義のねらい

生物としての人類について、自然人類学の視点から考察を加え、文化をもつ唯一の動物といわれている人類を総合的に理解することを目的とする。人類は生物に違いないのか、動物だと言い切って間違いはないのか。常識とされているはずのことについて検証を加えてみることから始まり、過去から現在に至る道程のなかから、動物としての人類の本質を探り、また人類の将来をみつめてみたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は、まず人類学（自然人類学）とはどんな学問か、というオリエンテーションから始める。3本の柱をおく。『進化』『変異』『適応』である。中心となるのは『進化』であるが、『進化』は長いタイムスパンのなかでの形態的『変異』としてとらえられる。同時代における形態的『変異』としては、たとえば人種差があり、また同一人種内にみられる個体変異もあり、同一個人の成長・老化も生涯にみられる形態変異にはかならない。『適応』とは、人類が生きていくために、自然環境や自らの作り出した人為環境に対して、生物としてどのような仕組みで対処して来たのか、あるいは、しているかと言うことであり、つきつめて考えれば『進化』も『変異』も『適応』の所産にはかならない。要するに『進化』も『変異』も生物学的な「種」あるいは「個体」の環境に対する遺伝的『適応』と密接に関わっている。

自然界におけるヒト（Homo sapiens, 1758年 リンネの命名による）の位置、とくに動物界での分類上の位置づけを明らかにする。ヒトは、リンネによって脊椎動物（分類上の門、以下おなじ）、哺乳類（綱）、霊長類（目）、人類（ヒト科）のなかにヒト（属）（ホモ）、ヒト（種）（サピエンス）として分類されている。比較解剖学、比較発生学の見地から、哺乳類の動物としての多様性、霊長類の形態学的、生態学的特徴を解析する。

後期は、古生物学的知見に基づき人類の祖形の出現から始まる人類進化のあとをたどることになる。樹上生活の霊長類から、地上生活の人類への転換、二足歩行のはじまり、直立二足歩行の完成、身体の移動からの上肢の解放、石器その他の道具の発明、大脳半球の容積拡大、知的活動のはじまり、これらの結果として、他の動物たちにはない「文化」、すなわち「生物としていきいきと営みを補うために、人類が編みだした生活技術」を身につけることになった。

『進化』は現在でも進行中と考えられている。現生の人類にみられる種内『変異』としての「人種」の形成の過程について考察を加え、さらに自然環境あるいは人為環境に対する人類の『適応』の行われかたについて最近の学説を紹介する。簡単な「人類遺伝学」入門に触れる事になる。

人類はまことに特殊な動物である。汝（なんじ）自身を知らなければならない。

履修上の留意点

予備知識はとくに必要としない。できれば中学校程度の生物学の知識を思い出していただければ有り難い。なるべく平易に講義する。板書が多いから、できるだけ出席してほしい。原則として出席はとらない。各自の自覚にまつ。

成績評価の方法

後期末に、課題をだしてレポートを提出してもらう。毎年、課題に関係のない内容のレポートや、随筆が多く不合格になっているので注意してもらいたい。

参考書等

教科書は使わない。参考書は、必要に応じて紹介する。とりあえず、下記のものを挙げておく。  
○埴原和郎：人類進化学入門・増補版、中公新書294、昭和63年4月、第19版、中央公論社。  
○香原志勢：人類生物学入門、中公新書382、1975年1月、初版、中央公論社。

その他

参考資料としてプリントを配布する。整理して保存すること。なお、数回ビデオ・テープによる解説、骨格標本による示説をする。欠席しては見られない。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (1) (ヒューマン・ウォッチング)	たか はし よし ひろ 高 橋 良 博	全 学 科 短 国・短 英	4

講義のねらい

基礎的な心理学の概論を学ぶ人を対象にして、日常的な問題に即しながら、その研究方法についての知識を深め、人間の心理学的理解に興味を持ってもらうことを目的に、講義を進めてゆく予定。

特に本講義では、心理学の概論的な講義の中に、人間の行動生物学的研究や、環境心理学的研究などのトピックスを織り込み、そのような視点を持った研究に焦点を合わせながら、講義をすすめる。

また、講義の中に、適宜、供覧実験や人格テストなども織り込み、心理学研究の雰囲気も伝えてゆきたい。

講義の内容・授業スケジュール

講義の予定としては、前期では、心理学の立場で人間をどう考え、どの様に捉えようとしているかを、中心に進める予定。後期は、前期の基礎的知識をふまえて、心理学の人間行動に関わる各研究領域に焦点をあててゆく。

成績評価の方法

筆記試験・レポートなどの提出物、その他、平常点（講義への出席状況や、参加度）など総合して評価を行う。

教科書

鈴木 清 編『人間理解の科学 — 心理学への招待 —』 ナカニシヤ出版 ¥2,000

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (2) (ヒューマン・ウォッチング)	よこ やま つよし 横 山 剛	全 学 科 短 国・短 英	4

講義のねらい

心理学の主要な領域・対象・方法について、基礎的な知識を解説し、人間の行動・心の動きの理解を深めるよう考えていく。

講義の内容・授業スケジュール

前半は、感覚知覚、学習、記憶、行動などを取り上げていく。そして後半は、感情とイメージ、パーソナリティ、成長と発達、心の健康などを取り上げていきたい（詳細な講義スケジュール・成績評価の方法については、最初の授業時に提示する）。

履修上の留意点

授業中、感じたこと・体験したことを書いてもらうことも予定しています。“素人考え”でよいですから、積極的に参加して下さい。コミットしていくことで、自分の心の動きを察知できるということもありますから。

教科書

中村昭之編『心理学概説』 八千代出版

参考書等

霜山徳爾編『臨床心理学』 学術図書出版

その他

他、プリント資料、VTR、スライドも使用する。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (3) (ヒューマン・ウォッチング)	いた っ ひろ り 板 津 裕 己	全 学 科 短 国・短 英	4

#### 講義のねらい

心理学は、人間の諸行動について実証的に考えていくことで、「人間について」「自己について」を明らかにしていこうとする学問です。昨今マスコミなどで話題にされている心理学関連の情報は、実際に行われている心理学研究の一部、または、それを一般受けするように脚色されたものであるということをあらかじめ承知しておいてください。そして、ほかの学問と同様に、またそれ以上に、ただ知識を得るだけでなく、それを実際の生活に活かしてはじめて研究成果が活かされていく学問です。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

授業は講義形式を中心とします（履修者数によっては形式を変更する場合があります）。従来、心理学科目は学科毎に担当されていましたが、本年度からは全学科の学生が時間や内容を検討して選択できるようになりました。それとともに、サブタイトルがつけました。そこで、心理学に対する基本的姿勢に一貫性を持たせつつも、サブタイトルごとに講義内容をいっぺんか変えていきたいと考えています。

「ヒューマン・ウォッチング」は、一般に「人間（行動）観察」と解されています。しかしながら、本講義では、このような狭義の意味にとらわれず、広く人間の行動を理解していく上に参考になるような話をしていきたいと考えています。

そこで、まず、心理学とはどのようなものか、そのもっとも基礎的な理解をしてもらうために、  
Ⅰ 心理学と科学について  
Ⅱ 心理学の意図するもの  
Ⅲ 心理学の主要研究領域とその概略

についてふれた後、

Ⅳ パーソナリティ、臨床心理学、社会心理学などの各研究領域で人間の行動やその行動理解に関連することから

にふれ、最後に

Ⅴ 自己（行動）理解、他者（行動）理解に関する問題を扱っていきます。

1年間の講義進行計画を記したプリントを4月第1週に配布します。

また、年度末試験のほかに、前期試験、および、テーマの区切りのいくつかで、講義時間内に小テストを実施します。

#### 成績評価の方法

出席状況や課題レポートなどの平常点、前期試験、年度末試験、さらに講義時間内におこなう小テスト結果を総合して年度評価をおこないます。これらのうち、課題レポートは必須とし、評価の際に最重要視します。

課題レポート（前期後期各1回程度、必ずワードプロセッサにて作成のこと）については、講義時間中に指示し、また、その書式や提出期限などは厳守してもらいます。

#### 教 科 書

教科書は開講時に指示します。また、教科書とは明示せずに講義内容を理解していく上で読んで欲しい文献という形で書籍などを例示する場合もあるでしょう。そのほか、必要に応じてプリントを配布します。また、参考書やレポート作成に際して必要な文献は、その都度紹介していきます。

#### そ の 他

4月第1週はオリエンテーションとし、講義内容や進行日程などの詳細を説明するとともに、不明な点について質問に応じます。履修を考えている学生は、第1週に必ず出席し（その際は、本講義内容（計画）を必ず携行のこと）、講義の趣旨や内容などについてよく理解した後、自らの主体的判断で履修するか否かを決定してください。そして、履修する際は、自らの判断で選んだことに責任を持ち、積極的に講義に参加してください。さらに、本講義や課題で考えたことがらを実生活に十分に活かしていくよう努めてください。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (4) (ヒューマン・ウォッチング)	まきの野 <small>すずむ</small> 晋	全 学 科 短 国・短 英	4

#### 講義のねらい

「心理学」という分野は、皆さんが大学に入学してから初めて目にする科目だと思います。心理学という名前から、この科目を履修することで人の心が読めるようになったり、超能力や超自然現象の話が聞けるのではないかと考える人もいるのではないのでしょうか。残念ながら、心理学はこれらの領域とは違います。では、どう違うのか。

心理学はヒトの、見る・聞く・感じる・考える・覚えるなどといった、日常生活におけるさまざまな行動について分析したり、あるいは、認識のメカニズムを探るといったアプローチを通じて、人間を理解しようとする学問だと言えます。

講義では、非常に広い範囲を持つ心理学の各領域について概観し、その基礎的知識を解説するとともに、心理学の取る「科学的アプローチ」とはどのようなものであるかを理解してもらいたいと考えています。

#### 講義の内容・授業スケジュール

心理学の領域は多岐に渡っています。ですから、前期・後期を特に区別しません。基本的には通年で、心理学の代表的な各領域について、一領域あたり1～3回の講義時間でお話ししたいと思います。

具体的には、初めて心理学に接する皆さんのために、まず「心理学とはなにか」といった項目から出発し、「史的概観」や「心理学の研究手法」などをまじえて講義します。次に、「外界を知るはたらき（感覚・知覚）」、「行動の変容（学習）」、「記憶の世界（記憶）」、「ひとを動かすコントロールするもの（動機づけ・感情と情動）」、「ひととしてのまとまり（パーソナリティ・知能）」、「発達」、「社会的行動（社会心理学）」、「認識のメカニズムを探る（認知）」といった各領域について解説します。主に従来研究成果をもとに、できるだけ私達の日常生活に関連づけながら解説していきたいと考えています。

また、講義の間に適宜、実際に皆さんに実験を行ってもらい（年間で3～4回程度を予定）、心理学の研究方法にはかせない、実験的研究も体験してもらおうと思っています。昨年度は、重さの弁別、系列位置学習、記憶の変容などについて実験を行いました。

#### 履修上の留意点

基本的に毎回の出席はとらないつもりです。しかし、「学びたい人が学びにくる」という方針にするつもりですから、出席する以上は真剣に授業に参加してください。

#### 成績評価の方法

原則として、学年末の筆記試験の成績によって評価します。しかし、実験への参加や実験レポートの提出、その他の提出物なども参考にして総合的に評価します。

#### 教 科 書

- ・中村昭之編『心理学概説』八千代出版  
授業中に図表などを参照してもらうことが多いので用意してください。
- ・その他、授業中に配布するプリント類

#### 参 考 書 等

- ・斎藤 勇編『心理学ビギナーズブック100』誠信書房  
初めて心理学を学ぶ人にも非常にわかりやすい入門書。日常生活の中でのさまざまな現象と心理学とがどう関係しているかを知るのによい。
- ・田島信元編『心理学キーワード』有斐閣双書  
ある一つのテーマについて見開き完結型でわかりやすく解説した入門書。

#### そ の 他

一般的な講義のほか、ビデオやOHCなども活用したいと考えています。

科目名	担当者名	配当学科	単位
心理学 (5), (7) (人間関係を考える)	たか はし よし ひろ 高 橋 良 博	全 学 科 短 国・短 英	4

講義のねらい

心理学の基礎を学ぶ人を対象にして、その研究方法についての知識を深め、人間の心理学的理解に興味を持ってもらうことを目的に、講義を進めてゆく予定。

特に本講義では、心理学の概論的な講義の中に、人間関係にかかわるトピックスを織り込み、そのような視点を持った研究に焦点を合わせながら、講義をすすめる。

また、講義の中に、適宜、供覧実験や人格テストなどとり上げ、心理学研究の雰囲気も伝えてゆきたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義の予定としては、前期では、心理学の立場で人間をどう考え、どの様に捉えようとしているかを、中心に進める予定。後期は、前期の基礎的知識をふまえて、心理学立場からの人間関係に関わる各研究領域に焦点をあててゆく。

成績評価の方法

筆記試験・レポートなどの提出物、その他、平常点（講義への出席状況や、参加度）など総合して評価を行う。

教科書

鈴木 清 編『人間理解の科学—心理学への招待—』 ナカニシヤ出版 ¥2,000

科目名	担当者名	配当学科	単位
心理学 (6) (人間関係を考える)	すず き じゅん いち 鈴 木 順 一	全 学 科 短 国・短 英	4

講義のねらい

心理学全般の幅広い知識の概念学習は、個人的にできるので自宅でしていただきます。

授業では、主として性格心理学や臨床心理学を背景に、学生相互のコミュニケーションを深め、お互いを鏡として自己を見つめ、自分や他人の性格を理解し、自己成長するための体験学習をしていきます。

講義の内容・  
授業スケジュール

次のような内容を、講義と共にグループにより体験学習していきます。

- ① 学生相互のコミュニケーションを深め、心のふれあいを体験する。
- ② 自分や他人の性格を理解する。
- ③ 自分の性格形成史をふり返る。
- ④ 性格変容の理論と技法を学ぶ。
- ⑤ 心の悩みから立ち直る方法を学ぶ。
- ⑥ 心病む人の心理的成長を援助するかわり方を学ぶ。

履修上の留意点

講義形式ではなく、グループによる話しあい中心の体験学習のため強い主体的参加意欲が要求されます。最初の授業で述べる授業方針とルールをよく理解して、自己の責任において主体的に選択して下さい。

毎回出席をとり、出席が重視されますので欠席しがちな人は履修しないで下さい。

成績評価の方法

平常の小試験、小レポート、そして出席点等の平常点にて評価します。

教科書

中村昭之編『心理学概説』八千代出版, 1,500円

川瀬正裕・松本真理子編『自分さがしの心理学』— 自己理解ワークブック —, ナカニシヤ出版, 1,600円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (8) (人間関係を考える)	いた っ ひろ み 板 津 裕 己	全 学 科 短 国・短 英	4

#### 講義のねらい

心理学は、人間の諸行動について実証的に考えていくことで、「人間について」「自己について」を明らかにしていこうとする学問です。昨今マスコミなどで話題にされている心理学関連の情報は、実際に行われている心理学研究の一部、または、それを一般受けするように脚色されたものであるということをお知らせ承知しておいてください。そして、ほかの学問と同様に、またそれ以上に、ただ知識を得るだけでなく、それを実際の生活に活かしてはじめて研究成果が活かされていく学問です。

#### 講義の内容・授業スケジュール

授業は講義形式を中心とします（履修者数によって形式を変更する場合があります）。従来、心理学科目は学科ごとに担当されていましたが、本年度からは全学科の学生が時間や内容を検討して選択できるようになりました。それとともに、サブタイトルがつけました。そこで、心理学に対する姿勢には一貫性を持たせつつも、サブタイトルごとに講義内容をいくらか変えていきたいと考えています。

「人間関係を考える」というサブタイトルが与えられている本講義では、人間関係を中心として心の問題についてふれていきます。

そこで、まず、心理学とはどのようなものか、そのもっとも基礎的な理解をしてもらうために、

- I 心理学と科学について
- II 心理学の意図するもの
- III 心理学の主要研究領域とその概要

についてふれた後、

IV パーソナリティ、臨床心理学、社会心理学領域などにおける人間関係に関連する基礎事項にふれ、最後に

V 人間関係に生じるような諸問題に対する心理学的な取り組みについて話を進めていきたいと考えています。

1年間の講義進行計画を記したプリントを4月第1週に配布します。

また、年度末試験のほかに、前期試験、および、テーマの区切りのいくつかで、講義時間内に小テストを実施します。

#### 成績評価の方法

出席状況や課題レポートなどの平常点、前期試験、年度末試験、さらに講義時間内におこなう小テスト結果を総合して年度評価をおこないます。これらのうち、課題レポートは必須とし、評価の際に最重要視します。

課題レポート（前期後期各1回程度、必ずワードプロセッサにて作成のこと）については、講義時間中に指示し、また、その書式や提出期限などは厳守してもらいます。

#### 教科書

教科書は開講時に指示します。また、教科書とは明示せずに講義内容を理解していく上で読んで欲しい文献という形で書籍などを例示する場合もあるでしょう。そのほか、必要に応じてプリントを配布します。また、参考書やレポート作成に際して必要な文献は、その都度紹介していきます。

#### その他

4月第1週はオリエンテーションとし、講義内容や進行日程などの詳細を説明するとともに、不明な点について質問に応じます。履修を考えている学生は、第1週に必ず出席し（その際は、本講義内容（計画）を必ず携行のこと）、講義の趣旨や内容などについてよく理解した後、自らの主体的判断で履修するか否かを決定してください。そして、履修する際は、自らの判断で選んだことに責任を持ち、積極的に講義に参加してください。さらに、本講義や課題で考えたことがらを実生活に十分に活かしていくよう努めてください。

科目名	担当者名	配当学科	単位
心理学 (9) (心を科学する)	たか 高 はし 橋 よし 良 ひろ 博	全学科 短国・短英	4

講義のねらい

心理学を初めて学ぶ人を対象にして、なるべく日常的な問題に即しながら心理学の主な領域と、その研究方法についての知識を深め、人間の心理学的理解に興味を持ってもらうことを目的に、講義を進めてゆく予定です。

また、講義の中に、適宜、供覧実験や人格テストなども織り込み、心理学研究の雰囲気も伝えてゆきたい。

講義の内容・授業スケジュール

講義の予定としては、前期では、心理学の立場で人間をどう考え、どの様に捉えようとしているかを、中心に進める予定。具体的には、心理学の課題/感覚・知覚/学習などの基礎的知識などを取り上げる。後期は、前期の基礎的知識をふまえて、心理学の各領域に焦点をあててゆく。内容としては、記憶/思考/言語/動機づけ/情動/人格などの領域や治療心理学など臨床関係の説明にもふれたい。

成績評価の方法

筆記試験・レポートなどの提出物、その他、平常点（講義への出席状況や、参加度）などを総合して評価を行う。

教科書

鈴木 清 編『心理学—経験と行動の科学 第2版』 ナカニシヤ出版 ¥1,900

科目名	担当者名	配当学科	単位
心理学 (10) (心を科学する)	かる 軽 へ 部 ゆき 幸 ひろ 浩	全学科 短国・短英	4

講義のねらい

「人の心が読める」ようになったり、「超能力や超自然現象の話」が聞けるのではないかと考える人もいるのではないのでしょうか。残念ながら、心理学はこれらの領域とは異なります。

心理学は、ヒトの見る・聞く・感じる・考える・覚えるなどといった、日常生活における種々の行動について分析したり、あるいは、認識のメカニズムを探るといったアプローチを通じて、人間の心の活動を科学的に解明しようとする学問と言えます。

講義では、心理学とはどのような学問か、その研究方法・研究対象・および意義について講義し、さらにこれまでの研究成果をもとに具体的事例に即して紹介していきたい。

講義の内容・授業スケジュール

種々の心理学の領域について説明・紹介をおこなっていききたい。また、皆さんが興味を持った分野では多少、多くの時間を費やし講義をおこないたいと考えている。

また、講義の間に適宜、実際に簡単な実験をおこなってもらい（年間で2～3回程度を予定）、心理学の研究方法には欠かせない、実験的研究も体験してもらおうと思っている。

履修上の留意点

この授業を履修する以上は、真剣に授業に参加すること。

成績評価の方法

原則として、学年末の筆記試験の成績によって評価する。しかし、実験への参加や実験レポートの提出、その他の提出物なども参考にして総合的に評価する。

教科書

・中村昭之編『心理学概説』 八千代出版

参考書等

・授業中に配布するプリント類

その他

一般的な講義のほか、ビデオ等々も活用したいと考えている。また課題の提出はワープロで作成されたもののみとする。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (11) (心を科学する)	いた っ ひろ み 板 津 裕 己	全 学 科 短国・短英	4

#### 講義のねらい

心理学は、人間の諸行動について実証的に考えていくことで、「人間について」「自己について」を明らかにしていこうとする学問です。昨今マスコミなどで話題にされている心理学関連の情報は、実際に行われている心理学研究の一部、または、それを一般受けするように脚色されたものであるということをあらかじめ承知しておいてください。そして、ほかの学問と同様に、またそれ以上に、ただ知識を得るだけでなく、それを実際の生活に活かしてはじめて研究成果が活かされていく学問です。

#### 講義の内容・授業スケジュール

授業は講義形式を中心とします（履修者数によっては形式を変更する場合があります）。従来、心理学科目は学科ごとに配当されていましたが、本年度からは全学科の学生が時間や内容を検討して選択できるようになりました。それとともに、サブタイトルがつけました。そこで、心理学に対する基本的姿勢には一貫性を持たせつつも、サブタイトルごとに講義内容を変えていきたいと考えています。

「心を科学する」というサブタイトルが与えられている本講義では、心理学研究の全般について扱っていきます。

- 内容的には、まず、
- I 心理学と科学について
  - II 心理学の意図するもの

についてふれた後、

- III 各研究領域で行われている研究の概略

（取り扱う領域は、4月第1週に配布するプリントに記します）  
 について、1ないし2時間単位にて話を進めていきたいと思えます。今日の心理学研究は、非常に多くの領域にわたっています。1年間という限られた時間ですが、できるだけ広い領域に関連する研究を紹介していこうと考えています。

講義内容と日程などを記したプリントを、4月第1週に配布します。

年度末試験のほかに、前期試験、および、テーマの区切りのいくつかで、講義時間内に小テストを実施します。

#### 成績評価の方法

出席状況や課題レポートなどの平常点、前期試験、年度末試験、さらに講義時間内におこなう小テスト結果を総合して年度評価をおこないます。これらのうち、課題レポートは必須とし、評価の際に最重要視します。

課題レポート（前期後期各1回程度、必ずワードプロセッサにて作成のこと）については、講義時間中に指示し、また、その書式や提出期限などは厳守してもらいます。

#### 教 科 書

「心理学概説」（中村昭之編 八千代出版）を教科書として使用します。そのほか、必要に応じてプリントを配布します。また、参考書やレポート作成に際して必要な文献は、その都度紹介していきます。

#### そ の 他

4月第1週はオリエンテーションとし、講義内容や進行日程などの詳細を説明するとともに、不明な点について質問に応じます。履修を考えている学生は、第1週に必ず出席し（その際は、本講義内容（計画）を必ず携行のこと）、講義の趣旨や内容などについてよく理解した後、自らの主体的判断で履修するか否かを決定してください。そして、履修する際は、自らの判断で選んだことに責任を持ち、積極的に講義に参加してください。さらに、本講義や課題で考えたことがらを実生活に十分に活かしていくよう努めてください。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
心 理 学 (12) (心を科学する)	なか まる しいげん 中 丸 茂	全 学 科 短国・短英	4

#### 講義のねらい

「超能力は、存在する。」  
「私は、あの人のことが好きだ。」  
「このおまじないは、とっても効くんだ。」  
「江ノ島に行ったカップルは別れる。」  
日常生活の様々な場面で、耳にする会話。  
日常生活の様々な場面で、目にする行動。  
心理学は、人間の行動（言語を含む）を客観的に研究する学問である。心理学は、自然科学の一分野であり、行動の科学と定義され、行動の理解・説明・予測・制御を目的とする。本講義では、科学的観点より、日常場面での人間の行動を分析し、得られたデータの解釈の仕方といった科学的方法を身につけることを目的として行なわれる。

#### 講義の内容・授業スケジュール

前期は、科学論を中心に、心理学における中心的なパラダイムを紹介し、後期は、それらの日常生活への応用についての話を行なう。講義は、下記のスケジュールにしたがって進めていく予定である。

1. オリエンテーション 心理学って何？
2. 血液型と性格 本当に関係あるの？
3. 科学としての心理学 科学って何だ？
4. 行動分析学Ⅰ ラムちゃんの電撃
5. 行動分析学Ⅱ ハトによるデモンストレーション
6. 行動分析学Ⅲ 月にむかって吠える
7. 認知心理学Ⅰ マジカルナンバー？
8. 認知心理学Ⅱ カクテルパーティ効果
9. 認知心理学Ⅲ 悩めるオマタかおる
10. 心霊現象の心理学Ⅰ 幽霊は乗り物が好き
11. 心霊現象の心理学Ⅱ 狐つきののはなし
12. 人格心理学 社交的な人は朝が弱い
13. 社会心理学Ⅰ 行動と心は一致するのか？
14. 社会心理学Ⅱ 人を好きになるとき
15. 超能力の心理学 運命を科学すると？
16. 感情の心理学 感情と意志
17. 所信の心理学Ⅰ 知識は人類を駄目にする
18. 所信の心理学Ⅱ マインド・コントロール
19. 無意識の心理学 空飛ぶ円盤は存在するのか？
20. 宗教の心理学 神社の石段の教
21. スポーツ心理学Ⅰ コーチの方法
22. スポーツ心理学Ⅱ イメージでも疲労する？

#### 履修上の留意点

講義は、プリントを中心に行ない、毎回、参考文献や図書の紹介を行なう。したがって、一冊の本を読めば本講義の内容を把握出来るというものはなく、毎回の知識の積み重ねが必要である。

#### 成績評価の方法

筆記試験とレポートの提出が、それぞれ年2回あり、成績はそれらの絶対評価によって行なう。試験への参加——不参加、レポートの提出——未提出は、学生の自由であり、得点は累積データとして処理される。また、心理学の実験や調査に参加することも、心理学を学ぶために重要であり、得点として加算される。

#### 教科書

なし

#### 参考書等

SUPER STRING SR21編 1995『あしたのジョー』心理学概論』中央公論社  
中村昭之編 1982『心理学概説』八千代出版  
ジルバルドー、P. G. 1983『現代心理学Ⅰ～Ⅲ』サイエンス社  
佐藤方哉 1976『行動理論への招待』大修館書店  
ベネット、A. ら 1984『認知心理学への招待』サイエンス社 その他

#### その他

授業は、基本的に簡単な実験を体験してもらいながら行なっていく。また、ビデオを使用した授業を行なうこともあり、教場変更の情報には、特に注意すること。

学生と教員間のコミュニケーションは、講義についての意見（愚口大歓迎）・感想として、毎回受け付けるので、どんどん提出するように。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
基礎物理学（前期）	し み ず た だ よ し 清 水 忠 良	短 放 1 選	2

講義のねらい

この科目は新入生に向けて開講されるものである。最初に今まで学習した内容の復習をする。近代（20世紀）の物理学で特に著しく医療に係わりの深いX線の発見と原子構造（主に水素）についてを材料にする。とりあえずこれらの世界の言葉の渦の中に浸っていただく。特に、現象と実験の関係を実際の歴史から採用する。予備知識は特に必要はない。問題意識としては丸暗記した知識は役に立たないこと。とくに百科事典、その他のメディアの情報には、簡単な基礎概念に対しても様々な表現があり、言い回しがあること。常識的に信用があるとされている情報にもピンからキリまでであること。信頼できる情報を集めること。以上のことを身をもって体験することである。

講義の内容・授業スケジュール

まず、数回にわたって、学生に担当を決めて、以下の質問事項について調べ、発表してもらう。このときには何を参考にしてもよい。特に重視するのは、結果がどのような手段を用いて結果が得られたかを知ること。もし、簡単に実現できそうであれば実験をする。

- X線の発見
- 電子の発見
- 水素スペクトルとは
- ネオンの色
- 光電効果とは
- 原子核とは
- 周期律表と原子構造
- 単位系
- 虹はなぜ円い？
- ネオンの色
- その他

履修上の留意点

特になし

成績評価の方法

1. レポート
  2. 実験
  3. 質疑応答
  4. 調査・検索
- の4項目について点数化して総得点

教科書

特になし

参考書等

特になし

その他

討論，ゼミ，講義形式を併用する。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
基礎化学（後期）	た じ ま たかし 田 島 隆	短 放 1 選	2

#### 講義のねらい

昨今の高校における理科の教科の履修方法では「理科Ⅰ」で化学の初歩を学んでも、「化学」を履修せず、他の科目で単位を取得してもよいので「化学」を履修してこない学生が多々いる。これ等の学生にとっては必修科目「放射化学序論」の講義の理解が困難な者が多い。「放射化学序論」では、出来る限り初歩的な、基礎レベルから講義をしているが「化学」を履修してきた学生との格差を埋めるのには充分とは言えない。

そこで、化学の学力が充分ではない学生、「放射化学序論」を聞いても理解のできない学生のために、その補習として演習形式により行う。化学の基礎的事項から「放射化学序論」で講義した重要事項についてまでを、問題として作成し、それ等の問題を解くことにより、これら基礎事項、重要事項を理解せしめ、応用力が身につくようにする。

#### 講義の内容・授業スケジュール

##### a) 原子、分子、モルに関する問題

化学で量的に物質や化学変化を扱う時に基本となるモルの概念とその扱い方が十分に理解されていないと、化学そのものが理解できない。従ってモルを自由に使いこなせるようにする。

##### b) 化学結合に関する問題

分子軌道法の考え方について高校では殆んど扱っていない。物質の構造や性質を考える上では、この分子軌道法を導入することで理解しやすくなる。また水素結合も重要でありこれ等化学結合を詳細に理解できるようにする。

##### c) 化学平衡、電離平衡、pHの計算問題

質量作用の法則は不可逆反応でなければ広く通用する法則であって、それを十分に理解した上で、pHの計算法に関する問題を解く。緩衝溶液の緩衝能の計算も行う。

##### d) 酸化還元反応の式の作り方

酸化数についてのルールについては記憶して、その酸化数を用いて酸化還元反応の量的関係を電子の移動数として理解させる。

##### e) 標準電極電位と電位差の計算問題

酸化還元反応を電池と考え、その電位差を計算して、反応の進行について考える。

##### f) 反応速度と活性化エネルギーの計算

化学反応を理解する上でも、放射性的核種の壊変についても、また生体觸媒である酵素反応についても広く応用する計算であるから、基礎的事項として理解すべき問題である。

##### g) 化学熱力学

熱力学の第1、第2法則、エンタルピー、エントロピー、自由エネルギーの概念とその数量的扱い方、計算法の理解をする。

##### h) 吸光度の計算

比色分析をする上で必要な吸光度の計算法とその応用に関する理解をする。

#### 履修上の留意点

高校で「化学」を履修しなかった学生、履修をしても学力が不充分だと自覚している学生を対象としている。また「放射化学序論」の講義を充分理解できない学生も選択履修をして欲しい。昨今の状況では、以上選択履修して欲しい学生は敬遠して選択せずに、逆に化学を得意とする学生が単位取得を目的のために履修するケースが目立つ。これはこの演習の目的から外れるものであって、好ましい傾向とは云えない。

問題は事前に配布するので、各自で問題を解いて欲しい。学生に解答して貰い、その解説を各問題ごとに行う。しかし、問題を解いて来ない学生、化学の出来る学生の解答を単に写してくる学生が居ると、演習の目的は達成できない。正解を写して事終われりとするならば、理解不十分のまま終わってしまう。

あくまでも自力で解く努力をして欲しい。例え間違っていたとしても、それなりの解答を出す努力をして、正解を示されたのを見たら、自分がどの点が間違っていたのか、どの点の理解に不足があったのか、わかる筈である。こうした努力が学力を養成すると考えて欲しい。

どうしても判らない場合には質問に来て欲しい。ただ質問に来る場合には全く判りません全部教えて欲しいという場合には答えないことにしている。ここまで解いたが、その先が判らない、またどうしてここで1/2にするのかと云った質問には、その解答を出すヒントを与えて考えて貰うことにしている。質問によっては、講義中に行った説明と同じ説明をすると納得する場合があるが、これは講義を聞いていなかったに相違ない。講義中には集中力を欠くことのないようにして欲しい。

#### 成績評価の方法

(各時間小テストの平均+定期試験) × 1/2 = 成績

#### 教科書

プリント

#### 参考書等

「放射化学序論」の教科書

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
計算機言語概論 (前期)	すき た とおる 杉 田 徹	短放 1 選	2

講義のねらい

診療放射線技師を目指す諸君にとって、コンピュータの基礎技術を習得することは必要不可欠な条件といってよい。まずキーボード操作に慣れること、次に応用ソフトが自由に利用出来ること、そしてプログラミング技術を自からのものとしていることである。この授業では、初心者向きの言語であるBASIC高級言語を学び、それをを用いてプログラミングの実際を習得する。情報教育センターにおいて1人1台のコンピュータにより実習を行う。半期の授業である。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. コンピュータの構成
2. コンピュータ言語の基本理論
3. BASIC言語
4. パーソナルコンピュータによる実習

履修上の留意点

キーボード操作に慣れること。  
アルゴリズムの発想の習得とその活用に心掛ける。

成績評価の方法

実習の結果と定期試験により成績評価を行う。

教 科 書

コンピュータ教育工学研究所編 ガイドブック『BASIC』（サイエンス社） ¥1,854

そ の 他

選択科目であるが、2年次、3年次の専門科目に関係してゆくので出来るだけ受講してほしい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
基礎数学 (前期)	たけ なか えい じ 武 中 英 治	短放 1 選	2

講義のねらい

放射線にかかわる専門教育科目を学修する際に必要な数学の基礎を学ぶために、高校における数学の復習を兼ねて設置された科目である。履修方法では、教養教育科目の自然分野から2科目4単位を修得することが卒業要件となっている。基礎数学は選択科目の一つであるが、高校での数学をあまり理解していない場合は、卒業要件とは切り離しても履修することが望ましい。主として専門教育科目の履修に当たって必要と思われる項目を中心にして講義をすすめる。

講義の内容・  
授業スケジュール

高校数学の復習と専門教育科目である応用数学に必要な基礎的事項を中心とした内容で、以下の順序にしたがって講義する。  
1. 関数 2. 微分とその応用 3. 積分とその応用

履修上の留意点

講義内容に関連する演習問題をあらかじめ与えるので、各自で解くよう心掛けて欲しい。数学の力は授業を受けたり、教科書・参考書等を読むことだけで培われるのではなく、多くの問題を自ら解くことによって達成されることを理解して欲しい。

成績評価の方法

年度内に行う数回の試験（中間テスト、定期試験など）の結果によって評価する。

教 科 書

矢野・石原共著『科学技術者のための基礎数学』（裳華房）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
基 礎 生 物 学 ( 後 期 )	し 清    み づ    よ し    か ず 水    善    和	短 放 1 選	2

講義のねらい

地球上の生物はすべて40億年前に誕生した始原生物に端を発し、その後の連綿と続く進化の過程を経た歴史的産物である。体の構造、生理、生態、種の分布などあらゆる面に過去の歴史が反映されている。一方、あらゆる生物の細胞には生命の根元物質である遺伝子（DNA）が存在し、この遺伝子のコントロールのもとですべての生命活動が営まれている。生命活動のどの部分をとってみても遺伝子と無関係なところはないといってよい。そこで、本講義では生物の進化と遺伝子を二つのキーワードにして、現代生物学の各分野の基礎的な内容を解説する。

講義の内容・  
授業スケジュール

取り上げるテーマは、生体を構成する物質、遺伝子とその発現の仕組み、発生と老化、免疫と生体防御、脳と情報伝達、性と生殖、遺伝と遺伝病、動物の行動、系統と分類、進化と進化論、地球生態系などを予定している。高校の生物学の知識は前提とせず、基本的な事項から初めて先端の理論の紹介まで順を追って進めていく。また、バイオテクノロジー、エイズ、生殖革命など関連する社会問題についても折りに触れて言及する。

成績評価の方法

テスト、レポートに出席を勘案して評価する。

教 科 書

特定の教科書はなし、参考書は適宜紹介する。

そ の 他

板書中心の講義形式。毎回、図表のプリントを配付する。



# 外 国 語 科 目

1111  
1111  
1111



# 外 国 語 科 目

必修・選択必修科目





# 外 国 語 科 目

## 《必修・選択必修科目》

### 〔英 語〕

英 語 I A	.....	129
英 語 I B	.....	160
英 語 I C (会話)	.....	190
英 語 II A	.....	192
英 語 II B	.....	226
英 語 I (田 中 保)	.....	243
英 語 I (大 川 浩)	.....	243
英 語 I (大 川 浩)	.....	244
英 語 I (町 田 尚 子)	.....	244
英 語 I (高 野 秀 夫)	.....	245
英 語 I (吉 沢 栄 治 郎)	.....	245
英 語 (町 田 尚 子)	.....	246
英 語 (田 中 保)	.....	246
英 会 話 I	.....	247
英 語 LL I	.....	252

### 〔ド イ ツ 語〕

ド イ ツ 語 I A (1)(6)(9)	(松 岡 晋)	.....	259
ド イ ツ 語 I A (2)	(清 水 修)	.....	259
ド イ ツ 語 I A (3)(4)	(織 田 繁 美)	.....	260
ド イ ツ 語 I A (5)	(杉 本 正 俊)	.....	260
ド イ ツ 語 I A (7)	(井 村 行 子)	.....	261
ド イ ツ 語 I A (8)	(飯 塚 公 夫)	.....	261
ド イ ツ 語 I B (1)(4)	(岡 本 時 子)	.....	262
ド イ ツ 語 I B (2)	(栗 原 万 修)	.....	262
ド イ ツ 語 I B (3)(5)	(前期：百 濟 勇) (後期：松 本 洋 子)	.....	263
ド イ ツ 語 I B (6)	(野 島 利 彰)	.....	263
ド イ ツ 語 I B (7)(8)	(河 上 和 史)	.....	264
ド イ ツ 語 I B (9)	(新 倉 真 矢 子)	.....	264
ド イ ツ 語 I C (会話)	(松 岡 晋)	.....	265
ド イ ツ 語 II A	(松 本 洋 子)	.....	265
ド イ ツ 語 II A	(野 島 利 彰)	.....	266
ド イ ツ 語 II A	(栗 原 万 修)	.....	266
ド イ ツ 語 II A	(野 島 利 彰)	.....	267

ドイツ語 II A	(柴野博子)	267
ドイツ語 II B	(野島利彰)	268
ドイツ語 II B	(松本洋子)	268
ドイツ語 II B	(吾妻雄次郎)	269
ドイツ語 I	(吉田文子)	269
ドイツ語 I	(吾妻雄次郎)	270
ドイツ語	(吉田文子)	270
ドイツ語	(吾妻雄次郎)	271

〔フランス語〕

フランス語 I A (1)(7)	(小玉齊夫)	275
フランス語 I A (2)	(竹田正純)	275
フランス語 I A (3)	(加藤節子)	276
フランス語 I A (4)	(佐藤久美子)	276
フランス語 I A (5)	(芦原 眷)	277
フランス語 I A (6)(8)	(野沢 協)	277
フランス語 I A (9)	(伊藤 なお)	278
フランス語 I B (1)(4)	(野沢 協)	278
フランス語 I B (2)(5)	(前田祝一)	279
フランス語 I B (3)	(遠山博雄)	279
フランス語 I B (6)(8)	(千石玲子)	280
フランス語 I B (7)	(菅原 猛)	280
フランス語 I B (9)	(竹田正純)	281
フランス語 I C (会話)	(小玉齊夫)	281
フランス語 II A	(前田祝一)	282
フランス語 II A	(菅原 猛)	282
フランス語 II A	(菅谷 暁)	283
フランス語 II A	(小玉齊夫)	283
フランス語 II A	(加藤節子)	284
フランス語 II B	(竹田正純)	284
フランス語 II B	(前田祝一)	285
フランス語 I	(竹田正純)	285

〔中国語〕

中国語 I A (1)	(釜屋 修)	289
中国語 I B (1)	(釜屋 修)	289
中国語 I A (2)	(徳永 淳子)	290

中国語 I B (2)	(小川 隆)	290
中国語 I A (3)	(塩旗 伸一郎)	290
中国語 I B (3)	(塩旗 伸一郎)	290
中国語 I A (4)	(未 定)	291
中国語 I B (4)	(未 定)	291
中国語 I A (5)(11)	(前川 亨)	291
中国語 I B (5)(11)	(前川 亨)	291
中国語 I A (6)	(李 雲)	292
中国語 I B (6)	(下出 宣子)	292
中国語 I A (7)	(小川 隆)	292
中国語 I B (7)	(小川 隆)	292
中国語 I A (8)	(塩旗 伸一郎)	293
中国語 I B (8)	(塩旗 伸一郎)	293
中国語 I A (9)	(戸張 嘉勝)	293
中国語 I B (9)	(釜屋 修)	293
中国語 I A (10)	(未 定)	294
中国語 I B (10)	(未 定)	294
中国語 I A (12)(15)(19)	(徳永 淳子)	294
中国語 I B (12)(15)(19)	(下出 宣子)	294
中国語 I A (13)	(松本 丁俊)	295
中国語 I B (13)	(松本 丁俊)	295
中国語 I A (14)	(日原 傳)	295
中国語 I B (14)	(岩崎 皇)	295
中国語 I A (16)(20)	(末木 恭彦)	296
中国語 I B (16)(20)	(棟方 徳)	296
中国語 I A (17)	(岩崎 皇)	296
中国語 I B (17)	(岩崎 皇)	296
中国語 I A (18)	(日原 傳)	297
中国語 I B (18)	(松本 丁俊)	297
中国語 I C (会話)	(戸張 嘉勝)	298
中国語 II A		299
中国語 II B		305
中国語 I	(伊禮 智香子)	307

[ スペイン語 ]

スペイン語 I A (1)(6)(8)	(ナバローポロ, L. S.)	311
スペイン語 I A (2)(5)	(中山 直次)	311

スペイン語 I A (3)	(中川 清)	312
スペイン語 I A (4)	(ルイズ ティノコ, C.)	312
スペイン語 I A (7)(9)	(佐藤 紘子)	313
スペイン語 I B (1)(4)	(佐藤 麻里乃)	313
スペイン語 I B (2)	(中川 清)	314
スペイン語 I B (3)(5)	(米田 博美)	314
スペイン語 I B (6)(8)	(瓜谷 アウロラ)	315
スペイン語 I B (7)(9)	(ナバロ, ホワン J.)	315
スペイン語 I C (会話)	(瓜谷 アウロラ)	316
スペイン語 II A	(丹羽 昌一)	317
スペイン語 II A	(福本 久美子)	317
スペイン語 II A	(荻野 雅司)	318
スペイン語 II B	(宮地 達郎)	318
スペイン語 II B	(上野 勝広)	319
スペイン語 I	(佐藤 紘子)	319

〔ロシア語〕

ロシア語 I A		323
ロシア語 I B		324
ロシア語 I C (会話)	(佐野 朝子)	325
ロシア語 II A	(岡沢 宏・木村 英明)	325
ロシア語 II A・ロシア語 II B	(杉山 秀子)	326
ロシア語 II B	(岡沢 宏・佐野 朝子)	326

《必修・選択必修科目 再履修クラス》

英語 I A〔再クラス〕	(小布施 圭佐三)	329
英語 I A〔再クラス〕	(矢島 直子)	329
英語 I A〔再クラス〕	(岸本 茂和)	330
英語 I A〔再クラス〕	(藤島 喬樹)	330
英語 I A〔再クラス〕	(杉村 初枝)	331
英語 I A〔再クラス〕	(塙 美智子)	331
英語 I B〔再クラス〕	(伊勢村 定雄)	332
英語 I B〔再クラス〕	(前期: 中尾 俊光) (後期: 林 明人)	332
英語 I B〔再クラス〕	(細野 秀子)	333
英語 I B〔再クラス〕	(田中 保)	333
英語 I B〔再クラス〕	(本間 孝一)	334

英	語 I B〔再クラス〕	(三輪久恵)	334
英	語 I B〔再クラス〕	(安齊芳)	335
英	語 II A〔再クラス〕	(川股陽太郎)	335
英	語 II A〔再クラス〕	(佐竹龍照)	336
英	語 II A〔再クラス〕	(町田尚子)	336
英	語 II A〔再クラス〕	(小笠原隆元)	337
英	語 II A〔再クラス〕	(大川浩)	337
英	語 II A〔再クラス〕	(古富猛)	338
英	語 II A〔再クラス〕	(岩原康夫)	338
英	語 II A〔再クラス〕	(朝川真紀)	339
英	語 II B〔再クラス〕	(横森正彦)	339
英	語 II B〔再クラス〕	(杉本誠)	340
英	語 II B〔再クラス〕	(河内賢隆)	340
英	語 II B〔再クラス〕	(山岸二郎)	341
英	語 I〔再クラス〕	(三浦眞理)	341
英	語〔再クラス〕	(前期：中尾俊光) (後期：林明人)	342
ドイツ	語 I A〔再クラス〕	(柴野博子)	342
ドイツ	語 I A〔再クラス〕	(山本務)	343
ドイツ	語 I A〔再クラス〕	(志真斗美恵)	343
ドイツ	語 I B〔再クラス〕	(松本洋子)	344
ドイツ	語 I B〔再クラス〕	(前期：百濟勇) (後期：野島利彰)	344
ドイツ	語 I B〔再クラス〕	(吾妻雄次郎)	345
ドイツ	語 I B〔再クラス〕	(栗原万修)	345
ドイツ	語 II A〔再クラス〕	(栗原万修)	346
ドイツ	語 II A〔再クラス〕	(本橋右京)	346
ドイツ	語 II A〔再クラス〕	(栗原万修)	347
ドイツ	語 II B〔再クラス〕	(本橋右京)	347
ドイツ	語 II B〔再クラス〕	(松岡晋)	348
ドイツ	語 II B〔再クラス〕	(吾妻雄次郎)	348
ドイツ	語 I〔再クラス〕	(山本務)	349
ドイツ	語〔再クラス〕	(松本洋子)	349
フランス	語 I A〔再クラス〕	(前田祝一)	350
フランス	語 I A〔再クラス〕	(佐藤久美子)	350
フランス	語 I A〔再クラス〕	(浜崎設夫)	351
フランス	語 I A〔再クラス〕	(遠山博雄)	351
フランス	語 I B〔再クラス〕	(菅谷暁)	352
フランス	語 I B〔再クラス〕	(芦原眷)	352

フランス語 I B〔再クラス〕(高橋 薫)	353
フランス語 I B〔再クラス〕(今関 アン)	353
フランス語 II A〔再クラス〕(小玉 齊夫)	354
フランス語 II A〔再クラス〕(井田 清子)	354
フランス語 II A〔再クラス〕(今関 アン)	355
フランス語 II B〔再クラス〕(加藤 節子)	355
フランス語 II B〔再クラス〕(井田 清子)	356
フランス語 II B〔再クラス〕(沼倉 広子)	356
フランス語 I 〔再クラス〕(沼倉 広子)	357
中国語 I A・I B〔再クラス〕(江林 英基)	357
中国語 I A・I B〔再クラス〕(未 定)	358
中国語 I A・I B〔再クラス〕(岩崎 皇)	358
中国語 I A・I B〔再クラス〕(小寺 春水)	359
中国語 I A・I B〔再クラス〕(陳 洲拳)	359
中国語 I A・I B〔再クラス〕(前川 亨)	360
中国語 I A・I B〔再クラス〕(根岸 政子)	360
中国語 I A・I B〔再クラス〕(布施 直子)	361
中国語 I A・I B〔再クラス〕(李 雲)	361
中国語 II A〔再クラス〕(平石 淑子)	362
中国語 II A〔再クラス〕(菱川 清)	362
中国語 II A〔再クラス〕(渡邊 晴夫)	363
中国語 II B〔再クラス〕(周 琳)	363
中国語 II B〔再クラス〕(菱川 清)	364
中国語 II B〔再クラス〕(渡邊 晴夫)	364
中国語 I 〔再クラス〕(李 雲)	365
スペイン語 I A・I B〔再クラス〕(丹羽 昌一)	365
スペイン語 I A・I B〔再クラス〕(宮地 達郎)	366
スペイン語 I A・I B〔再クラス〕(中山 直次)	366
スペイン語 I A・I B〔再クラス〕(瓜谷 アウロラ)	367
スペイン語 I A・I B〔再クラス〕(荻野 雅司)	367
スペイン語 II A・II B〔再クラス〕(福本 久美子)	368
スペイン語 II A・II B〔再クラス〕(荻野 雅司)	368
スペイン語 II A・II B〔再クラス〕(中川 清)	369
スペイン語 I 〔再クラス〕(佐藤 麻里乃)	369
ロシア語 I A・I B〔再クラス〕(安德ニーナ・木村 英明)	
佐野 朝子・廣田 英靖)	370
ロシア語 II A・II B〔再クラス〕(安德ニーナ・廣田 英靖)	370

英

語





# 英 語 I A

## 〈英語 I Aの授業の内容と履修上の留意点〉

英語による意志伝達 (Writing and/or Speaking) : 入学時の英語を基礎として、英語の運用能力をのばします。

演習科目なので、全授業に日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
おお かわ ひろし 大 川 浩	禅 1 必	2

### 講義の内容・ 授業スケジュール

入学時の語学力の更なる発展と運用を目的として、英語の口語表現に塾達すべく、第一に英語圏の文化理解のための短文を読み、そこから英米人の思考形態を習得し、次により英語らしい表現能力を培い、あわせて、感情のこもった表現方法を扱った練習問題を行い、最後に英語の運用能力に習熟すべく和文の英語問題を行なって英語の総合力の増進をはかる。

辞書を活用して入念な下調べを行なうこと。欠席・遅刻の回数の減少を心掛ける。年間を通じて座席を固定する。

### 成績評価の方法

前期・後期の試験を中心として、夏季休暇中に出题されるレポート及び、随時、施行される小テストの成績を含めた平常点を加味して評価基準とする。

### 教 科 書

『Writing With Idioms 役に立つ口語英作文』 南雲堂 ¥1,400

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
し みず ゆう し 清 水 祐 次	禅 1 必	2

### 講義の内容・ 授業スケジュール

平易で自然な英文を書くことに習熟することをめざす。  
身近かな日常的主題をとりあげたエッセイ等の模範文を参考にし、その慣用的なイディオムや語句を利用して、簡単な英文から始めて、更にもう少し高度な英文を書く練習をする。

### 成績評価の方法

前期後期の試験、レポート及び平常授業中の発表や小テスト等によって、総合的に評価する。  
なお、欠席が授業時数3分の1を超える場合には、原則として単位の修得はできない。

### 教 科 書

『Basic Skills in English (基本英語表現法)』 成美堂 ¥1,600

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
か とり ゆたか 香 取 豊	禅 1 必	2

### 講義の内容・ 授業スケジュール

最初は英語の基本的でやさしい文章の暗記に始まり、それを応用した英作文、文法問題等に入ってゆく。それからは徐々に複雑な文章の暗記及び応用へと移行していく。それに加えて口語英語の表現に関する問題も併行して行う予定。

### 成績評価の方法

普段の授業への出席状況、発表及び前・後期の定期試験の成績等から総合的に判断して評価とする。欠席率が3分の1を超えないよう注意すること。

### 教 科 書

『英作文 ― 日本語とのちがい』 朝日出版社

担当者名	配当学科	単 位
こ いずみ きみ ひと 小 泉 公 史	仏教1必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

この本の各章のエッセイは、すべて平易で自然な流れに沿った話し言葉で書かれている。Jo-Annという大学生が、実生活の体験から人生のあらゆる出来事を綴っていく。Exercisesには、Multiple Choice Questions, Comprehension Check, Translation, Dialogue and Dictationと豊富な言語表現演習が用意されている。本文の中に出て来る文のパターン、熟語、慣用語句に習熟し、日常英語の表現が自由に行えるように、repetitionとrecitationを学習の中心にして授業を行い、簡単な文が書けるようになることを目指す。

成績評価の方法

授業中における発表(30%)、前・後期の定期試験(35+35=70)で評価する。  
平常授業の欠席が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教科書

『American Life Cycle』成美堂 ¥1,600

その他

履修者は予習を必ずしてくることを要望する。

担当者名	配当学科	単 位
あお やま たもつ 青 山 保	仏教1必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

日常生活の身近なできごとについて、表現できるようにしたい。まず英語の音声になじむこと、英語の言い回しを覚えること、文章なりパラグラフなりで表現されている概念を素早く把握すること、これらの訓練を前期、後期を通じてみっちり重ねていきたい。英語で話されたことを理解すると同時に、英語でもものが言えるように、その基礎を固めたい。授業では、発表を重視するので、しっかりした予習と復習が欠かせない。

成績評価の方法

毎授業、練習問題を実施し、宿題など課題をだす。全評価のうち、授業中の練習問題の解答や宿題の成績の平均点が50%、前期および後期の定期試験の成績が50%とする。したがって、欠席が多いと良い成績は望めない。欠席率が3分の1を超えると、定期試験の成績とは関係なく単位取得は不可能となる。

教科書

『日本文化を英語で表現 LET'S WRITE ABOUT JAPAN』(成美堂)

参考書等

適切な辞書と参考書は授業中に指示する。

担当者名	配当学科	単 位
はき わら てる 萩 原 輝	仏教1必	2

講義のねらい

基本的なパラグラフ・ライティングの習得を目標にしたい。パラグラフの仕組みを学び、自分の考えを英文で表現が出来るように練習したい。

講義の内容・  
授業スケジュール

英文を書く能力を高めるためには、まずたくさん英文を読み、そこから単語や表現を学ぶことが大切である。そこで、テキストの中に出てくるいろいろな表現を学び、次にそれらを用いて自分の意見や考えを述べられるようにしたい。

履修上の留意点

(a)予習をしておくこと。(b)英和辞典、和英辞典を使うこと。(c)自分の解答を何度も見直して見ること。(d)積極的に授業にのぞむこと。

成績評価の方法

前・後期の定期試験、授業中の態度、出席の状況等を総合して評価する。

教科書

『発信型作文演習——季節の中の日本』  
(マクミラン・ランゲージハウス) ¥1,450

担当者名	配当学科	単 位
しまづのぶこ 島津信子	国文 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

一年間を通じ、『NHKラジオ英会話』をテキストに採用して、英語を聞くことを習慣化し、よく使う口語表現を勉強する。また、ダイアログを暗記して演じる。もう一冊のテキスト、『アメリカの留学生活』では、日常生活の様々な場面での会話を聞き、それぞれの状況で役立つ表現を学んでいく。その後、聞き取り問題も毎回行って、学んだ表現を耳で聞いても理解できるようにする。そして学んだ表現を使って、各場面で適切な応答が英語でできるように練習する。授業は履修者の能力に応じて、易しい英語を使って進めたい。

成績評価の方法

毎回、授業開始時に、予習チェックの小テストを行う。授業中には学んだ表現の聞き取り練習問題を毎回行い、そのうち、三回に一回は提出してもらう。各学期、一回は皆の前でダイアログを演じる。これらの点と出席点（出席状況により4段階に分かれる）を全て成績記録表につけ、平常点とする。成績は平常点を重視してつける。ただし、授業回数の3分の1以上休んだ者は不合格とする。

教科書

- 1) 『NHKラジオ英会話』日本放送出版協会 ¥300（毎月購入すること）
- 2) 『アメリカの留学生』金星堂 ¥1,650

その他

履修者は、この授業をきっかけに「ラジオ英会話」を聞く習慣をつけて、口語英語に慣れるとともに、英語圏の人々の物の見方や文化も学んでほしい。

担当者名	配当学科	単 位
みずさきのりこ 水崎野里子	国文 1 必	2

講義のねらい

日常生活に必要な基本的な文章が書け、話せるようになることを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業は指定のテキストを用い、基本的なヒアリング、ライティング、スピーキングの徹底的な練習を行う。

履修上の留意点

前期、後期共同テキストを使うが、授業の参加、平常点を重視するので学生の方々には出来るだけ授業に出席することが望ましい。

成績評価の方法

成績は平常の授業への参加、並びに前期後期の二回の試験を総合する。

教科書

テキストは『Writing Everyday English（日常英語会話・作文）』、マクミランランゲージハウス、1,650円、を使用する。

参考書等

参考書の指定は特にない。

担当者名	配当学科	単 位
井 出 功 一	国 文 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

テキストは各章がクイズ、笑話、スポーツ、英国のパブリックスクール、英米の文化やエピソードなどを教材とする英文から入って行く。そして「文型」と「文法事項」に分けて、総合的に説明してある。

英語の表現力を養うには英文をたくさん聞いたり、読んだりして、そこに出てくる英語を正確に理解し、さらに、英文の内容を自ら考案し、書いたり、話したりすることが最良の学習法。

講義のねらいとしては英文法を口語的と文語的、英米用法の相違、くだけた言い回しと形式ばった表現の区別等に触れながら説明し、英語の文法から英語のスタイルへと話を進めてゆく予定。

教 科 書

『新しい学習英文法』（研究社）

担当者名	配当学科	単 位
まつもと のほる 松 本 昇	国 文 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

一人で外国に行っても、三ヶ月生活するのに必要な日常的な会話を身につけるようにする。前期は主として基礎的な会話とヒアリングを行なう。後期は手紙の書き方など英作文もあわせて行なう。

成績評価の方法

授業中における発表、小テスト（年4回）の成績を40%、定期試験を60%の割合で評価する。欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とする。

参 考 書 等

『コミュニケーションのための口語英作文』 成美堂 ￥1,300

担当者名	配当学科	単 位
ひらばやし たくろう 平 林 卓 郎	国 文 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英語の基礎は文法である。あまりむずかしくない文法の教科書を使い、高校英語の復習をかねながら更なる基礎の徹底と応用力の養成に力を入れる。一つ一つの重要な文法的知識をさまざまな形式の問題によって反復練習し、知識の徹底的習得を期す。一日一課づつ進み二十二課で終了となるが時間がある場合は更に応用問題を使い、練達を目指す。評価は年2回の試験と出席点によって決める。

教 科 書

現代ミニマス英語研究会編著『ESSENTIAL GRAMMAR for COLLEGE COURSES』  
南雲堂 ￥1,800

担当者名	配当学科	単 位
かわ また よう た ろう 川 股 陽 太 郎	英米文 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

これまでに諸君が取得した英語力をもとに、リスニング、コンプリヘンション、スピーキング、ライティングの能力を高める訓練をおこなう。と同時に、文化的背景を説明し、教養を身につけるようにする。

言いかえると、英語を耳でとらえ、その内容を理解し、耳でとらえたものを口から出す訓練をする。また、テキストに出てくる慣用句を参考にして、英語を書く練習をする。聞き取る能力がなければ、相手の言っていることを理解することは出来ない。従って最初からコミュニケーションは成立しないことになる。聞きとる力と話す力（リスニング、コンプリヘンション、スピーキング）は不可分の関係にある。三つの能力、すなわち、英文の内容を読み取る力、英語を聞き取り話す力、英語で文書を書く力、この三つは別々のものであり、個々に訓練し、能力を身につけるようにしたい。

授業ではテープを極力用いる。発音、イントネーション、アクセントはもちろんのこと、大きな声で、内容にそくして、なめらかに読む練習も大切にしたい。

成績評価の方法

授業中における演習、発表、小テストによる。5段階評価で言えば、発表時の声が小さい場合、最終評価で5は有り得ない。授業中の演習・発表の合計（100点）、授業中の小テスト・レポートの合計（100点）とし、両者を等価に評価する。従って、出席と評価は自動的に連動することになる。欠席率が三分の一を越えた場合は不合格となる。

教 科 書

『楽しく学ぶイギリス文化』English Customs with a Smile』（成美堂） ¥1,600  
補助教材としてプリントを使用する。これは適宜配布する。

担当者名	配当学科	単 位
まき の て る よ し 牧 野 輝 良	英米文 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英語による自己表現能力を身につけるには、英文をよく読み、内容を理解し、文の構造や語句の用法に習熟し、それらを駆使出来るように不断の努力が必要である。この努力を怠っては英語の上達は望めない。

この目的達成のために、授業においては英語の短文をくり返し読み、その英文に用いられている語句の用法を練習し、その後一度学習した英文の構造、語句を用いた和文英訳を行なうことにより学習の徹底をはかる。

成績評価の方法

授業はあくまでも学生中心に行なう。すべての学生が緊張して授業に参加出来るように毎時間一回は指名してリーディング、解釈、和文英訳等を行なうようにする。その都度チェックしておき成績評価の参考にする。

小テストとして5課終わった時点で、英文和訳、語句の運用、和文英訳の習熟度テストを行なう。期末テストは与えられたテーマを英文で書くものとする。

成績評価は授業中の発表、小テスト、期末テスト等を総合して行なう。ただし未受験分は0点となるので要注意である。

教 科 書

『Systematic English Composition 英語表現への道』 成美堂 ¥1,300

担当者名	配当学科	単 位
まさのまさひで 牧野正秀	英米文1必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

どの分野の英語を理解するにも基本は大切であり、くり返して理解しなければならないものと思います。今まで学んで来た英語の基本的知識(単語の意味だけではなく、構文の知識)を復習再確認しながら、新聞や雑誌などに代表されるマスコミ時事関係の高度な英文が理解し表現出来るようにしたいと思います。その上で英語表現が十分に出来るようになれば最高だと思えます。このテキストで勉強した事を、実際の英字新聞や雑誌の中から興味ある記事を見つけ出して、自分なりに少しずつ、表現方法などを理解し自己表現に近づけていく努力をすることが大切だと思います。

基本的な知識と心得から始まり、このテキストで取り上げた英文はいずれも日刊新聞(英字)から、文化、社会、経済、世界情勢、スポーツ、芸術などのトピックに分けて、易しく短いものから、比較的長く、語彙レベルの高いものや、内容の難しいものへと移行するように採録されています。詳しく注釈もついているので、習熟すれば理解しやすいと思えます。作文などの表現問題もあるので都合のいいテキストです。新聞英語は、特に専門的な知識を必要とする内容のもの以外は、できるだけ速やかに、簡潔に、正確にかつ分かりやすく事柄を伝達するのが使命ですから、英文は本来分かりやすい平明なものです。十分に予習して授業に臨む事が大切な事です。

成績評価の方法

前期、後期の定期試験の結果ならびに平常点(教室での発表と出席)によって行います。

教 科 書

『1995/96 Edition Newspaper English』成美堂

担当者名	配当学科	単 位
いわたよこ 岩田洋子	英米文1必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

一回の講義でhumorousなShort Story一篇(Unit)を①内容把握、②会話練習、③作文練習、④総合的理解、⑤聞き取り練習など徹底的な演習形式で、使えるアメリカ口語表現を学ぶ。最終的にはテーマを決め(年約3回、600語以内)、借りものでない自分自身の考えをきちんと英語で表現できるようにする。

成績評価の方法

授業中における発表(年約10回)、レポート(年約4回)、前、後期の定期試験、練習問題テスト(年4回)に基づく。全評価のうち、授業中における発表、練習問題テストが50%、レポート、前、後期の定期試験が50%で評価する。ただし、欠席率が3分の1を超えた場合は、試験を受ける資格なし、不合格とする。

教 科 書

『ユーモア英語レッスン』朝日出版 ¥1,300  
『米語慣用語辞典』マクミラン・ランゲージハウス ¥2,678

そ の 他

予習、復習を励行する。授業には積極的に参加する。米語口語表現に慣れることを要望する。

担当者名	配当学科	単 位
児 林 英 子 <small>こ ばやし ひで こ</small>	英米文 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英米文学を専攻しようとする学生が、難解な長文を読み熟せるようにすることを目的とする。前期は著者がこよなく愛したサニーサイド、後期はアメリカ文学発祥の地コンコード等、スライドも含めて授業をすすめる。予習をし、問題意識を持って授業に臨んで欲しい。

成績評価の方法

授業中における発表、前後期の試験に基づく。前後期各々3分の2以上の出席がある場合、受験資格あるものとする。

教 科 書

- 1) 『Rip Van Winkle and Other Stories』 朝日出版
- 2) 『The Old manse』 英宝社

担当者名	配当学科	単 位
太 田 雅 子 <small>おお た まさ こ</small>	地 理 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

身近なことから話題を広げ、listening, speaking, writing の力をみがいていく。言うまでもなく、予習は必須。

成績評価の方法

平常点（毎回小テストを実施）  
授業の欠席が3分の1を超えた場合は、不合格とする。

教 科 書

Dale Fuller, C. W. Grimm  
『Airwaves—Developing Better Listening Skills』 (Macmillan Languagehouse) ¥1,800

担当者名	配当学科	単 位
やな せ こう ぞう 梁 瀬 浩 三	地 理 1 必	2

講義のねらい

日常生活で用いられる慣用表現の修得とともに、平易な単語を用いての英語で自己表現、自己主張を目指す。自分の考えを英語で表現するということが、これからますます必要となってくる。そのためには、一寸した勇気と慣れが必要である。表現するためには、音声（発音）、書く力（英作文）、聴きとりの力が必要なので、それらをうまく組み合わせ、更に日英語のニュアンスの違いにも目を向けるようにしたい。

講義の内容・授業スケジュール

演習中心で行い、口頭表現、テープによる聴きとり、黒板に出て書く英作文などを行うが、特に黒板に出て書く英作文を重視し、我々日本人の英語表現の問題点を考えてみたい。

履修上の留意点

演習中心である以上、出席を重視する。総時間数の $\frac{1}{2}$ 以上休んだ場合は失格とする。具体的には、8回以上休んだら単位は認められない。当然のことながら英語の修得には努力が必要である。テキストをよく読んでおくことは勿論のこと、更に黒板に出て書けるように家で、又は図書館で辞書を大いに活用して予習してくる。テープはLL教室で録音してもらい、家で前もって聴く（予習）、そして学習後に聴く（復習）こと。

成績評価の方法

年二回のテストを中味の濃いものにし、よく準備しなければできない内容のものとする。普段の授業態度、積極さ、地道な予習を重複し、評価に加える。

教科書

開講時に明示する。

担当者名	配当学科	単 位
い とう ひろ み 伊 藤 宏 見	地 理 1 必	2

講義の内容・授業スケジュール

始めに英文法の基礎として、準動詞の三分野に亘って、くわしく解説し、それぞれにおける有効な短文と、例文を示し、各時間に演習してもらおう。Exerciseは、黒板に出て解答してもらおう。これらの中には、簡単な英作文も含まれている。以下、Tenseの問題、代名詞、助動詞、形容詞等の勉強をすすめ、一通りの英文法をマスターした上で、後期に入り、実際のコンテキストから、文法問題をさぐる練習をする。このために、現代の標準的な英文をえらび、プリントして、演習にあてることがある。

これらの習練によって、英文の構造、英語特有の表現、思想の把握に十分熟達できるように指導する。

成績評価の方法

- ① 語学一般に共通していえる通り、出席率がかなりの比重をしめる。時々小テストを行うことがあり、これに加えて、前期後期のテスト（定期）があり、これを必ず受けること。
- ② 平常の授業時の積極的な態度、演習などの成績を加味する。

教科書

『精説高等英文法』文化書房 ￥1,300  
 その他参考書は各自の判断にて揃えて可。  
 又教室において、適宜に紹介します。



担当者名	配当学年	単 位
なか やま ひろ かず 中 山 浩 一	地 理 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

口語英語の基礎の学習と英語表現能力の向上を目指す。  
(留意事項)

- ① テキストの各章の例文と練習問題を予習しておく。
- ② 予習の結果を口頭やペーパー記述などを通して発表する。
- ③ テキストの復習と日常生活での活用に努める。

成績評価の方法

- ① 前・後期の二回、試験を実施する。
  - ② 日頃の口頭発表とペーパー発表の状況を評価し、①の成績に加算する。
  - ③ 出席は全講義回数の三分の二以上確保する。
- 以上の①を中心に②③を参考にして総合評価する。

教 科 書

『英語発話演習』 金星堂 ¥1,700

そ の 他

予習と活用を心掛けること。

担当者名	配当学年	単 位
ひら ばやし たく ろう 平 林 卓 郎	地 理 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英語の基礎は文法である。あまりむずかしくない文法の教科書を使い、高校英語の復習をかねながら更なる基礎の徹底と応用力の養成に力を入れる。一つ一つの重要な文法的意識をさまざまな形式の問題によって反復練習し、知識の徹底的習得を期す。一日一課づつ進み二十二課で終りとなるが、時間がある場合は、更に応用問題を使い、練達を目指す。  
評価は年2回の試験と出席点によって決める。

教 科 書

現代ミニマム英語研究会編著『ESSENTIAL GRAMMAR for COLLEGE COURSES』  
南雲堂 ¥1,800

担当者名	配当学科	単 位
すずき みきこ 鈴 木 美 貴 子	歴 史 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

一年を通して、テキストに従い、これまでに身につけてきた英語の知識を整理し、日本人がしやすい誤りを確認しながら、英文を書く練習をする。随時、与えられたテーマについてのパラグラフをつくり、提出する。

また、英会話に役立つように、会話作文の練習もしていく。  
毎回、イディオムを少しずつ覚え、身につけていく。

成績評価の方法

前期・後期の定期試験、小テスト、提出物、出席状況等により、総合的に評価する。  
ただし、欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

EVERYDAY ENGLISH  
COMPOSITION  
『英語らしい英語の表現演習』 金星堂 ¥1,200

そ の 他

演習科目であるので、予習、及び、授業への積極的参加が強く要望される。

担当者名	配当学科	単 位
きもと きくこ 木 元 喜 久 子	歴 史 1 必	2

講義のねらい

国際化の時代の到来と共に、日本人が世界の他の国々の人たちと接する機会が増えている。交流が深まるにつれて、いろいろな問題について意見を交換する必要が出てきている。現代はまさに、自分の思っていることをはっきり表現する「発信」の時代である。そこで、この授業では英字新聞に掲載された記事を教材として、時事的なトピックのリーディングを通して明快で簡潔な時事英語の表現を学び、わかりやすい英語を書くことをめざす。創意工夫された練習問題を通して、記事に出てくる語いから、その派生語、文法構造と順をおって無理なく学び、最後にこれまで練習を通して学んだ構文を使って、記事に関連した内容の英文を書く練習をする。

また、日常の英会話を楽しく生き生きとしたものにする手助けとして、ほんものの音の響きでお互いの心を通わせる短い表現を身につける教材を併用していく予定。

成績評価の方法

平常授業の学習状況と前・後期の定期試験の成績に基づいて総合的に評価する。ただし平常授業の欠席率が3分の1を超えた場合は単位を認めません。

教 科 書

- 1)『時事英語で学ぶ英作文』 英宝社 ¥1,751
- 2)『七語までの心を通わせる会話表現』 関文社 ¥1,200

そ の 他

履修者は日頃から時事的な問題に関心を持ち、テレビや新聞で毎日英語のニュースを聞いたり読んだりする習慣を身につけてもらいたい。また、必ずきちんと予習した上で出席し、積極的に授業に参加すること。

担当者名	配当学科	単 位
こ とも 古 富 猛	歴史 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

現代社会は20世紀末を迎え、政治的、経済的に多様化を深めて行く中で混沌としてきたことは我々みんなが肌身で感じていることではなかろうか。その中で日本人としてどのように考え、行動しなければならぬかを常に自らに問いながら生活せざるを得ない時代に入ったと言える。イデオロギーの対立性が穏和された中で、民族的な闘争が繰り返されていることを、歴史を学ぶ皆さん方も無視するわけにはゆかないであろう。それぞれの国、それぞれの民族がその独自性を主張する中で、EUやAPECにみられるように地域的地盤、歴史的背景の中で、大きく統合しようとしている。まさに各々の生き残りをかけたゲームが始まっているのではなかろうか。

その危機感を憶えないとしたら大学生として究めて自覚に欠けていると批判されても仕方がないだろう。やはりこれからは考え、意見を主張する語学力が必要とされることを認識して、対処せざるを得ないだろう。そのための方法論等含めて、授業の中で身につけるべく進めて、お互いに学ぶことを目指すつもりです。

成績評価の方法

口語表現に応用できるテキストを使用することによって、パターン・プラクティスを心がけてもらいます。そのために授業中に何人か発表する方式をとり、平常点に加算します。そのためには予習を怠らないことを願っております。また欠席率は3分の1を超えない事。

前、後期の筆記試験の結果を含めて総合的に評価し、ペーパー、テストのみにかたよらない様配慮するつもりです。

教 科 書

『アメリカの民謡と伝説』 金星堂 ¥1,100

そ の 他

テープ等により聞く力を身につけることを切望します。

担当者名	配当学科	単 位
かん ざき 神 崎 浩	歴史 1 必	2

講義のねらい

受験英語で試験のために点を取る英語を勉強してきた人達には、口語英語とはどのようなものかを勉強してもらおう。先ず易しい単文を暗記してもらい、それをシチュエーションに応じて使い分けの練習をする。英語は黙読ではなく、出来るだけ発音して覚えるようにしたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は出来るだけ沢山の例文を暗記する。そして、暗記した文を書き取れるようにする。それと同時に日本語と英語の発想の違いを勉強する。後期は日本語的な表現をいかにして英語らしい表現にするかを、口語的な表現を中心に勉強する。

成績評価の方法

授業中に小テストを行ない、前・後期の期末テストと合計して評価を出す。ただし、平常の授業の欠席が授業日数の3分の1を超えた時は、自動的に採点不能となり不合格となる。

教 科 書

『英語表現の常識』 ジャパン タイムズ社

担当者名	配当学科	単 位
うつのみや ひでかず 宇都宮 秀 和	歴史 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

歴史とおなじように、言語（われわれの場合英語）も日々変化をしている。基本的な文章構造は変わらないものの、新しい単語は日々生まれているのである。日々の生活と関係のない英文を作ってもあまり意味はないであろう。新しい出来事を、新しい単語を使いながら表現して行くことを目指す。

成績評価の方法

語学の成績は、年2回のペーパー・テストだけでは正確にはかれないので、平常授業のパフォーマンスを重視する。出席は、3分の2以上を合格とする。

教 科 書

『ニューズトピックで学ぶ英作文』 木塚晴夫著 金星堂 ¥1,650

担当者名	配当学科	単 位
いちかわ ひとし 市 川 仁	社会 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

日本人が犯しやすい誤用例を検討しながら、日英の発想法の違いを考えてゆくことで、英語の発想法の違いを考えてゆくことで、英語的発想についての理解を深めるようにしたい。さらに練習問題を重ねることで、より英語らしい表現とは何かを学んでいく。予習を前提とし、発表を中心として授業を進めてゆく。前期はテキストを中心に授業を進め、後期は前期の学習を応用して、自由英作文も書いてもらう予定。

成績評価の方法

授業中の発表、小テスト、前・後期の定期試験による。発表、小テスト、定期試験を総合して評価する。出席は総授業回数の3分の2以上とする。

教 科 書

『英作文の盲点200』 マクミラン・ランゲージハウス ¥1,650

担当者名	配当学科	単 位
井 出 功 一	社会 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

テキストはフロリダ大学のピゲロー教授が、外国語として英語を学んでいる学生のために編纂したもので、主として速読と理解力の養成に重点が置かれている。

内容は植民地の建設、独立戦争、南北戦争、産業の発展、辺境の削減などの六つのエッセイが、アメリカの歴史的発展の姿を通して興味深く描かれている。

英文のスタイルは簡潔、明快なので、内容のみでなく、英文法や英作文にも触れながら講義を進めてゆく。

なお、英語を的確に理解し、表現する能力を高めるため、口語的表現と文語的表現、英米用法の相違、情報量の度合いにまで触れた文法書も使う予定。

教 科 書

The Building of the Nation 『アメリカの形成』(成美堂)

担当者名	配当学科	単 位
水 崎 の り こ	社会 1 必	2

講義のねらい

日常生活に必要な基本的な文章が書け、話せるようになることを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業は指定のテキストを用い、基本的なヒアリング、ライティング、スピーキングの徹底的な練習を行う。

履修上の留意点

前期、後期共同でテキストを使うが、授業の参加、平常点を重視するので学生の方々には出来るだけ授業に出席することが望ましい。

成績評価の方法

テキストは『Writing Everyday English (日常英語会話・作文)』、マクミランランゲージハウス、1,650円を使用する。

参 考 書 等

参考書の指定は特にない。

担当者名	配当学科	単 位
まさのまさひで 牧 野 正 秀	社会 1 必	2

#### 講義のねらい

どの分野の英語を理解するにも基本は大切であり、くり返して理解しなければならないものと思います。今まで学んで来た英語の基本的知識（単語の意味だけでなく、構文の知識）を復習再確認しながら、新聞英語や雑誌英語に代表されるマスコミ時事の高度な英文理解出来るようにしたいと思います。その上で英語表現が出来れば最高です。このテキストで勉強した事を、実際英字新聞中から興味のある記事を見つけ出し、自分なりに少しずつ、表現方法などを理解し自己表現に近づけていく努力をすることが大切だと思います。

基本的な知識と心得から始まり、このテキストで取り上げた英文はいずれも日刊新聞（英字）から、文化、社会、経済、世界情勢、スポーツ、芸術などのトピックに分けて、易しく短いものから、比較的長く、語彙レベルの高いものや、内容の難しいものへと移行するように採録されています。詳しく注釈もついているので、習熟すれば理解しやすいと思います。作文などの表現問題もあるので都合のいいテキストです。新聞英語は、特に専門的な知識を必要とする内容のもの以外は、できるだけ速やかに、簡潔に、正確に、かつ分かりやすく事柄を伝達するのが使命ですから、英文は本来分かりやすい平明なものです。充分に予習して授業に臨む事が大切な事です。

#### 成績評価の方法

前期・後期の定期試験の結果ならびに、平常点（教室での発表や出席）によって行います。

#### 教科書

テキスト：『1995/96 Edition  
Newspaper English』成美堂

担当者名	配当学科	単 位
いわたのようこ 岩 田 洋 子	社会 1 必	2

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

毎回90分の講義で、A witty Short Story を①内容把握、②聞き取り練習、③会話練習、④作文練習など徹底的な演習形式で使える口語表現を学ぶ。更に平易な語彙を用いて、より深い内容に富んだ表現を学ぶ。言葉は頭だけで覚えるものではなく、体得するもの、感得するものである。音色や香りや匂いがあることを知っていただきたい。

#### 成績評価の方法

授業中における発表（年10回）、レポート（年2回）前・後期の定期試験、練習問題テスト（年4回）に基づく。全評価のうち、授業中における発表、練習問題テストが50%、レポート、前・後期の定期試験が50%で評価する。ただし、欠席率が3分の1を超えた場合は、試験を受ける資格なし、不合格とする。

#### 教科書

『ウイットを楽しむ総合英語』成美堂 ¥1,600

#### そ の 他

「恐怖」「完璧」症候群追放！間違いを恐れず、楽しむことこそ上達への第一歩！予習・復習を励行する。授業には積極的に参加すること。

担当者名	配当学科	単 位
こばやし ひでこ 児 林 英 子	社会 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英語学習にあたって、その文化的背景を見直すことは出来ない。かつての勢いは衰えたとは云え、アメリカの文化は20世紀の文化をリードし続けて来た。いくつかのビジネスを通して、この世界的潮流に深く係って来たアメリカ文化の形成と役割を、平易な英語で読みとって行きたい。

成績評価の方法

授業中、可能な限り多くの学生が、発表出来るように心がけたい。その結果と、前後期の試験を中心に評価する。出席は、前後期各々3分の2以上の場合、受験資格ありとする。

教 科 書

『Big Business in America』 成美堂

担当者名	配当学科	単 位
きし もと しげ かず 岸 本 茂 和	経済 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

平易な英文で書かれたテキストの題材は、マーケットリサーチ、通貨、コンピュータ、貿易、ブロック経済圏（APEC/NAFTA）などにわたり、さらに経済の基礎知識や最新の経済事象も扱われる。英語の学習上からいえば、基礎文法のいっそうの理解にたつて、語彙・慣用語句などを扶植することを期する。とくに経済の分野における専門用語や時事用語に馴れ親しんでゆき、「タイム」「ニューズウィーク」などの週間雑誌や英字新聞を読むための基礎的学習になることを期待する。

成績評価の方法

試験は中間試験と定期試験の年2回。60点以上をパスサブルとする。年間授業時間の3分の1以上を欠席した場合は不合格とする。

教 科 書

デヴィッド・トロケロンヴィリ『よくわかる経済英語』（南雲堂 定価1,800円）

参 考 書 等

授業にはかならず英和辞典を携行すること。

担当者名	配当学科	単 位
いし 石 はら 原 こう 孝 さい 哉	経済 1 年	2

講義のねらい

日常的な言葉を使って意志伝達ができるようになることを目標とする。  
特に重点をおくのは、

- a. 新聞英語に代表される日常表現に慣れる。
- b. 英文で外海と通信するのに必要な基本的文章表現を覚える。
- c. 英文ビジネスレターを書くのに必要な基本的文章表現を覚える。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業は演習方式で、必ず十分な予習をして出席すること。出席を重視することはもちろん、レポート、小テストなど平常点を高く評価する。試験は中間・期末の2回。

教 科 書

- a. 『Sketches of Life』 三修社 ¥1,400
- b. 『A Shorter Course in Writing』 南雲堂 ¥900
- c. プリント

担当者名	配当学科	単 位
まきの 野 てる 輝 よし 良	経済 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英語による自己表現能力を身につけるには、英文をよく読み、内容を理解し、文の構造や語句の用法に習熟し、それらを駆使出来るように不断の努力が必要である。この努力を怠っては英語の上達は望めない。

この目的達成のために、授業においては英語の短文をくり返し読み、その英文に用いられている語句の用法を練習し、その後一度学習した英文の構造、語句を用いた和文英訳を行なうことにより学習の徹底をはかる。

成績評価の方法

授業はあくまでも学生中心に行なう。すべての学生が緊張して授業に参加出来るように毎時間一回は指名してリーディング、解釈、和文英訳等を行なうようにする。その都度チェックしておき成績評価の参考にする。

小テストとして5課終わった時点で、英文和訳、語句の運用、和文英訳等々の習熟度テストを行なう。期末テストは与えられたテーマを英文で書くものとする。

成績評価は授業中の発表、小テスト、期末テストを総合して行なう。ただし未受験分は0点となるので要注意である。

教 科 書

Systematic English Composition  
『英語表現への道』 成美堂 ¥1,300



担当者名	配当学科	単 位
おがさわら 小笠原 りゅう 隆 げん 元	経済 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

週に一度ずつの教場での授業であるが I A のクラスでは、「これまで学習した英語力を基礎として、英語の言語運用能力の向上」をめざすことが望まれる。しかしとても教場に出るだけでは実力向上は実現出来ない。実際に運用出来る英語力とするためには、ただひたすらに自分で積極的に努力前進してほしい。まず音読が自信を持って出来ることが必要であるので、テキストのテープを全学生が所持して聴取と音読に心がけてほしい。

履修上の留意点

英語による自分の意志伝達力を高めるために年間、音読テープ提出（2～3回）、英文エッセイ提出（2～3回以上）を課す。読み、書き、話して、考えることが英語で出来れば将来大いに情報知識の伝達範囲の拡大と共に視野展望が無限にひろがることを夢見て精進してほしく思います。

成績評価の方法

成績評価については、平常点・提出レポート・テープ音読・他の総合的評価で行うが、諸君の積極的対応を念ずるのみ。

授業に出る時は、テキスト、辞書、テープ等を持参するのは当然のことと心得ることを強調したい。

教科書

テキスト選定は、(受講学生諸君の要望や実力度も不明であるが、当初は次のものを選定した。)

1. 『発信する英語表現』 1,700円（三修社）他にも、受講生が確定したら、夏頃に追加指定をする予定。

そ の 他

第一回目の授業に必ず出席して諸資料を受取り、提出物を出すこと。

担当者名	配当学科	単 位
〔前期〕 まえ 前 だ 田 〔後期〕 はやし 林 あき 明 おさむ 脩 と 人	経済 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

会話にでてくる慣用表現を、リスニングをまじえて学び、短文表現を徐々に身につけます。各授業で「場面」にあった表現をつみかさね、一般に日常生活で出会う場面に対応できるようにします。

成績評価の方法

前期のみ —— 日常評価（クラスでの発表）と小テスト（2回程度）及び前期テストによって前期評価をします。総合の評価は、後期担当の林先生がいたします。

教科書

「英語でインターアクション」 南雲堂 ¥1,600

担当者名	配当学科	単 位
かわ また よう た ろう 川 股 陽 太 郎	経 済 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

これまでに諸君が取得した英語力をもとに、リスニング、コンプリヘンション、スピーキング、ライティングの能力を高める訓練をおこなう。と同時に、文化的背景を説明し、教養を身につけるようにする。

言い換えると英語を耳でとらえ、その内容を理解し、耳でとらえたものを口から出す訓練をする。また、テキストに出てくる慣用句を参考にして、英語を書く練習をする。聞き取る能力がなければ、相手の言っていることを理解することは出来ない。従って最初からコミュニケーションは成立しないことになる。聞きとる力と話す力（リスニング、コンプリヘンション、スピーキング）は不可分の関係にある。三つの能力、すなわち、英文の内容を読み取る力、英語を聞き取り話す力、英語で文書を書く力、三つの別々のものであり、個々に訓練し、能力を身につけるようにしたい。

授業ではテープを極力用いる。発音、イントネーション、アクセントはもちろんのこと、大きな声で、内容にそくして、なめらかに読む練習も大切にしたい。

成績評価の方法

授業中における演習、発音、小テストによる。5段階評価で言えば、発表時の声が小さい場合、最終評価で5は有り得ない。授業中の演習・発表の合計（100点）、授業中の小テスト・レポートの合計（100点）とし、両者を等価に評価する。従って、出席と評価は自動的に連動することになる。欠席率が三分の一を越えた場合は不合格となる。

教 科 書

『Take 20 ショーター・リスニング』700円（桐原書店）

『Take 20 総合演習』1,100円（桐原書店）

補助教材としてプリントを使用する。これは適宜配布する。

担当者名	配当学科	単 位
まる こ てつ お 丸 小 哲 雄	経 済 1 年	2

講義のねらい

時事問題を素材とした表現演習。社会現象の捉え方とその分析と総合によるテキストの読解力と英語表現力を併せて涵養します。言語意識を高め、世界の現象を知り、その知識を基にして、日本のこと、自分自身のことについてのアイデンティティを確立しつつ、自分のテキスト（英作文）を生産してもらいたい。「時代を読む」ために必要な知識、富、暴力、権力、といったものが社会・経済・政治のなかでどんなかたちをとっているのかに焦点を合わせながら、語彙、英語のヴァリエーション、パラグラフの読み方に留意し、それを自分の現実的な自己表現として問題として捉え直しつつ、英語表現を目指します。そのためには英字新聞・雑誌の購読はこの演習の前提条件となります。

講義の内容・  
授業スケジュール

20分間を教材（テストとテープ）を利用してリスニング・タイムとして、70分をライティング・タイムとします。リスニング・タイムは語彙と総合理解を、ライティング・タイムはテキストの内容に関する練習問題を通して自己表現できるように発信型の能力を涵養してゆきます。集中的に時事用語を習熟するために毎授業小テストを行ないます。レポート（英文5頁）提出もあります。

成績評価の方法

出席10%、平常テスト40%、前期・後期のターム・ペーパー（レポート作成）10%、前期・後期の語学試験40%などの総合評価。クラスでの発表者には別途評価。

教 科 書

テキスト：『時事英語で学ぶ英作文』（英宝社 1,751円）

『新聞英語の基礎チェック』（金星堂 1,100円）

参 考 書：随時指示し、適宜コピーも配布します。

担当者名	配当学科	単 位
なか お しゅん こう 中 尾 俊 光	経 済 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英作文演習をただちにSpeakingの力へと転化できるようにとの意図で作成されたテキストを用い、英語による自己表現ができるようになることを目指します。同時に、語い、慣用語句等の修得の努力も大切です。授業では2種類のテキストを使用します。予習を前提とした発表による演習形式を採ります。

成績評価の方法

(i)発表、(ii)小テスト・レポート等、(iii)前期試験、(iv)後期試験、以上の4点をもとに総合評価します。

教 科 書

- (i) 「コミュニケーションのための口語英作文」 成美堂 ¥1,300  
(ii) 「ネイティブ英語の慣用表現」 マクミラン・ランゲージハウス ¥1,800

そ の 他

履修者は、言語の持つ「文字」と同時に「音」の面にも十分な注意を払って下さい。テープによる「音」のチェック、聴解力・発話力の向上を目指して下さい。  
なお、原則として、全授業回数の2/3以上の出席者を、成績判定を受ける有資格者としてします。

担当者名	配当学科	単 位
すず き みき こ 鈴 木 美 貴 子	商 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

一年を通じて、テキストに従い、これまでに身につけてきた英語の知識を整理し、日本人がしやすい誤りを確認しながら、英文を書く練習をする。随時、与えられたテーマについてのパラグラフをつくり、提出する。  
また、英会話に役立つように、会話作文の練習もしていく。  
毎回、イディオムを少しずつ覚え、身につけていく。

成績評価の方法

前期・後期の定期試験、小テスト、提出物出席状況等により、総合的に評価する。ただし、欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

EVERYDAY ENGLISH  
COMPOSITION  
『英語らしい英語の表現演習』 金屋堂 ¥1,200

そ の 他

演習科目であるので、予習、及び、授業への積極的参加が強く要望される。

担当者名	配当学科	単 位
あか し ゆう こ 赤 司 裕 子	商 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

現在関心を集めている話題を取り扱ったテキストを使用する。具体的に色々な作業を課す演習形式の授業の中で、英語で自らの考えを表現する練習をする。

成績評価の方法

単位取得は、3分の2以上の出席を前提とする。平常点を重視し、発表や定期テスト等を総合して評価を行う。

教 科 書

『Alchemist』(Harper colins)

そ の 他

予習必須。相当量の課題有り。授業中、積極的に参加して欲しい。

担当者名	配当学科	単 位
き もと き く こ 木 元 喜 久 子	商 1 年	2

講義のねらい

国際化の時代の到来と共に、日本人が世界の他の国々の人々と接する機会が増えている。国際交流が深まるにつれて、いろいろな問題について意見を交換する必要が出てきている。現代はまさに、自分の思っていることをはっきり表現する「発信」の時代である。そこで、この授業では身近な出来事や今日の世界情勢について自分の意見を述べたり書いたりすることができるようなさまざまな表現を習得することをめざす。やさしい英語で表現されたニュースをまず耳から聴いて、そのニュースの中に出てきた重要な単語や役に立つイディオムを覚えると同時に、ニュースの内容についての会話表現を学ぶ。最後に、それまでに習得した表現力を駆使して関連のある応用英作文に挑戦してもらおう。

また、日常の英会話を楽しく生き生きとしたものにする手助けとして、ほんものの音の響きでお互いの心を通わせる短い表現を身につける教材を併用していく予定。

成績評価の方法

平常授業の学習状況と前・後期の定期試験の成績に基づいて総合的に評価する。ただし平常授業の欠席率が3分の1を超えた場合は単位を認めません。

教 科 書

- 1) 『ニュース・トピックで学ぶ英作文』 金星堂 ￥1,650
- 2) 『七語までの心を通わせる会話表現』 開文社 ￥1,200

そ の 他

履修者は日頃から時事的な問題に関心を持ち、テレビや新聞で毎日の英語のニュースを聞いたり読んだりする習慣を身につけてもらいたい。また、必ずきちんと予習した上で出席し、積極的に授業に参加すること。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
かん ざき 神 崎	商 1 年	2

#### 講義のねらい

受験英語で試験のために点を取る英語を勉強してきた人達に、口語英語とはどのようなものかを勉強してもらおう。まず易しい単文を暗記してもらい、それをシチュエーションに応じて使い分ける練習をする。英語は黙読ではなく、出来るだけ発音して覚えるようにしたい。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

前期は出来るだけ沢山の例文を暗記する。そして、暗記した文を書き取れるようにする。それと同時に日本語と英語の発想の違いを勉強する。  
後期は日本語的な表現をいかにして英語らしい表現にするかを、口語的な表現を中心に勉強する。

#### 成績評価の方法

授業中に小テストを行ない、前・後期の期末テストと合計して評価を出す。ただし、平常の授業の欠席が授業日数の3分の1を超えた時は、自動的に採点不能となり不合格となる。

#### 教 科 書

『英語表現の常識』 ジャパン タイムズ社

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
こ とみ 古 富	商 1 年	2

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

現代社会は20世紀末を迎え、政治的、経済的に多様化を深め行く中で混沌としてきたことは我々みんなが肌身で感じていることではなからうか。その中で日本人としてどのように考え、行動しなければならないかを常に自らに問いながら生活せざるを得ない時代に入ったと言える。イデオロギーの対立性が穏和された中で、民族的な闘争が繰り返されていることを、商業を学ぶ皆さん方も無視するわけにはゆかないであろう。それぞれの国、それぞれの民族がその独自性を主張する中で、他方EUやAPECにみられる様に地域的な点や歴史的背景の中で、大きく統合しようとしている。まさに各々の生き残りをかけたゲームが始まっているのではなからうか。

その危機感を憶えないとしたら大学生として究めて自覚に欠けていると批判されても仕方がないだろう。やはりこれからは考え、意見を主張する語学力が必要とされることを認識して、対処せざるを得ないだろう。そのための方法論等含めて、授業の中で身につけるべく進めて、お互に学ぶことを目指すつもりです。

#### 成績評価の方法

口語表現に応用できるテキストを使用することによって、パターン・プラクティスを心がけてもらいます。そのために授業中に発表してもらおう方法を原則とした上で、平常点を加算します。基本は前・後期の筆記試験を目安とし、平常点とともに総合的な評価。また欠席率は3分の1を超えない事。ペーパー・テストのみに片寄らない様に配慮します。

#### 教 科 書

『アメリカの青春像』 マクミラン・ランゲージハウス社 ¥1,200

#### そ の 他

テープ、映画等により聞く力を身につけることを切望します。

担当者名	配当学科	単 位
うつのみや ひでかず 宇都宮 秀 和	商 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

子供は言語の天才であるとよく言われる。何故だろうか。かれらは、基本的な表現をまず身体で覚え、それらを場に応じて、どんどん応用していくからである。その意味では基本をしっかり身につけ、それを応用していく授業にしたいと思っている。下に記すテキストは、読み物、文法、練習問題、作文、会話などバランスよく計画されており、最終的には表現を目指している。

成績評価の方法

語学力の成績は、2回のペーパー・テストだけでは計れないので、平常授業のパフォーマンスを重視する。出席率は、3分の2以上を合格とする

教 科 書

田木健一 Simon Sanada 『基本英語表現法』 成美堂 ¥1,600

担当者名	配当学科	単 位
あんざい よしみ 安 斉 芳	法 律 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

この授業では現代英語の表現演習を行なう。まず、モデルとなっている英文を読み、よく理解し、重要な単語や表現を覚える作業をする。次に本文の内容に関して英語で答える訓練をする。また、内容の理解とその上に立った応用力を要するブランクを埋める問題にも取り組む。英作文の項目では、なるべく自然な英語で表現する訓練をする。

成績評価の方法

授業中における平常点、中間試験、期末試験等を総合して評価する。学生諸君が留意すべき点は授業に出席するにあたって、必ず下調べをすること。また、遅刻や不正行為は、一切認めないものとする。授業回数のおよそ三分の一以上欠席した場合は不合格となるので注意すること。

教 科 書

- 1) "Communicative English Writing"  
「現代英語の表現演習」 中田清一(他)著 成美堂 ¥1,350
- 2) 英和中辞典, 和英中辞典(大学生用のものであれば、出版社は特に指定しない。)

担当者名	配当学科	単 位
み 三 輪 ひさ え 久 恵	法 律 1 年	2

講義のねらい

基礎的な表現から始めて、英語の運用能力をめざす。予習を前提とした演習形式で、普段の努力を重視する。

成績評価の方法

平常点、および授業中の小テスト・レポート等の提出物による。

教 科 書

教場にて指示する。

担当者名	配当学科	単 位
やま 山 岸 じ ろ 郎	法 律 1 年	2

講義のねらい

日常生活でよく使われる基本的な表現を確認し、更にある程度まとまった長さの文章を書けるようにしたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

短文（プリント）を教材にして、挨拶・趣味・時間・天候・仕事（勉強）・一日の生活に係わる表現などを学ぶ。これを一通り学ぶと英文日記が書けるようになるだろう。日記を付け初めると自然に他人の書いたものの、言葉や表現に敏感になり、自分の文章を自省的に見るようになる。文学作品をはじめ、新聞・雑誌などの記事、電車の中の広告文にも、素晴らしい表現に出会い、喜びを経験した人も多だろう。言葉の力を知ったのである。こうなると語彙・表現法への関心は一段と高まり、学力も自ずと向上してゆく。

次に手紙を書いてみよう。友人に、両親に、あるいはまだ見ぬ未来のカレ・カノジョに。私宛の一通も忘れないでほしい。

成績評価の方法

出席を重視する。科目の性質からして当然のことであり、平常の学習と小テスト、提出物で総合的に評価する。定期試験は行なわないので、くれぐれも一回毎の授業を大切に！

担当者名	配当学科	単 位
まるこ てつ お 丸 小 哲 雄	法律 1 年	2

講義のねらい

法律問題を素材とした英語表現。社会現象の捉え方とその分析と総合に於けるテキストの読解力と英語表現力をリンクさせて涵養します。リーガル・マインドと法的表現力とを培うために、法律用語に親しむ。言語意識を高め、世界の現象を知り、その知識を基にして、自分自身の考え方で自己表現できるように努めます。「時代を読む」ために必要な知識、富、暴力、権力といったものが社会・経済・政治のなかでどんなかたちをとっているのかに焦点を合わせながら、同時にその読みの段階では専門的な語彙、英語のヴァリエーションのあり方、パラグラフの展開の仕方を研究します。テキスト内容を自分の現実的な問題としてリンクさせ、自らを異化して捉え直しつつ、考える英語表現に親しむことで、個性ある発想法を修得してもらいたい。多少間違えても、完璧主義者にならないで自分の意見を表現できるように努めてもらいたい。日本語能力は英語表現能力に比例していますので、発想法の転換を必要とします。そのためには英字新聞・雑誌の購読はこの演習の前提条件となります。

講義の内容・授業スケジュール

20分間は教材（テキストとテープ）を利用してリスニング・タイムとし、70分をライティング・タイムとします。リスニング・タイムは語彙と総合理解を、ライティング・タイムはテキストの内容に関して討論します。まず内容を捉えて、英語表現できるように工夫してゆきます。原則として毎授業、語彙を増すために小テストを行いません。レポート（5頁）提出もあります。

成績評価の方法

出席10%、平常40%、前期・後期のターム・ペーパー（レポート作成）10%、前期・後期の語学試験40%などの総合評価。クラスでの発表者には別途評価。

教科書

アメリカ合衆国の法律入門（南雲堂 1,900円）  
キャンパス・リスニング（成美堂 800円）

参考書

随時指示し、適宜コピーも配布します。

担当者名	配当学科	単 位
いわ はら やす お 岩 原 康 夫	法律 1 年	2

講義の内容・授業スケジュール

インターネットが地球を駆け巡り、通信衛星が日常生活にまで及ぶ、外国旅行も自国以外の人々との接触も一般化してきた。ボーダレスな国際化という現実によって、世界語とも言える英語はコミュニケーションの手段としてますますその比重を高めつつある。このような観点にたつて、このクラスの英語学習は意思伝達の向上を狙いとする。そのために、ある一定の基本的な英語のパターンの中で自分の考えや思想や感情を表現し、それを論理的に展開する力を養いたい。まず基本的な英語の構文と用法を把握し、テキストが目指す“writing, speaking, hearing”の総合的な英語の運用力を高めていく。その一方で、“assignment”を何度か課すことによって、動詞を中心とした一定の構文に基づく“sentence”レベルの自由な英文を作成してもらおう。その際には、アメリカの大学で英語を“second language”として考える時に用いられている教材を応用教材として使う。そして、最終的には、自分の簡単な意思表現をまとまった形で表現できるレベルに達すれば、幸いである。

成績評価の方法

前期後期の試験60%、平常点40%を基準として、成績評価をする。平常点はクラスにおける participation と assignment によって判断する。

教科書

『英語らしい英語の表現演習』 金星堂

その他

辞典の積極的な使用を望む。ワープロまたはコンピューターを使用することが望ましい。



担当者名	配当学科	単 位
み 浦 ま り 三 浦 真 理	法 律 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

日常使用される基本的英語表現を完全に身につけること、またすでに身につけている単語を用いて、平易な単語を使って表現する力と作文する力を養うことを目的とする。従って、日常身の回りの色々な問題に対して、聴解力も含めて、そこから表現力、重要語句の発音、単語能力、文章（特に短文）作成能力を養い、最終的にあるテーマに関して英語で自由に表現できるようになることを目的とする。

成績評価の方法

授業中の発表、出席、予習（特に重視）、レポート、小テスト40%、前・後期の定期試験60%で評価する。ただし、平常授業時間の欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

『A BETTER WAY TO USEFUL ENGLISH』 英潮社新社 ¥1,200

担当者名	配当学科	単 位
あさ かわ ま き 朝 川 真 紀	政 治 1 年	2

講義のねらい

英語による意志伝達：入学時の英語を基礎として、英語の運用能力を目指す。

講義の内容・  
授業スケジュール

国際化社会の現代において求められる、日常会話、旅行英語、ビジネス上の英語を題材にし、英語でコミュニケーションをとる練習をする。対話訓練、和文英訳、summary の作成などを中心に授業を進め、口語英語を習得していく。学生は辞書を有効に使用して語彙を補強し、十分予習をして、授業に備える。また、usesul expressions は暗記するように心掛ける。

成績評価の方法

前期後期それぞれ一回ずつ提出するレポート、小テスト、前期、後期試験によって評価。出席を重視し、欠席が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

『英国旅行場面別英作文』 金星堂 ¥1,200

そ の 他

映画・音楽・英語ニュースなどを聞き、普段から英語に慣れておく。

担当者名	配当学科	単 位
いわ 岩 はら 原 やす 康 お 夫	政治 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

インターネットが地球を駆け巡り、通信衛星が日常生活にまで及ぶ、外国旅行も自国以外の人々との接触も一般化してきた。ボーダレスな国際化という現実によって、世界語とも言える英語はコミュニケーションの手段としてますますその比重を高めつつある。このような観点にたつて、このクラスの英語学習は意思伝達の向上を狙いとする。そのために、ある一定の基本的な英語のパターンの中で自分の考えや思想や感情を表現し、それを論理的に展開する力を養いたい。まず基本的な英語の構文と用法を把握し、テキストが目指す“writing, speaking, hearing”の総合的な英語の運用力を高めていく。その一方で、“assignment”を何度か課すことによって、動詞を中心とした一定の構文に基づく“sentence”レベルの自由な英文を作成してもらおう。その際には、アメリカの大学で英語を“second language”として考える時に用いられている教材を応用教材として使う。そして、最終的には、自分の簡単な意思表現をまとまった形で表現できるレベルに達すれば、幸いである。

成績評価の方法

前期後期の試験60%、平常点40%を基準として、成績評価をする。平常点はクラスにおける participation と assignment によって判断する。

教 科 書

『英語らしい英語の表現演習』 金星堂

そ の 他

辞典の積極的な使用を望む。ワープロまたはコンピューターを使用することが望ましい。

担当者名	配当学科	単 位
はなわ 埜 みちこ 美智子	政治 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

学生に英語に対する興味と向上心を増加させるために工夫しながら進めていきたい。学生が自信を持って国際人の一人として独自の意見が述べられるよう、その基盤となるよう読み、書き、話せる授業の流れを進めていく。その中から学生が犯しやすい誤り、文法的な分類も行いながら和文英訳、英文和訳の基本を身につけさせていきたい。声を出して練習し、機械的な繰返しではなく学生自らの中に主義、主張、思想、熱意ある生きた人間としての個性を出せば、と思っている。学生の勉強度を見るために時々、レポート提出、小テストを試みたい。出席は毎回取り、英語の積み重ねの大切さを自覚させる。

成績評価の方法

成績評価は出席率、普段の授業態度、レポート、定期試験等の総合点をつける。

教 科 書

『運命の扉』 南雲堂 ¥1,300

参 考 書 等

参考書は随時学生に話したり板書する。

担当者名	配当学科	単 位
やま きし じ ろう 山 岸 二 郎	政治 1 年	2

講義のねらい

日常生活でよく使用される基本的な表現を確認し、更にある程度まとまった長さの文章を書けるようにしたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

短文（プリント）を教材にして、挨拶・趣味・時間・天候・仕事（勉学）・一日の生活に係わる表現などを学ぶ。これを通り学ぶと日記が書けるようになるだろう。日記を付け始めると自然に他人の書いたものの、言葉や表現に敏感になり、自分の文章を自省的に見るようになる。文学作品をはじめ、新聞・雑誌などの記事、電車の中の広告文にも、素晴らしい表現に出会い、喜びを経験した人も多いだろう。言葉の力を知ったのである。こうなると語彙の蓄積、表現法への関心は一段と高まり、学力も自ずと向上してゆく。

次に手紙を書いてみよう。友人に、両親に、あるいはまだ見ぬ未来のカレ、カノジョに。私宛の一通も忘れないでほしい。

成績評価の方法

出席を重視する。科目の性質上当然のことであり、平常の学習と小テスト、提出物で総合的に評価する。定期試験は行なわないので、くれぐれも一回毎の授業を大切に！

担当者名	配当学科	単 位
かわ て ひろ かず 川 手 浩 一	政治 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

現代、人類の文明は高度に発展し、ほとんど極限状態にあるようである。

しかし、反面、自然破壊はすさまじく、大きな世界的社会問題になっている。

これは人類が自然のめぐみをすべて受益し成長、発展して来たことの認識不足から来ていることは間違いない。人類はもっと自然からのめぐみについて、深く認識し、多方面からの知識を吸収すべきである。

このような視点から、広い視野をもった、内容の英文（アメリカ英語も含む）に接してそれを消化（digest）してエッセンスをくみとることが必要である。

このテキストは現代の大学生にふさわしいコンパクトな読み物で、とくに身近な食生活に関するものが多く、具体的でわかりやすい。又英米人の特異なユーモアも入っている。

オールラウンドな練習問題も入っていて、自然に英語が身についてくるように作られている。

もちろん、テープもついていて、リスニングの練習問題もあり、会話に応用できる。

とにかく定評があり、充実している。

履修上の留意点

外国語であるので辞書をよく調べて、できれば英和辞典、和英辞典などは、やや大きめのものをそろえたいところである。

参考書も大きめの語法辞典等、図書館等で利用されると良いと思われる。

ハンディなものも、出版されているので、講義中におすすめしたいと考えている。

教 科 書

Gifts of Nature 2「自然の恵み」南雲堂

担当者名	配当学科	単 位
かわ うち けん りゅう 河 内 賢 隆	経営 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

冷戦時代の終焉と共に、世界は実に複雑に、目まぐるしく早いテンポで進んでいる。それだけに我々は、その渦に巻き込まれることなく、将来をしっかりと見通す鋭い力を養わなければならない。そのような時代環境にあって、今後は、人権、飢餓、自然などが重要なテーマになってくるであろう。本授業では、アメリカの現代的な新聞ニューヨーク・タイムズに掲載された時代を先取りする記事を読みながら、問題意識を深め、未来を展望したいと思う。

成績評価の方法

授業中の発表（年約5回）短い質問（約3回）、15分テスト（8回）、前・後期の定期試験の結果、および出席点（但し、原則として授業日数の3分の2以上でなければならない）などのそれぞれを加えて評価する。なお、評価はテキストにより出来、不出来のバラつきが見られるので各クラスが公平になるように相対的に考える。

教 科 書

『ニューヨーク・タイムを読む』 桐原書店 ￥1,580

担当者名	配当学科	単 位
お がさ わら りゅう げん 小 笠 原 隆 元	経営 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

地球上に住する55億人以上の世界人口の中で、英語を用いる割合は3～4割にも及ぶと想定されよう。このクラスでは、「英語による意志伝達」をめざし、その実際の運用能力の開発と前進を心がけるのがねらいである。これまでも6年以上にわたる英語力を何とか高めて大学生としての自信を深めてもらいたい。母語でも外国語でもまず、聴く、わかる、話せる、読める、書ける、考えると言う順序で言語運用能力は開発される。現今では全てのテキスト類にはテープが用意されているので積極利用することが大いに望まれる。

成績評価の方法

受講生諸君はテキスト、辞書、テープ等を持参して授業出席はもとより、年間数回にわたる音読テープ・英文エッセイ・レポート提出等を覚悟してもらいたい。成績評価は各個人の実績等の総合的評価で行う。

教 科 書

テキスト選定は受講生諸君の要望や実力が不明なれどもまず次のものを選定し、後に追加指定することもあるので心得てほしい。  
①「読解のための総合演習」1,400円（三修社）他にも指定する予定あり。

そ の 他

第一回目授業には必ず出席して諸資料提出物を受取ること。

担当者名	配当学科	単 位
しみず ゆうじ 清水 祐次	経営 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

平易で自然な英文を書くことに習熟することをめざす。  
身近な日常的主題をとりあげたエッセイ等の模範文を参考にし、その慣用的なイディオムや語句を利用して、簡単な英文から始めて、更にもう少し高度な英文を書く練習をする。

成績評価の方法

前期後期の試験、レポート及び平常授業中の発表や小テスト等によって総合評価する。  
なお、授業時数の3分の1以上欠席した場合には、原則として単位の修得はできない。

教 科 書

Writing America—Current English Composition「アメリカを書く」 南雲堂 ¥1,500

担当者名	配当学科	単 位
やしま なおこ 矢島 直子	経営 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

教科書に出てくる種々の会話表現から、日常会話を学ぶ。予習を必要とする演習形式を取る。  
年間を通じて2冊の教科書を使う。1冊では簡単な言い回しを学ぶ練習問題を解き、もう1冊ではより複雑な会話表現を学ぶ。後者の教科書では、多量の会話表現を読んで覚えるのみでなく、書いて覚える作業をする。目標は、基本的な表現から複雑な表現まで、言い表したり、書き表わしたりできるようになることである。

成績評価の方法

授業中にあてる回数が多いので、平常点が10%、前期中間テストと後期中間テストが30%、前期末試験と後期末試験が60%である。外国語の勉強には平常授業が大事なので、原則として、平常授業（前・後期の定期試験日、中間試験日は除く）の欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

- 1) 小池直己 「トータル/トータル21アプローチ」 北星堂書店 980円
- 2) 河田徳二 「英語発話演習」 金星堂 1,700円

担当者名	配当学科	単 位
すずき みきこ 鈴木 美貴子	経営 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

一年を通して、テキストに従い、これまでに身につけてきた英語の知識を整理し、日本人がしやすい誤りを確認しながら、英文を書く練習をする。随時、与えられたテーマについてのパラグラフをつくり、提出する。  
また、英会話に役立つように、会話作文の練習もしていく。  
毎回、イディオムを少しずつ覚え、身につけていく。

成績評価の方法

前期・後期の定期試験、小テスト、提出物、出席状況等により、総合的に評価する。ただし、欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

EVERYDAY ENGLISH  
COMPOSITION  
『英語らしい英語の表現演習』 金星堂 1,200円

そ の 他

演習科目であるので、予習及び、授業への積極的参加が強く要望される。

担当者名	配当学科	単 位
あかし ゆうこ 赤 司 裕 子	経営 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

現在関心を集めている話題を取り扱ったテキストを用いる。テキストの要約、及び自らのリアクションを英作文や発表を通じて表現する訓練を行う。

成績評価の方法

単位取得は、3分の2以上の出席を前提とする。平常点を重視し、発表、前・後期テスト等を総合して評価を行う。

教 科 書

『Alchemist』 (Harper colins)

そ の 他

予習必須。相当量の課題有り。授業は講義というよりも演習であり、積極的に参加する姿勢が必要。

担当者名	配当学科	単 位
木元喜久子	経営 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

国際化の時代の到来と共に、日本人が世界の他の国々の人たちと接する機会が増えている。初めのうちは気候や季節の挨拶や自己紹介などで済むとしても、交際が深まるにつれいろいろな問題について意見を交換する必要がある。現代はまさに、自分の思っていることをはっきり表現する「発信」の時代である。そこでこの授業では、身近な出来事や今日の世界情勢について自分の意見を述べたり書いたりすることができるようなさまざまな表現を習得することをめざす。やさしい英語で表現されたニュースをまず耳から聴いて、そのニュースの中に出てきた重要な単語や役に立つイディオムを覚えると同時に、ニュースの内容についての会話表現を学ぶ。最後にそれまでに習得した表現力を駆使して関連のある応用英作文の練習をする。

また日常会話を楽しむ生き生きとしたものにするため、ほんものの英語の音の響きでお互いの心を通わせに短い表現を身につける教材を併用していく予定。

成績評価の方法

平常授業の学習状況と前・後期の定期試験の成績に基づいて総合的に評価する。ただし平常授業の欠席率が3分の1を超えた場合は単位を認めません。

教科書

- 1) 『ニュース・トピックで学ぶ英作文』 金星堂 ¥1,650
- 2) 『七語までの心を通わせる会話表現』 関文社 ¥1,200

その他

履修者は日頃から時事的な問題に関心を持ち、テレビや新聞で毎日の英語のニュースを聞いたり読んだりする習慣を身につけてもらいたい。また、必ずきちんと予習した上で出席し、積極的に授業に参加すること。

担当者名	配当学科	単 位
田中保	経営 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

口語英語において極めて使用頻度の高い基本表現を学び、英語的発想を知り、英語としての自然な発想に慣れて、英語の実用運用能力を培うようにする。授業は予習・復習を前提とした発表形式によっておこなう。

成績評価の方法

以下の項目を検討して、総合的に評価する。

1. 定期試験
2. 小テスト
3. 授業時の発表
4. レポート
5. 出席状況

教科書

- 『基本口語の英作文』（桐原書店） ¥1,430

# 英 語 I B

## 〈英語 I Bの授業内容と履修上の留意点〉

Reading and Listening Comprehension (Reading and Listening) : 入学時の英語を基礎として、より高度な構文の理解とspeed readingの基礎を身に付けます。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
おかざき としいちろう 岡 崎 寿 一 郎	禅 1 必	2

### 講義の内容・ 授業スケジュール

文化相対論の「異なる文化の風俗・習慣についての批判・評価と同時に、その風土・歴史的背景を十分に考慮する」という観点からは、異文化についての学習の意義が理解されます。また、「外国語を学習することによって、母国語の限界が越えられる」という言語相対論によって英語学習の必要性が確認できるとおもいます。さらに、今日の言語発達史は、母国語を学ぶ子供は、6才で基本的な文法力を、10才で基本的な抽象能力を、大学の二・三年生で高度な抽象能力を獲得することを明らかにしています。従って、大学の語学教育は、人間の能力の十全な開発と完成を目指す教育の発達段階にある学生たちにとって必須の教育過程であることがわかります。それ故、授業では、文法・文の構造についての理解を深めつつ、綿密かつトータルな読解によって国際化の時代に即応したグローバルな視野の養成を目指します。

### 成績評価の方法

授業では、読解の過程で文法・文の構造について適宜解説することによって、テキストの内容の正確な理解を目指します。理解を深めるために必ず予習をしてください。成績評価については、平常評価としての出席(50%)、前期試験に代わる夏季レポート(25%)、後期試験(25%)による総合評価とします。

### 教 科 書

『ドーキンス進化を語る』 鶴見書店 ¥1,339。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
まえだ おさむ 前 田 脩	禅 1 必	2

### 講義の内容・ 授業スケジュール

授業のはじめに10分~15分程度リスニングを行います。とりわけ前期はリスニングに力を入れて授業をすすめます。教材の他にもテープを用意します。テキストは毎回あてますので予習が必須となります。後期には、徐々にスピードをつけた読みを行います。さらに内容把握が適確にできるようにします。

### 成績評価の方法

授業中における発表等日常評価、出席率、前期・後期のテストを総合評価します。

### 参 考 書 等

- 1) 「リスニングの旅」 成美堂 ¥800
- 2) 「コンパクト文化志向の日本人」 英宝社 ¥1,854



担当 者 名	配 当 学 科	単 位
み よし やす よし 三 芳 康 義	禅 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英国の文化や習慣を中心に、米国との比較を試みながら、その背景にある文化事情を理解するエッセイを読みます。予習を前提にし、毎回口頭による発表形式を用います。前期は、主に読解力を養うために、段落ごとの単位で大意を把握することを目標に精読をします。後期は、さらにこれを発展させて、ある程度まとまった英文を速読し、全体の大枠をつかんで要約する訓練を行います。本文に関する内容と関連のある英語の朗読を聞き取る練習も随時行います。必要に応じて、プリント等を配布します。

成績評価の方法

前期試験40%、後期試験40%、レポートを含む平常点20%。ただし、平常授業（前・後期試験日は除く）の欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とします。

教 科 書

『英米文化事情』 郁文堂 ¥1,751

そ の 他

履修者には積極的に授業に参加してもらいたい。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
やま ぐち あきら 山 口 晃	仏 教 1 必	2

講義のねらい

その時にわからなかった英文の或る内容も、一年間という時間の幅の中で、しだいにわかっていくということもあるので、一年間という授業の幅を重視したい。そのためには、学生と教師が問題を共有できる、そのような英文が望ましい。将来、宗教学（仏教）を専攻する学生であることを考え、予定ではまず、The Book of Knowledge等から、宗教に関係した項目を選び教材（プリント）を作ってみようと思う。その際、簡潔で、しかも内容の濃い英文の選択に留意し、学生たちと問題を考えていける教材にしたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業方法は、正確に英文を読むことを第一とするが、それはかならずしも単一の解釈しかありえないということではないので、学生たちの、そして教師の多様な解釈を授業の中で出し合う方法をとることになる。そのような多様な解釈の中から、より正確に英文を読み込む訓練をすることで、英語を読むことの「興味深さ」を感じてもらいたい。そして自分から進んで、関心ある英書を購入して読んでみようという姿勢を培ってほしい、というのが最大のねらいである。

リスニングは、かならずしも実用性のみこだわらないで、情緒豊かな英文や詩の朗読のテープ等も随時聴いていきたい。

教 科 書

The Book of Knowledge (Grolier) あるいはPenguin Booksより宗教に関係ある項目（初めはプリントの予定）。

担当者名	配当学科	単 位
たか 高 橋 佳 江	仏教1必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

高校や、大学入試のために学んだ英語学を落とすことなく、更に上の目標に向かって頑張っていく。正確な読み、ナチュラルスピード聞き取れる能力を養う。

聞き取り：使える英語を目指す。最終的には聞き取った文章が自分で言えるようにする。自宅学習が重要。

講 読：一回の授業で必ず何人も当たるので、毎回予習を欠かさないこと。授業時間内にあてて調べることのないように。高校時代にならった文法は意外に役立つ。苦手だった者は文法の教科書を参考にすると良い。辞書（大学生・社会人向けの学習用、コンサイスなどの薄いものは不可）は必携。

成績評価の方法

前・後期の試験の平均が60点以上の受験資格のある者を合格とする。欠席が1/3を越えた者（前・後期合わせて欠席8回以上）、理由なく連続4回欠席した者は受験の資格がない。遅刻2回で欠席1回扱いとする。

教 科 書

未定（講読、聞き取り、各1冊）

担当者名	配当学科	単 位
うえ 植 村 恵 子	仏教1必	2

講義のねらい

英語I Bという科目の到達目標である、入学時の英語力を基礎としてより高度な構文を理解し、聞きながら文章の大意を把握しその後の精読によってより一層の理解を深めることを一年を通じてのねらいとしたい。具体的には小説、エッセー及び現在の世界情勢を把握・理解する意味で時事に関するものをテキストとして選び基本的な文法事項にも注意しながら英文に親しみたい。それと共に英米人の持つ思想・感情を十分に理解し国際的視野を広め相互理解を深めたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

前・後期を通して毎時間なるべく多くの学生に少量ずつ音読してもらいその後どんな内容であるかを発表してもらおう。その発表に対する指導方法として、説明を補足し又予習の結果生じた疑問に答えていきたい。

成績評価の方法

出席状況、平常点（授業態度、発表の内容、小テスト）及び前・後期試験によって決める。

教 科 書

プリント教材使用。

担当者名	配当学科	単 位
あかしゆうこ 赤 司 裕 子	国 文 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

今日的なトピックを扱ったテキスト及びテープを用い、リーディングとリスニングの力を同時に高めることを目標とする。一文一文の訳読ではなく、パラグラフ毎の核をつかみ、英文章の組み立て方法に親しむ。リスニングに関しては、必要な情報の聞き取り、ディクテーションの訓練を行う。

成績評価の方法

単位取得は、3分の2以上の出席を前提とする。平常点を重視し、発表やテスト等を総合して評価を行う。

教 科 書

『海と環境』（三修社） ¥1,500

そ の 他

予習必須。加えて、テレビやラジオのニュース番組等を定期的に聴取するなど、リスニングに慣れようとする努力を要望する。

担当者名	配当学科	単 位
めまたあやこ 沼 田 綾 子	国 文 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

まず映画は楽しむ事が第一。ストーリーはもとより配役、時代背景、音楽、衣装、インテリア、カメラワーク等々映画を構成する諸々の要素に興味を持つ事です。しかし何と云っても言葉です。ウッディ・アレンのせりふの面白さは他に類がありません。言語表現の裏にある微妙なニュアンス、詩的空間を見出したいと思います。各ユニットの始めに簡単な英語の説明文があります。この程度の英文を日本語（訳）の介在なく書けるようになりたいものです。

毎授業ビデオを見、せりふのテープを聞きます。単語、訳（意識）、問題集の予習はかならずしてくる事。毎回一回は当たります。

成績評価の方法

二回の期末テスト、原則としてオープンブックテストです。一学期のテスト時はすべて持込み可です。テキストから出題します。後期は前もって主題を与え、論文形式のエッセーを一時間内で書いてもらいます。メモのみ持込み可、欠席は六回以上は危険信号。あぶない人はレポートを提出する事。ポップクイズもします。

教 科 書

『カイロの紫のバラ』 松柏社 ¥1,751  
時にロックの詩（プリント）を読みテープを聞きます。

そ の 他

時間があれば他にウッディ・アレンの別の映画、又はロックのビデオを見せたいと思います。

担当者名	配当学科	単 位
みよし やすよし 三 芳 康 義	国 文 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

歌や街頭でのインタビュー、そして大統領の演説等、さまざまな文体で表現されたアメリカ英語の、特に口語表現を学びます。予習を前提にし、毎回口頭による発表形式を用います。前期は、主に読解力を養うために、段落ごとの単位で、ある程度精読を行います。後期は、全体の要旨をつかむことに重点を置いて、徐々に速読へと移行します。最終的には、自然なスピードで話される英語を聞き取り、リスニングの力を習得することを目指します。必要に応じて、プリント等を配布します。

成績評価の方法

前期試験40%、後期試験40%、レポートを含む平常点20%。ただし、平常授業（前・後期試験日は除く）の欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とします。

教 科 書

『アメリカン・ドリーム 過去と現在』 郁文堂 ¥1,648

そ の 他

履修者には積極的に授業に参加してもらいたい。

担当者名	配当学科	単 位
まえだ おさむ 前 田 脩	国 文 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

授業のはじめ10～15分程度、リスニングを行います。前期はとりわけリスニングに力を入れ、教材の他にもテープを用意します。後期はテキストの読みのスピードをはやめ、しかも正確に内容を把握できるようにします。毎回あてますので、予習は必須です。

成績評価の方法

授業中の発表等、日常評価と出席率、前期・後期のテストを総合評価します。

教 科 書

- 1) 「TOEFL/英検のための基礎リスニングテスト」 金星堂 ¥980
- 2) 「マンチェスターの結婚・他」 北星堂 ¥1,100

担当者名	配当学科	単 位
あお やま 青 山 たもつ 保	国 文 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

これまで学んできた英語の基礎を固め直して、われわれを取り巻く世界の現状を正しく認識していく力をたくわえたい。そのために英語の構文のきまりをきちんと自分のものにならなければならない。この訓練をしながら、活きのいい英文を読み進めていく。1語、1文の理解は当然だが、パラグラフ、あるいは章全体の大意のまとめ方の訓練も積みたい。毎授業、課題がでる。予習と復習を欠かしてはならない。

成績評価の方法

毎授業、練習問題や宿題など課題をだす。全評価のうち、授業中の練習問題の解答や宿題の成績の平均点が50%、前期および後期の定期試験の成績が50%とする。したがって、欠席が多いと良い成績は望めない。欠席率が3分の1を超えると、定期試験の成績とは関係なく単位取得は不可能となる。

教 科 書

『「タイム」と「エコノミスト」で読む日本の現状 JAPAN AS IT IS : READING TIME AND THE ECONOMIST』（金星堂）

参 考 書 等

適切な辞書と参考書は授業中に指示する。

担当者名	配当学科	単 位
おか ざき とし いち ろう 岡 崎 寿 一 郎	英 米 文 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

文化相対論の「異なる文化の風俗・習慣についての批判・評価と同時に、その風土・歴史的背景を十分に考慮する」という観点からは、異文化についての学習の意義が理解されます。また、「外国語を学習することによって、母国語の限界が越えられる」という言語相対論によって英語学習の必要性が確認できるとおもいます。さらに、今日の言語発達史は、母国語を学ぶ子供は、6才で基本的な文法力を、10才で基本的な抽象能力を、大学の二・三年生で高度な抽象能力を獲得することを明らかにしています。従って、大学の語学教育は、人間の能力の十全な開発と完成を目指す教育の発達段階にある学生たちにとって必須の教育過程であることがわかります。それ故、授業では、文法・文の構造についての理解を深めつつ、綿密かつトータルな読解によって国際化の時代に即応したグローバルな視野の養成を目指します。

成績評価の方法

授業では、読解の過程で文法・文の構造について適宜解説することによって、テキストの内容の正確な理解を目指します。理解を深めるために必ず予習をしてください。成績評価については、平常評価としての出席（50%）、前期試験に代わる夏季レポート（25%）、後期試験（25%）による総合評価とします。

教 科 書

『「タイム」と「エコノミスト」で読む日本の現状』 金星堂 ￥1,750。

担当者名	配当学科	単 位
おう 逢 見 あき ひさ 明 久	英米文1必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

詩人・劇作家・小説家・童話作家・機知の人など、多彩な顔を持つオスカー・ワイルドの作品から、童話集と風習喜劇の代表作『真面目が大切』を取り上げる。それと並行して、BBCのニュース番組等を使って英語の聞き取りの力を養う。英語を聞くのは、重要な作業である。しかし、それだけで終わらせては、一方的に伝えられる情報の受け手の立場を体験するにすぎない。情報を発信する側に立つことも必要である。言葉は伝達されなければ本来の意味を失う。音読の実践は常に言葉に命を与える作業にほかならない。それは聞き取りの力のみならず、読解力にもつながってゆく。したがって、この授業では、英語の音感や言葉のつながりを意識した音読も聞き取りと併せて採り入れている。

成績評価の方法

聞き取りテスト（毎回）、レポート（年2回）、授業中における発表（年約10回）、前・後期の定期試験の結果から判断する。総合的な評価の割合は、聞き取りテスト、授業における発表が50%、レポートが20%、前・後期の定期試験が30%である。ただし、平常授業の欠席率が3分の1を越えた場合は、不合格とする。

教 科 書

- 1) 『真面目が大切』北星堂書店 ¥1,200
- 2) 『幸福の王子・他』北星堂書店 ¥980

そ の 他

毎回授業で聞き取りに使ったBBCのニュースは、英字新聞で確かめて、英語の語彙を増やすことを心がけて欲しい。なお、その年の英字新聞は大学の図書館の閲覧室に必ず保管してあるので、問い合わせてほしい。

担当者名	配当学科	単 位
おち 落 あい 合 かず 和 あき 昭	英米文1必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

この科目の目的は現代口語英語の読解にある。現代の読み物（特に、現代小説や推理小説等）には、いわゆる、「会話表現」や「口語表現」が多く見られるので、口語英語を理解することは現代の読み物を読む場合、大いに助けになる。

授業は大きく分けて「ヒアリング」、「速読」、「講読」の3つからなる。ヒアリングは毎回、「速読」は年に五回、「講読」は毎回行う。通常は、「ヒアリング」の時間が20分前後、「講読」が70分前後である。「ヒアリング」は、主として、短い会話文や文章を聞き取ったり、ディクテーションを課したりする。「速読」は多くの量の英文を速く意味を把握するような練習問題を課す。「講読」は読んで、訳してもらおう。徹底した演習形式をとるので、学生の予習を前提にして、授業は進める。

成績評価の方法

全評価のうち、前・後の定期試験は25%、練習問題テストは25%、発表（「ヒアリング」の書取り、「読解」、レポート、クイズ等）が50%である。出席が全授業（定期試験や練習問題テスト等は除く）のうち3分の2に満たない場合は「不合格」とする。

教 科 書

- 1) 『10分間ヒアリング』桐原書店 680円
- 2) 『5分間口語英語表現』南雲堂 900円
- 3) 『一幕もののドラマ傑作選』マクミラン・ランゲージハウス 3,000円

担当者名	配当学科	単 位
こほり 堀 きぶ ろう 二郎	英米文 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英文の伝達内容をできるだけ早く全体的に捉えることに重点を置く。過度に文法に頼ろうとすると文章全体の理解が二次的になってしまい、「英語」そのものにとらわれてしまう結果、部分的に解読できてその文章の意図する点を見失いがちになる。講義内容はカセットの効率的使用で耳に慣れるようにするとともに、本文内容の理解を練習問題を通して確認して行く。前期終了時には自らこの方法で英文に挑戦する自発性の高揚を目標としたい。辞書の利用法をも学ぶための常時携帯を心がけて欲しい。

成績評価の方法

成績評価の条件としては、授業時の発表、ブリーフ・テスト、定期試験（又はそれに準ずる試験）などを考えている。当然ながら出席は重視される。

教 科 書

「日米文化の出会い」 成美堂 ￥1,600

担当者名	配当学科	単 位
ぬま た あや こ 沼 田 綾 子	英米文 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

ウッディ・アレンは言葉の天才です。彼の数々の映画の中でも『アニー・ホール』は際立っています。彼の鉄砲玉のような英語は初めはとっつきにくいかも知れませんが、慣れると語尾がはっきりしているので理解出来るでしょう。あふれるような言葉の力、特異な表現、ユーモア、ジョーク等々一年生にはむずかしいかもしれません。説明過多にならないようじっくり読んで行きましょう。各々の配役のアクセントの違い、言葉のニュアンスをさぐりましょう。

毎授業ビデオとせりふのテープを聞きます。単語、大体の訳、エクササイズは予習を前提とします。口語辞典が必要かもしれません。

成績評価の方法

二回の大きなテスト（期末）。原則としてオープンブックテストです。後期のテストでは各自一つのテーマを決めてウッディ・アレン論を書いてもらいます。メモのみ持込み可。欠席は六回以上は危険信号。あぶない人はレポート提出可、ポップクイズもあります。毎回一度は当たります。通常の授業時の態度も考慮に入れます。

教 科 書

『アニー・ホール』 松柏社 ￥1,845  
時々ロックの詩又はアメリカ現代詩を読みます。プリントを用意します。

そ の 他

英語を学問として勉強するというよりアレンの言語そのものが持つたぐいまれな豊かさ、面白さを中心に授業を進めます。時間が有れば「ロックの歴史」というビデオを見ます。

担当者名	配当学科	単 位
三 芳 康 義	地 理 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

文明社会にどっぷりつかっている現代人にとって、自然とは何か、という問題をエコロジーの面から問いかけるエッセイを読みます。予習を前提にし、毎回口頭による発表形式を用います。前期は、主に読解力を養うために、段階ごとの単位で精読をします。後期は、精読から各段落の大意をつかむことを重視し、徐々に速読へと発展させて行くことを目指します。英語のリズムを習得するために、本文を朗読したテープも随時利用します。必要に応じて、プリント等を配布します。

成績評価の方法

前期試験40%，後期試験40%，レポートを含む平常点20%。ただし、平常授業（前・後期試験日は除く）の欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とします。

教 科 書

『自然との語らい』 英宝社 ¥1,700

そ の 他

履修者には積極的に授業に参加してもらいたい。

担当者名	配当学科	単 位
太 田 直 也	地 理 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

これまで学んできた文法事項を駆使して、英文を出来る限り速くかつ正確に読むことを目標とする。可能な限り多くの英文を読みたいので、限られた重要なものを除いてはパラグラフ単位で内容把握をしてゆくこととする。その過程で若干の英作文や文法事項の確認も行う。また教科書の内容に即して日本と英語圏の文化についても考える機会を持ちたい。

成績評価の方法

前・後期の試験の成績、年数回行われる小テストの結果、学習態度（授業中の発表や予習状況など）により総合的に評価する。いわゆる「出席点」というものに関してはその存在を認めない。規定の回数（全授業回数の3分の2以上）は当然の事とし、その条件を満たすことが出来なくなった時点で自動的に不合格とする。

教 科 書

『日本人の自己表現学』 金星堂 ¥1,750



担当者名	配当学科	単位
うえむら けいこ 植村 恵子	地理 1 必	2

講義のねらい

英語 I B という科目の到達目標である、入学時の英語力を基礎としてより高度な構文を理解し、聞きながら文意の大意を把握しその後の精読によってより一層の理解を深めることを一年を通じてのねらいとしたい。具体的には小説、エッセー及び現在の世界情勢を把握・理解する意味で時事に関するものをテキストとして選び基本的な文法事項にも注意しながら英文に親しみたい。それと共に英米人の持つ思想・感情を十分に理解し国際的視野を広め相互理解を深めたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

前・後期を通して毎時間なるべく多くの学生に少量ずつ音読してもらいその後どんな内容であるかを発表してもらおう。その発表に対する指導方法として、説明を補足し又予習の結果生じた疑問に答えていきたい。

成績評価の方法

出席状況、平常点（授業態度、発表の内容、小テスト）及び前・後期試験によって決める。

教科書

プリント教材使用。

担当者名	配当学科	単位
たかはし よしえ 高橋 佳江	地理 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

高校や、大学入試のために学んだ英語力を落とすことなく、更に上の目標に向かって頑張っていく。正確な読み、ナチュラルスピードで聞き取れる能力を養う。

聞き取り：使える英語を目指す。最終的には聞き取った文章が自分で言えるようにする。自宅学習が重要。

講 読：一回の授業で必ず何人も当たるので、毎回予習を欠かさないこと。授業時間内にあわてて調べることのないように。高校時代にならった文法は意外に役立つ。苦手だった者は文法の教科書を参考にすると良い。辞書（大学生・社会人向けの学習用、コンサイスなどの薄いものは不可）は必携。

成績評価の方法

前・後期の試験の平均が60点以上の受験資格のある者を合格とする。欠席が1/3を越えた者（前・後期合わせて欠席8回以上）、理由なく連続4回欠席した者は受験の資格がない。遅刻2回で欠席1回扱いとする。

教科書

未定（講読、聞き取り 各1冊）

担当者名	配当学科	単 位
あお やま 青 山 たもつ 保	地 理 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

これまで学んできた英語の基礎を固め直して、われわれを取り巻く世界の現状を正しく認識していく力をたくわえたい。そのために英語の構文のきまりをきちんと自分のものにならなければならない。この訓練をしながら、活きのいい英文を読み進めていく。1語、1文の理解は当然だが、パラグラフ、あるいは章全体の大意のまとめ方の訓練も積みたい。毎授業、課題がでる。予習と復習を欠かしてはならない。

成績評価の方法

毎授業、練習問題や宿題など課題をだす。全評価のうち、授業中の練習問題の解答や宿題の成績の平均点が50%、前期および後期の定期試験の成績が50%とする。したがって、欠席が多いと良い成績は望めない。欠席率が3分の1を超えると、定期試験の成績とは関係なく単位取得は不可能となる。

教 科 書

『「タイム」と「エコノミスト」で読む日本の現状 JAPAN AS IT IS : READING TIME AND THE ECONOMIST』(金星堂)

参 考 書 等

適切な辞書と参考書は授業中に指示する。

担当者名	配当学科	単 位
ぬま た あや 沼 田 綾 こ 子	歴 史 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

この映画の魅力の一つは配役の妙味です。ポール・ニューマンが忘れられない味を出しています。ストーリーの面白さもさることながらせりふも仲々ユニークです。表現の込み入った箇所は繰り返しビデオを見てテープを聞きます。授業での逐語訳は致しません。単語を調べその他テキストの大体の内容を読み、エクササイズを予習した上での授業となります。単語や述語をおぼえる事は勿論大切ですがその「つなぎ」の部分はずっと大切です。冠詞の使い方はその一つの例です。中学三年程度の文法と単語力で完璧な英文を書ける事を学んでほしいと思います。

成績評価の方法

期末テスト二回。オープンブックテストです。前期はテキスト持ち込みのテストです。後期は主題を前もって教えた上で、論文形式のエッセーを一時間以内に書いてもらいます。ポップクイズも行います。又通常の授業態度も採点します。欠席は六回をボーダーラインとします。

教 科 書

『明日に向けて撃て』NCI  
アメリカ現代詩(プリント)を少々読みます。

そ の 他

特にありません。

担当者名	配当学科	単位
おおた  なおや 太田直也	歴史 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

自然な英語（特にイギリスの英語）に触れ、それに慣れて、最終的には自ら運用出来るようになることを目標とする。具体的には映画の脚本を用いて英語の日常的・慣用表現を学び、同時に解釈とヒアリングの練習も行う。年間を通じてこの形で授業が進められるが、後期は学んだ事柄を用いて自己を表現する練習も行うこととなる。

成績評価の方法

前・後期の試験の成績、年数回行われる小テストの結果、学習態度（授業中の発表や予習状況など）により総合的に評価する。いわゆる「出席点」というものに関しては、その存在を認めない。規定の回数（全授業回数の3分の2以上）は当然の事とし、その条件を満たすことが出来なくなった時点で自動的に不合格とする。

教科書

プリント使用。

担当者名	配当学科	単位
やま  ぐち  あきら 山口晃	歴史 1 必	2

講義のねらい

その時にわからなかった英文も、一年間という幅の中で、しだいに見えてくるということもあるので、一年間という授業の幅を重視したい。そのためには、学生と教師が問題を共有できるそのような英文がふさわしい。将来、歴史学を専攻する学生であることを考え、予定では、まず The Book of Knowledge 等から、歴史に関連した項目をえらび教材（プリント）を作ってみようと思う。その際、簡潔でしかも内容の濃い英文の選択に留意し、学生たちと問題を考えていける教材にしたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業方法は、正確に英文を読むことを第一とするが、それはかならずしも単一の解釈しかありえないということではないので、学生たちのそして教師の多様な解釈を授業の中で出し合う方法をとることになる。そのような多様な解釈の中から、より正確に英文を読む訓練をすることで、英語を読むことの「興味深さ」を感じてもらいたい。そして自分から進んで、関心のある英書を購入して読んでみようという姿勢を培ってほしい、というのが最大のねらいである。  
リスニングはかならずしも実用性のみにかかわらず、情緒豊かな英文や詩の朗読のテープ等も随時聴いていきたい。

教科書

The Book of Knowledge (Grolier) あるいは Penguin Books より歴史に関係ある項目（初めはプリントの予定）。

担当者名	配当学科	単 位
たか はし よし え 高 橋 佳 江	歴史 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

高校や、大学入試のために学んだ英語力を落とすことなく、更に上の目標に向かって頑張っていく。正確な読み、ナチュラルスピードで聞き取れる能力を養う。

聞き取り：使える英語を目指す。最終的に聞き取った文章が自分で言えるようにする。自宅学習が重要。

講 読：一回の授業で必ず何人も当たるので、毎回予習を欠かさないこと。授業時間内あわてて調べることのないように。高校時代にならった文法は意外に役立つ。苦手だった者は文法の教科書を参考にすると良い。辞書（大学生・社会人向けの学習用、コンサイスなどの薄いものは不可）は必携。

成績評価の方法

前・後期の試験の平均が60点以上の受験資格のある者を合格とする。欠席が1/3を越えた者（前・後期合わせて欠席8回以上）、理由なく連続4回欠席した者は受験の資格がない。遅刻2回で欠席1回扱いとする。

教 科 書

未定（講読、聞き取り 各1冊）

担当者名	配当学科	単 位
おお た み ち こ 太 田 美 智 子	歴史 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

長文読解を中心に、構文の理解、速読を目的とする。テキストは、ラスコーの壁画から現代絵画に至るまでの様々な美術作品の鑑賞の留意点を解説したものである。当然それぞれの作品の時代背景にも話は及び、歴史的知識が必要とされる。なお、授業の冒頭には毎回リスニングを行なう予定である。

成績評価の方法

年2回の定期試験の点数のみならず、平常時の授業態度、発表態度、予習の有無を重視し、総合的な評価をする。欠席率が年間授業個数の3分の1を超える場合は不合格とする。

教 科 書

1) 『絵画の歴史』 松柏社 ¥1,700

そ の 他

履修者は必ず予習をして授業にのぞむこと。また様々な機会を利用し、英語を聴き取る努力をしてもらいたい。余談ながら、西欧文明を理解する上で不可欠なギリシア神話や聖書のエピソードを題材にした作品がテキストでは数多く紹介されているので、ぜひ一読して頂きたい。

担当者名	配当学科	単 位
うえむら 植村 けいこ 恵子	社会 1 必	2

講義のねらい

英語 I B という科目の到達目標である、入学時の英語力を基礎としてより高度な構文を理解し、聞きながら文章の大意を把握しその後の精読によってより一層の理解を深めることを一年を通じてのねらいとしたい。具体的には小説、エッセー及び現在の世界情勢を把握・理解する意味で時事に関するものをテキストとして選び基本的な文法事項にも注意しながら英文に親しみたい。それと共に英米人の持つ思想・感情を十分に理解し国際的視野を広め相互理解を深めたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

前・後期を通して毎時間なるべく多くの学生に少量ずつ音読してもらいその後どんな内容であるかを発表してもらおう。その発表に対する指導方法として、説明を補足し又予習の結果生じた疑問に答えていきたい。

成績評価の方法

出席状況、平常点（授業態度、発表の内容、小テスト）及び前・後期試験によって決める。

教科書

プリント教材使用。

担当者名	配当学科	単 位
こほり 小堀 さぶろう 三郎	社会 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英文の伝達内容をできるだけ早く全体的に捉えることに重点を置く。過度に文法に頼ろうとすると文章全体の理解が二次的になってしまい、「英語」そのものにとらわれてしまう。結果、部分的に解読できてもその文章の意図する点を見失いがちになる。講義内容はカセットの効率的な使用で耳に慣れるようにするとともに、本文内容の理解を練習問題を通して確認して行く。前期終了時には自らこの方法で英文に挑戦する自発性の高揚を目標としたい。辞書の利用法をも学ぶため常時携帯を心がけて欲しい。

成績評価の方法

成績評価の条件としては、授業時の発表、ブリーフ・テスト、定期試験（又はそれに準ずる試験）などを考えている。当然ながら出席は重視される。

教科書

「日米文化の出会い」 成美堂 ￥1,600

担当者名	配当学科	単 位
おう 逢 見 あき 明 ひさ 久	社会 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

様々な分野の著名な欧米人のエッセイを読み、英語圏の思想的背景を探る。また、BBCのニュース番組等を使って英語の聞き取りの力を養う。英語を聞くのは、重要な作業である。しかし、それだけで終わらせては、一方的に伝えられる情報の受け手の立場を体験するにすぎない。情報を発信する側に立つことも必要である。言葉は伝達されなければ本来の意味を失う。音読の実践は常に言葉に命を与える作業にほかならない。それは聞き取りの力のみならず、読解力にもつながってゆく。したがって、この授業では、英語の音感や言葉のつながりを意識した音読も聞き取りと併せて採り入れている。

成績評価の方法

聞き取りテスト（毎回）、語彙テスト（年4回）、授業中における発表（年約10回）、前・後期の定期試験の結果から判断する。総合的な評価の割合は、聞き取りテスト、授業における発表が50%、語彙テスト（読解や聞き取りで一度取り上げた語彙の確認）が20%、前・後期の定期試験が30%である。ただし、平常授業の欠席率が3分の1を越えた場合は、不合格とする。

教 科 書

『わが座右の名言』 朝日出版社 ￥1,100

そ の 他

毎回授業で聞き取りに使ったBBCのニュースは、英字新聞で確かめて、英語の語彙を増やすことを心がけて欲しい。なお、その年の英字新聞は大学の図書館の閲覧室に必ず保管してあるので、問い合わせるとよい。

担当者名	配当学科	単 位
まえ 前 田 おさむ 脩	社会 1 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は、はじめにテキストを読みその部分のテープを聞きます。毎回あてますので予習は必須です。段落ごとの内容説明も聞きます。後期は、徐々にスピードをつけた読みを行います。そしてさらに内容把握が適確にできるようにします。

成績評価の方法

授業中における発表等日常評価、出席率、前期・後期テストを総合評価します。

教 科 書

「イギリス社会史点描」 英潮社新社 ￥1,300

担当者名	配当学科	単 位
やま ぐち 山 口 あきら 晃	社会 1 必	2

#### 講義のねらい

その時にわからなかった英文の或る箇所も、一年間という時間の幅の中で、しだいにわかっていくということもあるので、一年間という授業の幅を重視したい。そのためには、学生と教師が問題を共有できる、そのような英文が望ましい。将来、社会学を専攻する学生であることを考え、予定ではまず、The Book of Knowledge 等から、社会学に関係した項目を選び教材（プリント）を作ってみようと思う。その際、簡潔で、しかも内容の濃い英文の選択に留意し、学生たちと問題を考えていける教材にしたい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

授業方法は、正確に英文を読むことを第一とするが、それはかならずしも単一の解釈しかありえないということではないので、学生たちの、そして教師の多様な解釈を授業の中に出し合う方法をとることになる。そのような多様な解釈の中から、より正確な英文を読み込む訓練をすることで、英書を読むことの「興味深さ」を感得してもらいたい。そして自分から進んで、関心あるテーマの英書を購入して読んでみようという姿勢を培ってほしい、というのが最大のねらいである。

リスニングは、かならずしも実用性のみこだわらないで、情緒豊かな英文や詩の朗読のテープ等も随時聴いていきたい。

#### 教 科 書

The Book of Knowledge (Grolier) あるいは Penguin Books より社会学に関係ある項目（初めはプリントの予定）。

担当者名	配当学科	単 位
あか し ゆう 赤 司 裕 子	社会 1 必	2

#### 講義の内容・授業スケジュール

今日的なトピックを扱ったテキスト及びテープを用い、リーディングとリスニングの力を同時に高めることを目標とする。リーディングに関しては、速読の基礎をビルドアップする。リスニングに関しては、必要な情報を正しく聞き取る訓練をし、できる限り完全なディクテーションができるよう努力しよう！

#### 成績評価の方法

単位取得は、3分の2以上の出席を前提とする。平常点を重視し、発表やテスト等を総合して評価を行う。

#### 教 科 書

『海と環境』（三修社） ¥1,500

#### そ の 他

予習必須。加えて、テレビやラジオのニュース番組等を定期的に聴取するなど、リスニングに慣れようとする姿勢が必要。

担当者名	配当学科	単 位
未 定	経 済 1 年	2

開講時に指示します。

担当者名	配当学科	単 位
やま だ てる こ 山 田 照 子	経 済 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

この授業では英文の読解力の向上を目標としています。そこで英文を出来るだけ多く読み、練習問題で重要な語彙、イディオム、構文などを再確認します。またテキストは、経済に関する基礎的な知識や最新の経済事象も盛り込まれていますので、英語と経済両方の学習効果が期待できるのではないかと思います。

成績評価の方法

授業中における発表、レポート、小テスト、前・後期の定期試験、出席率等により総合評価をします。

教 科 書

『Everyday Economics —— よくわかる経済英語 ——』 南雲堂 ￥1,800

そ の 他

テープ等を使用し、Listening に慣れるようにする。新聞等の資料も併用するつもりです。



担当者名	配当学科	単 位
い ら ぶ あ き こ 伊良部 祥 子	経 済 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

平易な英語で書かれたエッセイを読み、文章の大意を把握できる力を養成する。テキストの内容は、ポットラックパーティー、ボランティア活動、チップ、カウボーイ、TGIF曜日など、普通のアメリカ人の日常生活を切り取った話題や、現代アメリカが直面している銃規制、妊娠中絶、死刑廃止などの社会的問題を扱ったトピックで構成されている。このテキストの読解を通して、文法や語彙等の語学としての学習だけでなく、現在のアメリカ社会に対する理解を深めることができる。

授業は演習形式で行う。毎回、全員に指名するので、充分に予習して授業に臨むことを期待する。具体的な授業の方法としては、まずテープで本文を聞き、音読する。次に段落ごとに内容について、英語で質疑応答する。重要構文や有用な語句のディクテーションと和訳。表現力を養うための短文の英作文等である。

成績評価の方法

前期末後期末の試験、及び授業時における発表で総合評価する。

教 科 書

「ニューヨーカーの語るアメリカ」 成美堂 ¥1,600

そ の 他

火曜・3限

担当者名	配当学科	単 位
い どう ひろ よし 伊 藤 博 義	経 済 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

マスメディアの先端技術化により世界の出来事が日米の茶の間で同時にテレビ画像で見られる様になり、英語を学ぶ学生はそれらの詳細の記事に辞書を手に興味をもって読み語学力を養う事が出来る。そうした点でこのテキストは話題が広範囲で面白く現代用語も豊富で見聞を広められる。正確に声を出して本文を五回以上読み、文の構成をよく見て、新語を予習し、質疑応答を繰り返しながら、大意を把握して、更に読み、練習問題を自分でやる。辞書を多用して、20の設問に答える。

成績評価の方法

授業中の授業態度、大体3頁～5頁の進捗予定のテキストの予習復習程度、教室内の発表回数、テスト2回の得点、出席状況等を重視して総合評価する。

教 科 書

Jim Knudsen『What's happening in the U.S.A today  
(アメリカ現況レポート)』 南雲堂 ¥1,300

参 考 書 等

各英字新聞  
時事英語辞典(研究社)

担当者名	配当学科	単 位
未 定	経 済 1 年	2

開講時に指示します。

担当者名	配当学科	単 位
い ら ぶ あ き こ 伊 良 部 様 子	経 済 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英文を正確に読み、そこに発信されている情報を読み取る力を養うことがこの授業の目的である。使用するテキストの構成は環境、社会、政治、経済の4つの分野から成り、各分野において、日米双方の今日の話題を取り上げ、興味ある日米の文化比較論が展開されている。人口問題、環境汚染、核問題、日本の米政策、麻薬、銃規制、ホームレス、エイズ人権、日本の自信喪失等の異文化理解を深めると同時に日本の社会についても考察できる内容となっている。授業の方法としては、まずテープで本文を聞き、発音を確認する。次にパラグラフごとにトピック・センテンスをチェックする。この作業を通して大意を把握することができる。次に、英文を訳読する。和訳を通して、本文の内容を正確に理解していたかどうか確認する。毎回、重要構文や語句のディクテーションを行う予定である。

成績評価の方法

前期・後期の期末試験と授業における発表で評価する。

教 科 書

「国際社会と日本」 朝日出版社 ￥1,500

そ の 他

火曜・1限

担当者名	配当学科	単 位
うね べ のり こ 敵 部 典 子	経 済 1 年	2

講義のねらい

1時間かけてもやっと5行程度しか進められないような読み方から脱却し、内容を理解しながら「速く」「量を多く」読みこなせるような読解力を養成することを目的とする。また同時に「文章を読む」とはどういうことか、この授業を通じて身につけてもらいたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業は1課を2段階にわけて進める。まず全体の内容を把握し、主題がどう展開しているか、文脈はどう流れているかなどを理解する。続いて構文を正しく理解しているかどうか文法事項を確認しながら訳読する。後ろから訳す、という悪い癖を持っている学生はこの段階で矯正する。また随時語彙を増強するための小テストも実施したい。教科書は学生諸君の意欲や進度により内容を高度なものに変える予定。

履修上の留意点

全授業回数の3分の1以上欠席した者には単位を認定しない。その他の細かい履修上の注意点は第1回目の授業で指示するので必ず出席すること。

成績評価の方法

成績は前期末に実施する中間試験、学年末試験、および平常点から総合的に評価するが、特に中間試験、学年末試験のいずれかもしくは両方を欠席した場合、単位は認定しない。また追試験は実施しないので注意すること。

教 科 書

大学英語教育学会・編『Dynamic Reading 「リーディングの新技术」』 Macmillan Language House

担当者名	配当学科	単 位
未 定	商 1 年	2

開講時に指示します。

担当者名	配当学科	単 位
やま だ てる こ 山 田 照 子	商 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

この授業では平易な英文を正確に読み取ることで、その文章の大意を把握する力を伸ばすことを目的とします。それにはまず今まで学んできた語彙、熟語、文法等の基本的な学習を再認識する必要があります。さらにテキストを通して“アメリカン・ドリーム”を実現した人物たちの伝記を読み、その背景となっている歴史や文化を学んで行こうと思っています。

成績評価の方法

授業中における発表、レポート、小テスト前・後期の定期試験、出席率等により総合評価をします。

教 科 書

『Profiles of the American Dream  
— アメリカン・ドリームを読む —』 金星堂 ¥1,700

そ の 他

テープ等を使用し、Listeningの練習をする。また、新聞等の資料も併用するつもりです。

担当者名	配当学科	単 位
い ら ぶ あき こ 伊 良 部 祥 子	商 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英文の内容を正確に速く読み取ることができるようにする。後期には英字新聞のニュースが読める読解力を身につけることが目標である。(実際に、後期には英字新聞を教材にする予定である。)使用するテキストの内容は現代アメリカの政治、経済、社会面での最新情報で構成されている。このテキストを通して、日米経済摩擦で揉めるアメリカの素顔にふれ、異文化理解を深める。授業の進め方としては、まずテープで本文を聞き、正確な発音をチェックする、パラグラフごとにトピックセンテンスを見つける、日本語に訳す、練習問題をするという順序で計画している。授業は予習を前提に進める。

成績評価の方法

前期・後期の試験及び授業時の発表、レポートで総合評価する。

教 科 書

「アメリカ ナウ」 金星堂 ¥1,650

担当者名	配当学科	単 位
うね べ のり こ 敵 部 典 子	商 1 年	2

講義のねらい

1時間かけてもやっと5行程度しか進められないような読み方から脱却し、内容を理解しながら「速く」「量を多く」読みこなせるような読解力を養成することを目的とする。また同時に「文章を読む」とはどういうことか、この授業を通じて身につけてもらいたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業は1課を2段階にわけて進める。まず全体の内容を把握し、主題がどう展開しているか、文脈はどう流れているかなどを理解する。続いて構文を正しく理解しているかどうか文法事項を確認しながら訳読する。後ろから訳す、という悪い癖を持っている学生はこの段階で矯正する。また随時語彙を増強するための小テストも実施したい。教科書は学生諸君の意欲や進度により内容を高度なものに変える予定。

履修上の留意点

全授業回数の3分の1以上欠席した者には単位を認定しない。その他の細かい履修上の留意点は第1回目の授業で指示するので必ず出席すること。

成績評価の方法

成績は前期末に実施する中間試験、学年末試験、および平常点から総合点に評価するが、特に中間試験、学年末試験のいずれかもしくは両方を欠席した場合、単位は認定しない。また追試験は実施しないので注意すること。

教 科 書

Kiyoshi Hasegawa, Christopher Tate『Reading Strategies』 Macmillan Language House

担当者名	配当学科	単 位
い とう ひろ よし 伊 藤 博 義	商 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

二十一世紀を迎えようとしているのにこの地球上は未だ原始時代の如く、国家間の戦争、民族対立、宗教言語の混乱、巻の殺人、麻薬、環境破壊公害、エイズ—等の多くの暗い事件が日常茶飯事の世相である。アメリカ国内でのそうした現象は世界の注目の的であるが、アメリカ人は敢然として、公開し積極的に自由討論して、官民一体となって問題解決に取り組んでいる。「臭いものに蓋をしる」の日本式でなくて、決して隠蔽せず、堂々と議論対処するところを我々は学ばねばならない。近年ここ日本にも同じ世相が起きつつある以上アメリカ式対処法をこのテキストを読むことで学習出来る。正確に声を出して、各項目を五回以上読み、文の構成をよく研究し、新語を調べ、質疑応答を繰り返したら、大意を把握して、更に読み、練習問題を自分でやる。辞書を多用して、作文を試みる。

成績評価の方法

教室内の授業態度、大体3頁～5頁の進度予定のテキストの予習復習程度、授業中の発表回数、テキストの定期試験2回の結果、出欠状況等を重視して、総合評価する。

教 科 書

『Americans face their problems』 William M Balsamo 金星堂 ¥1,750

参 考 書 等

各英字新聞  
時事英語研究(研究社)

担当者名	配当学科	単 位
まえ だ 前 田 おさむ 脩	商 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

授業のはじめに10～15分程度、リスニングを行います。前期は、リスニングに力を入れ、教材の他にもテープを用意します。テキストは、毎回あてますので、予習が必須となります。後期は、除々にスピードを上げて読みを行います。さらに内容の把握も適確にできるようにします。(その他随時英字新聞のコピーを使用します。)

成績評価の方法

授業中における発表等日常評価、出席率、前期・後期テストを総合評価します。

教 科 書

- 1) 「TOEFL/英検のための基礎リスニングテスト」 金星堂 ¥980
- 2) 「イギリス社会史点描」 英潮社新社 ¥1,300

担当者名	配当学科	単 位
あさ の けい こ 浅 野 恵 子	法 律 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

実際のコミュニケーションに役立つ英語力の基礎を身につけてもらうことを目標とし、毎回の発表を重視した演習形式を用いることとする。前・後期ともビデオ教材を使用する。前期は「視覚から得た情報」と「聞き取れた語句、表現」について設問に答え、メモを取る技能を身につける。後期は、学習した単語、語句、表現を用いて自分なりの簡単な英語で意見が言えるようにする。また理解を深めていくために、内容を日本語、英語で要約する練習も加えて行なう。

成績評価の方法

授業における発表、出席を最重視する。レポート、クイズ、要約を年間通して何回か実施する。

教 科 書

- 1) 『CNNマスターコース中級編』  
サイマルアカデミー 2,000円
- 2) プリント配布

担当者名	配当学科	単 位
おお はし しん いち ろう 大 橋 進 一 郎	法 律 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

日本をよく知るアメリカ人の書いた日本人に関するエッセイを読み、英語の読解力の向上を目指す。目標は、難解な単語は辞書を引いても、普通の構文ならばすらすら読める実力の涵養にある。また、目で読むだけでなく、音で聞いても理解できるように、テープを使った聞き取りの練習も行う。さらに、外国人の見た日本人像についても考えてみたい。  
授業は毎回学生に当て、音読と和訳をしてもらう。したがって、毎回4ページ程度の予習が必要。

成績評価の方法

原則として前・後期の定期試験及び授業中の訳読（平常点）で評価する。授業を3分の1以上欠席したものは不合格とする。

教 科 書

『日本人の独自性』 朝日出版社 950円

そ の 他

必要に応じて指示する。

担当者名	配当学科	単 位
か い かつ こ 甲 斐 捷 子	法 律 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

TOEFL, TOEIC等, コミュニケーションを主体とする英語のリーディング演習を, リスニング演習と合わせて行う。TOEFLにしるGREにしる, アメリカの試験はすべて, 短時間で膨大な量をこなす能力が要求されるので, 授業も実際の状況に即して, 時間を設定して行う。中級から始めて上級レベルまで, 毎回の小テストによる徹底的な復習を踏まえて, 進む。

成績評価の方法

小テスト30%, 前期試験30%, 後期試験40%, 試験の結果が基準に達しなかった場合, 及び, 欠席が3分の1を超えた場合は, 不合格とする。

教 科 書

- 1) 『リーディング問題の総合演習——TOEFL/TOEICにそなえる』 金星堂 ¥1,300
- 2) 『TOEICのためのリスニング演習——テストと基礎知識のまとめ』 金星堂 ¥1,200

そ の 他

- 1) 英語圏で2年以上生活した者, 及びインターナショナルスクールの高等部を卒業した者は申し出ること。
- 2) 遅刻, 欠席をしないよう, 望む。

担当者名	配当学科	単 位
み 海 たま 琳 やす 泰 こ 子	法律 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

戯曲 The Elephant Manを読む。この劇も衝撃的感動を与えた映画「エレファントマン」も人類学者Ashley Montague の The Elephant Man : A Study in Human Dignityに基づいているので、必要な部分はプリントで読む。奇形のMerrickの魂の完成と医学者Trevvesの魂の喪失をたどりながら「苦」のみ与えられた人間について、時代背景を含めて考えてみたい。授業は英語、日本語訳とも配役を決めて劇形式で進める。

Listening ComprehensionはJapan Timesと英紙The Weekly Telegraphの記事を使用して行なう。

成績評価の方法

前後期の定期試験と年間8回の小テストで評価する。定期試験については、いかなる理由でも、又1回でも欠試の場合は、単位修得不可能。

教 科 書

Bernara Pomerance著 奥村義博編注「戯曲エレファントマン」 鶴見書店 1,250円

担当者名	配当学科	単 位
み 三 よし 芳 やす 康 よし 義	法律 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

映画のなかで多く用いられる口語表現を何度も何度も繰り返し聞くことによって、リスニングの能力を養い、普通の会話にも役立つ慣用語句や名セリフ等を覚え、日常的なことを表現できるようにします。予習を前提にし、毎回口頭による発表形式を用います。授業では、ビデオを用いて、実際に映像を身ながら自然な英語の発音やイントネーションを習得し、除々に複雑な表現も聞き取れるようになることを目指します。必要に応じて、プリントを配布します。

成績評価の方法

前期試験40%、後期試験40%、レポートを含む平常点20%、ただし、平常授業（前・後期試験日は除く）の欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とします。

教 科 書

『カサブランカ』 ニューカレントインターナショナル ¥2,000

そ の 他

履修者には積極的に授業に参加してもらいたい。



担当者名	配当学科	単 位
あさのけいこ 浅野恵子	政治 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

実際のコミュニケーションに役立つ英語力の基礎を身につけることを目標とし、毎回の発表を重視した演習形式で行なう。前・後期ともビデオ教材を使用する。前期は「視覚から得た情報」と「聞き取れた語句、表現」に関連する内容の文を読み、設問に答える。メモを取る技能も身につける。後期は学習した語句表現を用いて自分なりの意見をまとめる練習もする。また随時関連の内容のプリントを配布し、日本語で要約を加えて行なう。

成績評価の方法

授業における発表、出席を最重視する。  
レポート、クイズ、要約を年間通して何回か実施する。

教科書

- 1) 『CNNマスターコース初級編』 サイマルアカデミー 2,000円
- 2) 関連内容のプリント (随時)

担当者名	配当学科	単 位
みたまやすこ 海琳泰子	政治 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

Amadeus の作者 Peter Shaffer の双方の兄弟の Anthony Shaffer の Sleuth を読む。まずは巧みな筋立てと会話でサスペンスを存分味わい、次に Inspector Doppler の名前の意味や英国社会での外国人問題などに目を向けたい。Englishness とはいったい何なのか？植民地人としての英語とは、現代日本人は英語とどう向き合ったら良いのか、一年間でじっくり考えてみたい。

Lawrence Olivier 出演の映画版も可能なら鑑賞したい。授業は英語、日本語訳とも配役を決めて劇形式で進める。

Listening ComprehensionはJapan Times と英紙 The Weekly Telegraph の記事を使用して行なう。

成績評価の方法

前後期の定期試験と年間8回の小テストで評価する。定期試験については、いかなる理由でも、又1回でも欠試の場合は、単位修得不可能

教科書

Anthony Shaffer 著 倉橋 健、甲斐 萬里江編注『探偵 (スルース)』 南雲堂 1,400円

担当者名	配当学科	単 位
おおはし しんいちろう 大 橋 進 一 郎	政 治 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

アメリカ合衆国の歴史を題材にしたエッセイを読み、英語の読解力の向上を目指す。目標は、難解な単語は辞書を引いても、普通の構文ならばすらすら読める実力の涵養にある。また、目で読むだけでなく、音で聞いても理解できるように、テープを使った聞き取りの練習も行う。また、アメリカ合衆国の生い立ちを知るのも重要なテーマである。  
授業は毎回学生に当て、音読と和訳をしてもらう。したがって、毎回4ページ程度の予習必要。

成績評価の方法

原則として前・後期の定期試験及び授業中の訳読（平常点）で評価する。授業を3分の1以上欠席したものは不合格とする。

教 科 書

『アメリカ小史』 成美堂 950円

そ の 他

必要に応じて指示する。

担当者名	配当学科	単 位
か い かつ こ 甲 斐 捷 子	政 治 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

コミュニケーションのための語学力の養成と、異文化理解を同時に図る。教材はアメリカ社会の問題を幅広くとらえたもので、政治、経済、教育、医療、法律、テクノロジー等の分野で実際に仕事に携わる人々が、インタビューに答えて語ってくれる話は、実に面白い。

成績評価の方法

一課終了ごとに行う練習問題テスト30%、前期試験30%、後期試験40%、試験の結果が基準に達しなかった場合、及び、欠席が3分の1を超えた場合は、不合格とする。

成績評価の方法

『ビデオで見る現代アメリカ社会』 鶴見書店 ¥1,545

そ の 他

- 1) 英語圏で2年以上生活した者、及びインターナショナルスクールの高等部を卒業した者は申し出ること。
- 2) 遅刻、欠席をしないよう、望む。

担当者名	配当学科	単 位
み よし やす よし 三 芳 康 義	政治 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

映画のなかで多く用いられる口語表現を何度も何度も繰り返し聞くことによって、リスニングの能力を養い、日常会話にも応用可能な慣用語句や俗語等を覚え、セリフを聞き取り、日常的なことを表現できるようにします。予習を前提にし、毎回口頭による発表形式を用います。授業では、ビデオを用いて、実際に映像を身ながら、自然な英語の発音やイントネーションを習得し、除々に複雑な表現も聞き取れるようになることを目指します。必要に応じて、プリント等を配布します。

成績評価の方法

前期試験40%、後期試験40%、レポートを含む平常点20%、ただし、平常授業（前・後期試験日は除く）の欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とします。

教 科 書

『卒業』 ニューカレントインターナショナル ￥2,000

そ の 他

履修者には積極的に授業に参加してもらいたい。

担当者名	配当学科	単 位
し みず ゆう じ 清 水 祐 次	経営 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

ディケンズの名作 A Tale of Two Cities を購読するが、ここに使用するテキストは3,000語程度のレベルに rewrite されたものである。従って、内容豊かな物語の興味を持続しつつ、しかも比較的平易な英文をある程度の速さで読み進んでいくことができると思う。また、本文が吹き込まれたテープの聴取を併用することにより、listening の練習も行なっていく。

成績評価の方法

前期後期の試験、レポート及び平常授業中の発表や小テスト等によって総合的に評価する。なお、欠席が授業時数の3分の1を超える場合には、原則として単位の修得はできない。

教 科 書

『A Tale of Two Cities』(Simply名作シリーズ) 南雲堂 ￥1,200

そ の 他

木曜・3限

担当者名	配当学科	単 位
や しま なお こ 矢 島 直 子	経 営 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

年間を通じて2種の教科書を使い、精読と速読を学ぶ。精読と言っても、常にゆっくり読む訳ではなく、大事な点はていねいに、そうではない点はある程度はやく読む。速読は練習問題を解いて学ぶ。精読は予習を前提とした演習形式を取る。速読は授業のたびに15分程行なう。目標は、本を速く読んで要点をつかめるようになることである。

成績評価の方法

授業中にあてる回数が多いので、平常点が10%、前期中間テストと後期中間テストが30%、前期末試験と後期末試験が60%である。外国語の勉強には平常授業が大事なので、原則として、平常授業（前・後期の定期試験日、中間試験日は除く）の欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

- 1) 石井俊彦・他「速読ステップ演習Ⅱ、Ⅲ」英潮社 各410円
- 2) ドゥーギル「イギリスを築いた人びと」北星堂書店 1,300円

担当者名	配当学科	単 位
にし むら しょう じ 西 村 匠 史	経 営 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

平易な英文を読み進めていく過程の中で、基礎的な英文解釈の力をつけていきたいと思えます。ただし、大学での英語の授業の性質上、ややレベルの高い教科書を選定しました。

成績評価の方法

年二回の試験における成績を基本としますが、予習状況、授業態度、出席率などを判断材料に加えます。

教 科 書

- 『くらしの経済学』南雲堂 ¥1,200

担当者名	配当学科	単 位
お 太 田 美 智 子	経 営 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

長文読解を中心に、構文の理解、速読を目的とする。  
 現在ロックは市民権を獲得し社会に定着した感じがある。しかし本来は反体制の象徴であった。では若者は一体何に反抗し、何を訴えようとしたのか。テキストは60年代から80年代終盤に至るまでのロックとその背景である社会に言及したものである。肩の力を抜いて英語に親しんでもらいたい。なお、授業の冒頭には毎回リスニングを行なう予定である。

成績評価の方法

年2回の定期試験の点数のみならず、平常時の授業態度、発表態度、予習の有無を重視し、総合的な評価をする。欠席率が年間授業回数の3分の1を超える場合は不合格とする。

教 科 書

1)『ロッククラシックス』 マクミラン・ランゲージハウス ￥1,340

そ の 他

履修者は必ず予習をして授業にのぞむこと。また、歌、映画、ニュース等々様々な機会を利用し、英語の聴解力を伸ばしてもらいたい。

担当者名	配当学科	単 位
し み ず ゆ う し 次	経 営 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

トマス・ハーディの名作 Tess of the d'Urbervilles を教材として用いる予定である。テキストには、3,000語程度のレベルに rewrite されたものを考えている。  
 従って、内容に富んだ物語の興味を持続しながら、しかも比較的平易な英文がある程度の速さで読み進んでいくことができると思う。  
 また本文が吹き込まれたテープの併用により、listening の練習も行なっていく。

成績評価の方法

前期後期の試験、レポート及び平常授業中の発表や小テスト等によって総合的に評価する。なお、欠席が授業時数の3分の1を超える場合には、原則として単位の修得はできない。

教 科 書

具体的なテキストについては未定。教場で指示する。

そ の 他

木曜・4限

# 英語 I C (会 話)

## 〈英語 I C (会話) の授業内容と履修上の留意点〉 (経営学部のみ)

英語を母語とする外国人教師が担当します。ネイティブスピーカーの英語が聞きとれて、基本的な日常表現ができることを目指した大学初級レベルの英語会話の授業です。達成目標の目安は英検 2 級合格、TOEFL のスコア 450 程度。各担当者の講義内容 (syllabus) をよく読み、時間割表で時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。1 クラスの受講人数に制限があるので、希望通りのクラスを選択できない場合もあります。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ノーラン, デニス J.	経 営 1 年	2

### 講義の内容・ 授業スケジュール

英会話を中心にするとともに総合的なアプローチをとるコースである。各レッスンのゴールを明確にし、英米国で実際に使用されている本物の興味ある資料をもとにしてリスニングと読解の力を高めようとする。系統的に工夫されている連鎖問題によって学生の興味と学習意欲を向上させる。教科書のレイアウトは、各章の始めにその章の課題を設定し、これから練習することばのファンクションを例文で、また、準備知識として必要な語彙を紹介する。そのあとはグループかペア、または、個人で問題となっているファンクションやパターンを練習させる。最後に、レッスンの要点に対する意識を高めるための問題が設けられている。付属ビデオテープも利用する。大体、2 時限で教科書の一章。

### 成績評価の方法

出席、授業参加、宿題提出、短い speech、小試験、期末試験。

### 教 科 書

Atlas: Learning Centered Communication, Heinle & Heinle Publishers ¥1,980.

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
テイラー, レズリー	経 営 1 年	2

### 講義のねらい

The aim of this elementary English course is to provide students with the ability to express themselves in day to day conversations. The course will concentrate on speaking and listening skills, and students will be required to take part in communicative activities in the classroom.

### 履修上の留意点

The students will be expected to attend regularly.

### 成績評価の方法

The students will be assessed on class work and periodic testing.

### 教 科 書

Headway Elementary. John and Liz Soars. Oxford University Press.

担当者名	配当学科	単 位
ロンゴ, トーマス	経営 1 年	2

講義のねらい

Depending upon each student's effort, conversational ability, listening comprehension and reading and writing skills will improve incrementally through the school year.

成績評価の方法

Grades will be based on:  
 1. Attendance rate  
 2. Classwork  
 3. Homework  
 4. Tests  
 5. Teacher evaluation of student effort and attitude.

教 科 書

Fast Forward USA. Oxford University Press.

参 考 書 等

Supplementary prints will also be used.

担当者名	配当学科	単 位
コーガン, トーマス J.	経営 1 年	2

講義のねらい

This is a beginning course in spoken English. In this class, we will focus on English as a tool for communication. We will practice such things as introducing ourselves, asking for information, giving our opinions, expressing our likes and dislikes, and talking about ourselves. In short, we will learn how to carry on simple but natural conversations in English.

成績評価の方法

Class Participation 30%: This is very important!  
 Attendance 30%: You will fail if you are absent five or more times during the entire year.  
 Interview Test 40%: I will give each student an interview test at the end of both semesters.

教 科 書

I will announce the title of our conversation text on the first day of class.

# 英 語 II A

## 〈英語 II A の授業の内容と履修上の留意点〉

英語による意志伝達 (Writing and/or Speaking) : I A を基礎として、より高度な英語の運用能力を身に付けます。

演習科目なので、全授業日数の 3 分の 2 以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
むとう ひさお 武 藤 久 緒	禅 2 年	2

### 講義の内容・ 授業スケジュール

日本文を英訳する際、文法的に正しい英文を書くことは当然のことではあるが、文意が English Speaker に理解されるものでなければならない。相手に通じる妥当な英文を書くことを目的とし、これまでに習得した知識をふまえて更に多様な表現形式、慣用的表現、日本語と英語の発想の違いを学習する。自分のこと、日本の文化、伝統・歴史・習慣などについて英語で説明できるよう英語表現力を培う。

### 成績評価の方法

前・後期の定期試験・授業中における発表、レポートに基づき評価。平常授業の欠席日数が、全授業日数の 1/3 を超えた場合は不合格とする。

### 教 科 書

『トーキング・アバウト・ジャパン』朝日出版 ¥1,600

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
よこ もり まさ ひこ 横 森 正 彦	禅 2 年	2

### 講義の内容・ 授業スケジュール

時事問題や日常生活の中でよく使われる表現を学び、いままでに養われた単語を使って身近なことを、自分の意見を少しでも表現できるようにする。また授業は演習形式をとるので学生は必ず予習してくること。口語英作文から時事英作文へと段階的に多様な用法を学ぶ、習熟する。

### 成績評価の方法

授業中における発表は年間10回以上、レポートは年間2回以上、前期・後期試験、小テスト形式は必ず時おこなう。評価については先に述べたことをあわせ考える。出欠席については年間授業数の 2/3 以上出席のこと。さらに詳細について初日に説明する。

### 教 科 書

'Writing English Through Major News' 木塚晴夫 金星堂 ¥1,650

### そ の 他

学生はテープなどを利用し、口語英語に親しむことを望む。



担当者名	配当学科	単 位
さ たけ りゅう しょう 佐 竹 龍 照	仏教2年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

「やれば出来る英作文」から「クリエイティブ・ライティング」へと授業を進めたい。前期は基礎的な口語表現の用法、例えば「名詞構文の生かし方」、「動詞の選び方」、「日本語と英語の比較構文」などを学びながら、後期はより複雑な表現法に進み、さらに自由英作文を試みたい。授業はつねに演習形式で進めるため、予習、復習は必ず行なうこと。

成績評価の方法

評価は授業中の各人の発表と小テスト、レポート、定期試験などを総合して評価する。ただし平常授業の欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

長谷川潔 編著『活きた英語の表現演習』成美堂（¥1,200）  
なお参考書などは授業時に指示する。辞典は必ず持参すること。

担当者名	配当学科	単 位
かわ うち けん りゅう 河 内 賢 隆	仏教2年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

めまぐるしく変化する世界の中で、国際語としての英語は我々の日常生活の中に完全に入り込んで来ている。このような時代環境にあって、日本の伝統的な仏教の位置づけはいかなるものであろうか？それには欧米の文化を念頭におかなければならない。そのような広い視野にたつてこそ、伝統仏教がその意味を持つのである。本授業では国際語としての英語、英語文化にふれながら日本仏教を見つめてみたいと思う。

成績評価の方法

授業中の発表（年5回）、短い質問（約3回）、前・後期の定期試験の結果、および出席点（但し、出席は原則として授業日数の3分の2以上でなければならない）などのそれぞれを加えて評価する。なお、評価はテキストにより、出来、不出来のバラつきが見られるので各クラスが公平になるように相対的に考える。

教 科 書

『国際語としての英語』成美堂 ¥1,600

担当者名	配当学科	単 位
えだまちこ 江田幸子	仏教 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

読む、書く、聴く、話すの英語運用、能力を総合的にバランスよく育成していくことを目指す。目標としては、これら（読む、書く、聴く、話す）の要素を、生活の上で、実践的に、しかも、臨機応変に駆使出来るようになることを最終的な目標としたい。従って、テキストには、writing と同時に speaking 及び listening を同時に並用していく。

同時に、自己を表現すること——何を、どのように——を学習する。

そのために、常日頃の問題意識と思考の訓練を促すような問題提起を随時行いながらディスカッション等行っていく。そして、自分なりの思考を煮詰めて、英語の言語システムへ組み込んでいく指導を行う。

Writing に関しては、まず日本語を英語用に分析、分解、組み立て直すことを中心に置き、英語の言語システムに慣れ、最終的には、日本語を介在させずに、英語→英語に行くことを目標とする。

成績評価の方法

平常授業を重視する。

出席の条件は、予習が出来ていることを前提とするので、授業中に指されて準備の出来ていない学生は、半分の出席点とする。クラスでの発表点及び随時、小テスト等行い、前・後期の定期試験を含めて——総て等価で、どの試験を特に重んじることはしない——60点以上を合格とする。従って、常日頃の学習の積み重ねによって実力の向上を計ること主眼とするので欠席は年間を通して5回迄に止めること。

教 科 書

- (1) Writing用: From Paragraphs to Essays 「パラグラフからエッセイへ」英潮社 1,600円
- (2) Speaking用: Activities for Effective Communication 「コミュニケーション実践演習」

そ の 他

リスニング教材（未定）、テープ使用

担当者名	配当学科	単 位
なかやまひろかず 中山浩一	国文 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

日常生活で頻出するイディオムと日本人の苦手とする動詞と名詞の結びつきに学習の重点を置き、英語の表現能力の向上を目指す。

履修上の留意点

- ① テキスト各章の例文と記載内容、練習問題を予習しておく。
- ② 予習の結果を口頭やペーパー記述などを通して発表する。
- ③ テキストの復習と日常生活での活用に努める。

成績評価の方法

- ① 前・後期の二回、試験を実施する。
  - ② 日頃の口頭発表とペーパー発表の状況进行评估し、①の成績に加算する。
  - ③ 出席は全講義回数の三分の二以上確保する。
- 以上の①を中心に②③を参考にして総合評価する。

教 科 書

『イディオムを使った英語の表現演習』 金星堂 ¥1,550

そ の 他

予習と活用を心掛けること。

担当者名	配当学科	単 位
伊 藤 博 義 い とう ひろ よし	国 文 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英語力をつけることは、教材を興味中心として、易→難と辞書を多用し乍ら、読み、書き、話し、聞くの四技能を習得することである。このテキストはこうした観点から全部で20篇の物語は興味津々で秀作でじっくり味読する。展開の仕方が見事で、面白く、行間に漂うユーモアの醍醐味を感じ取ることを目的とする。テープでのHearing をして、正確に声を出して本文を読み、少くとも五回以上読み、文の構成をよく見て、内容の質疑応答を繰り返し乍ら、内容の面白味を感得する。更に読み、練習問題を自分でやって発表する。

成績評価の方法

教室内の授業態度 大体3頁～5頁の進度予定のテキストの予習復習程度、授業中の発表回数、テスト2回の得点、出欠状態等を重視して、総合評価する。

教科書

L.A.Hill. 安藤賢一『Witty Tales』成美堂 ¥1,600

参考書等

Andrew A. Rooney, Pieces of My mind 桐原書店

担当者名	配当学科	単 位
井 出 功 一 い で こう いち	国 文 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

テキストは世界各地の国民、民族、部族が、何をどのように料理し、どのような作法で食べているかを、比較文化の立場から現地調査して書いた『食文化』論。

内容は紅茶、コーヒー、緑茶にはじまり、ナイフとフォーク、箸、手食文化の相違、中華料理、日本料理、アメリカの料理へと話を進め、パン、牛乳、麺類、ジャガイモ、調味料、スパイス、漬物、食事のタブーなどに及ぶ。

食べ物は、衣服、住居とともに私達の日常生活を支える最も重要な要素の一つなので、テキストの英文を十分に聞いたり、読んだりして英語を的確に捉え、さらに、英文の内容を新たに創造することは、英語力を身につけるのに大いに役立つ学習法。

なお、国内で、今後起こるかも知れない新しい食文化にも触れながら、最先端の食料、例えば、アンデス山脈からやって来た「ヤーコン」、英国の航海家ジェームズ・クックのニュージーランドの探検からもたらされた「ツルナ」なども説明する。

また、英語の表現力を養うため、情報化社会に向けて書かれた文法書も使う予定。

教科書

A Global Tour of Dietary Culture 『世界の食文化』（成美堂）

担当者名	配当学科	単 位
さとう こういち 佐藤 孝一	英米文 2 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英語学習の基本的な方法は、英文を正しく読み、訳し、内容を理解することである。それができなければ更なる上達は不可能である。英文の読解を基本に、英文を書く事と耳からの学習も授業の中で取り入れる。英作文は、書き方を練習し、不定期に英文を自由なタイトルで書いてもらい、フロッピーで提出することにする。ヒヤリングの技能の強化では、TOEFL の基本問題を毎時間実施する。これは出欠のチェックとする。

読解は、統一テーマは英語の学習法で、どのような勉強法が理想的か、学生の英語の勉強に対するアドバイスの内容で英文科の学生にとっては大変参考になると確信している。各時間に、基本的には2章ずつ消化していく。前の週にテープを聞き、発表希望者を募り、進んでいく。終わりにリスニングの問題を1章ずつこなしていく。これは毎時間後提出する。

履修上の留意点

発表者は必ず訳をしてくること。リスニングに関しては、選択肢の問題の意味を一通り調べてくること(全員)。

成績評価の方法

発表者には素点で5点、全体的には、読解の試験3～5章ごとに1回の割合で、その成績とリスニングの成績を加える。それに発表点と作文の点を加算する。

教科書

1. M.ドライバー著『Driver's Tidbits on English Learning』  
World Communications 出版 1,700円
2. M.ドライバー著『Preparing for TOEFL』  
ワールドコミュニケーションズ 700円

参考書等

研究社「リーダーズ英和辞典」

担当者名	配当学科	単 位
つかもと としお 塚本 利男	英米文 2 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

身近な出来事や今日の世界情勢について、自分の意見を述べたり書いたりすることが出来るようになる。最初にやさしい英語で書き下ろした英文を読み、それに関連する練習問題①その章に関連のある単語を覚える②本文の内容について和文英訳をする③ idioms を覚える④ hearing の勉強のために、ニュースを聴いて空所を埋める。以上の段階により培われた英語力を駆使して、関連のある応用英作文に挑戦する。最終的には時事的な問題に関心を持ち、それらの問題を英語で表現することを目指す。

成績評価の方法

授業中における発表(年約8回)、レポート(年約2回)、小テスト(毎回)の課題と、前・後期の定期試験に基づく。全評価のうち、授業中における発表・レポート・小テストなどが50%、前・後期に定期試験が50%で評価する。ただし、平常授業(前・後期の定期試験は除く)の欠席率が1/3を超えた場合は不合格とする。

教科書

『ニュース・トピックで学ぶ英作文』金星堂 ¥1,650

その他

英和辞典・和英辞典を必ず持参すること。

担当者名	配当学科	単 位
おのえ のりこ 尾 上 典 子	英米文 2 必	2

講義のねらい

アメリカ文化が生み出した最も典型的なアメリカ的な芸術様式の一つである「映画」の歴史について簡潔に教えたのち、数あるアメリカ映画の中で最もアメリカ的な価値観およびアメリカ人的思考体系を示している西部劇映画 (Western Movies) について論じ、西部劇映画の歴史的・文化的背景について考察させながら映画を通して英語聴解・運用能力を強化するのが講義の目的である。

講義の内容・授業スケジュール

年間授業を通じて少なくとも4本の優れた西部劇映画作品を授業の中で見せるつもりであり、従ってその場合に3時限開始以前の昼休みから映画用大教室に集合してもらうこともある。

履修上の留意点

正当な理由なくして年間の出席率が2/3に満たない者は落第させる。毎回、授業のための予習・復習を充分にしておいてもらいたい。

成績評価の方法

評価は、授業態度・出席率・前期と後期の年2回の試験によって総合的に判断を行なう。

教科書

Mark Siegel 著 *American Culture and the Classic Western Movie* (英宝社出版)

担当者名	配当学科	単 位
まさくら さだお 笹 倉 貞 夫	英米文 2 必	2

講義のねらい

近年ますます国際化してゆく現代社会に即応し得るような洗練された国際感覚の育成とともに実践的な英語運用能力の伸長をめざす。

講義の内容・授業スケジュール

口語アメリカ英語によるプレゼンテーション (Presentation), 応用ダイアログ (Application Dialogue), Conversational Style 等々を吟味・検討する一方, Pattern Usage Drill 及び Japanese-English Drill を通じて口語英語の実践的運用能力の伸長をはかる。(テープ教材併用予定)

履修上の留意点

予習・出席重視。

成績評価の方法

前・後期末の期末テストの他、随時小テストを行い総合的に最終評価を出す。出席状況等も勘案する。

教科書

William L. Clark 著 Spoken American English  
『アメリカ口語教本』(上級用) 研究社 ¥1,400

担当者名	配当学科	単 位
おお ば なお き 大 庭 直 樹	英米文 2 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

このクラスでは、コンピュータを使って、英語による意志伝達 (Writing and/or Speaking) 能力の向上を目指します。受講者は、適切なガイダンスと自らの努力によって、パソコン相手に英作文、英会話表現、映画の英文字幕、そしてTOEFLテストなどの語学演習に挑む。

履修上の留意点

受講者はID番号でコントロールされ、学習履歴や成績結果が記録されるので、受講生が自らの弱点を補強していく。したがって、到達目標は、各受講生が自らの英語の運用能力をレベル・アップする語学演習形式にある。

成績評価の方法

試験・定期試験なるものは行わない。成績は、各受講生の「一年間の努力による成果」を評価する。

教 科 書

使用ソフト-Micro English for Windows。受講者はフロッピーディスクのみ用意する一詳細は、教場で指示する。

そ の 他

上記のソフトは電算機事務室(4号館2F)に置いてあるので、受講者は、教室以外、各自の必要度にあわせて自習室(4号館1F、朝9時より夜9時まで開館)で補習すること。

担当者名	配当学科	単 位
おぶ せ け さ ぞう 小 布 施 圭 佐 三	地 理 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英作文の最終目標は自由作文であり、自分の思っている事柄を英語で自由に表現することができるようになることである。しかし、そこへ到達するには必要なステップを踏まなければならない。高等学校の英作文の目標が構文や語法の習熟にあるとするならば、大学の英作文の目標はその延長線上の自己表現の養成とパラグラフが書けるようになることである。それには、モデル・パラグラフにならって読んだり、書いたり、暗唱したりして、練習を積み重ねることが大切である。

題材は学生たちの生活場面に密着した事柄に関するもので、普段自分たちがよく使う表現を英語ではどう表現するのかを学び、活用することができるであろう。

成績評価の方法

①出席点 ②平常点 ③レポート ④定期試験(年2回)などを加味して評価する。

教 科 書

斉藤宏・関裕三郎・William Bell編著『A New Way to English Writing』成美堂

そ の 他

授業形態は演習形式で行う。毎時間、なんらかの形で全員を指名し活動させる。毎回授業終了後、課題を与え翌週提出させる。

次の点に留意すること：①予習、復習の励行 ②ノートをしっかりとること ③毎時間英語の辞書(英英辞典)持参 ④視聴覚機材使用など。

担当者名	配当学科	単 位
まきむらかつひこ 木村克彦	地理 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

主にイギリスの優れた戯曲を読むことにより英語の運用能力の向上を目指したい。前期は古典的な文章表現に慣れ、後期に運用面を補いたい。なおテキストは17ページから読み進める。

成績評価の方法

基本的には、前期・後期試験の結果に因るが授業態度の劣悪（私語等）な者は、試験の成績にかかわらず不可とする。

教 科 書

『オスカリアーナ』（改訂版）北星堂 ￥1,400

参 考 書 等

『ワイルド作品論』新樹社 ￥2,500

担当者名	配当学科	単 位
えださちこ 江田幸子	地理 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

読む、書く、聴く、話すの英語運用、能力を総合的にバランスよく育成していくことを目指す。目標としては、これら（読む、書く、聴く、話す）の要素を、生活の上で、実践的に、しかも、臨機応変に駆使出来るようになることを最終的な目標としたい。従って、テキストには、writing と同時に speaking 及び listening を同時に並用していく。

同時に、自己を表現すること——何を、どのように——を学習する。

そのために、常日頃の問題意識と思考の訓練を促すような問題提起を随時行いながらディスカッション等行っていく。そして、自分なりの思考を煮詰めて、英語の言語システムへ組み込んでいく指導を行う。

Writing に関しては、まず日本語を英語用に分析、分解、組み立て直すことを中心に置き、英語の言語システムに慣れ、最終的には、日本語を介在させずに、英語→英語に行くことを目標とする。

成績評価の方法

平常授業点を重視する。

出席の条件は、予習が出来ていることを前提とするので、授業中に指されて準備の出来ない学生は、半分の出席点とする。クラスでの発表点及び随時、小テスト等行い、前・後期の定期試験を含めて——総て等価で、どの試験を特に重んじることはしない——60点以上を合格とする。従って、常日頃の学習の積み重ねによって実力の向上を計ることを主眼とするので欠席は年間を通して5回迄に止めること。

教 科 書

- (1) Writing用 : From Paragraphs to Essays 「パラグラフからエッセイへ」英潮社 1,600円
- (2) Speaking用 : Activities for Effective Communication 「コミュニケーション実践演習」

そ の 他

リスニング教材（未定）、テープ使用

担当者名	配当学科	単 位
さとう あきこ 佐藤明子	歴史 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英語の文章では、作者の考えがどのようにまとめられているかテキストからその効果的な方法を学ぶ。さらに応用として、新聞や雑誌の記事などの生きた英文を使って、文章の分析や要約などを試みる。またテープやビデオなどの教材を使った口語表現の訓練も同時に行なう。最終的には与えられた課題を数ページの英文エッセイにまとめられることを目標とする。

成績評価の方法

授業中の発表、英作文などの課題と、前期・後期試験、授業内に行う小テストに基づいて総合的に評価をする。ただし授業の欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

*From Paragraphs to Essays* 『パラグラフからエッセイへ』 英潮社 ¥1,600

そ の 他

授業は予習を前提とした演習形式で行なわれる。

担当者名	配当学科	単 位
ピアス, D. M.	歴史 2 年	2

講義のねらい

Elementary and Intermediate students are welcome to this class; it will be interesting and useful for everyone. I would like you to join the class with your friends so that you can sit together, because in this class you will be talking in groups with your friends during most of the class time. If you simply sit with friends who know about as much English as you, you can practice English at the right speed. In a small part of the class time, I will practice TOEFL grammar and give you practice in listening comprehension that is useful for passing standard English tests.

講義の内容・  
授業スケジュール

We will practice in English composition in two ways. First, every week we will write English sentences so that you can develop a "sense" for how a good English sentence "sounds". This will not be like learning grammar; this will not be like translating sentences; it will be a totally new experience for you, and it will be a lot of fun. Second, every week I will give short lectures about the different ways that Americans and Japanese think about work, money, marriage, politics, friendship, etc. Afterwards you will write your opinions about things like these.

教 科 書

The entire course is carefully organized in our textbook, which I will explain at the beginning of our classes.



担当者名	配当学科	単 位
むら いし え しょう 村 石 恵 照	歴史 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

現代実際に使用されている主として口語英語の運用能力の充実をはかる。実際に使われている口語（会話）表現であるから、様々な社会階層の人々の使う英語に慣れることが聞き取る場合大切で、また発話する立場では感情と内容を確実に標準的な会話体で話すことが必要である。聴取・発話を外国語として身につけるには信頼出きるテキストを確実に利用することが必須である。（適宜、テープ、ハンドアウトを使用）

成績評価の方法

授業中での学習参加意欲、小テスト、前後期末の平常テストにもとづく。出席重視。

教科書

「Streamline English : Connections イギリス英語版」 オクスフォード大学出版局  
¥1,880

担当者名	配当学科	単 位
まち だ しげ お 町 田 成 男	社会 2 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

I Aを基礎として、より高度な英語の運用能力を身につける。日常会話や映画等で多用される語や慣用表現を学び、身近なことから表現できるようにする。また、文章表現の場合、各パラグラフから自由英作文（600字-A 4で2枚程度）を3～4回（通年）提出してもらう。

成績評価の方法

授業中における発表（年に約6回）、レポート（年に約3回）の課題と前・後期の定期試験に基づく。ただし、平常授業の欠席率が3分の1を超えた場合には不合格とする。

教科書

2冊使用の予定

その他

履修者はテープ、ビデオ等を利用して英語により親しむことを特に要望する。

担当者名	配当学科	単 位
つかもととしお 塚本利男	社会 2 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

イギリスの歴史・文化・習慣などに関する内容の英文を読み、演習を通じて基本文法事項の理解を深め、その文法力を利用して英文を書くことが出来るようにする。

最初は基本的な文法事項から、徐々に高度なものへ——短めの単文から句を用いた多少長めの単文へ、そして節を用いた重文や複文へと——文法力を習得しながら英語の表現力を養う。最終的には、自分の考えを正しい英語で表現できることをめざす。毎授業に自分の言いたいことを正しく伝え、理解させる表現力の実践の場として、小テストを実施する。

成績評価の方法

授業中における発表（年約8回）、レポート（年約2回）、小テスト（毎回）の課題と、前・後期の定期試験に基づく。全評価のうち、授業中における発表・レポート・小テストなどが50%、前・後期に定期試験が50%で評価する。ただし、平常授業（前・後期の定期試験は除く）の欠席率が1/3を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

『基本英語表現法』 成美堂 ¥1,600

そ の 他

英和辞典・和英辞典を必ず持参すること。

担当者名	配当学科	単 位
おのえりのりこ 尾上典子	社会 2 必	2

講義のねらい

アメリカ文化を歴史的に考察する上で、アメリカの西部開拓の過程について学ぶことは不可欠であり、西部開拓史を知らずして、真のアメリカ人的な価値観も思考体系も正しく理解することはできない。従って Manifest Destiny（明白なる神意）に基づいてアメリカ人が西部へと進行し開拓して行った歴史を辿った下記の本を教科書として使用して翻訳させながら、同時に西部開拓史を取り扱った数本の映画を授業で見せ、映画を通して英語の聴解能力を高めさせ、英語運用能力の向上をはかる。

講義の内容・  
授業スケジュール

正当な理由なくして年間の授業の出席率が2/3に満たない者は必ず落第させる。毎回、授業のための予習と復習をしっかりと行なっておくことをあらかじめ要求する。

成績評価の方法

評価は授業態度、出席率、年2回（前期・後期）の試験によって総合的に判断する。

教 科 書

*Ray Allen Billington, Westward to the Pacific—An Overview of America's Westward Expansion*（開文社出版 ¥1,854）

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
ささ くら さだ お 笹 倉 貞 夫	社 会 2 必	2

講義のねらい

近年ますます国際化してゆく現代社会に即応し得るような洗練された国際感覚の育成とともに実践的な英語運用能力の伸長をめざす。

講義の内容・  
授業スケジュール

口語アメリカ英語によるプレゼンテーション (Presentation)、応用ダイアログ (Application Dialogue)、Conversational Style 等々を吟味・検討する一方、Pattern Usage Drill 及び Japanese-English Drill を通じて口語英語の実践的運用能力の伸長をはかる。(テープ教材併用予定)

履修上の留意点

予習・出席重視。

成績評価の方法

前・後期末の期末テストの他、随時小テストを行い総合的に最終評価を出す。出席状況等も勘案する。

教 科 書

William L. Clark 著 Spoken American English  
『アメリカ口語教本』(中級用) 研究社 ¥1,300

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
きた むら ひろ ふみ 北 村 弘 文	社 会 2 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

授業はテキストに準拠して行いますが、小テストや口頭でお互いがえしに考えを英語で発表して貰ったりもします。テキストの内容は、まず、比較的平易な英文で書かれた話題が提供され、英問英答形式の練習問題によって、内容を確実に理解し自分のものにしたあと、英語で自由に発信できる力を養うために、本文中の語彙や気の利いた表現や言い回しを応用した和文英訳の問題をするようになっていきます。易しい言い回しをできるだけたくさん覚えて、実際に英語で自分の考えを表現できるようになるまで、根気よく努力することが必要です。なお、年に数回自由英作文の課題を出題する予定です。

成績評価の方法

定期試験(前・後期)の成績以外に、授業中の発表、レポート(自由英作文)、小テスト、出席状況などを勘案して評価します。

教 科 書

『YOUNG POP CULTURES』(郁文堂) ¥1,751

担当者名	配当学科	単 位
こ いずみ きみ ひと 小 泉 公 史	経 済 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

この本の各章のエッセイは、現在地球上で人類が犯しつつある見逃すことのできない環境諸問題について、国際的コミュニケーションに必須の口語文を使用して論じている。高度な文章表現になくてはならぬ語彙が豊富であり、exercises を通して内容理解を徹底し、併せて作文力を錬磨するように努める。後期には20行位の自由英作文を課するつもりである。

成績評価の方法

前・後期の定期試験 (35+35=70%)、自由英作文 (30%) で評価する。平常授業の欠席が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

『Our Planet, Our Future』(美しい地球のために) 成美堂 ¥1,600

そ の 他

履修者は予習を必ずしてくることを要望する。

担当者名	配当学科	単 位
はき わら てる 秋 原 輝	経 済 2 年	2

講義のねらい

英語で自分の考えを表現出来るようになることを目標としたい。普段日本で生活していると、英語で書いたり、話したりする機会はあまりない人がほとんどであろう。そのため英語で自己表現するとなると誰でも少し抵抗があると思う。だが自己表現というものは元来楽しいものだ。それを通じていろいろな人と知り合ったり、自分の世界を広げるきっかけになることもあると思う。そこでこの授業では自分なりに英語で自己表現する場を数多く作る予定。

講義の内容・  
授業スケジュール

英語で自己表現するためには、次の事を意識して習得することが必要であると思う。すなわち①英語の表現力をどのように身に付けていくか②どのように自分の考えを膨らましてそれらをまとめていくか③自分の考えをどのように表現すれば相手によく理解してもらえるか等々である。以上のことをバランス良く身に付けるようにしたい。

履修上の留意点

毎時間少なくとも一回は必ず指名する予定なので、十分に予習をしてくること。

成績評価の方法

前・後期の定期試験、授業中の態度、出席の状況等を総合して評価する。

教 科 書

『日本紹介の英語表現』(金星堂) ¥1,850

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
井 伊 順 彦	経 済 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

ネイティブ・スピーカーの話す言葉を聞きとれ、自分でもそれに近い発音で会話できるようになることをめざす。そのためかなりこまかく発音チェックをすることから始め、ナチュラル・スピードの対話を何度も聞いて耳をならし、書き取り練習もおこなって多角的に英語に親しむことにする。そうしてある程度自由に使いこなせるようになった後に、何らかのトピックについて自分の意見を述べられるようになりたい。

成績評価の方法

授業における発表（ひんばんにあるだろう）、最低2度の小テスト、最低1度の定期試験、出席率を主な柱とする。

教 科 書

カプセル英語発音 三修社 980円  
『Listening to Natural English (映画を聞き取りたい人のために)』 開文社 1,300円

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
伊 藤 幸 一	経 済 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

木を見て森を見ないことのない様に、また、自主的に「調べる」癖がつき、それを「分からない」ことも含め、然るべく発表出来る様に、更に、以上が、何かの「基礎」になれば。

成績評価の方法

着席しているだけでは出席とはならない。毎回当てて、やってもらう。予習だけでなく復習も大切、年3回（5月末／夏休み後／大学祭後）レポートの提出を課し、最後に、締括りのテスト。評価は、以上3点、出席、レポート、テストによる。詳細は最初の授業時に説明。

教 科 書

火・3『The Trial of Tom Sawyer』（北星堂）  
火・4『An Enemy of the People』（成美堂）

そ の 他

授業は楽しくあるべし、それには、ある程度の予習をしないと。

担当者名	配当学科	単 位
か とり 香 取	ゆたか 豊	経済 2 年 2

講義の内容・  
授業スケジュール

基本的な英語の慣用表現の含まれている文章を憶えさせ、書くことが出来るようにする。  
その後は文法問題や英作文の作業へと移る。  
場合によっては、プリントによる口語英語の練習問題も併行してやる予定。

成績評価の方法

年間を通しての授業への出席状況、発表及び前・後期の定期試験の成績等から総合的に判断して評価とする。  
欠席率が3分の1を超えないよう注意すること。

教 科 書

『ユニーク英作文Ⅱ』 成美堂

担当者名	配当学科	単 位
いし ほん 石 原	こう さい 孝 哉	経済 2 年 2

講義のねらい

日常的な表現を使って意志伝達ができるようになることを目標とする。  
特に重点をおくのは：  
a. 英語と日本語の発想の転換。  
b. 英語の慣用的表現の習得。  
c. 英文のビジネスレターが書けるように、基本的な文章表現の習得。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業は演習方式で出席を重視する。

履修上の留意点

レポートは休みの前を中心に課題を提示する。小テストはテーマ終了ごとに行なう。

成績評価の方法

成績は中間試験、期末試験、小テスト、レポート、平常点などを総合的に評価する。

教 科 書

- 『Let's Write in Plain English』 三修社 1,100円。
- 『A Shorter Course in Writing』 南雲堂 900円。
- プリント。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
こ いずみ きみ ひと 小 泉 公 史	商 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

この本の各章のエッセイは、アメリカの最新の日常生活と文化を伝えるバラエティに富んだVOA放送が海外の国々にながした情報である。使用された英語は口語文ではあるが、語彙も豊富で、communication としてはかなり高度である。Exercises の「内容理解」「書き取り」「英作文」を十分に演習し、英語表現の充実を図る。

成績評価の方法

授業中における発表(20%)、前・後期の定期試験(40+40=80%)で評価する。平常授業の欠席が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

『Life and Culture in America』(アメリカの日常生活と文化) 成美堂 ¥1,600

そ の 他

履修者は予習を必ずしてくることを要望する。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
あ お やま たもつ 青 山 保	商 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

口語表現でも文章表現でも、正しい英語が駆使できるようにしたい。そのためには、微妙な意味の違いや文法上の重要な規則を再検討して、明確な理解が得られるようにしたい。

成績評価の方法

全評価は、前期、後期を通じて授業中の課題が50%、前期、後期の定期試験50%。したがって欠席が多く、3分の1を超えると不合格となる。

教 科 書

毎授業、プリントを配布する。

担当者名	配当学科	単 位
はぎ わら てる 萩 原 輝	商 2 年	2

講義のねらい

英語で自分の考えを表現出来るようになることを目標にしたい。普段日本で生活していると、英語で書いたり話したりする機会はあまりない人がほとんどであろう。そのため英語で自己表現するとなると誰でも少し抵抗があると思う。だが自己表現というものは元来楽しいものだ。それを通じていろいろな人と知り合いになったり、自分の世界を広げるきっかけになることもあると思う。そこでこの授業では自分なりに英語で自己表現する場を数多く作る予定。

講義の内容・授業スケジュール

英語で自己表現するためには、次の事を意識して習得する必要があると思う。すなわち、①英語の表現力をどのように身に付けていくか②どのように自分の考えを膨らまして、それらをまとめていくか③自分の考えをどのように表現すれば相手によく理解してもらえるか。等々である。以上の事をバランス良く身に付けるようにしたい。

履修上の留意点

毎時間少なくとも一回は必ず指名する予定なので、十分に予習しておくこと。

成績評価の方法

前・後期の定期試験、授業中の態度、出席の状況等を総合して評価する。

教 科 書

『日本紹介の英語表現』（金星堂） ¥1,850

担当者名	配当学科	単 位
か とり ゆたか 香 取 豊	商 2 年	2

講義の内容・授業スケジュール

基本的な英語の慣用表現の含まれている文章を憶えさせ、書くことが出来るようにする。その後は文法問題や英作文の作業へと移る。折を見て、口語英語の練習問題をテキストと併行させて行く予定。

成績評価の方法

年間を通しての授業への出席状況、発表及び前・後期の定期試験の成績等から総合的に判断して評価とする。  
欠席率が3分の1を超えないよう注意すること。

教 科 書

『ユニーク英作文Ⅱ』 成美堂



担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
し みず ゆう じ 清 水 祐 次	商 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

日常によく用いられる two-word verb を中心としたイディオムを活用して、動詞に重点をおいた口語表現に習熟することをめざす。

興味ある主題を扱ったエッセイ等の模範文を活用して、比較的簡単な英文から次第に内容的にも高度な英文が書けるよう練習する。

成績評価の方法

前期後期の試験、レポート及び平常授業中の発表や小テスト等によって総合的に評価する。なお、欠席が授業時数の3分の1を超えた場合には、原則として単位の修得はできない。

教 科 書

「日常英語・作文演習」 金星堂 ¥1,100

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
おお かわ ひろし 大 川 浩	商 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

一年次で培った語学力を基礎として、さらなる英語の運用能力を高めるため、英語の口語表現の習得に努める。英語の〈連語表現〉を学習し、運用できる段階にまで、集中的に繰り返して訓練をして効果的学習を行なうことを目途とする。

辞書を活用して事前に準備を行なうこと。欠席・遅刻の回数の減少に充分、留意する。年間を通じて座席を固定する。

成績評価の方法

前期・後期の試験結果を中心として、夏季休暇中に出題される課題、及び随時、施行される小テスト等の成績を含めた平常点を加味して評価基準とする。

教 科 書

Say it in Style「日常英語・作文演習」 金星堂 ¥1,100

担当者名	配当学科	単 位
いわ 岩 た 田 よう 洋 こ 子	商 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

聴解力や発話力と並行して、読解力、特に四技能の中でも、正確さを最も要求される書くことに力点を置き、作文力を強化する。理屈よりも実践を重視する徹底的な演習形式で、日本文化を英語で表現することを学ぶ。辞書を引くこと。辞書を読むことの楽しさを指導する。有用な語句や言い回しなどは、実生活に積極的に利用できるように指導する。

成績評価の方法

授業中における発表（年10回）、レポート（年2回）、前、後期の定期試験、練習問題テスト（年4回）に基づく。全評価のうち、授業中における発表、練習問題テストが50%、レポート、前、後期の定期試験が50%で評価する。ただし、欠席率が3分の1を超えた場合は、試験を受ける資格を失ない、不合格とする。

教 科 書

『日本文化を英語で表現』 成美堂 ¥1,600

そ の 他

語学習得に苦しみはつきもの。間違いを恐れずに楽しむことこそ上達への第一歩と心得ていただきたい。予習、復習を励行する。授業には積極的に参加する。

担当者名	配当学科	単 位
こ 児 ばやし 林 ひで 英 こ 子	商 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

アメリカの漫画をみて、全然そのおもしろさが解らない場合がある。これはアメリカ人の日常的话题がよくわかっていないということである。アメリカ人のほとんどすべてが、子供の頃からしょっちゅう聞かされて来た歴史上の事実・人物や、逸話を学ぶことによって、アメリカ人の常識の一端を知り、英語学習を更に楽しいものにすることが出来れば幸である。

履修上の留意点

授業中発表出来るよう、必ず、下調べをし、疑問点を整理して、授業に臨んで欲しい。前後期各々授業数の3分の2以上の出席がある者を受験者とする。

教 科 書

“It All Started with Columbus” — 北星堂 —

担当者名	配当学科	単 位
ひら ばやし たく ろう 平 林 卓 郎	商 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英語の勉強においては、文法的基礎にもとづいてさまざまな形の (all round) 知識や exercise が必要である。

この授業においては重要な日常生活で使われるイディオム修得のために、会話体、英作文の形などでそれらを master しようとするを目的とする。20章において、少なくとも100のイディオムの修得とその運用を目指すものである。一時間一章づつ進みまだ時間がある場合は応用問題を使って、記憶の徹底をはかることになる。

成績評価の方法

前期後期の試験と出席点で決める。

教 科 書

木塚晴夫『EXPRESSING WITH IDIOMS』金星堂 ¥1,550

担当者名	配当学科	単 位
いち かわ ひとし 市 川 仁	法 律 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

日米の大学生が文通をするという設定で、手紙のやりとりを通じて英語の表現方法を身につけてゆくことを目指す。予習を前提とし、前期は主として黒板に書いてもらい、それを添削・説明しながら授業を進め、後期は口頭による英作文を多くしてゆく予定。また学習した表現を応用した英作文及び自由英作文も、提出してもらう。

成績評価の方法

授業中の発表、ノートの提出、英作文の課題及び前・後期の定期試験による。以上を総合して評価する。出席は授業回数の3分の2以上とする。

教 科 書

『手紙による英語表現演習』三修社 ¥1,200

担当者名	配当学科	単 位
おお 太 田 雅 子	法 律 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英語のリスニングにおいて難しい音を徹底的に学習し、映画の natural English をききとれるように練習を重ねる。又、その中の表現を自由に使えるようにする。

成績評価の方法

毎回、小テスト、年に2回ほど、総テストを実施。  
授業の欠席が3分の1を超えた場合は、不合格とする。

教 科 書

矢作三蔵 William Phalon『*Basics of Natural English* 映画聞き取りの15パターン』  
(開文社) 1,300円

担当者名	配当学科	単 位
やな 梁 瀬 浩 三	法 律 2 年	2

講義のねらい

日常生活で用いられる慣用表現の修得とともに、日本語と英語の表現（発想）の違いにも目を向けるようにする。

外国語を学ぶ場合、一定の年齢を過ぎてからは、意識的な努力がどうしても必要である。多量に単語、熟語を増すことは勿論、大事なことだが、常に日英語の間の表現（発想）の違いに注意をはらうことにより、両国の文化の違い、又は共通面に目を向けるようにしたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

掲載テキストに沿って行うが、各章の量にばらつきがあるので、短い章は一回で、長い章は二回で行い、一年間で一冊終了したい。授業は演習中心で、テープによるリスニング、黒板に出て書く和文英訳を重視する。

履修上の留意点

演習中心である以上、出席を重視する。総時間数の1/3以上休んだ場合は失格とする。具体的には、8回以上休んだら単位は認められない。当然のことながら、英語の修得には努力が必要である。テキストをよく読んでくることは勿論のこと、更に黒板に出て書けるように家、又は図書館で辞書を大いに活用して予習してくること。

成績評価の方法

年二回のテストを中身の濃いものにし、よく準備しなければできない内容のものとする。普段の授業態度、積極さ、地道な予習を重視し、評価に加える。

教 科 書

木塚晴夫 V.E.Johnson.『英語らしい英語の表現演習』金星堂, 1,200円

そ の 他

テープはLL教室で録音してもらい、家で前もって聴く（予習）、そして学習後に聴く（復習）こと。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
い とう ひろ み 伊 藤 宏 見	法 律 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

すでに、初級の英文法を一通りおわり、或程度基礎力をつけられていると思うが、更に、英語の表現に馴れるために、重要な英文法の項目をえらび、表現体系と文の構造を学ぶために、毎セッションごとに、A, B, Cの順にしたがって高度な例文を用いて、くりかえし勉強する。又それぞれの各項目には、(1)(2)(3)といった Exercise がついています。これを各人の演習にあてて授業をすすめてゆきます。したがって、毎時間予習が必要となります。問題は平易なものから、むづかしくなっています。

後期には、基本動詞の各種の使い方、及び時事英語の見本文を、いろいろな topics にしたがって読み、それに基づいた内容の英作文を練習する。英作文の難易度は、A, B, Cの段階にわかれている。これも各人に演習してもらい、黒板にて発表してもらう。

毎時、辞書、ノート、教科書、参考書を忘れないこと。

成績評価の方法

出席を重視し、毎時の演習の成績、定期の二回のテスト、時々的小テスト、授業への積極的な態度などを加味して評価する。

教 科 書

『現代英語表現法』 文化書房 1,700円

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
わた べ こう じ 渡 部 孝 治	法 律 2 年	2

講義のねらい

アメリカン・ミュージック（ブルース・ラグタイム・ジャズ・ロック）を通して英語を学ぶ、各ジャンルの有名な曲を取り上げ、コロキユアルな英語はもとより、歌詞についても深く学ぶ。時代背景についても詳しく触れたい。

履修上の留意点

必ず予習をして出席することを前提とする。予習していない者は欠席とする。前期・後期の2回の試験を必ず受けること。授業実数の1/3以上の欠席は単位を認めない。

教 科 書

A. Ben Jasper 著『Notes on American Music』（英潮社）

担当者名	配当学科	単 位
まち だ しげ お 町 田 成 男	法 律 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

I Aを基礎として、より高度な英語の運用能力を身につける。日常会話や映画等で多用される語や慣用表現を学び、身近なことから表現できるようにする。また、文章表現の場合、各パラグラフから自由英作文（600字—A 4で2枚程度）を年3～4回提出してもらう。

成績評価の方法

授業中における発表（年に約6回）、レポート（年に約3回）の課題と前・後期の定期試験に基づく。ただし、平常授業の欠席率が3分の1を超えた場合には不合格とする。

教 科 書

2冊使用の予定

そ の 他

履修者はテープ、ビデオ等を利用して英語により親しむことを特に要望する。

担当者名	配当学科	単 位
つか もと とし お 塚 本 利 男	法 律 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

イギリスの歴史・文化・習慣などに関する内容の英文を読み、演習を通じて基本文法事項の理解を深め、その文法力を利用して英文を書くことが出来るようにする。

最初は基本的な文法事項から、徐々に高度なものへ——短めの単文から句を用いた多少長めの単文へ、そして節を用いた重文や複文へと——文法力を習得しながら英語の表現力を養う。最終的には、自分の考えを正しい英語で表現できることをめざす。毎授業に自分の言いたいことを正しく伝え、理解させる表現力の実践の場として、小テストを実施する。

成績評価の方法

授業中における発表（年約8回）、レポート（年約2回）、小テスト（毎回）の課題と、前・後期の定期試験に基づく。全評価のうち、授業中における発表・レポート・小テストなどが50%、前・後期に定期試験が50%で評価する。ただし、平常授業（前・後期の定期試験は除く）の欠席率が1/3を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

『基本英語表現法』 成美堂 ￥1,600

そ の 他

英和辞典・和英辞典を必ず持参すること。

担当者名	配当学科	単 位
おのえのりこ 尾上典子	法律 2 年	2

講義のねらい

アメリカ文化を歴史的に考察する上で、アメリカの西部開拓の過程について学ぶことは不可欠であり、西部開拓史を知らずして、真のアメリカ人的な価値観も思考体系も正しく理解することはできない。従って Manifest Destiny (明白なる神意) に基づいてアメリカ人が西部へと進出し開拓して行った歴史を辿った下記の本を教科書として使用して翻訳させながら、同時に西部開拓史を取り扱った数本の映画を授業を見せ、映画を通して英語の聴解能力を高めさせ、英語運用能力の向上をはかる。

履修上の留意点

正当な理由なくして年間の授業の出席率が 2/3 に満たない者は必ず落第させる。毎回、授業のための予習と復習をしっかりと行なっておくことを要求する。

成績評価の方法

評価は、授業態度、出席率、年 2 回の前・後期試験によって総合的に判断する。

教科書

Ray Allen Billington, *Westward to the Pacific — An Overview of America's Westward Expansion* (開文社出版 ¥1,854)

担当者名	配当学科	単 位
ささくらさだお 笹倉貞夫	法律 2 年	2

講義のねらい

近年ますます国際化してゆく現代社会に即応し得るような洗練された国際感覚の育成とともに実践的な英語運用能力の伸長をめざす。

講義の内容・  
授業スケジュール

口語アメリカ英語によるプレゼンテーション (Presentation)、応用ダイアログ (Application Dialogue)、Conversational Style 等々を吟味・検討する一方、Pattern Usage Drill 及び Japanese-English Drill を通じて口語英語の実践的運用能力の伸長をはかる。(テープ教材併用予定)

履修上の留意点

予習・出席重視。

成績評価の方法

前・後期末の期末テストの他、随時小テストを行い総合的に最終評価を出す。出席状況等も勘案する。

教科書

William L. Clark 著 Spoken American English  
『アメリカ口語教本』(中級用) 研究社 ¥1,300

担当者名	配当学科	単 位
ふじ 藤 しま 島 たか 喬 き 樹	法 律 2 年	2

講義のねらい

英語 I A を基盤とし、より高度な英語能力習得を担いとする。

成績評価の方法

- I 平常点 — 具体的には以下のとおり。
- ① 年間を通じ全授業回数の最低 2 / 3 以上の出席（即ち、平常授業の欠席率が 1 / 3 を越えればそれでもう不合格となる。）
  - ② 授業時の発表、質疑応答等（直）
  - ③ MINI・TEST（各授業開始後即施行。従って遅刻のゴマかしは絶対にきかず、不受験なら、勿論その分は 0 点。）
- II 前期定期試験・学年末試験（7 月と年度末にそれぞれ実施。）  
以上を総合的に算出し、学年単位で評価点を出す。

履修上の留意点

授業の無断欠席、特に該当発表者発表当日の無断欠席は授業進行上非常な支障をきたすので呉れ呉れも慎むよう。又授業受講の際は、各自英和辞典を必ず持参のこと。

担当者名	配当学科	単 位
おお 太 た 田 まさ 雅 こ 子	政 治 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英語のリスニングにおいて難しい音を徹底的に学習し、映画の natural English をききとれるように練習を重ねる。又、その中の表現を自由に使えるようにする。

成績評価の方法

毎回、小テスト、年に 2 回ほど、総テストを実施。  
授業の欠席が 3 分の 1 を超えた場合は、不合格とする。

教 科 書

矢作三蔵 William Phalon『Basics of Natural English 映画聞き取りの 15 パターン』  
（開文社） 1,300 円



担当者名	配当学科	単 位
はま だ かず いえ 浜 田 一 宇	政治 2 年	2

講義のねらい

英語による意志伝達を目標に自由作文や会話表現を修得するためには、何よりも身近な普段目にふれ耳にする日頃の日常生活を英語で言うてみることです。単語も覚えやすいし、英語が苦手とか基礎ができていないなどに関係なく、誰でも容易に英語に親しめるはずで、国際化時代への対応は身近な話題です。

講義の内容・授業スケジュール

具体的には、四コマ漫画や、紙芝居のナレーションをしたり、VTR等から日常の生活を映像を通して表現し、テキストも日本の一年の四季や行事、気候や生活を話題にしたもので普段の私達を言い表わすことを念頭に置いて、授業スケジュールを組んでいきます。

履修上の留意点

語学の授業で、プリントも多く用いますので、欠席が多いと分らなくなります。

成績評価の方法

前後期2回の試験を中心に平常授業での応答と出席を考慮して評価します。

教科書

木塚晴夫著『発信型作文演習 ― 季節の中の日本』 マクミラン・ランゲージハウス 1,450円

担当者名	配当学科	単 位
かわ また よう たろう 川 股 陽太郎	政治 2 年	2

講義の内容・授業スケジュール

一年時に取得した英語力をもとに、もう一段上のリスニング、コンプリヘンション、スピーキング、ライティングの能力を高める訓練をおこなう。と同時に、文化的背景を説明し、教育を身につけるようにする。言いかえると、

英語を耳でとらえ、その内容を理解し、耳でとらえたものを口から出す訓練をする。また、テキストに出てくる慣用句を参考にして、英語を書く練習をする。聞き取る能力がなければ、相手の言っていることを理解することは出来ない。従って最初からコミュニケーションは成立しないことになる。聞きとる力と話す力（リスニング・コンプリヘンション・スピーキング）は不可分の関係にある。三つの能力、すなわち、英文の内容を読み取る力、英語を聞き取り話す力、英語で文書を書く力、この三つは別々のものであり、個々に訓練し、能力を身につけるようにしたい。

授業ではテーマを極力用いる。発音、イントネーション、アクセントはもちろんのこと、大きな声で、内容にそくして、なめらかに読む練習も大切にしたい。

成績評価の方法

授業中における演習、発表、小テストによる。5段階評価で言えば、発表時の声小さい場合、最終評価で5は有り得ない。授業中の演習・発表の合計（100点）、授業中の小テスト・レポートの合計（100点）とし、両者を等価に評価する。従って、出席と評価は自動的に連動することになる。欠席率が三分の一を越えた場合は不合格となる。

教科書

「(英文) 英語の聴解演習」 *Listening Comprehension Practice*  
補助教材としてプリントを使用する。これは適宜配布する。

担当者名	配当学科	単 位
なか やま ひる かず 中山 浩 一	政治 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

日常生活で頻出するイディオムと日本人の苦手とする動詞と名詞の結びつきに学習の重点を置き、英語の表現能力の向上を目指す。

履修上の留意点

- ① テキスト各章の例文と記載内容、練習問題を予習しておく。
- ② 予習の結果を口頭やペーパー記述などを通して発表する。
- ③ テキストの復習と日常生活での活用に努める。

成績評価の方法

- ① 前・後期の二回、試験を実施する。
  - ② 日頃の口頭発表とペーパー発表の状況を評価し、①の成績に加算する。
  - ③ 出席は全講義回数の三分の二以上確保する。
- 以上の①を中心に②③を参考にして総合評価する。

教 科 書

『イディオムを使った英語の表現演習』 金屋堂 ¥1,550

そ の 他

予習と活用を心掛けること。

担当者名	配当学科	単 位
い とう ひる よし 伊 藤 博 義	政治 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

マスメディアの先端技術化により世界の出来事が日米の茶の間で同時にテレビ画像で、見られる様になり、英語を学ぶ学生はそれらの詳細の記事に辞書を手に興味をもって読み語学力を養う事が出来る。そうした点でこのテキストは話題が広範囲で面白く現代用語も豊富で見聞を広められる。正確に声を出して本文を5回以上読み、文の構成をよく見て、新語を予習し、質疑応答を繰り返しながら、大意を把握して、更に読み、練習問題を自分でやる。辞書を多用して、20の設問に答える。

成績評価の方法

教室内の授業態度、大体3頁～5頁の進度予定のテキストの予習復習程度、授業中の発表回数、テスト2回の得点、出欠状況等を重視して、総合評価する。

教 科 書

安田哲夫編『Current English (時事英語)』 成美堂 ¥1,600

参 考 書 等

各英字新聞  
時事英語辞典 (研究社)

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
井 出 功 一	政 治 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

テキストは単なる英作文だけでなく、環境汚染、資源とエネルギー、人口爆発、高齢化社会、教育改革、外洋漁業、第三世界への援助、平和と戦争、核兵器、病気、日本と日本人、日本経済などをテーマにした英文と、「無生物」を主語にした英文の書き方の練習部分の二つから成り立っている。

英語の表現力を養うには英文をたくさん読んだり聞いたりして、そこに出てくる英語を的確にとらえ、さらに、英文の内容を自分で創造し、話したり、書いたりすることが賢明な学習法。

なお、英語を正確に理解する能力を高めるため、口語的表現と文語的表現、情報量の度合いにまで触れた文法書も使う予定。

教 科 書

A New Approach to Better Writing 『現代英文表現法』（南雲堂）

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ほそ の ひで こ 細 野 秀 子	経 営 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英語ニュースを通して、国際理解に必要な情報を耳から得る訓練を行う。これと並行して、日常会話の慣用表現も学んでいく。前期は日常会話の比重が大きいが、後期には次第に英語ニュース聴解の回数を多くし、高度な英語を聞く機会を増やしたい。

成績評価の方法

授業における発表（年10回以上）、要約等の小テスト（毎回）、前・後期定期試験、夏期課題等による。前・後期定期試験50%、小テスト25%、発表15%、課題10%の割合で評価する。なお、年間を通し、欠席が1/3以上越えた者には評価を与えない。

教 科 書

開講時に指示する。

そ の 他

日常、英語に触れる努力をするよう要望する。

担当者名	配当学科	単 位
む とう ひさ お 武 藤 久 緒	経 営 2 年	2

講義のねらい

日本語の英訳する際、文法的に正しい英文を書くことは当然のことではあるが、文意が English Speaker に理解されるものでなければならない。相手に通じる妥当な英文を書くことを目的とし、これまでに習得した知識をふまえて更に多様な表現形式、慣用的表現・日本語と英語の発想の違いを学習する。自分のこと、日本の文化、伝統、歴史、習慣などについて英語で説明できるよう英語表現力を培う。

成績評価の方法

前・後期の定期試験、授業中における発表、レポートに基き評価する。平常授業の欠席日数が、全授業日数の1/3を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

『トーキング・アバウト・ジャパン』 朝日出版 ¥1,600

担当者名	配当学科	単 位
ま むら かつ ひこ 木 村 克 彦	経 営 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

イギリスの代表的な戯曲の精読から、運用能力の礎をつくりたい。前期は文体に慣れ、後期は用法面を補いたい。なおテキストは17ページから読み進める予定であるので、そこから予習をお願いする。

成績評価の方法

基本的には、前期・後期試験の結果に因るが授業態度の劣悪（私語等）な者は、試験の成績にかかわらず不可とする。

教 科 書

『オスカリアーナ』（改訂版）北星堂 ¥1,400

参 考 書 等

『ワイルド作品論』 新樹社 ¥2,500

担当者名	配当学科	単 位
え だ さち こ 江 田 幸 子	経営 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

読む、書く、聴く、話すの英語運用、能力を総合的にバランスよく育成していくことを目指す。目標としては、これら（読む、書く、聴く、話す）の要素を、生活の上で、実践的に、しかも、臨機応変に駆使出来るようになることを最終的な目標としたい。従って、テキストには、writing と同時に speaking 及び listening を同時に並用していく。

同時に、自己を表現すること——何を、どのように——を学習する。

そのために、常日頃の問題意識と思考の訓練を促すような問題提起を随時行いながらディスカッション等行っていく。そして、自分なりの思考を煮詰めて、英語の言語システムに組み込んでいく指導を行う。

Writing に関しては、まず日本語を英語用に分析、分解、組み立て直すことを中心に置き、英語の言語システムに慣れ、最終的には、日本語を介在させずに、英語→英語に行くことを目標とする。

成績評価の方法

平常授業点を重視する。

出席の条件は、予習が出来ていることを前提とするので、授業中に指されて準備の出来ていない学生は、半分の出席点とする。クラスでの発表点及び随時、小テスト等行い、前・後期の定期試験を含めて——総て等価で、どの試験を特に重んじることはしない——60点以上を合格とする。従って、常日頃の学習の積み重ねによって実力の向上を計ること主眼とするので欠席は年間を通して5回迄に止めること。

教 科 書

- (1) Writing用：From Paragraphs to Essays「パラグラフからエッセイへ」英潮社 1,600円
- (2) Speaking用：Activities for Effective Communication「コミュニケーション実践演習」

そ の 他

リスニング教材（未定）、テープ使用

担当者名	配当学科	単 位
むら いし え しょう 村 石 恵 照	経営 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

現代実際に使用されている主として口語英語の運用能力の充実をはかる。実際に使われている口語（会話）表現であるから、様々な社会階層の人々の使う英語に慣れることが聞き取る場合大切で、また発話する立場では自分の感情と内容を標準的な会話体で話すことが必要である。聴取・発話を外国語として身につけるには信頼できるテキストを確実に利用することが必須である。（適宜テープ、ハンドアウトを使用）

成績評価の方法

授業中での学習参加意欲、小テキスト、前後期末の平常テストにもとづく。出席重視。

教 科 書

「Streamline English: Connections イギリス英語版」オクスフォード大学出版局  
¥1,880

担当者名	配当学科	単 位
さ とう あき こ 佐 藤 明 子	経 営 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英語の文章では、作者の考えがどのようにまとめられているかテキストからその効果的な方法を学ぶ。さらに応用として、新聞や雑誌の記事などの生きた英文を使って、文章の分析や要約などを試みる。またテープやビデオなどの教材を使った口語表現の訓練も同時に行なう。最終的には与えられた課題を数ページの英文エッセイにまとめられることを目標とする。

成績評価の方法

授業中の発表、英作文などの課題と、前期・後期試験、授業内に行う小テストに基づいて総合的に評価をする。ただし授業の欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

*From Paragraphs to Essays*『パラグラフからエッセイへ』 英潮社 ¥1,600

そ の 他

授業は予習を前提とした演習形式で行なわれる。

担当者名	配当学科	単 位
ほん ま こう いち 本 間 孝 一	経 営 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

I Aを基礎として、より高度な英語の運用能力を身につける事を目的とする。語学の進歩は一に drilling にあるから、毎回の出席を重視し、又演習形式をとり、成る可く多数の学生に当てて、テキストの語法の問題点を質疑応答し、組全体としての実力向上に資する様にしたい。訳読と相俟って、文法、並びに和文英訳との関連の下にテキストの内容を base にして英語の speech, discussion 等をして英語の総合的力をつける可く授業を進めたい。又年に数回テキスト内容を元にしての自由英作文を提出させたいと考えている。

成績評価の方法

出席状況、レポート、普段行なう小試験、並びに前後期の定期試験を以ってこれを行う。なお、平常授業中の発表も大いに重視し、出席に関しては、欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

未定

そ の 他

履修者はテープ、ビデオ、映画を利用して、口語の英語に慣れる様にして頂きたい。

担当者名	配当学科	単 位
井 出 功 一	経営 2 年	2

講義のねらい

テキストは『巨視的な立場での経済学入門』とでも訳すべき教材で、人々のくらしは個人だけでなく、'Everybody' との関わりの中で動いているという趣旨で書かれている。

内容は『価格、賃金、所得、税金……』などを人間にとっての立場で描いてある。ラーナー氏はミシガン大学の教授で、とくに「機能財政学」では屈指の学者である。

なお、テキストの英文は平易な上にも味のある表現に溢れ、英作文、英文法の力をつけるにも絶好なモデルである。

また、英語の表現力を養うため、情報化社会に向けて書かれた文法書も使う予定。

教科書

Everybody's Business 『みんなの経済』（南雲堂）

担当者名	配当学科	単 位
伊 藤 美 代 子	経営 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

IAを基礎として、ライティング、スピーキングの両面からより高度な英語による意志伝達能力の向上を目指す。全授業日数の2/3以上の出席が必要。また、小テスト、課題作文の提出、プレゼンテーションを重視。

最新の時事問題について自分の意見を述べ、且つ書くことができるようにする。スピーキングでは前期は主として意見の表現法を学び後期はそれを基礎にディスカッションの機会を持つ。ライティングは前期にパラグラフの構成を学び、後期にはまとまったエッセイの提出を行なう。

成績評価の方法

授業中の発表（年約10回）、課題作文（年約5回）、小テスト（年約10回）、前・後期それぞれの中間及び期末試験に基く。全評価のうち提出物、授業中の発表、小テスト等が50%、各学期の中間及び期末試験50%で評価する。ただし平常授業の欠席率が1/3を超えた場合は不合格とする。

教科書

「ニュース・トピックで学ぶ英作文」 金星堂 ¥1,650

その他

履修者は各クラスに徹底的な予習をした上で出席することが要求される。

担当者名	配当学科	単 位
あさかわ まき紀 朝 川 真 紀	経 営 2 年	2

講義のねらい

英語による意志伝達：より高度な英語の運用能力を身につける。

講義の内容・  
授業スケジュール

異質の文化を理解し、外国に対する好奇心を抱きながら、ライティング能力の向上を目指す。海外での生活や旅行に必要な英語、さらには自分の意見を述べるための英語が使いこなせるように和文英訳、口頭演習を行う。辞書を有効に使用して語彙を補強し、十分予習をして授業に備える。また、useful expressions は暗記するように心掛ける。

成績評価の方法

レポートを前期後期それぞれ一回ずつ提出。小テスト、前期、後期試験を実施して評価を出す。また、出席を重視し、欠席が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

『英語へのパスポート』 朝日出版社 ￥1,200

そ の 他

映画、音楽、英語ニュースなどを聞き、普段から英語に慣れておく。

担当者名	配当学科	単 位
まえだ おさむ 前 田 脩	経 営 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

リスニングをまじえてパラグラフの基礎作制を学び、文の構成へとすすみます。前期、後期とも二回の自由作文を提出してもらいます。

成績評価の方法

前期試験、後期試験、日常評価（クラスでの発表）を総合評価します。

教 科 書

「ベーシック・パラグラフ読解・作文」 英潮社 ￥1,600



担当者名	配当学科	単 位
すぎむら はつえ 杉 村 初 枝	経営 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

日常会話に必要な語や表現を学び、身近なことを表現できるようにする。Listening practice を中心に身近な生活で使われる表現や語句を学び、speaking activity で実際に練習する。Listening practice では、かなり長い会話を毎回いくつか聴くので、英語のコミュニケーションに必要な聴きとる力も同時に養う。

成績評価の方法

授業中における発表と前・後期の定期試験に基づく。ただし、平常授業の欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

『Airwaves』（マクミラン） ¥1,800

担当者名	配当学科	単 位
あしざわ ひさえ 芦 澤 久 江	経営 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

テキストの題材は、若い日本人の風俗習慣や生き方、外国人ビジネスマンと留学生、環境問題、企業とスポーツ、日本人の衣食住などいずれも身近なものばかりである。授業ではまず本文に入る前に、本文で使われる語句や意味をチェックする簡単な問題を行う。次にビデオを見て、内容を耳で聞きとる練習をする。ビデオの内容を把握した後で、内容をどれだけ理解できていたかどうか。内容に関する問題に答えてもらい、さらにビデオで見ながら聞いた英文の一部分を聞き、空欄にしてあるところに単語を入れる聞き取り練習をする。そして次に、ビデオの内容に関連する会話の練習をペアで行う。最後に英文を聞いて日本語に訳す練習をする。これは英語から日本語への通訳をするための訓練となる。

成績評価の方法

授業中における態度、出席回数、前期、後期に行うテストを総合的に判断して評価する。

教 科 書

『世界がみつめる日本』 成美堂 ¥1,800

そ の 他

授業に積極的に取り組むことを望む。

# 英 語 II B

## 〈英語 II B の授業の内容と履修上の留意点〉

Speed Reading and Intensive Reading : I B を基礎として、できるだけ多くの量を読めるように、大意の把握に心掛け、読む速度を上げます。また、より高度な英文を正確に理解するための構文も学びます。

演習科目なので、全授業日数の3分の2以上の出席が必要です。レポート、小テスト、プレゼンテーションなどの課題を重視します。

担当者名	配当学科	単 位
こ 古 富 猛	禅 2 年	2

### 講義のねらい

現代社会は20世紀末を迎え、政治的、経済的に多様化を深めてゆく中で混沌としてきたことは我々みんなが肌身で感じていることではなかろうか。浮かれている時は過ぎ、不安の時代へと進まざるを得なくなった。その中で日本人としてどの様に考え、行動しなければならぬか究めて難しい命題を今やつきつけられている。今後自らに常に問いかけながら生活せざるを得なくなっていると思われる。さらにイデオロギーの対立性が穏和された中で、民族的な闘争は絶えること無く、その様な情勢を宗教を学ぶ皆さん方も無視するわけにはゆかないであろう。その一方で、それぞれの国、それぞれの民族が独自性を主張する中、ECやAPECにみられる様に地域的、歴史的背景の中で大きく統合しようとしている。まさに各々の生き残りをかけたゲームが始まっているのではなかろうか。

その危機感を大学生として憶えていないわけではなく、様々に思考しているのであろう。ともかく語学の授業として、考え、意見を主張する能力を身につけることは、これからの時代に欠くべからざるものと判断し、その方法論等も含めて、授業の中で身につけるべく進め、お互いに学ぶことを目指すつもりです。

### 成績評価の方法

口語表現に応用できるテキストを多読することによって、幅広いパターン、プラクティスを旨ざすべく予習を平常点に考慮します。基本の前・後期の筆記試験を目安とし、平常点とともに総合的に評価。また欠席率は3分の1を超えない事。ペーパー・テストのみの評価をさける様にします。

### 教 科 書

『最新地球環境レポート「タイム」を読む』 桐原書店 ¥1,380

### そ の 他

テープ、映画等により聞く力を身につけることを希望します。

担当者名	配当学科	単 位
ふじ 藤 島 喬 樹	禅 2 年	2

### 講義のねらい

I Bで習得した英語力を基盤として尚一層大量に読めるよう、大意の把握を心がけ、同時に又その Speed up を計る。

### 成績評価の方法

#### I 平常点

- ①年間を通じ全授業回数の最低2/3以上の出席を要する。(即ち、平常授業の欠席が1/3を割ったらその時点でもう不可)
- ②MINI TEST (各授業開始直後即施行。従って遅刻のゴマかしは絶対にきかず、不受験なら勿論その分は0点)
- ③ 授業時の発表、質疑応答等

II 前期定期試験、学年末試験(7日と年度末にそれぞれ実施)  
以上を総合的に算出し、学年単位で評価点を出す。

### 履修上の留意点

授業の無断欠席、特に該当発表者発表当日の無断欠席は授業進行上非常な支障をきたすので厳に慎しむよう。又、授業受講の際は各自必ず英和辞典を持参のこと。

### 教 科 書

雨宮 剛 編註「国際語としての英語」 成美堂 ¥1,600

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
かわ しま ひろ ゆき 川 島 弘 之	仏 教 2 年	2

講義のねらい

受験英語を長い間、勉強してきたために、英語嫌いになっている学生が非常に多い。長い間学んだ受験英語を生かして、英語を楽しんでもらいたい。そのために学生たちが、強い関心、興味を抱いているロック音楽を通して英語を楽しんでもらう。テキストよりも学生1人1人のロック、ポップス、ジャズ、ソウルのリクエスト曲を中心にして授業を行う。歌詞の中の生きがい、Love についての考え方や感性をまた味わってもらいたい。1年後には英語のロックやポップスが歌えるようになってもらいたい。とにかく共に楽しめる感動のある授業にしたい。

成績評価の方法

授業中における他の学生の発表に興味、関心を抱くよう努力し、理解してもらうことを重視する。発表、レポート、前・後期の定期試験に基づく。前期試験は英語の歌を歌うことで行うこともできる。平常授業の欠席が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

- 1) 学生1人1人のリクエスト曲（歌詞は私が印刷する。曲のテープも私が用意する。）
- 2) 『ロックの心』大修館書店 ¥1,339

参 考 書 等

『ロックの音楽と現代社会』 マクミラン・ランゲージハウス  
『ロックの意味』 草思社  
『ロック・ミュージックとアメリカ』 シンコー・ミュージック  
『Rock名盤・名曲693』 日本文芸社  
『ロックが聴える本105』 シンコー・ミュージック

そ の 他

CD, テープ, レーザーディスク, ビデオで英語を楽しんでもらう。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
い とう みよこ 伊 藤 美代子	仏 教 2 年	2

講義のねらい

I Bを基礎として、さらに多くの英文を速く、しかも正確に読む能力を身につける。

講義の内容・  
授業スケジュール

現代のノンフィクション、雑誌、新聞等から選ばれた題材をより速く読み、且正確に内容を把握できることを目指す。前期は主として教科書を中心に課題の各パラグラフの大意を正確につかむことと、熟語の習熟に力を入れ、後期にはより高度な実際の新聞・雑誌の記事を読む機会を増やすことにより読解力の向上を計る。

履修上の留意点

予習を前提とした徹底的な演習形式を用い、授業中の発言及び小テスト等を重視する。全授業日数の2/3以上の出席が必要。

成績評価の方法

授業中における発表（年約10回）、小テスト（年約10回）、前期・後期それぞれの中間及び期末試験に基づく。全評価のうち発表と小テスト等が50%、各学期の中間及び期末試験50%で評価する。ただし、平常授業の欠席率が1/3を超えた場合は不合格となる。

教 科 書

『DEVELOPING READING SKILLS』朝日出版社 ¥1,700

担当者名	配当学科	単 位
井 出 功 一	仏教 2 年	2

講義のねらい

テキストはノーベル賞作家、パール・バックの『アメリカと私』である。彼女は40年間の前半生を中国で過ごし、『大地』を書いた。残りの40年間を、海を隔てて常に夢みた「人間の平等」と「民族の自由」の伝統が生きている祖国に移り住んで創作を続けた。

本テキストはアメリカの20州を選んで、州ごとに異なる人間模様を織り込みながらアメリカとアメリカ人を語りかける。

なお、英語を的確に把握する力を高めるため、口語的表現を文語的表現、情報量の度合いにまで触れた文法書も使う予定。

教 科 書

Pearl Buck's America 『アメリカと私』（成美堂）

担当者名	配当学科	単 位
伊 勢 村 定 雄	国文 2 年	2

講義のねらい

リーディングの中・上級を目指すために、次の点を留意しながら進める。①語い、語句は英語として意味を常に確認する。そのためには ②辞書を徹底的に引く。③英語が言語である以上、その音声修得も無視されてはならない。それ故各単語の発音は必ず調べておく。④その上で常識の日本語に置きかえながら内容を理解しかつ味わうことを目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

現代アメリカの平易な英語で掛かれた芝居のテキストを用いる。テストは年2回を予定。

履修上の留意点

内容につながりがあるテキストを用いるので時たま出席すると全然理解不能となるので出席が大事。

成績評価の方法

①出席率及び態度。②定期考査（2回予定）。

教 科 書

N. Simon 『Broadway Bound [ブロード・ウェイを目指して]』 金星堂

参 考 書 等

中型英和辞書なら何でも可。

そ の 他

毎回全員に当たるようにその場で指名するので予習は全員がその日の箇所は全部やるのが前提となるのでそのつもりで。

担当者名	配当学科	単 位
ほそ の ひで 細 野 秀 子	国 文 2 年	2

講義のねらい

これまで学んできた英語を、文学作品を通じて、さらに正確に深く読み込む訓練を行う。これに並行して、語彙面での充実をはかりながら、速読の技術も身につけていく。予習は必ず行い、課題も欠かさずこなすこと。前期・後期とも、様々な作品上の技法を学びながら、豊かな英文学の世界を広げていきたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業では、年10回以上の発表を基本とし、前・後期約3回ずつと、夏期に課題を課す。試験は各学期末に行う。出席重視。但し、年間3分の1以上欠席した者の単位は認めない。

成績評価の方法

評価は試験の点数50%、課題25%、発表25%とする。

教 科 書

開講時に指示する。

そ の 他

多くの文学作品に触れてもらいたい。

担当者名	配当学科	単 位
や しま なお 矢 島 直 子	国 文 2 年	2

講義のねらい

年間を通じて2種の教科書を使い、精読と速読を学ぶ。精読の教材は難しいところもあるので、時にていねいに読まざるを得ないが、慣れてきたら全体的にスピードを上げる。速読は練習問題を解いて学ぶ。精読は予習を前提とした演習形式を取る。速読は授業のたびに15分程行なう。目標は、程度の高い文章を速く読んで、しかも要点をつかめるようになることである。

成績評価の方法

授業中にあてる回数が多いので、平常点が10%、前期中間テストと後期中間テストが30%、前期末試験と後期末試験が60%である。外国語の勉強には平常授業が大事なので、原則として、平常授業（前・後期の定期試験日、中間試験日は除く）の欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

- 1) 小田幸信「速読の基礎訓練Ⅳ、Ⅴ」英潮社 各410円
- 2) 巽孝之・編註「アシモフが語るアイデアの世界」成美堂 1,300円

担当者名	配当学科	単 位
かわ また よう たろう 川 股 陽 太郎	英米文 2 必	2

講義のねらい

IBを基盤として、さにとできるだけ多くの量を読むようにする。英文を読み進むままに内容を理解する。いわゆる、直読直解の練習をする。と同時に、内容を把握し、大意をつかむことが出来るようにする。

講義の内容・授業スケジュール

上記目的を達成するよう努力すると共に、新聞、雑誌等を用い、政治、経済、文化等に関する記事を読み、より教養を高め、文化的背景を理解するための説明を入れる。また、イントネーション、発音、アクセント、ポーズ、および内容に則した読み方も大事にしたい。内容および音読の予習を前提として授業を進める。時事英語的なものに加えて、ラッド・リーディング用の教材も用いる。

成績評価の方法

評価は、授業開始とともに行う小テスト、および授業中における演習、発表による。5段階評価で言えば、発表時の声小さい場合、遅刻が多い場合、最終評価で5は有り得ない。授業中の演習・発表の合計を100点、小テスト・レポートの合計を100点とし、両者を等価に評価する。遅刻は授業開始と同時に小テストを受けそこなうことを意味し、出席と評価は自動的に連動し、そのまま評価につながる。欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

特定の教科書は用いない。プリントを作り、適宜配布する。

担当者名	配当学科	単 位
なか お しゅん こう 中 尾 俊 光	英米文 2 必	2

講義のねらい

「国際化」の問題を考える時、できるだけ多くの客観的情報を入手することが大切と思われま。世界全体、北アメリカ、アジア、ヨーロッパ、第三世界のそれぞれにおける全般的な諸問題、次に各国の具体的な問題を扱った解説文と記事を読みます。授業は予習を前提とした発表による演習形式です。英文の日本語への逐語訳をできるだけ避け、全文の主旨、段落の要旨の把握に向けて、英文の流れ（語順）に添って理解できるようになることを目指します。なお、発音にも留意します。

成績評価の方法

(1)発表  
(2)小テスト・レポート等  
(3)前期試験  
(4)後期試験  
以上の4点をもとに総合評価します。

教 科 書

「最新時事英語・世界を読む'96」 マクミラン・ランゲージハウス ￥1,800

そ の 他

履習者は、言語の持つ「意味」と同時に「音」の面にも充分な注意を払って下さい。テープによるモデル・リーディングによってさらに音のチェックをして下さい。なお、原則として、全授業回数の2/3以上の出席者を、成績判定を受ける有資格者とします。

担当者名	配当学科	単 位
きし もと しげ かず 岸 本 茂 和	英米文 2 必	2

講義のねらい

構文・語彙などはさほどむずかしくないが、世界の歴史の流れを俯瞰的に理解していなければならない。「精読」をとおして読解力のいっそうの養成を期する。予習の必要はいうまでもない。1回の授業で3ページは進みたい。

成績評価の方法

試験は中間試験と定期試験の年2回。60点以上パスサブルとする。年間授業時間の3分の1以上を欠席した場合は不合格とする。

教 科 書

エリック・ホッファ『我らの時代』（南雲堂 定価960円）

参 考 書 等

授業には英和辞典をかならず携帯すること。

担当者名	配当学科	単 位
ひろ かわ おさむ 広 川 治	英米文 2 必	2

講義のねらい

英語の Reading および Listening 能力の向上を目標とすると同時に、英米文化の知識を得る機会としたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

初回は、授業のさらに詳しい説明と簡単な自己紹介、アンケート。テストは前後期2回の他、必要に応じて、小テストも行う。

履修上の留意点

出欠席を重視する。教室に来ていても、参加しない場合は欠席扱いにする。

成績評価の方法

出欠席で成績をまず限定したうえで、平常点、前後期のテストの結果を見て判断する。レポートを課題として出す予定。

教 科 書

プリント配布の予定。

担当者名	配当学科	単 位
む とう ひさ お 武 藤 久 緒	英米文 2 必	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英文を正しく解釈するということは、文字の表わす辞書的な意味がわかるということだけではない。筆者が何を言おうとしているのかを正しく把握することである。文意に含まれている思想内容をつかみとることである。そのためには書かれている言葉の意味を文脈の中でつかみとらなければならない。文中の言葉は決して独立してはおらず、他の語との相互関係の中で意味を持つ。文脈の中で意味を考えて、はじめて英文を味わうことができる。この学習にふさわしい教材、グレアム・グリーン の作品を読み、文脈の中で意味を考える練習を行い、グリーンの簡潔ではあるが、微妙に陰影のある文章の面白さを、じっくりと味わってもらいたい。

成績評価の方法

前・後期の定期試験、授業中における発表、レポートに基づき評価。平常授業の欠席日数が、全授業日数の1/3を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

「破壊者」 英宝社 ¥920

担当者名	配当学科	単 位
まち だ しげ お 町 田 成 男	歴史 2 年	2

講義のねらい

I Bを基礎として、さらにできるだけ多くの量を読めるように、大意の把握をしながら、読む速度を上げる。また、文法の基礎も確認しながらより高度な英文を正確に理解するための構文も学ぶ。

成績評価の方法

授業中における発表（年に約6回）、レポート（年に約4回）の課題と前・後期の定期試験に基づく。ただし、平常授業の欠席率が3分の1を超えた場合は、原則として不合格とする。

教 科 書

2冊使用の予定

そ の 他

履修者はテープ、ビデオ等を利用して英語により親しむことを特に要望する。



担当者名	配当学科	単 位
きたむらひろふみ 北村弘文	歴史 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

オーウェル (G.Orwell) の “Such, Such Were the Joys” を読みます。この作品は多少フィクションの箇所もありますが、オーウェルの一種の自伝で、preparatory school 時代の記録です。ここには後に “Animal Farm”, “Nineteen Eighty-Four” で見られるオーウェルの思想のベースになる考え方の片鱗を見ることができます。またこの作品を通して1930年代のイギリスの教育事情を知ることができます。将来もっと深くオーウェルを読んで見たいと思う受講生が出れば幸いです。

なお、授業はゆっくりスタートしますが、徐々に速度をあげて、一回の授業で4～5ページくらい進めるようにしたいと思います。しっかり予習をして授業に出るようにしてください。なお、授業が訳読一辺倒にならないように、小テストをしたり、色々工夫してみたいと考えています。

成績評価の方法

定期試験（前・後期）の成績以外に、授業中の発表、小テスト、出席状況など勘案して評価します。

教科書

『Such, Such Were the Joys』（北星堂） ¥950

担当者名	配当学科	単 位
〔前期〕 まきの野 〔後期〕 ほやし林 あき明 よし良人	歴史 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

英語ⅡBの到達目標の一つは速読の他に正確な英文の理解であるので、この授業では特に後者に重点をおく。その理由は後者に充分熟達すれば前者の学習が自ずと容易になるからである。

授業において学生は一言一句ゆるがせにしない英文の正確な解釈を行ない、さらにリーダーの中で使用されている重要な文法事項や語句に習熟出来るように、各単元毎に全訳して提出しなければならない。

成績評価の方法

授業中に一回はどの学生も質問を受け、その都度チェックされ、成績評価の参考とされる。したがって学生は出席と予習が不可欠である。また5課終了した時点で和訳、英訳等の小テストを行なう。小テストといえども未受験は0点となるのでくれぐれも注意すること。年間の成績評価は後期担当者が行なう。

教科書

Advanced English For Translation「ケンブリッジ アドヴァンスト・トランスレーション・コース」朝日出版社 ¥1,400

担当者名	配当学科	単 位
しまづのぶこ 島津信子	経済2年	2

講義のねらい

海外の新聞、雑誌の記事の中から日本について書かれた記事を読み、外国のメディアに日本がどう映っているのかを見る。これを材料に日本の社会の現在と将来のあり方、そしてそこで生きる自分自身の価値観やライフ・スタイルについて考えていきたい。トピックは出生率低下、高齢化社会、セクシャル・ハラスメント、男女雇用機会均等法、女性起業家、エイズと差別、帰国子女、カラオケ、大相撲の国際化など。また、最新の“BBC World News”をテレビから録音したテープでニュースの聞き取り練習を逐次おこない、それに関連した英文新聞の短い記事も読んでいく。日本や世界の出来事に関心をもち、それらと自分を結びつけて考える態度を育てていきたい。

成績評価の方法

毎授業開始時に予習チェックの小テストを行う。割当箇所の訳の発表を各自、前・後期一回は行う。ニュースの背景・予備知識を希望者が調べて発表する（エクストラ・ポイントとして加算される）。これらの点と出席点（出席状況により4段階に分かれる）を全て成績記録表につけ、平常点とする。成績は平常点を重視してつける。ただし、授業回数の3分の1以上休んだ者は不合格とする。

教科書

- 1) 『エコノミスト誌が見た日本』 桐原書店 ￥1,380
- 2) 『Dateline Japan』 マクミラン・ランゲージハウス ￥1,550

その他

受講者はニュースの背景知識などについても、自分で調べて、クラスで発表するような積極的な態度を望む。

担当者名	配当学科	単 位
やなせこうぞう 梁瀬浩三	経済2年	2

講義のねらい

一つは、比較的平易な英文でしかも多方面の分野の内容を盛りこんだものを、多くしかも早く読めるようにしたい。もう一つは、幾分難しい英語をじっくり考えて読むという作業も行う。多読と精読の両面が、英語の修得には是非とも必要である。特に現在欠けているのは、「考える」ということで、これを補うための英語を通して「考える」という点にも重点を置きたい。

講義の内容・授業スケジュール

多読、速読にせよ、精読にせよ、読む内容はできるだけ変化に富み、しかも多方面の事柄を含んだものにしたい。即ち、文化、経済、科学、政治等々。多読の場合は、一語一語訳す必要はないが、精読の場合は、理解したかどうかの確認のため訳さざるを得ない。授業時間中、できるだけ多くの人に当てようとする。

履修上の留意点

演習中心である以上、出席を重視する。総時間数の1/3以上休んだら失格とする。具体的には8回以上休んだら単位は認められない。当然のことながら、英語の修得には努力が必要である。この場合の努力は、予習をきちんとやるという事である。読解だからといって発音はどうでもいいというわけにはいかない。発音にも気をつけ、内容をよく調べてくる事が大事である。

成績評価の方法

年二回のテストを中味の濃いものにし、普段からよく予習、復習をしていなければできない内容にする。普段の授業態度、積極的な発表態度、地道な予習などを重視し、評価に加える。

教科書

開講時に明示する。

担当者名	配当学科	単 位
まつもと のほる 松 本 昇	経済 2 年	2

講義のねらい

日本は外国からどのように見られているか、『タイム』と『エコノミスト』に載った記事を読むことによって検討する。あわせて日本と外国のシステムや文化の違いを考える。

成績評価の方法

授業中における発表、小テスト（年4回）の成績を全体の40％、定期試験を60％の割合で評価する。出席率が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

『タイム』と『エコノミスト』で読む日本の現状 金星堂 ¥1,750

担当者名	配当学科	単 位
いとう ひろみ 伊 藤 宏 見	経済 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

名作を懇切丁寧によむ方針で、一語一句ものがさず、正確に把握すること。はじめは、アメリカ南部の作家スタインベックの *Harnessed* を読み、アメリカ南部の農民をテーマにした農村の人情と美しい自然界のおりなす、人生の明暗と秘密をまなび、スタインベックの直截にして明快な文章を学び、特異な表現や、意味を context からとりだすこと。また、作家の人間観察の鋭さを知る。

又後期には、ハーディーの *To Please His Wife* を読む。二人の女性の異なる性格から、一人の男の運命と家族のたどる悲惨な末路を描くが、ここでは、人間社会の欲業の問題を指摘し、ハーディーのきびしい批判精読を学ぶ。

またハーディーのきびぎとした文章と巨匠としてすぐれた描写力を味わう。（その他の文）。

いろいろな idioms や、phrases、めずらしい語彙に出会うが、しっかりと覚えていただく。毎時各人に5、6行から10行の文章をあてるので、予習と復習に心がけること。辞書、ノートなど忘れずに。

成績評価の方法

出席率を重要視し、定期的テスト2回を受けてもらう。評価は、これに、毎時間の演習の成績を加味しておこなう。

教 科 書

Life And Destiny「運命の扉」 南雲堂 1,300円

担当者名	配当学科	単 位
わた べ こう じ 渡 部 孝 治	経 済 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

60年代から80年代のロック・アーティストとロックの曲を通して英語を学ぶ。プレスリーからU2まで19人のロック・アーティストとロックの曲を英語を通してロックの歴史を概観する。英語はやや難解だが、楽しみながら英語の読解力を養う。と同時に歌詞を使ってリスニングの力も養う。歌詞については、歌詞の内容にふさわしい訳を心がける。時代背景についても詳しく触れたい。

教 科 書

John Dougl『Rock Classics』（マクミラン）

参 考 書 等

大杉・渡部『Cries of Young Souls』（朝日出版社）

担当者名	配当学科	単 位
いち かわ ひとし 市 川 仁	経 済 2 年	2

講義のねらい

英文のエッセイを読むことで、前期は構文の理解という点から、内容の解釈・理解・把握の力をつけるために、じっくりと読んでゆくことに重点を置く。また、後期は、プリント等の補助教材を並用して、速読に重点を置いてゆく。前期・後期ともに、内容の理解度を問うための小テストを適宜（年4～5回程度）行なう。

成績評価の方法

授業中の発表、小テスト及び前・後期の定期試験による。これらを総合して最終評価とする。総授業回数の3分の2以上の出席を必要とする。

教 科 書

『ロレンス語録』 弓書房 ￥1,180

担当者名	配当学科	単 位
まきの 野 輝 良	経済 2 年	2

講義のねらい

英語ⅡBの到達目標の一つは速読の他に正確な英文の理解であるので、この授業では特に後者に重点をおく。その理由は後者に充分熟達すれば前者の学習が自ずと容易になるからである。

授業において学生は一言一句ゆるがせにしない英文の正確な解釈を行ない、さらにリーダーの中で使用されている重要な文法事項や語句に習熟できるように、各単元毎に全訳して提出しなければならない。

成績評価の方法

授業中に一回はどの学生も質問を受け、その都度チェックされ、成績評価の参考とされる。したがって学生は出席と予習が不可欠である。また5課終了した時点で和訳、英訳等の小テストを行なう。期末テストは長文和訳とするが、成績評価は上記の小テストも含めた総合評価である。未受験は0点となるのでくれぐれも注意すること。

教科書

Advanced English For Translation  
「ケンブリッジ アドヴァンスト・トランスレーション・コース」 朝日出版社 ￥1,400

担当者名	配当学科	単 位
まきの まさ ひで 野 正 秀	経済 2 年	2

講義のねらい

英語の授業は皆さんの独習が主体となり、それを実際発表するという行動に移さなければなりません。それには充分な下調べが要求されるわけです。独習だけでは誤解や思い込みから自分流の知識に左右される場合があるものです。そこから客観的な手段にうたててみる必要があります。その場が授業で実際に発表するという事になるわけです。従って積極的な態度が必要となって来ます。

どの分野の英語を理解するにしても、基本は大切であり、くり返して理解しなければならないと思います。今まで学んで来た基本的な知識を復習再確認しながら勉強したいと思います。その上でより高度な英文が理解出来、自己表現などに応用出来るよう努力して下さい。テキストの内容は、現代人一般が持つ危機意識（問題意識がない場合は関心のない事だが）を、環境、家族、行動、戦争と平和などに関する諸問題を通して、論述しているので、じっくりと読んでみたいと思います。

成績評価の方法

評価は前後期テストに平常点を加味して行う。

教科書

『The Crises of Mordern Man』 桐原書店

担当者名	配当学科	単 位
おぶせ けさそう 小布施 圭佐三	商 2 年	2

講義のねらい

今日の世界の動向を迅速にかつ的確につかむには、時事英語の読解力の養成がますます重要になってきている。その意味で、時事英語の教材には英字新聞が最適であると思われる。内外の英字新聞から政治、経済、教育、社会問題、芸術、スポーツ、レジャー、広告にいたる幅広い記事を取り上げ、解説を施しながら読むことにする。同時に英字新聞の読み方と英字新聞特有の文体、語法について学習する。

成績評価の方法

①出席点 ②平常点 ③レポート ④定期試験(年2回) ⑤レポーター点など加味して評価する。

教科書

①S.Kathleen Kitao & Kenji Kitao『Understanding English Newspapers』桐原書店  
②Newsweek (1996) ③The Japan Times

その他

レポーター制を取り入れ、各章を責任分担させる。年間を通して各自1回はレポーターを勤めなければいけない。毎時間英語の辞書を持参すること。

担当者名	配当学科	単 位
ほそ の ひで こ 細野 秀子	商 2 年	2

講義のねらい

これまで学んできた英語を、新聞の英語を通じて、さらに正確に深く読み込んでいく訓練を行う。これに並行して、語彙面での充実をはかりながら、速読の技術も身につけていく。予習は必ず行い、課題も欠かさずこなすこと。前・後とも時事英語の手法を学びながら、国際感覚を高めていきたい。

成績評価の方法

授業では、年10回以上の発表を基本とし、前・後期約3回ずつと、夏期に課題を課す。試験は冬学期末に行う。出席重視。但し、年間3分の1以上欠席した者の単位は認めない。評価は試験の点数50%、課題25%、発表25%とする。

教科書

開校時に指示する。

その他

教科書ばかりでなく、多方面の分野で外国文化に触れる努力をしてもらいたい。

担当者名	配当学科	単 位
ひろ かわ おさむ 広 川 治	商 2 年	2

講義のねらい

英語の Reading および Listening 能力の向上を目標とすると同時に、英米文化の知識を得る機会としたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

初回は、授業の説明とアンケート。前後期とも、授業の最終日とその前の週と2回にわたってテストを行う。

履修上の留意点

出欠席を重視する。教室に来ていても、参加していない場合は欠席扱いにする。

成績評価の方法

出欠席で成績をまず限定したうえで、平常点、前後期のテストの結果を見て判断する。

教 科 書

プリント配布の予定。

担当者名	配当学科	単 位
なか お しゅん こう 中 尾 俊 光	商 2 年	2

講義のねらい

「国際化」の問題を考える時、できるだけ多くの客観的情報を入手する事が大切と思われます。世界全体、北アメリカ、アジア、ヨーロッパ、第三世界のそれぞれにおける全般的な諸問題、次に各国の具体的な問題を扱った解説文と記事を読みます。授業は予習を前提とした発表による演習形式です。英文の日本語への逐語訳を極力避け、全文の主旨、段落の要旨の把握に向けて、英文の流れ（語順）に添って理解できるようになることを目指します。なお、発音にも留意します。

成績評価の方法

(i)発表、(ii)小テスト・レポート等、(iii)前期試験、(iv)後期試験、以上の4点をもとに総合評価します。

教 科 書

「最新時事英語・世界を読む '96」 マクミラン・ランゲージハウス ¥1,800

そ の 他

履習者は、言語の持つ「意味」と同時に「音」の側面にも十分な注意を払って下さい。テープによるモデル・リーディングによってさらに音のチェックをして下さい。  
なお、原則として、全授業回数の2/3以上の出席者を、成績判定を受ける有資格者としてします。

担当者名	配当学科	単 位
まち だ なお こ 町 田 尚 子	商 2 年	2

講義のねらい

現代世界のシステムを考える手がかりとして、Robert Heilbroner, *Twenty-first Century Capitalism* を読む予定です。授業は演習形式ですから、担当者が要約し、問題点を指摘する必要があります。英字新聞、雑誌から考えるヒントとなる特集記事等を適宜プリントして渡します。

成績評価の方法

平常授業での担当発表の成績を重視し、前期・後期末試験結果と同等の扱いで評価点を出します。

教 科 書

Robert Heilbroner, 『*Twenty-first Century Capitalism*』 UCL Press (University College London) プリント教材

担当者名	配当学科	単 位
あん さい よしみ 安 斉 芳	商 2 年	2

講義のねらい

この授業では、アメリカ文化、風俗、習慣等について取り扱う。私たちは、生活している廻りの環境や文化によって、考え方や行動が異なる。国際社会と呼ばれている現代社会において、表面的な文化の違いに捕らわれる事なく、本来の人間を理解することのできる人が、真の国際人であると言える。ゆえにこの授業では、日本人とアメリカ人の違いは無論のこと、同じ人間が同じことをするのに、それなりのやり方があることを認識していくこととする。各章は4つに別れている。Multiple Choice Questions では、本文の内容に関する Hearing の問題を解く。Comprehensive Check では、本文の内容についての英文での応答、Translation では、和文英訳の練習、Dialogue and Dictation では、二人の人物の間での対話練習を行なう。

成績評価の方法

授業中における平常点、中間試験、期末試験等を総合して評価する。学生諸君が留意すべき点は授業に出席するにあたって、必ず下調べをすること。また、遅刻や不正行為は、一切認めないものとする。授業回数の3分の1以上欠席した場合は不合格となるので注意すること。

教 科 書

- 1) Joseph F. Kess著 "American Life Cycle" 「アメリカのライフサイクル」 成美堂 ¥1,600
- 2) 英和中辞典（大学生用のものであれば出版社は特に指定しない。）



担当者名	配当学科	単 位
み わ ひさ え 三 輪 久 恵	商 2 年	2

講義のねらい

作品の背景を常に念頭に置きながら、エッセイを中心にさまざまな英文を読む。精読に加えて、適格に大意を取ることをも重視する。予習を前提とした演習形式で、普段の努力を重視する。

成績評価の方法

平常点、および授業中の小テスト、レポートの提出物による。

教 科 書

教場にて指示する。

担当者名	配当学科	単 位
あし ざわ ひさ え 芦 澤 久 江	商 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

この授業では Garnett の代表作品『狐になった婦人』を読んでいく。この作品は奇異なおとぎ話風の事件が簡潔な筆でリアルに描かれたもので、軽妙な皮肉が交っており、読者の意表をつく。内容は、ある日突然狐に変身した妻を愛し続けた男の話である。人間の愛の不変性を強調し、写実的な筆致と神秘的な象徴性を漂わせた異色作である。授業方法は、一回の授業につき、一人が大体一文から二文を英文で読んだ後に訳してもらう。また年に数回、英語で大まかなあらすじを提出してもらう。

成績評価の方法

授業中に行なう英語の要約を点数化し、さらに出席回数、前期後期テスト、授業態度を総合的に判断して評価する。

教 科 書

David Garnett 『狐になった婦人』 ¥989

そ の 他

予習は必ずしておくこと。

担当者名	配当学科	単 位
すぎむら はつえ 杉村初枝	商 2 年	2

講義のねらい

エッセイや名演説の一節等を取り上げ読む。textを単に訳すのではなく、構文・慣用表現・コンテキストに留意して正確に読むこと、内容を的確に把握することをめざす。発表を中心に授業を行う。

成績評価の方法

授業中における発表と前・後期試験に基づく。ただし、平常授業の欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教科書

プリント使用

# 英 語 I

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I	たなか たもつ 田 中 保	短 国 1 年	2

**講義の内容・  
授業スケジュール**

20世紀のアメリカ文壇を代表する作家たちの作品を講読しながら、より高度な構文の理解と大意の把握を身につけるようにする。また、リスニング用のサブ・テキストを使用して、リスニングの力を高めていくようにします。

**成績評価の方法**

以下の項目を検討して、総合的に評価する。

1. 定期試験
2. 小テスト
3. 授業時の発表
4. レポート
5. 出席状況

**教 科 書**

- 1) 『ピューリッツァー賞作家——傑作短篇集——』（朝日出版） ¥1,236
- 2) 『10分間のベーシック・リスニング』（桐原書店） ¥950

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I	おおかわ ひろし 大 川 浩	短 国 1 年	2

**講義の内容・  
授業スケジュール**

20世紀の偉大な英国の小説家の1人であるD.H.ロレンスの青春時代を描いた、ジェシイ・チェインバースの「記録」を読み、英文の内容の把握と読解力の涵養に努める。辞書を活用して事前に準備を行なうこと。

**成績評価の方法**

前期・後期の試験結果を中心として、夏季休暇中に出題される課題、及び随時、施行される小テスト等の成績を含めた平常点を加味して評価基準とする。

**教 科 書**

J.Chambers ; D.H.Lawrence 『A Personal Record 「ロレンスの青春時代」』 三修社 ¥1,100

**そ の 他**

金曜・3限

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I	おお かわ ひろし 大 川 浩	短国 1 年	2

講義のねらい

英国の作家、D.H.ロレンスとの生活を描いた、妻フリーダーの残した生活記録の英文を読み、ロレンスの世界、彼の思想、その生きざまなどへの理解を深め、あわせて英文の内容把握と読解力の涵養を意図する。

履修上の留意点

辞書を活用して事前に準備を行なうこと。欠席・遅刻の回数の減少に充分、留意する。年間を通じて座席を固定する。

成績評価の方法

前期・後期の試験結果を中心として、夏季休暇中に出題される課題提出、及び随時、施行される小テスト等の成績を含めた平常点を加味して評価基準とする。

教 科 書

“Not I But the Wind…” 弓プレス ¥1,009

そ の 他

金曜・4限

科目名	担当者名	配当学科	単 位
英 語 I	まち だ なお こ 町 田 尚 子	短国 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

文体の優れた小説を原文で読む楽しさを共有できればと願っています。手始めに、Kazuo Ishiguro の2つの短編 The Summer after the War と A Family Supper を取り上げます。Kazuo Ishiguro は1954年長崎で生まれ、1960年から英国に住んでいます。第1作、第2作の小説はいずれも英国の文学賞を獲得し、刊行第3作の The Remains of the Day (1989年) は最も優れた小説に与えられる Booker 賞に輝いています。授業では2短編の音読をカセットテープで聞き取る練習もします。演習形式なので予習を前提とします。後期は皆さんの希望を聞きながら、作品を選ぶ予定です

成績評価の方法

平常授業での担当発表、聞き取り小テストと前期・後期試験の成績を総合し評価します。

教 科 書

Kazuo Ishiguro, 深沢俊 (編注)「カズオ・イシグロ秀作短編2編」 鶴見書店 ¥876

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I	たか の ひで お 高 野 秀 夫	短 英 1 年	2

講義のねらい

「英作文・スピーチ、口語的表現等の基礎を養い、書く、聞く、話す能力を身につける。」  
 “…教養と実用の両面から読み書き話すこと、また…その国の文化、歴史、風俗、思考方法等を知ることを。専門書を原書で読めるようになることを目標としています。” — 外国語部英語科

講義の内容・  
授業スケジュール

前期

- ① Natural Speed で英語の読み、書き、聞く能力を高める。
- ②教科書を読み進める。

19世紀英国ヴィクトリア朝後期の作家 Thomas Hardy は、運命論者として知られ、「この宇宙には Immanent Will (内在された意志)があり、人は小我を持ち、これに立ち向かい破れる」という筋で主人公の皮肉な人生を描くのが得意である。

悲劇的運命を辿る主人公に焦点を当て、いろいろな視点から人生とは、文学とは何かを考えて行く。

後期

前期と同じ授業計画。

授業の進め方

- ①30～40分間 テープの英語 a short speech
- ②50～60分間 教科書を逐字訳しながら、内容、文構造の基本理解を図り、19世紀英文学への理解を深める。

履修上の留意点

毎回教科書の逐字訳をするので必ず予習は欠かさないこと。

成績評価の方法

- ①前期・後期一回づつテスト実施  
a. テープの英語 b. 教科書
- ② a short speech (授業時間中)
- ③課題のレポート提出

教 科 書

- ① To Please His Wife And Other Stories
- ② Listening Capsules.

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I	よし ざわ えい じろう 吉 沢 栄 治 郎	短 英 1 年	2

講義のねらい

英作文を主にやっていきます。和文の大意が表われておれば可、という心積もりで進めて下さい。

履修上の留意点

和英、英々辞典を活用のこと。

成績評価の方法

成績評価は1月の定期試験で行ないます。

教 科 書

教科書等は第1回の授業時に指示します。

# 英 話

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語	まち だ なお こ 町 田 尚 子	短 放 1 必	2

**講義の内容・  
授業スケジュール**

平易な英語で現代世界の諸問題を考えながら、英語の基礎力と運用力が身に付く授業です。テキストの問題テーマ毎に課題を出します。授業は演習形式なので、課題を担当して発表する積極的な授業への参加姿勢を高く評価します。

**成績評価の方法**

平常授業での課題発表、聞き取り等小テストと前期・後期試験の成績を総合し評価します。

**教 科 書**

Tim Healey「現代世界を見る」 松柏社 ¥618

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語	た なか たもつ 田 中 保	短 放 1 必	2

**講義のねらい**

文章の読解から学び、演習を通じて理解を深めて、実践的語学力の養成をおこなう。また、リスニング用のサブ・テキストを使用して、リスニングの力を高めていくようにする。

**成績評価の方法**

以下の項目を検討して、総合的に評価する。

1. 定期試験
2. 小テスト
3. 授業時の発表
4. レポート
5. 出席状況

**教 科 書**

- 1) 『基本英語表現法』(成美堂) ¥1,600
- 2) 『10分間のベーシック・リスニング』(桐原書店) ¥950

# 英 会 話 I

## 〈英会話 I の授業内容と履修上の留意点〉

英語を母語とする外国人教師が担当します。ネイティブスピーカーの英語が聞きとれて、基本的な日常表現ができることを目指した大学初級レベルの英語会話の授業です。達成目標の目安は英検 2 級合格、TOEFL のスコア 450 程度。IA の振り替え選択科目です。各担当者の講義内容 (syllabus) をよく読み、時間割表で曜日・時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。1 クラスの受講人数に制限があるので、希望通りに選択できない場合もあります。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
Peter A. Bendinelli	禅・仏教・国文・地理 歴史・社会・経済・商 1 年	2

### 講義のねらい

AN INTRODUCTORY COURSE TO SPOKEN AMERICAN ENGLISH. STUDENTS SHOULD BE FAMILIAR WITH BASIC QUESTION/ANSWER PATTERNS AND HAVE AN EARNEST DESIRE TO ACTIVELY PARTICIPATE IN CLASSROOM PROJECTS.

THIS IS NOT A CLASS FOR SHY OR PASSIVE STUDENTS. STUDENTS WILL BE SCREENED DURING THE FIRST MEETING AND ONLY THOSE WHO APPEAR CAPABLE OF LIVING UP TO THE COURSE STANDARD WILL BE ALLOWED TO ENTER.

### 講義の内容・ 授業スケジュール

STUDENTS WILL WORK TOGETHER IN GROUP AND INDIVIDUALLY WITH THE TEACHER IN STUDYING AND PERSONALIZING TEXTBOOK PRESENTATIONS AND EXERCISES. STUDENTS WILL BE EVALUATED AND GRADED WEEKLY. NO MORE THAN THREE ABSENCES PERMITTED IN THE SCHOOL YEAR.

### 参 考 書 等

『GOOD STORIES FOR THE JAPANESE CLASSROOM』 MACMILLAN LANGUAGEHOUSE ¥1,350

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ノーラン, デニス J.	禅・仏教・国文・地理 歴史・社会・経済・商 1 年	2

### 講義の内容・ 授業スケジュール

この授業は、リスニングを中心課題に据えたニュースのビデオ教材を使用する。課題の多くは毎日の日本社会の動向を経済、文化、科学などの面から捉えるものである。したがって本講座の狙いは、日本のことを英語で伝える必要性和願望を生かして、学生の聴解力のみならず、英語の力を全般的に向上することにある。先ず、各レッスンにおいておおまかな準備知識を与え、比較的難しくカギになる語彙を学習させる。それでビデオを繰り返し見せるたびに徐々に内容を詳細に明らかにする。また、ビデオの中にでてきた幾つかの重要な表現の使い方に習熟するように、英作文の問題として再度取り上げる。最後にビデオの課題と関連のある話題を提供しグループあるいはクラスで話し合ったり、個人で発表させたりする。

授業年間計画：大体、一時限で教科書の一章。

### 成績評価の方法

出席、授業参加、会話文の暗記、小試験、期末試験。

### 教 科 書

Today's Japan (2): Listening-focused Exercises. 金星堂 ¥1,600

担当者名	配当学科	単 位
ピアス, D. M.	禅・仏教・国文・地理 歴史・社会・経済・商1年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

Please join this class with your friends; during most of the class period you will be talking with your friends in groups. In this course you will not be learning any more English; all you have to do is practice what you already know. By the end of this course you will be able to speak enough English to travel in foreign countries, talk with foreigners, and communicate about all the practical things in everyday life. Our textbook will guide you through everything. You will learn all the conversation patterns for everyday situations such as buying things, getting information, making reservations. We will also practice enough TOEFL, EIKEN, and TOEIC exercises so that you can start to get good scores in tests like these. Besides the conversation patterns, you will spend most of the time walking around the room talking to each other about your own interests, so you'll have a lot of practice in free conversation. The course is going to be a lot of fun!

担当者名	配当学科	単 位
John Wells	禅・仏教・国文・地理 歴史・社会・経済・商1年	2

講義のねらい

Welcome to my level 1 English Conversation class. The class is designed for students to get used to hearing English from a native speaker and practicing English conversation with each other.

講義の内容・  
授業スケジュール

We will be studying basic role-playing situations that will be helpful to you when communicating with foreigners. Situations will include being able to introduce yourself, at a supermarket, at an airport, or at a coffee shop. You will learn a variety of role-playing situations.

You will also be asked to learn common everyday expressions. Quizzes will be given.

履修上の留意点

Course prerequisite: A desire to communicate in English  
Attendance: No student will be allowed to miss more than three classes.

成績評価の方法

Grading: 50% attendance; 25% quizzes and tests

教科書

(undecided), printouts

その他

Looking forward to seeing you in the classroom!



担当者名	配当学科	単 位
Gary Dendo	禅・仏教・国文・地理 歴史・社会・経済・商1年	2

講義のねらい

This course will focus on improving the basic communicative skills of students. Students will be taught functional English used in social situations, interviews and international communication.

講義の内容・  
授業スケジュール

The first term will concentrate on social communication and interviews. The second term will focus on describing Japan and its features and international communication.

履修上の留意点

Regular attendance and participation are absolutely essential. Students will be expected to practice outside of class in order to achieve desired results.

成績評価の方法

Grades will be based on attendance, participation and interviews. Final grades will be calculated by the following formula:

$$\frac{(100 - X) + Y + Z + A}{3}$$

X = Absences

Y = Participation

Z = Interview

A = Adjustment based on teacher evaluation

教 科 書

No text will be used.

参 考 書 等

Handouts from various sources will be provided.

担当者名	配当学科	単 位
Thomas J. Cogan	禅・仏教・国文・地理 歴史・社会・経済・商1年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

This is a beginning course in spoken English. In this class, we will focus on English as a tool for communication. We will practice such things as introducing ourselves, asking for information, giving our opinions, expressing our likes and dislikes, and talking about ourselves. In short, we will learn how to carry on simple but natural conversations in English.

成績評価の方法

Class Participation 30%: This is very important!

Attendance 30%: You will fail if you are absent five or more times during the entire year.

Interview Test 40%: I will give each student an interview test at the end of both semesters.

教 科 書

I will announce the title of our conversation text on the first day of class.

担当者名	配当学科	単 位
Lesley Taylor	禅・仏教・国文・地理 歴史・社会・経済・商1年	2

講義のねらい

The aim of this elementary English course is to provide students with the ability to express themselves in day to day conversations. The course will concentrate on speaking and listening skills, and students will be required to take part in communicative activities in the classroom.

履修上の留意点

The students will be expected to attend regularly.

成績評価の方法

The students will be assessed on class work and periodic testing.

教 科 書

Headway Elementary. John and Liz Soars. Oxford University Press.

担当者名	配当学科	単 位
P. Ziegler	禅・仏教・国文・地理 歴史・社会・経済・商1年	2

講義の内容

This course will focus on getting students to communicate in basic English and therefore stresses basic conversation patterns and phrases commonly used in American English. Though the emphasis will be on conversation, brief writing assignments will be occasionally be given. Additionally, simple newspaper articles may also be used.

成績評価の方法

Student assessment will be based upon numerous homework assignments, weekly presentations, monthly quizzes and semester examinations.

教 科 書

Atlas 2 Learning Centered Communication, Heinle&Heinle; copies

担当者名	配当学科	単 位
David A.Wade	禅・仏教・国文・地理 歴史・社会・経済・商1年	2

### 講義のねらい

A selected conversation textbook could be usefully supplemented with current issues of English language newspapers that are readily available in Japan, such as *The Japan Times* and the *Asahi Evening News*.

I believe newspapers are one of the most helpful resources for getting students to speak up—whether it's to talk about a sumo tournament, the fashion news, a natural disaster, or the latest Beatles record. All too often, standard textbooks can be stuffy, intimidating and seemingly remote. Newspapers, even those in an unfamiliar language, are familiar objects packed full of information and opinions about matters that will immediately engage the students' interests.

### 講義の内容・授業スケジュール

The curriculum for a conversation class might be divided into three main areas:

1. Enlarging vocabulary and correct pronunciation.
2. Conversation strategies.
3. Conversation tactics.

Conversational strategies include the following:

Formal vs. informal discourse  
 Conversational tone and verbal 'good manners'  
 Starting a conversation — openings & introductions  
 Keeping a conversation going  
 Organizing thoughts or arguments  
 Informational exchanges (e.g., asking for directions)  
 Commercial encounters (e.g., buying something in a store)  
 Persuasive conversations (e.g., asking someone to do something)  
 'Promotional' dialogues (e.g., talking at a job interview)  
 While Conversational tactics include such topics as:  
 Greetings — common phrases and formulas  
 Introducing oneself or others  
 Farewells  
 Verbal place-holders and time-buyers  
 Making sure one has been understood  
 Requesting clarification  
 Asking for confirmation  
 Making generalizations  
 Expressing personal opinions  
 Signs of agreement  
 How to disagree politely  
 Expressing likes and dislikes  
 Recognizing and signaling digressions  
 Tag questions — how to spot them & how to use them  
 Expressing hopes and desires  
 Stating one's reasons  
 Introducing a new topic  
 Listening to & telling jokes

A typical class might be divided along the following lines:

- a. Short warm-up period of free conversation (this is also an opportunity to deal with any vocabulary or pronunciation problems that have arisen)
- b. Review of the previous week's assignments.
- c. Vocabulary and pronunciation (key words for the week)
- d. Main topic — conversational strategy and/or tactics.
- e. Practice groups & pairings — arranged by the students' common interests (e.g. science and technology, current affairs, business, the arts, and so)
- f. Review and summary (plus setting of assignment for next class)

Assignments could include such tasks as:

- ☆ Finding new words to share with the group
- ☆ Selecting a short text to explain in their own words
- ☆ Expressing why they disagree with an article or editorial
- ☆ Compiling a list of questions provoked by a particular piece
- ☆ Preparing short talks about their own experiences in travel, sports, etc.

### 成績評価の方法

Methods of assessment and grading depend on the size of the classes and the facilities available. It could be chosen from an appropriate mix of the following:

- ☆ Multiple choice quizzes to select correct words, phrases, and conversational tactics
- ☆ Answering questions on tape (if language lab available)
  - answering short quizzes on set texts
  - personal responses to prerecorded questions
- ☆ Short one-on-one interviews (if numbers make this practicable)
  - regarding a preset text or article
  - a mock job interview
  - about their own progress in this conversation class
- ☆ Practice run-throughs of TOEFL-style questionnaires

### 教科書

Of the various textbooks that I've had the opportunity to review so far, one of the most promising appears to be: CONVERSATION GAMBITS: Real English Conversation Practices  
 Eric Keller and Sylvia T. Warner  
 (LTP-Meynard publishing: 03-3491-1331)  
 In the next couple of days I'm also going to assess a brand new text:  
 LET'S SPEAK (with cassettes, from Longman)  
 Perhaps these two books would work well hand-in-hand.

### 参考書等

Plus, I would like all students to have a dictionary such as the LONGMAN ACTIVE STUDY DICTIONARY on hand to expand their vocabulary.

# 英 語 L L I

## 〈英語LLIの授業内容と履修上の留意点〉

ランゲジ・ラボラトリ（1号館3・4階LL教場）を使用し、発音、アクセント、イントネーションなどの口頭練習とテープ教材またはビデオ教材を用いて、日常会話などのヒアリングとスピーキングを訓練します。英検2級合格、TOEFLスコア450程度を達成目標とする初級レベルです。IAの振り替え選択科目なので、各担当者の講義内容（syllabus）をよく読み、時間割表で曜日・時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。1クラスの定員が30名ですから、希望通りに選択できない場合があります。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
い せ む ら 伊 勢 村	禪・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・経済・商1年	2

### 講義のねらい

基本的に英語に自らをさらして、英語の音に慣れるとともに、発声においても無理なくできるようになることを目指す。しかしながら、授業だけでは絶対的に時間不足のため、自からもダビングしたテープを家で聞く積極性がなければ、発達は期待できない。また意味がわからないことは記憶しがたいので予習は絶対必要である。

### 講義の内容・授業スケジュール

2ヶ月ぐらいは1～2ユニット（テキスト）のペースで。慣れに応じて量は増やす。なお、小テストを行なう。

### 履修上の留意点

大幅な遅刻（30分以上）は迷惑をかけるので認めないこともある。要注意！

### 成績評価の方法

出席状況・態度。及び小テスト。

### 教 科 書

James House『*Lively Listening!*』金星堂

### 参 考 書 等

中型英和辞典ならどれでも。

### そ の 他

Listeningによる書き取り、各小質問解答、さらにロール・プレイ会話、ダイアログ暗唱等も含める予定。

担当者名	配当学科	単 位
おがさわら 小笠原 隆 元	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・経済・商1年	2

#### 講義のねらい

これまで学習した英語の潜在力を信じて、多くの学生諸君が実際の運用能力を身につけたいとの願望が少しでも前進・発展することをめざす。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

LLクラスでは自分の音声や他の人々の音声に対して敏感になってほしいので最初はひたすらに音読を心がけたい「只管音読・しかんおんどく」

#### 履修上の留意点

受講希望者は、上記の「只管音読」と「只管聴取」を心がけ、録音テープ（10分～90分）を各種5～6本を用いるつもりでほしい。レポート提出・テープ提出・エッセイ提出を課す。

#### 成績評価の方法

学習の進歩や到達度を基準として総合的判断により評価する。実績を示すこと！

#### 教 科 書

テキスト・参考書は受講者の実際の実力がわかる時点までは一方的には決められないが、まず基本的なものとして次のものを用意されたい。

- ① カプセル英語発音 980円（三修社）
  - ② トーイック ショート・リスニング 800円（成美堂）
- 順次・教場で指示する。

#### そ の 他

どうか、やる気のある学生諸君を期待します。毎回テープやテキスト、辞書を持参して来ることは当然と心得てほしい。

Where there is a will, there is a way.

㊦ 第一回目の授業には必ず出席して諸資料等を受取ること。

担当者名	配当学科	単 位
おおさわ 大 澤 ひさ子	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・経済・商1年	2

#### 講義のねらい

Pronunciation, accent, intonation etcの復習と、短いdialogueから英語にもなれるのをめざす。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1) テープの聞きとりと、New Michigan Method による Exercise
- 2) ビデオと Exercise

#### 成績評価の方法

LL実習出席40点 前後期試験・練習問題計60点

#### 教 科 書

English Language Institute  
The University of Michigan,  
*Michigan Action English Step2*  
World Times of Japan, Inc.  
その他ビデオテープ

担当者名	配当学科	単 位
おおはな お直 大庭直樹	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・経済・商1年	2

#### 講義のねらい

英語の運用能力を高める基本は、英語の発音、アクセント、イントネーション等の基本的な発声練習を通じて、英語のリズムに慣れること、そしてヒアリングの能力を高める訓練を繰り返すことである。前者については、教材テキストを徹底演習することによって英会話力の基礎を育てる；後者については、毎回用意される5～10分のカセットテープやビデオテープ教材を聞き、自然な英語の流れに慣れながらヒアリングの力をアップさせる。後期からは、基礎的な発話力を身につけるため、口頭練習を通じて海外での場面や日常生活を英語で話す訓練をする。

このクラスに出席する学生は、集中力を働かせるヒアリングの演習、そして個々の単語、フレーズ、文章等の音声練習に耐えられるようにするためにも、朝9時からの授業ではあるが、朝食をしっかり食べて参加すること。

#### 成績評価の方法

試験、定期試験なるものは行わない。成績は、各受講生の「一年間の努力による成果」を評価する。

#### 教科書

実践LL演習（成美堂）

#### その他

このクラスで使うカセットテープ、ビデオテープ教材はすべてLL事務室（1号館3F）に置いてあるので、受講者は、各自の必要に応じて、LL自習室を利用して補習すること。

担当者名	配当学科	単 位
にしむら ゆうこ 西村祐子	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・経済・商1年	2

#### 講義のねらい

高校時代にLL授業その他で英語の発音、イントネーション等の矯正を一切行ってこなかった学生の為のLLベーシック講座。英語を聞き、話すことの手始めとしては声を出して正しい英語のイントネーションを覚えてゆくことが必要である。高校で既にLLの授業を受けた学生、およびイントネーションと基本的発音に問題がない学生で、英語の初歩的な会話表現その他を学習したい場合はこのクラスではなくLLIの他のクラスを受講のこと。尚、本クラスでの英語の発音は米語ではなくBritish English。

#### 成績評価の方法

成績評価は平常点と小テストの総合による。

#### 教科書

前期の教科書はEnglish Intonation Practice for College Students（朝日出版）、後期の教科書はBasic Listening（金星堂）。

#### 参考書等

主要参考書：English Intonation Practice for College students（朝日出版）、English in Focus: Ideas and Feelings（ジェムコ出版）。

#### その他

授業内で英文ワープロの学習とコンピューターの初歩的指導もある。

担当者名	配当学科	単 位
ピアス, D. M.	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・経済・商1年	2

講義のねらい

'English Language Laboratory' I will be a class for group activity; I would like you to sit together with your friends. Most of the time you will be talking with each other. For listening comprehension, I will use my own voice instead of tapes or television, because it is more natural and better practice. There will be some practice in English composition and some practice in listening comprehension, but most of the time we will play different sorts of games so that you can practice speaking English with each other. You have most of the time practicing English together with your friends, so the class is a lot of fun!

担当者名	配当学科	単 位
かざまのりひこ 風 間 則 比 古	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・経済・商1年	2

講義のねらい

LL機器を使うことで正確な発音の勉強を行ない、同時に集中して教材を聞くことでヒヤリング能力の向上を図る。

講義の内容・  
授業スケジュール

異文化間コミュニケーションの問題を中心にして、発音、ヒヤリング、スピーキングの練習を重点的に行なう。

履修上の留意点

各自、空テープ（60～90分程）を用意して来て、家で聞いて復習すること。

成績評価の方法

前、後期の試験に加えて、小テストも重視する。

教 科 書

Listen, Speak, and Learn (Junior Course), 成美堂, ¥1,600





ド イ ツ 語



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ドイツ語 I A (1), (6), (9)	まつ 松 岡 すすむ 晋	全学科 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

ドイツ語初級文法を一年間で終わることを目標にします。下に記す教科書を用いますが、各課ごとに1～2枚のコピーを配布し、独文和訳の練習を行います。

履修上の留意点

定期的に出席して積極的に演習に参加すること、および、毎日、独和辞典（最初の授業で指示する）を持参することを切に望みます。

成績評価の方法

年二回の試験、時折りおこなう小テスト、出席状況などを総合的に判断して成績評価をおこないます。

教 科 書

在間ほか(著)：明るく楽しくドイツ語を／(改訂版)，三修社，¥1,600。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ドイツ語 I A (2)	し 清 水 おさむ 修	全学科 1 年	2

講義のねらい

ドイツ語の文法を、特に日本語、および英語と比較対照しながら理解し、身に付ける。また、基礎的な語彙を修得する。ドイツ語の学習においては、また実際の言語運用においても「話す・聞く・書く・読む」という要素のバランスが重要であることはいうまでもない。しかし、初めて、しかも第二外国語としてドイツ語を学ぶには、まず文法と語彙が重要である。この授業では、「書く・読む」に重点をおいて授業を進める。

また、大部分の学生が大学生になって、第二外国語として学び始めるということを考慮して、常に「なぜ」という問題意識を提起しながら、授業を進めていきます。そこでは当然、日本語や英語との比較対照が問題になります。そしてこれが日本語や英語に対する理解をさらに深めることになると思います。

成績評価の方法

年に2回実施する試験等で総合的に判断する。

教 科 書

早川東三 「ドイツ文法の入口」 朝日出版社

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ドイツ語 I A (3), (4)	お だ しげ み 織 田 繁 美	全学科 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

人的、物的、又は文化的国際交流は益々進展の度を増し、それにつれて外国語の需要は一層の高まりを見せている一方で、大学教育の場で外国語教育、とりわけ「第二外国語」の教育は、文部省の教養軽視の方針に便乗する一部専門科目からの圧迫を受けています。それにも拘らず、一般に外国語の実用上の必要は増えていますし、教養としての諸外国への関心は間違いなく存在しています。このような実情をふまえ、限られた学習時間を有効に使うことによって学習項目を厳選し、重要なポイントを重点的に説明していきたい。

履修上の留意点

軽い気持ちで授業に遅刻をしたり、休んだりしないこと。授業についていけない大きな損失を自ら招くことになるからです。必ず辞書を携帯してこること。

成績評価の方法

前期、後期の期末テストの成績の外に、普段の授業時間内に問題解答もきちっとしているかということも評価の対象になります。

教 科 書

- (3) ドイツ語 I A 「ドイツ文法の基礎」 山本実 自水社 2,100円  
 (4) ドイツ語 I A 「あすのドイツ文法」 信岡 第三書房 1,700円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ドイツ語 I A (5)	すぎ もと まさ とし 杉 本 正 俊	全学科 1 年	2

講義のねらい

初めてドイツ語に接する学生諸君に、少しずつドイツ語になじんでもらいながら、ドイツ語文法の概要を習得してもらおう。又、ドイツ語綴りを読む際に、ついつい英語読みになってしまう人が多いので、授業中は特にこの点に注意して行きたい。

履修上の留意点

欠席が続くとだんだん授業について行けなくなるから注意して下さい。

成績評価の方法

前後期末試験を中心に、総合的に判断して評価する。

教 科 書

杉本正俊著『ドイツ語文法・12課』行人社を教科書として使用。

参 考 書 等

辞書については授業中に述べる。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 I A (7)	井村行子	全学科1年	2

講義のねらい

ドイツ語文法の基本を一通り学ぶ。文法の学習とは、これまでの中高6年の英語の授業と比べて、大学の語学の授業には時間的に制約があるという条件のもとで（通常週二回二年）、外国語を体験的にではなく、構造的に理解することによって一応の習得を短期間に可能にする方法である。受講者の年齢が相対的に高く、抽象的・概念的な把握力が高まっているという事実がこれを可能にする。

講義の内容・授業スケジュール

授業の内容は、前期は名詞を中心に、冠詞、形容詞の変化などを学び、後期は動詞の時制や態などを学んでいく。具体的な授業の予定は以下の通りである。

第1回 ドイツとドイツ語の話 アルファベット 第2回 発音 第3回 動詞の現在形  
 第4回 定冠詞の変化 第5回 動詞の現在形（不規則動詞） 第6回 不定冠詞の変化  
 第7回 複数形 第8回 人称代名詞と前置詞 第9回 形容詞の変化  
 第10回 過去形と未来形 第11回 比較級と最上級 第12回 完了形 第13回 助動詞  
 第14回 分離動詞と非分離動詞 第15回 関係代名詞 第16回 再帰代名詞  
 第17回 受動態 第18回 指示代名詞と不定代名詞 第19回 数詞  
 第20回 zu不定詞と分詞 第21回 接続法の形態 第22回接続法の用法。  
 受講者の習得度によって進度は予定とは多少異なる場合もありうる。

履修上の留意点

授業時間には制約があり、学ぶべき事項は多岐に渡る。教室内のみでの習得は困難である。受講者は必ず下準備の上、授業に臨むようにしてほしい。

成績評価の方法

試験は前期、後期の二回行うが、成績の評価は後期の成績を主とする。しかし当然のことながら、初級文法とは一つの言語を順序立てて説明したものであるから、前期に学ぶ事項を習得することなしに、後期の事項を習得することは不可能である。

教科書

常木実 『新明快ドイツ語文法』（郁文堂、1995）1,600円

参考書等

参考書、辞書等については授業中に適宜指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 I A (8)	飯塚公夫	全学科1年	2

履修上の留意点

途中であきらめないこと。

成績評価の方法

前期・後期のテストの成績が主となります。

教科書

「親切なドイツ文法・改定版」（第三書房）

参考書等

なるべく収録語数の多い独和辞典

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I B (1), (4)	おかもととき 岡 本 時 子	全学科 1 年	2

講義のねらい

初心者を対象に、ドイツ語が使えるようになるための基本的学力、知識の養成を目指し、併せてドイツ語圏の文化、社会、歴史等についても学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

前期はドイツ語の発音、文法の基礎を中心に、簡単な挨拶や文が言えるようにする。後期は辞書を引きながら平易なドイツ語の文章を読めるようにし、口頭では複文や重文が組み立てられるようにする。

履修上の留意点

受身に「教わる」授業ではなく、積極的に自分から「学ぶ」授業にしたい。

成績評価の方法

筆記試験、授業への出席、参加等を総合して評価する。

教科書

教科書は開講時までに指定する。

参考書等

参考書、辞書等については、第一回目の授業で説明する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ドイツ語 I B (2)	くりはらかずのぶ 栗 原 万 修	全学科 1 年	2

講義の内容・授業スケジュール

〔I A〕の時間で文法をやりますので、この時間は会話を中心に生きたドイツの基礎を学んでいきます。むろん必要な文法は説明します。

履修上の留意点

特に初習の語学は毎時間継続的に勉強しないと力になりませんので、出席を重視します。欠席をしないように。

教科書

近藤他 『Dialog 新ドイツ語へのキックオフ』 郁文堂, 1,957円

教科書

どういうふう勉強するか等の細かいことは教場で指導します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ドイツ語 I B (3), (5)	〔前期〕 百 濟 勇 〔後期〕 松 もと 本 よう 子	全学科 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

平易な読物を読みながら、ドイツ語の基本的な文法事項を学んでいく。読物には、ドイツの若者たちの生活が授業風景、進学問題、アルバイトなどを通して描かれているので内容的にも興味がもてるのではないかと思う。また読物の中に出てくる単語や基本的な表現方法を用いて、会話の練習なども行ないたいと思っている。

成績評価の方法

平常点、中間テストと定期試験の結果を総合的に判断して行なう。

教 科 書

藤田 『初級ドイツ文法読本』 郁文堂 1,236円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ドイツ語 I B (6)	の 野 じま 島 とし 利 あま 彰	全学科 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

このクラスではより実際のドイツ語の文章を学ぶ。口頭練習の問題も多いので予習が大切である。また言葉は音であるので、自宅で十分に附属のCDを聞き込むことが重要である。その成果を知るためにしばしばヒアリングテストを行う。

成績評価の方法

成績評価は予習をしているか否か、ヒアリングテスト、7月と1月の試験の成績によって判断する。

教 科 書

近藤弘ほか著 「Klasse!」 朝日出版社 ¥2,600

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ドイツ語 I B (7), (8)	かわ かつ かず ひと 河 上 和 史	全学科 1 年	2

講義のねらい

たとえば、衛星放送のニュースは、世界中の出来事をあたかも国内のこのようにリアルタイムで伝えてくれます。しかし情報の氾濫にもかかわらず、アメリカ以外の「外国」はわれわれにとって必ずしも近い存在とは言えないかもしれません。世界にはさまざまな人々がいて、それぞれの生活を営み、いろいろなもの見方をしています。「もう一つの外国語」をマスターすることは、その国を知るだけでなく、世界を見る眼を増やすことでもあります。そのことを念頭に置きつつ、今あらためて、君自身の「ドイツ」と出会うために、これから一年間、ドイツ語を学びます。

講義の内容・授業スケジュール

この授業は「講読」の時間ですが、単に「読む」ことに終始せず、「文法」で学んだ基礎知識を認識しながら、それを口に出して言う練習、つまり日常会話の初歩もやる予定です。

成績評価の方法

中間試験、定期試験の成績だけではなく、授業中に実施する小テスト、練習問題、口答練習や出席状況などにより総合的に評価します。

教科書

未定（追って指示します。）

参考書等

「独和辞典」は必ず必要ですが、最初の授業の時に幾つか紹介しますので、あわてて買う必要はありません。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ドイツ語 I B (9)	にい くら ま や こ 新 倉 真 矢 子	全学科 1 年	2

講義のねらい

ドイツ語の基本となる正確な発音、語彙の習得、文構造の把握を目標とする。同時に「聞く」、「話す」など基礎的なコミュニケーションに参加出来るような理解力と表現力の向上にも取り組み、総合的な言語能力の養成を図る。また、ドイツ語圏の文化についての理解も深めていきたい。

講義の内容・授業スケジュール

一年間で教科書が終わるように各回を配分し、毎回、各課のテキストを聞き、読みながら文法事項を確認し、正確な読解を行い、テキストで扱われている状況での会話の型を学習し、練習問題に沿って自己表現出来るようにする。前期では特に、基本的なレベルで個人的な事柄について書くことが出来るようにし、後期ではさらに内容のある文を作成する。

履修上の留意点

授業時に行うパートナー練習なども含め、積極的な参加を期待する。

成績評価の方法

前期・後期試験の点数と出席率、宿題や小テストなどを総合した点数で決める。

教科書

近藤他 「Dialog——新ドイツ語へのキック・オフ」、郁文堂、1,957円



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ドイツ語 I C (会話)	まつ おか すすむ 松 岡 晋	経 営 1 年	2

講義のねらい

本講座は、ドイツ語の基礎会話の練習を目的とするものです。教材としては教科書に挙げるカセット・テープ付き教科書を用います。一年間で日常的会話の基本部分を習得できれば、と思っております。

履修上の留意点

口頭練習が中心となりますので、毎回出席することが絶対的条件です。

成績評価の方法

年数回の試験（口頭および筆記）ならびに出席状況により成績評価をおこないます。

教 科 書

乙政潤 著：日頃のドイツ文法（オーラルコミュニケーション付）朝日出版社、¥2,600

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ドイツ語 II A	まつ もと よう こ 松 本 洋 子	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営 2 年	2

講義のねらい

ドイツ語文法を学んだ学生が実際のドイツ語に慣れ親しんでいけるようにワイツゼッカーの演説をテキストとして選んだ。授業では文法的解説を充分に行ない、実際のドイツ語の読解力をつけていきたい。同時に、学生がこのテキストを読むことで、同じ敗戦国である日独の過去の戦争責任に対する姿勢の違いなどについても学んでくれたら、と思っている。

成績評価の方法

平常点、中間テストと定期試験の結果を総合的に判断して行なう。

教 科 書

「ワイツゼッカー，人と演説，ドイツ統一・大統領記念演説」朝日出版、¥960

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II A	の じま とし あき 野 島 利 彰	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営 2 年	2

講義のねらい

このクラスでは実践的なドイツ語を学ぶ。一年次生向けの教科書を使うが、後半のレベルはかなり高くなる。添付されたカセットテープを自宅で聞くことが基本であるのでヒアリングテストをしばしば行う。成績評価はヒアリングテストの成績と随時行われる小テストの成績で判断される。

教 科 書

W. シュレヒト著 「ドイツ語70」 三修社 テープとのセット ¥2,600

そ の 他

月曜・4限

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II A	くり はら かず のぶ 栗 原 万 修	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営 2 年	2

講義のねらい

授業では、文法の説明もしながら分かりやすいようにすすめていきますが、単語や句をおぼえることで、日常会話にも役に立つと思います。ただし、語学は継続的に勉強することが大事なので授業には欠席しないように。毎時間指名をしてやってもらうので、かならず予習をしておくこと。平常の継続的な勉強を重視するので授業への出席は絶対条件です。

教 科 書

テキストは、ディミーター・インキオフ（栗原編・注）『ミリアと盗賊カラブム』（郁文堂、1,000円）を使用します。作者のインキオフさんは、私がドイツ滞在中に親しくなったドイツの有名な児童文学の作家です。たくさんの児童書を出版していますが、この物語は、その中でも特に平易な文章で、単語も日常よく使われているものばかりで構成されています。美しい人形のミリアと心のやさしい盗賊の人形カラブムとの友情や2人の子供たちとの交流、そして思いがけない話の展開等、多くの挿絵とともに、ユーモアに満ちた筆致でほのぼのと描かれた楽しい物語です。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II A	の じま とし あき 野 島 利 彰	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営2年	2

講義のねらい

一年次で得た知識を基礎に、まず簡単な文章（教科書）から始め、より複雑な文章へと読み進み、将来的には短い論文程度のもので読む予定である。やや文法に基礎を置いた授業を行う。授業は予習が基本である。従って成績評価ではふだん予習をしてあるか否かが重要な判断基準となる。

教 科 書

神竹著 「中級へのステップアップ」 白水社 ¥1,700

そ の 他

水曜・2限

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II A	しば の ひろ こ 柴 野 博 子	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営2年	2

講義のねらい

ドイツ人が日本をどう見ているかを知ることは興味深いことですし、また重要なことだと思います。この授業では、ドイツの著名な日本学の教授が書きおろしたエッセイを取上げます。既に習った文法事項を確かめつつ、あるいはそれを補いつつ、まとまったドイツ語を正確に読むことを目指します。同時に、著者の深い日本理解や、さらに日本文化への愛に裏打ちされた現代日本への鋭い批判なども、心して読んで行きたいと思えます。

教 科 書

小塩節編 『ドイツ人の見た日本人』, 朝日出版社, 1,200円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II B	の 野 <small>じま</small> 島 <small>とし</small> 利 <small>あき</small> 彰	禅・仏教・国文・歴史・経済・商 2 年	2

講義のねらい

一年次で得た知識を基礎に、まず簡単な文章（教科書）から始め、より複雑な文章へと読み進み、将来的には短い論文程度のもを読む予定である。

成績評価の方法

毎回全員に訳の提出を課し、その成績の合計をもって成績評価とする。

教 科 書

三瓶編 「ヒンターヴァルデンの冒険」 三修社 ¥773

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II B	まつ <small>もと</small> 松 <small>よう</small> 本 <small>こ</small> 洋 子	禅・仏教・国文・歴史・経済・商 2 年	2

講義のねらい

第二次大戦、敗戦、東西の分裂、そして1990年10月の統一までの、ドイツの歴史を簡単にふりかえり、さらに統一後、ドイツが現実には直面している様々な問題を具体的に考察しているテキストを使って、ドイツ語文法の骨組みを学んだ学生が、さらに実際のドイツ語の文章を読みこなせる能力を身につけていけるようにしたいと思っている。

成績評価の方法

平常点（予習をしているかどうか）中間テスト（訳文の提出）と定期試験の結果を総合的に判断して行なう。

教 科 書

「統一後のドイツ人は統一できるか」 郁文堂 1,236円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II B	あ つ ま ゆ う し ろ う 吾 妻 雄 次 郎	禅・仏教・国文・歴史・経済・商 2 年	2

#### 講義のねらい

中級クラスの「文法読本」を用い、ドイツの風物、自然、経済、交通等に触れた簡単な文章をもとに、1年次にはとかく不十分に終わりがちな文法の知識の再確認につとめ、大学生にふさわしい読解力、自己表現、したがって簡単な日常会話、独作文等の基礎を作ることを目標として進めたい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

上記文法上の知識の深化、再確認のために用いるテキストは、できれば夏休み前、少なくとも一年の前半で終え、後半ではコピーによる数種の教材を用意し、ドイツの新聞あるいは週刊誌に載った日本に関する特異な紹介記事等をも、これまた文法を振り返りながら学んでいきたいと思う。教科書はカセットテープ使用。

#### 履修上の留意点

したがって履修する学生諸君は、常に受け身の姿勢は返上して、積極的な姿勢で授業に臨んでいただきたい。たとえ単語の訳のついた親切なテキストであっても、常に独和辞典にたしき、どのような状況で用いられる言葉なのか、文例等にも目を通して、必要なものはノートに記して欲しいと思う。教室の敷居が高くないことが望ましい。気楽に笑いながら一緒に学べれば何よりである。

#### 成績評価の方法

一口に言えば平常点評価である。もちろん試験は年間二度ほどに分けて行う。必要に応じてまとめテストを行うこともある。授業の展開に、自分もその一員として積極的に参加しているかどうかとも評価の対象である。

#### 教 科 書

松本嘉久著 『ドイツ語からドイツへ』 朝日出版社 ¥1,900

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I	よ し だ ふ み こ 吉 田 文 子	短国・短英1年	2

#### 講義のねらい

同じ系統の言語である英語と比較しながらドイツ語という未知の言語の輪郭を掴み、それに慣れてゆくことを目標とする。ドイツ語圏の文化にも触れたい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

簡単な文法事項の説明の後、実際に短文を読む。前期はドイツ語の特徴に慣れることに重点を置く。後期は複合時称をはじめとする複雑な文を扱おう。

#### 履修上の留意点

何よりも一定量の語いを覚えるよう努めること。日々少しずつ積み重ねることをおこたらないこと。

#### 成績評価の方法

単語をはじめ覚えていただきたい簡単な事項のショートテスト、期末テスト、授業態度を総合して評価する。

#### 教 科 書

「グリムと旅して」 三修社 ¥2,000

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I	あづま ゆうじろう 吾 妻 雄 次 郎	短国・短英1年	2

講義のねらい

週1度の授業を、楽しく効果的に行うことができるよう、教科書選びにも留意したつもりです。『基本対話例』『テキスト』そして『練習問題』から成るこの教科書を通じて、初歩的な文法の知識、日常の挨拶、生活に必要な簡単な会話等を学んでいきたいと思っています。

講義の内容・  
授業スケジュール

外国語の理解には文法は不可欠ですが、初めはあまりこれに捕らわれる必要はありません。全16章から成る教科書は、文法項目の前に『基本対話例』1、2が置かれていて、さらに『テキスト』『練習問題』等によって理解をいっそう確かなものにならうと意図で編まれています。カセットテープを利用しながら進めていき、秋の終わり頃まで一応完了の予定です。

履修上の留意点

従って縁あってこのクラスで学ぶことになった学生諸君は、常に積極的な姿勢で臨んで欲しいと思います。それにはたとえ短時間であったとしても集中的に予習・復習に時間を割き、明るい、楽な気持ちで授業に参加することが第1です。

成績評価の方法

年に2度ほど試験を行います。また必要に応じてまめテストのようなものを行うこともあります。出席はとりますが、あくまでもこれは参考にするまでであって、授業の展開にいかにか積極的に参加してるかを重んじたいと思います。言わば「平常点評価」です。

教 科 書

関口一朗著 『楽しくドイツ語を！』 郁文堂 ¥1,854

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語	よしだ ふみこ 吉 田 文 子	短放1必	2

講義のねらい

同じ系統の言語である英語と比較しながらドイツ語という未知の言語の輪郭を掴み、それに慣れてゆくことを目標とする。ドイツ語圏の文化にも触れたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

簡単な文法事項の説明の後、実際に短文を読む。前期はドイツ語の特徴に慣れることに重点を置く。後期は、複合時称をはじめとする複雑な文を扱う。

履修上の留意点

何よりも一定量の語いを覚えるよう努めこと。日々少しづつ積み重ねることをおこたらないこと。

成績評価の方法

単語をはじめ覚えていただきたい簡単な事項のショートテスト、期末テスト、授業態度を総合して評価する。

教 科 書

「新みんなのドイツ語文法読本」 三修社 ¥1,850

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語	あづま ゆうじろう 吾 妻 雄 次 郎	短 放 1 必	2

講義のねらい

短大放射線科としてはただ1つだけのドイツ語必修科目です。それだけに何を目標とすべきか、しかもただこれだけ、常に「完結」を意識して行わなければ成らない授業です。名案がある訳ではありません。やはり日常の会話、簡単な表現を基にして、一応の文法の習得は不可欠です。

講義の内容・  
授業スケジュール

基本的な文形、身近な会話、練習問題を通じて、ひととおりドイツ語文法の習得を目指したいと思います。ここで使用する教科書は、14章から成り、それぞれの章に2つ乃至は3つの『文のパターン』、言わば基本文型が設けられていて、練習問題の前に置かれた『まとめの文』が、さらに理解を深める助けをなしています。各章のドイツ文の下には、単語の日本語訳がついていますが、独和時典で確かめ、自分流のノート作るのは大切であると思われます。カセットテープはもちろん生かしていくつもりです。

履修上の留意点

学生諸君は常に積極的な明るい姿勢で授業に臨んで欲しく思います。それには短時間であれ、集中力を傾け、予習・復習に時間を割くことが肝要と思われます。これをやらなければ教室の闘が次第に高くなってきます。初めて学ぶ言語は私たちに新たな世界、新しい視野を拓いてくれるに違いありません。

成績評価の方法

年に2回ほど試験を行います。また必要に応じて、小さなテストも行いたいと思います。しかしこの他、授業に積極的に参加しているかどうか、また出席はどうであるか等、すべて総合的に加味して評価したいと思います。

教 科 書

小塩 節著 『ドイツ語ってすてきだ!』 三修社 ¥1,950





# フ ラ ン ス 語



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I A (1), (7)	こ だま なり お 小 玉 齊 夫	全学科 1 年	2

講義のねらい

I Aは文法を中心としてフランス語表現の在り様・しくみを辿り理解していく授業です。内容的には、したがっていささか無味乾燥な、ことばの配列の規則を覚えるだけ、という授業になりかねないところがあります。それでも、未知のことばのつながりの内部に規則性が見透され、意味の明るみがうっすらとあれ漂よってくれば、その時点での理解の充溢感は、おそらく誰にでも感じとられるものとなるでしょう。そしてその堆積あるいは継続が、包括的に意識的にめざされるようになれば、難しく思われたフランス語表現も興味深い解説の対象となるに違いありません。

履修上の留意点

少くとも予習・復習を欠かさぬだけの、フランス語学習への意欲を、初めから、持ち備えていることが望まれます。

教 科 書

- (1) 天羽他 『初級フランス語文法』 (1996年度版) (朝日出版社 1,800円)  
 (7) 山崎他 『トウ・ドゥスマン——フランス語の回路——』 (第三書房 1,700円)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I A (2)	たけ だ まさ すみ 竹 田 正 純	全学科 1 年	2

講義のねらい

フランス文法のおおよそを学ぶが、1年後には、簡単な文章を書き、辞書をつかつてどんどん文章が読みすすめられる程度の応用力を身につける。

講義の内容・  
授業スケジュール

ABCから接続法までを学ぶ。初修言語に慣れるよう、発音・動詞変化の練習も頻繁におこなう。応用面を考慮した副教材(教室にて配布)も学習する。

履修上の留意点

授業はかなりのスピードをもってすすむので予習復習を心がけること。授業の成功・不成功の責任は諸君の側にもある。

成績評価の方法

前・後期の定期試験には、基礎力と応用力の二種のテストをおこなう。

教 科 書

田島宏 『田島フランス語文法』 (芸林書房) ¥1,400

参 考 書 等

朝倉季雄 『朝倉初級フランス語』 (白水社) ¥1,300  
 竹田正純 『おぼえるためのフランス語動詞変化表』 (朝日出版社) ¥1,000

そ の 他

発音練習のため、指定するカセット・テープで自習すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I A (3)	加 藤 節 子 かとうせつこ	全学科 1 年	2

講義のねらい

このクラスは大学に入って初めてフランス語を学ぶ学生のための文法を中心としたクラスです。皆さんが中学・高校の6年間をかけて学んできた初めての外国語、英語と異って、第二外国語では、一年間で文法をマスターすることになります。しかし英語の基礎がありますから、それと比較しつつ学べば思ったより容易に理解できるでしょう。

履修上の留意点

しかし語学はどうしても予習復習が必要です。時間をかければそれだけの成果は必ず上ります。

成績評価の方法

前期・後期の定期テストの外に何回か小テストをします。

教 科 書

川村克己 『新川村フランス語』 駿河台出版社 950円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I A (4)	佐 藤 久 美 子 さとうくみこ	全学科 1 年	2

講義のねらい

アルファベットから始めて、1年間でフランス語の文法の基礎を習得します。

講義の内容・  
授業スケジュール

教科書に沿って、発音練習を兼ねながら文法説明を行ないます。各課の終りの練習問題で習熟度を確認して下さい。練習問題の一部を宿題にすることもあります。

履修上の留意点

新しい事項が次々に出てきますから極力欠席をしないこと。また最低限単語の意味を調べておく程度の予習を心がけて下さい。そして辞書の引き方の指導も行ないますので仏和辞典を毎回必ず持参すること。

成績評価の方法

平常の授業への参加度と前後期の試験の結果から総合的に判断します。

教 科 書

山崎庸一郎他著 『フランス文法の扉』 第三書房 1,751円

参 考 書 等

仏和辞典については初回の授業時に指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I A (5)	あし 原 けん 芦 原 眷	全学科 1 年	2

講義のねらい

1年かけて、仏語のやさしい文章（おもに会話の多い文章）が読めて（発音）、その内容が理解（読解力）できるようにします。読解力をつけるためには、文法の知識を身につけることがどうしても必要です。文法は読解力に非常に役立つ道具です。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は、文法を土台にして、仏語の読み方、辞書の上手な引き方を覚えます。後期は、前期の作業を発展させて、できるだけ多くの仏文を読めるようにします。

履修上の留意点

教科書と同時に辞書を持参して下さい。

成績評価の方法

毎回小テストか辞書を使う和訳のテストをします。それに、期末の総合テスト。ときどきレポート。

教 科 書

安田悦子『ヴィット・メ・ピヤン』白水社 1,600円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I A (6), (8)	の ざわ きょう 野 沢 協	全学科 1 年	2

講義のねらい

フランス語初級文法の授業で、通常の語法（直説法）から始まって条件法、接続法に至るまで、フランス語文法の基礎を学ぶことを目的とします。

成績評価の方法

前期・後期の試験のほか、動詞の活用に関する小テストをかなり頻繁（月に1、2回）に行ない、それらを総合して成績を評価します。

教 科 書

教科書としては、最も簡にして要を得た初級文法書として定評のある下記のものを使用します。  
川村克己『新川村フランス語』（駿河台出版社 2,200円）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I A (9)	伊 藤 乃 お <small>い と う な お</small>	全学科 1 年	2

講義のねらい

日常生活に即した単語と表現を用いて、フランス語文法の基礎を習得します。

講義の内容・  
授業スケジュール

どんな言語でも発音できなければ興味もてないものです。従って、最初に綴り字と発音の関係についての約束事（英語に比べてはるかに簡単です）をしっかりと覚えた上で、基本的な文法を学んでいきます。また各課ごとの豊富な練習問題によって、文法事項の定着と基本単語の習得を図ります。

履修上の留意点

語学の学習は日々の積み重ねです。必ず復習と宿題をして授業に臨んでください。

成績評価の方法

平常点、小テスト、前・後期の試験によって成績評価を行います。

教 科 書

『ふだん着フランス文法』（朝日出版社 1,900円）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B (1), (4)	野 沢 協 <small>の さ わ きょう</small>	全学科 1 年	2

講義のねらい

フランス語初級講読の授業で、フランス語の基礎的な発音、初歩的な文章読解の学習を目的とします。

講義の内容・  
授業スケジュール

教科書は約30課から成りますが、各課とも、  
イ. フランス人が吹き込んだテープを使った読みの練習  
ロ. 文法事項の簡単な説明  
ハ. 文章の訳読  
という順序で行ないます。

履修上の留意点

訳読は毎回学生に当てますから、必ず辞書を持参して下さい。

成績評価の方法

前期・後期の試験によって成績を出します。

教 科 書

川村克己 『川村ふらんす語読本』（駿河台出版社 979円）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B (2), (5)	まえ だ のり かず 前 田 祝 一	全学科 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

- 初めてフランス語に接するにあたって、
- (1)音としてのフランス語を重視する。
    - (a)フランス語の音の基本的な性格の把握。
    - (b)母音と子音の特徴。
    - (c)綴り字と音の關係に習熟すること。
    - (d)文における音の流れ。
  - (2)短文をおぼえて、その用い方を身につける。  
以上を前半年の授業スケジュールとする。後半年は主として動詞の活用を中心に、それを實際に使えるように反復練習する。

成績評価の方法

- (1)出席状況
- (2)平常点
- (3)個別口答試験
- (4)簡単なペーパー試験

教 科 書

カトリーヌ・ガルニエ，安田悦子編：『クク・セモア』 白水社

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B (3)	と お や ま ひ ろ お 遠 山 博 雄	全学科 1 年	2

講義のねらい

I Aで学ぶ文法事項を反復解説しながら、フランス語の聴き取り、発音の習得と、辞書を使っ  
ての読み取りの練習を中心とします。試験は年3回。(必要に応じて書き取り、小テストも。)   
ヒアリング・テストも行ないます。また履修者の数が少なければ、口述で試験を行なうことも考  
えています。教材は口語を使ってフランス人の日常生活にふれるものです。

教 科 書

伊藤洋，佐山一著『クレリエール』 芸林書房。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B (6), (8)	せん ごとく れい こ 千 石 玲 子	全学科 1 年	2

講義のねらい

この授業の目的は先ずフランス語の綴りと読み方の規則を覚え、フランス語として読めるようになること、次に辞書が使えるようになること、大きくこの二つである。

講義の内容・  
授業スケジュール

夏休み前までは音読の機会をなるべく多くとり、読めるようにする。また文構造を把握出来るようにこの時間でも文法の説明を繰り返し行なう。テキストにはフランスの文化や考え方を知ることが出来る内容のものを選ぶ予定である。

履修上の留意点

毎回新しいことを学ぶので、欠席をしないこと。

成績評価の方法

前期（7月）と後期（1月）のテストおよび授業時間内に行なう小テストの結果。

教 科 書

未定

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B (7)	すが わら たけし 菅 原 猛	全学科 1 年	2

講義のねらい

これからフランス語を学ぶ人のための入門書として、いわばプレリュード（前奏曲）の役割りを果たすべく、極力平易な文章に慣れ親しめるように編集された読本用の教科書を用い、文法事項を無理なく段階的に高度なレベルに移行するよう授業を進めてゆきます。

履修上の留意点

毎回、仏和辞典を持参すること。試験はいずれも辞書を使つての応用問題。

成績評価の方法

成績評価は通年制ですが、平常の授業態度、平常試験を重要視します。

教 科 書

川神伝弘・森孝子『プレリュード』第三書房 ¥1,030



科目名	担当者名	配当学科	単位
フランス語 I B (9)	たけだまさずみ 竹田正純	全学科 1 年	2

講義のねらい

I Aのクラスで習った文法事項をよりよく消化できるよう、まとまった文章を読んでいく。簡単な文章を書き話すことも目指す。

講義の内容・授業スケジュール

実践的な授業なので、読み・書き・話すの練習を十分におこなう。

履修上の留意点

予習復習を厳しく要求していく。

成績評価の方法

前・後期の定期試験には、基礎力と応用力の二種のテストをおこなう。

教科書

山村嘉巳 『微笑み、ふらんせ』（朝日出版社） ¥1,700

参考書等

島岡茂 『フランス文法入門』（白水社） ¥1,700  
竹田正純 『おぼえるためのフランス語動詞変化表』（朝日出版社） ¥1,000

その他

発音練習のため、指定するカセット・テープで自習すること。

科目名	担当者名	配当学科	単位
フランス語 I C (会話)	こたまなりお 小玉齊夫	経営 1 年	2

講義のねらい

1年生で初めて学習する言語を、「会話」として行うには、いささかのとまどいが感じられると思いますが、要は、休み時間と同じ雰囲気の中で授業が始められるか否か、という点にかかっていると思います。あるいは、初めてコトバを発した時期と同じような心理状態を、つとめて作り出すことによって、余計な規制を離れた、自然な心の流れの中で、自分から、音声を出し、聞きとるようにすることが求められているのだと思います。

文法的知識は、本来はこのような音声への馴れの後に蓄積されるはずのもの、なのですが、しかし、もちろん、既に難しい文字を読める我々が、それを活用しない手はありません。従って、I A, I Bの授業を補完するものというよりは、むしろ、I Cに於いて基礎を固めるのだ、というつもりで授業に参加して下さい。

履修上の留意点

繰り返しによる反復練習が多くなりますので、必然的に、おもしろい授業、にはなり難いと思いますが、あらかじめそのつもりでいて下さい。

教科書

『フランス語コミュニケーションの方法』（第三書房）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅡA	まえ だ のり かず 前 田 祝 一	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営2年	2

講義のねらい

フランス語の基礎知識が習得されていることを前提に、やさしい読み物を辞書を使って読んでゆく。

成績評価の方法

成績評価の基準  
 (1)出席状況  
 (2)平常点  
 (3)前後期の定期的なペーパーテスト

参 考 書 等

クリスチャン・ボムルー、丸山圭三郎編：『ジャンヌ・ダルク』（Facile à lireシリーズ）、朝日出版社

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅡA	すが わら たけし 菅 原 猛	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営2年	2

講義のねらい

特に20世紀のヨーロッパがくぐり抜けてきた状況を反映していると思われるテーマを、さまざまな分野から選んで編集されたこの教科書は、フランス語のテキストを通して、フランスを中心とした現代のヨーロッパの姿を学生たちに知る機会を与えることを目的としています。

履修上の留意点

毎回、辞書を持参すること。試験はいずれも辞書を使っての応用問題であるから、平常の〈予習〉に時間を割いて欲しい。

成績評価の方法

成績評価は通年制ですが、平常の授業態度、平常試験を重要視します。

教 科 書

谷口侑・谷口正子『現代のヨーロッパ』白水社 ￥1,500

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅡA	すが や 谷 さとる 暁	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営2年	2

講義のねらい

アルゼンチンが生んだ世界的な作家ホルヘ・ルイス・ボルヘスの仏訳短編小説3編（『他者』『恵みの夜』『砂の本』）をテキストにして、「幻想的」「夢幻的」といわれる作品を楽しみながら、フランス語を読む力を養いたいと思います。テキストは本格的なフランス語で書かれていますが、注が豊富についているので、初級文法を終えたばかりでも十分に読むことができます。

成績評価の方法

前期末と後期末の試験によります。

教 科 書

『ボルヘス奇譚集』、白水社、1,100円

そ の 他

毎回数人の担当者をあらかじめ決めておきますので、その者は担当部分を正確に読み、訳せるように準備し、内容を完全に理解しておくことが望まれます。なお必要な文法事項は詳しく説明し、発音はカセットテープを利用して練習します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅡA	こ だ ま な り お 小 玉 齊 夫	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営2年	2

講義のねらい

初級文法・読本の後を受けて、より語彙の理解をふやすと共に、読解の能力を身につけて、専門書を読んでいくための基礎的なちからを養うことを目的とします。

同時に、フランス語の使われる場面での、さまざまな文化的知識も、可能なかぎり紹介することによって、全体的に、フランス語・フランス文化を知る授業にしたいと思います。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は、ⅠA（ⅠB）では不十分であった、あるいは説明できなかった文法事項の復習をしつつ、さまざまに用いられている生きたフランス語の読解を、後期に向けて、進めていきたいと思ひます。

履修上の留意点

語彙の暗記等、自発的に積極的に取り組んでいって下さい。

成績評価の方法

教場で指示します。

教 科 書

水・2 恒川邦夫 『全方位50のヴェルジョン』（朝日出版社、1,600円）

水・3 原田 武 『新フランス文選——中級初期のために——』（青山社、927円）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅡA	かとうせつこ 加藤節子	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営2年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

今人気のある南仏が舞台でリヨン、アヴィニオン、アルル、マントン、モナコ、コート・ダジュール、ニースなどの町を旅する人から友人にあてた手紙形式の見聞報告というテキストである。平易で読みやすい文体である。1年で習った文法を復習しつつ授業をすすめる。

履修上の留意点

予習を必ずしてくること。

教 科 書

C.ルナル及び市川慎一『プロヴァンス駆け足旅行』芸林書房 1,000円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅡB	たけだまさずみ 竹田正純	禅・仏教・国文 歴史・経済・商2年	2

講義のねらい

昨年1年間で培ったフランス語力を、特に読解力を重点に発展させ、正確でスピーディーな読解を可能にする応用力の涵養を目指す。希望があれば仏訳等の練習を織り込んでよい。

講義の内容・  
授業スケジュール

応用面を考慮した副教材（教室にて配布）も学習する。文法と発音の復習にも十分な時間を割く。

履修上の留意点

予習復習を厳しく要求していく。

成績評価の方法

前・後期の定期試験は、基礎力と応用力の二種のテストをおこなう。

教 科 書

ジャン・ジオノ『木を植えた男』（第三書房）¥950

参 考 書 等

竹田正純『おぼえるためのフランス語動詞変化表』（朝日出版社）¥1,000

そ の 他

発音練習のため、指定するカセット・テープで自習すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅡB	まえ だ のり かず 前 田 祝 一	禅・仏教・国文 歴史・経済・商2年	2

講義のねらい

フランス語の基礎知識が習得されていることを前提に、やさしい読み物を辞書の助けを借りて読み続ける。

成績評価の方法

成績評価の基準  
 (1)出席状況  
 (2)平常点  
 (3)前後期の定期的なペーパー・テスト

教科書

クリスチャン・ボムルー、丸山圭三郎編：『マリー・アントワネット』、朝日出版社  
 (Facile à lire シリーズ)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語Ⅰ	たけ だ まさ ずみ 竹 田 正 純	短国・短英1年	2

講義のねらい

文法に片寄らないで、バランスよく聴く・話すを中心にすえて、総合的な力が身につくようにする。読解力の涵養にも十分な時間を割いていく。

講義の内容・授業スケジュール

コミュニケーションを中心にした教科書を使うので、不足気味の読解には、別に副教材を配布し補う。

履修上の留意点

実践的な授業なので積極的に参加しなければならない。

成績評価の方法

前・後期の定期試験には、基礎力のほか応用力のテストもおこなう。

教科書

野内良三 『決まり文句・入門フランス語』（白水社） ¥2,100

参考書等

数江讓治 『フランス語のABC』（白水社） ¥1,600

その他

発音練習のため、指定するカセット・テープでの自習すること。



中 国 語





# 中国語 I A ・ 中国語 I B

中国語の入門クラス。発音と文字（簡体字）そして文法の基礎を学ぶ。授業では、まず「ピンイン」というローマ字表記を使って発音を学び、次いでその表記法によりつつ基本的な文法・句型等を学んでゆく。「ピンイン」表記を最初にしっかり覚えないと、その後の学習がほとんど不可能になる（漢字で書かれているので他の外国語より易しいというのは、誤った俗説である）。

I A - I B という週2コマの授業を通じて1冊の教科書を使用する。I A - I B の組み合わせは固定されており、それを一人の教員が通して担当する場合と、二人の教員が共同で担当する場合とがある。いずれにしても必ずその2コマを1セットで履修しなければならないので、登録の際、組み合わせを間違えぬよう、くれぐれも注意すること。

中国語の学習には、自分の口と耳を使った教室での実地練習がきわめて重要である。休まず出席し、教員の指導のもと、積極的に練習を行ってほしい。出席は成績評価においても重要な判断材料となる。そのほか年間を通じての各種小テスト、中間・定期試験、課題提出、および授業中に見られる実際の習熟度等々に基づいて最終的な成績評価がなされる。日頃の努力の積み重ねが不可欠であり、定期試験のときだけ一夜漬けで乗り切るということは絶対に不可能である。

I A - I B の段階では、辞書をひいて未知の語彙を解決するよりも、教科書で与えられた文例をそのまま口と耳で覚えこむことの方が重要である。したがってこの段階では、いたずらに大型の辞書を買って来てあますよりも、下記のような入門用の小型辞書を手もとに置いて、予習・復習の助けとするのがよいだろう。

『標準中国語辞典』[第2版] 白帝社 ¥2,300

『簡明中日辞典』 東方書店 ¥2,400

『簡約・現代中国語辞典』 光生館 ¥3,500

いずれも語彙数をしぼり、その代りに基本的な文法事項の説明を充実させており、各語の語釈の下に比較的わかりやすい例文も挙げられている。他にも同規模の小型辞典が数種出版されているが、そのような入門学習用の配慮はなされていないので、お勧めできない。なお、辞書をひいたら、日本語の訳語を写すのではなく、ぜひ例文を書き写したり音読したりしてみたい。

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A (1)	かまや おさむ 釜屋 修	全学科 1年	2
中国語 I B (1)	かまや おさむ 釜屋 修	全学科 1年	2

## 講義の内容・ 授業スケジュール

このクラスは一人の教員が一冊の教科書を使って週2回の授業を展開する。全20課、各課とも語法解説、練習問題、課文（20課を除いて会話体）の順で構成されている。同一教員の担当だから、順序通りに進行する。課文では発音、基礎的表現力の練習に重点を置き、語法学習では論理的推理力を養い、I A, I B の教学目標の達成をめざす。

## 履修上の留意点

初級段階はひとつひとつの積み重ねがたいせつなので、皆出席を要求する。予習・復習も積極的にとりくみ、「漢字だからやさしいかも」という誤解を捨てて、「外国語」としての中国語の楽しさをあなた自身が引き出すこと。

## 成績評価の方法

成績は、期末試験を含め年間7～8回の試験、小テストに平常点、出席点などを加味して総合的に判断する。

## 教科書

『新訂 例文中心 初級中国語』 同学社 1,545円

## 参考書等

辞書は当然必要ではないが、ふさわしい辞書、参考書の紹介は授業の中で行う。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A (2)	とく <sup>なが</sup> 徳 永 <sup>じゅん</sup> 淳 子	全学科 1 年	2
中国語 I B (2)	お <sup>がわ</sup> 小 川 <sup>たかし</sup> 隆	全学科 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

中国語は漢字使用圏に生活する日本人にとって横文字より親しみやすいと思われがちである。しかしその漢字をどう音読し、どう解釈するかが難しい。ときにはそれが逆に安易な誤解を招く。中国語はその特有の美しい音色、高低のアクセントがあり、これをマスターするのが最大の難関。この難関突破を目指し教場でのきびしい特訓が要求される。

同時に字と字の組合せや語法ルールを学び、会話や作文の応用練習を通じて日本語との発想のちがいなどを比較し、基礎的な力を修得していく。

教科書は全20課で各課4頁。前2頁が文法と練習問題、後2頁がそれを応用した会話からなる。授業では発音とピンイン表記学習の後、I Bで各課の文法を学び、その後を追いかける形でI Aの時間に練習問題と会話練習を行ってゆく。いずれの時間も、漢字を目で見て理解するのではなく、音声を通して中国語を理解し表現できるようになることを目標とする。I A・I Bそれぞれに年4～5回程度のテストを行う。

履修上の留意点

最後まで頑張ってやり通すことが何よりも大切。

成績評価の方法

成績は教場での平常評価と定期のペーパーテストによって判定する。

教 科 書

『新訂 例文中心 初級中国語』 同学社 ¥1,545

そ の 他

授業進行の為の最低限のルールとマナーを守れない人については、受講をお断りする。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A (3)	しお <sup>はた</sup> 塩 旗 <sup>しん いち ろう</sup> 伸 一 郎	全学科 1 年	2
中国語 I B (3)	しお <sup>はた</sup> 塩 旗 <sup>しん いち ろう</sup> 伸 一 郎	全学科 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

当初の2カ月間は正確な発音を会得するための特訓に費やされる。その後も夏期休暇までは週最低3時間の自己トレーニングの確保を要求する。教科書に入ってから、I Aで本文に先立って、各課の文法知識を把握する。本文はA、B二人の人物による短い会話で構成されているが、I Bではこの本文を自由に読めるようになることを目指す。教科書を手放し、相手の顔を見て言えなければだめである。教室では、全員二人組を組んでもらいスキットを演じてもらう。

成績評価の方法

聞き取りを中心とした小テストを年間を通じて頻繁に行う。評価は上記すべてに対する取り組みを総合して行う。

教 科 書

『やさしい中国語・改訂版』 白水社 1,900円

参 考 書 等

『中国語発音教室』 大修館 412円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A (4)	未 定	全学科 1 年	2
中国語 I B (4)	未 定	全学科 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

前期の初めは、中国語特有の音に留意した正確な発音、また発音記号（ピンイン）の習熟を目指す。その後、教科書の構成に従い、先ず文法事項を学習した後、それを使った会話文を教材に発音練習をする。「漢字」という同じ文字を使う日本語との違いを明確にしながら、漢字に頼らない（視覚に頼らない）、音による（聴覚による）理解に重点を置く。

成績評価の方法

前後期各一回の定期試験の他に、授業内で数回の小テストを行い、それらをあわせて評価する。

教 科 書

『新訂 例文中心 初級中国語』（同学社 ¥1,545）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A (5), (11)	まえ かわ とおる 前 川 亨	全学科 1 年	2
中国語 I B (5), (11)	まえ かわ とおる 前 川 亨	全学科 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

I AとI B同一の教員により、まず発音（ピンイン字母と声調）を学び、その後初級文法の習得を目指す。一年後には比較的容易な文章を正確に読めるようになる筈である。

履修上の留意点

外国語の学習では復習と練習問題を自分で解くことが絶対に必要である。授業は教員と学生とが協力して作っていくものである。授業中に私語する者、授業に非協力的な者に対しては、その後の聴講を断ることがあるので、心得ておいてほしい。

成績評価の方法

評価は年2回の期末考査、同じく2回程度の小テストによる。欠席はその数の多少に応じて減点の対象となるので注意すること。

教 科 書

『新訂 例文中心 初級中国語』（同学社 ¥1,545）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A (6)	李 <sup>り</sup> 雲 <sup>うん</sup>	全学科 1 年	2
中国語 I B (6)	下 <sup>しも</sup> 出 <sup>いで</sup> 宣 <sup>のぶ</sup> 子 <sup>こ</sup>	全学科 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

授業ではまず発音を学んだ後、教科書本篇に入り、I Aで各課の「表現のポイント」で文法を学び、そのあとを追いかける形で、I Bで本文と練習問題を学んでいく。(教科書は各課とも、比較的易しい会話体の本文、文法事項をまとめた「表現のポイント」、練習問題の順で構成されている。)

履修上の留意点

受講者は漫然と出席するのではなく、最低限前回の復習をするなど準備をして積極的に授業に参加してほしい。

成績評価の方法

I A, I Bそれぞれ、3課に1回程度小テストを行なう。

教 科 書

『八木さんの中国家庭訪問——会話で学ぶ発音と文法の基礎』(金星堂 1,650円)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A (7)	小 <sup>お</sup> 川 <sup>がわ</sup> 隆 <sup>たかし</sup>	全学科 1 年	2
中国語 I B (7)	小 <sup>お</sup> 川 <sup>がわ</sup> 隆 <sup>たかし</sup>	全学科 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

I AとI Bとで特に内容を分けず、週2回の授業で、ともかくどんどん頭から学んでゆく。本文は比較的易しい会話体で、その後に文法解説用の例文と豊富な練習問題が続く。授業時間中は音読練習の機会をなるべく多く設け、漢字に頼らず、音声そのものを通して中国語を理解し表現できるようにしてゆきたい。

履修上の留意点

毎回復習と練習問題をやって来ることが必要。授業進行の為の最低限のルールとマナーを守れない人には、受講をお断りする。

成績評価の方法

教科書は全17課で、3～4課に1度くらいの割合でテストを行い、解答はすべてピンイン(ローマ字・声調記号)で書いてもらう。

教 科 書

『簡明初級中国語』(光生館 ¥1,339)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A (8)	しお 塩 はた 旗 しん 伸 いちろう 一郎	全学科 1 年	2
中国語 I B (8)	しお 塩 はた 旗 しん 伸 いちろう 一郎	全学科 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

当初の約2カ月間は、ひたすら正確な発音を会得するための特訓に費やされる。また夏休みまでは毎週最低3時間の自己トレーニングを課し、効果をチェックする。

I Aでは本文に先立って各課の文法知識と運用能力を身につけることを目的とする。教科書の例文を用いた置き換え、言い換えなどの練習を行う。

本文は人物A, B, C 3人の会話から成りたっているが、I Bでは、教室の全員がこれらの人物を演じてもらう。教科書ではなく相手の顔を見て会話練習を行う。独自のバリエーションも演じてもらう。

成績評価の方法

年間を通じて、小テスト（聞き取りを含む）を頻繁に行う。  
評価は上記諸活動の総合として行う。

教 科 書

『新訂 例文中心 初級中国語』 同学社 1,545円

参 考 書 等

『中国語発音教室』 大修館 412円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A (9)	と 戸 ばり 張 よし 嘉 かつ 勝	全学科 1 年	2
中国語 I B (9)	かま 釜 や 屋 おさむ 修	全学科 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

二人の教員が1冊のテキストを使って週2回の授業を行う。テキストは、各課とも語法・練習問題・課文の三部分で構成されているが、戸張（I A）が課文・練習問題を担当、発音・音声練習を徹底的に行う。釜屋（I B）が語法を担当、文法の基礎を学び、中国語の法則性を学ぶ。

履修上の留意点

入門段階なので、100%の出席を要求する。自発的、積極的な学習者を歓迎する。

成績評価の方法

成績は、平常点・出席点、年間6～7回の試験・小テストなどを総合して判定する。

教 科 書

『新訂 例文中心 初級中国語』 同学社 1,545円

参 考 書 等

辞書は、当面不要と思うが、ふさわしい辞書、参考書は教室で紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A (10)	未 定	全学科 1 年	2
中国語 I B (10)	未 定	全学科 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

開講当初には、発音と発音記号（ピンイン）の正確な習得を目指す。日本人が中国語を学習する際、漢字に頼りがちである。テキストも漢字よりピンイン（アルファベットによる表記）が多く使われている。目ではなく、耳による中国語の理解に重点を置く。テキスト以外にもプリントで練習問題を課す。

成績評価の方法

前後期各一回の定期試験の他に、授業内で数回の小テスト（聞き取り試験を含む）を行い、それにより評価する。

教 科 書

『中国語入門テキスト 八木さんの中国家庭訪問』（金星堂 ¥1,650）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A (12), (15), (19)	とく なが じゅん こ 徳 永 淳 子	全学科 1 年	2
中国語 I B (12), (15), (19)	しも いで のぶ こ 下 出 宣 子	全学科 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

中国語は漢字使用圏に生活する日本人にとって横文字より親しみやすいと思われがちである。しかしその漢字をどう音読し、どう解釈するかが難しい。ときにはそれが逆に安易な誤解を招く。中国語はその特有の美しい音色、高低のアクセントがあり、これをマスターするのが最大の難関。この難関突破を目指し教場でのきびしい特訓が要求される。

同時に字と字の組合せや語法ルールを学び、会話や作文の応用練習を通じて日本語との発想のちがいを比較し、基礎的な力を習得していく。

履修上の留意点

最後まで頑張ってやり通すことが何よりも大切。

成績評価の方法

成績は教場での平常評価と定期のペーパーテストによって判定する。

教 科 書

『新訂 例文中心 初級中国語』 同学社 ¥1,545

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A (13)	まつ松 もと本 あつ丁 とし俊	全学科 1 年	2
中国語 I B (13)	まつ松 もと本 あつ丁 とし俊	全学科 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

I A - I B の担当者は同一教員による。最初は発音篇 1～11課まで基本発音を覚える。つづいて本篇に入るが、日本人が中国家庭を訪問するという設定で、会話を通じて文法・文型の基礎を学んでゆく。

教 科 書

『八木さんの中国家庭訪問——会話で学ぶ発音と文法の基礎』（金星堂 ￥1,650）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A (14)	ひ日 はら原 つたえ傳	全学科 1 年	2
中国語 I B (14)	いわ岩 さき崎 ひろし皇	全学科 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

文法説明は岩崎、会話文は日原が担当するが、復習など分担にかかわらず行う場合があるので、切り離して考えないようにしてほしい。教室ではともすれば、発音がおろそかになりがちだが、発音できない言葉は覚えられず、親しみも湧かないと言うのが普通である。しっかりと練習するように心掛けてもらいたい。

履修上の留意点

A, B は内容的に連続しているが、科目としては別であるので、事務的なことはそれぞれの教師の指示に従うこと。

教 科 書

『新訂 例文中心 初級中国語』 牧田英二著 同学社 ￥1,545  
教科書の各課は、前半文法説明、後半会話文からできている。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A (16), (20)	<small>すえ</small> 末 <small>き</small> 木 <small>やす</small> 恭 <small>ひこ</small> 彦	全学科 1 年	2
中国語 I B (16), (20)	<small>むな</small> 棟 <small>かた</small> 方 <small>とく</small> 徳	全学科 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

教科書は各課が4頁で、前2頁が文法と練習問題、後2頁がそれを応用した会話からなる。授業では発音とピンイン表記学習の後、I Aで各課の文法を、I Bではそのあとを追う形で練習問題を学んでゆく。

成績評価の方法

I A・I Bそれぞれ年4～5回程度の試験を行う。語学は教室に出ていないと習得は難しい。欠席が授業時間の4分の1を超えると、単位の習得は非常に困難であることを心得ておくこと。

教 科 書

『新訂 例文中心 初級中国語』（同学社 ¥1,545）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A (17)	<small>いわ</small> 岩 <small>さき</small> 崎 <small>ひろし</small> 皇	全学科 1 年	2
中国語 I B (17)	<small>いわ</small> 岩 <small>さき</small> 崎 <small>ひろし</small> 皇	全学科 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

言葉は、発音、語彙、文法などに分けて考えることができるが、とりわけ発音は大切さの割に軽視されがちである。発音できない言葉は覚えられず、親しみも湧かないものなので、まず発音に慣れることが勉強を面白くするコツである。A、B共に岩崎が担当するので授業内容に関しては区別はない。

成績評価の方法

試験は、筆記のほかに聞き取りや会話文の暗唱なども予定している。

教 科 書

『新訂 例文中心 初級中国語』 同学社 ¥1,545



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A (18)	ひ ばら つたえ 日 原 傳	全学科 1 年	2
中国語 I B (18)	まつ もと あつ とし 松 本 丁 俊	全学科 1 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

I Aは主として文法・文型の講義をする。I Bは主として本文の発音と練習をやる。最初の2～3時限はI A-I Bとも同じ基本発音の練習を行う。

教 科 書

『新訂 例文中心 初級中国語』（同学社 1,545円）

# 中国語 I C (会 話)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I C (会話)	戸 張 嘉 勝 と ばり よし かつ	経 営 1 年	2

## 講義のねらい

音声中心（発音、会話、聞き取り、口頭作文等）の授業を行う。意味と音とを直接むすびつけるため、簡単な生活会話や旅行会話の応答練習をしたり、中国語を聴いて日本語に訳したり、日本語を聴いて中国語で話したりする。音意両者を一体のものとして身につけるのがねらいである。

## 講義の内容・ 授業スケジュール

- (1) 基本単語や挨拶用語を通して、発音と声調のトレーニングをする。特に日本語にない発音或いは発音上の約束ごとなどの反復練習をする（約3回）。
- (2) 4週目からは教科書の展開に従い、テープを聴いたり、口頭作文や応答練習をしたりする。

## 履修上の留意点

出席状況を成績に加味する。

## 成績評価の方法

書き取りや口頭作文などの平常点と定期試験によって評価する。

## 教 科 書

相原茂著 『中国語へのパスポート』 朝日出版社、¥2,200

# 中国語Ⅱ A

IA-I Bの学習を基礎としつつ、ピンイン付の長文を学び、中級程度の読解力・文法的理解力を養う。正確な読解は、読み書きだけでなく、話したり聴いたりするための基礎にもなるものである。

授業は各担当者によって多彩な内容が用意される。文学的なもの、時事的なもの、文法学習を主とするもの、またいろいろな文章の抜粋を読むもの、1~2編のまとまった作品をじっくり読み上げるもの、等々である。いずれの場合も、発音と基礎文法の復習・定着、やや複雑な中級程度の語彙・文法・文型の学習、そして長文の論理展開や文章構成の把握、といったことが目標となるであろう。また、それと同時に、教材を通して、表面的な知識や情報としてでない、内面からの中国理解の眼を養ってもらいたいと思う。

授業には教科書のほかに、以下に挙げるような辞書が必要である。少々高価かもしれないが、これらより小さいもの、およびこれらより古いものは、特殊なものを除けばほとんど実用には堪えず、結局は無駄になってしまうだろう。

『中日辞典』小学館 ¥7,000 1992年

『現代中国語辞典』光生館 ¥6,500 1982年

『中日大辞典』大修館書店 ¥8,858 増訂第二版

なお、成績評価の原則は既述のIA-I Bに準ずるものとする。

担当者名	配当学科	単位
まつばら まさこ 松原真沙子	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営 2年	2

## 講義のねらい

- (1) 一年次に学んだ中国語の発音を復習し、正確な発音を定着させる。
- (2) 中国語の基本構造を理解し、ある程度の長文が読めるようになる。
- (3) 中国語の学習をとおして異文化理解を深める。

## 成績評価の方法

- (1) 授業の性格上出席を重視する。
  - (2) 授業中の口頭練習と、基本的に毎時間の小テスト、提出課題。
  - (3) 学期末テスト 前期、後期各一回。
- (2)と(3)、各50%で評価する。

## 教科書

山下輝彦他著 『北京恋情』 同学社 (¥1,700)

担当者名	配当学科	単位
ちん しゅう きょ 陳洲挙	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営 2年	2

## 講義のねらい

発音と基礎文法の復習、定着、中級程度の語彙、文法、文型の学習、そして長文の文章構成の把握等を目標として中級程度の読解力、文法的理解力を養う。

## 講義の内容・授業スケジュール

作者がいろいろな違った角度から現代中国人の日常生活、特に飲食生活と人々の考え方等を紹介した文章で綴ったテキスト。文法項目と単語の解説がついているので、自習しても内容を把握することができる程度できるはず。授業中一人ずつ、少しずつ読んでもらって、発音の訂正とこまかい説明を行う。全12篇なので1回毎に半分ずつのペースで行う。テキストに中華料理の調理法ものっているの、できれば年に一度くらい中華料理の作り方を紹介する予定。

## 履修上の留意点

毎回の予習が必要。本文の漢字にピンインもついているし、本文のカセットテープもあるので、テープをききながら読む練習をして欲しい。

## 成績評価の方法

年間4回前後のテストを行う。テキストよりやや簡単な文章を日本語に訳す。辞書持ち込み可。成績の評価は最後のテストによって決める。

## 教科書

陳洲挙 駒林麻理子著 『食を天と成す』 駿河台出版社 1,600円

担当者名	配当学科	単 位
ひら いし よし こ 平 石 淑 子	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

日本でもファンの多い中国の現代作家、老舎の作品を味わいながら読む。教科書には短篇小说一篇とエッセイ一篇が収められているが、順調に読み進められるようであれば、更にその他の作品についても読んでみたい。注釈は必要最小限しかついていないので、毎回の予習は不可欠。辞書も二冊三冊と引いてみる必要が生じるかもしれない。ただ文章を翻訳するだけでなく、文章を読み込む文学的センスもほしい。老舎の作品は日本語にも翻訳されているので、ぜひ読んでみてほしい。

教 科 書

『あゝ結婚』（朝日出版社 ￥1,236）

そ の 他

月曜・3限

担当者名	配当学科	単 位
つる しま しゅんいちろう 鶴 島 俊一郎	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

中国の風俗や文化について、種々の話題をえらび、中国人の著者が簡単にそれらを説明したテキスト。一課ごとの分量は多くはない。通俗的な話題から文雅な話まで収めてあるので、これを読解して一年次に習った文法の復習をするとともに、中国に対する理解を深めてもらおうと思う。必ず毎回辞書を引き、時には一年次の文法教科書をみなおして、予習をして出席すること。

教 科 書

『中国風俗文化簡介』（金星堂 ￥1,200）

担当者名	配当学科	単 位
ひら いし よし こ 平 石 淑 子	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営2年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

現在の中国社会のありさまや人々の生活などを紹介するテキスト。全12課。課文の後の練習問題は、そのつど取捨選択し、できるだけ文を多く読みたい。教科書を読み終えた後は、ピンインのない新聞記事などをテキストとして読んでみたい。

履修上の留意点

予習は必ずしてこること。また日常的に中国の様々な事象に関心を持つことが、テキストの理解にもつながるはずである。

教 科 書

『最新中国あれこれ』（白水社 ¥1,800）

そ の 他

月曜・4限

担当者名	配当学科	単 位
さ とう ふ み こ 佐 藤 普美子	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営2年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

全8課。課文はこの数年来、新聞や雑誌で発表された数多くの小小説（掌編小説）の中から選び出されたもので、現代の中国人のものの考え方、美意識、流行の風俗・価値観をよく反映している。各課の本文の後には語句と語法について詳しい解説がほどこされている。

教 科 書

『当代小小説選Ⅱ』（白帝社 ¥1,800）

そ の 他

質・量ともにボリュームのある「ドリル」は予習が必要。

担当者名	配当学科	単 位
お 小 川 隆	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営2年	2

講義のねらい

93・94年の『人民日報・海外版』から15篇の文章を抜粋し、それに文法解説用の例文と練習問題を附した教科書を用いる。これの講読を通して、文法の基礎をかためつつ、新聞が読める程度の読解力養成をはかりたい。

授業では、練習問題は割愛し（希望者には解答例のプリントを配布し、個別に質問に応じる）、もっぱら本文と例文の音読と解釈に意を注ぐ。中国語の読解力と現代中国に対する理解力との有機的な結合を最終目的とする。

履修上の留意点

毎回の予習と復習が不可欠。

成績評価の方法

年間3～4回、大小のテストを行う。

教 科 書

『中国在変』（白帝社 ￥1,600）

そ の 他

水曜・2限

担当者名	配当学科	単 位
ね ぎし まさ こ 根 岸 政 子	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営2年	2

成績評価の方法

授業には毎回の予習が不可欠であり、年間2回の試験のほかに、随時小テストを行う。

教 科 書

『中国——人と暮し』 光生館（￥1,339）

中国の一般の人々の生活ぶりや考え方などが、中国人女性の目を通して、やさしい言葉で語られているテキスト。全15課。各課ごとに関連の文法事項と練習問題が付されているので、本文の読解とともに、初級で学習した文法を確認しながら進んで行く。家族、故郷、大学生活など身近な話題なので理解しやすいと思われるが、時々にはビデオを使って映像による理解も深めたい。

担当者名		配当学科	単 位
しゅう 周	ふはん 璣	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営2年	2

#### 成績評価の方法

一篇ごとに小テストを行う。平常点を大変重視するので、授業中の音読・読解など真剣にやること。授業には無断欠席せずに。

#### 教科書

プリントで、授業時配布。  
中国の『人民日報』からの抜粋，全十篇。中国人読者を対象としたナマの文章で，易しくないと思う。毎回の予習が大変重要である。  
文法項目の解説はついていない。授業では本文の読解と関連する文法学習を主とし，適当量の復習を宿題として課す。

担当者名				配当学科	単 位
みや 宮	もと 本	あつ 厚	こ 子	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営2年	2

#### 講義のねらい

中国語の読解力を高めるのが主な目的である。しかし，語学の学習である以上，発音・声調も重要な一部分であると考えるので，それにもある程度の時間をかけることになる。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

教科書は「対話」と「閲読」の二部構成になっている。毎時間「対話」と「閲読」の両方を一定量学習する。各課に入る前に，毎回の予習すべき量を決めるので，それに従い予習する必要がある。

#### 成績評価の方法

テスト：前後期一回ずつ／課題：中文和訳を前後期一回ずつ。

#### 教科書

『ことばの旅』 好文出版 1,600円

担当者名	配当学科	単 位
お <small>かわ</small> 小 川 たかし 隆	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営 2 年	2

講義のねらい

「下海」・「大款」・「一家兩制」・「股票熱」等々、最近の中国の急速な変貌を象徴する新語・流行語を採りあげ、それを中国語で解説した教材。本文の他、背景の解説（日文）とキーワードの紹介（中文）等を附す。文章はいずれも新聞や雑誌と共通の標準的な文章語体。文法の基礎がためをしつつ、新聞読解に必要な用語や文型を学んでゆく。中国語の読解力と現代中国に対する理解力との有機的な結合を目指したい。

履修上の留意点

毎回の予習と復習が不可欠。

成績評価の方法

年間の3～4回、大小のテストを行う。

教 科 書

『中文新編（時事編）』（白帝社 ¥1,800）

そ の 他

水曜・3限

担当者名	配当学科	単 位
まつ <small>もと</small> 松 本 あつ とし 俊	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

約4百字でまとめた中国語長文を読解する。毎課に語法のポイントがあり、基礎で学んだ文法、文型の復習をするとともに、例句で応用出来るように学ぶ。16課まであって、4課ごとに練習があり、中国語の実力アップのステップとなるであろう。

教 科 書

『中国語 四百字物語』（駿河台出版社 ¥1,600）



# 中国語 II B

I A - I Bの学習を基礎としつつ、簡単な内容の文を言ったり書いたりすることのできるような、初歩的な表現力の獲得を目指す。長文読解中心のII Aに対し、II Bの教材は短文の会話体を主とするもので、内容理解だけならさほど難しくはないであろう。ここで目標とされているのは新たな知識の拡張よりも、むしろ既修の知識を血肉化させ、それを「使える」ようにすることなのである。つまり「発信型」の語学力の土台を築こうというわけである。そのため毎回の授業に休まず出席するのももちろんのこと、教室で行われる練習に積極的に参加し、なるべく多くの反復練習をこなすように努めてほしい。成績評価の原則は、上記I A - I Bに準ずる。

担当者名	配当学科	単 位
まつもと あつとし 松 本 丁 俊	禅・仏教・国文 歴史・経済・商2年	2

### 講義の内容・ 授業スケジュール

本講義は『漢語入門40課』、上下2巻のうちの下巻、すなわち後半の第21課から第40課までを収めたものである。日常状況と中国の実情などを主とした会話が内容になるが、各課に練習とノートがあって、初級文法を復習しながら学習できる。

### 教 科 書

『漢語入門 下巻』（好文出版 ¥1,650）

担当者名	配当学科	単 位
つるしま しゅんいちろう 鶴 島 俊一郎	禅・仏教・国文 歴史・経済・商2年	2

### 講義の内容・ 授業スケジュール

教科書『北京旅行』の本文は中国に商用をかねて旅行した日本人夫妻とその知人の中国人の会話という設定で作成されており、実用旅行会話というべきテキストであるが、一年の基礎的学習をすませていると理解できる対話であるので、これによって中国を訪れた際の簡単な対応をどうすればよいのかという具体的な会話を学んでもらうこととする。発音の復習は随時おこなうが、できるだけ対話練習をするように授業をくみためるので、積極的に練習に参加してほしい。

### 教 科 書

『北京旅行』（白帝社 ¥1,800）

担当者名	配当学科	単 位
かま や おさむ 釜 屋 修	禅・仏教・国文 歴史・経済・商2年	2

### 講義の内容・ 授業スケジュール

II Aとは異なり、このクラスでは今までの学習を活かしつつ、より実用的な運用能力を学ぶ。テキストは全14課、本文はすべて簡潔な会話体、徹底的に読みこなし、会話の主人公になりきる。同時に中国語文の論理的解析にも力をいれる。後期には追加教材として独自プリントを用いる。

### 成績評価の方法

成績は努力と工夫と熱意と手をつないでやってくるものである。出席と授業中の集中を重視するが、その中でたのしいクラスづくりをめざす。辞書は初級程度のもので結構、それ以上のものは授業の中で紹介する。

### 教 科 書

『中国語のエッセンス』（同学社 1,700円）

担当者名	配当学科	単 位
いわさき 岩 崎 ひろし 皇	禅・仏教・国文 歴史・経済・商2年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

せっかく覚えた中国語も、発音が不明瞭で通じないと言うことがよくある。発音は常に練習していなければ身に付かない。この授業では、きちんと分かる中国語を言えるようにすることが第一の目標となる。そのためには、もう一度、気持ちを新たに「ピンイン」に取り組みなければならない。平仮名や片仮名で発音を書き留めたりしないでもよいように、大きな声で堂々と発音できるように、しっかり練習してほしい。

教 科 書

『北京恋情』 山下輝彦著 同学社 (¥1,700)  
テキストは、一人の日本人青年の中国人女性へのプロポーズが題材となっており、若者らしい会話が楽しいが、聞き取ったり、真似して言うのは簡単ではない。テープ等活用して十分練習することが望まれる。

担当者名	配当学科	単 位
さとう 佐 藤 ふみこ 普美子	禅・仏教・国文 歴史・経済・商2年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

音声としての中国語を体得できるように、授業時の口頭練習を重視する。全16課。各課は短く平易な会話体(一部、文章体)の本文と、文法の「ポイント」及び「ドリル」から成る。本文では1年次に学んだ基礎的文法事項を応用した様々な表現を学ぶ。さらに「ポイント」や「ドリル」を通して、基礎文法の応用的用法や中級レベルの文法・句型なども学んでゆきたい。本文は授業時に音読をくり返し暗誦できるようにすることを目標としたい。

成績評価の方法

4課ごとに小テストを行う予定。

教 科 書

『ドリル式中国語テキスト——日本と中国』(くろしお ¥1,860)

# 中 国 語 I

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中 国 語 I	伊 禮 智 香 子 <small>い れい ち か こ</small>	短国・短英1年	2

## 講義のねらい

基本文法をおさえた上で、発音に留意しつつ応用会話を数多く習得する。

## 講義の内容・ 授業スケジュール

教科書に沿って行う。

## 履修上の留意点

自宅での学習として、暗誦を課す。くり返し、教材テープを聞いて正確に復唱できるよう努めること。

## 成績評価の方法

前期・後期試験と小テスト、授業中の解答状況や出席状況などで総合的に判断する。

## 教 科 書

相原茂，戸沼市子 『入門・北京カタログ』 朝日出版 ¥2,300



ス ペ イ ン 語



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I A (1), (6), (8)	ナバロ ポロ L.S.Navarro-Polo	全学科 1 年	2

講義のねらい

スペイン語の基本的知識・能力をもとに、スペイン語の書き言葉および話し言葉の両面にわたって理解し、表現する実力を養う。文法・語彙については網羅的ではなく、必要と思われるものを集中的に練習する。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 母音の文字と発音・子音の文字と発音
2. 名詞の性・冠詞（不定冠詞・定冠詞）・名詞の数・形容詞の語尾変化
3. 動詞SER・主語人称代名詞・疑問文
4. 動詞ESTAR・SERとESTARの相違点・HAYとESTARの相違点・指示詞・否定文
5. 動詞TENER・所有詞・TANBIÉNとTAMPOCO・数詞・時間についての副詞句
6. 直説法現在の規則動詞（AR動詞・ER動詞・IR動詞）・不定語
7. 直説法現在の不規則動詞I・TENER QUEとHAY QUE
8. 直説法現在の不規則動詞II・IR A+不定詞・不定詞とともに用いられる動詞・天候や天気  
の表現・SABER・CONOCER
9. 直接目的の人称代名詞・間接目的の人称代名詞
10. 直接目的と間接目的の人称代名詞についての規則・動詞GUSTAR
11. 前置詞の後ろに置かれる人称代名詞・比較の表現・最上級
12. 再帰動詞・再帰代名詞の位置・過去を表す時制

履修上の留意点

定期試験 ― 7月と1月 ―

教 科 書

コピー

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I A (2), (5)	なか やま なお じ 中 山 直 次	全学科 1 年	2

講義のねらい

スペイン語を初めて学習とする人を対象にして、「読み・書き・話す」力を総合的に身につけることをねらいとする。

講義の内容・  
授業スケジュール

毎回テープを聞いて会話表現の反復練習をしたあと、構文の説明や応用練習をする。前期はおもに直説法現在形 を用いた表現を中心に演習し、後期は過去形や未来形、さらに接続法までの範囲を学習したいと考えている。

履修上の留意点

大学で初めて学習する「初等科目」なので、なるべく欠席しないようにして欲しい。また、毎回予習をして授業に出席すると、学習効果が倍増する。

成績評価の方法

授業中の演習や応答の状況を記録しておき、その合計を数値化して成績の評価とする。  
(いわゆる学期末定期試験は行わない。)

教 科 書

中山著「トレース<sup>さんち</sup>一家の人たちと」（芸林書房）

参 考 書 等

辞書・参考書等については、最初の授業のとき紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
スペイン語 I A (3)	なか がわ きよし 中 川 清	全学科 1 年	2

講義のねらい

文法説明及び講読を中心とした初級スペイン語の学習を目的とする。前期・後期各期末テスト及び、平常の成績（毎回必ず1回以上あてられる）を加味して成績評価を行う。

教科書

中川 清・児玉悦子「新スペイン語読本 初級編」アーバン・トランスレーション 2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単位
スペイン語 I A (4)	ルイズ ティノコ Concepcion Ruiz Tinoco	全学科 1 年	2

講義のねらい

日本語とスペイン語は文法は違っても、両言語とも五つの母音を持ち、発音の面ではかなり似ている。初めてスペイン語を学ぶ学生にとっても、最初から聞き取りやすく、発音しやすいことである。

この授業ではスペイン語の基礎的な文法を学び、応用練習をすることによって読解力、作文力や基本的な会話能力を身につけることを目的とする。

教科書

教科書、辞書については、最初の時間に指示する予定。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I A (7), (9)	き とう ひろ こ 佐 藤 紘 子	全学科 1 年	2

講義のねらい

知識としてスペイン語より実際に使えるスペイン語の習得をめざす。基本の文法事項を学びながら、身近な事柄から表現できるよう指導する。

講義の内容・  
授業スケジュール

初級テキスト（20課）を終わらせるのを一応目標とするが、生徒の希望や理解度に合わせるので、必ずしもスケジュール通りに進むとは限らない。

履修上の留意点

外国語の習得には、根気よく少しずつ知識を積み重ねて行くことが大切である。それには、当然の事ながら、授業にできる限り出席すること、必ず復習をしてから次の授業に出ること、毎日少しずつ単語を覚えて語彙を増やす努力をすることを勧める。

成績評価の方法

毎回授業の始めに、前回の学習事項についての簡単なテストを行う。この小テストと後期試験で最終成績評価を決定する。

教 科 書

石崎優子, フェリサ・レイ「スペイン語世界への窓」 芸林書房 1,854円

参 考 書 等

最初の授業で指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I B (1), (4)	き とう ま り の 佐 藤 麻 里 乃	全学科 1 年	2

講義のねらい

初歩の文法を習得し、辞書を使って易しい文章を読んだり、簡単な表現をしたり出来るようにする。

履修上の留意点

授業中は私語を慎む、飲食をしない、無断で席を外さないことなど基本的なマナーを守ること。宿題は必ずやること。遅刻・欠席をしないこと。

成績評価の方法

筆記試験（通常の授業時に実施）・平常点・出席状況等の総合評価による。

教 科 書

開講時に指示。

参 考 書 等

辞書（スペイン語-日本語）を必ず持参すること。新しく買うときはなるべく次のいずれかにするように。

小学館『西和中辞典』

〃 『プログレッシブ スペイン語辞典』

白水社『現代スペイン語辞典』

研究社『新スペイン語辞典』

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 I B (2)	なか がわ きよし 中 川 清	全学科 1 年	2

講義のねらい

文法説明及び講読を中心とした初級スペイン語の学習を目的とする。

成績評価の方法

前期・後期各期末テスト及び、平常の成績（毎回必ず1回以上あてられる）を加味して成績評価を行う。

教 科 書

中川清・児玉悦子「新スペイン語読本 初級編」 アーバン・トランスレーション 2,000円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 I B (3), (5)	よね だ ひろ み 米 田 博 美	全学科 1 年	2

講義のねらい

限られた時間の中で、すべてを網羅することは不可能である。このため、最低限必要な文法の基本を学び、発音には特に注意を払う考えである。

履修上の留意点

スペイン語は「神と話す言葉である」と形容されるように、美しい言語であり、20数カ国で話される国連の公用語の一つである。“QUERER ES PODER”（ケレール・エス・ポデール）という格言があるが、成し遂げようという意志があれば、何事も実現可能であるという意味である。スペイン語を学習するにあたり、「マスターしてやるぞ」とい意欲でのぞんでもらいたい。NHKのラジオ・TV講座など、すぐれた教材もあり、意欲のある人には併せて勉強することを勧める。

教 科 書

「英語からスペイン語へ」（細川幸夫著、芸林書房）を使用し、1～7までの範囲を学習する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I B (6), (8)	<sup>うりたに</sup> 瓜谷 アウロラ	全学科 1 年	2

講義のねらい

このクラスではスペイン語の初級文法を学ぶとともにかんたんな会話の練習にも力を入れたいと思います。語学の修得には地道な努力が不可欠なので出席も重視します。

教 科 書

宮本博司『Lecturas para empezar 楽しいスペイン語文法読本』大学書林 ¥1,236

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I B (7), (9)	<sup>ホワン J ナバロ</sup> Juan J. Navarro	全学科 1 年	2

講義のねらい

この一年を通して卒業後も実用可能なスペイン語の基礎学力を修得する。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期及び後期の約半分の時間は動詞の現在形、後期の残りの時間は動詞の過去形について、教師が一課毎に簡単な説明を行なう。その後学生諸子の動詞の活用練習を中心に、質疑応答形式の練習問題を解答して頂く。

履修上の留意点

毎回一課進むので必ず予習して頂きたい。この場合の予習とは、説明が理解でき練習問題をスムーズに行なう為の下調べ（辞書で調べるetc.）を意味する。疑問点は授業説明時、又は練習問題施行時に必要があれば質問し、確実に理解できるようにする。つまり授業自体が復習になるように心掛けて頂きたい。

成績評価の方法

練習問題の応答を通し、予習復習ができているか否かで成績評価する。

教 科 書

“Español en laboratorio” ¥1,000 Juan J. Navarro 著  
この講義の初回授業時に、教室にて配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I C (会話)	<sup>うりたに</sup> 瓜谷 アウロラ	経 営 1 年	2

講義のねらい

スペイン語で少しでも話せたら……という希望にこたえてかんたんな会話ができるように練習していきたいと思います。理解をたすけるために文法の説明もそれぞれの段階で行ないます。楽しい雰囲気の授業になるように、みなさんの積極的な参加を期待しています。

教 科 書

安富雄平『フリーウェイスペイン語』ナツメ社 ￥1,500

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 Ⅱ A	に わ し ょ う い ち 丹 羽 昌 一	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営 2年	2

履修上の留意点

動詞の活用など、1年次にくらべて文法内容がさらに難しくなるので、履習者諸君のより積極的な努力を期待したい。

成績評価の方法

期末テストの結果と同様、平常の学習態度も重視する。

教 科 書

宮本博司『ようこそスペイン語の世界へ』 大学書林

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 Ⅱ A	ふ く も と く み こ 福 本 久美子	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営 2年	2

講義のねらい

基礎文法の充実とスペイン語圏の文化に触れることを目的とする。前期は文法を、後期は講読を中心とした授業とする。

履修上の留意点

- ・出席が全授業回数の2/3以下の者には評価を与えない。始業時より30分以上の遅刻は入室を認めない。但し出席も遅刻も正当な理由がある時は考慮する。
- ・授業を妨げるような振る舞い（私語・無断退出等）は慎むこと。場合によっては評価の対象から外す。

成績評価の方法

前・後期テストと授業中の平常点（宿題・小テスト）の合計に拠る。

教 科 書

教室にて指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 Ⅱ A	おぎのまさし 荻野雅司	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営 2年	2

講義のねらい

前年に学習した基礎的スペイン語Ⅰの概略を完結させることを基本的眼目とするが、授業では単に言葉の学習に限ることなく、スペインと中南米諸国の文化、歴史、そこに住む人々の物の考え方などについても一般常識程度の知識を習得する。そのために、テープ、ビデオ等を教科書と併用して授業を進めていく。

履修上の留意点

同じヨーロッパ系言語としてスペイン語と英語には共通する部分が多い。この授業は英語の語法との対比を行うことで、理解を早めることを大きな特徴としている。従って、英語に自信或いは興味を持っている学生の受講を特に希望する。

成績評価の方法

年2回の major なテストと小テストを1～2回実施する、成績評価に当たっては、出席状況と受講態度（含、日頃の受け答え）をも等しく重視する。

教 科 書

細川幸夫著「英語からスペイン語へ」芸林書房

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 Ⅱ B	みやち たつろう 宮地達郎	禅・仏教・国文 歴史・経済・商 2年	2

講義のねらい

1995年までは、通年で直接現在形、性数一致を終了し、上級に進級した学生が過去、未来、接属法を学ぶことになっていた。従ってその方針で2年生に臨む。

講義の内容・  
授業スケジュール

文法中心の上記(1)にて述べた上級進学の生徒コースの授業を行う。

履修上の留意点

真にスペイン語に興味ある学生のみ参加を希望する。単位取得のみの目的の学生の受講は希望しない。

成績評価の方法

60点未満→進級できない。  
61～69→良  
70～79→良い  
80以上→優

教 科 書

本年からは1年でひととおりの文法を終了させる必要があるため、簡単でまとまりのある大学書林の宮本博著「ようこそスペイン語の世界へ」 ¥1,648 を使用する。

参 考 書

細川幸夫著「英語からスペイン語へ」芸林書房 ¥2,400  
佐藤玖美子「NHK楽しいスペイン語」芸林書房 ¥2,400

そ の 他

講義を主とし、中南米諸国概要も補足説明し、スペインのスペイン語との相異にもふれてみたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 II B	うえ の かつ ひろ 上 野 勝 広	禅・仏教・国文 歴史・経済・商 2年	2

講義のねらい

ラテンアメリカ文化に関する平易な文章の講読を中心に、基礎レベルのスペイン語の理解力と表現力の向上を図る。

履修上の留意点

テキストの講読部分の予習は必須である。

成績評価の方法

出席を含む平常点および年間4回の試験の結果により総合的に評価する。

教 科 書

山崎眞次『ラテンアメリカ散歩』（芸林書房）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 I	さ とう ひろ こ 佐 藤 紘 子	短国・短英 1年	2

講義のねらい

知識としてのスペイン語より実際に使えるスペイン語の習得をめざす。基本の文法事項を学びながら、身近な事柄から表現できるように指導する。

講義の内容・  
授業スケジュール

初級用テキスト（20課）を終わらせるのを一応目標とするが、生徒の希望や理解度に合わせる  
ので、必ずしもスケジュール通りに進むとは限らない。

履修上の留意点

外国語の習得には、根気よく少しずつ知識を積み重ねて行くことが大切である。それには、当然の事ながら、授業にできる限り出席すること、必ず復習をしてから次の授業に出ること、毎日  
少しずつ単語を覚えて語彙を増やす努力をすることを勧める。

成績評価の方法

毎回授業の始めに、前回の学習事項についての簡単なテストを行う。この小テストと後期試験  
で最終成績評価を決定する。

教 科 書

石崎優子、フェリサ・レイ「スペイン語世界への窓」 芸林書房 1,854円

参 考 書 等

最初の授業で指示する。





□ シ ア 語



## ロシア語 I A・ロシア語 I B

よく一國を理解するにはその国の言葉を学べば、一番よくわかると人々の口に伝えられているように、現代ロシアの秘められた部分を理解するには、ロシア語を学ぶことが一番手っとり早い方法です。一口にロシア語と言ってもそれはモスクワを中心とした東スラヴ語をさします。ロシア語と兄弟の関係のように近い、よく似た言葉には、ポーランド語、ブルガリア語、ウクライナ語、チェコ語、スロヴァキア語、セルビア語、マケドニア語等、多くの言葉があります。これらの中東欧語を理解するうえでも、ロシア語は、もっとも基本的な言葉となります。またこれらのスラヴ諸国を理解するうえでもロシア語が最も中心的な位置を占めていると言っても過言ではありません。しかもロシア語人口はヨーロッパの全人口に匹敵し得る程の数にのぼっているのです。これからの国際的時代にはどうしても見すごすことのできない言葉と言えます。21世紀に向かって、単にロシア語を学ぶことのみならず、その背後にある文化と広大な精神風土についても学ぶことは多に価値があることです。駒澤でのロシア語はこの国際化時代に向けて、実際に使えるロシア語の学習をめざします。ロシア語もどんどん変化しつつある昨今ですが、そのような流れにも常に敏感でありたいと願っています。駒澤での必修クラスのロシア語は1週間に2度しかありませんが、与えられた時間を最大限に有効に使うべく、次のような目標と年間スケジュールで授業はすすめられます。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語 I A (1), (3)	クロチコフ, ユーリー	全学科 1 年	2
ロシア語 I A (2)	さ の あさ こ 佐 野 朝 子		
ロシア語 I A (4)	すぎ やま ひで こ 杉 山 秀 子		

### 講義のねらい

- 1) 母音、子音の基本的発音、アクセント記号（力点）の法則、イントネーションの5つ型をみっちりやります。
- 2) かんたんな挨拶の表現、日常つかわれるロシア語の独特な表現（ボデー・ラングラエジを含む）を身につけます。
- 3) 平易な内容をききとりによって理解できるようにします。
- 4) 基礎的な初等方法を学びます。
- 5) アルファベットを活字体、筆記体で書けるようにします。  
はじめに絵やビデオをみながら、ロシア語のやさしい単語や短文を何回も繰り返して練習します。教員が質問した事を何回もくりかえしてもらい、うけ答えをします。少し音に馴れてきたらテープを使い更に理解度を深め、語尾変化に抵抗感のなくなるように何回もゆっくり、くりかえしながら発話してもらうようにします。授業では各人が何回も発話をさせられますが、全く恐れる必要はありません。全教員が優しく指導してくれますので恥しがらないことが大切です。

### 講義の内容・授業スケジュール

4, 5, 6月でかんたんな単語や文章を復習しながら発音やイントネーションの型を学びます。やさしい語尾変化に馴れるようにし、7月頃から平易な文章を声を出して読めるようにします。9月には6, 7月頃に学んだ初歩の文法をまとめをします。10月頃からより複雑な文章を声を出して読み、内容を把握するように努めます。毎回授業の始めには楽しいクイズをしてできるだけロシア語に馴れてもらうようにします。

### 成績評価の方法

何よりも授業の出席を重視。  
平常の受け答えの得点、ミニテストなどを総合的にプラスして評価点を出します。

### 教科書

ロシア語へのパスポート 中島由美他著 白水社 2,200円  
やさしいロシア語読本 杉山秀子他著 大学書林 価格未定

### 参考書等

露和辞典

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語 I B (1), (2)	ひろ た ひで やす 廣 田 英 靖	全学科 1 年	2
ロシア語 I B (3), (4)	き むら ひで あき 木 村 英 明		

#### 講義のねらい

- 1) 母音、子音の基本的発音、アクセント記号（力点）の法則、イントネーションの5つ型をみっちりやります。
- 2) かんたんな挨拶の表現、日常つかわれるロシア語の独特な表現（ボデー・ラングラエジを含む）を身につけます。
- 3) 平易な内容をききとりによって理解できるようにします。
- 4) 基礎的な初等方法を学びます。
- 5) アルファベットを活字体、筆記体で書けるようにします。  
はじめに絵やビデオをみながら、ロシア語のやさしい単語や短文を何回も繰り返しかえし練習します。教員が質問した事を何回もくりかえしてもらい、うけ答えをします。少し音に馴れてきたらテープを使い更に理解度を深め、語尾変化に抵抗感のなくなるように何回もゆっくり、くりかえしながら発話してもらおうようにします。授業では各人が何回も発話をさせられますが、全く恐れる必要はありません。全教員が優しく指導してくれますので恥しがらないことが大切。

#### 講義の内容・授業スケジュール

4, 5, 6月でかんたんな単語や文章を復習しながら発音やイントネーションの型を学びます。やさしい語尾変化に馴れるようにし、7月頃から平易な文章を声を出して読めるようにします。9月には6, 7月頃に学んだ初歩の文法をまとめをします。10月頃からより複雑な文章を声を出して読み、内容を把握するように努めます。毎回授業の始めには楽しいクイズをしてできるだけロシア語に馴れしてもらおうようにします。

#### 成績評価の方法

何よりも授業の出席を重視。  
平常の受け答えの得点、ミニテストなどを総合的にプラスして評価点を出します。

#### 教科書

ロシア語へのパスポート 中島由美他著 白水社 2,200円  
やさしいロシア語読本 杉山秀子他著 大学書林 価格未定

#### 参考書等

露和辞典

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロ シ ア 語 I C ( 会 話 )	さ の あさ こ 佐 野 朝 子	経 営 1 年	2

講義のねらい

このクラスはロシア語をはじめて学ぶ学生を対象とします。文法を学び、辞書を使ってテキストを読んでいくクラスよりロシア語をより身近に感じるよう、500ぐらいの単語だけを使って、発音、イントネーション、会話を学び、同時にやさしいテキストを読んでいます。  
会話クラスにありがちな簡単な日常会話以外のことはいっさいわからない、という結果にならないよう努力するつもりです。

履修上の留意点

予習はまずいらないと思いますが、ロシア語の発音、イントネーションを少しでも多く耳にするよう、できるだけ授業には出席して下さい。

成績評価の方法

平常点を重視します。

教 科 書

絵や図がたくさん入っているロシアで出版された教科書を使って授業をすすめますが、手に入りにくい教科書ですので、コピーを用意します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロ シ ア 語 II A	おか さわ ひろし 岡 沢 宏 き むら ひで あさ 木 村 英 明	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営 2年	2

講義のねらい

- ・アクセント記号のついた文章をすらすらと読めるようにします。
- ・日常つかわれる会話のより複雑なヴァリエーションを学びます。
- ・やさしい文章を速読で大意がつかめる練習をします。
- ・かんたんな手紙文を正しい表記をつかって書く練習をします。
- ・中等文法のエッセンスを勉強をします。

講義の内容・  
授業スケジュール

岡澤 宏：1年次の文法事項練習と、声を出してロシア語がスラスラ読めるように練習します。  
木村英明：ロシア語のかんたんな会話と、速読による文意の把握をめざします。

履修上の留意点

岡澤 宏：年2回のテスト  
出席を重視します。  
木村英明：出席を重視します  
年数回のテストをします。

教 科 書

岡澤：和久利誓一『初等ロシア語読本』白水社 1,400円  
木村：プリント配布

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語ⅡA	すぎ 杉 やま 山 ひで 秀 こ 子	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営 2年	2
ロシア語ⅡB	すぎ 杉 やま 山 ひで 秀 こ 子	禅・仏教・国文 歴史・経済・商 2年	2

講義のねらい

- ・アクセント記号のついた文章をすらすらと読めるようにします。
  - ・日常つかわれる会話のより複雑なヴァリエーションを学びます。
  - ・やさしい文章を速読で大意がつかめる練習をします。
  - ・かんたんな手紙文を正しい表記をつかって書く練習をします。
  - ・中等文法のエッセンスを勉強をします。
- 前期は、1年生で学んだロシア語らしい表現法のおさらいをし、後期は、ロシア語のより複雑な会話表現と聴きとりに重点をおきます。

講義の内容・  
授業スケジュール

毎回全員の人に発話してもらうようにします。

履修上の留意点

出席とミニテスト、平常点の合計で評価を出します。

教 科 書

1年次の教科書を持参して下さい。  
教室ではプリントを配布。

参 考 書 等

露和辞典

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語ⅡB	おか すぎ 岡 沢 宏 ひろし 宏 こ 子 さ 野 あさ 朝	禅・仏教・国文 歴史・経済・商 2年	2

講義のねらい

- ・アクセント記号のついた文章をすらすらと読めるようにします。
- ・日常つかわれる会話のより複雑なヴァリエーションを学びます。
- ・やさしい文章を速読で大意がつかめる練習をします。
- ・かんたんな手紙文を正しい表記をつかって書く練習をします。
- ・中等文法のエッセンスを勉強をします。

講義の内容・  
授業スケジュール

岡沢 宏：正しい文法理解によってロシア語の文意を適確に把握してもらうようにする。  
佐野朝子：文法知識の練習と応用により、更にロシア語力を深めます。

成績評価の方法

岡沢 宏：毎回あらかじめ順番をきめて実際に訳してもらいその理解度を評価することと年1回のテスト  
佐野朝子：出席、テストで評価をきめます。

教 科 書

岡沢：和久利誓一『初等ロシア語読本』白水社 1,400円  
佐野：1年のときに渡した文法表とプリント配布

再履修クラス





科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再 ク ラ ス 〕	お ぶ せ け さ ぞう 小 布 施 圭 佐 三	全 学 科 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

この授業では、英語的な論理に基づいたパラグラフの概念、構成、書き方を中心に学ぶことになるであろう。従って、日本語の単文を英語に訳すという「和文英訳」ではなく、センテンス以上の単位でまとまりのある内容を英語で表現する力を身につけることが目標である。パラグラフを構成する文同士がどのように接続されているか、種々のパラグラフの特徴やどのような語がよく使用されるか、各々の種類のパラグラフでアイデアがどのように発展されているかを、数多くの例に接しながら体験的に学習していく。

成績評価の方法

①出席点 ②平常点 ③レポート ④定期試験（年2回）などを加味して評価する。

教 科 書

「Basic English Paragraphs : Improving Reading and Writing Skills」  
S.Kathleen Kitao and Kenji Kitao, Eichosha

そ の 他

視聴覚機材を使用するので、授業途中の入室は受講者の妨げになるのでお断りしたい。  
毎時間、英語の辞書を持参すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再 ク ラ ス 〕	や じ ま な お こ 矢 島 直 子	全 学 科 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

教科書に出てくる種々の表現から日常会話を学ぶ。予習を必要とする演習形式を取る。年間を通じて2冊の教科書を使う。1冊では簡単な言い回しを学ぶ練習問題を解く。もう1冊では、日常会話の例文と1頁弱の文章から様々な表現を読んで覚え、さらに会話表現を書いて覚える。目標は、基本的な表現から複雑な表現まで、言い表わしたり、書き表わしたりできるようになることである。

成績評価の方法

授業中にあてる回数が多いので、平常点が10%、前期中間テストと後期中間テストが30%、前期末試験と後期末試験が60%である。外国語の勉強には平常授業が大事なので、原則として、平常授業（前・後期の定期試験日、中間試験日は除く）の欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

- 1) 小池直己「トータル／トイック21アプローチ」北星堂書店、980円
- 2) 堀内克明・他「発信する英語表現」三修社、1,700円

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I A 〔再クラス〕	ましもと しげかず 岸 本 茂 和	全学科 2年	2

講義のねらい

再履修というクラス 성격からテキストはやさしい英語で書かれたものを選んだ。しかし易しい英語ではあるが、内容はかならずしも易しいというわけではない。基礎文法のいっそうの理解、基本的語彙および慣用語句の理解と習得など、英語学習のすべての分野における〈基本〉と〈基礎〉を念頭から離さずに授業を進めてゆきたい。

成績評価の方法

試験は中間試験と定期試験の年2回。60点以上をパスサブルとする。年間授業時間の3分の1以上を欠席した場合は不合格とする。

教科書

マーク・フェリス 『異文化・理解と誤解』（三修社 定価1,600円）

参考書

授業にはかならず英和辞典を携行すること。

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I A 〔再クラス〕	ふじしま たかき 藤 島 喬 樹	全学科 2年	2

講義のねらい

大学入学迄の学びにその後の英語力を基盤とし、主として英語運用能力の向上を目指す。

講義の内容・授業スケジュール

学校英語教育界も全般的に従来の Reading や Writing 重視志向から Listening 及び Speaking 重視志向の昨今、それだけに運用力のある英語がますます求められている。また中学、高校では専ら standard English の習得が依然として中心になっている。勿論まずはそれが基本ではあるが、Native との実際の日常会話でのやりとりとなるとどうしてもそれだけでは不十分であり、むしろ更に一歩進んだ informal English の習得も極めて大切である。そこで、この授業クラスではそうした informal English の習得により、コミュニケーション力の向上を狙いとする。

履修上の留意点

受講生諸君は必ず前以って一つの課本文の予習をし（少なくとも本文の文意位は把握しておくこと）、受講されたし。又、受講の際、各自英和辞典を必ず持参のこと。

成績評価の方法

- I 平常点  
具体的には以下の如く
- ① 年間を通じ全授業回数の最低2/3以上の出席。つまり、平常授業の欠席率が1/3を越えれば、その時点でもう不合格。
  - ② 授業時の発表、質疑応答等
  - ③ MINI TEST（各授業前半の時間を使って施行。従って遅刻のゴマかしは絶対にきかず、もし不受験ならその分は0点。）
- II 前期定期試験・学年末試験（7月と年度末にそれぞれ施行）  
以上を総合的に算出して学年単位で評価する。尚、お断わりしておくが、特に卒業年次生は就職活動で止むを得ず授業を抜けざるを得ない場合が出てくるとは思うが、その際も、必ずその都度その旨を所定の書式に従い書面に記し、届け出ること。又卒業年次生に限らず授業無断欠席は（特に割り当て箇所発表当日など）授業進行上非常に支障をきたすので、呉々も慎むように。

教科書

金星堂 '95年1月21日発行 ウィリアム・デア／武末義信共著 「フォーカル英語からコロケーション英語へ」 定価1,650円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再 クラス〕	すぎ むら はつ え 杉 村 初 枝	全学科 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

日常会話に必要な語や表現を学ぶ。ややプラクティカルではあるが、旅に関する様々な場面をビデオで観て、Key sentenceや関連表現を練習する。旅行に関する表現を中心に、日常会話で使われる語や表現を身につけ、実際に使えることをめざす。

成績評価の方法

授業中における発表，小テスト（年10回程），前・後期の定期試験に基づく。

教 科 書

First Step Abroad 旅——言葉と習慣（金星堂） ¥2,000

そ の 他

授業では，毎回ビデオ使用。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I A 〔再 クラス〕	はなわ み ち こ 埴 三 智 子	全学科 2 年	2

講義のねらい

全学科の再クラスなので授業内容は分かりやすく基礎的なものを中心にやって行きたい。食べ過ぎて消化不良を起こすよりも，食べたものを十分消化して血肉にすることの方が大切という考えで進めていきたい。再クラスの学生は特に英語が嫌いという傾向が多いのではないかと思う。彼等のその原因の一つに難しいという事があるのではないだろうか。そのためにも精選された少量のものでくり返し学べる状態で楽しくなるものにしたと思う。毎回声を出して練習し，リズム，アクセントなど正しく読めるようにしたい。毎回出席は取り，繰り返しの大切さを知る。学生は毎回ノートに取り，忘れたらノートを見て練習する習慣をつけさせたい。書く練習も行いたい。

成績評価の方法

英語は積み重ねの学問なので出席率は重視する。普段の積極的な態度，前，後期の定期試験の結果等を合せて点数にする。

教 科 書

『ウィットを楽しむ総合英語』 成美堂 ¥1,600  
テープ，ビデオ教材なども取り入れたいと思う。

参 考 書 等

その都度説明していきたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I B 〔再 クラス〕	い せ むら さだ お 雄 伊 勢 村 定 雄	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

リーディングの基本をマスターするために次の点を留意しながら授業を進める。  
 ①辞書は家で引いてくる。  
 ②きちんと出席する。  
 ③音声も英語の一部であることを認識する。  
 ④その上で正しい日本語に置きかえる。

講義の内容・  
授業スケジュール

毎回4～6ページの範囲で進む。考查（ペーパーテスト）は年2回実施予定。

履修上の留意点

出席重視なので心して毎週出ること！

成績評価の方法

①出席状況・態度。②考查。

教 科 書

D.Trokeloshvili, T.Chiba, 『*Everyday Economics* [よくわかる経済英語]』他, 南雲堂

参 考 書 等

中型英和辞典（持参用）。他 『大英和辞典』（研究社）

そ の 他

毎回全員にあてるつもりであるので、全員が全て（4～6ページ）を予習してくるのを前提として進める。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I B 〔再 クラス〕	〔前期〕 なか お しゅん こう 〔後期〕 はやし あき 明 人	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

「タイム」「エコノミスト」「USニュース&ワールドレポート」に掲載された記事を読みます。授業は、予習を前提とした発表による演習形式によって進めます。英文の日本語への逐語訳をできるだけ避け、段落ごとの要旨、全文の主旨の把握に向けて、英文を語順に添って理解できるようにすることを目指します。なお、発音にも留意します。

成績評価の方法

基本的に授業出席と授業内での発表を重視します。  
 1) 発表, 2) 小テスト・レポート等, 3) 前期試験  
 以上の3点をもとに総合評価し、前期の成績をつけます。（前期担当・中尾）

教 科 書

「ジャーナリズム英語入門」 マクミラン・ランゲージハウス ￥1,700

そ の 他

履修者は、言語の持つ「意味」と同時に「音」の点についても十分な注意を払って下さい。授業内でのテープによるモデル・リーディングによってさらに音のチェックをして下さい。  
 なお、原則として、全授業回数数の2/3以上の出席者を、成績判定を受ける有資格者とします。（前期担当・中尾）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I B 〔再 クラス〕	ほそ 細 の ひで 野 秀 子	全 学 科 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

これまで学んできた英語を、文学作品を通じて、さらに正確に深く読み込んでいく訓練を行う。これと並行して、語彙面での充実もはかっていく。予習は必ず行い、課題も欠かさずこなすこと。前・後期とも、様々な小説上の技法を学びながら、豊かな英文学の世界を広げていきたい。

成績評価の方法

授業では、年10回以上の発表を基本とし、前・後期数回と、夏期に課題を課す。試験は各学期末に行う。出席重視。但し、年間3分の1以上欠席した者の単位は認めない。評価は試験の点数50%、課題25%、発表25%とする。

そ の 他

日常、英語に接する機会を増やすよう希望する。

教 科 書

開校時に指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I B 〔再 クラス〕	た なか たもつ 田 中 保	全 学 科 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

現代アメリカの生活を取り巻くバラエティに富んだトピックスを扱った速読用テキストを使用して、スピード・リーディングの基礎を身につける。また、リスニング用のサブ・テキストを使用して、リスニングの力を高めていくようにする。

成績評価の方法

以下の項目を検討して、総合的に評価する。

1. 定期試験
2. 小テスト
3. 授業時の発表
4. レポート
5. 出席状況

教 科 書

- 1) 『アメリカ裏話』（松柏社） ¥1,300
- 2) 『10分間ベーシック・リスニング』（桐原書店） ¥950

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I B 〔再 クラス〕	ほん ま こう いち 本 間 孝 一	全学科 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

入学時の英語を基礎として、より高度な講義の理解と speed reading の基礎を身につける事を目的とするが、語学の進歩は一に drilling にあるから、毎回の出席を重視し、又演習形式をとり成る可く多数の学生に当てて、テキストの語法の問題点を質疑応答し、組全体としての実力向上に資する様にしたい。訳読と相俟って、文法・並びに和文英訳との関連の下に、テキスト内容を base にした英語の speech, discussion 等をして、英語の総合的力をつける可く授業を進めたい。なお、再履修のクラス故、組の雰囲気を出るだけ明るくする様心がけ、クラスとしての一体感をはかり、以って少しでも自信を持たせるべく、ユーモア豊かな授業を行って行きたい。

成績評価の方法

出席状況、レポート、普段行う小試験並びに前・後期の定期試験を以って之を行う。なお平常授業中の発表も大いに重視し、出席に関しては欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

未定。

そ の 他

履修者はテープ、ビデオ、映画等を利用して普段から口語の英語に慣れる様にしていきたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I B 〔再 クラス〕	み わ ひさ え 三 輪 久 恵	全学科 2 年	2

講義のねらい

今まで身につけた基礎力を更に向上させることを目的として、エッセイを中心にさまざまな英文を読む。精読に加えて、的確に大意を取ることをも重視する。

成績評価の方法

普段の努力を重視し、平常点および授業中の小テスト等で評価する。定期試験は行なわない予定。

教 科 書

教場にて指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I B 〔再 ク ラ ス 〕	あん さい よしみ 安 齊 芳	全 学 科 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

この授業では、科学をテーマにした事柄を取り扱う。例えば健康、医療、アメリカの企業、異常気象などに関して考える。各章には三つの演習問題があり、Brainstorming ではタイトルについて考える作業を行い、Focusing では長文を読みながら、段落ごとに記されている内容と全体の要旨をまとめる作業をする。次の Tasks では、本文の内容が理解されているかどうかを確認する問題、本文の内容に合致するように文章を完成させる問題、文章の書き換え問題、与えられた語句を用いて英語の表現能力を問う作業を行っていく。テープも使用し、聞き取り能力をも養っていきたい。

成績評価の方法

授業中における平常点、中間試験、期末試験等を総合して評価する。学生諸君が留意すべき点は授業に出席するにあたって、必ず下調べをすること。また、遅刻や不正行為は、一切認めないものとする。年間授業回数数の三分の一以上欠席した場合には不合格となるので注意すること。

教 科 書

- 1) Aian Wainwright著 “Scientific View” 三修社 ¥1,200
- 2) 英和中辞典（大学生用のものであれば出版社は特に指定しない。）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II A 〔再 ク ラ ス 〕	かわ また よう たろう 川 股 陽 太 郎	全 学 科 3 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

一年時に取得した英語力をもとに、もう一段上のリスニング、コンプリヘンション、スピーキング、ライティングの能力を高める訓練をおこなう。と同時に、文化的背景を説明し、教養を身につけるようにする。言いかえると、

英語を耳でとらえ、その内容を理解し、耳でとらえたものを口から出す訓練をする。また、テキストに出てくる慣用句を参考にして、英語を書く練習をする。聞き取る能力がなければ、相手の言っていることを理解することは出来ない。従って最初からコミュニケーションは成立しないことになる。聞きとる力と話す力（リスニング・コンプリヘンション・スピーキング）は不可分の関係にある。三つの能力、すなわち、英文の内容を読み取る力、英語を聞き取り話す力、英語で文書を書く力、この三つは別々のものであり、個々に訓練し、能力を身につけるようにしたい。

授業ではテープを極力用いる。発音、イントネーション、アクセントはもちろんのこと、大きな声で、内容にそくして、なめらかに読む練習も大切にしたい。

成績評価の方法

授業中における演習、発表、小テストによる。5段階評価で言えば、発表時の声が小さい場合、発表がない場合、最終評価で5は有り得ない。授業中の演習・発表の合計（100点）、授業中の小テスト・レポートの合計（100点）とし、両者を等価に評価する。従って、出席と評価は自動的に連動することになる。欠席率が三分の一を越えた場合は不合格となる。

教 科 書

「ミステリーひと口話」（マクミラン・ランゲージハウス）  
補助教材としてプリント使用、これは適宜配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II A 〔再 ク ラ ス 〕	さ 佐 たけ 竹 りゅう 龍 しょう 照	全 学 科 3 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

「やれば出来る英作文」からクリエイティブ・ライティングへと授業を進めたい。前期は基礎的な口語表現の用法、例えば「名詞構文の生かし方」、「動詞の選び方」、「日本語と英語の比較構文」などを学びながら、後期はより複雑な表現法に進み、さらに自由英作文を試みたい。授業はつねに演習形式で進めるため、予習、復習は必ず行なうこと。

成績評価の方法

評価は授業中の各人の発表と小テスト、レポート、定期試験など総合して評価する。ただし平常授業の欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

『活きた英語の表現演習』 編著 長谷川潔 出版社 成美堂 (¥1,200)

参 考 書 等

授業時に指示する。

そ の 他

辞典は必ず持参すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II A 〔再 ク ラ ス 〕	〔前期〕 まち 町 た 田 なお 尚 こ 子 〔後期〕 はやし 林 のり 明 と 人	全 学 科 3 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は、カセットテープ教材で毎回リスニングの訓練をします。またビデオ教材を使って、聞き取りと口頭練習もする予定です。  
後期は教場で説明します。

成績評価の方法

毎回のリスニングテスト、聞き取りと口頭練習の平常点評価、前期末試験の成績を総合して前期は評価し、後期は教場で説明します。

教 科 書

J.V.Le Pavoux 『キャンパス・リスニング』 成美堂 ¥800, プリント教材



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II A 〔再 ク ラ ス 〕	おがさわら りゅう げん 小笠原 隆 元	全学科 3 年	2

#### 講義のねらい

II Aの英語クラスは、「英語による意志伝達」の実力向上をめざすものである。このクラスは再履修クラスで受講生も全学部にわたるようなので、少なくともこれまで6～8年近くにわたる英語学習とその蓄積された潜在的実力が少しでも生かされることを念じたい。

#### 成績評価の方法

諸君の関心事である単位認定・成績評価については、まず学生諸君は実績を示すことが必要であるが、授業出席、レポート、テープ提出等、あるいは試験と言った実力発揮の機会を何となく利用しなかった者が多いと思うので心してもらいたい。(例えば、次週のクラスでの演習に事前指名したのに、無断欠席するようでは困る。1頁程度の事前予習と発表の実績を示せば単位認定は心配することは無いものと心得よ。)

#### 教科書

テキストは、「文化の潮流」1,400円(三修社)を選定した。一回で2～3頁の予定で進めたい。受講生は少なくとも一度は演習発表が出来るように覚悟していただきたい。

#### その他

授業にはテキスト・辞書等、あるいはテープを必ず持参することを強調したい。空手の出席は大学生としてはあるまじき事と知るべし。

㊦ 第一回目授業には必ず出席して諸資料提出物を受取ること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II A 〔再 ク ラ ス 〕	おお かわ ひろし 大 川 浩	全学科 3 年	2

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

一年次で培った語学力を土台として、さらなる英語の運用能力を高めるため、英語の口語表現の習得に努める。英語の連語表現を学習し、運用できる段階にまで、集中的に繰り返して訓練をして、英語学習の効果が高められることを目途とする。

#### 成績評価の方法

前期・後期の試験結果を中心として、授業中に求められるレポートの提出、さらに夏季休暇中に出题される課題及び、随時、施行される小テストの成績を含めた平常点を加味して評価基準とする。

辞書を活用して事前に下調べを丹念に行なうこと。レポートは必ず提出する。提出なき時は減点対象になる。欠席・遅刻の回数の減少に十二分に心掛ける。授業回数の1/3以上の欠席は不合格と認定し、履修名簿から氏名を抹消されることのないように、充分、留意すること。年間を通じて座席を固定する。

#### 教科書

『日常英語・作文演習』 Say it in Style 金星堂 ￥1,100

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II A 〔再 ク ラ ス 〕	こ 古      とみ 富      たけし 猛	全 学 科 3 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

現代社会は20世紀末を迎え、政治的、経済的に多様化を深めていく中で混沌としてきたことは我々みんなが肌身で感じていることではなからうか。その中で日本人としてどの様に考え、行動しなければならないかを真剣に論じなければならなくなっている。複雑な時代的背景とともに過去の歴史に立ち返りながら我々が意識改革をしなければならない時が訪れたことを誰も否定はしないだろう。

ひとつにはイデオロギーの対立性が緩和された中で、民族的な対立が激化し、それぞれの国、それぞれの民族がその独自性を主張する中で、他方EUやAPECにみられる様に地域的、歴史的背景の中で、大きく統合しようとしている現実を学生として無関心でいるわれにはゆかないだろう。まさに生き残りをかけたゲームが始まっているのだ。

その状況の中でやはりこれからは考え、意見を主張する語学力が必要とされていることを認識し、対処することを再考して欲しい。その方法論等を含めて、授業を進めてゆく方針です。

成績評価の方法

口語表現に応用できるテキストを使用することによって、パターン・プラクティスを心がけてもらいます。そのために授業中に発表してもらうことを原則とします。平常点として加算し、前・後期の筆記試験を基本として成績評価。欠席率は3分の1を超えない事。ペーパー・テストに片寄らない様に配慮します。

教 科 書

『アメリカの青春像』 マクミラン・ランゲージ・ハウス社 ¥1,200

そ の 他

テープ、映画等により聞く力を身につけることを切望します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II A 〔再 ク ラ ス 〕	いわ 岩      はら 原      やす 康      お 夫	全 学 科 3 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

インターネットが地球を駆け巡り、通信衛星が日常生活にまで及び、外国旅行も自国以外人々との接触も一般化してきた。人々は世界語とも言える英語をコミュニケーションの手段としてますます運用する力が求められている。そのために、このクラスでは英語の特性を基本的な動詞の表現法に認め、そのパターンを習得することを狙いにする。限られた範囲の動詞ではあるが、それが導く文型に従って英文を作る練習をする。それから、その英文に相当する別の表現法を別の形で求める。特に、同じ意味の文に関して、日本人にはなじみの少ない無生物や抽象名詞を主語にした英文表現を練習する一方、人を主語にした英文表現を練習する。そのことによって、意思伝達の英語表現の多様性を学び、英語独特の表現法に触れる。それはまた英語と日本語の相違を理解することでもある。このような学習から、英語の苦手な学生諸君でも話したり書いたりする面での英語の運用力が少しは高まると考える。このクラスは再履修でもあるので、できるだけ基礎力を鍛え直すことも配慮したい。

成績評価の方法

前期後期の試験60パーセント、平常点40パーセントを基準として、成績評価をする。平常点はクラスにおける participationとassignment によって判断する。

教 科 書

『基本動詞活用英作文』 金星堂

そ の 他

学生諸君の予習と積極的な学習姿勢を望む。辞書はかならずクラスに携帯すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II A 〔再 ク ラ ス 〕	あさ かわ ま き 朝 川 真 紀	全 学 科 3 年	2

講義のねらい

英語による意志伝達：より高度な英語の運用能力を身につける。

講義の内容・  
授業スケジュール

異質の文化を理解し、外国に対する好奇心を抱きながら、ライティング能力の向上を目指す。海外での生活や旅行に必要な英語、さらには自分の意見を述べるための英語が使いこなせるように和文英訳、口頭演習を行う。辞書を有効に使用して語彙を補強し、十分予習をして授業に備える。またuseful expressionsは暗記するように心掛ける。

成績評価の方法

レポートを前期後期それぞれ一回ずつ提出。小テスト、前期後期試験を実施して評価を出す。また、出席を重視し、欠席が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

『英語へのパスポート』 朝日出版社 ¥1,200

そ の 他

映画、音楽、英語ニュースなどを聞き、普段から英語に慣れておく。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II B 〔再 ク ラ ス 〕	よこ もり まさ ひこ 横 森 正 彦	禅・仏教・国文・英米文 歴史・経済・商3年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

平易な英語で書かれている物語をよみ、人物の生活や性格、人間関係について分析し、内容の理解につとめる。内容理解と同時に文学・演劇・悲劇という言葉について考究する。

成績評価の方法

授業中における発表は年間5回以上、レポート提出は年間2回以上。前期・後期試験、定期試験の間に進捗状況によっては小テストを行う。出欠席については授業回数の2/3以上を必要とする。

教 科 書

『シェイクスピア物語・悲劇篇』 旺史社 ¥880

そ の 他

学生は授業意外にも多くの書物を読んでいただきたい。初日に詳細について述べる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II B 〔再 ク ラ ス 〕	すぎもと まこと 杉 本 誠	禅・仏教・国文・英米文 歴史・経済・商3年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

新聞という人間生活のあらゆる面を取り扱う媒体をわたしたちの日常生活の情報源として活用することに視点を置いて、時事英語、特に新聞英語やメディア英語への理解を深めることを目的とする。前期は容易にしかも楽しく英字新聞が読める、ということを重視し、しかも日常生活に密接な関わりのある記事を取り上げる。後期は政治・経済・文化・社会生活などの記事をできるだけ多く読み、大意を把握し、読む速度をあげるようにする。内容把握、語法、リスニング、英訳などの練習問題を通じて、総合的な英語力を身につけることを目的とする。

成績評価の方法

前期・後期試験、レポート、授業中における発表、小テスト、出席率などを総合して評価する。

教 科 書

『メディア英語入門』（北星堂） ¥1,400

そ の 他

テープを使用し、速読で進むので、かならず毎時間の予習が必要である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II B 〔再 ク ラ ス 〕	かわうち けんりゅう 河 内 賢 隆	禅・仏教・国文・英米文 歴史・経済・商3年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

再履修合同クラスなので、多少易しいテキスト（『世界の衣生活』）を使う。人間生活の基本条件、衣・食・住の中には、それぞれの民族が長い間歩んで来た証である文化、歴史、宗教などがさまざまな形で凝縮されている。本授業では衣を通して、これらのものと人間生活の関わりに目を向ける。なお、内容の理解と同時に、語法的な面にも注意を払う。

成績評価の方法

授業中の発表（年約5回）、短い語法についての質問（約3回）、前・後期の定期試験の結果および出席点（但し、原則として出席は授業日数の3分の2以上でなければならない）などのそれぞれを加えて評価する。

教 科 書

『世界の衣生活』 成美堂 ¥1,600

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II B 〔再 クラス〕	やま ぎし じ ろう 山 岸 二 郎	禅・仏教・国文・英米文 歴史・経済・商3年	2

講義のねらい

一定量の英文を読んで、大意の把握ができるようにしたい。これができれば、テキストへの興味は増し、授業が一層楽しくなるだろう。

講義の内容・  
授業スケジュール

VOA (the Voice of America) で放送された番組の中から、日常生活に係りの深い科学関係の読み物を講読する。講読に当っては、一回につき一Unitづつ読む。次回にはExercise A・B・Cをやり一Unitを完了する。受講者は充分な予習と、積極的な授業への取り組みが期待される。

読むという行為は、単に読んだものを情報・知識として記憶するのではない。それは今までに学んで身につけたものを総動員して、書かれている事柄をよく吟味し、その精神を理解することである。この過程で思考力の発達が促進される。その結果自ら考え、判断できる能力が養われるのである。大学での英語学習をこのような大きなパースペクティブの中で考えてみる必要もあろう。この授業では英語の総合力の向上を計ると同時に、思考力の向上も目指したい。

本文は読み易く、しかも意外な発見もあり、楽しみながら学習をすすめることができるだろう。

成績評価の方法

出席を最大限重視する。再クラスを履修するようになった経緯は問わない。努力する者は必ず報われることを信じて勉学に励んでほしい。授業中の発表・小テスト・提出物などで総合的に評価する。定期試験は行わないので、くれぐれも一回毎の授業を大切に！

教 科 書

『VOA日常生活の科学』第一集 南雲堂  
※『VOA日常生活の科学』には第一集と第二集があります。第一集の目次は 1. 色彩効果の話, 2. 健康によい魚の油, 3. 換気が大切……となっております。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I 〔再 クラス〕	み うら ま り 三 浦 真 理	短国・短英2年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

比較的平易なテキストを用い、できるだけ量を多く読み、アメリカ人からみた日本を、日本の様相を、日本人として改めて考えていきたい。

必ず予習をすること（特に予習を重要視する）を前提に、単語力、イデオム力、作文・表現力を養うことを目的とする。一年間のうちに、文章が正確に読めるように、また用法、基礎的表現法をしっかりと身につけることを目標とする。

成績評価の方法

授業中の発表、出席、予習、レポート、クイズ40%、前・後期の定期試験60%で評価する。ただし、平常授業時間の欠席率が3分の1を超えた場合は不合格とする。

教 科 書

- 1) "Anne's Watching Japan" 南雲堂 ¥1,300
- 2) "The Black Cat and other Stories" 南雲堂 ¥880

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語〔再クラス〕	〔前期〕 <small>なか</small> <small>お</small> <small>しん</small> <small>こ</small> 中 尾 俊 光 〔後期〕 <small>はやし</small> 林 明 人	短 放 2 年	2

講義のねらい

「タイム」「エコノミスト」「USニュース&ワールドレポート」に掲載された記事を読みます。授業は、予習を前提とした発表による演習形式によって進めます。英文の日本語への逐語訳をできるだけ避け、段落ごとの要旨、全文の主旨の把握に向けて、英文を語順に添って理解できるようにすることを目指します。なお、発音にも留意します。

成績評価の方法

基本的に授業出席と授業内での発表を重視します。  
1) 発表, 2) 小テスト・レポート等, 3) 前期試験,  
以上の3点をもとに総合評価し、前期の成績をつけます。(前期担当・中尾)

教 科 書

「ジャーナリズム英語入門」 マクミラン・ランゲージハウス ¥1,700

そ の 他

履修者は、言語の持つ「意味」と同時に「音」の点についても充分な注意を払って下さい。授業内でのテープによるモデル・リーディングによってさらに音のチェックをして下さい。  
なお、原則として、全授業回数の2/3以上の出席者を、成績判定を受ける有資格者とします。(前期担当・中尾)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I A 〔再クラス〕	<small>しば</small> <small>の</small> <small>ひろ</small> <small>こ</small> 柴 野 博 子	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

この授業は、ドイツ文法の最も基本的な事柄のみを集中的に教え、ドイツ語の大枠を掴ませることを目標にしています。

履修上の留意点

ドイツ語の文法は体系的に構成されていますので、ドイツ語の学習には、一步一步積み重ねて行くことが非常に大切です。従ってできるだけ休まずに出席することを希望します。

成績評価の方法

試験は、年に三回行います。この三回の試験と、平常の学習態度を総合して、成績評価を行います。

教 科 書

大岩信太郎 『ドイツ文法のかなめ』, 三修社, 1,400円

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 I A 〔再クラス〕	やまもと つとむ 山本 務	全学科 2 年	2

#### 講義のねらい

言葉の学習は、その言葉それ自体が一定の考え方を表したものであるという前提に立つと、単調な作業も楽しいものに変えてしまう。日本語でびっしりと染まってしまった感じ方と考え方を相対化するのに、ドイツ語との接触は大きな援助を与えてくれるであろう。今日のドイツ文化が世界に向かって発信できることのひとつに、ナチズムの過去との対決がある。その代表者であるヴァイツゼッカー前大統領の演説を、基本文法を学びなおしながら読み込んでゆきたい。

#### 履修上の留意点

独和辞典と初級の文法書の準備を求める。

#### 成績評価の方法

教室での口頭報告および前期と後期との試験により成績評価する。

#### 教科書

高辻和義編 『40年目の5月8日に——大統領の演説——』 同学社刊, 773円。  
R.v. ヴァイツゼッカー著 山本務訳著 『過去の克服・二つの戦後』 日本放送出版協会, N H K ブックス705, ¥950。

#### その他

はじめの4, 5回は私の方で重要な文法事項を説明し、練習問題を君たち自身に解いてもらい、そして、テキスト理解に入ってゆく。現代ドイツのテレビニュースのビデオも織り込み、魅力あるドイツ語教室づくりにしたいところ。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 I A 〔再クラス〕	し ま と み え 志 真 斗美恵	全学科 2 年	2

#### 講義のねらい

ドイツ語 I A をもう一度、というクラスです。ドイツ語を「知り」、言葉の根底にある規則的な面を把握し、理解することが目標です。

おもに、ドイツ語の基本的な文法事項を学び、基礎力を養い、次いでその知識を生かし、辞書がひきこなせるようになることを主眼とします。

こうした学習が現実と遊離しないように、言葉がそこで機能している生活と文化にも目を向けてゆきたいと思っています。

#### 講義の内容・授業スケジュール

基礎が大事なので、アルファベット、発音の規則から再スタートし、一年間の授業で接続法まで学びます。

#### 履修上の留意点

真面目に授業に出席し、授業に参加していれば、ドイツ語の基礎的なことは理解できるよう授業をすすめてゆきます。

文法は特に積み重ねの要素が多いので、欠席が多くなると理解もままなりません。欠席はさけて下さい。

#### 成績評価の方法

授業中小テストを実施し、成績評価の上で重視します。

#### 教科書

宮本絢子他著 『たのしいドイツ語 読む・聞く・話す』 白水社刊 2,200円

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 I B 〔再クラス〕	まつもと ようこ 松本洋子	全学科 2 年	2

講義のねらい

ドイツ語の基本的な文法事項を反復練習しながら、平易な読物（ドイツの学生生活をテーマにした）を読むことで、学生がドイツ語の文章に親しめるようにしたい。また楽しくドイツ語が学べるように、教科書に出てくる単語や基本表現を用いて、簡単な会話の練習もしたいと思っている。

成績評価の方法

平常点、中間テストと定期試験の結果を総合的に判断して行なう。

教科書

「いかがですか、学生生活」 朝日出版 2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 I B 〔再クラス〕	〔前期〕 もも ずみ いまむら 百の 済 勇 〔後期〕 野の じま とし あき 野島 利 彰	全学科 2 年	2

講義のねらい

ドイツ語の基本的構造を理解するにはドイツ語による作文が重要である。このクラスでは主として簡単なドイツ語作文を中心にして授業を進める。成績は作文の成績によって判断する。

教科書

小塩著 「初級和文独訳」 郁文堂 ¥800



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I B 〔 再 ク ラ ス 〕	あ づま ゆう じ ろ う 吾 妻 雄 次 郎	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

受験勉強時代の緊張感からの解放、英語と比べて少し複雑な文法構造をもつドイツ語への違和感、初めのちょっとした油断等から、なかなか追いつけず、再度の履修となった学生諸君が多いかと思ひます。従つてまずドイツ語に興味をもつことができるよう心掛けたく思ひます。日常的な言葉のやりとり、基本文型をもとにして必要最低限の文法の知識は習得したいと思ひます。

講義の内容・  
授業スケジュール

著者の一人がウィーン大学出身なので、教科書の内容が、どちらかと言えばオーストリアに関する内容が多く見られますが、しかし常にヨーロッパの視点で平易な文章が用いられています。会話やオーストリアそしてドイツの紹介記事を通して、読解力を養ひ、日常生活の簡単な表現を学びたいと思ひています。

履修上の留意点

最初の部分は分かっていると思ひて出遅れますと、なかなか追いつけなくなるものですから、常に積極的姿勢で臨んで欲しく思ひます。それには常に予習を欠かすことなく、単語のノートを作り、理解できなかったことを先送りしないで、質問も遠慮なくすることが大切と思ひます。みんなで楽しい雰囲気を作りたいと思ひています。

成績評価の方法

年に2回ほど試験を行います。また必要に応じて、小さなテストも行いたいと思ひています。しかし何よりも積極的な授業への参加を重んじたいと思ひます。従つて「評価」はどちらかと言えば、総合的な平常点評価と言うこととなります。

教 科 書

編者 W・ループレヒター／福本義憲著 『ヨーコとフランツ』 郁文堂 ¥1854

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I B 〔 再 ク ラ ス 〕	くり はら かず のぶ 栗 原 万 修	全 学 科 2 年	2

講義のねらい

文法は一応終わっているはずですが、再クラスなので、できるだけ分かりやすいように文法も最初から一緒にやっていきます。簡単な文章から複雑な文章へなだらかにすすむ配列になっています。基本的な単語が繰り返し使われていますので、終了時には無理なく力がつくはずですが、授業の中でドイツの現状についても理解できるようにしたいと思ひますが、継続的な勉強を重視しますので授業を欠席しないこと。毎時間出席し、予習もしてもらいます。

教 科 書

大岩信太郎 『やさしいドイツ語初級読本』 (朝日出版社, 1,200円)

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語ⅡA 〔再クラス〕	くり はら かず のぶ 栗 原 万 修	全学科3年	2

講義のねらい

知ってのようにヘッセはドイツの代表的な作家ですが、このテキストには彼の〈Märchen〉という題名の作品集から、表題作ともう1編が収録されています。ヘッセが生活の苦闘や深い思想の沈潜から、人生や人間の幸福の真義を愛によってとらえようとした感動的な名作です。相当な名文ですが、それでいて大変平易な分かりやすい文章です。語学は日常の勉強の積重ねでのみ習得されるものなので、出席を重視します。毎時間指名し、やってもらいます。授業にはかならず出席し、予習をしておくこと。欠席を重ねると名簿から名前を抹消します。

教科書

ヘルマン・ヘッセ（高橋編・注）の『アウグストゥス』（郁文堂、900円）

その他

水曜・3限

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語ⅡA 〔再クラス〕	もと はし う きょう 本 橋 右 京	全学科3年	2

講義のねらい

読解に重点を置きながら、ドイツ語の基本的な語彙や構文が理解できるよう指導します。

講義の内容・  
授業スケジュール

みなさんは、映画『サウンド・オブ・ミュージック』のことを聞いたり、ひょっとしてご覧になったことがあるかもしれません。しかし、これが実話であることを知っている人は少ないのではないのでしょうか。オーストリアはザルツブルク近郊の修道院で尼僧になるはずだったマリアという女性が、妻を亡くした海軍大佐の子供たちを家庭教師として世話をすることになるので...

この時間では、語学なことだけでなく、物語の歴史的背景にまで言及する予定です。

履修上の留意点

みなさんの積極的な取り組みに期待します。

成績評価の方法

前・後期の定期試験や出席などで総合評価します。

教科書

『トラップ家物語』 入谷・小林編（三修社 1,200円）

参考書等

W・T・アンダーソン 『サウンド・オブ・ミュージックの世界——トラップ一家の歩んだ道』（求龍堂）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ドイツ語ⅡA 〔再クラス〕	くり はら かず のぶ 栗 原 万 修	全学科3年	2

講義のねらい

もう一度最初から文法もやります。やさしい文章からだんだんと程度が高くなっていきますが、授業を休まず継続して勉強していけば、なるほどドイツは簡単だと思うかも知れません。ただし毎時間の継続的な勉強が絶対的条件です。再履修クラスなので特に日常の勉強と出席を重視します。

教 科 書

ヘルマン・トルロ, 福田幸夫 『ドイツはかんたんだ』 (第三書房, 1,700円)

そ の 他

土曜・3限

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ドイツ語ⅡB 〔再クラス〕	もと はし う きょう 本 橋 右 京	禅・仏教・国文 歴史・経済・商3年	2

講義のねらい

初級文法項目を確認しながら、比較的やさしいテキストを読むことで、読解力を養います。その際ポイントになるのは、基本的な語彙や講文の理解です。

講義の内容・  
授業スケジュール

テキストは本来ドイツの Langenscheidt 社の刊行になるものですが、日本の学生用に編集してあります。内容は現在の社会事情を伝え、興味深いものになっています。

以下いくつかタイトルを挙げます。変化した人生の理想。休暇中のアルバイト。青少年とメディア。植物がバツハを聞き分ける。遺伝子工学は希望か脅威か。オゾン層の危機。マスメディアと青少年の読書。

各課の終わりに付された練習問題で、ウィークポイントを補ってゆきます。

履修上の留意点

皆さんの積極的な学習を希望します。

成績評価の方法

前・後期の定期試験や出席などで総合評価します。

教 科 書

松本嘉久編 『日常生活のドイツ語』 (郁文堂 1,600円)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II B 〔 再 ク ラ ス 〕	まつ 松 岡 晋	禅・仏教・国文 歴史・経済・商3年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

ある日本人の青年が将来サッカーコーチになることを夢みてドイツにサッカー留学するという設定の教科書を用いて、基礎的なドイツ語の読解練習をおこないます。

履修上の留意点

毎回独和辞典を持参すること、および無断欠席をあまりしないことを望みます。

成績評価の方法

年数回おこなわれる試験、学習意欲などにより総合的に判断して、成績評価をおこないます。

教 科 書

伊藤小枝子(著):シュート/ドイツ語, 朝日出版社, ¥2,000

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II B 〔 再 ク ラ ス 〕	あ 吾 妻 雄 次 郎	禅・仏教・国文 歴史・経済・商3年	2

講義のねらい

初めに中級クラスの「文法読本」を用い、ドイツの風物、自然、経済、交通等に触れた簡単な文章をもとに、もう一度文法の知識、基本的な文形を思い起こしながら、一定の量を読みこなしていきたい。さらにそれぞれの課の末尾に設けられた練習問題を用い、ドイツ語による表現、独作文に馴染んでいきたいと考えています。

講義の内容・  
授業スケジュール

使用する予定の14課から成る教科書をできるだけ早く終え、その後はコピーによる教材を準備し、読解力や日常茶飯事の簡単な表現力を養っていきたく願っています。その他余力があれば、ドイツの新聞や週刊誌に載った日本に関する記事に少しでも目を通す機会を持つことができれば何よりです。

履修上の留意点

縁があってこのクラスで学ぶことになった学生諸君は、常に受け身の姿勢は返上して、積極的な姿勢で授業に臨んでいただきたい。教室の闕を高く感じることなく、気楽に学ぶためには、何といっても予習・復習が大事ですし、疑問を先送りせずに、質問をどんどんするように心掛けて欲しく思っています。

成績評価の方法

一応「平常点評価」と言うこととなります。しかし当然のことながら、年に2回ほどテストは行う予定です。授業の展開に、自分もその一員として積極的に参加しているかどうかを、重く見たいと思います。

教 科 書

松本嘉久著 『ドイツ語からドイツへ』 朝日出版社 ¥1,900

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I 〔再 ク ラ ス 〕	やま もと つとむ 山 本 務	短国・短英 2 年	2

#### 講義のねらい

言葉の学習は、その言葉それ自体が一定の考え方を表したものであるという前提に立つと、単調な作業も楽しいものの一変してしまう。日本語でびっしりと染めぬかれた感じ方と考え方は一度は相対化されなければならない。それにはドイツ語との接触が大きな援助を与えてくれる。ところで今日のドイツ文化が世界に向かって発信できるもののひとつに、ナチズムの過去との取り組みがある。その代表者であるヴァイツゼッカー前大統領の演説を、基本文法を学び直しながら読み込んでゆく。

#### 履修上の留意点

初級の文法書と独和時点の用意を。

#### 成績評価の方法

教室での口頭報告を重視し、前期後期の試験と併せて成績評価。

#### 教 科 書

ドイツ語テキストをコピー配布。  
R.v. ヴァイツゼッカー著 山本務訳著 『過去の克服・二つの戦後』 日本放送出版協会、NHKブックス705、¥950

#### 参 考 書 等

三島憲一著『戦後ドイツ』（岩波新書）。

#### そ の 他

はじめは、私の方で重要な文法事項を説明して、テキスト理解に入ってゆく。現在のドイツのテレビニュースをビデオを見るが、学生諸君は新聞でドイツ、ヨーロッパ関係の切り抜きを一年間通してやって貰います。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 〔再 ク ラ ス 〕	まつ もと よう こ 松 本 洋 子	短放 2 年	2

#### 講義のねらい

ドイツ語の基本的な文法事項を反復練習しながら、平易な読物（ドイツの学生生活をテーマにした）を読むことで、学生がドイツ語の文章に親しめるようにしたい。また楽しくドイツ語が学べるように、教科書に出てくる単語や基本表現を用いて、簡単な会話の練習もしたいと思っている。

#### 成績評価の方法

平常点、中間テストと定期試験の結果を総合的に判断して行なう。

#### 教 科 書

「いかがですか、学生生活」 朝日出版 2,000円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅠA 〔再クラス〕	まえ だ のり かず 前 田 祝 一	全学科2年	2

講義のねらい

まったく初めてフランス語を学習するものとして、初級の文法を中心に年間を通しておこなう。

成績評価の方法

- (1)出席状況
- (2)授業中に適宜おこなう小テスト
- (3)前後期末の定期的なテスト

教 科 書

川村克己編：新川村フランス語，駿河台出版社

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅠA 〔再クラス〕	さ とう く み こ 佐 藤 久美子	全学科2年	2

講義のねらい

問題集を用いて基本的文法事項を初歩から復習し，1年間でフランス語の概略をつかみます。

講義の内容・  
授業スケジュール

文法説明の後に実際に問題を解いてもらい，さらに毎回問題の一部の解答を提出してもらいます。

履修上の留意点

上記の方針から仏和辞典を毎回必ず持参すること。毎回の提出物を重要視しますので当然のことながら出席することが肝要です。全授業数の1/3以上欠席した者については単位を認めません。4年生でも条件は同じです。特に初回の授業を欠席しないこと。

成績評価の方法

提出物の有無が成績評価の第一ポイントです。それに前後期試験の結果を加えて総合評価とします。

教 科 書

斎藤昌三著『アン・ドゥ・トロワ』白水社，1,100円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I A 〔再クラス〕	はま さき せつ お 浜 崎 設 夫	全学科 2 年	2

講義のねらい

初級フランス語文法の再学習。時間が許せばフランスの歴史や文化についても語りたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

フランス語文法の説明と練習問題の解答（これは宿題として課す）。第1課から第5課までを前期分とし、第6課から12課までを後期分とする。

履修上の留意点

文法の説明は毎回授業の最初に行うので遅刻しないこと。教科書だけでなく、必ず辞書とノートを持参すること。

成績評価の方法

試験の結果。宿題（これはかなり大きな比重を占める）。出席回数。授業態度。レポート。

教 科 書

山田、内藤、山崎他編『初級フランス文法案内』第三書房 1,400円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I A 〔再クラス〕	と お や ま ひ ろ お 遠 山 博 雄	全学科 2 年	2

講義のねらい

限られた少な目の文法事項を、アルファベットからゆっくり練習問題中心に学び直します。授業の前半に説明、後半に練習、黒板で解答の形になりますので、遅刻すると自滅、脱落になります。毎回の出席を当然のことと考えて下さい。試験は筆記で年3回の予定。他に途中で動詞活用の書き取り等も行います。

教 科 書

『新初歩フランス語』 家島光一郎著 第三書房

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B 〔再クラス〕	すが や 谷 さとる 暁	全学科 2 年	2

講義のねらい

教科書は、「空港にて」「カフェにて」「道をたずねる」など、フランスを旅したときに遭遇するさまざまな場面での対話によって構成されています。当事者になったつもりで読みかつ訳し、正確な発音、基本的・日常的な表現、フランスに関する種々の情報などを学びます。

履修上の留意点

休まずに出席することが大事です。

成績評価の方法

前期末と後期末の試験によります。

教 科 書

小倉他著 『エスカール』、駿河台出版社、1,800円

そ の 他

毎回数人の担当者をあらかじめ決めておきますので、その者は担当部分を正しく発音し、訳せるようにしておいてください。なお必要な文法事項は詳しく説明し、発音はカセットテープを利用して練習します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B 〔再クラス〕	あし はら けん 芹 原 眷	全学科 2 年	2

講義のねらい

仏語の基礎を1年かけて確認します。具体的には、教科書の仏語が読めて、その内容が理解できることです。読解力をつけるためには、文法の知識がとても役立ちますから、文法の基礎を覚えなければなりません。それに辞書を上手に引くことが大切です。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は仏語の読み方（発音）と文法の確認を重視します。後期は前期を土台にして、できるだけ多くの仏語の文章を読めるようにします。

履修上の留意点

教科書と同時に辞書を持参します。

成績評価の方法

毎回小テストか辞書を使う和訳のテストをします。それに、期末の総合テスト。ときどき、レポート。

教 科 書

安田悦子 『F・コム・ファシール』 白水社 1,600円



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B 〔再クラス〕	たか はし 高 橋 かおる 薫	全学科 2 年	2

講義のねらい	フランス語の基礎的な構文を体得し、その応用を可能ならしめる。
講義の内容・ 授業スケジュール	テープ・レコーダーを利用し、文章と音声、意味内容を総合的に理解・発信してもらう。授業内容を学生諸君に充分理解してもらうことを主眼とするので厳密な計画は立てられないが、動詞を例にとると、前期で現在時制（不規則動詞も含む）、後期でそれ以外の時制表現を目安とする。
履修上の留意点	語学の修得は積み重ねにあるので、毎回必ず出席し、意欲的に授業に臨むこと。反復練習を忘れず行うこと。
成績評価の方法	基本的には前期試験・後期試験の結果を見るが、毎時間書き取り小試験を行うので、それも参考にする場合がある。なお、出席回数が少ない学生には試験受験資格を与えない場合もある。
教 科 書	「《新装版》フランス文法耳から口へ」、第三書房。定価1,000円前後。
参 考 書 等	学生諸君の個性に合わせて指導する。
そ の 他	文法事項については解説。テープ・レコーダー使用。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I B 〔再クラス〕	いま せき あ ん 今 関 ア ン	全学科 2 年	2

講義のねらい	初歩からゆっくり進めるつもりです。欠席せずにつまづいた箇所を確実に習得してください。
教 科 書	『会話で始めるフランス語』 岩間直丈著、朝日出版社、1,800円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅡA 〔再クラス〕	こ だま なり お 小 玉 齊 夫	全学科3年	2

講義のねらい

文法事項の再確認を中心に、やさしい文を読み進めていきます。「再履修」を行わざるを得なくなった原因は、たいていの場合、何かのきっかけで出席をしなくなり、その結果、内容についていけなくなったため、と推定されます。今年度は、そういうことのないように、心して、フランス語に向かい合ってみてください。

履修上の留意点

ⅠAの教科書をつねに参照しながら、授業に出ること。

教 科 書

鈴木豊 『二年生の新フランス語文法読本』 —— 改訂版 —— (駿河台出版社, 1,236円)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅡA 〔再クラス〕	い だ きよ こ 井 田 清 子	全学科3年	2

講義のねらい

初級の文法で習得した、基本的な動詞の活用をはじめとして、冠詞、名詞、形容詞の用法など忘れかけている事項を復習しながら、文章を理解するための文法事項を学び、フランス語の文章に親しむことを目標とする。基本的なフランス語の表現に慣れるように、語学的にもわかりやすい文章を選んで、できるだけ興味をもって読めるようにしたい。中には、会話を主体とした内容のものもあり、辞書を使えば自らその面白さを理解できよう。

成績評価の方法

成績評価には、通常点を加味する。

教 科 書

『フランス・ユーモア集』, 野内良三編, 第三書房刊

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅡA 〔再クラス〕	いま せき あ ん 今 関 ア ン	全学科3年	2

講義のねらい

初級文法から復習していきます。ゆっくり進めるつもりですから、辞書を忘れずに毎回出席してください。

教 科 書

『基本1000語のフランス語』 加藤和孝著，駿河台出版社，1,500円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅡB 〔再クラス〕	か とう せつ こ 加 藤 節 子	禅・仏教・国文 歴史・経済・商3年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

これは5篇のやさしいコトを集めたテキストで、今までに学んだ文法事項を短期間に復習整理しながらフランス語の構文に慣れていくことを目的としている。速読が可能なテキストなので、前期で終える予定であるが、その時点で次のテキストを考える。

教 科 書

数江譲治 『続・愉快的コト』 第三書房 600円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅡB 〔再クラス〕	井 田 清 子 <small>い だ きよ こ</small>	禅・仏教・国文 歴史・経済・商3年	2

講義のねらい

- フランス語の総合的な力が身につくようにしたい。そのために、三段階に分けて習得する。
1. まず、正しい発音を、わかりやすく学べるように、カセットテープを併用しながら実践的なレッスンを進める。
  2. つぎに、基本的なフランス語表現、特に、簡単なあいさつや自己紹介から始めて、幅広く会話習得を目指す。
  3. 忘れがちになりやすい文法事項をもう一度復習しながら、練習問題などで訓練した後、フランス語の文章を辞書を使って、しっかり読み理解することを目標としよう。

成績評価の方法

成績評価には通常点を加味する。

教 科 書

『フランス語 ホップ・ステップ・ジャンプ』 松岡達也, 他著. 白水社刊

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語ⅡB 〔再クラス〕	沼 倉 広 子 <small>ぬま くら ひろ こ</small>	禅・仏教・国文 歴史・経済・商3年	2

講義のねらい

初級文法を復習しながら読む、聞く、話す、書くという総合的な基礎力を養うことをこの講座の目的とします。日常よく使われるやさしい語彙、簡単な言い回しを用いて、習得できることに留意します。特に聞くことのチャンスは少なかったと思いますが、テープを用いて自習してほしい。ヨーロッパ連合、ユーロトンネル、ミニテル、地方と都市、チーズなどの話題を中心に電話の応対、手紙、雑誌の記事、さまざまな文体に慣れて、楽しみながらフランス語を学習してほしいと思います。練習問題の提出、書き取りなどにより平常点を重視します。

教 科 書

『コム・ボンジュール』 阿南婦美代ほか著 白水社 2,000円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語Ⅰ 〔再クラス〕	めま くら ひろ こ 沼 倉 広 子	短国・短英2年	2

講義のねらい

やさしい会話を中心に読む、聞く、話す、書くことができるように初級文法を勉強します。特に初心者には難しい発音練習、音と綴りの関係、聞き取りはしっかり練習したいと思っています。そのためカセットによる自習は不可欠となります。口頭練習も多用してフランス語を身近なものにしたいと思います。冠詞、所有形容詞等、文法事項の知識を確実にするとともに、パリの名所、買い物、フランスの通貨、地下鉄等、フランスの生活を知る機会としたいと思っています。

教科書

『パス・パルトゥ』 高橋秀雄ほか著 早美出版社 1,600円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語ⅠA・ⅠB 〔再クラス〕	こう りん ひで もと 江 林 英 基	全学科2年	2

講義のねらい

授業は発音とピンイン表記を再学習後、各課の文法を解説しながら本文と会話を説明し、学生諸君に順番に朗読させ、正しい発音と声調を求める。年2回の定期試験と宿題がある。

教科書

『新版標準中国語Ⅰ』（上野恵司著、白帝社、¥1,400）

このテキストは中国人が日常生活でよく使用する単語と簡単な文型を内容とするものであり、全20課、各課の本文のあとに基礎文法の解説と会話の例文を付してある。その内容も易から難へと自然な順序で配列されている。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	未 定	全学科 2 年	2

講義のねらい

会話をテキストに、耳による中国語の理解を目指す。発音・文法を基礎的事項から復習する。

成績評価の方法

前後期各一回の定期試験の他に、授業時間内に数回の小テスト（聞き取りテストを含む）を行い、それにより評価する。

教 科 書

丁秀山『大学中国語テキスト 基礎漢語講座』（金星堂 ¥1,800）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	いわさき 岩 崎 ひろし 皇	全学科 2 年	2

講義のねらい

とにかく自分の口で中国語が言えるように、発音練習を主に授業をする。教室で声を出すことを厭う者には向かないが、例文は短く、日常的なものなので理解は容易だと思う。説明より練習が主となるので、出席は重視する。

試験には、筆記のほかに、聞き取りと暗唱がある。

教 科 書

「会話で学ぶ中国語」 植田渥雄著 金星社

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	こ 寺 春 水 こ 寺 春 水	全学科 2 年	2

講義のねらい

中国語のあらたなはじめの一步が踏み出せるように、簡単な会話を徹底的に練習する（もちろん発音の練習も）。そのため授業中大きな声を出して発音してもらいたい。一年後には自己紹介や自分の意志を表現できるようにしたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

定期テスト二回のほか、口頭テストを年二回実施する予定。

教 科 書

『中国語はじめの一步』（白水社 ¥2,000）  
身近な会話のテキスト。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	ちん 陳 しょう 洲 きょう 挙	全学科 2 年	2

講義のねらい

再履修のクラスなのでみんながある程度できる筈。ピンインの表記法と読み方を復習し、基本的な文法、文型を学んでゆく。

講義の内容・  
授業スケジュール

テキストは山本という学生をモデルにして、日本の学生生活や中国旅行の様子が描かれた短い会話形式のものである。口と耳を使うことを重視するので毎回必ず前週学んだ内容の聞き取り小テストを行うし、前週学んだ内容を二人ずつ会話の型で暗誦してもらう。全22課なので1回1課のペースで授業を行う。

履修上の留意点

予習は必要ないが、学んだ本文をまる暗記して欲しい。

成績評価の方法

年に4回くらいテストを行い、最後のテストの成績によって評価する。

教 科 書

陳洲挙、山田訓子著 『大学生漢語』 駿河台出版社 1,800円

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	まえ かわ とおる 前 川 亨	全学科 2 年	2

講義のねらい

中国語の発音（ピンイン字母と声調）、初級文法をもう一度やり直そうとする科目である。なぜ昨年つまづいてしまったのかをよく考えてから、しっかりした気持ちで授業に臨んでほしい。外国語の習得には復習が不可欠である。また、週一回の授業は特に進度が速いので、欠席はつまづきの元となる。評価は年2回の期末考査、同じく2回程度の小テストによる。欠席はその数の多少に応じて減点の対象とする。授業中に私語する者、授業に非協力的な者に対しては、以後の聴講を断ることがあるので心得ておいてほしい。当方も簡明な説明を心掛けるつもりである。

教科書

『基礎固め中国語』（同学社）

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	ね ぎし まさ こ 根 岸 政 子	全学科 2 年	2

講義のねらい

一人の中国人留学生と二人の日本人学生によるやさしい会話体の文章で、発音篇4課を含めて全20課。各課ごとに文法事項とエクササイズが付記されている。会話体を利用して、発音が正しく身につくように反復練習を行い、基本文型や挨拶などの日常表現を習得する。予習・復習をきちんと行い、自宅学習でも大きな声を出して練習すること。年間4、5回の試験以外に、理解度を確認するために小テストを行う。

教科書

西川優子『中国語フォーシーズンズ』朝日出版社（¥1,900）



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	ふ せ なお こ 布 施 直 子	全学科 2 年	2

講義のねらい

中国語の発音及び初級段階の語法を学ぶ。

講義の内容・  
授業スケジュール

中国語の発音の特徴を知り、どのような規則によって発音が表記されるかを理解し、ピンインが読めるようになることが最初の段階の目標である。その上でテキストにより日常生活の場でかわされる会話を学び、中国語に特有の語法を理解する。繰り返し音読して理解が定着したものとなることを目指す。

履修上の留意点

普通日常生活の中で中国語を発音する機会はきわめて少ない。だからこそ、授業時には大きな声で読み、反復練習し、理解をあいまいなままにしないことを望む。

成績評価の方法

出席状況、ならびに前後期各 2 回ずつのペーパーテスト及び随時おこなう小テストによって成績評価する。

教 科 書

荒川清秀他著 『中国語のエッセンス』 同学社 1,700円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語 I A・I B 〔再クラス〕	り うん 李 雲	全学科 2 年	2

講義のねらい

ピンインが読めること、簡単な日常会話ができること、基本文型を身につけるのが、この講義のねらいである。

講義の内容・  
授業スケジュール

教科書は、各課ともに、文法、練習問題、やさしい会話文の順で構成されている。授業では、まずピンイン学習のあと、本篇に入り、各課とも、文型を学んだあと、本文と練習問題を学んでゆく。

履修上の留意点

重要な文型の暗誦と本文の書き取りを要求する。

成績評価の方法

出席重視で、4 課に一回程度、小テストを行う。

教 科 書

『新訂、例文中心初級中国語』（同学社 1,545円）。

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語ⅡA 〔再クラス〕	ひら いし よし こ 平 石 淑 子	全学科3年	2

講義のねらい

初級で習得した文法事項を確認しながら読み進む一方、発音練習にも時間を割きたい。家での発音練習及び予習を課す。

履修上の留意点

授業には辞書を必ず携帯すること。また、初級時に使用したテキスト、ノートなどを参照しながら学習することが望ましい。

教科書

『中国と日本』（朝日出版社 ￥1,400）  
中国人のものの考え方や習慣などを紹介することに力点を置いたテキスト。全22課。文章そのものは平易であるが、内容はなかなか興味深い。

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語ⅡA 〔再クラス〕	ひし かわ きよし 菱 川 清	全学科3年	2

講義のねらい

発音と文意の習得に力点を置き、社会一般が要望する実用的な中国語の力の習得を目標とする。発音の面では、繰り返し練習で口腔内の筋肉を中国語の発声に慣らし、会話可能な状態にする。なお、感情が割り込んできた場合に発生する強弱や長短を、十分に聞かせることで、自然かつ正確でしかもリズムカルな美しい中国語の習得に導きたい。

一方、文意の理解では、語法解説を混ぜつつ、単語の構造と用法、虚字の挿入、音韻の流変等にも留意して、幅の広い中国語理解をめざす。

語学は、「多く聞いて多く話す」のが上達のコツ、予習、出席を重視する。

成績評価の方法

成績は、前期・後期の成績を平均し、さらに出席状況を加味して決める。

教科書

『中国風俗文化簡介』 金星堂 1,200円

参考書等

指定しないが、相談には応じる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語ⅡA 〔再クラス〕	わた なべ はる お夫 渡 邊 晴 夫	全学科3年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

授業では作品の読解と関連する文法事項の学習を主とする。  
テキストには文法項目の説明はないが、授業では例文をできるだけ多く挙げて説明する。詳細な注釈が巻末についているので、必ず予習して授業に臨むこと。前後に各2回程度テストをおこなう予定。読んだ作品について感想文を書いてもらうことも考えている。

教 科 書

『百字小説』（白帝社 ¥1,600）  
現在の中国の人々の生活、習慣、風俗、流行、気風、ものの考え方などが、簡潔な言葉で印象深く描かれている短い小説を42篇収めたテキスト。作品によって長短があるので、受講生の習熟度に応じて進度（1回の授業で読む作品の数と説明の深淺）を調節しながら、授業をすすめることができる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語ⅡB 〔再クラス〕	しゅう ふはん 周 璣	禅・仏教・国文 歴史・経済・商3年	2

講義のねらい

中国語初級の基礎の上に、読み、書き、聞くの総合的な基礎語学力を身につける。とくに標準的な「普通話」で、やや複雑な会話ができる能力の養成を目標にする。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は発音の復習と初級文法の補足に重点を置き、ゆっくり授業を進めるが、秋からは適当に進度を速めてゆく。

履修上の留意点

会話を中心にするので、平常点を大変重要視する。試験の代りにレポートを提出することは認めない。授業には無断欠席せず、必ず予習していらっしやい。

教 科 書

『中国語と現代中国』（白帝社 1,600円）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語ⅡB 〔再クラス〕	ひし かわ きよし 菱 川 清	禅・仏教・国文 歴史・経済・商3年	2

講義のねらい

発音と文意の習得に力点を置き、社会一般が要望する実用的な中国語の力の習得を目標とする。発音の面では、繰り返し練習で口腔内の筋肉を中国語の発声に慣らし、会話可能な状態にする。なお、感情が割り込んできた場合に発生する強弱や長短を、十分に聞かせることで、自然かつ正確でしかもリズムカルな美しい中国語の習得に導きたい。  
一方、文意の理解では、語法解説を混ぜつつ、単語の構造と用法、虚字の挿入、音韻の流変等にも留意して、幅の広い中国語理解をめざす。

履修上の留意点

予習、出席を重視する。

成績評価の方法

成績は、前期・後期の成績を平均し、さらに出席状況を加味して決める。

教科書

『中国風俗文化簡介』 金屋堂 1,200円

参考書等

参考書は指定しないが、相談には応じる。

その他

語学は、「多く聞いて多く話す」のが上達のコツ。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語ⅡB 〔再クラス〕	わた なべ はる お 渡 邊 晴 夫	禅・仏教・国文 歴史・経済・商3年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

授業は文章、会話、ドリルを中心にすすめてゆくが、他の部分も適宜参照する。オーディオテープのほかに本テキストのもとになっているビデオもあるので、併用したい。ヒアリングと口頭による練習を重視し、会話の文はすべて口で言えるようになるまで、習熟させたい、と考えている。かなりくわしい語句説明もついているので、それを参照したり、テープを聞いたりして、予習して授業にのぞんでほしい。

教科書

『北京カタログー中国文化・中国事情』（朝日出版社 ¥2,000）  
全10課。各課は一定の内容をもった文章（北京の説明）、短い会話、ドリル、アラカルト（さまざまな中国の生活に関する情報）、参考（いろいろな事物の図解、写真など）から成る。

その他

前後期各2回のテストを予定している。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中 国 語 I 〔 再 ク ラ ス 〕	李 雲	短国・短英 2 年	2

講義のねらい

ピンインが読めること、簡単な日常会話ができること、基本文型を身につけることが、この講義のねらいである。

講義の内容・  
授業スケジュール

教科書は、各課ともに、文法、練習問題、やさしい会話文の順で構成されている。授業では、まずピンイン学習のあと、本篇に入り、各課とも、文型を学んだあと、本文と練習問題を学んでゆく。

履修上の留意点

重要な文型の暗誦と本文の書き取りを要求する。

成績評価の方法

出席重視で、4課に一回程度、小テストを行う。

教 科 書

『新訂・例文中心初級中国語』（同学社 1,545円）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 I A ・ I B 〔 再 ク ラ ス 〕	丹 羽 昌 一	全学科 2 年	2

講義の内容・  
授業スケジュール

プリントによる練習問題を主とする。

履修上の留意点

履修者諸君の自主的な努力を期待する。

成績評価の方法

期末テストの結果と同様、平常の学習態度も重視したい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I A・I B 〔再 ク ラ ス 〕	みや ち たつ ろう 宮 地 達 郎	全学科 2 年	2

講義のねらい	再履者クラスなので、第一にスペイン語アレルギーを取除き、興味をもたせることを主眼とする。
講義の内容・授業スケジュール	最初の性数一致、動詞の変化を中心とする。場合によってはビデオ使用も考慮したい。
履修上の留意点	スペイン語へ興味をもってもらいたい。
成績評価の方法	60点未満→進級不可 61—69→可 70—79→良 80 以上→優
教科書	宮本博著 「ようこそスペイン語の世界へ」 大学書林 ¥1,648
参考書等	細川幸夫著 「英語からスペイン語へ」 芸林書房 ¥2,400 佐藤欣美子著 「NHK楽しいスペイン語」 芸林書房 ¥2,400
その他	中南米諸国概要も補足説明し、興味が続行する内容にしたい。ビデオ使用も考慮したい。但し人数による。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I A・I B 〔再 ク ラ ス 〕	なか やま なお じ 中 山 直 次	全学科 2 年	2

講義のねらい	スペイン語やスペイン語圏世界に、関心や興味を見出すことをねらいとする。
講義の内容・授業スケジュール	昔話「赤ずきんちゃん」や「シンデレラ」を材料としたスペイン語の自習参考書を読みながら、いろいろに脱線する（といっても、その脱線先はだいたいスペイン語圏内の事柄にとどめる）。したがって、ここであらかじめ年間の授業スケジュールを確定しておくことはできない。
履修上の留意点	スペインやその周辺（スペイン・中南米の地域や文化）に何らかの興味を見出してもらうことができれば幸いである。
成績評価の方法	授業の理解度や応答の状況を記録しておき、その合計を数値化して成績の評価とする。（いわゆる学期末定期試験は行わない。）
教科書	中山著 「スペイン語が面白いほど身につく本」（中経出版）
参考書等	参考文献等については、もし必要になったらその都度紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I A・I B 〔 再 ク ラ ス 〕	<small>うり たに</small> 瓜 谷 アウロラ	全学科 2 年	2

講義のねらい

このクラスではスペイン語の初級文法を学ぶとともにかんたんな会話の練習にも力を入れたいと思います。語学の修得には地道な努力が不可欠なので出席も重視します。

教 科 書

宮本博司 Lecturas para empezar 『楽しいスペイン語文法読本』 大学書林 1,236円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I A・I B 〔 再 ク ラ ス 〕	<small>おぎ の まさ し</small> 荻 野 雅 司	全学科 2 年	2

講義のねらい

スペイン語 I を今一度 A B C からやり直すことを中心に置いて、スペイン語 II へとスムーズにつなげられることを狙いとする。そして、外国語の学習が決して苦痛ではなく、それを通して異文化に接することができる手段であり、楽しいものであることを実感出来る授業内容とすることを目論んでいる。

成績評価の方法

原則として中間と期末の 2 回の major なテストを行うが、成績の評価に当たってはそれのみに限定しない。日ごろの出席状況と受講態度も等しく重視して評価を行う。

教 科 書

佐藤玖美子著 「NHK 楽しいスペイン語」 (芸林書房)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語ⅡA〔再クラス〕	ふくもと くみこ 福 本 久美子	全 学 科 3 年	2
スペイン語ⅡB〔再クラス〕		禅・仏教・国文 歴史・経済・商3年	

講義のねらい

基礎文法の復習と日常表現を学ぶ。

履修上の留意点

- ・初心に戻りやる気で授業を受けること。
- ・出席が全授業回数の2/3以下の者には評価を与えない。始業時より30分以上の遅刻者の入室は認めない。但し欠席も遅刻も正当な理由がある時は考慮する。
- ・授業を妨げるような振る舞い（私語、無断退室）は慎むこと。場合によっては評価の対象から外す。

成績評価の方法

平常点（授業中の小テスト）60点と学年末試験40点の総合計で評価する。

教 科 書

教室で指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語ⅡA〔再クラス〕	おぎの まさし 荻 野 雅 司	全 学 科 3 年	2
スペイン語ⅡB〔再クラス〕		禅・仏教・国文 歴史・経済・商3年	

講義のねらい

スペイン語ⅠとⅡを総合した基礎的スペイン語の概略を理解し、習得し直すことが基本的眼目となる。但し、スペイン語に限らず、文化のvehicleとしての外国語を学習し、これを活用することには、異文化に接する楽しみがあることを実感できる授業内容とする。

成績評価の方法

原則として中間と期末の2回のmajorなテストを行うが、成績の評価に当ってはそれのみに限定しない。日頃の出席状況と受講態度も等しく重視して評価を行う。

教 科 書

佐藤玖美子著 「NHK 楽しいスペイン語」（芸林書房）



科目名	担当者名	配当学科	単位
スペイン語ⅡA〔再クラス〕	なか がわ きよし 中 川 清	全学科3年	2
スペイン語ⅡB〔再クラス〕		禅・仏教・国文 歴史・経済・商3年	

講義のねらい

初級スペイン語の復習からはじまって、中級スペイン語へとすすめる。前期・後期各期末テスト及び、平常の成績（毎回必ず1回以上あてられる）を加味して成績評価を行う。

教科書

中川清・児玉悦子  
「新スペイン語読本 初級編」 アーバン・トランスレーション 2,000円

科目名	担当者名	配当学科	単位
スペイン語Ⅰ 〔再クラス〕	さ とう まりの 佐 藤 麻里乃	短国・短英2年	2

講義のねらい

文法の基礎を習得し、よく使う単語や表現を覚える。

履修上の留意点

再履修なので特に心して真剣に取り組むように。

成績評価の方法

筆記試験（通常の授業時に実施）・平常点・出席状況等の総合評価による。

教科書

開講時に指示。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語ⅠA・ⅠB 〔再クラス〕	あんたく 安徳ニーナ・木村 英明 きのの 佐野 朝子・廣田 英靖	全学科2年	2

講義のねらい

1年次に授業に全く来なかった人、あるいは不幸にして落してしまった諸君、がっかりしないで下さい。どこが悪かったのか、じっくり考えてみましょう。自分で考えてわからなければ担当の先生に遠慮なく、訊いてみて下さい。まだまだ、十分に追いつくことができますので心配しないで下さい。1年間位でロシア語の勝負などつく筈はないのですから。ロシア語の再クラスはどれも少人数クラスですから、この機会をプラス思考で利用して下さい。先生方はいずれも心の優しいベテランの教員があたっていますから、家庭教師についたような気持ちで気長にやって下さい。諸君の気持一つで必ずや道は開けるものです。

講義の内容・授業スケジュール

もう1度基礎をみっちりやり直し、ロシア語という言葉がどんな特徴をもった言葉なのかを把握してもらいます。

履修上の留意点

- 前期・母音、子音の区別
- ウダレューニユの法則
  - インタナーツィアの法則
  - かんたんな名詞、形容詞、動詞の活用
- 後期・やさしいロシア語の挨拶をおぼえてもらいます。
- ロシア語の基本型を練習します。
  - やさしいロシア語文に馴れるようにします。
  - かんたんなロシア語の質問がロシア語で答えられるようにします。
  - ロシア語で時間とルーブリの表現方をおぼえます。

成績評価の方法

出席と毎回のミニテストとの総計

教科書

『ロシア語入門』 桑野隆 白水社 1,400円  
 ※なお、担当の教員以外でも第1研究館6Fの1600号室に杉山がおりますから、何か相談ごと、質問のある方はいらして下さい。不在の時は、伝言メモを書いておいて下さい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語ⅡA〔再クラス〕	あん とく 安 徳 ニーナ	全学科3年	2
ロシア語ⅡB〔再クラス〕	ひろ た ひで やす 廣 田 英 靖	禅・仏教・国文 歴史・経済・商3年	

講義のねらい

1年次の基礎ロシア語をもう一度復習し、中級程度のロシア語の力をつけます。

講義の内容・授業スケジュール

- 格変化の復習をします。
- 形動詞の練習をします。
- 1年次に学んだ語い力を上げます。
- 基本文型をつかった会話文を復習し、身につけます。

履修上の留意点

◦出席の重視。毎回提出してもらおうディクタント(ききとり)、その他のミニテストの総計で評価します。

教科書

教場にて指示します。

外 国 語 科 目  
選 択 科 目



# 外 国 語 科 目

## 《選 択 科 目》

英文講読	(清水 祐次)	375
英文講読	(矢島 直子)	375
英文講読	(前田 脩)	376
ドイツ語外国書講読	(吾妻 雄次郎)	376
フランス語外国書講読	(野沢 協)	377
中国語外国書講読	(岩崎 皇)	377
スペイン語外国書講読	(上野 勝広)	378
ロシア語外国書講読	(杉山 秀子)	378
時事英語研究	(河内 賢隆)	379
時事英語研究	(岸本 茂和)	379
時事英語研究	(町田 尚子)	380
時事ドイツ語	(柴野 博子)	380
時事フランス語	(遠山 博雄)	381
時事中国語	(釜屋 修)	381
時事スペイン語	(上野 勝広)	382
時事ロシア語	(木村 英明)	382
マルチ・メディア	(落合 和昭)	383
マルチ・メディア	(大庭 直樹)	383
上級ドイツ語	(野島 利彰)	384
上級フランス語	(前期：加藤 節子) (後期：小玉 齊夫)	384
上級中国語	(李 雲)	385
上級スペイン語	(上野 勝広)	385
上級ロシア語	(クロチコフ, I. B.)	386
英 会 話 II	(ピアス, D. M.)	387
英 会 話 II	(ジグラー, P. M.)	387
英 会 話 II	(ウエイド, D. A.)	388
英 会 話 III	(ノーラン, D. J.)	389
英 会 話 III	(ウェルズ, J. K.)	390
英 会 話 III	(デンドウ, G.)	390
ドイツ語 LLI	(小林 ゲアリンデ)	391
フランス語 LLI	(ボダン, E.)	391
中国語 LLI	(小川 隆)	392
スペイン語 LLI	(ナバロ, ホワン J.)	392
ロシア語 LLI	(安徳 ニーナ)	393
英語 LLI	(ベンディネリイ, P. A.)	394
英語 LLI	(西村 祐子)	394
英語 LLI	(風間 則比古)	395
ドイツ語 LLI	(小林 ゲアリンデ)	395
フランス語 LLI	(ボダン, E.)	396

中国語 LLII	(松本 丁俊)	396
スペイン語 LLII	(ナバロ, ホワン J.)	397
ロシア語 LLII	(安德 ニーナ)	397
英語 LLIII	(岩山 義春)	398
英語 LLIII	(西村 祐子)	398
英語 LLIII	(大澤 ひさ子)	399
ドイツ語 IA (選)	(清水 修)	399
フランス語 IA (選)	(竹田 正純)	400
中国語 IA (選)	(釜屋 修)	400
スペイン語 IA (選)	(ナバローポロ, L. S.)	401
ロシア語 IA (選)	(佐野 朝子)	401
ドイツ語 IB (選)	(柴野 博子)	402
フランス語 IB (選)	(遠山 博雄)	402
中国語 IB (選)	(小寺 春水)	403
スペイン語 IB (選)	(瓜谷 アウロラ)	403
ロシア語 IB (選)	(木村 英明)	404
ドイツ語 II (選)	(志真 斗美恵)	404
フランス語 II (選)	(浜崎 設夫)	405
中国語 II (選)	(布施 直子)	405
スペイン語 II (選)	(ナバロ, ホワン J.)	406
ロシア語 II (選)	(クロチコフ, I. B.)	406
英語 I	(田中 保)	407
英語 I	(大川 浩)	407
英語 I	(大川 浩)	407
英語 I	(町田 尚子)	408
英語 I	(高野 秀夫)	408
英語 I	(吉沢 栄治郎)	409
ドイツ語 I	(吉田 文子)	409
ドイツ語 I	(吾妻 雄次郎)	410
フランス語 I	(竹田 正純)	410
中国語 I	(伊禮 智香子)	411
スペイン語 I	(佐藤 紘子)	411
英語 II	(伊藤 幸一)	412
英語 II	(石原 孝哉)	412
英語 II	(大澤 ひさ子)	413
英語 II	(滝 静寿)	413
英語 II	(吉沢 栄治郎)	414
英語 II	(熊崎 久子)	414
ドイツ語 II	(松岡 晋)	415
フランス語 II	(伊藤 なお)	415
中国語 II	(李 雲)	416
スペイン語 II	(丹羽 昌一)	416

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 文 講 読 〔 英 語 聖 書 〕	し み ず ゆ う し 清 水 祐 次	全 学 科 1・2・3・4 選 (英 米 文・法 律・政 治・経 営 除 く) 短 国・短 英 1・2 選	4

講義のねらい

英語聖書を読み、とくにその文体の表現の美しさにふれることを主眼とする。  
はじめに聖書の概念的知識から、英語聖書成立の歴史、その文化的・文学的意義などについて  
数回講義したあと、英語聖書の原文の要所と思われる部分を中心に講読をすすめる。  
聖書には無数ともいえるversionsがあるが、その中から欽定訳の香りを最も良く伝える現代  
語訳であるRevised Standard Versionをテキストに用いたいと考えている。

成績評価の方法

前期後期の試験、レポート並びに平常点で総合的に評価する。  
なお、欠席が授業時数の3分の1を超える場合には、原則として単位の修得はできない。

教科書

具体的なテキストについては未定。参考書等もあわせて教場で指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 文 講 読 〔 現 代 イ ギ リ ス 演 劇 〕	や し ま な お こ 矢 島 直 子	全 学 科 1・2・3・4 選 (英 米 文・法 律・政 治・経 営 除 く) 短 国・短 英 1・2 選	4

講義のねらい

イギリスの現代劇作家の作品を前期1冊(少し後期にズレ込む)、後期1冊読む。前期に読む  
オートンの作品はドタバタ喜劇である(1995年夏にロンドンの劇場でこの芝居を見て大笑いした)。  
けれども、決して軽いものではなく、毒気も内容もしっかりあって、せりふもきちんとした英語  
である。後期のラッセルの作品はやはり喜劇であるが、ドタバタではない。イキのよい現代英語  
で書かれており、「教育」とは何かを考えさせる作品である。予習を前提とした演習形式を取る。  
会話体ではあるが、かなりの量を読むことになる。イギリス現代戯曲の一端を読むことで、生き  
生きとした会話を学ぶのみならず、イギリスの演劇がどのようなものか、学ぶことになる。

成績評価の方法

授業中にあてる回数が多いので、平常点が10%、前期中間テストと後期中間テストが30%、前  
期末試験と後期末試験が60%である。外国語の勉強には平常授業が大事なので、原則として、平  
常授業(前・後期の定期試験日、中間試験日は除く)の欠席率が3分の1を超えた場合は不合格  
とする。

教科書

- 1) Joe Orton, What the Butler Saw (A Methuen Modern Play), Methuen.
- 2) Willy Russell, Educating Rita (Longman Literature), Longman.

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 文 講 読 〔19世紀イギリス文化〕	まえ だ おさむ 前 田 脩	全学科1・2・3・4選 (英米文・法律・政治・経営除く) 短国・短英1・2選	4

講義の内容・  
授業スケジュール

19世紀イギリス文化を扱います。前期は、ヴィクトリア女王時代の時代背景を、絵画やテキストによって少しでも明らかにし、その時代についての知識をふやしてゆきます。後期は、ヴィクトリア時代の趣味を扱います。とりわけ庭園や建築に表われた同時代の趣味から家庭内の趣味へとどのように開花するのか、当時の図版や庭園論等のコピーを使って見てゆきたいと思います。

成績評価の方法

日常評価と出席率、前期・後期テストを総合評価します。

教 科 書

David Thomson『*England in the Nineteenth Century*』PENGUIN

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ドイツ語外国書講読	あ づま ゆう じ ろう 吾 妻 雄 次 郎	全学科3・4選 (法律・政治・経営除く)	4

講義のねらい

1, 2年でドイツ語を学び、さらに一歩進んでドイツ語の文章に触れたいという学生諸君には、内容的にも、また言語としても十分刺激になり、満足のいくドイツ文が求められると思います。そしてある程度の量も消化しなければならないと思います。

講義の内容・  
授業スケジュール

まず統一ドイツの出発点となった、ベルリンの壁崩壊直後のインタビュー記事から入ってみたいと思います。これは2, 3年前にイタリアで急死された、当時フンボルト大学教授でありベルリンの森鷗外記念館の館長を勤められたユルゲン・ベルント氏によって行われたものです。それから現代に拘わりをもったトーマス・マンの講演等も読みたいと思います。あるいはまた日本に関する週刊誌や新聞記事にも目を通したく思っています。

履修上の留意点

〔履修上の留意点〕や〔成績評価の方法〕等についてはいまさら多言を要しないと思います。参加する学生諸君と共に『外国書講読』の望ましい形態を探り当てたいと願っています。

教 科 書

吾妻雄次郎編著『インタビュー』朝日出版社 ¥1,200



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語外国書講読	の ざわ きょう 野 沢 協	全 学 科 3・4 選 (法律・政治・経営除く)	4

#### 講義のねらい

初級（1年次）、中級（2年次）のフランス語を修了した学生の内、さらにひきつづき、より高度なフランス語の学習を希望する者を対象とした授業で、主に読解力の育成を目的とします。通常の大人向けの本を読むこととなります。

#### 履修上の留意点

受講生の語学力があまり不均等だと、授業が成立しませんので、中級修了者という前提条件に特に留意してください。また、毎回必ず学生に当てますので、全員の予習が欠かせないでしょう。

#### 成績評価の方法

成績評価の方法は受講生の数によりますが、数名ならばあえて試験はせず、平常点で採点します。受講生の数が多く、日常の授業で学生個々の学力が十分把握できない時は、年に1度ないし2度、ペーパー・テストをせざるをえません。

#### 教 科 書

全学科を対象とする関係上、受講生の学部・学科、関心の所在などが現段階では不明なため、教材はあらかじめ指定しません。第1回目の授業で、出席者と相談の上決定します。内容的には社会・政治関係よし、宗教関係よし、文学書よしで、授業担当者の専攻領域にはこだわりませんが、できれば、あまりジャーナリスティックなものではなく、何か古典的なテキストでも読めればと思っています。

候補のひとつとしては、19世紀末の大地理学者で無政府主義の思想家でもあったエリゼ・ルクリュ（1830-1905）が著わした地理学の啓蒙書で、文学的なエッセーとしても読める『小川の一だ記』（1869）なども考えていますが、あくまでも受講生と相談の上で教材はきめるつもりです。

ただ、何を教材に選ぶにせよ、教科書版として日本で発行されていない本を使うことになるでしょうから、受講生の人数分だけ原書をコピーして、それを教材とします。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語外国書講読	い わ きょう 岩 崎 皇	全 学 科 3・4 選 (法律・政治・経営除く)	4

#### 講義のねらい

本を読むとは、その内容を理解することが第一だが、外国書の場合その言語に慣れることも目的の一つである。内容の理解は経験がものをいい、経験から予測もできない内容は分かりづらく、さらにそれが外国語で書かれていたら、言葉そのものへの不慣れと相まって理解はかなり難しくなる。中国語という言葉に慣れるには、内容が分かりやすい説明文が良いと思う。さらにその説明の対象が身近なものほど分かりやすいはずである。内容の面白さは好みに左右されるので、何とも言えないが。

授業では、まず、陳建民著『語言文化社会新探』の第3章「人名」を読む。似ているようで違っている中国の理解にも役立つはずである。テキストはこちらでコピーを用意する。

#### 参 考 書 等

陳建民著『語言文化社会新探』第3章「人名」

科目名	担当者名	配当学科	単 位
スペイン語外国書講読	うえ の かつ ひる 上 野 勝 広	全学科3・4選 (法律・政治・経営除く)	4

講義のねらい

今世紀のメキシコ文学を代表する作家の一人、ファン・ルルフォの短編小説集『燃える平原』を講読する。基礎文法の補充とメキシコのスペイン語の表現に関する説明をまじえながら、17編の作品をじっくり味わってゆきたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

3回の授業で2つの作品を読みこなす予定である。

履修上の留意点

受講にあたっては、必ず下読み、下調べをした上での出席が要求される。

成績評価の方法

出席を含む平常点および年間2回（夏休み明けと学年末）提出のレポートで総合的に評価する。試験は行わない。

教科書

Juan Rulfo : El llano en llamas, Fondo de Cultura Económica.

科目名	担当者名	配当学科	単 位
ロシア語外国書講読	すぎ やま ひで こ 杉 山 秀 子	全学科3・4選 (法律・政治・経営除く)	4

講義のねらい

1～2年次で得たロシア語の基礎力のうえに更に読解や表現力の応用を身につけることを目標とします。最新のロシア情勢をふまえた読みもの、セミナー、クロコディル等を毎回読み、何が書かれているか、ロシア語できますから、自分の知っている範囲の語いで答えるように努力してみてください。もちろん答えられないからといって、すべてダメではなく、だんだん馴れるようになりますから安心して下さい。ロシア語の文章を単に眼で追うだけではなく、その中に書かれている内容を正しく伝達できることも重要です。このためには正しい力点、イントネーション、発音、表現が必要なことは言うまでもありません。

授業では簡単な読みものを読むだけではなく、ナチュラル・スピードで話しているロシア人の声をきき、発話の練習もしてもらいます。

成績評価の方法

出席を重視します。毎回オーラルの小テストを一人一人に課します。小テストと日常点、出席率との総合で評価を定めます。

教科書

プリント配布。

参考書等

露和辞典。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
時 事 英 語 研 究	かわ うち けん りゅう 河 内 賢 隆	全学科1・2・3・4選 (英米文・法律・政治除く) 短国・短英1・2選	4

講義の内容・  
授業スケジュール

現代は、文字通り世界の歴史が書き換えられつつある激動の時代である。それだけに、我にはたえずしっかりした自己の確立を目指さなくてはならぬ。本授業では、新聞、雑誌などに取り上げられた科学、スポーツ、政治、経済などのテーマを扱い、英語を通して時代感覚を磨いていきたいと思う。なお、時事英語には倒置、省略、品詞の転換など興味深い語法が見られるので、それらを通してスクール・グラマーを越えた表現にも目を向けたいと思う。

成績評価の方法

授業中の発表（年約5回）、短い質問（約3回）、前・後期の定期試験の結果、および出席点（但し、出席は原則として授業日数の3分の2以上でなければならない）などのそれぞれを加えて評価する。なお定期試験に関し、やむを得ず欠席した場合、事情によってレポートを課す場合もある。

教 科 書

'96年度版 時事英語・世界展望 金星堂 ¥1,900

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
時 事 英 語 研 究	きし もと しげ かず 岸 本 茂 和	全学科1・2・3・4選 (英米文・法律・政治除く) 短国・短英1・2選	4

講義の内容・  
授業スケジュール

1960年代以降のアメリカ合衆国を理解する鍵のことは、大学における「フリー・スピーチ」運動、ヒッピー、性革命、公民権運動、ウーマンリブ、ホモセクシュアリティ、嫌煙から禁煙へ、等々。そして1980年代後半以降のアメリカの政治的・文化的状況を理解するもっとも適切なキーワードが「ポリティカル・コレクトネス」＝政治的妥当性＝PC運動であると思われる。マジョリティとマイノリティ。人種差別主義（racism）や性差別主義（sexism）から由来する広範な分野における差別用語の排除、等々。これらの「政治的に正しい」用語や態度が、現代アメリカにおいて真の美德になっているのか、括弧つきの〈美德〉にとどまっているのかを知ることによって、多民族国家＝多文化主義国家であるアメリカ合衆国を理解する一助になれば……と思う。

履修上の留意点

授業にはかならず英和辞典を携行すること。

成績評価の方法

試験は中間試験と定期試験の年2回。60点以上をパスサブルとする。年間授業時間の3分の1以上を欠席した場合は不合格とする。

教 科 書

ジェイン・B・マック『現代アメリカの〈美德〉』（朝日出版社 定価1,400円）

科目名	担当者名	配当学科	単位
時事英語研究	まち だ なお こ 町 田 尚 子	全学科1・2・3・4選 (英米文・法律・政治除く) 短国・短英1・2選	4

#### 講義のねらい

このコースは海外で発行されている英字新聞が読みこなせるようになることを第一の目的としています。ジャーナリズム、特に報道の英語は読み手に情報あるいは記者・論説者の意見を正確に伝えることを旨としているので、一定の約束事と特有の表現と文体に習熟すれば、ニューヨークタイムズでもそれほど苦勞せずに読めるようになります。第二の目的は日本の経済・政治・社会に関する出来事や問題が海外の英字新聞でその国あるいは土地の読者にどのように紹介され、論じられているかを読み、外からの視点に接することです。日本で報道されている問題を「世界から見た日本」という観点からもう一度考えてみようと思うのです。さらに最終目標は与えられた報道情報を整理し、自らの見解を持つことです。

#### 講義の内容・授業スケジュール

前期（5月中旬まで）

1) 英字新聞概説（下記タイトルを中心に説明します。）

“Why do we have to read overseas English newspapers?”

“What are the elements of the English newspaper?”

“The form of news story”

“Never ever jump the headline!- its functions and grammar”

“The inverted pyramid”

2) 新聞英語の文体について

同格構文、埋込み文（関係節、補文）が多用される英語の読み方のコツとパラグラフ展開に焦点を当て説明します。

（5月中旬以降）

日本の市場開放問題、日本の国際協力・援助、アジアの近隣諸国との関係等に関連した記事を教材として準備し、渡します。各担当者が概要と問題点を発表する演習形式で授業を進めます。ニューヨークタイムズ、ロンドンタイムズ、サンデイトゥタイムズ、ストレイツタイムズ（シンガポール）等から取る予定です。

後期

前期のニュース記事から、特に10月中旬以降は、論説・社説、特集記事を集中的に読みます。例えば“Four Pathways Japan Might Take”（The New York Times; Economic Scene）、“Japan’s Better Example”（The New York Times; editorial）などに類するものを扱います。

#### 成績評価の方法

担当発表の平常点と前期／後期の筆記試験で評価します。

#### 教科書

記事・論説等のプリントとハンドアウト。

科目名	担当者名	配当学科	単位
時事ドイツ語	しば の ひろ こ 柴 野 博 子	全学科3・4選 (法律・政治除く)	4

#### 講義のねらい

1995年は第二次世界大戦終結からちょうど50年目にあたる節目の年でした。そこでこの授業では、前期は「ドイツの政治」をはじめ、「ドイツの文化」、「ドイツとヨーロッパ」などの問題について、ドイツの代表的な新聞に掲載された記事を読んで行きます。後期は「ドイツと日本」というテーマで、ドイツの新聞に取上げられた日本に関する記事を読みます。この授業を通じて、ドイツ語の報道文に慣れると同時に、ドイツの政治や文化についても理解を深めることができれば幸いです。

#### 教科書

石井寿子編『時事ドイツ語』<’95年トピックス> 朝日出版社、1,600円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
時 事 フ ラ ン ス 語	とお やま ひろ お 遠 山 博 雄	全 学 科 3・4 選 (法律・政治除く)	4

講義のねらい

すでに学んできたフランス語の知識を確認しつつ生かし、さらに深めながら同時代のフランスやフランス語圏の社会の動きに関する短い記事を読んでいます。必ずしも平易なものばかりでもありませんが、注釈のある教材を用いて行ないますから特に心配はいりません。(もちろん、学習者が自分で辞書を調べてまず訳してみることが前提です。)1995年4月に発行された教科書ですが、「時事」という性格上すでに意味を失っているパラグラフもありますから、適当に間引いて読み進めていきます。また折にふれて、プリント、ニュースビデオ、担当者の経験談などで補足をしていきます。

教 科 書

『全方位50のヴェルシオン』 恒川邦夫編 (朝日出版社)  
(6～40までの項目の大部分を対象とします。)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
時 事 中 国 語	かま や おさむ 釜 屋 修	全 学 科 3・4 選 (法律・政治除く)	4

講義のねらい

今までの中国語学習経験(2年程度)をいかし、教科書文体ではなく、中国の新聞、雑誌などのナマ教材に挑戦するクラスである。①正確な読みから流暢な読みへ ②単なる文意の把握で終わらずにいっきした精彩ある翻訳へ、をめざし、さらに、③原文からなまなましく読みとる最新情報を通して中国の民衆の感情に迫りたい。

教 科 書

教材はすべてピンインなし、辞書を多用する。『現代中国語辞典』(光生館)『中日大辞典』(大修館)『中日辞典』(小学館)のどれかを必要とする。

そ の 他

成績は努力とともについてくる、中国語のおもしろさを自分でたしかめる、そんな気持ちで挑戦してもらえる中国語冒険クラスである。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
時事スペイン語	うえ の かつ ひる 上 野 勝 広	全学科3・4選 (法律・政治除く)	4

講義のねらい

スペインないしラテンアメリカの新聞・雑誌から政治・経済・社会・文化に関する記事を抜粋して講読する。生きのいい現代スペイン語の表現を学ぶとともに、スペイン語圏諸国が今直面している問題を考える契機としたい。

履修上の留意点

毎回の授業には、必ず下調べをした上で出席することが要求される。

成績評価の方法

出席を含む平常点および年間4回の試験の結果により総合的に評価する。

教 科 書

プリント使用。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
時事ロシア語	き むら ひで あき 木 村 英 明	全学科3・4選 (法律・政治除く)	4

講義のねらい

1991年のソビエト連邦崩壊以降、ロシアは混迷の淵にある。しかし、依然としてロシア情勢が世界の政治や経済の枠組みに及ぼす影響は多大なものがある。激動期を生きるロシアの動向に、じかにロシア語を通して触れることで、巨大な隣国の抱える様々な問題をより身近なものとして認識してほしい。

講義の内容・  
授業スケジュール

ロシアの代表的な週刊新聞『論拠と事実』や週刊誌『ともしび』などの中から、政治、経済の新しい情報や民族問題を巡る議論をとりあげ、語彙、文法に十分留意しながらじっくり読んでいくことにする。テキストは随時プリントの形で配布する。

履修上の留意点

語彙的に比較的平易な記事を選ぶようにするが、みずから辞書を引いて予習することを心がけてほしい。語形変化が多いロシア語では、始めは辞書を引くのも容易ではない。何よりも、その苦勞を厭わないことを、このクラスに参加する学生には望みたい。

成績評価の方法

前期、後期の二回の筆記試験に、出席状況を加味して考慮する。

教 科 書

プリント配布。

参 考 書 等

日露辞典。

そ の 他

ビデオなどの視聴覚教材も折を見て使用していきたい。また、ロシア語の記事内容に関連する英語や日本語の資料も出来るだけ紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
マルチ・メディア	おち 落 あい 合 かず 和 あき 昭	全学科1・2・3・4選 短国・短英1・2選	2

講義の内容・  
授業スケジュール

この科目の講座名は「アメリカ映画——鑑賞と台本研究——」とし、ビデオで映画を鑑賞し、映画台本を使って台詞を確認する。その際に、台詞の第一義の意味だけでなく、台詞の第二義の意味・感情表現（怒り、嫉妬、喜び、悲しみ、笑い、ほのめかし等）の把握にも努める。この科目は徹底した演習形式を取るため、学生は毎回必ず下調べをしなければならぬ。学生数を40人に限定するため、ほぼ毎回当たる、と思われる。そして、学生には台詞の第二義の意味を重視した発表をしろ、その後、教師の側からさらに細かい点についていくつか質問をする。この科目は映画好きだけでなく、ヒアリング、会話表現を、さらに、身につけようと考えている人にも適している。しかし、この科目は単なる映画鑑賞の科目ではない、ということには心に銘記しておく必要がある。学生にとって、この科目は最も厳しい科目の一つになるだろう。

成績評価の方法

定期試験の形では行わず、毎回の「発表」、「課題」等で評価をする。  
出席に関しては、全授業回数の3分の2に達しない場合は「不合格」とする。

教 科 書

『百万長者と結婚する方法』 英宝社 2,000円  
『俺たちに明日はない』 ニューカレントインターナショナル 2,000円

そ の 他

この科目は「英会話」や「LL」を受講した学生を対象にしているため、受講者は「英会話」や「LL」の科目を履修したか、口語英語を一、二年学んだことのある学生が望ましい。そのため、映画の台詞をほぼ完全に理解できる学生にとっては、物足りない科目である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
マルチ・メディア	おお 大 ほ 庭 なお 直 き 樹	全学科1・2・3・4選 短国・短英1・2選	2

講義のねらい

このクラスは、コンピューターを使って、英語を学ぶクラスである。  
コンピューターに初めて触れることになる学生を対象に、まず受講者全員がソフト Type Quick for Windows を使ってブラインドタッチでキーボードが打てるように訓練する。この訓練を1年間続けることによって、受講者は、相当のスピードでキーボードを操作できるようになる。

第二の課題として、WordPerfect、Word for Windows 95 のソフトを使って、論文、公式文書、ビジネス文、手紙等の書き方を学ぶ。受講者は、自分で各種の英文を書き、自分で書いた英文のSpellやGrammarをコンピューターにチェックさせる訓練をする。更に、これらのソフトが持つ機能、アウトライン・プロセッサ、テンプレートの使い方も学び、コンピューターを「思考の道具」として利用することを体得する。

第三の課題として、マルチメディア語学教材「マイクロ・イングリッシュ Windows 版」を使って、学生がコンピューターを相手に、英会話、英文読解、英文作成、TOEFLの問題に挑む。このソフトは統計処理によって、全学習者・クラス・グループ・個人別に評価設定が可能なので、受講者は成績結果を分析して各自の英語力向上の指針として利用する。

最後に、電算室でインターネットの使用が可能になれば、世界の情報網へのアクセスやE-mailの交換などを体験する。

さあ、このクラスで「知のコンピューター」活用を楽しもう。

教 科 書

使用ソフト —— Type Quick for Windows  
WordPerfect for Macintosh  
Word for Windows 95  
Micro English for Windows  
受講者はフロッピーデスクのみ用意する—詳細は、教場で指示する。

成績評価の方法

試験、定期試験なるものは行わない。成績は、各学生の1年間の成果を評価する。

そ の 他

上記のソフトはすべて、電算機事務室（4号館2F）に置いてあるので、受講者は、教室以外、各自の必要度にあわせて自習室（朝9時より夜9時まで閉館）で補習すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
上 級 ド イ ツ 語	の 野 <sup>じま</sup> 島 <sup>とし</sup> 利 <sup>あき</sup> 彰	全 学 科 3・4 選 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

論理的な文章を読む（プリント教材）。次回の分を毎回文法的な事項を質問することで解説し、予習しやすくする。また基本的な構造を理解する助けとするため簡単な作文練習を30分程度行う。

成績評価の方法

成績評価は提出された訳と作文の成績で判断される。

教 科 書

大岩著『やさしい独作文』三修社 ¥1,250

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
上 級 フ ラ ン ス 語	(前期) か 加 <sup>か</sup> 藤 <sup>とう</sup> 節 <sup>せつ</sup> 子 <sup>こ</sup> 夫 <sup>お</sup> 夫 (後期) こ 小 <sup>こ</sup> 玉 <sup>たま</sup> 成 <sup>なり</sup> 夫 <sup>お</sup> 夫	全 学 科 3・4 選 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

中級文法読本教科書によって、これまでの文法事項を再確認するとともに、さまざまな文章の読解を試みます。

講義の内容・  
授業スケジュール

おそらく小人数のクラスであることが予測され、その意味では授業の進展にもゆとりがとれますので、細部にわたっての説明も可能でしょうし、また文章領域にとどまらないフランス語・文化への接触も可能でしょう。

教科書は、第一部でやさしい物語を中心に、聞いて理解する力をのばす訓練、第二部では文法の知識を補うために、複文構造の理解力や条件法、接続法の復習を行い、第三部ではより高度な作品が読みこなせる力を養成するという構成になっています。

前期と後期では担当教員が代わりますが、後期には、受講者の希望にしたがい、フランス語検定試験の3級、2級受験のための授業も考えています。

履修上の留意点

せっかく始めたフランス語を、「もう少し完全に、もう少し上手に」したいと思う学生の積極的な参加を期待します。フランス語が「もっと楽しく」なるでしょうから。

成績評価の方法

教場で指示します。

教 科 書

福井芳男・丸山圭三郎『フランス語中級文法読本』5訂版（駿河台出版社 979円）



科目名	担当者名	配当学科	単位
上級中国語	李 雲	全学科3・4選 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

日中語学の構造上の異同、特に表現法、発想法の相異を追求するのが、この講義のねらいである。

講義の内容・授業スケジュール

授業では、日中語学の違いを説明する短い文章を読みながら、一年、二年で習った中国語の文型・文法を系統的、総合的に学んでいく。

履修上の留意点

宿題として中文日訳を要求する。

成績評価の方法

出席重視で、2課に一回程度、訳の小テスト或いは感想文を要求する。

教科書

『中国語学講読 ことばのしくみ』（東方書店 1,010円）を主な教材として使うが、教材を購入する必要はなく、そのつど教室でプリントを配る。

科目名	担当者名	配当学科	単位
上級スペイン語	うえの かつひろ 上野 勝 広	全学科3・4選 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

スペイン語Ⅰ・Ⅱで培ってきた基礎力を土台にして、語彙と表現力をさらに高めるための西作文演習クラスである。

講義の内容・授業スケジュール

前期は基礎文法および語彙をチェックするため、比較的易しい短文の西訳練習に集中する。後期は手紙文などのコンテキストとまとまりをもった分量の作文に発展させてゆく。

履修上の留意点

出席はもちろんだが、毎回授業の中で一定の課題をこなすことが要求される。受講者は積極的に学習に取り組まなければ、決して成果をあげることができない。

成績評価の方法

出席を含む平常点および随時提出を求める課題の成果により総合的に評価する。特に試験は行わない。

教科書

プリント使用。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
上 級 ロ シ ア 語	クロチコフ, ユーリー	全 学 科 3・4 選 (法律・政治除く)	2

講義のねらい

初級・中級のロシア語を復習しながら、より高度なロシア語を学び、偏りのない語学力をつけるように訓練します。

講義の内容・  
授業スケジュール

- ① 日本人が誤りやすい発音インターツィアを抽出して集中的に練習します。
- ② 日本人が誤りやすいロシア語の単語の使用法、フレーズの用いられ方などを系統的に指摘し、正しい語法を学びます。
- ③ 日本人が誤りやすい文法の傾向をピック・アップしてどこがおかしいのか具体的に指摘し、正しい使い方を提示します。

成績評価の方法

出席と（ミニテストを含む）日常点、その他テストで評価します。

教 科 書

教場にて指示します。

## 英 会 話 II

### 〈英会話Ⅱの授業内容と履修上の留意点〉

英語を母語とする外国人教師が担当します。英会話Ⅰのレベルを修得しているか、またはそれに相当する力を持っていることを前提とします。関心のあるトピックを話したり、議論できることを目指した大学中級レベルの英語会話の授業です。達成目標の目安は英検準1級合格、TOEFLのスコア500程度。各担当者の講義内容 (syllabus) をよく読み、時間割表で曜日・時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ピアス, D. M.	全学科2・3・4選 短国・短英2選	2

#### 講義の内容

This is an advanced class for English conversation, but if you are at the elementary level, it is still a good course for you. In this class we will continue the basic conversation practice of English Conversation I ; we will practice conversation patterns for everyday situations and practice elementary dialogues. We will also spend some time reviewing grammar, particularly for TOEFL, EIKEN, etc., some time on English composition, and some time practicing listening comprehension. Most of all we will also practice advanced conversation. Every week we will have conversation practice for holding "intelligent" dialogues about interesting topics instead of simple everyday conversation. I will also give short lectures on the differences between Japanese and American culture, and you will have practice talking to each other about what you think about these topics. The advanced conversation practice will give you very good preparation for the English III classes in the next year. You will love the course ; please join in!

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
P. Ziegler	全学科2・3・4選 短国・短英2選	2

#### 講義のねらい

The goal of this course is to teach students to recognize and produce high-frequency American idioms through natural conversation samples reflecting social customs. These are meant to serve as the basis for discussions. Newspaper articles may be introduced occasionally.

#### 成績評価の方法

Student assessment will be based upon numerous homework assignments, weekly presentations, monthly quizzes and semester examinations.

#### 教 科 書

*All Clear! Idioms in Context*, Heinle & Heinle ; copies

担当者名	配当学科	単位
David A. Wade	全学科2・3・4選 短国・短英2選	2

### 講義のねらい

A selected conversation textbook could be usefully supplemented with current issues of English language newspapers that are readily available in Japan, such as *The Japan Times* and the *Asahi Evening News*.

I believe newspapers are one of the most helpful resources for getting students to speak up—whether it's to talk about a sumo tournament, the fashion news, a natural disaster, or the latest Beatles record. All too often, standard textbooks can be stuffy, intimidating and seemingly remote. Newspapers, even those in an unfamiliar language, are familiar objects packed full of information and opinions about matters that will immediately engage the students' interests.

### 講義の内容・ 授業スケジュール

The curriculum for a conversation class might be divided into three main areas :

1. Enlarging vocabulary and correct pronunciation.
2. Conversation strategies.
3. Conversation tactics.

Conversational strategies include the following :

Formal vs. informal discourse  
 Conversational tone and verbal 'good manners'  
 Starting a conversation-openings & introductions  
 Keeping conversation going  
 Organizing thoughts or arguments  
 Informational exchanges (e.g., asking for directions)  
 Commercial encounters (e.g., buying something in a store)  
 Persuasive conversations (e.g., asking someone to do something)  
 'Promotional' dialogues (e.g., talking at a job interview)

While Conversational tactics include such topics as :

Greetings-common phrases and formulas  
 Introducing oneself or others  
 Farewells  
 Verbal place-holders and time-buyers  
 Making sure one has been understood  
 Requesting clarification  
 Asking for confirmation  
 Making generalizations  
 Expressing personal opinions  
 Signs of agreement  
 How to disagree politely  
 Expressing likes and dislikes  
 Recognizing and signaling digressions  
 Tag questions-how to spot them & how to use them  
 Expressing hopes and desires  
 Stating one's reasons  
 Listening to & telling jokes

A typical class might be divided along the following lines :

- a. Short warm-up period of free conversation (this is also an opportunity to deal with any vocabulary or pronunciation problems that have arisen)
- b. Review of the previous week's assignments.
- c. Vocabulary and Pronunciation (key words for the week)
- d. Main topic-conversational strategy and/or tactics.
- e. Practice groups & pairings-arranged by the students' common interests (e.g. science and technology, current affairs, business, the arts, and so)
- f. Review summary (plus setting of assignment for next class)

Assignments could include such tasks as :

- \* Finding new words to share with the grupe
- \* Selecting a short text to explain in their own words
- \* Expressing why they disagree with an article or editorial
- \* Compiling a list of questions provoked by a particular piece
- \* Preparing short talks about their own experiences in travel, sports, etc.

### 成績評価の方法

Methods of assessment and grading depend on the size of the classes and the facilities available. It could be chosen from an appropriate mix of the following :

- \* Multiple choice quizzes to select correct words, phrases, and conversational tactics
- \* Answering questions on tape (if language lab available)
  - answering short quizzes on set texts
  - personal responses to prerecorded questions
- \* Short one-on-one interviews (if numbers make this practicable)
  - regarding a preset text or article
  - a mock job interview
  - about their own progress in this conversation class
- \* Practice run-through of TOEFL-style questionnaires

### 教科書

Of the various textbooks that I've had the opportunity to review so far, one of the most promising appears to be :  
 CONVERSATION GAMBITIS : Real English Conversation Practices  
 Eric Keller and Sylvia T. Warner  
 (LTP-Meynard Publishing : 03-3491-1331)  
 In the next couple of days I'm also going to assess a brand new text :  
 LET'S SPEAK (with cassettes, from Longman)  
 Perhaps these two books would work well hand-in-hand.

### 参考書等

Plus, I would like all students to have a dictionary such as the LONGMAN ACTIVE STUDY DICTIONARY on hand to expand their vocabulary.

## 英 会 話 Ⅲ

### 〈英会話Ⅲの授業内容と履修上の留意点〉

英語を母語とする外国人教師が担当します。英会話Ⅱのレベルを修得しているか、またはそれに相当する力を持っていることを前提とします。自分の専門分野のトピックを発表し、論じられる表現力を目指した大学上級レベルの英語会話の授業です。達成目標は英検1級合格、TOEFLのスコア550以上。各担当者の講義内容（syllabus）をよく読み、時間割表で曜日・時限を確認してクラスを選び、事前登録をしなければなりません。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ノーラン, デニス J.	全学科2・3・4選 短国・短英2選	2

#### 講義のねらい

中級レベルでlistening, speaking and reading skillsを向上する目的で指導する講座であると共に教科書の各章の課題とその課題と関係あるビデオを通して、多くの国の文化と価値観を紹介する。レッスンの第1編として、ある外国人学生の履歴的なデータを提供し、それを元にしてリスニング練習を行う。次に、同じ人物についての短いエッセイを読ませ、その内容の理解度を確かめるために質問に答えてもらう。また、本講座の受講生が自分自身のことについて話すように様々な練習が設けられている。第2編では、第1編に紹介した外国人の国に対する基礎的な知識を題材にしたリスニングと文章パターンの幾種類の練習をやることによって一つのレッスンが終わる。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

大体、1時限で教科書の一章。

#### 成績評価の方法

出席、授業参加、短いspeech、小試験、期末試験。

#### 教 科 書

Speaking Internationally, Macmillan Language House, ¥1,600.

担当者名	配当学科	単 位
John Wells	全学科2・3・4選 短国・短英2選	2

講義のねらい

Welcome students to my class. I'm sure that 1996 will be an exciting school year for all of you!

My English conversation class will be an open class for those students who are able to follow English lectures, and are willing to participate in group discussions on a variety of subjects.

During the school year, you will be asked to make an oral presentation to the class as well as write an occasional report whether it be on a movie that we watch, or some world news event.

The class is designed so that you will get an excellent chance to communicate your ideas to others.

履修上の留意点

Course prerequisite : a good command of the English language

Attendance : No student will be allowed to miss more than three classes during the school year

成績評価の方法

Grading : You will be strongly graded on participation as well as speeches, reports, quizzes or tests if given.

教 科 書

Classroom material : textbook (undecided) newspaper/magazine articles and printouts.

そ の 他

This class is not designed for the quiet student, but hopefully will be attractive for those students who would like to try to express themselves in English more aggressively.

担当者名	配当学科	単 位
Gary Dendo	全学科2・3・4選 短国・短英2選	2

講義のねらい

This challenging course will focus on improving students' ability to express themselves through discussion and speechmaking. Students will be given an opportunity to discuss current social, political and economic issues as well as listen to commentary from the lecturer and other sources. Students will also have a chance to discuss topics of particular interest to them.

講義の内容・  
授業スケジュール

There will be a weekly discussion of current events. Every week, selected students will be assigned to prepare topics for discussion and lead their discussion groups. Speeches will be assigned on a regular basis.

履修上の留意点

Regular attendance and participation are absolutely essential. Students will be expected to keep themselves abreast of current issues in order to effectively participate in this class.

成績評価の方法

Grades will be based on attendance, participation speeches and interviews. Final grades will be calculated by the following formula :

$$\frac{(100-A) + X + Y + Z}{4}$$

A = Absences

X = Participation

Y = Speeches

Z = interviews

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 L L I	<sup>こばやし</sup> 小 林 ゲアリンデ	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

生きたドイツ語に触れ、聴き取り能力をつけることをめざす。そして基本的な語彙や文型を身につけ、ドイツ語の基礎的な表現力を養成し、簡単な日常会話ができるようにしたい。

教 科 書

テキストは教室で適宜配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 L L I	ボダン, エマニュエル	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

この授業では、フランスで作られたビデオを使って生のフランス語を聞きとり、できるだけ多くの日常表現に慣れる事、また実際に同じようなシチュエーションで自己表現できる能力を身につけることを目標とします。

成績評価の方法

テスト

教 科 書

Anne Monnerie 著 : Bienvenue en France. Tome 1 (Hatier Didier 出版)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中 国 語 L L I	お <sup>がわ</sup> 小 川 <sup>たかし</sup> 隆	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

初級用のビデオ・テープ教材を使って、会話と聴き取りの訓練を行う。既に中国語 I A - I B の単位を取得しているか、それと同程度の学習経験がある人を対象とする。

この科目で目指すのは、I A - I B で習う基礎的な文法・文型の徹底的復習であり、新しい知識の獲得よりも、基礎知識を口と耳に定着させることの方を重視する。予習は必要ないが、前の時間にやった会話文はすべて暗誦してもらおう。自主的な復習と反復練習がなければ、いかなる効果も期しがたい。逆にその時間と労力さえ惜しまなければ、1年間でかなり確実な基礎力を培うことができるであろう。

授業ではプリントで教材を配布するが、随時、基礎的な文法事項を復習する為、下記の教科書を毎回持参して欲しい。

教 科 書

山下輝彦『中国語の入門』白水社 ¥1,800

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 L L I	ナバロ, ホワン J.	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

授業対象者：基礎スペイン語終了者

※スペイン語を勉強したことがない方はご遠慮下さい。

授業目的：ビデオ教材を使用し、音と映像を通じて実際のスペイン語会話に触れると同時に、スペインの習慣や情景を知り、スペイン語修得の上での基礎知識を増して頂きたい。

教 科 書

“Viaje al español”  
テキスト及びVTR教材



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロ シ ア 語 L L I	あ ん と く 安 徳 ニ ー ナ	全 学 科 2・3・4 選	2

講義のねらい

ビデオ教材をつかって、日常会話に役に立つやさしいロシア語の練習をします。発音やイントネーションに重点をおいた反復練習により、ロシア語の独特な表現を身につけることを目的とします。はじめはゆっくりしたスピードでも段々ナチュラル・スピードに馴れるようくり返し反復します。ロシア語に自信のない人でも大丈夫です。生のロシア語を耳ならしのつもりで聴きにいらして下さい。

成績評価の方法

出席を重視します。テストはもちろんオーラル・テストです。

教 科 書

教場にて指示します。

## 英 語 L L II

### 〈英語LLIIの授業内容と履修上の留意点〉

中級：LLI程度の基礎訓練を修得していることを前提とします。テープ教材またはビデオ教材を用いて、ニュース等の時事問題、やや専門的なテーマの英語スピーチ等の聴解力を集中的に訓練します。また、英語で要約・説明できる表現力を習得します。英検準1級合格程度をめざします。

担当者名	配当学科	単 位
Peter A. Bendinelli	全学科2・3・4選 短国・短英2選	2

#### 講義のねらい

A CONTINUATION LANGUAGE LABORATORY COURSE FOR STUDENTS WITH CONFIDENCE IN THEIR ABILITY TO HEAR AND ANALYZE ORAL ENGLISH. A COURSE FOR AGGRESSIVE STUDENTS WHO ARE NOT HESITANT TO SPEAK UP IN THE CLASSROOM. HIGHLY RECOMMENDED FOR STUDENTS WITH KNOWLEDGE OF AND INTEREST IN SOCIOECONOMIC PROBLEMS.

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

VIDEOTAPED CLIPS OF CURRENT NEWS EVENTS WILL BE USED TO INTRODUCE SUBJECTS FOR EVENTUAL CLASSROOM DISCUSSION. MOST TOPICS WILL RELATE TO CURRENT ECONOMIC, POLITICAL AND SOCIAL PROBLEMS. SOME INDEPENDENT STUDY AND WRITING OF REPORTS TO FORTIFY KNOWLEDGE AND UNDERSTANDING OF TOPICS REQUIRED.

#### 教 科 書

NO REQUIRED TEXT BUT READING A DAILY NEWSPAPER, EITHER IN ENGLISH OR JAPANESE, AND HAVING AN UNDERSTANDING OF CURRENT PROBLEMS FACING JAPAN AND THE WORLD IS NECESSARY.

担当者名	配当学科	単 位
にし むら ゆう こ 西 村 祐 子	全学科2・3・4選 短国・短英2選	2

#### 講義のねらい

英語の基本表現の仕方を学習しながら聞き取りと発音の訓練を続ける、中級英語のLLクラス。英語によるエッセイ、サマリー等の課題が出るので英文ワードプロセッシングが出来ることが望まれる。授業はLL教場でのビデオとテープによる学習、更に後期はコンピューター教場でマルチメディアを用いた授業となる。尚、英語はBritish Englishを基本としている。参加者は最終的にTOEFLで450~480点、もしくは英検準1級程度の実力をつけることを目指す。

#### 成績評価の方法

成績評価は平常点と宿題の提出、毎月の小テストによる総合評価による。

#### 教 科 書

ブリテン・エクスプロード (Britain Explored ; 英潮社)

#### 参 考 書 等

Grapevines III (オックスフォード大学出版), Challenges (BBC)

担当者名	配当学科	単 位
かざ 風 間 のりひこ ま 則 比 古	全学科2・3・4選 短国・短英2選	2

講義のねらい

LL機器を使うことで正確な発音の勉強を行ない、同時に集中して教材を聞くことでヒヤリング能力の向上を図る。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業を通して英検やTOEFLなどの受験への対応をも考慮に入れた。

履修上の留意点

各自、空テープ（60～90分程）を用意して来て、家で聞いて復習すること。

成績評価の方法

前・後期の試験に加えて、小テストも重視する。

教 科 書

Communication Through English, 英宝社, 1,957円

科 目 名	担当者名	配当学科	単 位
ド イ ツ 語 L L II	こばやし 小 林 ゲアリンデ	全 学 科 3 ・ 4 選	2

講義のねらい

LL IIでは、ドイツ語を読み、書き、聞く能力を養うほか、文法を学びます。また時には遊びも入ります。しかし何よりもドイツ語を話すことに重点をおきます。

履修上の留意点

ドイツ語FLLIを履修したすべての学生を対象とします。また、LL以外のドイツ語の授業ですでに文法と会話を学び、さらにドイツ語の日常会話を学びたいという学生も歓迎します。

教 科 書

テキストは“Themen neu 1”を使用し、今年度は語は第4課からはじめます。

科目名	担当者名	配当学科	単位
フランス語 L L II	ボダン, エマニュエル	全学科 3・4 選	2

講義のねらい

すでに学んだ初級文法の知識を確認しながらそれをコミュニケーションのための活きたフランス語へと少しでも前進させることがこの授業の目的です。そこで「聞く」力の養成をはかりながら、それを自ら「話す」力へと転化していくことを目標に、同時にさまざまな対話や文例に接することで、1) 表現パターンの習得、2) 「聞く」ことも含めた理解力の養成、3) 「語彙」の拡大を中心に授業を進めていきます。

成績評価の方法

テスト。

教科書

最初の授業時に指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語 L L II	まつもと あつとし 松本 丁 俊	全学科 3・4 選	2

講義のねらい

比較的高度な中国語会話・聞き取り等の授業を行うので、既に4科目8単位、L L I 又は1 C 程度の音声学習経験を持ち、基礎中国語学力がある者を対象とする。中国映画ビデオを楽しみながら、生きた中国語会話を習得するのがねらいである。

講義の内容・授業スケジュール

字幕の付いている中国映画ビデオを見ながら講義を進める。最初は短かく2～3分程度で、完全に理解出来てから次の2～3分へ進む方式でやる。又必要に応じて句の説明・関連語句・文法・文型の解説なども行う。できれば前期に1本、後期に1本のビデオを終わらせたい。

履修上の留意点

L L 教室を使用するので、教室で禁止している事項を遵守すること。会話の練習を行うので各自カラ・テープを持参すること。

成績評価の方法

出席は成績評価において重要な判断材料となる。又授業中に見られる実際の習熟度に基づいて評価する。

教科書

中国語映画ビデオ 「良家婦女」  
貴州省の山奥の村へ嫁いできた杏仙の生・性・愛・目覚めを叙情的に描いて、中国最大の滝、壮麗な黄果樹瀑布を背景に“女の性”に大胆に取り組んだ異色作。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 L L II	ナバロ, ホワン J.	全学科3・4選	2

講義のねらい

授業対象者：中級スペイン語終了者  
 ※スペイン語を勉強したことのない方及び初級程度の学力の方には困難、御遠慮頂きたい。  
 授業目的：ビデオ教材を使用し、音と映像を通して上級スペイン語会話に接して頂く。

教 科 書

“Viaje al español” 上級編  
 テキスト及びビデオ教材

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語 L L II	あん とく 安 徳 ニーナ	全学科3・4選	2

講義のねらい

ロシア語を一年以上履修した人かまたはそれと同程度の学習歴のある人を対象にします。この講座ではロシア人のナチュラルスピードに馴れてもらうと同時に、自らも発話をしてもらうように学生諸君にチャンスを与えます。自分が考えていることをきちんと相手に伝達できるかどうか基本的文型を復習しながら、能動的発話の訓練をします。また映画やビデオをとりあげ、ロシア語の独特な表現を暗記してもらいます。

成績評価の方法

授業への出席、オーラル・テストにより成績を評価します。

教 科 書

教場にてプリントを配布。

## 英 語 L L III

### 〈英語LLIIIの授業内容と履修上の留意点〉

上級：LLIIを修得，またはそれと同等以上のレベルであることを前提とします。英語圏の大学の教養／専門科目等の授業が聞き取れ，演習で議論できる程度の英語の表現力を養成します。英検1級，TOEFL550点以上を目指した訓練コースです。

担当 者 名	配 当 学 科	単 位
いわ 岩 やま 山 よし 義 はる 春	全学科2・3・4選 短国・短英2選	2

#### 講義のねらい

この授業は留学して大学の講義についていけるようになることを目標とする。授業の前半では文学・歴史・哲学等に関する講義ビデオを見て問に答えたり，アウトラインを書いたりする練習をする。後半は数人のディスカッションのテープを聞き，ノートの取り方を学ぶ。

#### 履修上の留意点

毎回の出席が望まれる。

#### 成績評価の方法

毎回2枚のペーパーを提出してもらい，ABC評価をつけて返却する。これが全評価の70%の成績となる。前期2回，後期2回テーマを決めてSpeechをしてもらう。これが定期試験となる。この4回のSpeechが全評価の30%の成績となる。欠席率が全授業回数数の1/5を超えた場合は不合格となる。

#### 教 科 書

プリント使用。『60 Minutes』(CBS) やThe Open Universityの講義等を中心に学ぶ。

担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
にし 西 むら 村 ゆう 祐 こ 子	全学科2・3・4選 短国・短英2選	2

#### 講義のねらい

上級LLのクラスとして，まず前期は英語のテープを聞き取りながらその流れを掴む練習をする。後期はビデオを見ながらの英語での説明の訓練，および英国の大学授業のテープ等を利用しながらの英語でノートを取り，内容をサマライズする訓練を積む。参加資格を限定する小クラスのため，第一回目に選抜の為の小テストを行う。最終的には英国の大学に留学可能な程度(英検1級程度)の実力がつくことを目指すため，参加者は日常的にかなりの量の英語の聞き取り訓練が求められる。

#### 教 科 書

授業で指定する。

担当者名	配当学科	単 位
おお かわ ひさ子 大 澤 ひさ子	全学科2・3・4選 短国・短英2選	2

講義のねらい

テープが聞きとれ、それについて意見が述べられるのをめざす。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1) テープの聞きとりとNew Michigan MethodによるExercise
- 2) ビデオとExercise

成績評価の方法

LL実習出席40点 前後期試験・練習問題計60点

教 科 書

English Language Institute  
The University of Michigan,  
Michigan Action English Step 6  
World Times of Japan, Jnc.  
その他 ビデオテープ

科 目 名	担当者名	配当学科	単 位
ド イ ツ 語 I A (選)	し みず おさむ 清 水 修	全学科1・2・3・4選 短国・短英1・2選	2

講義のねらい

ドイツ語の文法を、特に日本語、および英語と比較対照しながら理解し、身に付ける。また、基礎的な語彙を修得する。ドイツ語の学習においては、また実際の言語運用においても「話す・聞く・書く・読む」という要素のバランスが重要であることはいままでもない。しかし、初めて、しかも第二外国語としてドイツ語を学ぶには、まず文法と語彙が重要である。この授業では、「書く・読む」に重点をおいて授業を進める。

また、大部分の学生が大学生になって、第二外国語として学び始めるということを考慮して、常に「なぜ」という問題意識を提起しながら、授業を進めていきます。そこでは当然、日本語や英語との比較対照が問題になります。そしてこれが日本語や英語に対する理解をさらに深めることになると思います。

成績評価の方法

年に2回実施する試験等で総合的に判断する。

教 科 書

早川東三 「ドイツ文法の入口」 朝日出版社

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語 I A (選)	たけ だ まさ ずみ 竹 田 正 純	全学科1・2・3・4選 短国・短英1・2選	2

講義のねらい

フランス文法のおおよそを学ぶが、1年後には、簡単な文章を書き、辞書をつかってどんどん文章が読みすすめられる程度の応用力を身につける。

講義の内容・  
授業スケジュール

A B Cから接続法までを学ぶ。初修言語に慣れるよう、発音・動詞変化の練習も頻繁に行う。

履修上の留意点

授業はかなりのスピードをもってすすむので予習復習を心がけなければならない。

成績評価の方法

前・後期の定期試験には、基礎力と応用力の二種のテストを行う。

教 科 書

土居寛之『新12課のフランス語』（朝日出版社）¥1,200

参 考 書 等

朝倉季雄『朝倉初級フランス語』（白水社）¥1,300  
竹田正純『おぼえるためのフランス語動詞変化表』（朝日出版社）¥1,000

そ の 他

発音練習のため、指定するカセット・テープで自習すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中 国 語 I A (選)	かま や おさむ 釜 屋 修	全学科1・2・3・4選 短国・短英1・2選	2

講義のねらい

選択科目の中国語入門クラスである。I B (小寺)とセットになったクラスであるが、事情によってはこのクラスだけでも選択できる。I Bとあわせて学ぶことでより体系的な学習が可能となるが、このクラスだけを選択する人もいることを考慮して、この時間だけで完結するようなテキストを採用した。全15課、会話体の本文、文法ポイント、力だめし(練習問題)で構成されているが、順序通り週1回学んでいく。正確な発音、確実な基礎文法の学習と楽しい授業をめざす。

成績評価の方法

出席を重視し、成績は年間数回の試験・小テスト、平常点、出席点などで総合的に判定する。

教 科 書

『しなやかに中国語』（山下輝彦・李青・関根謙・新谷雅樹／同学社／1,700円）

参 考 書 等

辞書、参考書については、授業時に紹介する。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語 I A (選)	L.S. NAVARRO-POLO ナバロ ポロ	全学科1・2・3・4選 短国・短英1・2選	2

講義のねらい

スペイン語の基本的知識・能力をもとに、スペイン語の書き言葉および話し言葉の両面にわたって理解し、表現する実力を養う。文法・語彙については網羅的ではなく、必要と思われるものを集中的に練習する。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 母音の文字と発音・子音の文字と発音
2. 名詞の性・冠詞（不定冠詞・定冠詞）・名詞の数・形容詞の語尾変化
3. 動詞SER・主語人称代名詞・疑問文
4. 動詞ESTAR・SERとESTARの相違点・HAYとESTARの相違点・指示詞・否定文
5. 動詞TENER・所有詞・TAMBIÉNとTAMPOCO・数詞・時間についての副詞句
6. 直説法現在の規則動詞（AR動詞・ER動詞・IR動詞）・不定語
7. 直説法現在の不規則動詞 I ・ TENER QUEとHAY QUE
8. 直説法現在の不規則動詞 II ・ IRA + 不定詞・不定詞とともに用いられる動詞・天候や天気  
の表現・SABERとCONOCER
9. 直接目的の人称代名詞・間接目的の人称代名詞
10. 直接目的と間接目的の人称代名詞についての規則・動詞GUSTAR
11. 前置詞の後ろに置かれる人称代名詞
12. 再帰動詞・再帰代名詞の位置
13. 比較の表現・最上級
14. 過去を表す時制

履修上の留意点

定期試験 —— 7月と1月 ——

教 科 書

コピー

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語 I A (選)	さ の あさ こ 佐 野 朝 子	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

ロシア語の初級文法を学ぶと共にかんたんなロシア語らしい表現も身につけてもらいます。

講義の内容・  
授業スケジュール

必修クラス I A に準じますが、このクラスでは初歩の文法を徹底的にやります。

成績評価の方法

出席，平常点，期末の二回のテストで評価します。

教 科 書

中島由美他著 『ロシア語へのパスポート』 白水社 2,200円  
その他プリント配布。

科目名	担当者名	配当学科	単位
ドイツ語 I B (選)	しばのひろこ 柴野博子	全学科1・2・3・4選 短国・短英1・2選	2

講義のねらい

このクラスは、ドイツの日常生活を題材にしたやさしい文章からはじめますが、授業が進むにつれ、ドイツ的なものの美しい内面にも触れたいと思います。

履修上の留意点

ドイツ語の勉強には、特に初級では、一步一步の積み重ねが非常に大切です。従ってできるだけ休まずに出席することを希望します。

成績評価の方法

試験は年に三回行います。この三回の試験と、平常の学習態度を総合して、成績評価を行います。

教科書

小塩節『美しいドイツ語』初級，朝日出版社，1,236円

科目名	担当者名	配当学科	単位
フランス語 I B (選)	とおやまひろお 遠山博雄	全学科1・2・3・4選 短国・短英1・2選	2

講義のねらい

文法事項を解説しながら、フランス語の聴き取り、発音練習を行なっていく一方、辞書を使って読解を試みていきます。教材は口語的なフランス語でフランス人の日常生活にふれられるような内容です。

成績評価の方法

試験は年3回、筆記で行なう予定ですが、履修者の数が少なければ口述で行なうかもしれません。他に必要に応じて書き取り、小テストも。

教科書

『ぶち なびる』  
渡辺誠一，川合信雄，玉井崇夫，平林和幸著，白水社

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国語ⅠB(選)	こ 寺 春 水 こ 寺 春 水	全学科1・2・3・4選 短国・短英1・2選	2

講義のねらい

初級段階で必要な語法(文法)規則を簡便にまとめたもの。一年かけてこのルールを身につけ、簡単な会話ができることをめざす。前期は発音に重点をおき、毎回小テストを実施する。後期はテーマ別の会話練習を行う。毎回出席し、声を出して発音練習することが要求される。テストは、前期は毎回の小テスト、後期は定期テストの他に口頭によるテストを一回実施する予定。  
ⅠA(選)とあわせて学習することが望ましい。

教科書

『語法ルール66』(朝日出版¥1,545)

科目名	担当者名	配当学科	単位
スペイン語ⅠB(選)	うりたに 瓜谷 アウロラ	全学科1・2・3・4選 短国・短英1・2選	2

講義のねらい

このクラスではスペイン語の初級文法を学ぶとともにかんたんな会話の練習にも力を入れたいと思います。語学の修得には地道な努力が不可欠なので出席も重視します。

教科書

宮本博司『Lecturas para empezar 楽しいスペイン語文法読本』大学書林 ¥1,236

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロ シ ア 語 I B (選)	木 村 英 明 <small>きむら ひであき</small>	全学科1・2・3・4選	2

講義のねらい

ロシア語の初級文法を学びながらかんたんなロシア語の文章を理解できるような力をつけてもらいます。

講義の内容・  
授業スケジュール

必修クラス I B に準じますが、特にこのクラスは読みに力を入れます。後期の授業からは辞書の持参を忘れないで下さい。

成績評価の方法

出席、平常点、年二回のテストで評価します。

教 科 書

中島由美他著 『ロシア語へのパスポート』 白水社 2,200円  
その他プリント配布。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 II (選)	志 真 斗 美 恵 <small>し ま と み え</small>	全学科2・3・4選 短国・短英2選	2

講義のねらい

ドイツ語 I で学んだ文法を基礎として、その復習を兼ねながらやさしい読み物を読みます。それを通じて、ドイツ語の文章、とりわけドイツ語特有の語形変化や構文になれ、辞書をひきこなす力をつけ、辞書があれば簡単なドイツ語の文章を読めるようにしたいと思っています。  
また、テープを通して生のドイツ語を聞き、ドイツ語の音声になじみ、口を動かす訓練をします。

履修上の留意点

辞書を持ってくること。欠席はさけてください。

成績評価の方法

定期試験および平常点で評価

教 科 書

ミヒヤエル・エンデ著 (高田博行編) 『オフェーリアの影一座』 白水社刊 1,400円  
上記テキストの他に随時プリントを配布。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フランス語Ⅱ(選)	はま さき せつ お 夫 浜 崎 設 夫	全学科2・3・4選 短国・短英2選	2

講義のねらい

中級フランス語の学習。特に記述文の読解。

講義の内容・  
授業スケジュール

教科書は簡潔な文章で書かれたミニ・フランス史である。したがって、これは中級フランス語の講義であると同時に、波瀾万丈のフランス史の講義でもある。興味深い歴史上の逸話なども紹介したい。予定として、まず古代ヨーロッパ文明の成立過程を説明し、その上で第1課「古代ローマ時代」に入りたい。前期は第7課「十字軍」あたりまでにし、後期にフランス革命に至る流れをたどりたい。

履修上の留意点

予習を必ずすること(最低でも単語を調べてくること)。辞書は必ず持参すること。遅刻をしないこと。

成績評価の方法

試験の結果(和訳のみ)。予習(これは大きな比重を占める)。出席回数。授業態度。レポート(年に2回、テーマはフランス史)。

教 科 書

『フランス小史』。編者、安斉和雄。第三書房。1,200円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国語Ⅱ(選)	ふ せ なお こ 布 施 直 子	全学科2・3・4選 短国・短英2選	2

講義のねらい

一年間の初級段階の中国語学習の基礎の上に、文章にふれ、読解力を養うことを目指す。

講義の内容・  
授業スケジュール

平易な現代文を読みとることを通して、中国に生活する人々の生活のありさまや、習慣、考え方に関心を向け、中国に対する理解を深めたい。

履修上の留意点

教科書の叙述は平易であるとはいえ、会話とは趣を異にし、1年目に劣らず新しい単語が次々と出てくる。辞書にあたり、既習の語法知識を応用して意欲的に取りくむことを望む。また、辞書を引いて意味が通ればこと足りる、という段階にとどまることなく、よく読めるようになるまで繰り返し音読することが大切であると考え。

成績評価の方法

出席状況と、分担部分の発表にあたっては責任をもってなし遂げるといような、授業への主体的な参加を重視する。あわせて、前後期各2回ずつのペーパーテストによって学習の成果を評価する。

教 科 書

荒川清秀他著『中国——人と暮し』光生館 1,339円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
スペイン語Ⅱ(選)	ナバロ, ホワン J.	全学科2・3・4選 短国・短英2選	2

講義のねらい

この一年を通じ、卒業後も実用可能なスペイン語の基礎学力を修得する。

講義の内容・  
授業スケジュール

動詞の過去形(不完了過去・不定過去)を中心に勉強する。各一課は、短い文章や会話及び練習問題で構成されている。

履修上の留意点

予習として単語の意味などは辞書で調べて頂きたい。

教 科 書

この講義の初回授業時間に教室にて配布するプリントを使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア語Ⅱ(選)	クロチコフ, ユーリー	全学科2・3・4選	2

講義のねらい

初歩のロシア語を復習しながら、より複雑なロシア語の文型や、表現を耳より学習します。またロシア語の正しい表記や発音にも留意しながら、速読で文章の大意がつかめるように練習します。

成績評価の方法

出席を何よりも重視します。  
年に一回、簡単なテストをします。

教 科 書

教場にて指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I	たなか たもつ 田 中 保	短 国 1 選	2

講義の内容・  
授業スケジュール

20世紀のアメリカ文壇を代表する作家たちの作品を講読しながら、より高度な構文の理解と大意の把握を身につけるようにする。また、リスニング用のサブ・テキストを使用して、リスニングの力を高めていくようにします。

成績評価の方法

以下の項目を検討して、総合的に評価する。

1. 定期試験
2. 小テスト
3. 授業時の発表
4. レポート
5. 出席状況

教 科 書

- 1) 『ピューリッツァー賞作家——傑作短篇集——』（朝日出版）¥1,236
- 2) 『10分間ベーシック・リスニング』（桐原書店）¥950

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I	おおかわ ひろし 大 川 浩	短 国 1 選	2

講義のねらい

20世紀の偉大な英国の小説家の一人であるD. H. ロレンスの青春時代を描いた人、ジェシイ・チェインバースの「記録」を読み、英文の内容の把握と読解力の涵養に努める。辞書を活用して事前に準備を行なうこと。

成績評価の方法

前期・後期の試験結果を中心として、夏季休暇中に出題される課題、及び随時、施行される小テスト等の成績を含めた平常点を加味して評価基準とする。

教 科 書

J.Chambers : D.H.Lawrence  
A Personal Record 「ロレンスの青春時代」 三修社 ¥1,100

そ の 他

金曜・3限

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I	おおかわ ひろし 大 川 浩	短 国 1 選	2

講義のねらい

英国の作家、D.H.ロレンスとの生活を描いた、妻フリーダーの残した生活記録の英文を読み、ロレンスの世界、彼の思想、その生きざまなどへの理解を深め、あわせて英文の内容把握と読解力の涵養を意図する。

履修上の留意点

辞書を活用して事前に準備を行なうこと。欠席・遅刻の回数の減少に充分、留意する。年間を通じて座席を固定する。

成績評価の方法

前期・後期の試験結果を中心として、夏季休暇中に出題される課題提出、及び随時、施行される小テスト等の成績を含めた平常点を加味して評価基準とする。

教 科 書

“Not I But the Wind…” 弓プレス ¥1,009

そ の 他

金曜・4限

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I	まち だ なお こ 町 田 尚 子	短国 1 選	2

講義の内容・  
授業スケジュール

文体の優れた小説を原文で読む楽しさを共有できればと願っています。手始めに、Kazuo Ishiguroの二つの短編 The Summer after the War と A Family Supper を取り上げます。Kazuo Ishiguroは1954年長崎で生まれ、1960年から英国に住んでいます。第一作、第二作の小説はいずれも英国の文学賞を獲得し、刊行第三作の The Remains of the Day (1989年)は最も優れた小説に与えられるBooker賞に輝いています。授業では二短編の音読をカセットテープで聞き取る練習もします。演習形式なので予習を前提とします。後期は皆さんの希望を聞きながら、作品を選ぶ予定です。

成績評価の方法

平常授業での担当発表、聞き取り小テストと前期・後期試験の成績を総合し評価します。

教科書

Kazuo Ishiguro, 深沢俊(編注)「カズオ・イシグロ秀作短編二編」鶴見書店 ¥876

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語 I	たか の ひで お 高 野 秀 夫	短英 1 選	2

講義のねらい

「英作文・スピーチ、口語的表現等の基礎を養い、書く、聞く、話す能力を身につける。」  
“……教養と実用の両面から読み書き話すこと、また……その国の文化、歴史、風俗、思考方法等を知ること。専門書を原書で読めるようになることを目標としています。”—— 外国語部英語科

講義の内容・  
授業スケジュール

- ① 30～40分間 テープの英語 a short speech
- ② 50～60分間 教科書を逐字訳しながら、内容、文構造の基本理解を図り、19世紀英文学への理解を深める。

前期

- ① Natural Speedで英語の読み、書き、聞く能力を高める。
- ② 教科書を読み進める。

19世紀英国ヴィクトリア朝後期の作家Thomas Hardyは、運命論者として知られ、「この宇宙にはImmanent Will (内在された意志)があり、人は小我を持ち、これに立ち向かい破れる」という筋で主人公の皮肉な人生を描くのが得意である。

悲劇的運命を辿る主人公に焦点を当て、いろいろな視点から人生とは、文学とは何かを考えて行く。

後期

前期と同じ授業計画。

履修上の留意点

毎回教科書の逐字訳をするので必ず予習は欠かさないこと。

成績評価の方法

- ① 前期・後期一回づつテスト実施
  - a. テープの英語
  - b. 教科書
- ② a short speech (授業時間中)
- ③ 課題のレポート提出

教科書

- ① To Please His Wife And Other Stories
- ② Listening Capsules.



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 I	よし ざわ えい じ ろう 吉 沢 栄 治 郎	短 英 1 選	2

講義のねらい

英作文を主にやっていきます。和文の大意が表われておれば可、という心積もりで進めて下さい。

履修上の留意点

和英、英々辞典を活用のこと。

成績評価の方法

成績評価は1月の定期試験で行ないます。

教 科 書

第1回の授業時に指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I	よし だ ふみ こ 吉 田 文 子	短国・短英1選	2

講義のねらい

同じ系統の言語である英語と比較しながらドイツ語という未知の言語の輪郭を掴み、それに慣れてゆくことを目標とする。ドイツ語圏の文化にも触れたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

簡単な文法事項の説明の後、実際に短文を読む。前期はドイツ語の特徴に慣れることに重点を置く。後期は複合時称をはじめとする複雑な文を扱う。

履修上の留意点

何よりも一定量の語いを覚えるよう努めること。日々少しずつ積み重ねることをおこたらないこと。

成績評価の方法

単語をはじめ覚えていただきたい簡単な事項のショートテスト、期末テスト、授業態度を総合して評価する。

教 科 書

「グリムと旅して」三修社、2,000円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 I	あづま じろう 吾 妻 雄 次 郎	短国・短英1選	2

講義のねらい

週1度の授業を、楽しく効果的に行うことができるよう、教科書選びにも留意したつもりです。『基本対話例』『テキスト』そして『練習問題』から成るこの教科書を通じて、初歩的な文法の知識、日常の挨拶、生活に必要な簡単な会話等を学んでいきたいと思っています。

講義の内容・授業スケジュール

外国語の理解には文法は不可欠ですが、初めはあまりこれに捉られる必要はありません。全16章から成るこの教科書は、文法項目の前に『基本対話例』1, 2が置かれていて、さらに『テキスト』『練習問題』等によって理解をいっそう確かなものにしようという意図で編まれています。カセットテープを利用しながら進めていき、秋の終わり頃までに一応完了の予定です。

履修上の留意点

従って縁あってこのクラスで学ぶことになった学生諸君は、常に積極的な姿勢で臨んで欲しいと思います。それにはたとえ短時間であっても集中的に予習・復習に時間を裂き、明るい、楽な気持ちで授業に参加することが第一です。

成績評価の方法

年に二度ほど試験を行います。また必要に応じてまめテストのようなものを行うこともあります。出席はとりますが、あくまでもこれは参考にするまでであって、授業の展開にいかにか積極的に参加しているかを重んじたいと思います。言わば「平常点評価」です。

教 科 書

関口一郎著『楽しくドイツ語を!』 郁文堂 ¥1,854

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 I	たけだ まさ ずみ 竹 田 正 純	短国・短英1選	2

講義のねらい

文法に片寄らないで、バランスよく聴く・話すを中心にする。総合的な力が身につくようにする。読解力の涵養にも十分な時間を割いていく。

講義の内容・授業スケジュール

コミュニケーションを中心にした教科書を使うので、不足気味の読解には、別に副教材を配布して補う。

履修上の留意点

実践的な授業なので積極的に参加しなければならない。

成績評価の方法

前・後期の定期試験には、基礎力のほか応用力のテストもおこなう。

教 科 書

野内良三『決まり文句・入門フランス語』(白水社) ¥2,100

参 考 書 等

数江譲治『フランス語のABC』(白水社) ¥1,600

そ の 他

発音練習のため、指定するカセット・テープで自習すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中 国 語 I	伊 禮 智 香 子 い れい ちか こ	短国・短英 1 選	2

講義のねらい

基本文法をおさえた上で、発音に留意しつつ応用会話を数多く習得する。

講義の内容・  
授業スケジュール

教科書に沿って行う。

履修上の留意点

自宅での学習として、暗誦を課す。くり返し、教材テープを聞いて正確に復誦できるよう努めること。

成績評価の方法

前期・後期試験と小テスト、授業中の解答状況や出席状況などで総合的に判断する。

教 科 書

相原茂・戸沼市子『入門・北京カタログ』朝日出版社 2,300円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 I	佐 藤 紘 子 さとう ひろこ	短国・短英 1 選	2

講義のねらい

知識としてのスペイン語より実際に使えるスペイン語の習得をめざす。基本の文法事項を学びながら、身近な事柄から表現できるように指導する。

講義の内容・  
授業スケジュール

初級用テキスト（20課）を終わらせるのを一応目標とするが、生徒の希望や理解度に合わせるため、必ずしもスケジュール通りに進むとは限らない。

履修上の留意点

外国語の習得には、根気よく少しずつ知識を積み重ねて行くことが大切である。それには、当然の事ながら、授業にできる限り出席すること、必ず復習をしてから次の授業に出ること、毎日少しずつ単語を覚えて語彙を増やす努力をすることを勧める。

成績評価の方法

毎回授業の始めに、前回の学習事項についての簡単なテストを行う。この小テストと後期試験で最終成績評価を決定する。

教 科 書

石崎優子、フェリサ・レイ「スペイン語世界への窓」、芸林書房、1,845円

参 考 書 等

最初の授業で指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅱ	伊藤幸一	短国2選	2

講義のねらい

木を見て森を見ない、ことのない様に、また自主的に「調べる」癖が付き、それを、「分からない」ことも含め、然るべく発表出来る様に、更に、以上が、何かの「基礎」になれば。

成績評価の方法

着席しているだけでは出席とはならない。毎回当てて、やってもらう。予習だけでなく復習も大切、年3回（5月末／夏休み後／大学祭後）レポート提出を課し、最後に、締括りのテスト。評価は、以上3点、出席、レポート、テストによる。詳細は最初の授業時に説明。

教科書

『The Bridges of Madison County』

その他

授業は楽しくあるべし、それには、ある程度の予習をしないと。

科目名	担当者名	配当学科	単位
英語Ⅱ	石原孝哉	短国2選	2

講義のねらい

英文を読んで、大意を把握したうえ、テキストなしで映像を見ながら、Listeningの能力向上をはかる。英語を通してイギリス文化を理解する。

講義の内容・授業スケジュール

予習を前提にした演習方式で授業を進めるので、出席を重視する。レポート、小テストなど積み上げ方式の授業を行なう。

履修上の留意点

ある程度の基礎力はあるがListeningの能力向上を目指す学生の受講を望む。

成績評価の方法

中間テスト、学年末テストおよび、小テスト、レポート、平常点などによって総合的に判断する。

教科書

- a. 『Touring England』（ビデオで周遊・イングランド）北星堂, 1,600円
- b. 『Basic Listening』観見書店 824円

参考書等

教科書準拠のビデオテープを利用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II	おお さわ こ 大 澤 ひ さ 子	短 国 2 選	2

講義のねらい

英語 I を基礎として、運用能力を身につける。

講義の内容・  
授業スケジュール

ビデオのdialogueを見て、Exerciseをする。

成績評価の方法

前後期各50点，free compositionの提出物有り。

教 科 書

Frank G Steele, Living in Washinton n.c.i, Longman

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II	たき せい じゅ 滝 静 寿	短 英 2 選	2

講義のねらい

旧約聖書の「創世紀」を輪読し、西洋文化の根底をなす世界観に接し、ユダヤ教、キリスト教、イスラム教の違いを概観してみる。平易な英語で書かれているので、速読に馴れることを目的にする。

講義の内容・  
授業スケジュール

- (4月) 『聖書』、『聖書物語』について
- (5月) 「創世紀」“天地創造”から“バベルの塔”まで
- (6月) “ノアの箱舟”
- (7月) “天地創造”のビデオ鑑賞
- (9月) “アブラハム”
- (10月) “ソドム”
- (11月) “イサク”
- (12月) “ヨセフ”から“モーゼの十戒”(出エジプト記)への導入と、ビデオ鑑賞
- (1月) 全体のまとめ

履修上の留意点

教員のみでなく学生からも常に問題を提起し、読むだけでなく、各ストーリーにもられた意味等を考えながら進めていく。  
必ず予習し、積極的な意見の発表を義務づける。予習しない者は入室を拒否する。

成績評価の方法

授業を進めていく過程での平常点，出席率，小テスト，学年末テスト等の総合評価。

教 科 書

“The Story Bible” by Pearl S. Buck Vol. 1 英宝社

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II	よし ざわ えい じ ろう 吉 沢 栄 治 郎	短 英 2 選	2

講義のねらい	エッセーを読んでゆきます。荘重なもの、軽妙なもの、ユーモアに富んだもの、等、さまざまな傾向のエッセーに親しんで、そのだご味を味わってもらいたい。
履修上の留意点	辞典を大いに活用のこと。
成績評価の方法	成績評価は1月の定期試験に行ないます。
教 科 書	プリントを配布します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 II	くま ざき ひさ こ 熊 崎 久 子	短 英 2 選	2

講義のねらい	SF作家としても著名なアメリカの作家 I.アシモフ氏の著書“Words from History”中に収められた英単語にまつわる話を中心にさまざまな角度から英語力のレベル・アップを目指します。サンドイッチ、ゴシック、など身近な英語の由来や伝説を知り、同時に読解力の養成をし、また付加された練習問題により語の意味の把握、派生語、慣用句の用法、作文、ディクテーション等総合的な力の養成を図ります。
講義の内容・授業スケジュール	① Native Speakerによって吹き込まれたテープを聞き、hearingと発音の訓練を行なう。 ② 内容について意見の交換をする。内容の理解力を深める。 ③ 練習問題を行う。 本文内容についての意見の発表、練習問題の回答、いずれの場合もクラス全員の自発的発表参加を主体に授業を進めます。
履修上の留意点	活発な発言と意見の交換を求められますので出席者は十分な予習が必要です。あらかじめ内容を把握し、また語句の下調べ、英語表現に関しても事前に必ず独自の意見をまとめておいて欲しい。質問に対しては即答できるようにしておくこと。
成績評価の方法	前期、後期各一回行う試験の評価……60% 平常点……40%
教 科 書	“Words from History II” (Issac Asimov著 弓プレス)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ド イ ツ 語 Ⅱ	まつ 松 岡 すすむ 晋	短国・短英 2 選	2

講義の内容・  
授業スケジュール

一年次で学んだ文法知識を復習しながら、さほどむずかしくないドイツ語の文章を読んでゆくつもりです。同時にドイツの生活習慣などについても学んでいけたら、と思っております。

履修上の留意点

規則的出席と独和辞典の持参を切に希望いたします。

成績評価の方法

年数回おこなう予定の試験および出席状況などにより、総合的に判断して成績評価をおこないます。

教 科 書

信岡資生（著）：ドイツの言葉・ドイツの生活〔改訂版〕，三修社 ￥1,900

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
フ ラ ン ス 語 Ⅱ	い 伊 藤 な お	短国・短英 2 選	2

講義のねらい

ある国の言語を学ぶことは、その国の文化を学ぶことでもあります。本講では、フランス人の日常生活について書かれた平易なテキストを用いて、発音、読解力の向上、文法理解の定着を図るとともに、フランス文化の一端、およびフランス人の抱える問題にも触れたいと考えます。

講義の内容・  
授業スケジュール

初級の少し難しい文法読本を用い、文法に関しては、最初は「フランス語Ⅰ」で学んだことの復習、以後は新しい事項の学習をしながら、テキストを読み進めていきます。最初の数課は簡単に読めると思います。いずれの場合にも、各課ごとに付された練習問題をする事で、学習事項の定着を図ります。

履修上の留意点

必ず指示された課題をして、授業に臨んでください。皆さんが積極的に授業に参加することを希望します。

成績評価の方法

平常点と、発音の試験も含めた前・後期の試験によって成績評価を行います。

教 科 書

『エメ・ヴ・ラ・フランス?』（第三書房 2,000円）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中 国 語 II	李 <sup>り</sup> 雲 <sup>うん</sup>	短国・短英 2 選	2

講義のねらい

通常の日常会話ができることと基本文型を身につけるのが、この講義のねらいである。

講義の内容・  
授業スケジュール

教科書は各課ともに本文、ポイント、ドリルの三つの部分から構成されている。まず一年で習ったピンインを復習して、本篇に入る。授業では、本文とポイントにウェイトをおき、ドリルは宿題とする。

履修上の留意点

出席重視で、4課に一回程度、小テストを行う。

成績評価の方法

『ドリル式中国語 テキストⅡ－日本と中国』（くろしお出版)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ス ペ イ ン 語 II	丹 <sup>に</sup> 羽 <sup>わ</sup> 昌 <sup>しょう</sup> 一 <sup>いち</sup>	短国・短英 2 選	2

講義の内容・  
授業スケジュール

一学期の前半は、一年次の復習にあてる。

履修上の留意点

動詞の活用など、一年次にくらべて文法内容はさらに煩雑になるので、履修者諸姉のより積極的な努力を期待したい。

成績評価の方法

期末テストの結果と同様、平常の学習態度も重視する。

教 科 書

一年次に使用した教科書をそのまま引き継ぐ。



# 保健体育科目



# 保 健 体 育 科 目

## 《必修科目》

健康・スポーツ実習, スポーツ実技 .....	422
保 健 理 論 (前期)〔短放〕 (吉 田 稔) .....	424

## 《必修科目・再履修クラス》

健康・スポーツ実習〔再クラス〕 (長 濱 友 雄) .....	425
ス ポ ー ツ 実 技〔再クラス〕	
健康・スポーツ実習 (前期),(後期)〔再クラス〕	
ス ポ ー ツ 実 技 (前期),(後期)〔再クラス〕	
健康・スポーツ実習〔再クラス〕 (竹 田 幸 夫) .....	426
ス ポ ー ツ 実 技〔再クラス〕	
健康・スポーツ実習 (前期),(後期)〔再クラス〕	
ス ポ ー ツ 実 技 (前期),(後期)〔再クラス〕	
健康・スポーツ実習〔再クラス〕 (宮 沢 栄 作) .....	427
ス ポ ー ツ 実 技〔再クラス〕	
健康・スポーツ実習 (前期),(後期)〔再クラス〕	
ス ポ ー ツ 実 技 (前期),(後期)〔再クラス〕	

## 《選択科目》

生涯スポーツ実習 1・2・6・7 (前期),(後期)	
(長 濱 友 雄) .....	431
生涯スポーツ実習 3・4 (前期),(後期) (大 石 武 士) .....	431
生涯スポーツ実習 5 (前期),(後期) (大 石 武 士) .....	432
生涯スポーツ実習 8 (前期),(後期) (宮 沢 栄 作) .....	432
生涯スポーツ実習 9・10 (前期),(後期) (長 濱 友 雄) .....	433
生涯スポーツ実習 12・13 (前期),(後期) (牧 野 茂) .....	434
生涯スポーツ実習 シーズン・スキー (竹 田 幸 夫) .....	435
生涯スポーツ実習 シーズン・ゴルフ (三 幣 晴 三) .....	436
生涯スポーツ実習 (集中・前期) (江 口 淳 一) .....	437
生涯スポーツ実習 (集中・後期) (江 口 淳 一) .....	439

健康・スポーツ論 1	(江口淳一) .....	441
健康・スポーツ論 1	(村松誠) .....	442
健康・スポーツ論 1	(田中佳孝) .....	443
健康・スポーツ論 1	(三幣晴三) .....	444
健康・スポーツ論 1	(高橋俊介) .....	445
健康・スポーツ論 1	(光永吉輝) .....	445
健康・スポーツ論 1	(舘岡儀秋) .....	446
健康・スポーツ論 1	(大石武士) .....	447
健康・スポーツ論 1	(江口淳一) .....	448
健康・スポーツ論 1	(森本葵) .....	449
健康・スポーツ論 1	(舘岡儀秋) .....	450
健康・スポーツ論 2	(大石武士) .....	451
健康・スポーツ論 2	(三幣晴三) .....	452
健康・スポーツ論 2	(宮沢栄作) .....	453
健康・スポーツ論 2	(牧野茂) .....	454
保健体育理論	(田中佳孝) .....	455
保健体育理論	(村松誠) .....	456
余暇学	(宮沢栄作) .....	457
余暇学	(竹田幸夫) .....	458

# 必修科目

# 健康・スポーツ実習 スポーツ実技 開講種目一覧

(於：玉川校舎)

		月 曜 日		火 曜 日		水 曜 日		木 曜 日		金 曜 日	
1	禪・ 仏教・ 国文	※江口	トレーニング	牧 野	室内球技	村 松	室内球技			※田中	ソフトボール
		村 松	ハンドボール	※田中	卓球	※竹田	体操			短 村 松	室内球技
		森 本	ジョギング	江 口	テニス	光 永	トレーニング			高 橋	テニス
		竹 田	体操	高 橋	空手道	大 石	空手道			三 幣	ゴルフ
		高 森	卓球	館 岡	ゴルフ	森 本	ジョギング				
		関 本	室内球技	光 永	トレーニング	江 口	テニス				
		矢 野	剣道	幸 前	ソフトボール						
		浅 野	テニス								
		内 山	ソフトボール								
2	英 文 ・ 地 理	田 中	トレーニング	※牧野	室内球技	村 松	室内球技	※光永	トレーニング	田 中	ソフトボール
		※村松	ハンドボール	田 中	卓球	竹 田	体操	館 岡	ゴルフ	短 村 松	室内球技
		森 本	ソフトボール	高 橋	空手道	光 永	トレーニング	森 本	ソフトボール	※高橋	テニス
		竹 田	体操	館 岡	ゴルフ	大 石	太極拳	牧 野	室内球技	三 幣	ゴルフ
		高 森	卓球	光 永	トレーニング	森 本	ソフトボール	江 口	テニス		
		関 本	室内球技	幸 前	ソフトボール	※館岡	ゴルフ	高 橋	空手道		
		矢 野	剣道								
		浅 野	テニス								
		内 山	ジョギング								
3	歴 史 ・ 社 会	田 中	サッカー	※牧野	室内球技	村 松	室内球技	※光永	トレーニング	短 高 橋	屋外球技
		※森本	ソフトボール	田 中	卓球	竹 田	体操	館 岡	ゴルフ	放 ※三幣	室内球技
		竹 田	体操	高 橋	テニス	光 永	トレーニング	森 本	ソフトボール		
		江 口	トレーニング	館 岡	トレーニング	江 口	テニス	牧 野	室内球技		
		高 森	卓球	三 幣	ゴルフ	森 本	ソフトボール	江 口	テニス		
		関 本	室内球技	幸 前	ソフトボール	※館岡	ゴルフ	高 橋	空手道		
		矢 野	剣道								
		浅 野	テニス								
		内 山	ジョギング								

※は、科目の担当者。

科 目 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習	全学年 1 必	2
ス ポ ー ツ 実 技	短 大 1 必	

#### 体育実技のねらい

本学の健康・スポーツ実習は、総合的人間性の形成を目指し以下の点に留意して開設されています。

人間がひととして生きて行くうえで、自己の身体について知り、理解を深めていくことは重要なことであり、健康の増進や体力の向上のための基本的な知識や習慣を、生涯を通じて知的・身体的遺産として獲得することは、あらゆる人間活動を支える基盤であります。スポーツは、単に楽しみとしてではなく、健康や体力づくりの手段として、また身体を認識する手段としても重要であると考えられます。本学の健康・スポーツ実習は、さまざまなスポーツ種目を通して展開し、その種目の特性に沿った活動や経験を通して、生涯を通じて健康の増進や体力の向上を図ると共に、スポーツを享受する能力を高め、ゆとりある人間社会の形成を実現する能力を学生自らが考え獲得することを目標としています。

さらに、人間疎外条件の多い現代社会において、運動実践の過程で習得される公正、協調、克己、決断、集中などのスポーツの本質的要素であるパーソナリティーを共通の体験を通して得ることで学生時代でなければ得られない人間関係を構築し、社会性を養い、人間愛豊かな人間を形成することを目指しています。

#### 講義種目及び履修方法について

健康・スポーツ実習は1年次必修科目で玉川校舎にて行ないます。

通年で2単位が認められます。

クラス制をとっており各学部学科別に指定された曜日、時限の授業を受講しなければなりません。

開講種目は表の通りですが、前期、後期で同一の種目を選択することは出来ません。

種目毎の目標及び授業計画については、別冊の保健体育科目履修要項を参照すること。

##### (1) 受講種目の決定

前期第1回目の授業において前・後期の選択種目を決定します。当日の服装は、普段着で結構ですが、必ず出席してください。

##### (2) 履修届

教務部に提出する『履修届』の科目名・担当名は『授業時間表』の科目名・担当名を記入してください。選択した種目及び当該教員名ではありません。

##### (3) 評価について

評価の尺度は各教員によって異なります。保健体育科目履修要項を参照してください。

##### (4) 見学について

体調の悪いときは、指導教員の許可を得て授業を見学することが出来ます。

ア. 長期見学者：身体の生涯や病気のため長期にわたり運動が出来ないものについては、長期見学者として取り扱うことを基本とします。みんなのスポーツという観点から授業参加の形態については指導教官と良く相談して出来るだけ参加出来るよう心掛けるつもりです。

##### (5) 服装・更衣について

保健体育科目履修要項を参照してください。また、詳しくは、第1回目の授業時に説明がなされます。

##### (6) 盗難・事故・負傷について

ア. 盗難：貴重品の管理には十分注意して下さい。やむを得ず持参した場合には、指導教員または、事務所に管理を依頼することが出来ます。

体育実技の時間を狙った常習者が横行しているので十分注意して下さい。

イ. 負傷：実技の時間に事故や負傷が発生した場合には、直ちに指導教員に報告し指示を受けるようにして下さい。

##### (8) 掲示について

雨天等の指示など特別な連絡事項がある場合は、事務室前の掲示板または、玉川校舎入口の黒板に掲示しますので注意してください。

#### そ の 他

健康・スポーツ実習は、種目によっては、天候に左右され、本来計画していた学習内容が変更されることが少なくないと予想されます。また、受講する学生の能力によって学習の進度が変わられることも考えられます。保健体育科目履修要項に掲載される各種目の授業計画案はあくまでも目安であることに留意して下さい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
保 健 理 論 (前期)	よし だ みのる 吉 田 稔	短 放 1 必	2

講義のねらい

「健康とは、肉体的に、精神的および社会的に完全に良好 (well-being) な状態であって、単に病気に罹患してないとか、病的ではないということではない」。これはWHO憲章によって定義された健康の概念である。今や我が国の平均寿命が世界一となり、健康状態は諸外国に比べ極めて良好といえる。しかしながら、我が国は21世紀には本格的な高齢化社会を迎えようとしており、老人問題が重要な課題となっている。今や時代のニーズに対応した保健活動のみならず将来を展望した保健活動が重要視されて来ている。ここでは現在そして将来の健康の確保に必要な諸問題について考える。

教 科 書

石川哲也他著「新編公衆衛生学 (第2版)」(東京教学社)

参 考 書 等

『国民衛生の動向』(厚生指標 臨時増刊) 厚生統計協会



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕	なが はま とも お 長 濱 友 雄	全 学 科	2
スポーツ実技 〔再クラス〕		短 大	2
健康・スポーツ実習 (前期),(後期)〔再クラス〕		全 学 科	(半期) 1
スポーツ実技 (前期),(後期)〔再クラス〕		短 大	(半期) 1

#### 講義のねらい

- (1) できるだけ授業に出席することを心掛ける。
- (2) 準備運動、練習およびゲームなどを積極的に行ない、体力や運動能力を高めるよう努力する。
- (3) バスケットボール・卓球・バドミントンの技術やルールを習得し、将来様々なスポーツに取り組むことができる基本的能力を身につける。
- (4) クラスの仲間と協力して練習やゲームを行なう中で強調性を養う。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

1. オリエンテーション
2. } ドリブル・パス・シュートの練習
3. }
4. } 総合練習・ゲーム
7. }
8. 卓球の説明・サーブ・ラリー
9. サーブ・レシーブ・ラリー
10. } 総合練習・シングルスゲーム
14. }
15. } バドミントンの説明・ラケットとシャトルを使った遊び
16. }
17. } サーブ・レシーブ・スマッシュ
18. }
19. } 総合練習・シングルスゲーム
23. }
24. } 総合練習・ダブルスゲーム
30. }

#### 履修上の留意点

- (1) 実技は本校第1体育館で行う。
- (2) 服装はできるだけ身軽に動作できるものがよい。
- (3) シューズは体育館専用のものを用意する。
- (4) 自分の荷物は各自で十分管理する。

#### 成績評価の方法

出席80%，総合評価20%で行なう。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕	たけ だ ゆき お 竹 田 幸 夫	全 学 科	2
ス ポ ー ツ 実 技 〔再クラス〕		短 大	2
健康・スポーツ実習 (前期),(後期)〔再クラス〕		全 学 科	(半期) 1
ス ポ ー ツ 実 技 (前期),(後期)〔再クラス〕		短 大	(半期) 1

#### 講義のねらい

室内で行なう球技(卓球, バドミントン, バレーボール, バスケットボール)の基本技能の習得をベースにして, 各種目ともゲーム中心の授業を展開する。いずれの種目とも, 将来さまざまな場で「生涯スポーツ」として楽しむことができる種目である。したがって, それぞれの種目の基本的な練習方法や楽しいゲームの展開のしかたについての理解も深めたい。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

##### 【前期】

- 1 時限 オリエンテーション, 前期授業内容の説明
- 2 時限 卓 球 (ラケットの握り方, フットワーク, ミニゲーム)
- 3 時限 " (サービスとリターン, ルールの解説, シングルスゲーム)
- 4 時限 " (シングルスゲーム)
- 5 時限 " (シングルスゲーム)
- 6 時限 " (ダブルスゲームの進め方, ゲーム)
- 7 時限 " (ダブルスゲーム)
- 8 時限 " (まとめと評価)
- 9 時限 バドミントン (ラケットの握り方, フットワーク, 半面コートでのミニゲーム)
- 10 時限 " (ストローク, ドロップショット, スマッシュの練習, シングルス)
- 11 時限 " (ルール解説, シングルスゲーム)
- 12 時限 " (ダブルスゲームの進め方, ダブルスゲーム)
- 13 時限 " (ダブルスゲーム)
- 14 時限 " (ダブルスゲーム)
- 15 時限 " (まとめと評価)

##### 【後期】

- 1 時限 オリエンテーション, 前期授業内容の説明
- 2 時限 バレーボール (パスとサーブの技術, ミニゲーム)
- 3 時限 " (アタックとブロックの技術, ルール解説)
- 4 時限 " (フォーメーション, ゲーム)
- 5 時限 " (ゲーム)
- 6 時限 " (ゲーム)
- 7 時限 " (ゲーム)
- 8 時限 " (まとめと評価)
- 9 時限 バスケットボール (パス, ドリブル, ショットの基本技術)
- 10 時限 " (レイアップショット, ジャンプショットの技術, ルール解説)
- 11 時限 " (ファウルの種類と罰則の解説, ゲーム)
- 12 時限 " (ゲーム)
- 13 時限 " (ゲーム)
- 14 時限 " (ゲーム)
- 15 時限 " (まとめと評価)

#### 履修上の留意点

実技は, 本校第1体育館で行なう。一般的なスポーツウェア, ならびに室内球技に適した体育館シューズを用意する。なお, 卓球, バドミントンで使うラケットは, 貸与する。

#### 成績評価の方法

基本的な練習方法や楽しいゲームの展開のしかたについて理解するためには, 毎回授業に出席して, 実技を実践することが重要である。したがって成績は, 出席点70%, 実技点30%の割合で評価する。実技点は, 各種目における個人別の技能, およびゲームの結果を加味して評価する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ実習 〔再クラス〕	みやざわ えい さく 宮 沢 栄 作	全 学 科	2
ス ポ ー ツ 実 技 〔再クラス〕		短 大	2
健康・スポーツ実習 (前期),(後期)〔再クラス〕		全 学 科	(半期) 1
ス ポ ー ツ 実 技 (前期),(後期)〔再クラス〕		短 大	(半期) 1

#### 講義のねらい

文明発達著しい今日、日常生活における動的プログラムは益々減少しつつある。このような環境の中にあつての身体運動の意義を再認識し、生涯身体を動かす意識を育成し、その実践として開講する。

#### 講義の内容・授業スケジュール

実施内容は室内球技として、バスケットボール、バレーボール、バドミントン、卓球の四種目を実施する。

原則的な展開としては、各々の種目を5～8時間づつ実施する。ただ受講者数によっては、2種目を同時に実施することもある。ここではとりあえず1種目づつの実施スケジュールを記して置く。

(1時間目)

オリエンテーション、授業目標の説明

(2～4時間目) バスケットボール

ボール扱いとしてパス、ドリブル、シュート技の基本技術

(5時間目)

3：3のバスケットゲーム

(6～9時間目)

5：5のゲーム

(10～15時間目) バレーボール

パス、トス、スパイク、サーブの基本技術を行った後に、6人制ゲーム。

(16～22時間目) バドミントン

コート4面を使用して、シングルス、ダブルスのゲームを主とする。

(23～28時間目) テーブルテニス

基本的技術と同時に、シングルス、ダブルスのゲームを行う。

(29～30時間目) テスト

#### 履修上の留意点

- (1) 実技は本校第1体育館で行う。
- (2) 服装は運動の出来るもの、体育館用シューズを用意すること。
- (3) 用具は全て貸与する。

#### 成績評価の方法

出席率、テストにより評価する。



# 選 択 科 目



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習1・2・6・7 (前期),(後期)(バドミントン)	なが はま とも お 長 濱 友 雄	全学科・短国・短英選	(半期) 1

講義のねらい

- (1) 補強運動、練習およびゲームなどを積極的に行ない、体力や運動能力を高める。
- (2) バドミントンの技術やルールを習得し、生涯スポーツとして取り組むことができる基本的能力を身につける。
- (3) バドミントンの楽しさをゲームや技術の習得などを通して体験することから、これからの活動欲求を高める。
- (4) クラスの仲間と協力して練習やゲームを行なう中で社会的態度を養う。

また、技術課題として、以下の点に留意して行う。

- (1) フォアハンド・バックハンドとも使うことが出来る。
- (2) スマッシュを打つことが出来る。
- (3) ゲームの中で各種技術を効果的に使えるようにする。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. オリエンテーション
2. サーブ、ラリー
3. サーブ・スマッシュ・ドロップショット
4. 半面での簡易ゲーム
5. } 総合練習・シングルスゲーム
9. }
10. } 総合練習・ダブルスゲーム
15. }

履修上の留意点

- (1) 実技は本校第1体育館で行う。
- (2) 服装はできるだけ身軽に動作できるものがよい。
- (3) シューズは体育館専用のものを用意すること。
- (4) その他のものは用意しなくてもよい。

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行なう。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習3・4 (前期),(後期)(トレーニング・ニュースポーツ)	おお いし たけ し 大 石 武 士	全学科・短国・短英選	(半期) 1

講義のねらい

体力づくりは、トレーニングマシンがなくてもできる。簡単な器具やペアーになって行う体力づくり、アイソメトリックトレーニングを正しく行い、現在および将来の健康・体力の維持増進を目的とする。またニュースポーツ、二十一世紀の自由スポーツ、簡単で安全、手軽にできるスポーツチャンバラを余暇ゲーム感覚として、自由奔放に楽しみながら、生涯スポーツとして取り組むことのできる基本的な姿勢を養う。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 オリエンテーション
- 2 トレーニング・スポーツチャンバラ：基本姿勢
- 3 トレーニング・スポーツチャンバラ：受け、体捌きの基本動作
- 4 トレーニング・スポーツチャンバラ：足捌き、打の基本動作
- 5 トレーニング・スポーツチャンバラ：応用打法
- 6 トレーニング・スポーツチャンバラ：受打の基本動作
- 7 トレーニング・スポーツチャンバラ：審判規則・ゲーム
- 8 トレーニング・スポーツチャンバラ：ゲーム
- 9 トレーニング・スポーツチャンバラ：ゲーム
- 10 トレーニング・スポーツチャンバラ：ゲーム・小太刀護身道形
- 11 トレーニング・スポーツチャンバラ：ゲーム・小太刀護身道形
- 12 トレーニング・スポーツチャンバラ：ゲーム・小太刀護身道形
- 13 まとめ
- 14 まとめ
- 15 テスト

履修上の留意点

服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。シューズ・その他のものは不要。  
教場：第二体育館2階

成績評価の方法

出席および実技試験で評価する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習 5 (前期)・(後期)(簡化太極拳・太極推手)	おお いし たけ し 大 石 武 士	全学科・短国・短英選	(半期) 1

講義のねらい

太極拳は中国古来の武術であるが、筋骨を鍛えるものではなく、屈伸運動・円運動を基本とした一種のバランス運動であり、呼吸法にのっとりおこなう健康体操である。起勢から収勢までの24の動作を行い、現在および将来の健康・体力の維持増進を目的とする。また、太極拳動作の活発性や反応能力、技術水準を高めるためにゆっくり円滑に二人で対になって行う一定の対抗性を具えた太極推手と組み合わせ、生涯スポーツとして取り組むことのできる基本的な姿勢を養う。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 オリエンテーション
- 2 重心の移動・腹式深呼吸運動
- 3 第一組 起勢・左右野馬分鬃・白鶴亮翅
- 4 第二組 左右接膝拗歩・手揮琵琶・左右倒卷肱
- 5 第三組 左擁雀尾・右擁雀尾
- 6 第四組 單鞭・雲手・單鞭
- 7 第五組 高探馬・右蹬脚・双峰貫耳・轉身左蹬脚
- 8 第六組 左下勢独立・右下勢独立
- 9 第七組 左右穿杖・海底針・閃通臂
- 10 第八組 轉身搬攔捶・如封似閉・十字手・収勢
- 11 総合・太極推手(基本動作)
- 12 総合・太極推手(単推手)
- 13 総合・太極推手(双手平円)
- 14 総合・太極推手(定歩推手)
- 15 テスト

履修上の留意点

服装：一般的運動服装で身軽に動きやすいものがよい。  
 教場：第二体育館 2階

成績評価の方法

出席および実技試験で評価する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習 8 (前期)・(後期)(室内球技)	みや ざわ さい さく 宮 沢 栄 作	全学科・短国・短英選	(半期) 1

講義のねらい

文明発達著しい今日、日常生活における動的プログラムは益々減少しつつある。このような環境の中にあつての身体運動の意気を再認識し、生涯身体を動かす意識を育成し、その実践として開講する。

講義の内容・  
授業スケジュール

実施内容は室内球技として、バスケットボール、バレーボール、バドミントン、卓球の4種目を実施する。

原則的な展開としては、各々の種目を3～4時間づつ実施する。ただ受講者数によっては、2種目を同時に実施することもある。ここではとりあえず1種目づつの実施スケジュールを記して置く。

(1時間目)

オリエンテーション、授業目標の説明

(2時間目) バスケットボール

ボール扱いとしてパス、ドリブル、シュート技の基本技術

(3時間目)

3：3のミニバスケットゲーム

(4時間目)

5：5のゲーム

(5・6・7時間目) バレーボール

パス、トス、スパイク、サーブの基本技術を行った後に、6人制ゲーム。

(8・9・10時間目) バドミントン

コート4面を使用して、シングルス、ダブルスのゲームを主とする。

(11・12・13・14時間目) 卓球

基本的技術と同時に、シングルス、ダブルスのゲームを行う。

(15時間目) 評価。

履修上の留意点

- (1) 実技は本校第1体育館で行う。
- (2) 服装は運動の出来るもの、体育館用シューズを用意すること。
- (3) 用具は全て貸与する。

成績評価の方法

出席およびテストで評価する。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習9・10 (前期),(後期)(卓球)	なが はま とも お 長 濱 友 雄	全学科・短国・短英選	(半期) 1

講義のねらい

- (1) 補強運動、練習およびゲームなどを積極的に行ない、体力や運動能力を高める。
- (2) 卓球の技術やルールを習得し、生涯スポーツとして取り組むことができる基本的能力を身につける。
- (3) 卓球の楽しさをゲームや技術の習得などを通して体験することから、これからの活動欲求を高める。
- (4) クラスの仲間との協力して練習やゲームを行なう中で社会的態度を養う。

また、技術課題として、以下の点に留意して行う。

- (1) フォアハンドドライブにより、連続打球ができる。
- (2) チャンスボールに対して、スマッシュによる高速な打球ができる。
- (3) ゲームの中で各種技術を効果的に使えるようにする。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. オリエンテーション
2. ラケットの握り方、ラケットとボールを使った遊び
3. サービス、レシーブ、フォアハンドドライブ
4. サービス、フォアハンドドライブ、スマッシュ
5. } 総合練習・シングルスゲーム
6. }
7. }
8. }
9. } 総合練習・ダブルスゲーム
10. }
11. }
12. }
13. }
14. まとめ
- 15.

履修上の留意点

- (1) 服装はできるだけ身軽に動作できるものがよい。
- (2) シューズは体育館専用のものを用意すること。
- (3) その他のものは用意しなくてもよい。

成績評価の方法

出席率70%、総合評価30%で行なう。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習12・13 (前期),(後期)(室内球技)	まきの 牧 野	しげる 茂	全学科・短国・短英選 (半期) 1

講義のねらい

バスケットボールとバドミントンを教材とし、ゲームを楽しむための基本的な技術・ルール・審判法を学び、技術・体力の向上をはかるとともに、仲間づくりを通して、運動やスポーツを生涯にわたって、生活の中に取り入れ実践していく基礎的能力を養うことを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

- (1) オリエンテーション、授業内容の説明(バスケットボール)
- (2) ボール・ハンドリング、ドリブル・シュート、ハーフ・コート2対1
- (3) ランニング・パス、ハーフ・コート3対2、ミニゲーム
- (4) フル・コート3対2、モーション・オフense・ドリル、ゲーム(リーグ戦)
- (5) ハーフ・コート4対3、モーション・オフense・ドリル、ゲーム(リーグ戦)
- (6) ハーフ・コート2対2、3対3、ゲーム(リーグ戦)
- (7) モーション・オフense・ドリル、ハーフ・コート4対4、ゲーム(リーグ戦)
- (8) 実技テスト、ゲーム(トーナメント)(バドミントン)
- (9) ストロークの基本技術(回内、回外)
- (10) オーバー・ヘッド・ストローク
- (11) アンダー・ハンド・ストローク
- (12) サービス、ストロークの応用とミニゲーム、ダブルスのルール
- (13) 総合練習、ダブルスのゲーム
- (14) 総合練習、ダブルスのゲーム
- (15) 実技テスト、ダブルスのゲーム

履修上の留意点

実技は本校第1体育館にて行う。  
服装は、一般的運動服装とする。体育館シューズを用意すること。

成績評価の方法

出席点(70点)、実技テスト(20点)、態度点(10点)

そ の 他

施設の関係により、受け入れ人数は、32名程度としたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習 (シーズンコース・スキー)	たけだ ゆきお 竹 田 幸 夫	全学科・短国・短英選	1

#### 講義のねらい

実習は、スキーの技能レベルに応じて1班10名程度の班に分けて実施する。各班とも本学教員、および全日本スキー連盟指導員の指導によってスキーの基礎技術の習得を目指す。初心者は、シュテムターンの修得、中・上級者はパラレルターン、ウェーデルン技術の習得および完成を目指す。わが国においてスキーは、国民のスポーツとまでいわれるまでに普及し、「生涯スポーツ」として楽しむことのできる種目である。将来においてもスキーを楽しむためにも、基礎技術や練習方法、ならびにゲレンデにおけるマナーについても理解を深めたい。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1日目 午前 湯沢パークスキー場集合、班分け  
午後 各班に分かれての実習（初級，中級，上級）
- 2～4日目 午前、午後 “ ”  
各レベルに応じた主な課題  
初級：歩行，直滑降，ボーゲン姿勢，ブルークファーレン  
ブルークボーゲン，シュテムターン  
中級：ブルークファーレン，ブルークボーゲン，シュテムターン  
ギルランデ，パラレルターン，ウェーデルン  
上級：シュテムターン，パラレルターン，ウェーデルン  
様々な斜面への対応技術
- 5日目 午前 各班における評価  
午後 湯沢パークスキー場にて解散

#### 履修上の留意点

- シーズンコース・スキーの授業は、下記の要領で実施する。
- 1) 日程：平成9年2月17日（月）～2月21日（金）の5日間
  - 2) 場所：湯沢パークスキー場
  - 3) 受講料：48,000円。受講料は宿泊費，昼食代，保険料，リフト代が含まれ，交通費は含まれない。  
受講者は，費用を平成8年4月12日から4月27日までに経理部窓口にて納入すること。
  - 4) 定員：120名  
履修希望者は，生涯スポーツ実習受講届け受付期間（平成8年4月9日，10日）に受付を済ませること。定員になり次第，受付を締め切る。
  - 5) 『履修届』に関する注意：教務部に提出する『履修届』には，シーズンコース用に設定された『土曜日，8時限（後期）』に記入すること。
  - 6) オリエンテーション：平成9年1月25日（土）12：10～12：40  
事前の詳細な説明を行なう予定なので，受講生は教務部掲示板に注意しておくこと（会場は未定）。
  - 7) スキー用具ウェア：スキー用具は，現地でレンタル可能（有料）。  
ウェアは，各自で事前に準備しておくこと。

#### 成績評価の方法

実習に5日間参加すれば，単位は認められる。なお，各班において実施する実技テスト，実習参加態度も含めて成績評価がなされる。

#### そ の 他

都合で参加できなくなった場合は，早急に保健体育部に連絡すること。実習が始まってからは，湯沢パークホテルに必ず連絡を入れること。なお，実習に不参加の場合，受講料の一部は，返却されないことがある。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習 (シーズンコース・ゴルフ)	み ぬ さ はる み 三 幣 晴 三	全学科・短国・短英選	1

#### 講義のねらい

ゴルフは、今や国民的スポーツになりつつある。本講義は、大学内で行われているゴルフ授業を一步進めて、自然の中での実際のゴルフを基本からラウンドまで体験することをねらいとする。したがって、初めてゴルフを体験しようとする初心者から、すでに大学内の授業やその他で体験している学生までを対象として実施する。

ゴルフの技術的な上達は、本講義の主たるねらいとなるが、それ以外のゴルフのもつ重要なねらいとしての、マナーやラウンドにおけるエチケット、さらに同伴競技者（パートナー）とのコミュニケーションも本講義の重要なねらいである。生涯スポーツ実習として、大学卒業後もゴルフの良さを十分に楽しみ、かつ社会人としてゴルフをとおして良き人間関係を作っていくための基本を学んでほしい。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1日目：オリエンテーション・班わけ・打席練習（7番アイアン／グリップ・アドレス・スイングの基本練習）／講義・ビデオ《ゴルフスイングの基本》
- 2日目：打席練習（7番アイアン・9番アイアン）、アプローチ練習、打席練習（ウッド）、パッティング練習／講義・ビデオ《ゴルフのエチケット・マナー》
- 3日目：打席練習（5, 7, 9番アイアン, ウッド）、アプローチ練習（PW, SW, 7番アイアン）、パッティング練習／講義・ビデオ《ゴルフルール・ラウンドの注意事項》
- 4日目：ラウンド（本コース・ショートコース）／講義《ラウンドの反省と総括》
- 5日目：ラウンド（本コース・ショートコース）

場 所：宿 泊 軽井沢スケートセンターホテル ☎0267-46-1111  
練習場 軽井沢ゴルフ練習場（アプローチ練習場を含む） ☎0267-48-1211  
コース 馬越ゴルフコース／和美パー3コースその他

期 日：平成8年9月9日（月）～13日（金） 4泊5日

集合／解散：現地（軽井沢スケートセンターホテル）の予定／詳細（時間：道順など）は下記のオリエンテーションで説明するので必ず出席すること。

費 用：¥48,000円（予定）※上記費用には交通費は含まれない。

納入方法：上記48,000円を、経理部窓口で、平成8年4月12日から4月27日までに納入すること。

オリエンテーション：平成8年7月13日（土）12：10～12：40 2研-101教場  
※必ず出席すること。

#### 履修上の留意点

- 服 装：一般的なゴルフ服装（セーター・ウインドブレーカーも天候によって必要）  
シューズ：練習は運動靴でもよいが、ラウンドはゴルフシューズが必要。特に経験者は、正式の本コースをラウンドするので、ゴルフシューズは各自で購入するか、知人に借りてくること。  
ゴルフグローブ：各自で必ず用意すること。  
※ゴルフクラブ・ボール・ティーは大学で用意するが、自分のものを持参してもよい。

#### 成績評価の方法

出席を主体として、それに技術、ルール、マナーなどの理解度を加える。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習 (集中・前期)	え ぐち じゅん いち 江 口 淳 一	全学科・短国・短英選	1

テニス集中・ビギナークラス 担当：江 口 淳 一

#### 講義のねらい

テニスは、華やかなプロスポーツから、ファミリーテニスまで色々な技術レベルによって楽しむことができ、我が国の生涯スポーツとして完全に定着したスポーツの1つである。

本実習においては、フォアハンド・バックハンドグラウンドストローク、ボレー、サーブ、スマッシュなど基本的なテニスの技術の習得と、ゲームに関するルール、マナーを学ぶことによって、生涯を通じて楽しくテニスが行なえる能力と、態度を養うことを目標にしている。

また、テニスを教材にスポーツを楽しむという活動や経験を通して、スポーツのもつ価値を実感し、自分の能力や技術に合わせた楽しみ方を身に付け、スポーツを自律的に生活化する態度を養うことを目指す。さらに、5日間集中的に行なうことでテニスを通じた人間関係を広げ深めることの楽しさを知る。

#### 講義の内容・授業スケジュール

1日目午前	ラケットティング、フォアハンド・バックハンドグラウンドストロークの基本技術
1日目午後	ミニラリー、ラリーを楽しむ
2日目午前	フォア・バックハンドボレー、スマッシュ、サーブ、ストロークの応用
2日目午後	ラリーの応用とミニゲーム
3日目午前	半面でのシングルスゲーム (ゲームを楽しむ)
3日目午後	” ” (戦術と応用)
4日目午前	ダブルスのルールとポジショニング
4日目午後	ダブルスのゲームを楽しむ
5日目午前	トーナメント形式の試合
5日目午後	まとめ

#### 履修上の留意点

- (1) 基本的には初心者から中級者を対象とするが、上級者の受講も認める技術レベルは問わない。
- (2) 服装は一般的な運動服装とする。
- (3) テニスシューズ (白基調) を必ず用意すること。
- (4) ラケットは貸与する。

#### 成績評価の方法

出席状況 (出欠は午前午後の二回確認する。), 授業参加態度から総合的に判断する。

#### そ の 他

雨天の場合は、テニスの歴史、技術の化学的な解説、ビデオによる戦術の解説及び分析などの講義を行なうかまたは、テニスに必要なトレーニングを解説を交えながら行なう予定である。

集中コース実施について

- (1) 実施期間：7月20日 (土) ~24日 (水), 7/20更衣の上, テニスコート集合
- (2) 実施時間：午前 10:00~12:00  
午後 13:00~15:30
- (3) 実施場所：玉川グラウンド テニスコート
- (4) 定 員：40名程度とする
- (5) 申込方法：生涯スポーツ実習と同様。ただし、教務部への『履修届』は集中コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。  
土曜日・8時限 (前期)

ゴルフ集中 担当：森<sup>もり</sup>本<sup>もと</sup>葵<sup>まもる</sup>

講義のねらい

生涯スポーツとしてのゴルフのニーズは学生の間でたかまりつつある。対象は全員を初心者として、その歴史、用語の解説、マナー、実践を通して講座を進めてゆきたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

7月20日 A.M. (10:00~12:00) 歴史  
P.M. (13:00~15:30) クラブの名称、スイング理論  
7月21日 A.M. ウェッジ練習  
P.M. ミドルアイアン練習  
7月22日 A.M. ドライバー練習  
P.M. パター練習とマナー  
7月23日 打ち放し練習場で総合練習  
7月24日 " " テスト

履修上の留意点

実施場所は玉川校舎グラウンドであるが、施設不整備の為、一部打ち放し練習場を使用する。なお、玉川校舎グラウンドに於いても本ボールは一部としボールは穴あきボールとする。  
クラブは貸与するが、個人用のグローブ（手袋）は各自購入のこと。（女子は左右の手袋が望ましいが、男子はきき手の反対側の手袋を用意すること。  
服装は玉川校舎グラウンドでは、トレーニングウェア、トレーニングズボン、アップシューズ、ランニングシューズとするが、打ち放し練習場では、ゴルフウェア、ゴルフズボン、アップシューズが望ましい。

成績評価の方法

出席を最重視するが最終日のテストを加えて評価する。

その他

雨天の時はビデオによる解説、マット上でのパター練習、マナー、服装の解説。  
②打ち放し練習場の貸しボール、入場料として二日間で4,000円位、必要である。

集中コース実施について

- (1) 実施期間：7月20日（土）～24日（水）、7/20更衣の上、玉川グラウンド集合
- (2) 実施時間：午前 10:00~12:00  
午後 13:00~15:30
- (3) 実施場所：玉川グラウンド
- (4) 定員：35名程度とする
- (5) 申込方法：生涯スポーツ実習と同様。ただし、教務部への『履修届』は集中コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。  
土曜日・8時限（前期）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
生涯スポーツ実習(集中・後期)	え ぐち じゅん いち 江 口 淳 一	全学科・短国・短英選	1

テニス集中・エキスパートクラス 担当：江 口 淳 一

#### 講義のねらい

テニスは、我が国の生涯スポーツとして完全に定着したスポーツの1つである。本実習は、テニス経験者を対象に、フォアハンド・バックハンドグラウンドストローク、ボレー、サーブ、スマッシュなど応用技術の習得と、ゲームに関する戦術やセオリーを学ぶことによって、生涯を通じてより高度な次元でテニスに関わる能力と、態度を養うことを目標としている。

また、テニスは、打球技術の習得ばかりでなく《あがり》や《プレッシャー》といったメンタル面を克服することが重要視される心理ゲームで、それゆえに奥が深く、勝敗の行方が読めないスポーツとなっている。本実習においては、このテニスにおけるメンタルトレーニングの重要性を実技と解説を交えながら理解し、さらなるステップアップを目指す。さらに、5日間集中的に行なうことでテニスを通じた人間関係を広げ深めることの楽しさを知ることが目標とする。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- 1 日目午前 フォアハンド・バックハンドグラウンドストロークの基本技術の確認
- 1 日目午後 ラリーの応用練習
- 2 日目午前 より高度なフォア・バックハンドボレー、スマッシュ、サーブ
- 2 日目午後 より正確でスピーディーなテニスを目指して
- 3 日目午前 ダブルスのルールとポジショニング
- 3 日目午後 ダブルス(平行陣への移行)
- 4 日目午前 ダブルス・ゲーム(メンタル面を考慮した)
- 4 日目午後 シングルス・ゲーム(メンタル面を考慮した)
- 5 日目午前 団体戦形式の試合
- 5 日目午後 まとめ

#### 履修上の留意点

- (1) 基本的には中級者から上級者を対象とするが、初心者受講も認める技術レベルは問わない。
- (2) 服装は一般的な運動服装とする。
- (3) テニスシューズ(白基調)を必ず用意すること。
- (4) ラケットは貸与する。

#### 成績評価の方法

出席状況(欠席は午前午後の二回確認する。)、授業参加態度から総合的に判断する。

#### そ の 他

雨天の場合は、テニスの歴史、技術の化学的な解説、ビデオによる戦術の解説及び分析などの講義を行なうかまたは、テニスに必要なトレーニングを解説を交えながら行なう予定である。

集中コース実施について

- (1) 実施期間：12月21日(土)～25日(水)、12/21更衣の上、テニスコート集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00  
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川グラウンド テニスコート
- (4) 定 員：40名程度とする
- (5) 申込方法：生涯スポーツ実習と同様。ただし、教務部への『履修届』は集中コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。  
土曜日・8時限(後期)

## ゴルフ集中 担当：三 幣 晴 三

### 講義のねらい

ゴルフは、今や国民的スポーツになりつつある。本講義は、初めてゴルフを体験しようとする初心者から、すでに体験している学生までを対象として実施する。

ゴルフの技術的な上達は、本講義の主たるねらいとなるが、それ以外のゴルフのもつ重要なねらいとしての、マナーやエチケット、さらに練習仲間とのコミュニケーションも本講義の重要なねらいである。

生涯スポーツ実習として、大学卒業後もゴルフの良さを十分に楽しみ、かつ社会人としてゴルフをとおして良き人間関係を作っていくための基本を学んでほしい。

### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1日目：オリエンテーション・打席練習（7番アイアン／グリップ・アドレス・スイングの基本練習）  
講義・ビデオ：ゴルフスイングの基本
- 2日目：打席練習（7番アイアン・9番アイアン）、アプローチ練習、打席練習（ウッド）、パッチング練習  
講義・ビデオ：マナーとエチケット
- 3日目：打席練習（5、7、9番アイアン、ウッド）、アプローチ練習（PW、7番アイアン）、パッチング練習  
講義：ゴルフルール
- 4日目：打席練習（5、7、9番アイアン、ウッド）／近隣のゴルフ練習場での打席練習  
講義：ゴルフラウンドの基礎知識
- 5日目：グラウンドでのコースラウンド（6ホール）

場 所：玉川校舎グラウンド

期 日：平成8年12月21日（土）～25日（水）

集 合：平成8年12月21日（土）AM10:00 玉川校舎グラウンド

費 用：練習場での打席練習代として ¥1,000円（4日目に持参すること）

### 履修上の留意点

服装：一般的な運動服装（セーター・ウインドブレーカーも天候によって必要）  
シューズ：運動靴（ゴルフシューズは禁止する）

### 成績評価の方法

出席を主体とし、それに技術、ルール、マナーなどの理解度を加える。

### そ の 他

集中コース実施について

- (1) 実施期間：12月21日（土）～25日（水）、12/21更衣の上、玉川グラウンド集合
- (2) 実施時間：午前 10:00～12:00  
午後 13:00～15:30
- (3) 実施場所：玉川グラウンド
- (4) 定 員：35名程度とする
- (5) 申込方法：生涯スポーツ実習と同様。ただし、教務部への『履修届』は集中コース用に設定された下記の曜日・時限で提出すること。  
土曜日・8時限（後期）



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論 1 (前期) (生涯学習社会と健康・スポーツ －運動生理学の立場から－)	え ぐち じゅん いち 江 口 淳 一	禅・仏教・国文 英米文・地理 1 選	2

#### 講義のねらい

現代文明は、経済性、利便性、効率性の名の下に人間を身体運動から遠ざけ、結果として運動不足症候群と呼ばれる様々な現象を生んできた。本講義では、このような社会において、より良く、たくましく生きて行く為に人間生活の基本である健康、体力、身体運動に対する理解を科学的アプローチで深め、さらには身体運動を自律的に生活の中に位置づけていく態度と能力の育成を図ることを目的とする。また、運動・スポーツの文化的意義について学ぶことで、Quality of lifeを実践するための基礎を養うことを主眼に講義を進めるつもりである。

人が生きて行くためには、自らの身体について知り、理解を深めていくことは重要なことであり、健康の増進や体力の向上のための基本的な知識や習慣を、生涯を通じて知的・身体的遺産として獲得することは、あらゆる人間活動を支える基盤であると考えられる。スポーツを単に楽しむだけではなく、健康や体力づくりの手段として、また身体を認識する手段としてとらえ、更に、スポーツを享受する能力とゆとりある人間社会の形成を実現する能力を学生自らが考え獲得することを本講義の目標とする。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 時限目 講義の目標の説明、学生の学習目標設定
- 2 時限目 ゆとり時代のLIFE STYLE (To have or To be)
- 3 時限目 生涯学習社会と大学保健体育科目の意義
- 4 時限目 現代社会と健康・スポーツ (余暇社会、高齢化社会と健康阻害要因)
- 5 時限目 健康と体力の概念
- 6 時限目 人体 1) 骨格の構造
- 7 時限目 2) 筋肉の構造
- 8 時限目 3) 運動と呼吸循環器系
- 9 時限目 4) 運動と代謝
- 10 時限目 5) 運動エネルギー供給の仕組み
- 11 時限目 スポーツ・トレーニングの筋、骨格に及ぼす効果
- 12 時限目 スポーツ・トレーニングの呼吸循環器系に及ぼす効果
- 13 時限目 運動処方計画のための基礎 (パワートレーニング、シェイプアップ)
- 14 時限目 スポーツ科学分野におけるトピックス、21世紀に向けての健康づくり
- 15 時限目 まとめ－学生自身による授業評価－

#### 成績評価の方法

ミッドタームペーパーおよび学期末試験の結果にて判断する。

#### 参 考 書 等

配布プリントにより授業を進めるため教科書はないが、以下の文献は参考図書となる。

- 運動処方 朝倉書店 ￥3,500
- 運動生理学20講 朝倉書店 ￥2,884
- 「ゆとり」時代のライフスタイル 日本経済新聞社 ￥1,300

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論1 (後期)	むら まつ 村 松 まこと 誠	禅・仏教・国文 英米文・地理1選	2

講義のねらい

現代は健康の時代の不健康な時代と言われる。健康に関する情報は、テレビに、雑誌にと、世に溢れている。健康情報が商品になる時代である。また、民間療法による健康法も数多く存在している。このような状況の中で、健康とは何であるかという、しっかりした健康観をもつことは、間違った選択をしないためにも大切なこととなる。そして、学生時代は人生の中でもっとも健康な時期と言われるが、現代の健康問題とされる成人病は、この学生時代より多くは始まると言われている。このような認識のもとに、現代における健康問題も話題に取り上げながら、生涯に渡っての健康を考えて行く。

講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目 オリエンテーション
- 2時限目 健康観の変遷
- 3時限目 現代の健康観
- 4時限目 健康の成立要因
- 5時限目 健康の成立条件
- 6時限目 病気の原因
- 7時限目 疾病構造の変遷と病気の予防
- 8時限目 現代の感染症
- 9時限目 喫煙と健康
- 10時限目 飲酒と健康
- 11時限目 ストレスと健康
- 12時限目 食べ物と健康
- 13時限目 運動と健康
- 14時限目 環境と健康
- 15時限目 まとめ

履修上の留意点

原則として出席は取らないが、数回の小テストを行なう予定

成績評価の方法

定期試験とその他を加味して評価する。

教科書

教科書は特に指定しないが、保健体育概論（保健体育部編）を参考図書とする。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論1 (前期) (健康と栄養)	たなかよし たか孝 田 中 佳 孝	歴史・社会1選	2

講義のねらい

日常生活に於いて健康な身体を維持する為に必要な5大栄養素の中で最近特に注目されているビタミンについての基礎知識を学び、日常の食生活の中でいかにそれらをうまく摂取し、病気から身体を守るかを識る。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1時限目 5大栄養素とは。  
栄養不足の今昔。
- 2時限目 ビタミンの役割とその働き。
- 3時限目 ビタミンの生理作用と欠乏症
- 4時限目 ビタミンの薬理作用  
ウィルスとビタミンC
- 5・6時限目 さまざまなビタミンの薬理作用
- 7時限目 } 健康な学生生活を送る為のビタミン学。タバコの悪害、睡眠、スポーツ、外食、飲酒、  
} ダイエット、妊娠、etc
- 11時限目 }
- 12時限目 } 身近にある身体に良い食べ物について
- 14時限目 }
- 15時限目 まとめ

履修上の留意点

遅刻は30分迄しか認めない。以後の入室は不可。授業途中の退室は認めない。

成績評価の方法

全授業(15回)中4回出席をとり、1回につき5点。学期末に100点満点のペーパー試験を行ない、合計で120点満点とする。成績は80点以上を「優」とする。但し100点以上は100点とする。

そ の 他

講義の補助としてビデオによる授業を2~3回行なう。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論 1 (前期) -エンジョイ ユア ライフ-	み <sup>ぬさ</sup> <sub>二</sub> 幣 <sup>はる</sup> 晴 <sub>三</sub>	経 済 1 選	2

#### 講義のねらい

健康は、人間が生きて、何かを実現していく上で最も重要な基本的前提条件である。本講義は、医学的見地からの健康だけに焦点をおくのではなく、人間として生きる上で身体的・精神的健康とはどんな状態であるのか、また、その実現にはどうすべきかを論ずるものである。したがって健康にとって障害となる現代の社会的状況からのさまざまな問題（食・住・ストレスなど）について、どう対処すべきかを、実際の観点から探ろうとするものである。また、西洋医学と東洋医学の相異などから、心と体の関係などにも言及し、メンタルマネジメント・自律訓練法・ヨーガ・健康体操などの実際的な健康づくりによって学生としての、また生涯にわたっての健康の必要性を認識することをねらいとする。その際、これまで一般的に常識とされていた種々の考え方を、別の角度から検証し、新しい認識を作り上げることを目指すものである。

スポーツは、過去から長い間にわたって築きあげられてきたが、いまや現代の人々によって欠かすことのできない《文化》である。文化としてのスポーツを楽しむことは、いまや現代人にとって生活のひとつの要素になりつつある。それは、実践することを楽しむことだけでなく、観ることを楽しむ、あるいはマスコミからの情報によってスポーツから幅広い視点を提供されるなど、現代人にとって広範囲の影響力をもちつつある。本講義では、スポーツを《文化論》あるいは《遊戯論》から論じることで、人間とは何か、生きるとは何かについても言及するものである。また、《スポーツの技術論》、さらに《スポーツ運動学》、《メンタルトレーニング》などにも触れることで、スポーツの狭い領域だけにとどまらず、生きがいをもって仕事・生活・趣味をしていく上での共通点を見いだしていこうとするものである。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- |       |                       |      |
|-------|-----------------------|------|
| 1時間目  | オリエンテーション、授業の概要説明     |      |
| 2時間目  | 健康とは何か（世界の長寿村と短命村の比較） | -そのⅠ |
| 3時間目  | 同                     | -そのⅡ |
| 4時間目  | 現代の生活と健康              |      |
| 5時間目  | ストレス学説（セリエ博士の学説）      | -そのⅠ |
| 6時間目  | 同                     | -そのⅡ |
| 7時間目  | 西洋医学と東洋医学の比較          |      |
| 8時間目  | 健康体操・メンタルトレーニング       |      |
| 9時間目  | 遊戯論（ホモ・ルーデンス）         | -そのⅠ |
| 10時間目 | 同                     | -そのⅡ |
| 11時間目 | スポーツ論                 |      |
| 12時間目 | スポーツ技術論               |      |
| 13時間目 | スポーツ運動学（カテゴリー論）       |      |
| 14時間目 | 同（発達論・学習論）            |      |
| 15時間目 | 日本のスポーツ（組織編・考え方）／まとめ  |      |

#### 履修上の留意点

教科書は指定するが、必ずしも教科書に沿って講義を進めるわけではない。教科書の内容は各自であらかじめ読んでおいてほしい。

#### 成績評価の方法

ペーパーテストを基本とし、毎時間の出席を参考にする。

#### 教科書

「保健体育概論」カヅサ出版部 1,700円

#### 参考書等

「ホモ・ルーデンス」中央公論社、「マイネル・スポーツ運動学」大修館書店

#### その他

講義形式を基本とし、ビデオや実技も加える。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論1 (前期)	たか はし しゅん すけ 高 橋 俊 介	経済・商1選	2

#### 講義のねらい

健康スポーツ論学習の内容は健康で楽しい社会生活を送るためにもスポーツを行なうことは心身をリフレッシュさせ、体力の維持、健康の増進には欠かすことのできないことですが、体育とは何か、体育とは何をめざして行おうのか、又現在のスポーツがどのような変革の道を辿って今日に至ったのか、その歴史を知ることによって体育の意義を知り、健康を考えることに役立てるものである。

- I
  1. 運動はなぜ必要か
  2. 人類が生命を維持するのに必要な労働本能から生まれた運動
  3. 一人の人間の健康が、国家、社会、団体に与える問題と運動
  4. 体育によってどのような教育が考えられるか
  5. 学校体育による教育
  6. 社会体育による教育
  7. 生涯体育による教育
  8. 現在行なわれている運動がどのような経緯で生まれてきたか
  9. 実用の面から生まれてきた運動
  10. 健康の面から生まれてきた運動
  11. ホモルーデンスの面から生まれてきた運動
- II “レポート提出” 授業時間内に課題に対する独自の見解をレポートする。
  12. (例) スポーツの文化性、芸術性について
  13. (例) スポーツマン精神について
  14. (例) 大衆スポーツ論
  15. (例) スポーツと政治

#### 成績評価の方法

出席を重視し、特にペーパーテストは行なわないが、レポート提出によって試験に代え評価する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論1 (後期) (からだと障害)	みつ なが よし てる 光 永 吉 輝	経済・商1選	2

#### 講義のねらい

保健分野の講義をします。人体解剖図やビデオ等を参考にしながら、文明先進国における、疾病や運動不足に起因するさまざまな、健康障害などの話を通して、人間の健康ということへの理解を深めてもらいます。

日常生活においては、自分が現在健康であることを意識して行動している人は少ないのではないだろうか。病気がけがをしてはじめて健康の重要性や有難さを知るのではなく、日頃から常に健康を意識し、健康に関心の目を向けることが必要であり、自己や他人の生命そして、健康は何物にもまして大切なものであることを講義します。

#### 講義の内容・授業スケジュール

健康と長寿を願う心は、太古の昔より人類普遍の願望である。多くの人々がその時代の価値観と、それぞれに専門的な立場から、健康とは何かについて幾多の説を唱えている。この説を引用しながら健康を考え、日常生活の面から健康論を講義しようと思っています。その他、健康と体力・運動不足の害と効果・発育発達・トレーニングの問題・栄養・健康管理などにも触れたいと思っています。そして後半からは、人体解剖図などを参考にしながら、スポーツ医学の面から人体を運動器としてとらえ、骨格・筋肉・靭帯を中心に頭部(頭蓋)、胴(体幹)、手(上肢)、足(下肢)と分けて、各部分の身体的特長や、欠点を交えながら、スポーツ障害・文明先進国に多発している疾病・運動不足から起る健康障害の話をする予定です。

#### 成績評価の方法

出席および筆記試験によって行なう。またレポートなど課題提出物によって、試験に変える場合もある。

#### 教科書

保健体育概論、駒沢大学保健体育部編を引用しながら行ないます。人体解剖図など医学面の資料は、こちらで用意して授業時に配布します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論 1 (前期)	たて におか よし あき 館 岡 儀 秋	法 律 1 選	2

#### 講義のねらい

健康を保持することは、すべての個人の願いにほかならないが、現代社会においては健康そのものの捉えかたが多様化している。また、運動やスポーツが健康増進の手段として考えられてきたが、その方法を誤ると健康を阻害する一面も内在している。健康管理を人に頼るのではなく、自主管理していくための基礎的知識を解説する。

人間の根源とも言える性に関連するエイズの諸問題を解説し、HIV感染者、エイズ患者を差別することなく、偏見を抱くことなく、エイズと共存する社会の実現のための知識・態度を解説する。

私たちは、いつ、どこで、どのような急病・事故・災害に出会うかわからない。このようなときに、医師以外の一般人でも、器具や薬品を使わずにできる一次救命処置の基礎的知識を解説する。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- 1時限目 オリエンテーション
- 2時限目 人間と健康 (体力と健康)
- 3時限目 " (寿命と健康)
- 4時限目 " (運動不足症)
- 5時限目 " (健康管理法)
- 6時限目 献血と血液製剤
- 7時限目 エイズ (エイズの現状と推移)
- 8時限目 " (エイズの予防・検査・治療)
- 9時限目 " (人権と差別)
- 10時限目 体力とトレーニング (トレーニングの方法・運動処方)
- 11時限目 救命救急 (一次救命処置)
- 12時限目 " (一次救命処置)
- 13時限目 " (一次救命処置)
- 14時限目 " (救急処置)
- 15時限目 まとめ

#### 履修上の留意点

出席は原則として取らないが、授業時間内に次のことを発表するので注意すること。

- ① 「小テスト」の期日 (1, 2回実施する予定)
- ② 「レポート」の提出期日 (1, 2回)

#### 成績評価の方法

「小テスト」70%、「レポート」30%で総合評価する。

#### 教 科 書

特に指定しない。

#### 参 考 書 等

保健体育概論 (駒澤大学保健体育部編)・学生のための性とエイズ (朝倉書店)  
救命救急 (小学館)

#### そ の 他

授業は主に講義形式で行うが、ビデオ・OHP等も活用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論1 (前期) (健康・救急処置)	おお いし たけ し 大 石 武 士	法律・政治1選	2

#### 講義のねらい

生涯を通じての健康や体力・身体運動の効果、体育・スポーツの概念やエイズ問題にふれていき、スポーツ・レクリエーション時や日常生活において、我々はいつどこで、どのような急病や傷害に出会うかもしれない。このような時、救急車が来るまでにしなければならない処置、とっさの処置が生命の別れ目になる。また、小さい怪我でも最初の手当が悪ければ経過が長引く。救命救急のための知識や技術を身につける事によって、病人や怪我人の生命、病気や怪我の経過に大きな差が生じてくる。このことをよく理解し、主な病気・傷害に対する救急処置法について講義を行う。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 講義内容の説明
- 2 体育の概念
- 3 身体運動と体育運動
- 4 健康の概念、身体運動の効果
- 5 人体構造の概略、エイズ問題
- 6 救急処置の目的、一次救命処置
- 7 一次救命処置
- 8 一次救命処置実習
- 9 出血多量、ショック
- 10 熱中症、やけど(熱傷)、凍傷
- 11 R・I・C・E処置、創傷、創傷のない障害
- 12 挫滅傷、打撲、刺し傷
- 13 中毒、鼻出血、咬傷、虫や毒魚
- 14 体力について
- 15 テスト

#### 成績評価の方法

出席および学期末試験で評価する。

#### 参 考 書 等

- 1 駒澤大学保健体育部編「保健体育概論」(カズサ出版) ¥1700
- 2 最新図解救命救急一応急手当の手引きー 小学館 ¥700

#### そ の 他

救急処置法については、心肺蘇生訓練用マネキンを使った実習や、ビデオを交えながら講義を展開していく。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論1（後期） （生涯学習社会と健康・スポーツ －運動生理学の立場から－）	え ぐち じゅん いち 江 口 淳 一	法律・政治1選	2

#### 講義のねらい

現代文明は、経済性、利便性、効率性の名の下に人間を身体運動から遠ざけ、結果として運動不足症候群と呼ばれる様々な現象を生んできた。本講義では、このような社会において、より良く、たくましく生きて行く為に人間生活の基本である健康、体力、身体運動に対する理解を科学的アプローチで深め、さらには身体運動を自律的に生活の中に位置づけていく態度と能力の育成を図ることを目的とする。また、運動・スポーツの文化的意義について学ぶことで、Quality of lifeを実践するための基礎を養うことを主眼に講義を進めるつもりである。

人が生きて行くためには、自らの身体について知り、理解を深めていくことは重要なことであり、健康の増進や体力の向上のための基本的な知識や習慣を、生涯を通じて知的・身体的遺産として獲得することは、あらゆる人間活動を支える基盤であると考えられる。スポーツを単に楽しむとしてではなく、健康や体力づくりの手段として、また身体を認識する手段としてとらえ、更に、スポーツを享受する能力とゆとりある人間社会の形成を実現する能力を学生自らが考え獲得することを本講義の目標とする。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1時限目 講義の目標の説明、学生の学習目標設定
- 2時限目 ゆとり時代のLIFE STYLE (To have or To be)
- 3時限目 生涯学習社会と大学保健体育科目の意義
- 4時限目 現代社会と健康・スポーツ（余暇社会、高齢化社会と健康阻害要因）
- 5時限目 健康と体力の概念
- 6時限目 人体 1) 骨格の構造
- 7時限目 2) 筋肉の構造
- 8時限目 3) 運動と呼吸循環器系
- 9時限目 4) 運動と代謝
- 10時限目 5) 運動エネルギー供給の仕組み
- 11時限目 スポーツ・トレーニングの筋、骨格に及ぼす効果
- 12時限目 スポーツ・トレーニングの呼吸循環器系に及ぼす効果
- 13時限目 運動処方計画のための基礎（パワートレーニング、シェイプアップ）
- 14時限目 スポーツ科学分野におけるトピックス、21世紀に向けての健康づくり
- 15時限目 まとめ－学生自身による授業評価－

#### 成績評価の方法

ミッドタームペーパーおよび学期末試験の結果にて判断する。

#### 参 考 書 等

配布プリントにより授業を進めるため教科書はないが、以下の文献は参考図書となる。  
 運動処方 朝倉書店 ￥3,500  
 運動生理学20講 朝倉書店 ￥2,884  
 「ゆとり」時代のライフスタイル 日本経済新聞社 ￥1,300



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論1 (前期) (運動とからだ)	もり 森 もと 本 まもる 葵	経営1選	2

講義のねらい

人生に於て『体力』は生涯ついてまわる財産である。その『体力』は20才前からのトレーニングに負う所が大きい。その方法を『体力づくり』として講座を進めてゆきたい。  
又、タイムリーな話題として『近代オリンピック』を取り上げてみたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 〈体力づくり〉
- 1週 体力のメカニズム  
2週 若年時に於ける体力づくりの必要性。  
3. 4. 5. 6. 7週
- 体力づくりの方法 { 持久力  
筋力  
調整力
8. 9週 体力と疲労  
10. 11週 疲労の判定法  
〈近代オリンピック〉
- 12週 近代オリンピックの歴史  
13週 " " の問題点  
14週 " " の将来展望  
15週 テスト

成績評価の方法

出席を重視する。

教 科 書

- ・保健体育理論 (科学書院)
- ・スポーツトレーナー教本 (日本体育協会)
- ・スポーツとからだ (岩波書店)
- ・オリンピックの回想 (B・Bマガジン社)

そ の 他

レポート提出・ビデオによる講義

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論 1 (前期)	たて におか よし あき 館 岡 儀 秋	経 営 1 選	2

講義のねらい

健康を保持することは、すべての個人の願いにほかならないが、現代社会においては健康そのものの捉えかたが多様化している。また、運動やスポーツが健康増進の手段として考えられてきたが、その方法を誤ると健康を阻害する一面も内在している。健康管理を人に頼るのではなく、自主管理していくための基礎的知識を解説する。

人間の根源とも言える性と関連するエイズの諸問題を解説し、H I V感染者、エイズ患者を差別することなく、偏見を抱くことなく、エイズと共存する社会の実現のための知識・態度を解説する。

私たちは、いつ、どこで、どのような急病・事故・災害に出会うかわからない。このようなときに、医師以外の一般人でも、器具や薬品を使わずにできる一次救命処置の基礎的知識を解説する。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目 オリエンテーション
- 2 時限目 人間と健康 (体力と健康)
- 3 時限目 " (寿命と健康)
- 4 時限目 " (運動不足症)
- 5 時限目 " (健康管理法)
- 6 時限目 献血と血液製剤
- 7 時限目 エイズ (エイズの現状と推移)
- 8 時限目 " (エイズの予防・検査・治療)
- 9 時限目 " (人権と差別)
- 10 時限目 体力とトレーニング (トレーニングの方法・運動処方)
- 11 時限目 救命救急 (一次救命処置)
- 12 時限目 " (一次救命処置)
- 13 時限目 " (一次救命処置)
- 14 時限目 " (救急処置)
- 15 時限目 まとめ

履修上の留意点

出席は原則として取らないが、授業時間内に次のことを発表するので注意すること。

- ① 「小テスト」の期日 (1, 2 回実施する予定)
- ② 「レポート」の提出期日 (1, 2 回)

成績評価の方法

「小テスト」70%、「レポート」30%で総合評価する。

教 科 書

特に指定しない。

参 考 書 等

保健体育概論 (駒澤大学保健体育部編)・学生のための性とエイズ (朝倉書店)  
救命救急 (小学館)

そ の 他

授業は主に講義形式で行うが、ビデオ・OHP等も活用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論2 (前期),(後期) (健康・救急処置)	おお いし たけ し 大 石 武 士	全学科1・2・3・4選	(半期) 2

講義のねらい

生涯を通じての健康や体力・身体運動の効果、体育・スポーツの概念やエイズ問題にふれていき、スポーツ・レクリエーション時や日常生活において、我々はいつどこで、どのような急病や傷害に出会うかもしれない。このような時、救急車が来るまでにしなければならない処置、とっさの処置が生命の別れ目になる。また、小さい怪我でも最初の手当が悪ければ経過が長引く。救命救急のための知識や技術を身につける事によって、病人や怪我人の生命、病气や怪我の経過に大きな差が生じてくる。このことをよく理解し、主な病气・傷害に対する救急処置法について講義を行う。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 講義内容の説明
- 2 体育の概念
- 3 身体運動と体育運動
- 4 健康の概念、身体運動の効果
- 5 人体構造の概略、エイズ問題
- 6 救急処置の目的、一次救命処置
- 7 一次救命処置
- 8 一次救命処置実習
- 9 出血多量、ショック
- 10 熱中症、やけど(熱傷)、凍傷
- 11 R・I・C・E処置、創傷、創傷のない障害
- 12 挫滅傷、打撲、刺し傷
- 13 中毒、鼻出血、咬傷、虫や毒魚
- 14 体力について
- 15 テスト

成績評価の方法

出席および学期末試験で評価する。

参 考 書 等

- 1 駒澤大学保健体育部編「保健体育概論」(カズサ出版) ¥1,700
- 2 最新図解救命救急—応急手当の手引き— 小学館 ¥700

そ の 他

救急処置法については、心肺蘇生訓練用マネキンを使った実習や、ビデオを交えながら講義を展開していく。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論2 (前期),(後期) -エンジョイ ユア ライフ-	みぬさ はる み 三 幣 晴 三	全学科1・2・3・4選	(半期) 2

#### 講義のねらい

健康は、人間が生きて、何かを実現していく上で最も重要な基本的前提条件である。本講義は、医学的見地からの健康だけに焦点をおくのではなく、人間として生きる上で身体的・精神的健康とはどんな状態であるのか、また、その実現にはどうすべきかを論ずるものである。したがって健康にとって障害となる現代の社会的状況からのさまざまな問題（食・住・ストレスなど）について、どう対処すべきかを、実際の観点から探ろうとするものである。また、西洋医学と東洋医学の相異などから、心と体の関係などにも言及し、メンタルマネジメント・自律訓練法・ヨガ・健康体操などの実際的な健康づくりによって学生としての、また生涯にわたっての健康の必要性を認識することをねらいとする。その際、これまで一般的に常識とされていた種々の考え方を、別の角度から検証し、新しい認識を作り上げることを目指すものである。

スポーツは、過去から長い間にわたって築きあげられてきたが、いまや現代の人々によって欠かすことのできない《文化》である。文化としてのスポーツを楽しむことは、いまや現代人にとって生活のひとつの要素になりつつある。それは、実践することを楽しむことだけでなく、観ることを楽しむ、あるいはマスコミからの情報によってスポーツから幅広い視点を提供されるなど、現代人にとって広範囲の影響力をもちつつある。本講義では、スポーツを《文化論》あるいは《遊戯論》から論じることで、人間とは何か、生きるとは何かについても言及するものである。また、《スポーツの技術論》、さらに《スポーツ運動学》、《メンタルトレーニング》などにも触れることで、スポーツの狭い領域だけにとどまらず、生きがいをもって仕事・生活・趣味をしていく上での共通点を見いだしていくこととするものである。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- |       |                           |
|-------|---------------------------|
| 1時間目  | オリエンテーション、授業の概要説明         |
| 2時間目  | 健康とは何か（世界の長寿村と短命村の比較）-そのⅠ |
| 3時間目  | 同 -そのⅡ                    |
| 4時間目  | 現代の生活と健康                  |
| 5時間目  | ストレス学説（セリエ博士の学説）-そのⅠ      |
| 6時間目  | 同 -そのⅡ                    |
| 7時間目  | 西洋医学と東洋医学の比較              |
| 8時間目  | 健康体操・メンタルトレーニング           |
| 9時間目  | 遊戯論（ホモ・ルーデンス）-そのⅠ         |
| 10時間目 | 同 -そのⅡ                    |
| 11時間目 | スポーツ論                     |
| 12時間目 | スポーツ技術論                   |
| 13時間目 | スポーツ運動学（カテゴリー論）           |
| 14時間目 | 同（発達論・学習論）                |
| 15時間目 | 日本のスポーツ（組織編・考え方）／まとめ      |

#### 履修上の留意点

教科書は指定するが、必ずしも教科書に沿って講義を進めるわけではない。教科書の内容は各自であらかじめ読んでおいてほしい。

#### 成績評価の方法

ペーパーテストを基本とし、毎時間の出欠席を参考にする。

#### 教科書

「保健体育概論」カツサ出版部 1,700円

#### 参考書等

「ホモ・ルーデンス」中央公論社、「マイネル・スポーツ運動学」大修館書店

#### その他

講義形式を基本とし、ビデオや実技も加える。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論 2 (前期),(後期)	みやざわ えい さく 宮 沢 栄 作	全学科1・2・3・4選	(半期) 2

講義のねらい

健康としての具備すべき条件(13項目)の追求と、それに深くかかわる体育、スポーツの本質を見つめて、その科学的、医学的知識を持って、将来の社会的な生活拡充化の意識の育成を図る。

講義の内容・  
授業スケジュール

- (1時間目)  
体育の発生と今日までの各々の時代的変遷と併わせて古代体育の目的と現代の体育の具体的目標について。
- (2時間目)  
健康のための条件を再確認し、健康と身体運動の意義を人間以外の動物の寿命等を例として認識させる。
- (3時間目)  
スポーツの発生経緯、発案者、命名の様相、各々の特長、分類について
- (4時間目)  
スポーツと体力の関係について
- (5時間目)  
運動能力発達の原因
- (6時間目)  
運動能力の領域
- (7時間目)  
運動能力の構造
- (8時間目)  
運動能力とスポーツ技能の分析
- (9時間目)  
総合体力の定義と要素
- (10・11時間目)  
スポーツ実施上の功罪、その一つとしてのスポーツ障害について
- (12・13・14時間目)  
トレーニング理論全般
- (15時間目)  
まとめ

成績評価の方法

成績評価は学期末の筆記試験による

教 科 書

参考書は不用

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
健康・スポーツ論 2 (前期), (後期) (生活と健康)	まきの 牧 野	しげる 茂	全学科1・2・3・4選 (半期) 2

講義のねらい

現代社会における健康の意義と認識を深めるとともに、ますます高齢化していく社会において、学生生活を含め生涯にわたって健康な生活を送るための基礎的な知識と、事故の健康管理能力を高めることを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

- (1) 目的と課題の把握 全体ガイダンス, アンケートとその解説
- (2) 健康とは何か① 語源・定義・性格
- (3) 健康とは何か② WHOの健康の要素①
- (4) 健康とは何か③ WHOの健康の要素②
- (5) 恒常性と適応 ストレス学説
- (6) 健康の成立条件 健康を規定する条件
- (7) 健康の保持増進① 化学的研究, 健康教育
- (8) 健康の保持増進② 保健衛生サービス, 健康の獲得
- (9) 健康指標 WHOの総合健康指標
- (10) 日常生活と健康① 運動・栄養・休養①
- (11) 日常生活と健康② " " " ②
- (12) 日常生活と健康③ 嗜好品と健康
- (13) 感染症について① インフルエンザ, 結核
- (14) 感染症について② 性行為感染症
- (15) 筆記試験

成績評価の方法

筆記試験において、60点以上を合格とする。

教 科 書

教科書は使用しない。必要に応じてプリントを配布するが、主として黒板を用いるので、出席し、ノートを整理しておくこと。

参 考 書 等

「保健体育概論」(カヅサ出版部) ¥1,700  
他は、講義のなかで紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
保健体育理論（前期） （健康な生活の為にの栄養学と正しいダイエットの知識）	たなかよし たか孝 田 中 佳 孝	短国・短英1選	2

講義のねらい

日常生活を健康に過ごす事の栄養学と正しい食生活の知識を学び、特に最近その重要性が話題になっているビタミンの働きについて識る。又、ダイエットの原理と正しい方法について学ぶ。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1時限目 体に必要な栄養素
- 2時限目 ビタミンの役割とその働き
- 3時限目 ビタミンの欠乏症
- 4時限目 ビタミンの薬理作用について  
ビタミンCは何故風邪に効くのか？
- 5時限目 さまざまなビタミンの薬理作用
- 6時限目 タバコの悪害とビタミン
- 7時限目 酒の悪害とビタミン
- 8時限目 妊娠時の食べ物について
- 9時限目 人間は何故太るのか？  
ダイエットの基本
- 10時限目 ダイエット法各論
- 11時限目 }
- 12時限目 }
- 13時限目 } 身近にある体に良い食べ物
- 14時限目 }
- 15時限目 まとめ

履修上の留意点

遅刻・早退・私語は認めない。

成績評価の方法

15回の授業中に4回の出席をとり、1回につき5点とする。学期末に100点満点のペーパー試験を行ない、合計で120点満点とする。成績は80点以上を「優」とするが、100点以上については全100点とする。

参 考 書 等

使った図書・文献等は授業中に知らせる。

そ の 他

講義の補助としてビデオを授業中に2～3回使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
保 健 体 育 理 論 ( 前 期 )	むら まつ 村 松 まこと 誠	短 国 ・ 短 英 1 選	2

講義のねらい

現代は健康の時代の不健康な時代と言われる。健康に関する情報は、テレビに、雑誌にと、世に溢れている。健康情報が商品になる時代である。また、民間療法による健康法も数多く存在している。このような状況の中で、健康とは何であるかという、しっかりした健康観をもつことは、間違った選択をしないためにも大切なこととなる。そして、学生時代は人生の中でもっとも健康な時期と言われるが、現代の健康問題とされる成人病は、この学生時代より多くは始まると言われている。このような認識のもとに、現代における健康問題も話題に取り上げながら、生涯に渡っての健康を考えて行く。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 時限目 オリエンテーション
- 2 時限目 健康観の変遷
- 3 時限目 現代の健康観
- 4 時限目 健康の成立要因
- 5 時限目 健康の成立条件
- 6 時限目 病気の原因
- 7 時限目 疾病構造の変遷と病気の予防
- 8 時限目 現代の感染症
- 9 時限目 喫煙と健康
- 10 時限目 飲酒と健康
- 11 時限目 ストレスと健康
- 12 時限目 食べ物と健康
- 13 時限目 運動と健康
- 14 時限目 環境と健康
- 15 時限目 まとめ

履修上の留意点

原則として出席は取らないが、数回の小テストを行なう予定

成績評価の方法

定期試験とその他を加味して評価する。

参 考 書 等

教科書は特に指定しないが、保健体育概論（保健体育部編）を参考図書とする。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
余 暇 学 (前期),(後期)	みやざわ えい さく 宮 沢 栄 作	経営2・3・4選	(半期) 2

講義のねらい

現代社会は科学技術の急速な進歩にともない、産業構造の変化、所得水準の向上などによって、近年我が国における労働時間の短縮が急速に図られてきた。それにともなう余暇時間の増大や国民の生活意識の変化によって現代におけるレジャーやレクリエーションの普及や多様化はめざましい。

余暇をいかに過ごすかは21世紀において、健康で豊かな生活を送る上で益々重要なテーマとなってくると予想される。大学生の年代は、世界観やライフスタイルの基礎を確立する大切な時期でもある。講義と実技による授業を通じて、余暇とレクリエーション、スポーツに関する基礎的な知識と考え方についての理解を深めさせる。

講義の内容・  
授業スケジュール

- (1時間目) オリエンテーション
- (2時間目) 現代社会における余暇
- (3時間目) 日本における社会体育の現状
- (4時間目) レクリエーション実習
- (5時間目) 生涯スポーツの在り方
- (6時間目) レクリエーション実習
- (7時間目) 地域、職場におけるスポーツ
- (8時間目) レクリエーション実習
- (9時間目) 生活におけるスポーツ
- (10時間目) レクリエーション実習
- (11.12時間目) ニュースポーツについて
- (13.14時間目) ニュースポーツの実践
- (15時間目) まとめ、テスト

履修上の留意点

講義は教室で、実習は主として第一体育館で実施する。用具等はすべて貸与する。実習時は運動着、体育館用シューズを用意。

成績評価の方法

評価は主として筆記テストによる。

参 考 書 等

参考書は不用

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
余 暇 学 (前期),(後期)	たけだ ゆきお 竹 田 幸 夫	経営2・3・4選	(半期) 2

講義のねらい

現代社会の急激な変貌、とくに科学技術の進歩にともなう産業構造の変化、所得水準の向上などによって、近年わが国におけるレジャーやレクリエーションの普及や多様化はめざましい。「余暇をいかに生きるか」は、21世紀において健康で豊かな生活を送る上でますます重要なテーマとなってくると予想される。

大学生の年代は、世界観やライフスタイルの基礎を確立する大切な時期でもある。講義と実技による授業を通じて、余暇とレクリエーション、スポーツに関する基礎的な知識と考え方についての理解を深めてもらいたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1時限 オリエンテーション、授業内容の説明
- 2時限 現代社会における「余暇」
- 3時限 日本における社会体育の現状
- 4時限 レクリエーション実習
- 5時限 生涯スポーツ, Sports for all, 市民スポーツ
- 6時限 レクリエーションの多様化, ウォーキングエクササイズ
- 7時限 レクリエーション実習
- 8時限 地域・職場におけるスポーツ
- 9時限 生活におけるスポーツの楽しみ方
- 10時限 レクリエーション実習
- 11時限 公共スポーツ施設とスポーツクラブ
- 12時限 ニュースポーツ
- 13時限 レクリエーション実習
- 14時限 「余暇」の考え方, 将来の展望
- 15時限 試験

履修上の留意点

授業において扱う内容を、知識として聞くだけではなく、将来の自分の具体的な問題として捉えながら講義を聞いてほしい。実習については、第1体育館において球技やニュースポーツ、屋外においてウォーキングエクササイズ等を実施する。その際には、一般的なスポーツウェアとシューズを用意する。なお、体育館における実習の場合には、体育館シューズが必要となる。

成績評価の方法

授業の最後の時間に実施する試験と平素の学習態度で成績評価を行なう。

教 科 書

現代における余暇に関わりのあるトピックスを中心に扱うので、とくに教科書は用いない。

参 考 書 等

生涯スポーツに関する以下の書籍を参考図書として上げておきたい。  
「実践・生涯スポーツ」 池田幸應ほか/不昧堂出版 3,000円  
「スポーツは誰のために」 関春南・唐木國彦編/大修館書房 2,266円

專 門 教 育 科 目  
國 文 學 科



# 專 門 教 育 科 目

## 国 文 学 科

基礎	國語	學	(若杉哲男)	.....	1
基礎	國文學	I	(高橋文二)	.....	1
基礎	國文學	I	(林達也)	.....	2
基礎	國文學	I	(田中德定)	.....	2
基礎	國文學	II	(畑實波)	.....	3
基礎	國文學	II	(高田知晴)	.....	3
基礎	國文學	II	(勝原希正)	.....	4
漢文	文學	學	(功刀村晟)	.....	4
國語	文學	概論	(木村野寬)	.....	5
國文學	史 I	(古典)	(富士昭雄)	.....	6
國文學	史 II	(近現代)	(勝原希一)	.....	6
國語	學	史	(大友信一)	.....	7
國語	學	研究 I	(木村野寬)	.....	8
上代文	學	研究 I	(小野清一)	.....	8
上代文	學	研究 II	(金井清文)	.....	9
中古文	學	研究 I	(高橋健兒)	.....	9
中古文	學	研究 II	(松井光德)	.....	10
中世文	學	研究 I	(村上中士)	.....	10
中世文	學	研究 II	(田中昭達)	.....	11
近世文	學	研究 I	(富士昭達)	.....	11
近世文	學	研究 II	(林達也)	.....	12
近代文	學	研究 I	(畑實波)	.....	12
近代文	學	研究 II	(高田知晴)	.....	13
國語	學	特講 I	(大友信一)	.....	13
國語	學	特講 II	(田中章夫)	.....	14
國語	學	特講 I	(三浦廣子)	.....	14
國語	學	特講 II	(村上光德)	.....	15
國語	學	特講 III	(原岡文子)	.....	15
國語	學	特講 IV	(麻原美子)	.....	16
國語	學	特講 V	(遠藤宏)	.....	16
國語	學	特講 VI	(日向一雅)	.....	17
國語	學	特講 VII	(松井健兒)	.....	17
國語	學	特講 VIII	(延広真治)	.....	18
國語	學	特講 IX	(中村三代司)	.....	18
國語	學	特講 X	(井上理恵)	.....	19
國語	學	特講 XI	(近藤裕子)	.....	19
國語	學	演習 I	(木村野寬)	.....	20
國語	學	演習 I	(小野寬)	.....	20
國語	學	演習 I	(勝原希)	.....	21
國語	學	演習 I	(高橋文二)	.....	21
國語	學	演習 I	(高田知波)	.....	22
國語	學	演習 I	(田中德定)	.....	22
國語	學	演習 I	(畑實)	.....	23
國語	學	演習 I	(林達也)	.....	23
國語	學	演習 I	(富士昭雄)	.....	24
國語	學	演習 I	(松井健兒)	.....	24

国	文	学	演	習	I	(村	上	光	德)	25
国	語	学	演	習	II	(木	村		晟)	25
国	文	学	演	習	II	(遠	藤		宏)	26
国	文	学	演	習	II	(小	野		寛)	26
国	文	学	演	習	II	(勝	原	晴	希)	27
国	文	学	演	習	II	(近	藤	裕	子)	27
国	文	学	演	習	II	(高	橋	文	二)	28
国	文	学	演	習	II	(高	田	知	波)	28
国	文	学	演	習	II	(田	中	德	定)	29
国	文	学	演	習	II	(中	村	三代	司)	29
国	文	学	演	習	II	(畑			實)	30
国	文	学	演	習	II	(林		達	也)	30
国	文	学	演	習	II	(日	向	一	雅)	31
国	文	学	演	習	II	(富	士	昭	雄)	31
国	文	学	演	習	II	(松	井	健	児)	32
国	文	学	演	習	II	(村	上	光	德)	32
国	文	学	演	習	II	(渡	上	部	泰)	33
国	語	学	演	習	IV	(木	村		晟)	33
国	文	学	演	習	IV	(小	野		寛)	34
国	文	学	演	習	IV	(勝	原	晴	希)	34
国	文	学	演	習	IV	(高	橋	文	二)	35
国	文	学	演	習	IV	(高	田	知	波)	35
国	文	学	演	習	IV	(田	中	德	定)	36
国	文	学	演	習	IV	(畑			實)	36
国	文	学	演	習	IV	(林		達	也)	37
国	語	学	演	習	IV	(富	士	昭	雄)	37
国	文	学	演	習	IV	(松	井	健	児)	38
国	文	学	演	習	IV	(村	上	光	德)	38
中	比	国	文	学	学	(南	雲		智)	39
比	較	文	学	学	学	(滿	谷	マー	ガレット)	39
有	童	文	学	学	学	(山	根	知	子)	40
日	職	文	学	学	学	(大	塚	英	子)	40
本	本	民	俗	学	学	(谷	口		貢)	41
日	間	信	仰	論	論	(谷	口		貢)	41
日	本	史	概	説	I	(松	本	信	道)	42
日	本	史	概	説	II	(木	槻	哲	夫)	42
日	本	文	化	史	II	(廣	瀬	良	弘)	43
仏	教	概	説	史	論	(田	上	太	秀)	43
東	洋	思	想	史	史	(館	野	正	美)	44
西	洋	思	想	史	史	(麻	生		建)	44
美	術	史	概	説	論	(中	島	亮	一)	45
演	道	劇	道	論	論	(井	上	理	卓)	45
書	道	道	道	論	論	(金	子	隆	義)	46
書	道	道	道	論	論	(那	須	隆	吉)	46
書	道	道	道	論	論	(金	子	卓	義)	47
書	道	道	道	論	論	(野	村	宙	弘)	47
書	道	道	道	論	論	(那	須	隆	吉)	48
編	集	実	実	務	務	(長	谷	川	孝)	48

科目名	担当者名	配当学年	単位
基礎国語学	わか すぎ てつ お 若 杉 哲 男	国文1必	4

講義のねらい

国語の史的変遷の考察、特に用言の活用の変遷の考察を直接の目的とするが、広く国語学の諸分野（音声・意味・語彙・文字・方言等）へも出来るだけ触れて、国語に対する教養と識見を高めて、二次以降の各専門分野の研究に資するようにしたい。

履修上の留意点

必ず辞書を持参すること。

成績評価の方法

テストの成績によることは勿論であるが、出席の状況を大いに加味する。

教科書

和田利政・森昇一・岡崎正継著『国文法要説 文語篇』 桜楓社刊 ￥1,500

参考書等

その都度指示する。尚文法以外の分野については随次プリントを利用する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
基礎国文学 I	たか はし ぶん じ 高 橋 文 二	国文1必	4

講義のねらい

『徒然草』を読む。日本文学史の中における「随筆」というものの意義を考えるために『枕草子』などとも比較しながらその文学作品としての特質を考えたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

『枕草子』などとの比較の関係上、まずは平安朝の雰囲気をつたえた章段を読み解き、おいおい中世的な感懐を記した章段へと読み進めたい。

履修上の留意点

教科書、参考書の類はすみやかに求め、毎回の予習を欠かさないように願いたい。用語、語彙調査などには十分な時間をかけてほしい。

成績評価の方法

出席点とレポート（夏休みの課題）と期末テストの成績とによって評価する。

教科書

岩波文庫『徒然草』

参考書等

旺文社文庫『徒然草』、角川文庫『枕草子』上・下

その他

主に講義の形をとるが、章段の特質、あるいは問題の性質に応じて発表者を決めて発表してもらうことがあるかもしれない。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
基 礎 国 文 学 I	はやし 林 達 也	国 文 1 必	4

講義のねらい

本講義は、国文学を専攻とする学生のために、国文学（古典文学）のありようの一端を示しながら、古典文学に対する興味と理解を深め、研究への端緒を開こうとするものである。

講義の内容・  
授業スケジュール

- ・具体的には、『百人一首』を教材とする。
- ・影印本を用いて、変体仮名の読み方の基礎を修得する。
- ・和歌解釈・鑑賞の方法を一つ一つの言葉、言葉の背景にこだわって修得する。
- ・各首の典拠にもどって、和歌的美意識の生成、定着について考える。
- ・解釈の歴史を見ながら、各時代の古典についての考え方を見る。

履修上の留意点

講義の内容で述べたように、様々な角度から『百人一首』を見てゆくことになる。積極的な関心をかきおこさないと、中途脱落になりかねない。注意されたい。知的好奇心を旺盛に持ち、併せて和歌の豊かな世界を楽しもう。

成績評価の方法

- ・基本的には、学年末の考試により評価する。
- ・前期末にレポートの提出を求める。
- ・欠席の多い学生は、学年末考試受験資格はないものとする。

教 科 書

有吉保他編『百人一首（兼載筆）』（影印校注古典叢書）新典社刊 721円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
基 礎 国 文 学 I	た 田 なか のり さだ 中 徳 定	国 文 1 必	4

講義のねらい

古典文学を本文に即しながら読解し、併せて古典文学研究の方法を学ぶことを目的とする。その過程において、現在、どのようなことが研究問題となっているのかも示していきたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

まず、現在目している古典文学のテキストがどのように作られてきたのかを確認する。その後、具体的な作品として『今昔物語集』を講読する。その中で、『今昔物語集』を読解するために必要な知識や、研究の課題となる問題点等について講義しながら授業を進める予定。

履修上の留意点

高校において学んだ文学史については確認しておいてもらいたい。

成績評価の方法

定期試験と授業時間内に行う小テストによる。なお、この授業は必修科目であるので、出席を基本とし、 $\frac{1}{3}$ 以上欠席した場合は評価の対象とはしないことがあり得るので注意すること。

教 科 書

『新注 今昔物語集選』、大修館書店、1,236円

参 考 書 等

授業中に適宜指示する。

そ の 他

授業は講義方式による。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
基 礎 国 学 Ⅱ	はた 畑 <small>みのる</small> 實	国 文 1 必	4

講義のねらい

日本近代の評論

明治時代に出た文芸評論を読み、その頃の文章になれるとともに、日本の近代化に従って文学とはどうあるべきものなのか、社会に対してどんな役目をもっているものなのかなど、当時の人たちが模索し追究していったあとをたどっていき、評論の果たした役割を考えていきたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

前後期とも明治初年から末年までの主要な評論の全部ないしは一部を読んでいく。それぞれの論の理解を助けるため筆者のこと、当時の小説や社会との関係等についての解説を加えていく予定である。その結果日本近代文芸評論史的色彩を持つと思う。

成績評価の方法

前期、後期に各一回テストを行い、出席状況を考慮しながら総合的に評価する。

教 科 書

授業担当者が用意して配付する予定。

参 考 書 等

授業時に随時指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
基 礎 国 学 Ⅱ	たか だ ち なみ 高 田 知 波	国 文 1 必	4

講義のねらい

近代文学の具体的作品の読みを通じて、大学における国文学の基礎について学習する。

講義の内容・  
授業スケジュール

1年間を3期に分け、第1期は森鷗外の『舞姫』、第2期は川端康成の『伊豆の踊子』、第3期は村上春樹の『ノルウェイの森』をそれぞれ精読することによって、制度的な読みの定式を問い直す作業を臨床的に試みる。さらに近代文学100年の小説の流れの一端にも触れてみたい。

履修上の留意点

小説の読みに、唯一絶対の《正解》というものは存在しない。作品解釈についての固定観念を根底から疑い、論拠に基づく自分自身の読みを探求することが近代文学研究の基本なのだというのを、この講義を通じて理解してほしいと思う。

成績評価の方法

原則として、年度末の筆記試験の結果によって評価するが、欠席数が多いと受験資格を失う場合がある。

教 科 書

森 鷗外『阿部一族・舞姫』（新潮文庫）  
川端康成『伊豆の踊子』（新潮文庫）  
村上春樹『ノルウェイの森』（講談社文庫）

参 考 書 等

教場で指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
基礎国文学Ⅱ	かつ 勝 ほら 原 はる 晴 き 希	国文1必	4

講義のねらい

近現代の文学研究へのオリエンテーションと、具体的な作品を使ってのアプローチの方法習得。

講義の内容・  
授業スケジュール

数回を費やして、近現代文学についての概略的な講義を行ない、その後テキストに収録された作品の分析読解を進めて行く。

履修上の留意点

文学研究には基礎的な知識・技術の習得と主体的独創的な個別アプローチの両方が必要である。どちらか一方に偏らないよう、バランスを取りながら身につけて行って欲しい。

成績評価の方法

レポート・平常点およびテストによる。

教 科 書

上杉・大里編『現代短篇小説集』双文社出版、¥1,800

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
漢 文 学	く 功 ぬき 刀 ただし 正	国文1必	4

講義のねらい

漢詩・漢文を多く読むことに努め、中国文学への理解を深めると共に、親しみを持つようにしたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

周代・春秋戦国時代・秦漢時代・魏晉南北朝時代・隋唐時代・宋明時代等、各時代の思想・文学に於いて、その時代を代表する作品を選び、時代の流れにそって読み、中国の古典の読解力・鑑賞力を涵養する。また、中国文学と日本文学との関連についても学習してゆきたい。

履修上の留意点

特に復習・精読に重点を置く。

成績評価の方法

講読の成績、筆記試験の成績、それにレポート、並びに平常の出欠状態を勘案して評価する。

教 科 書

中村璋八編著「中国思想文学通史」明治書院、1,800円

参 考 書 等

講義時に紹介する。

そ の 他

講読主体。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
国 語 学 概 論	きむら あきら 木 村 晟	国 文 1・2 必	4

講義のねらい

国語学が特殊言語学の一つであって、一般言語学の学問研究の方法が国語学にも応用される面も多くあるが、日本語独自の特徴があるゆえに、国語学特有の研究法もあることを理解する必要がある。そのために音韻・文字・語法・語彙・文体の各分野に関して概説をするとともに、それらの研究方法についても講ずることとする。問題意識を深める。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期（4月～9月）には国語学の総論と音韻論・文字論・語法論について、実際の研究論文なども紹介しながら、その研究方法を講義する。特に音韻研究には重点をおく。  
後期（10月～1月）には語彙論・文体論と方言研究について、やはり実際の研究論文を紹介しながら、研究方法を講ずる。特に文体研究に重点をおく。

履修上の留意点

授業中に必要な参考文献（書籍・雑誌論文など）を紹介するので、各自図書館でよく調べ自習しておくことが肝要である。授業にはよく出席をして、欠席しないように努めること。

成績評価の方法

期末試験によって評価する。

教 科 書

福島邦道著『国語学要論』笠間書院 ￥800

参 考 書 等

橋本進吉著『国語学概論』岩波書店  
時枝誠記著『国語学原論』岩波書店  
山田忠雄著『国語学概論』日大通信教育部  
その他各項目毎に授業中に紹介する。

そ の 他

授業の方法——講義の方式を採るが、必要に応じて討議する場合もある。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
国 文 学 概 論	おの ひろし 小 野 寛	国 文 1・2 必	4

講義のねらい

日本文学とは何か。日本文学についてどんなことがわかっているか。

講義の内容・  
授業スケジュール

日本文学の発生から、その成長・変遷・展開・発展を解説する。今年度は特に、日本文学の第一の特長である「和歌」について、そのありようを、その周辺を見ながらたどってみよう。

履修上の留意点

講義は毎時間、新しくまとめた独自のもので、必ず前回の講義を踏まえて今日の講義があり、今日の講義を踏まえて次回の講義はあるのだから、必ず出席し、ひたすらノートをとること。毎時出欠をとる。

成績評価の方法

時々のレポートと、学年末の総まとめのレポートまたは試験によって評価する。

教 科 書

未定。

科目名	担当者名	配当学年	単位
国文学史Ⅰ（古典）	富士昭雄	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義のねらい

古典文学における文芸評論の系譜を講ずる。文芸評論は、詩歌論・物語（小説）論・演劇論に分けられる。また詩歌論は、詩論・歌論・連歌論・俳論に細分される。総じて歌学の発達に基づく歌論に数多くの成果がみられるが、上代から近世に至る各時代の文芸評論の系譜を、代表的な作品の読解を通してたどり、その特質を解明する。いわゆる「もののはれ」「幽玄」「さび」などの文芸理念の特性にも論及する。

講義の内容・授業スケジュール

授業では中古・中世・近世の時代順に、各時代における評論文学の様相を、個々の作品の読解を通して考察する。例えば中古では、『古今集』仮名序・『古来風体抄』などの歌論や、『源氏物語』『螢』の巻にみられる物語論を問題にする。中古では、『後鳥院御口伝』『正徹物語』の歌論、『無名草子』の物語論、『風姿花伝』『花鏡』の能楽論を取り扱う。近世では、『去来抄』などの俳論、『源氏物語玉の小櫛』の物語論、『難波土産』聞書の演劇論を読解する。

成績評価の方法

学年末の定期試験で評価する。

教科書

プリントを用意する。（実費を徴集）

参考書等

- 久松潜一著『日本文学評論史』5巻，至文堂，昭和11～25年（『久松潜一著作集』3～6・10巻，至文堂，昭和43・44年）
- 市古貞次編『日本文学全史』第1～4巻（上代～近世編）学燈社，昭和53年

科目名	担当者名	配当学年	単位
国文学史Ⅱ（近現代）	かつ勝原晴希	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義のねらい

昭和文学における諸問題について考察する。

講義の内容・授業スケジュール

テキストに収録された、大正15年から昭和26年までの作品分析を通じて、昭和戦前期における文学史の問題点について論じて行く。

履修上の留意点

文学史の基礎知識、背景となる社会状況、作品の具体的分析の三点にわたって、意識的な学修に努めてもらいたい。

成績評価の方法

前後二回の筆記試験によって行なう。

教科書

江頭太助他編『交错する軌跡——注釈昭和の短篇小说——』，双文社出版，¥2,000

科目名	担当者名	配当学年	単 位
国語学史	おおともしんいち 大友信一	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義のねらい

先人達が、日本語（国語）をどのような言語と認識し、より豊かで美しい言語にするために、日本語の特長をどのように研究したかを考える。

講義の内容・  
授業スケジュール

次の順序で、講義が進められる。

序 国語学史の意義と方法

1. 古典解釈に伴う研究

①古語の意識 ②「日本紀私記」 ③「釈日本紀」 ④仙覚「万葉集註釈」

2. 歌学における研究

①歌学の成立 ②歌学の語学的価値 ③てにをはの研究 ④「手爾波大概抄」

⑤連歌における研究 ⑥品詞分類の発効 ⑦活用の意識 ⑧仮名遣 ⑨定家仮名遣

3. 外国語との比較による研究

①漢語と国語 ②「新撰字鏡」 ③「倭名類聚抄」 ④「類聚名義抄」 ⑤「色葉字類抄」

⑥中世の辞書 ⑦音韻の研究と音図

4. 近世前期

①過渡的研究 ②吉利支丹語学 ③その他の外国人の研究

5. 近世中期

①国学の成立 ②契沖 ③益軒・白石の研究 ④賀茂真淵 ⑤本居宣長 ⑥富士谷成章

⑦語彙の研究

6. 近世後期

①国学の分化 ②本居春庭・鈴木胤 ③上代特殊仮名遣の研究 ④義門 ⑤富樫広蔭

⑥蘭文法の影響 ⑦文字等の研究 ⑧語彙の研究

結び 今後の国語学の動向

履修上の留意点

積極的・主体的学習

成績評価の方法

試験の成績に平常点を加味する。

教科書

此島正年『国語学史概説』（おうふう）¥1,900

参考書等

その都度、教場で指示する。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
国語学研究Ⅰ	木村 晟 <small>きむら あきら</small>	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義のねらい

「連歌」の国語学的研究を行なう。宗祇・肖柏・宗長・心敬等の連歌（特に百韻）を採り挙げて、連歌の用語の基本的な枠を把握し、それらの語彙が和歌の用語とどのような異なりを示すものであるか、また和歌と同一の用語でありながら、どのように連歌独特の用法を示すかを、特に語法面を重視して考察する。さらに助詞・助動詞のような辞的なものが、連歌という一定の式目の範囲内で、どのように自由に機能するかということも追究したい。

講義の内容・授業スケジュール

前期（4月～9月）は、「連歌」の国語資料となることの具体的な（特に語彙・語法面の）説明をし、引き続き、宗祇・肖柏・宗長の『水無瀬三吟百韻』に基づいて国語学的な研究をする。後期（10月～1月）には同じ宗祇・肖柏・宗長の『湯山三吟百韻』をやはり国語学的に考察して、最後に連歌文献による国語研究の在り方をまとめる。

履修上の留意点

連歌・聯句のための韻書や、『節用集』などの辞書を図書館でよく調べ予習すること。欠席をしないこと。出席状況を重視する。

成績評価の方法

平常点で評価する。具体的には課題を課して発表させたり、研究資料を作成させたりして、それを評価し、さらに出席状況を重視し評価に加味する。

教科書

プリントを用意する。

参考書等

授業中に紹介する。

その他

授業の方法——概説的な事項や研究方法について講義するほか、研究発表をさせ討議もする。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
上代文学研究Ⅰ	小野 寛 <small>おの ひろし</small>	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義のねらい

万葉集をよむことから、上代文学の特質を考える。

講義の内容・授業スケジュール

万葉集巻二から、名作・問題作を選び、その作品について原文の検討、その訓みの確定、語句の研究、ことばの原義・語法、歴史的・社会的・地理的背景を詳細に調べる。授業は全面的講義方式による。毎時出欠をとる。

履修上の留意点

講義はその都度、新しく調査研究してまとめた独自のものであるから、必ず出席して、ひたすらノートをとること。講義でわからないことはそのままにせず、チェックし、メモして、自分で調べてみることに。

成績評価の方法

学年末の筆記試験（持込一切なし）によって評価する。

教科書

小野寛著『新選万葉集抄』（笠間書院刊）1,600円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
上代文学研究Ⅱ	かな 金 井 せい 清 一	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義のねらい

古事記を主たるテキストとして、日本神話について、その思想性と文学性について考えていることをお話ししたい。一体、神話とは何だろう。古事記の神話は、天地初発の時から始まって、初代の天皇出現に至るまでを歴史的展開という構想のもとに現実の規範であり根拠である神代の事柄や現象を述べている。神話が現実の根拠であることは、人間はなぜ死ぬのか、穀物はどうしてこの世に生じたのかなどの神話が、現世に存在する事物の起源を説明していることから知られよう。天智天皇（中大兄）は、この世の男女の三角関係について、神代の昔にそうだったから今もそうなのだと嘆いている（万葉集13番歌）。こうして神話によってこの世の事象が納得できれば、人は神話を行動の指針として信じ、行動する。天照大御神の絶対的尊厳性が古事記に説かれていれば、その直系子孫の歴代天皇も絶対であり、その下に国家の秩序も定まる（先年、土地は必ず値上がりするという「土地神話」なるものがある人があって人々が土地の取得に狂奔したことは記憶に新しい）。神話の機能は現実に働きかけるところにある。神話は現実を動かす規範なのである。古事記の神話はこのような神話の本質を備えた神話であった。江戸時代の国学者、本居宣長はこうした神話の本質を古事記に見出し、神典として尊んだ。維新の志士は宣長の思想を信じ、昭和の軍閥はこの神典を利用し鼓吹した。しかし果して古事記はそのような神話性を成立時の当代に持ち得たのだろうか。答は否である。にもかかわらず古事記は何を語ろうとし、語り得ているのか。そしてその文学性はどこからくるのか。神話から離れずに古事記の文学についても語りたい。

履修上の留意点

質問等を通じての授業への積極的参加を要望する。

成績評価の方法

定期試験またはレポート。

教科書

神田典城編『対照 神代記紀』笠間書院、1,300円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
中古文学研究Ⅰ	たか 高 橋 はし ぶん 文 じ 二	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義のねらい

『古今和歌集』を読解する。巻第九「羈旅歌」、巻第八「離別歌」を中心に読み、『古今和歌集』の歌集としての性格、平安朝の歌の特質などについて考えたい。

講義の内容・授業スケジュール

「羈旅歌」（きりょのうた）、つまり旅の歌をまずは読み解き、古人の編纂意識、旅というものへの思いなどについて講じ、さらには「離別歌」の歌を考察して、王朝人の「旅」や「別れ」への繊細で豊かな思いに触れたい。

履修上の留意点

歌集とくに勅撰和歌集の意味あいを考えるためには他の勅撰集の構造や意味あいと比較検討する必要がある。『古今集』に続く『後撰集』、『拾遺集』、『後拾遺集』の三歌集は王朝和歌の特質を考える上で特に参照しておく必要がある。まずは文学史のようなものを読み、歌集の歴史を概観しておいてほしい。

成績評価の方法

出席点と夏休みの課題のレポートと期末テストの成績の総合によって評価する。

教科書

角川文庫『古今和歌集』

参考書等

岩波新古典大系の『古今和歌集』、『後撰和歌集』、『拾遺和歌集』などさらに教場で指示する。

その他

講義の形を主にとるが、語彙、類歌などを調査してもらうこともある。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
中古文学研究Ⅱ	まつ い けん し 松 井 健 児	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義のねらい

王朝初期物語のなかから『竹取物語』を読む。『源氏物語』に「物語の出で来はじめの祖」と語られているように、『竹取物語』は「物語」という形態の原形的な要素を多分にもっている。神話や伝説、口承文芸などの遺産を受け継ぎながら、物語が黎明期の仮名文字との出会いを通じて展開していった、想像力の原初的なありようを探っていく。

講義の内容・授業スケジュール

本文講読の形式をとる。近年の研究成果をふまえ、物語の時間、発想、話型など、物語を主体的に読むためのいくつかの術語を紹介しつつ、その概念や具体的な読みへの応用方法についても逐次説明する。

履修上の留意点

自主性と積極性。

成績評価の方法

①論述を中心とした筆記試験 ②出席状況 ③その他を総合しておこなう。

教科書

新潮日本古典集成『竹取物語』野口元大・校注 新潮社。

参考書等

小嶋菜温子『かぐや姫幻想 皇権と禁忌』森話社、他。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
中世文学研究Ⅰ	むら かみ みつ のり 村 上 光 徳	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義のねらい

『隠者文学』－隠者（隠遁者）によって作り出された文学作品－西行あたりからはじまり、長明、兼好、心敬などの作品群を指すわけであるが、わが中世文学の代表と考えられている『平家物語』などの軍記物語と双へきを成す作品群である。したがって『隠者文学』を取りあげることは、けだし意味深いものがあるわけである。

講義の内容・授業スケジュール

本講では「徒然草」を通して卜部兼好の物の考え方、人間性、教養等を学ぶ。また歌人としての兼好や、兼好の生き方、伝記等も合わせて検討する。

履修上の留意点

過去の研究をふまえ、深く読むこと。

成績評価の方法

定期試験及び出席。

教科書

『徒然草 注釈・論考』（双文社）



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
中世文学研究Ⅱ	たなかのりさだ 田 中 徳 定	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義のねらい

中世における説話文学について、説話集所収の説話を中心としながら、さまざまな文学作品の中に採り上げられている説話を読み、中世文学における説話世界の広がりについて考察する。

講義の内容・  
授業スケジュール

仏教（僧・信仰）と説話、兵と説話、和歌と説話、漢籍と説話等のテーマで、中世文学における説話を読んでいく予定。

成績評価の方法

レポートによる（課題は授業中に指示する）。

教 科 書

『説話文学選（中世）』、和泉書院、1,400円

参 考 書 等

授業中に指示する。

そ の 他

講義方式とする。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
近世文学研究Ⅰ	ふじあきお 富 士 昭 雄	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義のねらい

芭蕉の『おくのほそ道』の読解を通して、芭蕉の俳諧文学の特質を講ずる。『おくのほそ道』は、奥羽地方の名所（歌枕）・旧跡を探訪する旅の叙述と、その旅の途上で詠む発句とがこん然融和した俳諧紀行文である。そこには芭蕉の「さび」の境地の心情など、高次の文学観が吐露されている。本作の丹念な読解を通して、芭蕉文学の特色を考察する。

講義の内容・  
授業スケジュール

芭蕉は奥羽地方の歌枕・旧跡を探し訪ねながら、時にはその変貌を嘆き、時には昔のまま現存するの感動し、その苦難な旅の体験の中から不易流行の文学観を産み出しているが、そのような旅の背景などにも論及する。また『おくのほそ道』には、芭蕉の実際の旅の日程・行程と、作品の叙述との間にはいくつか相違があることが知られている。授業では『曾良旅日記』や地図類を参照しながら、文学の虚構性の意味などを考察する。時間の関係では、本年度は平泉の段あたりで終りとなる。残りは次年度に回す。

履修上の留意点

本作品には参考書等が多く備わるので、履修に当っては、なるべく予習をしておくこと。

成績評価の方法

学年末の定期試験で理解度を評価する。

教 科 書

岩波文庫『おくのほそ道』（ワイド版）岩波書店 1,000円

参 考 書 等

- 阿部喜三男『詳考奥の細道』（増訂版）日栄社 昭和54年改訂版
- 麻生磯次『奥の細道講読』明治書院 昭和36年初版

科目名	担当者名	配当学年	単 位
近世文学研究Ⅱ	はやし 林 たつ 達 や 也	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義のねらい

近世韻文文学の研究。本年は、18世紀の韻文を対象とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

一口に韻文文学といっても、内容は多岐に渡る。俳諧・俳文・和歌・狂歌・漢詩、さらに広くとれば、こうした分野の注釈・研究書もこの範囲に入ってくる。言うまでもないことだが、それぞれの領域において、近世初頭と末期では、その様相も大きく異なる。本年は、18世紀の和歌を中心にしながら、中世と近世の和歌の接点のありようを、具体的に探ることとしたい。最初に、中世から近世への韻文の展開を概観して、基礎的な知識を確認する。次に、近世初頭の堂上（公家）の和歌について、歌語・歌材・歌題を具体的に見、検討して近世和歌と中世和歌の関りに言及することとする。

履修上の留意点

学生諸君には馴染みのない世界だけに取り付きにくいだろうが、言ってみれば、「日本人の美意識」とされているものが如何に制度化されてきたかに関する授業になるはずである。積極的な関心を抱く学生の聴講を望む。

成績評価の方法

原則的には、学年末の考試により評価する。

教科書

適当なテキストがないので、授業時毎にプリントを配布する。

その他

講義を主として授業をする。  
受講生が比較的少数である場合には、演習的な方法も導入したい。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
近代文学研究Ⅰ	はた 畑 めの る 實	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義のねらい

明治の末に文壇の中心的存在であった自然主義文学をとりあげる。その当時に出た小説、評論類を考察して日本の自然主義文学の特色をあきらかにすると共に、文壇の主流を占めた理由、およびその限界等を考えていくことを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

前後期とも講義を中心とするが、必要に応じてプリントを配付し小説や評論の一部を読むことにより理解を深めたいと考えている。

成績評価の方法

学年末に試験を行い出席状況等を考慮しながら総合的に評価する。

教科書

使用しない。

参考書等

授業時に随時指示する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
近代文学研究Ⅱ	たか だ ち なみ 高 田 知 波	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義のねらい

近代文学の中から、個別のテーマをピックアップし、焦点を明確にした考察を行う。

講義の内容・  
授業スケジュール

今年は「逸脱するヒロインの系譜」を年間テーマとして、この視座を軸にして明治中期の小説を読んでいく。中心적으로とりあげるのは、教科書に指定する二葉亭四迷『浮雲』と尾崎紅葉『金色夜叉』の2作品であるが、このほかにも樋口一葉らの作品にも触れる予定である。

履修上の留意点

学生がその作品を予習として読んできていることを前提として講義する。教師の読みと自分自身の読みとを対決させるような能動的な学習姿勢を望みたい。

成績評価の方法

年度末のレポート試験の結果によって評価を出す。欠席数が多いと受験資格を失う場合がある。

教科書

二葉亭四迷『浮雲』（岩波文庫）、尾崎紅葉『金色夜叉』（新潮文庫）

参考書等

教場で指示する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
国語学特講Ⅰ	おお とも しん いち 大 友 信 一	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義のねらい

国語（日本語）が、中国語（漢語・漢字）の圧倒的な影響を受けて体を成し、中国語の影響をいかに日本化して吸収し、脱するかで発達して今日に至ることを学ぶ。

講義の内容・  
授業スケジュール

次の要領で講義が行われる。

- 『仮名書き大学・中庸』の解説
- 『仮名書き大学・中庸』を各自分担して精読する。
  - 国語の現実を直視する。
    - ㊦文字と翻字 ㊧辞書と語釈 ㊨国語と漢語の比較 ㊩文法書と語法・文法
- ありのままの国語の現実を記録する。
- 問題点を探り、レポートにまとめる。

履修上の留意点

自主的な勉学

成績評価の方法

授業態度とレポートに拠る。

教科書

プリント版『仮名書き大学・中庸』を用意する。

参考書等

その都度、教場で指示する。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
国語学特講Ⅱ	たなかあきお 田中章夫	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義のねらい

現代日本語が形成されてきた過程を、資料に基づいて考察する。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は、主として、中世から幕末期までに焦点をあてる。京都のことばを中心として展開されてきた日本語が、江戸の発展とともに上方語と江戸語の二つの極をもつにいたった様子を観察する。

後期は、明治期以降、東京の山の手ことばをベースとして、現代の標準日本語が形成されてきた様相を観察し、その過程で生じた諸問題を考察する。

成績評価の方法

評価は、前後期、各一回、課題についてのレポート提出をもって行う。

参 考 書 等

参考書としては、田中章夫「東京語—その成立と発展」(明治書院)。同「標準語」(誠文堂新光社)などがある。いずれも現在、入手困難なので、講義はプリントによって行う。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
国文学特講Ⅰ	みうらひろこ 三浦廣子	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義のねらい

寛政期、上方作者初世並木五瓶が江戸へ下った。五瓶の合理的作風は江戸の劇壇に影響を及ぼし、世話物を確立させる端緒となる。次の文化文政期を代表する四世鶴屋南北は、五瓶の合理性を継承しながら、江戸歌舞伎の作劇法である「絢い交ぜ」を用い、そこに新しい「生世話」という江戸狂言を作り出す。文化文政と一口に言うが、文化期と文政期とは時代相に違いがあり、南北の作品にも相違が見られる。寛政期を引きついで新たな展開を遂げた文化期の江戸世話狂言の作品構造を考えると共に、そこに反映されている世相や人間によって歌舞伎の現代性を考えてみたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

文化期の世話狂言を読みながら進める。鶴屋南北や同時代の初世福森久助、二世桜田治助などの作を二、三作取り上げる。予定作は「勝相撲浮名花魁」(南北)など。

成績評価の方法

成績評価はレポート提出によって行う。出席状況も加味する。

教 科 書

未定。

科目名	担当者名	配当学年	単位
国文学特講Ⅱ	むら 村 かみ 上 みつ 光 のり 徳	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義のねらい

中世の女性が書いたと考えられている『無名草子』を読む。  
この講座のねらいは、中世女性の中古の物語、歌集、実在人物等に対する見方、考え方をみる  
ことができ、しかもその批評は現在にも生きていて大変勉強になり学生諸君のためにも有効な作  
品である。

今年はその中の『源氏物語』批評の部分を中心に読むことにする。『源氏物語』の批評はたと  
えば

1 卷々の論 2 女の論 3 男の論 4 ふしぶしの論

の四部に分けて述べているが、卷々の論としては

あわれなる巻 えんある巻 見所ある巻 面白くめでたき巻 心ゆくうれしき巻  
と分けられるが、だいたい「あわれなる」「えんある」「見所ある」の三つに分けてあると考えら  
れる。

この作品は数人の女性のデスクッション形式に話が進められ、一人の女性が「心にしみてめで  
たくおぼゆる巻々は？」の問いに答えたもので、面白く読みごたえのある内容である。このよう  
に中古の作品を丹念に読むことによって、中古の作品の理解を深める効果がある。

講義の内容・  
授業スケジュール

できれば、巻々、人物等を各自にあてて調べさせる。

成績評価の方法

期末試験評と出席。

教科書

『校注 無名草子』（武蔵野書院）

参考書等

『無名草子詳解』（有精堂）

科目名	担当者名	配当学年	単位
国文学特講Ⅲ	はら 原 おか 岡 ふみ 文 こ 子	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義のねらい

『枕草子』研究。『枕草子』の、類聚の章段、随想的章段、日記的章段の各々を通してうかが  
われる作者の考え方について、幾つかの具体的なテーマを設定し考察したい。適宜他の王朝女流  
作品と比較しながら、『枕草子』の固有の表現、その世界を明らかにしていく。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 『枕草子』の成立、作者、伝本等概観。
- 『源氏物語』を頂点とする王朝女流文学の系譜の一方で、『枕草子』の文学史的位置につい  
て考える。
- 『枕草子』の研究史概観。
- 美意識について、『源氏物語』のそれと比較しながら考察する。
- 『枕草子』は、「笑い」をどう描くか。作品の一種の「虚構性」とどう関わるか。
- 宮仕え観を考える。  
△定子との関係。道隆の死以前と以後に分け、辿る。  
△『紫式部日記』にみる宮仕え観、又『更級日記』の宮仕えの叙述等と比較する。
- 女性観、男性観などについて考える。

履修上の留意点

教室では限られた幾つかの章段にふれるに留まるが、各自作品の通読を併せて望みたい。

成績評価の方法

前後期末に各々試験を行う。

教科書

石田穰二訳注『枕草子』上・下（角川文庫）

参考書等

日本文学研究資料新集（四）『枕草子・表現と構造』（有精堂）

その他

講義形成で行うが、適宜討論を交え共に考えながら進めたいと思う。

科目名	担当者名	配当学年	単位
国文学特講Ⅳ	あさ 麻 ほん 原 よし 美 こ 子	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義のねらい

- 幸若舞曲を中心とした中世語り物文芸の考察
- ・中世末期の歴史的背景と精神世界を支配していた仏教思想とのかかわり。
  - ・平家琵琶，能，狂言等の中世芸能との関係。
  - ・軍記物語との関連
  - ・説経浄瑠璃，古浄瑠璃との関係
  - ・近世文芸への影響

講義の内容・  
授業スケジュール

- 前期 幸若舞曲の作品研究  
「入鹿」「大織冠」「百合若大臣」「景清」「文学（覚）」「烏帽子折」「富樫」「笈搜」  
「夜討曾我」
- 後期 1 中世芸能の受容と創造  
2 平曲と幸若舞  
3 謡曲と幸若舞曲

履修上の留意点

前期はテキスト中心に幸若舞曲の作品を理解することに主眼を置く。  
後期は前期の成果をふまえて，その芸能史的，文芸的特質を把握することを主眼とする。

成績評価の方法

レポートによる。

教科書

新日本古典大系『舞の本』（岩波書店）4,200円

参考書等

『幸若舞曲研究』第一巻～第八巻，東洋文庫『舞の本』，『幸若舞曲集』序説・笹野堅著，『幸若舞曲考』。

その他

講義，作品講読，討論，ビデオ・テープ

科目名	担当者名	配当学年	単位
国文学特講Ⅴ	えん 遠 どう 藤 ひるし 宏	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義の内容・  
授業スケジュール

万葉集後期の代表的歌人のひとりである，大伴坂上郎女を対象として，彼女のすぐれた感性に基づく多彩な作品を通して，彼女の作品の魅力を探っていく。

教科書

万葉集の全歌を収めたものならばよく，特には定めない。

科目名	担当者名	配当学年	単位
国文学特講 VI	ひなたかずまさ 日向一雅	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義のねらい

源氏物語は三部構成として捉えるのが理解しやすい。本年度は第一部後半の物語の世界を対象にして、光源氏の栄華の物語の構造や特色について検討してみたい。平安朝の史実に依拠しながら、史実を超えた栄華の物語の表現の固有な達成を古注釈を利用しながら検討してみようと思う。

講義の内容・授業スケジュール

講義の内容は第一部の後半の物語を対象とするので、(ア)まずそれに先立つ前半の物語について概説する。(イ)古注釈を利用しつつ、物語を読み進めるが、そこでは古注釈の指摘する準拠や典拠、引歌がどのように物語世界を織り成すか、具体的に検討する。(ウ)光源氏の栄華の王権譚の構造や「家」の物語の構造などの分析を通して、物語の主題について考える。(エ)明石の君、紫の上、朝顔など主要な女性主人公の物語を検討して、その達成を物語史に位置づけてみる。

履修上の留意点

源氏物語は登場人物も多く長大でかつ複雑な作品なので、全体の理解のために出来るだけ早い時期に物語を通読してほしい。また研究論文や研究書はその都度紹介するので必ず読むこと。

成績評価の方法

成績評価は筆記試験とレポート、出席による。

教科書

玉上琢彌『源氏物語』第四巻，角川文庫

科目名	担当者名	配当学年	単位
国文学特講 VII	まついけんじ 松井健児	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義のねらい

王朝初期物語のなかから『伊勢物語』を読む。『伊勢物語』は「歌物語」という、日本文学史上においても特異な形態を有している。したがって、一般的な古代物語としての方法を考察すると同時に、日常的な生活状況における歌の詠出方法の考察が必要となる。また主人公のモデルとされる在原業平をめぐる人間関係や歴史的な社会構造の理解も必須の要件となる。この講座ではこれらをふまえつつ、歌と物語との交互関係、および、かれら王朝の男女が歌に託したコミュニケーション機能の問題を中心に探っていく。

講義の内容・授業スケジュール

本文講読の形式をとる。短章段形式の作品であるが、いくつかの有機的なまとまりを持つ章段群を設定し、物語全体を統一的な視点のもとに読み進める。

履修上の留意点

自主性と積極性。

成績評価の方法

①の論述を中心とした筆記試験 ②出席状況 ③その他を総合しておこなう。

教科書

新潮日本古典集成『伊勢物語』（渡辺実・校注）新潮社

参考書等

参考書は授業時に紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
国文学特講Ⅷ	のぶ ひろ しん じ 延 広 真 治	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義の内容・  
授業スケジュール

戯作の読み方。山東京伝の作品を順次よんで行く。

教 科 書

テキストはコピーで配布。

そ の 他

OHCを使用。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
国文学特講Ⅸ	なか むら み よ し 中 村 三代 司	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義のねらい

森鷗外の明治四十年代の文学作品を中心に取り上げる。明治三十五年、小倉での三年間の〈左遷時代〉を終えた鷗外は、第一師団軍医部長として帰京する。そして日露戦役への従軍をへて、明治四十年には軍医として最高位である陸軍軍医総監に昇進し、陸軍省医務局長に就任する。その二年後の明治四十二年、医務局長という激務の傍ら、創作活動を再開した。これ以降の小説・戯曲・評論・翻訳等の多彩な文学活動の時期を〈文壇再活躍時代〉と称したりする。この時期に発表された「半日」「キタ・セクスアリス」「鷄」「金比羅」「普請中」「青年」「雁」等の代表作を、同時代隆盛であった自然主義文学や夏目漱石の文学等も視野に入れながら考察する。

履修上の留意点

次回取り上げる作品を前もって指示するので、必ず読んでから受講すること。

成績評価の方法

年二回のレポート、及び出席状況により評価する。

教 科 書

『森鷗外全集第一巻』『同第二巻』（ちくま文庫、定価各980円）

参 考 書 等

『三好行雄著作集第二巻 森鷗外・夏目漱石』（筑摩書房、定価5,500円）  
竹盛天雄『鷗外 ― その紋様 ―』（小沢書店、7,500円）等

そ の 他

主として講義形式であるが、鷗外の小倉時代を題材にしたビデオや、「雁」などの映画も教材として取り上げてみたい。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
国 学 特 講 X	井 上 理 恵	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義のねらい

日本近代戯曲を取り上げ、そのドラマトウロジーを検討しながら戯曲研究の方法を考える。これまで戯曲は文学作品として研究されることが少なく上演と関連づけて検討されることが多かった。本講座では文学としての戯曲という視点で近代戯曲にアプローチする。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期には戦前の近代戯曲の「金字塔」と評されている久保栄の「火山灰地」を取り上げる。後期には菊池寛、山本有三、岸田国土、森本薫、木下順二等々の一幕物戯曲を検討し、時間が許せば現代戯曲（別役実、井上ひさし、清水邦夫、唐十郎など）にも触れたい。ビデオで演劇を視聴しながら実際の上演と戯曲との差異などについても討論する予定である。

履修上の留意点

本講座を選択する者は、可能ならば演劇概論をあわせて受講されることが望ましい。将来テレビ、映画、演劇等の創造部門に就職を希望する者は受講されるといだろう。

成績評価の方法

レポート（2回）、テスト（2回）、及び出席率によって評価する。

教 科 書

教科書、久保栄『火山灰地』社会評論社刊 3,090円。その他は授業時に配布する。

参 考 書 等

参考書、井上理恵著『久保栄の世界』社会評論社刊 4,120円

そ の 他

講義形式だが、ビデオ視聴や学生の発表も取り入れる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
国 学 特 講 XI	近 藤 裕 子	国文2・3・4必 国文2・3・4選	4

講義のねらい

1980年代から現在までの作品を対象に、その表現やモチーフ・テーマなどを具体的に分析し、心身の病やコミュニケーションの困難、不安定な〈わたし〉のありようなど、現代の諸問題について考える。身体論、深層心理学など近接領域の知も援用したい。

講義の内容・  
授業スケジュール

80年代の感受性を代表する村上春樹・吉本ばななをはじめ、松浦理英子（「ナチュラル・ウーマン」）や山本昌代（「緑色の濁ったお茶 あるいは幸福の散歩道」）、野中終（アンダーソン家のヨメ）などの若い女性作家達の近作を読む予定。作品選びについては、受講者の希望もとり入れられる。

履修上の留意点

とりあげる作品は、二～三週間前には指定するので、早めに手に入れ読んでおくこと。（現代の作品が、必ずしも手に入りやすいとは限らないので要注意。）

成績評価の方法

出席、平常点（発表と発言を含む）、学期末レポート等をもとに総合評価する。

教 科 書

吉本ばなな「キッチン」（福武文庫）、村上春樹「螢・納屋を焼く、その他の短篇」（新潮文庫）その他、順を追って授業中に指示する。基本的に文庫を使用する予定。

参 考 書 等

必要に応じて、その都度指示する。

そ の 他

授業は講義の形式をとるが、作品と共通の時代を生きる者として、受講者が主体的、積極的に授業に参加、発言できるよう一部にゼミ形式も取り入れる。受講者全員に一回は短い発表（スピーチ）をして頂くことになる。

科目名	担当者名	配当学年	単位
国語学演習 I	木村 晁 <small>まきむらあきら</small>	国文 2 必 国文 2 選	4

講義のねらい

室町時代成立の『仮名書き論語』の国語学的研究を行なう。『論語』は室町時代～江戸時代にかけて、広く庶民にも読まれたが、「仮名書き」のものができると、一層広い範囲で読まれることとなる。この『仮名書き論語』は仮名で書かれているために、室町時代から江戸時代初期にかけての国語史的特徴がよく現われている。これを音韻・語彙・語法・仮名遣いの各方面から考察することによって、中近世語の口頭語的性格や表記の様相がよくわかる。また『論語』の訓読本来の伝統的な訓法も残存しているので、このことについても、語法面から追究する。テキストには「影印本」を使用するので、影印本を読む力も養うことになる。

講義の内容・授業スケジュール

前期（4月～9月）は「影印本」を読む力を養い、『仮名書き論語』の文章中に見られるハ行転呼音・開音合音の混乱・ヂジヅの仮名の混乱・合拗音「クワ」と「カ」の混同の用例などを抽出し、国語史的に処理する方法を学ぶ。

後期（10月～1月）には、『仮名書き論語』に見られる国語史的な諸現象と、ほぼ同時代に成した『論語抄』や『論語聞書』などの抄物や、キリシタン資料などの用例なども比較考察して、『仮名書き論語』の国語史上における特徴を見究める。

履修上の留意点

『類聚名義』や『下学集』『節用集』など古辞書の類は常に参照するので、研究発表に当たる者は、図書館で事前に十分調べて準備をしておくことが肝要。欠席をしないように努めること。

成績評価の方法

平常点で評価する。順番に研究発表をさせるので、その発表資料や内容を見て評価するが、出席の状況も重視する。

教科書

大友信一他編『仮名書き論語』翰林書房 ¥2,500

参考書等

授業中に紹介する。

その他

授業は、最初は導入のための講義をし、5月中旬以降は担当部分を割りあて研究発表をさせ討議する。常に教師は助言する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
国文学演習 I	小野 寛 <small>おのひろし</small>	国文 2 必 国文 2 選	4

講義のねらい

万葉集をよむ。

講義の内容・授業スケジュール

万葉集の歌を各自分担し、その歌の本文はどうなっているか、訓みはどうか、語句の意味・用法、作歌の背景など、くわしく調べて、一人ずつ報告・発表し、全員で検討する。

履修上の留意点

遅刻・欠席すると自分一人おくれ、皆の進歩から取り残される。何が何でも出席すること。

成績評価の方法

発表・質疑に対する応答と、討論への参加、学年末に提出するレポートによる。

教科書

鶴久・森山隆編『万葉集』（おうふう刊）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
国 文 学 演 習 I	かつ はら はる き 勝 原 晴 希	国 文 2 必 国 文 2 選	4

講義のねらい	演習における研究報告と質疑応答の具体的な方法習得をねらいとする。
講義の内容・ 授業スケジュール	前期は芥川の短篇を分担、報告をしてもらう。後期については前期の内容によって判断する (希望があれば出来る限り取り入れたい)。
履修上の留意点	学生自身の積極的な参加が必要である。
成績評価の方法	平常点並びにレポートによる。
教 科 書	芥川龍之介『羅生門・鼻』(新潮文庫)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
国 文 学 演 習 I	たか はし ぶん じ 高 橋 文 二	国 文 2 必 国 文 2 選	4

講義のねらい	一見、少女的・夢想的であるかに見える『更級日記』の内容は意外なほどに重く深い。何が重く深いのかを問い尋ね、この日記の性格の特殊な一面を明らかにしたい。
講義の内容・ 授業スケジュール	前半の上洛の記の読解に時間をかけたい。はじめの4～5回は『更級日記』や他の女流日記の特質について概括的な講義をするが、それ以降は担当者を決めて発表していくことになる。用語例の調査などは時間をかけたものでありたい。
履修上の留意点	今年度より二年度から演習をとることとなった。ここでは古典を学ぶ際の基礎的な方法と知識を習得することになる。演習であるので学生自身も積極的に参加して、作品内容の検討、資料の調査などの成果を報告し、それらの成果を踏まえた討議などもして対象作品の性格、特質を明らかにしていきたい。
成績評価の方法	年二回(夏休み、冬休み)のレポートの提出と研究発表と出席点とによって成績を評価する。
教 科 書	『更級日記』(笠間書院) ￥1,400
参 考 書 等	新潮日本古典集成『更級日記』, 高橋著『風景と共感覚』(春秋社)
そ の 他	講義の内容・授業スケジュールに記したようにはじめの数回の講義のあとは各自の研究発表となる。用語例の確認、語彙の調査などは時間をかけたものでありたい。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
国文学演習 I	たか だ ち なみ 高 田 知 波	国文 2 必 国文 2 選	4

講義のねらい

3年からの本格的な演習に先立って、演習という授業形態の特色を実践的に学ぶとともに近代文学研究の方法の基本を学習する場として位置づける。

講義の内容・授業スケジュール

年間を通じて樋口一葉の代表作である『たけくらべ』を精読する。とりわけ先行研究における諸注・諸説の比較検討に力点を置く。

履修上の留意点

演習は学生が主役である。自分が分担する報告を周到に準備することはもちろんであるが、報告を担当していない週の演習時間にも、沈黙しているのではなく、進んで質問や自己の見解を主張して活発な討論を成立させることを、全員に強く求めておきたい。

成績評価の方法

年度末に提出するレポートの採点結果と、平常点（報告内容、討論における積極度と発言内容、出席状況等）を総合して評価する。

教科書

木村真佐幸編『樋口一葉』、桜楓社

参考書等

教場で指示する。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
国文学演習 I	た なか のり さだ 田 中 徳 定	国文 2 必 国文 2 選	4

講義のねらい

古典文学を読解・調査していくための基本的な文献を学び、それらの文献によって実際に古典文学作品を読解する方法を身につけることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

『宇治拾遺物語』をとりあげ、説話集中に登場する人物調査の方法や歴史的史料の扱い方を学ぶ。また、他作品における同類話との比較から、個々の作品の性格と話の伝承形態を探求する。

成績評価の方法

授業時間内に行う口頭発表とその内容をまとめたレポートによる。

教科書

『宇治拾遺物語』、新潮社、2,800円

参考書等

授業中に適宜指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
国 学 演 習 I	はた 畑 みのる 實	国 文 2 必 国 文 2 選	4

講義のねらい

國木田独歩の作品を順次選び演習する。それと共に同時代の他の作家の作品も考察し明治三十年代から四十年代にかけて日本文学に果たした独歩文学の役割やその意義などといったものを考えていきたい。さらに、一年を通じて演習とはどのように行うのか、どんな役目を各人が果たすのかを学ぶのも目的の一つである。

講義の内容・授業スケジュール

演習は学生が自ら学び、互いにその学力を伸ばすため切磋琢磨する場である。そのため発表担当者をきめ、担当者の発表をめぐってめいめいが活発に発言し討論をしていくことが大切だ。そのためには各人が十分に予習しておく必要がある。細かいことは最初に授業時間に指示する。

履修上の留意点

出席を重視する。出席が全授業時間数の三分の二に足りない者は単位を認めないので注意すること。

成績評価の方法

学年末提出のレポート、発表の内容、授業時の発言内容、出席状況などを総合して評価する。

教科書

『武蔵野』新潮文庫 ¥440  
『牛肉と馬鈴薯・酒中日記』新潮文庫 ¥360

参考書等

授業時に随時指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
国 学 演 習 I	はやし 林 たつ や 達 也	国 文 2 必 国 文 2 選	4

講義のねらい

- ・『恨の介』を読む。
- ・本講義は基礎演習的な要素をもつ。テキストを理解するとはどういうことか、理解のためにはどういう手続きが必要か、などのことからついて、身をもって修得することを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- ・テキストを一字一句にこだわって、丁寧に読む。
- ・適切な辞書の使い方を覚える。
- ・参考文献の探し方・利用方法を身につける。
- ・効果的な発表方法を考え、実行する。

履修上の留意点

- ・演習であるので、出席を義務とする。
- ・授業には積極的に参加しなければならない。
- ・レポーター（発表者）は、参考資料を作成する。

成績評価の方法

- ・発表時の方法・成果・資料の作成の仕方
  - ・学年末提出のレポート
- の二点によって評価する。

教科書

野田寿雄編 要注『恨の介』武蔵野書院 620円

参考書等

古典文学大系『仮名草子』岩波書店  
朝日古典全書『仮名草子（上）』朝日新聞社

その他

- ・授業はレポーターの発表を中心に進める。
- ・発表資料作成にあたっては、広く資料を探し、具体的にわかる方法（例えば、図録・絵画活用等）をとること。

科目名	担当者名	配当学年	単位
国文学演習 I	富士昭雄	国文 2 必 国文 2 選	4

講義のねらい

『雨月物語』演習。上田秋成作の上方読本の読解を通して、近世文学の特色を理解する。

講義の内容・  
授業スケジュール

『雨月物語』は、和漢の古今の文学から構想を得ており、また様々な表現や語句の上でも影響を受けている。内容は怪異小説であるが、主人公の人物像が明確に描かれており、近代小説の先駆をなすものである。発表者に各章段を分担させ、演習形式で質疑応答を加えて、学習を進める。

履修上の留意点

演習であるから予習を必ず行なうこと。

成績評価の方法

学年末の定期試験のほか平生の学習態度から評価する。

教科書

水野稔校注『雨月物語』明治書院, 1,700円

参考書等

鶴月洋『雨月物語評釈』角川書店, 昭和44年

科目名	担当者名	配当学年	単位
国文学演習 I	松井健児	国文 2 必 国文 2 選	4

講義のねらい

平安時代物語の研究を自律的に展開できる基礎的な方法および意識を養う。具体的には、『源氏物語』を対象とし、その物語内容を理解するのみではなく、その内容を導き出す、古代物語の方法や構造をとらえることに主眼を置く。

講義の内容・  
授業スケジュール

受講者による研究報告形式をとる。『源氏物語』五十四帖の第五帖にあたる「若紫」の巻を直接の対象として、巻の前後へと派生し展開していく諸問題を考察する。本文を読み込み、合わせてさまざまな注解や論文を読むことによって、たんなる感情移入や印象批評におわることなく、『源氏物語』の全体像を視野に入れたうえでの分析的な研究を展開できる技術を養う。

履修上の留意点

演習科目は学生相互の協力によって成り立つ。おのおのの発表にさいして提供しあう情報量と質が、この科目の成否を決定する。

成績評価の方法

受講者による ①演習発表資料 ②発表内容 ③レポート ④出席状況 ⑤その他を総合しておこなう。

教科書

『源氏物語 若紫』(原岡文子・校注) 有精堂

参考書等

参考書は授業時に紹介する。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
国文学演習Ⅰ	むら 村 かみ 上 みつ 光 のり 徳	国文2必 国文2選	4

講義のねらい

中世文学史のジャンルの中でもっとも中世的作品とされている軍記物語。その中でも『平家物語』巻四を取りあげ、読み、作品論、読みの問題、時代背景、人物論等多方面から検討する。『平家物語』は作品研究の方面から見ると『万葉集』や『源氏物語』のそれと比較するとたいへんおけている作品なのである。その上「語りもの」としての『平家』と「読みもの」としての『平家』があるなど複雑な問題をかかえている。これらの問題に少しでも迫ってみたい。

講義の内容・授業スケジュール

独自の写真版教科書を用い、変体がなを読めるようにする。学生諸君は数多くの異本の比較検討をも十分行なう。

成績評価の方法

各自調べた内容のまとめ方と発表が主になる。

教科書

独自のものを準備する。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
国語学演習Ⅱ	き 木 むら 村 あきら 晟	国文3必・国文3選	4
国語学演習Ⅲ		国文4必・国文4選	

講義のねらい

近現代の小説や随筆の国語学的（特に文体論）研究を行なう。具体的な作品としては、芥川龍之介の『秋』と室生犀星の『愛猫抄』を採り挙げ、それぞれの文章の品詞別統計をとり、その語彙的事実と語法的事実に基づいて、それぞれの作家の表現的特徴を把握することに努める。特に個人的偏差がよく現われる形容詞・副詞（特に擬声語・擬態語）・接続詞については時間をかけて深く考察する。また同じこの二つの作品を、文の種類によっても分類し、単文と複文（重文・合文）のいずれに片寄りを示しているかをも究明して、前に記して品詞別の分析による研究結果と照合して、それぞれの作品の文体的特徴を明らかにする。

講義の内容・授業スケジュール

前期（4月～9月）は、芥川龍之介の作品『秋』と室生犀星の作品『愛猫抄』をそれぞれ品詞に分類し、統計をとる。その具体的な調査の方法は4月に講義し指導する。次に単文か複文（重文・合文）であるかの細かい分類や調査を行なう。それらの基礎作業が終わったら、そのデータに基づいて、この二つの作品の語彙的事実・語法的事実から表現の特徴（文体傾向）をまとめる。後期（10月～1月）には、やはり同じ芥川龍之介と室生犀星の別の作品を扱って、前期と同じような調査をさせ、よく似た結果が出るかどうかを見ることにする。同じ作家の作品でも、その作品（内容）の違いによって、どのような語彙的事実・語法的事実の差異が見られるか、またその理由は何に起因するものであるかを追究する。

履修上の留意点

図書館でよく予習をしてこること。また出席状況は重視するので、欠席しないこと。

成績評価の方法

平常点で評価する。具体的には調査した結果を順番に研究発表させる。その発表資料も評価の対象にする。出席点を加味する。

教科書

プリントを用意する。

参考書等

授業中に紹介する。

その他

授業の方法——概説的な事項や調査方法については講義するが、原則としては調査の分担（割りあて）をして研究発表させ、討議をする。

科目名	担当者名	配当学年	単位
国文学演習Ⅱ	えん どう 遠 藤 宏	国文3必・国文3選	4
国文学演習Ⅲ		国文4必・国文4選	

講義のねらい

本文、注釈、作品論、作家論などについての正確な結論を得るためには、大量の情報をしっかりと整理する必要がある。その情報処理の能力を養ってもらうことをねらいとする。

講義の内容・授業スケジュール

万葉集を対象として、問題点を抽出し、その問題点についての受講者のレポートを中心に授業を進める。細部については教場で指示する。

履修上の留意点

リポーター以外の受講者も積極的に参加してほしい（質問を積極的に行なうなどして）。

成績評価の方法

出席の多寡、レポート内容など。

教科書

鶴久・森山隆『万葉集』 おうふう

科目名	担当者名	配当学年	単位
国文学演習Ⅱ	お の ひろし 小 野 寛	国文3必・国文3選	4
国文学演習Ⅲ		国文4必・国文4選	

講義のねらい

古事記神話をよむ。

講義の内容・授業スケジュール

古事記上巻を解説する。発表と討論によって進行する。

履修上の留意点

遅刻・欠席すると自分一人おくれ、皆の進歩から取り残される。何が何でも出席すること。

成績評価の方法

発表・質疑に対する応答と、討論への参加、学年末に提出するレポートによる。

教科書

西宮一民編『古事記』（おうふう刊）



科目名	担当者名	配当学年	単位
国文学演習Ⅱ	かつ はら ける き 勝 原 晴 希	国文3必・国文3選	4
国文学演習Ⅲ		国文4必・国文4選	

講義のねらい

個々人の卒論とは直接連動させず、代表的な文学作品についての研究報告と質疑応答によって、作品研究への実践的、主体的なアプローチの方法を身につける。

講義の内容・授業スケジュール

数回のオリエンテーションに引きつづき、個々人の研究報告と質疑応答によって進めて行く。なお対象作品はあらかじめ選定されたリストから選んでもらうが、初回に作品が決まっている場合は、その希望を受け入れる（文庫に収録された昭和期の作品に限る）。

履修上の留意点

研究史（先行論）を踏まえたくて独自の視点で分析を行なえるよう、積極的に取り組んでもらいたい。

成績評価の方法

平常点並びに最終レポートによる。

教科書

対象となる作品の収録された諸種の文庫本。

科目名	担当者名	配当学年	単位
国文学演習Ⅱ	こん どう ひろ こ 近 藤 裕 子	国文3必・国文3選	4
国文学演習Ⅲ		国文4必・国文4選	

講義のねらい

川端康成と尾崎翠の諸作品を対象に、作品分析の基本的な方法を学ぶと同時に、主として身体的視点からアプローチし、自己の深い層にわけ入ってその様相について考察する。従って、最終的には、作品という枠組みそのものをも越え出てゆく可能性を孕む。

講義の内容・授業スケジュール

前期は「掌の小説」に収められた諸篇を対象に、人間関係・時空構造・モチーフとテーマなど、作品を構成する基本要素の分析方法を学ぶ。後期は、川端康成と尾崎翠の作品を対象に、分析結果を有機的全体に再構成してゆくと共に、輪郭の不明な「日本的自己」の在りようについて考察を深めてゆく予定。

履修上の留意点

哲学や臨床心理学など、近接領域の書物にも目を通し、従来の作品分析の方法や発想を越えるような知を養って欲しい。

成績評価の方法

出席・平常点（リポーターとしての発表や発言など）・学期末テスト等を総合して評価する。

教科書

川端康成「掌の小説」（新潮文庫）  
尾崎翠「ちくま日本の文学 尾崎翠」（筑摩文庫）  
その他、進み具合によって追加する。

参考書等

必要に応じて、授業中に紹介する。

その他

リポーター制をとる。各回、リポーターの報告をもとにフリー・ディスカッションをおこない、次の課題をひき出してゆく。

科目名	担当者名	配当学年	単位
国文学演習Ⅱ	たか はし ぶん じ 高 橋 文 二	国文3必・国文3選	4
国文学演習Ⅲ		国文4必・国文4選	

講義のねらい

『源氏物語』の「須磨」の巻を読み解き、そこに描かれている自然描写や心理描写の意義を問い、唐詩などの影響を確認し、平安朝の文学作品の特質を明らかにしたい。

講義の内容・授業スケジュール

はじめの4～5回は『源氏物語』に関する概論風の講義をするが、あとは出席者各自の研究発表の形をとる。

履修上の留意点

単なる講義とは違い、出席者各自の積極的な参加が望まれる科目であるので、あらかじめ時間をかけた予習と再確認という復習を充分にして授業に臨んでもらいたい。

成績評価の方法

夏、冬の休みの終わりにレポートを提出する。そのレポートと担当箇所の研究発表と出席点によって評価する。

教科書

角川文庫『源氏物語』第3巻  
影印本「須磨・明石」(新典社) ￥1,800

参考書等

小学館日本古典全集本『源氏物語』をはじめとする現代の注釈書。『河海抄』をはじめとする古注釈書。

その他

履修上の留意点に記したように演習であるので、出席者の積極的な参加が望まれる。演習を三年次に経験した四年次の出席者がまず研究発表をすることになるであろう。影印本を読むことを通して写本の読みにも慣れてほしい。

科目名	担当者名	配当学年	単位
国文学演習Ⅱ	たか だ ち なみ 高 田 知 波	国文3必・国文3選	4
国文学演習Ⅲ		国文4必・国文4選	

講義のねらい

報告者の報告と参加学生全員の討論を通じて、制度的な枠組みを打ち破る新しい《読み》の可能性を追究する。

講義の内容・授業スケジュール

明治・大正期の代表的な小説作品リストの中から学生の希望によって取り上げる作品を選定し、報告分担を決めて年間スケジュールを作成する。1作品2週(1週目は報告と質疑、2週目が討論)のペースを原則とする。

履修上の留意点

学生の主体性と能動性が最も要求される科目である。複数学年合同の演習という形式は本学科では初めての試みであるので、3年生と4年生とに発言の対等性を保障した上で、4年生諸君のリーダーシップを期待したい。

成績評価の方法

平常点、出席点を重視した上で、年度末のレポートの採点結果と併せて評価する。

教科書

教場で指示する。

参考書等

教場で指示する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
国文学演習Ⅱ	たなかのりさだ 田中徳定	国文3必・国文3選	4
国文学演習Ⅲ		国文4必・国文4選	

講義のねらい

仏教の教えが説かれていく際に、さまざまな説話が、例証としてまた比喩として語られることがある。そのような説話について、どのような出典によっているのか、また、どのように改変されて語られているのか、という点について考察していく。

講義の内容・授業スケジュール

『宝物集』をとりあげ、この中に引用されている説話の出典確認と、『宝物集』における改変の様相を探る。その作業により、『宝物集』において説話がどのように扱われているのかを探っていきたい。

履修上の留意点

仏教に関する説話を多く扱うことになるため、必然的に経典類や他の仏教書を調査することになることを承知しておいてもらいたい。

成績評価の方法

授業時間内に行う口頭発表とそれをまとめたレポートによる。

教科書

山田昭全・他編『宝物集』，おうふう，2,900円

その他

演習形式で、個人による調査・発表によって行う。

科目名	担当者名	配当学年	単位
国文学演習Ⅱ	なかむらみよし 中村三代司	国文3必・国文3選	4
国文学演習Ⅲ		国文4必・国文4選	

講義のねらい

大正文学の始まりとされる「白樺」「三田文学」「新思潮」（第二次）が創刊された明治四十三年頃から、大正十年代のプロレタリア文学運動が勃興してくるあたりまでに発表された代表的な小説・戯曲・詩歌を取り上げて、鑑賞・分析する。泉鏡花・谷崎潤一郎・志賀直哉・有島武郎・芥川龍之介・佐藤春夫・室生犀星等がその対象となるが、具体的な作品については、開講時に指示する。

また、文学作品を研究する場合の参考文献の調べ方、レジュメの作成方法、分かりやすい発表の技術、研究方法等も併せて習得する。

履修上の留意点

大正期の作品は比較的短編が多いので、読了するのはさして困難ではない。従って、取り上げる作品は必ず読んで上で出席すること。また、毎回一度は発言するような意気込みで参加してほしい。

成績評価の方法

前・後期二回の発表、授業中での発言、出席状況等を勘案して評価する。

教科書

各社文庫本。作品毎に指定する。

参考書等

適宜指示する。

その他

毎回一作品につき、二名がレジュメを準備してレポートする。そして、その発表をもとに討議を行う。レポーター以外の履修者には当該作品の簡単なレポート（原稿用紙四百字以内）を毎回提出してもらう。

科目名	担当者名	配当学年	単位
国文学演習Ⅱ	はた 焔 <small>みのる 實</small>	国文3必・国文3選	4
国文学演習Ⅲ		国文4必・国文4選	

講義のねらい

明治三十年代から明治末年にかけての代表的な小説を選んで演習する。明治三十年代はいろいろの傾向の小説が世に出たが、やがて日露戦争をはさんで自然主義が台頭し、文壇はそれを中心に三十年代末から四十年代にかけて展開していった。演習を通してこれらの文学の動向を社会の動きと共に考察して日清戦後から日露戦後にかけての小説の流れを把握してもらうことを目的としている。

講義の内容・授業スケジュール

演習は学生自らが調査発表をし互いに切磋琢磨して学力を伸ばしていく場である。そのためには発表担当者をきめ、担当者の発表をめぐってめいめいが活発に発言し討論して読みを深めていかななくてはならない。とりあげる作品の選択、発表者のきめ方など細かいことは最初の授業時間に指示する。

履修上の留意点

出席を重視する。出席が全授業時間数の三分の二に足りないものは単位を認めない。また発表者だけでなく全員予習を必ずきちんとやってくる必要がある。

成績評価の方法

学年末提出のレポート、発表の内容、授業時の発言の内容、出席状況などを総合して評価する。

教科書

テキストはその都度指示する。

参考書等

授業時に随時指示する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
国文学演習Ⅱ	はやし 林 <small>たつ や 達 也</small>	国文3必・国文3選	4
国文学演習Ⅲ		国文4必・国文4選	

講義のねらい

- ・『芭蕉七部集』を読む。
- ・本年は「猿蓑」の連句を読み、連句の作られ方、連句の楽しみ方を知ることが目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

- ・俳諧の本来は連句にある。連句に親しみ、俳諧の世界を探る。
- ・「わび」だとか「さび」だとか、抽象的な言葉は、この演習では禁句にする。
- ・言葉を実実に捉えるところから始める。
- ・各句の意味、光景を把握した上で、前句と付句の関係を理解し、そこに展開する世界を具体的に理解する。
- ・俳諧的世界と和歌的世界の違い、俳諧の語法と和歌の語法の違いにも注意を払う。
- ・注釈の歴史を知る。

履修上の留意点

- ・演習であるので、出席を義務とする。
- ・授業には積極的に参加しなければならない。
- ・レポーター（発表者）は、参考資料を作成する。

成績評価の方法

- ・発表時の方法・成果・資料の作成の仕方。
  - ・学年末提出のレポート
- の二点によって評価する。

教科書

『芭蕉七部集』岩波文庫

参考書等

- ・幸田露伴『評釈 芭蕉七部集』岩波書店
- ・雲英末雄編『芭蕉連句古注集 猿蓑篇』汲古書院
- ・島居 清『芭蕉連句全註解』おうふう
- ・新古典文学大系『芭蕉七部集』岩波書店

その他

授業は、レポーターの発表を中心に行う。  
レポーターは古注釈に至るまで充分理解し、発表すること。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
国文学演習Ⅱ	ひなた かつまさ 日向 一 雅	国文3必・国文3選	4
国文学演習Ⅲ		国文4必・国文4選	

講義のねらい

伊勢物語を取り上げる。伊勢物語は業平に比定される男の一代記の構成を取るが、それぞれの章段の配列は必ずしも一代記という時間の順序に従ってはいない。内容から見ても、男は東国に下ったり、都の周辺に旅に出たり、多くの女たちと恋をしたりするが、それらの章段もまたまとまってはいず、ばらけた構成となっている。なぜそのようなことになっているのか。長い時間を掛けて増補されたからだと成立論で説明するだけでは十分ではない問題があるように思う。そのばらけた構成じたいが物語の主題を多義化する方法であったという面を考えてみたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

伊勢物語は通常「みやび」の文学と理解されているが、それに留まらず実に多様な読み方がされてきたことを、中世、近世の注釈書を利用することで確認していきたい。文学史的な常識を覆すような意外の解釈がそれらには見られる。そうした解釈の生れる背景や根拠を考えるとともに、そうした解釈を異端的として排除した近代の伊勢物語論が逆に貧弱になった面を考えたい。

履修上の留意点

発表者は現代の注釈と古注釈との違いについて精査し、その違いの生まれる理由は何か、しっかり考えてきてほしい。出席者は積極的に質疑をしてほしい。

成績評価の方法

成績の評価は発表と課題レポートによる。出席も重視する。

教科書

新潮日本古典集成『伊勢物語』（渡辺実，校注）

科目名	担当者名	配当学年	単 位
国文学演習Ⅱ	ふじ しょうお 富士 昭 雄	国文3必・国文3選	4
国文学演習Ⅲ		国文4必・国文4選	

講義のねらい

西鶴の雑話物『万の文反古』演習。西鶴の晩年の雑話物の読解を通して、西鶴文学の特質を理解する。

講義の内容・  
授業スケジュール

『万の文反古』は、西鶴の晩年の雑話物で17編の短編小説集であるが、西鶴の好色物・武家物・町人物にも通じる小説も含む興味深い作品である。授業では担当者を決め、発表者の発表を中心に質疑応答を行ない、学習を進めていく。

履修上の留意点

演習であるから予習を必ず行なうこと。

成績評価の方法

学年末の定期試験のほか平生の学習態度から評価する。

教科書

東明雅校注『万の文反古』明治書院，1,300円

参考書等

麻生磯次・富士昭雄共編『対訳西鶴全集』（第三版）第15巻，平成5年 など。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
国文学演習Ⅱ	まつ い けん じ 松 井 健 児	国文3必・国文3選	4
国文学演習Ⅲ		国文4必・国文4選	

講義のねらい

『源氏物語』の平安時代物語としての骨格を、a愛情(婚姻/家族/恋愛) b王権(権力/国家/歴史) c罪(原罪/運命/神話性) d空間(都市/文化/自然)の四つの視点からとらえることにより、古代文学としての構造と主題性を総合的に探るとともに、物語研究の現在的な動向を把握する。

講義の内容・授業スケジュール

受講者による研究報告形式をとる。『源氏物語』第二部を扱い、具体的には「柏木」の巻を直接の対象として、巻の前後へと派生し展開していく諸問題を考察する。本文を読み込み、合わせてさまざまな注解や論文を読むことによって、『源氏物語』の全体像を視野に入れたうえでの分析的な研究をおこない、それらによって得られた知見を論理的に構成し、批評できる力を養う。

履修上の留意点

演習科目は学生相互の協力によって成り立つ。おのおのの発表にさいして提供しあう情報量と質が、この科目の成否を決定する。

成績評価の方法

受講者による ①演習発表資料 ②発表内容 ③レポート ④出席状況 ⑤その他を総合しておこなう。

教科書

新潮日本古典集成『源氏物語 五』(石田穰二・清水好子・校注) 新潮社

参考書等

参考書は授業時に紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
国文学演習Ⅱ	むら かみ みつ のり 村 上 光 徳	国文3必・国文3選	4
国文学演習Ⅲ		国文4必・国文4選	

講義のねらい

この講座は中世女流日記文学の代表である『十六夜日記』を取りあげる。この作品は年老いた作者阿仏が幼い息子たちの将来の生活のことなど考え、二条家との財産争いのため京都から鎌倉に下ったときの道中、鎌倉での滞在中のことを記した作品であるが、この作品を通して阿尼という人物、和歌の世界のこと、歌人としての阿仏尼などを研究する。

講義の内容・授業スケジュール

写本の読み、研究内容の発表形式で。

履修上の留意点

各自が責任をもつ。

成績評価の方法

発表と、それにもなう調査などの行ない方等。

教科書

松平文庫の写真を使う。

科目名	担当者名	配当学年	単位
国文学演習Ⅱ	わた なべ やす あき 渡 部 泰 明	国文3必・国文3選	4
国文学演習Ⅲ		国文4必・国文4選	

講義のねらい

南北朝時代の勅撰和歌集である、『風雅和歌集』を演習形式で読む。一人一首を担当し、一字一句にとことんこだわりながら読解し、その結果を報告してもらう。凝縮された言葉の奥に、どのようなイメージや抒情や表現意識が隠されているか、発表者の調査資料や考察をもとに、出席者全員で考えていきたい。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 インTRODクシヨン
  - ① 勅撰和歌集、とくに中世和歌史の展開の概説。
  - ② 『風雅和歌集』、および京極派和歌の概説。
  - ③ 演習発表のための調査の仕方、レジュメの書き方。
  - ④ 発表の具体例。
- 2 各自の発表  
一人一首ずつで、一時間につき2～3人の発表を予定。

履修上の留意点

出席を重視する。

成績評価の方法

①発表、②出席、③質疑・討論への参加状況、④学年末レポートを総合して評価する。

教科書

『新編国歌大観』第一巻所収の『風雅和歌集』をコピーしておくこと。

参考書等

次田香澄・岩佐美代子校注『風雅和歌集』（三弥井書店、昭和49）

科目名	担当者名	配当学年	単位
国語学演習Ⅳ	き むら あきら 木 村 晟	国文4必	4

講義のねらい

国語学を専攻する学生のための卒業論文の指導をする。具体的には、実際に学生が研究する分野（音韻・文字・語彙・語法・表記・方言・敬語など）のモデルになるような論文を採り挙げ、その研究方法を解説し、それぞれの学生の卒業論文作成の参考になるように努める。また学生が卒論を進めていく上での質問に対して十分な助言をする。

講義の内容・授業スケジュール

前期（4月～9月）には受講する学生の卒論テーマをそれぞれ簡単に発表させ、必要な助言をし、とどこおりなく卒論が進められるように指導する。  
後期には、学生の卒論の中間発表を順番にさせ、討議もし必要な助言を与えて指導する。

履修上の留意点

力いっぱい努力して、立派な卒業論文ができあがるようにすること。質問は遠慮をせず、たびたびするのがよい。卒論を軽視しないように。

成績評価の方法

平常点により評価する。

教科書

特になし。

参考書等

その都度紹介し指示する。

その他

授業の方法——研究発表の形をとるほか、質疑応答の方法で行なう。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
国 学 演 習 IV	おののひろし 小野 寛	国 文 4 必	4

講義のねらい

卒業論文に上代文学を選ぶ者に対する指導を行なう。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は演習形式で、各自が卒業論文に選んだテーマに沿って作品を選び、さまざまな作品をよむ。

後期には各自の卒業論文の進行に合わせて報告をしてもらい、それをもとにみんなで考え、揉み合いながら、それぞれの卒業論文への結実を図る。

履修上の留意点

卒業論文のテーマを一日も早く決定する。4月の開講時には各自の卒業論文の計画書を提出する。この授業は小野研究室で行なうから、小野研究室を卒業論文制作の準備室と心得、気軽に入りすること。

成績評価の方法

卒業論文提出のあと、学年末にレポートを提出する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
国 学 演 習 IV	かつはらはるき 勝原 晴希	国 文 4 必	4

講義のねらい

卒業論文を作成するための、実践的な指導を行なう。

講義の内容・  
授業スケジュール

卒業論文提出までのスケジュールの作成、調査研究の方法、書誌等のツールや図書館等の利用方法、中間報告と質疑応答、卒論の構成等々、具体的な作業に必要な事項について講義、個別指導、演習形式での授業等を行なう。

履修上の留意点

明確な目標を持つこと、具体的な作業を行なうこと。

成績評価の方法

演習における平常点による。



科目名	担当者名	配当学年	単位
国文学演習Ⅳ	たか 高 はし 橋 ぶん 文 じ 二	国文4必	4

講義のねらい

卒業論文の指導の時間である。

講義の内容・  
授業スケジュール

教場指定はなく、指導教授の研究室で指導を受けることになる。4、5月の段階で対象とする作品を決め、内容を深めるべく資料の調査等を積極的になし、問題点を押えて来室されたい。

履修上の留意点

卒論の対象の作品の問題点をよく検討し、資料の調査を時間をかけてなし、問題点を整理したリポートを前期に提出し、9月には大よその内容を示せるように、また11月の初めには草稿の段階にまでいってほしい。

成績評価の方法

卒業論文の内容に関連して判断、評価する。

教科書

各自の卒論の内容に応じて指示する。

参考書等

各自の卒論の内容に応じて指示する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
国文学演習Ⅳ	たか 高 だ 田 ち 知 なみ 波	国文4必	4

講義のねらい

卒業論文の内容と方法について学習するための演習である。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は卒業論文のテーマの絞り方や、参考文献のリストの作成方法と蒐集方法の学習に重点を置き、後期は論文の構成、目次作りの学習に重点を置いた演習を行う。

履修上の留意点

卒業論文の成否にかかわる演習だということを十分に理解して臨んでほしい。

成績評価の方法

平常点とともに、卒業論文の成績とも関連させて評価を行う。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
国 学 演 習 IV	たなかのりさだ 田 中 徳 定	国 文 4 必	4

講義のねらい

卒業論文作成のための指導を目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

全体的には、卒業論文作成に必要な調査方法や諸手続きについて指導を行う。また、個々の卒業論文のテーマにあわせ、個人ごとの指導を行っていく。卒業論文の論題提出時までに、研究計画書を提出してもらい、卒業論文作成過程においては、数回の卒論中間発表会を行う予定。

そ の 他

授業中に指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
国 学 演 習 IV	はたみのる 畑 實	国 文 4 必	4

講義のねらい

論文を書くために必要な方法や知識を教授し、あわせて卒業論文作成のための指導をすることを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期では論文の書きかた等一般的な知識を講義すると共に各人のテーマについて参考文献などさまざまな問題を話し合う。後期にはめいめいに論文の中間報告をさせて指導していく予定。

成績評価の方法

授業の出席状況、授業中の発表発言の内容によって評価する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
国文学演習Ⅳ	はやし 林 達也	国文4必	4

講義のねらい

- ・本演習は、卒業論文指導のための授業である。
- ・近世文学で卒業論文を書く学生を対象とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

- ・5月連休明けまでに、卒業論文の対象を決める。
- ・6月中に対象をどれだけ理解しているか、どういう点に興味をもっているのか、などについて、第1回目のレポート（400字原稿用紙10枚）提出。
- ・前期末までに、前期提出レポートについて教師と面談。
- ・10月末までに、第二回目レポート（30枚）提出。
- ・11月中旬、卒業論文目次提出。
- ・12月10日 卒業論文提出。

履修上の留意点

- ・講義のねらいと講義の内容・授業スケジュールの日程を守れば、慌てずに、よい卒業論文を書ける。
- ・講義のねらいと講義の内容・授業スケジュールの日程を守らない学生については、責任をもたない。

成績評価の方法

- ・一般的には、卒業論文による。
- ・論文作成までの道程も評価の対象とする。

科目名	担当者名	配当学年	単位
国文学演習Ⅳ	ふじ 富士 昭雄	国文4必	4

講義のねらい

受講生の卒業論文のテーマと関連する近世文学の演習。併せて卒業論文の指導もする。

講義の内容・  
授業スケジュール

受講生の卒業論文のテーマと関連する近世文学の作品を選定して、演習形式で発表者の研究発表を中心に考察を深める。

履修上の留意点

演習であるから課題の予習を行うこと。

成績評価の方法

学年末の定期試験のほか平生の学習状況から総合して評価する。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
国文学演習Ⅳ	まつ い けん じ 松 井 健 児	国文4必	4

講義のねらい

平安時代文学を対象とした、卒業論文作成の指導、助言。

講義の内容・  
授業スケジュール

卒業論文は学生生活の総決算ともいえる重要な課題である。対象の決定－問題設定－問題への効果的な取り組み方－参考文献の検索の方法－論文目録の作成－現時点における研究史および研究状況の把握－具体的な論述にいたるための資料作成－口頭による中間的な研究報告－具体的な論述の方法－など、いくつかの段階を設定して、文学研究としての要件を備えた論文の作成を自律的におこなえるよう指導、助言する。

履修上の留意点

自主性と積極性。

成績評価の方法

①研究論文としての形式的要件を備えていること。②問題意識にそって本文が十分に読み込まれていること。③研究史をふまえてつ个性化的な論述が明晰に展開されていること。以上を総合しておこなう。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
国文学演習Ⅳ	むら かみ みつ のり 村 上 光 徳	国文4必	4

講義のねらい

この講座は卒業論文作成の指導がかなりのウェイトをしめるが、年間通しては鴨長明の『無名抄』を読む。

『無名抄』は長明が歌人として活躍していた『新古今和歌集』成立以前から書き集めたと考えられるものを整理してできた作品で、いわば随筆であるが内容は当時の和歌の世界を知る上で大事な作品である。特に幽玄論についての長明の考えとか本歌取りとか、題詠についてとか、当時の歌壇を知る上で参考になる。

講義の内容・  
授業スケジュール

鴨長明の和歌に対する考え方と当時の歌壇について学ぶ。

履修上の留意点

できるだけ多くの無名抄を参考にする。

成績評価の方法

本人の努力。

教科書

写真を使う。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
中 国 文 学	なぐも さとる 南 雲 智	国文2・3・4選	4

講義のねらい

詩や文がどのようにして生まれ、定着し、人びとに読みつかれていったのかを考えていきたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

長い歴史を持つ中国文学のすべてを見渡すことは難しいと思われるが、代表的なジャンルと作品に触れながら、それらを生み出した社会をあわせてみておきたい。

成績評価の方法

評価はレポートによっておこなう。

教 科 書

講義を進めるなかでプリントを配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
比 較 文 学	みつたに 満谷マーガレット	国文2・3・4選	4

講義のねらい

比較文学は、十九世紀に大いに発達した国文学史的研究に対する反省のもとで現れた学問だといえる。つまり、十九世紀に世界を風靡したナショナルイズムを背景に、それぞれの国家、あるいは民族を軸に、文学作品や、文学者、文学思潮のタテのつながりを明らかにした国文学史的研究に対して、比較文学は国と国との間のヨコのつながり（影響関係など）を見ようとする試みとして出発した。しかし、フランス、イギリス、ドイツ、アメリカなど、各国における比較文学の発展はそれぞれの国の政治的な状況、あるいは文化的な要求によって左右された。まず、欧米や、ポスト・コロニアルの世界（インドやアジア、アフリカの国々）における比較文学の歴史と、その背景に複雑にからむ政治・国家・民族の問題を見ていきたい。つづいて、〈文学における他者〉、〈ジェンダーの問題〉、〈翻訳の問題〉など、個別のテーマをとりあげたい。

成績評価の方法

前期後期一回づつレポートを提出してもらおう。

参 考 書 等

教科書はないが、参考文献のリストを最初の授業で配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
児 童 文 学	やまね ともこ 山 根 知 子	国文2・3・4選	4

講義のねらい

日本近代の児童文学の流れをつかみ、そのなかで特に、大正から昭和初期に創作活動をした宮沢賢治をとりあげることで、賢治童話の特質と意義を考察する。賢治は今年生誕百周年を迎えるが、その作品の世界は古びることなく、ますます精彩を放って現在も読者を引きつけてやまない。その賢治童話の世界について、具体的な作品の分析を通して研究することをねらいとする。

講義の内容・  
授業スケジュール

まず、日本近代の児童文学史を簡単に辿り、そのなかでの宮沢賢治の位置づけを示す。そして、年譜によって、賢治の生涯をおさえながら、作家の特性を把握する。次に作品の読解に入るが、生前刊行された唯一の童話集『注文の多い料理店』に収録された作品をはじめ、代表作『銀河鉄道の夜』に至るまでの作品から数編をとりあげ、読解する。その際、関連の詩作品にも触れる。また、賢治への影響関係のあった海外の児童文学にも言及するつもりである。

履修上の留意点

授業で作品を取り扱う際には、授業中、事前に予告するので、必ず読んで授業に臨んでほしい。

成績評価の方法

成績評価は、前・後期2回のレポートによる。出席状況や授業態度も考慮に入れる。

教 科 書

宮沢賢治『注文の多い料理店』、新潮文庫、440円  
宮沢賢治『新編 銀河鉄道の夜』、新潮文庫、400円

参 考 書 等

原子朗編『宮沢賢治語彙辞典』（東京書籍）

そ の 他

講義が中心となる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
有 職 故 実	おおつか ひてこ 大 塚 英 子	国文2・3・4選	4

講義のねらい

「有職故実」の本来の意味は、故実（正しい前例）に精通している事であって、博搜された前例に基づき、多くは国家的行為の当事者が正しいと判断した方法によって行事を実施し、それをまた記録して故実化しようとするという、政治的文化的営為によって形成された前近代のシステムである。本講座は、こうした「有職故実」の細目を学習して古典解読の参考に供するだけでなく、そのシステムを対象化して論ずることにより、国文学や国史の研究に一視点を提供したい。具体的な方法としては、平安朝の儀式書・有職故実書に記されている年中行事や服飾の制度を詳説し、物語や絵巻に描かれる風俗・文化との関係を考察する。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 前期A、「有職故実」とは何か。学年最初の講義日。この日履修許可印を受ける。
- B、平安朝の年中行事
1. 「年中行事絵巻」を映像資料として、平安朝における年中行事の意義を考える。
  2. 正月の年中行事を詳説し、政治と年中行事（特に朝賀）との関係を考察する。
  3. 『源氏物語』花宴の巻が書かれるまでの「花の宴」の伝統を考察し、文化的年中行事成立の条件について示唆する。
  4. 平安朝において二月～十二月に行われていた年中行事の一つを題にレポート作成。
- 後期A、『源氏物語絵巻』と服飾
1. 平安貴族社会の服飾を制度と流行の二側面から概説、『かさね色目』の展示。
  2. 摂関時代の男性装束と女性装束を、故実書や文学から例文を引用して解説する。
  3. 絵巻の内容について、服飾の観点から解説を試みる。
- B、平安朝における官職位階の制度

成績評価の方法

後期で学習した事項について学年末にテストを行い、前期のレポートとあわせて評価する。

教 科 書

河籾実英『有職故実』（塙書房）¥1,900、奥平英雄『源氏物語絵巻』（保育社）¥1,000、及びプリント使用。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日 本 民 俗 学	たに ぐち みつき 谷 口 貢	国文2・3・4選	4

#### 講義のねらい

日本民俗学は世代をこえて伝承されてきた習俗・慣習の考察を通して、日本社会に展開する生活文化を究明する学問である。民俗はよく「民族」と混同されるので注意を要する。本講義は、民俗学をはじめて学ぶ人のための入門編として、基礎的知識をしっかりと把握できるようにしたい。また近年、国際的視野をもった人材の育成が叫ばれているが、真の国際理解の前提には、自国の伝統文化に対する一定の素養をもつことが益々大切になってきている。講義では、こうした点にも配慮していく予定である。

#### 講義の内容・授業スケジュール

本年度は「日本人の一生」をめぐる民俗文化に焦点をあてながら、生活文化において何が変化し、何が持続しているのかを検証し、われわれの現在の生活のありようを再考していくことにしたい。年間の講義予定は以下に掲げるとおりで、各々2回に分けて行う。

- 第1講 家族と社会
- 第2講 産育儀礼 —— 出産と子育て ——
- 第3講 子どもと遊び
- 第4講 若者の民俗文化
- 第5講 成人儀礼
- 第6講 婚姻儀礼
- 第7講 女性の民俗文化
- 第8講 交際と贈答
- 第9講 老人の民俗文化
- 第10講 日本人の靈魂観
- 第11講 葬送儀礼
- 第12講 墓と先祖祭祀

#### 成績評価の方法

夏休みの課題としてレポートの提出を求める。したがって受講者の成績評価は、夏期レポートと学年末の筆記試験の合計をもって行うものとする。

#### 教科書

本講義では教科書は使用しない。

#### 参考書等

授業の中で必要に応じて紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
民 間 信 仰 論	たに ぐち みつき 谷 口 貢	国文2・3・4選	4

#### 講義のねらい

日本社会の各地に展開している神祭りや信仰行事の具体的な調査事例を紹介しながら、神と人が織り成すさまざまな世界には、どのような意味があるのかを探っていくことにしたい。そして、民間信仰の性格や機能、あるいは現代的意義といった問題に考察を加えていきたい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

本年度は、「人と神との交流」をテーマとしてとりあげ、東京都青ヶ島の神祭り、福島県会津地方の神社参拝を中心とした講集団、東北地方の巫俗文化、死霊結婚の習俗、山岳信仰と修験道、憑霊信仰などを題材にしながら、民間信仰の基層性を明らかにしていきたい。そして、民間信仰と成立宗教との関係や、成立宗教が地域社会に受容されて土着化していく過程で民間信仰がどのような機能を果たすのかについても分析の目を注いでいくことにしたい。

#### 成績評価の方法

学年末に課題に基づくレポートの提出を求めて成績評価を行う予定で、筆記試験は実施しない。

#### 教科書

とくに教科書を使用しないが、参考書として、桜井徳太郎著『日本民俗宗教論』（春秋社）、宮家準著『日本の民俗宗教』（講談社学術文庫）、桜井徳太郎・他編『シャーマニズムとは何か』（春秋社）の3冊を紹介しておきたい。

#### その他

授業は講義形式で行う。講義に必要な資料等については、そのつどコピーで配付する。また、講義に関連したビデオを2回ほど見る予定にしている。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日本史概説Ⅰ 〔古代・中世〕	まつ もとのぶ みち 松 本 信 道	国文2・3・4選	4

講義のねらい

日本の古代・中世史の歴史的展開の過程を講述することを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

本講座では、とくに飛鳥・奈良・平安時代の政治・経済・文化などの諸様相について、関連史料の具体的な解釈を通して概観したい。

履修上の留意点

受動的でなく、主体的に学習してほしい。

成績評価の方法

前期・後期の2回の試験の平均点で成績を評価する。

教 科 書

『史料による日本の歩み 古代編』（吉川弘文館，2,900円）

参 考 書 等

青木和夫『日本古代史』（日本放送出版会，1,650円），笹山晴生『日本古代史講義』（東京大学出版会）

そ の 他

授業の方法は講義形式で進める。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日本史概説Ⅱ 〔近世・近代〕	き つき てつ お 木 槻 哲 夫	国文2・3・4選	4

講義のねらい

日本史上の、いわゆる幕末・明治期をとりあげ、その時期の日本社会の推移を概観し、併せて主要な史料・文献等を紹介して、できれば、今後の研究課題の発見に資したい。

講義の内容・  
授業スケジュール

時代の流れにそい、主に政治制度、社会・経済、外交問題、文化社会等の分野から論じたいが、歴史上留意すべき問題（事件・事項・人物）をとりあげ、その具体的紹介と、歴史上の意義にふれつつ授業を進め、時代像の把握につとめたい。

当面、ふれようとしている問題の一部を列举すれば、たとえば、次の如くである。  
幕藩制下の農村の荒廃、外圧と開国問題、藩政改革と西南雄藩、尊王攘夷と開国勤王 船中八策、政権の交替、廃藩置県、文明開化、地租改正、富国強兵と殖産興業、岩倉遣欧使節団、征韓論、西南の役、民撰議院と国会開設要求、自由民権運動、脱亜入欧 大日本帝国憲法、教育勅語、初期国会、条約改正、日清戦争、政友会、足尾鉾毒問題と田中正造、日露戦争、戊申詔書、明治国家について、他

履修上の留意点

自分が興味をいだいたテーマについては、各自、関連する書物を探し、積極的に読書し、学習を深めてほしい。

成績評価の方法

年度末に試験（記述式）を行ない、問題点についての理解度、学習度によって評定する。

教 科 書

教科書は特定しない。

参 考 書 等

主要な文献については随時紹介したい。理解をたすけるための史資料は必要に応じ、プリントを配布する予定である。

そ の 他

講義形式の授業を行なう。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日 本 文 化 史 Ⅱ	ひろ せ りょう こう 廣 瀬 良 弘	国文2・3・4選	4

講義のねらい

日本の文化の歴史が、社会の生産や生産組織の問題と深くかかわっていたことに留意し、朝廷・公家・武家ばかりでなく、民衆も文化の創造にかかわっていったことを明らかにする。

講義の内容・  
授業スケジュール

日本文化の流れを概観し、平安期から江戸期にかけての文化について講述する。つぎのような順序で授業を進めていく。

- ①日本文化史概観
- ②平安期の文化と中世文化、中世文化の成立
- ③中世文化史研究の動向
- ④中世文化の展開
- ⑤室町文化（北山・東山文化）
- ⑥禅宗と文化
- ⑦京都と大名領国の文化
- ⑧下剋上の世と文化
- ⑨桃山文化
- ⑩宣教師たちがみた日本の文化と南蛮文化
- ⑪近世文化史研究の動向
- ⑫寛永文化
- ⑬元禄文化と化政文化

履修上の留意点

日頃、身のまわりにある道具や私たちの“しぐさ”にも歴史・文化がみえかくれるものである。物・道具にも文化・歴史を感じとれる感覚を養ってほしい。また、受講中は、図書館に文化史・美術史などの資料やビデオが所蔵されているので大いに活用してほしい。

成績評価の方法

定期試験の結果、出席状況など。

教 科 書

とくに指定しない。必要な資料は随時コピーを配布する。

参 考 書 等

授業中に随時示していく。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
仏 教 概 論	た がみ たい しゅう 田 上 太 秀	国文2・3・4選	4

講義のねらい

仏教の歴史は開祖釈尊の成道時から数えて2600年に垂んとする。仏教思想はインドにおいてさまざまに発展し、変貌し、分裂し、統合し、そのめまぐるしく展開した。この思想が中国やチベット、朝鮮半島に及び、そこでまた変容した。日本では、インド仏教とはその性格をまったく異なる仏教に変容した。

このような仏教の姿を見ると、これをわずか20数時限の講義で説き尽すことは不可能で、一応の基礎知識として修得すべきところを抽出して講義しようと考えている。

講義の内容・  
授業スケジュール

第1章 ブッダ観

イ. 伝記 ロ. 三身仏 ハ. 十身仏 ニ. 日本仏教のブッダ観 ホ. 種々のブッダ

第2章 教義

イ. 法の意味 ロ. 五位七十五法 ハ. 輪廻と業 ニ. 業感縁起 ホ. 空観  
ヘ. 如来蔵縁起 ト. 阿頼耶識縁起 チ. 唯心縁起

第3章 社会

イ. サンガの意味 ロ. 戒

教 科 書

テキストとして特に用いるものはない。各時限ごとにプリントを用意する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
東 洋 思 想 史	たてのまさみ 館 野 正 美	国文2・3・4選	4

講義のねらい

主に中国古代の思想史を講ずる。とはいえ、ただ単に中国古代の諸思想を時代順に並べて概観するのではなく、“運命論”という問題に焦点を当てつつ、その有機的な流れを明らかにしていきたい。

講義の内容・授業スケジュール

まず“運命論”そのものについて、哲学的に概観したのち、孔子の定命論(determinism)について論究する。次いで、その理論の形態は孔子と全く同じではあるが、意識の内容を異にする墨子の定命論を垣間見て、これと最も鋭く対立した孟子の宿命論(fatalism)について講ずる。しかるのち、それらの全体を理論的には統合し、まとめ上げた荀子の定命論を取り上げ、最後に“運命”の深層に迫り、中国古代の運命論の流れに一応の結着をもたらした『易経』の哲学を概観してまとめとする。

履修上の留意点

いちいち出席は取りませんが、休まずに出席して講義を聞くこと。

成績評価の方法

年に数回の小テストを行ない、その総合点で評価する。

教科書

館野正美著『中国古代思想管見』、汲古書院、1,200円

参考書等

『論語』・『孟子』・『荀子』・『易経』いずれも文庫本(数種類)あり。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
西 洋 思 想 史	あそうけん 麻 生 建	国文2・3・4選	4

講義のねらい

ヨーロッパ人の基本的なものの考え方、さらに思想史という形で何が形成され、求められてきたかを、できるだけ日本との比較の視点から明らかにする。

講義の内容・授業スケジュール

特に言語の問題に焦点を当て、教科書に基づきながら説き明かし、その背景をも考察する。

履修上の留意点

教科書は毎回持参すること。問題を自分なりに整理し直すため、ノートをとることを勧める。講義は連続しているので、可能なかぎり続けて出席するよう努力すること。

成績評価の方法

学年末の試験による。教科書に記述されていることのみが講義の内容ではないから、その都度の講義に留意すること。

教科書

麻生建著「ドイツ言語哲学の諸相」東京大学出版会、3,502円

参考書等

特になし。必要な場合は授業中に指示する。

その他

講義。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
美 術 史 概 説	なか じま りょう いち 中 島 亮 一	国文2・3・4選	4

講義のねらい

今年度は「日本中世美術史」と限定して深めてみたい。平家全盛期（12C）から室町時代（戦国も含む）（16C）までとし、彫刻と絵画を主とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

日本の美術史は仏教美術の受容史と云っても過言ではない。特に中世はその消化を成し遂げた時期であった。たとえ絵巻のような世俗的美術が発生したとは云っても、精神的には仏教的世界観が支配し、様式的には中国的芸術観からぬけられなかった。その辺を多角的に観察する。

12Cは古代末期になるが、日宋貿易の全盛期であり、何次日かの大陸文化再受容期でもあったことは見逃せない。その意味は唐代仏教美術の受容に当って、日本に対する中国側の問題提起に対する消化不良の修正が行なわれたが、この経過こそ、日中文化交渉の大きな盲点であり、誤解の連鎖反応は室町時代まで続いた。その経過を美術史の視野でとらえてみたい。

履修上の留意点

この時期の東洋美術を収蔵するミュージアムを極力見学してほしい。

成績評価の方法

出席状況、スライドの感想文、小テスト、期末テストなどの総合点で評価する。

教 科 書

辻惟雄監修『日本美術史』美術出版社 ￥1,900

参 考 書 等

参考書はその都度紹介する。

そ の 他

スライドを多用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
演 劇 概 論	いの うえ よし え 井 上 理 恵	国文2・3・4選	4

講義のねらい

演劇とは何か、演劇学とは何か、について西洋及び日本のこれまでの演劇論を検討しながら考えていく。特に戯曲と演出、俳優、演技の関係、文学と演劇の間に横たわる深く広い大河をいかように収斂すればいいのかについて考察する。

講義の内容・  
授業スケジュール

演劇史、ドラマトウルギー論、演劇理論史など、ギリシャからフランス、イギリス、ドイツ、そして日本の状況について触れることになる。

履修上の留意点

個別な日本の戯曲を検討する時間はないので個別研究を学びたい者は国文学特講Xを同時に受講されることが望ましい。また、実際の舞台を見にいて討論する予定でいるから本講座を受講する者は劇場に足を運ぶことを条件としたい。（観劇料3,500～4,500円）

成績評価の方法

成績評価はレポートとテストによる。

教 科 書

河竹登志夫著『演劇概論』東京大学出版会 2,400円

参 考 書 等

参考書は特に指定しないが、出来るかぎり戯曲を読み、舞台を見ることである。

そ の 他

講義形式ではあるが、ビデオ視聴や観劇後に討論する予定である。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
書道概論	かね こ たか よし 金 子 卓 義	国文2・3・4選	4

講義のねらい

古今の書の作品を鑑賞し、書芸術に対する理解を深め、書に親しむ心を養う。

講義の内容・  
授業スケジュール

ビデオ、スライド、コピーなどを用い、なるべく視覚的な授業を行う。歴史的に重要な作品から、現代の書まで幅広く鑑賞することにより、書の流れや本質を理解してゆく。

成績評価の方法

年間10回程度の復習試問の小テストを行い、また展覧会などの鑑賞レポートを提出して採点の基とする。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
書道史	な す たか よし 那 須 隆 吉	国文2・3・4選	4

講義のねらい

東洋文化は今、世界の注目を集めている。中でも書道は文字を芸術にまで高めた特異な文化である。本講では、書道が古代よりいかなる変遷をたどってきたかを通覧し、東洋独自の文化への理解が深まるよう、出来るだけ分かりやすく講じたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

殷代の亀甲獣骨文字を始めとし、時代と共に著しく変遷していく、書体、書風、書法をテキストによる書の古典、及びコピー資料により中日両国の書道史を講ずる。全授業数の約3分の2を中国書道史、残りを日本書道史にあてたい。

履修上の留意点

遅刻をしないように、又教場での私語を慎むように。

成績評価の方法

出席及び随時レポートの提出、年度末に行なう筆記試験等を総合して評価する。

教科書

伏見冲敬著『書の歴史』（二玄社）  
日本書道史のテキストは後期に指示する。

参考書等

随時紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
書 道 実 習 I	かね こ たか よし 金 子 卓 義	国文2・3・4選	4

講義のねらい

書の歴史を探りながら、古典の臨書を学び、表現技術の習得と、書の理解を深める。

講義の内容・  
授業スケジュール

前半（9月頃までは）楷、行、草の各体の古典を広く学び、後半は中国北魏時代の楷書『高貞碑』を細かに深く研究する。

教 科 書

『書道I』〔高校用教科書〕（教育出版）  
『高貞碑』〔書学名蹟選〕（日本書道資料）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
書 道 実 習 II	の むら おき ひろ 野 村 宙 弘	国文2・3・4選	4

講義の内容・  
授業スケジュール

王羲之の蘭亭序をはじめ、各種古典の臨書による、実技の指導を行う。

履修上の留意点

書道実技の為、墨・硯・筆・文鎮・下敷・半紙等の文房四宝の用意が必要。  
（正しい用筆法・正しい墨のすり方等、初歩的な基礎勉強の指導と、かんたんな書道史の説明を行う）

教 科 書

王 羲之『蘭亭序』（清雅堂）360円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
書 道 実 習 Ⅲ	な す たか よし 那 須 隆 吉	国文2・3・4選	4

講義のねらい

一口に書道といっても多様なジャンルがある。本講では、隸書法、篆書法、篆刻法を実習する。

講義の内容・  
授業スケジュール

隸書、篆書の学習は、古典の臨書を中心に行ない、基礎的知識と技法を習得し、鑑賞力を養いたい。篆刻は基礎的技法を習得することと、併せてその歴史も概観し、東洋文化の粋ともいわれる、この「方寸の世界」の奥深い楽しみをさぐりたい。

履修上の留意点

文房具を愛することは、古来文人のたしなみであるので、用具を忘れて人に借りるなどということのないよう注意されたい。

成績評価の方法

出席及び清書提出、随時レポートの提出等を総合して評価する。

教 科 書

コピーによる。

参 考 書 等

随時紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
編 集 実 務	は せ がわ たかし 長 谷 川 孝	国文2・3・4選	4

講義のねらい

編集とは、「だれかに——何かを——伝える」という過程に携わる仕事です。つまり「何か」に気づき、その中の意味をとりたて、表現の形を与えて、受け手に引き渡していく、一連の過程が編集という仕事です。そこでは、ものごとの何に目をつけ、何を読みとるのかという「視点（目のつけどころ）」が問われます。この授業では、書籍・新聞・雑誌など印刷媒体の編集を中心に、企画・取材・原稿の整理やレイアウト、原稿づくりなどの、「どう」伝えるのかに必要な知識・技能とともに、「何を・なぜ」伝えるのかを主要なテーマとして、「自分の視点」を育てることを目指したいと考えています。

「だれかに——何かを——伝える」という過程は本来、日常生活や仕事の中でだれもが行っていることでもありますから、編集について考えることは実は、一人ひとりが何をどのように読みとり、どのように伝えて生きているかを考えることだ、とも言えます。現在の情報社会は、多様な情報を主体的に選択し活用できる「よき受信人」であるだけでなく、一人ひとりが情報の発信人になるよう求められていると言われます。こうした観点からも、編集を考えてみることでできれば、と思います。個人紙（誌）づくりの課題は、こうしたねらいもあります。

成績評価の方法

B4判2つ折り4ページの個人紙（誌）を課題作品として提出してもらいます。

教 科 書

教科書は使いません（随時、プリントを使用）。

参 考 書 等

『新聞をつくろう』（長谷川孝編著、さ・え・ら書房、¥1,236）を随時、使用します。

# 專 門 教 育 科 目

英 米 文 學 科





# 専門教育科目

## 英米文学科

作品講読 I (東 雄一郎)	49
作品講読 I (高野 正夫)	49
作品講読 I (佐藤 真二)	50
スピーチ・アンド・コミュニケーション I (サンダース, L. P.)	50
作品講読 II (河崎 征俊)	51
作品講読 II (佐藤 千春)	51
作品講読 II (荒井 良雄)	52
スピーチ・アンド・コミュニケーション II (バクスター, R.)	52
スピーチ・アンド・コミュニケーション II (リアーディ, N.)	53
英語学概論 (坂本 武)	54
英語表現法 (高野 正夫)	54
英語表現法 (河崎 征俊)	55
英語表現法 (佐藤 千春)	55
英語表現法 (佐藤 真二)	56
アメリカ文学史 (佐藤 千春)	56
イギリス文学史 I (河崎 征俊)	57
イギリス文学史 II (中岡 洋)	58
英語史 (荒井 良雄)	59
イギリス文学特講 I (石原 孝哉)	60
イギリス文学特講 II (高野 正夫)	60
イギリス文学特講 III (岡崎 寿一郎)	61
イギリス文学特講 IV (中岡 洋)	61
イギリス文学特講 V (高松 雄一)	62
イギリス文学特講 VI (丸小 哲雄)	63
演劇特講 (イギリス・アメリカ) (落合 和昭)	64
演劇演習 (イギリス・アメリカ) (逢見 明久)	64
アメリカ文学特講 I (東 雄一郎)	65
アメリカ文学特講 II (杉浦 銀策)	65
アメリカ文学特講 III (原川 恭一)	66
アメリカ文学特講 IV (松本 一裕)	66
アメリカ文学特講 V (杉浦 銀策)	67
イギリス文学演習 I (高松 雄一)	67
イギリス文学演習 II (高野 正夫)	68
イギリス文学演習 III (ロルフ, R. T.)	68
イギリス文学演習 IV (中岡 洋)	69

イギリス文学演習 V (高松 雄一)	69
アメリカ文学演習 I (杉浦 銀策)	70
アメリカ文学演習 II (サンダース, L. P.)	70
アメリカ文学演習 III (利根川 真紀)	71
アメリカ文学演習 IV (古 富 猛)	71
アメリカ文学演習 V (松本 一裕)	72
時事英語 (坂本 武)	72
商業英語 (町井 靖)	73
ラテン語 (上野 勝広)	73
ギリシヤ語 (長谷川 岳男)	74
英米文化 (荒井 良雄)	75
外国文学 (遠山 博雄)	76
英米思想史 (杖下 隆英)	76
現代美術 (矢野 陽子)	77
日本文化史 II (廣瀬 良弘)	77
放送英語 (大庭 直樹)	78
英作文演習 (荒井 良雄)	78
英作文演習 (東 雄一郎)	79
英語学演習 I (坂本 武)	79
英語学演習 II (佐藤 真二)	80
英語学演習 III (町田 尚子)	80
英語学演習 IV (牧野 輝良)	81
オーラル・イングリッシュ (リアーディ, N.)	82
オーラル・イングリッシュ (バクスター, R.)	83
オーラル・イングリッシュ (ハバード, W. D.)	83
オーラル・イングリッシュ (ナトウシュ, B. A.)	84
3年次ゼミ・4年次ゼミ (荒井 良雄)	84
3年次ゼミ・4年次ゼミ (東 雄一郎)	85
3年次ゼミ・4年次ゼミ (河崎 征俊)	85
3年次ゼミ・4年次ゼミ (坂本 武)	86
3年次ゼミ・4年次ゼミ (佐藤 千春)	86
3年次ゼミ・4年次ゼミ (佐藤 真二)	87
3年次ゼミ・4年次ゼミ (サンダース, L. P.)	88
3年次ゼミ・4年次ゼミ (杉浦 銀策)	88
3年次ゼミ・4年次ゼミ (高野 正夫)	89
3年次ゼミ・4年次ゼミ (高松 雄一)	89
3年次ゼミ・4年次ゼミ (中岡 洋)	90

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
作 品 講 読 I	あずま 東 雄 一 郎	英 米 文 1 必	2

#### 講義のねらい

この授業は、言語学習における四技能（読む、書く、聞く、話す）の内の「読む」能力に重点を置いて進めゆく。しかし、「読む」ことが、書き、聞き、話す能力を養うことであり、この四技能は不可分離の関係にあることを銘記してもらいたい。特に、母国語以外の言語学習においては、常にこの各四技能を意識し、鍛錬に努めることが肝要である。授業の主眼は、文学作品の精読を通して認識・判断・思考力を高め、独自の問題意識を持ち、想像的創造性を身につけることにある。

#### 講義の内容・授業スケジュール

アメリカの19世紀に活躍し、『トム・ソーヤの冒険』(1876)や『ハックルベリー・フィンの冒険』(1884)で有名な作家、マーク・トゥエイン(1835-1910)の短篇小説を精読してゆく。毎回、一人、1から2頁の訳を当て、発表してもらおう。アメリカ文学には、イギリスのものとは異なる大袈裟なユーモアに富む「法螺話」の伝統があるが、これをトゥエインの作品を通じて堪能して欲しい。しかし、これは当然、お茶の間でテレビのお笑い番組を視るように、簡単に理解できるものではない。絶えず、辞書を引き、自ら考えた上で納得できるものである。大いに知的な寄り道をして、「ああ、なるほど」と感得し、その滑稽さ・面白さにじわじわと笑いがこみあげてくるものである。これが異文化の笑いとの接触の難点である。また、現実の辛辣さは、笑いのオブラートに包まれる。トゥエインの笑いの基底は必ず鋭い人間観察に裏打ちされている。作品における作家の言葉の選択は繊細、相関的、複合的である。一年間、トゥエインの短篇を読むが、プリントで、その生涯を要約する英文も読む。

#### 履修上の留意点

自分の発表ではなくとも、必ず予習をすること。他の学生の迷惑となる授業内の私語は厳禁。遅刻は認めない。これも他の学生の迷惑となる。

#### 成績評価の方法

授業内において前期、後期の二回の試験を行なうが、これにあわせて小テスト(英作文等)を毎回行ない、これを加算点とする。随時にレポートも課す。

#### 教科書

開講時に指摘するが、ペンギン版を予定。

#### 参考書等

随時に言及する。

#### その他

英英辞典を各自購入し、中英和辞典とともに、授業に必ず持参しなければならない。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
作 品 講 読 I	たか 高 野 まさ 正 お 夫	英 米 文 1 必	2

#### 講義のねらい

厳密な意味でのイギリスの小説は、18世紀半ば頃に生まれたと言われている。17世紀の初めにすでに、人物についてのスケッチ集が出され、その後の散文様式の発達に示唆を与えていた。そして、18世紀の初頭に *Robinson Crusoe* や *Gulliver's Travels* などの冒険物語を描いた本が相次いで出版され、1740年に本当の小説と呼ぶことのできる *Pamela* が出版されたのである。この作品が単なる冒険談のような物語と異なっているのは、登場人物の心の内面にまで考察を加え、人間の性格がもたらす様々な影響や出来事を描いているということである。その後、18世紀後半に基礎がきずかれたイギリスの近代小説は、19世紀後半には Dickens と Thackeray という、きわめな対照的な作家の登場によって最盛期を迎えた。

しかし、これらの小説は主に長編小説であり、現在われわれが短編小説として味わい楽しんでいるジャンルが生まれるまでには、それから少しばかり待たなければならなかった。そして、19世紀末になって初めて現われた短編小説の流れは、Mangham と Mansfield という2人の代表的な作家によって引き継がれていったのである。

*Of Human Bondage* や *The Moon and Sixpence* などの長編小説を書いたモームはまた、20世紀イギリスの短編小説の名手としても最も良く知られている。長編小説におけると同様短編小説においても、モームは、人物の性格を深く探究するよりは、ストーリー・テラーとして楽しい物語を書くことに努めた作家である。そして、それぞれの『題材の面白さや語り口の巧みさ』だけでなく、モーム自身の登場人物に対する鋭い観察力や、豊かな人間観が、読者を自然と引きつけるのである。このようなモームの短編を中心に読みながら、いわゆる「人間の絵模様」がおりなす不思議な世界を垣間見ていくことにする。

#### その他

授業は演習形式で行ないます。また教科書は教場にて指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
作 品 講 読 I	さ とう しん じ 佐 藤 真 二	英 米 文 1 必	2

講義のねらい	英米文学の様々な作品を読む事によって、作品の味わい、解釈する力を養うとともに、作品を一人で読んでいくことのできる英語力の向上を目標とする。
講義の内容・授業スケジュール	前期は、オスカー・ワイルドの、物語、劇、詩、評論、警句を読むことによって、様々なタイプの作品の味わい方と解釈の方法を学ぶ。後期は、英米の名作短編小説を、できれば、毎週一編のペースで読み、作品をある程度のスピードで読みかつ味わう力を養いたい。後期に扱う作家は、アーネスト・ヘミングウェイ、グレーム・グリーン、サマセット・モーム等である。
履修上の留意点	英語力の向上には予習・復習が不可欠である。必ず予習をして授業に臨むこと。欠席は慎むこと。
成績評価の方法	前期末・後期末の試験のほか、授業中の発表で評価する。
教 科 書	荒井良雄編、『オスカリアーナ』、北屋堂書店 九頭見一士編、『チャーミング英・米傑作選1』、マクミラン
そ の 他	授業は演習形式で行う。実際の進め方については教場において指示をする。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
スピーチ・アンド コミュニケーション I	レナード サンダース Leonard Sanders	英 米 文 1 必	2

講義のねらい	This course is designed to give students the basic speaking skills needed for communication in English. Practical listening Exercises, Topical videos, and dialogas from popular movies will be used. Follow-up activities will include pair work and role plays.
教 科 書	教材は教室にて配布致します。
そ の 他	授業は英語で行います。ビデオを使用致します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
作 品 講 読 II	かわ 河 さき 崎 まさ 征 とし 俊	英米文2必	2

講義のねらい

*To the Lighthouse* が出版されたのは、1927年5月初旬である。1925年に出版された *Mrs. Dalloway* とともに、この作品は作家ヴァージニア・ウルフの盛んな創作意欲の燃焼を彷彿とさせる力作である。ウルフにとって、「時間の経過」、「老齢と死」が創作上の大きな問題であったことは周知のとおりであるが、その問題をこの作家がどう扱ったかが問題となる。この作品の第1部ではラムゼイ夫人を中心に描かれ、第2部では夫人が亡くなったこと、それによる変化などが10年という時間の経過として、外面の変化として描かれ、そして第3部では夫人の死が夫のラムゼイにどのような影響を与えるかが描かれているが、ウルフの手法からすると、第1部と第3部とのコントラストにおいて、はじめて「時間の経過」が成立する。従って、ウルフ文学はコントラストの文学とも言えるだろう。この授業では、ウルフ文学にふれながら、現代イギリス小説における「時間」の問題を考えてみたい。

講義の内容・授業スケジュール

すべての演習形式で授業を進め、1年間で読破できるような形をとる。

履修上の留意点

受講者の全員参加を基本とするため、遅刻、欠席は厳しくチェックする。

成績評価の方法

年2回の筆記試験および平常時の演習態度・出席状況などをもとにする。

教科書

Virginia Woolf: *To the Lighthouse* (南雲堂) ¥1,500

参考書等

M. ナタン、石井康一訳『作品とアルバムのヴァージニア・ウルフ』(南雲堂)  
大沢実『ヴァージニア・ウルフ研究』(南雲堂)、  
野島秀勝『ヴァージニア・ウルフ論』(南雲堂)などが有益。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
作 品 講 読 II	さ 佐 とう 藤 ち はる 春	英米文2必	2

講義のねらい

一年間という限られた時間内で作品講読を行うにはさまざまな方法があるが、ここでは5人の作家の短篇をとりあげ、これを通しアメリカ文学をごくおおざっぱながら一望するためのきっかけをつくるのがねらいと目的である。

講義の内容・授業スケジュール

ここで扱う作家は、Edgar Allan Poe (1809-49), Nathaniel Hawthorne (1804-64), Mark Twain (1835-1910), Ambrose Bierce (1842-1914?), Stephen Crane (1871-1900) の5人である。作品は順に、  
“The Tell-Tale Heart” “The Wedding-Kneel” “Baker’s Bluejay Yarn” “An Occurrence at Owl Creek Bridge” “The Bride Comes to Yellow Sky” をとりあげる。

履修上の留意点

順番にあてて訳読してもらおうが、その回数や発表の姿勢、出欠、各期末に行うテスト等を含め、総合的に判断し評価する。その他、授業を進めて行く上での諸注意は、授業の開講時に説明するのでよく聞いていただきたい。

教科書

Classic American Short Stories『古典アメリカ短編集』(成美堂) ¥1,050

参考書等

授業内において紹介して行く。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
作 品 講 読 II	あら い よし お 荒 井 良 雄	英 米 文 2 必	2

講義のねらい

イギリス文学から、詩歌、戯曲、小説、評論などを取り上げて、作品の精読による英語の読解力の増進を基本にしながら、作家の生涯と作品と思想、作品のさまざまな解釈の可能性、作品の文化的社会的背景、批評の方法論などを研究する。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は、A. E. Housman の詩集 *A Shropshire Lad* (1896) と、Oscar Wilde の *The Portrait of Mr. W. H.* を精読しながら、ハウスマンとワイルドの思想と芸術観を考える。作品の背景になっている英国世紀末の文化と社会を視界に入れ、20世紀末と対比して、ワイルド文学復活の意義を探る。

後期は、Noel Coward のスペクタクル劇 *Cavalcade* (1931) を取り上げて、ワイルド劇の後継者としてのカワードの人と作品を研究し、世紀末から1930年までの英国社会史と文化史を、貴族と庶民の生活を対比しながら考察する。

履修上の留意点

イギリス文化に関心があって、原書を何冊も読んで、ディスカッションに積極的に参加する意欲のある学生の参加を期待する。

成績評価の方法

授業中の発表とレポートと学年末試験の結果を総合して、成績を評価する。

教 科 書

*The Portrait of Mr. W. H.*, edited with Notes by I. Kishimoto, 北星堂  
*Cavalcade*, edited with Notes by I. Kishimoto, 北星堂

参 考 書 等

『ハウスマン全詩集』(星谷剛一訳, 荒竹出版。  
『オスカー・ワイルド全集』(西村孝次訳, 青土社。  
『イギリスの生活と文化事典』(小池滋他編), 研究社。

そ の 他

毎時間、授業中の発表やディスカッションを行う。サー・ジョン・ギールグッド, ジェイムズ・メイソンなどの朗読テープや『カヴァルケイド』の映画化作品も、随時使用する。平常点を重視する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
スピーチ・アンド・ コミュニケーションII	バクスター, ロバート	英 米 文 2 必	2

講義のねらい

Students will learn about communicating in English by using the four basic skills of speaking, listening, reading, and writing. Practicing the material in this course diligently will provide a strong basis for students to improve performance in English tests like TOEFL and STEP, as well as communicating with speakers of English. Participants should expect to speak English in class, and build skills in self-expression.

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
スピーチ・アンド コミュニケーションⅡ	リアーディ, ノーマン	英米文2必	2

講義のねらい

To improve the student's listening and speaking ability to a degree where they are able to take the STEP Test Grade 2 by the end of the academic year or early in the following year:

講義の内容・  
授業スケジュール

The first semester will be concerned with improving the student's Listening and Speaking ability. As listening seems to be one of the rather weak points of most students, they will be taught in such a way that they should be able to listen and comprehend a variety of English sentences with comparative ease.

The second semester will place emphasis on speaking and writing.

Here, the student's will be given ample opportunity to construct compositions on a wide variety of subjects and present them individually to the class as a whole. Any mistakes in grammar, intonation, reading speed and pronunciation, etc, will be corrected by the instructor during the above-mentioned presentations.

Thus, by the end of the year, most students should be ready to sit for the STEP Test and pass it with confidence.

The method of improving the student's listening ability in the first semester will be attained by individual and group training. We will be using a textbook and tapes during this time in order to train the student's ear in listening to and comprehending English spoken at normal speed.

In the second semester, individual presentations should serve to break down any inhibitions that the student might have with regard to speaking before a group of people. As the student is giving his or her presentation, the instructor will carefully correct any mistakes being made as mentioned above.

教 科 書

In the first semester we will be using a textbook [the level of which will be decided on the ability of the class as a whole]. There is a set of tapes that come with the textbook, and copies of these can be obtained from the instructor before the end of the semester.

In the second semester, we will probably be using the materials for the STEP Test Grade II. These will be supplied by the instructor.

The only article that the student is required to purchase is the textbook used in the first semester. All other materials; tapes, STEP Test materials, etc, will be supplied by the instructor.

成績評価の方法

There will be two principle tests during the academic year: one in the first semester and one in the second. However, the student will be able to earn additional points for the content and quality of his or her presentations given in the second semester.

At the end of the academic year, all grade will be added together and divided by two. This will constitute the final grade.

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
英 語 学 概 論	さか もと たけし 坂 本 武	英 米 文 2 必	4

講義のねらい

「英語学」は、言語学の一分野であって、英米文学科生にとっては他の語学科目同様必須のものである。従って、可能な限りの必要項目について講義する。

講義の内容・授業スケジュール

英語史の概観、音韻・音声論・統語論、意味論等を筆頭に、其の他重要な数項目に分類し詳述する。前・後期に亘り順序立てて構成するよう心掛ける積りである。なお、最終項目を韻律論とし、3年次以降に学習するであろう詩又は詩論への入門知識の提供を図りたい。

履修上の留意点

出・欠は厳重にとる点を十分理解しておいてほしい。

成績評価の方法

履修上の留意点の出・欠状況を加味し、学年末の定期試験の結果と併せて成績評価を行う。

教 科 書

特定のものを使用しない。口述による講義を主体とし、必要とあれば、都度プリント配布等によりこれを補う。

参 考 書 等

都度指定する。

そ の 他

上述関係各項で述べた通り、通年して講義による授業である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
英 語 表 現 法	たか の まさ お 高 野 正 夫	英 米 文 2 必	4

講義のねらい

英語をマスターするには、'reading', 'writing', 'speaking', 'listening' そして 'thinking in English' という5つの技能の習得が不可欠であると言われている。それぞれ日本人にとっては、容易に身につけることのできない 'skill' である。英語で自分の考えていることを表現するには、話すだけではなく、時には書くことも必要となる。そのためにも英語で文章を書くという最も基本的な作業が求められるのである。

そして、いわゆる英作文の学習において基本となるのは、英語の文法的な知識である。どのような易しい英文を書く場合にも、この文法的な知識なくしては、それが不可能なことは言うまでもありません。このような自然な英作文を書くのに必要な文法は、「生きた英文法」と言われるものであり、単なる書かれた知識としての文法ではなく、現実の生活の様々な場面で使われる言語表現に不可欠な文法的な知識である。それ故、基本的な英文法の知識を再認識しながら授業を進めていく予定です。

時として、文語的な表現が求められる場合もあれば、また時として、日常の話し言葉で使われるような実践的な会話表現が求められることもある。できればどのような状況にも対応できるような英語表現の能力を身につけることが、最も大きな目標であろうが、現実的にはそれほど容易にマスターできるものではないであろう。

しかしながら、ともすれば、文語的な表現に偏りがちな英作文の作業を、現実の生活で実際に使われるようないわゆる「役に立つ英語」の表現に目を向けることによって、少しでも英作文の演習がより身近なものとなるであろう。それ故、文法的な知識にふれると共に、日本人が、英米、その他の外国人と意志の疎通を図る時に、必ず使うような会話的な表現にも重点を置きながら英作文の演習を行っていきます。

教 科 書

教場にて指示します。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
英 語 表 現 法	かわ さき まさ とし 河 崎 征 俊	英米文2必	4

講義のねらい

平易な英語表現の整理と確認を行いながら、より高度な英文作成を目指した授業を行う。英語表現の熟達を望む人は、一般に、ややもすると日本語から英語へといった機械的かつ単純な方法を踏む傾向があるが、一方において、より優れた模範的英文に触れることも必要である。また、使用する辞書も英和辞典や和英辞典を用いるだけではなく、英英辞典を多用することも大切である。日本語から英語へと文章を変換すること自体、困難な作業であるので、できるかぎりわれわれの頭の中でイメージの拡散を起こさないようにすべきであろう。英語で英文のイメージをまとめ、英語で直接思考し、発音し、そしてライティングへと向かうべきである。そのような問題意識をもって着実な努力を重ね、多くの英文に触れながら、さまざまな場面や角度から英文の表現法を習得してほしい。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業では、日常的レベルの内容の英文作成から、一步ずつ内容の英文作成を目標とし、テキストとプリント類を使用しながら大体1年間で終了できるような形をとっていく。

履修上の留意点

すべて演習形式をとるので、予習・復習を必須とする。従って、出席を重視し、積極的に意欲的な授業への参加が求められる。

成績評価の方法

年2回の筆記試験および平常時の授業態度・出席状況などをもとにして、総合的な角度から評価する。

教 科 書

小沢準作『英作文演習』（南雲堂） ¥1,100

参 考 書 等

授業の進行に合わせて紹介する予定。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
英 語 表 現 法	さ とう ち はる 佐 藤 千 春	英米文2必	4

講義のねらい

この授業で扱う英文はすべて日常会話のものばかりである。いわゆる書き言葉なるものは一つとしてない。口語英作文と考えてもらえばよい。初めに基本となる表現を確認する。次に口頭で答えてもらえる程の短い文を与え、基本が身についているかどうかのトレーニングを行う。次にコミュニケーションの実際の場面を想定し英語訳を行う。この授業で扱う表現はすべて実際の会話に役立つものばかりである。できるだけ簡単な表現で巧みな自己表現ができるようになること、これが授業のねらいと目的である。

講義の内容・  
授業スケジュール

下記にあげるテキストのPart IIより始める。それぞれ定められた場面に必要とされる表現の例文、Useful Expressions の説明、及びテキストに収録されているもの以外の表現を簡単に説明して行く。この後はすべて学生諸君に一問ずつ質問に答えてもらう。Writing Practice はあらかじめあておくので準備をし、板書をしてもらう。

履修上の留意点

授業に臨むにあたっての注意事項は授業開講時に説明をする。毎回出欠をとることは言うまでもない。

成績評価の方法

毎回あてるQuiz、出欠の結果、各学期末に行うテスト等、総合的に判断し評価を行う。

教 科 書

*The Road from Writing to Speaking*  
『コミュニケーションのための口語英作文』（成美堂） ¥1,300

参 考 書 等

授業内にて紹介して行く。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
英 語 表 現 法	さ とう しん じ 佐 藤 真 二	英 米 文 2 必	4

講義のねらい

一年次でつちかった英語力を基礎として、英語による表現力の一層の向上を目的とする。具体的には、手紙や日記ほどの長さの、自分の考えや感じ方を表現するエッセイが容易に書くことのできる力をつけることを目指す。また、名句や名言を参考にして、スタイルの整った英文を書くことにも慣れてゆきたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

様々なテーマで、自由英作文を多く行う。短いストーリーの要約や、一連のイラストを見てストーリーを作成する練習、そして、英英辞典の定義を参考にしながら、英語を英語で説明する作業なども試みたい。また、以上の作業の基礎作りとして、様々な英語の表現を覚えてゆく。英語らしい英文を書くためには、模範となるべき本物の英文にふれることが不可欠であるため、模範となる英文を随時提示して、分析も行う。

履修上の留意点

英語の表現力を養うためには、実際に表現する作業を数多く行うことが大切である。毎回与えられる課題を確実にこなし、予習をしたうえで授業に望むこと。欠席を憚むことは言うまでもない。

成績評価の方法

前期末・後期末の試験のほか、毎回の課題が大きな比重を占める。

教 科 書

教場において指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
ア メ リ カ 文 学 史	さ とう ち はる 佐 藤 千 春	英 米 文 2・3 必	4

講義のねらい

一般にアメリカの歴史は17Cから始まると言えるが、この地への植民がどのような夢を抱いてなされたものかという序論から論じ、ある意味ではその夢が各作家の様々な作品の中に具現されていると考えて行くのがこの講義のねらいである。一口で言えば、アメリカの夢なるものが、どのような作家の、どのような作品の中に見られるか、またはその夢の挫折の表われは何か、等を探って行きたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

アメリカへの移民の動機、すでにその中にアメリカの夢の原型はあったとするのが出発点である。この植民地時代の思想にふれ、次に18C合理主義の時代、これはアメリカ独立革命の時代であるが、これを経てアメリカ・ルネッサンスと呼ばれる文学史上の時期に入る。講義はできるだけ作家、作品の羅列を避け、作家の主要作品に込められた中心思想、テーマなどに焦点をしばり、分析と解説を行ってみる。もちろん時代の動向や文芸思潮をからませ講義を進めて行く。

履修上の留意点

講義内容を適宜ノートにとり、内容をまとめておくこと。

成績評価の方法

毎回ではないが出席をとる。場合によってはレポートの課題も与え、期末に筆記試験を行うが、ノート、参考書等、持ち込みは許可していない。

教 科 書

井上謙治編「アメリカ文学史入門」（創元社） ¥2,400

参 考 書 等

講義を進めて行く間、適宜紹介して行く。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
イギリス文学史 I	かわ 河 さき 崎 まさ 征 とし 俊	英米文2・3必	4

#### 講義のねらい

古代・中世・ルネッサンスおよび17・18世紀のイギリス文学の流れを辿りながら、詩・演劇・小説などにおいて際立った文学者とその特性あるいは影響力を論じ、作品の社会的・文化的背景をも視野に入れながらイギリス文学の生成の過程を考察する予定。この講義では、イギリス文学を特徴づけるモラルとかヒューモアとか風刺などの精神が、その初期の段階においてどのような姿で出現し、形成・熟成の過程を経ながらその後のイギリス文学へと受け継がれていったかを中心にとらえてみたい。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

講義の内容および授業のスケジュールは下記に記した順で行う予定。

1. *Beowulf* を中心としたアングロサクソン時代の文学。
2. 14世紀のチョーサーを中心とした中世イギリス文学。
3. スペンサーやシェイクスピアを中心としたエリザベス朝文学。
4. ジョンソンやダンを中心とした17世紀前半の文学。
5. ミルトンやドライデンを中心とした17世紀後期の文学。
6. ポープを中心とした18世紀の理性と散文の時代。
7. 近代小説の誕生とその成長の時代。

#### 履修上の留意点

テキストの熟読とノート整理を心がけてもらいたい。

#### 成績評価の方法

年1回の筆記試験およびレポート課題、受講態度などをもとにする。

#### 教 科 書

相島倫嘉『イギリス文学の流れ』（南雲堂） ¥3,800を使用。

#### 参 考 書 等

講義の進行に合わせて紹介する予定。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
イギリス文学史Ⅱ	なか 中 岡 ひろし 洋	英米文2・3必	4

講義のねらい

ロマン主義文学以降のイギリス文学の歴史をたどり、時代や社会の価値観を知って、歴史的感覚を養うとともに、教養を深め、資質を向上させることをねらいとする。

講義の内容・授業スケジュール

ロマン主義の台頭から現代まで、約250年間イギリスの文学がたどってきた歴史を跡づけ、歴史のうねりを広範囲に取り扱う。それは社会そのものの動きであり、変化である。文学は時代・社会の反映であり、人間は時代の子であらざるを得ず、文学がその如実な表現であることを知るようになる。

具体的にはロマン主義の黎明期から取り扱う。まず Romantic Revival といわれる所以を説明し、それがさらに大きな歴史のうねりの一部であることを理解し、William Wordsworth (1770-1850) をはじめとする湖畔派詩人から、George Gordon Byron (1788-1824) らのきらびやかなイギリス詩人たちについて語る。またいかにして Realism 小説が生まれてきたかを、小説の発生から Jane Austen (1775-1817) へ、さらにロマンティックな趣をたたえる小説の歴史を Sir Walter Scott (1771-1832) から Charlotte Brontë (1816-55) らの姉妹へと語っていく。ヴィクトリア朝作家・詩人として Charles Dickens (1812-70), William Makepeace Thackeray (1811-63), Alfred Lord Tennyson (1809-92), Robert Browning (1812-89) らの巨匠たちを調べた後は、George Eliot (1819-80) の近代小説の始まりについて語り、ラファエロ前派から象徴主義へ移り、世紀末の Oscar Wilde (1854-1900) の唯美主義について語り継ぐ。Wilde は小説、童話、戯曲、エッセイを書き、世紀末の文学を代表する。William Butler Yeats (1865-1939), Lady Isabella Augusta Gregory (1852-1932), John Millington Synge (1871-1909), Sean O'Casey (1880-1964) らの Irish Renaissance が起こり、イギリスの美意識はよりゆたかになった。また Thomas Hardy (1840-1928), Henry James (1843-1916) らの小説は世紀末を越えて、20世紀文学に引き継がれ、Joseph Conrad (1857-1924), Herbert George Wells (1866-1946), John Galsworthy (1867-1933), Arnold Bennett (1867-1931), Edward Morgan Forster (1879-1970) の小説の展開を述べ、やがて James Joyce (1882-1941), Virginia Woolf (1882-1941), David Herbert Lawrence (1885-1930) らの「意識の流れ」小説に繋ぐ。詩歌の面では Georgian Poets, Imagists らの登場、Thomas Stearns Eliot (1888-1965) の詩的革命について語る。二度の大戦と絡みながら Auden Group の活躍、演劇の面では一大金字塔 George Bernard Shaw (1856-1950) の出現と、それに続く傑出した多くの劇作家について語り、社会問題意識を明らかにする。時代の先端を走り、戦争の苦しい時代を生きのびたイギリス文学は着々とその富を蓄え、Aldus Huxley (1894-1963), George Orwell (1903-1950), Graham Greene (1904- ), Edith Sitwell (1887-1964), Dylan Thomas (1914-1953), John Boynton Priestley (1894-1984) らの文人について語る。第2次世界大戦後の「怒れる若者たち」(Angry Young Men) は時代の歪みに対して激しく抵抗し、Kingsley Amis (1922-95) の *Lucky Jim* (1954), John Osborne (1929- ) の *Look Back in Anger* (1956) は戦後の価値観の変化を実感的に写し取り、当時の社会を代表した。その後こうした伝統と変化は Philip Larkin (1922- ), John Wain (1925- ), Ted Hughes (1930- ), Seamus Heaney (1939- ) らを生み出した。次に Muriel Spark (1918- ), Doris Lessing (1919- ), Iris Murdoch (1919- ), Edna O'Brien (1932- ), Margaret Drabble (1939- ), Susan Hill (1942- ) らの女性作家、William Golding (1911-00), Lawrence Durrell (1912- ), Anthony Burgess (1917- ) らの新風と、Samuel Beckett (1906- ), Harold Pinter (1930- ), Arnold Wesker (1932- ) の新しい劇について講ずる。

履修上の留意点

受講学生は出席に励み、まじめに受講し、知識が知恵となるよう真剣に勉強してほしい。

成績評価の方法

出席回数、受講態度、授業への積極的参加、および各種レポートや学年末における試験によって習熟度を測り、評価する。決して試験の結果のみにて判定することはない。

教科書

『英文学読本』(開文社、¥2,060)

参考書等

イギリス文学史については各種の参考書があり、枚挙にいとまがない。従って教場で適宜指摘するので、聞きもらさないよう注意すること。それぞれの作品についても同様であるのでその都度必要な書物は読むように心がけること。

その他

授業は講義形式でおこなう。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
英 語 史	あら い よし お 荒 井 良 雄	英米文3必	4

講義のねらい

異民族をつなぐコミュニケーションの手段としての英語は、万国共通の国際語として、その地位を実質的に確立している。したがって、国際社会で活躍するためには、英語の運用能力に堪能になる必要があって、その基礎としての英語史の正確な知識は不可欠である。この講義では、今や世界語になりつつある英語の生成発展過程や、語彙と構造と発音の歴史的变化を、文化史や社会史を背景に明らかにして、役に立つ英語の実力養成の一助としたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

英語の音韻、語形、語彙、統語法などの歴史を、戯曲、詩歌、演説、小説、手紙などを題材にして考察する。主な講義内容は次の通り。

- a. 古期英語(Beowulf の英語)
- b. 中世英語 (Medieval Plays の英語)
- c. 聖書の英語
- d. William Shakespeare の英語
- e. John Milton の英語
- f. Samuel Pepys の英語
- g. Dr. Johnson の英語
- h. Declaration of Independence の英語
- i. Charles Dickens の英語
- j. Abraham Lincoln の英語
- k. Oscar Wilde の英語
- l. 現代の英語 (Maugham, Russell, Hemingway, J.F.Kennedyなど)

履修上の留意点

*The Oxford English Dictionary* (O.E.D.) を始め、多くの英語の辞書や参考書を頻繁に使用して、英語史や英語学や音声学の世界に、少しでも深く踏み込むための基礎を養いたい。

成績評価の方法

前期レポート、後期は学年末試験の結果で評価する。

教 科 書

R.W. バーチフィールド著／加藤知巳訳『オックスフォード英語史概説』、オックスフォード出版局 2,800円

参 考 書 等

石橋幸太郎編『現代英語学辞典』、成美堂、15,000円

そ の 他

例文の朗読に英米人の専門家や俳優の録音テープを使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
イギリス文学特講 I	いし 石 はら 原 こう 孝 さい 哉	英米文2・3・4選	4

講義のねらい

ルネッサンス期のイギリス文学を、広くヨーロッパ文学の流れの中で講じる。ノースロップ・フライの批評理論を軸に、他の方法も必要に応じて取り入れながら幅広く論じる。

講義の内容・授業スケジュール

主としてとりあげる内容は：①神話と文学 ②文学の源流 ③詩・民話・劇 ④ルネッサンスと新学問 ⑤トマス・モアと新しい流れ ⑥エドモンド・スペンサーと『妖精の女王』 ⑦クリストファー・マーロウとヒューマニズム ⑧ウィリアム・シェイクスピアの世界 ⑨獄中作家ジョン・バニャン ⑩ミルトンの世界 ⑪文学とイギリスの文化

履修上の留意点

完全な講義形式で行なうので予習は必要ないが、トマス・モア、エドモンド・スペンサー、クリストファー・マーロウ、ウィリアム・シェイクスピア、ジョン・バニャン、ジョン・ミルトンなどの主要作品を（必ずしも原文とはいわないが）、読んでいることが前提となる。このため3・4年生の受講を希望する。

成績評価の方法

成績はレポート、期末試験で評価する。

教科書

『ノースロップ・フライのシェイクスピア講義』 三修社 3,800円

参考書等

『同一性の寓話』 法政大学出版局  
『シェイクスピア喜劇とロマンスの発展』 三修社、その他教場にて指示。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
イギリス文学特講 II	たか の 高 野 まさ お 正 夫	英米文2・3・4選	4

講義のねらい

18世紀後半までの英詩の世界では、秩序のある洗練された詩が好まれ、自然に対してはそれほど強い関心が持たれなかった。「理性の時代」と呼ばれた18世紀であったからこそ、詩人は秩序を尊び、粗野で洗練されていないものを拒絶したのであろう。その結果として、ある意味では快適で居心地のよい都会が、人の近づき難い荒々しい自然よりも好まれたのである。

もちろん、DrydenやPopeなどに代表される、古典主義的な詩の特徴である洗練された秩序に逆らった詩人もいた。James Thomsonのように、人間を研究することなく、自然そのものの素朴な美しさを描いた詩人もいれば、また、Edward YoungやRobert BlairそしてThomas Grayなどのように、主に「死」を主題として陰うつな詩を書いた墓地派の詩人たちもいた。しかしながら、彼らのほとんどは18世紀の詩の特徴である、不自然で形式的な言葉遣いや技巧から抜け出すことはできなかった。

そして、1798年にWilliam WordsworthとSamuel Taylor Coleridgeによって出版された*Lyrical Ballads*という、1冊の詩集によってこのような古典主義的で因襲的な詩の流れが大きく変わってしまったのである。いわゆるロマン主義の時代の到来を告げるこの詩集に表現された素朴な言葉や主題は、保守的な批評家たちにとってはまったく受入れ難い、あまりにも革新的なものであったが、この小さな流れは、その後19世紀の前半まで英詩の主流となっていった。

イギリスの北西部に位置する湖水地方を愛し、そこに住んだこの2人の詩人の中でも、特に自然を愛したのがワーズワスであった。ワーズワスの詩に描かれた美しい、しかし時には厳しい姿を露にする自然をうたった詩や、彼が得意とした、普通の人々の様々な人生の絵模様をうたった物語詩などを中心に読みながら、ワーズワスの詩の世界を見ていくことにする。

教科書

教場にて指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
イギリス文学特講Ⅲ	おか ぎま とし いち るう 岡 崎 寿 一 郎	英米文2・3・4選	4

講義のねらい

おそらく、過去のいかなる瞬間もまた現在であったことの認識をもつことなく「現代」modernity という言葉の感覚を理解することはむつかしいとおもいます。講義では、この認識の方法によって、19・20世紀の英詩について、その現代的な意味を確認します。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義の進行については、前期では、ワーズワス、コールリッジ、バイロン、シェリー、そしてキーツのロマン派詩人たちの詩について、フランス革命・イギリスの産業革命という時代的背景を捨象することなく論究してみたい。後期では、ヴィクトリア朝の時代と詩人たちについて、テニスン、ブラウニング、スウィンバーン、そしてマシュー・アーノルドの詩を検証した後、イギリスの近代文学を拓いたオスカー・ワイルドの詩と批評を出発として、近代詩人イエーツ、エズラ・パウンド、T.S.エリオットの現代詩（モダニズム）、さらにD.H.ロレンスの詩の論究を経て、現代イギリスの詩人たちの詩にと到達したいとおもいます。

成績評価の方法

成績評価については、平常評価としての出席（50%）、前期試験に代わる夏季レポート（25%）、後期試験（25%）による総合評価とします。

教 科 書

講義では、とくに教科書は指定せず、毎回、対象とした詩人と詩について必要なプリントを配布します。

参 考 書 等

参考書・文献については講義中に適宜言及します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
イギリス文学特講Ⅳ	なか おか ひろし 中 岡 洋	英米文2・3・4選	4

講義のねらい

イギリスの偉大な小説について学びながら、小説芸術を総合的に理解することをねらいとする。

講義の内容・  
授業スケジュール

19世紀中葉から20世紀にかけて書かれたイギリスの数編の小説を取り上げテキストとビデオによって、作品をどのように理解していけばよいかをさぐる。短い批評を読んでその助けとする。たとえば Charles Dickens (1812-70) の *Great Expectations* (1860-1), Charlotte Brontë (1818-55) の *Jane Eyre* (1847), Emily Brontë (1818-48) の *Wuthering Heights* (1847), Thomas Hardy (1840-1928) の *Tess of the D'Urbervilles* (1891), Edward Morgan Forster (1879-1900) の *Howards End* (1910), James Joyce (1882-1941) の 'The Dead' (1914) を取り上げる。Dickens, the Brontës, Hardy は19世紀を代表する作家であり、他は20世紀における重要な作家である。Dickens は下層社会の涙と笑いを扱い、the Brontës はイギリス小説にロマンティックな要素をもたらした情熱的作家であり、Hardy は宇宙の盲目の意志に操られる人間の弱さを描いている。Joyce は意識の流れ小説の作家で、勉強には心理学の素養が必要であろう。Forster は自然と文明、相対立しあう2つの価値観とその超克をテーマとする。

履修上の留意点

テキストをよく予習しておくこと。出席に励むこと。

成績評価の方法

レポートと試験、および出席回数によって評価する。

教 科 書

『イギリス小説入門』（開文社、¥1,442）

参 考 書 等

上記に関連のある作品、あるいは参考書を適宜教場で指摘するので、その都度読んでもらいたい。

そ の 他

授業は講義、講読、ビデオなどによって進めていく。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
イギリス文学特講Ⅴ	たか まつ ゆう いち 高 松 雄 一	英米文2・3・4選	4

#### 講義のねらい

本講義ではイギリスにおけるモダニズム文学の種々相を考察する。モダニズムとは20世紀の初め、1910年前後に、英米およびアイルランドに出現した若い文学者たち、たとえば小説のジェイムズ・ジョイス、ヴァージア・ウルフ、批評のT.E.ヒューム、詩のエズラ・パウンド、詩と批評のT.S.エリオット、それに年長の詩人イェイツなどが、それぞれの分野で新しい実験的な表現法による作品を生みだし、従来の伝統的な手法を革新した1つの文学運動というべきものである。

彼らはこの運動の存在理由を自らの批評活動によって論理づけ主張することを怠らず、1920年代から40年代の初めまでイギリス文学の主流を占めるに至ったが、今日のいわゆるポストモダニズムの時代にも、有形無形の影響を残していると言っている。

#### 講義の内容・授業スケジュール

この運動は、しかしながら、唐突に生じたのではない。当時の社会的な変動や、19世紀から20世紀にいたる一連の文学的な展開と密接に結びついている。本講義では19世紀初めのロマン主義文学運動、および世紀末の唯美主義批評との関連をさぐり、モダニズムの特質を明らかにしてゆきたい。ただし主義主張を羅列するのではなく、上記の詩人や作家の作品から適宜抜粋して具体的に読み、分析しながら考察を進める。まずモダニズム文学の全体を概観してその特徴をつかみ、ロマン主義詩人ワーズワスの主張や世紀末の文学者ワイルドの批評と比較することによって関係を探り、ついで個々の作家詩人の場合を考えることにしたい。

#### 教 科 書

講義内容に応じてプリントアウトした作品や批評を読む。

#### 参 考 書 等

高松雄一編『イギリス文学』（放送大学教育振興会）。イギリス文学の流れをつかむのに役立つであろう。

高松雄一編『想像力の変容』（研究社出版）。主としてモダニズム関係の論考を集めたもの。内容は専門的。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
イギリス文学特講Ⅵ	まるこ てつ お 雄 丸 小 哲 雄	英米文2・3・4選	4

#### 講義のねらい

文学テキストの読みに関する論議が必要なのは、やみくもに文学テキストを読んでもそれほど大きな効用がなく、テキストの読み・解釈・批評の交通整理が必要であるからです。批評行為は人間の本能でもあります。テキスト間の相違に折り合いをつける枠組は、いわば、作者の「方法」を読みとるためであり、読み手自身のテキストを作ることでもあります。その「方法」は一般化、普遍化できるものですが、人間の不合理や不条理を取り扱う文学論はテキストの神秘的な解釈から脱神秘的な解釈へいたる回路をいかに創り出してゆくかが問題となります。とりわけ批評行為は、テキストの読み・解釈・批評の過程にあつて、テキストの構造の織り目をゆるめて、テキストの持つ価値や姿勢に対して対立し、そのイデオロギーと対決する最後の機会であり、テキストに対してどのようにして責任をとるかを発見することです。文学批評は個人の嗜好ではなく、集団的な判断の問題になってきますので、本講義は文学批評のさまざまな方法に親しみつつ、テキストの印象や感想に価値を見出せるように講義してゆきます。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

テキストの読み方と研究の仕方を覚えるためにさまざまな文学テキストを利用して、レポートを作成してゆきます。従つて、テキスト理論とテキスト実践を平行的に作業することになります。

1. 初めに；虚構的世界とその根拠と必要性について
2. 文学的言語とは何か；日常言語と虚構言語の差異
3. 文学テキストの機能と力
4. 英文学研究の成立過程；文学制度の問題
5. 伝統的方法とテキスト演習
6. ロシア・フォルマリズム
7. ニュー・クリテイシズムとテキスト演習
8. 受容理論（読者論の立場）
9. 「精神分析批評と原型批評」とテキスト演習
10. 構造主義
11. 記号論
12. 「構造主義と記号論」とテキスト演習
13. ポスト構造主義
14. ニュー・ヒストリシズム
15. 終わりに；「批評の精神」について

#### 成績評価の方法

試験等による成績評価については、平常点30%、前期・後期のターム・ペーパー（レポート作成）70%。クラスでの発表者には別途評価。

#### 教 科 書

教科書・参考書は開講時に指示します。読書のためのプリント・リスト、および適宜必要に応じてプリントを配布します。

科目名	担当者名	配当学年	単位
演劇特講 (イギリス・アメリカ)	おちろ あいかず あき昭	英米文2・3・4選	4

#### 講義のねらい

劇の要素(筋, 登場人物, テーマ, 台詞, 音楽, 背景)について詳しく学ぶ。さらに, 悲劇, メロドラマ, 喜劇における劇の要素の違いについても学ぶ。例えば, 筋は悲劇, メロドラマ, 喜劇のそれぞれにおいて, どこがどのようにちがうか。また, 登場人物はそれぞれのジャンルで, どこがどのように違うか, など。その後, 実際に, 悲劇作品, メロドラマ作品, 喜劇作品を劇の要素の面から分析してもらう。

#### 講義の内容・授業スケジュール

授業は講義形式であるが, 教師側から学生への一方通行に終わらないように, 学生には, しばしば, 課題を与え, 教室で学んだことを応用したレポートの提出を義務づける。レポートの回数は5回(1回が400字詰め原稿用紙5枚程度)前後である。

#### 成績評価の方法

定期試験の形では行わず, レポートで評価する。出席は全授業の3分の2以上を満たさないと「不合格」にする。

#### 教科書

- 1) 『一幕ものドラマ傑作選』(マクミラン・ランゲージハウス) ¥3,000
- 2) プリント

#### その他

受講者には, 課題として, 実際に, 一幕劇(場面が1つの短い劇)を読んで分析してもらうので, 劇作品を読んだことがある人や口語体の英語になれている人が望ましい。

科目名	担当者名	配当学年	単位
演劇演習 (イギリス・アメリカ)	おちろ あきみ あきひさ 久	英米文2・3・4選	4

#### 講義のねらい

1950年代のアメリカの劇壇で活躍した劇作家ウィリアム・インジの代表的な戯曲から『いとしのシバよ帰れ』、『ピクニック』、『バス・ストップ』の3作と, ハリウッド映画史上に残るオリジナル脚本『草原の輝き』を中心に取り上げて, 登場人物の様々な人間像を探る。

#### 講義の内容・授業スケジュール

前期に『いとしのシバよ帰れ』と『ピクニック』を, 後期に『バス・ストップ』と『草原の輝き』を扱う。

#### 成績評価の方法

レポート(年4回), 授業中における発表の結果から判断する。総合的な評価の割合は, 授業における発表が40%, レポートが60%である。

#### 教科書

- 1) 『いとしのシバよ帰れ』 金星堂 ¥980
- 2) 『ピクニック』 英宝社 ¥1,200
- 3) 『バス・ストップ』 英宝社 ¥1,200
- 4) 『草原の輝き』 金星堂 ¥980

#### その他

テキストを出発点として, ビデオ等を使用する。映画から原作を眺めることで, 読物としてではなく芝居として作品をとらえることを徹底する。つまり, 演じる側の立場でテキストを読み込んでゆく。言葉と沈黙のもたらす効果を意識的に読み取ることを行う。映像効果, 音楽の効果などから, 映画に隠された作品解釈を探る。こうしたことを討論形式で行うので, まず, 履修者はテキストを綿密に読み込み, どのような演出がなされるべきかを, 各自, 事前に考察し, それを具体的に説明しなければならない。その上で, 映画ではどのように映像処理されているかを考える。レポートは, 各自が最終的に到達した作品解釈と映画批評の観点からまとめたものを提出しなければならない。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
アメリカ文学特講Ⅰ	あずま 東 ゆういちろう 雄 一 郎	英米文2・3・4選	4

講義のねらい

アメリカ詩を通時、共時的に概観する。植民地時代のピューリタンの宗教的色彩の濃い作品(永罪や救済等のテーマを扱う教訓、啓蒙的作品)から始まり、独立革命を経て、19世紀のアメリカ土着文学の揺籃と成長(荒野の開拓, パイオニア, フロンティアの広大な超絶ロマン主義的自立), ウォルト・ホイットマン, エドガー・アラン・ポー, ハーマン・メルヴィル, エミリー・ディキンソン等の詩を経て, アメリカの世紀末詩人(イギリスの審美主義を意味しない)であるロビンソン, マスターズから脱却し, 第1次大戦前後のモダニズム(詩においてはエズラ・パウンドが主導したイマジズムを核とする)の詩人, 例えばウィリアム・カーロス・ウィリアムズ, マリアン・ムア, ヒルダ・ドゥリトル, ウォレンス・スティーンズ, ハート・クレイン等のアメリカ詩の謂わば黄金時代を, 前期は考察してゆく。アメリカにおいて創刊された初めての詩の雑誌『ポエトリ』で活躍したシカゴ・ルネッサンス(中西部出身の詩人たち, ロビンソン, マスターズを含め, カール・サンドバーグ等)の作品も味読してゆく。エリオットの影響を受けたアレン・テイ特やジョン・クロー・ランサム, リチャード・ウィルバーの新批評(ニュークリティシズム)の形式主義も考察する(但し, エリオットはI.A.リチャードに代表される新批評に固執してはなかったが)。後期は, この形式主義的モダニズムの反動として, 第2次大戦後のアメリカに生まれたポストモダニズム(同時にポスト・モダニズム)の詩人たち, 告白詩人のロバート・ロウエル, スノッド・グラス, シルヴィア・プラス, ビート派詩人のアレン・ギンズバーグ, レクスロス, ゲイリー・スナイダー等を取り上げる。ラングストン・ヒューズのハーレム・ルネッサンスに始まりアリス・ウォーカーに到るアフロ・アメリカン詩人の作品も読む予定である。

履修上の留意点

他の学生の邪魔となる講義中の私語は厳禁。予習をして出席すること。

成績評価の方法

2回のレポート提出等。

教 科 書

新倉俊一『アメリカ詩入門』(研究社)

参 考 書 等

講義内にて指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
アメリカ文学特講Ⅱ	すぎ 杉 うら 浦 ぎん 銀 さく 策	英米文2・3・4選	4

講義の内容・  
授業スケジュール

これはアメリカ小説入門の授業である。したがって参考書として——井上謙治著『アメリカ小説入門』(研究社出版, ¥2,300円)を必ず本学指定の駒大書房にて購入しておくこと。  
アメリカ小説におけるさまざまな話題を取り上げ, 具体的な作品に即して講義を行なう。受講者は, 夏休み以後, 作品の感想文を基にしたレポートを提出するよう義務づけられる。

教 科 書

井上謙治著『アメリカ小説入門』(研究社出版) ¥2,300

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
アメリカ文学特講Ⅲ	はら かわ きょう いち 原 川 恭 一	英米文2・3・4選	4

講義のねらい

有史最大の内乱、南北戦争（The Civil War, 1861-65）は、南部に衰退と解体とをもたらした。その終結とともにいわゆる旧南部はほとんど崩壊し、北部産業主義は滔々と南部の肥沃な大地に流れ入ってきた。それは旧南部の繊細華麗な貴族文化を蹂躪し、Mark Twainの言う「夢のようで平穏な」社会を踏みにじりながら、歳月を重ねるに従ってますますその暴威をふるい、南部人を貧困と頹廃の中に置き去りつつ、20世紀の機械文明の主流となっていった。本講義は、南部人にとって宿命的とも言える南北戦争を作品の背景に構え、共に1936年に刊行された2つの小説、William Faulkner, *Absalom, Absalom!* と Margaret Mitchell, *Gone With the Wind* を通して、〈南部人と南北戦争〉を考えて行きたい。ちなみに、この両作家とも南部人である。

講義の内容・授業スケジュール

前期に *Absalom Absalom!*、後期に *Gone With the Wind* を扱う予定。

履修上の留意点

南北戦争の概略は、初めの2、3週間をかけて説明をするが、受講者はあらかじめ、参考書等で調べておく和良好的。

成績評価の方法

成績評価はレポートによるが、講義への出欠状況も加味する。

教科書

プリントを作成してテキストとする。

参考書等

参考書は教室で指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
アメリカ文学特講Ⅳ	まつ もと かず ひと 松 本 一 裕	英米文2・3・4選	4

講義のねらい

Howthorne, Poe, Melville, Twain をはじめ、Anderson, Fitzgerald, Faulkner, Malamud 等の短篇を題材にして、アメリカ文学における主要なテーマ及び表現上の問題について講義する。作品を通して具体的に問題を発見し、追求する態度を養うことが目標である。

講義の内容・授業スケジュール

毎週作品を1篇ずつとり上げ、さまざまな側面から考察する。年間で、22篇の作品をとり上げることになる。

履修上の留意点

原書のテキストを週平均20ページ読むことを要請されるので、相当の覚悟をもって履修してもらいたい。

成績評価の方法

成績は、基本的には年2回の論文試験を基にしてつけるが、授業中の発言度をも考慮する。

教科書

J. Cochrane ed., *Penguin Book of American Short Stories* 『ペンギン・アメリカ短篇集』（英潮社、2,900円）

参考書等

参考書は、授業中にそのつど指摘する。

その他

授業は、基本的に講義形式で行われるが、学生諸君の発言を心から期待している。また、発言者を大いに評価するつもりである。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
アメリカ文学特講 V	すま 杉 うら 浦 ぎん 銀 さく 策	英米文2・3・4選	4

講義のねらい

「戦争と文学——アメリカ」というのがこの講義のテーマであるが、今年はJ.D.サリンジャー文学における戦争の影という話題から講義を始める。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
イギリス文学演習 I	たか 高 まつ 松 ゆう 雄 いち 一	英米文2・3・4選	4

講義のねらい

シェイクスピアの『ソネット集』を読む。シェイクスピアは言うまでもなく、イギリス文学を代表する劇作家であるが、当時の劇は主として韻文のせりふによって構成される詩劇であったことを忘れてはならない。劇作家はまたしばしば詩人でもあった。シェイクスピアも秀れた物語詩を書いているが、『ソネット集』はルネサンス期の詩のなかでも特異な位置を占めるものである。

ソネットは14行で書かれた短い詩であるが、精緻な韻律をもつ技巧的な詩形式でもある。1590年代に、このソネットをいくつも連ねて女性への愛を告白し、その経緯を語る「恋愛ソネット連作」が大流行した。シェイクスピアの『ソネット集』もこの風潮のなかで書かれたと言えるが、そこには多くの謎が含まれている。一つにはシェイクスピアが自分の生涯については一切自ら語る事がなかったせいでもある。

講義の内容・  
授業スケジュール

本演習では、その謎は謎としておいて、ここに表現されている愛の告白や美の賛美がいかに中世以来の様式を踏まえているか、しかもなおシェイクスピア個人の感情や当時の社会的背景と結びついているかを、丹念に原文を読みながら分析していきたい。シェイクスピア時代の英語にはまだ現代英語とはかなり異なる部分がある。またこれは詩であるから散文とは異なる技巧的な表現も多い。注釈を頼りにしていいが、シェイクスピアが用いた単語や語法を定義する辞書類を自ら図書館で調べる努力も必要となるであろう。易しい作品ではないから受講者にもそれなりの心構えが要る。

教 科 書

川西進注釈, *Shakespeare's Sonnets* (鶴見書房) ¥1,400

参 考 書 等

小津次郎『シェイクスピア伝説』(岩波書店)。  
S. シェーンボーム, 川地美子訳『シェイクスピア——人生・言葉・劇場』(みすず書房)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
イギリス文学演習Ⅱ	たかのまさお 高野正夫	英米文2・3・4選	4

講義のねらい

18世紀の英詩においては主に2つの流れがあった。ひとつは、風刺詩で名高い Dryden の影響を受けた Pope や Johnson などの古典主義の伝統を受け継いだ Augustan Age の詩人たちである。いわゆる文運隆盛期と呼ばれ、理性や秩序が重んじられた時代ではあったが、Thomson のように、自然への回帰を示唆し、「イギリス自然詩の出発点」と言われる詩人もいた。

そして、もうひとつは、教訓癖の強い新古典主義の詩人の影響から脱して、人間的感情を回復しようとした、いわばロマン主義への移行期の詩人とも言える非伝統的詩人たちである。「英詩の中でも最も美しい有名な作品の一つ」と称される瞑想等、'Elegy' を書いた Gray もその1人であった。さらにこの中には、前期ロマン派の詩人、Cowper のように、ポーブの形式的で古典主義的なスタイルから脱して、後に Wordsworth や Coleridge が実践した自然で素朴な表現に向かおうとした詩人もいた。

このように、まったく対照的な詩を生み出した18世紀の詩の流れは、18世紀末のロマン主義の登場によって、理性の時代から個性の時代へと大きく変わっていく。Blake, ワーズワス, コルリッジ, Byron, Shelley, Keats などのロマン派の詩人たちは、神秘的なものや個性の自然な表現、そして自然崇拜とも言える強烈な自然観に、新たな精神の創造を夢見たのである。

さらに、18世紀末から30年ほど続いたロマン主義の大きな流れは、やがてヴィクトリア朝になると、Tennyson と Browning という2人の傑出した詩人の登場によって大きな変化をとり、ヴィクトリア朝の国民的な詩人としてイギリスの人々に愛読されたテニソンとは対照的に、知性を音楽よりも重要なものと見なしたブラウニングは、楽天的な理想主義を特色とし、詩の劇的効果を追い求めた詩人であった。このような様々な詩人の作品を読む予定です。

教 科 書

教場にて指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
イギリス文学演習Ⅲ	ロルフ, ロバート, T	英米文2・3・4選	4

講義の内容・  
授業スケジュール

19世紀のイギリスの詩（つまり、Romantic & Victorian Verse）を中心にして、1800年ごろから現代に至るまでの英詩の中から色んな詩を選んで厳密に読む。それぞれの詩人のキャリアよりも、19世紀～20世紀の英詩の中で特に意義がある、又は有名である詩に焦点を置いて、William Blake 以来のイギリス詩の成功、その良さを分析したり味わったりする。（授業は主に英語で行う。）

教 科 書

未定。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
イギリス文学演習Ⅳ	なか おか ひろし 中 岡 洋	英米文2・3・4選	4

講義のねらい

イギリス小説を材料に学生の自主的勉学を奨励し、学友の意見を取り入れ、他者と切磋琢磨し、幅広い人生観を涵養することをねらいとする。

講義の内容・授業スケジュール

短編小説を除くイギリスの小説作品を学生個人個人が適宜選択し、それらについて演習を行う。これは Samuel Richardson (1689-1761) の *Pamela* (1740) 以降現在のカズオ・イングロまで自由に選び、自主的に勉強するクラスで、ゆたかなイギリス小説の傑作に一つでも多く接することで各自の心がそれだけゆたかになるように心がける。そのためこの演習では英語のテキストを読み、解釈をほどこし、そこから何がわかったか、何がいえるかを参加者全員で考える。たとえば若い女性がいかにしてよりよき結婚相手を見つけたか、ある殺人事件の犯人は誰かを考えてみるのもよいし、幽霊物語に恐怖を感じてみたり、純粋な恋愛の行く末を想像してみたり、人間の心のなかを覗いてみたり、人間存在について悩んでみたりするのも楽しい青春の特権ではないかと思う。そのようにして興味津々たる物語を先を急いで読んでみたり、奇想天外な着想にその不思議を考え込んでみたり、意外な展開に謎を感じてみたりしながら、各種さまざまな傾向の小説を扱うことで幅広い知識と教養を身につけてもらいたいと思う。楽しみながら勉強する喜びが感じられるよう各自が主体性をもって参加することが肝要である。

履修上の留意点

出席に励み、自分の授業の準備を怠らないようにすること。

成績評価の方法

出席回数、演習発表の成果、授業への積極的参加などによって評価する。

教科書

教科書は特に定めない。各自が決める主題によって自動的に決まる。

参考書等

発表する内容にしたがって教場で適宜指示する。

その他

発表のための資料は各自で準備するか、事前に相談して指示を受けること。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
イギリス文学演習Ⅴ	たか まつ ゆう いち 高 松 雄 一	英米文2・3・4選	4

講義のねらい

ジェイムズ・ジョイスの『若い芸術家の肖像』を読む。ジョイスについては特講でも触れることになるが、20世紀のモダニズム文学を代表する作家の一人である。いわば国際的な評価を勝ち得た文学者であるが、彼はアイルランドのダブリンに育ち、カトリックの私立学校で厳しい教育を受け、ダブリンの大学で文学を学んだ作家である。彼の幼年時代から青年時代、つまり世紀末から20世紀初頭にかけてのアイルランドは、政治的にはイギリスの支配下にあり、宗教的にはローマ・カトリック教会の統制の下にあった。この『若い芸術家の肖像』はジョイスの自伝的な小説であるが、幼年時代から大学を卒業するまでの生長の過程を、特異な表現技法と丹念な風俗描写を織りまぜながらたどってゆく。疑うことを知らない信仰から芸術家の意識に目ざめてゆく過程であり、政治的な論争にどう対処するか自分の姿勢を固めてゆく過程でもある。これらの社会的、宗教的背景を踏まえながら、モダニズム初期の小説の特徴をとらえてゆきたい。

講義の内容・授業スケジュール

本演習では、主として作中の主人公スティヴン・ディーダラスの幼年時代から少年時代にかけての寄宿学校における生活を中心に読むことにしたい。この小説では、モダニズム小説の尖鋭な手法はまだ姿を見せていないが、極めて丹念な緻密な文体で書かれているから、注意して原文を読む必要がある。受講者は辞書をしっかり引く習慣をつけてもらいたい。

教科書

中橋一夫注、*A Portrait of the Artist as a Young Man* (南雲堂)

参考書等

伊藤整編『ジョイス』(研究社「20世紀英米文学案内」)  
宮田恭子『ジョイス研究 ― 家族との関係における作家像』(小沢書店)  
コリン・マッケイブ著、加藤幹郎訳『ジェイムズ・ジョイスと言語革命』(筑摩書房)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
アメリカ文学演習 I	すき 杉    うら 浦    きん 銀    さく 策	英米文2・3・4選	4

講義のねらい

これはアメリカの詩について勉強する授業である。

教 科 書

受講者は、本学指定の駒大書房にて岩波文庫の『アメリカ名詩選』を必ず購入しておくこと。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
アメリカ文学演習 II	レナード サンダース Leonard Sanders	英米文2・3・4選	4

講義のねらい

F. Scott Fitzgerald 著, *The Last Tycoon* (1941) を読み, これをもとにハリウッドの黄金時代のスタジオシステムや1930年代40年代のアメリカの映画文化について探究します。

教 科 書

F. Scott Fitzgerald 著, *The Last Tycoon* (penguin books)

そ の 他

授業は英語で行います。ビデオを使用致します。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
アメリカ文学演習Ⅲ	とねがわ まき紀 利根川 真 紀	英米文2・3・4選	4

講義のねらい

おもに20世紀の女性作家が書いた作品を読み、それぞれの作家についての理解を深めると同時に、女性作家の作品に共通して認められる特徴があるのかどうか、あるとすれば、それは何なのかについても議論を広げていきたいと考えています。作品の内容を理解することに加え、文学作品を読む場合の留意点（文体や視点や時代背景など）にも目配りできるようにしていきます。扱う作家としては、Sarah Orne Jewett, Willa Cather, Carson McCullers, Toni Morrison, Bobbie Ann Mason, Ann Beattieなどを予定しています。履修する学生の希望も考慮します。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業では、短編小説を取り上げ、語学および内容両面から解釈を加えていきます。夏休みには、授業で扱う予定の作家が書いた長編小説を一冊選んで読み、レポート（10枚）を作成してもらい、このレポートの内容は、後期の授業時間の一部を使い、それぞれの学生に発表してもらいます。

履修上の留意点

演習形式の授業ですので、討論への積極的な参加を希望し、評価します。

成績評価の方法

授業時の発表とレポートとテストにより、最終評価を出します。テストは後期末に一度予定していますが、履修する学生の人数により、前期末にもテストを実施する可能性があります。

教 科 書

テキストは教室で指示します。プリントも使用します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
アメリカ文学演習Ⅳ	こ とも たけし 古 富 猛	英米文2・3・4選	4

講義のねらい

20世紀前半の代表的作家であるウィリアム・フォークナーを中心に、それ以前のソローや同時代のヘミングウェイ、スタインベック、フィッツジェラルド等も考慮に入れて、南部作家であるフォークナーの立場を論じると共に、何故に南部なのか問いかけることはアメリカ社会を考える時、無駄ではないと思われる。さらに黒人やユダヤ系の作家に触れることはフォークナーを論じている時、避けては通れないことを感じてもらえたらと考えている。

フォークナーを読むことはアメリカ社会の複雑さ、とくに人種問題の複雑さを突きつけられることとなり、幾分その点に関しては神経の配慮が欠けている日本人には、今後の世界の状勢を考える時、無意味な経験とはならないだろう。彼は人種問題のみではなく、アメリカ社会の病弊を様々な角度から追求した。それは南部のみならず、いずれ20世紀末にも及んでゆく、暗い側面であり、現代の様々な犯罪を目にする時、彼の予言者的実像が浮かびあがってくる。

彼の重要な短篇を中心にそのあたりを考えてゆきたい。

成績評価の方法

レポートならびに前・後期筆記試験。欠席率は3分の1を超えない事。

教 科 書

『Three Famous Short Novels』by William Faulkner ; Vintageペーパーバック。(予定)

そ の 他

フォークナーの作品を何でもひとつくらい読んでおくことを切望します。

科目名	担当者名	配当学年	単位
アメリカ文学演習 V	まつもと かずひと 松本 一 裕	英米文2・3・4選	4

講義のねらい

このクラスでは、アメリカの小説を材料に、批評理論・方法の演習を行う。文学作品に反応すること——文学批評に関する限り、そこからすべてが始まる。反応を確かめ、深め、より広い世界へと導くのが、批評理論や方法の役目だろう。批評以前の反応を抜きにしては、文学批評の理論も方法も無用の長物である。だから、このクラスでは、いかにして自らの反応から出発し、作品の理解を深めるかを学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

以下の項目についてまなび、ホーソーンの「若きグッドマン・ブラウン」とマーク・トウェインの『ハックルベリー・フィンの冒険』の両作品への具体的応用を試みる。a) 批評以前の反応 b) 伝統的批評方法 c) 形式主義的批評方法 d) 心理学的批評方法 e) 神話的・原型的批評方法 f) 象表的批評方法 g) 批評理論の立場から (1. 構造主義 2. ポスト構造主義 3. 読者反応理論 4. マルクス主義とフェミニズム)

履修上の留意点

5月の連休明けまでに「若きグッドマン・ブラウン」(テキストはこちらでコピーを準備する)及び『ハックルベリー・フィンの冒険』(邦訳でも可。岩波文庫が手に入りやすい)についてのレポート提出が求められるので、履修希望者は早めに両作品を読んでおくのが望ましい。

成績評価の方法

成績は、履修上の留意点で触れたレポートと年2回の論文試験を基に、授業中の発言度・貢献度を加味して考慮する。

教科書

Wilfred L. Guerin, et al., *A Handbook of Critical Approaches to Literature* (Harper & Row, 3,000円)

参考書等

ジョナサン・レイバン著『現代小説の方法』(彩流社)

その他

このクラスの目的は、あくまで受講者の「作品に対する反応から出発すること」である。だから、ただ受け身の授業にでているだけですまそうと安易に考えている学生は、履修する前に熟慮してもらいたい。

科目名	担当者名	配当学年	単位
時事英語	さかもと たけし 坂本 武	英米文2・3・4選	4

講義のねらい

時事問題等を扱った教科書、英字新聞によって、一般の散文とは異なる英語表現万般について中広く講義する。この種の英語には、仲々思うような学習機会が得られないのではないかと、従って、本講義を通じてそのチャンスをつかめば、既習の英語文体・表現に独特のそれらを加えることとなり、各自の知識のより豊かな向上となる。

講義の内容・授業スケジュール

上述の通り新聞英語等の内容を訳読、また、時事日本語の英訳を主体とする。なお、国名・人名・地名等に関する発音についても、より正確度に注意を払うよう留意している。本講義は通年であるが、前・後期とその内容に変化を与えることも、考慮外ではない。

履修上の留意点

進捗予定等は、予め受講者に発表・予告するので、該当分の予習が望まれる。

成績評価の方法

出・欠を十分加味した平常点評価によるが、必要あれば学期末の各試験も視野に入れてはいる。

教科書

教場にて指示する。また教材用プリントは、時間的な余裕をもって、都度事前に配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
商 業 英 語	まち い やすし 町 井 靖	英米文2・3・4選	4

講義のねらい

実際の輸出入業務では英会話力、カタログ、技術資料の工業英語など英語の総合力が要求されるが、一般に「貿易英語」と呼ばれている「商品の輸出入に関する英文の手紙」を学ぶ。テキスト「基礎商業英語」に従って、取引先の発見からカタログの送付、オファー、見積り、売込み、注文、船積み、クレームなど、貿易取引の各段階で良く使用される表現を学ぶ。輸出入業務では英文の手紙が書けなければならないので、英作文演習には力を入れたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

各章の英文解釈は予習、英作文は復習で毎週の宿題となり、翌週添削解答する。テキストは貿易取引の各段階で良く使用される表現を英文解釈で研究し、それらの重要表現を利用して英作するようになっているので、英文解釈と「研究」を良く読返して英作し、それらの表現をしっかりと修得していただきたい。

貿易用語の理解も不可欠なので、テキストの付録「貿易用語集」で、為替相場、海上保険なども講義するが、支払条件のL/C（信用状）、D/P（支払渡し）、D/A（引受渡し）、送金（Remittance）、為替手形（Bill of Exchange）、手形買取り（Negotiation）とそれに関連するB/L（船荷証券）が少し難解である。

履修上の留意点

全員授業に参加していただくので予習、復習が必要である。英作文は間違いを恐れず挑戦していただきたい。

成績評価の方法

前期、後期の試験成績による。

教 科 書

「基礎商業英語」 町井靖著 梓出版社

参 考 書 等

教室で指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
ラ テ ン 語	うえ の かつ ひろ 上 野 勝 広	英米文2・3・4選	4

講義のねらい

ラテン語の基礎文法を下記のテキストを通して学ぶ。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業は文法の解説とその理解確認のための練習問題の演習からなる。1回の授業につき1つの課をこなしてゆく予定である。

履修上の留意点

毎回の授業への出席と積極的な学習姿勢が要求される。わずか1回の欠席でも、挽回するためにはかなりの負担を覚悟せねばならない。

成績評価の方法

出席を含む平常点および年間4回の試験の結果により総合的に評価する。

教 科 書

松本悦治『ラテン語入門』（駿河台出版社）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
ギリシャ語	はせがわ たけお 長谷川 岳 男	英米文2・3・4選	4

講義のねらい

本講義の対象となる古代ギリシア語はラテン語とともに現在の世界では使用されていない死語である。しかし欧米をはじめとする全世界で学ばれている。なぜならば、まず第1に今日の欧米の文化の根底にある古代ギリシア文明を理解するために必要であり、その多大な影響下にある欧米文明そのものを理解するためにも有益となるためである。第2に、現在用いられている様々なヨーロッパの言語のルーツにあたり、文字こそ違おうが、語彙や文法の基本となっているからである。それゆえ古代ギリシア語の理解はヨーロッパの言語理解にも不可欠である。

講義の内容・  
授業スケジュール

本講義においては我々にはなじみの薄い古代ギリシア語に慣れることから始めたい。その一貫としてギリシア文化の様々な様相やその影響を受けたヴィクトリア朝期のイギリスや独立期アメリカの文化などの紹介も随時取り入れながら基本的な文法の習得をめざしたい。

履修上の留意点

ヨーロッパの古典文学（例えばヘッセの『車輪の下』）でもおなじみのように、ギリシア語習得は多大な困難をともなうと見なされがちである。しかし本講義ではそれにおおげづくことなく、文化の理解を深めながら、そして現在の我々にとって意味を考えながら、あせらず少しずつギリシア語に取り組みたいので、学生諸君も気軽に出席をしてもらいたい。

成績評価の方法

試験で成績をつけることのできる言語ではないので、出席してギリシア語に触れることが重要であると思われる。

教 科 書

田中美知太郎・松平千秋著、『ギリシア語入門 改訂版』、岩波全書、1962

参 考 書 等

参考となる資料は随時、配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
英 米 文 化	あら い よし お 荒 井 良 雄	英米文2・3・4選	4

講義のねらい

英米の文化を、ギリシア・ローマ文化とキリスト教文化を中心にした欧米文化の伝統との関連で考察し、日本文化の伝統とも対比することで、英語圏文化の特色を明らかにし、広い視野を求めて、国際関係の理解に役立てる。

講義の内容・  
授業スケジュール

英米文化を、詩と絵画、詩と音楽、詩と演劇、そして、その統合としての20世紀芸術を代表する映画に焦点を合わせ、「言葉と映像」の視点から講義する。1年間の講義内容と授業スケジュールは下記の通り。

1. THE BIBLE and Shakespeare
2. Two Cultures, English and Japanese
3. Literature and Film
4. Shakespeare and the Film
5. Dickens and the Film
6. Oscar Wilde and the Film
7. Maugham and the Film
8. Agatha Christie and the Film
9. The Films of Charles Chaplin
10. The Films of Alfred Hitchcock
11. Terence Rattigan and the Film
12. The Films of Carol Reed
13. The Films of David Lean
14. Abraham Lincoln and the Movies
15. The Films of D.W.Griffith
16. The Films of John Ford
17. American Literature and the Movies
18. American Theater and the Movies
19. Musical Comedy and the Movies
20. British Philosophers (Bacon and Russell)
21. British Poetry and Paintings (Blake)
22. The Paintings of Turner
23. The Paintings of Constable
24. British Poetry and Music
25. British Music
26. Christmas and the Film
27. Two Cultures, East and West

履修上の留意点

英米文化という掘み所のない膨大なテーマを、絵画と音楽と文学と詩と演劇、その総合芸術である映画に絞り込み、英語史や社会史を視界に入れ、多数の洋書や和書を使って講義するので、読書が好きで、映画が好きな学生の参加を期待する。

成績評価の方法

レポート（希望者のみ提出）と学年末試験の結果で成績を評価する。講義内容の暗記よりも、与えられた参考書を自力で読破して、内容をまとめる実力の方を高く評価する。

教 科 書

講義のテーマをすべて包含している教科書がないので、参考書の多読を希望する。

参 考 書 等

- TIMELINES OF THE ARTS AND LITERATURE* (Harper Collins, 1994)  
『芸術と文明』（河野徹訳、法政大学出版局）  
『イギリスの生活と文化事典』（安東・小池他編、研究社）  
『映画が作ったアメリカ』（スクラー／鈴木主悦訳、平凡社）  
『ブロードウェイ！ブロードウェイ！』（大平・荒井・共著、朝日新聞社）  
『イギリス演劇と映画』（荒井良雄著、新樹社）  
『英米文学映画化作品論』（荒井良雄著、新樹社）

そ の 他

講義は従来通り“Introduction”を英語で行う。毎時間、講義内容に関連した参考書目を5冊から10冊ほど紹介して説明し、読書案内を兼ねる。

科目名	担当者名	配当学年	単位
外国文学	とお やま ひる おい 遠 山 博 雄	英米文2・3・4選	4

講義のねらい

はじめにエドガー・ポーの詩的想像力や『詩の原理』がフランス象徴主義成立の過程で詩人たちに与えた影響について、お話します。その中でポール・ヴェルレーヌという詩人に焦点をあて、作品を味読しながらフランス世紀末文学の一端をのぞいてみようと思います。一応はフランス語の読み取りの解説をしますが、原則としてフランス語の知識は必要としません。何通りかの日本語訳を教材に用いて、英訳のあるものは参照しながら読んでいきます。訳詩の歴史を検証することにもなるはずですが、後半では、オフィーリアやサロメのような女性像に発するテーマがフランスの世紀末文学でどのように顕現するのか、詩や戯曲を通じて垣間見たいと思っています。

教科書

『ヴェルレーヌ詩集』野村喜和夫編 思潮社 海外詩文庫 6  
(その他必要に応じてプリントを配付します。)

参考書等

『ヴェルレーヌ詩集』(堀口大學訳) 白鳳社, 彌生書房  
『上田敏全譯詩集』 岩波文庫  
(その他はそのつど教室で紹介いたします。)

科目名	担当者名	配当学年	単位
英米思想史	つえ した りゅう せい 杖 下 隆 英	英米文2・3・4選	4

講義のねらい

英米思想を理論哲学、道徳思想と必要に応じて法・経済思想等の観点から歴史的、問題的に概観し、英米の文学、思想風土等の解明に資することを目的とする。その場合、英米思想にとってもその源泉である古代ギリシア以来の西欧の思想史的背景を概観し、また、他国の思想をも検討してそれらとの比較を試みることも重要な課題となる。

講義の内容・授業スケジュール

前半のかなりの部分は以上の思想史的背景の概観を重視し、後半にかけて英米思想を中心にとりあげ検討する。

履修上の留意点

出席して講義を聴くこと、また、大学教育の一環としても、ノートをとることを練習し、それに上達することを希望する。

成績評価の方法

成績は出欠を加味し、期末の筆記試験によるが、さらに7月か9月に中間試験を行う。

教科書

次の書をテキストとして用いる。  
原, 井上, 杖下, 坂部著『西洋哲学史(第3版)』東京大学出版会 1,700円

参考書等

参考書等は必要に応じて授業中に挙げる。

その他

授業の方法は講義によるが質問を歓迎する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
現 代 美 術	や の よ う こ 子 矢 野 陽 子	英米文2・3・4選	4

#### 講義のねらい

現代美術は難しい、つまらないという声をよく聞くが、確かにルネサンスや印象派の美術に比べ、現代美術の作品は理解しにくいものが多い。しかし、美術作品は、現代のものに限らず、ただ好きなものを眺めていればわかるというものではない。理解するためには、制作された当時の社会背景や、作者の意図などを正確に知る必要がある。現代美術は、現代という時代と、そこに生きている我々のあり方を反映していると言ってよい。したがって、現代美術の考え方や表現技術を理解することは、我々の生活と決して無関係なものではなく、現代社会の問題点を考える手がかりになりうるだろう。

#### 講義の内容・授業スケジュール

現代美術とは、一般に20世紀の美術を言う。この授業では、めまぐるしく変化をとげながら、新鮮で多様な表現を生み出してきた現代美術の流れをつかみ、それぞれの運動、主張、作品の特徴を理解することを目的とする。20世紀の美術は、それ以前の美術の歴史の継承と断絶であるから、19世紀美術から講義を始めることになる。前期では19世紀中頃（写実主義、印象主義など）から20世紀初頭までを、後期では抽象絵画の誕生以降、1960年代の多様な美術までを見ていく予定である。

#### 成績評価の方法

成績は試験によって評価する。

#### 参考書等

参考図書として、  
ニコラ・スタンゴス編「20世紀美術」宝木範義訳 パルコ出版 1985年  
美術出版社編集部編「現代美術入門」美術出版社 1986年  
を挙げておく。このほか適宜、授業中に文献を紹介する。

#### そ の 他

授業では毎回スライドを使用する。また必要な資料はコピーを配付する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日 本 文 化 史 II	ひろ せ りょう こう 廣 瀬 良 弘	英米文2・3・4選	4

#### 講義のねらい

日本の文化の歴史が、社会の生産や生産組織の問題と深くかかわっていたことに留意し、朝廷・公家・武家ばかりでなく、民衆も文化の創造にかかわっていたことも明らかにする。

#### 講義の内容・授業スケジュール

日本文化の流れを概観し、平安期から江戸期にかけての文化について講述する。つぎのような順序で授業を進めていく。

- ① 日本文化史概観
- ② 平安期の文化と中世文化、中世文化の成立
- ③ 中世文化史研究の動向
- ④ 中世文化の展開
- ⑤ 室町文化（北山・東山文化）
- ⑥ 禅宗と文化
- ⑦ 京都と大名領国の文化
- ⑧ 下廻上の世と文化
- ⑨ 桃山文化
- ⑩ 宣教師たちがみた日本の文化と南蛮文化
- ⑪ 近世文化史研究の動向
- ⑫ 寛永文化
- ⑬ 元禄文化と化政文化

#### 履修上の留意点

日頃、身のまわりにある道具や私たちの“しぐさ”にも歴史・文化がみえかくれするものである。物・道具にも文化・歴史を感じとれる感覚を養ってほしい。また、受講中は、図書館に文化史・美術史などの資料やビデオが所蔵されているので大いに活用してほしい。

#### 成績評価の方法

定期試験の結果、出席状況など。

#### 教科書

とくに指定しない。必要な資料は随時コピーを配布する。

#### 参考書等

授業中に随時示していく。

科目名	担当者名	配当学年	単位
放送英語	おおば なおき 大庭直樹	英米文3・4選	4

講義の内容・  
授業スケジュール

CNN, CBSから流れてくる最新のTVニュースを観ながら、「放送英語」を学ぶ。ニュースに現れる日常表現などを含め、必要と思われる語句、表現を学び、リスニングの向上を目指すのはもちろんだが、主眼は、耳に頼るだけではなく、視覚から得られる情報と「考える」という作業とを組み合わせることによって、ニュースの主旨及び論理的に構成されているポイントを理解することにある。

TVニュースは、最初、難しく感じるかもしれないが、報道英語は、ある一定の形式を踏んでいるので、その特徴を理解すればそんなに難しくはない。このクラスは、英語のTVニュースを初めて観ることになる学生を対象に、受講者が適切なガイダンスと各自の努力によって、外国のTVニュースをかなりの程度理解できるようにすることを目標とする。

このクラスは、外国のニュースを聞いて理解するだけではない。報道英語の基本的形式を学びながら、ニュースの内容を英語でまとめる訓練もしていく。後期からは、毎週受講生に一週間に起きたニュースを英語で「報道」してもらおう。更に、あるトピックスを前もって選んで、その問題について、みんなで一緒に英語でディスカッションしたり、日本とアメリカにおける報道の仕方の違い、更に踏み込んで報道に現れた文化的、思想的な違いなどもディスカッションの対象にしていく。更に、できれば、ことばが伝達機能としてもつ内包的意味なども、みんなと一緒に考えていきたい。

このクラスは、講義ではない、学生が主体的に参加して、受講者自らが考え、意見を発表するクラスである。この点を充分理解し、「参加」を決めて頂きたい。

成績評価の方法

試験、定期試験なるものは行わない。授業における発表、レポート（テキストの各章を英語で要約）で評価する。出席を重視するのももちろんのことである。

教科書

「CNNマスターコース」サイマル出版会、— 受講生による購入  
*Modern Mass Media*, Merrill, 2nd ed. 1994, 476p. — 受講生による購入  
「CBS 60 minutes」, 「最新のCBS ニュース」の録画

その他

ビデオ教材はすべて、LL事務室（1号館3F）に置いてあるので、受講者は、教室以外、各自の必要に応じて、LL自習室を利用して補習すること。

科目名	担当者名	配当学年	単位
英作文演習	あらい よしお 荒井良雄	英米文3・4選	4

講義のねらい

英語で自己表現ができるようになることを目標にした発信型英作文の演習。短かいスピーチ原稿（1分から5分）と、短かいエッセー（「天声人語」ぐらいの長さ）が書けるようになる方向を目指して授業を進める。

講義の内容・  
授業スケジュール

毎時間、最初の10分間を、短文による5文型の暗誦にあてる。1回の授業に5つの短文、1年間で100以上の英作文の基本文型を暗誦する。

次の30分間は、その週か前の週の「天声人語」から、英作文の教材にふさわしい時事名文を厳選して、和文英訳の演習を行う。

その次の30分間は、「1分間スピーチ」の原稿作成法で、「最近読んだ本」、「最近見た映画」、「旅行」、「友情」、「夢」といった様々なテーマで、直接英語で発想して書く英作文の演習を行う。

最後の10分間は、5文型の復習と質疑応答にあてる。

履修上の留意点

地道に、こつこつと、基礎から、毎週英語を書いてみたいという意欲と忍耐力のある学生の参加を期待する。

成績評価の方法

毎時間の演習の平常点と、学年末試験の成績で評価する。平常点を重視する。

教科書

教科書は用いない。例文の豊富な和英辞典を毎時間持参すること。

参考書等

次のどれか1冊を、毎時間必ず持参すること。  
トミー植松著『英語1分間スピーチ』, ジャパン・タイムズ  
海江田進著『新英語はすぐ書ける』, ジャパン・タイムズ  
朝日新聞論説委員室編, 英文対照『天声人語』（第1巻から第103巻のうちのどれか1冊）, 原書房

その他

毎時間、基本文型の暗誦と英作文の演習を出席者全員で行う。



科目名	担当者名	配当学年	単位
英作文演習	あずま 東 ゆういちろう 雄一郎	英米文3・4選	4

#### 講義のねらい

講義のねらいは、言うまでもなく、英作文の力を習得することにあります。先ず基本的な英語を用いて日本語を英文に直すことから始めます。例えば、「彼にはこれといった趣味がまるでない」という日本語を英文に直すと、“He doesn't have any hobby.”と成りますが、これに“mention”という単語を加えると、「これといった」という日本語のニュアンスが表現できます。“He doesn't have any hobby to mention.”更には“He has no particular hobby to mention.”も考えられます。また「まるでない」という日本語を考慮すると、“He has no particular hobby to mention at all (in the least).”と成ります。最初の英文は誰でも簡単に思い付くでしょう。これに漸次手を加えてゆくと、更に日本語の伝達内容を詳しく表現できる英文が完成してゆきます。英作文は何も難しいものではありません。凝った言い回しや、気取った表現に捕らわれずに、基本的で、簡単な英語を用いることが、肝要です。また長い文も、短い文の積み重ねです。生活、人生、自然、政治、読書、旅行、災害、事故、教育、健康、運動等、多様なトピックを取り上げ、基本的な英語で書くことを一年間練習します。文は人なり、1つの日本語に対して、色々な英文が書けるでしょう。授業内に積極的に質問してください。

#### 講義の内容・授業スケジュール

授業スケジュールとしては、年間に200ぐらいの英作文を作ることに成ります。英作文ノートを各自作り、授業中に自分の英語をチェックしてください。1年経つと、このノートが自分独自の辞書に成ります。

#### 履修上の留意点

履修上の留意点ですが、1回につき10から15の英作文を板書してもらいますが、必ず予習をしてください。予習をしていない学生は、授業への出席を許可しません。授業内で辞書を頻繁にひきますので、中英和辞典、英英辞典を必ず持参してください。

#### 成績評価の方法

成績評価は、平常点と、前期後期2回のレポートで行ないます。試験はしません。

#### 教科書

教科書や参考書は開講時に指示します。

科目名	担当者名	配当学年	単位
英語学演習 I	さか もと たけし 坂 本 武	英米文3・4選	4

#### 講義のねらい

この科目は、「英語音声学」を講じる。その中の「調音音声学」を主体とするが、これは、英語学習の必須基礎である。従って、この科目を履修することによって英語音声の本質と附随関連各論の多くを学習することとなる。また、英語音に習熟することにより、speaking, comprehension に対する理解を深めるようになるための指導も十分に考慮している。

#### 講義の内容・授業スケジュール

新規にこの科目を学習する受講生の便宜にも配慮して、前期中には必要な各項目に対する復習の意味合いからの観点に基づく講義とする。後期は既習の各論に対する理解に崖を重ねるため、さらに高度な内容、例えば、音韻変化 (phonological process), Sentence Stress の細分析等の分野にも進む。語強勢の再検討、Glide の再考察もこの講義レベルの向上化の一端となろう。

#### 履修上の留意点

講義内容が各自の知識として十分理解されることを望むのは当然であるが、講義のねらいでも触れた通り、実際面にも役立つよう発音の変化について習熟してほしい。

#### 成績評価の方法

出・欠と定期試験とを併せて成績評価したい。

#### 教科書

教場にて指示する。

#### 参考書等

必要ならば教場にて指示する。

#### その他

通年して、授業方法は講義とする。将来、専門的にこの分野に取り組むことを希望する学生も、また、実用面での使用を望む学生も積極的に受講するよう希う。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
英 語 学 演 習 II	さ とう しん じ 佐 藤 真 二	英米文3・4選	4

講義のねらい

英語の文法に関して様々な角度から考察を行う。「文法」という言葉を聞くと、すぐに練習問題やドリルを連想する傾向があるかもしれないが、本演習では、優れた文法学者や言語学者の英文法に関する著作を読み、具体例に触れることによって、英語そのものに対する理解を深め、英語に対する一層の興味を呼び起こすことを1つの目標としたい。また、そうすることによって実際に英語を読み、書き、話し、聞く際の、理解力の向上にもつながることを望む。

講義の内容・  
授業スケジュール

Otto Jespersen の *Essentials of English Grammar* を読むことを中心として、興味深いと思われる文法事項を考察するほか、以下の項目に関するも考えてゆく予定である。

- 1) 文法とは何か。
- 2) なぜ文法を研究するのか。その意味はどこにあるのか。
- 3) 話し言葉の文法と書き言葉の文法。
- 4) 正しい英語と良い英語。
- 5) 地域による文法の違い。(British English と American English, 方言など)
- 6) 階級による違い。
- 7) その他、授業を進めるなかで、学生諸君が興味をもった事柄に関するも考えて行きたい。

成績評価の方法

最終的に、各自が興味をもった事柄に関してレポートをまとめるというかたちにしたい。  
授業内での発表も評価の対象とする。

教 科 書

プリント使用。

参 考 書 等

以下の文献を参考にする予定。(さしあたり学生は購入する必要はありません)  
Otto Jespersen, *Essentials of English Grammar* (Routledge)  
Frank Palmer, *Grammar* (Penguin Books)  
David Crystal, *The English Language* (Penguin Books)  
*Who Cares About English Usage?* (Penguin Books)  
*Dictionary of Language and Languages* (Penguin Books)  
Sidney Greenbaum, *Good English and the Grammarian* (Longman)  
その他教場において指示する。

そ の 他

始めは講師が指導するかちになると思うが、徐々に、学生が中心となる作業に移行してゆく。具体的な進め方に関しては、教場にて指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
英 語 学 演 習 III	ま ち た なお こ 町 田 尚 子	英米文3・4選	4

講義のねらい

英語はどのような言語でしょうか。「英語の歴史は侵略 (invasion) の歴史である」と言われるのはなぜでしょうか。ヨーロッパの諸言語と比べて、語形変化でことばの約束事=文法を示すことがとても少なくなり、語順や助動詞、前置詞などの比重が高くなっています。語彙数は世界の言語の中でも最も多い50万語。そのうちの約3割強が語属を異にするロマンス語のフランス語とラテン語からの借入語です。借入による同義語の多さは、英語の表現力を豊かにすると同時に、微妙な使い分けを直感的に求めることにもなりました。これは外国人の英語学習者にとっては、とりわけ厄介な問題です。また、英語を母語とする人達も煩雑だと認める綴字と発音の不一致はなぜ生じたのでしょうか。「ことばは変わる」という観点から英語の諸特徴を歴史的に考察します。

講義の内容・  
授業スケジュール

英語史の時代区分、Old English (古英語)、Middle English (中英語)、Early Modern English (初期近代英語)、Late Modern English (後期近代英語)、Present-day English (現代英語)を追って、英語の変化に影響を及ぼした出来事を扱う外面史にも言及しながら、言語接触と英語の変容、そして英語そのものの変化を発音、綴字、語形、文法、語彙などに渡り、概観します。毎回、問題点を要約したハンドアウトを渡す予定です。

成績評価の方法

前期末と後期末の筆記(論述)試験と授業中の課題レポートの成績で評価します。

教 科 書

David Crystal 「クリスタル：英語史入門」金星堂 ¥2,500

参 考 書 等

松浪有(編)「英語学コース[1]:英語史」大修館書店  
A.C. Baugh & T. Cable, *A History of the English Language* (4th edition) Routledge  
その他、問題に即した参考書をその都度、授業中に指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
英 語 学 演 習 IV	まきの てる よし 牧 野 輝 良	英米文3・4選	4

講義のねらい

現代英語は古期、中期、近代英語という発展をたどり、今日の姿になったのであるが、尚世界情勢に呼応するかのようにその変化は加速するかの感がある。

この授業では古期英語とはどんな言語か。現代英語とどのような関係があるのか等を学習する。(注、古期英語は以前古代英語ともアングロ・サクソン語とも呼ばれた。)

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は古期英語の初歩的な文法を学び、後期ではそれをもとに古期英語の抜萃文を読み進めて行く。

履修上の留意点

古期英語は現代英語と異なる点が多く、授業の予習復習は不可欠である。これをないがしろにすると授業が理解出来ず、脱落の原因となるので要注意である。

成績評価の方法

古期英語の理解度を期末テストでチェックする。テストは文法事項と古期英語で書かれた文章の解釈による。

教 科 書

『古英語文法』(森田, 三川, 小島共著) 大学書林 ¥4,326

参 考 書 等

授業中必要に応じて、その都度指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
オーラル・イングリッシュ	リアーディ, ノーマン	英米文3・4選	2

講義のねらい

To improve the student's listening and speaking ability to a degree where they are able to take the STEP Test Pre Grade 1 by the end of the academic year or early in the following year:

講義の内容・  
授業スケジュール

The first semester will be concerned with improving the student's Listening and Speaking ability. As listening seems to be one of the rather weak points of most students, they will be taught in such a way that they should be able to listen and comprehend a variety of English sentences with comparative ease.

The second semester will place emphasis on speaking and writing.

Here, the student's will be given ample opportunity to construct compositions on a wide variety of subjects and present them individually to the class as a whole. Any mistakes in grammar, intonation, reading speed and pronunciation, etc, will be corrected by the instructor during the above-mentioned presentations. Thus, by the end of the year, most students should be ready to sit for the STEP Test and pass it with confidence.

The method of improving the student's listening ability in the first semester will be attained by individual and group training. We will be using a textbook and tapes during this time in order to train the student's ear in listening to and comprehending English spoken at normal speed.

In the second semester, individual presentations should serve to break down any inhibitions that the student might have with regard to speaking before a group of people. As the student is giving his or her presentation, the instructor will carefully correct any mistakes being made as mentioned above.

教 科 書

In the first semester we will be using a textbook [the level of which will be decided on the ability of the class as a whole]. There is a set of tapes that come with the textbook, and copies of these can be obtained from the instructor before the end of the semester.

In the second semester, we will probably be using the materials for the STEP Test Pre Grade 1. These will be supplied by the instructor. The only article that the student is required to purchase is the textbook used in the first semester. All other materials; tapes, STEP Test materials, etc, will be supplied by the instructor.

成績評価の方法

There will be two principle tests during the academic year: one in the first semester and one in the second. However, the student will be able to earn additional points for the content and quality of his or her presentations given in the second semester.

At the end of the academic year, all grade will be added together and divided by two. This will constitute the final grade.

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
オーラル・イングリッシュ	バクスター, ロバート	英米文3・4選	2

講義のねらい

Students will practice using usual basic English skills necessary in a business environment, although most patterns can be used in non-business situations. The four basic skills of reading, writing, listening, and speaking will be covered, but emphasis will be placed on practicing oral skills. Communication skills, as well as information on getting and keeping a job will be presented. Participants will speak English in class.

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
オーラル・イングリッシュ	William D. Hubbard	英米文3・4選	2

講義のねらい

This course is designed for intermediate-level university students. It is structured to be as flexible as possible so as to accommodate the various interests of the student at this level. Various dialogues, topics and sentence patterns are used to introduce the student to new ideas and vocabulary.

This course can be used for vocabulary enhancement, preparation for STEP (EIKEN) level II or III tests, as well as a general introduction to basic ideas and conversation in English.

講義の内容・  
授業スケジュール

In the first semester from April to July, all the students will work on the material provided during the scheduled class period. During this period, dialogues with new sentence patterns and vocabulary will be introduced and practiced. Then, general questions will be provided to help the students judge their comprehension of the material and familiarity with any new vocabulary and situations introduced through the dialogues. After this, general exercises will be introduced. These exercises are designed to help the students improve their intonation, stress, rhythm, and pronunciation, ability to express themselves, and comprehension in general. During the next class period, students will be asked to show their competence in using this material.

In the second semester from September to January, a more concentrated effort will be placed on improving stress, intonation, rhythm, pronunciation, and speaking ability in general. Students will give a short presentation on the material provided. Useful hints will then be given to help the students improve their ability to express themselves in an understandable way. This material is S.T.E.P. (EIKEN) oriented and will help the student prepare for the such tests as the EIKEN level II or III.

成績評価の方法

Students will be evaluated (graded) according to their attendance, homework, class work, and other assigned work. The students will also be given two comprehensive tests for evaluation, one in July, and the other in January.

教 科 書

Because students with varying English abilities may be entering this course, assignment of a textbook will be postponed until student evaluation during the first class period.

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
オーラル・イングリッシュ	Barry Natusch	英米文3・4選	2

講義のねらい

To improve students' productive proficiency in speaking.

講義の内容・  
授業スケジュール

Warm Up Activities  
 Students converse using simple telephone dialogues to practise listening, note taking, pronunciation and speaking skills. (Pair work)  
 Vocabulary Expansion  
 Quizzes on word definitions and synonyms based on a weekly theme to extend active vocabulary usage. (Pair and team work)  
 Fluency Development  
 Exercises using fixed expressions to develop fluency. (Pair and group work)  
 Listening for Main Points  
 Retelling a news item after 2-3 repetitions of a short talk. (Individual)

成績評価の方法

Class attendance, participation, homework, communicative performance, short written tests, video project.

教 科 書

To be advised.

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
3 年 次 ゼ ミ	あら い よし お 荒 井 良 雄	英米文3必	4
4 年 次 ゼ ミ		英米文4選	

講義のねらい

英米の日常会話、新聞雑誌、小説、演劇、映画、スピーチなどでよく引用される名句を、英語史と文化史と社会史を背景にすえて考察し、英米人の物の考え方の本質に迫ってみたい。「英米文化」と「英語史」の演習。

講義の内容・  
授業スケジュール

毎時間、その週の英字新聞、週刊雑誌 (*Time*, *Newsweek*他)、英米の現代小説、現代劇、そして映画から名句を蒐集する作業と、その発生や起源を英語史や文化史や社会史で裏付ける作業を、*The Oxford English Dictionary* ほかの大辞典、*The Oxford Dictionary of Quotations* をはじめとする英米の引用句事典、そして文化人類学や歴史書などを活用して演習形式で行う。

履修上の留意点

多数の英語辞典や引用句事典や原書を使用するので、翻訳でなく原文で英米の資料を読みたい学生の参加を期待する。

成績評価の方法

毎時間の発表とレポートと学年末試験で成績を評価する。

教 科 書

特定の教科書は使用しない。

参 考 書 等

次の参考書のどれか1冊を必ず持参すること。  
*The Oxford Dictionary of Quotations.*  
*The Penguin Dictionary of Quotations.*  
*Everyman's Dictionary of Quotations and Proverbs.*  
*Bertletts' Familiar Quotations.*  
*The Dictionary of Biographical Quotation.*  
*Brewer's Dictionary of Phrases and Fables.*  
*Dictionary of Foreign Quotations.*

そ の 他

毎時間、発表形式で授業を進める。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
3 年 次 ゼ ミ	あづま 東 ゆういちろう 雄 一 郎	英米文 3 必	4
4 年 次 ゼ ミ		英米文 4 選	

講義のねらい

アメリカ始原のイマジズム詩人、エミリ・ディキンソンをはじめ、ロンドンでエズラ・パウンド、リチャード・オールディントン、H.D.を中心に興ったイマジズム運動を考察し、ウィリアム・カロス・ウィリアムズ、ハート・クレインの詩を読みます。

日本の俳句が有する連想・省略・凝縮（部分をもって全体を暗示する美学）からヒントを得たイギリス、アメリカのイマジズムは、季語や切れ字の定則に捕らわれず（否、理解できず、従って無視して）、イメージの重層による自由精神を獲得しました。

さらに、イメージの統一による短詩は、エリオットの『荒地』、パウンドの『キャントーズ』、クレインの『橋』、ウィリアムズの『バタスン』等、アメリカの叙事詩の系譜へと発展してゆきます。この進展は日本の俳句と能の総合・複合性を思わせます。事実、パウンドは能における『高砂』の松、『羽衣』の天来の薄絹が、様々な事件に統一性を与えるイメージである、と看破しました。本来のイマジズム（エイミ・ロウエルのエイミズムとは異なるイマジズム）は静止的画像には留まらない、流動的力学を固有のものとしています。T.E.ヒュームやアーネスト・フェノロサの英文も読みます。

イマジズムの三原則の定義を越えたイマジズムを考察し、ポエジーの世界に遊び、これを学びます。しかし、詩は単なる空想の浮遊ではありません。言うまでもなく、言語芸術である詩は、人間の認識作用に深く関与するものです。思考が言語を造るのではなく、言語が思考を造ります。詩は生活の余暇の遊びではなく、人間の生活の本質的な活動です。

イメージは本来が無関係な二つのもの間に「新たな関係」を発見、発明すると、比喩的機能・象徴性を帯びます。しかし、ポール・ヴァレリーが言うように、イメージのためのイメージ（イメージの乱用と過剰）は、混雑のみをもたらします。感覚的イメージはその美的工房の中に幽閉されず、精神的社会の再生の希望をも暗示しなければなりません。網膜写像を超越するイメージとは何か？この1年間のテーマは、詩に限らず、言語芸術の〈ことだま〉とは何かと云う根本問題にも関わるものです。

教 科 書

テキスト並びに研究書は授業内で随時、指示します。

そ の 他

作品精読と活発な議論を通じ、「私」の詩の世界を創造してください。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
3 年 次 ゼ ミ	かわ 河 さき 崎 まさ 征 とし 俊	英米文 3 必	4
4 年 次 ゼ ミ		英米文 4 選	

講義のねらい

イギリスの14世紀は、百年戦争、農民一揆、黒死病の流行、政治的闘争など、多彩な時代であった。と同時に、英語が復権し、騎士道精神華やかなりし時代でもあった。この時代に現れた詩人ジェフリー・チョーサーはこのような時代の特質をすべて吸収し、その独特なパーソナリティをとおして、イギリス文学の特性ともなるヒューモアとか風刺の精神を、いわゆる、デタッチ・ドな態度で描いている。そして、この詩人は当時の宮廷と深く関わりながら、ウェルギリウス、オウィディウスといったラテン詩人や、ダンテ、ボッカチオといったイタリア詩人、およびギョーム・ド・ロリス、ジャン・ド・マン、ジャン・フロワサルといった中世フランス詩人たちの古典文学に通じ、当時のイギリスに初めて文学らしきものを確立したと言われている。この詩人の作品を精読しながら、イギリス文学および英語のものと姿をとらえ、学習・研究の幅を広げるのが、このゼミのねらいである。

講義の内容・授業スケジュール

チョーサーの初期の作品を中心に、14世紀の英語の発音の仕方や文法を学習し、当時の英語が基本的に読めるように授業を進めたい。ある段階において、各自に課題を課し、自発的なゼミ運営を計りたい。

履修上の留意点

ノート整理を怠らず、着実な研究姿勢を身につけてもらいたい。

成績評価の方法

年1回の筆記試験およびレポート課題が中心であるが、平常時の学習態度をもとにして総合的に判断する。

教 科 書

教科書は、A.C. Baugh 版をコピーにして使用する予定。

参 考 書 等

参考書は、授業の進行に合わせて紹介する予定。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
3 年 次 ゼ ミ	さか もと たけし 坂 本 武	英米文 3 必	4
4 年 次 ゼ ミ		英米文 4 選	

講義のねらい

1年次生で既習の英語音声学の知識をさらに拡大、豊富なものにするためのゼミである。

講義の内容・  
授業スケジュール

RP・GA・BE・AE・GCにおける発音の差異を、vowels・consonants および semi-vowels に分類して研究する。併せて音変化 (sound change) についても学習すると同時に、強勢 (stress) の細分化を語、文章について検討するとともに、イントネーションを再研究する。

履修上の留意点

講義の内容・授業スケジュールの各英語音の差異は極めて多岐に亘るので、実際に例語、例文について発音練習を繰り返す必要がある。なお、四年次生で卒業論文に「英語音声学」関係を論題として希望する学生には、毎回、参考点を指摘し留意するよう指導する。

成績評価の方法

出・欠を土台に平常点を重視して評価する。また、時に英文を講義の内容・授業スケジュールの5英語音に分類しての発音レポートを求めることもある。なお、四年次生の教育実習、就職活動其の他必要事項については、各々について学生と相談の上出・欠を決定する便宜を構じる予定である。

教 科 書

教科書・参考書等は不要。必要の折は、都度プリント配布を行う。

そ の 他

ゼミ形式を主体に講義も随時採り入れる積りである。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
3 年 次 ゼ ミ	さ とう ち はる 佐 藤 千 春	英米文 3 必	4
4 年 次 ゼ ミ		英米文 4 選	

講義のねらい

19C.アメリカ・ルネッサンスには二つの流れがある。一方はエマソンを代表とするオプティミスティックな思想、もう一方はホーソンを中心としたペシミスティックな思想である。これが特にホーソンの場合、その人間観、世界観などにどのような形で表われているか、他の作家たちとも比較しながら調べ、さらにアメリカ・ルネッサンスという時代の特徴を探ることを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

ホーソンの作品、“The Minister's Black Veil”, “Roger Malvin's Burial”, “My Kinsman, Major Molineux”を精読し、その間、これらの作品と共通、あるいは対照的な他の作家の作品なども紹介して行く。

履修上の留意点

あらかじめ発表部分をあておくので十分な予習をもって授業に臨んでほしい。作品の訳読、ならびに難解な部分の説明を求める形式で進めて行く。

成績評価の方法

授業の最終時に、作品の和訳ならびに作品の解釈上の説明を求める形式のテストを予定し、あわせて原稿用紙(400字詰) 5~10枚程度の課題を出し、これにもとづいて評価する。

教 科 書

プリントを使用。

参 考 書 等

授業内において、その都度紹介して行く。



科目名	担当者名	配当学年	単位
3年次ゼミ	さ とう しん じ 佐 藤 真 二	英米文 3 必	4
4年次ゼミ		英米文 4 選	

#### 講義のねらい

チャールズ・ディケンズの『オリヴァー・ツイスト』を材料として、作品の中に含まれる、様々なタイプの英語に関して、主に英語学的観点から考察を行う。

#### 講義の内容・授業スケジュール

主として考察する予定の事項は以下の通りである。

- 1) この作品において、魅力的かつ重要な役割を演じる、フェイギンを首領とするロンドンの窃盗団に属する人物たちが話す、コクニー（ロンドンなまり）の、そしてアンダーワールドの英語に関して、語彙、文法、音声などの面から考察する。特に、音声面に関しては、数種類ある映画や朗読テープを利用する。映画や朗読テープにおいて、俳優たちが、標準のコクニーの発音と比較して、どの程度の発音をしているのか、どの様な特徴を特に強調しているのかなどを聞き比べるなどの作業を行いたい。また、こうした下層階級の人物の話す英語と、上流及び中流階級に属する人物たちの話す英語を比較して、階級の違いによる英語の差異についても考察してゆく。コクニーに関しては、ジョージ・バーナード・ショーの『ビッグマリオン』と、それをミュージカル化した『マイ・フェア・レディ』も参考にしたい。
- 2) ディケンズは言葉を実際に口に出しながら執筆をしていたというエピソードが示す通り、ディケンズの文章は、口語的な、話し言葉のリズムを持っている。また、自らの作品を、聴衆を前にして公開朗読し、熱烈な歓迎を受けた。この『オリヴァー・ツイスト』も、後半のナンシーの殺人の場面を中心に独立させて、「サイクス・アンド・ナンシー」という朗読台本に仕立てている。こうした点を踏まえ、映画や朗読テープを利用して、ディケンズ作品の口語的なリズムがどの様なものであるかを体感し、また、それはどの様な文体から生じているのかなどを研究してゆきたい。原作と朗読台本を比較して、どの様な違いがあるのか、あるいはないのかという点も検討したい。
- 3) そのほか、ディケンズの英語の諸特徴にもふれ、その全体像を展望したい。
- 4) 必要に応じて、ディケンズの他の作品と、その映画、朗読テープにもふれてゆく。

#### 履修上の留意点

作品を実際に音声化して読むことも、重要な作業の一環であるゆえ、そうした作業に積極的に取り組むことを期待したい。また、語学的・文学的にも深く理解してゆくという態度も必要である。

#### 成績評価の方法

最終的には、学生各自が、興味のあるテーマでレポートをまとめる形にしたい。毎回の授業中の発表も、評価の対象とする。

#### 教科書

Charles Dickens, *Oliver Twist*, Penguin Books

#### 参考書等

参考文献に関しては教場において指示する。

現在使用を予定している映画と朗読テープは以下の通りである。（資料は、必要に応じて追加する）

映画 : *Oliver Twist* (1933, directed by William Cowen)

*Oliver Twist* (1948, directed by David Lean)

*Oliver* (1968, directed by Carol Reed)

*My Fair Lady* (1964, directed by George Cukor)

朗読テープ : *Four Chapters from Oliver Twist* (Caedmon) その他

#### その他

始めは講師が指導するかたちになると思うが、徐々に、学生が中心となる作業に移行してゆく。具体的な進め方に関しては、教場にて指示する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
3年次ゼミ	レナード サンダース Leonard Sanders	英米文3必	4
4年次ゼミ		英米文4選	

講義のねらい

17世紀の英詩人JOHN MILTONの作品を読みます。詩人の代表作品*PARADISE LOST* (BOOK 1, 4, 9)を読み、下記のテーマについて探究します。MILTONの生きた時代背景、イタリアとバロックアートからの影響、ギリシャ神話や聖書にあるエデンの園のイメージについて。

教科書

教材は教室にて配布致します。

その他

授業は英語で行います。ビデオを使用致します。

科目名	担当者名	配当学年	単位
3年次ゼミ	すま 杉    うら 浦    ぎん 銀    さく 策	英米文3必	4
4年次ゼミ		英米文4選	

講義のねらい

F. Scott Fitzgerald, *The Great Gatsby* (1925)研究。この作品を中心にアメリカの1920年代について考える。

教科書

受講者は、この作品のテキストおよび注釈である〈英潮社新社ペンギンブックス〉『ザ・グレート・ギャツビー』を本学指定の駒大書房にて必ず購入しておくこと。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
3 年 次 ゼ ミ	たかのまさお夫 高野正夫	英米文 3 必	4
4 年 次 ゼ ミ		英米文 4 選	

#### 講義のねらい

1925年の秋にオックスフォードに入学したW.H. Audenは、その後卒業するまでの3年間、一般の人々からは想像もつかないような自由な世界に生きていた。しかし、暖かな居心地のよい温室のようなオックスフォードを出て厳しい現実の社会に飛び込むと、彼も普通の若者と同様、多くの試練を味わうのであった。1929年の大恐慌がその予兆ともなった疾風怒濤の1930年代に入ると、イギリスでは経済的な不況がますます深刻になり、多くの失業者が生まれていた。

そして、「輝やける若者たち」と呼ばれたオーデンと同世代の若者たちは、「灰色で薄汚い時代」において、社会の様々な分野で活躍の場を求めて独自の主張を表現しようとしていた。20年代の若者たちが抱いていた、あの第1次大戦後の一種の無気力な精神から脱け出して、自分たちの新しい時代に生きようとしていたのである。

30年代にイギリスの詩壇に華々しく登場した詩人たちの中でも最も有名な、そして最も典型的な詩人であったのがオーデンであった。彼は、初期の作品においては、政治的、社会的な出来事に関心を示しながら、T.S. Eliotのような詩人とは対照的に、大衆の中に入っていこうとした。いわば、時代を見つめ観察するだけでなく、行動する詩人として文学や詩の果たす役割を新たに再考しようとしていたのである。

このように、社会的、心理的な傾向の強かった30年代のオーデンの詩風も、後にはしだいに宗教的な思想が強くなり、晩年には明確な問題意識を失い、きわめて穏やかな機知にとんだ詩風に変わっていった。しかし、彼は堅苦しい詩人としての公の顔を持つ一方で、その多くの叙情的な詩が物語っているように、自らの私的な顔をのぞかせることもよくあったのである。いわば、2つの顔を持ったオーデンの詩を30年代の作品を中心に読んでいきます。

#### 教 科 書

教科書は教場にて指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
3 年 次 ゼ ミ	たかまつゆういち 高松雄一	英米文 3 必	4
4 年 次 ゼ ミ		英米文 4 選	

#### 講義のねらい

ロマン派の詩人ウィリアム・ワーズワースの『抒情民謡集』抜粋を読む。この詩集は友人S.T. コールリッジとの共著で、1798年に出版された。本格的なロマン主義運動の口火を切った作品である。ワーズワースはこの詩集で技巧的な表現を避け、できるだけ平明な言葉を用いて、内から溢れ出る感情の高まりを表現しようとした。その素材は主として田舎で暮らす素朴な人々の生活であり、彼らと共にある自然の姿である。これに対してコールリッジの詩は幻想的で神秘的な物語詩である。これらの作品を素直に読むことによってロマン主義の一端を見ることにしたい。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

ワーズワースの詩は当時としては大変平易な言葉で書かれているが、平易であるだけに内容の意味をとらえるのが案外むずかしい。言葉も現代英語と全く同一ではない。本演習では主として物語的な要素の濃い詩を選んで、丹念に読んでいきたい。コールリッジの詩は固い物語詩ではあっても、象徴的な意味な意味合いが含まれている。これを見落さないようにしたい。

#### 教 科 書

上島建吉注釈, *Lyrical Ballads* III (研究社出版「小英文叢書」)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
3 年 次 ゼ ミ	なか おか ひろし 中 岡 洋	英米文 3 必	4
4 年 次 ゼ ミ		英米文 4 選	

講義のねらい

イギリス小説を扱いながら、それを分析研究する知識と方法を身につけていくことをねらいとする。ただ単に小説を読み、物語を知るだけにとどまらず、文学全体、さらには学問全体に眼を開き、柔軟な発想ができるようになることが望ましく、そのためにはたくさんの本を読むことを心がけてほしい。方法論は各種さまざまなものがあるけれども、自分がかもっとも有効に使いこなすことができるのはどのような方法であるかを発見してもらいたい。

講義の内容・授業スケジュール

具体的には Charlotte Brontë の *Jane Eyre* (1847) を材料にして、学生が順番を決めて順次各章から感銘ぶかい箇所を選び、テキストを読み、解釈をほどこし、感想を述べ、みんなで討論する。英語のテキストを正確に読みこなすのは当然、そこから何を読み取るかという主体的問題にまで勉強を深めていく。腰を落ち着けてじっくりと勉強するのも学生時代には特に重要なことである。なお学年末に『中岡ゼミ論集』を発行し、これが勉強の成果として形に残る。すでに先輩たちの残したものが多数あるので、参考になるであろう。またそれらがそれなりの伝統を形成しており、その伝統に進んで参加されるよう希望する。

履修上の留意点

出席に励むこと。毎年の経験であるが、3年次生から4年次生への急激な成長ぶりは驚嘆すべきものがあり、単なる知識の詰め込みに終わらないよう各自が自覚をもって勉学に勤しむことを期待している。

成績評価の方法

出席回数と発表の成果によって評価する。

教科書

Charlotte Brontë, *Jane Eyre* (Penguin Classics)

参考書等

非常に豊富な資料があるので、教場で適宜指示する。

その他

ゼミは学生の所属クラスであるから、そのまま卒論に繋げるよう努力しよう。

專 門 教 育 科 目  
地 理 学 科



# 專 門 教 育 科 目

## 地 理 学 科

自然地理学概論	(長 沼 信 夫)	91
自然地理学概論	(早 船 元 峰)	91
人文地理学概論	(佐 藤 哲 夫)	92
人文地理学概論	(長 野 覺)	92
自然地理学実習	〈地図学実習含む〉(中 村 和 郎)	93
自然地理学実習	〈地図学実習含む〉(早 船 元 峰)	93
自然地理学実習	〈地図学実習含む〉(高 木 正 博)	94
自然地理学実習	〈地図学実習含む〉(長 沼 信 夫)	95
自然地理学実習	〈地図学実習含む〉(小 池 一 之)	95
自然地理学実習	〈地図学実習含む〉〔2年生用〕(小 池 一 之)	96
自然地理学実習	〈地図学実習含む〉〔2年生用〕(高 木 正 博)	96
自然地理学実習	〈地図学実習含む〉〔2年生用〕(中 村 和 郎)	97
自然地理学実習	〈地図学実習含む〉〔2年生用〕(長 沼 信 夫)	97
自然地理学実習	〈地図学実習含む〉〔2年生用〕(早 船 元 峰)	98
人文地理学実習	(土 谷 敏 治)	99
人文地理学実習	(竹 内 啓 一)	100
人文地理学実習	(佐 藤 哲 夫)	100
人文地理学実習	(橋 詰 直 道)	101
人文地理学実習	(小 田 匡 保)	101
人文地理学実習	(荻 口 善 美)	102
人文地理学実習	(長 野 覺)	102
人文地理学実習	〔2年生用〕(荻 口 善 美)	103
人文地理学実習	〔2年生用〕(竹 内 啓 一)	103
人文地理学実習	〔2年生用〕(長 野 覺)	104
人文地理学実習	〔2年生用〕(小 田 匡 保)	104
人文地理学実習	〔2年生用〕(土 谷 敏 治)	105
人文地理学実習	〔2年生用〕(佐 藤 哲 夫)	106
人文地理学実習	〔2年生用〕(橋 詰 直 道)	106
地誌学概論	(小 田 匡 保)	107
地誌学概論	(橋 詰 直 道)	107
地誌学概論	〔3年生用〕(荻 口 善 美)	108
地誌学概論	〔3年生用〕(竹 内 啓 一)	109
野外巡検A	〔3年生用〕(高 木 正 博)	110
野外巡検A	〔3年生用〕(土 谷 敏 治)	110
野外巡検B	〔3年生用〕(長 沼 信 夫)	111
野外巡検B	〔3年生用〕(佐 藤 哲 夫)	111
野外巡検C	〔3年生用〕(長 野 覺)	112
野外巡検C	〔3年生用〕(橋 詰 直 道)	112
野外巡検D	〔3年生用〕(小 田 匡 保)	113
野外巡検D	〔3年生用〕(小 池 一 之)	113
地理学演習Ⅱ	(小 田 匡 保)	114
地理学演習Ⅱ	(小 池 一 之)	114
地理学演習Ⅱ	(荻 口 善 美)	115
地理学演習Ⅱ	(佐 藤 哲 夫)	115
地理学演習Ⅱ	(高 木 正 博)	116

地理学演習	II (竹)	内啓一)	116
地理学演習	II (土)	内谷敏治)	117
地理学演習	II (中)	内村野和郎)	118
地理学演習	II (長)	野野覺)	118
地理学演習	II (長)	沼信夫)	119
地理学演習	II (橋)	詰直道)	119
地理学演習	II (早)	船元峰)	120
野外巡検	A (早)	船元峰)	120
野外巡検	B (茨)	口善美)	121
野外巡検	C (竹)	内啓一)	121
野外巡検	D (中)	村和郎)	122
地理学実地	学(鶴)	見英策)	122
日本地誌	誌(清)	水長正)	123
日本地誌	誌(橋)	川元直道)	123
日本地誌	誌(川)	元豊和)	124
文化生態	学(中)	保均)	124
アジア地誌	誌(梅)	原弘光)	125
アメリカ地誌	誌(矢ヶ)	崎典隆)	125
ヨーロッパ地誌	誌(土)	谷敏治)	126
経済地理学	学(生)	井沢進)	127
経済地理学	講(佐)	藤哲夫)	127
村落地理学	学(小)	田匡保)	128
地形学実地	学(小)	池一之)	128
地形学実地	学(清)	水長正)	129
社会通書	学(竹)	内啓一)	130
社会通書	学(生)	井沢進)	131
気文候	学(梅)	原弘光)	131
水文候	学(山)	下脩二)	132
都市地理学	学(長)	沼信夫)	133
都市地理学	学(橋)	詰直道)	133
人口地理学	学(上)	坂修夫)	134
歴史地理学	学(中)	島義一)	135
地球物理学	学(太)	田陽子)	136
土壌物理学	学(漆)	原和子)	137
環境地理学	学(早)	船元峰)	137
地理想	史(竹)	内啓一)	138
地理想	学(土)	内谷敏治)	139
測量地景	学(小)	池一之)	139
リモートセンシング	学(佐)	藤哲夫)	140
文化地理学	学(茨)	口善美)	140
現代地理学	論(貝)	塚爽平)	141
第四紀	学(小)	口高博)	141
応用地理学	学(高)	木正修)	142
地域計画	論(今)	野修平)	142
地理学特講	I (長)	野野覺)	143
地理学特講	II (沖)	野野行男)	143



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
自然地理学概論	ながぬまのぶお夫 長 沼 信 夫	地 理 1 必	4

講義のねらい

地理学を専攻する学生諸君のために、自然地理学的な立場から基礎的知識を提供しようとするものである。

講義の内容・  
授業スケジュール

本講義では、第四紀時代における自然環境の変遷を中心に行っていく。その講義概要は次の通りである。

- 1) 地理科学における自然（地理学）とは
- 2) 最新の地質時代である第四紀の特徴とその自然環境
- 3) 身近な地形の在り方とその生い立ち：丘陵地、台地、低地、  
世田谷南部地域と渋谷駅付近、東京とその周辺地域を事例に概説する。
- 4) 第四紀時代の地殻変動と氷河性海面変動
- 5) 自然環境の変貌に伴う災害の諸問題
- 6) 世界と日本における地理学的な自然誌論

履修上の留意点

高校までの地理教育において、自然分野に費やす時間は少なく、自然系は不得意であるという学生諸君も多いと思われる。そこで我々の生活舞台となる身近な土地の成り立ちなどから理解を深めていき、地理学に対する見方、考え方が広がることを期待する。

成績評価の方法

筆記試験を前期と後期に各1回実施する。また、前期には地理学書2冊以上を読み、レポートを作成してもらう。

教 科 書

田淵 洋編：『新版自然環境の生い立ち — 第四紀と現在 —』朝倉書店、¥2,369

参 考 書 等

講義中に適時紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
自然地理学概論	はやふねげんほう 早 船 元 峰	地 理 1 必	4

講義のねらい

地質年代では最も新しく、かつ人間と密接なかかわりをもつ第四紀の自然環境について講義する。

講義の内容・  
授業スケジュール

- ・大気温の垂直分布の季節的变化
- ・湖水温の垂直分布の季節的变化
- ・泥炭地の種類・生成条件
- ・静岡県有度丘陵の地形発達史
- ・北海道雨竜沼湿原の泥炭と地形発達史

成績評価の方法

出席状況・課題（地形図より主題図作成）や小テストの内容などによる平常点

科目名	担当者名	配当学年	単 位
人文地理学概論	佐藤 哲夫	地理 1 必	4

講義のねらい

人文地理学概論は、世界や日本の諸地域における人間活動を系統的に分析するために必要な地理学の基礎的知識が得られるよう、人文地理学の専門領域全般を解説した入門的な講義である。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 以下の各項目について教科書に基づいて1, 2回で解説する。題材は主に日本の地域である。
1. 人文地域と地図：人文地理学の研究対象の特徴と、研究手段としての地図の利用について。
  2. 人口の地域構造：日本の人口分布と構成を、人口動態の変化と人口移動から説明する。
  3. 都市景観の形成：都市の形態と発達について説明する。
  4. 都市の内部構造：都市内部における土地利用の分化の要因の説明と、代表的モデルの紹介。
  5. 都市住民の行動：都市に住む人々の生活圏について、消費者行動を例にして説明する。
  6. 商業地区の種類：商業施設の立地条件と、商業地区の機能・形態について説明する。
  7. 交通施設と地域：交通施設の立地によって成立した集落について、歴史的に考察する。
  8. 工業地区の性格：工業の立地と集中、地域社会との関わりについて説明する。
  9. 農業変化と農村：農業の変化と、畑作村、水田村の現状について説明する。
  10. 林野利用と山村：日本における林野利用と山村の変化について説明する。
  11. 漁場と漁業集落：漁村や水産都市の特徴を、漁場利用という観点から説明する。
  12. 鉱山と鉱業集落：鉱業集落の特徴を、鉱業活動の特殊性から説明する。
  13. 村落の立地理論：村落の立地条件と土地利用についての一般的な理論について紹介する。
  14. 都市の立地理論：都市の機能と、中心地論について説明する。

成績評価の方法

夏休み、学年末を含む数回のレポートで評価する。不十分なレポートは再提出を求める。

教 科 書

浮田典良『人文地理学総論』朝倉書店（総観地理学講座9）

科目名	担当者名	配当学年	単 位
人文地理学概論	なが の 野 だだし 覚	地理 1 必	4

講義のねらい

地理学全体の内容構成を理解した上で、人文地理学の対象とする分野（現象）について、その見方と考え方を学習する。高等学校までの教育地理から学術地理への入門的意義を持たせたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は地理学の発生・展開・現状を、空間認識とその表現方法（地図）に留意しながら、グローバルな視野でとらえると共に、自然と人間活動の相関性を重視した人文現象の基礎知識を系統的に学習する。

後期はトピカルな環境問題、人口問題、人種・民族問題などを人文地理学の視点から学習する。

履修上の留意点

講義はプリントを中心に進めるが、教科書・地図帳は常に併用するように準備しておくこと。

成績評価の方法

前期末の課題と後期末の考査および出席実績を総合して評価する。

教 科 書

藤岡謙二郎著『五訂・人文地理学』（第二改訂版）（大明堂）

科目名	担当者名	配当学年	単位
自然地理学実習 (地図学実習含む)	なかむらかずお 中村和郎	地理1必	2

講義のねらい	自然地理学の学習・研究に必要ないくつかの基礎的な技術の習得を目標とする。
講義の内容・ 授業スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自然現象(事象)の観察…身近な地域の自然現象を観察し、文章や図表に表現する。</li> <li>2. 自然現象の観測・測定…地形の起伏・傾斜、気温・風等を簡単な器具を用いて観測測定する。</li> <li>3. 地形図・天気図等に関する作業…地図上の計測、等値線図とメッシュマップの作成など。</li> <li>5. 製図…ロットリング等を用いて、地図を描くための基礎的な技術を習得する。</li> <li>6. 写真の撮影と判読…地理的な写真を撮影する。空中写真を実体視して判読する。</li> </ol>
履修上の留意点	地理学は教科書の勉強だけでは本当の理解が得られない。無断欠席をせず、課題を決められた日時までに提出すること。
成績評価の方法	出席と、平常の取り組み方、および提出物によって評価する。
参考書等	その都度関連参考書を示す。
その他	屋外もしくは屋内での作業を主体とする。

科目名	担当者名	配当学年	単位
自然地理学実習 (地図学実習含む)	はやふねげんほう 早船元峰	地理1必	2

講義のねらい	地理学を修める上に必要な自然関係の基礎的な作業を中心に行う。
講義の内容・ 授業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>◦ 2.5万分の1あるいは5万分の1地形図を用いた主題図の作成(切峰面図・帯状平行投影地形断面図など)</li> <li>◦ 試料の収集・分析・整理の方法(粒度分析など)</li> <li>◦ 調査器機・器具の使用法</li> <li>◦ 空中写真判読(裸眼実体視)</li> <li>◦ 微地形・表層地質調査(ボール・ハンドレベル・ハンドボーリングステッキ・標準土色粘など使用)班分け</li> </ul>
成績評価の方法	出席状況・提出物の内容などにより評価する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
自然地理学実習 (地図学実習含む)	たか き まさ ひろ 高 木 正 博	地 理 1 必	2

講義のねらい

自然地理学を調査・研究するために必要とされる基礎的な実習を行う。授業内容は主として河川・水域調査を前提としている。項目は大別して、①パソコンの利用、②地形図・空中写真の判読作業、③野外での計測調査の3つを予定している。まず、近年需要が高まってきたパソコンを利用して文書作成の実習を行い、大学の情報教育センターの利用資格を得る。これは実習のレポートをワープロで提出してもらうためにも必要である。地形図および空中写真を用いた作業は、地域の概要を把握し、各種主題図を作成することを目的としている。その際、現地調査を必要とすることもある。野外での計測調査は、実際に計測用器材を現地に運び、各種計測を行い、結果をまとめて考察することが要求される。

講義の内容・  
授業スケジュール

年間の授業内容については次の項目を予定しているが、授業の進捗状況に応じて指示する。

1. パソコンによる文書作成
2. 地形図による水系図等の作成
3. 空中写真の実体視・判読法と主題図の作成
4. 計測器材の使用法と調査結果の整理

履修上の留意点

必修科目であるから、最後まで諦めずに授業に出席し、課題を提出してほしい。

成績評価の方法

成績は、出席を重視し基礎点とし、提出物の成果と合わせて評価する。授業では出席と共に、課題の進捗状況を随時チェックする。

教 科 書

各課題毎にプリントを配布し、説明する。特定の教科書はない。

参 考 書 等

必要に応じて、随時紹介する。

そ の 他

製図用の筆記具、定規、図面保護筒は必需品である。その他随時必要に応じて指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
自然地理学実習 (地図学実習含む)	なが のぶ 長 沼 信 夫	地 理 1 必	2

講義のねらい

この実習は自然地理学的な立場から、専門領域を深めるために必要な基礎的諸作業を修得する目的で実施する。この実習を通して種々の資料蒐集・整理、その結果から図表の表現化、作成した図表の読み方などを行う。さらに野外調査の際に必要な技術的作業の方法についても実習する予定である。

講義の内容・  
授業スケジュール

実習内容は次のような作業を予定している。

室内実習

- 1) 地形図の読図, 地形図を用いて地形計測 (水系分布図, 起伏量図などの作成)
- 2) 海図の読図, 海図を用いて海底地形や底質の分布図作成
- 3) 地質図の読図, 描き方, 地層の厚さの求め方
- 4) 各種の統計・調査資料の検討とその整理方法

野外実習

- 1) 簡易測量 (高さ・距離などの測定, 平板測量)
- 2) 世田谷・等々力溪谷の地形と河川 (地形・地層の観察, 河川の水量・水質調査)

履修上の留意点

地形図や図版作成のために必要な器具などを用意してもらうことになるが、これらは実習の時間に適時指示する。

成績評価の方法

出席を重視し、定期的に提出する図版やレポートなどを基に総合的に評価する。

参 考 書 等

谷岡武雄ほか著 『新訂 地理実習』 大明堂, ¥2,472

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
自然地理学実習 (地図学実習含む)	こ 池 一 之 小 池 一 之	地 理 1 必	2

講義のねらい

自然地理学——特に地形学——の基礎はまず地図を使いこなすことにある。カリキュラムの大幅な変更にともなって、本年から1年次の必須科目となった。この科目では地形図の読図と現地との対応などを中心に実習を進めていく。

講義の内容・  
授業スケジュール

実習の年間スケジュールは

前 期

1. 1/2.5万地形図の読図 (等高線, 水系, 各種地形)
2. 1/2.5万地形図をもとに種々のメッシュ・データや主題図の作成  
(高度——頻度分布, 地形断面, 河床縦断面, 水系図, 起伏量図など)
3. メッシュ・データの統計処理

夏休みの課題

前期に読図などの作業をした地域の現地調査  
(地形や植生の観察, 河床礫の計測: 礫径・円形度など)

後 期

駒澤大学本部——玉川校舎周辺の地形 (原地形) とその改変状態の観察  
(明治時代発行の地形図の読図, 空中写真の判読, 現地調査など)

履修上の留意点

実習であるのでまずは必ず出席し、課題の提出は締切日を厳守すること。また、夏休みに宿題があることを注意しておく。

成績評価の方法

成績の評価は、出席点・提出期限・提出物の内容をほぼ等分に評価する。

そ の 他

教科書は無い。授業時に実習マニュアルを説明してから実習を進める。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
自然地理学実習 (地図学実習含む)	こ 小 い 池 か ず ゆ き 之	地 理 2 必 (2 年 生 用)	2

講義のねらい

自然地理学——特に地形学——の基礎はまず地図を使いこなすことにある。この科目では地形図の読図と現地との対応、気象データ読み方とデータの処理方法などを中心に実習を進める。

講義の内容・  
授業スケジュール

前 期

1. 1/2.5万地形図の読図(等高線, 水系, 各種地形)
2. 1/2.5万地形図をもとに種々のメッシュ・データや主題図の作成  
(高度——頻度分布, 地形断面, 河床縦断面, 水系図, 起伏量図など)
3. メッシュ・データの統計処理

夏休みの課題

前期に読図などの作業をした地域の現地調査  
(地形や植生の観察, 河床礫の計測: 礫径・円形度など)

後 期

1. 気象データの処理(気温・降水量を使用した気候分類図の作成, 乾燥度などの計算)
2. 作成した図(前期分も含む)の製図(ロットリングの使用法などの習熟)

履修上の留意点

実習であるのでまずは必ず出席し, 課題の提出は締切日を厳守すること。また, 夏休みに宿題があることを注意しておく。

成績評価の方法

成績の評価は, 出席点・提出期限・提出物の内容をほぼ等分に評価する。

そ の 他

教科書は無い。授業時に実習マニュアルを説明してから実習を進める。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
自然地理学実習 (地図学実習含む)	た か 高 ぎ 木 ま さ 正 ひ ろ 博	地 理 2 必 (2 年 生 用)	2

講義のねらい

自然地理学を調査・研究するために必要とされる基礎的な実習を行う。授業内容は主として河川・水域調査を前提としている。項目は大別して, ①パソコンの利用, ②地形図・空中写真の判読作業, ③野外での計測調査の3つを予定している。まず, 近年需要が高まってきたパソコンを利用して文書作成の実習を行い, 大学の情報教育センターの利用資格を得る。これは実習のレポートをワープロで提出してもらうためにも必要である。地形図および空中写真を用いての作業は, 地域の概要を把握し, 各種主題図を作成することを目的としている。その際, 現地調査を必要とすることもある。野外での計測調査は, 実際に計測用器材を現地に運び, 各種計測を行い, 結果をまとめて考察することが要求される。

講義の内容・  
授業スケジュール

年間の授業内容については次の項目を予定しているが, 授業の進捗状況に応じて指示する。

1. パソコンによる文書作成
2. 地形図による水系図等の作成
3. 空中写真の実体視・判読法と主題図の作成
4. 計測器材の使用法と調査結果の整理

履修上の留意点

必須科目であるから, 最後まで諦めずに授業に出席し, 課題を提出してほしい。

成績評価の方法

成績は, 出席を重視し基礎点とし, 提出物の成果と合わせて評価する。授業では出席と共に, 課題の進捗状況を随時チェックする。

教 科 書

各課題毎にプリントを配布し, 説明する。特定の教科書はない。

参 考 書 等

必要に応じて, 随時紹介する。

そ の 他

製図用の筆記具, 定規, 図面保護筒は必需品である。その他随時必要に応じて指示する。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
自然地理学実習 (地図学実習含む)	なかむら かず お郎 中 村 和 郎	地理 2 必 (2年生用)	2

講義のねらい

自然地理学の学習・研究に必要ないくつかの基礎的な技術の習得を目標とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 自然現象（事象）の観察…身近な地域の自然現象を観察し、文章や図表に表現する。
2. 自然現象の観測・測定…地形の起伏、傾斜、気温・風等を簡単な器具を用いて観測測定する。
3. 地形図・天気図等に関する作業…地図上の計測、等値線図とメッシュマップの作成など。
5. 製図…ロットリング等を用いて、地理学の学生ならではの地図を描く。
6. 写真の撮影と判読…地理的な写真を撮影する。空中写真を実体視して判読する。

履修上の留意点

無断欠席をせず、提出物を指定された日時までに遅れずに提出すること。

成績評価の方法

出席と、平常の取り組み方、および提出物。

参考書等

その都度関連参考書を示す。

そ の 他

屋外もしくは屋内での作業を主体とする。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
自然地理学実習 (地図学実習含む)	ながぬま のぶ お夫 長 沼 信 夫	地理 2 必 (2年生用)	2

講義のねらい

この実習は自然地理学的な立場から、専門領域を探るために必要な基礎的諸作業を修得する目的で実施する。この実習を通じて種々の資料蒐集・整理、その結果から図表の表現化、作成した図表の読み方などを行う。さらに野外調査の際に必要な技術的作業の方法についても実習する予定である。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 実習内容は次のような作業を予定している。
- 1) 地形図の読図、地形図を用いて地形計測（水系分布図、起伏量図などの作成）
  - 2) 海図の読図、海図を用いて海底地形や底質の分布図作成
  - 3) 地質図の読図、描き方、地層の厚さの求め方
  - 4) 各種の統計・調査資料の検討とその整理方法
  - 5) 野外実習——簡易測量（高さ・距離などの測定、平板測量）

履修上の留意点

地形図や図版作成のために必要な器具などを用意してもらうことになるが、これらは実習の時間に随時指示する。

成績評価の方法

出席を重視し、定期的に提出する図版やレポートなどを基に総合的に評価する。

参考書等

谷岡武雄ほか著 『新訂地理実習』 大明堂、¥2,472

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
自然地理学実習 (地図学実習含む)	はや 早 ふね 船 げん 元 ほう 峰	地 理 2 必 (2 年 生 用)	2

講義のねらい

地理学を修める上に必要な自然関係の基礎的作業を中心に行う。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 2.5万分の1あるいは5万分の1地形図を用いた主題図の作成（切峰面図・帯状平行投影地形断面図など）
- 試料の収集・分析・整理の方法（粒度分析など）
- 調査器機・器具の使用法
- 空中写真判読（裸眼実体視）
- 微地形・表層地質調査（ボール・ハンドレベル・ハンドボーリングステッキ・標準土色帖など使用）班分け

成績評価の方法

出席状況・提出物の内容などにより評価する。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
人文地理学実習	つち なたし はる 土 谷 敏 治	地 理 1 必	2

#### 講義のねらい

人文地理学の調査・分析に必要な資料の収集・整理方法，統計的分析方法，作表技術，製図技術を身につけることを目的とする。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- 4・5月：コンピュータの操作方法を修得し，コンピュータによる作表実習を行う。  
 6月：コンピュータによって資料の基礎的な統計分析を行う。  
 7～1月：用意した資料を用いてデータの整理・図表作成の実習を行うとともに，分析・考察能力を身につける。主な実習項目は，次のとおりである。
- ① 地域の年齢別人口構造  
大都市内部，衛星都市，農村地域の人口ピラミッドを作成し，年齢別人口構造の特色やその要因について分析する。
  - ② 産業構造  
産業別就業者構造，県内総生産をグラフ化し，地域差やその要因を考察する。
  - ③ 都市の順位規模分布と都市システム  
対数グラフを用いて，都市の順位規模分布を図化し，国別・年代別の都市システムの特色を考察する。
  - ④ 機能地域構造  
通勤・通学人口移動データをもとに，通勤・通学圏の分析を行う。
  - ⑤ 中心地の階層構造  
通勤・通学人口移動データによって，日常的な都市システムの階層構造を分析する。
  - ⑥ その他
- 8・9月：夏休みを利用して，文献の読解能力を身につける。  
 12・1月：冬休みを利用して，1年間の学習成果のまとめとして，各自が自分で計画を立てて資料収集から，整理・作図，分析・考察まで行い，報告書にまとめる。

#### 履修上の留意点

毎回必ず出席し，授業で説明を聞いた上で，各課題について実習する。上記のスケジュールにしたがって課題を与えるので，その結果の図・表と分析・考察を必ず提出する。製図の実習にあたっては，製図用のペンやスケールなどが必要となるが，地理学科の学生として最低限必要と思われる製図用具類については，授業時に説明する。また，コンピュータを使用するので，情報教育センターの使用登録を行う必要があるが，その方法についても授業時に指示する。コンピュータの使用の経験者・未経験者を問わず，基礎から使用方法を学習することを原則とするので，未経験者もとくに心配する必要はない。ただし，経験者ならびに希望者は情報教育センターの設備のみでなく，地理学科の地理分析用コンピュータやソフトウェアを使用して，さらに高度な分析方法を学習することも可能である。

#### 成績評価の方法

すべての提出物を点数化して評価する。提出物の図・表と分析・考察は1：1の比重とする。休み中の課題は，それまでの学習成果のまとめであり，多くの時間を必要とすることから，他の課題の2倍の比重で評価する。また，実習としての授業の性格上出席を重んじ，出席率が7割に達しない者は単位を認定しない。

#### 教科書

とくに指定しない。

#### 参考書等

地理学の基礎的な調査・研究方法を学ぶ上で，たとえば次のような文献が参考となる。浮田典良編：『ジオグラフィックパル 地理学便利帖』海青社，2,200円  
 中村和郎・高橋伸夫編：『地理学講座1 地理学への招待』古今書院，2,500円  
 菅野峰明・安仁屋政武・高阪宏行著：『地理学講座2 地理的情報の分析手法』古今書院，3,400円  
 高橋伸夫・溝尾良隆編：『地理学講座3 実践と応用』古今書院，2,700円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
人文地理学実習	たけのうち けいいち 竹内啓一	地理1必	2

講義のねらい

問題の立て方、認識の方法、レポートの書き方、発表の仕方など、大学で学ぶために必要な技術と作法を習得してもらうとともに、人文地理学の学習・研究にあたって必要な基本的知識と図表などの作成技術を心得てもらふことを目的にする。

講義の内容・授業スケジュール

以下の2冊の教科書を並行して用いる。前者については、章ごとに割り当てられたグループに報告してもらう。後者については、文献検索や図表作成などの作業を各人にしてもらう。

履修上の留意点

実習であるので、出席し、積極的に参加することが重要である。

成績評価の方法

上記履修上の留意点および課題に対するレポート、および学期末の筆記試験による。

教科書

小林康夫・船曳建夫編『知の技法』東京大学出版会、1994年、1,545円  
浮田典良編『ジオグラフィックバル1996-1997年版』海青社、1996年、2,200円

参考書等

教科書に指示されている参考文献および授業時間中に指示する参考文献をできるだけ多く読むようにすること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
人文地理学実習	さとう てつお 佐藤哲夫	地理1必	2

講義のねらい

人文地理学実習は、世界や日本の諸地域における人間活動を分析するために必要な人文地理学の基礎的技術が得られるよう指導する入門的な実習である。

講義の内容・授業スケジュール

この実習ではレポートの作成法を学ぶ。地図計測や統計分析による図表の作成のほか、文献の引用の仕方や、時間があれば効果的な写真の利用を学ぶ。大学周辺地域を題材として、景観の変遷と、都心との関連における位置づけを理解するため、次の作業・作図を行う。

- ・駒沢から九品仏にかけての地形断面図
- ・平成2年(1990年)、明治42年(1909年)の土地利用図
- ・現在までの深沢地区の土地利用の変化(面積の計測と作表)
- ・渋谷区・目黒区・世田谷区の町丁目別人口密度図
- ・渋谷駅からの距離と人口密度(グラフの作成と相関分析)
- ・渋谷区・目黒区・世田谷区の町別商業従事者B/N比

成績評価の方法

夏休みの課題である文献リストと、提出された上の図表、およびそれらを取り入れて作成する「駒澤大学周辺の地域性」と題する最終レポートで評価する。

教科書

作業課題と教材は配布する。

その他

受講者は次の物を準備し、毎回必ず持参すること。  
製図用ペン0.5mmおよび0.3mm(ロットリングまたはステッドラーなど)、クリアーファイルA4、製図用テープ、国土地理院1万分の1地形図「自由が丘」、色鉛筆(12色)、直定規(15cm程度)、電卓など

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
人文地理学実習	はし づめ なお みち 橋 詰 直 道	地 理 1 必	2

講義のねらい

地表面の人文地理的諸現象を調査・分析するための手法を学習する。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期はおもに地形図および空中写真判読を中心にした地理的分析技術の習得を目指す。①地域分析技術の概要、②空中写真による土地利用と植生の判読、③個人調査による主題図の作成または特定の主題図に関する班別共同地図化作業とその成果発表、④日本の人口に関するデータの地図化など、⑤夏休み中の課題：地理学文献レビュー。

後期はおもに地理統計データの分析手法についてその技術の習得を目指す。⑥基礎統計分析、⑦相関回帰分析手法（一部は情報センターのパソコンを使用予定）の習得とそのグラフ化、⑧統計手法を応用した地域分析演習など。

履修上の留意点

必修科目であり、課題中心の授業となるので、出席（遅刻しないこと）状況と授業中への参加態度が重視される。レポートはワープロ使用。課題の提出は期限厳守のこと。

成績評価の方法

期間中に出される課題・レポートや成果品、授業への出席状況（一定基準以上）や授業への参加態度などを総合的に評価する。

教 科 書

とくに定めない。

参 考 書 等

授業で紹介する。

そ の 他

情報センター利用登録を済ませ、講習を受けておくこと。関数電卓、製図用ペンなどの購入が必要となる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
人文地理学実習	お だ まさ やす 小 田 匡 保	地 理 1 必	2

講義のねらい

この科目では、人文地理学の研究調査に必要な資料について学習し、さらに基本的な図表の作成、統計処理ができるようにする。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は、人文地理学関係の文献・地図・統計などについて概説する。後期は、地図・表・グラフの作成を中心とする。

履修上の留意点

毎回課題を出すので、出席はもちろんのこと、課題を遅れずに提出すること。ただし、不十分な内容の場合は再提出を求める。

成績評価の方法

成績評価は、出席状況、課題の提出状況（遅れずに提出したかどうか）によって行なう。提出された課題の出来具合も勘案する。ただし、提出されない課題がある場合は、単位認定は保証できない。

教 科 書

担当教員作成のプリントを配布する。

そ の 他

製図ペン・定規・計算機などを使用することになる。詳細は、授業時に随時指示する。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
人文地理学実習	こも ぐち よし み 菱 口 善 美	地 理 1 必	2

講義のねらい

本講義では、「人文地理学」と関連するレポート・論文の書き方を修得するための実習を行う。

講義の内容・  
長業スケジュール

このために、まず初歩的な「人文地理学」を概説し、つぎに関連諸論文の具体的事例にみる地図・統計資料・参考文献の提示の意味・目的を吟味する。受講生は、具体的地域を選定し、種々の主題図・統計表・モデル図などを作成し、それを含むレポートが課せられる。

履修上の留意点

受講生は、地形図・製図用具などの用意とワープロの修得を前提とする。

成績評価の方法

提出物の内容によって評価する。

教科書

特定の参考書は用いないが、各種プリントを配布する。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
人文地理学実習	なが の ただし 長 野 寛	地 理 1 必	2

講義のねらい

地理学専攻生としての基礎的な技能の修得を目標とし、特に人文地理学習の理解と応用力を促すための諸作業を実習する。

講義の内容  
授業スケジュール

観察が容易で関心を持ちやすい各自の郷土を対象に、新旧地形図・空中写真・各種統計の図化作業などによって、郷土を総合的（地理的）に把握できるように指導する。  
地形段彩図・土地利用図・統計地図などの作業成果を順次提出し、最終的に総合レポートを完成する。

履修上の留意点

郷土の所属する都道府県・市町村の人口動態や産業統計資料を入手しておくこと。また最新の地形図と空中写真、最古版の地形図（購入方法は開講時に伝達）などを使用する。

成績評価の方法

成績評価は、正確・丁寧な作業成果を順次期限内に提出し総合レポートすることで判断する。単位認定は総ての作業成果と総合レポートの提出が条件。

参考書等

谷岡武雄他、『新訂 地理実習』（人文地理ゼミナール）大明堂 ￥2,472

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
人 文 地 理 学 実 習	こも くち よし み 菱 口 善 美	地 理 2 必 ( 2 年 生 用 )	2

講義のねらい

この実習は、人文地理学の諸分野において用いられている技術的表現の理解、および基礎的諸作業の修得を目的としている。

講義の内容・  
授業スケジュール

実際の授業内容は次の通りである。  
すなわち、(1)人文地理学にとって基礎的な統計図表に関する講義、(2)産業や人口に関する統計資料の収集、整理および図表化作業の修得、(3)地域を選定し、その地理学的説明のための図表およびレポートの作成、(4)一定地域の変化をテーマとして、種々の資料にもとづくレポートの作成。

履修上の留意点

受講生は、地形図・製図用具などの用意とワープロの修得を前提とする。

成績評価の方法

提出物の内容によって評価する。

教 科 書

特定の参考書は用いないが、各種プリントを配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
人 文 地 理 学 実 習	たけ うち けい いち 竹 内 啓 一	地 理 2 必 ( 2 年 生 用 )	2

講義のねらい

夏休み前は、下記の教科書を用いて、人文地理学の学習・研究にとって必要な基本的知識と文献検索・作図作成などの基本的技法を身につけてもらうようにする。夏休みから秋にかけては、手分けして内外の人文地理学の研究論文を読んで論文要旨を作成してもらい、地理学を勉強するための足腰を鍛えてもらう。9月以降は、この要旨をもとに全員に発表してもらい、討論する。

履修上の留意点

実習であるので、出席し、積極的に参加することが重要である。

成績評価の方法

上記履修上の留意点および課題に対するレポート、および学期末の筆記試験による。

教 科 書

浮田典良編『ジオグラフィックバル 1996——1997年版』海青社、1996年、2,200円

参 考 書 等

上記の教科書に指示されている参考文献および授業時間中に指示する参考文献をできるだけ多く読むようにすること。

科目名	担当者名	配当学年	単位
人文地理学実習	ながの野 <small>ながの</small> 野 <small>ただし</small> 覚	地理2必 (2年生用)	2

講義のねらい

地理学専攻生としての基礎的な技能の修得を目標とし、特に人文地理学習の理解と応用力を促すための諸作業を実習する。

講義の内容・授業スケジュール

観察が容易で関心を持ちやすい各自の郷土を対象に、新旧地形図・空中写真・各種統計の図化作業などによって、郷土を総合的(地理的)に把握できるように指導する。

地形段彩図・土地利用図・統計地図などの作業成果を順次提出し、最終的に総合レポートを完成する。

履修上の留意点

郷土の所属する都道府県・市町村の人口動態や産業統計資料を入手しておくこと。また最新の地形図と空中写真、最古版の地形図(購入方法は開講時に伝達)などを使用する。

成績評価の方法

成績評価は、正確・丁寧な作業成果を順次期限内に提出し総合レポートすることで判断する。単位認定は総ての作業成果と総合レポートの提出が条件。

参考書等

谷岡武雄他、『新訂 地理実習』(人文地理ゼミナール) 大明堂 ¥2,472

科目名	担当者名	配当学年	単位
人文地理学実習	おだ <small>お</small> 田 <small>だ</small> 匡 <small>まさ</small> やす <small>やす</small> 保	地理2必 (2年生用)	2

講義のねらい

人文地理学の研究調査に必要な資料について学習し、さらに基本的な図表の作成、統計処理ができるようにする。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、人文地理学関係の文献・地図・統計などについて概説する。後期は、地図・表・グラフの作成を中心とする。

履修上の留意点

毎回課題を出すので、出席はもちろんのこと、課題を遅れずに提出すること。ただし、不十分な内容の場合は再提出を求める。

成績評価の方法

成績評価は、出席状況、課題の提出状況(遅れずに提出したかどうか)によって行なう。提出された課題の出来具合も勘案する。ただし、提出されない課題がある場合は、単位認定は保証できない。

教科書

担当教員作成のプリントを配布する。

その他

製図ペン・定規・計算機などを使用することになる。詳細は、授業時に随時指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
人文地理学実習	つち くに とし はる 土 谷 敏 治	地 理 2 必 (2 年 生 用)	2

#### 講義のねらい

人文地理学の調査・分析に必要な資料の収集・整理方法，統計的分析方法，作表技術，製図技術を身につけることを目的とする。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- 4・5月：コンピュータの操作方法を修得し，コンピュータによる作表実習を行う。  
6月：コンピュータによって資料の基礎的な統計分析を行う。  
7～1月：用意した資料を用いてデータの整理・図表作成の実習を行うとともに，分析・考察能力を身につける。主な実習項目は，次のとおりである。
- ① 地域の年齢別人口構造  
大都市内部，衛星都市，農村地域の人口ピラミッドを作成し，年齢別人口構造の特色やその要因について分析する。
  - ② 産業構造  
産業別就業者構造，県内総生産をグラフ化し，地域差やその要因を考察する。
  - ③ 都市の順位規模分布と都市システム  
対数グラフを用いて，都市の順位規模分布を図化し，国別・年代別の都市システムの特色を考察する。
  - ④ 機能地域構造  
通勤・通学人口移動データをもとに，通勤・通学圏の分析を行う。
  - ⑤ 中心地の階層構造  
通勤・通学人口移動データによって，日常的な都市システムの階層構造を分析する。
  - ⑥ その他
- 8・9月：夏休みを利用して，文献の読解能力を身につける。  
12・1月：冬休みを利用して，1年間の学習成果のまとめとして，各自が自分で計画を立てて資料収集から，整理・作図，分析・考察まで行い，報告書にまとめる。

#### 履修上の留意点

毎回必ず出席し，授業で説明を聞いた上で，各課題について実習する。上記のスケジュールにしたがって課題を与えるので，その結果の図・表と分析・考察を必ず提出する。製図の実習にあたっては，製図用のペンやスケールなどが必要となるが，地理学科の学生として最低限必要と思われる製図用具類については，授業時に説明する。また，コンピュータを使用するので，情報教育センターの使用登録を行う必要があるが，その方法についても授業時に指示する。コンピュータ使用の経験者・未経験者を問わず，基礎から使用方法を学習することを原則とするので，未経験者もとくに心配する必要はない。ただし，経験者ならびに希望者は情報教育センターの設備のみでなく，地理学科の地理分析用コンピュータやソフトウェアを使用して，さらに高度な分析方法を学習することも可能である。

#### 成績評価の方法

すべての提出物を点数化して評価する。提出物の図・表と分析・考察は1：1の比重とする。休み中の課題は，それまでの学習成果のまとめであり，多くの時間を必要とすることから，他の課題の2倍の比重で評価する。また，実習としての授業の性格上出席率を重んじ，出席率が7割に達しない者は単位を認定しない。

#### 教 科 書

とくに指定しない。

#### 参 考 書 等

地理学の基礎的な調査・研究方法を学ぶ上で，たとえば次のような文献が参考となる。  
浮田典良編：『ジオグラフィックバル 地理学便利帖』海青社，2,200円  
中村和郎・高橋伸夫編：『地理学講座1 地理学への招待』古今書院，2,500円  
菅野峰明・安仁屋政武・高阪宏行著：『地理学講座2 地理的情報の分析手法』古今書院，3,400円  
高橋伸夫・溝尾良隆編：『地理学講座3 実践と応用』古今書院，2,700円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
人文地理学実習	さ とう てつ お 佐 藤 哲 夫	地 理 2 必 (2 年 生 用)	2

講義のねらい

人文地理学実習は、世界や日本の諸地域における人間活動を分析するために必要な人文地理学の基礎的技術が得られるよう指導する入門的な実習である。

講義の内容・授業スケジュール

この実習ではレポートの作成法を学ぶ。地図計測や統計分析による図表の作成のほか、文献の引用の仕方や、時間があれば効果的な写真の利用法を学ぶ。大学周辺地域を題材として、景観の変遷と、都心との関連における位置づけを理解するため、次の作業・作図を行う。

- ・駒沢から九品仏にかけての地形断面図
- ・平成2年(1990年)、明治42年(1909年)の土地利用図
- ・現在までの深沢地区の土地利用の変化(面積の計測と作表)
- ・渋谷区・目黒区・世田谷区の町丁目別人口密度図
- ・渋谷駅からの距離と人口密度(グラフの作成と相関分析)
- ・渋谷区・目黒区・世田谷区の町別商業従事者B/N比

成績評価の方法

夏休みの課題である文献リストと、提出された上の図表、およびそれらを取入れて作成する「駒澤大学周辺の地域性」と題する最終レポートで評価する。

教科書

作業課題と教材は配布する。

その他

受講者は次の物を準備し、毎回必ず持参すること。  
製図用ペン0.5mmおよび0.3mm(ロットリングまたはステッドラーなど)、クリアーファイルA4、製図用テープ、国土地理院1万分の1地形図「自由が丘」、色鉛筆(12色)、直定規(15cm程度)、電卓など。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
人文地理学実習	はし づめ なお みち 橋 詰 直 道	地 理 2 必 (2 年 生 用)	2

講義のねらい

地表面の人文地理的諸現象を調査・分析するための手法を学習する。

講義の内容・授業スケジュール

前期はおもに地形図および空中写真判読を中心とした地理的分析技術の習得を目指す。①地域分析技術の概要、②空中写真による土地利用と植生の判読、③個人調査による主題図の作成(93年はキャンパス緑地地図、94年は駒沢公園緑地地図、95年は駒沢1丁目土地利用図を作成した)④日本の人口に関するデータの地図化など、⑤夏休み中の課題：地理学文献レビュー。

後期はおもに地理統計データの分析手法についてその技術の習得を目指す。⑥基礎統計分析、⑦相関回帰分析手法(一部は情報センターのパソコンを使用予定)の習得とそのグラフ化、⑧統計手法を応用した地域分析演習。

履修上の留意点

必修科目であり、課題中心の授業となるので、出席(遅刻をしないこと)状況と授業中への参加態度が重視される。レポートはワープロ使用。課題の提出は期限厳守のこと。

成績評価の方法

期間中に出される課題・レポートや成果品、授業への出席状況(一定基準以上)や授業への参加態度などを総合的に評価する。

教科書

とくに定めない。

参考書等

授業で紹介する。

その他

情報センター利用登録を済ませ、講習を受けておくこと。関数電卓、製図用ペンなどの購入が必要となる。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
地 誌 学 概 論	お だ まさ やす 小 田 匡 保	地 理 2 必	4

講義のねらい

この科目は、さまざまな資料を利用して、地誌を作成できるようになることを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

「概論」という科目名ではあるが、授業の中心は、講義よりも受講者各自の作業に重点をおく。具体的には、毎回地誌作成に必要な資料を配布し、それをもとに受講者に地誌の各章に相当する小レポートを書いてもらう。年度の最後には、ある地域の総合地誌が完成することになる。

履修上の留意点

毎回必ず出席すること。各自計算機を用意すること。

成績評価の方法

成績評価は、出席状況とレポートの内容とで判断する。ただし、提出されないレポートがある場合は、単位認定は保証できない。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
地 誌 学 概 論	はし づめ なお みち 橋 詰 直 道	地 理 2 必	4

講義のねらい

地域事象を総合化することによって見えてくる地誌的な空間のとらえ方を学習する。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は、次のようなテーマで講義を交えながら、おもに空間の思考方法を学習する。具体的には①地域の見方・考え方、②地域事象の記述、③景観分析と記述、④地図データの分析と記述、⑤数値の分析と記述などについての学習を予定している。

後期は、与えられた地域について地誌的な調査（夏休み中の課題を含む）結果を分析し、まとめることで、地誌学的な思考方法を学習する。ここでは、各個人が特定の地域について、その自然・経済（第一次、第二次、第三次産業）・集落・交通・社会・環境を調査し、その結果を集約することによって、1つの地域の地誌をまとめることを目指す。

履修上の留意点

必修科目であり、課題中心の授業となるので、出席（遅刻をしないこと）状況と授業中への参加態度が重視される。課題の提出期限を厳守すること。

成績評価の方法

講義期間中に出される課題・レポートや成果品、授業への出席状況（一定基準以上）や授業での態度などを総合的に評価する。

教 科 書

とくに定めない。

参 考 書 等

中村和郎・手塚章・石井英也『地理学講座4 地域と景観』古今書院¥2,800

そ の 他

講義は、配布プリントを中心に行う。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
地誌学概論	こもぐち よしみ 菱 口 善 美	地 理 3 必 (3年生用)	4

講義のねらい

本講義は、「現代地理学」の主要分野である「地域学（地誌）」の一般概念とその主要な「地域分析法」を修得することを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

「地域学」の具体的分析法を主に日本・南アジア・東南アジア・北米などを事例として進める。

履修上の留意点

受講生は、予め配布したプリントなどを精読しておく必要がある。

成績評価の方法

2回のテストの成績によって評価する。

教 科 書

特定の参考書は用いないが、各種プリントを配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
地 誌 学 概 論	たけ うち けい いち 竹 内 啓 一	地 理 3 必 ( 3 年 生 用 )	4

#### 講義のねらい

新カリキュラムへの移行年であるため、旧カリキュラムにおける3年必修の地理学総論の内容を踏襲するとともに、地誌学、すなわち領域や場所の地理学的研究のための基礎的な知識を体系的に提示する。

#### 講義の内容・授業スケジュール

前半においては、下記の教科書に従って、現代の地理学が直面している諸問題を概観する。この教科書に欠けている分野として、社会地理学、文化地理学、政治地理学、および経済の各部門を統合的に取り扱う経済地理学について、講述による補足を行う。

後半においては、比較地誌学の方法論、具体的事例に即しての地域問題の研究法を講述する。

#### 履修上の留意点

授業時間中に欠欠をチェックすることはしないが、下記のレポート内容から、講義への出席状況がおのずと判断される。

#### 成績評価の方法

講義でふれられたことについて、自由にトピックを選び、講義内容をさらに深めた勉強の成果を、年間を通じて6回レポートとして提出してもらい、それによって成績を評価する。

#### 教科書

前半部分の教科書：浮田典良『地理学入門——マルチ・スケール・ジオグラフィ——』

大明堂、1995年、2,060円

後半部分については、特定の教科書は用いない。

#### 参考書等

上記の教科書に多くの文献が掲げられており、これらの文献にはできるだけ目を通してもらいたい。それ以外に下記の文献を講義全般にわたる参考書として指示しておく。

西川治（編）『地理学概論』（総観地理学講座第1巻）朝倉書店

坂本英夫・浜谷正人編『最近の地理学』大明堂、2,600円

グールド、矢野・立岡・水野訳『現代地理学のフロンティア（上）（下）』地人書房

川島哲郎（編著）『経済地理学』（総観地理学講座第13巻）朝倉書店

山本健児『経済地理学入門』大明堂、3,450円

矢田俊文（編著）『地域構造の理論』ミネルヴァ書房

石井素介（編）『産業経済地理、日本』（総観地理学講座第14巻）朝倉書店

山本正三（編）『産業経済地理、世界』（総観地理学講座第15巻）朝倉書店

ハーヴェイ（水岡訳）『都市の資本論』青木書店、7,725円

クラヴァル（竹内訳）『現代地理学の論理』大明堂、1,854円

竹内啓一『とぼろうぐ』古今書院、2,900円

ハーヴェイ（竹内・松本訳）『都市と社会的不平等』日本ブリタニカ

ハーヴェイ（松石・水岡ほか訳）『空間編成の経済理論上、下』大明堂

スミス（竹内監訳）『不平等の地理学、みどりこきははずこ』古今書院

大島・浮田・佐々木（編著）『文化地理学』古今書院

高橋・田林・小野寺・中川『文化地理学入門』東洋書林、2,575円

ジャクソン・スミス（浜谷訳）『社会地理学の探検』大明堂

ノックス（小長谷ほか訳）『都市社会地理学上、下』地人書房

吉原直樹『都市空間の社会理論、ニュー・アーバン・ソシオロジーの射程』東大出版会

吉原直樹『都市の思想、空間論の再構築にむけて』青木書店

柴田徳衛『現代都市論』（改訂版）東大出版会

柴田徳衛『都市経済論』有斐閣

テイラー（高木訳）『世界システムの政治地理』大明堂

ジャクソン・横山昭市『政治地理学』大明堂

#### そ の 他

1994年に駒澤大学に赴任してきて以来、2年間に私は4つの違う題目の講義をしてきたし、本年度からカリキュラムが変わって、本年度は講義だけでもまったく新しい題目の話をする3つになっている。いかに私がすれからのし大学教師でも、7種類ものまったく違った内容の通年講義をすることはできない。3年、4年の受講生はこの講義の内容に、一部分、私が過去2年間にした講義との重複があることをお許し願いたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
野 外 巡 検 A	たか き まき ひろ 高 木 正 博	地 理 3 必 (3 年 生 用)	2

講義のねらい

野外巡検のねらいは、文献調査や地形図の判読などでは十分に理解し得ない事柄を、実際に現地へ赴き、地域調査をととして、それぞれの地域が有する自然的・人文的な特長の一端を明らかにすることにある。この科目をととして、地域調査の手法、調査結果の整理方法などを身につけてほしい。

講義の内容・授業スケジュール

現地調査を主体とするが、準備段階として、まず調査地域の文献調査、資料収集、地形図による地域概要の判読作業などを行い巡検資料集を作成する。現地では班別行動とし、各班毎の主題に沿って、各種の実測調査、聞き取り調査や資料収集などを実施する。巡検期間中は、毎日の成果を報告し、レポートを作成する。巡検終了後は、各自の成果をまとめたレポートを提出すると共に、各班毎に行った調査結果を整理・分析・考察して成果集を作る。

履修上の留意点

調査テーマは各自の希望を尊重するが、場合によってはこちらで指示することもある。現地では班別行動をとるので、同様なテーマを持つ人同士で班を構成してもらおう。資料集および成果集は、ワープロの使用を義務づける。

成績評価の方法

成績評価は、レポートの内容を主に判断するが、授業への出席状況や現地での調査状況も加味する。

教 科 書

教科書は使用しない。

参 考 書 等

参考書はそのつど指示する。

そ の 他

巡検地域は、四万十川下流域（渡川）の高知県中村市周辺を予定している。期日・内容などについては、ガイダンスの際に発表する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
野 外 巡 検 A	つち たに とし はる 土 谷 敏 治	地 理 3 必 (3 年 生 用)	2

講義のねらい

地理学の調査・研究において、もちろん現地調査は最も重要なものの1つであるが、現地調査を実施するにあたっての調査目的・調査地域・調査スケジュールの設定、統計調査など調査の準備や、現地調査後の収集資料の整理・分析、報告書の作成も同様に重要である。本授業では、現地での調査能力だけでなく、このような調査前後の準備・分析能力を身につけることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

観光的側面と地元住民に対するサービスの側面の両面を備えた地方鉄道を取り上げ、その特徴と問題点について調査・分析することをテーマとして、上述の能力を身につける。野岩鉄道、会津鉄道、松本電鉄などの沿線を調査対象地域の候補地としているが、詳細は説明会において報告する。授業では、各種統計資料などによって、調査地域の人口・就業構造・観光などについて分析を行い、現地での調査内容や調査スケジュールを全員で討論して決定する。現地調査後は、調査結果の整理・分析、図表化、報告書の作成を行う。

履修上の留意点

上述のように、現地調査実施においては事前準備、事後の分析が重要であり、巡検当日はもちろん、大学での授業への出席とレポートの提出が不可欠である。

成績評価の方法

現地調査前の統計分析などのレポートと調査結果のレポート、報告書作成作業への参加状況、授業への出席を総合して評価する。

教 科 書

とくに指定しない。

そ の 他

事前の統計分析や現地調査はグループに分かれて、それぞれの担当内容を決めて行う。授業時には、各グループが分析内容について発表し、全員で討論する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
野 外 巡 検 B	なが めま のぶ お夫 長 沼 信 夫	地 理 3 必 (3 年 生 用)	2

講義のねらい

一つの地域を題材に、地理学の調査方法の修得、並びに直接現地調査で得られた資料を基に、その地域的特色の一端を把握・検討することを目指す。

講義の内容・  
授業スケジュール

次の要領で実施する計画である。  
 巡検テーマ：忍野地域における水文環境と地域の変貌  
 巡検地域：山梨県忍野地域（富士山麓北東地域）  
 巡検期間：平成8年6月4日(火)～7日(金)《3泊4日》  
 巡検内容：(1) 忍野八海などの水文調査  
 (2) 忍野地域の土地利用  
 (3) 忍野地域の農業水利  
 (4) 忍野地域の観光事業  
 (5) その他

野外巡検の授業では、事前準備・現地調査・資料整理作業・レポート作成・巡検成果報告会からなる。

履修上の留意点

特に出席を重視するので、事前準備の段階から遅刻・欠席をしないよう望む。

成績評価の方法

出席回数、口頭発表（現地、報告会など）、レポートの提出〔駒澤大学レポート用紙（B5判400字詰）、10枚程度〕によって評価する。

参 考 書 等

巡検に必要な文献・資料・地形図などは事前準備の際に指示する。

そ の 他

各自の調査テーマは、学生諸君の自主性に委ねる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
野 外 巡 検 B	さ とう てつ お夫 佐 藤 哲 夫	地 理 3 必 (3 年 生 用)	2

講義のねらい

野外巡検Bでは、地域調査を行うために必要な地理学的分析手法が修得できるよう指導する。

講義の内容・  
授業スケジュール

この巡検では、川の上流から下流にわたる地域にフィールドを設定し、地域の特徴を理解すると同時に、土地利用調査法を学ぶ。

現地調査の事前準備作業として、地域またはテーマごとにグループに分かれて、まず文献調査や統計分析を行い、さらに地形図の計測や空中写真の判読によって土地利用の変化を把握する。具体的な作業内容については順次指示するが、授業時間以外にも行ってもらう、その結果を適宜発表してもらう。

現地では、各班の問題意識に従って、徒歩での土地利用の観察のほか、役場や農協などで土地利用計画や農業の抱えている問題についての聴き取りを行う。全体行動は特に予定していない。各自（またはグループ）で、調査を行う。毎晩のミーティングで何を調べたか発表する。

各班の調査成果は、帰京後、授業時間に発表してもらう、フィールドに対する共通認識を深める。最終的に、各個人の分担部分についてレポートしてもらう、それを編集して、総合調査報告書としたい。

履修上の留意点

調査地および調査日については、ガイダンス時に発表する。

成績評価の方法

巡検後に提出するレポートで評価する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
野外巡検 C	ながの 野 覚 <small>たかし</small>	地理 3 必 (3年生用)	2

講義のねらい

巡検のねらいと巡検コース  
 地理学習の現地観察・検証・簡易調査などを北海道において、その自然と歴史と人文の係わりに視点をおき、現地3泊4日(現地集合、現地解散)の予定で実施する。期日は6月下旬。  
 巡検コースの概要：函館——松前——江差——洞爺湖——昭和新山——登別——苫小牧——札幌——帯広——釧路——根室——ノサップ岬。

講義の内容・授業スケジュール

- ① 当初から数グループを作り、巡検地域を分担し、担当地域の資料の収集を行い、授業時に公開、交流することによって、全体的な予備知識を学習しておく。
- ② 地形図の土地利用を着色し読図する(必要な図幅名は当初に指定する)。
- ③ 十勝平野の有畜農家をファーム・イン(Farm Inn)として、その生活の一端に触れると共に、農牧業の現況と将来について家族と語りあう。そのため事前にアンケート調査を実施しておく。
- ④ 巡検終了後、前期の授業時は巡検成果についてのまとめを行い、総合的巡検記録を各自で作成する。

履修上の留意点

巡検実施までの授業期間は短い。毎時間重要な連絡事項や予備知識の学習、アンケート内容の検討、用紙の作成、発送などを行うので、欠席しないことが必要。

成績評価の方法

授業の出席状態、地形図の土地利用着色による読図、事前の資料収集の成果やアンケート調査の履行、巡検成果の総合記録の内容などによって行う。

参考書等

参考書類は授業時に紹介する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
野外巡検 C	はし 橋 づめ 直 乃 道	地理 3 必 (3年生用)	2

講義のねらい

講義で得た知識を実際に現地で確認すると同時に、巡検のテーマに沿った地域調査を実施し、その成果を報告書にまとめる。

今年度の巡検テーマ：「地方都市の機能とその自立」

今年度の巡検予定地：富山市(第二候補地としては秋田市)、現地集合・現地解散

今年度の巡検期間：7月1日(月)～4日(木)の3泊4日(予定)

講義の内容・授業スケジュール

昨年度に引き続き、「地方都市の機能とその自立」をテーマに今年度は、日本海側の地方都市の事例として富山市とその周辺の都市地域を取りあげ、都市機能、都市構造、都市計画、都市問題など地方都市のかかえる様々な地理的諸問題を現地調査によって明らかにする。

巡検の授業は、事前調査・現地調査・まとめ作業によって構成される。現地調査では、課題テーマごとに班別調査を実施し、毎日班別の調査報告とミーティング、レポート作成が課せられる。

4～6月は事前調査(文献・資料調査による学習と巡検資料の作成)、7月第1週は巡検(現地調査)、7月第2週以降と9～12月は巡検報告書の作成とその印刷・合本を行う。

履修上の留意点

95年度の2年次「野外巡検Ⅰ」の高知巡検を履修した学生及び巡検予定地の県の出身者を除く。巡検は公共交通機関を利用すること。巡検(現地調査)参加はもちろんのこと、4～12月の間の巡検授業への出席と積極的な取り組みが必要である。

成績評価の方法

巡検参加状況、巡検レポート、日常の巡検授業への取り組み方、出席状況を総合的に評価する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
野 外 巡 検 D	お だ ま さ や す 小 田 匡 保	地 理 3 必 (3 年 生 用)	2

講義のねらい

この科目のねらいは、①人文地理の諸テーマについて地域調査を行なうこと、②体裁の整ったレポートの書き方を身につけること、の二つである。

講義の内容・  
授業スケジュール

巡検に出かける前に、文献・統計などの資料を収集し、簡単な事前レポートにまとめる。現地では、資料収集のほか、関係者に聞き取り調査を行なう。その後、集まった資料を分析・整理し、最終的なレポートをまとめる。

履修上の留意点

レポートはワープロ書きとする。体裁・内容の不十分なレポートは、再提出を求める。調査テーマは、受講者の希望を優先するが、適当なものがなければこちらで指示する。

成績評価の方法

成績評価は、提出されたレポートの内容でおもに判断するが、出席状況も加味する。

そ の 他

巡検の期日・地域は、4月のオリエンテーション時に発表する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
野 外 巡 検 D	こ い け か ず ゆ き 小 池 一 之	地 理 3 必 (3 年 生 用)	2

講義のねらい

地域の特性を研究することを主たる目的とする地理学においては、「百聞一見にしかず」という諺があるように、現地調査（野外巡検）に勝る教育方法はまず見当たらない。この巡検は地形学などの野外調査法の習得を主な目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

本年度は巡検予定地を「庄内平野とその周辺地域」とし、10月上旬に3泊4日の日程で実施する予定である。1日は参加学生の班別自由テーマによる自主巡検を予定している。巡検実施までには、ほぼ毎週基礎事項の説明、関係地形図の読図、関係文献の紹介などがある。また自由テーマにそった資料などの収集もある。

履修上の留意点

実習と同じようにまずは参加することが絶対条件である。平常の授業も必ず出席すること。

成績評価の方法

出席などの平常点、現地での巡検態度、巡検終了後の総合レポートなどで評価する。

参 考 書 等

参考書などは巡検準備授業時に随時紹介する。

そ の 他

前半は、講義形式で進め、班の編成が終わり準備が整い次第ゼミ形式となる。なお、現地では、夜間も2～3時間のゼミ・討論などを予定している。現地での巡検費用（3泊4日の宿泊・食事・交通費）は3万5千円程度を予定している。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
地 理 学 演 習 II	お だ ま さ や す 小 田 匡 保	地 理 4 必	4

講義のねらい

この科目のねらいは、①卒業論文の作成を通じて、論文・レポートがきちんと書けるようになること、②人前でわかりやすく発表できること、③ひとの発表・報告に対して、質問したり、自分の意見を言えるようになること、の三つである。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は、従来の研究史を中心に、各自が自分の卒論の構想について発表する。後期は、現地調査・データ整理の結果をふまえた発表を再度行なう。卒論提出後、簡単な卒論発表会をする。

履修上の留意点

発表の後には、受講者の中で互いにディスカッションをする。素朴な質問でよいから、受講者全員がディスカッションに参加することを期待する。もちろん、担当教員もできる範囲で助言する。就職活動・教育実習などの理由でやむを得ず欠席する場合は、必ず事前に届け出ること。無断で発表をさぼるなどもってのほかである。

成績評価の方法

成績評価は、出席状況と発表・討論内容によって行なう。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
地 理 学 演 習 II	こ い け か ず ゆ き 小 池 一 之	地 理 4 必	4

講義のねらい

地形学の基礎から最新の情報までの習得を主目的とする演習である。

講義の内容・  
授業スケジュール

まず演習参加者全員に共通するテーマを設定し、次いで、各人のテーマ（卒業論題）を決定する。前期は共通テーマに対応する現地調査地域を決め、共同調査を行なう。平行して、各人のテーマにそった研究・調査をすすめる。夏休みに各人のテーマにそった現地調査を実施し、後期にゼミ形式で討論を進めていく。卒論提出後、共通テーマの整理を行なう。

成績評価の方法

平常点をもって評価する。

参 考 書 等

演習進行時に、適宜紹介する。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
地 理 学 演 習 II	こも くち よし み 菱 口 善 美	地 理 4 必	4

講義のねらい

ここでは4年生を対象とする卒業論文の作成の指導を行う。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期においては、各履修者の論文の主題に包含される問題点の指摘と研究方法について、後期には、実態調査にもとづく論文作成の技術的方法について重点をおく。

履修上の留意点

予め配布したプリント類を精読すること。

成績評価の方法

毎回の出席と各自の論文作成の進展内容によって評価する。

教 科 書

教科書は用いないが、各種のプリントを配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
地 理 学 演 習 II	さ とう てつ お 佐 藤 哲 夫	地 理 4 必	4

講義のねらい

地理学演習IIは、地理学的方法論を用いて地域を分析し、それを論文としてまとめる技法について指導する。多くの学生諸君にとっては最初の試みとなる卒業論文の作成を対象とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

以下のスケジュールに従って、各自の卒論作成の進行状況について報告してもらい、それに基づいて指導する。各回ともB5またはA4判の報告要旨（レポート）を作成すること。

4月 研究の目的・方法について 5月 参考文献について  
6月 論文の構成について 7月 調査計画について  
10月 調査報告と論文構成の修正 11月 わかりやすい文章について（添削）  
1月 プレゼンテーションの仕方について（発表会）

履修上の留意点

第1回には、研究の目的・方法について発表してもらおうので、以下の点に注意しながら、配布資料を参考にして報告要旨を作ってくること。

- ① 調査地域をカバーする国土地理院の地形図を直ちに購入する。
- ② 地名辞典や日本図誌体系（図書館の開架にあり）等で調査地について調べる。
- ③ 研究テーマに関連した文献にどのようなものがあるか調べておく。
- ④ 連休までに必ずフィールドに行き、問題となるような事柄を確認しておくこと。  
仲間の発表からヒントを得ることもあり、他の人の発表を聞くことも大事な勉強であるので、積極的に討論に参加して欲しい。やむを得ず欠席する場合は、必ず電話や伝言などで連絡すること。

成績評価の方法

出席と参加の積極性で評価する。

参 考 書 等

図書館や資料館、書店などの案内として、『東京ブックマップ』書籍情報社

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
地 理 学 演 習 II	たか き まさ ひろ 高 木 正 博	地 理 4 必	4

講義のねらい

卒業論文の作成指導を主体とする。特に、①適切な論文のテーマを設定すること、②研究成果を発表すること、③論文作成の具体的な方法を重点的に指導する。授業では、文献講読、資料の収集・選択・整理、現地調査や製図作業などを指示する。また、前期・後期の発表では、参加者全員で討論し、意識を高める。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、卒論題目の決定を目指す。それには、各自がこれまでに描いていた構想について発表し、その内容に応じた適切なテーマを考える。テーマに沿った研究・調査は、早くから手掛けることが重要である。夏休みはできるだけ多くの現地調査日程を組んでおくことが望ましい。後期は、現地調査や文献・資料から得た結果をまとめて発表してもらう。その際、研究成果に対する具体的な図・表などを示す必要がある。そして、参加者全員で討論し内容の充実をはかる。このほか、論文作成上の諸注意をおこない提出に備える。

履修上の留意点

受講者は、日頃から積極的に発表・討論に加わる意識が求められる。自分に関係ないと思われるテーマでも、議論してゆくと参考になる事柄があるので無関心ではいられないはずである。場合によっては調査に協力してもらうこともできるであろう。就職活動・教育実習などで多忙だろうが、大学生時代最後の研究活動だと認識して努力してほしい。授業を欠席する場合は事前に連絡すること。特に発表する時の無断欠席は許されない。

成績評価の方法

成績評価は、発表状況や討論内容など、平常点で決める。

教 科 書

特に指定しない。

参 考 書 等

適宜紹介する。

そ の 他

基本的には教場を使用するが、少人数の時や文献調査が必要な時は教員研究室も使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
地 理 学 演 習 II	たけ うち けい いち 竹 内 啓 一	地 理 4 必	4

講義のねらい

授業時間には、以下のテキストを輪読する。社会科学・人文科学の諸分野にわたって、創造的な論理を提示したテキストである。地理学を専攻した仕上げとして、この本を読みながら、地理学を現代の知の全体の中に位置づける努力をしてもらいたい。

講義の内容・授業スケジュール

以下の日程で、2泊3日の、卒論についての発表・討論会を行うので万難を排して参加すること。

第1回 5月11日(土)15:00集合 5月13日(月)12:00解散  
場 所：八王子セミナーハウス  
費 用：約1万円(食事付き)  
各自、卒論の構想について約30分報告してもらう。

第2回 10月下旬または11月初旬、大学祭の頃  
場 所：駒澤大学富浦セミナーハウス  
費 用：約9千円(食事付き)  
卒論の具体的な内容について最終的な報告してもらう。

履修上の留意点

卒論作成については、これ以外に随時個別指導を行う。  
4月の第1回目の授業の時には、年間の予定についていろいろ相談すること、指示することができるので、必ず出席されたい。

教 科 書

小林康夫・船曳建夫編『知の論理』東京大学出版会、1995年、1,545円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
地 理 学 演 習 II	つち たち とし はる 土 谷 敏 治	地 理 4 必	4

#### 講義のねらい

3年間に学習した成果をふまえ、各自が卒業論文作成のスケジュールを作成し、そのスケジュールにしたがって、研究論文の目的設定、研究の意義づけ、研究対象地域の設定、資料収集、現地調査、資料整理、分析、図表化、考察を行い、論文を完成させるための演習・指導を目的とする。

#### 講義の内容 授業スケジュール

4月：地理学演習II担当者決定以降の研究発表し、卒業論文の目的、意義、研究対象地域、分析資料、研究スケジュールについて全員で討論する。  
 5・6月：各自の研究分野についての研究論文を読み、抄録としてまとめて発表を行い、研究論文の書き方、構成の仕方などについて学ぶ。  
 7月：夏休み中の研究・調査計画について討論する。  
 8月：各自が資料収集、現地調査、データの分析を行い、中間報告をまとめる。  
 9～10月：研究の中間報告を行い、各自の研究の長所や問題点について討論することにより、今後の研究の方向づけをする。  
 11～12月：最終的な分析・研究内容について討論し、卒業論文の完成をめざす。  
 1月：卒業論文の発表会を実施し、討論を通じて全員の研究結果の総括するとともに各自が自分の研究成果を自己評価する。

#### 履修上の留意点

授業の開始時に発表担当者のスケジュールを決定し、毎回2～3名が発表を行い、その内容について全員で討論する。発表のための資料は、事前に作成し、申し出れば必要部数を学科で準備することができる。討論の際の司会・進行役も受講生が交代で行う。このため、毎回の出席がとくに重要である。就職試験、教育実習などでどうしても出席が不可能な日については、事前に申し出ることが必要である。発表担当日がこれからの日程に重なるときは、他の受講者と発表担当日を交替すること。

#### 成績評価の方法

発表内容が最も重要であるが、演習としての授業の性格上、出席率、討論への参加の度合い・発言回数とその内容を総合して評価する。出席していても発言がない場合は、出席者として認定しない場合もありうる。

#### 教 科 書

とくに指定しない。

#### 参 考 書 等

卒業論文のテーマの選定やスケジュールのたてかた、書式などについては、次の文献が参考となろう。

高橋伸夫・溝尾良隆編：『地理学講座3 実践と応用』古今書院、2,700円

正井泰夫・小池一之編：『卒論作成マニュアル よりよい地理学論文作成のために』古今書院、2,060円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
地 理 学 演 習 II	なかむらかずお 中 村 和 郎	地 理 4 必	4

講義のねらい

各自が主体的に研究テーマを決め、指導を仰ぎながら自分で研究方法を工夫し、調査研究した結果を論理的な文章にまとめて、わかりやすく発表できるようになることを目標にする。在学期間中に学んだ知識と技術の総まとめをするつもりで臨む。

講義の内容・授業スケジュール

卒業論文の作成過程に応じて、論題決定、文献の所在と検索方法、研究方法（文献調査、野外調査、統計処理等）、調査研究結果のまとめ方、論文の構成と、文章・図表などによる表現方法、口頭発表のし方などを指導する。

履修上の留意点

一人ひとりのテーマが違っていても、共通の課題を課したり経過報告を求めたりしながら、全員の討議によって進めたい。

成績評価の方法

平常点。

教科書

授業中に資料を配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
地 理 学 演 習 II	ながのただし 長 野 覚	地 理 4 必	4

講義のねらい

卒業論文の課題に対応した調査・研究方法を指導すると共に、その成果の発表を討議しながら、論文の作成を目指す。

講義の内容・授業スケジュール

①4月は前年度末のガイダンスに基づいて進行了た結果の文献・資料収集・調査など、初期の研究成果を発表し、討議しながら、6月の確定論題申請に向けて、論題と論文内容目次を確定する。申請締切以後は論題の変更はできない。

②前期の演習はリクルートと並行する結果となるが、卒業論文のことは面接でよく聞かれるので、演習時間の出席は重視し、各自の調査、研究の情報交流や進行状態を認識し、リクルートと両立させることが必要。

③夏休みは論文作成の勝負期間である。その成果は後期始業と共に発表することを必修とする。発表に際してはレジュメ・資料等を事前に提出すること（B4、1～2枚）。

④10月以降は演習時間以外でも随時卒論作成について各自の相談に応じるので、12月初旬の提出期限を厳守すること。

成績評価の方法

前期・後期の発表を参考にすが、論文の提出後に論文発表会を予定している。それらの結果と演習の出席状態を総合して評価する。

参考書等

正井泰夫・小池一之編『卒論作成マニュアル』古今書院、¥2,060

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
地 理 学 演 習 II	なが ぬま のぶ お夫 長 沼 信 夫	地 理 4 必	4

講義のねらい

卒業論文の作成指導を中心に行う。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は、文献・資料の蒐集・整理、調査・研究の方法、論文の書き方、さらに各自のテーマに関連する文献の紹介などについてゼミ形式で行う。

後期は、各自のテーマによる調査・研究成果を踏まえて、主に口頭発表の形式で中間報告および討論を行っていく。

履修上の留意点

最近の卒業年生諸君は、就職活動のためと称して頻繁に欠席する。最後の年度であるので、極力出席するよう努力してもらいたい。

成績評価の方法

出席回数、文献紹介（口頭）、レポート、卒論中間発表などを基に総合的に評価する。

参 考 書 等

必要に応じて、文献・資料の紹介やプリントの配布を行う。

そ の 他

この演習では、卒論作成に関して話題提供や討論が中心となるため、自主的に努力することが要求される。また、後期には卒論発表のための合宿を予定している。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
地 理 学 演 習 II	はし づめ なお みち 橋 詰 直 道	地 理 4 必	4

講義のねらい

卒業論文の作成のための指導を行う。

講義の内容・  
授業スケジュール

4～5月は、卒業論文の研究テーマ、地域の設定、研究方法、研究計画などについて十分検討した上で、文献・資料調査法や現地調査法についての指導を行う（年間スケジュールの提出）。

6～7月は、それまでの文献調査などの成果を中心とした中間発表会を個人別に実施する。

9～10月は、夏休中およびその後の調査成果をもとにした経過報告会を随時行い、議論を積み重ねながら、論文の書き方について具体的に指導する。

11～12月の提出日までは、論文の構成、図表、文献の引用などに関する指導を中心に行う。

1月には卒論要旨集原稿の提出、同要旨集印刷・合本を行う。2月の第1週（96年度は2月1日）には卒論発表会を実施する。

履修上の留意点

卒業論文はワープロで作成するよう要求する。卒業論文の提出後に卒業論文要旨集を作成、さらに発表会も行うので、積極的な姿勢がのぞまれる。

成績評価の方法

演習II（発表会を含む）の授業への取り組み方、出席状況などを総合的に評価する。

参 考 書 等

正井泰夫・小池一之『卒論作成マニュアル』古今書院、¥2,060

そ の 他

事前に『地理学文献目録』（図書館）などを利用した十分な文献（論文）調査が必要である。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
地理学演習Ⅱ	はや ふね げん ぼう 早 船 元 峰	地理4必	4

講義のねらい

卒業論文作成および口頭発表の指導をおこなう。

講義の内容・  
授業スケジュール

前半には論文の作成・現地調査・文献資料の収集・整理などの方法について講じる。後半には卒業論文のテーマにしたがって調査研究した成果の発表（中間発表）や関係した論文の内容の紹介およびコメントをしてもらう。

成績評価の方法

出席状況・口頭発表状況・卒業論文の内容などで評価する。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
野外巡検 A	はや ふね げん ぼう 早 船 元 峰	地理2・3・4選	2

講義のねらい

教室の講義のみでは理解しがたい地理学的事象（自然的・人文的）を、学生自らの現地での体験（観察・調査）を通じて理解してもらう。

講義の内容・  
授業スケジュール

自然班・土地利用（農業）班・リゾート班に分れ行動する。  
現地集合・現地解散の予定  
目的～自然と人間とのかかわりあい  
地形図より主題図作成・当日レポート・個人レポート（実施後）を課し、成果集を作成する。

履修上の留意点

巡検地・期日についてはガイダンスの際に発表する。

成績評価の方法

事前調査（地形図の作業・資料収集・整理）・現地調査・レポートなどにより評価する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
野 外 巡 検 B	こも ぐち よし み 菱 口 善 美	地理2・3・4選	2

講義のねらい

地方都市及びその周辺の「地域の変容」について多面的に学習する。

講義の内容・  
授業スケジュール

日本の地方拠点地方都市として鹿児島（含桜島全域）及びその周辺を調査対象地を選び多面にわたる「地域の変容」のプロセスと実態を学ぶ。学生は、各自のあらかじめ選定した課題（都市・村落・観光・農業・交通・災害と対策など）について事前に各種地図や統計資料を準備する必要がある。

履修上の留意点

実施は6月中に予定している。

成績評価の方法

レポートの内容によって評価する。

教 科 書

教科書は用いないが、各種プリントを配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
野 外 巡 検 C	たけ うち けい いち 竹 内 啓 一	地理2・3・4選	2

講義のねらい

地理学，特に人文地理学の実地調査（フィールドワーク）の作法および技法を，短期間ではあるが実地で体験しながら身につけてもらう

講義の内容・  
授業スケジュール

6月末（詳しい日取りは4月に掲示する）に，富浦セミナーハウスに3泊4日間（費用は，交通費を別にして約1万5千円）滞在し，手分けして富浦町の多角的な調査をする。調査に先だって，文献・統計などに当たっての準備作業を行う。調査後，手分けして報告をワープロで書いてもらい，10月に『富浦の地理』という小冊子をまとめる。この小冊子は富浦セミナーハウスにそなえて，来泊者に読んでいただく。

履修上の留意点

準備作業および報告書の作成には，大変な労力と時間が必要なことを覚悟してもらいたい。日帰りでの予備調査および補足調査が必要になることもある。

貧欲な調査欲とともに，調査というものが，調査される側にとっては常に迷惑であるということとを自覚する調査者のモラルをも身につけてもらいたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
野 外 巡 検 D	なか むら かず お 中 村 和 郎	地理2・3・4選	2

講義のねらい

実習・演習とともに学生が主体的に学習する授業である。2年生の巡検では、一つの調査地域についてテーマを設定して、数人ずつのグループでそれぞれ役割を分担する形の共同調査を試みたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

調査地域に関する事前調査：文献講読，地形図作業，統計処理など。  
現地調査の実施：3泊4日の予定で実施し，昼間調べたことを夜のミーティングで報告，討論する。調査地域と日程は後日発表する。  
調査結果のまとめ：ワープロを用いて一定の書式に従ってレポートを作成し，調整の上，印刷製本する。

履修上の留意点

全員で一つの成果を挙げるができるように，最後まで協力的であってほしい。

成績評価の方法

事前調査，現地調査，レポートによって評価する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
地 図 学	つる み えい まく 鶴 見 英 策	地理2・3・4選	4

講義のねらい

伝達手段としての地図の効用と，地図の表現に関心をもつ。

講義の内容・  
授業スケジュール

測量と地図の歴史，および現代の地図作成技術を概観する。次に，多くの具体的な事例を使って地図表現の理論を考えることにする。レポートを提出する。

履修上の留意点

地図に関心をもつ学生を対象にしたい。レベルの低いレポートは受けつけない。

成績評価の方法

レポートおよび期末試験



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
図 学 実 習 (前 期)	し 清 水 ち 長 せい 正	地理2・3・4選	1

講義のねらい

本実習では、地形図図式の理解、地図や空中写真に関する種々の技術の習得を目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 以下の内容について、ミニ試験、各種の成果品の作製などをベースに実施する。
- ① 現在、2万5千分1地形図は地理調査等の基図として最も利用されている。この地形図を作製するにあたって、基準となる事項をまとめたものが『地形図図式』である。地理調査を行うための利用者としても、地形図の性質を知ることが意味のあることと思われるので、ここでは『地形図図式』を読み合わせ、ミニ試験などを実施しながら、その内容の理解を深めてもらう。
  - ② 実際の地形図を用いて、各種読図作業（主に等高線作業）を実施する。また、この作業ではロットリングペンを用いた製図法も経験してもらう。
  - ③ 地理調査を実施するにあたって、地形図以上に欠くことのできないものとして空中写真があげられる。ここでは、空中写真判読作業のほか、判読結果の図化作業を行い、地形図と空中写真の対応に慣れてもらう。

履修上の留意点

技術の修得には努力が伴わなければならないのは当然であり、安易に履修しないこと。

成績評価の方法

①～③を修得した上で、各自がある調査地域および調査主題を設定し、主題図を作製してもらう。これに調査レポートを附して最終成果とし、それを評価する。

教 科 書

使用テキスト：『昭和61年2万5千分1地形図図式』日本測量協会

参 考 書 等

使用器具：ロットリングペン、ガラス棒、簡易実体鏡、オムニクロム（写真用色鉛筆）以上の器具は、市販されているもののうち、よりよいものを紹介するので、なるべく各自で購入してもらいたい。その他、使用する地形図および空中写真は実習中に指示する。

そ の 他

半期の実習で、時間が少ないので、②は実習中の宿題、調査レポートは夏休みの宿題となる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日 本 地 誌	はし 橋 つめ 直 みち 道	地理2・3・4選	4

講義のねらい

日本の都市と農村は、いかに変容してきたか。この地域変容に関する研究事例を紹介しながら、動態地誌的に日本列島の空間構造とその変容過程を明らかにする。

講義の内容・  
授業スケジュール

年間の講義内容は、次の項目を予定している。①日本列島の自然環境の特性、②農業地域の変容、③都市と近郊地域の変容、④中山間地域の変容、⑤観光・リゾート地域の変容、⑥工業地域の変容、⑦地域計画と国土の環境保全。これらの項目について、最近の地理学的研究成果を中心に概説する。

履修上の留意点

出席状況（毎時間）や授業への参加態度も重視する。

成績評価の方法

前期試験（7月最終授業日）及び学年末試験（1月）の両方を受験し、かつ授業への出席日数と定期試験（課題や小テストを含む）の成績が基準以上であるかどうかなどを総合的に評価する。

教 科 書

とくに定めない。

参 考 書 等

山村順次編『図説日本地誌』大明堂¥2,750；石井素介・浮田典良・伊藤喜栄編『図説日本の地域構造』古今書院¥2,527, その他の参考書は授業で紹介する。

そ の 他

講義は配布プリントを中心に行い（スライド・OHPも適宜使用）、課題や小テストも実施する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
外国地誌特講	かわもと 川元 豊かず和	地理2・3・4選	4

講義のねらい

南及び東南アジアの地誌について講義する。テーマは「地域の変貌」であり、主な対象地域としてバングラデシュとマレーシアを予定している。

講義の内容・授業スケジュール

前半では、主にバングラデシュの村落を対象とし、1960年代後半以降の「緑の革命」にともなう農耕の変化や農業開発の過程で生じる地主・小作関係に根ざす土地問題や小作制度の変更、労働力の問題などについて考えてゆきたい。また、農村から大量の人々を吸収し続けている都市についても考察したい。後半では、主にマレーシアを対象とし、多民族社会の地理的特徴やマレー村落とその変貌、社会経済構造の変化などについて最近の地域研究の成果を紹介しながら、地域の特性を明らかにしたい。また、近年の高度経済成長にともなう工業化・都市化の問題についても考えてゆきたい。

履修上の留意点

高校時代に使用したものでよいから、地図帳を持参して講義に臨んでもらいたい。

成績評価の方法

出席及び前期末のレポート提出を前提とし、学年末の筆記試験と併せて総合的に評価する。

教科書

特に定めず、プリントを配布する。

参考書等

白田雅之・佐藤宏・谷口晋吉編『もっと知りたいバングラデシュ』、弘文堂、1993、¥2,800  
水島司編『アジア読本マレーシア』、河出書房新社、1993、¥2,000

その他

年に2～3回はスライドを使用した授業を予定している。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
文化生態学	なかまた 中侯 ひとし均	地理2・3・4選	4

講義のねらい

「文化」と称する非常に多義かつ曖昧さをもつ概念または実体を、地理学の視点から考えるには、どのような基礎的知識が必要か、またどのような切り口が考えられるだろうか？この講義では、何よりも身近で具体的な事実即したかたちで、上記の点につき認識を深めていただくよう、心がけたい。文化がかたがたづく空間、文化と地域とのかわりなどが、とりあえずのテーマになろう。ただし、話の内容は必ずしも地理学の伝統的な領域のみに限定されず、民俗学や文化人類学といった近接領域にも及ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

- 一応の体系を下記に示しておく。
- ① 文化の概念と文化地理学、および文化地理学説史の概略
  - ② 生活様式論
  - ③ 文化要素各論
  - ④ 生活空間論
  - ⑤ 文化動態論
  - ⑥ 新しい文化地理学の構想

講義は、なるべく毎回、読み切りならぬ「語り切り」で、小テーマについて完結させたいと考えているが、少し大きなテーマについては、2～3回を費やすこともある。詳細な講義内容の目次および参考文献一覧は、初回講義時に解説する。

履修上の留意点

いちいち出席を確認することはしないので、教室においては私語をぜひ慎まれない。

成績評価の方法

学年末の定期試験の成績による。

教科書

特に使用しない。毎回相当の教材プリントを配布しながら、講義を進める。

参考書等

大島 襄二 (1976) : 『文化地理学序説』 (理想社)  
佐藤甚次郎 (1976) : 『生活文化と土地柄』 (大明堂)  
高橋伸夫他 (1995) : 『文化地理学入門』 (東洋書林)

その他

視聴覚教材を多用した講義形式とする。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
ア ジ ア 地 誌	うめ 梅 原 ひろ 弘 みつ 光	地理2・3・4選	4

講義のねらい

広大で多様なアジア地域のなかで、特に東南アジアに注目する。理由は、この地域が従来から相対的に軽視される傾向にあって、われわれ日本人にとって一つの盲点となってきたからである。つまり、東アジアと南アジアはそれぞれ中国、インドを中心とする巨大な文化圏を構成するために世界地誌でもまた世界史でも大いに重要視されたが、東南アジアはそのはざまの世界として関心が薄かった。東南アジアという地域呼称が戦後に定着した新しい地域概念であるという事実がそれを何よりもよく物語ってくれる。戦後、東南アジア地域とわれわれの関係は非常に緊密化しているにも拘わらず、依然としてわれわれの側には大きな偏見と誤解がつきまとっているように思われる。

東南アジア地域について、いま、最も注意しなければならないのが農業、農村社会の変容という点である。これに関して地理学や農業経済学は、Agrarian TransformationもしくはAgrarian Differentiationといった概念枠組みを示している。この講義でも、同様の視点から農村社会変容の要因、過程、変化の方向を実態調査の成果を駆使して具体的に確認し、変化の基本的性格、ならびにその実態とわれわれとの関連についての考察を行う。

講義の内容・授業スケジュール

講義の内容は大きく分けて次の4つの部分からなる。すなわち、Ⅰ地理的歴史的背景、Ⅱ伝統的農村社会の成立、Ⅲ変動の諸要因、Ⅳ農村階層分化、である。

履修上の留意点

講義が中心になるが、履修者には授業での活発な発言を期待する。

成績評価の方法

成績評価は、夏休み期間中のレポートと期末試験を中心に、平常点も加味して行う。

教科書

特になし

参考書等

授業の中で適宜紹介する。

その他

講義中心。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
ア メ リ カ 地 誌	や が さき のり たか 矢ヶ崎 典 隆	地理2・3・4選	4

開講時に指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
ヨ ー ロ ッ パ 地 誌	つち 土 谷 とし 敏 治	地理2・3・4選	4

講義のねらい

講義担当者は、ヨーロッパ諸国の一般国民が日本について知っている情報量より、日本人がヨーロッパ諸国についてもっている情報量の方が多いと感じている。とくに日本においては、欧米諸国の情報が他の地域に比べ相対的に偏重気味であるが、その中には解釈の偏ったもの、誤ったものもみられる。本講義では、このような事例のいくつかにもふれながら、ヨーロッパ諸国とりわけドイツ連邦共和国を中心に、その特色や地域性について述べる。時間的にもすべての分野にわたった講義は不可能であるので、政治的・行政的特色、都市の構造、都市システム、交通体系などに重点をおきたい。

講義の内容・授業スケジュール

次のような講義内容、講義スケジュールを予定している。

1. ヨーロッパの自然環境
2. 諸国家とくにドイツの成立過程と今日の都市システムへの影響
3. ドイツの政治的・行政的特色
4. 都市の構造と都市問題・都市内交通
5. 都市システムと都市間交通体系
6. ドイツ統合とそれによる地域構造・都市構造の変化
7. ドイツ人の観光
8. ドイツのマスメディア、その他

履修上の留意点

出席をとるかわりに、基本的には毎回、授業内容についてのレポートを授業時間の最後に記述してもらうので、単に出席するだけでなく、授業内容を理解しておく必要がある。もちろん高度な内容や長い記述は求めないが、授業を理解しているか否かは一目瞭然である。

成績評価の方法

年間2回（7月の最終回の授業時、1月の授業時）の試験を実施する。毎回のレポートの合計点と2回の試験の点数それぞれを1：1：1で評価し、各自の成績とする。

教 科 書

とくに指定しない。

そ の 他

視覚を通じて授業内容をより身近なものとし、ことばのみで表現しきれない点を補足するため、毎回授業の後半にスライドかビデオを使用する（ビデオは年間2回程度を予定している）。このため、授業時の着席位置には注意すること。詳細は授業時に指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
経 済 地 理 学	なま い ざわ 生 井 沢 すすむ 進	地理2・3・4選	4

講義のねらい

経済地理学の対象は都市・交通・産業（農業，工業，商業）・貿易等多方面に渡ると同時に，これらの経済活動の立地的側面（立地論等）について考察する学問分野である。  
本講義ではこのうち特に都市経済活動の中心である商業活動（卸売業・小売業）に焦点を当て，流通構造の変化と都市構造の変化との関連についての分析を行ってゆく。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 流通機能と流通機構
2. 生産・流通構造の変化のパターンと方向
3. 都市構造と流通構造
4. 消費者行動と小売構造の変化
5. 情報化の進展と流通構造の変化の方向を中心とする。  
講義においてはなるべく新しいデータと最近の話題（ニュース）を用い，現在進行中の「価格革命」の意味と都市の変化との関連をわかりやすく説明してゆくつもりである。

成績評価の方法

- ① 夏期休暇中に各自調査を行い，レポートを作成・提出。（テーマは講義中に与える）これを約50%の評価にする。
- ② 定期試験結果を約50%の評価にする。

教 科 書

講義の最中にその都度指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
経 済 地 理 学 特 講	さ とう てつ お 佐 藤 哲 夫	地理2・3・4選	4

講義のねらい

本年度は，開発途上国における都市—農村システムについて，地理学や経済学の理論に立脚して論ずる。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 以下の各項目について，事例も紹介しながら，解説する。
- I 人口と開発：開発途上国の人口増加とその影響について論ずる。
    - 1 世界の人口問題
    - 2 人口転換理論
    - 3 都市—農村システム
  - II 農業の展開：開発途上国における農業の変化と持続可能性について論ずる。
    - 1 伝統的農業システム
    - 2 農業の集約化
    - 3 商品作物生産
    - 4 乾燥地域の農業
    - 5 熱帯林と農業
  - III 都市の成長：開発途上国に固有の都市問題について論ずる。
    - 1 都市システムの特徴
    - 2 都市の内部構造
    - 3 都市の経済基盤
    - 4 工業化の理論
    - 5 社会地区の形成
  - IV 社会の変動：開発がもたらした社会体制の変動について論ずる。
    - 1 市場経済の導入
    - 2 社会的多様性

成績評価の方法

夏休みと学年末に課すレポートで評価する。

教 科 書

教科書は特に定めず，適宜，資料を配布して進める。英文資料を多く用いる。

そ の 他

講義ではOHPを使用して図などを補うことが多いので，前列に着席すること。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
村落地理学	小 田 匡 保	地理2・3・4選	4

講義のねらい

日本の村落を地理的側面から概観する。

講義の内容・  
授業スケジュール

後期の途中まで、下記の参考書に基づき、社会地理的観点から日本の村落について述べる。その後、歴史上の特徴的な村落など、その他のテーマに言及する。

成績評価の方法

成績評価は、レポートと試験（それぞれ2回を予定）によって行なう。レポートが提出されない場合は、単位認定は保証できない。出席状況を勘案することもありうる。

参 考 書 等

浜谷正人『日本村落の社会地理』（古今書院）

科目名	担当者名	配当学年	単 位
地 形 学	小 池 一 之	地理2・3・4選	4

講義のねらい

地形学は、地表の形態とその形成過程を研究する学問で、山がちで変化に富む日本列島には種々の地形が分布している。このため、日本列島は地形研究の上では、世界的にみても好都合な場所である。世界の最先端の研究が多く輩出している。まず、地形学の基礎的な概念から説明し、時に最先端の研究成果や地形変化事象（各種の災害など）にも言及する。

講義の内容・  
授業スケジュール

年間の授業スケジュールの概要は次の通りである。  
1. 地形学の成り立ち、2. 地表を変化させる種々の営力と地形の分類、3. 地表水の働きと地表の変化（マヌエスティング、種々の河成地形、組織地形）4. 海水の働きと地形、5. 地球内部に力によって形成される地形（火山地形など）、6. 地形発達

履修上の留意点

地理学の中ではかなり理学的（地球科学の1分野でもある）な色彩の強い学問分野である。高校時代に地学を履修していることが望ましい。

成績評価の方法

基本的には、学年末試験の成績で評価する。出席など平常点はあまり加味しない。

教 科 書

小池一之・坂上寛一ほか著「新版地学教育講座⑨『地表環境の地学—地形と土壌』」, 東海大学出版会, ¥2,575

参 考 書 等

貝塚爽平・小池一之ほか編「写真と図でみる地形学」, 東京大学出版会, ¥4,532  
小池一之ほか訳「一般地質学Ⅱ」, 東京大学出版会, ¥3,708

そ の 他

授業は講義形式で、最新の情報を知らせるプリント類を多く配布するとともに、スライド、ビデオなどを使用する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
地形学実習 (後期)	しみず ちょうせい 清水 長正	地理2・3・4選	1

講義のねらい

本実習は、地形学や地質学などで学習した地形および第四紀地質の現実的な調査技術の習得を目標とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

実習の前半では空中写真を用いた地形判読作業を徹底して行い、地形形態の写真上での把握にとどまらず、色々な地形の相互関係から地形発達をある程度推定できるまでの技術の向上を目指す。同時に休日を利用して、地形調査の巡検を実施する。巡検では、現地における地形形態の実測および地形を構成する物質（とくに第四紀地質）の露頭調査など、各種器材の使用法を含めた実習を行う。

実習の後半では、以上の経験を経た上で、各自が興味のある地形とフィールドを設定し、実際に空中写真判読および現地調査を計画・実施する。調査結果は各自レポートにまとめ、その後ゼミ形式で各自が発表を行う。これにより、地形の記載の仕方や説明のあり方を会得してもらう。

履修上の留意点

地形学、地質学、地球物理学、第四紀学などの地形に関する講義は事前または同時に履修してもらいたい。また、空中写真実体視ぐらいはマスターしていることが望ましい。

成績評価の方法

各自が調査した地形のレポートおよび発表の良否により評価する。

教科書

『写真と図でみる地形学』東大出版会 ¥4,635  
『野外地質調査の基礎』古今書院 ¥2,200

参考書等

テキストのほか、実習中に設定した調査域の地形図と空中写真も購入すること。

その他

各自のフィールドの設定については事前に面談を行う。レポートの発表時には、スライドOHPなどを利用した方が効果的である。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
社会地理学	たけうち けいいち 竹内啓一	地理2・3・4選	4

#### 講義のねらい

社会地理学なるものの内容については、国ごとに、また地理学者ごとに極めて多様な理解がなされている。この講義では、私なりに社会地理学を、生活空間論の立場から体系的に講述する。空間の社会理論、あるいは空間の論理が社会にとってどのような意味を持つかということを、いくつかの事例に即して考察する。

#### 講義の内容・授業スケジュール

以下のような構成を予定している。

##### I 社会地理学の歴史と方法

①起源 ②各国における発展 ③社会地理学の資料と方法 ④「社会的なるもの」と「空間的なるもの」との干渉 ⑤経済と空間 ⑥権力と空間

##### II 場所、階級、文化および移動性の意味

①場所の意味 ②階級の役割 ③文化の社会地理学 ④エスニシティ ⑤地理的移動性と社会空間 ⑥タイム・ジオグラフィー

##### III 領域性、支配と従属および中心・周辺論

①領域社会と非領域社会 ②体制の社会地理学 ③中心・周辺関係と再構築 ④空間の再生産

#### 履修上の留意点

出欠のチェックは行わないが、予告無しに行う小テストおよび学年末の筆記試験（学年末の筆記試験のみ持ち込み自由）は、講義に出席し、参考文献をよく読み理解していないと解答できないであろう。予告無しの小テストを何回か、授業のはじめ30分に行うので、授業には遅刻しないように。

#### 成績評価の方法

上記小テスト（50%）および学年末の筆記試験（50%）による。

#### 教科書

特定の教科書は用いない。

#### 参考書等

さしあたり、以下の参考文献を挙げておく。その他の文献は授業時間の中で示す。  
 マイヤー他著（石井他訳）『社会地理学』古今書院，1982年。  
 ジャクソン・スミス（浜谷訳）『社会地理学の探険』大明堂，1991年。  
 水津一郎『社会集団の生活空間』大明堂，1969年。  
 水津一郎『社会地理学の基本問題』大明堂，1964年。  
 テイラー（高木訳）『世界システムの政治地理（上）（下）』大明堂，1991-1992年。  
 ピンチ（神谷訳）『都市問題と公共サービス』古今書院，1990年。  
 水岡不二雄『経済地理学』青木書店，1992年。  
 高橋伸夫『日本の生活空間』古今書院，1990年。  
 荒井、川口他訳『生活の空間 都市の空間』古今書院，1989年。  
 寺坂昭信監訳『空間と行動論』地人書房，1986年。  
 吉原直樹『都市空間の社会理論』東京大学出版会，1994年。  
 竹内啓一編著『産業地理学』旺文社，1983年。  
 ハーヴェイ（水岡監訳）『都市の資本論』青木書店，1991年。  
 ハーヴェイ（水岡・松石他訳）『空間編成の経済理論（上）（下）』大明堂  
 トゥアン（阿部訳）『トポフィア——人間と環境——』せりか書房，1992年。  
 レルフ（高野他訳）『場所の現象学——没場所性を越えて——』筑摩書房，1991年。

#### その他

1994年に駒澤大学に赴任してきて以来、2年間に私は4つの違う題目の講義をしてきたし、本年度からカリキュラムが変わって、本年度は講義だけでもまったく新しい題目の話をする3つになっている。いかに私がすれからの大学教師でも、7種類もまったく違った内容の通年講義をすることはできない。3年、4年の受講生はこの講義の内容に、一部分、私が過去2年間にした講義との重複があることをお許し願いたい。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
交 通 地 理 学	なま い ざわ 生 井 沢 すすむ 進	地理2・3・4選	4

講義のねらい

交通地理学は交通路、交通施設等の分布や変化を基として交通機能と地域との諸関係を考察してゆく学問分野である。

本講義では交通地理学を、「商品の流れ（貨物流）」・「人の流れ」の変化という視点から把元、この変化の要因となる港湾・空港・鉄道・道路等の諸施設の変化に焦点を当てて、交通の本質ならびに地域の社会経済活動と交通との係わりについて説明してゆく。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 交通の発達と地域の変化
2. わが国の交通研究の潮流
3. 交通路・交通施設の変化
4. 交通路のマクロ分析とミクロ分析
5. 古い交通体系から新しい交通体系への変化
6. 情報システムと交通システムを中心としてゆく。

成績評価の方法

成績の評価は定期試験を中心（約80％）に行うが、前期・後期に小テストを行い、夏期休暇中を含め、数冊の本を読んでもらい、レポートを提出してもらう。

教 科 書

その都度指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
外 書 講 読	うめ はら ひろ みつ 梅 原 弘 光	地理2・3・4選	4

講義のねらい

1960年代半ば以降の「緑の革命」により飛躍的に上昇した第三世界の食糧生産力であるが、近年その伸びがすっかり鈍ってきてまたもや人口増加と食糧供給のバランスという古くて新しい問題が持ち上がって来た。この授業では、食糧問題に関して英語で書かれた地理学の専門論文を取り上げて読み進むことにより、履修者の読解力の向上を図るとともに、この問題に対する基本認識の涵養に努める。

講義の内容・  
授業スケジュール

講読とは読みながら講義をするという意味であるから、地理学の専門課程に必要と思われる概念、理論、論争については適宜詳しい説明を加えていく。前期には論文の内容を正確に把握することに重点を置くが、後期には、必要に応じて関連文献を補充しながら、論文の内容に関する議論を中心に授業を進める。

履修上の留意点

履修者には、取り上げる文献を毎回事前によく読んで授業にでること、その場合逐語訳ではなく内容を掴むように読むこと、授業中の活発な発言などが期待される。

成績評価の方法

成績評価は平常点とレポートで行う。

教 科 書

テキストは、P. N. Bradley and S. E. Carter, Food Production and Distribution and Hunger, in R. J. Johnston and P. J. Taylor eds., *A World in Crisis? Geographical Perspective*, Basil Blackwell, Oxford, 1989.

参 考 書 等

授業中に指示する。

そ の 他

輪読と討論。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
気 候 学	やま した しゅう じ 山 下 脩 二	地理2・3・4選	4

講義のねらい

前期は気候の成り立ちを熱収支論的に理解すること。地球——大気系の現象を、放射収支——熱収支——水収支——物質収支という熱と水、物質（土砂）の流れと収支を理解し、自然の現象を総体として理解する方法を身に付ける。

後期は前期の熱収支を基礎にして、自然特に気候環境と人間との関係を理解する。気候変化の結果として、人類の誕生や文明の発達を、また人間活動のインパクトによる自然環境の改変を考える。人間活動が集中している都市の大気環境、つまり都市気候を扱う。ヒートアイランドなどの実態・メカニズムから、都市人間環境のアメニティを考察する。

講義の内容・  
授業スケジュール

4月：自然地理学的なもの見方、考え方である総合的な把握の方法。大気現象のスケール。  
5～7月：地球環境の成り立を放射収支、熱収支、水収支、物質収支という収支論の立場から論述。  
9～10月：日本と世界の気候現象。  
11～1月：自然と人間との相互作用、主として都市気候と異常気象。

履修上の留意点

講義は全体を通して積み重ね方式で行うので欠席すると次の講義は理解が困難である。また、板書したものだけでなく、講義内容を詳しくノートすることが必要である。全体としては熱収支が中心になり、内容の性格上簡単（高校程度）な数学的知識を必要とする。

成績評価の方法

出席状況・課題とテスト。

教科書

水越・山下著「気候学入門」古今書院、¥2,400

参考書等

オーク著「境界層の気候」斎藤・新田訳 朝倉書店、¥5,300。

その他

授業は講義形式。

科目名	担当者名	配当学年	単位
水文学	ながぬまのぶお夫 長 沼 信 夫	地理2・3・4選	4

講義のねらい

地理学の一分野でもある水文学の基本的な見方・考え方、水文環境の現状などについて講義する。

講義の内容・授業スケジュール

講義内容の概要は次に示す通りである。

- 1) 水の科学としての海洋学、陸水学、水文学：地理学的立場から水圏科学の現状について概説する。
- 2) 地球上の水循環と水量：地球上の水の一部は常に循環している。その循環過程と水量、さらに地球上の水の総量などについて概説する。
- 3) 陸地における水の基本的在り方：陸水は、それぞれの場によって河川水、湖沼水、地下水などに区分することができる。そこで河川・湖沼・地下水の存在状況などについて概説する。
- 4) 水文学の中心概念である水収支の見方・考え方：横浜地域などを事例に、降水～流出の過程を水文調査で得られた資料を基に言及する。
- 5) 水と地域と人間活動：横浜・川崎市域や南西諸島などを事例に、水環境の現状とその問題点について水文学的立場から考える。

履修上の留意点

選択科目であるため、水文学に興味ある学生諸君の受講を希望する。

成績評価の方法

授業期間内に2～3回程度（前期と後期）の筆記試験を実施し、評価する。

教科書

地学団体研究会編『地球の水圏－海洋と陸水－』東海大学出版会、1995年、¥2,575

参考書等

講義中に適時指示する。

その他

必要に応じて、教材プリントの配布やOHPを使用する予定である。また、受講者数によっては、水文環境に関する現地研究の実施計画もある。

科目名	担当者名	配当学年	単位
都市地理学	はしづめなおみち 橋 詰 直 道	地理2・3・4選	4

講義のねらい

財の生産・交換の場としてだけでなく、情報の交換や文化の創造空間としてヒトを吸収しながら拡大し変化しつづけている現代都市のシステムやその機能、都市の抱える諸問題をさぐる。

講義の内容・授業スケジュール

年間の講義内容は、次の項目を予定している。

- ①都市の概念、②都市システム、③都市の因子生態、④都市の機能分類、⑤都市化と大都市圏の構造、⑥都市の内部構造、⑦都心機能、⑧都市計画と都市問題、⑨都市の生活環境とその保全、⑩都市空間の知覚と行動
- これらの項目について、最近の都市地理学の研究成果を中心に概説する。

履修上の留意点

出席状況（毎時間）や授業への参加態度も重視する。

成績評価の方法

前期試験（7月最終授業日）及び学年末試験（1月）の両方を受験し、かつ授業への出席日数と定期試験（課題や小テストを含む）の成績が基準以上であるかどうかなどを総合的に評価する。

教科書

とくに定めない

参考書等

東京大学公開講座『都市』東京大学出版会¥2,266；高橋伸夫・菅野峰明・永野征男『都市地理学入門』原書房¥2,100、その他の参考書は授業で紹介する。

その他

講義は配布プリントを中心に行い（スライド・OHPも適宜使用）、課題や小テストも実施する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
人 口 地 理 学	こう 上 さか 坂 なが 修 お 夫	地理2・3・4選	4

#### 講義のねらい

ある地域の人口の状況やその変化の状況は、その地域の社会経済的特性やその変化と密接に関連している。このような前提の上に、この講義では主として次の(1)～(4)の点を明らかにしたいと考えている。

- (1) 地域の特性、特にその地域の経済活動の特性と人口とはどのように関連し、一方の変動は他方にどのような影響を与えるか。
- (2) 各地域の結びつき方、特に経済的相互関係は、それぞれの地域の人口とどのように関連しているか。一方の変化は他方にどのような作用を及ぼすか。
- (3) 地域の人口との関連で考えた場合、より良い居住環境を実現するためには、どのような地域政策が必要なのか。
- (4) 人口という比較的把握の容易なデータを、どのように加工し、活用すれば、地域の特性や地域相互の結びつき方を理解する上での有効な手がかりが得られるか。  
そして、最終的には、
- (5) 以上の諸点を通じて、人口地理的な「ものの見方」を身につけ、今後さまざまな社会現象をそのような見方から考えてほしいと思っている。  
以上の(1)～(5)が、この講義の目標である。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

1年間の講義を次の6項目に分け、それぞれ4～6回の授業時間で進めていきたいと考えている。

- (1) 人口と経済活動  
人口と経済活動とは、相互にどう関係するのか。また、両者を結びつける中間項はどのような意味をもっているのかを考える。その際、人口に関する基本的データやその扱いについても述べる。
- (2) 人口の変化と地域  
人口の自然増加・社会増加の状態は、各地域にどのような影響を及ぼし、また各地域の状況が人口の変化にどのように反映するのかを考える。
- (3) 人口増加と資源  
食料や水をはじめ、人間の生存や活動に必要な資源と人口との関わりについて考える。長期的な視野に立った節度ある資源開発はどうあるべきかについても検討したい。
- (4) 人口構成と社会  
人口は「量」としての存在であるばかりでなく、さまざまな種類の「構成要素」からなる存在でもある。高齢化のような重要な問題や、民族紛争など現代のきわめて困難な問題を考えるに当たって、まず必要となる正確な現状分析について考えていく。
- (5) 経済活動の変化と人口移動  
学年の最初に扱った人口と経済との関係を、人口移動という点に絞って考える。国内の過密・過疎問題や、国際的移動の問題についても考えていきたい。
- (6) 都市の構造と居住環境  
前項で扱ったテーマの中で、過密地域である都市について居住環境を中心に考えたいと思う。

#### 履修上の留意点

この授業の目標を達成するためには、まず具体的事例によって現状を把握し、それについて種々検討することが必要である。そのための事例は、例えば地球的規模や国ごとの状況というような広域をとりあげることが必要な場合もあり、村落や都市内の小区域をとりあげることが理解を深める上で有効な場合もある。いずれにしても、これらの事例は見方や考え方を身につけるための素材として扱うのであって、個々の現象を丸暗記するようなことで終わってしまうのでは、無意味な勉強法でしかない。そのために大切なことは、当たり前のことなのだが授業に出席して「いま、何を明らかにするためにこの講義が行われているのか」に注意しながら聴くことであるといえる。

#### 成績評価の方法

基本的に学年末試験による。ただし、これにレポートの点を加味する。学年末試験に関しては、単に学習した事項を覚えるのではなく、それをもとに出題された問について十分考えて記述する力をもつことを期待している。

#### 教 科 書

特定の教科書を通年使用する方法はとらない。参考文献はその都度指示する。

#### そ の 他

年数回のレポートを課すことを予定している。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
歴 史 地 理 学	なか 中 しま 島 義 ぎ いち 一	地理2・3・4選	4

講義のねらい

普通の人文地理が現代の諸事実を対象とするのに対し、歴史地理学では歴史時代の諸事実を地理学的視点から研究する。学問分類上からは地理学にぞくするが実際は地理学と歴史学との接点といった性格が強い。従って歴史地理学の学習に当たっては地理、歴史両方の教養を必要とするが地理学科の諸君は歴史につき、歴史学科の諸君は地理につき充分でないのが実状であろう。この科目を履習する機会に地理学科の人は歴史に、歴史学科の人は地理に親しんでほしい。

講義の内容・  
授業スケジュール

歴史地理学の対象は内外各時代にわたるが、本講義では地域は国内、時代は近世以降に限る。政治領域・交通・都市・村落等を予定している。

履修上の留意点

地理学を学ぶには常に地図に親しむこと、つとめて旅行（遠近を問わず）して見聞を広めることが望ましい。歴史地理学でも同様である。

成績評価の方法

レポート

教 科 書

山崎謹哉編『近世歴史地理学』，大明堂，2,400円

参 考 書 等

授業時に紹介

そ の 他

歴史地理学関係の学会に出席し第一線研究者の発表を聞くことはよい勉強になり、卒論作成の参考にもなるのでおすすめしたい。その傍聴記を成績評価のレポートに宛てることができる。講演会は学会ではない。念の為。

私の勤務は本年度が最終。次年度は他の先生の担当になる。担当者がかわれば当然授業方針も講義内容もかわる。本年度履習するか次年度にするかその点も考慮して決めて下さい。

科目名	担当者名	配当学年	単位
地球物理学	おおた ようこ 太田陽子	地理2・3・4選	4

講義のねらい

地理学専攻の学生を対象として、変動地形の基礎となる地球物理的事項を解説し、その問題点を探る。とくに、活断層や海岸地域の昇降と地震との関係、現在や将来の地震を予測する鍵となる古地震の捉え方などを論ずる。

講義の内容・授業スケジュール

活断層（地震断層を含む）について、日本列島および環太平洋地域から例をとり、講義する。地震の発生源として、また地震の長期的予知の基礎資料としての活断層の意義を考察するとともに、活断層の分布、性質の地域性を考察する。講義のほかに空中写真判読など、実習的な内容を含み、活断層をいかにして見出すかについても触れる。さらに、海岸地域の広域な地殻変動の特色、地震との関係についても触れる。

- I. 変動帯を特色づける変動地形と第四紀地殻変動
  - \* 変動帯の概念
  - \* 異なるタイムスケールの地殻変動の研究の手法
  - \* 第四紀の定義
  - \* 変動地形の多様性と規模
    - 活断層、活褶曲、海岸地域の昇降、大波長の変形
- II. 地震断層および関連する諸問題
  - \* 丹那断層と北伊豆地震——横ずれの累積と地震再来周期
  - \* 千屋断層と陸羽地震——逆断層の繰返しと盆地の形成
  - \* 根尾谷断層と濃尾地震——世界で有名な地震断層
  - \* 野島断層——1995年兵庫県南部地震の震源断層
  - \* マタタ断層とエッジカム地震——火山帯の正断層
  - \* ホワイトクリーク断層——久しぶりの断層活動
  - \* サンアンドレアス断層とサンフランシスコ地震——クリープ性変位と地震性変動
- III. 活断層の諸相
  - \* 日本の逆断層——鈴鹿山脈東麓、甲府盆地、伊那谷、佐渡島など
  - \* ニューゼーランドの逆断層——ダンスタン断層
  - \* 日本の横ずれ断層——中央構造線、糸静線、阿寺断層、三浦半島など
  - \* ニューゼーランドの横ずれ断層——アルパイン断層およびその枝断層
  - \* 日本の正断層——九州の火山地帯
  - \* チリの正断層——アタカマ砂漠地域の例
- IV. 活断層の特性と基本的性質
  - \* 変位の累積性と再来周期
  - \* 横ずれに伴う二次的な縦ずれ
  - \* 活断層の地域性
  - \* 活断層と古地震の復元
  - \* 活断層と地震との関係
- V. 活褶曲
  - \* 日本の活褶曲——信濃川、小国川沿岸など
  - \* ニューゼーランド
  - \* 活褶曲と活断層との関係
- VI. 海成段丘と地殻変動
  - \* 海成段丘の形成期——形成期の共通性と形成期の決定または推定法
  - \* 海成段丘の形成過程——河水性海面変化と地殻変動との組合せ
  - \* 隆起速度の大きい地域での段丘——室戸岬、南関東、ウェリントン地域、ブレンティ湾沿岸など
  - \* 隆起速度の大きい地域での隆起珊瑚礁——ババアニューギニア、喜界島
  - \* 隆起速度の小さい地域での段丘——チリ、アメリカ合衆国西岸
  - \* 隆起速度の小さい地域での隆起珊瑚礁——波照間島、大東島
  - \* 変動様式の種類と意義
  - \* 環太平洋地域での隆起速度の分布、地域性
- VII. 海岸地域の古地震の復元
  - \* 歴史地震による隆起の記録がある場合——房総半島、小木半島、アラスカなど
  - \* 歴史地震による隆起の記録がない場合——ニューゼーランド東岸
  - \* 沈降地域での古地震の復元——オレゴン、ワシントンの海岸

履修上の留意点

積極的な態度で勉強して欲しい。講義中での発言を歓迎する。

成績評価の方法

期末テストのほかに随時小テストを行う。出欠状況も考慮する。

参考書等

- 活断層研究会編（1991）新編日本の活断層，東大出版会  
 活断層研究会編（1992）日本の活断層図，東大出版会  
 米倉・岡田・森山編（1990）変動地形とテクトニクス，古今書院  
 太田（1989）ニューゼーランドの変動地形，地理学評論，62，636-666  
 貝塚・成瀬・太田（1985）日本の平野と海岸，岩波書店  
 松田・中村・守屋（1988）地震と火山の国，岩波書店  
 笠原・杉村編（1978）岩波講座地球科学10，変動する地球Ⅰ，現在および第四紀，岩波書店  
 貝塚他編（1985）写真と図でみる地形学，東大出版会  
 島崎・松田編（1995）地震と断層，東大出版会  
 太田・島崎編（1995）古地震を探る，古今書院  
 \* そのほか詳しい文献はそれらの本に紹介されている。講義の際に関連する個々の論文を示す。

その他

講義の際にはスライド，OHPを使用する。空中写真判読も随時行う。

科目名	担当者名	配当学年	単位
土 壌 地 理 学	うるし ばら かず こ 漆 原 和 子	地理2・3・4選	4

講義のねらい

世界の土壌の地理的配列の規則性について考察をし、人間活動にそれがどのように反映しているのかを考える。また、人間活動が土壌にどのような影響をおよぼしているかをも考える。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義は次の1)から5)の順におこなう。

- 1) 地生態系を構成する一つの要素としての土壌の生成メカニズムについて説明する。
- 2) 土壌生成に大きく関与する気候・植生の分布様式と土壌特性について説明する。
- 3) 気候・植生以外の因子が強く働いた土壌の分布とその規則性について説明する。
- 4) 人間活動と土壌との関わりについて歴史時代から今日までの推移をたどる。
- 5) 今日の土壌にたいする人間活動の問題点についてふれる。

成績評価の方法

期末テスト、レポートによって行う。

教 科 書

E. M.ブリッジス；世界の土壌，古今書院，3,420円

そ の 他

講義を原則とするが、駒沢公園の土壌と植生の観察を行う。適宜スライド、プリントの配布をする。

科目名	担当者名	配当学年	単位
環 境 地 理 学	はや ふね げん ほう 早 船 元 峰	地理2・3・4選	4

講義のねらい

自然の人間への影響，人間の自然へのはたらきかけについて，土地利用・水利用を通じ歴史的観点をふまえて論じる。

講義の内容・  
授業スケジュール

- ・北海道富良野市・美瑛町の傾斜地（観光資源“丘”）における土地利用の変化と環境保全（土壌侵食防止）について
- ・多摩川上流域や祖谷川流域の傾斜地における日本古来の伝統農法と環境保全について
- ・畑作の卓越している群馬県大間々扇状地と水田の卓越している富山県黒部川扇状地における土地利用と水利用について

成績評価の方法

課題（地形図より主題図作成）・小テストなどによる平常点。

参 考 書 等

水見山幸夫・岡本次郎編著『土地利用変化とその問題』（大明堂）¥3,600  
脇田武光・石原照敏編『地方の観光開発と地域振興』（古今書院）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
地 理 思 想 史	たけうち けい いち 竹 内 啓 一	地理2・3・4選	4

#### 講義のねらい

地理学史ではなく、地理思想史の講義であり、本年度は、日本人の土地、場所、環境さらに世界・コスモスに関する考え方、そして日本において、自分たちの国土、および外部世界に関する知識がどの様に形成され、発展してきたか検討する。古代、中世、16、17世紀の宣教師との接触、幕府による国際交流の独占（鎖国）時代、漂流者の記録についてもふれるが、講義の大部分は開国後の話になる。

#### 講義の内容・授業スケジュール

今（1995年11月）のところ以下の内容を考えているが、若干の変更があるかもしれない。

- 1 日本の伝統的コスモロジー, geomancy
- 2 地理と風土記
- 3 16世紀以降における新しい世界認識
- 4 洋学における地理と地理的知識（地図制作に焦点をあてて）
- 5 幕末・明治初期における外国紹介（いくつかのミッションの記録、とくに福沢諭吉、久米邦武による岩倉使節団の『米欧回覧実記』に焦点をあてて）
- 6 札幌農学校出身者の農学を基礎とした地理思想（新戸部福造、内村鑑三、志賀重昂に焦点をあてて）
- 7 「皇国地誌」編纂事業挫折の意味（地理的情報の近代化に焦点をあてて）
- 8 公教育における地理学の制度化（文部省中等教員検定試験制度、師範学校、高師、文理大の役割、帝国大学における地理学の制度化まで。牧口常三郎はこのコンテキストのなかで考察される）
- 9 軍隊における地理学の役割、とくに国土図の作製。
- 10 Nation Building, そのためのnational identity 形成にとっての地理教育の役割（地理教科書記述の内容およびイデオロギーの変遷）
- 11 南進論、北進論との関連における地理的知識の形成（密偵、商人・芸人・唐ゆきさん、仏僧、冒険家など）
- 12 帝国主義段階における組織的地理的知識の形成（満鉄調査部、東亜同文書院に焦点をあてて）
- 13 アカデミシヤンの貢献と限界（大谷探検隊の事績、鳥居龍蔵の業績そして矢内原忠雄の著作に焦点をあてて）
- 14 アカデミー地理学の成立（山崎直方、小川琢治、小田内通敏など）
- 15 アカデミー地理学の第二次世界大戦までの発展（石橋五郎、辻村太郎、石田龍次郎、飯本信之、佐藤弘、田中啓爾など）
- 16 土着的地理思想と近代科学としての「地理」との接続と断絶（柳田などの日本民俗学派との接続、交流、そして地理学派の限界について）
- 17 日本における政治地理学の展望
- 18 第二次世界大戦後の日本のアカデミー地理学50年史。
- 19 第二次世界大戦後の地理教育と問題点
- 20 地理のブラクショナーの系譜

#### 履修上の留意点

授業は講述の形式をとるが、受講者が、テキストを読み、吟味し、自分なりの理解をすることをめざす。入手しがたい文献についてはコピーして配布するが、文庫本になっているもの（例えば、福沢諭吉『世界国尽』、久米邦武『米欧回覧実記』、志賀重昂『日本風景論』、河川慧海『チベット旅行記』など）は、できるだけ購入するようにしてもらいたい。これらのテキストに関するレポートを何回か提出してもらおう。レポートの課題は授業の中で提示する。提出期限に遅れたレポートは一切受理しない。

#### 成績評価の方法

上記のレポートおよび学年末の持ち込み自由の筆記試験による。

#### 教科書

特定の教科書は用いない。

#### 参考書等

文献・参考書等は講義中に提示する。

#### その他

来年度、私がこの講義を担当する場合には、内容をまったく変えて、西洋の地理思想史を取り上げる。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
計 量 地 理 学	つち たに とし はる 土 谷 敏 治	地理2・3・4選	4

講義のねらい

地理学の分析に必要な統計的手法・計量的手法を理解するとともに、それらを用いて実際にデータを分析し、解釈する能力を養うことを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

主な授業内容としては、下記の各分析方法を予定している。計量的分析方法を理解し、使用できるようになるためには、実際にデータを用いて操作し、分析・考察して見るが必要と考えられる。したがって、この授業では一方的に講義するだけでなく、データを提示して、受講者各自が分析・考察を行い、結果をレポートとして提出することを原則とする。また計量的分析にはコンピュータの使用が不可欠であり、情報教育センターと地理学科のコンピュータを使用する。  
授業内容：①基礎統計、②相関・回帰分析、③多変量解析、④ネットワーク分析

履修上の留意点

上記のように、この授業は実習的側面ももっているため、毎回の出席が重要である。また、コンピュータを使用するので、情報教育センターの使用登録を行う必要があるが、その方法については授業時に指示する。コンピュータ使用の経験・未経験は問わない。未経験者については、練習に時間をもうける予定である。

成績評価の方法

試験は行わず、提出されたレポートの得点に、出席率を加味して評価を行う。

教 科 書

とくに指定しない。

参 考 書 等

奥野隆史：『計量地理学の基礎』大明堂，3,090円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
測 量 学	こ い け かず ゆき 小 池 一 之	地理2・3・4選	4

講義のねらい

測量学は、地球表面の任意の点の位置関係を決定する技術を研究する実学性の強い学問分野である。それぞれの点の間の距離や高度差（比高）、および、それらの点を結ぶ線の方位を測定することが測量の基本である。本講義では測量学の基本を解説する。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 地球の姿、2. 誤差論、3. 角測定法、4. 距離測定法、5. 水準測量、6. 多角測量、7. 地形測量、8. 写真測量、9. 写真判読法  
の順で各項目に2～3時限をあてる予定である。それぞれの項目の講義終了後に実習をおこなうか課題を義務付ける。

履修上の留意点

この講義は国家資格である測量士補取得（国家試験免除）のための必修科目である。したがって、成績評価は厳しい。また高校の数学（とくに三角関数、対数の基礎）を十分に復習しておくこと。ちなみに測量士補の国家試験の合格率は例年15%前後である。

成績評価の方法

成績の評価は、期限内に提出された課題を基礎点として学年末試験の点数を加えた総合点で評価する。課題の提出不足や不提出者は試験の点数が満点に近い場合のみ単位が与えられる。

教 科 書

小田部和司著「図解土木講座『測量学』」，技報堂出版，¥2,884

参 考 書 等

測量士補受験用図解テキスト1～4（今井佐一監修1. 測量の基礎知識、2. 水準・地形・応用測量、3. 三角・多角測量、4. 写真測量・地図編集），市ヶ谷出版社，各¥2,000

そ の 他

授業の中心は講義形式であるが、年間数回の課題実習を行う。3年次に履修することが望ましい。

科目名	担当者名	配当学年	単位
リモートセンシング	さ とう てつ お 佐 藤 哲 夫	地理2・3・4選	4

講義のねらい

資源探査や環境評価に利用されているリモートセンシング技術の入門である。講義のほか、実習・実験を通じて、リモートセンシングの可能性や長所・短所について学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

第1回	リモートセンシング入門 (講義)	第2回	空中写真の利用 (講義)
第3回	空中写真判読(白黒) (実習)	第4回	空中写真判読(カラー) (実習)
第5回	リモートセンシングの原理 (講義)	第6回	分光反射率の測定 (実習)
第7回	衛星リモートセンシング (講義)	第8回	土地利用調査への応用 (講義)
第9回	気象・海洋分野への応用 (講義)	第10回	環境・その他の分野への応用 (講義)
第11回	衛星写真判読(入門) (実習)	第12回	衛星写真判読(資料の照合) (実習)
第13回	衛星写真判読(作図) (実習)	第14回	コンピュータによる画像処理 (講義)
第15回	放射量補正・幾何補正 (講義)	第16回	分類画像作成の手法 (講義)
第17回	衛星画像処理(1) (実習)	第18回	衛星画像処理(2) (実習)
第19回	衛星画像処理(3) (実習)	第20回	全員による総括討論

実習の時間が比較的少ないので、時間外作業も覚悟すること。場合によっては各班交代で行う。また衛星写真判読実習については、夏休みなどに集中的に行うことも考えている。

履修上の留意点

講義と実習が関連しているので、実習への積極的参加が不可欠である。パソコンによる画像処理を理解するためには、統計学の知識やパソコンの操作経験があることが望ましい。

成績評価の方法

実習のレポートで評価する。

教科書

教科書は特に定めず、適宜、資料を配布して進める。

その他

講義ではOHPやスライドを使用することが多いので、その場合は前列に着席すること。

科目名	担当者名	配当学年	単位
文化地理学	こも ぐち よし み 菱 口 善 美	地理2・3・4選	4

講義のねらい

本会議は、「現代地理学」の主要分野である「文化地理学」の一般概念を修得すると共にこの学問の応用として世界各地に頻繁にみられる民族問題・環境問題・差別問題など一般社会・経済的諸問題との関係も学習することを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

まず、文化地理学の中心的課題、すなわち(1)文化、(2)文化領域、(3)文化景観、(4)文化史(誌)、(5)文化生態について概観する。さらに内・外の研究事例を紹介しながら、文化地理学的手法による地域分析について議論する。

履修上の留意点

受講生は、予め配布したプリントなどを精読しておく必要がある。

成績評価の方法

2回のテストの成績によって評価する。

参考書等

白井雅之・ほか(編著)『もっと知りたいバングラデシュ』(弘文堂)2,800円

科目名	担当者名	配当学年	単位
現代地理学特論	かい づか そう へい 貝 塚 爽 平	地理3・4選	4

講義のねらい

日本の自然と世界各地の自然を理解し、あわせて人類が自然にどう対してきたかを知ることは、大気・水・大地・生物が微妙なバランスのもとにある地球表層部に生きる人間にとって必要なことである。

そのような観点から、日本と世界の自然、とくに大地の地形・地質と人間の土地利用について考える。

地形や地質は、千年・万年・十万年・百万年・千万年・億年で数えられる年月で形成されてきたのに対し、人類の自然との共生は百万年ほど前に始まり、農耕という土地利用法は1万年ぐらい前から開始され、最後に大地・水・大気を含めた地表自然の改変がわずか百年ほど前から始まった。

この講義では、地理的感性とともに時間的・歴史的感性も養いたい。

講義の内容・授業スケジュール

前半では、東京——関東——日本の地形・地質・土地利用を、後半では世界各地の土地自然と人類——土地関係を主題とする。夏季には10ほどの書目の中から選んで読書し、コメントをレポートとして提出してもらおう。

履修上の留意点

出席し、目・耳と頭を働かせ、重要と判断した事項をメモすること。地図帳（中・高で使ったものでよい）を持参することをすすめる。

成績評価の方法

毎回紙片に質問・コメントなどを書いて提出。それとレポートおよび学年末の定期試験で成績を評価。

教科書

使わない。

参考書等

貝塚爽平「富士山はなぜそこにあるのか」（丸善，1,500円）

その他

OHP・スライド・プリントなどを使いながらの講義を主とするが、討論も歓迎する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
第四紀学	お ぐち たかし 小 口 高	地理3・4選	4

講義のねらい

最も新しい地質時代である第四紀（過去約2百万年間）に生じた環境の変化とその影響について、日本と海外事例を取り上げて講義する。

講義の内容・授業スケジュール

- ・第四紀とは
- ・第四紀の気候変化（氷河時代と間氷期）
- ・第四紀における地形・地質・水文環境の変化
- ・第四紀の人類史
- ・第四紀研究にもとづく将来予測

履修上の留意点

講義の大半は自然に関する内容である。自然地理学に強い関心を持つ学生に履修してほしい。

成績評価の方法

試験とレポートで評価する。

教科書

日本第四紀学会編「百年・千年・万年後の日本の自然と人類——第四紀研究にもとづく将来予測——」 古今書院，2,200円

参考書等

授業中に適宜指示する。

その他

本授業は講義主体であるが、学生に発言を求めることもある。多数の図を含むプリントをほぼ毎回配布し、教科書とともに用いる。毎回の授業の最後にはスライドを用いて説明を行う。

科目名	担当者名	配当学年	単位
応用地理学	たかぎまさひろ 高木正博	地理3・4選	4

#### 講義のねらい

この科目は、地理学と他の研究分野を視野に入れた学際的なテーマが求められよう。講義では河川をテーマとし、これの専門分野である河川工学や農業水理学などの成果をふまえて、河川を河道だけでなく、流域として捉えることを基本とし、流域（地域）の自然とその土地の住人とのかかわりについて利水・災害・自然環境などの視点から河川特性を明らかにする。また、水と人とのかかわりあい論じる場合、水の基本的な特性である循環を常に意識し、それぞれの地域に固有な地域水循環システムと行政への応用を考えてゆきたい。さらに、河川に対する行政などの取り組みについて、欧米を中心に外国の事例も紹介する。

#### 講義の内容・授業スケジュール

まず、河川の基本特性について水文学的（降水量、流量などを中心として）に講ずる。次に、具体的な河川（主として一級河川を取り上げるが、場合によっては中小河川や都市河川について述べることもある）の事例をもとに、それぞれの河川固有の特性を、利水・災害・環境など視点から考え、現実的な課題なども明らかにしたい。

#### 履修上の留意点

講義が中心になるが、受講者にも意識を持ってもらうため、夏休み中に現地調査を伴う課題を提示する。

#### 成績評価の方法

学年末試験と夏休みのレポートの他、授業中の課題など平常点も加味して行う。

#### 教科書

授業時間に配布するプリントを使用。

#### 参考書等

高橋裕著『河川工学』、東京大学出版会  
岡太郎・菅原正孝編著『都市の水環境の新展開』、技法堂出版。その他随時紹介する。

#### その他

講義中心。事例紹介のためのスライドやOHP、ビデオも使用する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
地域計画論	こんのしゅうへい 今野修平	地理3・4選	4

#### 講義のねらい

地理学の研究対象である地域は、自然、歴史等の基礎条件の下、市場原理に基づく資本の動向と、社会的意志決断による政策選択により大きく影響を受け、日々新たになりつつ未来へ向けて人々の努力が続けられている。

本論は社会的意志決断による政策選択を主として取上げ、これが地域形成にもたらした影響とこの政策の在り方を考えることを講義のねらいとしている。地理学にとってSeinの科学からSollenの科学への道を切り拓こうとするものでもある。

戦後体制の中で体系化している準拠法、行政体系、政策の沿革等を認識した上で、体系上の基本計画となる全国総合開発計画を詳細に取上げ、現在審議中の次なる全国総合開発計画にも触れる。学習の一環として実地に則した学習の一つとして、夏休みには「ふるさとの未来像」と取組むこととしている。

#### 履修上の留意点

本講義の関連科学として最も密接な領域は経済政策、交通計画、都市学、環境生態学等多岐に亘るため、幅広い学習が求められると共に、これを克服していく熱い情熱と意欲が求められる。

#### 成績評価の方法

成績の評価は、夏休みに取組む「ふるさとの未来像」の取組みと、年度末試験によるが、途中何回かの小論文テストとレポートがあり、重要事項の復習と思考力および論文作成能力向上のトレーニングを行う。

#### 教科書

教科書はとりあえず「第4次全国総合開発計画」（国土庁刊）を使用するが、国における政策の進展状況によっては、新しい刊行物を追加利用する。またコピーやOHPでの資料配布等も随時行なう。

#### 参考書等

参考図書等は講義中紹介する。

#### その他

地域を地域住民の手で自らつくり上げていく上で、取組むべき姿勢、不可欠な視点、基礎認識として必要な学識、計画策定への思考方法の最も基本的領域に取組み、地域づくりの主人公としての市民が持つべき責務を痛感させられる講義にしたいと念じている。

科目名	担当者名	配当学年	単位
地理学特講Ⅰ (後期)	ながの 野 覚 の 野 覚	地理3・4選	2

講義のねらい

高等学校地歴科・中学校社会科の教員を目指し、教員に情熱を持つ人を対象とする。  
教員とは何か、教育の心を原点に持ちながら、「社会科・地歴科教育法」の学習成果を、更に深めて行く。

講義の内容・  
授業スケジュール

小・中・高校の一貫性をもったカリキュラムの現状、教育上の諸問題、教育採用試験の実情、教育に関する小論文の指導などを予定であるが、最も特色とするところは、中学校および高等学校の現職教員を2～3度招待し、指導上のくふうや、当面している諸問題などを提示していただき、共に考え討論する機会を持つことである。

履修上の留意点

半期という限定された少時間であるから、毎時間の内容が教育実習や教員の採用試験に直結することに留意しておく必要がある。

成績評価の方法

現職教員の報告に関するレポート提出、および半期間の出席状態によって評価する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
地理学特講Ⅱ (前期)	おきの 野 行 男 沖 野 行 男	地理3・4選	2

講義のねらい

地理学の応用・実務の一分野として、現代のツーリズムに対応し新設された科目である。旅行会社の各営業所に、一人以上の選任が義務付けられている旅行業務取扱主任者は、運輸省管轄の国家試験合格者でなければならない。この国家資格には一般旅行業務取扱主任者と国内旅行業務取扱主任者の二種類があり、前者は毎年10月に実施され試験科目は8科目である。後者は9月に4科目で実施され、それぞれの主任者の職務に関し必要な知識及び能力について問われる。この国家試験合格を目標とする。(海外旅行を取扱うためには一般の資格が必要である。)

講義の内容・  
授業スケジュール

科目は①法令 ②関連約款 ③運賃・料金 ④旅行実務 ⑤出入国関連法令 ⑥出入国実務 ⑦政治・文化・地理 ⑧語学の事項について行われるが、国内旅行業務取扱主任者の受験科目は①から④である。消費者意識の台頭により法令・約款はことに重要であり、これに旅行実務を関連させながら講義をすすめる。過去の国家試験問題を提示して何がどの程度出題され、合格のために何をどこまで、どの様に学習する必要があるかを指導する。

履修上の留意点

就職先として観光関連産業(運輸業、宿泊業、旅行業等)を目指す学生で旅行業務取扱主任者資格の取得に意欲のある人。

教科書

(社)日本旅行業協会 編集・発行 指定講習会用教材 1996年版  
(社)日本旅行業協会 編集・発行 旅程管理研修会用教材 1996年版

参考書等

(社)自由国民社発行『一般・国内旅行試験の合格点』1996年版



專 門 教 育 科 目  
歷 史 學 科





# 專 門 教 育 科 目

## 歷 史 学 科

基礎 歷史 学	(久保田 真 繼)	.....	145
基礎 歷史 学	(松 本 信 道)	.....	145
基礎 歷史 学	(佐 藤 元 英)	.....	146
史 学 概 論	(伏 島 正 義)	.....	146
日 本 史 概 說 I	[古代・中世] (松 本 信 道)	.....	147
日 本 史 概 說 II	[近世・近代] (木 槻 哲 夫)	.....	147
東 洋 史 概 說 I	[古代・中世] (阿 部 肇 一)	.....	148
東 洋 史 概 說 II	[近世・近代] (渡 辺 惇)	.....	148
西 洋 史 概 說 I	[古代・中世] (伏 島 正 義)	.....	149
西 洋 史 概 說 II	[近世・近代] (青 木 道 彦)	.....	149
考 古 学 概 說 I	[日 本] (倉 田 芳 郎)	.....	150
考 古 学 概 說 II	[外 国] (飯 島 武 次)	.....	150
日 本 史 史 料 講 読	(松 本 信 道)	.....	151
日 本 史 史 料 講 読	(久保田 真 繼)	.....	151
日 本 史 史 料 講 読	(廣 瀬 良 弘)	.....	152
日 本 史 史 料 講 読	(佐 藤 元 英)	.....	152
東 洋 史 史 料 講 読	(渡 辺 惇)	.....	153
西 洋 史 史 料 講 読	(伏 島 正 義)	.....	153
西 洋 史 史 料 講 読	(佐々木 真)	.....	154
日 本 史 学 史	(葉 貫 磨 哉)	.....	154
東 洋 史 学 史	(阿 部 肇 一)	.....	155
西 洋 史 学 史	(佐々木 真)	.....	155
考 古 学 史	(千 葉 基 次)	.....	156
考 古 学 実 習 (写 真)	(鈴 木 昭 夫)	.....	156
考 古 学 実 習 (測 量)	(栗 山 稔)	.....	157
考 古 学 実 習 (石 器)	(田 中 英 司)	.....	157
考 古 学 実 習 (土 器)	(酒 井 清 治)	.....	158
考 古 学 実 習 (情 報)	(谷 豊 信)	.....	158
考 古 発 掘 実 習	(飯 島 武 次)	.....	159
演 習 I	(久保田 真 繼)	.....	159
演 習 I	(佐 藤 元 英)	.....	160
演 習 I	(所 理 喜 夫)	.....	160
演 習 I	(葉 貫 磨 哉)	.....	161
演 習 I	(廣 瀬 良 弘)	.....	161
演 習 I	(松 本 信 道)	.....	162
演 習 I	(前期: 岩 崎 孝 和) (後期: 南 和 男)	.....	163

演	習	I (阿部 肇 一)	164
演	習	I (渡辺 惇)	164
演	習	I (佐々木 真)	165
演	習	I (伏島 正義)	165
演	習	I (飯島 武次)	166
演	習	I (加藤 晋平)	166
演	習	II (久保田 真継)	167
演	習	II (佐藤 元英)	167
演	習	II (所 理喜夫)	168
演	習	II (葉貫 磨哉)	168
演	習	II (廣瀬 良弘)	169
演	習	II (松本 信道)	169
演	習	II (前期:小泉 雅弘)(後期:南 和男)	170
演	習	II (阿部 肇 一)	171
演	習	II (渡辺 惇)	171
演	習	II (佐々木 真)	172
演	習	II (伏島 正義)	172
演	習	II (飯島 武次)	173
演	習	II (加藤 晋平)	173
演	習	II (倉田 芳郎)	174
古	文	書 学(葉貫 磨哉)	174
古	文	書 講 読 I (久保田 真継)	175
古	文	書 講 読 II (廣瀬 良弘)	175
日	本	仏 教 史 I (廣瀬 良弘)	176
西	洋	文 化 史 II (佐々木 真)	177
日	本	文 化 史 II (廣瀬 良弘)	177
日	本	史 各 説 II (久保田 真継)	178
日	本	史 各 説 III (中野 達哉)	178
日	本	史 各 説 IV (佐藤 元英)	179
日	本	史 特 講 I (古 代) (松本 信道)	179
日	本	史 特 講 II (中 世) (栗野 俊之)	180
日	本	史 特 講 III (中 世) (久保田 真継)	180
日	本	史 特 講 III (中 世) (小松 寿治)	181
日	本	史 特 講 IV (近 世) (宮本 由紀子)	181
日	本	史 特 講 VII (近 代) (佐藤 元英)	182
東	洋	史 各 説 I (古 代) (小林 惣八)	182
東	洋	史 各 説 III (中 世) (石田 肇)	183
東	洋	史 各 説 VI (近 世) (野沢 佳美)	183

東洋史各説	VIII〔周 辺史〕	(奈良修一)	184
東洋史各説	IX〔周 辺史〕	(松本弘)	185
東洋史各説	X〔周 辺史〕	(片岡一忠)	185
東洋史特講	II〔古 代〕	(小林惣八)	186
東洋史特講	V〔中 世〕	(石田肇)	186
東洋史特講	VIII〔近 世〕	(野沢佳美)	187
東洋史特講	XII〔近・現 代〕	(渡辺惇)	187
東洋史特講	XIII〔周 辺史〕	(奈良修一)	188
東洋史特講	XV〔周 辺史〕	(片岡一忠)	189
西洋史各説	II	(岩本裕子)	190
西洋史各説	IV	(伏島正義)	191
西洋史特講	I	(長谷川岳男)	191
西洋史特講	II	(三小田敏雄)	192
西洋史特講	V	(佐々木真)	192
西洋各国史	I	(渡辺知)	193
西洋各国史	II	(加藤史朗)	193
西洋各国史	III	(黒田多美子)	194
西洋各国史	IV	(中村純)	194
考古学各説	I	(西江清高)	195
考古学各説	III	(関根孝夫)	195
考古学特講	I	(高浜秀)	196
考古学特講	III	(飯島武次)	196
西域美術史		(松平美和子)	197
哲学史		(山口祐弘)	197
歴史哲学		(麻生建)	198
仏教美術		(中島亮一)	198
中国歴史文学		(南雲智)	199
有職故実		(大塚英子)	199
日本民俗学		(谷口貢)	200
美術史概説		(中島亮一)	200
ラテン語		(上野勝広)	201
ギリシヤ語		(長谷川岳男)	201
歴史地理学		(中島義一)	202
人文地理学概説		(小池とみ子)	202
地誌学		(土谷敏治)	203
地誌学		(中島義一)	203
地誌学		(宮口侗迪)	204



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
基 礎 歴 史 学	くほた まさ つく 久保田 真 継	歴 史 1 必	4

講義のねらい

歴史学科に入学後、最初に履修する歴史関係の講座である。皆さんはこれまで高校などで日本史・世界史を学んできたわけであるが、大学ではさらに本格的な歴史を学ぶことになる。

本講座はいわばその橋渡しの役目をもつことになる。したがって、これから歴史学科で学んでいく者として考えていってほしい問題について、なるべく多岐にわたり紹介をしていきたい。

そして、そのことを通じて「歴史」とは何か、「歴史」を学ぶとはどういうことか、という基本的な問いかけについて考える機会としたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義の内容としては、おおよそつぎのように進めていく。皆さんそれぞれの専攻希望が異なっていることは言うまでもないことであるが、講義の内容を自身が希望する歴史研究に当てはめて理解していってほしい。

1. 「歴史」について、古今東西の人々はどのように考えていたのだろうか。
2. 歴史を学んでいく場合には史料が欠かせないが、史料とはなにか。また史料をめぐるさまざまな問題について関説する。
3. 歴史研究と歴史観について。
4. 歴史研究と時代区分について。
5. 戦後、わが国における歴史学の課題について。
6. 戦後歴史学の新しい流れ——とくに郷土史と地方史・地域史研究——
7. 遺跡保存問題と史料保存問題。

成績評価の方法

定期試験の結果、提出レポート、出席状況などによる。

教 科 書

とくに指定しない。適宜必要に応じて資料を配布する。

そ の 他

歴史関係学会などへの参加や歴史関係図書・論文の通読を指示し、それらに関するレポート提出を要請することがある。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
基 礎 歴 史 学	まつ もと のぶ みち 松 本 信 道	歴 史 1 必	4

講義のねらい

歴史を理解するための基礎的な知識・技術を習得することを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

歴史とは何か、歴史を学ぶとは何か、歴史を研究する意味は何か、などの歴史研究の基本的な問題について、歴史認識と歴史観の変遷、歴史研究の方法論、史料批判の方法論などの具体的なテーマを通じてアプローチしてみたい。

履修上の留意点

大学は受動的に教わる場ではなく、主体的に学習していく場であることを自覚して授業に臨んでほしい。

成績評価の方法

前期・後期2回のレポートで成績を評価したい。

教 科 書

テキストは必要に応じてコピーして配布します。

そ の 他

授業の方法は講義形式で進める。

科目名	担当者名	配当学年	単位
基礎歴史学	さとうもとえい 佐藤元英	歴史1必	4

主として日本史学の研究法及び研究史を国家体制の推移や学界の在り方・問題関心及び研究状況と連動せしめながら講述する。

講義のねらい

歴史学の学習にあたっては、広い学際的視野に立った専門基礎知識が必要である。ここでは過去の日本史研究の成果を謙虚に学ぶとともに、偏狭な視点に墮することなく、世界史的視野において、わが国の社会・文化の発展の特殊性と普遍性について考え、世界史的視野で日本の歴史を把握する目を養い、国際化社会に対処できる日本の伝統的文化的理解の能力を養うことにある。

講義の内容  
授業スケジュール等

日本の歴史家、あるいは歴史の名著とされるものを紹介しながら以下のテーマ等について論ずる。

1. 歴史学と史料（文献史料・考古資料・民族資料）
2. 歴史認識の特質（歴史認識の根拠としての現在及び国際的視野）
3. 史体論（西洋・東洋・日本）
4. 時代区分論（世界史・日本史）
5. 近現代史の方法（現代史の特質と現代史研究の特徴）

教科書

斎藤孝『歴史と歴史学』（東京大学出版会、UP選書）

科目名	担当者名	配当学年	単位
史学概論	ふせじままさよし 伏島正義	歴史2・3・4必	4

講義のねらい

「歴史とは何か。」「歴史学は学問たりうるのか。」等の質問にたいする答えには公式な正解があるわけではない。各人が自身で探究するほかない。本講では、歴史はどのように認識されてきたのかについて、古代以来のその道筋を概略し、辿ってみる。

講義の内容・  
授業スケジュール

古代から近代までの、歴史認識の展開とその特徴を、日本、中国、西洋においてみる。

履修上の留意点

本講は「歴史とは何か。」を自身で考えるために、その参考となるように古代以来の考え方を概観するものであり、歴史についての狭義の知識を詰め込もうという性格のものではない。したがって本講を受講するに当たって必要なのは自分自身で考えようとする心構えであり、特別な歴史の知識の多寡ではない。

成績評価の方法

この点は毎年あらかじめ定められているわけではない。具体的には受講生と相談し、決めている。これまでは概して、前期終了のころ提出していただくレポートと、学年末テストに拠って成績の評価をした。

教科書

教科書は特に定めない。前期の講義開始の最初の授業で参考書を掲げ、また講義の進行の途上でその都度必要に応じて参考書を指摘する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日本史概説Ⅰ 〔古代・中世〕	まつもと のぶ みち 松 本 信 道	歴史1・2・3・4必 歴史1・2・3・4選	4

講義のねらい

日本の古代・中世史の歴史的展開の過程を講述することを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

本講座では、とくに飛鳥・奈良・平安時代の政治・経済・文化などの諸様相について、関連史料の具体的な解釈を通して概観したい。

履修上の留意点

受動的でなく、主体的に学習してほしい。

成績評価の方法

前期・後期の2回の試験の平均点で成績を評価する。

教 科 書

『史料による日本の歩み 古代編』（吉川弘文館，2,900円）

参 考 書 等

青木和夫『日本古代史』（日本放送出版会，1,650円）  
笹山晴生『日本古代史講義』（東京大学出版会）

そ の 他

授業の方法は講義形式で進める。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日本史概説Ⅱ 〔近世・近代〕	きつき てつ お 木 槻 哲 夫	歴史1・2・3・4必 歴史1・2・3・4選	4

講義のねらい

日本史上の、いわゆる幕末・明治期をとりあげ、その時期の日本社会の推移を概観し、併せて主要な史料・文献等を紹介して、できれば、今後の研究課題の発見に資したい。

講義の内容・  
授業スケジュール

時代の流れにそい、主に政治制度、社会・経済、外交問題、文化社会等の分野から論じたいが、歴史上留意すべき問題（事件・事項・人物）をとりあげ、その具体的紹介と、歴史上の意義にふれつつ授業を進め、時代像の把握につとめたい。

当面、ふれようとしている問題の一部を列挙すれば、たとえば、次の如くである。幕藩制下の農村の荒廃、外圧と開国問題、藩政改革と西南雄藩、尊王攘夷と開国勤皇、船中八策、政権の交替、廃藩置県、文明開化、地租改正、富国強兵と殖産興業、岩倉遣欧使節団、征韓論、西南の役、民権議院と国会開設要求、自由民権運動、脱亜入欧、大日本帝国憲法、教育勅語、初期国会、条約改正、日清戦争、政友会、足尾鉾毒問題と田中正造、日露戦争、戊申詔書、明治国家について、他

履修上の留意点

自分が興味をいだいたテーマについては、各自、関連する書物を探し、積極的に読書し、学習を深めてほしい。

成績評価の方法

年度末に試験（記述式）を行ない、問題点についての理解度、学習度によって評定する。

教 科 書

教科書は特定しない。

参 考 書 等

主要な文献については随時紹介したい。理解をたすけるための史資料は必要に応じ、プリントを配布する予定である。

そ の 他

講義形式の授業を行なう。

科目名	担当者名	配当学年	単位
東洋史概説Ⅰ 〔古代・中世〕	あ べ ちよう いち 阿 部 肇 一	歴史1・2・3・4必 歴史1・2・3・4選	4

講義のねらい

中国の歴史は複雑であり、多岐にわたる。いわゆる東洋史は、中近東、西南アジア、東北シベリア蒙古を含めて、広大な地域にわたる。この中でいわゆる歴史として明確な展開を示すのはインド史と中国史である。とくに我々の直接関心の深い中国の歴史は、長くて各方面の接触・交流の間がらにある。どのような展開を示してきたかについて、政治・社会の面を中心とし、これに文化を加えて、歴史展開を説明してゆく。

教科書

山崎宏編『東洋史概説』南雲堂深山社 2,000円

科目名	担当者名	配当学年	単位
東洋史概説Ⅱ 〔近世・近代〕	わた なべ あつし 渡 辺 惇	歴史1・2・3・4必 歴史1・2・3・4選	4

講義のねらい

東洋史概説Ⅰが主に中国の古代、中世史（唐末まで）を対象とするのに対して、本講義Ⅱは、それ以後の時代、近世（宋・元・明・清）、近現代史について取扱う。本来、東洋史の概説であるからには、広く中国以外の諸地域についても言及すべきであるが、時間的にとても無理である。せいぜい中国の周辺地域に言及しうのみで、他の講義にゆだねざるを得ない。

講義の内容・  
授業スケジュール

概説Ⅰをとらず、Ⅱのみをとる者もいると思うので、はじめに中国を中心とする東アジア史の特色を、(1)北方遊牧民族と中国農耕民族との対立抗争、交流、(2)漢民族の江南への拓殖発展という2点を中心に概観する。

近世史は、(1)征服王朝による長期にわたる漢民族支配、(2)皇帝独裁による専制王朝体制の成熟といった点が特に顕著である。これらを中心に、政治・外交、社会経済、文化等について、相互に関連させて講義する。

近現代史はとかく中国民族の植民地支配からの脱却、つまり「反帝反封建」の革命運動史といった傾向におち入りがちであるが、本講義では最近の傾向である社会史の観点にも留意していきたい。

授業の中に随時、写真や絵画、ビデオなどを折り込んで、視覚を通した理解をも深めていきたい。

履修上の留意点

出席を重視します。

成績評価の方法

評価は定期試験に出席点を加味する。

教科書

参考書は沢山出ているゆえ、特に指定せず、授業の中でその都度言及する。



科目名	担当者名	配当学年	単位
西洋史概説Ⅰ 〔古代・中世〕	ふせ じま まさ よし 伏 島 正 義	歴史1・2・3・4必 歴史1・2・3・4選	4

講義のねらい

私達が日常経験する土地所有をめぐる問題は、さまざまな話題を提供している。しかしこの近代的土地所有形態も一つの歴史的形態である。本講ではそうした近代的土地所有形態の淵源を尋ねたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

西洋古代末期から近世初頭までを範囲として、土地の「所有」形態、経営形態の変遷について概説する。特にゲルマン民族大移動を契機として生まれた新しい社会、つまり西洋中世社会の成立過程、その社会構造、発展と盛衰を基軸に据える。講義では通説を紹介し、特にその力点を史料的根拠に置く。地域としてはイギリス、フランス、ドイツを中心とする。

履修上の留意点

近代的土地所有形態の本質の1つは私的所有であるが、当該所有形態が具体的に、いつ、どのような過程において発生したのかについては必ずしも定説があるわけではない。本講ではこの点について、これまでの研究史をふまえ、各人が自身の答えを探究しようとする姿勢を必要とするものであり、必ずしも西洋史の知識をあらかじめどれだけ多く知っているかが前提となるものではない。

成績評価の方法

この点は毎年あらかじめ定められているわけではない。具体的には受講生と相談し、決めている。これまでは概して、前期終了のころ提出していただくレポートと、学年末テストに拠って成績の評価をした。

教科書

教科書は特に定めない。前期の講義開始の最初の授業で参考書を掲げ、また講義の進行の途上でその都度必要に応じて参考書を指摘し、あるいは史料のプリントを配布する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
西洋史概説Ⅱ 〔近世・近代〕	あお き みち ひこ 青 木 道 彦	歴史1・2・3・4必 歴史1・2・3・4選	4

講義のねらい

ヨーロッパ（特に西欧）中心に講義するが、中世までは必ずしも他の文化世界に対して、優位にたっていなかった西欧世界が、なぜ世界の近代工業化の先頭にたって、他の文化世界に強い衝撃を与えるようになったのかという問題を理解させるための、一種の「ヨーロッパ論」を展開することをねらいとする。

講義の内容・  
授業スケジュール

この問題に関連をもつ範囲で、中世史にもふれ、以下のように授業を進めて行く。

1. ヨーロッパ文明史叙述の問題点
2. ピレヌスのヨーロッパ成立論
3. ヨーロッパ形成史の問題点 ④ヨーロッパ農業社会の変遷 ⑤西欧自治都市の成立 ⑥身分制議会と官僚制 ④十字軍時代から百年戦争期へ
4. ルネサンス、宗教改革、絶対王政と海外進出（西欧世界拡大期の問題点検討）
5. イギリス革命、17～18世紀の国際関係、植民地抗争（工業化開始の前提条件検討）
6. 産業革命、フランス革命などの市民革命、自由主義と国民主義、1848年の意義
7. 国家主義の台頭、帝国主義と第一次世界大戦、戦間期の動向

履修上の留意点

1. 出席してノートをとることが肝要。
2. 四年生を除き、現代史に関する読書課題を課す。

成績評価の方法

上記の読書課題と定期試験の成績によって、評価を決定する。

教科書

なし。

参考書等

以下の三冊が適当と思われる。

- ①衣笠茂はか著『西洋史概説』東京創元社
  - ②祇園寺信彦編『西洋史要綱』御茶の水書房
  - ③大下尚一ほか編『西洋の歴史』〔近現代編〕ミネルヴァ書房
- \*特に購入の必要はない。図書館などで随時参照するとよいと思われる。

その他

なし。

科目名	担当者名	配当学年	単位
考古学概説Ⅰ 〔日本〕	くらたよしろう 倉田芳郎	歴史1・2・3・4必 歴史1・2・3・4選	4

講義のねらい

日本考古学の学び方を基礎から、講義したいと考えている。受講上の注意をしておく。

講義の内容・授業スケジュール

年度初めの授業時間には、必ず出席していただきたい。授業の進め方について話すのでぜひ、聞いておいていただきたい。

履修上の留意点

歴史学科の学生は4つの概説を履修しなければならない。そのうちの選択必修の1つの科目であるが、考古学専攻生にとっては、考古学概説Ⅱ（飯島教授担当）と共に必修科目になっている。また、歴史学科の専門選択科目として受講することができる。

博物館学芸員課程の専門選択科目にもなっているが、その場合は、文学部の全学科の学生および、仏教学部の学生も受講できる。

注意しておいてほしいことがある。授業時間は90分であるが、それだけで、考古学についての理解・関心が充分とはいえないので、時には、日曜日などに、1日使って、遺跡を見学したり、博物館見学をして、レポートを提出してもらうこともある。

成績評価の方法

今年度は、弥生時代以降の考古学の学史に重点をおいて、話をしていく予定である。ふだん、出席はとらず、定期試験も実施しないが、年間、3回以上の中間試験を行なう。1回の試験で評価を決めてしまうわけではないので、単位は取りやすいと思う。

いわゆる歴史学と、いわゆる考古学との関係から始まって、徐々に考古学に理解をもっていたできるよう、配慮していこうと思う。

参考書等

参考書やテキストは特に指定はしない。けれども、できれば手元に置いていただきたい本や辞書の紹介をしておくので、講義で、やや判りづらい部分があったり、もう少し、詳しく知りたいという場合のために、なるべく座右に置いてもらいたい。

その他

質問したい事柄については、遠慮無く、質問に、研究室を訪ねてほしい。来校日は、火水木曜日であるので、別に質問は、木曜日である必要は無い。君の向学心に期待する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
考古学概説Ⅱ 〔外国〕	いじまたけつぐ 飯島武次	歴史1・2・3・4必 歴史1・2・3・4選	4

講義のねらい

東洋考古学概説の講義を行う。地域的には中国を中心に話をし、中国考古学研究の現状を理解してもらう。

講義の内容・授業スケジュール

時代的には、旧石器時代から開始して、新石器時代・殷周時代・秦漢時代・南北朝時代を経て、隋唐時代までの講義を完了することを目標に授業をすすめていく。

履修上の留意点

欠席・遅刻をしないこと。

成績評価の方法

成績評価は学年末の試験で行うが、授業内容および試験の内容は、考古学専攻者としては一般的な常識であるのでよく勉強して臨むこと。

参考書等

飯島武次『夏殷文化の考古学研究』（山川出版社 1985年）  
飯島武次『中国新石器文化研究』（山川出版社 1991年）

その他

スライドやビデオを多用する予定である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日本史史料講読	まつもと のぶ みち道 松 本 信 道	歴史 2 必 歴史 2・3・4 選	4

講義のねらい

日本史研究の出発点は、史料解釈にある。従来、史料の講読は3・4年次の演習Ⅰ・Ⅱで行っていたが、より早い段階から史料解釈に習熟しておく必要があるとの判断から、本年度より新設された講座である。本講座は、日本古代史の分野に関する基礎的な史料を講読し、古代史研究に不可欠な史料読解力の養成を目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

日本古代史に関する基礎的な史料をゼミ形式で輪読する。

履修上の留意点

必ず予習をして授業に出席すること。講読する史料は漢文史料が中心であるが、文字を正確に解読することのみならず、歴史的な用語・固有名詞などの意味・内容やそれに対する研究の現状なども『国史大辞典』などで調べてくること。

成績評価の方法

成績は平常点で評価する。

教科書

『史料による日本の歩み 古代編』（吉川弘文館 2,900円）

参考書等

『新字源』（角川書店）、『大漢和辞典』（大修館書店）

その他

授業はゼミ形式で行う。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日本史史料講読	くぼた まさ つぐ 久保田 真 継	歴史 2 必 歴史 2・3・4 選	4

講義のねらい

本講座は、今年度から新しく開設されたものである。言うまでもないが歴史研究には史料が必要である。それ故に歴史（日本史）研究の出発点（基本）は史料解釈にあるといえる。

これまで本学科では史料講読は、3・4年次の演習Ⅰ・Ⅱで行ってきたが、より早い段階から史料への取り組みに慣れておく必要があるということで、本講座では中世史分野に関する基礎史料を対象とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

それでは中世に関する史料にはどのようなものがあるのだろうか。前代までの朝廷・寺社関係に加えて新たに鎌倉・室町幕府、守護・戦国大名その他在地領主といった武士階層による文書や記録、さらに農民・惣村や町・都市に伝わった文書・記録が増えてくる。

また、最近の中世史研究が明らかにしているように、例えば絵図や絵巻・絵巻物、板碑・鰐口をはじめとする金石文、中世考古遺物・遺跡の有効な活用は、文書・記録の多角的な解釈とともにこれまでの既成の中世社会像への再検討を提起するにいたっている。

これらの史料は今日、多くのものが活性化されてきており、わたくしたちも容易に見られるようになってきている。そのことが中世史研究の発展につながっているといえよう。

本講座では、いくつかの中世史料を選んで講読・紹介していくことにとめる。もとより中世史料は膨大であり、その一端に止めざるをえない。なお史料所蔵機関や閲覧についても関説していきたい。

履修上の留意点

本講座に限ったことではないが、本学図書館には多くの活字化（刊行）された史料がある。そういったものに早く、自分なりに問題関心にそって目を通そうとすることが大切だと思う。

成績評価の方法

定期試験の結果、提出レポート、出席状況などによる。

教科書

とくに指定しない。適宜必要に応じて資料を配布する。

参考書等

『史料による日本の歩み 中世編』（吉川弘文館） ¥2,936

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日本史史料講読	ひろ 瀬 せ りょう 廣 瀬 良 弘	歴史 2 必 歴史 2・3・4 選	4

講義のねらい

本講座は、今年度、新たに設けられたものである。  
 いうまでもないことであるが、歴史を研究していく上では、史料を読解する力や、その背景にあるものを明らかにする分析力が求められる。本学科では3年次に演習Ⅰ、4年次に演習Ⅱを設け、史料を解読する力を養い、卒業論文の作成に備えているが、やはり、なるべく早い段階から史料への取り組みに慣れておく必要があるということから本講座が設けられた。近世史研究に必要な基礎的な史料を講読していくことにする。

講義の内容・  
授業スケジュール

近世史料の特徴は、村や町で大量の文書が作成され、それが今も残されているということである。まして、幕府や藩は膨大な史料を残している。また朝廷・公家・寺社も同様である。商業や諸産業に関する史料も多い。

これらの史料の解読に基づく研究成果は豊富であるが、近年はそれに加えて、絵図や金石文(石碑や梵鐘の銘文など)、近世考古遺物・遺跡の研究、あるいは外国人が本国へ送った手紙なども訳されており、近世史像は、より豊かに形成されつつある。本講座では、①戦国大名の領国支配と産業の発達に関する史料、②統一政権成立期の史料、③江戸期の村や町の史料、④幕政や藩政史料、⑤商業や諸産業に関する資料などから活字化されているものを読み進めていく。史料保存機関等の、史料展示も随時紹介していく。

履修上の留意点

本学の図書館や町の図書館で「〇〇市史近世史料編」をみるなど、興味をもつこと。

成績評価の方法

定期試験の結果、レポート提出、出席状況。

教科書

随時、史料のコピーを配布する。

参考書等

『新編史料による日本の歩み 近世編』(吉川弘文館) ¥3,914円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日本史史料講読	ま 佐 藤 もと 藤 元 英	歴史 2 必 歴史 2・3・4 選	4

近代文書の中でも特に内閣・外務省・陸軍省・海軍省の公文書を取り上げ、それらを比較検討しながら、読解力を養うとともに、昭和初期の日本の対外政策に関する決定過程を検証する。

講義のねらい

1927年6月下旬より7月上旬にかけて開催された対中国政策に関する会議、いわゆる「東方会議」に参加した田中義一首相兼摂外相ら閣僚、関東長官児玉秀雄、関東軍司令官武藤信義、中国駐在公使芳沢謙吉以下中国関係外交官、陸海軍関係部局長らの対中国政策に関する意見書を分析する。また、会議に先立って外務政務次官森恪、参謀本部員鈴木貞一、奉天総領事吉田茂らが満州問題について協議を行っているが、その関係文書を読み、張作霖援護政策及び「滿蒙分離政策」について検討する。そして、東方会議最終日に田中外相から訓示された「対支政策綱領」にまつわる外務省・陸軍省・海軍省の関係文書を説明し、昭和初期の対滿蒙政策構想、満州事変の原因について考察する。

講義の内容・  
授業スケジュール

主として次の原文書を講読する。①外務省外交史料館所蔵記録——「東方会議関係一件」「対支経済発展施設関係一件」「帝国議会関係説明資料」「個人履歴」。②防衛庁防衛研究所図書館所蔵記録——「密大日記」「公文備考」。国立公文書館所蔵記録——「公文録」「公文類従」。国立国会図書館憲政資料室所蔵文書——「田中義一関係文書」「牧野伸顕関係文書」。また、近代史料保存と文書館について、公刊日記史料についても説明を行う。

教科書

講読史料は事前にコピー配布する。

参考書等

岩波書店編集部編『日本近代思想大系』(別巻 近代史料解説)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
東洋史史料講読	わた なべ あつし 渡 辺 惇	歴史 2 必 歴史 2・3・4 選	4

講義のねらい

中国史を学ぶ上で漢文および中国現代文を読解することは必須の条件である。本年度は、王成聖著『中国近代史要略』（台湾，天声出版社，1962）をとりあげてみたい。この本は文章が簡潔で読みやすく，入門書として適していると考ええる。

講義の内容・授業スケジュール

はじめはしばらく私が読み説明する形式をとるが，時期をみて，分担をきめて各自に読んでもらうようにしたい。

履修上の留意点

出席を重視する。

成績評価の方法

評価は平常点と出席点を総合して決める。

教科書

テキストは購入不可能ゆえ，プリントを配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
西洋史史料講読	ふせ じま まさ よし 伏 島 正 義	歴史 2 必 歴史 2・3・4 選	4

講義のねらい

西洋史を学ぼうとする場合，それが人文・社会学科の1部門であるとの立場に立つ限り，その根拠として，史料は必要不可欠であり，必須の前提条件であることは言うまでもない。しかも史料を読むことにより，それを包む社会がいかなるものであったのかについて，さまざまな角度からの検討を可能とさせる。なぜならば，史料は自身からはなんら自動的に語り出すものではなく，我々の史料への問かけ次第で，多くの事柄について汲めども尽きないヒントを与えてくれるはずだからである。

講義の内容・授業スケジュール

具体的にいかなる史料を扱うかについては受講生と相談のうえ，決める。但し本講では西欧諸国を対象とし，概して前近代をその範囲とする。また史料は翻訳に拠ることなく原典それ自体を読むこととしたい。なぜならば，翻訳は翻訳者の一定の見解を濾過したものである限り，それに依存することは我々各人の自由で，独創的な解釈を阻害する危険があるからである。したがって初歩的な原典の原語を学ぶ場合もありうる。

履修上の留意点

歴史を原典史料に降り立って，じっくりと研究しようとする志を持つ，地道な姿勢が期待される。

成績評価の方法

演習形式で授業を進めるため，毎回授業に出席し，いかに積極的にして熱心に参加しているかが基本的な基準である。具体的方法は受講生と相談し，決める。

教科書

教科書は特に定めがない。必要な史料等はプリントして，配布する。

参考書等

参考書は授業に合わせて，その都度指摘する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
西洋史史料講読	さ さ き 木 まこと 佐々木 真	歴史2必 歴史2・3・4選	4

講義のねらい

西洋史の研究には、外国語の読解力が必要不可欠である。本講義では、西洋史に関する史料を原文で講読し、西洋史研究に必要な基礎的な語学力を養成するとともに、史料の内容を検討することにより、史料を通じての歴史像把握の力を養成することを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

ヨーロッパ近代史に関する史料をゼミ形式で輪読する。具体的な書名は、受講生が興味をもっている分野を提案し、第1回の授業時に受講生と相談して決定する。

履修上の留意点

発表の分担を事前に指定することはしないので、毎時間確実に予習してくること。また、歴史学の授業であるので、単に単語のみならず、テキストの中に登場する固有名詞の内容などについても調べておくこと。

成績評価の方法

成績は、授業中の各自の発表の内容に出席を加味して決定する。ただし、受講生の人数によっては、レポートを年に1回あるいは2回課すこともあり得る。

教科書

授業開始時に、講読する文献のコピーを用意する。

その他

授業はゼミ形式で行い、1時間に2人から3人に発表をしてもらう。平成7年度入学生の必修科目なので、該当する西洋史専攻の学生は必ず、いずれかの授業を受講すること。

科目名	担当者名	配当学年	単位
日本史学史	は ぬ き ま さ い 葉 貫 磨 哉	歴史2・3・4必 歴史2・3・4選	4

講義のねらい

この授業は古代から近代までの間に、どのような歴史書が編まれて来たかを、時代を追って説明しようとするのが狙いである。従って講義形式をもって授業は進められる。前期は古代・中世、後期は近世・近代が中心となる。

講義の内容・授業スケジュール

この授業は必修科目であるので、毎回出欠をとり、半分以下の出席日数では受験資格を失うので注意されたい。また理由のない遅刻は出席日数に影響するので注意を要する。

履修上の留意点

最初の授業は必ず出席の事、席順を指定するので、妄りに席を変えない事、遅刻の席は前もって指定する。欠席・遅刻の合計日数が規定に反する場合は、別にレポートの提出を求める事がある。

成績評価の方法

成績の評価は、定められたレポートの外に、学期末に行う試験の結果によって評価する。

教科書

教科書は別に定めない。授業の進行状態に応じて、参考文献など明示する。この授業は歴史研究上の基礎的な知識を学ぶ授業であるから、なるべく早い時期に履修する事が望ましい。自分の専攻しようとする時代に、どのような歴史書があるかを、卒業論文を執筆する前に、予め知って置く必要があるからである。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
東 洋 史 学 史	あ べ ちよう いち 阿 部 肇 一	歴史2・3・4必 歴史2・3・4選	4

講義のねらい

この場合、中国における史学思想展開及び史学方法論の変遷ということになる。従って各方面（西欧・日本）との比較説明しながら、中国歴史思想と日本の影響などにも、話を及ぼしてゆく。なるべく概説的に判り易く心がける。

参考書等

内藤虎次郎著『支那史学史』他

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
西 洋 史 学 史	さ さ き まこと 佐 々 木 真	歴史2・3・4必 歴史2・3・4選	4

講義のねらい

西洋史の各時代の主要な歴史作品を紹介し、歴史学の方法論に関する基礎知識、とりわけ西洋史を学ぼうとする者が当然知っていなければならない学問上の常識を解説する。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 以下の順序で講義を進める。
1. 古典古代の歴史作品（ギリシア，ローマ，ヘレニズム）
  2. 中世の歴史記述（キリスト教歴史観と世俗の歴史叙述）
  3. ルネサンス～近世期の変化（文献学の発達と啓蒙思想）
  4. 近代歴史学の成立（ランケ，ヘーゲル，マルクス）
  5. 現代歴史学の諸課題（アナル学派を中心に）

履修上の留意点

西洋史学史の全貌を1年の講義で紹介することは不可能なので、受講生は講義中に紹介された書籍をなるべく多く読んでほしい。

成績評価の方法

成績は前期終了時，秋および学年末に3回提出してもらったレポートにより判定する。

教科書

教科書は特に指定しない。

参考書等

林健太郎・澤田昭夫『原典による歴史学入門』（講談社学術文庫）  
 グーチ『19世紀の歴史と歴史家たち』（筑摩叢書）  
 ピーター・バーク『フランス歴史学革命』（岩波書店）  
 リン・ハント編『文化の新しい歴史学』（岩波書店）  
 竹岡敬温『「アナル」学派と社会史』（同文館）など。

その他

授業は講義形式で行ない，随時参考資料を配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
考 古 学 史	ちばもと つく 千 葉 基 次	歴史2・3・4必 歴史2・3・4選	4

講義のねらい

他の学問と同様、日本の考古学は、この国が近代化を始めようとした時、欧米から移植されて出発した。しかし、専門家の来日による直接の教育ではなく、考古学的知識を得ていた人々から出発した点は、他の学問と異なっていた。そして、伝えられた後に、諸般の事情から、やがて日本化して行く。約120年間の経過をもつ学史を、時代を代表する研究者を通じて読み取る。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期の前半は、近代化以前、江戸時代好事家の存在について。後半は、考古学研究法を築いた欧米の研究者と明治期の研究・研究者等について。後期は、大正期以降、1960年代プロセス考古学まで触れることが出来ればと考える。

履修上の留意点

年度最初の授業は、必ず出席すること。遅刻は、御法度。

成績評価の方法

出席率と試験等を総合して決める。

教 科 書

なし。

参 考 書 等

勅使河原彰『日本考古学史』UP考古学選書、東京大学出版会 ¥2,266円  
同 『日本考古学の歩み』名著出版 2,800円

そ の 他

特になし。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
考古学実習（写真）	すずき あき お 鈴 木 昭 夫	歴史2・3・4必 歴史2・3・4選	2

講義のねらい

科目名は、考古学実習（写真）である。然し考古写真を学ぶ以前に先ず必要とされる事は、写真全般にわたる基礎知識を習得する事である。

講義の内容・  
授業スケジュール

先ず講義を主体とし「写真基礎技術論」より入る。つまりフィルム・レンズ・カメラ器材等の特性、使用方法をそれぞれ器材を使用し説明する。そして前期後半より後期にかけ実技指導を行なう。具体的に説明すると、考古遺物・美術作品・文献複写等の撮影実技及びフィルム現像・印画紙焼付等の暗室作業である。

履修上の留意点

実習が主体となる為、授業を欠席した場合その時間に行なわれた実技の復習は殆んど不可能となる。つまり次の実技に移る事が困難となる。

成績評価の方法

平常点及び作品（写真）提出により成績を評価する。

参 考 書 等

理工学社刊『研究者の為の資料写真の撮り方』鈴木昭夫他著  
理工学社刊『写真表現の技術』弓削重久編



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
考古学実習（測量）	くり やま のる 栗 山 稔	歴史2・3・4必 歴史2・3・4選	2

講義のねらい

本講義は、考古学の遺跡・遺構の調査研究に際し必要となる測量学について、実習を骨子に、測量分野の理論と技術の習得に重点を置く。

なお、実習は、夏期休暇の3日間の集中実習への参加も必修となる。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義内容は、測量学概論、測定値の処理、測量機器の機能と取扱法、角・距離測定、トラバース測量、平板測量等である。年度才1週に必ず出席すること。また、途中、休むと、次の時間の話がわからなくなるので、毎週、出席できる人に受講してほしい。

この測量は地形測量であり、考古学専攻生以外の学生が受講しても、何の役にも立たない、特殊な測量であるので、念のため。

教 科 書

檀原毅著『測量の基礎』 山海堂 ￥2,000

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
考古学実習（石器）	た なか ひて し 田 中 英 司	歴史2・3・4必 歴史2・3・4選	2

講義のねらい

小さな石器の中に埋もれている大きな情報を見つけ出すためには、石器の細部をよく観察し、認識することが必要である。そうした石器研究の基礎となる石器実測図についての講義・実習を行う。石器の研究史と実測図の歴史、石器製作の原理、投影法・表現法の基本的知識とそれをふまえた実技を通して、考古資料の記録化と観察法を学ぶ。

履修上の留意点

石器実測の技術を、しっかり、身につけていただきたいので、授業才1週には必ず出席すること。またちょくちょく休むようであれば初めから受講しないように。考古学専攻生以外には不向きである。

成績評価の方法

成績評価は実技・レポート・授業への取り組み方などを総合して行う。

教 科 書

特になし。

参 考 書 等

特になし、作成したプリントを配布する。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
考古学実習（土器）	さか い きよ じ 酒 井 清 治	歴史2・3・4必 歴史2・3・4選	2

講義のねらい

考古学の基礎は、遺物や遺構の観察であり、そこからそれぞれの解釈を経て、仮説を構成していくが、この授業では遺物の観察の方法を、土器の実測を行うことにより養うことを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

遺物の実測とはどのようなものか、また土器はどのように作られているのか、基礎的講義を行い、実際に出土した土器を使い、土器の観察と実測を行う。また、土器の実測図を補助する拓本の実習も行う。

履修上の留意点

実習は集中して長時間にわたる授業であることを覚悟してほしい。考古学専攻生以外の方の受講は得るところ少ないと思う。年度才1週から最終週まで、休まずに出席することのできる人の受講を歓迎する。

成績評価の方法

土器の見方と実測図。

教科書

特になし。

参考書等

『発掘調査の手びき』国土地理協会、『考古資料の見方〈遺物編〉』柏書房

その他

講義と実習。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
考古学実習（情報）	たに とよ のぶ 谷 豊 信	歴史2・3・4必 歴史2・3・4選	2

講義のねらい

パーソナルコンピューター（パソコン）の初歩的な使用法を学びつつ、考古学の学習・研究にパソコンを役立たせる方法を考える。

講義の内容・授業スケジュール

まずパソコンの基本的な操作方法の練習から始め、日本語ワープロソフトを用いて自由に作文ができるようになることを目指す。後半では表計算・データベース・CAD・パソコン通信などを話題として取り上げる。

履修上の留意点

パソコンを使いこなすには、まずキーボードの操作に習熟することが肝要である。思い通りに指が動くようになるには、一定程度の練習が必要である。授業時間中の練習量には限りがあるので、授業の他にも自習を課すことがある。

成績評価の方法

成績は、授業中に適宜行なう実技試験や質疑応答の結果などから判定する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
考古発掘実習	飯島武次	歴史 3 必 歴史 3 選	2

講義のねらい

発掘技術の習得を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

考古発掘実習の授業は、通常の教場での授業と夏休みの野外考古発掘実習からなっている。

履修上の留意点

夏休みの野外考古発掘実習は実習先の都合もあり、夏休み直前まで場所と日程が決定しないのが例年である。従って履修者は、博物館実習との関係等をよく考えあわせ、夏休みの計画の中に、発掘実習と館務実習以外の計画を先行して予定しないこと。夏休みの私的な計画は、発掘実習と館務実習の期間が決定した後計画を作成すること。

授業と野外考古発掘実習においては、授業連絡・授業教程の関係から無届けの欠席・遅刻は一切認めない。またいかなる理由があっても年度の第1回の授業には出席すること。以上の件に反した学生に対しては、教師側の時々の判断で履修を禁止することがある。これは勝手な欠席・遅刻が該当年度の野外考古発掘実習の計画・実行を妨げるからで、履修学生の協力をお願いする。

成績評価の方法

成績評価は平常点。

教科書

『考古学調査ハンドブック1 野外編』（雄山閣 2,800円 1984年）

科目名	担当者名	配当学年	単位
演習 I	久保田真継	歴史 3 必 歴史 3 選	4

講義のねらい

本講座は、特定の史料の講読を受講者自身が分担し発表形式で行い、他の受講者との内容討論を行うことによって、受講者（発表者）自身はもちろん受講者全体の研究方法や問題意識の高揚をめざすことを目的としている。受講される皆さんは積極的に取り組んでほしい。

講義の内容・授業スケジュール

本講座では数年来、室町幕府の滅亡から織田政権の形成と展開過程を考えることをテーマとして、テキストは織田信長の右筆太田牛一の著した「信長記」（池田本）を使用している。

本書をテキストとしている理由は、織田信長という有名な歴史上の人物であり、その講読に際しては他に援用できる史料が多く存在し、また研究史としての蓄積も多いからである。したがって、それだけに発表の充実も期待できると思うからである。

発表については、「信長記」の解釈のみで終わらせるのではなく、信長その他の関係文書や公家の日記など、さまざまな史料を用いて、いかに真の信長像・織田政権、織豊期の社会像を考察しえたか、ということを重視していく。

なお、今年度は「信長記」巻14（天正9年）を講読する。

履修上の留意点

受講人数によっては補講を実施することがある。

成績評価の方法

定期試験は行わない。発表の内容、提出レポート、出席状況などによる。

教科書

適宜史料コピーを配布する。

参考書等

適宜紹介する。また大いに図書館を利用してほしい。

科目名	担当者名	配当学年	単位
演習 I	佐藤元英	歴史3 必 歴史3 選	4

講義のねらい

明治初年より大正末期に至るまでの政治・外交・軍事に関する、①中央官庁及び地方自治体の文書いわゆる公文書、②各種民間団体・機関（政党・会社等）の文書いわゆる準公文書、③政治家・官僚・軍人・各種団体指導者の関係文書いわゆる私文書等、多種多様な文書の読解力を養う。明治・大正期の外交には2つの大きな側面があり、1つはイギリス・アメリカなど先進国に対する面であり、他は朝鮮・中国等近隣発展途上国に対する面であるが、先進国との折衝には、利益の交換と妥協という交渉上のルールがあったが、発展途上国に対する場合は軍事上の威圧が妥協に先行する場合が多く見られた。そうした特質を史料を通して分析するとともに、時代の展開を広い視野をもって大局的にとらえる基礎知識を修得する。

講義の内容・授業スケジュール

近代の文書・記録類は量的にきわめて膨大であり、その種類、形態は多種多様であるが、それは単に時代が新しくなるほど文書・記録類の消滅の度合いが減ずるといった一般的な理由だけでなく、歴史的時代としての近代の政治的・経済的・文化的特質に基づくものである。従ってこの多種多様な文書を読み、検討することによって、日本の近代史上における重要な事件・事項について理解を深める。

履修上の留意点

受講者は授業スケジュールに従って分担予習し、レジュメを作成して授業時にそれを配布しながら報告すること。報告内容は事件・事項・人物などの解説及び関係研究文献などの紹介等。他の受講者との質疑応答をおこない、またそれに教員が補足説明を加える方式で授業を進める。

科目名	担当者名	配当学年	単位
演習 I	ところ 理喜夫	歴史3 必 歴史3 選	4

講義のねらい

本講座は、将来日本近世史研究者となるものために、基礎的な史料解釈能力の育成をねらう。科学の基礎は実証と、それにもとづく理論の構築である。換言すれば初歩的歴史学方法論を、日本近世史の史料を通して教授するのが本講座のねらいである。

講義の内容・授業スケジュール

上記を『大岡忠相日記』の講義を通じて行う。スケジュールは以下のようになる。  
 4月～6月 大岡忠相は享保改革期の町奉行→寺社奉行である。その日記『大岡忠相』の史料紹介と日記に記載される特殊用語を講義し、享保期の幕府制度に受講生を導入する。  
 7月 私が『大岡忠相日記』の内容について講義する。  
 8月～9月 『大岡忠相日記』（以下日記と称）の1カ月分を受講生にコピーさせ、夏期休暇中に自習させ、レポートを出させる。  
 10月～翌年1月 学生諸君に日記を輪読させ、史料解釈・研究を行う。

履修上の留意点

日本史専攻生のうち、原則として卒業論文に日本近世史の政治・社会経済史を課題に選ぶ第3年次のもの。

成績評価の方法

出席は講義日数の3分の2以上を前提として総合的に評価する。

教科書

コピーして配布する。

参考書等

辻達也『享保改革の研究』  
 大石愼三郎『享保改革の経済政策—増補版—』  
 同 『大岡越前守忠相』（岩波新書）

その他

講義の内容・授業スケジュールに記したように授業の方法は4月～7月は講義、8月～9月は自習レポート、9月下旬～翌年1月は輪読・発表・レポートの形式で行う。日記は新本は売り切れており、高価ではあるが古本屋で購入することが望ましい。

科目名	担当者名	配当学年	単位
演習 I	は葉 ぬめ 貫 磨 さい 哉	歴史 3 必 歴史 3 選	4

講義のねらい

歴史を研究する上で文書・記録の類は重要な史料である。この授業は記録を中心として読解力を養うための授業である。

講義の内容・  
授業スケジュール

『藤涼軒日録』を講読して、室町時代の五山禅林の姿を見ようとするものである。この日録は五山禅林を統制管轄する鹿苑僧録司を補佐する副僧録の公用日記である。文体は漢文体で、日を追って書きついだもので、筆者は季瓊眞菴と亀泉集証の2人である。内容は季瓊の分が、永享7年6月から8・9・10・11・12年・嘉吉元年7月6日まで、この日は將軍義教が嘉吉の乱で薨れ、茶毗と仏事の記事である。その後16年間の空白があった、長祿2年正月から再び書きつがれ、文正元年9月までが季瓊の筆である。次いで亀泉の分は、文明16年8月から同19年（長享元）9月までと、延徳2年正月から明応2年9月までが亀泉の手になり、時代を経るに従って記事の内容が豊富になる。今年は長享2年正月の条から講読する。

履修上の留意点

漢文の日記であるので漢和辞書を用意して予習を怠らない事。

成績評価の方法

平常の授業の成否によって評価する。休暇後はレポートを提出の事。

教科書

教科書は使用しない。教材はコピーを配布する。

参考書等

参考書は授業の折りに触れて指示する。

その他

五山派のあり方を知るために見学も行う。

科目名	担当者名	配当学年	単位
演習 I	ひろ せ りょう こう 廣 瀬 良 弘	歴史 3 必 歴史 3 選	4

講義のねらい

戦国期・織豊期・江戸期の史料を用い、戦国時代・織豊政権期を経て、近世幕藩体制社会が成立していく過程を考え、当該期の社会・文化などについて考える。近世史料の読解力・分析力を養う。

講義の内容・  
授業スケジュール

移行期から近世初期にかけての史料（戦国大名・信長・秀吉・家康等に関する文書や、家康の家臣である松平家忠の『家忠日記』など）と江戸前期から中期にかけての史料（町奉行から町方へ出された法令を集めた『正宝事録』など）の講読を交互に行い、史料の読解力・分析力を養い、当該期の社会・文化への知識を深め、4年次の卒論作成に備える。

受講者は、上記の史料から、希望するものを選び、その解読・分析を行い、その史料の背景にあるものまで分析して発表する。その際には、発表に必要な資料を作成すること。また、受講者は、他者の発表の時には積極的にディスカッションに参加すること。

授業スケジュールは、

〔前期〕

- ①移行期から江戸期における研究動向に関する知識を深める学習をする。
- ②家康の発給文書を中心に、戦国大名・信長・秀吉関係の史料の講読を行う。
- ③『正宝事録』を中心とした町触の江戸前期の史料を講読する。

〔後期〕

- ④家康の関東入国前後の関連史料の講読を行う。
- ⑤江戸中期の近世町方に関する講読を進める。
- ⑥これらに合わせて、移行期から江戸期の文化・村方に関する史料にも親しむ。
- ⑦卒論に向けてこの準備報告を行う。史料見学を兼ねた合宿を予定。

履修上の留意点

探究心をもって歴史史料に臨んでほしい。

成績評価の方法

発表状況・発言状況・出席状況など。

教科書

随時、史料のコピーを配布する。

参考書等

『くずし字解読辞典』（東京堂出版 2,200円）など。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
演 習 I	まつ のぶ 松 本 信 道	歴 史 3 必 歴 史 3 選	4

講義のねらい

日本古代史の史料の輪読により、史料読解力の養成と史料を通して当該時代の歴史的状況を把握することを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

テキストは『日本後紀』を用い、輪読しながら平安時代初期の政治・経済・文化の諸様相について再検討してみたい。

履修上の留意点

必ず予習して出席すること。

成績評価の方法

成績評価の方法は平常点で行う。

教 科 書

『日本後紀』（吉川弘文館）

参 考 書 等

『新字源』（角川書店）

そ の 他

授業方法は輪読と討論のゼミ形式で行う。

科目名	担当者名	配当学年	単位
演習 I	前期 岩崎 孝和 後期 南 かず和	歴史 3 必 歴史 3 選	4

### (前期)

#### 講義のねらい

学生各自が将来卒業論文を執筆する際の基礎力を培うという目的から、日本近代史研究の基礎となる史料や研究史を学ぶ。

#### 講義の内容・授業スケジュール

日本近代史とくに幕末・維新史を中心に、徳川幕藩体制の崩壊から明治維新政権成立の過程を概観し、さらに研究の上で必要な史料や研究史を詳解する。学生は興味をもつテーマを選択し、調査・研究してレポートする。レポートを授業で発表して、問題点の抽出や助言を受ける。

#### 履修上の留意点

4年生次の卒業論文を意識し、各々興味をもってテーマ選び積極的に取り組んで欲しい。

#### 成績評価の方法

レポートを中心に平常点等を加味し評価する。

#### 教科書

特になし。

#### 参考書等

吉田常吉『幕末乱世の群像』（吉川弘文館）  
毛利敏彦『明治維新の再発見』（吉川弘文館）

#### その他

ゼミ形式。

### (後期)

#### 講義のねらい

上記のほか、3年次生の後半となるため、各自は幕末維新时期の諸問題より、卒業論文のテーマを設定することがのぞましい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

各自は卒論のテーマについての中間報告を発表し、レポートを提出する。その際、参考文献や史料等の一覧表も併せて提出する。研究発表のおりは、全員による研究・討論の場としたい。

#### 履修上の留意点

原則として、次年度も引き続いて受講するものとする。

#### 成績評価の方法

期末のレポートおよび日常の出席状況、討論の参加等を重視する。

#### 教科書

前期に同じ。

#### 参考書等

前期に同じ。

科目名	担当者名	配当学年	単位
演習 I	あべ ちよう いち 阿部 肇 一	歴史 3 必 歴史 3 選	4

講義のねらい

清代官僚任用試験にも出たという趙翼の「二十二史劄記」前半を行う。資料講読と解釈を通して、歴史叙述とはなにか、歴史観、歴史研究法なども考えて、論じていこうと思う。各時間全員に当てて行うよう配慮する。

教科書

史料配布する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
演習 I	わた なべ あつし 渡 辺 惇	歴史 3 必 歴史 3 選	4

講義のねらい

趙翼著『二十二史劄記』（王樹民校証の中華書局本）を講読する。趙翼は清朝の乾隆・嘉慶時期の学者で、進士に合格して官僚となったが、報いられず、のち著述に専念した。『二十二史劄記』は中国歴代の正史の中から、特に後世に参考となる重要問題を選んで箇条書きにした解説集。文章もわかり易く、日本では従来より中国史の史料講読を行う際に、テキストとしてもっとも広く用いられている。

講義の内容・授業スケジュール

本年は明代の部分を中心に講読する。各自割当てられた部分について調べてきて資料をつくり、自ら読んで説明を行う。

履修上の留意点

出席を重視する。

成績評価の方法

評価は平常点と出席点を総合して決める。

教科書

テキストは入手難のため、プリントを配布する。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
演 習 I	さ さ き まこと 佐 々 木 真	歴 史 3 必 歴 史 3 選	4

講義のねらい

西洋史に関する古典的な文献をテキストとし、その輪読により授業を進め、外国語文献・史料の読解力を養うと同時に、卒業論文作成の準備を行う。

講義の内容・授業スケジュール

テキストは、Alexis de Tocqueville, *Ancien Régime et la Révolution*(1858)を予定している。また、夏休みを利用して、各自が関心を持っている分野に関する文献の調査レポートを作成してもらおう。卒業論文作成の準備として、後期には、各受講生に、自分が論文のテーマにしようとする分野に関する報告を義務づける。

履修上の留意点

発表の分担を事前に指定することはしないので、毎時間確実に予習してくること。

成績評価の方法

成績は授業中の各自の発表の内容に出席を加味して決定する。演習科目では受講生の授業への積極的な参加が肝要となる。出席はあくまでも必要条件ではないことに注意すること。

教科書

授業開始時に、講読する文献のコピーを用意する。

その他

授業はゼミ形式で行い、文献講読の場合には輪読で、1時間に2人～3人に発表してもらおう。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
演 習 I	ふせ じま まさ よし 伏 島 正 義	歴 史 3 必 歴 史 3 選	4

講義のねらい

まず第1に、当該演習Iは4年次に課される卒業論文の作成のための第1次準備段階であることからして、各人は自己の卒論テーマを具体的に決定し、その研究に着手しなければならない。したがってそのための文献、史料の収集とその方法に習熟することである。第2に、受講生にとって共通となる文献を輪読し、相互の意見交換などにより、歴史研究を深める機会とする。

講義の内容・授業スケジュール

まず各自の設定した卒論のテーマに添って、文献、史料の収集と読解に努める。次に前期においては受講生の共通となる論文、専門書などの文献を、とりわけ西欧史研究では依然として共通語の1つである独語で書かれた文献を、発表などを交えながら輪読する。後期は、前期から各人の進めてきた卒論のテーマの研究を1人1時限を使って発表、質疑応答する。

履修上の留意点

卒論のテーマに該当する言語に習熟することは言うまでもなく、当該演習の共通言語たる独語にも読解力をつけておくことが必要である。研究文献、史料の検索、収集には多大の時間を必要とするものである。したがってそのための気概が期待される。

成績評価の方法

演習にいかに関心を持って積極的に参加しているかが基本的な基準である。具体的方法は受講生と相談し、決める。

教科書

テキストは受講生と相談し、決める。

参考書等

参考書は必要に応じて随時指摘する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
演習 I	飯島 武次 い じま たけ つぐ	歴史 3 必 歴史 3 選	4

講義のねらい

中国原典『新中国的考古発現与研究』の講読。

講義の内容・  
授業スケジュール

1時間当たり半頁を読む予定。テキストは授業開始後コピーして渡す。中文講読は、発音と内容解釈からなり、講読部分の引用関連文献にも目を通しておく必要がある。

履修上の留意点

発表者はいかなる理由があっても無届けで欠席・遅刻をしないこと、発表者の欠席・遅刻は他の学生の大変な迷惑になる。発表者の欠席・遅刻に関しては、教師側の判断で落第にする場合がある。

成績評価の方法

成績評価は平常点。

教科書

中国社会科学院考古研究所『新中国的考古発現与研究』（1984）

その他

授業方法は学生による原典講読と研究発表。

科目名	担当者名	配当学年	単位
演習 I	加藤 晋平 かとう しん べい	歴史 3 必 歴史 3 選	4

講義のねらい

先史時代における生業活動の復原に関するさまざまな方法論を討議する。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は生業活動の復原に関する一般的な知識を講義形式にて授業を進める。  
後期はゼミ形式にて受講者各自がそれぞれテーマを設定し、調査・研究の成果を授業時に発表し、全員で討議する。

履修上の留意点

受講者各自が、自発的に調査・研究する姿勢が要求される。

成績評価の方法

授業時に発表したレポートにより評価。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
演 習 II	くほた まさ つぐ 久保田 真 継	歴 史 4 必 歴 史 4 選	4

講義のねらい

本講座では、3年での演習Ⅰの成果に立って、特定の史料や受講者自身の研究テーマについて、それぞれ発表し、且つ他の受講者とのそれらに関する討論を行う。そしてそのことで、受講者（発表者）自身はもちろん、受講者全体の研究方法や問題意識の高揚を一層はかることを目的としている。受講される皆さんは積極的に取り組んでほしい。  
なお、本講座ではあわせて卒業論文の指導も行う。

講義の内容・  
授業スケジュール

まず本講座の最初に、講読する史料を決めるか、卒業論文に関する個人研究にするかを話し合いたい。その結果により年度の方針を決めたいと思う。

履修上の留意点

卒業論文は、本学科に学んだ成果の現れでもある。大いに尽力してほしい。

成績評価の方法

定期試験は行わない。発表の内容、提出レポート、出席状況などによる。

教 科 書

とくに指定しない。特定の史料が決定次第そのコピーを配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
演 習 II	さ とう もと えい 佐 藤 元 英	歴 史 4 必 歴 史 4 選	4

講義のねらい

大正末期より昭和戦前期に発表された政府公表文書を読解する。  
正しい国際認識を持ち、いかに国際協力に参加して行くべきかは、今日の我々に課せられた義務でもある。従って外交問題に関する政府の公表に対しては大いなる関心と厳しい評価を以て見守る態度が必要である。第一次大戦中の各国宣伝戦に日本が立ち遅れ、パリ講和会議ではとりわけ情報啓発不足のため苦い経験をしたが、その反省と新外交時代への対応の要請から、大正10年8月外務省に情報部が設置された。情報部の活動は、対外宣伝を主体としていたことは勿論であるが、それとともに国内世論の指導・統一を計ることも肝要であるとされ、その目的として「公表集」が刊行されたのである。満州事変、日中戦争、太平洋戦争と不幸な戦争を歩んでしまった経緯を重ね合せて、その間の対外宣伝及び国内宣伝としてなされた外務省公表の担った役割、国民に及ぼした影響の重要性を考えることは、現代の我々にとってきわめて意義深いことである。国際認識についての過去の反省と、政府の情報公開のあり方について検討する。

講義の内容・  
授業スケジュール

外務省から発表された主として声明・談話・通告・交換公文などの外交関係文書、特に大正末期からの外交史上の重要な問題であるワシントン会議、南京事件、山東出兵、不戦条約、第一次ロンドン軍縮会議などに関わる政府声明、帝国会議における演説などを読む。演習参加者は輪番で分担して報告し、それを中心に質疑応答をしながら、対外宣伝及び国内宣伝としてなされた外務省公表の担った役割、国民に及ぼした影響などについて討論して行く。また、近代史関係史料の所蔵機関、例えば国立公文書館、外務省外交史料館、防衛庁防衛研究所図書館、国立国会図書館憲政資料室などについて説明し、適宜卒業論文の指導を行う。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
演 習 II	ところ 所 りきお 理喜夫	歴 史 4 必 歴 史 4 選	4

講義のねらい

本講座は私の講座「演習Ⅰ」と相まって、将来日本近世史の研究者となるもの、あるいは社会の中核としての知識人となるものために、基礎的な史料解釈能力の育成をねらう。とくに卒業論文の課題選択と執筆方法を教授する。

講義の内容・授業スケジュール

スケジュールは以下のようになる。  
 4月～5月 『大岡忠相日記』（演習Ⅰに使用）の史料解釈を通じて、論文作成の方法を説明し、ついで卒業論文の作成の方法・意義について講述する。  
 6月～ 卒業論文の課題選択について、個別、あるいは全体的に指導する。  
 6月10日～ 教務部へ卒業論文題目を提出する。  
 6月～7月～ 各受講生に、卒業論文の章節構成を考えさせる。  
 9月末日～ 受講生に、卒業論文の章節構成を提出させる。  
 10月～ 受講生に卒業論文の執筆を指示する。  
 10月～12月 受講生の疑問点を質問し、個別指導する。  
 12月10日～ 卒業論文提出。

履修上の留意点

日本史専攻生のうち、卒業論文題目に、日本近世政治・社会経済史を選ぶものが望ましい。

成績評価の方法

講義日数の3分の2以上出席を前提とし、卒業論文の成績を中心として総合的に判断する。

教科書

とくにない。指導内容に従って指示する。

参考書等

卒業論文題目によって異なるので個別指導する。

その他

6月に教務部に卒業論文題目を提出しないと、12月に提出しても無効となる。とくにこの点に注意する。授業の方法は、4月～5月は講義、6月以降は、発表、それにもとづく討議、個別指導となる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
演 習 II	はぬき 葉 貫 ま さい 磨 哉	歴 史 4 必 歴 史 4 選	4

講義のねらい

この授業は卒業論文作成に伴う記録等の史料を講読し、論文作成上の指導を行う授業である。

講義の内容・授業スケジュール

鎌倉・室町時代の歴史を研究するために、必要と思われる史書・記録・文書等を紹介し、卒業論文執筆上の留意点を講義し、更に論題決定までの間は、研究書や論文の掲載誌などの助言を与え、各自が論題を決定した後は、鎌倉期・室町期に二分して時代範囲に共通する、必要史料をコピーして講読する。

履修上の留意点

卒業年度生は、教育実習やその他の実習によって欠席する事が多く、なるべく早い時期から問題意識を闡明にして授業に臨む事、後期はまた就職活動などと重なり、欠席回数が多いので、出来る限り出席して研究発表などを積極的に行う事。

成績評価の方法

成績の評価は、研究発表や研究方法など研究上の姿勢を見て評価する。

教科書

使用しない。

参考書等

適宜指示する。

その他

後期には研究発表を通して、討論形式をとる場合もあるので、出席して研究の度合・論文の進捗状態を報告する事。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
演 習 II	ひろ せ りょう こう 廣 瀬 良 弘	歴 史 4 必 歴 史 4 選	4

講義のねらい

史料の読解・分析力を養い、より高い水準の卒業論文の完成をめざす。

講義の内容・  
授業スケジュール

受講者各自が提示した卒業論文テーマ・関連研究論文等に対して、受講生全員によるディスカッションを行い、卒論の論題を確定し、各自卒論の中心的史料・文献等の講読・分析を通じて、論点を明確にし、卒論の完成をめざしていく。

授業スケジュールとしては、

- ①卒業論文のテーマの提示
- ②研究史の整理
- ③卒論論題の確定
- ④研究史の整理と参考文献の検討
- ⑤中心的史料等の分析と論点の明確化
- ⑥卒論の章立に関する作業
- ⑦卒論の概要に関する発表
- ⑧卒論作成に関する技術的なアドバイス
- ⑨中間報告
- ⑩最終報告
- ⑪下書の提示に基づく指導と添削
- ⑫清書・完成・提出

の順で、論題提出日、卒論提出日等に合わせて進めていくが、全体として、発表・相互のディスカッション・指導の形式で進めていく。

履修上の留意点

よりよい卒業論文を完成させる意欲を持って臨んでほしい。随時、発表を求めるので早めに作業・研究を進めて授業に臨んでほしい。

成績評価の方法

卒業論文の内容とともに、完成に至る過程も重視して評価する。

教 科 書

各自の卒論のテーマに応じて随時示していく。

参 考 書 等

随時、示していく。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
演 習 II	まつ もと のぶ みち 松 本 信 道	歴 史 4 必 歴 史 4 選	4

講義のねらい

日本古代史の史料の輪読により、史料読解力の習熟と史料解釈を通じて歴史的諸様相の把握を目的とし、必要に応じて卒業論文作成の指導を行う。

講義の内容・  
授業スケジュール

テキストは『令義解』所収の「職員令」を用い、輪読・討論しながら奈良時代の官僚組織について考えてみたい。

履修上の留意点

受講生は必ず予習をして出席すること。

成績評価の方法

成績評価の方法は平常点で行う。

教 科 書

『令義解』（吉川弘文館）

参 考 書 等

『新字源』（角川書店）

そ の 他

授業の方法は輪読・討論のゼミ形式で行う。

科目名	担当者名	配当学年	単位
演習 II	前期 小泉 弘 後期 小南 雅和 弘男	歴史 4 必 歴史 4 選	4

### (前期)

#### 講義のねらい

幕末維新期の諸問題を中心に、卒業論文の執筆に向けて、研究史の整理・史料批判・史料解釈・史料操作・論旨の組み立てなど、歴史学研究の基礎的な方法論についての指導をする。さらに、卒業論文の指導を通して、歴史を見る目と問題意識を養う。

#### 講義の内容・授業スケジュール

最初に幕末維新史に関する理論的背景と研究方法について講義する。そして、卒業論文の構成、テーマに関連する先行研究、参考文献、使用する史料などをレジュメにまとめ、順次中間発表を行う。発表では、何を、どこまで明らかにするのか、また研究史の位置づけなどについて指導する。その際、必要に応じて参考論文の輪読と討論を行う。

#### 教科書

特に教科書は指定しないが、受講者の研究内容にあわせて、授業のつど参考文献を紹介する。

### (後期)

#### 講義のねらい

前期に同じ。

#### 講義の内容・授業スケジュール

前期に同じ。

#### 履修上の留意点

受講者は卒業論文提出予定の、卒業年度生に限る。

#### 成績評価の方法

期末に提出のレポート、および日常の口頭報告を重視する。したがって出席状況も重視する。

#### 教科書

特に指定せず。

#### 参考書等

受講者の研究内容により、適宜指示する。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
演 習 II	あ べ ちよう いち 阿 部 肇 一	歴 史 4 必 歴 史 4 選	4

講義のねらい

演習Ⅰの漢字活字中心から、書写手書き文を用いて、史料講読、解釈の力を養いたい。円仁の東寺本『入唐求法巡礼行記』を用いて、時代考証を兼ねて読解力を高めてゆきたい。

教 科 書

史料配布する。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
演 習 II	わた べ あつし 渡 辺 惇	歴 史 4 必 歴 史 4 選	4

講義のねらい

卒業論文に関する指導を主とし、並行して中国文の講読を行う。

講義の内容・  
授業スケジュール

夏休みあけの9月～10月の間、各自が進行中の論文について中間発表をやってもらいます。これは各自の考えをかためより確かなものにする上で意義があるので、全員必ず行うこと。

履修上の留意点

卒論指導と並行して、范文瀾著『中国近代史』の講読を行う。これは純粋な現代文で、中国文の雑誌論文等の文献を読む力をつけ、卒論作成を助けようとするのがねらいです。主に私が読みます。

成績評価の方法

平常点と出席点を総合して決める。

教 科 書

テキストは入手が困難ゆえ、プリントを配布します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
演 習 II	さ さ き まこと 佐 々 木 真	歴 史 4 必 歴 史 4 選	4

講義のねらい

フランス語のテキストの輪読を中心として授業を進め、随時必要に応じて卒業論文作成の指導を行う。

講義の内容・授業スケジュール

テキストは、Michelle Perrot 編 *Histoire de la vie privée* (『私生活の歴史』) 第4巻所収の論文、Lynn Hunt “Révolution française et vie privée” (『フランス革命と私生活』) を予定している。内容は平易なので、なるべく多くの量を読むことを目標としたい。また、必要に応じて各人の卒業論文の準備状況を報告してもらう。

履修上の留意点

発表の分担を事前に指定することはないので、毎時間確実に予習してくること。

成績評価の方法

成績は授業中の各自の発表の内容に出席を加味して決定する。演習科目では受講生の授業への積極的な参加が肝要となる。出席はあくまでも必要条件でしかないことに注意すること。

教科書

授業開始時に、講読する文献のコピーを用意する。

その他

授業はゼミ形式で行い、文献講読の場合には輪読で、1時間に2人～3人に発表をしてもらう。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
演 習 II	ふせ じま まさ よし 伏 島 正 義	歴 史 4 必 歴 史 4 選	4

講義のねらい

演習Iで進めてきた卒論のテーマに添った研究を最終的に完成するよう指導することが最大のねらいである。

講義の内容・授業スケジュール

演習Iの段階で読むことのできなかった文献の入手と解説に全力を尽くすとともに、これまでの研究上の不備な点を再検討し、万全を期す。

履修上の留意点

上記の諸点は夏期休暇の期間内に履行し、ほぼ完了することが望ましい。なぜならば、卒業後就職せんとする者にとっても、さらに上級の大学へ進学しようとする者にとっても当該演習IIの4年生はなすべきことはあまりにも多く、したがって忙殺のため当初掲げたさまざまな課題を十分に満足することのできなかった例をこれまで少なからず見てきたからである。なによりもそのための努力、忍耐が期待される。

成績評価の方法

演習にいかにか積極的に且つ熱心に参加しているかが基本的な基準である。具体的方法は受講生と相談し、決める。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
演 習 II	い飯 しま たく 武 次	歴 史 4 必 歴 史 4 選	4

講義のねらい

卒業論文の指導。

講義の内容・  
授業スケジュール

考古資料の調査研究を行う。毎時間、履修者の研究発表となるが、発表者は配布資料等を十分に準備して発表に臨むこと。

履修上の留意点

発表者はいかなる理由があっても無届けで欠席・遅刻をしないこと。発表者の欠席・遅刻は他学生の大変な迷惑になるので、発表者の欠席・遅刻に関しては、教師側の判断で落第にする場合がある。

成績評価の方法

成績評価は平常点。

そ の 他

授業方法は、学生による研究発表。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
演 習 II	か加 とう 藤 しん 晋 べい 平	歴 史 4 必 歴 史 4 選	4

講義のねらい

考古学に関する研究論文の読み方、理解の仕方、そして論文の執筆方法について討議する。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は考古学の論文の一般的な構成について、各種論文を取り上げて、講義形式にて講義を進める。  
後期はゼミ形式にて、受講者各自がそれぞれテーマを設定し、調査・研究の成果を授業時に発表し、全員で討議する。

履修上の留意点

受講者各自が、自主的に調査・研究する姿勢が要求される。

成績評価の方法

授業時に発表したレポートにより評価。

科目名	担当者名	配当学年	単位
演習 II	くらたよしろう 倉田芳郎	歴史 4 必修 歴史 4 選	4

講義のねらい

考古学専攻生にとって、勉強の総仕上げの時間である。  
 受講する方は、年度第1週の授業に必ず出席すること。この授業は、卒業論文指導の意味をもつ講義なので、年度初めに、極めて細かく論文の書き方について話すので、欠席すると、もう、初めから、論文の書き方がわからなくなってしまうので、出席のこと、よくよく、注意しておきたい。  
 年度初めの授業に欠席するようであれば、どうぞ、他の先生の指導を受けていただきたい。

講義の内容・授業スケジュール

授業にあたっては、卒業論文のテーマについて、話し合い、決定までもってゆこうと考えている。卒業論文の論題は、得てして、大き過ぎる題になったりすることが多いが、それも良い。だんだんに絞って、適切な論題になってゆくと思う。学生個人々々に、テーマを話させ、次いで、テーマに関係深い、先学の研究論文を採りあげてもらって、紹介させる。さらに、論文作成の進行状況をチェックしてもらう。例年、そのあたりで、夏季休暇に入る。  
 夏季休暇は、卒業論文作成にとっては書き入れ時であるから、十分な勉強が必要であるが、それと共に、いろいろな先生方にお逢いできる良い機会でもある。したがって、要すれば、君の卒業論文を仕上げるのに、会って、お話しを聞いておいていただきたい先生を紹介したいと考えている。どういう分野にしても、東京周辺には専門の先生方がおいでである。自分の大学の先生だけでなく、数人の先生の考え方に触れるのも、勉学のためには必要だと日頃考えているので、そして、君が会ってみたいと考えている先生に、会ってもらうことを喜びとも思うので、遠慮なく、申し出てほしい。  
 後期は、10月に入ったら、小生の出講日、いつでもよいから、相談に来てほしい。君の良い成果に期待している。

科目名	担当者名	配当学年	単位
古文書学	はぬきまさい 葉貫磨哉	歴史 2・3・4 選	4

講義のねらい

古文書は歴史を研究する上で、必要欠くべからざる学問である。従って古文書がなぜ伝来したのか、その理由を明らかにし、古文書の保存と活用の方法など、古文書に対する概要を講義し、次いで古文書の形状・紙質など外形的なものから、用語や書札礼など古文書の種類や内容についても話すつもりである。

講義の内容・授業スケジュール

前期は講義が中心で、演習的授業は行わないが、後期は演習形式で授業を進める事になっている。教材は配布するが、参考書とか辞書の類は各自用意する事。

履修上の留意点

秋期には社寺などの曝涼の見学も行う。参加するよう強要はしないが、なるべく出席される事を願っている。古文書の読解力を養うには、なるべく多くの古文書に接して経験を積み、眼を養う事が肝要であるからである。

成績評価の方法

出欠は厳しく調査し、学期末には試験を行い、出席数と試験の結果を総合して評価する。授業時間に遅刻しない事。

その他

なおこの古文書学の外に、古文書講読Ⅰ・Ⅱなども開講されているので、併せて聴講されれば進歩も早いものと思われる。是非機会を逃さず積極的に挑んで欲しいと願っている。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
古 文 書 講 読 I	くぼ た ま さ つく 久保田 真 継	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

今日中世文書はその多くが活字化されており、われわれは普段は兎角、それらを活字で読みがちである。しかしそれらを離れて原文書に接するとき、筆の勢い、紙質、その折り方、花押や印章など中世文書への魅力は拡大する。本講座では原文書ではないが、写真版で解読することにより親しむことにつとめたい。

講義の内容・授業スケジュール

本講座ではとくに中世文書を解読する。鎌倉幕府関係文書からはじめて、建武政権関係文書、室町幕府関係文書、戦国大名関係文書、織田・豊臣氏関係文書まで読み進めたい。その過程で証文などの私文書の類や、荘園関係文書、在地領主層などの文書や惣村関係文書なども配慮したい。一応、教科書を指定し読み進めていくが、適宜古文書のコピーを配布する。

履修上の留意点

機会あるごとに、文書館・史料館をはじめとする史料所蔵機関、博物館などで開催される中世文書の展示会を紹介する。ぜひ見学して古文書を見る「目」を養ってもらいたい。

成績評価の方法

定期試験の結果、提出レポート、出席状況などによる。

教科書

『演習古文書選（古代・中世編）』（吉川弘文館） ¥1,400円

参考書等

『古文書解読字典』（柏書房） ¥2,500など、適宜紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
古 文 書 講 読 II	ひろ せ りょう こう 廣 瀬 良 弘	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

近世社会の特色は、あらゆる村や町で人々が文字を書き、文書を作成してやり取りしたことにあつた。したがって、近世以降の古文書（こもんじょ）はどの市町村にも大量に存在する。しかし、多いといっても古代・中世に比べればのことであつて、史料は日に日に失われているのが現状である。そこで、古文書を一点でも多く調査・整理・保存し、目録を作成し、解読し、活字化して、利用に供さなければならない。この保存運動に受講者の諸君も加われる実力を身につけてほしい。なお、古文書を発見し、新出の史料を解読して、地域の歴史（それは日本の歴史そのものであるのだが）を自身で組み立てて行くのは歴史を学ぶ者にとって、醍醐味である。是非ともその力を養ってほしい。そこで、本講座では、ともかく近世文書に親しみ、読解力を養い、古文書から歴史やその背景にあるものを読みとることを試みたい。

講義の内容・授業スケジュール

本講座では①戦国期の文書（戦国大名の領国支配と農民）、②織豊期の文書、③農村文書、④漁村・山村文書、⑤都市文書、⑥産業関係文書（織物・醸造・鉱業・林業・牧畜など）、⑦商業文書、⑧幕政・藩政文書、⑨学芸関係文書、⑩寺社文書と読み進んでいく。なお、時間の都合上、各分野の代表的なものを選んで講読することになる。また、各史料館や博物館等の古文書展示会にも出かけてみたい。

履修上の留意点

難しいと考えないこと。授業外の時間にも指示に従って集中的に学習すれば1～2週間で相当読めるようになるので、努力されたい。

成績評価の方法

定期試験の結果、レポート提出、出席状況。

教科書

講読史料のコピーを配布する。

参考書等

『くずし字解読辞典』（東京堂出版） ¥2,200

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日 本 仏 教 史 I	ひろ 瀬 せ 瀬 瀬 りょう 良 弘 こう 弘	歴史2・3・4選	4

#### 講義のねらい

日本の歴史の中で仏教の占める位置は、現代の我々が想像する以上に大きい。それは文化財や古文書などの多くが寺社に残されていることから、理解できよう。神社も明治の神仏分離以前は仏教とはほとんど一体であったものも少なくない。そこで、日本の歴史と深くかかわった仏教に視点を据え、仏教の歴史から日本の歴史を見つめなおすことを考えてみようと思う。

本講座では、仏教の歴史の流れを概観し、のちに平安期の仏教の展開の中から、いかに鎌倉仏教が成立して来るのか、鎌倉期・室町期における諸宗派の僧侶の活動と地域社会とのかかわり、朝廷・幕府・守護勢力とのかかわり、一向一揆・無縁所寺院と戦国大名、僧侶の村々の中での活動が江戸期の寺請制度を生み出す基礎となった過程、寺院と檀家等について考える。その際には各地の寺院が所蔵する古文書・過去帳・授戒会帳・墓石史料等も提示しながら行う。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

講義はつぎのような順序で進めていく。

- ① 仏教史概観
- ② 奈良・平安期の仏教と聖たちの活動
- ③ 平安期の仏教の展開と鎌倉仏教の成立（連続面と非連続面について考える）
- ④ 諸宗派の展開と地域社会と国家
- ⑤ 景観と寺院（都市・港湾・村など）
- ⑥ 一向一揆
- ⑦ 寺院と戦国大名の領国支配
- ⑧ 下剋上の社会と寺院
- ⑨ 僧侶の活動と民衆
- ⑩ 寺請制度の成立過程
- ⑪ 寺院と幕府の統制
- ⑫ 本末制度の成立
- ⑬ 近世の村・町と寺
- ⑭ 近世仏教の思想

#### 履修上の留意点

仏教を抜きにしては、とくに前近代社会は理解できない。けっして、難しい分野ではないので、視野を広げるつもりで受講してほしい。

#### 成績評価の方法

レポート提出、出席状況など。

#### 教 科 書

関連史料は随時コピーして配布。

#### 参 考 書 等

黒田俊雄著『寺社勢力』（岩波新書）、網野善彦著『無縁・公界・楽』（平凡社選書）

科目名	担当者名	配当学年	単 位
西洋文化史Ⅱ	さ さ き まこと 佐 々 木 真	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

昨年の文化史Ⅰの続編として、引き続き中世末から近代にかけてのヨーロッパ民衆文化の問題を検討する。昨年は家族史を中心とした講義であったが、本年は民衆が所属していた共同体の問題や民衆の心性をテーマとして講義を進めていく。

講義の内容・授業スケジュール

講義のサブテーマとしては、以下のものを考えている。  
 1. 共同体と人々の暮らし（ジャリヴァリ、モラルエコノミーと共同体の解体）  
 2. 民衆の心性世界（識字と読書、空間認識、価値規範、死生観）  
 3. 近代と民衆の心性の変化  
 4. 民衆文化論の射程

履修上の留意点

授業中に紹介する参考文献をなるべく多く読み、広い知識を身につけてほしい。

成績評価の方法

成績は学年末に行う筆記試験の成績に、不定期に調査する出席点を加えて判定する。

教科書

教科書は特に指定しない。

参考書等

参考文献はここでは以下の2点を記し、その他は必要に応じて講義中に紹介する。  
 ロベール・ミュッシュャンブレッド『近代人の誕生』（筑摩書房）  
 ピーター・パーク『ヨーロッパの民衆文化』（人文書院）

その他

授業は講義形式で行う。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
日本文化史Ⅱ	ひろ せ りょう こう 廣 瀬 良 弘	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

日本の文化の歴史が、社会の生産や生産組織の問題と深くかかわっていたことに留意し、朝廷・公家・武家ばかりでなく、民衆も文化の創造にかかわっていたことを、明らかにする。

講義の内容・授業スケジュール

日本文化の流れを概観し、平安期から江戸期にかけての文化について講述する。つぎのような順序で授業を進めていく。

- ①日本文化史概観
- ②平安期の文化と中世文化、中世文化の成立
- ③中世文化史研究の動向
- ④中世文化の展開
- ⑤室町文化（北山・東山文化）
- ⑥禅宗と文化
- ⑦京都と大名領国の文化
- ⑧下剋上の世と文化
- ⑨桃山文化
- ⑩宣教師たちがみた日本の文化と南蛮文化
- ⑪近世文化史研究の動向
- ⑫寛永文化
- ⑬元禄文化と化政文化

履修上の留意点

日頃、身のまわりにある道具や私たちの“しぐさ”にも歴史・文化がみえかくれるものである。物・道具にも文化・歴史を感じとれる感覚を養ってほしい。また、受講中は、図書館に文化史・美術史などの資料やビデオが所蔵されているので大いに活用してほしい。

成績評価の方法

定期試験の結果、出席状況など。

教科書

特に指定しない。必要な資料は随時コピーを配布する。

参考書等

授業中に随時示していく。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日本史各説Ⅱ	くほた まさ つく 久保田 真 継	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

本講座は中世史を概観し、日本史上に占める位置を考えることを目的とする。

日本中世史の研究は、明治期における原勝郎の『日本中世史』によって提起された、いわば武家社会発展史（公家政権の衰退史）が伝統的史観であり、それは戦後日本中世史研究の出発点となった石母田正の『中世的世界の形成』へ継承されていく。

それから約50年後の今日、中世史研究は活況を呈している。それはなぜであろうか。それはおそらく先に述べたように、政治史的には武家領主層が王朝権力との拮抗を軸に展開し、ついにはそれを凌駕していく過程や、一方で歴史の主役に民衆が登場してくるという躍動感あふれる時代というイメージが強いということもあろう。本講座ではこれらの視点に立って、研究史も紹介しながら概観していく。

中世という長い時代を年間約25回の講義で、全体的に細かくまとめることはなかなかむずかしい。したがって、焦点を絞りながら、当該の研究史も紹介しつつ述べていきたい。

成績評価の方法

定期試験の結果、提出レポート、出席状況などによる。

教科書

とくに指定はしない。適宜史料コピーを配布することがある。

参考書等

適宜紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日本史各説Ⅲ	なか の たつ や 中 野 達 哉	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

近世前期の領主支配と地域社会の形成・変容について、関東、とくに武蔵国を中心に、現在の研究上の問題点に触れながら考えることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

関東転封より江戸幕府開幕までの関東領有期の徳川氏の領国整備の過程を中心に、おおよそ享保期までの在地支配と地域社会について、具体的に事例をあげながら講義する。徳川氏の関東転封、近世初頭の江戸および江戸城の状況とその建設、徳川氏の家臣団の知行割と初期検地、代官頭および代官の支配と村社会、近世社会の基礎を支えた村の構造、村社会の慣行と秩序、そして、それらによる地域社会の形成と変容などについて触れていく。

履修上の留意点

「知識としての日本史」を深めるために受講するのではなく、日本史あるいは近世の社会を大局的に捉え、考えるための糧とすべく講義を受講して欲しい。

成績評価の方法

基本的には、年度末の定期試験により評価する。試験は論述方式をとる。なお、授業の出欠状況も参考とする。

教科書

必要な資料は、授業時に配布する。教科書はなし。

参考書等

参考書はとくになし。

その他

授業は、史料を読みながら講義を中心に進める。史料に慣れ、解読力をつけるため、適宜、学生に史料を講読させる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日 本 史 各 説 IV	さ とう もと えい 佐 藤 元 英	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

大正期より満州事変までの大陸政策の特質を講義形式で論ずる。1920年代の一面大陸侵略、一面英米従属という東アジアにおける「二重構造」的な国際関係、さらに中国をとりまく列国間の利権獲得競争という対立関係から発生した、いわゆる一面英米協調、一面英米対立という矛盾した「二面性」の対外志向の中で、昭和初期の日本外交はどのように位置づけられるものかを論じ、「幣原外交」「田中外交」の再検討を行う。

講義の内容・  
授業スケジュール

日中関係の諸問題について次の10課題を設定する。①第一次山東出兵の決定過程を分析し、在留邦人の保護政策について「幣原外交」と「田中外交」の比較検討を行う。②東方会議の全貌を明らかにするとともに、従来の研究が伝記・回顧録等の二次的史料に依拠しがちであった点に批評を加え、東方会議を再検討する。③1921年原敬内閣において開催された「帝国植民地会議」と比較し、外務省と軍部の対満蒙政策構想について分析する。④「満蒙問題」解決の具体的政策決定について検証する。⑤吉田茂奉天総領事及び芳沢謙吉北京公使の外交交渉と「二重外交」「多頭政治」の弊害について論ずる。⑥山本条太郎満鉄社長による張作霖との直接秘密交渉の結果締ばれた「山本・張鉄道協約」の成立過程について論ずる。⑦第二次山東出兵、済南事件、張作霖爆殺事件に関する政府の対応と軍部の行動について分析する。⑧張学良の易職問題と「満蒙問題」解決交渉の破綻を論ずる。⑨「田中外交」の政策決定の特質、外交チャンネルの混乱、国際協調認識、「満蒙特殊権益論」と中国ナショナリズムの対立について論ずる。⑩1920年代後半期における列国の対中国政策と日本の対応、ワシントン体制の崩壊要因について考察しまとめとする。

参 考 書 等

佐藤元英『昭和初期対中国政策の研究』

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日 本 史 特 講 I 〔 古 代 〕	まつ もと のぶ みち 松 本 信 道	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

奈良時代の政治と仏教の関係について、具体的な史料の再検討を試みながら講述することを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

『延暦僧録』（『日本高僧伝要文抄』所収）に収載されている  
 (ア) 皇族（聖武天皇・光明皇后など）  
 (イ) 官人貴族（淡海三船・石上宅嗣など）  
 (ウ) 僧尼（鑿真・思託・普照・榮叡）  
 などの伝記を講読しながら政治と仏教の関係について考えてみたい。

履修上の留意点

必ず予習して出席すること。

成績評価の方法

成績評価の方法は前期・後期2回のレポートによって評価したい。

教 科 書

『日本高僧伝要文抄』（吉川弘文館）の当該部分をコピーして配布します。

参 考 書 等

速水侑『日本仏教史 古代編』（吉川弘文館）

そ の 他

授業の方法は史料講読と講義を平行して行う。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日本史特講Ⅱ 〔中 世〕	あわ の とし ゆき 粟 野 俊 之	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

日本中世史は、中世封建制社会あるいは荘園公領制社会の研究を基本とする。その研究は多岐にわたり、簡単にまとめることは出来ないが、時代的には中心となる政治権力の交代があり、動乱の時代であった。そのため、中世社会には多くの魅力的な題材が潜んでいる。中世とはいかなる時代であり、その様相はどうであったのかを考えてみたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

中世は少なくとも平安末期から織田・豊臣期に至るおよそ四百年の時代的な幅を持つので、具体的には中世後期を対象としたい。はじめに、中世社会の基本的な事柄について講義する。ついで、中世後期の社会の様相を戦国・織田・豊臣期を中心として、大名・領主と村落・農民を対比させながら考察する。授業は、史料を講読しながら進めるつもりである。日本史では、史料を解説し、理解・解釈した上で、それを史料として論文に結び付ける作業が必要となる。このような作業の一助となるべく授業を行うし、受講者は、卒業論文作成にあたり、有益な授業となることを保障する。

履修上の留意点

受講者は、出席することが第一である。普段の講義を聞き、その内容を理解しなければ、結局授業を受けた意味がない。出席することが、最終的に受講者の利益となる。

成績評価の方法

成績評価は、年度末の定期試験を基本とする。これとともに、出席を参考として単位を認定する。

教 科 書

教科書は特に指定しない。

参 考 書 等

参考書は、随時、授業の進行の中で提示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日本史特講Ⅲ 〔中 世〕	く ほ た ま さ つぐ 久保田 真 継	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

「戦国大名とは何か?」「戦国時代とは何か?」、この答えはなかなかむずかしい。とくに戦国大名研究は戦前の「英雄」史観によっておこなわれていた段階から、戦後の社会経済史研究が導入され、その研究傾向は一変した。それとともに、新出史料の相次ぐ発見や史料集の刊行は個別戦国大名研究の高まりをもたらし、今日まで実に多くの成果をあげてきている。しかしそれゆえにまた現在は、従来からの戦国大名論が見直しされている時期でもある。その一例をあげるならば、戦国の村・民衆にとって戦国大名とはなんであったかというものである。

ところで戦国期を日本史上、中世封建制から近世制封建制へ移行（過渡）期とみるか、固有の社会とみるかは意見の分かれるところであるが、戦国期が中世社会の総括として、また近世の先駆としての時代的な要請をうけていたことは認められよう。

そこで戦国大名そのものに焦点を合わせるにせよ、戦国の村に焦点を合わせるにせよ、わたくしたちは、つねに日本史上からの戦国期を位置づけていく必要がある。

本講座はそうしたことや、また近世幕藩制を創出せしめた徳川（松平）氏の発祥の地域でもあることを念頭に置きつつ、戦国期の東海地方の問題を考えていく。本講座ではこれまで、戦国大名今川氏を中心に取り上げ、必要に応じて松平・後北条・武田氏にも関説してきた。それについては今年度も変わらない。またこれまでには戦国大名の検地・分国法、戦国期の開発や村落についてとくに述べてきたが、今年度は戦国期の東海地方の政治的展開について、まとめていく。前・後期とも守護今川氏段階から戦国大名今川氏段階を中心とするが、できれば天正期の段階まで考えられればと思う。

成績評価の方法

定期試験の結果、提出レポート、出席状況などによる。

教 科 書

とくに指定はしない。適宜史料コピーを配布することがある。

参 考 書 等

適宜紹介する。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日本史特講Ⅲ 〔中 世〕	こまつとしはる 小松 寿治	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

鎌倉時代の政治の中枢にあった北条得宗家（北条氏嫡流）とその家臣団である御内人（得宗被官）の実態について考えてみたいと思います。

講義の内容・  
授業スケジュール

はじめに北条氏の政治体制への関わりについて検討を行います。その後北条得宗家と得宗被官の関係・得宗被官の政治への関与・得宗被官家の領主制の展開など、いくつかの家の具体的事例をあげ検討したいと思います。

教 科 書

教科書は特に用意しません。

参 考 書 等

参考図書については、随時紹介します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日本史特講Ⅳ 〔近 世〕	みやもとゆきこ 宮本 由紀子	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

身分制度という枠のほかに女性というもう一つの枠のなかで生きぬいた近世の女性たちについて法制学・社会学・民俗学等の成果を取り入れて立体的に講義する。何故不況になると女子学生に対して社会は就職の場を閉ざすのか、日本民族に流れる男尊女卑の思想はいつ、どうして生まれたのかという疑問を女性史に立脚して考えたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

恋愛・結婚・出産・教育・離婚・犯罪などのテーマをたてて、前期・後期を通じて講義する。

履修上の留意点

ノート中心とするため講義にはできるだけ出席し、よく聞いて疑問点は質問や自分で調べる努力をし、補充しつつノート作りに励むこと、批判的精神を養ってほしい。

成績評価の方法

論述試験を実施する。また成績評価の際出席日数を参考にする。

教 科 書

なし。

参 考 書 等

なし。

そ の 他

講義のみ。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日本史特講Ⅶ 〔近代〕	さ とう ちと せい 佐 藤 元 英	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

明治初年より終戦までの外交史を講義形式で論ずる。歴史のある段階が、いつ何を転機に次の段階に発展転化したかを明らかにすることや、それぞれの段階の歴史的特徴がどのようなものであったかを明確にすることは、歴史研究の重要な課題であり、また、個々の歴史的事実の評価や位置づけを行うにも、それがいかなる歴史的発展段階の中で生じたのかを明らかにすることも当然重要な課題となる。このような課題を解明するには、まず歴史の正確な時期区分の認識が必要になる。従って、近代日本外交史の時期区分によって明らかにしようとすることは、第一に、明治維新による近代国家の成立から1945年の終戦に至る約80年の外交史の発展段階を明らかにし、区分した各時期の歴史的特徴を明確にすることにあり、第二に、外交史の発展段階と各時期の特徴を明確にすることによって、個々の外交史上の事実の歴史的性格ならびに位置づけを確定する枠組をつくりあげることである。

講義の内容・授業スケジュール

前期は幕末維新期における列国の対日政策と日本の対応、明治初年の領土問題、条約改正運動、日清戦争及び日露戦争と国際関係などについて講述し、外交主体の確立と近代国家系への参加から大陸膨張政策という外交路線を検討する。後期は第一次大戦とパリ講和会議、1920年代の国際関係と極東新秩序の模索、ワシントン体制と幣原外交及び田中外交、満州事変と国際的孤立化、国際体制の現状打破、日中戦争、太平洋戦争などについても講述し、国際協調から現状打破による世界秩序の形成という対外路線を検討する。

参考書等

池井優『日本外交史概説』（慶応通信）  
信夫清三郎編『日本外交史Ⅰ・Ⅱ』（毎日新聞社）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
東洋史各説Ⅰ 〔古代〕	こ ばやし そう ちち 小 林 惣 八	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

本講義で取扱う範囲は、秦の統一から後漢滅亡までの約400年間である。今日確認できる最古の王朝は夏王朝を倒した殷王朝からである。文献学上のうえで最古の王朝とされる夏王朝はその実在が確認されておらず、今後の中国考古学の大きな課題となっている。殷王朝の実体は多数の邑制国家の連合体であった。次の西周においても、この構造は基本的には同じであった。東周時代の初めには、このような邑制国家は二百数十を数えたが、春秋・戦国時代の激しい抗争の間に滅国併合された結果、秦が天下を統一して秦そして漢の統一国家の時代を迎えるのである。またこの間は、新石器時代に芽生えた文明が中国固有の文化に発展して1つの結実をもたらした時期でもあった。その高度な文化は周辺の諸民族に多大な影響を与え、やがて中国を中心とする東アジア世界の形成に向かうのである。中国の歴史の中で、我々はこの一連の時期を古代としてとらえている。したがって本講義の取扱う範囲は中国古代史であり、そのうちでも特に漢代史に焦点を当てるものである。

講義の内容・授業スケジュール

取扱う内容は  
①古代帝国の成立（秦時代）  
②古代帝国の発展（前漢時代）  
③古代帝国の没落（新・後漢時代）  
④古代中国をめぐる国際関係  
以上を軸に、講義を主に、時にディスカッションを交えて進めたい。

履修上の留意点

中国史の概説書・図表を座右に置き、常に出席することを心掛ける。

成績評価の方法

評価については、追って指示する。

教科書

教科書・参考書等は特に定めない。

科目名	担当者名	配当学年	単位
東洋史各説Ⅲ 〔中世〕	いしだ はじめ 石田 肇	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

〈唐宋時代の諸問題〉をテーマとして講義します。唐から宋にかけては唐宋変革期といわれ、中国史上の大きな転換期として、しいては東アジア史上の転換期として認識されており、時代区分の問題とも絡んで重要な時期ですし、様々な議論がなされています。

授業の内容  
授業スケジュール等

前期ではまず時代区分論についてとりあげてこの時代についての認識を深めたく思います。ついで唐宋時代についての概説、征服王朝論などを講義し、この時代を概観することになります。後期では前期の講義をふまえていくつかのテーマについて講義する予定ですが、現段階ではテーマは決まっています。士大夫論・科挙論・思想史・史学史といった私の関心のある分野について講義することになると思われます。

履修上の留意点

講義ではなるべく史料を示し、解説していく予定ですので、配布史料は必ず持参してください。講義内容に関する受講者の積極的な質問を求めます。

成績評価の方法

成績は出席・課題提出・試験・その他によります。課題としてはこの時代に関する新書判の本を読んでもらうことになるでしょう。

教科書

なし。

参考書等

適宜示します。

科目名	担当者名	配当学年	単位
東洋史各説Ⅵ 〔近世〕	のざわ よし み 野沢 佳美	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

モンゴル国家の元を滅ぼして成立した明は、その建国者である洪武帝によって中国史上稀にみる君主独裁体制を確立した。こうした明朝は、元朝の影響を残しながら新しい段階に入った。しかし国の内外に諸問題をかかえた明朝は、その後半期からさまざまな矛盾点が現れ、ついに東北方面に興った満州族に取って代わられたが、明代に現れた諸現象はその後の中国や朝鮮さらには日本にも影響を与えた。本講義では、元末から清初までの政治的動向を中心に、周辺諸国との関係も視野に入れながらその歴史的な流れを概観したい。

講義の内容・  
授業スケジュール

本講義では、前期ではまず明朝がいかに成立したかを概略し、その後洪武帝と永楽帝との政治的な相違を中心に、明初の歴史的な流れをつかむ。その後明代中期までの政治や経済・社会・文化などの諸問題を取り上げる。後期では明朝の転換期となった万暦年間の諸問題を概観し、またキリスト教宣教師の来航によって西洋文化がもたらされ、どのように中国が変化したかをうかがい、満州族の勃興から清朝の成立までの流れを押さえたい。

履修上の留意点

本講義はあくまでも概説であるから、あまり専門的な問題点まで深入りしない。しかし概説という性格上、その歴史的な流れを重視したいので、各種出版されている概説書の多読を希望する。

成績評価の方法

概説的講義が中心となるため、本講義では出席を重視する。またレポートなどを提出してもらうことがある。これらと年度末試験とを基に総合的に評価する。

教科書

本講義では特定の教科書は使用せずプリントを配布する。

参考書等

竺沙雅章監修『アジアの歴史と文化④—中国史近世Ⅱ—』（同期舎出版）  
岩見宏他『伝統中国の完成』（新書東洋史④、講談社現代新書、講談社）  
その他は講義時に指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
東洋史各説Ⅷ 〔周辺史〕	な ら しゅう いち 奈 良 修 一	歴史2・3・4選	4

#### 講義のねらい

現在では、「シルクロード」と言うと、古代からの東西交通路を意味し、有名な、中央アジアを通るオアシスルートだけでなく、北アジアを通るステップルートとインド洋を通る海上ルートをも意味するようになってきている。

特にこの海上ルートは、紀元前後から、モンスーンを利用して機能するようになり、様々な商品だけでなく、文化・技術・思想なども運んでいる。

この講義では、この海上ルートをテーマに取りあげる。海上ルートの歴史は古いが、おもに、16～18世紀に活躍した、オランダ東インド会社（VOC）の活動に焦点を当てたい。というのは、この時代は、近世（Early Modern）であり、この近世こそ、海上交易が盛んになった時代であるからである。また、VOCが、歴史上初めて、一つの組織によって、ヨーロッパから東アジアに至る海上交易ルートの管理を行ったからである。

このVOCの歴史を通し、改めて、シルクロードと呼ばれる交易ルート、特に海上ルートがどのような歴史を持ち、また、どのような商品が運ばれたか、さらに、この交易により、他の地域にどのような変化を起こしたのか、という東西相互の関係を考察していきたい。

#### 授業の内容 授業スケジュール等

授業においては、最初に、古代から中世の海上貿易について概観し、その上で、15世紀からの大航海時代、さらに、VOCの歴史へと移っていききたい。

- (1) 「近世」以前の海上交易：地中海、インド洋、シナ海
- (2) 大航海時代：辺境の地ヨーロッパにおける文明爆発
- (3) オランダの歴史：VOC成立の背景
- (4) VOCの成立とその機構
- (5) VOCの商館：バタヴィア
- (6)                                 : スラット
- (7)                                 : セイロン（スリランカ）
- (8)                                 : ベンガル
- (9)                                 : 台湾
- (10)                                : 日本
- (11) VOCのあつかった商品：生糸
- (12)                                : 香料
- (13)                                : 茶
- (14)                                : コーヒー
- (15)                                : 鉄砲等
- (16) VOCとイギリス東インド会社
- (17) VOCにおける17世紀と18世紀
- (18) VOCの終焉と19世紀
- (19) インド洋世界、シナ海世界におけるVOCの位置
- (20) 近世における世界経済とは？：VOCをモデルとしての解析

#### 履修上の留意点

東西交渉史となると、どうしても、扱う範囲が広がる。そのために、基本的な世界史の知識を確認しておいたほうが、良いかと思う。

#### 成績評価の方法

成績はレポートによって評価する。

#### 参 考 書 等

永積昭『オランダ東インド会社』、近藤出版社 1971  
科野孝蔵『オランダ東インド会社の歴史』、同文館 1988

科目名	担当者名	配当学年	単位
東洋史各説Ⅹ 〔周辺史〕	まつもと ひろし 松本 弘	歴史2・3・4選	4

#### 講義のねらい

本講義は中東の歴史であり、その目的は、新聞やテレビなどで報道される中東に関するニュースの内容や背景を、理解するための情報を提供することにある。中東を舞台とするニュースは、連日のようにマスコミで取り上げられているが、中東やイスラームの歴史・社会・文化などについては、まだまだ基礎的な理解も一般化していないのが現状であろう。それゆえ、出来る限りアカデミックなアプローチとジャーナリスティックなアプローチを併用し、学問の対象としての中東を重視しつつ、その全般的な理解と現在の様々な問題に関する分析を試みたい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

講義スケジュールは、まず前期において、中東を理解するための最も重要なファクターであるイスラームを概説する。7世紀のイスラームの成立とユダヤ教、キリスト教という中東一神教世界でのその特色に始まり、正統カリフ・ウマイヤ朝・アッバース朝の国家と社会、イスラーム神学・法学、イスラーム神秘主義、シーア派の思想と分派などを解説する。

後期では、中東の近現代史を扱う。近代前夜としてのオスマン帝国から、ヨーロッパ列強の中東進出、第一次大戦前後の状況、第二次大戦後の展開といった政治史を追いながら、アラブ民族主義、イスラーム改革、イスラーム近代主義、イスラーム原理主義といった思想やイデオロギーの成立と及びそれに基づく運動の展開、そして中東和平や湾岸戦争などの最近の情勢を解説する。

#### 成績評価の方法

成績は、出欠状況と前期末・後期末の2回の試験により評価する。

#### 教科書

教科書は特に用いず、適宜レジュメや資料を配布する。

#### 参考書等

講義中に紹介する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
東洋史各説Ⅹ 〔周辺史〕	かたおか かず ただ 片岡 一 忠	歴史2・3・4選	4

#### 講義のねらい

日本と中国は長い交流の歴史をもっている。今日でも両国の関係はいろいろな分野で活発であるが、時としてトラブルが起こっている。その背景には近代における日中関係が影を落としているといえる。講義では近代における両国の政治・文化的関係を明らかにし、今日の日中関係の歴史的背景とその問題点を提示したい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

講義の主項目 ①近代以前の日中関係、②近代日中関係のはじまり、③日清修好条規、④国境画定と日中関係、⑤1880年代の日本の変化、⑥日清戦争、⑦中国の改革と日本、⑧辛亥革命と日本、⑨第一次世界大戦期の日中関係、⑩中国をめぐる日米、等々。

#### 履修上の留意点

とくに予備知識を必要としない。日本近代史・アジア近代史に関心のある学生の聴講を期待する。

#### 成績評価の方法

前期・後期各1回の小テストと後期末試験の成績に平常点・出席点を加算する。

#### 教科書

教科書はとくに指定しない。適時関係資料（プリント）を配布する。

#### 参考書等

参考文献等については授業のなかで指示する。

#### その他

授業は講義形式。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
東洋史特講Ⅱ 〔古 代〕	こ ばやし そう はち 小 林 惣 八	歴史2・3・4選	4

#### 講義のねらい

内陸アジア史において先進的な役割を演じたのはオアシス地帯である。そこには支配者及びその行政機関が存在し、農産物・工業製品は豊かに、隊商は東西に往来した。東西各地の名のある宗教が行われ、寺院においては高僧が求道や布教に努め、芸術も盛んで、高度な文明が現出した。しかし、その孤立的な性格は全体として統一されることなく、東西の交通をみずから一元的に維持するほどの力ももたなかった。この地帯を安穩に通行することは遊牧民の力を借りずにはなし得なかった。玄奘が西突厥可汗の紹介でインドまで出られたことや、後のモンゴル帝国の交通繁栄の場合などがそのよい例であろう。遊牧民こそはその政治的統一によってオアシス国家を支配下におき、この大道を保護し、東西交通を円滑にした実力者であった。

また一方中国のような大農耕地帯と相対するときには、遊牧民はその帝国の混乱期には一箇の強力な軍事集団として参加し、征服への道を追求する。そしてみずからが支配者、帝王となり強固な政治組織を建設する。いわばアジアの専制主義機構は多くの場合、彼らによって再建されたのである。北魏以降滑朝に至る大帝国の成立は皆それが事実であることを証明するであろう。内陸アジアはアジア全体に対して政治的エネルギーの発生源となっており、そこに内陸アジア史の大きな歴史的意義を我々は考えることができる。

#### 講義の内容・授業スケジュール

取扱う内容は

- ①遊牧国家とオアシス国家  
匈奴遊牧国家以前とそれ以降  
オアシス諸国家

- ②征服王朝

以上を軸に、講義を主に、時にディスカッションを交え進めたい。

#### 履修上の留意点

アジア史の概説書・図表を座右に置き、常に出席することを心掛ける。

#### 成績評価の方法

評価については、追って指示する。

#### 教科書

教科書・参考書は特に定めない。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
東洋史特講Ⅴ 〔中 世〕	いし だ はじめ 石 田 肇	歴史2・3・4選	4

#### 講義のねらい

〈金石学〉をテーマとして講義します。金石学はあまり馴染みのない学問分野ですが、英語のEPIGRAPHYに相当し、これは銘銘学と訳されています。一般に金属や石等にほどこされた文字や文章、つまり金石文、あるいはそれら金属や石等を研究対象とします。金石学はきわめて基礎的な学問であり、これを中心にする講義を行っている大学は少ないのですが、今日ではかなり注目されつつある学問分野です。中国では清朝後半から史学・書学と関連して盛んになりました。金石文は史料ですので、金石学は紙以外に記された史料を対象とする学問ともいえます。文献史料が少なれば少ないほど金石学は重要な意味を持つといえますので、近頃は文献史料以外に金石文が注目され、新しい史料を見いだそうとする傾向があります。この講義ではごく基礎的なこととお話する予定ですが、前期では金石学の意義、金石学の大綱、日本・中国での金石学の歴史をお話し、後期では中国中世を対象として拓本を示しながら考えて行きます。具体的には、石碑では大秦景教流行中国碑、元祐党籍碑、墓誌では高福墓誌など唐宋のもの、日本に現存する中国の中世の梵鐘の銘文、そして仏足石、平江府図（蘇州の地図）などを取り上げ、これら金石の歴史的背景を説明し、金石文を読み分析し、史料として考えてゆく予定です。一方、受講者の関心を深めるために日本や朝鮮の金石も取り上げ、そして身近な金石についてレポートしてもらつつもりです。金石を扱うために拓本の取り方を知らなければなりませんので、時間の余裕があれば拓本のてほどきもします。東洋史だけでなく日本史専攻者の受講を歓迎します。それゆえ受講者に応じて取り上げる素材を変えるつもりです。

#### 成績評価の方法

成績は出席ならびに課題提出そして試験によります。

#### 教科書

教科書はありません。

#### 参考書等

適宜参考書を示します。

科目名	担当者名	配当学年	単位
東洋史特講Ⅷ 〔近世〕	野 沢 佳 美 の ざわ よし み	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

中国における文化の継承および伝播を考える上で書籍の果たした役割を無視することはできない。本講義では、中国における書籍出版の歴史とそれが周辺諸国、とくに朝鮮半島や日本に与えた影響などを中心に、その基礎的事項を概観する。

講義の内容・  
授業スケジュール

本講義では、まず前期には殷周～漢代における木簡や竹簡・石印・帛書、さらには紙の出現などを概観したのち、南北朝～隋唐時代における写経などを中心に写本の歴史を取り上げる。その後、唐末～五代・宋初における印刷の出現状況をうかがい、宋代以降の書籍の役割などを考える。とくに後期は、世界に先駆けて製作された仏教經典の一大叢書である大藏經（一切經）の歴史と朝鮮や日本への伝播とその意義について考える。また書物の形態や名称などといった書誌学的事項を、実際の書籍をもとに随時解説したい。

成績評価の方法

本講義では基本的に出席・レポート提出（年一回）・年度末試験などを重視して総合的に評価する。

教科書

本講義では特定の教科書は使用せずプリントを配布する。

参考書等

藤枝晃『文字の文化史』（同時代ライブラリー、岩波書店）  
カーター著・藪内清他訳『中国の印刷術』1・2（東洋文庫、平凡社）  
その他は授業時に指示する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
東洋史特講Ⅻ 〔近・現代〕	渡 辺 惇 わた なべ あつし	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

講義題目は“近代中国秘密結社史”である。一般に歴史には“表の歴史”と“裏の歴史”がある。あるいは“支配者の歴史”と被支配者である“民衆の歴史”に分ける場合もある。本講義で扱う秘密結社史は、まさに裏の歴史であり、そして民衆が中心となった歴史である。中国の歴史は、とかく二千年にわたる専制王朝の興亡といった面が突出しがちであるが、この王朝興亡をもたらした原動力が農民民衆による無数の反乱暴動にあったことは銘記されるべきである。

講義の内容・  
授業スケジュール

民衆の中でも、土地（農業）から遊離し、たよるものをもたない民衆（遊民・流氓）の間では、相互いに助け合う組織が早くから発達した。これが秘密結社のはじまりである。中国ではこれを帮会・会党とよんでいる。こうした結社が爆発的にふえるようになったのは、中国の人口が未曾有の3億に膨張した清朝中期以後である。それは天地会、三合会、洪門、哥老会、青帮、紅帮などさまざまな名称をもって地下社会を形成し、激動する近現代中国の中において、時に革命運動、またある時には反革命政変に加担するなどきわめて重要な役割を果たした。また犯罪組織黒社会に変質して一般社会に害悪をもたらすケースも増大した。

この帮会、黒社会は、1949年以後、人民中国においては消滅したといわれたが、80年代以後、改革開放下の現中国で再燃しつつある。それ故、この問題はすぐれて現代的な意義をもつ。本講義ではこの中国民衆の結社の歩みを、明清、近現代を通して系統的に考察してみたい。

履修上の留意点

出席を重視します。

成績評価の方法

評価はレポートに出席点を加味する。

教科書

参考文献は授業の中で言及する。また資料としてプリントを配布し理解を助ける。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
東洋史特講 XIII 〔 周 辺 史 〕	な ら しゅう いち 奈 良 修 一	歴史2・3・4選	4

#### 講義のねらい

現在、「近世」(Early Modern)という概念が、世界史の中で使われるようになってきている。この概念は、中世と近代の間と考えてもよいが、一つの独立した時代ととらえられている。この時代区分は、東南アジア史研究において、頻繁に使われるが、東南アジアだけでなく、東アジア史研究でも使われる概念であると考えられている。

「近世」は、16～18世紀の時代と考えられている。この時代は、東アジアでは、中国の明・清王朝、朝鮮の李氏朝鮮、日本の安土桃山時代から江戸幕府が成立した時代であり、東南アジアでは、「商業の時代」に重なる。さらに、ヨーロッパ人が来航し、タイのアユタヤ朝などの海外貿易が盛んになった時代である。そのために、この地域の各地の政府が海上貿易を統制しようとするため、しかも、民間人による貿易活動が盛んになっていた。

この近世の東・東南アジアを、「東方アジア」として、一つのまとまりと考え、世界史的な視野から、その歴史を、相互関係を中心として見ていきたい。さらに、近世に至るその古代・中世の歴史をも、関係のあるところに限り、ふまえていく予定である。

この地域を一つとして見る試みは、新しいものであるが、F・ブローデルがその著『地中海』で、地中海世界を一つの世界として考察した手法を取り入れて、「シナ海世界」を考えていく予定である。このために、中国人の活動について、焦点をあわせることが多くなるが、それだけでなく、日本人や、オランダ人、イギリス人などのヨーロッパ人、さらに、東南アジア各地の人々の活動にもふれていく予定である。

さらに、経済活動だけでなく、思想や宗教の普及といった文化交流も考察していく。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- (1) 東方アジア：地理、気候
- (2) 東方アジア：インド化された地域と中国化された地域
- (3) 「近世」以前の歴史
- (4) 「近世」の歴史：中国（明から清へ）
- (5)                   ：琉球
- (6)                   ：マラッカ
- (7)                   ：アユタヤ
- (8)                   ：ヴェトナム
- (9)                   ：日本
- (10) 「近世」における相互関係
- (11) 中国の朝貢体制と東方アジア
- (12) 朝貢体制の異分子としての日本
- (13) 中国の商人
- (14) 17世紀から18世紀へ：経済的に見た近世の完成と近代への道のり
- (15)                   ：貿易状況の変化
- (16) 東方アジアの文化：儒教
- (17)                   ：仏教
- (18)                   ：道教等の宗教
- (19) 東方アジアにおけるヨーロッパ人の位置
- (20) 各国間相互の世界観と実態

#### 履修上の留意点

受講する際に、基本的な世界史の知識を確認しておいていただきたい。

#### 成績評価の方法

成績はレポートによって評価する。

#### 参 考 書 等

フェルナン・ブローデル『地中海』藤原書店 全5巻 1991年  
そのほか、必要に応じて、授業中に指示する。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
東 洋 史 特 講 XV 〔 周 辺 史 〕	かた 片 おか 岡 かず 一 ただ 忠	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

中国とその西方，すなわち西域との関係は，絹の西方への伝播や仏教の中国への伝来等，平和的な関係にあったが，中国にとって西域は政治軍事上きわめて重要な位置にあった。講義では，中国と西域との関係の歴史の変遷を追い，とくに今日の中央アジア世界の形成の背景をさぐる。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義の主項目（各項目2回程度）

〔I部〕

- ①西域の地理的環境
- ②オアシス世界の政治・経済的特徴
- ③遊牧民と西域
- ④中国と西域
- ⑤中国王朝の西域政策

〔II部〕

- ⑥十九世紀の世界情勢と中央アジア
- ⑦ロシアと中央アジア
- ⑧中国王朝（清朝）の西域（新疆）政策の変更
- ⑨辛亥革命とロシア革命
- ⑩革命後の中央アジアの西・東
- ⑪今日の中央アジア情勢

履修上の留意点

とくに予備知識を必要としない。西域（中央アジア）に対する関心のある学生の聴講を期待する。

成績評価の方法

前期・後期各1度の小テストと後期末試験の成績に平常点・出席点を加算する。

教科書

教科書はとくに指定しない。関係資料（プリント）を配布する。

参考書等

参考文献等は授業のなかで指示する。

その他

授業は講義形式。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
西洋史各説Ⅱ	いわもと ゆうこ 岩 本 裕 子	歴史2・3・4選	4

#### 講義のねらい

西洋史の中でもアメリカ合衆国の歴史を講義してきている。これまでは、「インディアン」と間違っって呼ばれた先住民が、最初にアジア大陸から南北アメリカ大陸に渡ったときから現在までを対象とした通史、あるいは「多文化社会アメリカ」を形成する様々な要素、すなわち人種、民族、宗教、ジェンダー（男女性別）、セクション（地域性）など、合衆国独特のテーマ別史、さらに昨年度は初めての試みで全米50州を対象に、各州や地域別の歴史を講義した。今年度は、担当者の専門領域である「アメリカ黒人の歴史と文化」を1年間かけて講義する。

90年代前半にアメリカ社会で起こった人種をめぐる様々な出来事、たとえば日本では「ロス暴動」と呼ばれた、黒人男性殴打事件の犯人であるLAPDの警察官無罪判決への反乱、2人目の黒人最高裁判事選出前に起こった「セクハラ」をめぐる論争、そして最近のO. J. シンプソン事件の顛末など、ニュースとして伝わるのが、深くその歴史に根ざしていることを実証していきたい。日本の政治家によるアメリカ社会への無知な発言など現在起こっていることを、一日本人として考えるときに歴史を学ぶことが必須事項であることを自覚できるような講義としたい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

1619年以來のアメリカ黒人史をその歴史の流れに即して講義することは原則であるが、なるべく身近なアメリカ黒人の存在の説明から導入していく。講義のスケジュールは下記のような手順で進めていきたいと思う。身近な問題を提示することで、「なぜ」という疑問を歴史に探るという方法をとっていく。大きなテーマは下記の10項目だが、それぞれの項目で数コマ講義し、1年間かけてじっくりアメリカ黒人史を考えていきたい。

1. 黒人文化入門 — こんなアメリカ黒人を知っていますか？
2. アメリカ黒人映画に関する一考察 — 映画誕生100周年によせて
3. 黒人史の中の奴隷制時代 — 奴隷制廃止運動か逃亡奴隷のための「地下鉄道」か
4. 黒人差別の歴史的源流 — 「区別」から「差別」へ
5. 20世紀転換期の黒人指導者の男女たち — 現代に通じる主張
6. 北上時代とハーレム・ルネサンス — 農村から都市へ、南部から北部へ、移住先の現実は？
7. 公民権運動の歴史と遺産 — 「勝利を見すえて」
8. キング牧師とマルコムX — そして指導者を失ったその後
9. 「逆差別」という人種関係 — 「アファーマティブ・アクション」は成功したか
10. アメリカ黒人の現在 — もはや人種問題では解決できない？

#### 履修上の留意点

以上を読んでこの講義の趣旨に賛同できる学生の受講を期待している。各自が何かしら問題意識を持って講義に取り組んでほしい。アメリカ黒人史は考える手がかりとするため、何よりも大切なことは、現在の日本を、またさらに世界を見る眼を育てるためだと考えている。

#### 成績評価の方法

前期と後期の各期で試験を行う。同配分で評価の対象とするため2回受けることは必須である。自筆のノートのみ持ち込みの試験であるため、講義に出席することは大前提である。

#### 教科書

原則として使用しない。最初の講義で文献リストは配布するが、読みやすいものから読み始めてほしい。さらに詳細かつ有効な史料は講義で適宜紹介する。あくまで講義を主体に自筆のノートを確実に作り上げることを第一に考えてほしい。

#### 参考書等

担当者が邦訳に関わった下記の2冊の翻訳書に関してはここに紹介する。機会を見つけて読む努力をしてほしい。アメリカ黒人史を通史で知るため、また現在のアメリカ社会を読み込むためには必携の書であると、手前味噌ながら確信している。

- ・B. クォールズ著（明石、岩本、落合訳）『アメリカ黒人の歴史』明石書店、1994年
- ・R. タカキ（富田虎男監訳）『多文化社会アメリカの歴史：別の鏡に映して』明石書店、1995年

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
西 洋 史 各 説 IV	みせ じま まさ よし 伏 島 正 義	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

中世史に興味がひかれる契機は、ある伝説的物語のもつ魅力に負うところが少なくない。本講ではそうした物語を選んでみたい。そして、そうした物語がある特定の歴史的背景を反映したものであるとの認識に立ち、それがいかなる社会的背景に基づくものであるかについて考えてみたい。具体的にはどのような物語を扱うかについては、受講生と相談のうえ決める。

講義の内容・  
授業スケジュール

文献、関係論文（邦文、英文）、史料などを読み、それを演習形式により授業を進める。なお、本講では論文（邦文、英文）をその数において多く読むことよりも、その1つ1つを丁寧、正確に読むことを心がけることにより、当該論文の筆者の主張を深く理解し、合せて歴史研究の方法を学ばんとするものである。

履修上の留意点

本講は西洋史一般の知識を広く、そして多く獲得することを単に目的とするものではなく、むしろ歴史の深部を探究し、考求せんとするものである。したがって授業は演習形式で行うため、受動的な態度ではなく、地道にして、しっかりした心構えを持つ受講生を希望します。

成績評価の方法

あらかじめ定められているわけではない。具体的には受講生と相談し、決める。但し、その場合、毎回授業にどれ程熱心に、積極的に参加しているかが基本的な基準となることは言うまでもない。

教 科 書

教科書は特に定めはない。必要な論文、史料はプリントとして配布する。

参 考 書 等

参考書は授業の進行に合わせて、その都度指摘する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
西 洋 史 特 講 I	は せ がわ たけ お 長 谷 川 岳 男	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

西洋史を専攻する場合、欧文文献の講読は不可欠な作業となる。なぜならば自分が研究したいテーマに関する日本語文献は史料も研究論文も不十分に足りないと思われるからである。すなわち、自分の望む研究を大学でなそうとするならば、いやおうなく欧文文献にむかわなければならない。とりわけ英語の文献は様々な分野の研究に及んでおり、また英語に翻訳された様々な言語の史料も存在する。それゆえ英語の読解力がまず必要となる。そこで本講義においては、西洋史を学ぶために必要な英語の読解力の習得をめざしたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

研究文献や史料の読解とは受験までの速読による概要把握ではなく、なによりもまず一字一句の精読によって内容を正確に知ることが求められる。そこで本講義において時間を要することは構わず、学生諸君一人一人の訳す作業を通して英文の正確な理解とそれを土台に文献から必要な情報を得る術を習得してもらいたい。

履修上の留意点

上記の目的を達成するためには丹念に辞書を繙き事前に予習して、講義に出席し、講読に参加することが必要である。試験、レポート等は講義をした上で考慮したい。なお、新2年生および昨年度履修できなかった西洋史専攻の希望の3年生は必ず出席すること。

教 科 書

第一時限目に指示する。予定しているテキストは古代ギリシアの民主政と現代の民主政の関係に関する論文と関連する史料である。

そ の 他

ゼミ形式で、事前に訳者を割り当てはしない。それゆえ必ず予習して、そして英和辞書（最低でも中辞典以上のもの）を持参すること。

科目名	担当者名	配当学年	単位
西洋史特講Ⅱ	みこだ とし お 三小田 敏 雄	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

一年間の講義を通してキリスト教の歴史の概略を把握して貰う。しかし事実を年代順に羅列するのではなく、節目節目で何が問題であったのか、当時の社会状況や思想史的背景と関連づけながら解説して行く。

講義の内容・授業スケジュール

前期は古代・中世のキリスト教を取り上げるが、特にキリスト教という宗教の本質がどこにあるのかを仏教や神道と比較しながら講義する。

後期は宗教改革以後、現代までのキリスト教を展望する。特にマルティン・ルターやジャン・カルヴァンの改革は何を目指していたか、その必然性はどこにあったのかを明らかにしてみたい。また現代のエキュメニカル運動（世界教会運動）にまで言及して、キリスト教の将来を考える。

履修上の留意点

まず出席を重視し、毎回出席をとる。3分の2に達しないものは履習し直して貰う。また教科書を読んで貰いながら講義を進めるので必ず購入すること。

成績評価の方法

前期・後期1回ずつ試験をして成績とする。出題の仕方などは試験の前に教室で指示する。

教科書

ベイントン著・気賀訳『世界キリスト教史物語』 教文館 ¥1,300

参考書等

その都度教室で指示する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
西洋史特講Ⅴ	さ さ き まこと 佐々木 真	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

いわゆる近代社会や近代的な価値観は、18世紀から19世紀にかけてヨーロッパで成立したものであるが、それらが今日においてもわれわれの社会を強く規定していることは否定できない。本講義では、「近代を読む」というテーマで、近代社会の成り立ちについて考察を加える。

講義の内容・授業スケジュール

近代社会（国民国家や経済的自由主義など）や近代的価値観（家族関係、公と私、公衆衛生、規律など）に関する著作や論文を受講生に読んできてもらい、それを報告してもらい形で授業を進めていく。著作の場合、1回につき1週あるいは2週をかけ、あらかじめ指定しておいた受講生に、その内容と討論の対象となる点を報告してもらう。

履修上の留意点

指定された者がきちんと準備することは当然だが、その他の者もなるべく、検討する著作を事前に読んできてほしい。講義形式の授業ではないので、各受講生が積極的に授業に取り組み、討論では多くの発言をすることを期待している。やる気のある学生のみ受講してほしい。

成績評価の方法

成績は、授業中の各自の発表の内容に出席や討論での発言を加味して決定する。ただし、受講生の人数によっては、年に1回あるいは2回レポートを課すこともあり得る。

教科書

教科書は特に指定しない。課題図書は第1回目の授業に指定するが、例としては次のようなものを考えている。

ミッシェル・フーコー『監獄の誕生』  
ベネディクト・アンダーソン『想像の共同体』  
ジョルジュ・ヴィガレロ『清潔になる〈私〉』  
アラン・コルバン『浜辺の誕生』

その他

講義はゼミ形式で行い、担当者の発表の後に討論を行う。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
西 洋 各 国 史 I	わた なべ 渡 辺 知	歴 史 2・3・4 選	4

講義のねらい

本講義では「第二次世界大戦とイギリス」と題して、イギリス国民が第二次世界大戦をいかに戦い、その結果イギリス社会がどのように変化したかを考察する。イギリスが大戦を戦いぬくにあって帝国の存在は不可欠であった。従って、イギリス帝国をその考察の対象に含めることとする。講義の当初に両大戦間期については概説するが、あらかじめイギリス近代以後の大まかな流れはおさえておいてもらいたい。下にあげた参考書（特に6章以後）を早いうちに通読するのが望ましい。

成績評価の方法

前期末に行う試験と後期末に提出してもらうレポートの総合評価とする。これらの提出物には講義内容を反映させた上で受講生独自の意見が盛り込まれているのが望ましい。

参 考 書 等

今井宏『ヒストリカル・ガイド イギリス』山川出版社 1993年（1,800円）その他の参考書については、授業の際に必要なに応じて紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
西 洋 各 国 史 II	か とう し ろう 加 藤 史 朗	歴 史 2・3・4 選	4

講義のねらい

現代ロシアをめぐる激動の底流をなすと思われる歴史的背景について講義する。個々の歴史的事実を確認するだけでなく、その思想史的意義を考察していきたい。その際もちろん世界史的な基礎知識が理解の前提となるので、絶対王政やネーションの概念については広く世界史的な比較対照を行ってみたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義の内容はしたがって、ロシア史の通史ではなく、現代ロシア史に関連の深いテーマを重点的に選択したものとなる。例をあげれば、18世紀ではピョートル1世とエカテリーナ2世による専制政治の形成をめぐる諸問題、19世紀では「ロシアと西欧」をめぐるスラヴ派と西欧派の論争やインテリゲンツィアの形成に関わる諸問題、20世紀ではロシア革命をめぐる諸問題が考察の対象となる。さらに時間的な余裕があれば、「近代化」をめぐる諸問題について日本の場合との比較も試みたい。

履修上の留意点

通史的な基礎知識は前もって「教科書」を読むことで補ってもらいたい。また講義の合間には「参考資料」の講読（プリントで配布）も行うので、受け身で聴講しないことが肝要である。

成績評価の方法

前期の終わりに講義中に紹介した「参考図書」に関するレポートを提出してもらう。後期には試験を行う。成績は両者を勘案して評価する。

教 科 書

和田春樹著『ロシア・ソ連』（「地域からの世界史」第11巻、朝日新聞社） ¥1,600

参 考 書 等

ロシア史研究会編『日露二〇〇年』（彩流社） ¥2,200  
廣岡正久著『ロシアを読み解く』（講談社現代新書） ¥650

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
西 洋 各 国 史 Ⅲ	くろ だ た み こ 黒 田 多 美 子	歴 史 2・3・4 選	4

講義のねらい

第二次世界大戦から50年を経て、日本とドイツの「過去」に対する歴史意識はことあるごとに比較対照されています。しかし「歴史意識」は常に一定のものではありません。本講義では、それぞれの時代の社会背景の中でドイツでは「歴史意識」がどのように形成されていったのだろうかという疑問を出発点として、第一次世界大戦以降のドイツ史の中から、「歴史意識」に関わるテーマを選んで、日本の状況を脳裏に浮かべつつ、検討してみたいと思っています。

講義の内容・授業スケジュール

まず現在ドイツで歴史教育がどのような観点から、どのような形式で行われているか、日本の歴史教育と比較しながら紹介します。そしてこのような歴史意識が形式されるようになった背景と、一方でいまだに根強く残っている「過去の正当化」についても触れたいと思います。また第一次世界大戦をめぐって歴史学会に波紋を投じた「フィッシャー論争」やナチの犯罪に対する評価に関わる「歴史家論争」の紹介と検討を通じて、ドイツ人にとっての「過去の克服」の持つ意味を考えていきたいと思っています。その上で、ドイツ現代史の中から、例えば「第一次世界大戦の開戦とドイツの外交政策」「第一次世界大戦と反戦運動」「第一次世界大戦の終結と敗戦責任」「ヴェルサイユ条約と歴史意識」「ナチズムの支持基盤」等、いくつかのテーマにポイントをしぼって講義を進めたいと思います。

履修上の留意点

通史的な解説はしないので、授業で触れない部分については自分で勉強して下さい。

成績評価の方法

(予定)月1回以上のレポート、前期試験なし、後期試験については未定。

教科書

文献はその都度指示。

その他

出来るだけ討論の時間をもちたいと考えています。なお、授業形式については、参加者の人数によっては相談の上変更もあるので、希望者は必ず第1回目の授業に参加すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
西 洋 各 国 史 Ⅳ	な む ら じ ゅ ん 中 村 純	歴 史 2・3・4 選	4

講義のねらい

主たる内容は古代ギリシア史です。これを政治史的にあるいは社会史的に扱うことによって、ギリシア古典期の民主政の歴史的個性について考えたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

まず、ギリシア史の概観を頭に入れていただくために、政治史上の主要な問題を簡単に辿っておきます。その上で、アルキピアデスという政治家をとりあげて、彼が前5世紀後半のアテネで、あるいはギリシア世界でどのような活動をしたかを、具体的に史料を見ながら追うことを通して、古典期アテネの民主政が、どの程度彼らの社会に固有の文化に根ざしたものであったのか、あるいは、どの程度現代の我々の民主政が共有することのできるものを持っていたかを考えてみたいと思います。

成績評価の方法

年度末にレポートを提出してもらいます。

教科書

特に指定しません。

参考書等

『古典期アテネの政治と社会』伊藤貞夫著、東大出版会、1982年、『ギリシア・ローマの盛衰』村川堅太郎ほか著、講談社学術文庫、1993年、『西洋古代史料集』古山正人ほか編訳、東大出版会、1987年その他、講義時に随時、紹介します。

その他

受講者数にもよりますが、今のところ講義形式を予定しています。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
考 古 学 各 説 I	にしえきよ たか 西 江 清 高	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

中国南部、東南アジアの考古学を概論する。背後にチベット高原がせまる山間地域である中国西南部や、沿海地方を含む中国東南部は、漢代以前においては中国文化圏の外縁を取り巻く非中国的世界であった。のちの伝統的中国世界は、これら広大な南方の領域を内部に取り込むことで完成されていったという側面がある。この授業では、主として漢化以前の中国西南部と東南部および隣接するインドシナ半島の基層的文化を、考古学、民族学、生態学的な観点をまじえて解説したいと考えている。そして、中国という大伝統の周辺地として位置づけた過去の消極的な歴史評価を乗り越えて、中国大陸南部に展開した個性ある諸「地域」の動態を描いてみたい。

講義の内容・授業スケジュール

1. 漢化以前の中国西南部
  - a 四川省方面の青銅器文化を中心に
  - b 雲南省方面の青銅器文化を中心に
2. 漢化以前の中国東南部
  - a 「越」系の人々と考古学文化
  - b 東南部の海洋的側面
  - c 楚文化の南下
3. ベトナム北部の金属器文化

履修上の留意点

広い地域を扱うので、地図を携行することが望ましい。

成績評価の方法

必要な基本資料のプリントを授業の中で配布する。年に数回、スライドなどを使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
考 古 学 各 説 III	せきね たかお 関 根 孝 夫	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

土器研究は考古学の研究を進めていく上で、基礎的な領域をなしている。土器は考古資料の年代的位置づけに有用であるばかりでなく、その製作・使用を通じて広く文化史的な意義が追究されている。本講では、とくに弥生土器から土師器への編年論の問題を扱いながら、これらの土器の使用された歴史的時代像を構築していこうとするものである。

講義の内容・授業スケジュール

最近のこの段階の土器研究は、膨大な資料が蓄積されかつ視点の拡大を伴っている。既に確定されていたとされた既往の研究成果は様々な面での再検討が求められている。授業では、まず弥生土器・土師器とはいかなる内容を有するものであるかを、その研究史に即して見ていこう。先学の諸業績を追うことによって、これら土器研究のもつ現在の課題を理解する。さらに現在、多様にある資料を広く検討し、とくに現在混迷の中にあるといわれる関東地方の土器編年の問題を取り上げ、この地域の古墳成立期の歴史的状況を構築していこう。

履修上の留意点

講義中取り上げる調査報告書や論文は積極的に利用すること。

成績評価の方法

試験を実施する。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
考古学特講 I	たか はま しゅう 高 浜 秀	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

紀元前1千年紀の初め頃、ユーラシア大陸北部の草原地帯では、騎馬を用いた遊牧が本格的に始まり、互いによく似た内容を持つ文化が多数形成された。講義では、初期遊牧民文化、あるいはスキタイ系文化と呼ばれるこの一連の文化について概説を行なう。

成績評価の方法

主としてレポートによる。

参考書等

講義の初めに指示する。

そ の 他

必要に応じてスライドを用いて講義する。機会があれば展覧会の見学なども行ないたい。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
考古学特講 III	い い じ ま た け つ ぐ 飯 島 武 次	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

中国青銅器時代文化の研究。夏・殷・周の考古学研究に関して講義を行う。

講義の内容・授業スケジュール

特講なので、講義担当の飯島が現在行っている研究を講義する。もっか『中国両周文化考古学研究』と題する著書の出版を目指しているの、その原稿の執筆にあわせて授業をすすめていく。

履修上の留意点

遅刻・欠席をしないこと。

成績評価の方法

成績評価は学年末の試験。持ち込み可。

参考書等

飯島武次『夏殷文化の考古学研究』（山川出版社 1985年）  
飯島武次『中国新石器文化研究』（山川出版社 1991年）

そ の 他

教場の一般的講義であるが多くの資料を配布する予定。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
西域美術史	まつ だいら みわ こ 松 平 美 和 子	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

中央アジアはバミール高原を境にして、東西のトルキスタンに分かれる。東トルキスタンは中央にタクラマカン砂漠を擁すターリム盆地を中心とする地域で、盆地の南北には大小のオアシス都市がっらなっている。このオアシス都市を結ぶ西域北道と西域南道は東西の文化をつなぐシルクロードとしてかつて大いに繁栄した。

中国が漢代以来、「西域」と称した地域はこの東トルキスタンであったが、後には西トルキスタン、そしてアフガニスタンやイラン以西の諸国も西域と呼ばれるようになる。

19世紀末から20世紀にかけて、各国の探検隊がこれら広大な西域の国々を調査し、長い間荒廃していた遺跡群の多くの考古美術品の実態を明らかにしつつある。

この講義では、いまだ未知の分野といわれる西域各地の、現在までに発見された考古美術品をとり上げ、その中に見られる興味深い文化混淆の様子を考えていきたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

東トルキスタンのオアシス都市、すなわち西域北道のクチャ、トゥルファン、西域南道のホータン、ミーラン、ローラン、そして敦煌の各地から出土した遺品を紹介し、さらにそれらと西トルキスタン以西の遺品との関係を考えていく。特に東西美術の接点といわれるクシャナ美術にも注目したい。又、後半にはこれらの美術品にみられる装飾モチーフや図像が、地域によってどの様に変化していくかについて具体的に見ていきたい。

成績評価の方法

学年末の試験あるいはレポートに出席点を加味して評価する。

教科書

講義時にプリントを配布する。

参考書等

講義時に適宜紹介する。

その他

具体的な美術作品を対象とする学問なので、毎時間スライドを多く用いる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
哲学史	やま くち まさ ひろ 山 口 祐 弘	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

現代世界がヨーロッパ近代の影響を強く受けて成立していることは言うまでもない。従って、現代において生き思索しようとする時、近代ヨーロッパの思想を無視するわけにはいかない。近代哲学史を学ぶことを通して近代思想ならびに近代の孕む問題を照射し、現代において取り組むべき課題を考える。

講義の内容・  
授業スケジュール

次のテーマに従って講義する。

1. 哲学史とわれわれ
2. デカルトと大陸合理論の課題
3. 方法的懐疑と懐疑論への道
4. 啓蒙主義と啓蒙の弁証法
5. 近代哲学とカント
6. カント哲学の発展
7. ドイツ観念論の課題
8. ヘーゲルと近代批判
9. 現代への視点

履修上の留意点

哲学史は、表面的に見ると、ヘーゲルの言うように、「阿呆の画廊」と映りがちだが、講義に集中し問題の展開に注意するとともに、重要事項については正確な知識を得ることに努め、哲学する態度を養って貰いたい。

成績評価の方法

テストによる。

教科書

桂寿一・山崎正一『西洋近世哲学史』（岩波書店）

参考書等

山口祐弘『意識と無限』（近代文芸社）、『ドイツ観念論における反省理論』（勁草書房）

科目名	担当者名	配当学年	単位
歴史哲学	あ 麻 生 けん 建	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

「歴史とは何か」、「歴史認識はいかにして可能か」という問題は、単なる歴史学の問題ではなく、広く人文科学一般の問題である。講義は、この二つのテーマを中心に行われる。

講義の内容・授業スケジュール

前半はいわゆる「歴史哲学」の変遷をギリシア時代から19世紀に至るまで概括し、そこで展開された諸問題を検討する。後半は主として歴史認識の問題を解釈学を中心に講義する。教科書として下記のものを使う。

履修上の留意点

前半は純粋な講義の形をとるので、きちんとノートを取り、自分なりに問題を整理する努力をすること。後半は教科書に基づいて行なう。

成績評価の方法

学年末の試験による。

教科書

麻生建著『解釈学』（世界書院 2,500円）

科目名	担当者名	配当学年	単位
仏教美術	なか じま りょう いち 中 島 亮 一	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

テーマは「仏教美術の興亡の迹を見る」こととする。  
その発生と表現をインドに見る。(無仏時代、仏像の起源、その思想と信仰)、そして中国への伝播(敦煌はじめ石窟芸術)、その熟成、道教(特に神仙思想)との和合、水墨山水画の発生とその思想などを、比較文明学的手法などで究明する。  
それらを迎えた日本側の消極的(受身的)・積極的受容の経過とその理解度を、精神史の面でもとらえる。

講義の内容・授業スケジュール

講義はインドの部、中国の部、日本の部と大別し、世界史的な流れに沿い、ときに問題点についてはスライド、ビデオなどを使って夫々のポイントをとらえる。  
特に地理的条件、民族性にも留意し夫々の表現の差の根拠をとらえるようにつとめたい。  
日本の仏教美術の受容において、その主役となった権力者側とそれに迎合した僧侶達の政治的意志、知識などにも注目し、日本的仏教美術の深層をも見きわめたい。

履修上の留意点

美術史の学習には、実物を見ることが先決だが、授業では不可能なので自らも極力、すぐれた図版やカラー写真版などを見てほしい。

成績評価の方法

スライドなどの感想文、小テスト、出席状況などで総合的に評価する。

教科書

佐和隆研『仏像案内』吉川弘文館 ¥1,900

参考書等

その都度紹介する

その他

スライドなどを多用する。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
中国歴史文学	南 雲 智 <small>な くも さとる</small>	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

詩や文がどのようにして生まれ、定着し、人びとに読みつがれていったのかを考えていきたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

長い歴史を持つ中国文学のすべてを見渡すことは難しいと思われるが、代表的なジャンルと作品に触れながら、それらを生み出した社会をあわせてみておきたい。

成績評価の方法

評価はレポートによっておこなう。

教科書

講義を進めるなかでプリントを配布する。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
有職故実	大 塚 英 子 <small>おお つか ひで こ</small>	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

「有職故実」の本来の意味は、故実（正しい前例）に精通している事であって、博搜された前例に基づき、多くは国家的行為の当事者が正しいと判断した方法によって行事を実施し、それをまた記録して故実化しようとするという、政治的文化的営為によって形成された前近代のシステムである。本講座は、こうした「有職故実」の細目を学習して古典解読の参考に供するだけでなく、そのシステムを対象化して論じることにより、国文学や国史の研究に一視点を提供したい。具体的な方法としては、平安朝の儀式書・有職故実書に記されている年中行事や服飾の制度を詳説し、物語や絵巻に描かれる風俗・文化との関係を考察する。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期A. 「有職故実」とは何か。学年最初の講義日。この日履修許可印を受ける。

B. 平安朝の年中行事

1. 「年中行事絵巻」を映像資料として、平安朝における年中行事の意義を考える。
2. 正月の年中行事を詳説し、政治と年中行事（特に朝賀）との関係を考察する。
3. 『源氏物語』花宴の巻が書かれるまでの「花の宴」の伝統を考察し、文化的年中行事成立の条件について示唆する。
4. 平安朝において二月～十二月に行われていた年中行事の一つを題にレポート作成。

後期A. 『源氏物語絵巻』と服飾

1. 平安貴族社会の服飾を制度と流行の二側面から概説、『かさね色目』の展示。
2. 撰閲時代の男性装束と女性装束を、故実書や文学から例文を引用して解説する。
3. 絵巻の内容について、服飾の観点から解読を試みる。

B. 平安朝における官職伍階の制度

成績評価の方法

後期で学習した事項について学年末にテストを行い、前期のレポートをあわせて評価する。

教科書

河鱒実英『有職故実』（塙書房）¥1,900 奥平英雄『源氏物語絵巻』（保育社）¥1,000  
及びプリント使用。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日 本 民 俗 学	たぶ ぐち みつぎ 谷 口 貢	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

日本民俗学は世代をこえて伝承されてきた習俗・慣習の考察を通して、日本社会に展開する生活文化を究明する学問である。民俗はよく「民族」と混同されるので注意を用する。本講義は、民俗学をはじめて学ぶ人のための入門編として、基礎的知識をしっかりと把握できるようにしたい。また近年、国際的視野をもった人材の育成が叫ばれているが、真の国際理解の前提には、自国の伝統文化に対する一定の素養をもつことが益々大切になってきている。講義では、こうした点にも配慮していく予定である。

講義の内容・授業スケジュール

本年度は「日本人の一生」をめぐる民俗文化に焦点をあてながら、生活文化において何が変化し、何が持続しているのかを検証し、われわれの現在の生活のありようを再考していくことにしたい。年間の講義予定は以に掲げるとおりで、各々2回程に分けて行う。

- 第1講 家族と社会
- 第2講 産育儀礼－出産と子育て－
- 第3講 子どもと遊び
- 第4講 若者の民俗文化
- 第5講 成人儀礼
- 第6講 婚姻儀礼
- 第7講 女性の民俗文化
- 第8講 交際と贈答
- 第9講 老人の民俗文化
- 第10講 日本人の靈魂観
- 第11講 葬送儀礼
- 第12講 墓と先祖祭祀

履修上の留意点

夏休みの課題としてレポートの提出を求める。したがって受講者の成績評価は、夏期レポートと学年末の筆記試験の合計をもって行うものとする。

成績評価の方法

本講義では教科書は使用しない。参考書については、授業の中で必要に応じて紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
美 術 史 概 説	なか しま りょう いち 中 島 亮 一	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

今年度は「日本中世美術史」と限定して深めてみたい。平家全盛期（12C）から室町時代（戦国も含む）（16C）までとし、彫刻と絵画を主とする。

講義の内容・授業スケジュール

日本の美術史は仏教美術の受容史と云っても過言ではない。特に中世はその消化を成し遂げた時期であった。たとえ絵巻のような世俗的美術が発生したとは云っても、精神的には仏教的世界観が支配し、様式的には中国的芸術観からぬけられなかった。その辺を多角的に観察する。

12Cは古代末期になるが、日宋貿易の全盛期であり、何次元かの大陸文化再受容期でもあったことは見逃せない。その意味は唐代仏教美術の受容に当って、日本に対する中国側の問題提起に対する消化不良の修正が行なわれたが、この経過こそ日中文化交渉の大きな盲点であり、誤解の連鎖反応は室町時代まで続いた。その経過を美術史の視野でとらえてみたい。

履修上の留意点

この時期の東洋美術を収蔵するミュージアムを極力見学してほしい。

成績評価の方法

出席状況、スライドの感想文、小テスト、期末テストなどの総合点で評価する。

教科書

辻惟雄監修『日本美術史』美術出版社 ￥1,900

参考書等

参考書はその都度紹介する。

その他

スライドを多用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
ラ テ ン 語	うえ の かつ ひろ 上 野 勝 広	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

ラテン語の基礎文法を下記のテキストを通して学ぶ。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業は文法の解説とその理解確認のための練習問題の演習からなる。一回の授業につき一つの課をこなしてゆく予定である。

履修上の留意点

毎回の授業への出席と積極的な学習姿勢が要求される。わずか一回の欠席でも、挽回するためにはかなりの負担を覚悟せねばならない。

成績評価の方法

出席を含む平常点および年間4回の試験の結果により総合的に評価する。

教 科 書

松本悦治『ラテン語入門』（駿河台出版社）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
ギ リ シ ャ 語	は せ がわ たけ お 長 谷 川 岳 男	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

本講義の対象となる古代ギリシア語はラテン語とともに現在の世界では使用されていない死語である。しかし欧米をはじめとする全世界で学ばれている。なぜならば、まず第一に今日の欧米の文化の根底にある古代ギリシア文明を理解するために必要であり、その多大な影響下にある欧米文明そのものを理解するためにも有益となるためである。第二に、現在用いられている様々なヨーロッパの言語のルーツにあたり、文字こそ違おうが、語彙や文法の基本となっているからである。それゆえ古代ギリシア語の理解はヨーロッパの言語理解にも不可欠である。

講義の内容・  
授業スケジュール

本講義においては我々にはなじみの薄い古代ギリシア語に慣れることから始めたい。その一貫としてギリシア文化の様々な様相やその影響を受けたヴィクトリア朝期のイギリスや独立期アメリカの文化などの紹介も随時取り入れながら基本的な文法の習得をめざしたい。

履修上の留意点

ヨーロッパの古典文学（例えばヘッセの『車輪の下』）でもおなじみのように、ギリシア語習得は多大な困難をとまなうと見なされがちである。しかし本講義ではそれにおじけづくことなく、文化の理解を深めながら、そして現在の我々にとって意味を考えながら、あせらず少しずつギリシア語に取り組みたいので、学生諸君も気軽に出席をしてもらいたい。

成績評価の方法

試験で成績をつけることのできる言語ではないので、出席してギリシア語に触れることが重要であると思われる。

教 科 書

田中美知太郎・松平千秋著、『ギリシア語入門 改訂版』、岩波全書、1962。

参 考 書 等

参考となる資料は随時、配布する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
歴史地理学	なかしまぎいち 中島 義一	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

普通の人文地理が現代の諸事実を対象とするのに対し、歴史地理学では歴史時代の諸事実を地理学的視点から研究する。学問分類上からは地理学にぞくするが実際は地理学と歴史学との接点といった性格が強い。従って歴史地理学の学習に当っては地理・歴史両方の教養を必要とするが地理学科の諸君は歴史につき、歴史学科の諸君は地理につき充分でないのが実状であろう。この科目を履修する機会に地理学科の人は歴史に、歴史学科の人は地理に親しんでほしい。

講義の内容・授業スケジュール

歴史地理学の対象は内外各時代にわたるが、本講義では地域は国内、時代は近世以降に限る。政治領域・交通・都市・村落等を予定している。

履修上の留意点

地理学を学ぶには常に地図に親しむこと、つとめて旅行して（遠近を問はず）見聞を広めることが望ましい。歴史地理学でも同様である。

成績評価の方法

レポート

教科書

山崎謙哉編『近世歴史地理学』, 大明堂, 2,400円

参考書等

授業時に紹介

その他

歴史地理学関係の学会に出席し第1線研究者の発表を聞くことはよい勉強になり、卒論作製の参考にもなるのでおすすめしたい。その傍聴記を成績評価のレポートに宛てることができる。講演会は学会ではない。念の為。

私の勤務は本年度が最終。次年度は他の先生の担当になる。担当者がかわれば当然授業方針も講義内容もかわる。本年度履修するか次年度にするかその点も考慮して決めて下さい。

科目名	担当者名	配当学年	単位
人文地理学概説	こいけとみ子 小池 とみ子	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

地理学における人文地理学分野をとり扱う。人文地理学とは何か、自然環境と社会環境、地域をどう捉えるかを考察したうえで、世界の諸地域が現在どのような問題をかかえているかについて検討し、地理的認識を深めることによって、現代世界の現状と課題を明らかにしたい。

講義の内容・授業スケジュール

最初に、人文地理学、環境論、地域論などについて検討する。次に現代世界の概観をふまえたうえで、世界の農業、工業地域の現状、産業の国際化と情報化の実態等について、具体的に各地域をとりあげながら、系統的に概説を試みる。

履修上の留意点

地図帳と最新地理統計を持参していただきたい。

成績評価の方法

試験を行う。また平常時のレポートや作業提出物も参考にする。

教科書

教科書は特に指定しない。

参考書等

高校用地図帳（「新詳高等地図」帝国書院 ￥1,200 など。高校時代に使用したものがあればそれでもよい。）  
地理統計要覧 二宮書店 ￥350  
その他参考書は講義の中で順次紹介する。

その他

講義形式、ときどきビデオ、スライドなどをとりいれる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
地 誌 学	つち たに とし はる 土 谷 敏 治	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

教職教養として、さらに地理の授業を担当する上で必要と考えられる地理学・地誌学上の知識解釈・分析能力を身につけることを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

下記のようなテーマにしたがって授業を進める予定である。前期は、一方的な講義だけではなく、地理学で用いられている分析方法のうち基本的なものを実習する。後期は、地理学の都市や交通に関する理論やモデルを日本やヨーロッパの事例を中心に講義し、地誌的理解を深める。

- ①自然環境のみかた
- ②地図の利用方法
- ③地域の概念とはどんなものか
- ④地理の統計はどう使うか
- ⑤都市の内部はどうなっているのか
- ⑥都市間を移動するにはどのような方法があるか
- ⑦旅行と地誌学

履修上の留意点

出席をとるかわりに毎回レポートを求めるので、出席することはもちろん、授業内容や課題についてよく把握しておく必要がある。ただし、レポートの内容は極端に高度なものや、長い記述を必要とするものではない。

成績評価の方法

毎回のレポート内容を得点化し、出席状況を加味して評価する。出席が7割に満たない場合は、単位を認定しない。試験は実施しない。

教 科 書

とくに指定しない。

そ の 他

前期は、かなりの実習時間を設ける予定である。後期は、具体的な事例を示すため、スライドと一部ビデオ（2回程度）を使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
地 誌 学	なか じま ぎ いち 中 島 義 一	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

歴史の先生が地理の授業も担当するというのは中学でも高校でも珍しくない。逆の立場だが私も高校在職当時、地理のほか日本史も担当した。その意味でお役に立てるような、兼ねて歴史の学習に側面から参考になるような授業をして行きたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

対象地域は国内に限る。まず地図の利用法、行政区画の変遷を述べ、次いで地方別に重要課題の解説をして行く。

履修上の留意点

地理の学習には地図に親しむこと、つとめて旅行をして見聞を考えることが望ましい。授業の折は地図帳を持参すること。

成績評価の方法

レポート

教 科 書

矢守一彦『空からみた歴史学観』, 大明堂, 2,400円

教 科 書

授業時に紹介する。

そ の 他

関係学会に出席し第1線研究者の発表を聞くことは勉強になるだけでなく卒論作製の参考にもなる。その傍聴記を成績評価のレポートに宛てることができる。歴史の学生にも親しめる地理の学会に歴史地理学会があり、歴史の学会で地理に関係深い発表が多いのは交通史研究会と地方史研究協議会である。なお講演会は学会ではない。念の為。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
地 誌 学	みやぐちとしみち 宮 口 侗 姉	歴史2・3・4選	4

講義のねらい

地誌学は地理学界において、地域を一つのまとまりとして総合的に調査研究し、その成果を伝える学問的作業に冠せられてきた名称である。この講義では、地誌学を地理学を中心課題としていかに位置づけるかを理解してもらい、その延長に、日本という地域の個性をいかに説明するかを考えたい。

講義の内容・授業スケジュール

時々スライドを使用し、その場で短い教場レポートの提出を求めることがある。

履修上の留意点

教科書・参考書等は特に使用しないので、出席しなければ講義内容は理解できない。

成績評価の方法

原則として最終の講義の時間に試験を実施する。



# 専 門 教 育 科 目

社 会 学 科

(社 会 学 コ ー ス)



# 専門教育科目

## 社会学科 (社会学コース)

社会学概論	(山本康正)	205
社会調査	(江上渉)	205
社会学基礎研究	(川本勝・安藤喜久雄・山本康正・ 川崎賢一・江上渉・金丸由雄)	206
情報処理実習	(軽部幸浩)	207
調査統計基礎演習	(川崎賢一)	208
調査統計基礎演習	(三重野卓)	208
社会学史	(安藤喜久雄)	209
外書講読	(前期:山本康正) (後期:金丸由雄)	209
現代社会論	(前期:江上渉) (後期:金丸由雄)	210
政治社会学	(岩瀬庸理)	210
家族社会学	(岩上真珠)	211
法社会学	(小林弘人)	211
宗教社会学	(芳賀学)	212
文化社会学	(川崎賢一)	212
産業・職業社会学	(安藤喜久雄)	213
マス・コミュニケーション論	(川本勝)	213
社会病理学	(山本康正)	214
社会学原論	(渡辺源樹)	214
社会調査演習	(川崎賢一)	215
社会統計学演習	(三重野卓)	215
社会調査実習	(江上渉)	216
社会学理論研究Ⅰ	(川崎賢一)	217
社会学理論研究Ⅱ	(金丸由雄)	217
社会学特殊講義Ⅰ	(川本勝)	218
社会学特殊講義Ⅱ	(金丸由雄)	218
行政法	(鶏徳啓登)	219
法学(福祉)	(鶏徳啓登)	219
社会福祉援助技術総論	(高橋重宏)	220
社会保障論	(坂田周一)	220
老人福祉論	(東條光雅)	221
児童福祉論	(柏女霊峰)	221
地域福祉論	(和田敏明)	222
児童心理学	(横山剛)	222
産業心理学	(高橋誠)	223
環境心理学	(浅井正昭)	223
老年心理学	(中里克治)	224
社会政策	(光岡博美)	225
労働法	(藤本茂)	226
民法	(叶和夫)	227
経済原論	(浅野克巳)	227



科目名	担当者名	配当学年	単位
社会学概論	やまもと やすまさ 山本康正	社会1必	4

講義のねらい

社会学という言葉は、「○○○の社会学」といったように、気楽に使用されているが、「社会学とはどのような学問であるか」と質問されると、この質問にきちんとした回答ができる人は少ない。本講義では、社会学という学問の対象や方法あるいはその特質などについて、なるべく具体的な問題を取り上げながら、理解を深める。

専門課程の履修に際して、基本事項の理解ができていないために修学上の困難を経験する学生が多いが、こうした事態を回避すべく、社会学専攻生としてどうしても理解しておくべき最小限の共通事項について正しく理解ができるようにする。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、社会学の歴史的な流れを簡単に整理すると共に、「社会学とはなにか？」という問に対する代表的な社会学者たちの答を紹介し、社会学的考え方の基本を講義する。後期については、そうした社会学的考え方を支えている主要概念や主要理論、そして研究方法について、具体的な事項を扱いながら説明する。

履修上の留意点

出席状況と、前期、後期の筆記試験の成績によって評価を行う。

教科書

倉沢進・川本勝『社会学への招待』ミネルヴェ書房

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会調査	えがみ わたる 江上渉	社会1必	4

講義のねらい

この講義は、社会学研究における社会調査の意義ならびに位置づけと、社会調査の理論と技法の理解を目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

次のような内容で講義を進める予定である。

社会調査の意義／社会学理論と社会調査／社会調査に求められる信頼性と妥当性／統計調査と事例調査／仮説の構成と操作化／調査方法の選択／サンプリング／尺度構成／調査票の作成／現地調査の進め方／集計と分析／社会調査と理論

また、既存資料（例えば国勢調査の結果）の利用についても言及する。

履修上の留意点

必修科目であると同時に2年次以降に履修する専門科目の基礎となる科目であるから、出席は厳しくチェックする。また、成績評価も厳しく行う。

成績評価の方法

出席状況および試験。

教科書

特に使用しない。

参考書等

社会調査に関する文献は数多く出版されている。必要に応じて適宜指示、紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会学基礎研究	<small>かわもと</small> 川本 <small>まさる</small> 勝・ <small>あんどう きくお</small> 安藤喜久雄 <small>やまもと</small> 山本 <small>やすまさ</small> 康正・ <small>かわさき</small> 川崎 <small>えがみ</small> 江上 <small>わたる</small> 渉・ <small>かなまる</small> 金丸 <small>よしお</small> 由雄(後期)	社会 1 必	2

#### 講義のねらい

社会学科社会学コースに所属することになった新入生諸君は、これから4年間の大学生活で社会学を中心に学んでいくことになる(その成果は「卒業論文」としてまとめられる)。高校までの勉強では、問題が与えられ、それに必ず解答があったはずである。ところが、大学での学習は、問題(研究テーマ)をみずからみつけなければならないし、その問題(研究テーマ)に模範解答などというものは存在しない。自分で解答を探し出していくということが求められるのである。こうした大学での社会学研究を進めていくにあたって必要な知識やノウハウを習得し、同時に社会学という学問がもっている多様な側面を紹介することによって、新入生諸君の問題発見に役立ててもらおう、というのがこの授業のねらいである。

#### 講義の内容・授業スケジュール

前期:受講生は5人の教員いずれかのもとで授業を受けることになる。したがって少人数で授業をおこなう。内容は、社会学研究にあたって必要となるさまざまな知識やノウハウの習得である。社会学がその研究対象とする「社会」を見る眼とは何かといったことにはじまり、文献や資料、統計データの探し方・読み方・まとめかた、レジュメや論文・レポートの書き方、ゼミでの報告のしかたなど具体的な内容までを含んだ授業内容となる。

後期:受講生はすべて1つの教室に集まって授業をおこなう。6人の教員が持ち回りで2~3回ずつ講義をおこなう。受講生はかわるがわる登壇する6人の教員全員の講義を聴くことができるわけである。社会学を学んでいくにあたってのところがまえ、あるいは諸君が自分自身で研究テーマを見つけていく手助けとなるような内容の講義をする。社会学と一口にいってもその研究領域は多岐にわたるので、各教員がその専門とする領域の立場から講義をおこない、社会学の多様な側面を紹介することになる。

#### 履修上の留意点

授業の進め方が前期と後期で異なるなど、複雑である。したがって、必要に応じて掲示などで指示をおこなう。また、必修科目であるから出席は厳しくチェックする。前期の教員の担当(クラス分け)については別途指示するのでそれにしたがうこと。

#### 成績評価の方法

出席状況、受講態度、習得状況などから総合的に評価する。

#### 教科書

特に用いない。

#### 参考書等

必要に応じて指示するが、社会学を学ぼうとするものとして「社会学辞典」を1冊もつことが望ましい。「社会学辞典」にも分厚く高価なものからコンパクトで廉価なものまで数多くある。具体的には授業の中で紹介するので、購入するのはその後にする。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
情 報 処 理 実 習	かる べ ゆき ひろ 軽 部 幸 浩	社 会 1 必	4

#### 講義のねらい

現在の情報化社会において人間とコンピュータとは、いっそう密接なかかわりを持ってきている。ここ数年の情報スーパーハイウェイ構想やマルチメディアの浸透により、大学における情報処理教育は、依然過渡期であるといえよう。それにともない本格的なカリキュラムの変更も検討されている。

本講義では大学生に必要な最低限度のコンピュータ・リテラシ、ネットワーク・エシックスの獲得と理解を目的とする。具体的には、コンピュータを活用して実験レポート等が作成できる能力を養う。なお、パーソナルコンピュータを個人で所有することで理解の程度が飛躍的に向上するであろう。余裕があれば履修中または履修後に購入することを推奨する。

#### 講義の内容・授業スケジュール

授業はすべて実習形式でおこなう。1つのテーマに数時間を当て、毎回授業内でおこなう課題と授業外でおこなう簡単な課題の提出を求める。具体的な内容は次のとおりである。

- ・パソコンの基本操作とOSの基礎
- ・ブラインドタッチの完全習得 (*Type Quick*を利用)
- ・日本語ワードプロセッサの習得
- ・スプレッドシートの習得
- ・データ解析への応用 (記述統計を中心として、データの扱いや簡単な統計的な検定処理までを含む)
- ・応用実習 (データの収集、解析、プレゼンテーションの総合実習)
- ・情報処理の基礎
- ・コンピュータネットワークとインターネットの現状

#### 履修上の留意点

原則的に遅刻、欠席は認めない。欠席を3回おこなった時点で、期末試験の受験資格を失う。また遅刻は2回で欠席1回とする。

授業内容の性格上、授業時間内だけでは絶対的に実習時間が不足する。行事等との衝突がなくとも年約22回程度の授業しかおこなうことができない。そのため、本格的にコンピュータを応用するためには絶対的に実習時間が不足する。したがって週あたり2～3回 (1回平均約2時間程度) の実習が必要となる (昨年度実績では週平均約10時間程度の実習を、学生はおこなっていたようである)。

#### 成績評価の方法

出席および課題の提出を前提とする。年度末におこなう筆記試験とあわせて総合的に評価する。ただし、講義の理解の程度、実習での応用力の程度によっては期末試験を免除する場合がある。

#### 教科書

印刷教材はすべて授業の中で配布する。*Type Quick*については、学内紀伊国屋書店で安価 (約2,500円) で購入できるように手配する。その他、年間5～10枚程度のフロッピーディスクが必要となる。

#### 参考書等

参考書については、授業中に適宜紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
調査統計基礎演習	かわ 川 さき 崎 けん 賢 いち 一	社会 2 必	4

講義の内容・  
授業スケジュール

社会調査の実施・分析に必要な、社会統計学の基礎知識・技術を身につけることを目的とする。具体的には、統計に必要な、確率論・確率分布を基礎にして、記述統計学（グラフ化・度数分布など）と推測統計学（正規分布・平均の差の検定・カイ自乗検定など）とについて学習する。実際の調査データを用いたり、計算問題を解くことなどを中心に授業はおこなわれる。

教 科 書

テキストはもうけないが、準テキスト扱いのものは、以下の3つである。  
D.ロウンリー、『涙なしの統計学』、新世社、1991  
P.G.ホーエル、『初等統計学』、培風館、1963  
ボンシュテット・ノーキ、『社会統計学』、ハーベスト社、1990

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
調査統計基礎演習	み え の 三重野 たかし 卓	社会 2 必	4

講義のねらい

社会調査を企画・実施し、調査結果を集計・分析するための統計学の知識と技術を習得することを目的とする。具体的には、記述統計学と推測統計学の基礎を理解することを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

本演習を理解するためには、高校程度の積分、確率論の知識を必要とする。これらの授業を高校で履修していないひとのために、また、履修しているひとにとっては復習のために、数学的な基礎知識を教授する。

具体的な内容としては、まず、①社会調査のプロセスを明らかにする。その場合、社会学の理論と実証の関係、変数の操作化、尺度化などについて検討する。②記述統計学の理解としては、平均、分散、標準偏差、積率などについて講義し、さらに、2変数間の関係を表すピアソンの相関係数、クラマーの関連係数（クロス表分析）についても検討する。③推測統計学の理解のために、確率変数、確率分布、標本分布の考え方を明らかにし、それらを踏まえ、推定（点推定、区間推定）、検定について詳細に検討する。

履修上の留意点

統計学は、欠席すると次週以降の授業内容の理解が困難になる。授業のベースにあわせて勉強し、復習をすること。分からないところは、積極的に質問しに来て欲しい。

成績評価の方法

前期、後期の2度の試験により評価する。毎回、出欠をとり、出席率のよいものについては、成績評価において加味する。

教 科 書

D.ロウンリー（加納訳）『涙なしの統計学』新世社。なお、授業では、毎回、プリントを配布する予定。

参 考 書 等

G.W.ボンシュテットほか（海野、中村訳）『社会統計学』ハーベスト社。

そ の 他

授業は、なるべく学生と会話しながらすすめ、簡単な演習問題をやってもらう。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社 会 学 史	あん どう きく お 安 藤 喜久雄	社会 2 必	4

講義のねらい

社会学の創設者であるA. コントから現代の社会学者に至るまでの主要な社会学理論を概観する。とくに、その中において現代の社会学理論に影響を与えている主要な理論を中心に講義を進める予定である。

講義の内容・  
授業スケジュール

初めに、社会学の起源を時代背景をふまえて述べるとともに、個別科学としての社会学の確立に貢献したジンメル、テンニース、ウエーバー、デュルケームなど前世紀末から今世紀初頭に活躍した人びとの理論の内容と特徴について概観する。

次いで、第二次世界大戦後、アメリカンサイエンスと呼ばれるようになったアメリカ社会学の基礎を作った19世紀末から1930年代の主要な潮流について概観する。

次いで、1930年代、アメリカでパーソンズの機能主義社会学があらわれ、それ以降1960年代前半まで機能主義社会学が一世を風靡した。パーソンズの機能主義社会学は社会学のみならず、人文科学や社会科学の各分野にも大きな影響を与えた。それゆえ、パーソンズを中心にマートンなど機能主義社会学に連なる人びとの理論と特徴を概観する。

1960年代後半以降は機能主義社会学に対する批判も含めて多様なパラダイムが輩出した。社会的交換理論、シンボリック相互作用論、現象学的社会学、エスノメソドロジー、構造主義社会学などである。それらの諸理論について概観する予定である。

成績評価の方法

出席点と定期試験の両方で成績を評価する。それゆえ、毎回出席をとる予定である。

教 科 書

児玉幹夫編著『社会学史の展開』学文社 2,500円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
外 書 講 読	前期 やま もと やす まさ 山 本 康 正 後期 かな まる よし お 金 丸 由 雄	社会2・3・4選	4

講義のねらい

現代社会が急激に変化している様に、社会学も60年代以降大いに変化しつつある。その一つの方向をさぐるものとして、ロバート・ニズベットの著作を講読する。

成績評価の方法

成績は平常点によって評価する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
現代社会論	前期 江上渉 後期 金丸由雄	社会2・3・4選	4

講義のねらい

世界にはほとんど無数の社会が存在しながら、一方ではそれらが互いに影響し合っている。それら社会の中の、いくつかを例に取り、比較検討する。

成績評価の方法

評価はレポート及び平常点によって行う。

参考書等

参考文献はその都度指示する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
政治社会学	岩瀬庸理	社会2・3・4選	4

講義のねらい

政治社会学の講義目標は、社会学の理論と概念を用いて「市民社会」と「政治社会」の相互関係を理解し、説明する能力を育成することです。

講義の内容・授業スケジュール

- (1) 政治社会学の対象と方法  
政治社会学の分析視角、政治社会学の学説史、システム理論と行学理論、政治社会学の現状
- (2) 政治的社会化  
政治的自我的形成、政党支持態度の学習、社会化機関の比較、社会化パターンの変容
- (3) 参加行動  
投票行動の変化、階層の非構造化、社会移動の効果、社会運動の類型
- (4) 権力構造  
支配構造の特徴、大衆社会の権力構造、地域社会の権力構造、多元的権力構造
- (5) イデオロギー  
イデオロギーの構造、イデオロギーとパーソナリティ、イデオロギーと市民社会

履修上の留意点

共に考えるという姿勢をもって出席して欲しい。

成績評価の方法

試験。

教科書

教室で指示する。

参考書等

教室で指示する。

その他

講義。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
家 族 社 会 学	いわ かも まみ 岩 上 真 珠	社会2・3・4選	4

講義のねらい

家族はこれまで、主要で基礎的な社会集団だといわれてきた。しかし今日、少子化、核家族化、女性の就労、長寿化とライフサイクルの変化といった社会現象の諸変化に伴って、結婚の意味、子育ておよび子どもの教育、親子関係夫婦関係のあり方、老後生活の送り方などをめぐって、あらためて家族の意義が問われている。

講義では、家族を発達的にとらえる視点に立って、個人のライフコースと家族の関わりを現代的な状況をふまえて考察し、「われわれにとって家族とは何か」を問うてみたい。

講義の内容・授業スケジュール

講義は、次のような内容で進めていきたい。

- ① 家族の多様化（変化する家族、文化と家族）
- ② 結婚と家族（結婚と社会システム、配偶者の選択、結婚の意味）
- ③ 家族の発達過程（家族のライフサイクル、家族の集団過程）
- ④ 家族の発達段階とライフコース（子どもの誕生と就学、夫婦の役割分担、子どもの巣立ち、親子の役割移行、高齢期の家族）
- ⑤ 新しいライフスタイルの登場とこれからの家族

履修上の留意点

柔軟な発想で聴講してもらいたい。また随時、意見や感想をレポートしてもらおう予定である。

成績評価の方法

中間と期末の2回の定期試験および平常点で評価する。

教科書

正岡寛司著『家族過程論―現代家族のダイナミックス―』放送大学教育振興会 2,370円

参考書等

講義のはじめに指示する。

その他

講義を主体とする。必要なプリント類は随時配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
法 社 会 学	こ ばやし ひろ ひと 小 林 弘 人	社会2・3・4選	4

講義のねらい

法社会学の概念についての理解、法社会学の対象と方法、具体的事例についての解説が授業の主たる内容である。

講義の内容・授業スケジュール

日本および諸外国の法社会学史について前期一杯講義する。具体的には、まず日本の法社会学の学説史について解説する。その後、ヨーロッパおよびアメリカの法社会学史について説明する（例えば、モンテスキュー、イエーリング、マックスウェーバー、マリノウスキーやギユルヴィッチ、ホームズ、パウンドなどの学説の紹介である）。

次いで、法社会学の方法論について解説する。また、法社会学に関連する法学の諸分野と社会諸科学との関連についても解説する。

後期からは、法と社会との関連性について全体社会と法、部分社会と法について、具体的事例をあげながら説明する。立法過程、司法過程、農村、都市のかかえる課題の対応には時間をさきたい。

履修上の留意点

とくになし、資料はかなり配布するが、該当日以外は、配布しないので、注意すること。

成績評価の方法

レポートと期末テストを勘案して行う。

教科書

及川伸著『新訂法社会学入門』 2,163円 法律文化社

参考書等

講義初日に説明する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
宗 教 社 会 学	は が 芳 賀 <small>まなぶ</small> 学	社会2・3・4選	4

講義のねらい

現代日本では、多くの若者たちが宗教現象に関心を寄せていると言われる。「豊かな時代」の今、若者たちは宗教に何を求めているのだろうか。この講義では、この問題を解くことを目指して、さまざまな現象を順次取り上げ、社会的背景とそこに生きる人々の心理構造に照準して考察を進めていくこととしたい。言い換えれば、ここでは、白黒の判断を下す前段階として、まず、宗教現象に関与する人々（とその心理）を理解することが目標となる。

講義の内容・授業スケジュール

スケジュールを示せば、まず、最初の数回、ここで採用するアイデンティティに関わる視角について、その特徴を解説する。それに続く前期の講義では、この視角を用いて、幕末から現在に至る日本の新宗教の歴史を、信者の入信理由とその社会的背景の変遷に着目しつつ概観する。一方、後期の講義では、自己啓発セミナー・エステ・占いなどの宗教周辺現象を取り上げ、現代の若者の置かれている社会状況に関して、より突っ込んだ考察を進めていく。

履修上の留意点

この講義を履修するに当たって要望したいのは以下の2点である。①有用な情報を用意しているので、可能な限り講義には出席すること。②多くの情報をどん欲に摂取すると同時に、それを鵜呑みにせず、自分に引きつけてじっくりと考える態度を意識的に維持すること。

成績評価の方法

成績の評価は、夏休みに課すレポートと、年度末に行うペーパーテストとの総合評定で行う。なお、レポート・テストのいずれかが欠ける場合には、単位は基本的に認定しない。

教科書

芳賀学・弓山達也『祈る ふれあう 感じる —— 自分探しのオデッセー』IPC 1,000円

参考書等

参考書については、授業開始後に適宜紹介する。

その他

授業方法の中心は講義であるが、ビデオ映像なども折にふれ積極的に活用する予定である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
文 化 社 会 学	かわ さき けん いち 川 崎 賢 一	社会2・3・4選	4

講義の内容・授業スケジュール

前期は、情報社会における文化の問題について論じる。具体的なメディア（電話・パソコン・ビデオなど）を取り上げ、現代日本文化を中心に分析する。後期は、グローバル化と文化の問題を論じる。グローバルシティ東京の文化を、ロンドンなどと比較しながら、文化産業・文化政策・ツアーリズムなどを取り上げて論じる。

参考書等

参考書は、『情報社会と現代日本文化』（東京大学出版会、1994）を用いる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
産業・職業社会学	あん どう きく お 安 藤 喜 久 雄	社会2・3・4選	4

講義のねらい

産業・職業社会学の対象の中、本講義では、経営と従業員との関係としての従業員関係を規定している雇用システム、経営と労働組合の関係としての労使関係、産業社会や職業社会の構造などについて概観する。日本社会を中心に考えるが、その特質を明らかにする上からも諸外国との比較を交えて講義を進める予定である。

講義の内容・  
授業スケジュール

最初に、日本の雇用慣行について述べる。終身雇用制や年功制を柱とするいわゆる日本の雇用システムの特質と動揺について述べる。次いで、日本の労働組合の組織活動や労使関係の特質とともに課題について述べる。以上のことは産業社会の構造変動によって生じることから、日本の産業社会や職業社会の構造的変化を中心に述べる。すなわち、経済のサービス化、情報化、雇用の流動化、ホワイトカラー化（専門職化）、高齢化、女子の職場進出などの進展により、どのような変貌をとげつつあるかを明らかにし、その課題と展望を述べる予定である。

成績評価の方法

出席点と試験の両者によって評価する。

教 科 書

安藤喜久雄他『産業社会学』学文社 2,500円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
マス・コミュニケーション論	かわ もと まさる 川 本 勝	社会2・3・4選	4

講義のねらい

社会的コミュニケーションの特質を整理し、マス・コミュニケーションの社会的機能を考察する。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は、社会生活とコミュニケーションの関連を考える。私たちの社会生活は、コミュニケーション活動による他者との相互作用によって成り立っている。現代社会におけるメディア状況を整理し、メディア環境の変容とそれらを利用してどのようなコミュニケーション活動が営まれているかを考察する。パーソナル・コミュニケーション、マス・コミュニケーションなど社会的コミュニケーションの特質を講義する。

後期は、マス・コミュニケーション活動が社会や人びとに対してどのようなインパクトや社会的機能を果たしているか、問題点は何かについて論じる。特に、マス・コミュニケーションの受容過程研究を扱いながらその効果、影響について考える。

履修上の留意点

他学部・学科履修ができる科目であるが、他学部・学科の学生は、社会学の科目をすでに履修しているなど社会学の基礎知識を修得しておくことが望ましい。

成績評価の方法

講義中に課する小レポート、出席を配慮し、試験によって行う。

教 科 書

用いない。

参 考 書 等

適宜紹介する。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
社会病理学	やまもと やすまさ 山 本 康 正	社会2・3・4選	4

講義のねらい

社会病理とは、何らかの規準に照らして「異常」な状況を意味しているが、時代や文化によってその規準は異なっており、したがって、何が「病理」であるのかはきわめて相対的なものになってしまう。本講義では基本的に現代の日本社会を念頭において考察を進めたい。

いくつかの代表的な社会病理現象について、その実態についての理解を深めると共に、「社会学」的に社会病理現象をとらえるとはどういうことであるのかを理解できるようになることを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は、社会病理現象を分析するための主要概念や代表的な社会病理理論を概説する。後期については、犯罪や自殺などの社会病理現象を取り上げて検討する。環境問題やフェミニズムなどの、いわゆる「社会問題」についても、いくつか取り上げたい。

成績評価の方法

出席はとらないので、評価は、前期の筆記試験と後期のレポートによって決定する。

そ の 他

テキストは使用しない。参考書については適宜授業中に指摘する。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
社会学原論	わたなべ もとき 渡 辺 源 樹	社会2・3・4選	4

講義のねらい

社会学の主要な対象である社会的人間、集団、組織を柱に据え、加えて社会変動の問題を加味させた社会意識論を配置し、その各々を構成する主要な問題を講述する。そのためのものとして社会学の概念や理論を用いて、身近な社会現象をとらえて社会学的な理解や認識を深めさせたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会調査演習 (後 期)	かわ さき けん いち 川 崎 賢 一	社会2・3・4選	2

講義のねらい

社会調査の分析に必要な、統計分析について学習する。調査統計基礎演習で身につけた基礎のもとに、中級以上のレベルをめざす。また、これと合わせて、社会調査の歴史、主要な調査について解説する予定である。

教 科 書

テキスト・参考書は、授業の中で指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会統計学演習 (後 期)	み え の たかし 三重野 卓	社会2・3・4選	2

講義のねらい

複数の変数間の関連を分析する方法として、多変量解析について解説し、実際にコンピューターを使用して分析することを目的とする。同手法のうち、外的基準（説明変数——被説明変数の区分）がある場合の方法として、重回帰分析、外的基準がない場合の方法として、主成分分析に焦点をあわせ、検討する。

講義の内容・  
授業スケジュール

本演習を理解するためには、偏微分と固有値・固有ベクトルについての理解が必要であるので簡単に説明する。また、「調査統計基礎演習」におけるピアソンの相関係数についての理解を前提とする。

授業では、重回帰分析、および主成分分析、①それぞれの原理、②具体的な計算手続き、③社会科学の意義について講義する。なお、ダミー変数を使用した林の数量化理論Ⅰ、Ⅲ類についても、その分析結果（図表）を示し、理解を深める。

以上の授業を踏まえ、各自（ないしはグループ）、都道府県を単位とする社会・経済指標を実際にコンピューターに打込み、課題を設定し、分析する。

履修上の留意点

統計学では、毎回の積み重ねが重要であるから、授業のペースにあわせ勉強して欲しい。分からないところは、積極的に質問しに来て欲しい。

成績評価の方法

試験と上記の課題分析による。なお、毎回、出欠をとり、出席率のよいものは、成績評価において加味する。

教 科 書

特に指定しない。毎回、プリントを配布する。

参 考 書 等

奥野忠一ほか『多変量解析法』日科技連、など。多変量解析の文献は多く出版されているので、各自、自分の数学能力にあわせ、参考書を選ぶことが望ましい。

そ の 他

授業は、学生と会話をしながらすすめ、数学が不得意な学生にも、多変量解析の面白さが分かるように努力する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会調査実習	え 江 がみ 上 わたる 渉	社会3・4選	4

講義のねらい

この授業（実習）は、統計的手法による「社会調査」が「できる」ようになることを目標とする。そのための思考力、知識および社会調査のノウハウを身につける。

講義の内容・授業スケジュール

統計的手法を用いた社会調査（標準化調査）を受講生みずからが企画・実施し、そこで得られたデータを集計・解析して報告書にまとめるまでの一連の作業を実際に行う。まず、「何を調査するか」（調査テーマ）の検討から始め、調査テーマが確定した段階でそのテーマに関する先行研究や社会学理論の検討をおこなう。さらに、理論仮説から操作化、作業仮説の構成へとテーマに沿って検討を進めて、質問項目の確定、質問文の作成、調査票の作成・印刷を経て実査にいたる（ここまでを前期内に終わらせるが、実査は夏休み中あるいは夏休み明け直後の時期になるかもしれない）。

後期は、集計・分析の作業が中心になる。まずは、調査票の記入内容をパソコンに入力する。集計・分析はパソコンと集計・統計解析ソフト（『秀吉』）を用いる。エラーレーションを進めつつ、当初の仮説に照らしてどのような結果が得られたのか、その意味するものは何かといったことを議論していく。最後に1年間かけた調査のまとめを「報告書」の執筆というかたちでおこなう。「報告書」は印刷・製本して受講生に配布する。

履修上の留意点

いうまでもないが、上で述べた一連の作業は受講生みずからがおこなうのである。したがって、主体的、積極的な態度で受講して欲しい。みずから社会調査を企画・実施し、集計・分析、報告書の執筆までおこなってみるのは「きつい」ことであるには違いないが、社会学を学ぶ上でたいへんよい経験になることは間違いない。

また、「何を調査するか」というテーマの検討にあたっては問題意識の有無が問われる。何の問題意識がなくても、社会調査はできるだろうと考えるのは誤りである。調査テーマは、調査地、調査対象とともに、受講生と相談して決める予定である。（調査地によっては交通費など、自己負担となる場合がある）。

実習という授業の性格から、授業を欠席してはいけない（出欠は厳しくチェックする）。順を追って共同で作業を進めていくので、欠席すると内容がわからなくなるだけでなく、他の受講生にも迷惑をかけることになる。また、同じ理由で、履修したにもかかわらず途中で放棄してはいけない。授業（実習）の内容を最初の授業で説明するので、これをよく聞いて履修するかどうか判断して欲しい。

4年生は就職活動などを理由に欠席することがないように特に留意すること。

受講にあたっては、「社会調査」「調査統計基礎演習」（旧カリでは「社会統計学」）「情報処理実習」を履修していること（履修中を含む）が望ましい。

成績評価の方法

平常点ならびに報告書（報告書の原稿が実質的にレポートとなる）の内容によって評価する。

成績評価の方法

教科書は使用しない。

参 考 書 等

参考書は、第一に、調査テーマに関する文献、資料等がある。これは調査テーマが決定してから指示する。第二には、社会調査に関する文献であるが、これは多くのものが出版されているので、必要に応じて適宜、紹介・指示する。



科目名	担当者名	配当学年	単 位
社会学理論研究Ⅰ (前期)	かわ 川 さき 崎 けん 賢 いち 一	社会3・4選	2

講義のねらい

社会学理論について、現代に限定して、概括とキーになる理論について論じる。前半では、現代社会学理論について概括する。具体的には、機能主義理論・マルクス主義理論・意味学派の理論を取り上げる。後半では、ポストモダン・グローバリゼーションに関する理論について、イギリスの代表的社会学者のM. Featherstoneの理論を中心に論ずる。

教科書

テキストは、『社会学の宇宙』(川崎・藤村(共編), 恒星社厚生閣, 1992)を使用する。

参考書等

授業で適宜指示する。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
社会学理論研究Ⅱ (後期)	かな 金 まる 丸 よし 由 お 雄	社会3・4選	2

講義のねらい

社会学の理論は、大きく言って社会構造論と行為論とに分けられようが、今期は行為論を今世紀初めから後半にかけての何人かの理論家の理論を検討し、比較し、評価することで、それら理論家の依って立つ共通の視点を剔出してみたい。

成績評価の方法

成績は平常点とレポートによる。

参考書等

参考文献はその都度指示する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会学特殊講義Ⅰ (後期)	かわもと まさる 川 本 勝	社会3・4選	2

講義のねらい

高度情報社会といわれる現代社会の特質を社会的視点から考察する。

講義の内容・  
授業スケジュール

まず、情報化とは何かについて社会変動の視点からとらえ高度情報化の特質を整理する。その上で、高度情報化社会における情報環境の変容とその社会的影響過程を考察する。特に、高度情報化をもたらすニューメディアに注目して、その特質と機能、ニューメディアの普及による情報行動の変容や社会生活の変化を扱う。

履修上の留意点

マス・コミュニケーション論をすでに履修済の方が望ましい。

成績評価の方法

レポート、試験によるが、出席を配慮する場合もある。

教科書

用いない。

参考書等

その都度紹介する。

その他

講義を予定しているが、受講生の数によっては文献等を講読するなどゼミ形式とする。(在外研究中の坪井健教授が帰学した場合には、坪井健教授の担当になりますので、内容が変わることがあります。)

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会学特殊講義Ⅱ (後期)	かな まる よし お 金 丸 由 雄	社会3・4選	2

講義のねらい

社会は時とともに変化する部分と、しない部分とがある。  
日本は18世紀末以来現在迄の約二世紀間に非常な変貌を遂げたが、一方ではほとんど変わらない重大な特徴が見られる。  
この2点のプロセスを、18世紀から19世紀にかけて活躍した洋学者達の生涯と活動について観察を試みる。

成績評価の方法

成績評価は平常点とレポートによる。

参考書等

参考文献は、その都度指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
行 政 法	けい たく ひろ とう 鶏 徳 啓 登	社会1・2・3・4選	4

講義のねらい

現代国家は、一般に福祉国家と言われるようになったが、我国も憲法制定後50年経過して、国外的・国内的に、社会情勢の変化に伴う新しい問題が生じてきている。国内的には戦後の経済政策の下になされた約1万件に上る規制の緩和がなされる一方で、国民の高齢化問題に対処すべく消費税率の引き上げ、宗教法人法の改正による宗教団体の規制問題など枚挙に暇がない。本講義は、種々の行政作用を中心に行政法の輪郭を理解することをねらいとする。

講義の内容・  
授業スケジュール

I 行政とは何か II 行政の原則 III 行政法の意義と解釈 IV 行政作用の分類と内容・効力  
V 行政行為の瑕疵と効力 VI 行政手続 VII 行政上の強制の方法と制裁 VIII 国家による賠償と補償  
IX 国民の権利侵害に対する救済の種類と手続

成績評価の方法

成績評価は出席状況と試験またはレポートによる。

教 科 書

林修三著『行政法』第1法規出版株式会社 1,800円  
『小六法』出版社・定価各種

参 考 書 等

原田尚彦著『行政法要論』学陽書房 3,000円  
塩野宏著『行政法 I・II』有斐閣 4,000円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
法 学 ( 福 祉 )	けい たく ひろ とう 鶏 徳 啓 登	社会1・2・3・4選	4

講義のねらい

現代の我国では、憲法制定後50年経過し、国外的・国内的に、社会情勢の変化に伴う新しい問題が生じてきているが、国民の高齢化に伴う福祉問題はそのうちでも非常に重要なものの一つである。我国によりなされている福祉政策は、憲法に根拠を有し、個々の行政法規に基づくものがその中心をなす。

本講義は、これら諸問題を解決し得るようになるために、憲法・行政法・福祉法規の輪郭を理解することをねらいとする。

講義の内容・  
授業スケジュール

i 法の意義・効力 ii 法の分類・解釈 iii 現憲法の原則 iv 基本的人権の分類・内容 v 行政法の意義・効力 vi 各種行政作用と福祉行政 vii 生活保護法の解釈 viii 児童福祉法の解釈 ix 老人福祉法の解釈

成績評価の方法

成績評価は出席状況と試験またはレポートによる。

教 科 書

小林弘人編著『社会福祉のための法入門』川島書店 2,000円  
『福祉小六法』出版社・定価各種

参 考 書 等

教場にて説明致します。

そ の 他

本講義は、憲法の理解を前提とし、行政法理論の知識を踏まえて行政法各論として福祉関連法規の解釈を中心に行うものであるから、より深く理解したいと思う学生は、「法学憲法」「行政法」を履修して下さい。

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会福祉援助技術総論	たか はし しげ ひろ 高 橋 重 宏	社会1・2・3・4選	4

講義のねらい

社会福祉援助技術総論（ソーシャルワーク論）は、ソーシャルワーカーに必要な「福祉倫理」、「専門知識」、「専門技術」の基礎を学ぶことが中心となる。

具体的には、ソーシャルワークの基礎知識及び関連理論、歴史的展開過程、ソーシャルワーカーの専門性等についての入門的解説を中心に展開したい。また、コミュニケーションのスキルについても解説する。

さらに、臨床事例を用いながら、ソーシャルワーカーになるための基礎理解を深め、福祉倫理や専門対人援助関係の形成の実際についても論究したい。

成績評価の方法

成績は、①出席状況を基本に、②レポート、③年度末の定期試験を総合して評価する。

教科書

福祉士養成講座編集委員会編『社会福祉援助技術総論』（中央法規）¥2,500  
高橋重宏他編『ソーシャルワークを考える』（川島書店）¥1,700

参考書等

社会福祉実践理論学会編『社会福祉実践基本用語辞典』（川島書店）¥2,000

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会保障論	さか た しゅう いち 坂 田 周 一	社会1・2・3・4選	4

講義のねらい

社会保障の理念、歴史、概念、機能ならびに制度の仕組みについて、我が国の歴史並びに現状を中心に解説し、さらに国際比較を行うことにより、共通性と特殊性を明らかにしたうえで、我が国の社会保障制度がもついくつかの問題点を検討する。

講義の内容・授業スケジュール

- 1) 社会保障の歴史的展開（2回）
- 2) 社会保障の理念（1回）
- 3) 社会保障の概念と範囲（1回）
- 4) 社会保障の機能（1回）
- 5) 我が国の社会保障制度の体系（1回）
- 6) 欧米諸国の社会保障制度（2回）
- 7) 社会保障費用（1回）
- 8) 社会保障各制度の内容と仕組み（10回）
  - ①公的扶助 ②社会保険一般 ③年金保険 ④医療保険 ⑤労働関連の制度
  - ⑥老人保険制度 ⑦社会福祉 ⑧その他の制度
- 9) 社会保健を取り巻く社会経済の変化と今後（1回）
- 10) 我が国社会保障制度の問題点（5回）

成績評価の方法

成績評価は、出席状況（20%）、小テスト（20%）、学年末定期試験（60%）により行う。

教科書

福祉士養成講座編集委員会『社会保障論』中央法規

参考書等

健康保険組合連合会『社会保障年鑑』、古賀昭典『社会保障論』ミネルバ書房

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
老 人 福 祉 論	とう じょう みつ まさ 東 條 光 雅	社会1・2・3・4選	4

#### 講義のねらい

わが国の人口高齢化が社会的な関心を集めて久しい。高齢化については多くの文献が出版され、また、マスコミにおいても日々盛んに取り上げられており、基礎的な知識に関してはかなり広まっていると思われる。しかし、これまでのわが国における高齢者対策の歴史、高齢化に伴って深刻化している高齢者の現実の生活問題やそれに対する福祉サービスの質的・量的現状、今後の老人対策の動向に関しては、特に若年世代の理解は十分とは言いがたい。わが国の高齢化社会の主役は現在の青・成年層であり、特に今後社会を支えてゆくべき青年層が高齢化の動向に関して正確な知識を持つことは重要と考える。

近年、老人福祉施策は流動的に変化しており、その重要性は増す一方である。

本講では、老人福祉施策の歴史の変遷はもとより、現状認識を深め、今後の老人福祉対策を考える上で重要な老人を取り巻く社会的諸状況の現況及び変化予測や、関連する制度・政策についても理解が得られるよう講じてゆきたい。

#### 成績評価の方法

出席点、夏休み中のレポート、年度末の定期試験を総合して評価する。

#### 教 科 書

冷水豊編『老人福祉－政策・処遇の視点と方法－（第3版）』、海声社、¥2,000

#### 参 考 書 等

三浦文夫編『図説高齢者白書1996』、全社協、¥2,800

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
児 童 福 祉 論	かしわ め れい ほう 柏 女 靈 峰	社会1・2・3・4選	4

#### 講義のねらい

児童福祉とは、理念的には人格主体として理解されながら、実際には自己の立場を主張したり、それを守る力の弱い児童を、その保護者とともに社会全体がその生活と発達、自己実現を保障する活動の総体である。本講では、最新の資料、ビデオ教材等も用いて具体性をもたせつつ、現代社会とのつながりの中で児童の福祉について考察を進める。

#### 講義の内容・授業スケジュール

前半は、児童福祉の現状についてビデオ教材も使用しつつ、具体的に講ずる。後半は、前半の講義を踏まえ、児童福祉の課題について対策ごとに講ずる。授業内容は以下の通り。

- I. 児 童 と 社 会：1 児童の諸特性、児童観と児童福祉、2 児童の発達と児童福祉  
3 児童と家庭・社会、4 児童福祉ニーズ
- II. 児童福祉の理念：5 児童福祉の基本構造、6 児童福祉の理念
- III. 児童福祉の制度：7 児童福祉の法体系、8 実施体制、9 費用、10 施策体系、11 子育て環境、12 経済的支援、13 母子保健、14 心身障害、15 健全育成、16 保育、17 養護、18 被虐待、19 非行、20 情緒障害・不登校、21 ひとり親家庭
- IV. 児童福祉の方法：22 児童福祉専門職、23 児童福祉ネットワーク、24 児童に対する相談援助

#### 履修上の留意点

随時、出欠確認を行う。私語厳禁。

#### 成績評価の方法

学年末試験を中心とするが、レポート、出席も加味する。

#### 教 科 書

柏女靈峰『現代児童福祉論』誠信書房 1995

科目名	担当者名	配当学年	単位
地域福祉論	和田敏明	社会1・2・3・4選	4

講義のねらい

21世紀に向けて、国民誰もが安心できる福祉社会を築くことを基本理念に策定された「21世紀福祉ビジョン」において、社会保障の基本的在り方を①国民生活の安定基盤たる社会保障の構築、②年金・医療、福祉等のバランスのとれた給付の構造の実現、③自助・共助・公助の重層的な地域福祉システムの構築の3点にあるとしている。このように本格的「少子・高齢社会」である21世紀に対応するための社会保障制度の再構築の推進がめざされている。平成5年度から、社会福祉事業法、老人福祉法等8法改正の完全実施が行われ、市町村福祉時代が始まり、地域福祉の現実化が新しい段階を迎えた。これにより、地方分権化、福祉供給システムの多様化、一方で、計画化やケア、マネジメント、ボランティア活動、住民参加型在宅福祉サービスの活発化などを併せ、地域福祉を基調とする福祉が急速な展開を見せている。地域福祉理論もこうした実態をふまえ、絶えず新しい内容を追求し、体系化・理論化が図られている。

講義は、①福祉全体の動向の中の地域福祉の位置、政策動向、②地域福祉概念成立過程と地域福祉概念、③地域福祉の構成要素、④推進方法、⑤推進上の課題、⑥推進組織、⑦地域福祉の財政、⑧地域福祉の担い手等について最新の実践や研究をふまえ講義を行う。

講義の内容・授業スケジュール

①現在の社会福祉の動向と地域福祉、②地域福祉成立の背景、③現代コミュニティを福祉コミュニティ、④地域福祉論の形成過程、⑤地域福祉の概念、⑥地域福祉の構成、対人福祉サービス、予防・福祉増進サービス、福祉環境づくり、⑦地域福祉推進の方法、⑧地域福祉計画、⑨地域福祉の運営・機構、⑩地域福祉の実践・推進組織、⑪地域福祉の担い手、⑫ボランティア、⑬財政、⑭推進の課題

成績評価の方法

レポート

教科書

社会福祉士養成講座7「地域福祉論」中央法規出版

参考書等

「地域福祉論」改訂 永田幹夫著 全国社会福祉協議会  
 明日の高齢者のケアNo.3「在宅支援の技法」大國美智子・和田敏明編 中央法規出版  
 「地域福祉論」岡村傳夫著 光生館

科目名	担当者名	配当学年	単位
児童心理学	横山 剛	社会1・2・3・4選	4

講義のねらい

人間の心身の形態や機能の変化の過程、それに伴う行動の体制化の様相、変化を支配する規制や条件などを考えていく。授業では、年令的に全生涯を見通しながら、受胎から学童期を主に扱う。具体的には、各段階の、身体・運動、知覚・認知、言語、記憶、思考、情緒・パーソナリティ、社会性の発達を概説していく。また、精神保健・臨床心理の知見も含めてみたい。

履修上の留意点

授業中、受講者に質問したり、感じたことなどを書いてもらうことも予定しています。積極的に参加して下さい。

成績評価の方法

平常点+レポート課題+試験

教科書

教科書・スケジュールは初回に提示する。

その他

プリント資料、VTR、スライドも使用する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
産業心理学	たか はし 高 橋 誠	社会1・2・3・4選	4

講義のねらい

コンピュータによる高度情報技術が仕事の内容や仕方に与えた影響、その中での人間的な仕事のあり方について、産業・組織心理学や人間工学の研究分野から考える中で、必要とされる研究内容や研究方法を身につける。

講義の内容・授業スケジュール

前半は、高度情報技術の内容とオフィスや工場における適用の実態、業務・組織やワーカーの健康に及ぼした影響を検討する。後半は産業・組織心理学や人間工学といった研究分野から、高度情報技術社会での仕事環境をより人間的なものにするためにどのようなアプローチがなされ、さらにどのようなアプローチが必要か、実例をとおして学ぶ。

履修上の留意点

新聞や雑誌等をとおして、コンピュータ、情報処理・通信技術、労働をキーワードに、現在進行して技術革新の徴候に注目されたい。

成績評価の方法

授業への参加とレポート内容

教科書

教科書は使用せず、プリントを準備する。

参考書等

授業の中で参考書等の情報を提示する。

その他

講義形式というより、提供した資料に基づいて、データの捉え方、課題の発見、課題解決のための研究目的・方法を考えていく方式を採用したい。

科目名	担当者名	配当学年	単位
環境心理学	あさ い まさ あき 浅 井 正 昭	社会1・2・3・4選	4

講義のねらい

環境計画系諸科学（都市計画学・建築学・ランドスケープアーキテクチャー・インテリア、デザインなど）および行動科学系諸科学（心理学・社会学・文化人類学など）を統合する学際的研究領域として近年注目を集める環境－行動研究について特に心理学サイドから展望する。

講義の内容・授業スケジュール

最初に学際的科学として成立した環境心理学誕生の時代的背景を解説する。  
次いで環境汚染、アメリカにおけるゲットウ出現による都市の荒廃化に触れ、現代の環境心理学に重要な影響を与えた4人のパイオニアとその学説を概観する①MITグループダイナミックス研究所Lewin, Kに学び、カンサツ大学へ移行したBarker, RおよびWright, Hらと生態学的心理学。②環境を空間内位置から捉えた文化人類学者Hall, Eとその著作「沈黙の言語」、  
「かくれた次元」で明らかにされた接近学（Proxemics）的アプローチ、Sommer, Rによって発展された個人空間。③「都市のイメージ」によって建築学界に衝撃を与えたLynch, K。の認知地図による都市空間表象の分析的研究法。④同じく建築学者Alexander, C。によるパターン、言語に基づく市街地・建築物の記述技法などを講述する。そして1960年代に始まる5つの代表的環境心理学研究センター開設の社会的背景を探求し、生態学的心理学の基礎概念Behavior Settingが現在の環境心理学を方向づける環境と人間行動間のTransaction研究と展開された道程を講述する。併せて景研究観測定法・認知地図・環境シミュレーターなど環境心理学研究技法を紹介する。

履修上の留意点

実験心理学の基礎知識および学際的アプローチに対する関心

成績評価の方法

学期末における論文体筆記試験

教科書

使用しない。

参考書等

プロシャンスキー・イッテルソン・リプトン「環境心理学」全六巻 誠信書房

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
老 年 心 理 学	なか ざと かつ はる 中 里 克 治	社会1・2・3・4選	4

#### 講義のねらい

本講義のねらいは老年期の心理を理解することにある。心理学は自分の体験から出発することが大切なので、単に客観的事実を学ぶという態度ではなく、まず、自分の親の問題であり、やがては自分の問題となることであり、今から老年期に備える必要があるのだということを前提として、学んで欲しい。

老年期を迎えるということ、老いの受容、そして、死。これが老年期である。老年期というと、衰えの時期、喪失の時としか考えないのが普通であるが、本講義では老年期に起きる変化を老化という言葉ではなく、加齢という言葉で表すことにより、年をとることにより衰えるもの、維持されるもの、獲得されるものという観点から見て行く。そのために、正常な加齢と病的な加齢をキーワードをして使う。中年期までの発達では、病的な過程は例外的なこととして、ほとんど触れることなしに、正常な加齢のみで済ませることができるが、老年期では痴呆に代表される病気による変化、病的な加齢が重要になってくる。

老年期は人生の総決算の時期であり、生涯発達の視点なしに老年期を理解することはできない。本講義での簡単に触れる予定であるが、少なくとも、青年期までの発達について予備知識があることが望ましいが、前提条件とはしない。

#### 成績評価の方法

筆記試験のほか、レポートも予定している。

#### 教 科 書

福祉士養成講座編集委員会編「老人・障害者の心理」 中央法規出版, 2,000円

#### 参 考 書 等

神谷美恵子「こころの旅」日本評論社



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社 会 政 策	みつ おか はく み 光 岡 博 美	社会1・2・3・4選	4

#### 講義のねらい

社会政策とは、資本主義社会で発生する社会問題や労働問題を体制内において解決する思想や政府の政策を意味している。この社会政策という学問は19世紀の中葉に、その当時のヨーロッパでは後進国であったドイツで発生したが、やがて近代化をめざす日本に紹介された。この意味で、戦前から社会政策学は日本の経済学のなかでも重要な位置を占めてきたが、それは戦前日本の経済学がドイツ経済学から大きな影響を受けてきたからであった。

戦後の時代になると、社会問題や労働問題の処理は、政府の政策によってだけではなく、国民の権利を前提にして、その解決が意図されるようになってきた。殊に、労働問題は政府の介入を避け、労使の自主的な団体交渉によって事態に対処していくという方向に向かった。労働基準法、労働組合法、労働関係調整法といった労働法体系は、このような体制を作り出すために制定された法律だったのである。

このような現実世界の変化は、社会・労働問題へのアプローチの方法として、労使関係論の学問的発達を促すこととなった。戦後の日本においても欧米社会で開拓された労使関係論を吸収し、労使関係をその実態に即して理解しようという研究が大きな影響を及ぼしている。

なお、全体の講義を通じて、その時々社会政策や労働運動・社会運動によってどのような問題が解決され、どのような問題が未解決のまま残されその解決が迫られているのかを考えてみることにする。

#### 講義の内容・授業スケジュール

そこで、上に述べたような社会政策論や労使関係論の動向を視野に置いたうえで、本年度は、次のような講義内容で授業を行うこととした。

- (1) 社会政策の思想と理論
- (2) 労使関係論の思想と理論
- (3) 日本における社会政策・労働問題（戦前）
- (4) 日本における社会政策・労働問題（戦後）
- (5) 戦後日本における労使関係の展開
- (6) 現代福祉国家の生成と展開
- (7) 日本の労使関係の現実と未来

上に述べたように(1)～(7)のテーマについて、各々約3回程度の講義を予定している。しかし、時には、社会政策や労働問題を勉強するための専門書の解説、最近注目されている外国人労働者問題やフェミニズム論、また私が専門的に研究してきた問題なども解説したいと考えている。

#### 履修上の留意点

特にないが、これまでは毎年かなりの数の履修者がいるために教場も比較的大きな教場であった。そのためか、時として後部座席での私語が目立った。教場での私語は慎むこと。また私の講義では黒板をフルに利用するので、受講者はなるべく黒板の近くで聞いてほしい。

#### 成績評価の方法

本年度は前期末に試験を行うほか、あるいはレポートの提出を求める。どちらにするかは適当な時期に講義のなかで指示する。年度末試験については2～3週間前の授業で詳しく解説する。成績評価は前期末の試験かレポートと年度末試験の成績による。

#### 教 科 書

特にないが、講義の内容と関連して適時指示する予定である。

科目名	担当者名	配当学年	単位
労働法	ふじもと しげる 藤本 茂	社会1・2・3・4選	4

#### 講義のねらい

労働法とは、一般的には、労働保護法と労使関係法領域からなる。労働保護法は、労働者個人と使用者との労働契約関係を規整する法領域。労働保護法は、資本主義の形成発展と共に、年少者、女性に課された苛酷な労働の実際を背景に労働条件や労働環境を改善すべく、形成され、労働者一般に拡大され確立された。労使関係法は、労働組合と使用者（団体）との関係を規整する法領域をいう。また、労働組合の内部問題も対象とする。労使関係法は、第二次大戦にかけて、生成・発展してきた。わが国は、大正デモクラシー期にその必要が議論され、占領期にうまれた。わが国労使関係法は、アメリカの法制度の影響を強く受けている。

こうして生まれたわが国労働法も半世紀を迎え、一方で労使関係に日常的に定着し必要なものとなっているが、他方で法を支える状況は常に変っている。労働法も状況の変化と共に繰り返し、様々な領域でその意義・意味内容の再検討を行い、ブラッシュアップをはかっていかなくてはならない。今日、労働法は、大きな節目を迎えている。男女雇用機会均等法、労働時間法の改正、労働契約法の模索、紛争処理法の再検討など労働保護法の分野が多いが、労働環境の大きな変化がこのような分野の法制に再検討をうながしているといえよう。又、法改正のような大きな変化ではないが、構築されてきた法理の再検討もまた行われている。

この授業では、必要に応じてこのような状況にも触れながら、基本事項を取上げて話をしていきます。受講する君たちが将来、会社との間で労働関係を形成することを念頭において、そこで接することになるであろう事項を採りあげ、検討していく予定です。単に、講学上の知識を得ることを目的にした授業とはしないつもりです。より実用的な解決策あるいは問題処理に当たって思考していくのに必要な基礎知識を修得することを目的とします。

#### 講義の内容・授業スケジュール

労働保護法から入り労使関係法に進む。主に、労働者の定義、雇用平等、募集採用、採用内定、就業規則、解雇、賃金、労働時間、労働組合、団体交渉、労働協約、労使紛争。

#### 履修上の留意点

労働関係を法の観点から眺めていくので、『六法』は、必要である。それも、新しくかつ『施行規則』が掲載されているものがよい。是非とも、新しいのを買って、受講して下さい。

#### 成績評価の方法

成績評価は、試験と授業出席が基本であると考えます。

#### 教科書

特に教科書は指定しません。しかし、勉強していくのに、手掛かりになる本は必要であると思います。参考書をいくつか掲げますので、それを参考に教科書を決めてください。

- ◎ 菅野和夫著「労働法」弘文堂
- ◎ 青木宗也・金子征史著「労働関係法」日本評論社
- ◎ 蓼沼他編 「労働法の争点」別冊ジュリスト
- ◎ 萩澤編 「労働判例百選」別冊ジュリスト

科目名	担当者名	配当学年	単位
民法	かの 叶 かず お 夫	社会1・2・3・4選	4

講義のねらい

婚姻制度等に関する民法改正要綱試案の中の重要な問題点や内縁、養子制度等のほか、高齢者の扶養や財産管理をめぐる成年後見制度等を文明諸国家の法制度を視野に置いた上、現代の視点に立って論説する。判例及び実務の経験をおりまぜて、面白く楽しい講義にしたい。

教科書

遠藤 浩他 5名編集 『民法(8)親族 第3版増訂版』(有斐閣双書)

参考書等

島津一郎編『基本法コンメンタール第3版 親族』別冊法学セミナー(日本評論社)

科目名	担当者名	配当学年	単位
経済原論	あさ の 浅野 かつ み 巳	社会1・2・3・4選	4

講義のねらい

現実の経済の動きを念頭におきながら、現代経済学の基礎理論を解説する。なお、公務員試験(その他の国家試験)の受験対策としても役立つよう必要に応じ問題練習も行うので、下記の問題集も用意されたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

- I. マクロ経済学の理論
  1. 経済循環と国民所得の概念
  2. 国民所得の決定
  3. 経済の変動と成長
  4. 賃金・物価・インフレーション
- II. ミクロ経済学の理論
  1. 消費者行動の理論
  2. 企業行動の理論
  3. 市場と価格決定
  4. 市場・企業・産業
- III. 公共政策
- IV. 国際経済学

履修上の留意点

現代経済学の勉強で不可欠なことは、現実の経済問題に関心をもつことである。とくに『日本経済新聞』には毎日必ず目をとおり、必要な記事はスクラップブックに整理しておく、授業だけでなく将来の就職試験などにも大いに役立つであろう。

成績評価の方法

成績は筆記試験とレポートによって行う。

教科書

浅野・荒木・浅田『エコノミックス』(成蹊堂)1995年

参考書等

上記テキストの巻末には、各章ごとに必要な参考書が一括して掲げられているので参照されるとよい。

その他

〔問題集〕青山『経済原論の頻出問題』(実務教育出版)1995年



# 専 門 教 育 科 目

社 会 学 科

(社会福祉コース)



# 専門教育科目

## 社会学科(社会福祉コース)

社会福祉原論	(前期:伊藤秀一) (後期:坂田周一)	229
法学(福祉)	(鷄徳啓登)	230
ソーシャルワーク・リサーチ論	(坂田周一)	230
情報処理論	(軽部幸浩)	231
社会福祉援助技術総論	(高橋重宏)	231
社会福祉援助技術現場実習 I	(前期:伊藤秀一) (後期:原田信一)	232
社会福祉基礎演習	(坂田周一)	232
社会福祉基礎演習	(高橋重宏)	233
社会福祉基礎演習	(東條光雅)	233
社会福祉発達史	(林千代)	234
家族療法	(渋沢田鶴子)	235
リハビリテーション論	(原田信一)	235
社会福祉学特講 I (児童)	(長谷川重夫)	236
社会福祉学特講 II (老人)	(長濱恭子)	236
社会福祉学特講 III (障害児・者)	(安梅勅江)	237
社会福祉学特講 IV (相談・援護)	(北島英治)	237
社会福祉学特講 V (保健・医療)	(渋沢田鶴子)	238
社会福祉専門演習 I	(小林弘人)	238
社会福祉専門演習 I	(坂田周一)	239
社会福祉専門演習 I	(高橋重宏)	239
社会福祉専門演習 I	(東條光雅)	240
社会福祉専門演習 I	(原田信一)	240
社会福祉専門演習 II	(前期:伊藤秀一) (後期:高橋重宏)	241
社会福祉専門演習 II	(小林弘人)	241
社会福祉専門演習 II	(坂田周一)	242
社会福祉専門演習 II	(高橋重宏)	242
社会福祉専門演習 II	(東條光雅)	243
社会福祉専門演習 II	(原田信一)	243
社会福祉援助技術各論 I A	(柏女靈峰)	244
社会福祉援助技術各論 I B	(川廷宗之)	245
社会福祉援助技術各論 II A	(川廷宗之)	246
社会福祉援助技術各論 II B	(小林昭二)	247

社会保障論	(坂田周一)	247
家庭福祉論	(高橋重宏)	248
保健福祉論	(安梅勅江)	248
公的扶助論	(前期：伊藤秀一) (後期：船水浩行)	249
障害者福祉論	(原田信一)	250
老人福祉論	(東條光雅)	250
児童福祉論	(柏女靈峰)	251
女性福祉論	(林千代)	251
医療福祉論	(春見静子)	252
地域福祉論	(和田敏明)	252
外書講読	(東條光雅)	253
社会学(福祉)	(橋爪敏)	253
心理学(福祉)	(高橋良博)	254
医学一般	(小林臻)	254
介護概論	(児玉谷広子)	255
家族社会学	(岩上真珠)	255
法社会学	(小林弘人)	256
行政法	(鷄徳啓登)	256
社会病理学	(山本康正)	257
環境心理学	(浅井正昭)	257
精神医学	(柴田出)	258
社会政策	(光岡博美)	259
労働法	(藤本茂)	260
民法	(叶和夫)	260
経済原論	(浅野克巳)	261
社会福祉調査実習	(東條光雅)	262
社会福祉援助技術現場実習Ⅱ	(前期：伊藤秀一) (後期：高橋重宏)	262
社会福祉援助技術現場実習Ⅰ	(東條光雅)	263
社会福祉援助技術演習Ⅰ	(北島英治)	263
社会福祉援助技術演習Ⅰ	(益満孝一)	264
社会福祉援助技術演習Ⅱ	(北島英治)	264
社会福祉援助技術演習Ⅱ	(益満孝一)	265



科目名	担当者名	配当学年	単位
社会福祉原論	前期 伊藤 秀一 後期 坂田 周	福祉 1 必	4

#### 講義のねらい

社会福祉は、かつて、慈善事業、感化救済事業、社会事業などと呼ばれていたものが、時代とともに拡大し、組織的に発展して、今日では、社会を組み立てていくための不可欠の仕組み、すなわち「社会制度」のひとつになったものである。そして、その制度の内容は、今日の時代なりの貧困をかかえながら、人間性を回復するために他からの援助を必要とする人に対し、対人関係を媒介として、有形無形のサービスを提供することである。

本講では、社会福祉がこのように変化してきた跡をたどり、なぜ、今日の社会福祉が現代社会の生活環境基盤として確立されねばならないのかについてのあらましを述べることに重点をおく。また、この講義は、1年次の必修科目であるため、他の1年次配当の科目との関連を考慮しつつ、社会福祉についての基礎知識を整理するとともに、社会福祉の今日的な動向と課題についての理解を深めることを主なねらいとする。さらに、2年次以降の専門科目を受講する際の準備にも役立つような内容にしたいと考えている。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- 1 現代社会における社会福祉の意義
  - 1) 社会福祉の意味
  - 2) 社会福祉と関連する諸概念
  - 3) 社会福祉の対象と主体
  - 4) 社会福祉の補充性
- 2 社会福祉の歴史的発展
  - 1) 欧米における社会福祉の発展
  - 2) わが国における社会福祉の発展
- 3 社会福祉の組織と運営
  - 1) 社会福祉法制
  - 2) 社会福祉法制の体系
  - 3) 社会福祉事業の経営主体
  - 4) 福祉の措置
  - 5) 社会福祉の経費
- 4 社会福祉の分野
  - 1) 公的扶助（生活保護）
  - 2) 児童福祉
  - 3) 老人福祉
  - 4) 障害者福祉
- 5 社会福祉の方法
  - 1) ケースワーク
  - 2) グループワーク
  - 3) コミュニティワーク
- 6 社会福祉における人の問題
  - 1) 人の問題の重要性
  - 2) 社会福祉従事者の動向
  - 3) 職種の問題
  - 4) 社会福祉職員の専門職論
  - 5) ボランティアの問題
- 7 社会保障と社会福祉
  - 1) 社会政策と社会事業
  - 2) 社会保障と社会福祉

※上記1～4の1)までを伊藤（前期）が、4の2)以下を坂田（後期）が担当予定。

#### 成績評価の方法

担当教員が交代予定のため、評価は、前期末と年度末の2回の試験の総合評価とする。

#### 教科書

仲村優一著『社会福祉概論』（誠信書房）

#### 参考書等

講義の内容を上記のテキストでカバーすることができないので、講義の進行にあわせて必要な参考文献を紹介する。なお、本講の内容は極めて広い範囲にわたるので、この参考文献にもとづいて各自学習を深めることを求めたい。

科目名	担当者名	配当学年	単位
法学(福祉)	けい とく ひる とう 鶏 徳 啓 登	福祉1必	4

講義のねらい

現代の我国では、憲法制定後50年経過し、国外的・国内的に、社会情勢の変化に伴う新しい問題が生じてきているが、国民の高齢化に伴う福祉問題はそのうちでも非常に重要なものの一つである。我国によりなされている福祉政策は、憲法に根拠を有し、個々の行政法規に基づくものがその中心をなす。

本講義は、これら諸問題を解決し得るようになるために、憲法・行政法・福祉法規の輪郭を理解することをねらいとする。

講義の内容・授業スケジュール

I法の意義・効力 II法の分類・解釈 III現憲法の原則 IV基本的人権の分類・内容 V行政法の意義・効力 VI各種行政作用と福祉行政 VII生活保護法の解釈 VIII児童福祉法の解釈 IX老人福祉法の解釈

成績評価の方法

成績評価は出席状況と試験またはレポートによる。

教科書

小林弘人編著 『社会福祉のための法入門』川島書店 2,000円  
『福祉小六法』出版社・定価各種

参考書等

教場にて説明致します。

その他

本講義は、憲法の理解を前提とし、行政法理論の知識を踏まえて行政法各論として福祉関連法規の解釈を中心に行うものであるから、より深く理解したいと思う学生は、「法学憲法」「行政法」を履修して下さい。

科目名	担当者名	配当学年	単位
ソーシャルワーク・リサーチ論	さか た しゅう いち 坂 田 周 一	福祉1必	4

講義のねらい

社会福祉の政策形成・計画立案並びにソーシャルワークの援助実践に求められる情報の科学的収集と分析に関する理論と方法を学ぶ。また、コンピュータによるデータ処理、統計分析方法を学ぶ。

講義の内容・授業スケジュール

- 1) ソーシャルワークとリサーチ (1回)
- 2) リサーチの設計 (2回)
- 3) リサーチの種類 (1回)
- 4) サンプリングの理論と方法 (3回)
- 5) サーベイ・リサーチ (4回)
- 6) フィールド・リサーチ (3回)
- 7) 福祉ニーズの測定 (2回)
- 8) エバリエーション・リサーチ (4回)
- 9) データ処理と統計分析 (5回)

成績評価の方法

成績評価は、出席状況 (20%)、小テスト (20%)、学年末定期試験 (60%) により行う。

参考書等

盛山和夫・近藤博之・岩永雅也『社会調査法』日本放送出版協会

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
情 報 処 理 論	かる べ ゆき ひろ 軽 部 幸 浩	福 社 1 必	4

#### 講義のねらい

現在の情報化社会において人間とコンピュータとは、いっそう密接なかかわりを持ってきている。ここ数年の情報スーパーハイウェイ構想やマルチメディアの浸透により、大学における情報処理教育は、依然過渡期であるといえよう。それにともない本格的なカリキュラムの変更も検討されている。

本講義では大学生に必要な最低限度のコンピュータ・リテラシ、ネットワーク・エシックスの獲得と理解を目的とする。具体的には、コンピュータを活用して実験レポート等が作成できる能力を養う。なお、パーソナルコンピュータを個人で所有することで理解の程度が飛躍的に向上するであろう。余裕があれば履修中または履修後に購入することを推奨する。

#### 講義の内容・授業スケジュール

授業はすべて実習形式でおこなう。1つのテーマに数時間を当て、毎回授業内でおこなう課題、と授業外でおこなう簡単な課題の提出を求める。具体的な内容は次のとおりである。

- ・パソコンの基本操作とOSの基礎
- ・ブラインドタッチの完全習得（Type Quickを利用）
- ・日本語ワードプロセッサの習得
- ・スプレッドシートの習得
- ・データ解析への応用（記述統計を中心として、データの扱いや簡単な統計的な検定処理までを含む）
- ・応用実習（データの収集、解析、プレゼンテーションの総合実習）
- ・情報処理の基礎
- ・コンピュータネットワークとインターネットの現状

#### 履修上の留意点

原則的に遅刻、欠席は認めない。欠席を3回おこなった時点で、期末試験の受験資格を失う。また遅刻は2回で欠席1回とする。

授業内容の性格上、授業時間内だけでは絶対的に実習時間が不足する。行事等との衝突がなくても年約22回程度の授業しかおこなうことができない。そのため、本格的にコンピュータを応用するためには絶対的に実習時間が不足する。したがって週あたり2～3回（1回平均約2時間程度）の実習が必要となる（昨年度実績では週平均約10時間程度の実習を、学生はおこなっていたようである）。

#### 成績評価の方法

出席および課題の提出を前提とする。年度末におこなう筆記試験とあわせて総合的に評価する。ただし、講義の理解の程度、実習での応用力の程度によっては期末試験を免除する場合がある。

#### 教科書

印刷教材はすべて授業の中で配布する。Type Quick については、学内紀伊屋書店で安価（約2,500円）で購入できるように手配する。その他、年間5～10枚程度のフロッピーディスクが必要となる。

#### 参考書等

参考書については、授業中に適宜紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会福祉援助技術総論	たか はし しげ ひろ 高 橋 重 宏	福 社 2 必	4

#### 講義のねらい

社会福祉援助技術総論（ソーシャルワーク論）は、ソーシャルワーカーに必要な「福祉倫理」、  
「専門知識」、「専門技術」の基礎を学ぶことが中心となる。

具体的には、ソーシャルワークの基礎知識及び関連理論、歴史的展開過程、ソーシャルワーカーの専門性等についての入門的解説を中心に展開したい。また、コミュニケーションのスキルについても解説する。

さらに、臨床事例を用いながら、ソーシャルワーカーになるための基礎理解を深め、福祉倫理や専門対人援助関係の形成の実際についても論究したい。

#### 成績評価の方法

成績は、①出席状況を基本に、②レポート、③年度末の定期試験を総合して評価する。

#### 教科書

福祉上養成講座編集委員会編『社会福祉援助技術総論』（中央法規）¥2,500  
高橋重宏他編『ソーシャルワーカーを考える』（川島書店）¥1,700

#### 参考書等

社会福祉実践理論学会編『社会福祉実践基本用語辞典』（川島書店）¥2,000

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会福祉援助技術現場実習Ⅰ	前期 伊藤 秀一 後期 原 田 信 一	福祉 2 必	2

講義のねらい

「福祉は人なり」と言われるように、いかに立派な制度を構築しても、またその制度のもとに目をみはるばかりの施設を建造したとしても、サービスを提供する人が有効適切に機能しなければ、その意味を保有することは不可能に近い。しかも、最近のわが国の社会福祉の状況を見ると、その人の問題の重要性が格段に高かつ重くなっている。

本講は、こうした時代の要請ともいうべき福祉の専門的マンパワーの養成を前提としつつ、2年次開講の必修科目として1年次配当の科目や2年次に平行して履修される科目との関連を考慮し、社会福祉の原理と実践をつなぐかけ橋としての重要な位置を占める。また、この講義の内容は、3年次での社会福祉援助技術現場実習Ⅱへの準備学習が中心となる。

したがって、社会福祉援助技術現場実習の意義を理解し、自己の実習分野を考え、かつ社会福祉実践の実態を把握することを目的とする。そのため、授業では、ビデオなどの視聴覚教材の活用、グループ学習、福祉現場の従事者による講演などを予定している。

講義の内容・授業スケジュール

- 1 講義方針の説明
- 2 社会福祉援助技術現場実習の基礎知識
  - 1) 意義、目的
  - 2) カリキュラム上の位置、専門資格（社会福祉主事、社会福祉士）
  - 3) 実習先の説明（社会福祉現業機関・施設）
- 3 ビデオによる学習
  - ・ビデオ視聴を通じて、主につきの事項についての理解を深める。
  - ①入所者のADL②入所者相互の関係③入所者と職員との関係④施設内の環境⑤入所者に対する職員の援助

なお、授業では、ビデオの概要についての説明、視聴するポイントについての説明、ビデオの放映、ビデオを視聴しての感想発表、感想発表で示された意見の整理、レポート課題についての説明を行う。
- 4 グループ学習及び報告
  - 1) 福祉事務所、児童相談所、婦人相談所等
  - 2) 老人福祉施設（特別養護老人ホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホーム）
  - 3) 児童福祉施設（養護施設、母子寮、肢体不自由児施設等）
  - 4) 障害者施設（精神薄弱者援護施設、身体障害者更生援護施設等）
- 5 福祉現場の従事者による講義

成績評価の方法

レポート課題として、実習の意義、ビデオを視聴しての感想および疑問点、現場職員の講話を聞いての感想および疑問点などを予定している。  
なお、評価の方法は、出席点とレポートを総合して行う。

教科書

開講時に指示する。

参考書等

随時指示する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会福祉基礎演習	さか 田 周 一	福祉 2 必	4

講義のねらい

3年次以降の研究的な取り組みへの準備として、社会福祉の全分野について現状と課題を把握する。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、社会福祉の歴史（3回）、法制度（6回）、援助方法（4回）の3つの柱を立てて課題を設定し、参加者各人にテーマを割り当てる。各回2～3名が、課題の事前学習によりレジメを作成して報告し、その報告に基づいて質疑応答を行う。後期は、社会福祉の現状と問題、解決策をめぐって、各自の設定したテーマについて研究を進め順次報告し、討論を進める。

成績評価の方法

成績評価は、出席状況（20%）、討論参加状況（20%）、学年末レポート（60%）により行う。

教科書

『厚生白書』、『国民の福祉の動向』最新版

科目名	担当者名	配当学年	単 位
社会福祉基礎演習	たか 高 はし 橋 しげ 重 ひろ 宏	福祉 2 必	4

講義のねらい

社会福祉コース2年生の基礎演習である。まさに、専門的学習をする前段階としての基礎学習が中心となる。クラスを小人数に分け、それぞれのグループが報告しディスカッションをする形式で展開したい。

成績評価の方法

成績は、出席状況を基本に、数回提出を求めるレポートによって評価する。

教科書

『国民の福祉の動向1995年度版』（厚生統計協会）¥1,500  
 高橋重宏・網野武博・柏女霊峰編『ハイライト子ども家庭白書——子どもと家庭のウェルビーイングの促進をめざして——』（川島書店）  
 小林康夫・船曳建夫編『知の技法』（東京大学出版会）¥1,545

科目名	担当者名	配当学年	単 位
社会福祉基礎演習	とう 東 しょう 條 みつ 光 まさ 雅	福祉 2 必	4

講義の内容・  
授業スケジュール

- (1) 授業内容  
 基礎演習では、学生それぞれが自己の研究領域・テーマを絞り込んでゆく前段として、広い分野・領域にわたって制度・政策に関する事象や方法論に関する事柄の基礎的理解を促すよう授業を進めてゆく予定である。また、大雑把な興味・関心ごとに班を構成してもらい、班ごとの主体的学習も同時併行的に進めてゆくことになる。班ごとの学習に関しては、グループ指導ということになる。
- (2) 授業スケジュール  
 班ごとの学習成果は、前期の終わりと後期の終わりに班それぞれの研究報告という形で発表会を設ける予定である。

成績評価の方法

班ごとの研究報告内容と、年度末に各自に課すレポートによって行う。

教科書

前期授業開始時に提示する。

参考書等

参考書としては、最低限最新版の「厚生白書」「国民の福祉の動向」を用意されたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会福祉発達史	はやし 林 ちよ代	福祉2・3・4必 福祉2・3・4選	4

講義のねらい

いつの時代にも生活不安はあった。それは、自然の変化と社会の変動によって生み出されてきたといえる。常に多くの社会問題が生じ、人々は生活困難におちいった。それらに慈善や救済が対応し、近代社会は社会事業を生成した。生存権の確認は、社会福祉という方法に到達し、福祉国家の実現となったが、いま福祉社会という新たな局面を迎えている。

このプロセスの理解と、社会福祉は一定の歴史的産物であるという認識こそ、社会福祉の学習には不可欠である。

講義の内容・  
授業スケジュール

資本主義の発達と社会福祉の生成は、英国が典型である。日本については当然ではあるが、時間のある限り米国や北欧諸国などにもふれたい。

〔英国〕

- ① 前史
- ② 中世封建社会と慈善
- ③ 絶対王制下の救貧制度
- ④ 旧救貧法と近代的慈善事業の生成
- ⑤ 産業革命と新救貧法のスタート
- ⑥ 社会事業近代化への動向
- ⑦ 社会保障制度の成立と諸技術の発展
- ⑧ 今日状況と諸問題

〔日本〕

- ① 前史
- ② 日本における救貧法の系譜と公的救済
- ③ 封建社会と慈善・慈恵
- ④ 資本主義の成立と救済事業
- ⑤ 社会事業の成立と組織化
- ⑥ 昭和期の社会事業と厚生事業
- ⑦ 戦後の社会福祉（事業）
- ⑧ 現代の状況——福祉社会について

そ の 他

教科書は決めないが、参考書は開講初日に提示の予定。単位の認定は、年一回のリポートによる。知識や考察を内在化させ、学生個々の自己認識を深めていくことをめざしたい。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
家族療法	しづ さわ た つ こ 渋 沢 田 鶴 子	福祉2・3・4必 福祉2・3・4選	4

講義のねらい

家族療法の基本的な理論を最初に提示し、主要な学派と技法を紹介する。そして日本の家族が直面している問題に焦点をあてながら家族療法の適用について考えていく。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 家族療法の歴史と発展
2. 理論的背景—システム論, 社会構築論, コミュニケーション理論, 認知行動理論, 対象関係論
3. 家族療法の実践理論
  - a. 構造的家族療法
  - b. 戦略的家族療法
  - c. 多世代的家族療法
  - d. プリーフセラピー
  - e. 心理教育
  - f. ソーシャルワークと家族療法
4. 家族療法の有効性
5. 日本における家族療法の実践

履修上の留意点

ロールプレイなど体験的な学習への積極的な参加が望まれる。

成績評価の方法

クラスでの積極的な参加, 論文提出

教科書

ミニューチン, S, 『家族と家族療法』(山根常男監訳, 誠信書房, 1984年)  
資料を配布する

参考書等

文献表を配布する。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
リハビリテーション論	はら だ しん いち 原 田 信 一	福祉2・3・4必 福祉2・3・4選	4

講義のねらい

リハビリテーションにおいて、学問的に著しく遅れをみせているのが社会リハビリテーションであるといわれる。その理由として考えられるのが、この分野は、内蔵する問題が広汎、多岐に亘っているばかりか、いずれも難解な社会福祉問題を抱えていることが著しい遅滞をもたらす原因となっているといわれている。そこで、とくに、社会リハビリテーションの基本問題をふまえ、障害をめぐる社会問題と諸環境問題、隣接科学と実践問題そしてグローバルな視点から社会リハビリテーションの国際的展望などを主眼において講述する。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 本講は、つぎのような骨子にもとづきすすめる。
- |                           |      |
|---------------------------|------|
| 1. 社会リハビリテーションの基本問題       | } 前期 |
| 2. 障害をめぐる社会問題と諸環境問題       |      |
| 3. 社会リハビリテーションの実践とその方法    | } 後期 |
| 4. 社会リハビリテーションを支える隣接科学と実践 |      |
| 5. 社会リハビリテーションの従事者教育      |      |
| 6. 社会リハビリテーションの国際的展望      |      |

履修上の留意点

特になし。

成績評価の方法

レポート乃至は、筆記試験を実施する。なお、評価は、出席点も加味する。

教科書

開講時に指示する。

参考書等

講義中、随時指示する。

そ の 他

講義形式が中心。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
社会福祉学特講Ⅰ〔児童〕	はせがわ しげお夫 長谷川 重 夫	福祉2・3・4必 福祉2・3・4選	4

講義のねらい

社会福祉・児童福祉の発達史のなかで、最古の歴史をもち、児童福祉の原型ともいわれ、いまも児童福祉施設体系のなかの児童入所施設の中核的位置を占める養護施設を中心に、入所施設における専門的処遇のあり方、地域福祉との関係および里親養護等について、基本理念、歴史および具体的な方法論を講師自身の現場実践の経験も踏まえて講述する。後期では、ケース研究を加え、また施設見学も行うことにより、理論と実践についての統合的理解が深まることを意図している。

履修上の留意点

社会福祉士受験資格取得には直接関係しない講座であるが、本講座は、児童施設はもとより、障害者および高齢者の施設福祉や在宅福祉にも十分応用できる内容であることから、施設見学や施設実習等から感知した問題意識等を講師に開陳し、より適切な理解が深まることを期待している。

教 科 書

原則として特定のものは使用しないが、必要と思われる文献等はその都度指示する。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
社会福祉学特講Ⅱ〔老人〕	なが はま やすこ子 長 濱 恭 子	福祉2・3・4必 福祉2・3・4選	4

講義のねらい

老人福祉施設の実践場面を通して、今日の老人福祉の動向と援助技術の実際を演習する。

講義の内容・  
授業スケジュール

- イ) 老いの体験
- ロ) 老人福祉施設の現況
  - ・役割
  - ・サービス内容
  - ・利用者・援助集団
  - ・処遇内容
  - ・運営方法（費用等）等
- ハ) 老人福祉施設のサービス評価
- ニ) 老人福祉施設の援助の実際
  - ・ケースマネジメント
- ホ) 利用者の人権
- ヘ) 施設見学



科目名	担当者名	配当学年	単位
社会福祉学特講Ⅲ 〔障害児・者〕	あん め と き え 安 梅 勅 江	福祉2・3・4必 福祉2・3・4選	4

講義のねらい

市町村レベルの障害者計画の策定等、地域における昨今の障害児・者対策は大きな転換期にある。本講では、障害児・者に対する社会福祉支援の体系及びその実状を把握する中から、障害児・者福祉に対する社会福祉専門職のあり方につき学習することを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

障害児・者関連施設機関における処遇の体系的整理と実態把握。

履修上の留意点

講義及びゼミ形式であり、可能な限り出席・参加できる者が望ましい。

成績評価の方法

ゼミ出席状況。  
レポート提出（数回）。

教科書

高山忠雄・黒澤貞夫編、『障害者福祉論』，相川書房，2,200円

参考書等

講義時にテーマ毎に紹介。

その他

講義及びゼミ形式。ビデオ，スライド，OHP使用。

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会福祉学特講Ⅳ 〔相談・援護〕	きた しま えい じ 北 島 英 治	福祉2・3・4必 福祉2・3・4選	4

開校時に指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会福祉学特講Ⅴ (保健・医療)	しほ さわ たづ こ 洪 沢 田 鶴 子	福祉2・3・4 必 福祉2・3・4 選	4

講義のねらい

家族を対象とした社会福祉援助を実践する上で必要な理論及び認識論的枠組について考察する。まず「家族とは何か」というテーマを出発点とし、何を持って「家族問題」と定義し、評価し、援助を提供するのかということについて探求する。そしてシステム論、ライフサイクル論、文化論、フェミニズムなどの視点から家族福祉について考えていく。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 家族福祉論
2. 家族福祉政策
3. 家族福祉と家族中心ソーシャルワーク
4. 家族福祉の実践
  - a. 障害児
  - b. 不登校
  - c. 非行・犯罪
  - d. 夫婦問題・離婚・単親家族
  - e. 高令化
  - f. アルコール依存
  - g. 精神障害
  - h. 虐待

履修上の留意点

受講者には率先して自分の考えをまとめ、それを発表する心構えが期待される。

成績評価の方法

グループ別の課題発表及び小論文の提出

教 科 書

野々山久也編著『家族福祉の視点』ミネルヴァ書房、1992年  
資料を配布する。

参 考 書 等

文献表を配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会福祉専門演習Ⅰ	こ ばやし ひろ ひと 小 林 弘 人	福祉3 必	4

講義の内容・  
授業スケジュール

この演習は、社会学コース・社会福祉学コース専攻者の3年生を対象とする。この演習の年間予定は、前半においてを両コースに関連する文献を講読する。後半は、各自の興味(どんな事柄でもよい)を卒業論文テーマにリンクさせ、合宿等によって、卒業テーマを確定する作業を予定している。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会福祉専門演習Ⅰ	さか た しゅう いち 坂 田 周 一	福祉 3 必	4

講義のねらい

社会保障の研究をテーマとし、資料の収集・分析・論述等の研究方法の体得並びに専門的知識の深化を図る。

講義の内容・  
授業スケジュール

世界各国の社会保障と題して、今年は特に、アメリカ合衆国、カナダの社会保障と日本の社会保障について比較研究をすすめる。基本的には、各人の興味により、国別の班を構成し、研究報告・話題提供によるディスカッションという形で毎回の授業を進めていく。

成績評価の方法

成績評価は、出席状況（20%）、課題作成及び討論参加状況（20%）、学年末課題論文（60%）により行う。

教 科 書

特に教科書は定めないが、課題図書を出す場合には、前もって提示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会福祉専門演習Ⅰ	たか はし しげ ひろ 高 橋 重 宏	福祉 3 必	4

講義のねらい

社会福祉専門演習Ⅰ・Ⅱは同じクラスによって展開することになる。本専門演習は、子ども、家族・家庭、ソーシャルワーク実践、保健福祉等の研究対象を中心に、学生個人の研究テーマの設定、研究手法の学習、論文作成の基礎的学習が中心となる。また、学外でのゼミ合宿（春・秋2回）への全日程参加を義務づけている。

将来、社会福祉士の国家資格を取得し、ソーシャルワーカーの仕事に従事する希望の学生の履修を希望する。

教 科 書

成績は、出席状況を基本に、年度末に提出を求める「小論文」によって評価する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会福祉専門演習 I	とう じょう みつ まさ 東 條 光 雅	福祉 3 必	4

講義の内容・  
授業スケジュール

- (1) 授業内容  
私の専門領域が老人福祉論・老人を対象としたソーシャルワーク論であるため、本演習では基本的に、老人に関するテーマで学習・研究を希望する学生の履修を望みたい。演習授業であるから、前期の早い時期に履修学生各自の興味・関心に基づく研究テーマを設定してもらい、一年間でゼミ論文としてまとめ上げる作業を課す。
- (2) 授業スケジュール  
毎回の授業は、各自の学習・研究の経過報告とその指導が基本となるが、福祉に関する時事的問題について討論することも予定している。なお、各自の研究成果は、春・夏2回の合宿研修で報告してもらう。

成績評価の方法

出席点も重視するが、ゼミ論の内容、各授業における主体的・積極的な参加態度・意欲、ゼミ論文作成後の質疑応答等によって総合評価する。

教 科 書

現時点では特に定めないが、月に一冊程度の割りで課題図書を指定し、討論の材料としたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会福祉専門演習 I	はら だ しん いち 原 田 信 一	福祉 3 必	4

講義の内容・  
授業スケジュール

- (1) 演習 I をすすめる意義と内容  
本演習 I においては、まず、社会福祉学の学問としての基本構造ならびに福祉の基礎知識についての概説からはじめる。つぎに、社会福祉体系のなかで、障害者福祉の占める位置づけと特質などについても言及し、理解を十分に深めさせる（導入部分）。  
障害者福祉に関する内外の文献紹介と、その中から適切な文献を選んで、輪読を行う。また関連するビデオの視聴を行い、リアルさを感じさせる。その後、幾つかの主要な骨格部分を抽出し、研究対象となり得る部分を選びだす整理作業を行う。やがて数種類に絞り、選びだされた研究対象にたいするテーマづけを行う（文献研究、ビデオ視聴、テーマ作り）。  
数種類に絞られたテーマを公開し、学生各自の興味・関心のあるテーマ別に学生が分散し、グループングを行う（グループ作り）。  
グループ毎にもつ、テーマに沿って共同研究を進める途上、惹起する諸問題に対する検討と分析を行い、整理・集計技法なども体得する（共同研究の進行）。  
1 テーマの共同研究の発表にたいして2週間程度の時間を費して、発表とその内容についてのディスカッションを展開する（共同研究の発表とディスカッション）。  
以上のように、福祉の真髄を希求し、理論と現実の実証とを捉え、社会福祉学の理論と実践の有機的つながりの必要性なども会得してゆくのである。
- (2) 講義の体系とスケジュール  
上述のことをふまえて、つぎのような段階的講述とスケジュールで展開する（傍線部分参照）
- |                     |       |
|---------------------|-------|
| 1. 導入・動機づけ          | } 前 期 |
| 2. 文献研究、ビデオ視聴、テーマ作り |       |
| 3. グループ作り           | } 後 期 |
| 4. 共同研究の進行          |       |
| 5. 共同研究の発表とディスカッション |       |

履修上の留意点

特になし。

成績評価の方法

共同研究における行動と知的学習面の探究心、的確な処理（集計・分析・報告のためのレポート作り等々）などを総合した評価を行う。

教 科 書

ゼミの時間に指示する。

そ の 他

ゼミ形式。

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会福祉専門演習Ⅱ	前期 伊藤 秀一 後期 高橋 重宏	福祉4必	4

講義のねらい

4年次の社会福祉専門演習Ⅱは、「卒業論文」(選択)、または、「グループ研究報告」、または、「ソーシャルワークにかかわる実践報告」のいずれかの提出を義務づける。これらの指導が中心となる。なお、将来、大学院の修士課程、博士後期課程への進学を希望する学生は、必ず「卒業論文」を作成することが求められる。

成績評価の方法

成績は、出席状況を基本に、卒業論文・研究報告・実践報告の内容で評価する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会福祉専門演習Ⅱ	小林 弘人	福祉4必	4

講義の内容・  
授業スケジュール

継続して卒論指導をする。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会福祉専門演習Ⅱ	さか た しゅう いち 坂 田 周 一	福 祉 4 必	4

講義のねらい

本演習は演習Ⅰの持ち上がりであり、履修学生個々人が専門演習Ⅰで行ってきた研究の継続と完成を目標とし、討論による論点の明確化並びに個別指導を行う。

講義の内容・  
授業スケジュール

基本的には、各人の興味関心に基づいた研究報告・話題提供によるディスカッションという形で毎回の授業を進めていく。

成績評価の方法

成績評価は、出席状況（20%）、課題作成及び討論参加状況（20%）、学年末研究論文（60%）により行う。

教 科 書

特に教科書は定めないが、課題図書を出す場合には、前もって提示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会福祉専門演習Ⅱ	たか はし しげ ひろ 高 橋 重 宏	福 祉 4 必	4

講義のねらい

4年次の社会福祉専門演習Ⅱは、「卒業論文」（選択）、または、「グループ研究報告」、または、「ソーシャルワークにかかわる実践報告」のいずれかの提出を義務づける。これらの指導が中心となる。なお、将来、大学院の修士課程、博士後期課程への進学を希望する学生は、必ず「卒業論文」を作成することが求められる。

成績評価の方法

成績は、出席状況を基本に、卒業論文・研究報告・実践報告の内容で評価する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会福祉専門演習Ⅱ	とう じょう みつ まさ 東 條 光 雅	福祉 4 必	4

講義の内容・  
授業スケジュール

- (1) 授業内容  
本演習は、専門演習Ⅰの持ち上がりであり、履修学生個々人が専門演習Ⅰで行ってきた研究の継続が基本となる。そして、最終学年ということから、社会や福祉の現場へ出てゆく前の学習・研究の総仕上げを行う場ということになる。
- (2) 授業スケジュール  
演習であるから、基本的には、各人の興味・関心に基づいた研究報告・話題提供によるディスカッションという形で毎回の授業を進めてゆく。しかし、年に数冊の課題図書を指定し、それを用いて討論することも予定している。また、春と夏の2回の合宿研修を予定しており、その機会に各自の研究を形としてまとめて報告してもらう。

成績評価の方法

各自に課せられた報告の内容や出席率は言うに及ばず、毎回の授業や合宿研修における発言内容・参加意欲等によって総合評価する。

教科書

特に教科書等は定めないが、課題図書を出す場合には、前以って提示する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会福祉専門演習Ⅱ	はら だ しん いち 原 田 信 一	福祉 4 必	4

講義のねらい

4年次におこなう演習Ⅱは、3年次に修得した社会福祉学、障害者福祉に関する学習、研究方法、そして自らが関心のある研究領域の設定などを基盤にして、個人研究の段階へと導入し、個人の研究論文を上梓させる。併せて、社会福祉現場の把握をさせることを目途とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

- |  |      |
|--|------|
| 1. 最初のオリエンテーションにおいて、3年次学習の反芻と今後の研究論文作成にかかわる正しい認識をもたせる。 | } 前期 |
| 2. 個人テーマの設定  |      |
| 3. 文献蒐集と解読方法と分析・整理（ファイリングも含む）技法などの指導                   | } 後期 |
| 4. 実態調査実施における注意と指導                                     |      |
| 5. 個人研究の計画案の提出   |      |
| 6. 個人研究のマンツーマンによる指導                                    |      |
| 7. 個人発表会   |      |
- なお、大学院進学希望者については卒業論文（選択科目）作成のための研究とすることも可能となる。

履修上の留意点

特になし。

成績評価の方法

特になし（個人研究の論文提出を義務づける）。

教科書

特になし。

参考書等

特になし。

その他

ビデオ、スライド（現場見学時に撮った写真をスライドにしたもの）を使用。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会福祉援助技術各論ⅠA	かしわ め れい ほう 柏 女 靈 峰	福祉1・2・3・4選	4

講義のねらい

個別援助技術（ケースワーク）の歴史，定義，原則，展開過程，記録，スーパーヴィジョン，新しい方法等について基本的事項を修得することを目標とする。あわせて，ケースワーク展開について事例研究，体験学習も含めつつ，実践的な知識・技術の修得をめざす。

講義の内容・  
授業スケジュール

前半はテキストに従い，個別援助技術の基本について学習を進める。適宜，テキスト以外の教材を配布する。  
後半は，面接に関するビデオ教材，児童ケースワーク事例研究，面接に関するロールプレイ等を通じ，実践的な学習を進める。

履修上の留意点

随時，出欠確認を行う。私語厳禁。

成績評価の方法

学年末試験を中心とするが，レポート，出席も加味する。

教 科 書

福祉士養成講座編集委員会編『社会福祉援助技術各論Ⅰ』中央法規 1992年 pp.3-154

参 考 書 等

仲村優一『ケースワーク（第2版）』誠信書房 1985年

そ の 他

後半の事例研究・体験学習については，積極的な参画が必須条件である。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会福祉援助技術各論 I B	かわ 川 てい 廷 もと 宗 ゆき 之	福祉1・2・3・4選	4

#### 講義のねらい

社会福祉援助技術の中で、直接援助技術に分類されている集団援助技術について学習する事が、この科目の目的である。かつて北米ではグループ・ワークとして発展してきたこの領域の援助技術は、小集団の心理学的な分析や、その中でも特にグループ・ダイナミクスの理論的考察を踏まえ、一方実際の技術の中では、この援助技術がセツルメント活動の実践の中から生まれて来た事が示す様に、地域社会を始めとする様々な社会資源を生かして展開されるなど、一見、簡単にみえるが中々奥行きの内容と技術をもっている。又、基礎としての人間関係の理解の仕方が、欧米と日本では異なる事の影響を強くうけているために、この技術は日本にはいまだに十分に理解され、定着しているとは言いがたい。しかし、日本の社会福祉の今後の国際的な課題や活動を考えるとき、このグループワークの理論を理解し、技術としても使える事は大変重要な事であろう。その意味で、この理論面を中心に前期、技術面を中心に後期、学んでいく事とする。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

前期は理論面を中心に、①集団援助技術の意義・沿革・定義、②集団援助技術の構造（期間、援助者、メンバー、グループ、プログラム、等）、③集団援助技術の実践原則、④集団援助技術の展開過程、⑤集団援助技術の実際とその応用展開、⑥集団援助技術における記録とスーパービジョン等を学ぶ事にする。後期は技術面を中心に、①小集団観察技術、②援助技術項目チェックリスト作成技術、③小集団援助の概要計画作成技術、④メンバー選考決定技術、⑤地域資源の活用技術、⑥グループワークの全体プログラム作成技術、⑦毎回のグループワーク援助プログラム作成技術、⑧ソシオメトリー作成技術、⑨レクリエーション援助（ゲーム等の展開）技術等を、課題の作成を通して細かく学んでいく事にする。詳細の日程は第1回目の授業時に知らせる。

#### 履修上の留意点

この科目は、前述の様に前期後期とも、様々な課題をこなしながら技術を修得していく授業である。技術の修得は、課題をこなすことによる体験や、授業時間中の体験学習などで、行う。そのため欠席すると、課題の意義やその解き方が判らなくなって、何をやっているのか判らなく成りがちである。（課題はただこなせば良いと言うことではなく、その課題をする意義を理解して取り組む事で、技術の修得につながっていく事は言うまでもない。）従って、欠席は極力避ける事。又、実習等止むを得ぬ欠席も予想して、ノートや授業の情報を交換したり、配付物を代わりに受け取って貰える人を予め決めておく事が望ましい。又、以上の様な点についての詳細は、第1回目の授業で説明するので、第1回めの授業は必ず出席してほしい。

#### 成績評価の方法

成績評価の方法は、次の三つの観点から評価する。第一は、基礎知識や理論が修得されているか、第二に技術が修得されているか、第三にこの様にして修得した知識や技術を実際の場面で活用できると（担当教員が）予想できるか。以上の様な観点について、提出された課題の内容や、学年末に行う簡単なテストや、毎回の授業中にしばしば行われる意見発表やレポート報告の内容とそれに対する関わり方等を、個々に評価してその合算として総合的に評価する。課題の提出状況や学年末のテストの結果如何では、再履修を指示する事もある。（過去、毎年数人が再履修になっている。）

#### 教科書

福祉士養成講座編集委員会編『社会福祉援助技術各論 I』（中央法規出版）  
川廷宗之著『社会福祉援助技術・演習用ワークブック』（川島書店）

#### 参考書等

大塚達雄他編著『グループ・ワーク論』（ミネルヴァ書房）  
川田誉音編『グループ・ワークー社会的意義と実践』（海声社）  
その他、授業中に適宜指示する。

#### その他

授業中の演習のため、1～2回の授業は（実習で指定される程度に）服装等を指定する事があるので、予め了解しておいて下さい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会福祉援助技術各論ⅡA	かわ 川 廷 宗 之 <small>かわ てい もと ゆき</small>	福祉1・2・3・4選	4

#### 講義のねらい

社会福祉援助技術の中で、間接援助技術に分類されている地域援助技術（コミュニティワーク）及び社会福祉運営管理と社会福祉計画技術について学習する事が、この科目の目的である。これらの技術は、欧米に於いてそれぞれの歴史的地域的な背景のもとに、ケースワークやグループワークなどの社会福祉援助の他の技術と密接に絡まりながら、発展してきた。その意味で、この技術は、チャリティ・オーガニゼーション・ソサエティ（COS）運動と、セツルメント運動の二つの活動に源流をもつ、コミュニティ・オーガニゼーションと呼ばれていたのである。日本では近年コミュニティ・ワークと呼ばれる事が多い。その背景には、社会福祉サービスのあり方やその供給の方法をめぐっての、政治経済的な状況を踏まえつつ、社会学的な、又、近年では特に生態学的な観点からの考察を踏まえた技術の発展がある。この技術は『社会福祉協議会』の専門領域の様に日本では考えられる傾向があるが、もっと市民レベル住民レベルでの一つの地域社会における問題の解決技術とも言うべき技術である。特に、近年の日本における近隣コミュニティの崩壊現象が進む中で、日本ではいまだに十分に理解され定着しているとは言いがたいこの技術を活用しての、地域コミュニティの復権は、地域生活のアメニティを確保する意味でも、重要な課題となりつつあると言えよう。特に、日本の社会福祉の今後の国際的な課題や活動を考えるとき、この理論を理解し、技術としても使える事は大変重要な事であろう。その意味で、この理論面を中心に前期、技術面を中心に後期、学んでいく事とする。

#### 講義の内容・授業スケジュール

前期は理論面を中心に、①地域援助技術の意義・沿革・定義、②地域の組織化と福祉の組織化、③地域援助活動の基本的性格、④コミュニティ・ワーカー、⑤地域援助の具体的展開、⑥地域援助技術の内容、⑦社会福祉の運営管理、⑧社会福祉の計画技術、等を学ぶ事にする。後期は技術面を中心に、①地域課題の発見方法としてのインタビュー技術、②数値化されないデータの集約技術、③統計からの問題発見（予測）技術、④地域診断技術、⑤地域問題の構造分析と解決効果予測技術、⑥地域問題解決のための地域資源確認発見技術、⑦地域問題解決のための計画技術、⑧地域集団運営のための予算決算技術、⑨地域援助のための広報技術、等を、課題の作成を通して細かく学んでいく事にする。詳細の日程は第1回目の授業時に知らせる。

#### 履修上の留意点

この科目は、前述の様に前期後期とも、様々な課題をこなしながら技術を修得していく授業である。技術の修得は、課題をこなすことによる体験や、授業時間中の体験学習などで、行う。そのため欠席すると、課題の意義やその解き方が判らなくなって、何をやっているのか判らなく成りがちである。（課題はただこなせば良いと言うことではなく、その課題をする意義を理解して取り組む事で、技術の修得につながっていく事は言うまでもない。）従って、欠席は極力避ける事。又、実習等止むを得ぬ欠席も予想して、ノートや授業の情報を交換したり、配付物を代わりに受け取って貰える人を予め決めておく事が望ましい。又、以上の様な点についての詳細は、第1回目の授業で説明するので、第1回目の授業は必ず出席してほしい。

#### 成績評価の方法

成績評価の方法は、次の三つの観点から評価する。第一は、基礎知識や理論が修得されているか、第二に技術が修得されているか、第三にこの様にして修得した知識や技術を実際の場面で活用できると（担当教員が）予想できるか。以上の様な観点について、提出された課題の内容や、学年末に行う簡単なテストや、毎回の授業中にしばしば行われる意見発表やレポート報告の内容とそれに対する関わり方等を、個々に評価してその合算として総合的に評価する。課題の提出状況や学年末のテストの結果如何では、再履修を指示する事もある。（過去、毎年数人が再履修になっている。）

#### 教科書

福祉上養成講座編集委員会編『社会福祉援助技術各論Ⅱ』（中央法規出版）  
川廷宗之著『社会福祉援助技術・演習用ワークブック』（川島書店）

#### 参考書等

高田真治他・著『コミュニティ・ワーカー地域福祉の理論と方法』（海声社）  
高田真治著『地域福祉計画論』（誠信書房）  
その他、授業中に適宜指示する。

#### その他

特になし。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会福祉援助技術各論ⅡB	こ ばやし てる じ 小 林 昭 二	福祉1・2・3・4選	4

講義のねらい

社会福祉を考えてゆくのに必要な、統計の分析と調査の実施に関して、どのようにして実証性と客観性をもたせるかの技法や認識のしかたを説明する。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義の内容はおおむね次のとおりであるが、スケジュールは記述順序どおりではない。

- (1)統計調査の企画
  - (2)集団の特性を数量的に記述する方法としての度数分布の代表値、相関と回帰統計グラフ
  - (3)標本に基づき母集団を推測する、区間推定と検定
  - (4)標本設計の概念
- なお、人口、世帯等の統計について、実際に記述分析をした結果などを、授業の中で説明する。

履修上の留意点

授業は講義を中心とするが、練習問題、統計図表の作成等、学生自身の演習時間をとり、これを通じて理解を深めることとする。

成績評価の方法

成績評価は定期試験の結果に、平常の授業の出席状況を加味する。

教 科 書

(財)厚生統計協会刊「厚生統計テキストブック」第3版

そ の 他

その他必要な事項は教場で指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会保険論	さか た しゅう いち 坂 田 周 一	福祉1・2・3・4選	4

講義のねらい

社会保障の理念、歴史、概念、機能ならびに制度の仕組みについて、我が国の歴史並びに現状を中心に解説し、さらに国際比較を行うことにより、共通性と特殊性を明らかにしたうえで、我が国の社会保障制度がもついくつかの問題点を検討する。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1) 社会保障の歴史的展開 (2回)
- 2) 社会保障の理念 (1回)
- 3) 社会保障の概念と範囲 (1回)
- 4) 社会保障の機能 (1回)
- 5) 我が国の社会保障制度の体系 (1回)
- 6) 欧米諸国の社会保障制度 (2回)
- 7) 社会保障費用 (1回)
- 8) 社会保障各制度の内容と仕組み (10回)
  - ①公的扶助 ②社会保険一般 ③年金保険 ④医療保険 ⑤労働関連の制度
  - ⑥老人保健制度 ⑦社会福祉 ⑧その他の制度
- 9) 社会保障を取り巻く社会経済の変化と今後 (1回)
- 10) 我が国社会保障制度の問題点 (5回)

成績評価の方法

出席状況 (20%)、小テスト (20%)、学年末定期試験 (60%) により行う。

教 科 書

福祉士養成講座編集委員会『社会保険論』中央法規

参 考 書 等

健康保険組合連合会『社会保険年鑑』、古賀昭典『社会保険論』ミネルバ書房

科目名	担当者名	配当学年	単 位
家庭福祉論	たか はし しげ ひろ 高 橋 重 宏	福祉1・2・3・4選	4

講義のねらい

家族・家庭とソーシャルワーク実践について学ぶことになる。まず、「家族」、「家庭」、「家庭機能」等の概念を整理するとともに、現代の家族・家庭をめぐる問題点、例えば、子育ての問題、子どもへの虐待の問題等の実態を踏まえ、家族政策、家族・家庭のウェルビーイングを促進するファミリーサービス、ファミリーソーシャルワーク等について解説する。また、具体的なファミリーソーシャルワークの実践事例も紹介したい。

成績評価の方法

成績は、年度末に提出を求めるレポートと出席状況によって評価する。

教科書

高橋重宏『ウェルフェアからウェルビーイングへ：子どもと親のウェルビーイングの促進・カナダの取り組みに学ぶ』（川島書店）¥1,800

参考書等

必要に応じて紹介する。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
保健福祉論	あん め ととき え 安 梅 勅 江	福祉1・2・3・4選	4

講義のねらい

高齢化社会の到来、家庭機能の弱体化等に伴い、保健と福祉の統合は今や必要不可欠であることが広く人々の認識するところとなっている。本講では、保健福祉学の必要とされる社会背景、基本的考え方を踏まえ、21世紀の国民生活に密着した保健福祉支援のあり方を具体的な事例を体験する中から学習する。

講義の内容・  
授業スケジュール

保健福祉学は、実践と深く結びついた総合的な学問領域であり、保健・福祉・医療の関連諸領域に関する基礎的理解とともに、保健福祉支援を実施している施設機関の実例を通じた講義を行う。

履修上の留意点

特になし

成績評価の方法

期末試験  
レポート提出（数回）

教科書

日本保健福祉学会編、「保健福祉学概論」、川島書店、2,800円

参考書等

厚生省『平成7年度版厚生白書』ぎょうせい、2,200円  
厚生統計協会『国民衛生の動向1995年度版』1,957円

そ の 他

ビデオ、スライド、OHP使用。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
公 的 扶 助 論	前期 伊藤 秀一 後期 船水 清浩	福祉1・2・3・4選	4

#### 講義のねらい

##### 1 科目の概要

わが国の社会は、今や経済的に大変「豊か」と言われて、貧困の問題は少なくなったと言われている。しかしながら、だからといって、すべての人々が何の不安もなく生活しているとは限らず、現実に職を失うなどの理由により生活費に不自由している人々は存在している。また、いわゆる発展途上国に目を転じると、依然として貧困の問題は生活上の大きな課題となっている。

こうした現代社会において、社会保障制度を構成する重要な支柱であり、経済的生活の安定を図るための最終的手段である公的扶助制度の持つ役割と意義はどのような点にあるのか、また、わが国において公的扶助制度と比定される生活保護制度の現状と課題はどのようなものであるのか、という点を中心に考察していく。

##### 2 達成目標

- 1) 公的扶助の理念とその史的発展について理解する
- 2) 現代社会における公的扶助の意義について理解する
- 3) わが国における生活保護制度の仕組みと近年の動向について理解する
- 4) わが国の生活保護制度の課題点を理解する

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

##### 1 公的扶助の理念とその史的発達

- 1) 公的扶助の概念と範囲
- 2) 欧米における理念と制度の史的展開
- 3) わが国における理念と制度の史的展開

##### 2 現代社会における公的扶助の意義

- 1) 現代社会における貧困問題とナショナル・ミニマムの達成
- 2) 現代社会における公的扶助の役割と意義

##### 3 生活保護制度のしくみ

- 1) 目的と基本原理
- 2) 保護の原則
- 3) 保護の種類、内容
- 4) 保護の方法
- 5) 保護の実施機関、実施体制
- 6) 保護施設
- 7) 被保護者の権利、義務

##### 4 生活保護の動向

- 1) 被保護人員、世帯数等
- 2) 保護費と保護基準

##### 5 わが国の生活保護制度を巡る課題と展望

※ 上記1～3の2)迄を前期（伊藤）が、3の3）以下を後期（船水）が担当予定。

#### 成績評価の方法

担当教員が交代予定のため、評価は、前期末と年度末の2度の試験の総合評価とする。

#### 教科書

西尾祐吾、清水浩一『公的扶助論』（相川書房）

#### 参考書等

随時指示する。

#### その他

- 1) 「社会福祉原論」「社会保障論」の内容を前提として授業を展開する。
- 2) 後期は、随時課題図書等を提示し、レポートを課す予定である。

科目名	担当者名	配当学年	単位
障害者福祉論	原 田 信 一 <small>はら だ しん いち</small>	福祉1・2・3・4選	4

講義のねらい

障害者福祉は、障害者のもつ障害を可能な限り軽減し、一般の人々と同様の生活条件と生活のやすらぎを享受できるようにすることであり、旧来からの陋習として存続してきた障害者観の克服を通して、憲法に明文化されている条文にも合致した、新しい価値観、障害者観を創造し、これを国民の意識の中に定着させることを目指すことにおいて、障害者福祉は、社会福祉の体系の中で、特質あるものとして位置づけることができるのである。

こうした中で、現代社会は、障害者の理解を深めながら、地域を基盤にした援助活動の推進を通して、障害者と「共に生きる」(nomalization) という共感関係を育てる方向へと動きつつある。そこで、本講では、障害者の多様で高度化を要するニーズの実態を披瀝し、それらを受容でき得る援助活動のあり方、更に、課題などについても論及する。

講義の内容・授業スケジュール

障害者福祉の講述は、つぎのような四つの体系化にもとづいて巨視的、微視的な視角から接近し、概説する予定である。

1. 障害者福祉のとらえ方 } 前期
2. 障害者福祉の対象
3. 障害者福祉の主体 } 後期
4. 障害者福祉サービスと課題

履修上の留意点

特になし

成績評価の方法

レポート乃至は筆記試験を実施する。なお、評価は出席点も加味する。

教科書

星野他編「障害者福祉論入門」(改訂版)有斐閣双書 1,900円

参考書等

講義中、随時指示する

その他

講義形式が中心である。

科目名	担当者名	配当学年	単位
老人福祉論	東 條 光 雅 <small>とう じょう みつ まさ</small>	福祉1・2・3・4選	4

講義のねらい

わが国の人口高齢化が社会的な関心を集めて久しい。高齢化については多くの文献が出版され、また、マスコミにおいても日々盛んに取り上げられており、基礎的な知識に関してはかなり広まっていると思われる。しかし、これまでのわが国における高齢者対策の歴史、高齢化に伴って深刻化している高齢者の現実の生活問題やそれに対する福祉サービスの質的・量的現状、今後の老人対策の動向に関しては、特に若年世代の理解は十分とはいえない。わが国の高齢化社会の主役は現在の青・成年層であり、特に今後社会を支えてゆくべき青年層が高齢化の動向に関して正確な知識を持つことは重要と考える。

近年、老人福祉施策は流動的に変化しており、その重要性は増す一方である。

本講では、老人福祉施策の歴史の変遷はもとより、現状認識を深め、今後の老人福祉対策を考える上で重要な老人を取り巻く社会的諸状況の現況及び変化予測や、関連する制度・政策についても理解が得られるよう講じてゆきたい。

成績評価の方法

出席点、夏休み中のレポート、年度末の定期試験を総合して評価する。

教科書

冷水豊編『老人福祉－政策・処遇の視点と方法－(第3版)』, 海声社, ¥2,000

参考書等

三浦文夫編『図説高齢者白書1996』, 全社協, ¥2,800

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
児 童 福 祉 論	かしわめ れいほう 柏 女 靈 峰	福祉1・2・3・4選	4

講義のねらい

児童福祉とは、理念的には人格主体として理解されながら、実際には自己の立場を主張したり、それを守る力の弱い児童を、その保護者とともに社会全体がその生活と発達、自己実現を保障する活動の総体である。本講では、最新の資料、ビデオ教材等も用いて具体性をもたせつつ、現代社会とのつながりの中で児童の福祉について考察を進める。

講義の内容・  
授業スケジュール

前半は、児童福祉の現状についてビデオ教材も使用しつつ、具体的に講ずる。後半は、前半の講義を踏まえ、児童福祉の課題について対策ごとに講ずる。授業内容は以下の通り。

- I. 児童と社会：1 児童の諸特性，児童観と児童福祉，2 児童の発達と児童福祉，3 児童と家庭・社会，4 児童福祉ニーズ
- II. 児童福祉の理念：5 児童福祉の基本構造，6 児童福祉の理念
- III. 児童福祉の制度：7 児童福祉の法体系，8 実施体制，9 費用，10 施策体系，11 子育て環境，12 経済的支援，13 母子保健，14 心身障害，15 健全育成，16 保育，17 養護，18 被虐待，19 非行，20 情緒障害・不登校，21 ひとり親家庭
- IV. 児童福祉の方法：22 児童福祉専門職，23 児童福祉ネットワーク，24 児童に対する相談援助

履修上の留意点

随時、出欠確認を行う。私語厳禁。

成績評価の方法

学年末試験を中心とするが、レポート、出席も加味する。

教 科 書

柏女霊峰『現代児童福祉論』誠信書房 1995

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
女 性 福 祉 論	はやし ちよ 林 千 代	福祉1・2・3・4選	4

講義のねらい

女性は、社会構造の所産である性差別を根底に経済的、精神的、社会的なしわよせを受けてきた。婦人問題としての発生がそれである。男女が平等に、対等な性として生きるのは困難をきわめたし、いまもお多くの問題を有している。

1970年代に入り、婦人保護事業の局面には、女性一般の姿がみられるようになり彼女達がかかえている問題も多様化し、複雑になっていった。一方、婦人保護事業の売春防止法にもとづく本来的なとり組みは、薄れていった。しかし、現実に売買春は拡大深化し、国際的な課題ともなっている。

売買春問題を基底に据えて、婦人保護事業の現実から女性の福祉阻害の実態をとらえ、女性の人権復権の検討を課題としたい。それは当然、男性の人権侵害を問い考えることになる。

講義の内容・  
授業スケジュール

- ①女性問題と社会福祉
  - a 近代社会と婦人問題
  - b 戦後社会と女性
  - c 女性福祉の意義と理念
- ②女性福祉の現状と課題
  - a 売買春と婦人保護事業
  - b 母子世帯の生活問題
  - c 寡婦の暮らし
  - d 女と老い
  - e 両親の就労と保育問題
  - f 福祉労働と女性
  - g 女性福祉に関連する諸問題
- ③女性福祉の枠組の検討

そ の 他

教科書は、特に無い。参考書は随時紹介する。講義は、その都度コピー資料を作成し配布。ビデオもできるだけ多く使用する予定である。単位の認定は、年一回のリポートによる。自己認識を深めることのできるような展開をしていきたい。

科目名	担当者名	配当学年	単位
医療福祉論	はるみしずこ 春見静子	福祉1・2・3・4選	4

講義のねらい

病院、診療所、保健所などの医療機関における患者や家族のもつ社会的なニーズに対する専門的な援助の方法と、高齢者や障害者などの福祉分野や、地域福祉の領域での医療と福祉の連携のありかたについて社会福祉の視点から考察する。

基礎となる学問的傾向：社会学、心理学、地域福祉論、社会保障法、社会福祉援助技術  
問題意識：現代の医療における全体的人間理解の困難と必要性

講義の内容・授業スケジュール

1. 健康と病気の概念
2. 医療機関について
3. 医師とコメディカルズ 専門職とチームワーク
4. 医療ソーシャルワークについて、社会福祉とソーシャルワーク、医学知識、社会資源としての諸制度、ソーシャルワークの方法
5. 医療ソーシャルワークの実際 疾病別、機関別
6. 医療と福祉の連携 施設における実践、地域における実践

履修上の留意点

できる限り具体的なケースを通して問題を明らかにし、処遇を検討したいと考えているので問題意識をもって参加してほしい。  
授業の合間に病院見学を企画します。

成績評価の方法

期末試験による

教科書

山川哲也著 臨床医療ソーシャルワーク、誠信書房 2,500円

参考書等

授業中に提示

その他

授業とディスカッション

科目名	担当者名	配当学年	単位
地域福祉論	わだとしあき 和田敏明	福祉1・2・3・4選	4

講義のねらい

21世紀に向けて、国民誰もが安心できる福祉社会を築くことを基本理念に策定された「21世紀福祉ビジョン」において、社会保障の基本的在り方を①国民生活の安定基盤たる社会保障の構築②年金、医療、福祉等のバランスのとれた給付の構造の実現③自助・共助、公助の重層的な地域福祉システムの構築の3点にあるとしている。このように本格的「少子・高齢社会」である21世紀に対応するための社会保障制度の再構築の推進がめざされている。平成5年度から、社会福祉事業法、老人福祉法等8法改正の完全実施が行なわれ、市町村福祉時代が始まり、地域福祉の現実化が新しい段階を迎えた。これにより、地方分権化、福祉供給システムの多様化、一方で、計画化やケア・マネジメント、ボランティア活動、住民参加型在宅福祉サービスの活発化などを伴ない、地域福祉を基調とする福祉が急速な展開を見せている。地域福祉理論もこうした実態をふまえ、絶えず新しい内容を追求し、体系化、理論化が図られている。

講義は、①福祉全体の動向の中での地域福祉の位置、政策動向 ②地域福祉概念成立過程と地域福祉概念 ③地域福祉の構成要素 ④推進方法 ⑤推進上の課題 ⑥推進組織 ⑦地域福祉の財政 ⑧地域福祉の担い手等について最新の実践や研究をふまえ講義を行う。

講義の内容・授業スケジュール

- ①現在の社会福祉の動向と地域福祉
- ②地域福祉成立の背景
- ③現代コミュニティと福祉コミュニティ
- ④地域福祉論の形成過程
- ⑤地域福祉の概念
- ⑥地域福祉の構成 対人福祉サービス 予防、福祉推進サービス福祉環境づくり
- ⑦地域福祉推進の方法
- ⑧地域福祉計画
- ⑨地域福祉の運営・機構
- ⑩地域福祉の実践、推進組織
- ⑪地域福祉の担い手
- ⑫ボランティア
- ⑬財政
- ⑭推進の課題

成績評価の方法

レポート

教科書

社会福祉士養成講座7「地域福祉論」中央法規出版

参考書等

「地域福祉論」改訂 永田幹夫著 全国社会福祉協議会  
明日の高齢者ケアNO3「在宅支援の技法」大國美智子、和田敏明編 中央法規出版  
「地域福祉論」岡村重夫著 光生館



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
外 書 講 読	とう じょう みつ まさ 東 條 光 雅	福祉1・2・3・4選	4

講義の内容・  
授業スケジュール

社会福祉に関する英語の外国文献あるいは学術論文を講読してゆく予定である。訳すということは目的ではなく手段であり、そこに書かれている内容を吟味してゆくことが目的である。進め方としては、授業当初に履修学生に担当箇所の割り当てを行い、以降順次報告してもらうことになる。

履修上の留意点

英語の授業ではないので、基本的な英文和訳能力は必要であろう。しかし、あまり臆することなく、積極的に授業に臨んでもらいたい。なお、出来れば英和大辞典を所持してもらいたい。

成績評価の方法

毎回の報告内容やそれに対する討議内容などを総合して行う。また、前期と後期の終わりに、簡単な短文を時間制限して和訳してもらうことも考えている。

教 科 書

履修学生が決定した時点で、学生の意向も考慮しながら決定する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社 会 学(福祉)	はし つめ さとし 橋 爪 敏	福祉1・2・3・4選	4

講義のねらい

この講義は、社会福祉士ならびに社会福祉主事を目指す学生に「社会学」についての基本的な知識の提供を目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義のねらいで述べたように、この「社会学(福祉)」の授業は社会福祉士、社会福祉主事の資格取得に関わるものである。しかし、こうした資格に関わる受験対策そのものをねらいとするものではない。また、「福祉社会学」を論ずるものでもない。あくまでも、「社会学」の基礎知識の習得がねらいである。したがって、社会学の歴史、社会集団の類型、現代社会の諸問題などを取り上げることとする。

履修上の留意点

この授業は、すでに社会学についての若干の予備知識のあるものと、まったくの初心者も受講すると言う、変則的なところがあるが、初心者に判り易く語ることを主にしていきたい。

成績評価の方法

成績の評価は、講義内容に関わる基本的な問題について、学年末におこなうペーパー・テストによって評価する。

教 科 書

福祉士養成講座編集委員会編『改訂 社会福祉士養成講座12/社会学』中央法規出版

参 考 書 等

安藤喜久雄ほか編『社会学概論』学文社  
 安藤喜久雄ほか編『わかりやすい社会学』学文社  
 高尾・橋爪編『社会学の基礎』犀書房  
 R.ニスベット『現代社会学入門1～4』講談社学術文庫

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
心 理 学 ( 福 祉 )	たか はし よし ひろ 高 橋 良 博	福祉1・2・3・4選	4

講義のねらい

社会福祉の現場で、必要とされる「心理学」の基礎的な知識を、習得することを目的とする、講義である。

講義の内容・授業スケジュール

講義の予定としては、まず、心理学的なものを見方を身につけ、次に、社会福祉に関連するトピックスをとり上げてゆく。具体的には、以下の項目について、1年間を通して重点的にふれてゆく。①心理学の歴史と現状に対する理解 ②人間の心理学的理解に関する基礎概念 ③人間の成長・発達・心理と諸問題 ④心理学的な人間理解に基づく援助技術  
また、心理学研究の雰囲気にもふれるため、適宜、供覧実験や人格テストの体験なども折込ながら講義を進めてゆく予定である。

成績評価の方法

筆記試験・レポートなどの提出物、その他、平常点（講義への出席状況や、参加度）などを総合して評価を行う。

成績評価の方法

福祉士養成講座編集委員会 編集 『改訂 社会福祉士養成講座 11 心理学』中央法規  
¥2,500

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
医 学 一 般	こ ばやし いたる 小 林 臻	福祉1・2・3・4選	4

講義のねらい

病者や虚弱者や高齢者に対する医学・保健学、および介護等の知識や公衆衛生に関する幅広い知識を身につけ、ひいては社会福祉士をめざす者にも役立つ内容とする。

講義の内容・授業スケジュール

人体の構造と機能、現代社会と疾病、老化と身体的変化、精神保健、リハビリテーション公衆衛生と保健医療対策、医事法制等について、この順序で講義の予定。

履修上の留意点

自分の健康や日常生活上での疾病予防のための実際的な態度や行動も実践してほしい。出席はきわめて重視する。

成績評価の方法

筆記試験、出席状況、課題の提出、授業態度などあらゆる面から、総合判断して決める。

教科書

『医学一般』中央法規 ¥2,500

参考書等

講義開始時に連絡する。

その他

いろいろな方法で、できるだけわかりやすく、かつ学生諸君の興味をひき出す内容にしたい。

科目名	担当者名	配当学年	単位
介護概論	こたまや ひろ こ 児玉谷 広 子	福祉1・2・3・4選	4

講義のねらい

障害をもつ人への生活援助は、介護を行ない、自立の促進や心身の安定、社会参加等のニーズを充足していくことを目的とする。対象者の生活を多様な面から理解し、介護職とともに他職種が連携し援助を展開する。本講義では、ソーシャルワーカーとして、介護の必要な対象者に対してどのような価値観と知識、技術をもって関わっていくかを学ぶ。また介護サービスの実情や介護政策の動向について理解する。

講義の内容・授業スケジュール

- ・「介護」とは何か
- ・「介護」を社会的にとらえる意味
- ・介護従事者の価値観と倫理
- ・介護の対象者の理解
- ・介護職の役割、他職種との連携
- ・ソーシャルワーカーの介護への関わりと視点
- ・介護サービス（在宅・施設）
- ・介護政策の動向
- ・ケアマネージメント
- ・介護技術総論（安全・安楽の方法 観察能力、コミュニケーション技法、記録と情報の共有化）
- ・介護技術各論（様々な障害に応じた介護技術）
- ・介護過程（ケアプラン作成）の展開の技法

随時小レポート等を取り入れ、主体的な講義内容理解を促す。また、社会福祉士国家試験対策についても適宜伝える。

成績評価の方法

出席日数、小レポート、学期末テスト

教科書

『改訂 社会福祉士養成講座 介護概論』中央法規

科目名	担当者名	配当学年	単位
家族社会学	いわ かも まみ 岩 上 真 珠	福祉1・2・3・4選	4

講義のねらい

家族はこれまで、主要で基礎的な社会集団だといわれてきた。しかし今日、少子化、核家族化、女性の就労、長寿化とライフサイクルの変化といった社会現象の諸変化に伴って、結婚の意味、子育ておよび子どもの教育、親子関係夫婦関係のあり方、老後生活の送り方などをめぐって、あらためて家族の意義が問われている。

講義では、家族を発達の観点からとらえる視点に立って、個人のライフコースと家族の関わりを現代的な状況をふまえて考察し、「われわれにとって家族とは何か」を問うてみたい。

講義の内容・授業スケジュール

講義は、次のような内容で進めていきたい。

- ①家族の多様性（変化する家族、文化と家族）
- ②結婚と家族（結婚と社会システム、配偶者の選択、結婚の意味）
- ③家族の発達過程（家族のライフサイクル、家族の集団過程）
- ④家族の発達段階とライフコース（子どもの誕生と就学、夫婦の役割分担、子どもの巣立ち、親子の役割移行、高齢期の家族）
- ⑤新しいライフスタイルの登場とこれからの家族

履修上の留意点

柔軟な発想で聴講してもらいたい。また随時、意見や感想をレポートしてもらおう予定である。

成績評価の方法

中間と期末の2回の定期試験および平常点で評価する。

教科書

正岡寛司著、『家族過程論—現代家族のダイナミクス—』放送大学教育振興会、¥2,370

参考書等

講義のはじめに指示する。

その他

講義を主体とする。必要なプリント類は随時配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
法 社 会 学	こ ばやし ひろ ひと 小 林 弘 人	福祉1・2・3・4選	4

講義のねらい

法社会学の概念についての理解，法社会学の対象と方法，具体的事例についての解説が授業の主たる内容である。

講義の内容・  
授業スケジュール

日本および諸外国の法社会学史について前期一杯講義する。具体的には，まず日本の法社会学の学説史について解説する。その後，ヨーロッパおよびアメリカの法社会学史について説明する（例えば，モンテスキュー，イエーリング，マックス・ウェーバー，マリノウスキーやギユルヴィッチ，ホームズ，パウンドなどの学説の紹介である）。

次いで，法社会学の方法論について解説する。また，法社会学に関連する法学の諸分野と社会諸科学との関連についても解説する。

後期からは，法と社会との関連性について全体社会と法，部分社会と法について，具体的事例をあげながら説明する。立法過程，司法過程，農村，都市のかかえる課題の対応には時間をさきたい。

履修上の留意点

とくになし 資料はかなり配布するが，該当日以外は，配布しないので，注意すること。

成績評価の方法

レポートと期末テストを勘案して行う。

教 科 書

及川伸著『新訂法社会学入門』（法律文化社）¥2,163 を使用する。

参 考 書 等

講義初日に説明する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
行 政 法	けい とく ひろ とう 鷄 徳 啓 登	福祉1・2・3・4選	4

講義のねらい

現代国家は，一般に福祉国家と言われるようになったが，我国も憲法制定後50年経過して，国内的・国内的に，社会情勢の変化に伴う新しい問題が生じてきている。国内的には戦後の経済政策の下になされた約1万件に上る規制の緩和がなされる一方で，国民の高齢化問題に対処すべく消費税率の引き上げ，宗教法人法の改正による宗教団体の規制問題など枚挙に暇がない。

本講義は，種々の行政作用を中心に行政法の輪郭を理解することをねらいとする。

講義の内容・  
授業スケジュール

i 行政とは何か ii 行政の原則 iii 行政法の意義と解釈 iv 行政作用の分類と内容・効力  
v 行政行為の瑕疵と効力 vi 行政手続 vii 行政上の強制の方法と制裁  
viii 国家による賠償と補償 ix 国民の権利侵害に対する救済の種類と手続

成績評価の方法

成績評価は出席状況と試験またはレポートによる。

教 科 書

林修三著『行政法』第1法規出版株式会社 1,800円  
『小六法』出版社・定価各種

参 考 書 等

原田尚彦著『行政法要論』学陽書房 3,000円  
塩野宏著『行政 I・II』有斐閣 4,000円

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会病理学	やまもと やす まさ 山 本 康 正	福祉1・2・3・4選	4

社会病理とは、何らかの規準に照らして「異常」な状況を意味しているが、時代や文化によってその規準は異なっており、したがって、何が「病理」であるのかはきわめて相対的なものになってしまう。本講義では基本的に現代の日本社会を念頭において考察を進めたい。

講義のねらい

いくつかの代表的な社会病理現象について、その実態についての理解を深めると共に、「社会学」的に社会病理現象をとらえるとはどういうことであるのかを理解できるようになることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、社会病理現象を分析するための主要概念や代表的な社会学理論を概説する。後期については、犯罪や自殺などの社会病理現象を取り上げて検討する。環境問題やフェミニズムなどの、いわゆる「社会問題」についても、いくつか取り上げたい。

成績評価の方法

出席はとらないので、評価は、前期の筆記試験と後期のレポートによって決定する。

その他

テキストは使用しない。参考書については適宜授業中に指摘する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
環境心理学	あさ い まさ あき 浅 井 正 昭	福祉1・2・3・4選	4

講義のねらい

環境計画系諸科学（都市計画学・建築学・ランドスケープアーキテクチャー・インテリアデザインなど）および行動科学系諸科学（心理学・社会学・文化人類学など）を統合する学術的研究領域として近年注目を集める環境－行動研究について特に心理学サイドから展望する。

講義の内容・授業スケジュール

最初に学際的科学として成立した環境心理学誕生の時代的背景を解説する。次いで環境汚染、アメリカにおけるゲットウ出現による都市の荒廃化に触れ、現代の環境心理学に重要な影響を与えた4人のパイオニアとその学説を概観する①MITグループダイナミックス研究所 Lewin,K に学び、カンサツ大学へ移行した Barker,R および Wright,H5 と生態学的心理学、②環境を空間内位置から捉えた文化人類学者 Hall,E とその著作「沈黙の言語」、③「かくれた次元」で明かにされた接近学（Proxemics）的アプローチ Sommer,R によって発展された個人空間。④「都市のイメージ」によって建築学界に衝撃を与えた Lynch,K. の認知地図による都市空間表象の分析的研究法。⑤同じく建築学者 Alexander,C によるパターン言語に基づく市街地・建築物の記述技法などを講述する。そして1960年代に始まる5つの代表的環境心理学研究センター開設の社会的背景を探求し、生態学的心理学の基礎概念 Behavior Setting が現在の環境心理学を方向づける環境と人間行動間の Transaction 研究と展開された道程を講述する。併わせて景観測定法・認知地図・環境シミュレーターなど環境心理学研究技法を紹介する。

履修上の留意点

実験心理学の基礎知識および学際的アプローチに対する関心

成績評価の方法

学期末における論文体筆記試験

教科書

使用しない。

参考書等

プロシャンスキー・イッテルソン・リプトン「環境心理学」全六巻 誠信書房

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
精 神 医 学	しば 柴 田 いづる 出	福祉1・2・3・4選	4

講義のねらい

精神医学についての正しい理解が得られること。このことが心を病む人を特別視というか差別を防ぐことになり、一見、健やかな心を持っていると自覚しているわれわれ自身の心の中にも歪みのある心理を抱えていることへの気づききっかけともなるであろう。これが心を病む人への真の理解につながり、将来、心理臨床士やカウンセラー、ソーシャルワーカーなどを志す諸君の一助にでもなればと願っている。

講義の内容・  
授業スケジュール

コドモからオトナへと移行する心の過程は、コトナの時代ともいえる青春期であり、肉体的には勿論のこと、心理的にも大きなゆさぶりに襲われやすい。この心のゆさぶりは、“心の寄り処の定まらない感じ”や“自分自身を信頼しきれない感じ”など自己不全感を招き、自己を苦悩に陥し入れる事さえもある。私は精神科医としての長年に亘る臨床体験を通しての事例を提供しながら、この青春期の心の病いを中心に、精神力動的な立場から、また心を病む人と情緒的な関わりが深い家族という有機体から、家族の構成員の1人であるその個人にもメスをいれ、病む心を浮き彫りにしていきたい。

[授業スケジュール]

定められた日。時に1コマづつ連続性のあるものとする。

履修上の留意点

心の成長過程は、人生が断続的でなく連続性の上に成り立っているのと同様で、1コマ、1コマが区切りあるものでないので、欠席することなく、連続して履修してもらいたい。

成績評価の方法

出席率と試験（レポート）の内容によって評価

教 科 書

柴田出著「こころの自己分析」有斐閣 ￥1,300

そ の 他

[授業の方法] 講義

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社 会 政 策	みつ 光 おか 岡 はく 博 み 美	福祉1・2・3・4選	4

#### 講義のねらい

社会政策とは、資本主義社会で発生する社会問題や労働問題を体制内において解決する思想や政府の政策を意味している。この社会政策という学問は19世紀の中葉に、その当時のヨーロッパでは後進国であったドイツで発生したが、やがて近代化をめざす日本に紹介された。この意味で、戦前から社会政策学は日本の経済学のなかでも重要な位置を占めてきたが、それは戦前日本の経済学がドイツ経済学から大きな影響を受けてきたからであった。

戦後の時代になると、社会問題や労働問題の処理は、政府の政策によってだけではなく、国民の権利を前提にして、その解決が意図されるようになってきた。殊に、労働問題は政府の介入を避け、労使の自主的な団体交渉によって事態に対峙していくという方向に向かった。労使基準法、労働組合法、労働関係調整法といった労働法体系は、このような体制を作り出すために制定された法律だったのである。

このような現実世界の変化は、社会・労働問題へのアプローチの方法として、労使関係論の学問的発達を促すこととなった。戦後の日本においても欧米社会で開拓された労使関係論を吸収し、労使関係をその実態に即して理解しようという研究が大きな影響を及ぼしている。

なお、全体の講義を通じて、その時々社会政策や労働運動・社会運動によってどのような問題が解決され、どのような問題が未解決のまま残されその解決が迫られているのかを考えてみることにする。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

そこで、上に述べたような社会政策論や労使関係論の動向を視野に置いたうえで、本年度は、次のような講義内容で授業を行うこととしたい。

- (1) 社会政策の思想と理論
- (2) 労使関係論の思想と理論
- (3) 日本における社会政策・労働問題（戦前）
- (4) 日本における社会政策・労働問題（戦後）
- (5) 戦後日本における労使関係の展開
- (6) 現代福祉国家の生成と展開
- (7) 日本の労使関係の現実と未来

上に述べた(1)～(7)のテーマについて、各々約3回程度の講義を予定している。しかし、時には、社会政策や労働問題を勉強するための専門書の解説、最近注目されている外国人労働者問題やフェミニズム論、また私が専門的に研究してきた問題なども解説したいと考えている。

#### 履修上の留意点

特にないが、これまでは毎年かなりの数の履修者がいるために教場も比較的大きな教場であった。そのためか、時として後部座席での私語が目立った。教場での私語は慎むこと。また私の講義では黒板をフルに利用するので、受講者はなるべく黒板の近くで聞いてほしい。

#### 成績評価の方法

本年度は前期末に試験を行うかあるいはレポートの提出を求める。どちらにするかは適当な時期に講義のなかで指示する。年度末試験については2～3週間前の授業で詳しく解説する。成績評価は前期末の試験かレポートと年度末試験の成績による。

#### 教 科 書

特にないが、講義の内容と関連して適時指示する予定である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
労 働 法	ふじもと しげる 藤 本 茂	福祉1・2・3・4選	4

講義のねらい

労働法とは、一般的には、労働保護法と労使関係法領域からなる。労働保護法は、労働者個人と使用者との労働契約関係を規整する法領域。労働保護法は、資本主義の形成発展と共に、年少者、女性に課された苛酷な労働の実際を背景に労働条件や労働環境を改善すべく、形成され、労働者一般に拡大され確立された。労使関係法は、労働組合と使用者（団体）との関係を規整する法領域をいう。また、労働組合の内部問題も対象とする。労使関係法は、第二次大戦にかけて、生成・発展してきた。わが国は、大正デモクラシー期にその必要が議論され、占領期に生まれた。わが国労使関係法は、アメリカの法制度の影響を強く受けている。

こうして生まれたわが国労働法も半世紀を迎え、一方で労使関係に日常的に定着し必要なものとなっているが、他方で法を支える状況は常に変っている。労働法も状況の変化と共に繰り返し、様々な領域でその意義、意味内容の再検討を行い、ブラッシュアップをはかっていかなくてはならない。今日、労働法は、大きな節目を迎えている。男女雇用機会均等法、労働時間法の改正、労働契約法の模索、紛争処理法の再検討など労働保護法の分野が多いが、労働環境の大きな変化がこのような分野の法制に再検討をうながしているといえよう。又、法改正のような大きな変化ではないが、構築されてきた法理の再検討もまた行われている。

この授業では、必要に応じてこのような状況にも触れながら、基本事項を取上げて話をしていきます。受講する君たちが将来、会社との間で労働関係を形成することを念頭において、そこで接することになるであろう事項を探りあげ、検討していく予定です。単に、講学上の知識を得ることを目的にした授業とはしないつもりです。より実用的な解決策あるいは問題処理に当たって思考していくのに必要な基礎知識を修得することを目的とします。

講義の内容・授業スケジュール

労働保護法から入り労使関係法に進む。主に、労働者の定義、雇用平等、募集採用、採用内定、就業規則、解雇、賃金、労働時間、労働組合、団体交渉、労働協約、労使紛争。

履修上の留意点

労働関係を法の観点から眺めていくので、『六法』は、必要である。それも、新しくかつ『施行規則』が掲載されているものがよい。是非とも、新しいのを買って、受講して下さい。

成績評価の方法

成績評価は、試験と授業出席が基本であると考えます。

教科書

特に教科書は指定しません。しかし、勉強していくのに、手掛かりになる本は必要であると思います。参考書をいくつか掲げますので、それを参考に教科書を決めてください。

- ◎菅野和夫著「労働法」弘文堂
- ◎青木宗也・金子征史著「労働関係法」日本評論社
- ◎蓼沼他編「労働法の争点」別冊ジュリスト
- ◎萩澤編「労働判例百選」別冊ジュリスト

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
民 法	かのお かず お 叶 和 夫	福祉1・2・3・4選	4

講義のねらい

婚姻制度等に関する民法改正要綱試案の中の重要な問題点や内縁、養子制度等のほか、高齢者の扶養や財産管理をめぐる成年後見制度等を文明諸国家の法制度を視野に置いた上、現代の視点に立って論説する。判例及び実務の経験をおりまぜて、面白く楽しい講義にしたい。

教科書

遠藤浩他5名編集『民法(8)親族 第3版増訂版』(有斐閣双書)

参考書等

島津一郎編『基本法コンメンタール第3版 親族』別冊法学セミナー(日本評論社)



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
経 済 原 論	あさの 浅野 かつみ 克巳	福祉1・2・3・4選	4

講義のねらい

現実の経済の動きを念頭におきながら、現代経済学の基礎理論を解説する。なお、公務員試験（その他の国家試験）の受験対策としても役立つよう必要に応じ問題練習も行うので、下記の問題集も用意されたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

- I マクロ経済学の理論
  - 1. 経済循環と国民所得の概念
  - 2. 国民所得の決定
  - 3. 経済の変動と成長
  - 4. 賃金・物価・インフレーション
- II ミクロ経済学の理論
  - 1. 消費者行動の理論
  - 2. 企業行動の理論
  - 3. 市場と価格決定
  - 4. 市場・企業・産業
- III 公共政策
- IV 国際経済学

履修上の留意点

現代経済学の勉強で不可欠なことは、現実の経済問題に関心をもつことである。とくに『日本経済新聞』には毎日必ず目をとおり、必要な記事はスクラップブックに整理しておく、授業だけでなく将来の就職試験などにも大いに役立つであろう。

成績評価の方法

成績は筆記試験とレポートによって行う。

教科書

浅野・荒木・浅田『エコノミックス』（成蹊堂）1995年

参考書等

上記テキストの巻末には、各章ごとに必要な参考書が一括して掲げられているので参照されるとよい。

その他

〔問題集〕青山『経済原論の頻出問題』（実務教育出版）1995年

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会福祉調査実習	とう じょう みつ まさ 東 條 光 雅	福祉 2 選	2

講義の内容・  
授業スケジュール

この授業では、学生自身が実際に調査を行ってみることが要求される。自分の関心・興味に基づく調査を企画・設計し、作業仮説を検証出来るような調査票を作成し、実査を行い、パソコンを使って集計し、最終的に結果を報告書の形式でレポートにまとめ上げるという、社会調査の一連の手続きを体得することが目的である。履修学生の数にもよるが、基本的には5～6名を単位とする班を構成してもらい、班ごとの作業を進めてゆく。ただし、報告書は個人ごとに提出してもらう。なお、調査内容としては、「社会福祉調査実習」であるので、社会福祉に関するテーマ設定、福祉ニーズの測定などといったものが望ましい。

[前期の内容]

班の決定、調査テーマの決定、作業仮説の設定、調査対象の選定、既存・先行調査のレビュー、調査票の作成、プリテスト

[後期の内容]

調査票の修正・印刷、調査実査、回収票の点検、コーディングガイドの作成、コーディング、データ入力、集計プログラムの作成、集計・分析、報告書の作成

履修上の留意点

本授業では、授業時間内だけでなくそれ以外の時間も使って情報センターのパソコンを使用することになるので、情報センターの利用説明会に参加したり、利用手続きを行う必要がある。

現時点で、パソコンの使用方法が分からなくても問題はない。授業の進展にしたがって必要に応じて教授するので、その点を心配する必要はない。

成績評価の方法

基本的には班による作業が中心となるため、出席率も重視するが、それ以上に作業参加・貢献度が重要となる。なお、最終的に提出される個人ごとの報告書の内容が評価の中心となることは、当然である。

参考書等

古谷野巨著『多変量解析ガイドー調査データのまとめかたー』川島書店  
柳井晴夫・岩坪秀一著『複雑さに挑む科学ー多変量解析入門ー』講談社

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会福祉援助技術現場実習Ⅱ	前期 伊 藤 秀 一 後期 たか はし じげ ひろ 宏	福祉 3 選	4

講義のねらい

本実習は、「社会福祉士」国家試験受験資格の取得に必要な指定科目の一つである。実習の具体的な展開は、「社会福祉士養成のための社会福祉援助技術現場実習指導マニュアル」のガイドラインに基づいて行う。

なお、社会福祉援助技術現場実習Ⅱは、2年次の秋に実施される選考試験及び面接に合格し、学科が許可した学生が履修できる。

成績評価の方法

成績は、学内でのクラス・ワーク（事前学習及び実習報告）と配属先での評価表の評価を総合して評価する。

参考書等

日本社会事業学校連盟・全国社会福祉協議会編『社会福祉施設現場実習指導マニュアル』全国社会福祉協議会、¥2,000

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会福祉援助技術現場実習Ⅱ	とう じょう みつ まさ 東 條 光 雅	福 祉 3 選	4

講義の内容・  
授業スケジュール

本授業は、前年に「社会福祉援助技術現場実習Ⅰ」の履修者に対して実施された選考試験に合格した学生のみ履修できるものである。

授業の内容としては、1年間のクラスワークと4週間にわたる社会福祉施設・機関への配属実習とから成っている。配属先は学生の希望を勘案して決定されるが、期間・内容に関しては必ずしも学生の希望が生かされるものではない。

クラスワークは、実習前の事前学習と実習後の実習報告から成る。したがって、主に後期の授業は実習体験者による報告とそれに対するディスカッションが中心となる。

また、年度末には「実習総括レポート集」の原稿作成を全員に課す。

履修上の留意点

講義の内容・授業スケジュールにも書いたが、本授業履修の可否は前年度に決定されるので、それ以外の学生は履修出来ない。また、クラスも複数開講され、事前にそのクラス分けが掲示されるので、それを確認して履修手続きを行うこと。

成績評価の方法

実習先の指導担当職員による実習評価表が後日送付されてくるが、大学での評価はそれだけによるものではなく、クラスワークへの出席状況やディスカッションでの貢献度等を加味して行われるが、「レポート集」の原稿提出が絶対条件である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会福祉援助技術演習Ⅰ	きた じま えい じ 北 島 英 治	福 祉 3 選	2

講義のねらい

本演習Ⅰはソーシャルワークの基本的援助技術について体験的に学習し、その技術を習得することが講義のねらいである。ソーシャルワーカーは相談による援助だけでなく、社会資源などを活用したり、ケースマネジメントによって対人援助を行うが、この基本的援助技術はその基本といえるものである。児童相談所などの社会福祉機関、養護施設などの生活ホームにおける相談や対人援助活動を将来希望するものにとってこの基本的援助技術の習得は不可欠であるといえる。また本演習は国家試験「社会福祉士」の試験資格の取得に必要な指定科目の1つである。

講義の内容・  
授業スケジュール

演習の内容は前期はロールプレイ（役割演技法）、グループ・エンカウンターなどの方法を用いながら、グループワーク形式で、受講生の参加による体験学習を中心に行う。ソーシャルワーカーとして重要な自己覚知（Selfawareness）の促進を目的とするプログラムを展開する。これによって専門職としてのソーシャルワーカーの援助態度を相互に高め、その習得をめざす。さらに、事例研究などによって、クライアントのウェルビーイングの促進、自己実現への道を専門職としてどのように支援、援助するかを理解するとともに、その時のソーシャルワーカーの援助態度と関与（介入）のあり方についても学びたい。

後期は受講生同志によるロールプレイをビデオで録画し、それから逐語録（対話をおこした記録）をとり、ソーシャルワーカーとしてのクライアントへの関わり方を体験的に学ぶ。

参 考 書 等

参考書は追って指示する。

そ の 他

授業の方法は、後期にビデオによる録画がある。

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会福祉援助技術演習Ⅰ	ます 益 みつ 満 こう 孝 いち 一	福祉 3 選	2

講義のねらい

本演習Ⅰはソーシャルワークの基本的援助技術について体験的に学習し、その技術を習得することが講義のねらいである。ソーシャルワーカーは相談による援助だけでなく、社会資源などを活用したり、ケースマネジメントによって対人援助を行うが、この基本的援助技術はその基礎といえるものである。児童相談所などの社会福祉機関、養護施設などの生活ホームにおける相談や対人援助活動を将来希望するものにとってこの基本的援助技術の習得は不可欠であるといえる。また本演習は国家試験「社会福祉士」の受験資格の取得に必要な指定科目の1つである。

講義の内容・授業スケジュール

演習の内容は前期はロールプレイ（役割演技法）、グループ・エンカウンターなどの方法を用いながら、グループワーク形式で、受講生の参加による体験学習を中心に行う。ソーシャルワーカーとして重要な自己覚知（Selfawareness）の促進を目的とするプログラムを展開する。これによって専門職としてのソーシャルワーカーの援助態度を相互に高め、その習得をめざす。さらに、事例研究などによって、クライアントのウェルビーイングの促進、自己実現への道を専門職としてどのように支援、援助するかを理解するとともに、その時のソーシャルワーカーの援助態度と関与（介入）のあり方についても学びたい。

後期は受講生同志によるロールプレイをビデオで録画し、それから逐語録（対話をおこした記録）をとり、ソーシャルワーカーとしてのクライアントへの関わり方を体験的に学ぶ。

参考書等

参考書は追って指示する

その他

授業の方法は、後期にビデオによる録画がある。

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会福祉援助技術演習Ⅱ	きた 北 じま 島 えい 英 じ 治	福祉 3 選	2

講義のねらい

本講義Ⅱは社会福祉援助技術演習Ⅰと同じくソーシャルワークの基本的援助について体験的に学習し、その技術を習得することが講義のねらいである。また本講義Ⅱもい国家試験「社会福祉士」の受験資格の取得に必要な指定科目の1つである。

講義の内容・授業スケジュール

演習の内容は社会福祉援助技術演習Ⅰを参照。

参考書等

参考書は追って指示する。

その他

授業の方法は、後期にビデオによる録画がある。

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会福祉援助技術演習Ⅱ	ます みつ こう いち 益 満 孝 一	福祉3選	2

講義のねらい

本演習Ⅱは社会福祉援助技術演習Ⅰと同じくソーシャルワークの基本的援助技術について体験的に学習し、その技術を習得することが講義のねらいである。また本演習Ⅱも国家試験「社会福祉士」の受験資格の取得に必要な指定科目の1つである。

講義の内容・  
授業スケジュール

演習の内容は社会福祉援助技術演習Ⅰを参照。

参考書等

参考書は追って指示する。

その他

授業の方法は、後期にビデオによる録画がある。



# 専 門 教 育 科 目

社 会 学 科

(心 理 学 コ ー ス)





# 専門教育科目

## 社会学科(心理学コース)

心理学概論	(茅原 正)	267
心理統計学	(寺岡 隆)	268
コンピュータ実習	(大塚 秀治)	269
人格心理学	(谷口 泰富)	270
学習心理学	(小野 浩一)	271
社会心理学	(萩原 滋)	272
臨床心理学	(中村 昭之)	272
生理心理学	(谷口 泰富)	273
認知心理学	(永田 陽子)	273
心理学基礎実験	(小野 浩一・茅原 正・谷口 泰富)	274
心理学研究法	(小野 浩一)	275
禅心理学	(茅原 正)	276
心理学実験演習Ⅰ	(寺岡 隆)	277
心理学実験演習Ⅱ	(茅原 正)	277
心理学実験演習Ⅲ	(中村 昭之)	278
心理学実験演習Ⅳ	(永田 陽子)	278
心理学実験演習Ⅴ	(小野 浩一)	279
心理学実験演習Ⅵ	(谷口 泰富)	279
演習	(小野 浩一)	280
演習	(谷口 泰富)	280
演習	(茅原 正)	281
演習	(寺岡 隆)	281
演習	(中村 昭之)	282
演習	(永田 陽子)	282
環境心理学	(浅井 正昭)	283
児童心理学	(横山 剛)	283
産業心理学	(高橋 誠)	284
老年心理学	(中里 克治)	284
健康心理学	(野口 京子)	285
精神医学	(柴田 出)	285
心理学特講Ⅰ	(佐々木 雄二)	286
心理学特講Ⅱ	(梅津 耕作)	287
心理学特講Ⅲ	(讀 岐 真佐子)	287
心理検査法Ⅰ	(森山 敏文)	288
心理検査法Ⅱ	(森山 敏文)	288
カウンセリング	(鈴木 順一)	289
情報処理Ⅰ	(軽部 幸浩)	290
情報処理Ⅱ	(牧野 晋)	291
宗教人類学	(佐々木 宏幹)	292
心理学特殊演習	(小野 浩一)	292
心理学特殊演習	(谷口 泰富)	293

心理学特殊演習	(茅 原 正)	293
心理学特殊演習	(寺 岡 隆)	294
心理学特殊演習	(中 村 昭 之)	294
心理学特殊演習	(永 田 陽 子)	295
家 族 社 会 学	(岩 上 真 珠)	295
宗 教 社 会 学	(芳 賀 学)	296
行 政 法	(鷄 徳 啓 登)	296
マス・コミュニケーション論	(川 本 勝)	297
産業・職業社会学	(安 藤 喜久雄)	297
社 会 病 理 学	(山 本 康 正)	298
社会福祉援助技術総論	(高 橋 重 宏)	298
障害者福祉論	(原 田 信 一)	299
老人福祉論	(東 條 光 雅)	299
児 童 福 祉 論	(柏 女 靈 峰)	300
労 働 法	(藤 本 茂)	301
民 法	(叶 和 夫)	302
経 済 原 論	(浅 野 克 巳)	302

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
心 理 学 概 論	ち ぼ ら 茅 原 正	心 理 1 必	4

#### 講義のねらい

心理学は心の学問であり、心のあらわれである行動に関心をもっている。したがって、世の中のあらゆることが、その対象になる。実証科学としての現代心理学は様々な分野にわたり、あらゆる学問領域と手を結びながら発展してきたため、専門化が進んで、その全貌を捉えることが難しい。「心理学概論」では、「心とは何か」という心理学の問題の本質を探りながら、現代心理学でどのようなことが問題となり、どのようなことが明らかにされてきたかを展望するとともに、心のはたらきについて、客観的に観察したり、論理的に考えることを学ぶ。

#### 講義の内容・授業スケジュール

「心理学概論」は必修の専門科目であるので、心理学が関与している問題を全般的に取り上げたい。本年度の講義内容と授業スケジュールの概略は以下の通りである。

〔前期〕

- 4月 1. 心理学とは何か
  - I 心理学の課題
  - II 心理学の発展
- 5月 2. 環境の認知
  - I 感 覚
  - II 知 覚
- 6月 3. 情報処理と行動の変容
  - I 学 習
  - II 記 憶
- 7月 III 思 考

〔後期〕

- 9月 4. 行動のしくみ
  - I 要 求
  - II 感 情
  - III 動機づけ
- 10月 5. 個性・個人差
  - I パーソナリティ
  - II 知 能
- 11月 6. 環境と発達
  - I 身体・運動の発達
  - II 精神発達
- 12月 7. 人・社会・文化
  - I 社会と文化
  - II 個人と集団
- 1月 8. 応用・まとめ

以上のようなスケジュールで授業を進める予定であるが、学会出張、大学の行事等によって変更せざるをえない場合がある。

#### 履修上の留意点

本講義は1年次の必修専門科目であるため、出席を重視する。

#### 成績評価の方法

成績評価は、定期試験のほか、課題レポート、講義への出席状況を考慮して総合的に評価する。

#### 参 考 書

中村昭之編『心理学概説』、(八千代出版)、¥1,800

#### 参 考 書 等

参考文献等については、講義の際、詳しく紹介する。

#### そ の 他

授業は、主として講義の形式で進めるが、OHPやプリント等の使用により、理解しやすいように努めるつもりである。また、教場で可能な限りの簡単な実験や調査、検査等についても、随時紹介する予定である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
心 理 統 計 学	寺岡隆 <small>てらおか たかし</small>	心 理 1 必	4

講義のねらい

心理学は実証科学であるので必然的に実験研究調査研究が重要な研究手段になるが、その場合におけるデータを分析するための統計学的技法群に心理学独自に開発された分析技法を加えたものが心理統計学である。本講義は心理統計学の基礎知識を与えるために用意されたもので心理学コース1年目学生を対象とした入門的講義である。

講義の内容・授業スケジュール

測定・尺度などの基礎概念の説明のあと、記述統計の問題、すなわち、代表値、散布度、積率、2変量間相関問題、回帰、最小自乗法、3変量間相関（偏相関、重相関）、推測統計学の問題、すなわち、確率論入門、分布論、統計的推論（統計的推定、統計的検定問題）に加えて、実験計画法入門（分散分析等）、ノンパラメトリック検定、多変量解析入門、および、心理検査論、心理測定法入門などについて説明し、より高度の心理統計学的知識を習得するための基礎知識について講義する予定である。

履修上の留意点

本講義は心理学コースの学生にとっては必修科目である。本講義は入門講義であるので予備知識は不要であるが、この種の講義はいわゆる積み重ねの知識が必要なので、欠席すると一般に理解が困難になる傾向があるので完全出席が期待される。また、常時、電卓を持参することが期待される。

成績評価の方法

理解度を把握するために全体で4-5回の小テストが行なわれ、最終的にはまとめた年度末の試験が実施される。評価は出席点も加味してこれらのテスト結果を総合してなされる。

参 考 書 等

講義の中で示される。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
コンピュータ実習	おお つか ひで はる 大 塚 秀 治	心 理 1 必	2

#### 講義のねらい

現代社会においてコンピュータは必須の情報処理装置である。とりわけ、大学生にとってのコンピュータは知的作業を行う上で最低限習得しなければならないツールである。すでに高校時代にコンピュータを利用した授業を経験したものも多いと思うが、本講義では大学で必要とされる知的生産を支援するものとしてのコンピュータの利用法を徹底的に習得する。大学に入ってからコンピュータをはじめ本格的に利用する学生もまだいると思われるので、コンピュータについてまったくの初心者が独力でコンピュータを活用して心理学実験レポート等を作成する能力を養う。また、自分の得た結果や事実、考えを表現するための方法を習得する。

#### 講義の内容・授業スケジュール

授業は全て実習形式で行う。ビデオの映写が可能ならビデオ教材も使用したい。キーボードのブラインドタッチの習得のために指定したソフトを購入する必要がある。1つのテーマに1から5時限をあて、毎回課題の提出を求める。今年度の具体的な内容については以下に記す。

- ・パソコンの基本操作
- ・ブラインドタッチの完全習得 (TypeQuickを利用して)
- ・MS-Windowsの習得
- ・日本語ワードプロセッサの習得 (MS-Word)
- ・スプレッドシートの習得 (MS-Excelによる集計, グラフ, データベース)
- ・プレゼンテーションの実際 (MS-PowerPointを利用したプレゼンテーションの基礎)
- ・電子的コミュニケーション (電子メールの利用法)
- ・Internet利用の実際と注意 (マナーやモラルについて)
- ・情報処理の基礎

#### 成績評価の方法

出席および課題の提出を前提とし、前期・後期末に行う筆記試験と合わせて総合的に評価する。経験則から連続2回欠席すると授業の進捗についていけなくなる。なお、遅刻は認めない。出席確認後の入室は認めるが、出席とはならないので注意する。連続3回以上欠席したものは、その時点で期末試験の受験資格はない。なおこの科目は必修科目であるため単位の認定を受けられないものは翌年度の履修となるが、機器の関係で実習装置を与えられない可能性がある。従って1年次に履修を完了すること。

#### 教科書

教材は授業の中で全て配布する。それまでに配布された資料は授業に際して常に用意しておくこと。そのためにフォルダやファイルを用意するとよい。また、TypeQuickについては学内紀ノ国屋書店で安価(約2,500円)に購入できるように手配する。その他に年間約5枚程度の3.5インチ高密度のフロッピーディスクが必要となる。

#### 参考書等

授業中に最新のものを指示する。

#### その他

年間約22回程度の講義時間しかないため絶対的な時間が不足する。従って、週あたり2回から3回(1回2時間程度)の自習が必要となり、それに対応する課題が出される。自習には、情報教育センター(有料:年間1,000円)を利用する。また、心理学実験室のパソコンについても実験等に使われていなければ利用可能である。独自に購入するのであれば、MS-Windows対応のパソコンでMS-WindowsとMS-Officeが導入されているものを購入するとよい。詳細については開講時に解説する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
人 格 心 理 学	たにぐち やすとみ 谷 口 泰 富	心 理 1・2 必 心 理 2・3・4 選	4

講義のねらい

パーソナリティ研究には4つの課題がある。1つは、ある人がどのような人かを表現する方法であり、2つ目は、人間の行動における個人差を予測することである。3つ目は、発達過程においてある特徴的行動や態度がいかんして学習されるかを理解し予測すること、そして最後に、人間の行動をいかに変容させるかを明らかにすることである。本講では、これらの課題を解明するために行われてきた歴史的研究について述べ、パーソナリティ研究の将来的展望について解説することをねらいとしている。

講義の内容・  
授業スケジュール

本講では、まず、パーソナリティの本質について述べ、次に代表的なパーソナリティ理論、パーソナリティの形成発達やその変容等について解説する。  
また、人格の測定と診断についても一部解説する。

履修上の留意点

遅刻したり欠席したりすると、講義内容の面からして、全体的把握ができなくなるので注意すること。

成績評価の方法

当該時間内でおこなう小テスト及び定期試験の結果で評価する。

教 科 書

加藤義明・中里至正編『入門人格心理学』ハチ代出版 2,060円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
学 習 心 理 学	お の こう いち 小 野 浩 一	心 理 1・2 必 心 理 2・3・4 選	4

### 講義のねらい

心理学で学習というとき、それはものを覚えたり技術を習得するという狭い意味ではなく、もっと幅広い「行動の変化」全体を含んでいる。毎日同じような生活を繰り返しているように見えても、数ヶ月あるいは数年前の自分の行動と今の自分の行動は違っている。たとえば、「前は嫌いだった中島みゆきの曲をよく聞くようになった」、「朝寝坊の自分が早起きになった」、「最近学校を休みがちである」、「よく話をするようになった」などいろいろな変化に気づくだろう。

学習心理学は、このような行動変化の原因を解明し、科学的な言葉で説明しようとするものである。ただし、行動変化はすべて、学習によってもたらされるわけではない。あるものは成長や成熟によって、またあるものは疲労や薬の効果によって生じる。また、行動の中には、その行動様式や行動変化が主として遺伝によって決定されているものもある。従って、学習心理は、経験によって生じる比較的永続的な「行動変化」を主に取り扱う。

本講義は、「行動変化」をもたらす2つの代表的な手続きであるレスポナント条件づけとオペラント条件づけのうち、特に言語行動を含む人間の行動変化の多くの部分を説明するオペラント条件づけ研究とその展開の解説に重点をおき、興味深い最新の研究を紹介してゆく予定である。この講義を通して、受講生には、科学的に行動の原因を探求することの重要性、必要性を理解してもらいたいと願っている。随時OHPやビデオを使ってできるだけ平易に説明するつもりである。

### 講義の内容・授業スケジュール

1. 行動の原因とその説明 —— 人はなぜどのように行動するのか
  - ①行動についての常識的な説明と科学的説明
  - ②行動の原因 —— 遺伝と環境 ——
  - ③行動の説明 —— 行動分析の説明と認知的説明の違い ——
  - ④行動とは何か
2. 行動の種類とその原因
  - ①単細胞生物の行動から人間のことばまで —— おもしろい動物の行動 ——
  - ②行動変化の2つの手続き —— レスポナント条件づけとオペラント条件づけ ——
3. レスポナント条件づけ
  - ①パブロフの条件反射
  - ②レスポナント条件づけの諸現象 —— ボブ・ディランを聞くときと聴くあのかの甘くせつない想い
  - ③レスポナント条件づけの発展と応用
  - ④現在の研究状況
4. オペラント条件づけ
  - ①行動の結果の重要性 —— 廊下を走るな！「忠告」「貼紙」はなぜ効かない？
  - ②オペラント条件づけの基本 —— 三項強化随伴性
  - ③オペラント研究の基本 —— 動物実験のやり方
  - ④新たな行動の形成 —— シェイピング
  - ⑤行動を変化（増加、減少、維持、消失）させる手続き —— 強化スケジュール
  - ⑥罰による行動の変化 —— そして何もなくなった ——
  - ⑦行動は時と場合によって変化する —— 刺激統制（般化と弁別、行動対比と頂点移動）
  - ⑧動物と人間の行動の違い
  - ⑨オペラント行動に関する最近の研究動向
5. 迷信行動
  - ①迷信はオペラント条件づけによって生じる
  - ②行動の変動性は迷信行動を減少させる
6. 選択行動
  - ①すぐの1つより後の3つの方がいい？ —— セルフ・コントロール ——
  - ②人もハトも「強制」より「自由」を好む
7. 不確実場面における行動
 

確率学習 —— なんてそうするの？（非合理的な人間の行動）
8. 言語と認知
  - ①言語の基本 —— ことばの獲得と刺激等価性 ——
  - ②言語の働き —— Skinnerの言語行動論 ——
  - ③ことばによる行動の制御 —— ルール支配行動と言行一致訓練 ——
  - ④認知的事象も行動である —— プライベート・イベント ——
  - ⑤性格は特定の行動パターンに対するラベルである
  - ⑥知識の獲得 —— 事例からの一般化（帰納的推論）
9. 社会的行動
 

競争や協力関係は環境によって作られる
10. 応用行動分析
 

オペラント条件づけの知見を自分自身や社会に活かす

### 成績評価の方法

出席と定期試験による総合評価

### 教科書

使用せず

### 参考書等

レイノルズ著、浅野俊夫訳『オペラント行動入門』サイエンス社  
 佐藤方哉著『行動理論への招待』大修館書店  
 小川隆監修『行動心理ハンドブック』培風館

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会心理学	はき かわら しいる 秋 原 滋	心理1・2必 心理2・3・4選	4

講義のねらい

社会心理学の研究領域には、個人の社会行動ないし社会的状況における個人の行動を対象とする微視的アプローチと個人を越えた単位としての集団、組織、社会制度などを分析の対象とする巨視的アプローチが含まれる。前者は心理学、後者は社会学の伝統に根差したアプローチとも言えるが、この講義では、主として個人の社会行動に焦点を合わせた心理学的研究を取りあげる。ただし、後期の後半に時間の余裕があればマスコミ研究などについても言及する予定。

成績評価の方法

例年、前期と後期の2度にわたって筆記試験を行い、それに基づいて成績をつけており、今年度もその方法を踏襲する。従って、前期の試験を受けないと成績がつかなくなるので、その点に留意されたい。

教科書

特定の教科書を使用することはないが、適宜、参考文献を紹介する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
臨床心理学	なか むら しょう じ 中 村 昭 之	心理1・2必 心理2・3・4選	4

講義のねらい

抑うつ認知行動療法をとおして臨床心理学を考える。

講義の内容・授業スケジュール

1. 認知行動療法の歴史：  
認知とは何か？  
行動療法とは何か？  
認知行動療法とは何か？  
認知行動療法の発展。
2. 抑うつとは何か？：  
抑うつ行動論的説明。  
抑うつ学習性絶望感モデル。  
抑うつ認知理論。  
その他
3. 抑うつ査定：心理学的査定について。  
Hamilton評定尺度。  
Beckの抑うつインベントリー。  
一般行動の査定。  
認知スタイルテスト。  
絶望感テスト (Beck)。
4. 抑うつ心理学的治療：  
心理学的治療とは何か？  
認知的技法 (思考の捕獲——セルフモニタリング。現実検証。認知的リハーサル。代替案の探究。)  
行動的技法 (Levinsohnの活動スケジュール。行動日記。随伴性マネジメント。プレマックの原理の適用。脱感作療法。主張訓練法。)

履修上の留意点

初めは難しく感ずるかもしれないが、丹念に出席すること。

成績評価の方法

期末筆記試験を行う。

教科書

J.M.G.Williams著、中村昭之監訳『抑うつ認知行動療法』誠信書房 3,502円



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
生 理 心 理 学	たに くち やす とみ 谷 口 泰 富	心理1・2必 心理2・3・4選	4

講義のねらい

生理心理学は、自然科学的手法により心と体の関係を明らかにしていく学問である。本講は、主に、統合的有機体としての人間の行動を解明するための生物学的基礎について学ぶことを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

心的活動の基礎としての脳の機能と、身体の関係について解説し、さらに、意識や学習、感情、知覚・感覚の概念等について述べる。  
また、初歩的な生理心理学的測定について解説し簡単な実験も行う。

履修上の留意点

中学校で学習する程度の理科的教養が欲しい。

成績評価の方法

レポート及び定期試験による総合的評価。

教 科 書

参考書等は随時紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
認 知 心 理 学	なが た よう ころ 永 田 陽 子	心理1・2必 心理2・3・4選	4

講義のねらい

心理学においては心理学的事象をどのような立場で捉えるかという研究上の視点の問題がある。この立場にはいろいろあるが、そのうち主要なふたつの立場、すなわち、行動の側面に焦点をあてて考察しようとする立場と認知という側面に焦点をあてて考察しようとする立場が基礎心理学においては極めて重要な視点であるといえる。通常、前者を行動論といい、後者を認知論という。認知論的視点に立脚して心理学的事象を捉えようとする心理学は認知心理学とも呼ばれている。本講義は認知心理に対する基本的知識を習得させる目的で用意されている講義である。

講義の内容・  
授業スケジュール

認知心理学は近年急速に発展してきている分野である。本講義では認知心理学の歴史的概観をおさえた上で、種々の最新のトピックを取り上げ、これらに対する認知心理学の基本的考え方について言及していく予定である。

履修上の留意点

本講義は心理学コースの学生の必修単位であるが、受講学生を1年目から4年目までの学生にいわばひろく開かれたかたちで開講されているので、どの学年においても履修可能である。

成績評価の方法

定期試験での筆記試験によって評価される。

教 科 書

授業の中で提示される。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
心 理 学 基 礎 実 験	おののこ 小野浩一・谷口泰富 ちはら 茅原 正	心 理 2 必	2

講義のねらい

現代心理学は実験という方法を取り入れることにより、飛躍的に発展してきた。言葉をかえて言えば、現代心理学の主要な部分は実験によって得られた知識によって成り立っているといっても過言ではない。従って、心理学を学ぶものは、どのような領域に関心があるものでも、必ず実験について十分習熟していることが求められる。

本実習は、心理学の各領域から6つの代表的実験を選び、実験デザイン、実施方法、結果の処理法等を実習を通して身につけることを目的とする。さらに、実験レポートの作成方法について詳しく指導する。

講義の内容・  
授業スケジュール

ミューラー・リエル錯視      系列記憶      重量弁別  
タッピング                      流言の分析      概念学習

履修上の留意点

実習はグループ単位で実施するので、遅刻・欠席をしないこと。

成績評価の方法

出席状況（遅刻は2回で1回欠席になる）、6単元分の実験レポート、前後期2回の試験、被験者経験の結果をあわせて総合的に評価する。

教 科 書

吉岡一郎編著「心理学基礎実験手引」（北大路書房）および配布プリント。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
心 理 学 研 究 法	お の こう いち 小 野 浩 一	心 理 2 必	4

#### 講義のねらい

心理学の知識は、論理的な思索や理論的考察によって導き出されたものではなく、具体的な実証的データの積み重ねによって成り立っているものである。特定の研究テーマに従って推進された1つ1つの研究の単位をリサーチといい、リサーチは、問題（目的）の設定－特定の研究デザインによるデータの収集－データの分析－結論づけ－結果の公表という一連のステップによって成り立っている。

この科目は、すでに1年間（あるいは2年間）心理学を学んできた学生に心理学におけるリサーチとはどのようなものであるかを提示し、3年次以降に履修する心理学実験演習Ⅰ～Ⅵ、心理学特殊演習、演習、卒業論文へと発展させていくように設置されたものである。

心理学の研究には心理学の専門用語についての最低限の知識が必要である。そこで本講義のサイドワークとして、1年間を通じて1,000語の心理学用語（日本語と英語）を学習するプログラムを取り入れている。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

1. 心理学研究法総論
  - ①イントロダクション：心理学におけるさまざまなアプローチ
  - ②心理学の対象と方法：歴史の変遷
  - ③科学的研究のプロセス：失敗例を検討する
  - ④データ収集と処理の基本：代表値と散布度を例として
2. 文献検索法
  - ①文献にはどのようなものがあるか：研究の公表方法－学会発表と論文  
学術論文と紀要・ジャーナル（国内および海外）のいろいろ
  - ②文献をどのように手に入れるか：Psychological Abstractの利用法  
データベースの利用・図書館の利用方法
  - ③引用文献のはたらき：引用法
  - ④文献からみた研究の進展課程：kuhn(1970)の理論の応用
3. 観察法
  - ①観察法の種類
  - ②直接観察の手順：問題の設定と標的行動の選択・標的行動の定義  
反応次元の選択（頻度・持続時間・潜時・強度・トポグラフィ）
  - ③直接観察による行動測定：事象記録・持続時間の記録・潜時記録・間隔記録・瞬時タイム  
サンプリング
  - ④信頼性と妥当性
4. 実験法
  - ①実験の目的：科学的心理学の目的・実験と観察の相違
  - ②実験の種類：要因決定実験と関数決定実験
  - ③行動をコントロールしている要因：実験変数と剰余変数  
実験変数の統制・剰余変数の統制・個体変数の統制法
  - ④実験デザイン
    - 1) 多標本実験デザイン：単一グループ実験デザイン・独立2群実験デザイン・関連2群  
実験デザイン・多重処理デザイン
    - 2) 単一被験体法：ABAデザイン・多重ベースラインデザイン
5. テスト理論
  - ①項目反応理論と内的整合性
  - ②心理テスト作製の方法
6. 質問紙調査

#### 成績評価方法

出席と定期試験とレポート（授業期間中に1回提出）による総合評価

#### 教科書

教科書は使用しない。適宜、プリントを配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
禅 心 理 学	ち 茅 ほら 原 ただし 正	心 理 3 必	4

#### 講義のねらい

複雑で、ストレスに満ちた現代、瞑想に関する科学的研究がさかに行われ、身心に及ぼす良好なる効果が数多く発表されている。

本学における「禅の心理学的研究」の成果は、国内のみならず国際的にも高く評価されている。心理学のコースの3年次必修専門科目としての「禅心理学」は、建学の精神を活かすものであり、禅の精神によって培われた、心豊かな「行学一如」の人材の育成を目指す、他大学には例をみない本学の特色である。

本講義では、坐禅を主とする禅の心理生理学的研究の歴史、および研究の成果について概観するとともに、実験的課題と展望、禅の心理論理、唯識の心理学などについても考察する。

#### 講義の内容・授業スケジュール

本年度は、以下のようなテーマにそって、授業を進めるつもりである。

- ・東洋の心理学の特質
- ・禅と心理学
- ・東洋的行法の研究－日本－
- ・東洋的行法の研究－外国－
- ・禅瞑想の心理・生理学的研究
- ・調身・調息・調心
- ・「普勧坐禅儀」考
- ・禅とコトバ
- ・禅の心理論理
- ・「空」の立場
- ・「有時」－存在と時間－
- ・華嚴の世界観
- ・唯識の心理学

#### 履修上の留意点

本講義は3年次の必修専門科目であるため、出席を重視する。

#### 成績評価の方法

成績評価は、年度末の定期試験のほか、課題、講義への出席状況を考慮して、総合的に判定する。

#### 教科書

教科書は特に指定しない。

#### 参考書等

秋重義治『禅の心理学』法政大学出版局  
 春木・清水・水沼（監訳）『瞑想の心理学』川島書店  
 児玉和夫（監訳）『瞑想の生理学』日経サイエンス社  
 その他、参考文献、資料等については、講義の際、詳しく紹介する。

#### その他

授業は主として講義の形式で進めるが、OHP、プリント等により、理解しやすいように努めるつもりである。また、坐禅堂の使用が可能であれば、禅の精神を体得するという意味で、月に一度ぐらい坐禅の実習を行う予定である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
心理学実験演習 I	てら 寺 おか 岡 たかし 隆	心理 3 必 心理 3・4 選	2

#### 講義のねらい

本実験演習は心理学コースの3年目と4年目の学生を対象としたもので、学生は志望する教員の下で指導を受けつつ実験研究に従事するかたちの授業となる。この実験演習は、心理学において特定の問題を、実験計画者、実験装置作成者、実験担当者あるいは被験者として、最初から最後までいろいろなかたちで体験するために用意されている授業で、本実験演習では、原則として、各プロジェクトとしてのいくつかの主題に関して参加学生が相互に協力しつつ行う共同研究のかたちになる。

#### 講義の内容・授業スケジュール

予め研究室で登録許可された学生のみが参加できる演習で、その人数によってプロジェクトの数や主題が異なってくるが、本実験演習で現在想定されている主題は、例えば、ゲーム論を基盤にした対人関係に関する実験研究、意志決定に関する実験研究、問題解決過程に関する実験研究、概念構造分析に関する実験研究などであるが、いずれもグループ研究で、この主題の決定は教員が統括して行う。指導は各プロジェクトに対するグループごとに個別に助言指示などを受けるかたちで進められる。最終的にはグループごとに全員で共同して書きリポートを提出する。

#### 履修上の留意点

この演習は学生が希望する教員に配属されたかたちで指導をそれぞれ受けるかたちで進められるが、実験グループに参加することが重要で科目としては必修である。

#### 成績評価の方法

本演習では、個々の学生が主題を選択する個人研究ではないグループ研究なので、研究成果とともに個人の貢献度が評価の基準になる。

#### 教科書

必要な文献参考書はプロジェクトが決定された段階でそれぞれ示される。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
心理学実験演習 II	ち 茅 はら 原 ただし 正	心理 3 必 心理 3・4 選	2

#### 講義のねらい

応用心理学の諸研究を通して、文献、実験計画、方法、結果、論文のまとめ方、などを学ぶ。照明、騒音、温熱など、実際の生活場面における社会的・物理的条件が、人間の行動に如何なる影響を及ぼすか、基本的な実験を行う。

#### 講義の内容・授業スケジュール

本年度の実習テーマとして、精神テンポや時間評価など、時間体験に関する実験、情動に関わる呼吸機能の生理学的測定、精神集中やリラクゼーションなど、身心のコントロールに関する実験等を予定しているが、受講者と相談の上、別のテーマを設定して実験を計画することも考えている。

#### 履修上の留意点

実験演習という科目の性質から出席を重視する。実習テーマの課題レポート提出は必須である。

#### 成績評価の方法

成績評価は、年度末の筆記試験、課題レポート、出席状況等、総合的に行う。

#### 教科書

教科書、参考書等は特に使用しないが、必要に応じて文献等の紹介をする。

科目名	担当者名	配当学年	単位
心理学実験演習Ⅲ	なかむらしょうじ 中村昭之	心理3必 心理3・4選	2

講義の内容・  
授業スケジュール

- この演習は、講義と実習からなる。
- (1) 講義の内容
1. 東洋的行法と心理療法のかかわり。
  2. 坐禅の心理学  
坐禅の心理学的研究の歴史  
目的  
技法  
悟りの心理・生理学  
坐禅と健康のかかわり
  3. その他の瞑想法について
- (2) 実習
1. 呼吸法
  2. ボデーワーク

成績評価の方法

成績の評価はこの演習への出席と活動の評価によって行う。

科目名	担当者名	配当学年	単位
心理学実験演習Ⅳ	ながたようこ 永田陽子	心理3必 心理3・4選	2

講義のねらい

本実験演習は受講者に心理学研究の一連の遂行過程を習得させるために設定されている。従って、受講者は主として文献研究、実験の計画と実施、結果と考察のまとめ方、論文の書き方、ならびに口頭発表の方法を実習することとなる。

講義の内容・  
授業スケジュール

実習内容として、視覚、聴覚、触覚、運動感覚、自己受容感覚などを含む知覚および記憶の実験を主として予定しているが、受講者と相談の上で上記以外の実習テーマを設定することも可能である。

履修上の留意点

実験演習であるため、実験の参加状況・姿勢ならびに実験レポートの内容が重視される。

成績評価の方法

演習における年間を通じた出席状況、レポートおよび口頭発表によって総合的に評価される。

教科書

必要な参考図書および文献は演習時に随時提示される。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
心理学実験演習 V	おのこういち 小野浩一	心理 3 必 心理 3・4 選	2

講義のねらい

心理学研究のプロセスを統一的に習得することを目的として、文献検索法、論文の読み方、実験デザインの組み方、実験の実施方法、結果のまとめ方、論文の書き方、口頭発表の仕方などを含めた総合的な実習を行う。

講義の内容・  
授業スケジュール

実習テーマとしては「感覚による音楽や飲料の識別」、「不確実場面（ギャンブルのように予測が困難な場合）の行動の分析」、「迷信行動の生成」、「性格テストの作り方」などを予定しているが、これとは別に受講者と相談の上適当なテーマを設定して実験を計画することも考えている。

成績評価の方法

出席とレポートによって評価する。

教 科 書

教材をその都度配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
心理学実験演習 VI	たにぐちやすとみ 谷口泰富	心理 3 必 心理 3・4 選	2

講義のねらい

本講は、生理心理学的測定技法、機器の操作方法及び資料の分析方法等についての学習を目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

機器等はかなり整備されているが、受講者の数によっては内容を一部変更することがあり得る。従って、受講者が決定した後に計画表を配布する。

履修上の留意点

精密機器を扱うことが多く、また危険防止のためにも細心の注意をして実験を行うこと。受講者をいくつかのグループに分け、各グループが異なる実験を行う。従って、グループ編成のためにも初回の説明会には必ず出席すること。遅刻や欠席については厳しく指導する。  
なお、内容は主として生理心理学的測定であるので、予め生理心理学を受講しておくこと。

成績評価の方法

各実験終了後に提出されたレポートにより評価する。

参 考 書 等

随時紹介する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
演習	おののこ 野 浩 一	心理 4 必	4

講義のねらい

受講者各自の卒論テーマに則した指導を行うと共に、行動分析学について学ぶ。行動分析学はスキナーによって始められたオペラント条件づけの研究に端を発するが、現在では基礎研究のみならず、応用行動分析として人間社会のさまざまな問題に取り組んでいる。本演習では、基本的文献を題材に関連する諸問題について議論する。

履修上の留意点

正規の演習の時間の他に各受講生と卒論テーマについての面接を随時行う。

成績評価の方法

出席と平常点によって評価する。

教科書

本年は、次の文献をテキストに使う予定である。  
Skinner, B.F. (1987). Whatever happened to psychology as the science of behavior? *American Psychologist*, 42, 780-786.

科目名	担当者名	配当学年	単位
演習	たにぐち やす とみ 谷 口 泰 富	心理 4 必	4

講義のねらい

本講は、主として卒業論文作成に関する詳細な実験計画やデータの分析方法等について解説し、各自が自分の研究を心理学の各領域の中に位置づけられるようにすることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

学生一人一人の研究テーマに沿った形で計画的に指導を行う。従って、当該時間内だけの指導では不十分であるので学生と相談の上、別の時間割を作成しそこで個別的に指導を行う。

履修上の留意点

研究テーマにより個別指導が中心となる。従って、週2回以上の指導をうけることが義務となる。学生の人数によっては、早朝や深夜の指導もあり得るので留意されたい。また、遅刻や欠席は厳に慎まれたい。なお、ゼミ決定後、『卒業論文作成カルテ』を配布する。このカルテに従って進行すれば論文が完成する仕組みになっている。

成績評価の方法

課題報告（毎週）の内容、レポート、卒業論文の質的側面から評価する。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
演 習	茅 原 正 <sup>ち はら ただし</sup>	心 理 4 必	4

講義のねらい

卒業論文の作成指導を中心におこなう。各人のテーマに関わる問題点の指摘や研究のすすめ方、論文の書き方など、具体的な指導をおこなう。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、テーマの決定・参考文献・資料の収集・分析、実験・調査の計画、論文の構成など、文献研究を中心に、問題点を整理して構想を練る。  
後期は、実験・調査のデータ整理、結果の報告、論文構成の決定、執筆というスケジュールで、各自が研究の成果を検討・考察して中間報告をおこない、発表・討論を経て論文の完成を目指す。

履修上の留意点

前期は、卒業論文の構想について文献的研究中心の中間発表。  
後期は、随時、関連する論文の内容の紹介や、実験・調査の結果報告や卒論の具体的内容について発表・議論してもらう。

成績評価の方法

出席および発表・討論に対する積極性を重視し、評価する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
演 習	寺 岡 隆 <sup>てら おか たかし</sup>	心 理 4 必	4

講義のねらい

本演習は卒業論文作成にあたって、主題の決定、文献的考察、実験計画、分析処理法の検討、実験材料の吟味実験実施、分析プログラムなどの作成、結果の論議、論文の具体的作成などについて参加学生を個別的に直接指導するためにいわば実質的に用意されている演習形式の授業で、心理学コースの4年目を対象にしたものである。

講義の内容・授業スケジュール

予め研究室で登録許可された学生のみが参加できる演習で、指導は個別的に別々に助言指示などを受けるかたちで進められる。卒業研究の進捗状況にしたがって、指導の内容は次第に変わり、緻密になっていくことが期待される。指導内容は当然ひとりひとり異なることになる。

履修上の留意点

この演習は各教員に配属されるかたちでの必修科目である。本演習では、個々の学生が選択する主題はとくに狭く限定するようなことはしないが、原則として、基礎心理学（知覚、学習、記憶、思考、人格、社会行動など）の領域における実証研究に限られる。

成績評価の方法

本演習は卒業論文を対象としたものであるから、演習のための試験やこの演習のためのレポート提出なども要請されないが、演習における年間を通じた研究態度、研究実績を中心にして評価される。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
演 習	なかむらしょうじ 中 村 昭 之	心 理 4 必	4

講義のねらい

この演習の目的は基本的には、受講者の各自が、自分の研究テーマを明確にし、それに関係のある参考文献を読み、研究方法を考え卒業論文を完成することができるように指導することである。そのような目的を達成するため、以下のようなことを行う。

- (1)臨床心理学, 社会心理学, カウンセリング人格心理学などの分野の論文の輪読を行う。
- (2)各自の研究について個々に指導を行う。

成績評価の方法

成績の評価はこの演習への出席と活動によって行う。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
演 習	ながたようこ 永 田 陽 子	心 理 4 必	4

講義のねらい

本演習は卒業論文の作成指導を主としている。従って、各受講者の論文の完成を最終目標として、そのための文献研究、実験の計画とその実施、結果と考察のまとめ方、論文の書き方、さらに口頭発表の仕方を指導することが本演習の目的である。

講義の内容・  
授業スケジュール

受講者各自の論文のテーマに則した実質的・具体的な指導を個別かつ演習形式で遂行していく。受講者は各自のテーマについて個別に指導をうけると同時に、演習時にその研究経過を発表し、他の受講者からの意見・討論などを通じて、論文の完成を高めていくこととなる。

履修上の留意点

各受講者の卒業論文に関わる面接は随時行われる。

成績評価の方法

演習における年間を通じた研究姿勢によって評価される。

科目名	担当者名	配当学年	単位
環境心理学	あさ い まさ あき 浅 井 正 昭	心理2・3・4選	4

講義のねらい

環境計画系諸科学（都市計画学・建築学・ランドスケープアーキテクチャー・インテリアデザインなど）および行動科学系諸科学（心理学・社会学・文化人類学など）を統合する学際的研究領域として近年注目を集める環境-行動研究について特に心理学サイドから展望する。

講義の内容・授業スケジュール

最初に学際的科学として成立した環境心理学誕生の時代的背景を解説する。  
次いで環境汚染、アメリカにおけるゲットウ出現による都市の荒廃化に触れ、現代の環境心理学に重要な影響を与えた4人のパイオニアとその学説を概観する。①MITグループダイナミックス研究所Lewin, Kに学び、カンザス大学へ移行したBarker, RおよびWright, Hらと生態学的心理学。②環境を空間内位置から扱った文化人類学者Hall, Eとその著作「沈黙の言語」, 「かくれた次元」で明らかにされた接近学（Proxemics）的アプローチ, Sommer, Rによって発展された個人空間。③「都市のイメージ」によって建築学界に衝撃を与えたLynch, Kの認知地図による都市空間表象の分析的研究法。④同じく建築学者Alexander, Cによるパターン言語に基づく市街地・建築物の記述技法などを講述する。そして1960年代に始まる5つの代表的環境心理学研究センター開設の社会的背景を探究し、生態学的心理学の基礎概念Behavior Settingが現在の環境心理学研究を方向づける環境と人間行動間のTransaction研究と展開された道程を講述する。併わせて、景観測定法・認知地図・環境シミュレーターなど環境心理学研究技法を紹介する。

履修上の留意点

実験心理学の基礎知識, および学際的アプローチに対する関心。

成績評価の方法

学年末における論文体筆記試験。

教科書

使用しない。

参考書等

プロジャンスキー・イッテルソン・リプトン『環境心理学』全六巻 誠信書房

科目名	担当者名	配当学年	単位
児童心理学	よこ やま つよし 横 山 剛	心理2・3・4選	4

講義のねらい

人間の心身の形態や機能の変化の過程, それに伴う行動の体制化の様相, 変化を支配する機制や条件などを考えていく。授業では, 年令的に全生涯を見通しながら, 受胎から学童期を主に扱う。具体的には, 各段階の, 身体・運動・知覚・認知・言語・記憶・思考・情緒・パーソナリティ・社会性の発達を概説していく。また, 精神保健・臨床心理の知見も含めてみたい。

履修上の留意点

授業中, 受講者に質問したり, 感じたことなどを書いてもらうことも予定しています。積極的に参加して下さい。

成績評価の方法

平常点+レポート課題+試験

教科書

教科書・スケジュールは初回に提示する。

その他

プリント資料・VTR・スライドも使用する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
産業心理学	たか はし まこと 高 橋 誠	心理2・3・4選	4

講義のねらい

コンピュータによる高度情報技術が仕事の内容や仕方に与えた影響、その中で的人間的な仕事のあり方について、産業・組織心理学や人間工学の研究分野から考える中で、必要とされる研究内容や研究方法を身につける。

講義の内容・授業スケジュール

前半は、高度情報技術の内容とオフィスや工場における適用の実態、業務、組織やワーカーの健康に及ぼした影響を検討する。後半は産業・組織心理学や人間工学といった研究分野から、高度情報技術社会での仕事環境をより人間的なものにするためにどのようなアプローチがなされ、さらにどのようなアプローチが必要か、事例をとおして学ぶ。

履修上の留意点

新聞や雑誌等をとおして、コンピュータ、情報処理・通信技術、労働をキーワードに、現在進行して技術革新の徴候に注目されたい。

成績評価の方法

授業への参加とレポート内容

教科書

教科書は使用せず、プリントを準備する。

参考書等

授業の中で参考書等の情報を提示する。

その他

講義形式というより、提供した資料に基づいて、データの捉え方、課題の発見、課題解決のための研究目的・方法を考えていく方式を採用したい。

科目名	担当者名	配当学年	単位
老年心理学	なか ぎと かつ はる 中 里 克 治	心理2・3・4選	4

講義のねらい

本講義のねらいは老年期の心理を理解することにある。心理学は自分の体験から出発することが大切なので、単に客観的事実を学ぶという態度ではなく、まず、自分の親の問題であり、やがては自分の問題となることであり、今から老年期に備える必要があるのだということを前提として、学んで欲しい。

老年期を迎えるということ、老いの受容、そして、死。これが老年期である。老年期というと、衰えの時期、喪失の時としか考えないのが普通であるが、本講義では老年期に起きる変化を老化という言葉ではなく、加齢という言葉で表すことにより、年をとることにより衰えるもの、維持されるもの、獲得されるものという観点から見て行く。そのために、正常な加齢と病的な加齢をキーワードにして使う。中年期までの発達では、病的な過程は例外的なこととして、ほとんど触れることなしに、正常な加齢のみで済ませることができるが、老年期では痴呆に代表される病気による変化、病的な加齢が重要になってくる。

履修上の留意点

老年期は人生の総決算の時期であり、生涯発達の視点なしに老年期を理解することはできない。本講義では簡単に触れる予定であるが、少なくとも、青年期までの発達について予備知識があることが望ましいが、前提条件とはしない。

成績評価の方法

筆記試験のほか、レポートも予定している。

教科書

福祉士養成講座編集委員会編『老人・障害者の心理』中央法規出版 2,000円

参考書等

神谷美恵子『こころの旅』日本評論社

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
健 康 心 理 学	野 口 京 子 <small>の くち きょうこ</small>	心理2・3・4選	4

講義のねらい

今日、健康とは「病気でないこと」だけではなく、心理的、身体的、社会的に良好な状態であることを言う。この健康を支える3つの要因を理解し、ストレスフルな社会情勢のなかで感じる不快、不安、苦痛などへの対処や解消法を学び、健康的なライフスタイルをつくっていくことが大切である。健康増進と疾病予防を目的とした、心理学、教育学、社会学、保健学などの基礎理論を学ぶ。

講義の内容・  
授業スケジュール

①健康の考え方。②心理的健康について。③身体的健康について。④社会的健康について。⑤ストレスのメカニズム。⑥ストレス対処法。⑦児童期ストレス。⑧青年期ストレス。⑨職場の健康増進。⑩高齢者のQOL。⑪パーソナリティと健康。⑫コントロールと学習性無力感。⑬精神生理学的障害。⑭問題行動。⑮認知行動的治療の諸技法。⑯ヘルスカウンセリング。⑰自己表現。⑱疾病予防から健康増進へむけて。授業の方法は、講義・発表・ビデオ・ゲストスピーカー etc。

履修上の留意点

具体的に、自分自身を知るためにアセスメント、チェックリストを活用する。現在の感情・思考・行動の特徴を知り、良い対人関係をもち健康なライフスタイルへ変えていくための、独自の健康増進プログラムをつくる動機を高めてほしい。

成績評価の方法

平常点40% 試験60%

教 科 書

『健康心理学入門』本明寛監訳 金子書房 4,000円

参 考 書 等

『健康教育の心理学』肥田野・本明監訳 実務教育出版 1,800円  
『企業内健康増進マニュアル』本明・野口訳 ダイアモンド社 4,600円  
『児童期のストレス』野口京子訳 金子書房 3,400円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
精 神 医 学	柴 田 出 <small>しば た いづる</small>	心理2・3・4選	4

講義のねらい

精神医学についての正しい理解が得られること。このことが心を病む人を特別視というか差別を防ぐことになり、一見、健やかな心を持っていると自覚しているわれわれ自身の中にも歪みのある心理を抱えていることへの気づききっかけともなるであろう。これが心を病む人への真の理解につながり、将来心理臨床士やカウンセラー、ソーシャルワーカーなどを志す諸君の一助にでもなればと願っている。

講義の内容・  
授業スケジュール

コドモからオトナへと移行する心の過程は、コトナの時代ともいえる青春期であり、肉体的には勿論のこと、心理的にも大きなゆさぶりに襲われやすい。この心のゆさぶりは、“心の寄り処の定まらない感じ”や“自分自身を信頼しきれない感じ”など自己不全感を招き、自己を苦悩に陥し入れる事さえもある。私は精神科医としての長年に亘る臨床体験を通しての事例を提供しながら、この青春期の心の病いを中心に、精神力動的な立場から、また心を病む人と情緒的な関わり深い家族という有機体から、家族の構成員の1人であるその個人にもメスをいれ、病む心を浮き彫りにしていきたい。

授業スケジュールは、定められた日・時に1コマずつ連続性のあるものとする。授業の方法は講義。

履修上の留意点

心の成長過程は、人生が断続的でなく連続性の上に成り立っているのと同様で、1コマ、1コマが区切りあるものでないで、欠席することなく、連続して履修してもらいたい。

成績評価の方法

出席率と試験(レポート)の内容によって評価。

教 科 書

柴田原著『こころの自己分析』有斐閣 1,300円

科目名	担当者名	配当学年	単位
心理学特講 I	ささき ゆうじ 佐々木 雄 二	心理2・3・4選	4

#### 講義のねらい

本講では、不安神経症・恐怖症・抑うつ神経症などの神経症、神経性食欲不振症（いわゆる拒食症）・緊張性頭痛・夜尿症・気管支喘息などの心身症、不登校や非行などの行動障害、を対象にした心理臨床実践の基盤になる「臨床心理学」を学ぶ。

具体的には、臨床心理学の概念について述べた後、臨床心理学の歴史、臨床心理士やサイコセラピストの資格に必要な条件、クライアントの心理、クライアントを理解し援助するための基盤となる面接法、心理診断法、サイコセラピーの種類と方法などについて解説するとともに、神経症や心身症の治療法あるいはストレス緩和法として用いられる自立訓練法の解説と実習を行う。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

- ①「臨床心理学」の定義  
これまでの臨床心理学の諸定義を解説した後、本講における定義を提示する。
- ②「臨床心理学」の概要  
臨床心理学の対象となる諸概念を、フローチャートによって位置づける。
- ③「臨床心理学」の歴史  
臨床心理学を理解するためのキー・パーソン：F. A. メスマーとPh. ピネルに学ぶ。
- ④「臨床心理学」の本質  
健康・正常と病氣・異常について解説する。
- ⑤クライアントの心理  
クライアントは、健康者とは異なる特有の心理状態にあることを理解する。
- ⑥臨床心理士の資格  
臨床心理士が満たすべき要件を列挙し、それぞれについて説明を加える。
- ⑦「臨床心理学」の対象  
DSM-IVなどを参考に、不適応状態の種類と分類について知る。
- ⑧心理診断法  
心理面接法について概説する。心理テストについては、簡単な実習も行なう。
- ⑨サイコセラピーとカウンセリング  
サイコセラピーを力動論的、行動論的、体験論的サイコセラピーの3種類に分けて検討する。
- ⑩症例の提示  
具体的な症例を通して、間接的にはあるが、心理臨床の一端に触れる。

#### 履修上の留意点

自立訓練法の標準練習、とくに四肢重感練習と四肢温感練習を実習する。

#### 成績評価の方法

レポート

#### 教科書

講義：参考資料を配布する予定。  
実習：佐々木雄二『自律訓練法の実際』（創元社）1,300円

科目名	担当者名	配当学年	単位
心理学特講Ⅱ	うめづこうさく 梅津耕作	心理2・3・4選	4

講義のねらい

いまや臨床心理学の領域については行動療法を抜きにして語ることはできない。しかしこれについての知識や理解の中味についてはかなりの幅や偏見・誤解が多い。それはより早くから発達してきた他の学派に比較して、その台頭が第二次世界大戦後のことであり、日本での事情が更におくれていることである。学習心理学をその基礎として人間の問題を考える立場は、さらに福祉・看護・学校・一般社会・老人・公害など多くの分野からのニーズに答えて問題意識を拡げつつある。

講義の内容・授業スケジュール

自派内の各治療技法についての分類、夫々のねらいと基本手続、適用症例の実際、問題に対するアプローチの共通特徴、問題行動の考え方と対処方法、心理療法各派との特徴比較、心理学史上の位置づけ、学際領域としての多くの接点、行動評定と心理評定、これからの発展をふまえた課題、心理治療論など論議すべきトピックスは多い。

履修上の留意点

学生自身のボランティア活動、実習体験、関心の方向と程度などは多様であろうが、常にわが身に引きつけた問題意識をもって、本講に積極的に関与することを期待する。授業の焦点のおき方などは、進行と共に確かめつつ決めていく。

成績評価の方法

日常活動を重視し、出席率、発言度、折々のアンケート、随時おこなう討議への参加度などによって成績評価をする。教師の話をかきず欠席していて、試験の時のみの論述など問題外である。

教科書

教科書は使用せずに進める予定であるが、参考図書、文献などは折々に紹介する。

その他

評価のところでも触れたが、講義ばかりでなく、資料配布、ビデオその他の方法をもちろんおこなう。

科目名	担当者名	配当学年	単位
心理学特講Ⅲ	さぬきまきこ 讃岐真佐子	心理2・3・4選	4

講義のねらい

この講義では、臨床心理学の基礎を学ぶ事を目的としている。臨床心理学は、何らかの状況において心の悩みをもつ人に対して、その人自身の力が回復していくよう、心理的な働きかけをする面接活動を中心とし、その過程で生じる様々な現象や問題について研究する領域と考えられる。そのためには種々の勉強が必要だが、①人間の心をどう把握するかという“理論的学習”、②多様な体験をとおして自分自身を理解していく、“体験的学習”、③実際のカウンセリング(面接)場面で起こり得る事柄を、事例によって学んでいく、“事例研究”等が特に重要と思われる。

講義の内容・授業スケジュール

講義では、主にこの①と③を中心に進めていく。具体的には、前期はまず一般的な面接について、その位置付けや構造、初回面接の意味等を学び、さらに主に深層心理学的観点から心の基礎理論を概観する。次にこれらを踏まえ、人間の発達段階にそってその時期に発現してくる様々な問題行動や症状を説明し、事例を通してその理解を深めていく。

後期は、前期の内容をさらに発展させ、細かく学んでいく。また箱庭療法や絵画療法等、言語を直接用いない諸技法についても、適宜触れていきたい。(スライド・ビデオ使用)

履修上の留意点

授業の性質上、出席を重視する。講義中心で進めるが、その日の内容への質問や感想を毎回書いて提出してもらう。また事例は事実とは異なるが、十分な配慮をもって扱う事。事例に関する資料は原則として回収する。

成績評価の方法

出席状況と定期試験の両方を考慮する。

教科書

必要な資料はその都度配布する。  
河合隼雄著『ユング心理学入門』培風館1,300円を後期に入って一部使用する。

参考書等

鐘幹八郎・名島潤慈編著『心理臨床家の手引』誠信書房 約4,000円  
河合隼雄著『カウンセリングの実際問題』誠信書房 2,060円  
『箱庭療法入門』誠信書房 約2,000円

その他

ビデオやスライド使用時は、教場変更となるので注意する事。

科目名	担当者名	配当学年	単位
心理検査法Ⅰ	もり やま とし ふみ 森 山 敏 文	心理2・3・4選	4

講義のねらい

近年、特殊教育や学校教育の領域、矯正教育の現場、精神神経科の心療内科を始めとする医療の領域、さらに産業関係の領域などにおいて、各々の主な目的は異なるものの、様々な心理テストが行われています。中でも質問紙法によるパーソナリティ・テストや知能テスト、適性テストあるいは器具を用いた知能テストなどは、パーソナリティの評価や解釈に伴う、テスターの専門的なトレーニングは常識的なこととしても、現代人の教養としての初歩的な知識や技能の水準程度は学んでおきたいものです。

さらに、将来、臨床心理士の専門資格を取得するための第一段階としても必要な技能であり知識といえます。

講義の内容・授業スケジュール

一年を通して、数種の心理テストの理論と技法を学んでいくことになります。

履修上の留意点

将来、専門的な仕事—カウンセラーや臨床心理士を始めとして—を希望している学生は勿論、どうしようか迷っている学生も、進路を考えていくための一助にして欲しいと思います。

成績評価の方法

平常点による評価。発表・討論・報告書の内容・実習態度を中心に、出席率を参考にしています。

教科書

必要に応じて紹介したいと思います。

その他

実習を中心に、グループ・ディスカッション・レポート作成などを通じて、心理テストの原則について学んで頂きたいと考えています。

科目名	担当者名	配当学年	単位
心理検査法Ⅱ	もり やま とし ふみ 森 山 敏 文	心理2・3・4選	4

講義のねらい

本講座では、いわゆる Projective Technique について体験学習を中心に進めていきたいと考えています。実際の心理臨床の場面に役立つ、基礎的な知識や技能の修得を目指すという意味では、心理アセスメント法としては勿論ですが、心理的なケアや心理面接のための基礎になる体験になれば、さらに良いと思っています。

講義の内容・授業スケジュール

一年を通して、数種の Projective Method—描画法、SCT、TAT など—を学んで頂きたいと考えています。さらに、ロールシャッハ法の基礎知識の修得とテスト体験まで入っていると、一層よいでしょう。

履修上の留意点

心理臨床の専門職を将来希望している学生には是非履修して頂きたいと思います。専門職とは何かと想像している学生にも、答えていきたいと思っています。

成績評価の方法

平常点による評価。発表・討論、報告書の内容、実習参加への態度を評価します。出席率は参考にしています。

教科書

必要に応じて紹介していきたいと思っています。

その他

実習と討論を旨としていきたいと思っています。随時、コメントやアドバイスをしていく予定です。本講座は、一般的な興味や関心のある方々にとっても、Technique Manualとして学ぶことは、自分や他人の理解の上で、少なからず役立つでしょうし、心の健康ということを考えていくばあいの手掛かりになると思います。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
カウ ン セ リ ン グ	すず 鈴 木 じゅん いち 順 一	心 理 2・3・4 選	4

講義のねらい

カウンセリングは、単に知識や理論を概念学習するだけでは不十分な実践習得です。実際に人とかかわり、援助し援助される関係を体験学習すると共に、絶えず自己を見つめ自己成長しつづける必要があります。本講座では、様々なカウンセリングの理論と技法を、まず自分自身に適用してみて自己理解を深め、カウンセラーとしての自己成長をめざして、グループによる体験学習すすめていきます。

履修上の留意点

毎回出席をとり、出席が重視されます。

成績評価の方法

平常点と体験レポートにより評価します。

教 科 書

中西信男・渡辺三枝子編『最新カウンセリング入門』ナカニシヤ出版 2,000円

参 考 書 等

西光義敞『暮らしの中のカウンセリング』有斐閣  
 國分康孝『カウンセリングの理論』誠信書房

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
情 報 処 理 I	かる べ ゆき ひろ 軽 部 幸 浩	心理2・3・4選	4

#### 講義のねらい

現在の情報化社会において人間とコンピュータとは、いっそう密接なかかわりを持ってきている。ここ数年の情報スーパーハイウェイ構想やマルチメディアの浸透により、大学における情報処理教育は、依然過渡期であるといえよう。それにともない本格的なカリキュラムの変更も検討されている。

本講義では大学生に必要な最低限度のコンピュータ・リテラシ、ネットワーク・エシックスの獲得と理解を目的とする。具体的には、コンピュータを活用して実験レポート等が作成できる能力を養う。なお、パーソナルコンピュータを個人で所有することで理解の程度が飛躍的に向上するであろう。余裕があれば履修中または履修後に購入することを推奨する。

#### 講義の内容・授業スケジュール

授業はすべて実習形式でおこなう。1つのテーマに数時間を当て、毎回授業内でおこなう課題と授業外でおこなう簡単な課題の提出を求める。具体的な内容は次のとおりである。

- ・パソコンの基本操作とOSの基礎
- ・ブラインドタッチの完全習得（Type Quickを利用）
- ・日本語ワードプロセッサの習得
- ・スプレッドシートの習得
- ・データ解析への応用（記述統計を中心として、データの扱いや簡単な統計的な検定処理までを含む）
- ・応用実習（データの収集、解析、プレゼンテーションの総合実習）
- ・情報処理の基礎
- ・コンピュータネットワークとインターネットの現状

#### 履修上の留意点

原則的に遅刻・欠席は認めない。欠席を3回おこなった時点で、期末試験の受験資格を失う。また遅刻は2回で欠席1回とする。

授業内容の性格上、授業時間内だけでは絶対的に実習時間が不足する。行事等と衝突がなくても年約22回程度の授業しかおこなうことができない。そのため本格的にコンピュータを応用するためには絶対的に実習時間が不足する。したがって週あたり2～3回（1回平均約2時間程度）の実習が必要となる（昨年度実績では週平均約10時間程度の実習を、学生はおこなっていたようである）。

#### 成績評価の方法

出席および課題の提出を前提とする。年度末におこなう筆記試験とあわせて総合的に評価する。ただし、講義の理解の程度、実習での応用力の程度によっては期末試験を免除する場合がある。

#### 教科書

印刷教材はすべて授業の中で配布する。Type Quickについては、学内紀伊国屋書店で安価（約2,500円）で購入できるように手配する。その他、年間5～10枚程度のフロッピーディスクが必要となる。

#### 参考書等

参考書については、授業中に適宜紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
情 報 処 理 II	まき の すすむ 牧 野 晋	心理2・3・4選	4

#### 講義のねらい

本講義では、情報処理 I などを通じて身に付けたコンピュータリテランを十分に活用し、情報処理に関するより深い理解とより高度な技術の習得を目的とする。各自がパーソナルコンピュータを個人で所有した際、これを自力で活用できるような応用力を身に付けさせたい。さらに可能ならば、情報処理技術者試験に合格できる程度の基礎知識を習得してもらいたいと考えている。

具体的な主な講義内容は、心理学への本格的な応用力を育成するとともに、コンピュータを用いて卒論レベルの実験や分析が独力で可能となることをめざすことである。

#### 講義の内容・授業スケジュール

授業はすべて実習形式で行う。ビデオの映写が可能ならばビデオ教材も使用したい。1つのテーマに1から5時限をあて、毎回簡単な課題の提出を求める。今年度の具体的な内容については以下に記す。

- ・コンピュータ概論  
ハードウェアとソフトウェア、OSの理解など
- ・汎用計算機の利用と応用  
共同利用（マルチユーザー・マルチタスク）システムへの理解  
データセットの編集から多変量解析まで  
主にSASを利用した統計処理および分析方法の理解
- ・プログラミングの基礎  
フローチャート入門・アルゴリズムの理解  
BASIC言語の習得  
エディターの操作と習得
- ・インターフェースの応用技術（実験制御を目的として）
- ・コンピュータを使ったプレゼンテーションの総合実習
- ・コンピュータネットワークとインターネットの現状について
- ・他大学の計算機センター実地見学等

#### 履修上の留意点

本講義の受講にあたっては、情報処理 I の単位を習得していること、または同等の知識を持つことが条件となる。キーボードのブラインドタッチもできないような状態での受講できない。

また、本講義は実習形式で行うので、2回以上続けて欠席すると授業の内容が理解できなくなるので注意を要する。

さらに、本格的にコンピュータを応用するためには実習が不可欠である。授業時間内だけでは絶対的に実習時間が不足するので、各自自習室等を利用した自習が必要となる。

#### 成績評価の方法

出席および課題の提出を前提とし、年度末の行う筆記試験と合わせて総合的に評価する。ただし、講義の理解の程度、実習での応用力の程度によっては期末試験を免除する場合がある。

#### 教科書

教科書については、印刷教材を授業の中ですべて配布する。その他に、年間5枚程度のフロッピーディスクが必要となる。

#### 参考書等

参考書については、授業中に適宜紹介する。

#### その他

授業は原則として割り当てられた授業時間内で行うが、授業時間内に終了しない場合、および補習が必要な場合は、時間を延長して利用できるようにする予定である。

科目名	担当者名	配当学年	単位
宗教人類学	ささき こう かん 佐々木 宏 幹	心理2・3・4選	4

講義のねらい

宗教は人類文化の最古層に属すると考えられている。宗教人類学は人間の営みとしての宗教文化を文化人類学，社会人類学，民俗学の方法と理論に拠って研究する学問である。

人間にとって，人類にとって宗教とはなにかという問題を，人類学や民俗学の研究成果を十分に利用しながら追究し，人間が生きているということの意味の考察につなげていきたい。

講義の内容・授業スケジュール

以下のような内容を企図している，1. 文化と人間，2. 社会と世界観，3. 宗教の原初形態，4. 人間と動物，5. 民族宗教，6. 世界宗教，7. アニミズム・多神教・一神教の関係，8. 仏教・キリスト教・イスラム教，9. 民族問題と宗教，10. 環境問題と宗教，11. 習合宗教，12. アジア宗教の特色，13. 日本宗教の特色，14. 新宗教とは，15. 「ほとけさま」と日本人，講義には必要に応じて資料を配布し，またスライドやビデオを使用し，理解の助けにしたい。

履修上の留意点

ときどき出席をとり，評価の参考にする。

夏休み中に「故郷の宗教行事」（仮題）のようなリポートを書いてもらうことを考えている。

成績評価の方法

講義内容にそったリポート作製。400字詰原稿用紙5枚～8枚程度（参考文献名を明記すること）。

教科書

佐々木宏幹著『神と仏と日本人—宗教人類学の構想—』吉川弘文館 予価 2,500円

参考書等

佐々木宏幹著『宗教人類学』講談社 980円

科目名	担当者名	配当学年	単位
心理学特殊演習	おの こう いち 小 野 浩 一	心理3選	4

講義のねらい

本演習は，卒論2年間コースを希望する学生のための3年次の演習である。3年次においては各自テーマを決定し，そのテーマについての学習を行い，データ収集の準備（できれば予備実験や予備調査）を行うことになる。

演習は，テーマが近いもの同士でグループを作り，各グループが共通の問題について論文を調べたり，議論した成果をさらに全体の場で討議するという形で進める予定である。

履修上の留意点

正規の演習の時間の他に各受講生と卒論テーマについての面接を随時行う。

成績評価の方法

出席とレポートによって評価する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
心 理 学 特 殊 演 習	たに ぐち やす とみ 谷 口 泰 富	心 理 3 選	4

講義のねらい

4年次の卒業論文が必修となっているが、実証的研究の時間としては1年間では不十分である。そこで本講では、将来の卒業論文作成に関する基礎的問題を演習形式にて検討することを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

本講では、学生が自分の関心のある研究領域を決定するための助言を行い、卒業論文作成のための文献講読や予備実験等についての指導を行う。

履修上の留意点

本講では、特に生理心理学や人格心理学の領域にしぼった形での指導が中心となるので、学生も予め自分の興味のある分野について考えておくことが望ましい。また、演習形式にて実施するので、課題やレポートの提出回数は多くなる。従って、そのための時間が充分であることが必要である。なお、遅刻や欠席については厳しく指導する。

成績評価の方法

研究報告書や課題レポート（一人一人異なる）により評価する。

教 科 書

参考書等については随時紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
心 理 学 特 殊 演 習	ち はら ただし 茅 原 正	心 理 3 選	4

講義のねらい

3年次選択の「心理学特殊演習」は、対話討論方式の双方向的授業によるもので、4年次必修の「演習」に準ずる性格をもつ。したがって、この演習は卒業論文作成の準備段階としての役割を担っており、学生も2年間かけて卒論研究に取り組むことになるので、各人が、関心をもった自己のテーマをよく考慮した上で選択されたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

〔前期〕

意識の問題、心理学的時間、瞑想の心理、生理、身心の統御、呼吸法などに関する欧文文献を輪読する。

〔後期〕

各自がテーマとする分野に関する報告を義務付ける。特に、年度の後半においては、各自の研究成果の発表、質疑応答を通して問題点を認識し、4年次の卒論作成に備える。

成績評価の方法

出席および発表・討論に対する積極性を重視し、評価する。

教 科 書

『The Psychology of Consciousness』by R. E. Ornstein の予定である。  
プリント配布。

参 考 書 等

参考書・文献等については、随時紹介する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
心理学特殊演習	寺岡隆 <small>てら おか たかし</small>	心理3選	4

講義のねらい

本演習は卒業論文作成にあたって、かなり長期の展望をもつ学生のために用意された特殊形式の演習で、心理学コースの3年目学生を対象としたものである。すなわち、卒業研究をいわばじっくりと2年かけて文献的、実験調査的な研究を特定の教員の指導を受けつつ行いたいという学生のために開かれているものである。

講義の内容・授業スケジュール

予め研究室で登録許可された学生のみが参加できる演習で、指導は個別的に別々に助言指示などを受けるかたちで進められる。研究の進捗状況にしたがって、指導の内容は次第に変わり、緻密になっていくことが期待される。指導内容は当然ひとりひとり異なることになる。

履修上の留意点

この演習は学生が希望する教員に配属されたかたちで指導をそれぞれ受けるかたちで進められるが、必修ではなく選択科目である。本演習では、個々の学生が選択する主題はとくに狭く限定するようなことはしないが、原則として、基礎心理学（知覚、学習、記憶、思考、人格、社会行動など）の領域における実証研究に限られる。

成績評価の方法

本演習では卒業論文のじっくりとした準備のために用意されたものであるから、演習のための試験などはないが演習の成果に対するレポートの提出が要請される。提出されたりレポートの内容と演習における年間を通じた研究態度が加味されて評価される。

教科書

必要な参考書文献は個人ごとに示される。

科目名	担当者名	配当学年	単位
心理学特殊演習	中村昭之 <small>なか むら しょう じ</small>	心理3選	4

講義のねらい

この演習の目的は基本的には、受講者の各自が、自分の研究テーマを明確にし、それに関係のある参考文献を読み、研究方法を考えることができるように指導することである。そのような目的を達成するため、以下のようなことを行う。

- (1)臨床心理学、社会心理学、カウンセリング人格心理学などの分野の論文の輪読を行う。
- (2)Martin,Garry *Behavior modification:what it is and how to do it* -4th ed,1992, Prentice-Hall,Inc.の中から第23章, Helping an Individual to Develop Self-Controlを輪読する。
- (3)各自の研究について個々に指導を行う。

成績評価の方法

成績の評価はこの演習への出席と活動の評価によって行う。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
心理学特殊演習	なが た よう こ 永 田 陽 子	心理 3 選	4

講義のねらい

本演習は4年次に提出の卒業論文を2年間かけて作成することを希望する3年次の学生を対象として設けられた演習である。従って、受講者が卒業論文のための各自の主題を明確にし、そのための文献研究や実験・調査の準備を行うことが本演習の目的である。

講義の内容・授業スケジュール

前半は、受講者各自の論文テーマを明確にするために、文献研究を中心に行う。後半はその研究テーマをもとにした具体的な研究方法について検討する。受講者は各自のテーマについて個別に指導を受けると同時に、演習時にその研究経過を発表し、他の受講者からの意見・討論などを通じて、4年次の卒業論文に備える。

履修上の留意点

各受講者の研究に基づく面接は随時行われる。

成績評価の方法

口頭発表とレポートによって総合的に評価される。

教科書

必要な参考図書および文献は演習時に随時提示される。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
家族社会学	いわ かみ ま み 岩 上 真 珠	心理1・2・3・4選	4

講義のねらい

家族はこれまで、主要で基礎的な社会集団だといわれてきた。しかし今日、少子化、核家族化、女性の就労、長寿化とライフサイクルの変化といった社会現象の諸変化に伴って、結婚の意味、子育ておよび子どもの教育、親子関係夫婦関係のあり方、老後生活の送り方などをめぐって、あらためて家族の意義が問われている。

講義では、家族を発達的にとらえる視点に立って、個人のライフコースと家族の関わりを現代的な状況をふまえて考察し、「われわれにとって家族とは何か」を問うてみたい。

講義の内容・授業スケジュール

講義は、次のような内容で進めていきたい。

- ①家族の多様性（変化する家族、文化と家族）
- ②結婚と家族（結婚と社会システム、配偶者の選択、結婚の意味）
- ③家族の発達過程（家族のライフサイクル、家族の集団過程）
- ④家族の発達段階とライフコース（子どもの誕生と就学、夫婦の役割分担、子どもの巣立ち、親子の役割移行、高齢期の家族）
- ⑤新しいライフスタイルの登場とこれからの家族

履修上の留意点

柔軟な発想で聴講してもらいたい。また随時、意見や感想をレポートしてもらおう予定である。

成績評価の方法

中間と期末の2回の定期試験および平常点で評価する。

教科書

正岡寛司著、『家族過程論－現代家族のダイナミックス－』、放送大学教育振興会、¥2,370

参考書等

講義のはじめに指示する。

その他

講義を主体とする。必要なプリント類は随時配布する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
宗教社会学	芳賀学	心理1・2・3・4選	4

#### 講義のねらい

現代日本では、多くの若者たちが宗教現象に関心を寄せていると言われる。「豊かな時代」の今、若者たちは宗教に何を求めているのだろうか。この講義では、この問題を解くことを目指して、さまざまな現象を順次取り上げ、社会的背景とそこに生きる人々の心理構造に照準して考察を進めていくこととしたい。言い換えれば、ここでは、白黒の判断を下す前段階として、まず、宗教現象に関与する人々（とその心理）を理解することが目標となる。

#### 講義の内容・授業スケジュール

スケジュールを示せば、まず、最初の数回、ここで採用するアイデンティティに関わる視角について、その特徴を解説する。それに続く前期の講義では、この視角を用いて、幕末から現在に至る日本の新宗教の歴史を、信者の入信理由とその社会的背景の変遷に着目しつつ概観する。一方、後期の講義では、自己啓発セミナー・エステ・占いなどの宗教周辺現象を取り上げ、現代の若者の置かれている社会状況に関して、より突っ込んだ考察を進めていく。

#### 履修上の留意点

この講義を履修するに当たって要望したいのは以下の二点である。①有用な情報を用意しているので、可能な限り講義には出席すること。②多くの情報をどん欲に摂取すると同時に、それを鵜呑みにせず、自分に引きつけてじっくりと考える態度を意識的に維持すること。

#### 成績評価の方法

成績の評価は、夏休みに課すレポートと、年度末に行うペーパーテストとの総合評定で行う。なお、レポート・テストのいずれかが欠ける場合には、単位は基本的に認定しない。

#### 教科書

芳賀学・弓山達也『祈る ふれあう 感じる—自分探しのオデッセー』、IPC、1,000円。

#### 参考書等

参考書については、授業開始後に適宜紹介する。

#### その他

授業方法の中心は講義であるが、ビデオ映像なども折にふれ積極的に活用する予定である。

科目名	担当者名	配当学年	単位
行政法	けい とく ひろ とう 鶏 徳 啓 登	心理1・2・3・4選	4

#### 講義のねらい

現代国家は、一般に福祉国家と言われるようになったが、我国も憲法制定後50年経過して、国内的・国内的に、社会情勢の変化に伴う新しい問題が生じてきている。国内的には戦後の経済政策の下になされた約1万件に上る規制の緩和がなされる一方で、国民の高齢化問題に対処すべく消費税率の引き上げ、宗教法人法の改正による宗教団体の規制問題など枚挙に暇がない。

本講義は、種々の行政作用を中心に行政法の輪郭を理解することをねらいとする。

#### 講義の内容・授業スケジュール

I 行政とは何か II 行政の原則 III 行政の意義と解釈 IV 行政作用の分類と内容・効力 V 行政行為の瑕疵と効力 VI 行政手続 VII 行政上の強制の方法と制裁 VIII 国家による賠償と補償 IX 国民の権利侵害に対する救済の種類と手続

#### 成績評価の方法

成績評価は出席状況と試験またはレポートによる。

#### 教科書

林修三著 『行政法』第1法規出版株式会社 1,800円  
『小六法』出版社・定価各種

#### 参考書等

原田尚彦著『行政法要論』学陽書房 3,000円  
塩野 宏著『行政法 I・II』有斐閣 4,000円



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
マス・コミュニケーション論	かわもと まさる 川 本 勝	心理1・2・3・4選	4

講義のねらい

社会的コミュニケーションの特質を整理し、マス・コミュニケーションの社会的機能を考察する。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は、社会生活とコミュニケーションの関連を考える。私たちの社会生活は、コミュニケーション活動による他者との相互作用によって成り立っている。現代社会におけるメディア状況を整理し、メディア環境の変容とそれらを利用してどのようなコミュニケーション活動が営まれているかを考察する。パーソナル・コミュニケーション、マス・コミュニケーションなど社会的コミュニケーションの特質を講義する。

後期は、マス・コミュニケーション活動が社会や人びとに対してどのようなインパクトや社会的機能を果たしているか、問題点は何かについて論じる。特に、マス・コミュニケーションの受容過程研究を扱いながらその効果、影響について考える。

履修上の留意点

他学部・学科履修ができる科目ですが、他学部・学科の学生は、社会学の科目をすでに履修しているなど社会学の基礎知識を修得しておくことが望ましい。

成績評価の方法

講義中に課する小レポート、出席を配慮し、試験によって行う。

教 科 書

用いない。

参 考 書 等

適宜紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
産業・職業社会学	あん どう きくお 安 藤 喜久雄	心理1・2・3・4選	4

講義のねらい

産業・職業社会学の対象の中、本講義では経営と従業員との関係としての従業員関係を規定している雇用システム、経営と労働組合の関係としての労使関係、産業社会や職業社会の構造などについて概観する。日本社会を中心に考えるが、その特質を明らかにする上からも諸外国との比較を支援して講義を進める予定である。

講義の内容・  
授業スケジュール

最初に、日本の雇用慣行について述べる。終身雇用制や年功制を柱とするいわゆる日本の雇用システムの特徴と動揺について述べる。次いで、日本の労働組合の組織活動や労使関係の特徴とともに課題について述べる。以上のことは産業社会の構造変動によって生じることから、日本の産業社会や職業社会の構造的変化を中心に述べる。すなわち、経済のサービス化、情報化、雇用の流動化、ホワイトカラー化（専門職化）、高齢化、女子の職場進出などの進展により、どのような変貌をとげつつあるかを明らかにし、その課題と展望を述べる予定である。

成績評価の方法

出席点と試験の再考によって評価する。

教 科 書

安藤喜久雄他『産業社会学』学文社、2,500円

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会病理学	やまもと やすまさ 山本康正	心理1・2・3・4選	4

講義のねらい

社会病理とは、何らかの規準に照らして「異常」な状況を意味しているが、時代や文化によってその規準は異なっており、したがって、何が「病理」であるのかはきわめて相対的なものとなってしまふ。本講義では、基本的に現代の日本社会を念頭において考察を進めたい。  
いくつかの代表的な社会病理現象について、その実態についての理解を深めると共に、「社会学」的に社会病理現象をとらえるとはどういうことであるのかを理解できるようになることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、社会病理現象を分析するための主要概念や代表的な社会学理論を概説する。後期については、犯罪や自殺などの社会病理現象を取り上げて検討する。環境問題やフェミニズムなどの、いわゆる「社会問題」についても、いくつか取り上げたい。

成績評価の方法

出席はとらないので、評価は、前期の筆記試験と後期のレポートによって決定する。

教科書

テキストは使用しない。

参考書等

参考書については適宜授業中に指摘する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会福祉援助技術総論	たか はし しげ ひろ 高橋重宏	心理1・2・3・4選	4

講義のねらい

社会福祉援助技術総論（ソーシャルワーク論）は、ソーシャルワーカーに必要な「福祉倫理」、「専門知識」、「専門技術」の基礎を学ぶことが中心となる。

具体的には、ソーシャルワークの基礎知識及び関連理論、歴史的展開過程、ソーシャルワーカーの専門性等についての入門的解説を中心に展開したい。また、コミュニケーションのスキルについても解説する。

さらに、臨床事例を用いながら、ソーシャルワーカーになるための基礎理解を深め、福祉倫理や専門対人援助関係の形成の実際についても論究したい。

成績評価の方法

成績は、①出席状況を基本に、②レポート、③年度末の定期試験を総合して評価する。

教科書

福祉士養成講座編集委員会編『社会福祉援助技術総論』（中央法規）¥2,500  
高橋重宏他編『ソーシャルワークを考える』（川島書店）¥1,700

参考書等

社会福祉実践理論学会編『社会福祉実践基本用語辞典』（川島書店）¥2,000

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
障 害 者 福 祉 論	はら だ しん いち 原 田 信 一	心理1・2・3・4選	4

講義のねらい

障害者福祉は、障害者のもつ障害を可能な限り軽減し、一般の人々と同様の生活条件と生活のやすらぎを享受できるようにすることであり、旧来からの陋習として存続してきた障害者観の克服を通して、憲法に明文化されている条文にも合致した、新しい価値観、障害者観を創造し、これを国民の意識の中に定着させることを目指すことにおいて、障害者福祉は、社会福祉の体系の中で、特偵あるものとして位置づけることができるのである。

こうした中で、現代社会は、障害者への理解を深めながら、地域を基盤にした援助活動の推進を通して、障害者と「共に生きる」(normalization)という共感関係を育てる方向へと動きつつある。そこで本講では、障害者の多様で高度化を要するニーズの実態を披瀝し、それらを受容でき得る援助活動のあり方、更に、課題などについても論及する。

講義の内容・授業スケジュール

障害者福祉の講述は、つぎのような四つの体系化にもとづいて巨視的、微視的な視角から接近し、概説する予定である。

- |                 |      |
|-----------------|------|
| 1. 障害者福祉のとらえ方   | } 前期 |
| 2. 障害者福祉の対象     |      |
| 3. 障害者福祉の主体     | } 後期 |
| 4. 障害者福祉サービスと課題 |      |

履修上の留意点

特になし。

成績評価の方法

レポート乃至は筆記試験を実施する。なお、評価は出席点も加味する。

教科書

星野他編「障害者福祉論入門」(改訂版)有斐閣双書 1,900円

参考書等

講義中、随時指示する

その他

講義形式が中心である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
老 人 福 祉 論	とう しょう みつ まさ 東 條 光 雅	心理1・2・3・4選	4

講義のねらい

わが国の人口高齢化が社会的な関心を集めて久しい。高齢化については多くの文献が出版され、また、マスコミにおいても日々盛んに取り上げられており、基礎的な知識に関してはかなり広まっていると思われる。しかし、これまでのわが国における高齢者対策の歴史、高齢化に伴って深刻化している高齢者の現実の生活問題やそれに対する福祉サービスの質的・量的現状、今後の老人対策の動向に関しては、特に若年世代の理解は十分とは言いがたい。わが国の高齢化社会の主役は現在の青・成年層であり、特に今後社会を支えてゆくべき青年層が高齢化の動向に関して正確な知識を持つことは重要と考える。

近年、老人福祉施策は流動的に変化しており、その重要性は増す一方である。

本講では、老人福祉施策の歴史の変遷はもとより、現状認識を深め、今後の老人福祉対策を考える上で重要な老人を取り巻く社会的諸状況の現況及び変化予測や、関連する制度・政策についても理解が得られるよう講じてゆきたい。

成績評価の方法

出席点、夏休み中のレポート、年度末の定期試験を総合して評価する。

教科書

冷水豊編『老人福祉—政策・処遇の視点と方法—(第3版)』, 海声社, ¥2,000

参考書等

三浦文夫編『図説高齢者白書1996』, 全社協, ¥2,800

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
児 童 福 祉 論	かしわ め れい ほう 柏 女 霊 峰	心理1・2・3・4選	4

講義のねらい

児童福祉とは、理念的には人格主体として理解されながら、実際には自己の立場を主張したり、それを守る力の弱い児童を、その保護者とともに社会全体がその生活と発達、自己実現を保障する活動の総体である。本講では、最新の資料、ビデオ教材等も用いて具体性をもたせつつ、現代社会とのつながりの中で児童の福祉について考察を進める。

講義の内容・  
授業スケジュール

前半は、児童福祉の現状についてビデオ教材も使用しつつ、具体的に講ずる。後半は、前半の講義を踏まえ、児童福祉の課題について対策ごとに講ずる。授業内容は以下の通り。

- I. 児 童 と 社 会 : 1 児童の諸特性, 児童観と児童福祉, 2 児童の発達と児童福祉,  
3 児童と家庭・社会, 4 児童福祉ニーズ
- II. 児童福祉の理念 : 5 児童福祉の基本構造, 6 児童福祉の理念
- III. 児童福祉の制度 : 7 児童福祉の法体系, 8 実施体制, 9 費用, 10 施策体系, 11 子育て環境,  
12 経済的支援, 13 母子保健, 14 心身障害, 15 健全育成, 16 保育, 17 養護,  
18 被虐待, 19 非行, 20 情緒障害・不登校, 21 ひとり親家庭
- IV. 児童福祉の方法 : 22 児童福祉専門職, 23 児童福祉ネットワーク, 24 児童に対する相談援助

履修上の留意点

随時、出欠確認を行う。私語厳禁。

成績評価の方法

学年末試験を中心とするが、レポート、出席も加味する。

教 科 書

柏女霊峰『現代児童福祉論』誠信書房 1995

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
労 働 法	ふじもと しげる 藤 本 茂	心理1・2・3・4選	4

講義のねらい

労働法とは、一般的には、労働保護法と労使関係法領域からなる。労働保護法は、労働者個人と使用者との労働契約関係を規整する法領域。労働保護法は、資本主義の形成発展と共に、年少者、女性に課された苛酷な労働の実際を背景に労働条件や労働環境を改善すべく、形成され、労働者一般に拡大され確立された。労使関係法は、労働組合と使用者（団体）との関係を規整する法領域をいう。また、労働組合の内部問題も対象とする。労使関係法は、第二次大戦にかけて、生成・発展してきた。わが国は、大正デモクラシー期にその必要が講論され、占領期にうまれた。わが国労使関係法は、アメリカの法制度の影響を強く受けている。

こうして生まれたわが国労働法も半世紀を迎え、一方で労使関係に日常的に定着し必要なものとなっているが、他方で法を支える状況は常に変っている。労働法も状況の変化と共に繰り返し、様々な領域でその意義、意味内容の再検討を行い、ブラッシュアップをはかっていかなくてはならない。今日、労働法は、大きな節目を迎えている。男女雇用機会均等法、労働時間法の改正、労働契約法の模索、紛争処理法の再検討など労働保護法の分野が多いが、労働環境の大きな変化がこのような分野の法制に再検討うながしているといえよう。又、法改正のような大きな変化ではないが、構築されてきた法理の再検討もまた行われている。

この授業では、必要に応じてこのような状況にも触れながら、基本事項を取上げて話をしていきます。受講する君たちが将来、会社との間で労働関係を形成することを念頭において、そこで接することになるであろう事項を採りあげ、検討していく予定です。単に、講学上の知識を得ることを目的とした授業とはしないつもりです。より実用的な解決策あるいは問題処理に当たって思考していくのに必要な基礎知識を修得することを目的とします。

講義の内容・授業スケジュール

労働保護法から入り労使関係法に進む。主に、労働者の定義、雇用平等、募集採用、採用内定、就業規則、解雇、賃金、労働時間、労働組合、団体交渉、労働協約、労使紛争。

履修上の留意点

労働関係を法の観点から眺めていくので、『六法』は、必要である。それも、新しくかつ『施行規則』が掲載されているものがよい。是非とも、新しいのを買って、受講して下さい。

成績評価の方法

成績評価は、試験と授業出席が基本であると考えます。

教科書

特に教科書は指定しません。しかし、勉強していくのに、手掛かりになる本は必要であると思います。参考書をいくつか掲げますので、それを参考に教科書を決めてください。

- ◎菅野和夫著「労働法」弘文堂
- ◎青木宗也・金子征史著「労働関係法」日本評論社
- ◎藤沼他編「労働法の争点」別冊ジュリスト
- ◎萩澤編「労働判例百選」別冊ジュリスト

科目名	担当者名	配当学年	単位
民法	かの 叶 かず 和 お 夫	心理1・2・3・4選	4

講義の内容・  
授業スケジュール

婚姻制度等に関する民法改正要綱試案の中の重要な問題点や内縁、養子制度等のほか、高齢者の扶養や財産管理をめぐる成年後見制度等を文明諸国家の法制度を視野に置いた上、現代の視点に立って論説する。判例及び実務の経験をおりませで、面白く楽しい講義にしたい。

教科書

遠藤 浩他5名編集『民法(8)親族 第3版増訂版』(有斐閣双書)

参考書等

島津一郎編『基本法コンメンタール第3版 親族』別冊法学セミナー (日本評論社)

科目名	担当者名	配当学年	単位
経済原論	あさ 浅 の 野 かつ 克 み 巳	心理1・2・3・4選	4

講義のねらい

現実の経済の動きを念頭におきながら、現代経済学の基礎理論を解説する。なお、公務員試験(その他の国家試験)の受験対策としても役立つよう必要に応じ問題練習も行うので、下記の問題集も用意されたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

- I. マクロ経済学の理論
  1. 経済循環と国民所得の概念
  2. 国民所得の決定
  3. 経済の変動と成長
  4. 賃金・物価・インフレーション
- II. ミクロ経済学の理論
  1. 消費者行動の理論
  2. 企業行動の理論
  3. 市場と価格決定
  4. 市場・企業・産業
- III. 公共政策
- IV. 国際経済学

履修上の留意点

現代経済学の勉強で不可欠なことは、現実の経済問題に関心をもつことである。とくに『日本経済新聞』には毎日必ず目をとおり、必要な記事はスクラップブックに整理しておく、授業だけでなく将来の就職試験などにも大いに役立つであろう。

成績評価の方法

成績は、筆記試験とレポートによって行う。

教科書

浅野・荒木・浅田『エコノミックス』(成蹊堂) 1995年。

参考書等

上記テキストの巻末には、各章ごとに必要な参考書が一括して掲げられているので参照されるとよい。

その他

〔問題集〕青山『経済原論の頻出問題』(実務教育出版) 1995年

# 他学部履修科目

(全学部・短大共通)

※他学部履修科目の講義内容が掲載されていますが、受講できる科目は各学部・短大によって異なります。(履修についての詳細は、「履修要項の他学部履修科目の履修方法」を参照してください。)





# 他学部履修科目

禅学特講 I	(原田弘道)	.....	1
禅学特講 II	(石井清純)	.....	1
禅学特講 III	(大谷哲夫)	.....	2
禅学特講 IV	(青竜宗二)	.....	2
西洋哲学史	(中村友太郎)	.....	3
インド仏教史	(田上太秀)	.....	3
中国仏教史	(岡部和雄)	.....	4
日本仏教史	(石川力山)	.....	4
日用経典	(皆川広義)	.....	5
仏教美術	(中島亮一)	.....	6
現代哲学概説	(久保陽一)	.....	6
上代文学研究 I	(小野寛)	.....	7
中世文学研究 I	(村上光徳)	.....	7
近世文学研究 I	(富士昭雄)	.....	8
近代文学研究 I	(畑実)	.....	8
中国文学	(南雲智)	.....	9
イギリス文学特講 I	(石原孝哉)	.....	9
イギリス文学特講 II	(高野正夫)	.....	10
イギリス文学特講 III	(岡崎寿一郎)	.....	10
イギリス文学特講 IV	(中岡洋)	.....	11
イギリス文学特講 V	(高松雄一)	.....	11
イギリス文学特講 VI	(丸小哲雄)	.....	12
演劇特講 (イギリス・アメリカ)			
	(落合和昭)	.....	12
アメリカ文学特講 I	(東雄一郎)	.....	13
アメリカ文学特講 III	(原川恭一)	.....	13
時事英語	(坂本武)	.....	14
地形学	(小池一之)	.....	14
現代地理学特論	(貝塚爽平)	.....	15
人口地理学	(上坂修夫)	.....	16
応用地理学	(高木正博)	.....	17
文化地理学	(茆口善美)	.....	17
地理思想史	(竹内啓一)	.....	18

日本史特講 VII (近代)

	(佐藤元英)	19
考古学特講 III	(飯島武次)	19
歴史哲学	(麻生建)	20
哲学史	(山口祐弘)	20
日本民俗学	(谷口貢)	21
マス・コミュニケーション論	(川本勝)	21
産業・職業社会学	(安藤喜久雄)	22
社会福祉発達史	(林千代)	22
ロシア・東欧経済論	(山縣弘志)	23
社会政策	(光岡博美)	24
国民所得論	(吉野紀)	25
中国経済論	(小杉修二)	26
アジア経済論	(小林英夫)	27
日本経済史	(古庄正)	28
中小企業論	(三井逸友)	29
教育経済論	(谷敷正光)	30
アメリカ経済論	(瀬戸岡紘)	31
日本経済論	(森武磨)	33
財務会計論	(遠藤孝)	34
管理会計論	(中原章吉)	35
会計監査論	(飯岡透)	36
商業政策	(未定)	37
貿易論	(古沢紘造)	38
マーケティング	(曾我信孝)	39
原価計算論	(加藤利安)	40
労務管理論	(石井脩二)	41
経営管理論	(名取修一)	42
行政法各論	(斉藤寿)	43
親族法	(叶和夫)	44
相続法	(叶和夫)	44
比較憲法	(竹花光範)	45
経済法	(岡田外司博)	46
地方自治法	(梅木崇)	46
ヨーロッパ政治史	(浦田早苗)	47

国際経営論	(茂垣広志)	48
経営統計	(張国強)	49
保険経営論	(石名坂邦昭)	50
財務会計論	(渡邊惠一郎)	51
税務会計論	(高木克己)	52
商業史	(山田勝)	53
経営情報論	(高井徹雄)	54
情報理論	(西村和夫)	55
経営労務論	(中村真人)	56
経営分析論	(片桐伸夫)	57
国文講読 I (上代)		
	(佐原作美)	57
国文講読 II (中古)		
	(鈴木裕子)	58
国文講読 III (中世)		
	(坂口博規)	58
国文講読 IV (近世)		
	(清田啓子)	59
国文講読 V (近・現代)		
	(大室英爾)	59
国文講読 V (近・現代)		
	(笹瀬王子)	60
国文特講 V (近・現代)		
	(笹瀬王子)	60
時事英語	(岡本誠)	61
英語演習 I	(岡本誠)	61
応用計測学	(櫃尾英次)	62



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
禅学特講 I	はら だ ひろ みち 原 田 弘 道	国文・英米文・地理・歴史 社会・経済・商・経営・短大	4

講義のねらい

禅宗と公案  
公案は禅宗における經典觀と深いかかわりを持つ。そこで公案の成立とその歴史的展開を通し、その意義と機能について考察する。  
中でも中国禅宗史上あるいはその思想史の上で、大きな課題は「看話禅」の成立の問題の究明である。看話禅は公案（趙州無字）の工夫によって見性を果たす特殊な禅である。  
これについて中国の文化的背景を通して、叢林の体質変化を見、それに伴う学道の形態の変化を考察し、それらを通して看話禅成立の問題の解明を行う。  
それと共に黙照禅の意義を明らかにし、更に、道元禅を通して、公案、現成公案の意義を明らかにしてゆく。

講義の内容・授業スケジュール

一、公案の起源と歴史 二、看話禅の成立 三、曹洞禅と公案 四、公案の諸相 五、公案の意義と機能。以上の順序で講義をすすめる。

履修上の留意点

講義の始めに、禅宗全般に亘る基本思想である、不立文字、教外別伝、直指人心、見性成佛の意義を明らかにするが、これの理解が講義全般に亘って重要になる。であるから先づ明確に理解するよう努めること。

成績評価の方法

平常点（出席）と試験（又はレポート）による総合評価。

参考書等

柳田聖山『初期禅宗史書の研究』、『禅の歴史——中国——』（講座禅第三巻）、  
荒木見悟『大慧書』

その他

随時プリント資料配布。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
禅学特講 II	いし い せい じゅん 石 井 清 純	国文・英米文・地理・歴史 社会・経済・商・経営・短大	4

講義のねらい

禅思想の理解は、個々の祖師達の「言葉」の記録を読み解くことから始まる。本講義は、それらに対する読解力を養うために、著名な「公案」の解釈法について、種々の角度からの解説を試みるものである。

講義の内容・授業スケジュール

『永平広録』（道元禅師撰述）の巻九に収録される「永平頌古」を使用し、第1則より順次読み進めてゆく。

履修上の留意点

別になし。

成績評価の方法

講義時間内に行う小テスト（年数回）と年度末の筆記試験をもって判定する。

教科書

プリント配布。

参考書等

『道元禅師全集』下巻（大久保道舟編、筑摩書房）  
『道元禅師全集』第四巻（鏡島元隆校注、春秋社）

科目名	担当者名	配当学科	単位
禅学特講Ⅲ	おおたに てつ お夫 大谷哲夫	国文・英米文・地理・歴史 社会・経済・商・経営・短大	4

講義のねらい

『従容録』を中心にして“禅”の神髄を参究する。

『従容録』は、詳しくは『万松老人評唱天童覚和尚従容庵録』という。

これは、宏智正覚（1091～1157）が古徳の妙則100則を収集し、それに頌古したものが『宏智頌古』として存在し、後に万松行秀が嘉定16年（1223）到北京の報恩寺にて従容庵を築いて幽居中に、元の太祖の西域親征に従っていた湛然居士（耶律楚材）の懇請によって、先の『宏智頌古』に示衆・評唱・著語を付し、庵名をもって書名としたからである。

本書は、『碧巖録』とともに禅林において並び行われ、その頌古は風格が高く、宏智の技倆古今越格と称されている。『碧巖録』が看話禅の臨済宗で用いられるのに対して、『従容録』は黙照禅の曹洞宗の宗風を挙揚したものととして広く用いられているので、本講座では、その成立から詳細に参究する。

講義の内容・授業スケジュール

『容録録』を演習の形式をとりながら、講義を進めるので、予習は必ず行なってもらいたい。

成績評価の方法

出欠・レポート・期末試験による。

教科書

教科書は『従容録』を用いるが、開講時にコピーを配布する。

参考書等

参考書については、適宜に指示し、参考文献などはその都度配布する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
禅学特講Ⅳ	せい りゅう むね つぐ 青竜宗二	国文・英米文・地理・歴史 社会・経済・商・経営・短大	4

講義のねらい

道元禅師の思想と行動

鎌倉新仏教の祖師と仰がれる道元禅師が、政治的にも文化的にも移り変わる激動の中世社会において、公家の家庭に生まれ育ちながら、無常の意識から生涯を宗教者として生き貫いた、その思想と行動を文化史的に再検討し、宗教者としての道元禅師の人間像を発掘してみたい。

講義の内容・授業スケジュール

講義は次のような内容で進める。

1. 鎌倉新仏教とは
2. 宗教思想の形成について
3. 京都時代の思想と行動
4. 越前時代の思想と行動

履修上の留意点

講義は限られた時間で行うわけであるから、上記の項目の内、従来全く問題にされていない主要課題を中心にノートで進めるが、直接その思想を味得してゆくために原典講読をも併用する。

教科書

原典はその都度指示する。

参考書等

参考書は教場で指示するが、次に掲げる参考書は比較的手に入り易いと思われる。  
川添昭二『鎌倉文化』教育社  
今枝愛真『道元－行動と思想』評論社  
水野弥穂子『道元禅師の人間像』岩波書店

科目名	担当者名	配当学科	単位
西洋哲学史	なかむらともたろう 中村友太郎	国文・英米文・地理・社会 経済・商・経営・短大	4

講義のねらい

現代思想の背景ないし基盤を成す西洋古代および中世における哲学思想の形成を概観しつつ、その中に現われた古典的な哲学思索に主体的に取り組む機会を持つことを主眼としたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期には古代ギリシアにおけるフィロソフィアの形成の探究を行い、後期にはその成果としてのヘレニズムとヘブライ思想との総合のかたちで展開する中世キリスト教哲学の生成過程をあとづける。

履修上の留意点

毎時間の授業に自身で積極的に思考する覚悟で参加することを期待する。

成績評価の方法

期末の試験のほか、レポート課題ならびに授業時に応じたりアクションペーパーによる平常の学習成果を含めた総合的な成績評価を行う。

教科書

教科書等の指示は開講時および講義の進行に応じて行うが、授業に配布するプリント（含授業予定）を活用する。

その他

リアクションペーパーを踏まえた討論の機会も設けるようにしたい。

科目名	担当者名	配当学科	単位
インド仏教史	たがみたいしゅう 田上太秀	国文・英米文・地理・歴史 社会・経済・商・経営・短大	4

講義のねらい

インド仏教史はたんに仏教の歴史の講義に止まらず、インド哲学思想やインド文化史の中に位置づけられた仏教の様相を時代を追って講義しようと考えている。

たんに歴史の叙述だけでなく、それぞれの事象を残された彫刻や絵画などで紹介したり、植物や動物の関わりにも触れて説明をしたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

昨年の講義に順じて本年の講義は進めるが、多くはプリントを配布し、それを資料にして講義する。

講義内容・目次

- 第1章 ゴータマ・ブッダ以前のインド
- 第2章 ゴータマ・ブッダの生きた時代の社会環境
- 第3章 ゴータマ・ブッダの生涯  
ブッダの系譜 ブッダの誕生、ブッダの少年時代、出家の動機、修行生活、菩薩樹下の開悟、45年間の伝道活動、死への旅
- 第4章 ブッダの根本思想  
四諦八正道
- 第5章 仏教の分類  
地域的区分、教理展開の時代的区分  
修行の価値的区分
- 第6章 アシューカ王と仏教
- 第7章 教団分裂と部派の仏教
- 第8章 経典の成立
- 第9章 大乘仏教の起源
- 第10章 大乘仏教の思想の流れと特色
- 第11章 主な仏教文献の類型と思想

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国仏教史	おか べ かず お 部 和 雄	国文・英米文・地理・歴史 社会・経済・商・経営・短大	4

#### 講義のねらい

中国における仏教の歴史的発展を時代に分けて概説的にたどり、その道すじや特色を明らかにする。いうまでもなく中国仏教という語は Buddhism in china の意味で一般に用いられているが、chinese Buddhism (「中国人の仏教」または「中国の仏教」)をも意味するであろう。そして後者の意味するところは、インド仏教や日本仏教とは異なる“中国独自の仏教”ということになる。この観点に立てば中国仏教史とは、中国独自の仏教の形成史にはかならない。

中国仏教史を正しく理解するには、二つの前提が必要と思われる。一つはいうまでもなく仏教についての知識である。仏教はインド起源であるから、インドのオリジナルな仏教についての予備知識が不可欠である。他の一つは中国史とくに中国思想史についての大きな知識である。中国では紀元前にすでにインドに劣らない多彩な古典哲学(諸子百家の思想、とくに儒家と道家の思想)が開花した。インドから伝来した仏教は、それらの中国固有の伝統思想と出会い、抗争し、融合した。中国は新しい外来の宗教である仏教を受容して仏教化した。他方、受容された仏教は、それまでの仏教(インドや西域の仏教)とは相懸を異にするほど著しく中国化されてしまった。このように考えれば、中国仏教史とは「中国の仏教化」と「仏教の中国化」を同時に一つの歴史過程のなかにふくむものであり、この二つの契機を思想のダイナミズムとしてたえず注目していきたい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

年度はじめに全体を十二章に分けた講義内容を提示する。

#### 履修上の留意点

特に教科書を指定しない。しかし中国仏教史の通史、概説書、研究書は、内外にわたって豊富なので、必要に応じて、それを紹介し、学説が対立している場合は、その問題点を集約し論評を試みる。中国史については『中国史研究入門』上下(山根幸夫編、山川出版社、1983)がすぐれている。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
日本仏教史	いし かわ りき ざん 石 川 力 山	国文・英米文・地理・歴史 社会・経済・商・経営・短大	4

#### 講義のねらい

日本における「佛教伝来の意義」と、その「社会的機能」の二点をテーマとして、日本に佛教が伝来した当初からの歴史を辿りつつ、思想史・宗教史・社会史上において果たしてきた佛教の役割を明らかにしたい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

インドに起こった佛教が日本にまで伝えられるに至る背景、特に東アジア世界の国々の相互の交流と、文化史・政治史的諸条件を踏まえ、まず佛教の日本伝来の意味と奈良・平安佛教の展開を前期の課題とする。

後期は、中世鎌倉期以降における新佛教の成立と展開が、急速に佛教が社会の底辺にまで浸透する契機となり、それにともなって様々な社会問題にも関与することになった事実を確認し、佛教が日本の社会で果たした止・負の両面の機能を明らかにしたい。

この授業では、仏教思想の流れとともに、その社会的な機能の面についても、人間と佛教の関係を解きあかす重要な課題として問題提起し、これを検討していきたい。

#### 履修上の留意点

佛教史上の重要な事件・思想等に関しては、その都度資料を配布して授業を行うので、必ず出席し、欠席した場合は研究室(第2研2708)まで資料を受け取りに来ること。予習は各自の自主性に委ね、出席は重視する。

#### 成績評価の方法

夏季休暇中の課題、学年末の定期試験、および平常に随時実施する小テストによって成績を評価する。欠試者については、面接口試を実施し、追試験・再試験は行わない。

#### 教科書

随時、プリント配布。

#### 参考書等

辻善之助『日本仏教史』(全10巻、岩波書店刊)  
家永三郎等『日本仏教史〈古代篇〉〈中世篇〉〈近世・近代篇〉』(全三巻、法蔵館刊)  
川岸宏教・速見侑等篇『論集・日本仏教史』(全11巻、雄山閣出版刊)

#### その他

講義を主にした授業であるが、仏教史や思想史関係の文献をプリントにして配布し、合わせて講読しながら、より具体的客観的な資料による仏教史の事実認識を深めたい。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
日 用 経 典	みな かわ ひろ よし 皆 川 広 義	国文・英米文・地理・歴史 社会・経済・商・経営・短大	4

#### 講義のねらい

般若心経・法華経・修証義  
現在、礼拝の場などでよく読まれている代表的仏教経典を、教理を正しくふまえてわかりやすく講義したい。

はじめに、仏教の開祖・釈尊の悟りの世界を述べている『般若心経』を学び、仏教の教えの根本を明らかにする。

次には、釈尊の人々への思いやりより生まれた伝道の心を述べている『法華経』を学び、仏教の説く慈と安心を学び得たい。

最後には、明治時代、我国で新しく編纂された経典である『修証義』を学ぶことによって、自己の生死の苦悩を超越して、悟りと安心をつくりだしたい。

以上の般若心経、法華経、修証義の三経典は、多くの日本人に影響を与え、安心と生きがいをつくりだした、日本仏教の根本聖典である。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- I 仏教の経典
  1. インドの経典（パーリー語経典、サンスクリット語経典）
  2. 中国の経典
  3. 日本の経典
- II 般若心経
  1. 般若経について
  2. 般若心経について
  3. 本文解説
  4. 般若心経に説示された悟りの世界
- III 法華経
  1. 法華経について
  2. 本文解釈 ①寿量品偈 ②普門品偈
  3. 法華経に説示された慈の世界
- IV 修証義
  1. 正法眼蔵と修証義
  2. 修証義について
  3. 本文解釈
  4. 修証義に説示された安心と生きがい

#### 履修上の留意点

積極的に聴講し、学習することを希望する。経典を主体的に学んで、自己の思想を確立し、人格を完成していただきたい。

#### 成績評価の方法

聴講の態度（出席率など）、レポート、年度末の定期試験などによって、総合的に評価する。

#### 教科書

『日用経典テキスト』プリント代 500円 教室で配布する。

#### 参考書等

紀野一義著『般若心経を読む』講談社現代新書 定価 420円  
 紀野一義著『法華経を読む』講談社現代新書 定価 420円  
 桜井秀雄著『修証義をよむ』名著普及会 定価 1,500円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
仏 教 美 術	なか じま りょう いち 中 島 亮 一	国文・英米文・地理・社会 経済・商・経営・短大	4

講義のねらい

テーマは「仏教美術の興亡の迹を見る」こととする。  
その発生と表現をインドに見る。(無仏時代、仏像の起源、その思想と信仰)、そして中国への伝播(敦煌はじめ石窟芸術)、その熟成、道教(特に神仙思想)との和合、水墨山水画の発生とその思想などを、比較文明学的手法などで究明する。  
それらを迎えた日本側の消極的(受身的)・積極的受容の経過とその理解度を、精神史の面でもとらえる。

講義の内容・授業スケジュール

講義はインドの部、中国の部、日本の部と大別し、世界史的な流れに沿い、ときに問題点についてはスライド、ビデオなどを使って夫々のポイントをとらえる。  
特に地理的条件、民族性にも留意し夫々の表現の差の根拠をとらえるようにつとめたい。  
日本の仏教美術の受容において、その主役となった権力者側とそれに迎合した僧侶達の政治的意志、知識などにも注目し、日本的仏教美術の深層をも見きわめたい。

履修上の留意点

美術史の学習には、実物を見るのが先決だが、授業では不可能なので自からも極力、すぐれた図版やカラー写真版などを見てほしい。

成績評価の方法

スライドなどの感想文、小テスト、出席状況などで総合的に評価する。

教 科 書

佐和隆研『仏像案内』吉川弘文館 ￥1,900

参 考 書 等

その都度紹介する

そ の 他

スライドなどを多用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
現 代 哲 学 概 説	く ぼ よう いち 久 保 陽 一	国文・英米文・地理・歴史 社会・経済・商・経営・短大	4

講義のねらい

主に19～20世紀の哲学を概説し、現代における人間の生き方を考える手掛りとして。現代の哲学的状況の特徴の一つは、英米系の言語分析的な哲学と独仏系の観念論や弁証法の伝統に基づく哲学との対立にあると云われる。最近ではこの対立は確かに緩和されつつあるが、しかし依然として相互の不信や軽視は続いている。だがこの対立は根本的には近代の知の在り方に根ざしているように思われる。それは、科学的に捉えられるもの(「真」)が必ずしも同時に「善」や「美」を意味しなくなり、それ故科学と形而上学、事実認識と価値判断の峻別が前提されるようになったためと思われる。このような視点から現代の哲学の状況を捉え、同時に現代文明に直面させられた人間の諸問題を考察することにしよう。

講義の内容・授業スケジュール

講義では次のような内容を扱う予定である。  
(イ) 近代知の在り方  
(ロ) ドイツ観念論、マルクス主義、実存主義、分析哲学等  
(ハ) 現代文明の諸問題

履修上の留意点

講義への積極的な取りくみが要件。哲学史についての予備知識を持つようにしてもらいたい(その為に、例えば『ソフィーの世界』等を読むことを勧める)。

教 科 書

開講時に指示する。

参 考 書 等

シュテークミュラー『現代哲学の主潮流』(法政大学出版局)、  
渡辺二郎『構造と解釈』(日本放送出版協会)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
上代文学研究 I	おののひろし 小野寛	禅・仏教・英米文・地理・歴史 社会・経済・商・経営・短大	4

講義のねらい

万葉集をよむことから、上代文学の特質を考える。

講義の内容・  
授業スケジュール

万葉集巻二から、名作・問題作を選び、その作品について原文の検討、その訓みの確定、語句の研究、ことばの原義・語法、歴史的・社会的・地理的背景を詳細に調べる。授業は全面的講義方式による。毎時出欠をとる。

履修上の留意点

講義はその都度、新しく調査研究してまとめた独自のものであるから、必ず出席して、ひたすらノートをとること。講義でわからないことはそのままにせず、チェックし、メモして、自分で調べてみることに。

成績評価の方法

学年末の筆記試験（持込一切なし）によって評価する。

教 科 書

小野寛著『新選万葉集抄』（笠間書院刊）1,600円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中世文学研究 I	むらかみみつのり 村上光徳	禅・仏教・英米文・地理・歴史 社会・経済・商・経営・短大	4

講義のねらい

『隠者文学』—— 隠者（隠遁者）によって作り出された文学作品 —— 西行あたりからはじまり、長明、兼好、心敬などの作品群を指すわけであるが、わが中世文学の代表と考えられている『平家物語』などの軍記物語と双へきを成す作品群である。したがって『隠者文学』を取りあげることには、けだし意味深いものがあるわけである。

講義の内容・  
授業スケジュール

本講では「徒然草」を通して卜部兼好の物の考え方、人間性、教養等を学ぶ。また歌人としての兼好や、兼好の生き方、伝記等も合わせて検討する。

履修上の留意点

過去の研究をふまえ、深く読むこと。

成績評価の方法

定期試験及び出席。

教 科 書

『徒然草 注釈・論考』（双文社）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
近世文学研究 I	ふ じ あき お 富 士 昭 雄	禅・仏教・英米文・地理・歴史 社会・経済・商・経営・短大	4

講義のねらい

芭蕉の『おくのほそ道』の読解を通して、芭蕉の俳諧文学の特質を講ずる。『おくのほそ道』は、奥羽地方の名所（歌枕）・旧跡を探訪する旅の叙述と、その旅の途上で詠む発句とがこん然融和した俳諧紀行文である。そこには芭蕉の「さび」の境地の心情など、高次の文学観が吐露されている。本作の丹念な読解を通して、芭蕉文学の特色を考察する。

講義の内容・  
授業スケジュール

芭蕉は奥羽地方の歌枕・旧跡を探し訪ねながら、時にはその変貌を嘆き、時には昔のまま現存するの感動し、その苦難な旅の体験の中から不易流行の文学観を産み出しているが、そのような旅の背景などにも論及する。また『おくのほそ道』には、芭蕉の実際の旅の日程・行程と、作品の叙述との間にはいくつか相違があることが知られている。授業では『曾良旅日記』や地図類を参照しながら、文学の虚構性の意味などを考察する。時間の関係では、本年度は平泉の段あたりで終りとなろう。残りは次年度に回す。

履修上の留意点

本作品には参考書等が多く備わるので、履修に当っては、なるべく予習をしておくこと。

成績評価の方法

学年末の定期試験で理解度を評価する。

教 科 書

岩波文庫『おくのほそ道』（ワイド版）岩波書店 1,000円

参 考 書 等

- 阿部喜三男『詳考奥の細道』（増訂版）日栄社 昭和54年度改訂版
- 麻生磯次『奥の細道講読』明治書院 昭和36年初版

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
近代文学研究 I	はた みのる 畑 實	禅・仏教・英米文・地理・歴史 社会・経済・商・経営・短大	4

講義のねらい

明治の末に文壇の中心的存在であった自然主義文学をとりあげる。その当時に出た小説、評論類を考察して日本の自然主義文学の特色をあきらかにすると共に、文壇の主流を占めた理由、およびその限界等を考えていくことを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

前後期とも講義を中心とするが、必要に応じてプリントを配付し小説や評論の一部を読むことにより理解を深めたいと考えている。

成績評価の方法

学年末に試験を行い出席状況等を考慮しながら総合的に評価する。

教 科 書

使用しない。

参 考 書 等

授業時に随時指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
中国文学	南雲 智 <small>なぐも さとる</small>	禅・仏教・英米文・地理 社会・経済・商・経営・短大	4

講義のねらい

詩や文がどのようにして生まれ、定着し、人びとに読みつがれていったのかを考えていきたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

長い歴史を持つ中国文学のすべてを見渡すことは難しいと思われるが、代表的なジャンルと作品に触れながら、それらを生み出した社会をあわせてみておきたい。

成績評価の方法

評価はレポートによっておこなう。

教科書

講義を進めるなかでプリントを配布する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
イギリス文学特講Ⅰ	石原 孝哉 <small>いし はら こう さい</small>	禅・仏教・国文・地理・歴史 社会・経済・商・経営・短大	4

講義のねらい

ルネッサンス期のイギリス文学を、広くヨーロッパ文学の流れの中で講じる。ノースロップ・フライの批評理論を軸に、他の方法も必要に応じて取り入れながら幅広く論じる。

講義の内容・  
授業スケジュール

主としてとりあげる内容は：①神話と文学 ②文学の源流 ③詩・民話・劇 ④ルネッサンスと新学問 ⑤トマス・モアと新しい流れ ⑥エドモンド・スペンサーと『妖精の女王』 ⑦クリストファー・マーロウとヒューマニズム ⑧ウィリアム・シェイクスピアの世界 ⑨獄中作家ジョン・バンヤン ⑩ミルトンの世界 ⑪文学とイギリスの文化

履修上の留意点

完全な講義形式で行なうので予習は必要ないが、トマス・モア、エドモンド・スペンサー、クリストファー・マーロウ、ウィリアム・シェイクスピア、ジョン・バンヤン、ジョン・ミルトンなどの主要作品を、(必ずしも原文とはいわないが)、読んでいることが前提となる。このため3・4年生の受講を希望する。

成績評価の方法

成績はレポート、期末試験で評価する。

教科書

『ノースロップ・フライのシェイクスピア講義』三修社 3,800円

参考書等

『同一性の寓話』法政大学出版局、『シェイクスピア喜劇とロマンスの発展』三修社 その他教場にて指示。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
イギリス文学特講Ⅱ	たかのまさお夫 高野正夫	禅・仏教・国文・地理・歴史 社会・経済・商・経営・短大	4

講義のねらい

18世紀後半までの英詩の世界では、秩序のある洗練された詩が好まれ、自然に対してはそれほど強い関心が持たれなかった。「理性の時代」と呼ばれた18世紀であったからこそ、詩人は秩序を尊び、粗野で洗練されていないものを拒絶したのであろう。その結果として、ある意味では快適で居心地のよい都会が、人の近づき難い荒々しい自然よりも好まれたのである。

もちろん、Dryden や Pope などに代表される、古典主義的な詩の特徴である洗練された秩序に逆らった詩人もいた。James Thomson のように、人間を研究することなく、自然そのものの素朴な美しさを描いた詩人もいれば、また、Edward Young や Robert Blair そして Thomas Gray などのように、主に「死」を主題として陰うつな詩を書いた墓地派の詩人たちもいた。しかしながら、彼らのほとんどは18世紀の詩の特徴である、不自然で形式的な言葉遣いや技巧から脱け出すことはできなかった。

そして、1798年に William Wordsworth と Samuel Taylor Coleridge によって出版された *Lyrical Ballads* という、一冊の詩集によってこのような古典主義的で因襲的な詩の流れが大きく変わってしまったのである。いわゆるロマン主義の時代の到来を告げるこの詩集に表現された素朴な言葉や主題は、保守的な批評家たちにとってはまったく受け入れ難い、あまりにも革新的なものであったが、この小さな流れは、その後19世紀の前半まで英詩の主流となっていった。

イギリスの北西部に位置する湖水地方を愛し、そこに住んだこの二人の詩人の中でも、特に自然を愛したのがワーズワスであった。ワーズワスの詩に描かれた美しい、しかし時には厳しい姿を露にする自然をうたった詩や、彼が得意とした、普通の人々の様々な人生の絵模様をうたった物語詩などを中心に読みながら、ワーズワスの詩の世界を見ていくことにする。

教 科 書

教場にて指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
イギリス文学特講Ⅲ	おかさきとしちろう 岡崎寿一郎	禅・仏教・国文・地理・歴史 社会・経済・商・経営・短大	4

講義のねらい

おそらく、過去のいかなる瞬間もまた現在であったことの認識をもつことなく「現代」modernity という言葉の感覚を理解することは講義では、むづかしいとおもいます。この認識の方法によって、19・20世紀の英詩について、その現代的な意味を確認します。

講義の内容・授業スケジュール

講義の進行については、前期では、ワーズワス、コールリッジ、バイロン、シュリー、そしてキーツのロマン派詩人たちの詩について、フランス革命・イギリスの産業革命という時代的背景を捨象することなく論究してみたい。後期では、ヴィクトリア朝の時代と詩人たちについて、テニスン、ブラウニング、スウィンバーン、そしてマシュー・アーノルドの詩を検証した後、イギリスの近代文学を拓いたオスカー・ワイルドの詩と批評を出發として、近代詩人イエーツ、エズラ・パウンド、T. S. エリオットの現代詩（モダニズム）、さらにD. H. ロレンスの詩の論究を経て、現代イギリスの詩人たちの詩にと到達したいとおもいます。

成績評価の方法

成績評価については、平常評価としての出席（50%）、前期試験に代わる夏季レポート（25%）、後期試験（25%）による総合評価とします。

教 科 書

講義では、とくに教科書は指定せず、毎回、対象とした詩人と詩について必要なプリントを配布します。

参 考 書 等

参考書・文献については講義中に適宜言及します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
イギリス文学特講Ⅳ	なか おか ひろし 中 岡 洋	禅・仏教・国文・地理・歴史 社会・経済・商・経営・短大	4

講義のねらい

イギリスの偉大な小説について学びながら、小説芸術を総合的に理解することをねらいとする。

講義の内容・  
授業スケジュール

19世紀中葉から20世紀にかけて書かれたイギリスの数編の小説を取り上げテキストとビデオによって、作品をどのように理解していけばよいかをさぐる。短い批評を読んでその助けとする。たとえば Charles Dickens (1812-70) の *Great Expectations* (1860-1), Charlotte Brontë (1816-55) の *Jane Eyre* (1847), Emily Brontë (1818-48) の *Wuthering Heights* (1847), Thomas Hardy (1840-1928) の *Test of the D'Urbervilles* (1891), Edward Morgan Forster (1879-1900) の *Howards End* (1910), James Joyce (1882-1941) の *The Dead* (1914) を取り上げる。Dickens, the Brontës, Hardy は19世紀を代表する作家であり、他は20世紀における重要な作家である。Dickens は下層社会の涙と笑いを扱い、the Brontës はイギリス小説にロマンティックな要素をもたらした情熱的作家であり、Hardy は宇宙の盲目の意志に操られる人間の弱さを描いている。Joyce は意識の流れ小説の作家で、勉強には心理学の素養が必要であろう。Forster は自然と文明、相対立しあう二つの価値観とその超絶をテーマとする。

履修上の留意点

テキストをよく予習しておくこと。出席に励むこと。

成績評価の方法

レポートと試験、および出席回数によって評価する。

教 科 書

『イギリス小説入門』（開文社、¥1,442）

参 考 書 等

上記に関連のある作品、あるいは参考書を適宜教場で指摘するので、その都度読んでもらいたい。

そ の 他

授業は講義、講読、ビデオなどによって進めていく。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
イギリス文学特講Ⅴ	たか まつ ゆう いち 高 松 雄 一	禅・仏教・国文・地理・歴史 社会・経済・商・経営・短大	4

講義のねらい

本講義ではイギリスにおけるモダニズム文学の種々相を考察する。モダニズムとは20世紀の初め、1910年前後に、英米およびアイルランドに出現した若い文学者たち、たとえば小説のジェームズ・ジョイス、ヴァージア・ウルフ、批評のT.E.ヒューム、詩のエズラ・パウンド、詩と批評のT.S.エリオット、それに年長の詩人アイゼットなどが、それぞれの分野で新しい実験的な表現法による作品を生みだし、従来の伝統的な手法を革新した一つの文学運動というべきものである。

彼らはこの運動の存在理由を自らの批評活動によって論理づけ主張することを怠らず、1920年代から40年代の初めまでイギリス文学の主流を占めるに至ったが、今日のいわゆるポストモダニズムの時代にも、有形無形の影響を残していると言っている。

講義の内容・  
授業スケジュール

この運動は、しかしながら、唐突に生じたのではない。当時の社会的な変動や、19世紀から20世紀にいたる一連の文学的な展開と密接に結びついている。本講義では19世紀初めのロマン主義文学運動、および世紀末の唯美主義批評との関連をさぐり、モダニズムの特質を明らかにしてゆきたい。ただし主義主張を羅列するのではなく、上記の詩人や作家の作品から適宜抜粋して具体的に読み、分析しながら考察を進める。まずモダニズム文学の全体を概観してその特徴をつかみ、ロマン主義詩人ワーズワースの主張や世紀末の文学者ワイルドの批評と比較することによって関係を探り、ついで個々の作家詩人の場合を考えることにしたい。

教 科 書

講義内容に応じてプリントアウトした作品や批評を読む。

参 考 書 等

高松雄一編『イギリス文学』（放送大学教育振興会）。イギリス文学の流れをつかむのに役立つであろう。  
高松雄一編『想像力の変容』（研究社出版）。主としてモダニズム関係の論考を集めたもの。内容は専門的。

科目名	担当者名	配当学科	単位
イギリス文学特講Ⅵ	まるこ てつお 丸 小 哲 雄	禅・仏教・国文・地理・歴史 社会・経済・商・経営・短大	4

#### 講義のねらい

文学テキストの読みに関しての論議が必要なのは、やみくもに文学テキストを読んでもそれほど大きな効用がなく、テキストの読み・解釈・批評の交通整理が必要であるからです。批評行為は人間の本能でもあります。テキスト間の相違に折り合いをつける枠組は、いわば、作者の「方法」を読みとるためであり、読み手自身のテキストを作ることでもあります。その「方法」は一般化、普遍化できるものですが、人間の不合理や不条理を取り扱う文学論はテキストの神秘的な解釈から脱神秘的な解釈へいたる回路をいかに創り出してゆくかが問題となります。とりわけ批評行為は、テキストの読み・解釈・批評の過程において、テキストの構造の織り目をゆるめて、テキストの持つ価値や姿勢に対して対立し、そのイデオロギーと対決する最後の機会であり、テキストに対してどのようにして責任をとるかを発見することです。文学批評は個人の嗜好ではなく、集団的な判断の問題になってきますので、本講義は文学批評のさまざまな方法に親しみつつ、テキストの印象や感想に価値を見出せるように講義してゆきます。

#### 講義の内容・授業スケジュール

テキストの読み方と研究の仕方を覚えるためにさまざまな文学テキストを利用して、レポートを作成してゆきます。従って、テキスト理論とテキスト実践を平行的に作業することになります。

1. 初めに；虚構的世界とその根拠と必要性について
2. 文学的言語とは何か；日常言語と虚構言語の差異
3. 文学テキストの機能と力
4. 英文学研究の成立過程；文学制度の問題
5. 伝統的方法とテキスト演習
6. ロシア・フォルマリズム
7. ニュー・クリティシズムとテキスト演習
8. 受容理論（読者論の立場）
9. 「精神分析批評と原型批評」とテキスト演習
10. 構造主義
11. 記号論
12. 「構造主義と記号論」とテキスト演習
13. ポスト構造主義
14. ニュー・ヒストリシズム
15. 終わりに；「批評の精神」について

#### 教科書

教科書・参考書は開講時に指示します。読書のためのプリント・リスト、および適宜必要に応じてプリントを配布します。

#### 成績評価の方法

試験等による成績評価については、平常点30%、前期・後期のターム・ペーパー（レポート作成）70%。クラスでの発表者には別途評価。

科目名	担当者名	配当学科	単位
演劇特講 (イギリス・アメリカ)	おちあいかずあき 落 合 和 昭	禅・仏教・国文・地理・歴史 社会・経済・商・経営・短大	4

#### 講義のねらい

劇の要素（筋、登場人物、テーマ、台詞、音楽、背景）について詳しく学ぶ。さらに、悲劇、メロドラマ、喜劇における劇の要素の違いについても学ぶ。例えば、筋は悲劇、メロドラマ、喜劇のそれぞれにおいて、どこがどのように違うか。また、登場人物はそれぞれのジャンルで、どこがどのように違うか、など。その後、実際に、悲劇作品、メロドラマ作品、喜劇作品を劇の要素の面から分析してもらう。

#### 講義の内容・授業スケジュール

授業は講義形式であるが、教師側から学生への一方通行に終わらないように、学生には、しばしば、課題を与え、教室で学んだことを応用したレポートの提出を義務づける。レポートの回数は五回（一回が400字詰め原稿用紙5枚程度）前後である。

#### 成績評価の方法

定期試験の形では行わず、レポートで評価する。出席は全授業の3分の2以上を満たさないと「不合格」にする。

#### 教科書

- 1) 『一幕ものドラマ傑作選』（マクミラン・ランゲージハウス）¥3,000
- 2) プリント

#### その他

受講者には、課題として、実際に、一劇幕（場面が一つの短い劇）を読んで分析してもらうので、劇作品を読んだことがある人や口語体の英語になれている人が望ましい。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
アメリカ文学特講Ⅰ	あづま 東 ゆういちろう 雄一郎	禅・仏教・国文・地理・歴史 社会・経済・商・経営・短大	4

#### 講義のねらい

アメリカ詩を通時、共時的に概観する。植民地時代のピューリタンの宗教的色彩の濃い作品（永罪や救済等のテーマを扱う教訓、啓蒙的作品）から始まり、独立革命を経て、19世紀のアメリカ土着文学の揺籃と成長（荒野の開拓、バイオニア、フロンティアの広大な超絶ロマン主義的自立）、ウォルト・ホイットマン、エドガー・アラン・ポー、ハーマン・メルヴィル、エミリー・ディキンソン等の詩を経て、アメリカの世紀末詩人（イギリスの審美主義を意味しない）であるロビンソン、マスターズから脱却し、第一次大戦前後のモダニズム（詩においてはエズラ・パウンドが主導したイマジズムを核とする）の詩人、例えばウィリアム・カロス・ウィリアムズ、マリアン・ムター、ヒルダー・ドゥリトル、ウォレンス・スティーヴンス、ハート・クレイン等のアメリカ詩の謂わば黄金時代を、前期は考察してゆく。アメリカにおいて創刊された初めての詩の雑誌『ポエトリ』で活躍したシカゴ・ルネッサンス（中西部出身の詩人たち、ロビンソン、マスターズを含め、カール・サンドバーグ等）の作品も味読してゆく。エリオットの影響を受けたアレン・テイトやジョン・クロウ・ランサム、リチャード・ウィルバーの新批評（ニュークリティシズム）の形式主義も考察する（但し、エリオットはI.A.リチャーズに代表される新批評に固執してはいなかったが）。後期は、この形式主義的モダニズムの反動として、第二次大戦後のアメリカに生まれたポストモダニズム（同時にポスト・モダニズム）の詩人たち、告白詩人のロバート・ロウエル、スノッド・グラス、シルヴィア・プラス、ビート派詩人のアレン・ギンズバーグ、レクスロス、ゲイリー・スナイダー等を取り上げる。ラングストン・ヒューズのハーレム・ルネッサンスに始まりアリス・ウォーカーに到るアフロ・アメリカン詩人の作品も読む予定である。

#### 履修上の留意点

他の学生の邪魔となる講義中の私語は厳禁。予習をして出席すること。

#### 成績評価の方法

2回のレポート提出等。

#### 教 科 書

新倉俊一『アメリカ詩入門』（研究社）

#### 参 考 書 等

講義内にて指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
アメリカ文学特講Ⅲ	はら 原 かわ 川 きょう 恭 いち 一	禅・仏教・国文・地理・歴史 社会・経済・商・経営・短大	4

#### 講義のねらい

有史最大の内乱、南北戦争（The Civil War, 1861-65）は、南部に衰退と解体とをもたらした。その終結とともにいわゆる旧南部はほとんど崩壊し、北部産業主義は滔々と南部の肥沃な大地に流れ入ってきた。それは旧南部の繊細華麗な貴族文化を蹂躪し、Mark Twainの言う「夢のようで平穏な」社会を踏みにじりながら、歳月を重ねるに従ってますますその暴威をふるい、南部人を貧困と頹廢の中に置き去りつつ、20世紀の機械文明の主流となっていくた。

本講義は南部人にとって宿命とも言える南北戦争を作品の背景に構え、共に1936年に刊行された2つの小説、William Faulkner, Absalom, Absalom! と Margaret Mitchell, Gone With the Wind を通して、〈南部人と南北戦争〉を考えて行きたい。ちなみに、この両作家とも南部人である。

#### 講義の内容・授業スケジュール

前期に Absalom, Absalom!、後期に Gone With the Wind を扱う予定。

#### 履修上の留意点

南北戦争の概略は、初めの2、3週間をかけて説明をするが、受講者はあらかじめ、参考書等で調べておくと良い。

#### 成績評価の方法

成績評価はレポートによるが、講義への出欠状況も加味する。

#### 教 科 書

プリントを作成してテキストとする。

#### 参 考 書 等

参考書は教室で指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
時 事 英 語	さかもと たけし 坂 本 武	禅・仏教・国文・地理・歴史 社会・経済・商・経営 短 国 ・ 短 放	4

講義のねらい

時事問題等を扱った教科書、英字新聞によって、一般の散文とは異なる英語表現万般について中広く講義する。この種の英語には、仲々思うような学習機会が得られないのではないかと、従って、本講義を通じてそのチャンスをつかめば、既習の英語文体・表現に独特のそれらを加えることとなり、各自の知識のより豊かな向上となろう。

講義の内容・  
授業スケジュール

上述の通り新聞英語等の内容訳読、また、時事日本語の英訳を主体とする。なお、国名・人名・地名等に関する発音についても、より正確度に注意を払うよう留意している。本講義は通年であるが、前・後期とその内容に変化を与えることも、考慮外ではない。

履修上の留意点

進度予定等は、予め受講者に発表・予告するので、該当分の予習が望まれる。

成績評価の方法

出・欠を十分加味した平常点評価によるが、必要あれば学期末の各試験も視野に入れてはいる。

教 科 書

教場にて指示する。また教材用プリントは、時間的な余裕をもって、都度事前に配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
地 形 学	こいけ かずゆき 小 池 一 之	禅・仏教・国文・英米文 歴史・社会・経済・商・短大	4

講義のねらい

地形学は、地表の形態とその形成過程を研究する学問で、山がちで変化に富む日本列島には種々の地形が分布している。このため、日本列島は地形研究の上では、世界的にみても好都合な場所である。世界の最先端の研究が多く排出している。まず、地形学の基礎的な概念から説明し、時に最先端の研究成果や地形変化事変（各種の災害など）にも言及する。

講義の内容・  
授業スケジュール

年間の授業スケジュールの概要は次の通りである：

1. 地形学の成り立ち、
2. 地表を変化させる種々の営力と地形の分類、
3. 地表水の働きと地表の変化（マスウェスティング、種々の河成地形、組織地形）
4. 海水の働きと地形
5. 地球内部の力によって形成される地形（火山地形など）
6. 地形発達

履修上の留意点

地理学の中ではかなり理学的（地球科学の1分野でもある）な色彩の強い学問分野である。高校時代に地学を履修していることが望ましい。

成績評価の方法

基本的には、学年末試験の成績で評価する。出席など平常点はあまり加味しない。

教 科 書

小池・一之・坂上寛一ほか著「新版地学教育講座9『地表環境の地学——地形と土壌』、東海大学出版会、¥2,575

参 考 書 等

貝塚爽平・小池一之ほか編「写真と図でみる地形学」、東京大学出版会、¥4,532  
小池一之ほか訳「一般地質学Ⅱ」、東京大学出版会、¥3,708

そ の 他

授業は講義形式で、最新の情報を知らせるプリント類を多く配布するとともに、スライド、ビデオなどを使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
現代地理学特論	かい つか そう へい 貝 塚 爽 平	禅・仏教・国文・英米文・歴史 社会・経済・商・経営・短放	4

講義のねらい

日本の自然と世界各地の自然を理解し、あわせて人類が自然にどう対してきたかを知ることは、大気・水・大地・生物が微妙なバランスのもとにある地球表層部に生きる人間にとって必要なことであろう。

そのような観点から、日本と世界の自然、とくに大地の地形・地質と人間の土地利用について考える。

地形や地質は、千年・万年・十万年・百万年・千万年・億年で数えられる年月で形成されてきたのに対し、人類の自然との共生は百年ほど前に始まり、農耕という土地利用法は1万年ぐらい前から開始され、最後に大地・水・大気を含めた地表自然の改変がわずか百年ほど前から始まった。

この講義では、地理的感性とともに時間的・歴史的感性も養いたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

前半では、東京—関東—日本の地形・地質・土地利用を、後半では世界各地の土地自然と人類—土地関係を主題とする。夏季には10ほどの書目の中から選んで読書し、コメントをレポートとして提出してもらおう。

履修上の留意点

出席し、目・耳・頭を働かせ、重要と判断した事項をメモすること。地図帳（中・高で使ったものでよい）を持参することをすすめる。

成績評価の方法

毎回紙片に質問・コメントなどを書いて提出。それとレポートおよび学年末の定期試験で成績を評価。

教 科 書

使わない。

参 考 書 等

貝塚爽平「富士山はなぜそこにあるのか」（丸善，1,500円）

そ の 他

OHP・スライド・プリントなどを使いながらの講義を主とするが、討論も歓迎する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
人 口 地 理 学	こう しか なが お 上 坂 修 夫	禅・仏教・国文・英米文・歴史 社会・経済・商・経営・短放	4

#### 講義のねらい

ある地域の人口の状態やその変化の状況は、その地域の社会経済的特性やその変化と密接に関連している。このような前提の上に、この講義では主として次の(1)～(4)の点を明らかにしたいと考えている。

- (1) 地域の特性、特にその地域の経済活動の特性と人口とはどのように関連し、一方の変動は他方にどのような影響を与えるか。
- (2) 各地域の結びつき方、特に経済的相互関係は、それぞれの地域の人口とどのように関連しているか。一方の変化は他方にどのような作用を及ぼすか。
- (3) 地域の人口との関連で考えた場合、より良い居住環境を実現するためには、どのような地域政策が必要なのか。
- (4) 人口という比較的把握の容易なデータを、どのように加工し、活用すれば、地域の特性や地域相互の結びつき方を理解する上で有効な手がかりが得られるか。  
そして、最終的には、
- (5) 以上の諸点を通じて、人口地理的な「ものの見方」を身につけ、今後さまざまな社会現象をそのような見方から考えてほしいと思っている。

以上の(1)～(5)が、この講義の目標である。

#### 講義の内容・授業スケジュール

1年間の講義を次の6項目に分け、それぞれ4～6回の授業時間で進めていきたいと考えている。

- (1) 人口と経済活動  
人口と経済活動とは、相互にどう関係するのか。また、両者を結びつける中間項はどのような意味をもっているのかを考える。その際、人口に関する基本的データやその扱いについても述べる。
- (2) 人口の変化と地域  
人口の自然増加・社会増加の状態は、各地域にどのような影響を及ぼし、また各地域の状況が人口の変化にどのように反映するのかを考える。
- (3) 人口増加と資源  
食料や水をはじめ、人間の生存や活動に必要な資源と人口との関わりについて考える。長期的な視野に立った節度ある資源開発はどうあるべきかについても検討したい。
- (4) 人口構成と社会  
人口は「量」としての存在であるばかりでなく、さまざまな種類の「構成要素」からなる存在でもある。高齢化のような重要な問題や、民族紛争など現代のきわめて困難な問題を考えるに当たって、まず必要となる正確な現状分析について考えていく。
- (5) 経済活動の変化と人口移動  
学年の最初に扱った人口と経済との関係を、人口移動という点に絞って考える。国内の過密・過疎問題や、国際的移動の問題についても考えていきたい。
- (6) 都市の構造と居住環境  
前項で扱ったテーマの中で、過密地域である都市について居住環境を中心に考えたいと思う。

#### 履修上の留意点

この授業の目標を達成するためには、まず具体的事例によって現状を把握し、それについて種々検討することが必要である。そのため事例は、例えば地球的規模や国ごとの状況というような広域をとりあげることが必要な場合もあり、村落や都市内の小区域をとりあげることが理解を深める上で有効な場合もある。いずれにしても、これらの事例は見方や考え方を身につけるための素材として扱うのであって、個々の現象を丸暗記するようなことで終わってしまうのでは、無意味な勉強法でしかない。そのために大切なことは、当たり前のことなのだが授業に出席して「いま、何を明らかにするためにこの講義が行われているのか」に注意しながら聴くことであるといえる。

#### 成績評価の方法

基本的に学年末試験による。ただし、これにレポートの点を加味する。学年末試験に関しては、単に学習した事項を覚えるのではなく、それをもとに出題された問について十分考えて記述する力をもつことを期待している。

#### 教 科 書

特定の教科書を通年使用する方法はとらない。参考文献はその都度指示する。

#### そ の 他

年数回のレポートを課すことを予定している。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
応 用 地 理 学	たか ぎ まさ ひろ 高 木 正 博	禅・仏教・国文・英米文・歴史 社会・経済・商・経営・短放	4

#### 講義のねらい

この科目は、地理学と他の研究分野を視野に入れた学際的なテーマが求められるよう。講義では河川をテーマとし、これの専門分野である河川工学や農業水利学などの成果をふまえて、河川を河道だけでなく、流域として捉えることを基本とし、流域（地域）の自然とその土地の住人とのかかわりについて、利水・災害・自然環境などの視点から河川特性を明らかにする。また、水と人とのかかわりあいを論じる場合、水の基本的な特性である環境を常に意識し、それぞれの地域に固有な地域水循環システムと行政への応用を考えてゆきたい。さらに、河川に対する行政などの取り組みについて、欧米を中心に外国の事例も紹介する。

#### 講義の内容・授業スケジュール

まず、河川の基本特性について水文学的（降水量、流量などを中心として）に講ずる。次に、具体的な河川（主として一級河川を取り上げるが、場合によっては中小河川や都市河川について述べることもある）の事例をもとに、それぞれの河川固有の特性を、利水・災害・環境などの視点から考え、現実的な課題なども明らかにしたい。

#### 履修上の留意点

講義が中心になるが、受講者にも意識を持ってもらうため、夏休み中に現地調査を伴う課題を提示する。

#### 成績評価の方法

学年末試験と夏休みのレポートの他、授業中の課題など平常点も加味して行う。

#### 教科書

授業時間に配布するプリントを使用。

#### 参考書等

高橋裕著『河川工学』、東京大学出版会  
岡太郎・菅原正孝編著『都市の水環境の新展開』、技法堂出版。その他随時紹介する。

#### その他

講義中心。事例紹介のためのスライドやOHP、ビデオも使用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
文 化 地 理 学	こも ぐち よし み 菱 口 善 美	禅・仏教・国文・英米文 歴史・社会・経済・商 経営・短放	4

#### 講義のねらい

本講義は、「現代地理学」の主要分野である「文化地理学」の一般概念を修得すると共にこの学問の応用として世界各地に頻繁にみられる民族問題・環境問題・差別問題など一般社会・経済的諸問題との関係も学習することを目的とする。

#### 講義の内容・授業スケジュール

まず文化地理学の中心的課題、すなわち(1)文化、(2)文化領域、(3)文化景観、(4)文化史（誌）、(5)文化生態について概観する。さらに内・外の研究事例を紹介しながら、文化地理学的手法による地域分析について議論する。

#### 履修上の留意点

受講生は、予め配布したプリントなどを精読しておく必要がある。

#### 成績評価の方法

2回のテストの成績によって評価する。

#### 参考書等

〔参考書〕 臼田雅之・ほか（編著）  
『もっと知りたいバングラデシュ』（弘文堂） 2,800円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
地 理 思 想 史	たけ うち けい いち 竹 内 啓 一	禅・仏教・国文・英米文・歴史 経済・商・短国・短英	4

講義のねらい

地理学史ではなく、地理思想史の講義であり、本年度は、日本人の土地、場所、環境さらに世界・コスモスに関する考え方、そして日本において、自分たちの国土、および外部世界に関する知識がどの様に形成され、発展してきたかを検討する。古代、中世、16、17世紀の宣教師との接触、幕府による国際交流の独占（鎖国）時代、漂流者の記録についてもふれるが、講義の大部分は開国後の話になる。

講義の内容・授業スケジュール

- 今（1995年11月）のところ以下の内容を考えているが、若干の変更があるかもしれない。
- 1 日本人の伝統的コスモロジー, geomancy
  - 2 地理と風土記
  - 3 16世紀以降における新しい世界認識
  - 4 洋学における地理と地理的知識（地図制作に焦点をあてて）
  - 5 幕末・明治初期における外国紹介（いくつかのミッションの記録、とくに福沢諭吉、久米邦武による岩倉使節団の『欧米回覧実記』に焦点をあてて）
  - 6、札幌農学校出身者の農学を基礎とした地理思想（新戸部稲造、内村鑑三、志賀重昂に焦点をあてて）
  - 7 「皇国地誌」編纂事業挫折の意味（地理的情報の近代化に焦点をあてて）
  - 8 公教育における地理学の制度化（文部省中等教員検定試験制度、師範学校、高師、文理大の役割、帝国大学における地理学の制度化まで。牧口常三郎はこのテキストのなかで考察される）
  - 9 軍隊における地理学の役割、とくに国土図の作製。
  - 10 Nation Building, そのためのnational identity 形成にとっての地理教育の役割（地理教科書記述の内容およびイデオロギーの変遷）
  - 11 南進論、北進論との関連における地理的知識の形成（密偵、商人・芸人・唐ゆきさん、仏僧、冒険家など）
  - 12 帝国主義段階における組織的地理的知識の形成（満鉄調査部、東亜同文書院に焦点をあてて）
  - 13 アカデミシヤンの貢献と限界（大谷探検隊の事績、鳥居龍藏の業績そして矢内原忠雄の著作に焦点をあてて）
  - 14 アカデミー地理学の成立（山崎直方、小川琢治、小田内通敏など）
  - 15 アカデミー地理学の第二次世界大戦までの発展（石橋五郎、辻村太郎、石田龍次郎、飯本信之、佐藤弘、田中啓爾など）
  - 16 土着的地理思想と近代科学としての「地理」との接連と断絶（柳田などの日本民俗学派との接触、交流、そして地理学派の限界について）
  - 17 日本における政治地理学の展望
  - 18 第二次世界大戦後の日本のアカデミー地理学50年史。
  - 19 第二次世界大戦後の地理教育と問題点
  - 20 地理のプラクショナーの系譜

履修上の留意点

授業は講述の形式をとるが、受講者が、テキストを読み、吟味し、自分なりの理解をすることをめざす。入手しがたい文献についてはコピーして配布するが、文庫本になっているもの（例えば、福沢諭吉『世界国尽』、久米邦武『米欧回覧実記』、志賀重昂『日本風景論』、河口慧海『チベット旅行記』など）は、できるだけ購入するようにしてもらいたい。これらのテキストに関するレポートを何回か提出してもらおう。レポートの課題は授業の中で提示する。提出期限に遅れたレポートは一切受理しない。

成績評価の方法

上記のレポートおよび学年末の持ち込み自由の筆記試験による。

教科書

特定の教科書は用いない。

参考書等

文献・参考書等は講義中に提示する。

その他

来年度、私がこの講義を担当する場合には、内容をまったく変えて、西洋の地理思想史を取り上げる。

科目名	担当者名	配当学科	単位
日本史特講Ⅶ 〔近代〕	ま とう もと せい 佐 藤 元 英	禅・仏教・国文・英米文・地理 社会・経済・商・経営・短大	4

講義のねらい

明治初年より終戦までの外交史を講義形式で論ずる。

歴史のある段階が、いつ何を転機に次の段階に発展転化したかを明らかにすることや、それぞれの段階の歴史的特徴がどのようなものであったかを明確にすることは、歴史研究の重要な課題であり、また、個々の歴史的事実の評価や位置づけを行うにも、それがいかなる歴史的発展段階の中で生じたのかを明らかにすることも当然重要な課題となる。このような課題を解明するには、まず歴史の正確な時期区分の認識が必要になる。従って、近代日本外交史の時期区分によって明らかにしようとするのは、第一に、明治維新による近代国家の成立から1945年の終戦に至る約80年の外交史の発展段階を明らかにし、区分した各時期の歴史的特徴を明確にすることであり、第二に、外交史の発展段階と各時期の特徴を明確にすることによって、個々の外交史上の事実の歴史的性格ならびに位置づけを確定する枠組をつくりあげることである。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は幕末維新期における列国の対日政策と日本の対応、明治初年の領土問題、条約改正運動、日清戦争及び日露戦争と国際関係などについて講述し、外交主体の確立と近代国家系への参加から大陸膨張政策という外交路線を検討する。後期は第一次大戦とパリ講和会議、1920年代の国際関係と極東新秩序の模索、ワシントン体制と幣原外交及び田中外交、満州事変と国際的孤立化、国際体制の現状打破、日中戦争、太平洋戦争などについても講述し、国際協調から現状打破による世界秩序の形成という対外路線を検討する。

参考書等

池井優『日本外交史概説』（慶応通信）、信夫清三郎編『日本外交史Ⅰ・Ⅱ』（毎日新聞社）

科目名	担当者名	配当学科	単位
考古学特講Ⅲ	い じま たけ つぐ 飯 島 武 次	禅・仏教・国文・英米文・地理 社会・経済・商・経営・短大	4

講義のねらい

中国青銅器時代文化の研究。夏・殷・周の考古学研究に関して講義を行う。

講義の内容・  
授業スケジュール

特講でなので、講義担当の飯島が現在行っている研究を講義する。もっか『中国両周文化考古学研究』と題する著書の出版を目指しているので、その原稿の執筆にあわせて授業をすすめていく。

履修上の留意点

遅刻・欠席をしないこと。

成績評価の方法

成績評価は学年末の試験。持ち込み可。

参考書等

飯島武次『夏殷文化の考古学研究』（山川出版社、1985年）  
飯島武次『中国新石器文化研究』（山川出版社、1991年）

その他

教場の一般的講義であるが多くの資料を配布する予定。

科目名	担当者名	配当学科	単位
歴史哲学	あそ 麻 生 けん 建	禅・仏教・国文・英米文・地理 社会・経済・商・経営・短大	4

講義のねらい

「歴史とは何か」「歴史認識はいかにして可能か」という問題は単なる歴史学の問題ではなく、広く人文科学一般の問題である。講義は、この二つのテーマを中心に行われる。

講義の内容・授業スケジュール

前半はいわゆる「歴史哲学」の変遷をギリシア時代から19世紀に至るまで概括し、そこで展開された諸問題を検討する。後半は主として歴史認識の問題を解釈学を中心に講義する。教科書として下記のものを使う。

履修上の留意点

前半は純粋な講義の形をとるので、きちんとノートを取り、自分なりに問題を整理する努力をすること。後半は教科書に基づいて行なう。

成績評価の方法

学年末の試験による。

教科書

麻生建著「解釈学」世界書院 2,500円

科目名	担当者名	配当学科	単位
哲学史	やま 山 ぐち 口 まさ 祐 ひろ 弘	国文・英米文・地理・社会 経済・商・経営・短大	4

講義のねらい

現代世界がヨーロッパ近代の影響を強く受けて成立していることは言うまでもない。従って、現代において生き思慮しようとする時、近代ヨーロッパの思想を無視するわけにはいかない。近代哲学史を学ぶことを通して近代思想ならびに近代の孕む問題を照射し、現代において取り組むべき課題を考える。

講義の内容・授業スケジュール

- 次のテーマに従って講義する。
1. 哲学史とわれわれ
  2. デカルトと大陸合理論の課題
  3. 方法的懐疑と懐疑論への道
  4. 啓蒙主義と啓蒙の弁証法
  5. 近代哲学とカント
  6. カント哲学の発展
  7. ドイツ観念論の課題
  8. ヘーゲルと近代批判
  9. 現代への視点

履修上の留意点

哲学史は、表面的に見ると、ヘーゲルの言うように「阿呆の画廊」と映りがちだが、講義に集中し問題の展開に注意するとともに、重要事項については正確な知識を得ることに努め、哲学する態度を養って貰いたい。

成績評価の方法

テストによる。

教科書

桂寿一・山崎正一『西洋近世哲学史』(岩波書店)

参考書等

山口祐弘『意識と無限』(近代文芸社), 『ドイツ観念論における反省理論』(勁草書房)



科目名	担当者名	配当学科	単位
日本民俗学	谷口 眞	禅・仏教・英米文・地理 社会・経済・商・経営・短大	4

講義のねらい

日本民俗学は世代をこえて伝承されてきた習俗・慣習の考察を通して、日本社会に展開する生活文化を究明する学問である。民俗はよく「民族」と混同されるので注意を用する。本講義は、民俗学をはじめて学ぶ人のための入門編として、基礎的知識をしっかりと把握できるようにしたい。また近年、国際的視野をもった人材の育成が叫ばれているが、真の国際理解の前提には、自国の伝統文化に対する一定の素養をもつことが益々大切になってきている。講義では、こうした点にも配慮していく予定である。

講義の内容・授業スケジュール

本年度は「日本人の一生」をめぐる民俗文化に焦点をあてながら、生活文化において何が変化し、何が持続しているのかを検証し、われわれの現在の生活のありようを再考していくことにしたい。年間の講義予定は以下に掲げるとおりで、各々2回に分けて行う。

- 第1講 家族と社会
- 第2講 産育儀礼——出産と子育て——
- 第3講 子どもと遊び
- 第4講 若者の民俗文化
- 第5講 成人儀礼
- 第6講 婚姻儀礼
- 第7講 女性の民俗文化
- 第8講 交際と贈答
- 第9講 老人の民俗文化
- 第10講 日本人の靈魂観
- 第11講 葬送儀礼
- 第12講 墓と先祖祭祀

成績評価の方法

夏休みの課題としてレポートの提出を求める。したがって受講者の成績評価は、夏期レポートと学年末の筆記試験の合計をもって行うものとする。

教科書

本講義では教科書は使用しない。

参考書等

参考書については、授業の中で必要に応じて紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
マス・コミュニケーション論	川本 勝	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・経済・商・経営・短大	4

講義のねらい

社会的コミュニケーションの特質を整理し、マス・コミュニケーションの社会的機能を考察する。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、社会生活とコミュニケーションの関連を考える。私たちの社会生活は、コミュニケーション活動による他者との相互作用によって成り立っている。現代社会におけるメディア状況を整理し、メディア環境の変容とそれらを利用してどのようなコミュニケーション活動が営まれているかを考察する。パーソナル・コミュニケーション、マス・コミュニケーションなど社会的コミュニケーションの特質を講義する。

後期は、マス・コミュニケーション活動が社会や人びとに対してどのようなインパクトや社会的機能を果たしているか、問題点は何かについて論じる。特に、マス・コミュニケーションの受容過程研究を扱いながらその効果、影響について考える。

履修上の留意点

他学部・学科履修ができる科目であるが、他学部・学科の学生は、社会学の科目をすでに履修しているなど社会学の基礎知識を修得しておくことが望ましい。

成績評価の方法

講義中に課する小レポート、出席を配慮し、試験によって行う。

教科書

用いない。

参考書等

適宜紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
産業・職業社会学	あん どう きく お 安 藤 喜久雄	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営・短大	4

講義のねらい

産業・職業社会学の対象の中、本講義では経営と従業員との関係としての従業員関係を規定している雇用システム、経営と労働組合の関係としての労使関係、産業社会や職業社会の構造などについて概観する。日本社会を中心に考えるが、その特質を明らかにする上からも諸外国との比較を交えて講義を進める予定である。

講義の内容・授業スケジュール

最初に、日本的雇用慣行について述べる。終身雇用制や年功制を柱とするいわゆる日本的雇用システムの特徴と動揺について述べる。次いで、日本の労働組合の組織活動や労使関係の特徴とともに課題について述べる。以上のことは産業社会の構造変動によって生じることから、日本の産業社会や職業社会の構造的変化を中心に述べる。すなわち、経済のサービス化、情報化、雇用の流動化、ホワイトカラー化（専門職化）、高令化、女子の職場進出などの進展により、どのような変貌をとげつつあるかを明らかにし、その課題と展望を述べる予定である。

成績評価の方法

出席点と試験の両者によって評価する。

教 科 書

安藤喜久雄他『産業社会学』学文社、2,500円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
社会福祉発達史	はやし ちよ 林 千代	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・経済・商 法律・政治・経営・短大	4

講義のねらい

いつの時代にも生活不安はあった。それは、自然の変化と社会の変動によって生み出されてきたといえる。常に多くの社会問題が生じ、人々は生活困難におちいった。それらに慈善や救済が対応し、近代社会は社会事業を生成した。生存権の確認は、社会福祉という方法に到達し、福祉国家の実現となったが、いま福祉社会という新たな局面を迎えている。

このプロセスの理解と、社会福祉は一定の歴史的産物であるという認識こそ、社会福祉の学習には不可欠である。

講義の内容・授業スケジュール

資本主義の発達と社会福祉の生成は、英国が典型である。日本については当然ではあるが、時間のある限り米国や北欧諸国などにもふれたい。

[英国]

- ① 前史
- ② 中世封建社会と慈善
- ③ 絶対王制下の救貧制度
- ④ 旧救貧法と近代的慈善事業の生成
- ⑤ 産業革命と新救貧法のスタート
- ⑥ 社会事業近代化への動向
- ⑦ 社会保障制度の成立と諸技術の発展
- ⑧ 今日の状況と諸問題

[日本]

- ① 前史
- ② 日本における救貧法の系譜と公的救済
- ③ 封建社会と慈善・慈恵
- ④ 資本主義の成立と救済事業
- ⑤ 社会事業の成立と組織化
- ⑥ 昭和期の社会事業と厚生事業
- ⑦ 戦後の社会福祉（事業）
- ⑧ 現在の状況 — 福祉社会について

そ の 他

教科書は決めないが、参考書は開講初日に提示の予定。単位の認定は、年一回のリポートによる。知識や考察を内在化させ、学生個々の自己認識を深めていくことをめざしたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ロシア・東欧経済論	やま がた ひろ し 山 縣 弘 志	禅・仏教・国文・英文 地理・歴史・社会・法律 政治・経営・短 放	4

#### 講義のねらい

外国経済研究の課題を、その経済事情に通じることという形で、狭く設定する必要はないので、各自の問題意識に引きつけてとらえてもらえばよいが、とりわけ、独特のソ連経済からロシア的・資本主義的・市場経済への転換を、資本主義世界経済のあり方、日本経済のあり方を念頭に置きつつ講義する予定である。その際、ソ連経済史の評価のためには社会主義論の捉え直しが不可欠であり、他方で政策も含めた経済現象の総体を文化的基盤と切り離して論じることはできないから、常に総合的視点と批判精神を伴った受けとめを期待する。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

ソ連邦が解体し、東欧諸国も再編成されて、一つの歴史的移行過程にあるが、「どこからどこへ？」の問題は必ずしも決着済みではない。この地域が従来の歴史的経緯を背負って今後も多少とも独自の経済圏を形成していくことは確かであろう。

ロシア・東欧圏は、ヨーロッパとアジアにまたがりオリエントと接するユーラシア地域として、独自の、また内部的には多様な文化を醸成してきた。この地域は、帝国主義の時代に入って、第1段階としてロシア革命、第2段階として第2次大戦を契機に社会主義をめざすことになった。そしてその歴史は通例まぎれもない社会主義の歴史として通俗的に理解されてきたが、本来は社会主義の模索として開始されたものであり、社会主義に到達したか否か自体が吟味の対象である。これは同時代史の問いかけに応えるために必要な認識であろう。

社会主義論の原理的な捉え直しの上に立って、1930年代にソ連邦で形成され40年代に東欧に移植された独特の体制への認識が深まれば、「どこからどこへ？」の問題の第1段階に答える可能性が生まれるであろうし、その第2段階を検討することは、我々の時代の当面している課題を明らかにすることに通じるであろう。

〈授業予定〉

1. 社会主義とロシア革命
  - (1) 社会主義論とマルクス
  - (2) ロシア革命のめざしたものーレーニン時代ー
2. ソ連経済体制の成立とスターリン時代
  - (1) 1920年代から30年代への転換
  - (2) ソ連型「社会主義」の特質と行きづまり
3. 「計画経済」と経済管理システム
  - (1) 「計画経済」の成立と実態
  - (2) ソ連型経済管理システム
4. ソ連経済の生産力水準
  - (1) 経済構造の特質と軍事生産
  - (2) 工業生産力と工業技術
  - (3) 農業問題
5. 停滞からベレストロイカへ
  - (1) 経済改革の時代
  - (2) ブレジネフと停滞の時代
  - (3) ベレストロイカとその挫折
6. ロシア・東欧経済の現状と課題
  - (1) ロシア・東欧の文化と社会
  - (2) 資本主義化の諸問題

#### 履修上の留意点

トピックスにコメントすることが多いと思われるので、必ずしも授業計画通り、またその全てを網羅して進むとは限らないが、部分から全体を照射するように心がけたい。敢えて挑発的な講義にしたいので、学生諸君にはステレオタイプから脱して自分自身の頭で考えることを期待する。

#### 成績評価の方法

成績評価はレポート（9月提出、40点配点）と定期試験（自筆ノート持込み可、60点配点）によって行う。模範答案等の丸写しは認めない。オリジナリティを評価する。

#### 教科書

教科書はない。参考書は適宜指示する。歴史の見直しが必要とされ、変化の激しい時代に、万全の教科書はありえない。

#### その他

教科書はないので、授業中にノートを取るのとは当然のことになるだろう。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
社 会 政 策	みつ おか はく み 光 岡 博 美	禅・仏教・国文・英米文 地 理 ・ 歴 史 ・ 経 営 短 国 ・ 短 放	4

#### 講義のねらい

社会政策とは、資本主義社会で発生する社会問題や労働問題を体制内において解決する思想や政府の政策を意味している。この社会政策という学問は19世紀の中葉に、その当時のヨーロッパでは後進国であったドイツで発生したが、やがて近代化をめざす日本に紹介された。この意味で、戦前から社会政策学は日本の経済学のなかでも重要な位置を占めてきたが、それは戦前日本の経済学がドイツ経済学から大きな影響を受けてきたからであった。

戦前の時代になると、社会問題や労働問題の処理は、政府の政策によってだけでなく、国民の権利を前提にして、その解決が意図されるようになってきた。殊に、労働問題は政府の介入を避け、労使の自主的な団体交渉によって事態に対処していくという方向に向かった。労働基準法、労働組合法、労働関係調整法といった労働法体系は、このような体制を作り出すために制定された法律だったのである。

このような現実世界の変化は、社会・労働問題へのアプローチの方法として、労使関係論の学問的発達を促すこととなった。戦後の日本においても欧米社会で開拓された労使関係論を吸収し、労使関係をその実態に即して理解しようという研究が大きな影響を及ぼしている。

なお、全体の講義を通じて、その時々々の社会政策や労働運動・社会運動によってどのような問題が解決され、どのような問題が未解決のまま残されその解決が迫られているのかを考えてみることにする。

#### 講義の内容・授業スケジュール

そこで、上に述べたような社会政策論や労使関係論の動向を視野に置いたうえで、本年度は、次のような講義内容で授業を行うこととしたい。

- (1) 社会政策の思想と理論
- (2) 労使関係論の思想と理論
- (3) 日本における社会政策・労働問題（戦前）
- (4) 日本における社会政策・労働問題（戦後）
- (5) 戦後日本における労使関係の展開
- (6) 現代福祉国家の生成と展開
- (7) 日本の労使関係の現実と未来

上に述べた(1)～(7)のテーマについて、各々約3回程度の講義を予定している。しかし、時には、社会政策や労働問題を勉強するための専門書の解説、最近注目されている外国人労働問題やフェミニズム論、また私が専門的に研究してきた問題なども解説したいと考えている。

#### 履修上の留意点

特にないが、これまでは毎年かなりの数の履修者がいるために教場も比較的大きな教場であった。そのためか、時として後部座席での私語が目立った。教場での私語は慎むこと。また私の講義では黒板をフルに利用するので、受講者はなるべく黒板の近くで聞いてほしい。

#### 成績評価の方法

本年度は前期末に試験を行うかあるいはレポートの提出を求める。どちらにするかは適当な時期に講義のなかで指示する。年度末試験については2～3週間前の授業で詳しく解説する。成績評価は前期末の試験かレポートと年度末試験の成績による。

#### 教科書

特にないが、講義の内容と関連して参考書を適時指示する予定である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
国 民 所 得 論	よしの 吉 野 おさむ 紀	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・法律 政治・経営・短 放	4

講義のねらい

わが国には法人企業だけで277万（平成3年）あり、就業者6,400万人のうちの約68%にあたる4,380万人がここで働いている。この生産活動からさまざまな財（商品）やサービスが産出されてくるが、その種類や数量たるや膨大なものとなる。この大きさを1年という単位期間内で集計し、金額表示にしたものが大雑把に言ってGDP(国内総生産)にあたる。生産された財・サービスは、誰かが貨幣を支払って支出・購入してくれるからこそ、また次の年の生産活動を実現可能にしてくれる。その誰かは、一つは4,070万に昇る家計世帯であり、二つには他の企業であり、その他に政府もあり、日本からの輸出を引き受けてくれる海外の購入者であったりもする。ここでは、財・サービスの売渡しの見返りにあたる円や外貨で支払われる貨幣の流れがみられる。これを称して経済循環とよぶが、わが国の1年間の規模は平成5暦年のGDPによって466兆円に達すると評価されている。

一つの国民経済を眺めようとすれば、このように大きな集計量と接することが不可欠となる。このことは、数かぎりない取引が日々結ばれていることを考えればむしろ当然といえよう。こうした取引関係は複雑に入りこんでおり、その一つ一つを追跡すると、国民経済全体という大きな森の中に迷い込むことにもなりかねない。そこで、森の上に舞い上がって、これらの取引を上空から眺める工夫が生まれてくる。このような視点に立つ経済の分析手法が、巨資的（マクロ）分析とよばれ、経済全体の活動の成果を集計量でとらえようと編み出された国民経済計算の整備とともに発展してきたのである。そこでは、無数の複雑に絡みあった諸取引を、いくつかの類似した性質を共有するグループ（経済主体）毎に分け、それぞれの取引額を記録し、そして経済主体のさまざまな取引相互間の依存関係を説明しようとするところに狙いがさだめられている。

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 「国民経済計算の話」…………… 5回  
GDP、GNPなどの経済指標や消費、投資、輸出入などの国民経済全体をとらえる単位を理解することと、さまざまな諸取引間の相互関係を日本経済の循環図を通してとらえることが主題である。  
《参考》経済企画庁「平成6年日本経済の循環図」（配布資料）
2. 「総需要・均衡産出量・均衡所得」…………… 4回  
いわゆる単純なケインズ派の所得決定理論が、モデル分析に則って説明され、次の第3講で活躍するIS曲線の基礎理解を得ることが目標となる。このテーマの終了後、練習問題を解くレポートが課される。解答は配布され、解説は授業中で行われる。  
《参考》中谷巖『人間マクロ経済学』（日本評論社）第3章
3. 「貨幣・利子および同時均衡」…………… 8回  
この段階で貨幣の果たす役割が明示的に導入され、前講までの主題との接合がはかられて、IS曲線とLM曲線を主な武器とする分析が進められてゆく。モデルを用いた説明が中心となるが、日本経済の現況との関連が説明の中に登場する機会も増えてゆくであろう。また、利子率に触れるとき、預貯金の利率に加えて有価証券の利回りにも馴染んでもらうことになるであろう。その他、国家公務員、地方公務員、国税専門官などの専門科目試験の例題を示すこともある。本テーマの終了時にも、簡単な練習問題がレポートの課題として課される。正解と解説は授業中で示す。  
《参考》伊達邦春（編）『マクロ経済学』（八千代出版）第9章
4. 「金融政策、財政政策」…………… 4回  
前講までの内容が理解されれば、金融政策と財政政策の発動によって、望ましい所得水準を達成するプロセスは比較的容易に理解できるものと思われる。その上で、国内のおよび国際的クラウディング・アウト効果を取り扱われる。アメリカのベトナム戦争時に生じた国内的クラウディング・アウト効果に関するケース・スタディは興味をよぶのではあるまいか。  
《参考》ドーンブッシュ・フィッシャー『マクロ経済学（上）』（CAP出版）第4章
5. 「労働市場を組み込んだ総需要・総供給分析」…………… 5回  
ここまで扱われてきたのは、財・サービスの市場と貨幣市場であったが、これに労働市場が明示的に組み合わされる。さらに、物価の変動が重要なテーマとして加わる。

成績評価の方法

基本的には期末試験による。2回の練習問題に対するレポートは一定の評価対象となりうる。

教 科 書

R.J.ゴードン『現代マクロエコノミックス（上）』（多賀出版）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中国経済論	こ すぎ しゅう じ 小 杉 修 二	禪・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・法律 政治・経営・短放	4

#### 講義のねらい

この講義は中国の長期的動態をとらえる。

現在の中国は対外開放、経済成長と生活の向上の結合、経済改革の試み等、新たな活気がみなぎるようになった。また、企業自主権の拡大、株式会社、個人営業の公認、失業・倒産の制度化、「1国2制度」「6・4天安門事件」等々話題に事欠かない状況である。

本講義ではこのような目前の変化をとらえると同時に、より長い視野と射程で問題を論じることとする。即ち、本講義のキー・ワードは、超大国志向、社会主義、発展途上国である。この三点で中国の長期的動態を論ずる。

#### 講義の内容・授業スケジュール

この講義は3つのキー・ワードで歴史的解明をはかる。

前期授業のはじめに、キー・ワードを3週間分けて説明する。ここでは、地域研究が本来もっている特徴である、問題のさまざまな面をとらえる、ということと、そのうち比重の大きい側面は何であるかをつかむ、といった点に留意する。特に、私独自の見方である中国の超大国志向について詳しく説明する。

これにつづいて、中国経済の解明に取り組むが、それは一言でいえば歴史的方法をとる。すなわち、中華人民共和国の成立(1949年)から今日までを、3つの特徴的な時期に分けて、(1)ソ連モデル(1949～57年)、(2)毛沢東モデル(1958～78年)、(3)鄧小平モデル(1978～)として、それぞれの時期の特質とその変化の動因を説明する。

このような方法をとるのは、今現在の目先の出来事も何かの方向へ向かって動いている訳だが、その方向というものは、あまりに近くで見ているとわかりにくいものだからである。つまり、現在および将来というのは、過去の何らかの延長であると考えからである。それが単純な延長である場合もあろうし、新しい条件に見合った微修正の延長である場合もあろうし、また全く過去の否定的総括に立った転換である場合もあろう。その場合も、過去の何が否定的に総括されたのかを知らねば、将来への延長線は引かれないであろう。そこで歴史的方法をとるわけである。

上記の3つのモデルを超大国志向、社会主義、発展途上国の3つのキー・ワードを軸にして説明していくが、そこでの中国は著しく軍事大国志向、経済成長志向である。世界の他の国々がそのような志向性をもっている中で、また、中国が途上国であることからして、やむを得ない面もあるが、世界が環境問題で行き詰まりつつある中で、このような志向性のもつ問題点をも相対化し得る見方をもてるように留意したいと思う。

#### 履修上の留意点

授業の進め方は、教科書に沿った講義とビデオ(1-201または1-301教室)上映による説明の二本立てで行っている。

教科書は専門家向けに書かれており、自明のことや初歩的なことは書かれていない。したがって、中国経済に全くの初心者であると思われる学部学生に対しては、自明とされていることや、初歩的な知識の説明を補いながら講義を行う。

また、何分にも外国のことなのでイメージがわきにくいといった問題があるので、年に数回、中国関係のビデオを見る。例えば、新日鉄宝山製鉄所、天津の用水路、長春第1自動車工場、江南億元郷、天安門激動の40年等。

#### 成績評価の方法

受験勉強の本質は正解当てクイズである。しかし、このような方法は実社会では通用しない場合が多いし、正解も変わっていく。諸君が物事(中国経済)を自前の頭で理解し判断できるための勉強が高等教育の場である。そのために、無数にいる専門家の意見の比較、優劣判定、取捨選択、時間による検証、といった作業が必要になる。その前提になるのが、各専門家の学説の正確な理解である(学説の受入れとは異なる)。テストは基準となる一つの学説(とりあえず、私の説)の正確な理解ができたかどうかを見るものである。

#### 教 科 書

小杉修二著『増補 現代中国の国家目的と経済建設——超大国志向・低開発経済・社会主義』(龍溪書舎) ¥4,000

#### そ の 他

学習が正解当てクイズに終わるかどうかは諸君の学習意欲にも係わっている。教科書の脚注引用文献や同第5章「諸学説の検討」あるいは授業中にその都度指摘する文献を積極的に読むことを希望する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ア ジ ア 経 済 論	こ ばやし ひで お 夫 小 林 英 夫	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・法律 政治・経営・短放	4

講義のねらい

本年度は、アジアの経済成長の歴史と現状を論ずる。周知のように、この10年間、アジアは、目ざましい経済成長で、世界の注目を集めた。年平均5%を下らない高い成長率を記録した東アジアの国々は、世界からニーズ（NIES）と称されるにいたったのである。  
本年度は、こうした成果を生みだした東アジアに焦点をあてて、その成長の秘密をさぐる。

講義の内容・  
授業スケジュール

4月           イントロダクション  
5月～7月   東アジアの経済成長の歴史を明治、大正、昭和（戦前）の日本の歴史と関連させて論ずる。  
9月～12月   東アジアの経済成長の歴史を戦後の日本の経済成長との関連で論ずる。  
1月           まとめ

履修上の留意点

毎回出席をとるということはしないが、年に4回ほど小テストを実施する。これをもって出席にかえるが、事前に予告するので、必ず出席し受けること。

成績評価の方法

出席点……………20%  
2月テスト………80%

教 科 書

追って指摘する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
日 本 経 済 史	こ しょう 古 庄 ただし 正	禅・仏教・国文・英文・地理 歴史・社会・法律・政治 短 国 ・ 短 放	4

#### 講義のねらい

開港前の日本は、極東の一封建国家にすぎなかった。1853年（嘉永3年）のペリー（M. C. Perry）来航に始まる鎖国体制の解体と欧米列強による領事裁判権・協定関税率・最恵国条項を内容とする安政条約の強制は、政治的にも経済的にも軍事的にも、幕末日本を植民地化の危機に陥れた。にもかかわらず、開港後わずか数十年の間に、日本は工業化を達成し、アジアにおける唯一の工業国家になった。この講義では、幕末開港後のこうした工業化過程とその歴史的条件をできるだけ系統的に、また分かり易くお話してみたいと思っている。

#### 講義の内容・授業スケジュール

日本経済史の対象はすこぶる広いが、時間的・能力的制約から今年度はこの問題に限定した。お話の中身としてはいまのところ次のテーマを予定している。ただし、年度内に生起する事件の中で、経済史との関連で特に重要なものについては、適宜取り上げてお話するよう心掛けたい。生きた具体的な現実との緊張関係を抜きにした講義は、社会科学の講義としては適切なものではないと思うからである。

- (1) 幕藩体制の動揺
- (2) 開港と植民地化の危機
- (3) 明治維新
- (4) 明治政府の工業化政策
- (5) 政商と天皇・華族の資本蓄積
- (6) 農民の分解と士族の没落
- (7) 自由民権運動と天皇制国家
- (8) 産業革命と工業化
- (9) 紡績と製糸業
- (10) 工業化と在来産業
- (11) 重工業と鉱山業
- (12) 工業化と公害
- (13) 資本主義と地主制
- (14) 鉄道業と海運業
- (15) 外国貿易の発展と構造
- (16) 工業化財政・金融
- (17) 植民地の領有とその矛盾
- (18) 工業化は民衆にとって何であったか。

経済史を含めて、いま、なぜ歴史を学ぶ必要があるのだろうか。講義要綱を書くたびに、いつも気になるのはこの点である。大学の教員のような研究を商売にしている人間は一応別として、一般の学生や市民にとって、果たして歴史を学ぶ必要などあるのだろうか。結果論に言えば、私はやはりその必要があると思っている。戦後補償裁判に事例をとって、その理由を若干述べておきたい。

第2次大戦中、日本政府と日本企業は百万を越える朝鮮人を軍人・軍属・従軍慰安婦として、あるいは労務要員として日本に連行し、酷使虐待の果てに多くの人々を死傷させた。にもかかわらず、日本政府も関係企業もこれに対して何の補償もしなかっただけでなく、未払金さえ支払わずに戦後処理に決着をつけた。

こうした理不尽な戦後処理の再検討を求めて、被害者たちはいま東京地裁その他に提訴し、裁判を始めてる。しかし、日本政府も関係企業も強制連行・強制労働・差別待遇の事実を一切認めず、未払金問題は1965年の日韓協定で解決済として、被害者の要求を突っぱねている。

日本政府と関係企業はなぜこういう傲慢な態度を取り続けているのだろうか。それは、研究者であるわれわれの怠慢と資料不足（敗戦後、国と企業は関係資料を徹底して焼却した）のために、事実の究明が充分でなく、多くの日本人が無知・無関のままに放置されているからであろう。歴史を学ぶことの意義は、現在を知り未来を洞察する武器を仕入れることにあるといわれるが、それは、具体的にはこういうことをいうのではなからうか。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
中 小 企 業 論	三 井 逸 友	禪・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・法律 政治・経営・短 放	4

#### 講義のねらい

「中小企業」を論じるということは、意外に容易ではない。なぜなら、「社会科学的概念」を抽象的に論じるのでなく、慣れ親しんでおり、それなりの「固定観念」や「イメージ」が“言霊”としてつきまとっているのが、日本語の慣用語の一つとしての「チューショーキギョー」だからである。しかしそんな「日用語」を一年もかけて論じようというのがここでのねらいではない。ねらいはむしろ、「中小企業は経済のきわめて重要な(critical)構成要素である」(クリントン米国大統領)と評される事実を、客観的総合的にとらえ、考えていくことにある。

日本の中小企業はその数約600万、企業の99%、従業者数の80%を占め、製造業中小企業に限っても80万を数え、付加価値の50%以上を生み出している。まさしく、『日本は「中小企業国」だから強い』(森清著、ダイヤモンド社刊)のである。しかしこのことは、中小企業の地位が安定し、そこに働く人々が十分その成果の恩恵にあずかっていることを示すものではない。中小企業をめぐる格差・不利・経営不安などの「問題状況」も依然広く見られ、度重なる円高」と長期不況の中でまた深刻ともなっている。しかもこのように「期待」と「困難」が交錯するという事態は、いずれの国々でも共通して確認できる。

中小企業をめぐる現実をとくカギを、その実態と当面する問題、そしてこれに対する経済学的な理解の方法を検討し、中小企業の役割・可能性とこれを妨げる諸問題への政策的対応の意味を通じて明らかにしていくのが、この講義のねらいである。

#### 講義の内容・授業スケジュール

##### 第一部 中小企業論の課題と対象、規定と構成、問題状況

ここでは、「中小企業論」の性格と方法を示し、その対象としての中小企業の存在の実態を、国際比較を含めて概観する。その上で、中小企業が直面している問題状況や、中小企業の新生・成長と転廃業・退出の経済社会的メカニズムを具体的に検討し、「日本の中小企業問題」の位相と今日性を再確認する。

##### 第二部 「中小企業論」研究の理論と方法

ここでは、中小企業の存立と問題性をめぐる従来の理論・研究を振り返り、新たな方法を提起する。「中小企業存立論」「問題論」や「貢献論」だけでなく、今日の「企業家論」、さらに、いわゆる「ベンチャー企業論」や「企業家精神論」、「ポストフォーディズム論」もここでの批判的検討対象である。それらの限界性をふまえて、現代経済における中小企業の「構造論」的位置づけの方法を指摘する。

##### 第三部 中小企業の現代的存在形態と「経済システム」「経済的関係」

ここでは、うえの研究方法にもとづいて、中小企業の存在の実態を構造的に解明する。「下請制」「地場産業産地」「大都市中小企業」などといった、我が国の中小企業群の形成する分業と協働・集団の諸形態の特徴と最近の動向を追う。結合生産力の「効率性」と、競争と統制・管理の原理の貫徹がもたらす「経済的関係」のうちの問題状況とが、基本的な視覚となる。

##### 第四部 中小企業政策の展開と国際比較

ここでは、「中小企業問題」の展開とこれに対する各国の「中小企業政策」の国際比較研究を行う。ポイントは「生産力的」に成功を収めてきた我が国の「中小企業近代化政策」の評価であるが、これに対する欧米の政策の相違、そして世界経済の一体化、地域経済圏の形成のもとでの、近年の「収斂傾向」を検討し、特にEU欧州連合の政策の特徴にふれる。また、我が国についても、近年の「構造転換」対応策、創業促進策なども検討する。

#### 履修上の留意点

中小企業の研究は、ナマの企業の実態から始まるものであり、その意味で現実感覚が大切である。講義の中では、「教科書をなぞる」ようなことはなるべく避け、今日的現実的な話題を重視したいので、教科書くらいは事前に読んでおくようにしてほしい。また、夏休みには補足的資料として、『中小企業白書』を読んでもらい、希望者にはレポートを書いてもらっている。

#### 成績評価の方法

基本的には、他の専門科目同様、学年末定期試験を中心とする。「出席」を取るという空しい作業をするつもりはないが、「出席状況」は加味する。

#### 教科書

三井逸友『現代経済と中小企業』青木書店、¥2,800(税抜)  
同 『EU欧州連合と中小企業政策』白桃書房、¥2,330

#### 参考書等

巽・佐藤編『新版 新中小企業論を学ぶ』有斐閣、中小企業庁編『中小企業白書』〔各年次〕

#### その他

「講義」形式を基本とするが、企業のナマの現場を理解してもらうため、ビデオ、スライドの上映、企業経営者や行政関係者の方々の話なども取り入れたい。その中で、企業の経営実態、産業動向等についての、担当者の世界各地や全国での見聞も豊富に活用していく。

科目名	担当者名	配当学科	単位
教育経済論	や 谷 敷 正 光 しき ただ みつ	禅・仏教・国文・英米文 歴史・社会・法律 政治・経営・短放	4

講義のねらい

この講義は経済発展に産業教育が果たした意義とその役割について明らかにするのがねらいである。

日本は近年、「経済大国」として世界的に認められるようになったが、この発展を築いた基礎に日本の高い教育水準と人材養成があるといわれている。そして欧米各国では経済面での国際競争力の低下が教育水準の低下と密接に関連しているとの観点から日本の産業教育政策を解明するとともに、2000年に向けて一斉に教育改革に着手している。アメリカの「危機に立つ国家」「全米教育サミット」「2000年アメリカ」、イギリスの「教育改革法」「二十一世紀に向けての教育・訓練」、フランスの「ジョスバン法」など各国の改革の中心は厳しい経済競争に勝ち残るための教育水準の向上、教育に市場原理の導入、高等教育の質的充実、教育投資の拡大など教育を「国の最優先課題」と位置づけている。

そこで本年度は、こうした欧米先進国の経済再建と教育改革の動向、日本の現状をまず明らかにする。

次に、外国からは高く評価されている日本の高い教育水準、人材養成教育を戦前は産業資本確立期を中心に、戦後は朝鮮戦争を契機に復興した復興期から平成景気までを中心にそれぞれの経済発展段階の特徴とそれに応じた産業界の教育要求と国の教育政策、産業教育政策を明らかにしたい。

講義の内容・授業スケジュール

(1) 欧米先進国の経済の現状と教育

- ① アメリカ
- ② イギリス
- ③ フランス
- ④ ドイツ
- ⑤ 日本

(2) 戦前日本の経済発展と実業教育の振興

- ① 学制時代（明治10年前）
- ② 教育令時代（明治10年代）
- ③ 学校令時代（明治20年代）
- ④ 実業学校令時代（明治30年代）

(3) 戦後日本の経済発展と産業教育の振興

- ① 復興期
- ② 1960年代
- ③ 1970年代
- ④ 1980年代
- ⑤ 1990年代

(1)は前期に、(2)(3)は後期に講義する予定

履修上の留意点

- ① 欠席しないこと。
- ② 現実的理解のため視聴覚教室でビデオを使用することが多いので教室には注意すること。
- ③ 年間数十枚のプリントを配布する予定ですが、一度配布したプリントは、後の時間では配布しないので、必ずその授業時間中に受け取ること。

成績評価の方法

定期試験の成績

教科書

年間25～30枚のプリントを講義資料として配布するので、教科書は特に使用しない。

参考書等

豊田俊雄編『わが国産業化と実業教育』（東大出版）  
文部省『産業教育百年史』（ぎょうせい）

科目名	担当者名	配当学科	単位
アメリカ経済論	せとおか 瀬戸岡 ひろし 紘	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・法律 政治・経営・短放	4

#### 講義のねらい

- ◆ 現代のアメリカ経済事情を幅広くわかりやすく解説します。

最新のアメリカ情報と、過去の私のアメリカ生活および研究活動でのエピソードを多数まじえながら、今日のアメリカ経済事情について、幅広く、トータルな解説をするのがこの講義です。それとともに、アメリカのできごとと関係のふかい世界の情勢を、ひろく検討します。

- ◆ 特別な経済学の予備知識がなくても理解できる授業です。

この講義を受講するためには、特別な経済学の予備知識などは必要ありません。経済学部以外の学生でも十分に理解できるように、理路整然と、わかりやすく話をすすめます。しかし同時に、アメリカ経済につよい関心をもつ学生諸君には、さらにふかめた研究をしていく動機をつかめるような学問的挑発を試みようかとも考えています。他方、講義でとりあげるニュースとキーワードは、就職などでの試験を受けようとする者にも役にたつものとなるでしょう。全体として、この講義は、いわゆる専門的な特定領域の探究をこころみるものではなく、奥深く興味をつきないアメリカ経済の世界に諸君を道案内するものなのです。受講者のみなさんが、アメリカ経済について自分の力で学習研究していくための動機をつかみ、その基礎的能力をつけることが、この講義の目標です。この講義は、新入生から卒業年度生まで、いずれの年度でも受講できることはいまでもありませんが、以上のべたこの講義の性格からして、3年生までに、あるいはもっと早い時期に受講することをすすめます。

- ◆ 1回の講義でひとつのテーマをとりあげます。

1回ごとに独立したひとつのテーマをとりあげ、完結させるように話します。年間をとおしきくと現代のアメリカ経済の全体の輪郭がわかるように講義を組んでいます。とりあげるテーマには、おおむねつぎのようなものを予定しています。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

##### 《導入の話題》

- ◇ 大統領の今年の経済政策とアメリカ経済の近況

##### 《総論》

- ◇ アメリカの建国の理念と現代の経済 ◇ アメリカ経済の歴史的過程

##### 《アメリカ経済各論》

- ◇ アメリカの農業 ◇ アメリカの工業
- ◇ アメリカの企業家とベンチャービジネス ◇ アメリカの雇用と労働者
- ◇ アメリカの商業とサービス ◇ アメリカの交通・通信・情報
- ◇ アメリカの金融 ◇ アメリカの教育と経済
- ◇ アメリカの科学技術 ◇ アメリカの先端産業
- ◇ アメリカ経済と環境問題 ◇ アメリカ社会とヴォランティア
- ◇ 女性・マイノリティとアメリカ経済

##### 《世界とアメリカ》

- ◇ 国際通貨ドルの地位とIMF ◇ アメリカと貿易 (GATTとWTO)
- ◇ アメリカ軍の世界的ネットワークと経済的意義 ◇ アメリカの海外援助
- ◇ アメリカの多国籍企業 ◇ 多国籍企業とアメリカ経済

##### 《アメリカと世界の諸地域》

- ◇ アメリカとEC ◇ アメリカと日本
- ◇ アメリカとアジア・太平洋 ◇ アメリカとカナダ・メキシコ

##### 《むすびの話題》

- ◇ アメリカの経済学 (あたらしい学派の見解)

毎回の講義では、まずテーマに即した最新のニュースを話題にするところから話をはじめ、ついでそれぞれのテーマを理解するための基礎的な事実とキーワードを具体的な資料やデータにもとづいて解説します。各講義のしめくくりには、受講者諸君との対話を大切にしながらテーマの本質について考えてみます。

- ◆ あたらしい情報やトピックスを、解説つきで、つねに受講者に紹介します。

年間予定とは別に、あたらしいニュースや情報は、随時、解説をつけて、お話しします。ただし、ただあたらしいことを追うばかりにおちいらぬで、ことの真相や本質的なことがらを、ちょっとたちどまって考えることができるような、多少とも理論的な視角をもちこみます。

- ◆ アメリカの諸大学にみられる長所をとりいれた授業です。

講義は、極力、受講者諸君の希望をいかして、たのしくすすめるつもりです。とくに、この講義には、アメリカの大学に見られる望ましい習慣をとりいれるようにところがけています。たとえば、ながい時間の講義に諸君がつかれて集中力をおとさないように、講義の途中で小休止をおくようにしています。講義のなかでの受講者諸君の発言や質問は大歓迎です。講義にたいする受講者の側からの評価や採点、改善提案などは、もちろん今年も実施します。

## 教科書

- ◆ 最新の情報をもとに講義をすすめます。だから特定のテキストは使用しません。

この講義では、特定の図書を教科書として使用しません。アメリカ経済をあつかった文献はあまりにたくさんあって、しかもどの一冊も、これさえ読めばアメリカ経済が把握できるというほどアメリカ経済は単純ではないからです。講義では、その都度よい文献などを紹介していきます。日々のニュースと諸君の周囲にあるさまざまなアメリカものの本の全体が、この講義の教科書ですが、今、どうしてもといわれれば、グリーンバーグ著『資本主義とアメリカの政治理念』（瀬戸岡訳、青木書店、1994年）をおすすめします。

## 成績評価の方法

- ◆ 熱心な受講者には楽勝の、単位だけがほしい学生には恐怖の科目です。

この講義については、いわば単位をかすめるとることなど考えないほうが無難でしょう。すすんで受講しようとする者には、退屈させない楽しい講義をするつもりですし、また、そういう受講者がよい成績をおさめられるように評価のしかたを工夫しています。たとえば、この講義では、一発の年度末試験よりも平常点や時間をかけて書きあげたレポートを重視する予定です。近年では、受講者との協議により、この講義のなかでいざようになつた問題意識をもとに、アメリカ経済にかんする自由論題で、小論文を年度末に提出してもらつるようにしています。今年度も受講者との合意が成立すれば、平常点を考慮にいれつつ小論文を中心に成績評価をすることにしたいと考えています。

科目名	担当者名	配当学科	単位
日本経済論	もり 森      たけ 武      まる 磨	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・法律・政治 短 国 ・ 短 英	4

#### 講義のねらい

1980年代の後半には、日本のGNPは世界の14%を占めるまでになった。1950年が1%であることと比べるとこの間にすさまじい経済成長であったかがわかる。また、1950年代には世界のGNPの40%を占めていたアメリカはこの間に25%までに低下し、貿易赤字と財政赤字に苦しみ1985年には初めて債務国に転落した。しかし、日本経済も1980年代の好景気、バブル経済を謳歌したが、1990年代には一転して本格的な不況局面に突入し、出口はまだまだ見えない状態である。驚くべき経済成長とゆたかさの背後に、日本社会は公害・環境破壊、企業内の長時間労働、少ない休暇とサービス残業、高地価による貧困な住宅条件、長い通勤時間など社会的な矛盾もまた累積していった。

このような社会変動をもたらした日本経済の成長はどのようにして生まれたのであろうか。その成長の軌跡と矛盾を、日本株式会社論や1940年体制論などの現代経済システムの源流論や、企業主義・会社主義、日本型フォードイズムなど最近の日本型経営論や日本の労使関係論を視野に入れながら論じてみたい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

1930年代の世界大恐慌から第2次世界大戦をへて1945年の敗戦による日本経済の崩壊から、戦後改革と高度経済成長をへて「経済大国」化した1980年代までの日本経済の段階的変化と構造的な特質を把握することをねらいとする。

講義の進め方は、1930年代から1990年代にいたる日本経済の軌跡を5期に区分してそれぞれの時期を資本構造、労使関係、農業問題、対外関係の4つの視点から明らかにしていく。年間の講義スケジュールは以下の通りである。

- 1 財閥資本と金融資本
- 2 昭和恐慌と高橋財政
- 3 恐慌下の労資関係
- 4 戦時統制経済
- 5 戦時下の農業問題
- 6 大東亜共栄圏
- 7 財閥解体と再編成
- 8 戦後資本主義の再建
- 9 労働改革
- 10 農地改革
- 11 高度経済成長とは何か
- 12 企業集団と法人資本主義
- 13 日本的労使関係
- 14 高度成長下の農業問題
- 15 石油危機と高度成長の終焉
- 16 経済大国化への道
- 17 日本型企业社会の確立
- 18 現代経済と労使関係
- 19 現代の農業問題
- 20 世界の中の日本

#### 履修上の留意点

履修に関していえば、日本経済の最新の新聞情報を毎回解説し、講義内容もだれでも理解できるように、そのつど参考資料(図表)を配布し、補助教材としてビデオを利用する。

#### 成績評価の方法

成績評価は期末試験を中心に採点する。さらに中間テストとして夏休みにレポートを課す予定である。出席状況も評価に加える。

#### 教科書

森武磨ほか『現代日本経済史』(有斐閣)1,700円

科目名	担当者名	配当学科	単位
財務会計論	えん どう 遠 藤 たかし 孝	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会 法律・政治・短大	4

講義のねらい

会計学、とくに企業の活動内容を外部に伝達開示することを目的とする財務会計（FINANCIAL ACCOUNTING）について、その伝達、開示の手段である貸借対照表（BALANCE SHEET）、損益計算書（INCOME STATEMENT）を中心に、その性格、内容、役割について講義する。

講義の内容・授業スケジュール

前期

- ① 4月第1週  
企業会計、財務会計とは何か。  
会計学、財務会計論と何か。その企業会計、財務会計の何を学ぶのか。
- ② 4月第2週  
先週に引続き、企業会計、財務会計とは何か。企業会計、財務会計がわれわれの生活とどのように関係しているのかを中心に講義。
- ③ 5月第1週  
財務会計の制度性について。  
企業会計制度とは何か。日本の企業会計制度、各国企業会計制度のタイプ。
- ④ 5月第2週  
貸借対照表論。貸借対照表とは何か、実際に企業が作成した貸借対照表で説明。貸借対照表の役割、貸借対照表学説。⑤ 5月第3週  
資産評価について。流動資産——棚卸資産の評価、有価証券の評価、現行評価制度の問題点。
- ⑥ 6月第1週  
資産評価について。固定資産の評価、土地評価、減価償却について。
- ⑦ 6月第2週  
繰延資産について。繰延資産の特殊性、繰延資産項目とその償却。
- ⑧ 6月第3週  
引当金について、引当金とは何か。引当金の設定基準—商法、「企業会計原則」の引当金、引当金会計の問題点。
- ⑨ 6月第4週  
同上
- ⑩ 7月第1週  
資本会計について。

後期

- ⑪ 9月第1週  
損益計算書とは何か。費用収益の認識。
- ⑫ 9月第2週  
連結財務諸表とは何か。
- ⑬ 9月第3週  
同上
- ⑭ 10月第1週  
セグメント会計について。  
リース会計について。
- ⑮ 10月第2週  
企業内容、会計内容の開示について。  
注記、財務諸表附属明細表（書）
- ⑯ 10月第3週  
同上
- ⑰ 10月第4週  
財務諸表の監査、商法上の監査。
- ⑱ 11月第1週  
財務諸表の監査、証券取引法上の監査。  
「企業会計原則」について。
- ⑲ 11月第2週  
会計の国際化、会計基準の国際的調整。
- ⑳ 11月第3週  
同上
- ㉑ 11月第4週  
日本、世界企業会計の最新動向。
- ㉒ 12月第1週  
同上
- ㉓ 12月第2週  
会計学を学ぶについて考えるべきこと。——総括
- ㉔ 最終週  
予備。

以上のスケジュールは、学会出張、大学祭など大学の行事によって変更することがある。

履修上の留意点

講義には必ず出席すること。

成績評価の方法

試験による。（前期、後期2回実施の予定）

教科書

講義の際指示。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
管 理 会 計 論	なか ばら しょう きち 中 原 章 吉	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会 法律・政治・短放	4

講義のねらい

「管理会計」という分野は、多くの人にとって、大学に入って初めてお目にかかるものです。どの分野でも、ある段階に達するまでには、何段もの階段を一段一段昇ってゆかねばなりません。この「管理会計論」は、その二段目にあたる科目です。一段目の科目は「会計学総論」です。

「管理会計論」は、企業の「ことば」である会計、その知識体系である会計学の学習に必須な会計学の主要な2領域である「財務会計」と「管理会計」のうちの一つであるということができると思います。「財務会計」が企業の外への「ことば」であるのに対して、「管理会計」は企業の内での「ことば」です。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は、管理会計の本質、体系その中での意思決定会計と業績管理会計をキーとして管理会計の基礎的概念を説明すると共に予算管理や原価管理との関連についても講義していきたいと思えます。

後期は、管理会計の豊富な各論のなかから、「財務諸表分析」と「付加価値管理会計」をキーとして管理会計の問題点を検討します。「財務諸表分析」については、その企業の健康診断としての役割を、方法とその留意点、収益性の分析、生産性の分析、安全性の分析、総括的方法を内容として説明します。「付加価値管理会計」については、経営計画とくに要員計画と付加価値会計、経営管理のための付加価値生産性を内容として説明します。

履修上の留意点

1年生で「会計学総論」を選択しなかった経済学科の学生は会計学の入門書を読んでおくと講義が理解しやすいと思います。例えば、『企業会計の基礎知識』（創成社）

教 科 書

講義の際、指示します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
会 計 監 査 論	い 飯 おか 岡 とおる 透	禪・仏教・国文・英米文 地 理 ・ 歴 史 ・ 社 会 法 律 ・ 政 治 ・ 短 放	4

講義のねらい

会計監査の目的は、企業の作成した財務諸表がその企業の財務状態や経営成績を適正に表示しているかどうかについて、監査人が意見を表明することであり、企業規模の拡大、利害関係者の多様化、企業活動の複雑化、一部企業における不正問題の発生などに伴い、近年、その役割はますます重要になってきている。そこで、この講義では、こうした会計監査の発展過程、制度、社会的役割などを中心に会計監査について受講者の理解を深めることを目的としている。

講義の内容・  
授業スケジュール

〔前 期〕

- 4月 会計監査の目的と種類
- (1) 会計監査の目的
  - (2) 会計監査の種類
  - (3) 監査基準の必要性とその構造
- 5月 わが国監査制度の展開
- (1) 第2次世界大戦前におけるわが国監査制度の展開
  - (2) 第2次世界大戦後におけるわが国監査制度の展開  
監査人の要件と責任
  - (1) 監査人の要件
  - (2) 監査人の選任と解任
  - (3) 監査人の職務権限と責任
- 6月 監査要点と監査手続の選択適用
- (1) 監査要点の意義と種類
  - (2) 通常実施すべき監査手続とその内容
- 7月 監査証拠の種類と内容
- (1) 監査証拠の意義と分類
  - (2) 十分な監査証拠と分理的な基礎

〔後 期〕

- 9月 内部統制と監査リスク
- (1) 内部統制の構成要素
  - (2) 内部統制の評価
  - (3) 監査リスクと重要性
- 10月 監査計画と組織的監査
- (1) 監査契約と予備調査
  - (2) 監査計画の目的とその設定
  - (3) 組織的監査の重要性と審査機能の整備
  - (4) 他の監査人の監査結果の利用
- 11月 監査調書の目的と種類
- (1) 監査調書の目的と作成要件
  - (2) 監査調書の種類と保存  
経営者確認書の意義と記載内容
  - (1) 経営者確認書の意義と目的
  - (2) 経営者確認書の記載内容
- 12月 監査報告書と監査概要書
- (1) 監査報告書の意義と機能
  - (2) 監査報告書の種類
  - (3) 短文式監査報告書の記載内容
  - (4) 特記事項の記載内容
  - (5) 監査概要書の目的と記載内容

1月 この講義の総括と年度末試験の説明

なお、以上のスケジュールは、学会出張、大学祭などにより変更することがある。

履修上の留意点

会計監査は、財務諸表の適正性についての意見表明を目的とするものであるから会計学総論、簿記論及び財務会計論の講義を履修し、財務諸表について十分に理解していることが望まれる。

成績評価の方法

レポート（30%）及び年度末のテスト（70%）の結果によって評価する。

教 科 書

飯岡・市村・島崎共著『会計監査概論』中央経済社 3,500円

参 考 書 等

飯岡透著『中間財務情報制度論』中央経済社 3,800円



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
商 業 政 策	未 定	禪・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・法律 政治・経営・短放	4

講義のねらい

近年、産業構造が著しく変化し、第3次産業、特に流通産業のウェイトが産出量においても就業構造においても高まっている。従来、新聞紙上において流通に関する記事はあまり見かけなくなったが、最近では経済紙はのみならず、一般紙においても毎日なんらかの流通および流通産業、流通企業についてのニュースが掲載されている。また、わが国は諸外国から産業政策そのものが非関税障壁だと非難を浴びているように政策的誘導が著しい。流通産業も例外ではない。

この講義ではこのような流通産業について、小売業を中心にして大手小売商業資本の資本蓄積構造とそれを可能にする公共政策を資本主義の現段階のなかで考える。

講義の内容・  
授業スケジュール

序 商業政策入門—— 国民生活と流通・流通政策  
文献解題

1. 現代資本主義論
  - 1) 資本主義の成立と発展
  - 2) 90年代資本主義の特徴
2. 小売商業構造と大手小売商業資本の資本蓄積構造
  - 1) 小売商業構造
  - 2) 80年代の大手小売商業資本の資本蓄積構造
  - 3) 90年代の大手小売商業資本の資本蓄積構造
3. 流通政策論
  - 1) 中小小売商業保護政策論
  - 2) 流通近代化政策論
  - 3) 流通システム化論
  - 4) 流通革命論
4. 流通ビジョンと流通政策
  - 1) 70年代の流通
  - 2) 80年代の流通産業ビジョン
  - 3) 90年代の流通ビジョン
  - 4) 21世紀へ向けての流通ビジョン
5. 小売商業調整政策の展開過程
  - 1) 百貨店法 —— ①第1次百貨店法（1936年）②第2次百貨店法（1956年）
  - 2) 中小小売商業振興法
  - 3) 小売商業調整特別措置法
  - 4) 大規模小売店舗法（大店法） —— ①1973年法②1979年改正法  
③現行法（1991年改正法）
  - 5) 地方自治体による独自規制 —— ①条例②指導要綱③凍結宣言
  - 6) 通産省による行政指導
6. 規制緩和と流通政策
  - 1) 日米構造問題協議と大店法
  - 2) 大店法の運用適正化措置
7. 特定商業集積法と街づくり
  - 1) 特定商業集積法
  - 2) 街づくりと都市計画
8. 海外の流通政策
  - 1) イギリス —— ①出店調整政策②営業時間規制政策
  - 2) フランス —— ロワイエ法
  - 3) ドイツ —— 土地利用計画
  - 4) アメリカ —— ゾーニング規制
9. 流通問題と消費者保護政策
10. 流通問題と独禁政策

成績評価の方法

出席、レポート、試験等により評価する。

教科書

特に指定しない。

参考書等

必要に応じてその都度指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
貿 易 論	ふる さわ こう そう 古 沢 紘 造	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・法律 政治・経営・短放	4

#### 講義のねらい

オゾン層破壊、熱帯林破壊、温暖化、酸性雨、放射能汚染など地球を取り巻く環境はますます深刻になっています。一方、私たち生命体は水・大気・土壌の汚染により生存を脅かされるところまできています。本講義では、こうした危機的状況を踏まえ、生命系の経済学の立場に立って、貿易問題、さらには国際分業のあり方について深く考えてみたいと思います。その中で、経済学、生態学、倫理学からなる総合的視覚の重要性を認識しつつ、私たちの生活のありようを問うことにも力を注ぎたい。

生命系の経済学とは、人格をもった人間としてのニーズ、環境、資源、地球のすべての生命との共存、などを基準とした主体的な指標の確立と、それを実現し保証する政策と運動を具体的に提出する経済学です。詳しくはポール・エキンズ編著『生命系の経済学』（御茶の水書房）を読まれるとよいでしょう。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- I 生産・消費と貿易
  - 1 農産物と貿易
  - 2 水産物と貿易
  - 3 林産物と貿易
  - 4 鉱物資源と貿易
  - 5 工業製品と貿易
- II 政治・経済・社会と貿易
  - 1 開発援助と貿易
  - 2 環境と貿易
  - 3 公正と貿易
  - 4 地域統合と貿易
  - 5 総括：貿易と暮らしを問う

具体的な内容については、最初の講義のときに話したい。

#### 成績評価の方法

ペーパーテスト、レポート、討論、報告発表など、できれば多面的な評価を試みたい。答案やレポートを書くとき、論点を明確にし、自分の考えをしっかりと出すように努力してもらいたい。思考の跡がうかがえないものは、評価の対象とはならないでしょう。

#### 教科書

とくにこれといった教科書は使いません。専門用語などむずかしいことは、そのつど説明しますので、授業に出席もらえれば内容は充分理解できると思います。

#### 参考書等

講義の中で特に興味をもち、もう少し掘り下げてみたいことがありましたら、遠慮なく相談に来て下さい。参考になる本など教えます（研究室、第2研究館、4階34号室）。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
マーケティング	そ が のぶ たか 曾 我 信 孝	禅・仏教・国文・英文・地理 歴史・社会・法律・政治 短 国 ・ 短 放	4

講義の内容・  
授業スケジュール

前期はマーケティングの基本的な政策である4つの政策を、現状をふまえながら講義をする。その概略は次のとおりである。

- (1) 製品政策……マーケティングで展開される製品にかかわる政策の内容を説明し、それらが需要創造にどのように作用しているかも同時に説明していく。その内容は、①製品の差別化、②市場の細分化と製品の細分化、③製品のライフサイクルの短縮化と陳腐化政策の関係などである。
- (2) 価格政策……現代の価格は需要と供給で決定されているとはいえない。また、小売価格は生産原価と必ずしも因果関係があるとはいえなくなっている。一般的には購買環境を前提にして価格は設定されているといっても過言ではない。そのような価格設定がマーケティングの政策のひとつである。そこで、①価格設定の方法、②差別価格と消費者との関係、③価格による消費者支配などを説明する。
- (3) チャンネル政策……自己の製品の流通経路の選定の政策について説明する。企業にとって、自己の製品の特性にあわせて、もっとも合理的な流通経路を選択しようとしている。それはたんに流通コストの問題だけではなく、販売チャンスや需要創造の問題にもかかわるからである。そこで①商業の排除と系列化、②流通支配の形態、③新業態への対応などを説明する。
- (4) 促進政策……上記の3つの政策も販売促進政策の効果があるが、それらに含まれない販売促進政策について説明する。その内容は①販売員管理、②広告の方法と実態についてである。

後期はマーケティング理論の応用と国際マーケティングについて説明する。とりわけ、日本企業が国際マーケティングを展開するようになった背景を説明し、日本企業の多国籍化の過程について説明する。その内容は、次のとおりである。

- (1) 国際経済環境の変化と日本企業の対応……NAFTA、EUなどブロック経済化に日本企業が現地法人化で対応してきた過程を説明する。その内容は①アメリカでの現地化の過程、②EUへの現地化の方法と過程、③日本企業の現地化と総合商社の役割などである。
- (2) 国内市場の変化と国際化……とりわけ価格志向品の現地生産とその製品の輸入について説明する。その内容は、①日本の規制緩和と製品輸入、②途上国・共産国での現地生産と輸入、③中小企業の現地化と総合商社との関係などである。
- (3) 日本企業の多国籍化と財務……日本の多くの企業が多国籍化を展開したのは、外的要因によるところが大きい。しかもそれは急速に展開しなければならない状態であった。それを実現できた日本の企業は、膨大な資金調達が可能であったからである。その内容を①資金調達の多様化、②エクイティ・ファイナンスと金利などの面から説明する。
- (4) 総合商社と国際マーケティング……日本の多国籍企業の典型である総合商社のマーケティングの展開について説明する。これまで総合商社は素材を中心とした貿易業務を主体としてきたが、日本企業を取り巻く環境の変化によっていっそう排除の傾向が強くなってきた。それに対応する政策として、自ら生産や小売部門に進出しマーケティングを展開している。そこで、①総合商社の子会社戦略、②総合商社のマーケティングの特性などについて説明する。

成績評価の方法

定期試験、小テスト、出席等によって評価する。定期試験に大きなウエイトをおいていることはいうまでもないが、ここでは講義内容の理解はもちろん、問題に対する自分なりの解決の力と応用力を期待している。

教科書

曾我信孝『総合商社とマーケティング』白桃書房、¥4,000

参考書等

必要に応じて紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
原 価 計 算 論	かとうとし やす 加 藤 利 安	禪・仏教・国文・英米文 地 理 ・ 歴 史 ・ 社 会 法 律 ・ 政 治 ・ 短 放	4

講義のねらい

19世紀中葉において確立した原価計算は、目的手段体系として、その成立の当初から現在に至るまでさまざまな実践の場から提起され、時代とともに変容する各種の目的に応えることが期待されてきた。わが国の「原価計算基準」は原価計算の果たす目的を5つ列挙している。換言すると、財務諸表作成目的（財務会計目的）と経営管理目的という包括的な2つの目的を達成すべきものとして設定されている。しかしながら、基本的には、財務会計的側面に強く傾斜しており、全部原価計算による製品原価の計算に主眼が置かれている。しかし他方において、戦後における原価計算の研究は、その経営管理的利用面において大いに開発されてきている。標準原価計算、直接原価計算そして貢献利益計算等が提唱され、さらに最近に至ってはプロジェクト・プランニングや戦略的な経営管理の計数的技法として関連原価計算や活動基準原価計算が論議されている。このように、一定の時代的、環境的状况の認識の下で、ある特定の社会的役割を果すべく設定されてきた原価計算制度・「原価計算基準」も、その変容した今日的な経済的、社会的な環境下で、現実的な課題への適合性が問題とされるに至り、原価計算システムの再構築や管理会計基準設定等の提言が数多くみられるようになっている。それは、「異なる目的には異なる原価計算システム」の開発可能性という様相を表わしている。一定の環境状況の下で、企業経営の現実的課題と関連して計算目的が設定され、目的達成の手段であるとすれば、原価計算の目的手段体系の因果的理解ができるのではないか。このような趣旨で本年度の授業内容は、わが国の原価計算基準を所論展開の中心としながらも、その後展開された各種委員会の研究成果を踏まえつつ、それらを一過性の会計現象として捉え、それをできるだけ系統的に分析し、原価計算の展開過程を論理的に解明することを心掛ける。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期では、原価計算の基礎的考察を行う。原価の諸概念の検討や「原価計算基準」設定の意義そしてその構成上の特質について検討を加える。

後期では、近年における原価計算の展開過程の特徴を「原価計算基準」と関連させながら解明する。そこでは主として、意思決定指向的な原価計算としての関連原価計算、活動基準原価計算について検討を加える。

履修上の留意点

原則として、学年末の定期試験の成績に基づいて評価するが、夏期休暇前の最終授業時において簡単な試験も行う。

教 科 書

最初の授業時に指示する。

参 考 書 等

授業時に適宜挙げる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
労 務 管 理 論	いし い しょう じ 石 井 脩 二	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・法律 政治・短 放	4

#### 講義のねらい

日本企業を取り巻く経営環境は、急激に変化しつつある。国際的にはいわゆる冷戦体制の崩壊の中で、欧州・アメリカ・アジアを中心とする世界三極経済体制への動き、そのような動きの中で依然として激しく展開される国際市場での企業間競争や貿易摩擦のくすぶり、国内的には杞憂則に進展する情報技術革命を背景とした経済基調の変化、豊かさを背景とした市場の不透明度の高まり、競争戦略の変化など従来までの経営理念・経営政策ではもはや立ち行けない状況が生み出されている。さらに、近年の日本企業を特徴づけている政官財癒着による倫理性のかけらもない企業犯罪の頻発、いわゆるバブル崩壊後の企業業績の悪化を背景として中高年層を中心とした首切り政策や若年層・新規卒卒者への採用抑制の実施といった企業の存在意義そのものが問われる状況をも作りだしている。このような経営環境の変化や企業の社会的存在意義への疑問は、日本企業が今後どのような方向に進んでいくのかというその「将来予測」を難しいものにしてきている。社会の進む方向も企業の将来もきわめて不透明な時代に必要とされることは、現実を生起している事実に関する情報を可能な限り収集し、事実情報に基づいて次なる時代の方向性を自分なりに読み見定めることである。この講義では、日本企業を取り巻く環境変化や日本企業の現実に関する最新の情報に基づきながらこれから到来する社会がどのようなものであるのか、そこでは人々の職業生活がどのように変化し、どのような人材が活躍することになるのかを考えていく。

#### 講義の内容・授業スケジュール

企業は、一般にヒト・モノ・カネ、さらに情報といった有形・無形の経営資源を組み合わせ、企業目的の実現を図ってきた。日本企業が世界でも注目されるほどの強い競争力を発揮してきたのは、これら経営諸資源の中でもヒト資源の活用の巧みさによるものと言われてきた。このヒト資源の有効活用に関わる経営活動は、「人事労務管理」といわれるもので、日本企業の強さは、日本企業の人事労務管理の卓越性にあり、また日本企業の人事労務管理こそ「日本的経営」の別名でもあるとすることが出来た。ところが、現在では日本企業が作り上げてきた効率優先の競争力が疑問視されはじめると共に競争力そのものに驕りが見えはじめている。このことは、従来まで日本企業の競争力の源泉であった人事労務管理すなわち日本的経営がその妥当性を失いはじめていくことを示している。その理由は、この講義のキーワードでもある工業化社会から情報化社会への転換である。この講義では、日本企業が工業化社会の中で築き上げてきた「人事労務管理」が情報化社会の到来の中で急速にその妥当性を失い「人材資源管理」という新しい名称の下に内容を新しくしている状況を極力最近の日本企業の動きを追いつつ検討を加えると共に、それらの新しい人材政策が働く側から見たときにどのような影響をもたらすものかということも考察する。このような検討や考察に基づいてどのような企業の将来像が浮かび上がってくるかを考える。講義は、新規卒卒者とりわけ大卒者の企業内での職業経歴を中心として従来までの方式・制度とその変化の様相について情報を提供する。次のような順序で進める。

- 序 章 人事労務管理から人材資源管理へ
- 第1章 企業内従業員秩序の編成原理とその変化
- 第2章 採用管理
- 第3章 教育訓練と能力開発
- 第4章 配置・配置転換
- 第5章 報酬管理
- 第6章 労働時間管理
- 第7章 退職管理
- 結 章 21世紀日本企業の人材管理

#### 成績評価の方法

定期試験（後期）にて評価。評価は、答案の論理性と説得性を基準として採点する。

#### 教 科 書

菅野康雄／石井脩二『人材資源管理論』中央経済社（予定）。  
このテキストを利用するつもりだが、当分の間は授業時間中に配付するプリントを中心として講義を行う。

#### 参 考 書 等

日本経済新聞社編『ゼミナール現代企業入門』日本経済新聞社、2,800円  
津田真澄『新・人事労務管理』有斐閣、1,957円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
経 営 管 理 論	な 名 と り 取 し ゅ う 修 い ち 一	禅・仏教・国文・英米文 地 理 ・ 社 会 ・ 短 国	4

講義のねらい

企業は、特定の目的を達成するために、ヒト・モノ・カネ・情報の諸資源が体系的に統合化された維持継続体であるといえる。それは、人間が目的を設定し、企業という組織的に諸資源を結集される。目的達成の過程にあつては、物的資産、資本、情報に人間が機能的にして生命を与え、活用し、消費する。そこでの主役は人間の活動にある。

企業の目的達成過程では諸資源が体系化され、参加者の行動は統合化され、統制される。そこには、組織から与えられた目的達成活動と各々人の個人的欲求や動機の満足度が問題となる。組織的活動にはこの二面性が含まれる。

企業経営における管理者は、各々人の多様性を組織全体としての目的達成への個々の行動を調整し、全体行動として統合化する必要がある。管理者はその立場にあつて、メンバーの個人的側面を認識したうえで、各々人の行動を組織目的に規定する役割をもっている。

本講義では、このような考え方に基づいて、管理とは何か、管理作用のもつ意味を考え、個人的また人々の集合としての社会的状況との相互作用を具体的に示しながら管理問題を考察する。

成績評価の方法

年度末試験により評価する。

教 科 書

伊藤収編著『経営管理論』、建帛社、¥1,800

参 考 書 等

バーナード、C. I 著『経営者の役割』ダイヤモンド社  
鈴木幸毅著『企業と管理の理論』、税務計理協会  
その他講義のなかで適宜指導する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
行 政 法 各 論	さいとう 齊 藤 寿	禪・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・経済 商・経営・短 放	4

講義のねらい

「各種行政法，原理の究明」

1年間・全体を通して，極めて楽しい雰囲気の中で，各種行政法の法理解明を，興味深く行います。特にこの講義は生きた行政法を重視しながら行います。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 第1回 「行政組織法」の概要について。
- 第2回 国家行政組織法について。
- 第3回 内閣法について。
- 第4回 行政官庁について。
- 第5回 府・省・委員会・庁・地方支分部局について。
- 第6回 人事院と会計検査院について。
- 第7回 地方自治法について。
- 第8回 地方公共団体の種類と性質と区域と名称について。
- 第9回 大都市の特例と特別地方公共団体について。
- 第10回 公共組合と営造物法人について。
- 第11回 地方公共団体の議決機関と執行機関について。
- 第12回 地方公共団体の住民の諸権利と事務と権能について。
- 第13回 国と地方公共団体の関係について。
- 第14回 公務員法の概要について。
- 第15回 国家公務員法について。
- 第16回 地方公務員法について。
- 第17回 公物法について。
- 第18回 営造物法について。
- 第19回 「行政作用法」の概要について。
- 第20回 警察法・消防法・防衛法について。
- 第21回 警察行政における五大原則と規制手段について。
- 第22回 統制法について。
- 第23回 公企業法について。
- 第24回 公用負担法について。
- 第25回 公用収用について。
- 第26回 財政法について。
- 第27回 会計法について。
- 第28回 租税法について。
- 第29回 試験。

履修上の留意点

※この講義は，楽しくかつ役に立つ講義です。私といっしょになって，「行政法各論」を楽しく研究してみませんか。

—— 私が，みなさんを，「水飲み場」へご案内します。

目には火を，顔には光をいだいて，ついてきて下さい。

Rouse up, O, Young Men of the New Age! (目覚めよ，新時代の若者たちよ!) —— との，イギリスの詩人，ウィリアム・ブレイクの叫びを，この際，みなさんに送ります。

成績評価の方法

試験の成績とレポートの成績を合せて，学年の成績とします。

教 科 書

拙著の中から，講義の際，選択・指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
親族法	かのお 叶 かず 和 お夫	禅・仏教・国文・英文・文 地理・歴史・経済・商 政治・経営・短大	4

講義のねらい

婚姻制度等に関する民法改正要綱試案の中の重要な問題点や内縁、養子制度等のほか、高齢者の扶養や財産管理をめぐる成年後見制度等を文明諸国家の法制度を視野に置いた上、現代の視点に立って論説する。判例及び実務の経験をおりまぜて、面白く楽しい講義にしたい。

教科書

遠藤浩他 5名編集  
『民法(8)親族 第3版増訂版』(有斐閣双書)

参考書等

島津一郎編『基本法コンメンタール第3版 親族』別冊法学セミナー (日本評論社)

科目名	担当者名	配当学科	単位
相続法	かのお 叶 かず 和 お夫	禅・仏教・国文・英文・文・地理 歴史・社会・経済・商 政治・経営・短国	4

講義のねらい

相続制度全般にわたって講義するが、遺言及び遺産分割を詳説したい。判例及び実務の経験をおりまぜて面白く楽しい講義にしたい。

教科書

遠藤浩他 5名編集『民法(9)相続 第3版』(有斐閣双書)

参考書等

島津一郎編『基本法コンメンタール相続』別冊法学セミナー (日本評論社)



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
比 較 憲 法	たけ はな みつ のり 竹 花 光 範	禅・仏教・国文・英文・地理 歴史・社会・経済・商・経営 短 国 ・ 短 放	4

#### 講義のねらい

比較憲法が、一つの学問領域を構成しているかどうかについては議論があるといわなくてはならない。それは、むしろ、科学としての憲法学を確立するための「立法」であると考えべきではないかと思う。そこで、本講義では、なぜ、「科学としての憲法学」にとって、比較憲法的な考察が重要であるのかについて理解を得ることに重点をおきたい。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

講義は以下の順序で進める予定である。

- ① 比較憲法とは
  - ② 憲法の内容と分類
  - ③ 国体と元首（共和制と君主制，元首，国のシンボル等）
  - ④ 統治の原理と構造（民主政治の基本原則，議院内閣制と大統領制，一院制と二院制，社会主義国の統治機構等）
- もちろん②以下については、いずれも比較憲法的な考察を加えるのであるが、場合によっては、そのような考察を通じて「通説のウソ」を指摘することもあると思う。

#### 履修上の留意点

本講義は、各国憲法の個別解説的な内容ではない。そのような講義は、例えばアメリカ憲法論でありドイツ憲法論であって、比較憲法ではないということについて留意してほしい。

#### 成績評価の方法

成績の評価は、論述型のペーパーテストによって行う。前もって数題提示し、その中から出題することになるものと思う。

#### 教科書

教科書は用いないが、章、節により、準教科書的な文献を示すことはある。

#### 参考書等

必要に応じて講義の中で紹介する。

#### その他

講義の理解度を高めるために、できれば世界の主要国の憲法が集録された憲法集を用意していただきたい。もっともハンディなものとして、宮沢俊義編『世界憲法集』（岩波文庫）を紹介しておく。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
経 済 法	おか だ と し ひろ 岡 田 外 司 博	禪・仏教・国文・英米文・地理・歴史・社会 経 営 ・ 短 放	4

講義のねらい

独占禁止法は、資本主義社会において公正かつ自由な競争を確保することを通じて、市場メカニズムの機能を発揮させる役割を持つ重要な法律として最近注目を集めている。本講義は、この独占禁止法に関する学説と実務について、一通りの基本的知識を獲得することを当面の目標としている。また、受講者が実際に企業実務に携わる立場になった時に、独占禁止法上の問題を発見し、対応できるような能力を本講義によって得ることを期待している。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業のスケジュールについては別途予定表を配布する（前半と後半を分けて配布するつもり）ので、おおむねそれに従って授業を進める。ただし、場合によっては中途で変更することもありうる。

履修上の留意点

予定表に従って予め教科書の該当部分をよく読んで上で講義に出席することが望ましい。

成績評価の方法

試験による。

教 科 書

厚谷襄児『独占禁止法入門』（日本経済新聞社）750円

参 考 書 等

授業時に随時参照する資料として、『独禁法審決・判例百選（第四版）』（有斐閣）2,400円を指定する。その他の参考文献としては、例えば次のものがある。

松下満雄『経済法概説（第2版）』（東京大学出版会）

実方謙二『独占禁止法』（新版）』（有斐閣）

川越憲治『全訂独占禁止法——競争社会のフェアネス』（金融財政事情研究会）

科目名	担当者名	配当学科	単 位
地 方 自 治 法	うめ き たかし 梅 木 崇	禪・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・経済・商 経 営 ・ 短 国 ・ 短 放	4

講義のねらい

地方自治法は、相当におおきな法律であり、その内容も多岐にわたっている。そして行政法を解説する具体例を豊富に提供している。また、われわれの日常生活に関係する部分がおおい。その意味で親しみやすい法律であるということが出来る。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義では、行政法の具体的説明というかたちをとる。行政法総論では必ずしも理解がいきとどいたとはいえない点について、地方自治法を素材としながら解説するということである。同時に、法律の性格上、改正がきわめて多い点を考慮し、その沿革的な側面、地方行政そのものの内容についても言及しなければならないと思う。

地方自治法の内容が、とくに地方公務員試験で問われることが多い。とくに択一式の問題で、相当に細かい点まで素材にしている。この点を考慮して、これまで出題された問題を検討することにも力点をおきたい。

教 科 書

現在のところ、こちらで推薦する教科書はない。近時、法律の改正があったためである。これまでは、こちらでレジメを用意している。適当な教科書が出版された場合にはそれを用いる。その際には指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
ヨーロッパ政治史	うら 浦 た さ なえ 田 早 苗	禅・仏教・国文・英文・地理 歴史・社会・経済・商 法 律 ・ 経 営 ・ 短 放	4

#### 講義のねらい

現代西ヨーロッパの政治は、そこから多くのことを学んできた我々の先達が描いたほど理想的な状態で機能しているわけではなく、数々の矛盾にみちている。自由、平等の精神なり、『華やかなりし議会政治』の概念は、激動の現代政治のなかにあっては時として空虚な響きを投げかけてくることは否定できない。しかし、国家や政党、国民や民族といった西洋で生まれた近代政治の概念に再検討が迫られている今ほど、そうした概念の本質を成立した歴史過程のなかで考察することの重要性が問われたときはなかった。本講義では、近代ヨーロッパの歴史全般を概説しながら、ヨーロッパが抱える問題の本質を明らかにすること及び、現代政治を誤りなく把握する上で必要な基礎概念を検討することに視点がおかれている。

#### 講義の内容・授業スケジュール

今年度は以下のような講義を予定している。

- ・近代の始点 —— ルネサンス期と18世紀 —— ・英国革命とIRA
- ・ジャコバイトと英国王室 ・議院内閣制の成立変遷過程
- ・英国における政治腐敗防止過程 ・フランス革命と国家の概念
- ・フランス政治におけるジャコバン主義
- ・「後発国型近代化」の問題点 —— ドイツの場合 —— ・統合ヨーロッパの源流

#### 成績評価の方法

前期レポート —— 7～8×400字 —— は任意ではあるが、年5～6回とる出席点とともに学年末試験に加算する。試験はあらかじめ指示した5問から2題出題する。  
(ノートの持ち込みは不可)

#### 教科書

特に教科書は指定しないが、さらに詳細な研究を望む学生には適宜参考書を推薦する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
国 際 経 営 論	茂 垣 広 志	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・経済・商 法 律 ・ 政 治 ・ 短 放	4

### 講義のねらい

国際経営論とは、「国境を越えて事業展開しているその各拠点の諸活動をどのようにマネジメントするのか？」という課題に取り組んでいる経営学の一領域である。したがって、既存のドメスティックな経営理論を基礎として、各事業拠点を高度に海外に分散化した多国籍企業（MNC）特有の問題を扱っている。本講義のねらいとしては、経営戦略論、マネジメント論、組織論等をベースとして、比較経営論ないし異文化経営論の視点を加味して、多国籍企業の戦略行動とマネジメントを考える際の基本的フレームワークについて、種々の理論（アプローチ）、データ、ケースを援用し考察していきたい。つまり、企業の国際化、多国籍化にまつわる諸現象を企業経営の観点から多面的に捉え、検討することを通じて、国際経営に関する理解を深めることを目的としている。

### 講義の内容・授業スケジュール

周知のように1985年のプラザ合意以降と急速な円高の進行と貿易摩擦による相手先国からの政治的プレッシャーにより、それまでの輸出中心の国際競争戦略から現地生産、第3国生産を加味した戦略へと移行し、さらに近年では東南アジアへの部品メーカー、組立てメーカーの進出が加速化し、日・米・欧・亜の4極の体制が構築されはじめている。これらのことは企業の戦略と分散化した諸活動の調整をますます複雑なものとしており、そのマネジメントのあり方が、国際経営上の大きな課題となっている。

海外に拠点を高度に分散化しているMNCにとっての大きな課題は、それら拠点の現地化（適応性）の要請とグローバルな統合化（効率性）の要請のバランスないしその同時達成である。日本企業の場合、急速な海外展開と日本のマネジメントの特徴から、アメリカ系および欧州系MNCと異なる様相を示している。授業では、その日系MNCの戦略およびマネジメント上の特徴を理論、欧米系MNCとの比較、ケースを通じて理解し、課題ないし問題点を理解することに主眼を置くことにする。より具体的には、以下のような内容を予定している。

- I. 国際経営のフレームワーク（隣接領域との異同と関連性）
  - II. 企業の多国籍化を説明する諸理論の検討（IPL仮説、寡占反応仮説、差別化優位仮説、内部化優位仮説、経営資源優位仮説、折衷仮説等）
  - III. 国際経営／企業多国籍化の発展段階モデル（ロビンソン・モデル、小林モデル、マッキンゼー・モデル、ルートの海外市場参入段階モデル、EPRGモデル等）
  - IV. 国際競争戦略（国際戦略の基本パターンないしタイプ）
    1. 国際競争優位性（規模の経済・範囲の経済・連結の経済・比較優位・国家特殊優位性）
    2. 国際競争戦略の類型（ホーター・モデル、ドズ＝プラハラード・モデル、パートレット＝ゴジャール・モデル等）
    3. 国際マーケティング戦略（マルチナショナル・パラダイムとグローバル・パラダイム、グローバル・マーケティング・ミクス、製品ポジショニングとグローバル市場細分化戦略）
  - V. 国際戦略と組織構造
    1. マクロ構造（国際事業部制、世界的地域別構造、世界的製品別構造、世界的マトリックス構造）
    2. ミクロ構造および内部ネットワーク（トランスナショナル・モデル、ヘテラルキー・モデル）
  - VI. 日本企業の国際化と人的資源管理
    1. 欧州系MNCとアメリカ系MNCの戦略及びマネジメント上の特徴（経営伝統と現状）
    2. 日系多国籍企業の海外子会社マネジメントの特徴（その必要性和問題点、進出地域別特徴）
    3. 海外派遣社員の選抜、教育、給与問題
    4. 異文化マネジメント
  - VII. 在日外資系企業の経営上及び人事管理上の特徴
- 以上が講義内容の項目であるが、講義では単なる理論の紹介のみならず、各種調査データや具体的な企業のケースを通じて理解を深めていきたい。なお、毎時間レジュメおよび資料を配布し、それに基づいて授業を進めていく。

### 履修上の留意点

経営学、経営戦略論の知識があった方が理解しやすいので、そのような関連科目を既に履修しているか、現在している方が望ましい。ただ、授業中にも簡単には説明します。

### 成績評価の方法

成績は出席状況および期末試験の結果により判断します。

### 教科書

根本孝・諸上茂登『国際経営の進化』学文社、¥2,800

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
経 営 統 計	ちょう 国 きょう 強	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・経済・商 法 律 ・ 政 治 ・ 短 放	4

#### 講義のねらい

総合的な経営管理や経営計画を遂行するには、販売、生産、仕入、経理、人事などの各部門においてデータを収集し、収集されたデータを目的にあった情報という形に整理して初めて実行可能となる。そして、情報化社会における今日の「経営統計」の役割は上述の各部門の単なるデータの記述だけでなく、経営の各レベルの意思決定にも極めて重要になっている。

本講義は経営と統計のかかわりについて重視し、統計技術を身近な例や企業に関する経営数値例を数多く取り入れてわかりやすく説明していく。また、数学苦手の学生を配慮し、講義の内容説明は微積分の計算をいっさい用いずに、数式の使用も必要最小限に止める。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

テーマ	内 容	回数
統 計 に つ い て	経営と統計、基礎概念（母集団と標本、数量値と計数値、母数と統計量）	2
統計資料の収集と整理	統計調査（調査の技術、標本設計の技術）、度数分布表、グラフ表現	4
統 計 特 性 値	標本平均、標本分散、正規分布	3
経 営 時 系 列	平均値、増加率、季節指数	4
	前期復習と中間試験（7月中旬）	2
経 営 指 数	相対指数、総合指数、物価指数	2
統 計 推 測	標本分布、区間推定、仮説検定	3
相 関 分 析	相関係数、最小2乗法	3
統 計 的 決 定 理 論	意思決定基準、期待効用理論	2
	後期復習と定期試験	2

#### 履修上の留意点

年間4回程度（前期と後期各2回）の練習問題を適時に配布し、それを独自に解けば、中間試験と定期試験に心配する必要はありません。

#### 成績評価の方法

講義への出席状況を重視し、中間試験と定期試験の結果を参考に総合的に判断します。

#### 教 科 書

使用しませんが、プリントは適時に配布する。

#### 参 考 書 等

西田俊夫・田畑吉雄共著『経済・経営の統計学』（培風館）、1992  
守口栄一・竹田仁共著『経営数学：経営統計とその応用』（日本理工出版社）、1992

#### そ の 他

関連科目：統計原論

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
保 險 経 営 論	いしなざか くに あき昭 石名坂 邦 昭	禪・仏教・国文・英米文 地 理 ・ 歴 史 ・ 社 会 法 律 ・ 政 治 ・ 短 放	4

講義のねらい

本講義においては、保険のアプローチとして近年一般化しつつあるリスク・マネジメントの基本的事柄につき理解した後に、保険理論の基本的知識を正確にし、わが国の保険事業並びに一般企業がかかえているリスクに関する諸問題にどのように対処したらよいかの応用能力が持てるようになることを目標とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

保険学の研究は、保険法学的アプローチ、保険経済学的アプローチ、保険経営学的アプローチとそれぞれの時代を背景に論じられてきた。今日、保険学研究については保険経営学的研究をより発展させた「危険管理論」(リスク・マネジメント)研究が主流となっている。本講義においては、最初にリスク・マネジメントの基本的体系について論じ、リスク・マネジメントの理論、歴史的発展について見た後に、リスク・マネジメントの中心となる保険の機能、保険本質、保険技術について詳しく見ていきたい。

前期はリスク・マネジメントを中心とした講義を行い、後期に保険論を中心とした講義を行う。講義はOHP等を使用し、理解しやすいように工夫をこらしていく。教科書は使用するが、それは本講義を理解するための基本的共通知識として使用し、講義は教科書に書かれている事柄が理解されていることを前提として進めていく。

履修上の留意点

保険およびリスク・マネジメントを理解するためには使用される専門用語を理解されていなければならない、学ぶことも広範囲にわたるため、講義を受ける前に必ず教科書を読み講義後の復習も忘れないようにしてほしい。学生諸君の積極的な授業への参加を望む。

成績評価の方法

講義への出席状況及び授業時の態度と定期試験の結果を総合して成績評価を行う。

教 科 書

石名坂著『リスク・マネジメントの理論』白桃書房 3,500円

参 考 書 等

石名坂著『ファミリーリスク・マネジメント』白桃書房  
石名坂著『リスク・マネジメントの基礎』白桃書房

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
財 務 会 計 論	わた なべ え いち ろう 渡 邊 恵 一 郎	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会 法律・政治・短放	4

講義のねらい

財務会計論は会計学の一分野であり、企業の経営成績と財政状態を明らかにするという基本的職能を取り扱っている。財務会計の目的は、企業経営に責任を負う経営者が、投資者、債権者、その他企業に利害関係を持つ外部の人々に対して、適切な企業情報を提供することにある。この主たる提供手段が、損益計算書、貸借対照表などの財務諸表である。

講義では、財務諸表を作成するための会計処理と表示方法を中心的課題とし、また、これに関するわが国の商法、税法などの会計法規も取り上げ、さらに国際会計基準との関連にも触れる。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義の内容は、おおむね下記の教科書により、この授業スケジュールは次のとおりである。

- ① 4～5月 財務会計の概念（財務会計の定義、課題、制度など）、財務会計の計算構造（損益計算書と貸借対照表との関係）及び会計基準と会計原則（財務会計の前提、債的特徴及び一般原則など）
- ② 6～7月、9～10月 財務会計の測定論（収益、費用、資産、負債及び資本の各構成要素に関する会計処理の具体的展開）
- ③ 11～1月 財務会計の伝達論（個別・中間・連結の各財務諸表の作成と開示、外貨換算、財務分析、財務諸表の国際比較、会計基準選択の社会経済的影響など）

履修上の留意点

毎時間の出席率と宿題提出（年2回）を重視する。

成績評価の方法

成績評価は、出席率、宿題提出及び期末試験点数の総合による。

教 科 書

染谷恭次郎著『現代財務会計（改訂増補4版）』中央経済社

参 考 書 等

畠村剛雄編『体系会計諸則集（最新版）』、白桃書房  
日本公認会計士協会編『監査小六法』、中央経済社

そ の 他

授業の方法は、講義による。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
税 務 会 計 論	たか き かつ み 高 木 克 己	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会 法律・政治・短放	4

#### 講義のねらい

今日、租税は我々個人にとっては、所得税、相続税等の問題として、また、企業にとっては、法人税の問題が大きな関心事として存在している。消費税についても何かと話題にのぼっている。本講義では、普通法人（株式会社等）を前提とした法人税の算定過程を中心に講義を進めていく。税務会計とは、一般に企業における課税所得の算定過程を研究する分野をいう。この課税所得は、商法あるいは企業会計原則等によって算出された利益にもとづいて算定される。そこでは、法人税法固有の規定（いわゆる別段の定め）が適用され、負担の公平、簡便性、あるいは政策的配慮等さまざまな考え方が反映されている。講義では、こうした税法固有の考え方の根拠、背景等を出来るだけやさしく説明しながら、今日、法人税法の抱えている問題点を明らかにしていきたいと考える。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- 講義の内容の概要は次のとおりである。
1. 法人の種類及び課税所得の範囲等
  2. 同族会社と青色申告
  3. 課税所得の計算構造
    - (1) 企業利益と課税所得の関係
    - (2) 益金の額及び損金の額
    - (3) 公正処理基準及び資本等取引
  4. 収益の計上基準についての原則的な考え方
    - (1) 引渡基準
    - (2) 特殊販売収益の計上基準
    - (3) 役務、請負、譲渡収益等の計上基準
  5. 受取配当金益金不算入
  6. リース取引
  7. 給与（報酬、給料、賞与）の税務処理基準
  8. 交際費及び寄付金
  9. 有価証券、棚卸資産、固定資産、繰延資産等の税務処理
  10. 圧縮記帳
  11. 引当金と準備金
  12. 企業を巡る国際課税の問題
    - (1) 移転価格税制
    - (2) タックス・ヘイブン対策税制
    - (3) 外国税額控除制度
  13. 法人税額の計算

#### 履修上の留意点

「簿記学」「会計学」等の基礎的な会計科目を修得した上で履修した方がより理解が深まると思われる。

#### 成績評価の方法

原則として学年末の試験によって評価する。レポートは年1回程度提出を求める。

#### 教 科 書

講義で使用する教科書、参考書等については開講時に指示する。

#### そ の 他

毎回出欠をとるかどうかは、初回の講義の中で受講生諸君と相談して決めたい。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
商 業 史	やま だ 山 田 勝	禅・仏教・国文・英文・地理 歴史・社会・経済・商 法律・政治・短国・短放	4

講義のねらい

商業経営の歴史的発展の過程を、文化との関係に留意しながら講義する。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義内容の主なテーマは次のとおりである。

- (1) 商業史の視点
- (2) 歴史研究とパラダイム論
- (3) 利潤
- (4) 商品
- (5) 市場
- (6) 継続性
- (7) 流通量
- (8) 大衆消費社会の特質
- (9) 価格革命
- (10) 情報社会と商業

履修上の留意点

講義を聴くことのみが学習の方法ではないが、講義は各自の学習の導きとしては有益であると思う。出席はとらないが、聴講に努めて欲しい。質問は歓迎する。

教場での私語は他人の迷惑となるので厳禁とする。必要があれば教場から出て話すこと。

成績評価の方法

成績評価は定期試験による。

教 科 書

山田勝著『商業発展史論』（創成社）¥3,200

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
経 営 情 報 論	たか い てつ お 高 井 徹 雄	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会・経済 商・法律・政治・短国	4

#### 講義のねらい

経営スタッフの役割は、意思決定を支援すること、すなわち、意思決定者が適切な意思決定を行えるよう、決定の指針となる情報を提供することに外ならない。

本講義では、将来、企業や官庁における経営スタッフを目指す諸君のために、経営情報に関するシステムの観点と、情報利用技術の基礎について解説する。

#### 講義の内容・授業スケジュール

##### I. 総論：経営情報とシステムの観点（前期）

###### (1) 科学とシステムの観点（4月～5月：4週）

情報学のバックグラウンドにある考え方や知識について整理する。科学の方法と体系的なものの方の見方、それに基づく問題へのアプローチとはどのようなものかについて理解を深める。

###### (2) 情報学の基礎と周辺領域（5月～6月：5週）

情報処理技術に関わる基礎的な勉強をする。主としてコンピュータベースのシステムによる情報の取り扱いに関し、知っておくべき基礎的事項について整理する。

###### (3) 情報環境の発展と経営における利用（6月～7月：5週）

経営の場における意思決定と情報利用技術の関わりについて学ぶ。企業における情報利用の形態の変遷を概観し、インターネットなど、現在から近未来における情報インフラストラクチャの整備と、そうした環境における、戦略的な情報の利用とはどうあるべきかについて考察する。

##### II. 各論：情報の利用技術（後期）

###### (1) 多変量データ解析（9月～10月：7週）

調査収集された生のデータは、そのままでは情報としての価値はない。データを加工・分析し、それが表す意味を解釈することで初めて意思決定のための情報が得られる。ここでは、定量的データを分析するための、重回帰分析、主成分分析、判別分析法を、またアンケート調査などで得られる定性的データを分析するための数量化Ⅰ、Ⅲ、Ⅱ類法について、その原理と適用方法を学ぶ。

###### (2) シミュレーション（11月～12月：4週）

複雑な対象の動的な特徴を分析するための有力な方法としてシミュレーション技法がある。ここでは、モンテカルロ法など乱数を用いる基礎的方法に触れた後、離散型シミュレーションモデルの構築方法を学ぶ。

###### (3) DSSとES（12月～1月：3週）

人工知能の原理と、その経営の場での応用として期待されるDSS（意思決定支援システム）、ES（専門家システム）の概要について学ぶ。

※ なお、適宜（5～6回程度）、情報教育センターのコンピュータルームを利用して授業を行う。

#### 成績評価の方法

前期、後期に1回ずつ、それぞれの授業範囲について筆記試験を実施する。いずれも参照不可の客観テストで行う。当然であるが、授業に出席しないで取れる単位ではないので、そのつもりで履修申告すること。

#### 教科書

高原康彦・高津信三編、高井徹雄他著『経営情報システム』（日刊工業新聞社）¥3,200  
上記教科書の他に、適宜プリントで補足する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
情 報 理 論	にしむら かつお 西 村 和 夫	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・経済 商・法律・政治・短国	4

講義のねらい

近年では日常的に使われる言葉となっている“情報”の本質を探ります。主に、情報の量（情報量）を定義したシャノン（C.E.Shannon）流の情報理論について講義します。

この授業を受講すれば、ある通報や記号のもっている情報量を、具体的な数値として（ビットという単位で）計算できるようになります。これによって、たとえばDNAの情報やフロッピーディスクに記録するために十分な枚数が、たちどころに計算できるようになります。

また、情報量の期待値（平均値）であるエントロピーという概念も理解できます。これは、経営情報論、符号理論、通信理論、暗号理論などで利用される重要な概念です。

講義の内容・  
授業スケジュール

月 回 数	内 容
4 3	授業内容概説、情報とは、情報量への要求
5 3	対数の原理と性質、計算練習
6 4	情報量の定義、練習、情報量の利用
7 3	暗号系と用語、古典的な暗号
9 2	現代的な暗号、暗号技術を使ってできること
10 2	符号化（JISコード、万国共通文字符号）、対数・情報量の中間試験
10 2	確率過程およびマルコフ過程
11 2	遷移確率と同時確率
11 1	エントロピーの定義
12 2	冗長度、言語のエントロピー
12 1	価格以外の情報がない場合の市場占有率予測
1 1	チェック桁、情報の圧縮と乱数、デジタルとアナログ

履修上の留意点

4年生が履修するのは困難です。2～3年生のうちに履修しておくように強く奨めます。また、毎回出席して計算練習に参加していないと、試験問題を解くことは無理でしょう。

内容の性質上、確率と対数に関する多少の数学的知識が必要になりますが、これらについて全く知らなくても理解できるように配慮しています（上表5月参照）。

成績評価の方法

10月の中間試験（30％）と定期試験（70％）との合計点によります。

教 科 書

クイズと計算練習を適宜とりいれます。また、OHPとプリントを使います。適当な教科書はありません。各種の参考書をそのつど紹介します。

そ の 他

〔関連科目〕 → 経営情報論

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
経 営 労 務 論	なかむらまさと 中 村 眞 人	禅・仏教・国文・英米文 地理・歴史・社会 法律・政治・短放	4

講義のねらい

経営労務論は、企業経営と労働生活との関わりについて考察する学問である。この問題については、経営学領域では企業労働論、労務管理論などとして研究蓄積が進められて来た。しかしそれだけでなく、社会政策・労働経済論領域における労使関係研究・労働市場研究や、産業社会学領域における経営と労働の研究など、隣接分野でも豊富な研究蓄積があり、それらを無視してこの問題を論ずることはできない。また、インダストリアル・リレーションズ研究、人的資源管理論といった新分野もこの周辺で開拓されてきた。本講義では、企業経営と労働生活の問題について、古い学問領域の縄張りを超越した視野をもって進めてきた私の研究をもとにして話をすすめる。

講義の内容・  
授業スケジュール

- ① 労働市場と雇用
- ② 教育訓練と「人的資源」
- ③ 賃金と賃金構造
- ④ 労働時間とその短縮
- ⑤ 労使関係と労働組合
- ⑥ 生産管理と労働
- ⑦ 労働安全衛生と健康
- ⑧ 企業福祉と労働人生

成績評価の方法

学年末試験による。

教 科 書

教場で指示する。

参 考 書 等

教場で指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
経営分析論	かたぎり のぶ お 片桐伸夫	禅・仏教・国文・英米文・地理 歴史・社会・経済 商・法律・政治・短放	4

#### 講義のねらい

経営分析とは、文字どおり「企業の経営を分析すること」であり、かなり多方面にわたる内容をもっています。

皆さんが将来を託そうとする会社は、

- 1 財政的に安定しているだろうか（安定性分析）、
  - 2 「儲け」はどうだろうか（収益性分析）、
  - 3 経営活動の成果はきちんと配分されているだろうか（生産性分析）、
  - 4 長期的な会社の「伸び」はどうだろうか（成長性分析）、また、
  - 5 社会に対してどのように貢献しているだろうか（社会性分析）、
- といった内容です。

#### 講義の内容・授業スケジュール

前期は、企業の毎期の経営活動を報告する「貸借対照表」や「損益計算書」などの「財務諸表」の読み方をまず説明し、安定性・収益性分析を学習します。

後期は生産性・成長性・社会性分析や、さらに、損益分岐点・利益増減その他の分析をとりあげます。

「各自が企業の経営を分析できるようになる」ため、教科書で必要最小限の理論を学び、ただちに、新聞などの最新のトピックによって企業の現実にあふれます。

#### 履修上の留意点

この授業の目的は、「財務諸表分析」を中心に、各人が就職を希望する、あるいは興味を持っている会社の「分析」をしていただくことにあります。つたなくても、ささやかでも、その成果は皆さんの貴重な「財産」です。

#### 成績評価の方法

そのため、成績評価はレポートと授業時間中のテストなどの平常点で行います。

① 前・後期、計2回のレポート提出と、

② 前・後期、計2回のテストで評価し、

学年末試験は行わないので、十分注意下さい。

\* レポート・テーマ：前期「各自が関心を持っている企業の収益性・安定性分析」

：後期「各自が関心を持っている企業の成長性その他の分析（続）」

\* テスト範囲：前期「収益性・安定性分析」、後期「生産性・損益分岐点分析など」財務諸表数値を用いた経営比率の算出問題。

☆質問は授業以外にも研究室2307号室で随時受け付けますので、遠慮なくおいで下さい。

#### 教科書

教科書は、開講のとき、指示します。

#### 参考書等

参考書は、開講のとき、指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
国文講読 I (上代)	さほら さく み 佐原作美	禅・仏教・英米文・地理 歴史・社会・経済 商・経営・短英・短放	4

#### 講義のねらい

授業では『万葉集』を対象にその講読を行う。『万葉集』は承知のごとく、舒明朝（629-641）の頃から奈良朝の天平宝字3年（759）までの約120年間の和歌約4500首が収められてなる、わが国最大の和歌集である。そこで授業では、『万葉集』の中から代表的な歌人や個性豊かな特色ある歌人を選び、それらの和歌を中心に講読していきたい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

『万葉集』を理解するには、作品を読解し作者を知るのほかに、当時の歴史や社会的文化的な背景を視野に入れながら読んでいくことが大切である。そうした点を考慮に入れ踏まえながら、作品を読んでいきたい。

#### 成績評価の方法

成績評価は、レポートや筆記試験をもって判断する。

#### 教科書

土橋 寛編『作者別 万葉集』おうふう（桜楓社）刊 ¥1,800

科目名	担当者名	配当学科	単位
国文講読Ⅱ(中古)	すずき ひろこ 鈴木 裕子	禅・仏教・英米文・地理・歴史 社会・経済・商 経営・短英・短放	4

#### 講義のねらい

『源氏物語』は、それが書かれた平安の昔からたくさんの人々に読み継がれて来た日本文学の傑作です。『源氏物語』のどこにそのような価値があるのでしょうか。受講者一人一人に答を見つけてもらいたいと思います。そのためには、とにかく原文を自分の力で読まなくてはなりません。作品を正確に読み、理解し、感じ、考え、といったことを授業を通して繰り返し、最後には、他者の評価を鵜呑みにするのではない、自分自身の『源氏物語』評価がもてるようになるとよいと考えています。

#### 講義の内容・授業スケジュール

今年は、明石の巻から読みます。光源氏という架空の人物は、在原業平をはじめ古代の英雄のさまざまな要素を総和して創造された「理想像」とも言われています。そういう光源氏の人生史において、須磨・明石でのさすらいの体験は、どのように意味をなしていくか、青春の疾風怒濤をくぐりぬけてゆくおもしろさを味わいましょう。

#### 履修上の留意点

授業は、テキストを用いての講義を中心に行ないます。が、教師の一方通行にならないように、受講生の積極的な質問や感想・意見など建設的な発言は歓迎します。

#### 成績評価の方法

期末に試験を行ないます。(前期一回・後期一回)その他、授業中に適宜小テストを実施し、出席状態などの平常点を加味して評価します。

#### 教科書

全文が出ているものなら何でもよく、手元にある本を活用して下さって結構です。ただし、抄本は不可。もし、新たに購入するのであれば、玉上琢弥『源氏物語三』(角川文庫)、新日本古典文学大系『源氏物語二』(岩波書店)、新潮日本古典集成『源氏物語二、三』(新潮社)などが扱いやすいでしょう。

#### 参考書等

授業で指示します。

科目名	担当者名	配当学科	単位
国文講読Ⅲ(中世)	さかぐち ひろき 坂口 博規	禅・仏教・英米文・地理 歴史・社会・経済・商 経営・短英・短放	4

#### 講義のねらい

鎌倉時代初期に成立した私家集の『建礼門院右京大夫集』を読む。平家一門全盛の世、高倉天皇中宮となった平清盛の女徳子(安徳天皇の母として建礼門院の院号を授けられる)の宮廷に女房として仕えた、右京大夫と称された女性の個人歌集である。他人詠も含めて361首の歌が全体年代順に配列されており、その半生の回想の記の体を示していることから、日記文学としての自照精神を問うことも出来る。徳子の宮廷に仕えていた折に、平清盛の孫に当たる貴公子資盛と恋愛、以後平家一門都落ちに伴う資盛の流転、壇ノ浦での死を体験し、その追想の日々を過ごす。動乱期の戦乱に運命を翻弄された作者の人生を考えてみたい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

開講時、女性の手になる自照文学の流れを概観し自照精神を考え、作者の父・母の伝記に触れ、作者が中宮女房として出仕した資質を明らかにする。作者はまた一時似絵(肖像画)名手であり歌人でもあった藤原隆信との実らぬ恋も体験する。授業では、資盛・隆信二人の男性との交渉時に詠まれた歌を中心に作品を読み進めていく。

#### 履修上の留意点

『平家物語』の裏面史、裏話の内容を示すものでもあり、『平家物語』そのものへの関心をも喚起したいと思うので、是非『平家物語』も読み進めて欲しい。特に恋愛交渉時に詠まれた作者の歌に、和歌本来の抒情性を味わって欲しい。

#### 成績評価の方法

学年末の定期試験の成績をもとに評価する。

#### 教科書

久徳高文編『建礼門院右京大夫集』(おうふう刊) ¥1,800

#### 参考書等

本位田重美著『建礼門院右京大夫集全釈』(武蔵野書院刊)、村井順著『建礼門院右京大夫評解』(有精堂刊)、富倉徳次郎著『王朝の悲歌』(弘文堂書房刊)等

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
国文講読Ⅳ(近世)	せい だ けい こ 清 田 啓 子	禅・仏教・英米文・地理 歴史・社会・経済・商 経営・短英・短放	4

講義のねらい

江戸時代中期の異才の小説家上田秋成を研究する。読本というジャンルのみでなく、興味ある作品を残したこの作家は、丁寧に一生をたどってみるに足りる存在だと思う。諸作品に触れて作者を知り、関連する事柄を知ってこの時代を理解してほしいと思う。

講義の内容・  
授業スケジュール

テキストに収録される作品を、参加者に分担、読解してもらう。導入時には秋成とその前後の文学状況も解説する。作品読解がある程度進んだ後は、テキスト収録作品以外にも及んで、参加者各自のテーマを深めてもらう。

履修上の留意点

積極的に多量の作品を読む覚悟が必要。

成績評価の方法

読解段階の発表内容、各自のテーマのリポート(夏期・期末)を勘案する。

教 科 書

浅野三平他編『秋成作品選』(おうふう) ¥1,900

参 考 書 等

教場で指示。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
国 文 講 読 V (近・現代)	おお むろ えい し 大 室 英 爾	禅・仏教・英米文・地理 歴史・社会・経済・商 経営・短英・短放	4

講義のねらい

近代詩を読む。「明治ノ歌ハ、明治ノ歌ナルベシ、古歌ナルベカラズ」として伝統的な和歌、俳句、川柳の思想と様式を離れ、いわゆる「新体」の詩の実現をはかった「新体詩抄」からはじめて、現代にいたるまで、その時々を代表する完成度の高い詩をとりあげて読み、考え、鑑賞する。併せて近代詩の流れにも検討を加える。

講義の内容・  
授業スケジュール

個々の詩の味読が中心となる。毎時1～3作のペース。時に感想、印象の類をペーパーに書いて提出してもらい、それをもとに鑑賞を深めていくことも考えている。

履修上の留意点

その時間に取り扱う作品は必ず読んでくること。

成績評価の方法

リポート提出

教 科 書

「展望・近代詩——その歴史と作品」(双文社)

参 考 書 等

授業にてその都度指示する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
国文講読 V (近・現代)	ささ せ おう じ 笹 瀬 王 子	禅・仏教・英米文・地理 歴史・社会・経済・商 経営・短英・短放	4

講義のねらい

泉鏡花の作品を一年間かけてじっくりと読む。講義では、特に作者特有の言い廻しや語法に着目し、作品毎の丁寧な読みを行う。基礎的な読解力を養うことを主眼とし、その上で鏡花文学の多面性や特質を考えていく。

履修上の留意点

作品を前もって読み、自分なりの問題意識を持って講義にのぞむこと。

教科書

泉鏡花『外科室・海城発電』(岩波文庫) ¥520  
『鏡花短篇集』(岩波文庫) ¥520  
その他、必要な教材はプリントを配布する。

参考書等

国語辞典、漢和辞典等

科目名	担当者名	配当学科	単位
国文特講 V (近・現代)	ささ せ おう じ 笹 瀬 王 子	禅・仏教・英米文・地理 歴史・社会・経済・商 経営・短英・短放	4

講義のねらい

大正から昭和にかけて評論家・小説家として活躍した広津和郎の回想小説集『同時代の作家たち』を教材として扱う。刊行当時、「読んだ人は、どの小説を読んでもどんな悲しいことを述べたものでも、いかにみじめな話を書かれたものでも楽しい気持ちになる」と評された本書を通して、大正文学の魅力をあらためて考えてみたい。

講義は、作中に実名で登場する島村抱月、田山花袋、徳田秋声、芥川龍之介、菊池寛、宇野浩二、近松秋江といった文学者たちの文学の考察を中心に進める。

履修上の留意点

講義が広汎にわたるので、各自が自主的に対象とする作家の作品を一つでも多く、あらかじめ読んでおくことが望ましい。

教科書

広津和郎『同時代の作家たち』岩波文庫 ¥620  
文庫本が品切の際は、こちらでコピーを用意する。  
その他、必要な教材は適宜指示、或はプリントを配布する。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
時 事 英 語	おか もと まこと 岡 本 誠	禅・仏教・地理・歴史 社会・経済・商 経 営・短 国・短 放	4

講義のねらい

「時事英語」とは Current English という英語に訳せる。従って、新聞・雑誌・放送といった媒体としての最新の英語にふれることを本講義のねらいとする。

講義の内容・  
授業スケジュール

その日の朝のアメリカからの短波放送のニュース、または昨晚のイギリスからのニュースを聞き、ニュースキャスターの原稿を作ってみるが、英字新聞もその際併用する。  
TIME, NEWSWEEKなども折にふれ利用する。

成績評価の方法

期末試験。受講中の発表。出席状況。

教 科 書

特定の教科書等は利用しない。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
英 語 演 習 I [ディクテーション]	おか もと まこと 岡 本 誠	禅・仏教・国文・英米文 地 理・歴 史・社 会 短 国・短 放	4

講義のねらい

慣用句の成立背景を見てみる。例えば、“OK”という言い方はどのようないきさつで言語生活に入ってきたのか。あるいは“maverick”という語はどうして「一匹狼」の意味になってしまったのか。これらをテープを聞きながらディクテーションで行なう。つまり、並行して Listening comprehension の力を養うことも本講義のねらいとする。聴いて書き上げるという作業はその人の英語の実力をずばりと表す。この能力を高めないかぎり発話能力は備わらない。TOEFL500点以上を達成したいむきは来たれ。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期はスピードの比較的にゆっくりしたもの、後期は比較的に速いものを聴くようにこころがける。

履修上の留意点

遅刻して物音をたてながら入ってくるは迷惑至極。受講者は耳を掃除して早めに来ること。

成績評価の方法

発表状況。出席状況。

教 科 書

テープ使用。プリント使用。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
応用計測学(前期)	かし 櫃 お 尾 えい 英 じ 次	禅・仏教・英米文 地理・歴史・社会 経済・商・経営	1

講義のねらい

診療放射線技師の国家試験では、放射線機器工学としてX線診断装置や加速器のほか、核医学機器、X線CTおよびMRI装置も出題されている。  
医用画像診断装置を中心に、装置の基礎技術が習得できるよう講義する。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1) 核医学診断装置
  - 放射性核種および放射線計測の基礎
  - ガンマカメラ
  - SPECT
  - PET
  - 核医学データ処理装置とソフトウェア
- 2) X線CT装置
- 3) MRI装置
- 4) CR装置
- 5) DSA
- 6) PACS
- 7) 超音波診断装置

履修上の留意点

履修上あらかじめ放射線物理、放射線計測および機器工学を習得していること。他学科にあつては、高校で物理を習得していることが望ましい。

教 科 書

教材としてプリントを使用する。

# 随 意 科 目



# 隨 意 科 目

英 語 (海外演習)	.....	1
宗 教 学 概 説 (佐 藤 憲 昭)	.....	1
宗 教 学 概 説 (松 田 文 雄)	.....	2
宗 教 学 概 説 (津 城 寛 文)	.....	2
哲 学 概 説 (国 嶋 一 則)	.....	3
哲 学 概 説 (末 木 泰 彦)	.....	3
倫 理 学 概 説 (久 保 陽 一)	.....	4
宗 教 人 類 学 (佐々木 宏 幹)	.....	4
民 間 信 仰 論 (谷 口 貢)	.....	5
日 本 宗 教 文 化 史 (松 田 文 雄)	.....	5
民 衆 宗 教 成 立 史 (津 城 寛 文)	.....	6
歴 史 哲 学 (麻 生 建)	.....	6
美 術 史 概 説 (中 島 亮 一)	.....	7
東 洋 思 想 史 (館 野 正 美)	.....	7
日 本 仏 教 史 (廣 瀬 良 弘)	.....	8
日 本 文 化 史 II (廣 瀬 良 弘)	.....	9
日 本 民 俗 学 (谷 口 貢)	.....	10



科 目 名	配 当 学 年	単 位
英 語 (海外演習)	1 年 次 ~	2

講義のねらい

この科目は本学の姉妹校であるクインズランド大学（オーストラリア）、ブリテイッシュ・コロンビア大学（カナダ）、エクセター大学（イギリス）、カリフォルニア大学アーバイン校（アメリカ）における短期留学セミナーでの四週間におよぶ現地での集中演習を中心としておこなわれる英語随意科目である。受講対象学生は全学部・短大の一年次生から卒業年次生までとする。

成績評価の方法

現地演習後に四大学より受講生の成績・評価等が出される。受講生には単位の認定がなされる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
宗 教 学 概 説	さとうのりあき 佐藤 憲 昭	国文・英米文・地理 歴史・社会 2 年次～	4

講義のねらい

宗教学は、宗教文化について価値中立的立場から研究する学問である。だが、その方法論は多岐にわたっている。宗教学の専門領域に、例えば、宗教史学、宗教社会学、宗教人類学、宗教民俗学、宗教心理学などがあるのは、そのことを示しているといえよう。この講座では、こうした宗教学の現状を踏まえながら、宗教人類学的視点と方法から、民俗宗教に焦点を合わせて考察し、「人間とは何か」という問題に接近することを目指している。

講義の内容・  
授業スケジュール

まず、宗教学の成立と展開、特徴、対象、領域などについて具体的に解説し、つぎに個別の問題を取り上げて考察する。本年度は、民俗宗教について取り上げる。日本人の多くは、宗教を信じていないとみずから認識している人達が、その一方で必要に応じて諸宗教と関わっていることが少なくない。いいかえれば、生活に合った形で諸宗教と関わっているである。こうした生活場面で展開している宗教を民俗宗教と呼ぶ。私たちの生活の中に生きているさまざまな事例を取り上げて、諸民族との比較において考察し、民俗宗教を通して人間理解の可能性を考えてみたい。なお、民俗宗教と教義宗教との関わり合いについても追究する。

履修上の留意点

この講座は、教職科目であることを考慮して出席を重視する。したがって、毎回出席をとるので、欠席をした場合（または欠席をする場合）には、欠席届（形式は任意）を提出することが望ましい。

成績評価の方法

基本的にはレポート点で評価するが、59点以下の場合には出席点を考慮して総合的に評価する。

教 科 書

佐々木宏幹『宗教人類学』講談社

参 考 書 等

授業中に適宜紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
宗 教 学 概 説	まつ だ ぶん ゆう 松 田 文 雄	国文・英米文・地理 歴史・社会2年次～	4

講義のねらい

人間社会にはさまざまな宗教があるが、それらの宗教には“宗教的な”といわれる営為がある。前半にはそれらについて、宗教学的研究方法で検討する。後半には日本仏教に焦点をしほり講義する。

講義の内容・  
授業スケジュール

凡そ次のような順序で講義をすすめる。  
1) 人間生活と文化(宗教), 宗教起源論, 宗教現象の諸相, 宗教の類型等, 2) 宗教儀礼, 宗教と呪術, 修行, 回心, 神秘主義等, 3) 日本仏教。当分の間, 鎌倉期に焦点を合せて, いわゆる鎌倉新仏教といわれる浄土宗, 浄土真宗, 時宗, 臨済宗, 曹洞宗, 日蓮宗について考察する。

履修上の留意点

受講し, ノートを取ることを。

成績評価の方法

定期試験の成果と受講の度合い(出欠)によって評価する。

教 科 書

特に指定しない。

参 考 書 等

随時指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
宗 教 学 概 説	つ しろ ひろ ふみ 津 城 寛 文	国文・英米文・地理 歴史・社会2年次～	4

講義のねらい

世界宗教史と日本宗教史を軸にして, 原始宗教・古代宗教から現代の宗教現象まで, 宗教としての共通点と, それぞれに固有の特性が明らかになるような講義にしたいと思います。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期は世界宗教を軸に, 後期は日本宗教史を軸に, 講義を進めます。日本宗教史は概説ではなく, 仏教関係の話題も重複のないように省き, 興味深い話題に焦点をあてた各論にします。おおまかなスケジュールは次のとおりです。

前期

比較宗教学の前提, 呪術と宗教, アニミズム・シャーマニズム, 原始宗教・古代宗教, ヒンドゥー教と仏教, ユダヤ教・キリスト教・イスラム教, 世界の新宗教運動。

後期

固有信仰, 神と仏, 宗教者の群像, 近代化の中の宗教, 宗教と国家, 宗教と教育。

履修上の留意点

とくにありませんが, 私語だけは慎んで下さい。

成績評価の方法

出席を参考に, 主に前期後期のレポートで行ないます。

教 科 書

教科書は用いません。

参 考 書 等

参考書はその都度紹介します。

そ の 他

数回ビデオを用います。



科目名	担当者名	配当学年	単位
哲学概説	くにしま かずのり 国嶋 一 則	国文・英米文・地理 歴史・社会2年次～	4

講義のねらい

われわれは、生きてゆくための支えとなるものを求めざるをえない。「支え」となるものは価値のあるものである。価値とはいかなるものかを明らかにするには、まず価値が、自然や人間や歴史などの存在するものと、いかなる関係にあるかを、さらにその前に、存在するものがいかなるものであるかを、明らかにしなければならない。

ところで、世界、人間、歴史などの存在するものが、いかなる仕方で存在するかという存在論の問題を考えるためには、われわれは何を、いかに認識しうるかという認識論の問題について知っておかねばならない。そしてまたそのためには、認識の真偽を論ずる真理問題が明らかにされておらねばならない。

以上、価値、存在、認識（知識）、真理という哲学思索を進めるべき段階を辿ったが、その段階は哲学の体系でもある。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、哲学の基礎概念と思索を進めるための論理の学習。後期は、体系的立場から、現代の主義を哲学的に考察する。

成績評価の方法

出席回数、筆記試験、レポートにより成績評価する。

教科書

学期のはじめに発表する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
哲学概説	すえ き やす ひこ 末 木 恭 彦	国文・英米文・地理 歴史・社会2年次～	4

講義のねらい

我々日本人を含めて東アジアの人々の思想、特にその言説に多大な影響を残したのは、中国の学術思想であり、その言説である。我々日本人がものを考える時、この事に無自覚であってはならないであろう。又、中国の学術思想は非西欧近代の思想として、最も高度な発展を成遂げた一つである。西欧の近代が行き詰りを見せる現在、非西欧近代の思考の一つのあり方として、中国の学術思想に目を向けることは意義があるであろう。このような問題意識にたつて、本講義は中国思想を考察し、それへの理解の深化を求める。更に、現代がかかえる諸問題を解決する智恵をそこから汲み取ることを目指す。

講義の内容・授業スケジュール

今年度は、金谷治『中国思想を考える』を手がかりにして、金谷説に注釈、論評を加える形で講義を行う。講義の進歩や受講生諸君の関心（希望）によっては、後期には代表的な中国思想の文献を講読することを採入れることも考えている。

履修上の留意点

上記の様に、テキストをたたき台にして講義を行うので、教科書は必ず一読して講義に臨むこと。又、講義中に漢文資料を用いることが多いので、漢文が読めることが望ましい。

成績評価の方法

試験あるいはレポートによる。尚、質問を歓迎する。すぐれた質問は講義中に取りあげる。又、加点材料とする。  
(質問のしかたについては、開講時に指示する。)

教科書

金谷治『中国思想を考える』（中央公論社、720円）

成績評価の方法

授業中に適宜指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
倫 理 学 概 説	く 久 保 陽 一	国文・英米文・地理 歴史・社会2年次～	4

講義のねらい

古代から現代にいたる倫理学の主な学説を学び、現代社会における人間の生き方の手掛かりを得ることをめざす。現代はしばしば「ポスト・モダン」の時代だと云われる。それは、近代の科学技術文明や社会制度が様々な問題を露呈し、その解決が求められているからだろう。けだし近代では、それまで結びついていた経済と政治、政治と宗教、個人と社会、人間と自然、学問（真）と道徳（善）と芸術（美）とが相互に分裂し、それぞれ独立の権限を主張するようになる一方、その前提から新たな総合が求められてもいる。けれども、いまだ — かつての宗教や国家に代る — 有効な統合原理は見出されえないでおり、そのため種々の混乱が生じている。そこで本講義では、近代の倫理学説を、一方で古代・中世の倫理学説との連関で取り上げると共に、他方で現代の倫理学説との連関で、批判的に考察することにする。

講義の内容・授業スケジュール

- (イ) 古代・中世の倫理学 — プラトン、アリストテレス、キリスト教等。
- (ロ) 近代の倫理学 — 快楽主義、功利主義、理性主義、カント等。
- (ハ) 現代の倫理学 — ヘーゲル、マルクス、ニーチェ、ハイデガー、ハーバーマス等。

履修上の留意点

講義に対する積極的な取組みが受講の要件であり、そのために1年間で少なくとも古典を1冊読了するようにすること。

成績評価の方法

成績は、中間試験と期末試験、レポート等で評価する。

教科書

テキストについては開講時に指示する。

参考書等

読むべき古典を含め、参考書等は、授業中に紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
宗 教 人 類 学	さ さ き 宏 幹	国文・英米文・地理 歴史・社会2年次～	4

講義のねらい

宗教は人類文化の最古層に属すると考えられている。宗教人類学は人間の営みとしての宗教文化を文化人類学、社会人類学、民俗学の方法と理論に拠って研究する学問である。

人間にとって、人類にとって宗教とはなにかという問題を、人類学や民俗学の研究成果を十分に利用しながら追究し、人間が生きるといふことの意味の考察につなげていきたい。

講義の内容・授業スケジュール

- 以下のような内容を企図している。1. 文化と人間、2. 社会と世界観、3. 宗教の原形形態、4. 人間と動物、5. 民族宗教、6. 世界宗教、7. アニミズム・多神教・一神教の関係、8. 仏教・キリスト教・イスラム教、9. 民族問題と宗教、10. 環境問題と宗教、11. 習合宗教、12. アジア宗教の特色、13. 日本宗教の特色、14. 新宗教とは、15. 「ほとけさま」と日本人。

講義には必要に応じて資料を配布し、またスライドやビデオを使用し、理解の助けにしたい。

履修上の留意点

ときどき出席をとり、評価の参考にする。  
夏休み中に「故郷の宗教行事」（仮題）のようなりポートを書いてもらうことを考えている。

成績評価の方法

講義内容にそったりポート作製。400字詰原稿用紙5枚～8枚程度（参考文献名を明記すること）。

教科書

佐々木宏幹著『神と仏と日本人 — 宗教人類学の構想 —』吉川弘文館、予価2,500円。

参考書等

佐々木宏幹著『宗教人類学』講談社、980円。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
民間信仰論	たに ぐち みつぎ 谷 口 貢	英米文・地理・歴史 社会 2 年次～	4

講義のねらい

日本社会の各地に展開している神祭りや信仰行事の具体的な調査事例を紹介しながら、神と人が織り成すさまざまな世界には、どのような意味があるのかを探っていくことにしたい。そして、民間信仰の性格や機能、あるいは現代的意義といった問題に考察を加えていきたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

本年度は、「人と神との交流」をテーマとしてとりあげ、東京都青ヶ島の神祭り、福島県会津地方の神社参拝を中心とした講義団、東北地方の巫俗文化、死霊結婚の習俗、山岳信仰と修験道、憑霊信仰などを題材にしながら、民間信仰の基層性を明らかにしていきたい。そして、民間信仰と成立宗教との関係や、成立宗教が地域社会に受容されて土着化していく過程で民間信仰がどのような機能を果たすのかについても分析の目を注いでいくことにしたい。

履修上の留意点

学年末に課題に基づくレポートの提出を求めて成績評価を行う予定で、筆記試験は実施しない。

教 科 書

とくに教科書を使用しないが、参考書として、桜井徳太郎著『日本民俗宗教論』（春秋社）、宮家準著『日本の民俗宗教』（講談社学術文庫）、桜井徳太郎・他編『シャーマニズムとは何か』（春秋社）の3冊を紹介しておきたい。

そ の 他

授業は講義形式で行う。講義に必要な資料等については、そのつどコピーで配付する。また、講義に関連したビデオを2回ほど見る予定にしている。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日本宗教文化史	まつ た ぶん ゆう 松 田 文 雄	国文・英米文・地理 歴史・社会 2 年次～	4

講義のねらい

人間生活の営為としての宗教を文化現象の一つとして位置づけることができる。この意味では宗教史は、そのまま宗教文化史である。本講義では、日本固有の宗教文化を取りあげ、ついで外来文化（儒教・仏教）の伝来にともなう、その受容過程を、特に仏教に焦点を合せて講述する。

講義の内容・  
授業スケジュール

凡そ次のような点からテーマを設定し、講義をすすめていく。  
 1) 人間生活と文化（宗教）、日本人固有の精神文化について宗教学的研究方法を用いて考察する。  
 2) 仏教の伝来とその受容過程を検討する。特に本地垂迹説や山岳信仰を取りあげる。  
 3) 当分の間、平安末期（古代）までを講義内容とする。

履修上の留意点

受講生の人数にもよるが、ゼミ形式で、古文書、研究論文等を読解していきたい。

成績評価の方法

課題を与え、そのレポートで評価する予定である。勿論、出欠状況を考慮する。

教 科 書

特に指定しない。プリントを配布する。

参 考 書 等

随時指示する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
民衆宗教成立史	津 城 寛 文	国文・英米文・地理 歴史・社会2年次～	4

講義のねらい

深層文化論と宗教学の接点にたつて、民間信仰、民俗宗教、民衆宗教などの成立と基盤とを扱います。大伝統に対する小伝統、エリートに対する民衆、イデオロギーに対する非イデオロギー的な習慣習俗などに焦点を当てて、われわれの文化や社会や心の深層にある、民衆的な宗教性を浮き彫りにしたいと思います。

講義の内容・  
授業スケジュール

主要テーマは下記の4つであり、前期は深層文化論を軸に、後期は民衆宗教論を軸に、講義を進めます。

前期

- ① 深層文化論の整理
- ② 深層文化論と宗教研究

後期

- ③ 民俗主義的な深層文化
- ④ 新宗教の発生と展開

履修上の留意点

とくにありませんが、私語だけは慎んで下さい。

成績評価の方法

出席を参考に、主に前期後期のレポートで行ないます。

教科書

教科書はもちいません。

参考書等

参考書としては、深層文化論に関しては、拙著『日本の深層文化序説——三つの深層と宗教』（玉川大学出版部、1995年）を用います。

その他

数回ビデオを用います。

科目名	担当者名	配当学年	単位
歴史哲学	麻 生 けん 建	国文・英米文・地理 社会2年次～	4

講義のねらい

「歴史とは何か」、「歴史認識はいかにして可能か」という問題は単なる歴史学の問題ではなく、広く人文科学一般の問題である。講義は、この二つのテーマを中心に行われる。

講義の内容・  
授業スケジュール

前半はいわゆる「歴史哲学」の変遷をギリシア時代から19世紀に至るまで概括し、そこで展開された諸問題を検討する。後半は主として歴史認識の問題を解釈学を中心に講義する。教科書として下記のものを使う。

履修上の留意点

前半は、純粋な講義の形をとるので、きちんとノートをとり、自分なりに問題を整理する努力をすること。後半は、教科書に基づいて行なう。

成績評価の方法

学年末の試験による。

教科書

麻生建著「解釈学」世界書院2,500円。

参考書等

なし。

その他

特になし。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
美 術 史 概 説	なか じま りょう いち 中 島 亮 一	英米文・地理 社会 2 年次～	4

講義のねらい

今年度は「日本中世美術史」と限定して深めてみたい。平家全盛期（12C）から室町時代（戦国も含む）（16C）までとし、彫刻と絵画を主とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

日本の美術史は仏教美術の受容史と云っても過言ではない。特に中世はその消化を成し遂げた時期であった。たとえ絵巻のような世俗的美術が発生したとは云っても、精神的には仏教的世界観が支配し、様式的には中国的芸術観からぬけられなかった。その辺を多角的に観察する。

12Cは古代末期になるが、日宋貿易の全盛期であり、何次日かの大陸文化再受容期でもあったことは見逃せない。その意味は唐代仏教美術の受容に当って、日本に対する中国側の問題提起に対する消化不良の修正が行なわれたが、この経過こそ日中文化交渉の大きな盲点であり、誤解の連鎖反応は室町時代まで続いた。その経過を美術史の視野でとらえてみたい。

履修上の留意点

この時期の東洋美術を収蔵するミュージアムを極力見学してほしい。

成績評価の方法

出席状況、スライドの感想文、小テスト、期末テストなどの総合点で評価する。

教 科 書

辻惟雄監修『日本美術史』美術出版社 ￥1,900

参 考 書 等

その都度紹介する。

そ の 他

スライドを多用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
東 洋 思 想 史	たて の まさ み 館 野 正 美	英米文・地理・歴史 社会 2 年次～	4

講義のねらい

主に中国古代の思想史を講ずる。とはいえ、ただ単に中国古代の諸思想を時代順に並べて概観するのではなく、“運命論”という問題に焦点を当てつつ、その有機的な流れを明らかにしてゆきたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

まず“運命論”そのものについて、哲学的に概観したのち、孔子の定命論（determinism）について論究する。次いで、その理論の形態は孔子と全く同じではあるが、意識の内容を異にする墨子の定命論を垣間見て、これと最も鋭く対立した孟子の宿命論（fatalism）について講ずる。しかるのち、それらの全体を理論的には統合し、まとめ上げた荀子の定命論を取り上げ、最後に“運命”の深層に迫り、中国古代の運命論の流れに一応の結着をもたらした『易経』の哲学を概観してまとめとする。

履修上の留意点

いちいち出席は取りませんが、休まずに出席して講義を開くこと。

成績評価の方法

年に数回の小テストを行ない、その総合点で評価する。

教 科 書

館野正美著『中国古代思想管見』，汲古書院，1,200円

参 考 書 等

『論語』・『孟子』・『荀子』・『易経』いずれも文庫本（数種類）あり。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日 本 仏 教 史	ひろ せ りょう こう 廣 瀬 良 弘	国文・英米文・地理 社会 2 年 次 ～	4

#### 講義のねらい

日本の歴史の中で仏教の占める位置は、現代の我々が想像する以上に大きい。それは文化財や古文書などの多くが寺社に残されていることから理解できよう。神社も明治の神仏分離以前は仏教とほとんど一体であったものも少なくない。そこで、日本の歴史と深くかかわった仏教に視点を据え、仏教の歴史から日本の歴史を見つめなおすことを考えてみようと思う。

本講座では、仏教の歴史の流れを概観し、のちに平安期の仏教の展開の中から、いかに鎌倉仏教が成立して来るのか、鎌倉期・室町期における諸宗派の僧侶・守護勢力の活動と地域社会とのかかわり、朝廷・幕府とのかかわり、一向一揆・無縁所寺院と戦国大名、僧侶の村むらの中の活動が江戸期の寺請制度を生みだす基礎となった過程、寺院と檀家等について考える。その際には各地の寺院が所蔵する古文書・過去帳・授戒会帳・墓石史料等も提示しながら行う。

#### 講義の内容・授業スケジュール

講義はつぎのような順序で進めていく。

①仏教史概観。②奈良・平安期の仏教と聖たちの活動。③平安期の仏教の展開と鎌倉仏教の成立（連続面と非連続面について考える）。④諸宗派の展開と地域社会と国家。⑤景観と寺院（都市・港湾・村など）。⑥一向一揆。⑦寺院と戦国大名の領国支配。⑧下克上の社会と寺院。⑨僧侶の活動と民衆。⑩寺請制度の成立過程。⑪寺院と幕府の統制。⑫とくに本末制度の成立。⑬近世の村・町と寺。⑭近世仏教の思想。

#### 履修上の留意点

仏教を抜きにしては、前近代社会は理解できない。けっして、難しい分野ではないので、視野を広げるつもりで受講してほしい。

#### 成績評価の方法

レポート提出、出席状況など。

#### 教 科 書

関連史料は随時コピーして配布。

#### 参 考 書 等

黒田俊雄著『寺社勢力』（岩波新書）、網野善彦著『無縁・公界・楽』（平凡社選書）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日 本 文 化 史 II	ひろ せ りょう こう 廣 瀬 良 弘	地理・社会2年次～	4

講義のねらい

日本の文化の歴史が、社会の生産や生産組織の問題と深くかかわっていたことに留意し、朝廷・公家・武家ばかりでなく、民衆も文化の創造にかかわっていったことを明らかにする。

講義の内容・  
授業スケジュール

日本文化の流れを概観し、平安期から江戸期にかけての文化について講述する。つぎのような順序で授業を進めていく。

- ① 日本文化史概観
- ② 平安期の文化と中世文化，中世文化の成立
- ③ 中世文化史研究の動向
- ④ 中世文化の展開
- ⑤ 室町文化（北山・東山文化）
- ⑥ 禅宗と文化
- ⑦ 京都と大名領国の文化
- ⑧ 下剋上の世と文化
- ⑨ 桃山文化
- ⑩ 宣教師たちがみた日本の文化と南蛮文化
- ⑪ 近世文化史研究の動向
- ⑫ 寛永文化
- ⑬ 元禄文化と化政文化

履修上の留意点

日頃、身のまわりにある道具や私たちの“しぐさ”にも歴史・文化がみえかくれするものである。物・道具にも文化・歴史と感じとれる感覚を養ってほしい。また、受講中は、図書館に文化史・美術史などの資料やビデオが所蔵されているので大いに活用してほしい。

成績評価の方法

定期試験の結果，出席状況など。

教 科 書

とくに指定しない。必要な資料は随時コピーを配布する。

参 考 書 等

授業中に随時示していく。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日 本 民 俗 学	たに くち 谷 口 眞	英 米 文 ・ 地 理 社 会 2 年 次 ～	4

#### 講義のねらい

日本民俗学は世代をこえて伝承されてきた習俗・慣習の考察を通して、日本社会に展開する生活文化を究明する学問である。民俗はよく「民族」と混同されるので注意を要する。本講義は、民俗学をはじめて学ぶ人のための入門編として、基礎的知識をしっかりと把握できるようにしたい。また近年、国際的視野をもった人材の育成が叫ばれているが、真の国際理解の前提には、自国の伝統文化に対する一定の素養をもつことが益々大切になってきている。講義では、こうした点にも配慮していく予定である。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

本年度は「日本人の一生」をめぐる民俗文化に焦点をあてながら、生活文化において何が変化し、何が持続しているのかを検証し、われわれの現在の生活のありようを再考していくことにしたい。年間の講義予定は以に掲げるとおいて、各々2回程に分けて行う。

- 第1講 家族と社会
- 第2講 産育儀礼－出産と子育て－
- 第3講 子どもと遊び
- 第4講 若者の民俗文化
- 第5講 成人儀礼
- 第6講 婚姻儀礼
- 第7講 女性の民俗文化
- 第8講 交際と贈答
- 第9講 老人の民俗文化
- 第10講 日本人の靈魂観
- 第11講 葬送儀礼
- 第12講 墓と先祖祭祀

#### 成績評価の方法

夏休みの課題としてレポートの提出を求める。したがって受講者の成績評価は、夏期レポートと学年末の筆記試験の合計をもって行うものとする。

#### 教 科 書

本講義では教科書は使用しない。参考書については、授業の中で必要に応じて紹介する。



# 日本語・日本事情科目



# 日本語・日本事情科目 (対象：外国人留学生・海外帰国子女)

## 「日本語科目」

日本語 I	(佐野典子)	1
日本語 I	(多田羅哲子)	1
日本語 II	(佐野典子)	2
日本語 II	(多田羅哲子)	2
日本語 III	(多田羅哲子)	3
日本語 III	(湯村礼子)	3
日本語 IV	(石川守)	4
日本語 IV	(湯村礼子)	4
日本語 V	(石川守)	5
日本語 V	(多田羅哲子)	5
日本語 VI	(石川守)	6
日本語 VI	(多田羅哲子)	6

## 「日本事情科目」

日本事情 I〔地理〕	(前期)	(茑口善美)	7
日本事情 II〔自然〕	(後期)	(清水善和)	7
日本事情 III〔歴史〕	(後期)	(宮本由紀子)	8
日本事情 IV〔思想〕	(前期)	(赤羽由規子)	8
日本事情 V〔社会〕	(後期)	(金丸由雄)	9
日本事情 VI〔政治・法律〕	(前期)	(大久保治男)	9
日本事情 VII〔文学〕	(前期)	(木村 晟)	10
日本事情 VIII〔文化・芸術〕	(後期)	(赤羽由規子)	10
日本事情 IX〔経済〕	(後期)	(曾我信孝)	11
日本事情 X〔経営〕	(前期)	(北村健之助)	12



# 日 本 語 科 目



科目名	担当者名	配当学科	単位
日本語 I	佐野典子	全学科・短国・短英	2

講義のねらい

聴解能力の向上を目的とするクラスである。

講義の内容・授業スケジュール

時事問題についてのビデオを見、同時にそのビデオの音声テープを聴きながら内容を把握する。さらに把握した内容を文字化する。

履修上の留意点

日本語Ⅱとともに履修することが望ましい。

成績評価の方法

試験、提出物、出席状況、授業への集中度、参加度等により、総合的に評価する。

教科書

単語表、内容把握問題を毎週配布する。ビデオ、テープ類の貸し出し、ダビング等はいっさい行わない。

科目名	担当者名	配当学科	単位
日本語 I	多田羅哲子	全学科・短国・短英	2

講義のねらい

日本語の知識を強化する。(前半)

文系教科の概論、入門書等から抜粋した例文、および語彙集を通して、常用漢字の読み書き、語彙、その意味や使い方、文法事項、表現等を復習・練習し、専門教科への橋渡しとする。

講義の内容・授業スケジュール

- 常用漢字の音訓をマスターする。
- 学生生活に必要なと思われる語句の基本的、派生的意味・使い方を知る。
- 助詞、機能語、慣用的表現、文法事項等の復習をする。

履修上の留意点

小テストは毎回80%をクリアするまで受け直すこと。

成績評価の方法

平常点と試験の成績で評価する。

参考書等

プリント教材を使う。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
日 本 語 II	さ の のり こ 佐 野 典 子	全学科・短国・短英	2

講義のねらい

読解能力の向上を目的とするクラスである。

講義の内容・  
授業スケジュール

日本語の生の教材つまり新聞、総合雑誌、文学作品等を、輪読形式で読み進め、同時に問題点について討議を行う。

履修上の留意点

日本語 I とともに履修することが望ましい。

成績評価の方法

試験（毎週行う漢字試験，適宜行う内容把握試験），提出物，出席状況，授業中の態度等を考慮し，総合的に評価する。

教 科 書

教材は，毎週担当者がコピーし，配布する。

科目名	担当者名	配当学科	単 位
日 本 語 II	た た ら あき こ 多 田 羅 哲 子	全学科・短国・短英	2

講義のねらい

日本語の知識を強化する。(後半)  
文系教科の概論，入門書等から抜粋した例文，および語彙集を通して，常用漢字の読み書き，語彙の様々な意味・使い方，文法，表現等を復習・練習し，専門教科への橋渡しとする。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 常用漢字の音訓をマスターする。
- 学生生活に必要なと思われる語句の基本的，派生的意味・使い方を知る。
- 助詞，機能語，慣用的表現，文法事項等の復習をする。

履修上の留意点

小テストは毎回80%をクリアするまで受け直すこと。

成績評価の方法

平常点と試験の成績で評価する。

参 考 書 等

プリント教材を使う。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
日 本 語 Ⅲ	た た ら あ き こ 多 田 羅 哲 子	全学科・短国・短英	2

講義のねらい

- 口頭表現を中心に、日本語の運用能力を養う。
- 発音・イントネーション等自分の日本語を自立的に見直す習慣をつける。
- 話し言葉と書き言葉の違いに気づく。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 当番が準備をしてスピーチをし、その内容について質疑応答、意見交換、討論等を行う。
- そのあと、質問・意見・感想・アドバイスなどをスピーチ担当者あてに書く。
- スピーチ担当者は、それぞれに返事を書く。また自分のスピーチをテープで聞いたあと、その内容を文章に書き、朗読してテープに録音したものを提出する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
日 本 語 Ⅲ	ゆ む ら れ い こ 湯 村 礼 子	全学科・短国・短英	2

講義のねらい

- これまでに習得してきた日本語能力をさらに強化し、文献を読む、レポートを書く、発表をするなど、大学生活に必要な読解力、作文力、発表力の養成をめざす。
- 読解材料として、新聞、雑誌、文学作品、専門書などから、教材を選び使用する。そして、教材を通し、考え、自分の意見を発表したり、討論を行ったりする。
- 授業中の発言を重視するので、当然、授業には毎時間の出席を原則とする。

科目名	担当者名	配当学科	単位
日本語 IV	いし <sup>かわ</sup> 石 <sup>まもる</sup> 川 守	全学科・短国・短英	2

講義のねらい	日本語の「会話文型」を中心に、より高度な日本語の日常会話の表現について分析する。
講義の内容・授業スケジュール	講義は I C J (intermediate) の会話部分を用い、そこに出現する会話文型、会話特有の文型、アクセント等について分析をしながら進める。
履修上の留意点	講義は教師が一方向的に講義するというのではなく、常に学生に質問をしながら進めるため、自分の意見をはっきりもってもらいたい。また、本講義は、日常会話の文型や文法的要素を分析するもので、実際の会話をしたり、会話練習をするものではない。
成績評価の方法	成績評価は、筆記試験と平常点（出席、授業への参加度）の二つで評価する。
教科書	コピーを配布する。
参考書等	特になし
その他	授業は講義形式ではなく、常に教師から学生に質問をする形で行っていく。

科目名	担当者名	配当学科	単位
日本語 IV	ゆ <sup>むら</sup> 湯 <sup>れい</sup> 村 礼 子	全学科・短国・短英	2

講義のねらい	日本語Ⅲに続くもので、さらに日本語能力を高めることをめざす。 学生が主体性をもち学習し、それぞれの専門分野の学習を辞書を十分に使いこなし、自学自習できるような読解力、作文力を養う。
--------	---

科目名	担当者名	配当学科	単位
日本語 V	いし かわ まもる 石 川 守	全学科・短国・短英	2

講義のねらい

日本語の「基礎文法」についてより深く理解するために詳しく分析し、そこに潜む日本語文法の特徴を考え、ひいては話し、聞き、書き、読む際により正確に深く日本語が理解できるようになることを目指したい。したがって、基礎的な文法に特に自信のない学生に受講してもらいたい。

講義の内容・授業スケジュール

講義は、テキスト「日本語基礎文法」を使って、そこに出てくる項目を中心に、ともに考え分析しながら進めていきたい。始めは、初級レベルから始め、時間が許せば中級レベルのものも分析してみたい。

履修上の留意点

扱う学習項目は主に初級文法であるが、文法的な問題は基本的なものほど難しく、また深く掘り下げて分析して行くので、内容は単なる初級であると考えないでほしい。

成績評価の方法

成績評価は、筆記試験と平常点（出席、授業への参加度）の二つで評価する。

教科書

教材は、授業中にプリントを配布する。

参考書等

特になし

その他

授業は講義形式ではなく、常に教師から学生に質問をする形で行っていく。

科目名	担当者名	配当学科	単位
日本語 V	た た ら あ き こ 多 田 羅 哲 子	全学科・短国・短英	2

講義のねらい

作文演習

レポート・論文等を正しく適切な表現を用いてわかり易く書くための基本的な練習をする。

講義の内容・授業スケジュール

- 。「は」と「が」などの助詞、接続語、指示語、自他動詞の使い分け、ねじれ文、接続のおかしな文、長すぎる一文など留学生の作文に多く見られ問題箇所について、文作りを通して練習する。
- 。話し言葉と書き言葉の使い分け、事実と意見の述べ方、要約・引用の仕方、表・グラフの説明等の作文技術を身につける。
- 。単文作りから複文作りへ、小段落作りから全体の構成を考えた文章作りまで、書く作業を通して練習する。

成績評価の方法

平常点（提出物）+ 試験の成績

教科書

プリント配布

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
日 本 語 VI	いし かわ 石 川 守	全学科・短国・短英	2

講義のねらい

日本語の中・上級のさまざまな文型の用法を分析して、理解するばかりでなく、会話や作文で使えるようにしていきたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義の進め方は、テキスト「日本語中上級文型」を使って、そこに出てくる文型や、文法事項、語彙、表現、アクセントの問題などをともに分析して進めていきたい。

履修上の留意点

授業は一方的な講義の形ではなく、教師の側が、学生に質問をしながら進めて行く。教師から教えてもらうのではなく、自分で考え、自分で準備し、積極的に参加するようにしてもらいたい。

成績評価の方法

成績評価は、筆記試験と平常点（出席、授業への参加度）の二つで評価する。

教 科 書

教材は、授業中にプリントを配布する。

参 考 書 等

特になし

そ の 他

授業は講義形式ではなく、常に教師から学生に質問をする形で行っていく。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
日 本 語 VI	た た ら 多 田 羅 哲 子	全学科・短国・短英	2

講義のねらい

- ・ニュース関連番組や新聞記事等を通して、様々な表現を学びながら、くせのある話し方や速いスピードの話聞くことに慣れる。
- ・今、話題になっていることについて日本語で説明したり自分の考えを述べたりする力を養う。

そ の 他

ビデオ・テープレコーダー、新聞等を用いる。

# 日本事情科目



科目名	担当者名	配当学科	単位
日本事情Ⅰ 〔地理〕(前期)	こも ぐち よし め 菱 口 善 美	全学科・短国・短英	2

講義のねらい

本講義では、わが国の一般的「地理学」を学習することによって、留学生の日本理解を推進させることを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義は、日本の文化地理学的課題、すなわち、(1)文化、(2)文化景観、(3)文化史(誌)、(4)文化生態について概観し、次に日本の村落及び都市の発達、経済活動の空間的配置とその発達をもたらす資源利用と管理、環境保全など世界的に共通する諸問題について議論する。各国からの留学生の日本語理解の程度を考慮して、「日本語」を主としながらも「英語」での解説を加える。

履修上の留意点

受講生は予め配布したプリント類を精読すること。

成績評価の方法

期末テストによって評価する。

教科書

教科書は用いないが、各種プリントを配布する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
日本事情Ⅱ 〔自然〕(後期)	し みづ よし かず 清 水 善 和	全学科・短国・短英	2

講義のねらい

日本はアジア大陸の東端に位置する島国であり、亜寒帯の北海道から温帯の本州を通り、亜熱帯の沖縄まで約3,000kmの細長い国土を有している。また、国土の67%は山地であり、複雑な海岸線とあいまって多様な地形を形成している。また、日本は複数のプレートの境界域に当たり、世界でも有数の火山・地震地帯となっている。このような多様な環境を反映して、日本には独特の動物・植物が多数生息・生育している。

本講義では日本の自然を気候、地形・地質、生物の3分野に分けて解説する。その際に次の3つの視点に留意する：(1)アジアの自然の中での日本の位置づけ、(2)現在の状態と過去の歴史とのつながり、(3)自然と日本の文化との関係。すなわち、できるだけ時間的、空間的に広い視野から日本の自然をとらえることによって、留学生の母国の自然とのつながりも確認できるようにしたい。また、講義の最後には日本の自然破壊の歴史とその保護の在り方についても言及する。

成績評価の方法

レポート(2, 3回)と出席回数に基づいて評価する。

教科書

特定の教科書はなし、参考書は適宜紹介する。

その他

毎回配付する補助教材のプリントを用いて講義する。適宜スライドによる事例紹介を行なう。

科目名	担当者名	配当学科	単位
日本事情Ⅲ 〔歴史〕(後期)	みやもと ゆきこ 宮本 由紀子	全学科・短国・短英	2

講義のねらい

日本の歴史を学ぶことで日本民族の持つ民族性を理解する手掛りとしてたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

特に江戸時代に至る過程を講義し、鎖国制度の完成までを目安にする。

履修上の留意点

板書を中心とし、わかり安く楽しい講義をこころがけるので、ノートを取り、理解できないところは質問するなどして疑問を残さないようにすること。

成績評価の方法

出席日数を評価の参考とし、レポートで成績の評価とする。

教科書

なし

参考書等

なし

その他

講義のみ

科目名	担当者名	配当学科	単位
日本事情Ⅳ 〔思想〕(前期)	あかば ゆきこ 赤羽 由規子	全学科・短国・短英	2

講義のねらい

日本人が古くから伝承してきた民俗音楽の中に、日本人の精神世界を見ていく。  
民俗音楽とは、古来、人々が生きていく上で、衣食住と同じように必要としてきた音楽で、それは、例えば信仰、祭り、作業、遊びなどに伴う形で存在している。ほとんどは作者不詳であり、楽譜もなく、普通の人々の間で口頭伝承されていく性質のものである。テープやビデオを用いて、実際に音楽を視聴しながら講義を進めていきたい。

履修上の留意点

第一回目にオリエンテーションを行うので必ず出席すること。

成績評価の方法

出席数、筆記試験によって採点する。

参考書等

その都度知らせる。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
日 本 事 情 V 〔社 会〕（後期）	かな まる よし お 金 丸 由 雄	全学科・短国・短英	2

講義のねらい

聴講者の生まれ育って来た社会と、現代日本の社会とを、各々の体験をもとに比較検討してみたい。

成績評価の方法

成績は平常点と、レポートの評価により決める。

参 考 書 等

参考文献はその都度指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
日 本 事 情 VI 〔政治・法律〕（前期）	おお く ほ はる お 大 久 保 治 男	全学科・短国・短英	2

講義のねらい

留学生が対象であるので、まず日本の法の変遷の大きな流れを理解してもらい、その背景にある社会の状況や人々の生活をやさしく述べてみたい。日本政治史の教官と隔年のローテーションであるので、本年は主に法的側面より日本事情を講ずる。

講義の内容・  
授業スケジュール

半年の回数であるので、まず8世紀頃から19世紀頃迄の日本の犯罪や刑罰の刑事法制史の話し、後年は、土地制度や契約や結婚や家族の民事法制史を講ずるが、毎時間のように書画TVで史料や絵さらにビデオ等を写しながら視覚にも訴え理解を深め楽しい雰囲気です。

履修上の留意点

授業に出ることが楽しくなり、自然と日本の法の歴史がわかっていくことうけあいであるので、まじめに出席はすること。

成績評価の方法

平常点と簡単なレポートを書いてもらう程度である。

教 科 書

特に指定しません。レジメやコピーをくばります。

参 考 書 等

大久保治男著「江戸の犯罪と刑罰」 高文堂出版社 ￥1,100

そ の 他

ビデオ、書画TVカメラ、ゼミで自作したビデオ等も多く使用。

科目名	担当者名	配当学科	単位
日本事情Ⅶ 〔文学〕(前期)	木村 晟 <small>きむら あきら</small>	全学科・短国・短英	2

講義のねらい

外国人留学生のために、特に日本の文化・文学・演劇などについて、その特徴をわかりやすく講義する。それぞれの留学生には自国(母国)の文化・文学・演劇などと比較させ、日本の文化・文学・演劇などに興味をもたせるよう努める。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期(半年)だけの授業であるので、4月と5月には、日本の文化、特に文学と演劇について、豊富に用例(具体例)を示しながら解説する。6月と7月にはそれぞれの留学生がもつ興味を調査し、それに基づいて実際に調査・見学などもさせて、それを交替で研究発表させ、討議もして、必要な助言を与える。質疑応答も十分に行なうつもりである。

履修上の留意点

欠席をせず、よく読書もし、興味をもって研究してほしい。

成績評価の方法

平常点によって評価する。具体的には発表させたり、調査研究の資料も提出させて評価の対象とする。出席点を加味する。

教科書

特になし。

参考書等

授業中に紹介する。

その他

授業の方法——講義形式をとるほか、研究発表、質疑応答、討議なども必要に応じて行なう。

科目名	担当者名	配当学科	単位
日本事情Ⅷ 〔文化・芸術〕(後期)	赤羽 由規子 <small>あかば ゆきこ</small>	全学科・短国・短英	2

講義のねらい

いわゆる「伝統邦楽」といわれている、日本の古くからの和楽器による音楽や芝居の中に、日本人の義意識を探っていく。

また、日本の伝統音楽は、そもそもアジア諸国の音楽を学ぶことから始まり、そこから次第に日本人に合った独特のものを生み出していったのであり、更に明治以後には西洋音楽からも多くの触発を受け、戦後には「現代邦楽」を目差している。そのような過程をも合わせて見て行きたい。テープやビデオを用いて、わかりやすく講義を進めていく。

履修上の留意点

第一回目にオリエンテーションを行うので必ず出席すること。

成績評価の方法

出席数、筆記試験によって採点する。

参考書等

その都度知らせる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 科	単 位
日 本 事 情 IX 〔 経 済 〕 ( 後 期 )	そ が のぶ たか 曾 我 信 孝	全学科・短国・短英	2

#### 講義のねらい

これまで日本経済を支えてきた自動車産業が、今日では経営困難に陥り、その危機を乗り越えるためにさまざまな方法で合理化がすすめられている。もちろんその合理化の全てを問題にするわけではないが、多くが労働者や中小の下請企業を犠牲にすることに向けられていることに大きな問題がある。今日、日本に存在する自動車メーカーは、非常に大規模化しており、それを取り巻く利害関係者は膨大な数になっている。それは、それらの企業の社会的責任にを非常に重くしていることはいままでもない。とりわけ、社会的に弱者の部類に入る労働者や中小の下請企業に対する責任は、もっとも重いものであると理解すべきである。しかし、実際はそれらの弱者から先に合理化の対象にし、経営基盤の再構築のための犠牲にしている。このような傾向は、自動車産業だけではなく現代の日本企業の特徴ともいえる。

今日の自動車産業の経営困難は、経済不況だけに原因があり、経営的な戦略に原因はないのかを明確にする必要がある。経営的な戦略に大きな間違いがあれば、経営責任を末端の労働者や中小の下請企業が押しつけられていることになる。近年の日本の大規模企業では、社会的責任の薄らいだ経営者で構成されつつある。とりわけ、銀行など金融機関が経営に関与した企業においてはいっそうその傾向が強くなっている。そこで96年度新卒者を全く採用しなかった自動車メーカーである「マツダ」に限定して、経営責任を明確にするため、これまでのマーケティング展開の動向を説明し、問題点を指摘する。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

留学生を対象とした講義であることから、語学障壁を考慮に入れ、次の3点に留意しながら講義をすすめていく。

- ①教科書を指定し、教科書に沿った講義にする。
- ②スローペースで、できるかぎりわかりやすい講義にする。
- ③毎時間、質問時間をもうける。(時間内に答えられない質問によっては次の時間に講義する)

#### 履修上の留意点

- ①教科書を指定しているので、十分な予習をしてもらいたい。
- ②理解できないことがあれば、どんなことでも積極的に質問してもらいたい。
- ③研究室へ質問にくることも歓迎する。

#### 成績評価の方法

定期試験、出席などで評価する。

#### 教 科 書

曾我信孝編著『マツダ マーケティング戦略』白桃書房、¥2,700

#### 参 考 書 等

参考書は学生諸君の要望があれば紹介する。

科目名	担当者名	配当学科	単位
日本事情Ⅹ 〔経営〕(前期)	きたむら けん の すけ 北村健之助	全学科・短国・短英	2

講義のねらい

日本における商業および商人資本は、徳川時代、ことに中期以後から著しい発展をみた。商業では大阪の間屋、江戸では小売商に発展の典型を見出し、商人資本においては間屋資本と両替資本に典型を見出すことができる。このような時代に商品取引資本と貨幣取引資本が現われたのは当然のことであった。

商業および商人資本の発達、商業経営思想に影響しないはずはない。封建制度は土地に立脚し、農業に立脚するものであるから、農本主義を基本思想とせざるをえなかった。ところが生産が諸藩財政または商人資本に依存せざるをえなかったため、経済上の事実上の支配権はことに商人に帰していたのである。重農主義に属する人々は、商業および商人を非難し、重商主義に属する人々は商業の致富上の重要な役割をたたえて、商人を一種の主権者とさえ呼んだ。

この間、商人必携の知識や商人の処世訓を説き、商業使用人の出世のために知識を授け、商略を教えんとする労作が現われている。

1. 徳川時代における商業経営論

なかでも、西川求林齊「町人囊拜底私」享保4年。上川氏某「商人夜話草」享保12年。難波氏某「商人平生記」元文3年。岩垣光定「商人生業鑑」宝暦7年。江陵山人述「立身招福商人軍配記」文化15年。著者不明「商家心得草」。提正敏「商道九篇」文化丙子。等が主要な文献としてあげられる。

これらの文献は、商業を営業もしくは商取引の立場から取扱っている。商人学であったということが出来る。その内容を解説し、商人の利益は常に価格の変動、価格差に求められていることを指摘したい。

2. 明治・大正時代の商業経営論

安政開国以後は、日本の諸学問は全く面目を一新して欧米的な考え方が影響力をもつようになった。商業に関する研究も同様であった。概括的にみれば、国民経済的商業論が主流をなしていた。その主要な文献は次の如くである。

前田利器「百科全書商業編」明治7年。甲斐織衛・三原国一郎纂「市街読本 商業入門」明治12年。塚原苔園「小学商業書」明治13年。佐久間健寿「日本商業類鑑」明治15年。松永道一「商業汎論」明治20年。関西敬史「商業の骨」明治21年。松本米三郎編「商業要論」明治22年。須永金三郎「商業学校」明治23年。祖山・原田・亀井共著「商業話法」明治23年。高槻純之助「商業全書商業経済学」明治24年。岩村茂訳「商業経済論」明治28年。永田健助「商業経済」明治28年。平田重助他共訳「ロッシェル商工経済論」明治28年。岩村茂訳「レキンス商業経済論」明治28年。関一「商学経済大意」明治31年。祖山鐘三「内外商業大意」明治31年。清水泰吉「商業経済学」明治32年。三浦新七「商業経済学」明治36年。河野鶴三郎「商業経済要義」明治39年。内池廉吉「商業学概論」明治39年。阪本陶一「商業通論及経営」明治41年。中村茂男「商学原論」大正9年。戸田海市「商業経済論」大正13年。

商学の経営論研究が問題なのであるから、国民経済学者たちの商業経営論に対する態度が問題になる。金井延「社会経済学」（明治35年）は商業経営論に経済科学における地位を与えている。三浦新七「商業経済学」は商業学について論じ、商業経済学、商業経営学、商業政策学に分けており、商業経営学を商人の経営方法や商人の利益獲得方法について論じている。関一「商業経済政策」（明治36年）は、商業経営学と称し商業経営論を論じている。商業学を企業経営学に高めたのは上田貞次郎であり、「国民経済雑誌」（第7巻第1号）明治42年7月号、における「商事経営学とは何ぞや」という論文でそれが説かれている。

大正元年には、土屋長吉「商業経営論」が公刊された。金井と上田の両論を綜合したものであった。当時、ドイツでは私経済学が激しく議論されており、日本にもとり入れられた。渡辺鉄蔵は大正11年に、私経済学に関する研究をふまえて「商業経営論」を公刊している。

徳川中期以後の商業および商人資本に関する研究を時折の経済状況にそくして説明し、大正末期に、ドイツ経営学の影響をうけて、日本の経営学がどのように基礎作りが行われたかをお話するつもりである。

# 教職及び資格講座

教 職 課 程  
学校図書館司書教諭講座  
社会教育主事講座  
博物館学講座  
社会福祉主事 講座  
社会福祉士基礎

※上記の教職及び資格講座授業科目の講義内容が掲載されていますが、各学部において受講できる課程及び講座は以下のとおりです。

(履修についての詳細は、「教職課程・資格講座の履修要項」を参照すること。)

課程・講座名	資格取得学部
教 職 課 程	全 学 部
学校図書館司書教諭講座	全 学 部
社会教育主事講座	全 学 部
博物館学講座	仏教学部・文学部
社会福祉主事 社会福祉士基礎 講座	全 学 部



# 講義内容目次

〔注意〕頁（ ）は、他の課程・講座と兼用科目のため、講義内容は、主たる課程・講座にのみ掲載し、その頁を表示しています。

## I 教職課程

### (1) 教職に関する専門科目（必修）

教育原理（豊田千代子）	1
教育原理（北村三子）	1
教育原理（田中智志）	2
教育原理（村山輝吉）	2
教育原理（坂本信昭）	3
教育心理学〔教育方法論を含む〕 （大浜幾久子）	3
教育心理学〔教育方法論を含む〕 （遠藤司）	4
教育心理学〔教育方法論を含む〕 （北島歩美）	4
教育心理学〔教育方法論を含む〕 （国眼眞理子）	5
教育心理学〔教育方法論を含む〕 （角野善司）	5
青年心理学〔教育方法論を含む〕 （大浜幾久子）	6
青年心理学〔教育方法論を含む〕 （川田三夫）	6
青年心理学〔教育方法論を含む〕 （小宮山要）	7
青年心理学〔教育方法論を含む〕 （常田秀子）	7
道德教育の研究（中野目直明）	8
特別活動（中野目直明）	8
生活指導（遠藤司）	9
生活指導（佐藤尚人）	9
宗教科教育法（小山一乗）	10
国語科教育法（神谷道倫）	11

書道科教育法	(那須隆吉)	11
英語科教育法	(佐藤真二)	12
社会科・地理歴史科教育法	(中島義一)	13
社会科・地理歴史科教育法	(長野覺)	13
社会科・地理歴史科教育法	(野呂肖生)	14
社会科・公民科教育法	(橋爪敏)	14
社会科・公民科教育法	(谷敷正光)	15
社会科・公民科教育法	(大久保治男)	16
商業科教育法	(谷敷正光)	16
職業科教育法	(前田幸一)	17
教育実習	(豊田千代子)	17
教育実習	(坂本信昭)	18
教育実習	(村山輝吉)	18
教育実習	(北村三子)	19
教育実習	(田中智志)	19

(2) 教職に関する専門科目 (選択)

教育関係法規	(広沢明)	20
教育評価	(大浜幾久子)	20
教育法規研究	(神田修)	21
教育哲学	(汐見稔幸)	21
教育情報学	(小倉康仁)	22
教育臨床心理学	(牟田隆郎)	22
教育社会学	(高島秀樹)	23
教育史	(北村三子)	23
教育調査	(鈴木規夫)	24
児童文化	(香川良成)	24
現代社会の諸問題と教育	(高島秀樹)	25
青少年問題研究	(讃岐真佐子)	25
宗教教育	(小山一乘)	26
社会教育の基礎 [社会教育概論]		
	(村山輝吉)	(27)
視聴覚教育	(飯森彬彦)	(27)
社会教育施設	(村山輝吉)	(27)
図書館学 I	(山崎慶子)	(27)
図書館学 II	(源昌久)	(27)



(3) 教科に関する専門科目

【社会・地理・歴史・公民】

東洋思想史	(舘野正美)	28
美術史概説	(中島亮一)	(28)
民間信仰論	(谷口貢)	29
人文地理学概説	(小池とみ子)	29
自然地理学概説	(柳田誠)	30
自然地理学概説	(高木正博)	30
地誌学概説	(土谷敏治)	31
地誌学概説	(中島義一)	31
地誌学概説	(宮口侗迪)	32
日本仏教史	(廣瀬良弘)	32
日本文化史Ⅱ	(廣瀬良弘)	(33)
歴史哲学	(麻生建)	33
日本史概説	(小松寿治)	33
日本史概説	(遠藤廣昭)	34
世界史概説	(井村行子)	34
世界史概説	(渡辺惇)	35
社会学原論	(渡辺源樹)	35
宗教人類学	(佐々木宏幹)	(35)
経済原論	(大石雄爾)	36
経済原論	(浅田統一郎)	37
経済原論	(小野俊夫)	38
民法Ⅰ	(青野博之)	39
民法Ⅰ	(林幸司)	40
政治学原論	(上條末夫)	41
日本宗教文化史	(松田文雄)	42
民衆宗教成立史	(津城寛文)	42
宗教学概説	(松田文雄)	43
宗教学概説	(佐藤憲昭)	43
宗教学概説	(津城寛文)	44
哲学概説	(国嶋一則)	44
哲学概説	(末木恭彦)	45
倫理学概説	(久保陽一)	45

【職業】

産業概説	(前田幸一)	46
------	--------	----

職業指導 (山田 勇治)	46
商業実習 (前田 幸一)	47
【商業】	
職業指導 (山田 勇治)	(48)

## II 学校図書館司書教諭講座

### 必修科目

図書館学 I (山崎 慶子)	49
図書館学 II (源 昌久)	49

## III 社会教育主事講座

### (1) 必修科目

社会教育計画 (村山 輝吉)	50
社会教育の基礎 [社会教育概論]	
(村山 輝吉)	50
社会教育実習 (豊田 千代子)	51
社会教育実習 (村山 輝吉)	51

### (2) 選択必修科目

社会教育行政 (東 寿隆)	52
社会教育施設 (村山 輝吉)	52
成人学習論 (東 寿隆)	53
婦人問題と社会教育 (矢口 悦子)	53
企業内教育・職業訓練 (塩川 正人)	54
社会体育 I (古田 潤子)	55
社会体育 II (古田 潤子)	55
図書館学 I (山崎 慶子)	(56)
教育原理	(56)
教育心理学 [教育方法論を含む]	(56)
青年心理学 [教育方法論を含む]	(56)
視聴覚教育 (飯森 彬彦)	(56)
教育社会学 (高島 秀樹)	(56)
教育史 (北村 三子)	(57)
教育調査 (鈴木 規夫)	(57)
児童文化 (香川 良成)	(57)
現代社会の諸問題と教育 (高島 秀樹)	(57)
青少年問題研究 (讃岐 真佐子)	(57)

青少年指導演習 (平野 学)	58
博物館学 I (倉田 芳郎)	(59)
博物館学 II (竹内 順一)	(59)

#### IV 博物館学講座

##### (1) 必修科目

視聴覚教育 (飯森 彬彦)	60
考古発掘実習 (飯島 武次)	60
博物館学 I (倉田 芳郎)	61
博物館学 II (竹内 順一)	61
博物館実習 I [館務] (倉田 芳郎・太田 喜美子)	62
博物館実習 II [収集] (倉田 芳郎・所 理喜夫・葉貫 磨哉・恵津森 智行・太田 喜美子)	62
博物館実習 III [見学] (倉田 芳郎・松本 信道・太田 喜美子)	63
教育原理	(63)
社会教育の基礎 [社会教育概論] (村山 輝吉)	(63)

##### (2) 選択必修科目

インド仏教文化史 (奈良 康明)	64
中国仏教文化史 (永井 政之)	65
日本仏教文化史 (袴谷 憲昭)	65
禅美術 (海老根 聰郎)	66
仏教美術 (中島 亮一)	66
仏教民俗学 (谷口 貢)	67
日本民俗学 (谷口 貢)	67
美術史概説 (中島 亮一)	68
現代美術 (矢野 陽子)	68
地形学 (小池 一之)	69
考古学概説 I [日本] (倉田 芳郎)	69
考古学概説 II [外国] (飯島 武次)	70
西洋文化史 II (佐々木 真)	70
日本文化史 II (廣瀬 良弘)	71

考古学特講Ⅰ	(高 浜 秀)	71
考古学特講Ⅲ	(飯 島 武 次)	72
西域美術史	(松 平 美和子)	72
宗教人類学	(佐々木 宏 幹)	73
現代地理学特論	(貝 塚 爽 平)	73

## V 社会福祉主事・社会福祉士基礎講座

### (1) 必修科目

※社会福祉原論	(前期:伊 藤 秀 一) (後期:坂 田 周 一)	74
※社会福祉原論	(原 田 信 一)	75

### (2) 選択科目

※法 学〔福祉〕	(鷓 德 啓 登)	76
社会福祉発達史	(林 千 代)	77
リハビリテーション論	(原 田 信 一)	78
※社会保障論	(坂 田 周 一)	79
家庭福祉論	(高 橋 重 宏)	79
保健福祉論	(安 梅 勅 江)	80
※公的扶助論	(前期:伊 藤 秀 一) (後期:船 水 浩 行)	81
※障害者福祉論	(原 田 信 一)	82
※老人福祉論	(東 條 光 雄)	83
児童福祉論	(柏 女 靈 峰)	83
女性福祉論	(林 千 代)	84
医療福祉論	(春 見 静 子)	85
※地域福祉論	(和 田 敏 明)	86
※社会学〔福祉〕	(橋 爪 敏)	87
※心理学〔福祉〕	(高 橋 良 博)	87

上記科目のうち、※印は、社会福祉主事、社会福祉士基礎に兼用する科目、それ以外は社会福祉主事のみを対象とする科目です。

# I 教 職 課 程



# (1) 教職に関する専門科目 (必修)

科目名	担当者名	配当学年	単位
教育原理	とよ た ち よ こ 豊 田 千代子	教 職 2 必 ( 禅・仏教 )	4

## 講義のねらい

1965年に、ユネスコのポール・ラングランによって「生涯教育」が提唱されて以来、教育を生涯教育・生涯学習という観点で捉えることが、教育改革の国際的動向となっている。わが国でも、今日、生涯学習の観点からの教育の見直しが課題となっている。

そこで、授業では、自分自身の成長過程で経験した教育をふり返ることをとおして、教育について考えていきたい。取り上げるテーマとしては、次のものを考えている。

## 講義の内容・授業スケジュール

- ・現代の教育問題
- ・「子どもの権利条約」
- ・人権教育
- ・生涯教育論
- ・教師論
- ・国際理解教育
- ・教育改革の方向性

## 教科書

大学教育実践研究会編『教育を考える』相川書房

## 参考書等

篠田弘編『資料でみる教育学』福村出版

科目名	担当者名	配当学年	単位
教育原理	きた むら みつ こ 北 村 三 子	教 職 2 必 (国文・英米文・社会)	4

## 講義のねらい

第二次大戦後、民主主義と科学の精神を掲げて出発した日本の教育学は、今日の教育をめぐる様々な問題に十分に対応できなくなっている。また、誰もが環境問題に無関心ではいられない今日において、教育学も、それにふさわしい新たな人間観や、自然や自分や他者との関わりのあり方を模索しなければならない。この授業では、教育の新しい方向を見出すための一つの試みとして、(日本の教育学の源流である)西洋近代の教育学にとっては傍流であった、ゲーテやシュタイナーに焦点をあて、その可能性を探ってみたい。

## 講義の内容・授業スケジュール

R・シュタイナーは、近代教育学の中では極めて特異な存在であった。しかし、近代の矛盾が顕在化してきた今日では、シュタイナー学校への支持の高まりが見られるばかりでなく、欧米の公教育にも大きな影響を与え始めている。また、シュタイナーは、ゲーテの認識論を基礎にその思想を築いている。近代文明や近代科学によって見失われてきた、人間の身体性や全体性の追求がそこに見い出せるであろう。授業では、シュタイナーの著作をテキストに、その教育思想や教育方法を検討するが、今日の子どもや若者をめぐる問題も、それと関連させて、取り扱いたい。

## 履修上の留意点

多人数のためゼミ形式は取れないが、共に感じたり、考えたりできる時間にしたい。

## 成績評価の方法

年度末にレポート(4,000字程度)提出。また、授業時に資料についてのコメントを何回か求めるが、それも出席点として加算する。

## 教科書

R・シュタイナー『教育術』みすず書房, 1,957円

## 参考書等

高橋巖『シュタイナー教育入門』角川選書。子安美知子『ミュンヘンの小学生』中公新書。同『ミュンヘンの中学生』朝日文庫, など。詳しくは、教場で指示。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
教育原理	たなかさとし 田中智志	教職2必 (地理・歴史・法律・政治)	4

講義のねらい

本講義の目的は、教育現実（とりわけ教育問題）を洞察できるような、学問的な思考方法を示すことにあります。内容についていえば、とくに個人的経験をこえた、社会・教育・人間の構造的・歴史的な関係をあきらかにすることをめざします。

講義の内容・授業スケジュール

とりあげるトピックスは、①子どもと時間、②学校の象徴性、③遊びの教育化、④教育関係の構造、⑤学歴社会の構成、⑥文化資本（以上、前期）、①不登校、②試験と平等、③教育評価の構造、④いじめと秩序、⑤人間形成と道徳（以上、後期）などです。より詳細な授業予定は、授業初日に配布します。

成績評価の方法

受講者の成績評価は、基本的に、①出席点、②授業期間中になんどか行う小レポート、③年度末に行うレポートによって決めます。

教科書

教科書は、田中智志編著『〈教育〉の解説』（世織書房）です。

参考書等

参考書は、松浦良充編著『いま教育を考えるための8章』（川島書店）です。

その他

基本的に講義形式ですが、可能であれば、後期はゼミ形式をとりたいと思います。また、月に一ないし二回、小レポートを課します。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
教育原理	むらやまてるよし 村山輝吉	教職2必 (経 済)	4

講義のねらい

教育事象にかかわる学生自身の個人的経験やおもいを出発点としながらも、テキストにそい、下村湖人の著作等をも参考にしながら、人間の形成と教育・文化・社会のかかわりについて原理的・総合的な考察をおこなう。人間形成にかかわる諸事象を狭い個人的見地を超え広く開かれた社会的視野から攻究できる能力を育てることをめざしている。

講義の内容・授業スケジュール

- 第1ステップ 教育にかかわる学生自身の体験やおもいの発表（口頭・作文）とその理論的な整理の作業
- 第2ステップ 第1ステップで整理された諸問題について、テキストその他の資料を参考にしながら、考察を深める作業
- 第3ステップ 夏休み中、関連する資料の読みとりとそのレポート作成
- 第4ステップ レポートを基に、日本の教育の現状についてその課題を明らかにし、望ましい改革の方向を探究する作業

成績評価の方法

出席点、レポート、口頭発表、試験等により総合的に判定する。

教科書

堀尾輝久『教育入門』岩波新書 ¥480

参考書等

『下村湖人全書』全10巻。  
その他についてはそのつど紹介する。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
教 育 原 理	さか もと のぶ あき 坂 本 信 昭	教 職 2 必 (商・経営)	4

#### 講義のねらい

教育は、一面においては理論的研究を必要とするが、それだけに止まっていることができない。他面において、実際に被教育者をいかにして教育していくか、という実践的・技術的研究が必要とされる。したがって教育は、狭い専門領域に立てこもっているわけにはいかず、人間生活の万般に関係をもつことになる。このため、教育という現象を対象として、一つの学問分野を独立させることが、19世紀はじめ、ドイツの哲学者J.F.Herbart (1776-1841) の出現によって、ようやく可能になった。Herbart は、教育学を倫理学と心理学とを基礎として、一つの科学として体系づけようとしたのであるが、その後の研究の進歩により、教育は社会学や政治学などの諸学とも密接な関係をもつものであることが解明されるようになったため、今日に至るまで、他の科学のような自立性をもっていないといわれている。

教育原理は、このような教育学の研究成果をとり入れることはもちろんであるが、それとともに、これらの成果を、どのように実践に生かして行くかをも探究する。教育学は教育を対象として理論的研究を進めるものであるが、教育原理は、教育に従事しようとする人たちに教育についての理解を深め、実際に教育にあたる場合の技術や心得を培うことについても検討しなければならない。

#### 履修上の留意点

講義と並行して、参考書欄に記した②「きょういく VISUAL NOTE」を、自学自習のテキストとして活用し、各自で作業（ノート）を完成させ、完了次第提出してもらいます。

#### 成績評価の方法

課題レポート、自主レポート、ビジュアルノートきょういく及び年度末のテストなどによって、総合的に評価します。

#### 教科書

西村絢子他著『現代教育を考える』, 昭和堂 ¥2,600

#### 参考書等

田村院司他著『きょういく VISUAL NOTE』, エイデル研究所 ¥1,800

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
教 育 心 理 学 (教育方法論を含む)	おお はま き く こ 大 浜 幾 久 子	教 職 2 必 (禅・仏教・国文・英米文)	4

#### 講義のねらい

前半では、発達心理学・学習心理学・人格心理学など現代心理学の諸分野の研究から、教育にかかわるものを学ぶ。後半では、学校教育を中心に、中学生・高校生の様々な問題を取りあげ、教育心理学的な考え方と、それに関連した最近の心理学研究をみていく。なお、基礎的な研究演習を随時おこなう。

#### 履修上の留意点

マルチメディア室を使用する。教室や機器の制約から、受講生数を制限する必要が生じるかもしれない。新学年の、初めの2回は必ず出席のこと。なおパソコンも使用するが、予備知識は必要としない。

#### 成績評価の方法

年4回程度のリポート提出を含めた平常点による評価の予定である。

#### 教科書

必要な資料は随時、準備し指示する。ビデオ教材等、多様な教材を活用したい。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
教育心理学 (教育方法論を含む)	えん どう 遠 藤	つかさ 司	教 職 2 必 (国文・英米文・法律・政治)
			4

講義のねらい

現在の教育の世界において、心理学の様々な知見が影響力を持ち得ている様子を概観し、将来、教職に就こうとしている人間として、心理学的なもの見方に対してどのように考えていくべきか、自分なりの見方を確立することをテーマとする。

講義の内容・  
授業スケジュール

まず、「学ぶ」ということに注目する。教育心理学の中で「学ぶ」ことをどのように考えてきたか、それに伴って「教える」ことをどのように考えてきたかを概観したい。また、「意欲」、「評価」、「教師-生徒関係のあり方」等の問題にも触れながら、現在の学校において「学ぶ」ということを改めて問いなおしていきたい。

成績評価の方法

試験を予定している。

教 科 書

用いない。

参 考 書 等

授業中に随時紹介する。

そ の 他

ビデオ等を用い、できるだけ実際の授業の場面などを見ながら、実践に即して様々な問題について考えていきたい。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
教育心理学 (教育方法論を含む)	きた じま あゆ み 北 島 歩 美	教 職 2 必 (地理・歴史・社会)	4

講義のねらい

人生のライフサイクルの各段階における心の発達に焦点を合わせる。ハルトマンの発達課題、エリクソンの心理社会的危機などを中心に取り上げ、それぞれの段階について、認知的発達、情緒的発達、社会的発達についてまとめる。そのことによって、一人の人間の人生全般にわたる発達観が得られることを目的とする。また、各段階(年齢)によって発生しやすい心の問題を、具体的な事例をとりあげながら検討し、そのことについての対処方法を考えてゆく。

講義の内容・  
授業スケジュール

乳児期から老年期までを9段階に分け、各段階における発達課題、心理社会的危機について、順を追って講義する。

成績評価の方法

学年末試験

参 考 書 等

B. M. ニューマン & P. R. ニューマン著 「生涯発達心理学」 川島書店  
E. H. エリクソン著 「幼児期と社会(上, 下)」 みすず書房

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
教育心理学 (教育方法論を含む)	こく がん まり こ 国 眼 眞 理 子	教 職 2 必 (地理・歴史・社会)	4

講義のねらい

さまざまな教育現象を心理学の視点から理解する。あわせて取得免許状の対象である中高生の心理的な特徴を理解し、彼らの心の健康を促すために必要な視点を学ぶ。

講義の内容・  
授業スケジュール

ベースとなる基礎心理学を学んでいない人が多いので、①行動の基礎である人間の知覚のメカニズム、②発達や学習の概念、③対人関係の心理（対人認知やコミュニケーションを含む）、④青年期の発達の意味等を学び、その中で適宜さまざまな教育現象を考える。なお授業は講義が中心であるが、理解を助けるために指定図書の通読やビデオ・OHP等の視覚教材を利用する。

履修上の留意点

最近人間の行動に関するさまざまな優れた放送番組があるので、関心をもって見ることを勧める。

成績評価の方法

指定図書の中から3冊を選び、中高校生と接するときの留意点を自分の具体的な経験を交え、論評する。この3回のレポート提出をもって、成績の評価を行うので、提出することが単位取得の条件である。なお不十分な内容のときには再度提出を求められることがある。定期試験は、筆記試験ないしレポート試験のいずれかを課す。

教 科 書

詳細は、はじめの授業のときに配布する。必要な資料はそのつど配布する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
教育心理学 (教育方法論を含む)	すみ の せん し 角 野 善 司	教 職 2 必 (経済・商・法律・政治・経営)	4

講義のねらい

教育心理学は、教育場面に對して心理学的にアプローチする学問である。すなわち、教師が、児童・生徒を理解し、効果的な教育を行うために役立つ知見を、心理学的な観点から示そうとするものである。

この講義で学び、そして考えたことを、教育場面で児童・生徒と接するにあたっての一助とされたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

通年講義の前半は、以下の4つを中心テーマとして進める。

- ①発達：児童期・青年期の発達に重点をおくが、生涯にわたる発達についても考える。
- ②学習：児童・生徒の学習について、および学習に対する教授過程について考える。
- ③人格・適応：人格形成、人格の理解、心理的健康などについて考える。
- ④測定・評価：教育場面における評価の目的やあり方について考える。

後半には、必ずしもこれらの枠にとらわれず、教育場面で重要となるトピックスを広く採りあげていきたい。

なお、前半—後半は、必ずしも前期—後期を意味しない。

履修上の留意点

教職科目は、教員になるために必要な素養として設けられたものである。自らの意志で教員免許取得を目指す以上は、毎回講義に出席し、主体的な態度で臨むように。

成績評価の方法

評価は、平常点およびテスト得点に基づいて行う。

教 科 書

教科書は、特に指定しない。

参 考 書 等

参考書は、講義の進行に合わせ、随時紹介する。

そ の 他

特記事項なし。

科目名	担当者名	配当学年	単位
青年心理学 (教育方法論を含む)	おおはま きくこ 大 浜 幾久子	教職 2 必 (禅・仏教・国文・英米文)	4

講義のねらい

はじめに青年期に限らず一般に、人間の発達とは何か、について考える。その上で青年期の様々な問題を取りあげ、それらに対する心理学的な分析の方法と最近の研究を学んでいく。また、性格テストなどの実習や、基礎的な研究演習も可能な限り行っていきたい。

成績評価の方法

年4回程度レポート提出による平常点評価の予定である。出席はとらないが、実習や演習の機会をいかにするためにも、毎回の講義を大切にしてほしい。

教科書

必要な参考資料は随時、準備し指示する。また、ビデオ教材なども活用していく。

科目名	担当者名	配当学年	単位
青年心理学 (教育方法論を含む)	かわだ みつお 川 田 三 夫	教職 2 必 (国文・英米文 地理・歴史・社会)	4

講義のねらい

今日、中・高校生の置かれている状況は、例えば私の頃と同じ様でありながら、心理的には、かなり異なってきている。

不登校やいじめにしても、似た様な要因や状況はありながらも、最近程は多くなかった。何が違ってきたのか考えてみる必要がある。

そのせいか、かつて自閉症に対する考え方が母親の養育の不良といったとらえ方をされていたのが、認知障害説に変わってきた様に、不登校児やその原因に対する考え方も、大きく変わってきている。

若者を発達や心理的な側面からとらえ、理解しようとするのが青年心理学である。いくつかの観点・領域に分けて概論的な知識や理解を深めてもらいたい。

講義の内容・授業スケジュール

前期は主に以下の様な内容である。

- ① 思春期の身体的変化、性的成熟
- ② 自我の芽ばえ、自己形成  
フロイト理論やアイデンティティ理論、自己愛人格、依存性人格etc
- ③ 家族・友人・対人関係  
愛着理論、デプリベーションの問題  
徒党的集団、役割学習  
準拠集団、比較・規範機能
- ④ 恋愛と性意識
- ⑤ 若者文化
- ⑥ 非行・問題行動

後期は、前期の概論的な知識や概念理解をもとにして、トピック別に、調査資料や事例等を使いながら理解を深めていく。

履修上の留意点

前・後期を通して、テーマにそった心理テストや調査を行ない、結果を示している。

前期の試験以外にも、演習的な課題を出している。やってもらったことは全て評価や考慮の材料にしている。通年科目だが、中間報告もしているので、参考にして欲しい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
青年心理学 (教育方法論を含む)	こみやま 小宮山 <small>かなめ</small> 要	教 職 2 必 (地理・歴史・社会)	4

講義のねらい

- 1 中学・高校の教師になるために必要不可欠な青年心理学についての知識と、今日の中学生や高校生が示している、いろいろな問題行動についての理解とその指導法を習得する。
- 2 現在青年期の中にある大学生自身の自己理解を深め、対人関係能力の向上と社会性の発達に役立てる。

講義の内容・  
授業スケジュール

- 1 青年心理学の目的、課題、方法、問題点
- 2 中・高校生の問題行動の様相
- 3 青年理解と適応指導
- 4 人間関係の展開と改善
- 5 青年期の危機とのりこえ

成績評価の方法

授業中の小テスト 60%，レポート 40%

そ の 他

授業は主として講義形式とするが、課題に対する発表討議等も加える。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
青年心理学 (教育方法論を含む)	つね た ひで こ 常 田 秀 子	教 職 2 必 (経済・商・法律 政治・経営)	4

講義のねらい

青年期とは児童から成人への移行の時期である。身体的にも精神的にも、また社会的にも大きな変化が起きる「疾風怒濤の時代」であるといわれる。この変化に富んでいるとされる青年期の心理的な発達の特徴について、様々な側面から検討することを、本講義の目的とする。

本講義では、最近注目されつつある生涯発達心理学的視点に立つ。すなわち、人間の人生全体の中に青年期を位置づけながら、乳幼児期・児童期が青年期にどのような影響を与えるか、青年期がその後成人期・老年期にどのような影響を与えるかについて考えたい。

なお、本講義は、教員免許・社会教育主事資格取得のために必要な単位である。だが、単にこれらの仕事の対象者としての「青年」の心理を理解するためものとするのではない。それと同時に、自分や自分の仲間を理解することを目標としたい。この講義を受ける学生の大部分もまた青年期にあるのだから。

講義の内容・  
授業スケジュール

前期：テキストを参照しながら、人間発達の全体像を把握しつつ、青年期の心理の特徴について知る。

後期：いくつかのトピックについて、青年期の発達の特徴について考える。トピックは受講生の興味に応じて決定する。トピックの例としては a) 現代青年の対人関係、b) 親子関係の変化と親になること、c) 性役割意識の発達などを考えている。

履修上の留意点

受講生の多くは、おそらく自らも青年期にあるだろう。授業の内容を、単なる事実、知識として受けとめるのではなく、自分自身の問題として考えてほしい。また、青年像そのものが、時代や社会状況に応じて敏感に変化するものであるため、「現代の」青年がどのようなものであるかは、むしろ受講生の方がよくわかっているとも言えよう。

このようなことから、受講生のみなさんの活発な意見交換を期待しています。

成績評価の方法

成績は以下の点を考慮して評価する。(1)授業への出席状況 (2)授業への参加状況 (3)ゼミ発表の内容 (4)夏休み、および学年末のレポートの内容。

特に、(2)(4)を重視します。

教 科 書

神谷美恵子 「こころの旅」みすず書房 1,545円

参 考 書 等

授業中に随時紹介する

そ の 他

基本的にはゼミ・討論形式をとりながら、必要に応じて講義を行う。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
道徳教育の研究（半期）	なかのめ なお あき 中野目 直 明	教 職 2・3 必	2

講義のねらい

道徳の本質、道徳教育の歴史、学校における道徳教育の現状等を明らかにし、これからの道徳教育のあり方をさぐる。

講義の内容・授業スケジュール

- ①道徳の本質
- ②学校における道徳教育の歴史
- ③戦後の道徳教育
- ④学校における道徳教育
- ⑤これからの道徳教育の展望と課題

履修上の留意点

講義に積極的に参加し、研究発表は十分に学習して実施し、レポートは必ず提出すること。

成績評価の方法

出席状況、研究発表、レポート提出、試験により総合的に判定する。

教科書

前期 長田三男他著「道徳教育の研究」酒井書店 1,900円  
後期については未定 授業にて指示する。

参考書等

講義の際に紹介する。

その他

授業の方法として、講義を中心とするが、学生の研究発表をとり入れて、それぞれの学生が選択したテーマについて研究したことを講義時に発表させる。この発表したものをレポートにまとめて提出させ、成績評価の対象とする。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
特 別 活 動（半期）	なかのめ なお あき 中野目 直 明	教 職 2・3 必	2

講義のねらい

将来、中学校や高校の教師として、特別活動を指導するに際して必要とされる知識や技能について講義する。講義の学問、研究的背景として、人間関係論、心理学、生徒指導論、教育相談、進路指導、教育経営学の各分野にわたる学問や研究の成果を活用する。

講義の内容・授業スケジュール

- |                         |                  |
|-------------------------|------------------|
| ①これからの学校教育と特別活動の意義      | ②特別活動の変遷         |
| ③特別活動の特質と目標、内容          | ④指導計画・指導案の作成     |
| ⑤学級活動、ホームルーム活動の指導       | ⑥児童会、生徒会活動の指導    |
| ⑦クラブ活動、部活動の指導           | ⑧学校行事の指導         |
| ⑨特別活動の評価                | ⑩特別活動と学級・学年・学校経営 |
| ⑪学校週5日制時代における家庭、地域との関わり | ⑫これからの特別活動の展望と課題 |

履修上の留意点

講義に積極的に参加し、研究発表は十分に学習して実施し、レポートは必ず提出すること。

成績評価の方法

出席状況、研究発表、レポート提出、試験により総合的に判定する。

教科書

中野目直明、小川一郎編著「要点 特別活動の理論と実践」酒井書店 2,000円

参考書等

特になし。

その他

授業の方法として、講義を中心とするが、学生の研究発表をとり入れて、それぞれの学生が選択したテーマについて研究したことを講義のとき発表させる。これをレポートにまとめて提出させ、成績評価の対象とする。

科目名	担当者名	配当学年	単位
生活指導（半期）	えん どう つかさ 遠 藤 司	教職 2・3 必 （禅・仏教・国文・歴史・社会）	2

**講義のねらい** 教師が生徒の生活面を指導することは現在の学校において様々な形で行われている。将来、教職に就こうとする人間として、生徒（他者）の生活を指導することの意味を改めて問いなおし、無意識のうちにもっている自らの生活指導観を自覚的にとらえなおすことが本講義の目的である。

**講義の内容・授業スケジュール** 学校の中で適応的に生きることができない人、いわゆる不適応を起こしている人に対して、自分としてどのような見方をし、またどのような態度でのぞむかを考える。併せて、現在の学校において深刻な問題となっている、例えば、登校拒否、いじめの問題等についても、現状を概観しながら、自分としてそのような状態にある生徒に対して、どのような態度でのぞむかを考えることを通して、最終的には自分自身の生活指導観を問いなおしていくことにつなげていきたい。

**成績評価の方法** 試験を予定している。

**教科書** 教科書は用いない。

**参考書等** 授業中随時紹介する。

**その他** 講義中心になることは含めないが、参加者の指導観を自覚化し問いなおすための機会を様々な形で作りたいと考えている。

科目名	担当者名	配当学年	単位
生活指導（半期）	き どう なお と 佐 藤 尚 人	教職 2・3 必 （英米文・地理・経済 商・法律・政治・経営）	2

**講義のねらい** 学校教育において、教科の学習や集団生活への参加が、一人ひとりの児童生徒でスムーズにいくよう指導することを教師は求められる。しかしながら、子どもは決して等質・均一存在ではない。画一化された教師の指導方法や対応では日々起こりうる種々の問題の解決がうまくいかない、あるいはむしろ問題を引き起こしてしまうことすらあるであろう。

本授業では、昨今教育問題として取り上げられる機会の多い「いじめ」「不登校」「非行」などについて、そのような問題行動を示す子どものこころのありようの理解や対応の仕方、さらには問題行動を未然に防ぐための教師としての心構えなどを考えてゆく。

- 講義の内容・授業スケジュール**
- 1 X はじめに 学校教育の歴史と目的 教師のなすべきこと
  - 2 X 子どもの理解 問題行動について医学的・工学的な理解と教育的な理解
  - 3 X E. H. エリクソンの発達段階・課題の考え方（その1）
  - 4 X E. H. エリクソンの発達段階・課題の考え方（その2）
  - 5 X E. H. エリクソンの発達段階・課題の考え方（その3）
  - 6 X E. H. エリクソンの発達段階・課題の考え方（その4）
  - 7 X さまざまな問題行動とその理解「いじめ」
  - 8 X さまざまな問題行動とその理解「不登校」
  - 9 X さまざまな問題行動とその理解「非行」
  - 10 X こころの病・不適応「神経症」「精神病」
  - 11 X 問題行動への対応の方法「学習理論にもとづくもの」
  - 12 X 問題行動への対応の方法「心理療法にもとづくもの」
  - 13 X まとめ 生活指導において大切なこと

**履修上の留意点** 原則として出席はとらないが単位を取得することを希望する学生は毎回出席すること。さらに、授業中に質問や意見などを積極的に表明することが望ましい。  
参加学生に対してはすべて公平にあつかう（さまざまな事情があっても特別扱いはしない）。

**成績評価の方法** 原則として定期の筆記試験（ノート等の持ち込みは一切不可）の結果により成績を評価する。ただし、授業中の発言（質問・意見）や宿題等の課題の提出を試験の成績にプラスして評価する。

**教科書** 特に使用しない。講義ノートをもとに授業を進めてゆく。

**参考書等** 大貫・佐々木 編著『心の健康と適応』福村出版 2,200円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
宗 教 科 教 育 法	こ 小 やま 山 かず 一 のり 乗	教 職 3 必 ( 禪 ・ 仏 教 )	4

#### 講義のねらい

講義と模擬授業とで構成する。  
 教育関係法規下での「宗教科教育」の位置づけを概観する。憲法、教育基本法、学校教育法、学習指導要領、教育職員免許法を概観する。  
 特に、各教科と宗教科との関係、「宗教科教育」と「宗教教育」との異同点にも留意する。  
 我が国にかかわる第2次世界大戦後の、対日米国占領教育改革施策に看取される「宗教教育」の諸問題を例示しつつ、日本国憲法20条と教育基本法9条との関係、基本法9条と初期社会科学学習指導要領の文言との関係等を検証する。  
 その上で、「宗教の定義集」への着目をし、『「宗教に関する寛容の態度」の涵養』への展開を検討する。そこからさらに「宗教の社会生活における地位」に関する「宗教的無知」解消を図る授業展開を考える。  
 宗教一般知識教育、宗教的情操教育、宗派教育の学習指導方法を具体的に探究して、異文化理解の課題にも備えるようにしたい。適宜、童歌なども、導入し、幼稚園教育から高等学校教育までの接続も考察に含めたい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

『仏教概論——分かりやすい仏教——』をテキストにして、原則として模擬授業(50分)を課します。教材研究の実際、学習指導要領、学習指導案の基礎的・基本的事項を講義する。その上で、具体的に、学習指導案の様式と教育観との関係が思量でき、主体的に選択した様式に基づいて実際に学習指導案を作成してもらおう。  
 模擬授業は、その様子をビデオに収録し、再生して、爾後の授業分析の鏡利用とし、自己分析に供する。

#### 履修上の留意点

学年、他教科との関連を常に勘案すること。社会科・地理歴史科・公民科における宗教の教育、宗教科教育における宗教の教育、宗教教育における宗教の教育の異同点、及び、訳語としての用語「宗教」に関し熟考して欲しい。

#### 成績評価の方法

年度末課題レポート、模擬授業、中間レポート、宿題提出、出席点などにより評価する。特に出席を重視する。

#### 教 科 書

小山一乗著『社会科における宗教の教育と寛容——「告げる」と「教える」をめぐる——』(宣協社) ¥2,700  
 『仏教概論——分かりやすい仏教——』(曹洞宗宗務庁 ¥800)  
 小中高各『学習指導要領』(各 ¥230 ¥250 ¥370)  
 『仏教・キリスト教・イスラーム・神道 どこが違うか』(大法輪閣) ¥1,600  
 『教職教養ランナー』(一ツ橋書店) ¥1,020  
 『教育小六法』(学陽書房) ¥2,200

#### 参 考 書 等

井上順孝監修『宗教教育資料集』(すずき出版) ¥3,900  
 『宗教教育の理論と実際』(鈴木出版 1985年)  
 その他適宜紹介する。

#### そ の 他

講義を基調とするが、実際には、講義と模擬授業(演習)を折衷した形態となろう。定例教場での講義を中心とするが、必要に応じ、視聴覚教室でのビデオ、スライド、OHPの視聴をするので視聴覚教場の掲示に注意しておくこと。なお可能なら、受講生と調整の上で調査見学もしたい。  
 プリントを配布するのでファイル表紙を用意して欲しい。



科目名	担当者名	配当学年	単位
国語科教育法	かみ 神 や みち 道 のり 倫	教職3必 (国 文)	4

講義のねらい

中学校・高等学校の国語科教育の意義・目標・内容、さらに各領域・教材に応じたそれぞれの指導方法等について概観したのち、実際の教材にあたって、基礎学力を点検するとともに、教材研究のあり方、指導事項、指導方法、指導過程等について、主に模擬授業の形式で具体的に研究を深め、実践に際しての指導力を養成する。

講義の内容・  
授業スケジュール

重点的に以下の三点を中心に進める。

- ① 国語科教育の現況の確認
- ② 国語科教育の方法、実践等について先人の試みの意義を探る。
- ③ 教育実践の準備

以上のうち①②については、教科書・プリント等を用いて講義形式で行う。③については、教材研究の実際、指導案の作成など課題形式のもの提出と、実際の教材による模擬授業の形式（グループ分けにより全員が何らかの形で必ず参加）で行う。基礎学力の点検にも配慮する予定。

履修上の留意点

科目の性質上、出席は当然重視する。（なお、中学校・高等学校時代使用の国語の教科書・副読本があれば、手元に整理して必要な場合参照できるようにしておくことが望ましい。）

成績評価の方法

定期試験の成績を主とするが、提出物、模擬授業の成果、授業参加（出席）の状況等の観点も加えて総合的に評価する。

教科書

倉澤栄吉他編 新中学校・高等学校『国語科教育法概論』有精堂 ￥1,600

参考書等

国語科教育法に関するもの、特に後半使用する教材に関するもの等少なからずあるが、その都度指示する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
書道科教育法	な 那 す たか 須 隆 よし 吉	教職3必 (国 文)	4

講義のねらい

長い歴史を持つ書道の特徴を考察し、その指導法を学習する。そして将来の教師としての自覚を促し、その指導力を養う。

講義の内容・  
授業スケジュール

文部省の芸術科学習指導要領を理解し、芸術科書道の指導計画の作成についての基本的な考え方や、学習指導のあり方、指導法の工夫などについて事例を挙げながら講じたい。

履修上の留意点

遅刻をしないように、又教場での私語を慎むように。

成績評価の方法

出席及び随時レポートの提出により評価する。

教科書

高等学校芸術科書道指導資料「指導計画の作成と学習指導の工夫」文部省編著、教育図書㈱ 990円

参考書等

随時紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
英 語 科 教 育 法	ま とう しん じ 佐 藤 真 二	教 職 3 必 ( 英 米 文 )	4

講義のねらい

中学校及び高等学校において、英語教師として授業を行うために必要な事項を学ぶとともに、実際に教壇に立ち、教えることに慣れることを目標とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

主に取り上げる内容は以下のとおりである。

- 1) 英語科教育の目標
- 2) 主な教授法 (文法訳読式教授法, 直接教授法, オーラル・メソッド, グレイデッド・ダイレクト・メソッド, オーラル・アプローチ, 認知学習理論, ヒューマンリスティック・アプローチ, コミュニカティブ・アプローチ)
- 3) 言語材料と指導 (音声, 文字, 文法, 語彙)
- 4) 言語活動 (聞く, 話す, 読む, 書く)
- 5) 授業の展開 (授業計画, 授業の構成, 指導案, 中学校の授業, 高等学校の授業)
- 6) 指導形態 (一斉指導, グループ指導, ペア指導, 個別指導, 学習習熟度別指導, ネイティブ・スピーカーとのチーム・ティーチング)
- 7) 評価とテスト
- 8) 教具・視聴覚機器 (ピクチャー・カード, フラッシュ・カード, OHP, テープ・レコーダー, LL, VTRなど)
- 9) 教師と学習者

履修上の留意点

自分が、近い将来、実際に教壇に立ち、生徒を前にして授業を行うことになるのだということを念頭におき、積極的に取り組んで欲しい。欠席は慎むこと。

成績評価の方法

前期末・後期末の試験のほか、授業内の発表も評価に加える。

教 科 書

塩沢利雄他著『新英語科教育の展開』英潮社

参 考 書 等

教場において指示する。

そ の 他

授業の方法は、教壇に立ち、授業を行うことに慣れるという目標を踏まえ、模擬授業を多く取り入れてゆく。また、本講義の中で学ぶ事項に関しても、担当の学生が、予習をしてまとめたうえで、他の学生に発表し、説明するという形式をとる予定である。それによって、人前で話し教えることに馴染んで欲しいと願う。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会科・地理歴史科教育法	なか じま ぎ いち 中 島 義 一	教 職 3 必	4

講義のねらい

理論的な面は教職課程の先生方の講義にゆずり、この科目では20余年間中学校と高等学校で地理と歴史の授業を担当した経験をふまえて実際的な面を扱う。

講義の内容・  
授業スケジュール

教育法というのは本を読んだり人の話を聞いたりしただけでは駄目で、自分でやってみることが必要である。4年生になると教育実習があるが、その前に大学の教室内で予行演習を行う。学生1人が1時間宛授業をするわけである。私の講義はそれに先だち行なうが何時間やれるかは受講学生数によってきまってくる。

履修上の留意点

出席を重視する。遅刻、欠席の多い人は教師として不適格である。

成績評価の方法

学生の授業の折に評価するが、都合でやれなかった人は年度末にレポートを提出。

教 科 書

使用しない。

参 考 書 等

授業時に紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会科・地理歴史科教育法	なが の ただし 長 野 覚	教 職 3 必	4

講義のねらい

中学校社会科・高等学校地歴科教員免許の修得に必要な教育科目指導の実践方法を指導する。具体的には特に中学校地理、高等学校地理A・Bの教育実習に備えた、模擬授業の準備と実施に重点をおく。

講義の内容・  
授業スケジュール

- ① 履修者は必ず模擬授業を行うことを前提とする。そのためには教科書内から指導課題を自由に選び、その教案（導入・展開・まとめ）を作成し、期限内に提出し、教案内容の指導を受けること。
- ② 教案提出者について模擬授業の期日を決定する。決定後の期日の無断変更は認めない。また、決定日に欠席した場合は模擬授業資格を放棄したものとし、単位の認定は認めない。
- ③ 模擬授業に際しては、教案に対応する資料（地図・統計・写真など）を準備し併用すること。
- ④ 模擬授業当日は、必ず教場に掛地図を準備し利用すること。
- ⑤ 夏休み課題を始業時、指示する。

成績評価の方法

教案・資料の内容、模擬授業の要領、夏休み課題、授業の出席日数などを総合して評価する。

教 科 書

『中学校社会科地理教科書および地図帳』、『高等学校地理A・地理B教科書および地図帳』、『文部省学習指導要領』。(一般の書店では取り扱わないので、購入方法は始業時に説明する。)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会科・地理歴史科教育法	野 呂 肖 生 <small>の る たが おい</small>	教 職 3 必	4

講義のねらい

中学校社会科、高等学校地歴科の授業を自らくみため、実践できる能力を養う。とくに個性を重視したい。

講義の内容・授業スケジュール

前半は講義（社会科から地歴科への変遷、学習指導要領の分析、学習指導計画と指導案の作成、評価の方法、社会科をめぐる諸問題など）。後半はグループ別に模擬授業を実践する。

履修上の留意点

安易な単位取得のための受講をしないこと。出席・提出物はきわめて重視する。

成績評価の方法

出席・提出物・期末テスト等によるが、とくに勤勉さと創意工夫とに力点を置く。夏期休暇中の課題もある。

参 考 書 等

文部省学習指導要領、中・高歴史教科書（開講時に指示）。

そ の 他

社会科・地歴科全体にも論及するが、とくに歴史の指導法に焦点をあわせる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会科・公民科教育法	橋 爪 敏 <small>はし つめ さとし</small>	教 職 3 必	4

講義のねらい

この授業は、社会科・公民科教師に必要な基礎的認識や知識の習得などを主たる目標とする。

講義の内容・授業スケジュール

授業の内容としては、上に記したような目的を実現すべく、また、学生諸君の能動的参加が可能な形式で行ないたい。したがって、受講学生数によって、その方法は変わらざる得ない少人数（15名位迄）の場合は社会科・公民科に関わる文献講読を主としたい。15名以上の受講生の場合は、学生自身の自主研究の発表を主にしたい。いずれにせよ、模擬授業の意味を持たせ、学生の報告を主とする形式で行なう。

履修上の留意点

教師に成ることを目指すか否かにかかわらず、積極的に授業に参加する学生の受講を望む。

成績評価の方法

成績の評価は、前期・後期のレポート提出ならびに普段の研究報告、授業参加状況、出席状況などを総合して決定する。

教 科 書

教科書は、文献講読の場合は、授業開始後に指示する。

参 考 書 等

参考書等は適宜、授業中に紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会科・公民科教育法	谷 敷 正 光	教 職 3 必	4

#### 講義のねらい

社会科は民主主義の発展と平和的な国家・社会の形成者をめざす上で、重要な使命を負って誕生した教科であり、日本の将来を担ったと言っても過言ではない教科である。この社会科教育も戦後の政治・経済の発展とともに大きく変遷し、動揺を続けてきた。学習指導要領は1989年に第6回目の改訂が行われた。今回の改訂は単なる教科内容の改訂にとどまらずに小学校低学年の社会科と理科を廃止し、新たに生活科を設け、高等学校の社会科を再編し、新たに地理歴史科と公民科を設けたことの意味を考えなければならない。

この授業のねらいは、しっかりとした社会科教育を樹立するため、単なる授業方法の技術論ではなく、より基本的な「教育とは何か社会教育とは何か」といったところまでさかのぼって検討してみることにある。その上で、社会科教育の歴史、社会科教育の基本原則とその内容・方法の把握につとめ、教科担当の専門職としての認識を深めるとともに教員としての資質の養成につとめたい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

1. 日本教育の現状
2. 教育の基本概念
3. 社会科の成立
4. 社会科学学習指導要領の変遷
5. 中学校の教育課程と社会科
6. 高等学校の教育課程と公民科
7. 社会科の学習指導計画
8. 社会科学学習指導案の意義と作成
9. ビデオによる社会科教師の授業研究
10. 4年生による模範授業
11. 模擬授業を通じての社会科の学習指導、授業実践の研究
12. 中学校社会科の目標・内容・取り扱い
13. 高等学校公民科の目標・内容・取り扱い
14. 教育評価
15. 社会科教育実習の意義
16. 社会科教師論
17. 社会科教師と教員採用試験  
(教員採用試験の受験希望者は授業とは別に指導する。)

#### 履修上の留意点

- ① 教科書の補充として年間かなりのプリントを配布するので、必ずその時間に受け取ること。
- ② 現実的理解のためビデオなどで視聴覚教室を利用するので、常に教場には注意しておくこと。

#### 成績評価の方法

授業での課題の提出、学習指導案の作成、模擬授業実践などで総合的に評価する。

#### 教科書

大森・谷敷共著『社会科教育研究』梓出版

#### 参考書等

社会科・公民科の『教科書』、『中学校・高等学校学習指導要領』

科目名	担当者名	配当学年	単 位
社会科・公民科教育法	おおくほ 治 男	教 職 3 必	4

#### 講義のねらい

現下山積する教育上の諸問題を意識しつつ、社会科の教科教育法により効果的実践方法を探究する。学校教育における高校の「政治・経済」「現代社会」中学の「公民」など社会科系列の検定教科書や学習指導要領を分析しつつ社会科教育法の日標、構成、内容等について考究する。さらに具体的に指導計画、指導案、指導方法、教材研究、教育評価については、受講生をグループ別に模擬教育実習を通じて実践させることで合目的教育方法を発見させるよう努める。OHP、スライド、8ミリ、ビデオ等視聴覚教育器械も使用しつつ一方的講義でなく受講生にも積極的に学習参加させ、将来の教師としての自覚や意欲を持たせ楽しい講義となるよう配慮する。

#### 成績評価の方法

成績評価は平常点特に模擬実習の発表内容・態度に重点を置き将来の理想の教師像への訓練とする。

#### 教科書

その都度指示する。

#### 参考書等

『学習指導要領』（中学・高校の社会）。各自が使用した社会関係の教科書。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
商業科教育法	や 谷 しき 敷 ただ 正 みつ 光	教 職 3 必 (経済・商・経営)	4

#### 講義のねらい

「産業教育」（職業教育）の一つである商業教育は、日本の経済をささえる重要な一環としてつねに重視され、産業構造の高度化、経営革新にともなってめまぐるしく変遷してきた。先端産業化、国際化、情報化時代をむかえ、大きく改善されている。さらに1994年度からは、「普通科」と「職業科」の中間形態ともいえる「総合学科」が誕生し、高等学校教育の改革に進んでいる。従って、この講義のねらいは、「職業教育」のあり方そのものが問われている現在、しっかりとした商業教育を樹立するために、この「教科教育法」を商業教育の単なる技術論に終わらせることなく、より基本的な「教育とは何か」「商業教育とは何か」といったところまでさかのぼり、本来的な意味での商業教育論を展開し、教科担当の専門職としての認識を深めるとともに教員としての資質の養成につとめたい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

1. 日本経済の発展と産業教育
2. 商業教育の現状と課題
3. 職業教育・商業教育の概念
4. 高等学校における商業教育の変遷
5. 高等学校の教育課程
6. 商業科の教育課程
7. 商業科の学習指導計画
8. 商業科学習指導案の作成
9. ビデオによる商業科教師の授業研究
10. 4年生による模範授業
11. 模擬授業を通じての商業科の学習指導、授業実践の研究
12. 商業の各科目の個別目標・内容・取り扱い
13. 教育評価
14. 商業科教育実習の意義
15. 商業科教師論
16. 商業科教師と教員採用試験  
(教員採用試験の受験希望者は授業とは別に指導する。)

#### 履修上の留意点

- ① 教科書の補充として年間かなりのプリントを配布するので、必ずその時間に受け取ること。
- ② 現実的理解のためビデオなどで視聴覚教室を利用するので、常に教場には注意しておくこと。

#### 成績評価の方法

授業での課題の提出、学習指導案の作成、模擬授業実践などで総合的に評価する。

#### 教科書

岡田修二他『新商業教育論』多賀出版

#### 教科書

高等学校商業科の『教科書』、『高等学校学習指導要領』

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
職 業 科 教 育 法	ま え だ ゆ き か ず 前 田 幸 一	教 職 3 必 ( 経 済 ・ 商 )	4

講義のねらい

基本的には以下の項目に沿って授業を進めていきます。

- ① 「技術・家庭のあり方」について、新聞の切り抜きを通して考えていく。
  - ② 「中学校学習指導要領」の技術・家庭科について、その新旧の違い、変化などを比較検討していく。
  - ③ 職業教育について考えていく。
- ①、②は前期授業、③は後期授業で行う予定です。

履修上の留意点

自分や周りの人の家庭や職業について改めて考えてきてほしい。

成績評価の方法

筆記試験はせず、平常点かレポートで成績評価をします。

教 科 書

『中学校学習指導要領』（文部省平成元年3月）。他については授業の際指示します。

参 考 書 等

中学校で使用していた『技術・家庭』の教科書など。

そ の 他

授業を受ける人は少人数なので、ゼミ形式で授業を進めていきます。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
教 育 実 習	と よ た ち よ こ 豊 田 千 代 子	教 職 4 必 ( 禅 ・ 仏 教 ・ 社 会 )	3

講義の内容・  
授業スケジュール

- 事前指導——
- ・ 実習の心がまえ
  - ・ 生徒指導について
  - ・ 教科指導について
  - ・ 指 導 案 作 成
  - ・ 模 擬 授 業
- 訪問指導——
- ・ 研究授業訪問指導
- 事後指導——
- ・ 授業実習の検討（ビデオ検討）

教 科 書

適宜指示する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
教育実習	さかもと のぶ あき 坂本 信 昭	教職4必 (国文・法律・政治・経営)	3

講義のねらい

失敗を未然に防ぎ、あるいはできるだけ少なくするというよりも、むしろ、不必要な先入観を捨て、持ち合わせている力で、全身で意欲的に向う姿勢に高め、教育実践の場で、間違いや失敗したことについて悩み、苦しむことを通して、自覚的に主体的に一つ一つの教育事象について考える機会にしたい。そのためには、いわゆる事前指導も大事であるが、事後指導（教育）に重点を置きたいと考えている。

講義の内容・授業スケジュール

教育実習前の段階では、教育実習の意義・目標・内容（領域）に関する講義とビデオ教材なども視聴し、実習に際しての事前指導を行う。

教育実習期間中は、できるかぎり実習校を訪問したいと思っている。

教育実習後は、各自の教育実習報告、レポート作成（提出）、教育問題にかかわるビデオの視聴、デスクッションなどから教育への理解を深め、教育とは何か—どうあるべきか—について、各自の教育観を明示できるようにし、さらに、望ましい教師像についても一緒に考えたいと思う。

履修上の留意点

授業の出欠は厳密にとる。

成績評価の方法

①実習校からの教育実習評及び教育実習ノート、②教育実習報告（口頭報告）及び報告レポート、③ビデオ視聴のコメント（感想）、④年度末試験（または、課題レポート）によって、総合的に評価します。なお、①～④について重視する度合は、全て同グレードに考えています。

教科書

栗原敦雄他編『教育実習ガイド』、宣協社、¥1,500

参考書等

寺崎昌雄他編『教育実習57の質問』、学文社、¥1,000

科目名	担当者名	配当学年	単位
教育実習	むらやま てる よし 村 山 輝 吉	教職4必 (英米文)	3

講義のねらい

学生が教育実習に主体的にとりくみ、教育実践について理解を深めることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

年間を通じておおむね次の事項をとりあげる。

- ・教育実習の意義と心がまえ
- ・学習指導について
- ・生徒指導について
- ・学校と教師に関する諸問題

実習校における実習体験をはさんで、講義、討議、レポート作成、面接指導等、適宜の方法と形態で進めていく。

成績評価の方法

実習校からの評価、口頭発表、レポート、試験、出席点等により総合的に評価する。

教科書

教科書・参考書等はそのつど指示する。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
教 育 実 習	また 北 村 三 子	教 職 4 必 (地理・経済・商)	3

講義のねらい

二週間にわたって行なわれる中学・高校での実習は、教員免許を得るために乗り越えなくてはならない最大の課題であろう。教生とはいえ、教師であることを求められる、責任の重い課題でもある。この授業は、その実習のための準備と、実習後、その体験を他の人々と共有し、深めることを目的とするものである。実習がスムーズに進み、また、実り多いものとなるように、講義の内容・授業のスケジュールで述べるような様々なことを試みたい。また、実習後は、教える立場から新たに見えてきた、学校や教師、生徒の問題や、それらの存立基盤としての、社会や文化の問題を、考え合いたい。

講義の内容・授業スケジュール

実習の準備としては、全般的な諸注意、ビデオによる実習の概要把握、学習指導案の作成に関する指導、模擬授業などを行なう。実習後は、実習体験を語り合い、その中から、後期に検討すべきテーマを考へていく。夏休み明けには、それにそった資料を用意し、討議を中心とした授業を進める。具体的内容は、話し合いの上で決めたいが、今まで扱われたテーマは、いじめや体罰といった学校内での暴力、不登校、若者の文化や人間関係に関連するものなど、多岐にわたる。

履修上の留意点

実習の準備としては、教材研究を各自、よくやること。後半は、積極的に参加すること。教場を変更する場合があるので注意すること。

成績評価の方法

実習ノート・評価表などの実習の記録、授業への参加度、最終授業時のまとめのテスト。

教科書

特になし。

参考書等

文献・資料については、話し合いの上決定。

その他

講義、ビデオ、討論など。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
教 育 実 習	た 田 中 智 志	教 職 4 必 (歴 史)	3

講義のねらい

この科目の基本的なねらいは、実習校での実習の準備、そして実習校での実習経験をもとにした、教育についての認識力・実践力の形成です。たんに知識を教える技術を培うだけでなく、現代のさまざまな教育問題・青少年問題の根源を洞察し、それらを解決する意欲を養いつつ、教育の本質を反省する力を身につけてほしいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、履修者一人ひとりの模擬授業を中心に、実践的な教授技術についての指導を行います。後期は、各自の実習経験をもとに、個別指導（ないしグループ）指導を行います。実習経験を今後どう生かすか、ともに考えたいと思います。

履修上の留意点

模擬授業については、実習科目・担当箇所が、各自異なりますので、それぞれ早めに準備をしておいてください。

成績評価の方法

成績評価は、①各自の模擬授業の内容、②実習校実習の結果、③実習後に提出するレポートによって、行います。

教科書

栗原敦雄ほか編『教育実習ガイド』宣協社 1,500円

その他

前期の事前指導は、履修者の模擬授業を中心に、実践的な指導を行います。後期の事後指導は、個別指導（ないしグループ指導）となります。事後指導の日程については、後期の最初の授業時に、詳細を決定しますので、かならず出席してください。

## (2) 教職に関する専門科目（選択）

科目名	担当者名	配当学年	単位
教育関係法規	ひろさわ 広 沢 明	教 職 2 選	4

### 講義のねらい

憲法，教育基本法，学校教育法など教育に関する基本法規につき，具体的事例に触れながら講義を行う。校則，体罰，いじめ，内申書，日の丸，君が代，宗教，教科書検定，障害児，民族教育など今日的な教育問題について，法的観点から検討をしたい。

### 講義の内容・授業スケジュール

1. 校則(1)——丸刈訴訟
2. 校則(2)——バイク裁判
3. 校則(3)——生徒会
4. 懲戒(1)——退学・停学
5. 懲戒(2)——体罰・精神罰
6. 教育情報(1)——家庭環境調査書
7. 教育情報(2)——内申書・指導要録
8. 教育と宗教(1)——日曜日訴訟
9. 教育と宗教(2)——エホバの証人事件
10. 日の丸・君が代
11. 教科書裁判(1)——検定の事実
12. 教科書裁判(2)——法律上の争点
13. 戦後教育政策の変遷
14. 教育と平等(1)——民族教育
15. 教育と平等(2)——性差別
16. 教育と平等(3)——障害児
17. 義務教育（登校拒否を含む）
18. いじめ

### 履修上の留意点

ただ漠然と聴講するだけでなく，授業で取り上げたテーマにつき，自ら調べたり考えたりする前向きな姿勢を求める。

### 成績評価の方法

試験と出席状況によって評価する。毎回出席をとり，その結果は成績にかなり反映される。

### 教科書

広沢明『憲法と子どもの権利条約』エイデル研究所，¥2,800

### 参考書等

授業中に指示する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
教育評価	おおはま 大 浜 幾 久 子	教 職 2・3・4 選	4

### 講義のねらい

狭義の教育評価にとらわれず，人間の能力とは何か，学力とは何かについて，様々な側面から討論し，研究することを目的とする。

### 講義の内容・授業スケジュール

初めに，教育心理学の研究手法（実験・観察・調査・テスト）の基礎を学ぶ。その上で，発達や学習の測定，評価にかかわる研究演習を行なう。演習においては，必要に応じパソコンも使用する。

### 履修上の留意点

ゼミ形式で進める。討論，演習への積極的参加が不可欠である。パソコンについては全くの初心者でも可。

### 成績評価の方法

平常点での評価。

### 教科書

必要な資料等は随時，準備し指示する。また受講生からの提案も歓迎する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
教育法規研究	かん だ おさむ 神 田 修	教職2・3・4選	4

#### 講義のねらい

教育法規とか教育法の研究というと、とかく実際の教育とはかけはなれた「きまり」を研究することだと考えられ易い。しかし、こんにちの教育については、関係する法や法規をさしおいては正しく理解できませんし、教育を改革していくこともできません。教育に関する法や法規は、教師になろうとする者はもちろんのこと、そうでない者でも、しっかり学習しておく必要のある分野です。

今年度は、下記のテキストと六法を使用し、いろいろな教育情報や問題にもふれながら基本的なことからを学ぶとともに、生きた法ないし法規の学習をします。できるだけわかり易く、教育関係の仕事に入っていく学生をはじめ、広く教育と法について学びたい学生諸君のためになる授業にしたい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

- 1 教育法、教育法規とは何か
- 2 教育法の発表
- 3 教育法の基本原理について
- 4 教育裁判の展開と判例の形成
- 5 学校と組織・運営
- 6 教育行財政のしくみ
- 7 教職員の地位と権利
- 8 学校事故の問題
- 9 教育情報の公開と個人情報保護
- 10 子どもの権利条約と教育法

#### 成績評価の方法

年度末にレポートにより行う。

#### 教科書

神田・兼子『ホーンブック教育法』、北樹出版、1995年、2,200円

#### 参考書

『解説教育六法』、1996年版 三省堂、2,400円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
教育哲学	しお み のり ゆき 汐 見 稔 幸	教職2・3・4選	4

#### 講義のねらい

科目名は「教育哲学」などといういかめしいものになっているが、内容は教育の実際に生じる諸問題をできるだけ教育の原点に帰って考えてみようということになっている。

大学時代の教員になるための勉強は、一方で教員採用試験の準備のための形式的なものがあり、他方で教育の実際を無視した観念的な言説に終始するものが多くなりがちである。採用されるとただちに生徒の前に立たねばならぬ者の勉強としてはこれは不十分と言わねばならない。

本科目は、そのことを意識して、受講者と相談しながら、できるだけ教職の実際問題を技術論ではなく、原理論の立場から考えることをめざしてきた。具体的には、「学ぶとはどういうことか」「教えるとは何か」「不登校問題の背後とその教育理論上の問題は何か」「いじめを学校からなくせるのか。教師の対応はいかにあるべきか」「生徒指導は必要か、必要としたらその目標は何か」「日本の学校の特徴は何か」などなどがテーマになってきた。これらはいずれも受講者（参加者）が希望を出し合うことによって定めてきたものである。参加者の中からは、これまで自明と思っていた教育上の慣行が自明ではなく、ひとつの選択されたやり方にすぎなかったということがよく見えてきたという主旨の感想が多い。すぐれた教師になるために自分をつき離して見られる力をもってほしいと願っている担当者としてはうれしいことである。

本年度もあらかじめテーマを特定せず、参加者の希望を出し合いながら、教職上の実際問題を原理的に考え合う授業としたい。

なお、例年4年生が中心の少人数講義のため、形式はゼミ形式に近い形をとっている。卒論や採用試験を控えている人も多いため、毎週の継続講義ではなく、何回かまとめて合宿、集中講義（ゼミ）で行なっている。それも参加者の希望をきいて決めたい。

科目名	担当者名	配当学年	単位
教育情報学	小倉 康 仁	教職2・3・4選	4

講義のねらい

今日の情報化社会における教育分野でのコンピュータ利用方法について多角的に検討・考察するとともに、実践的な活用能力・センスの育成を行う。

講義の内容・授業スケジュール

〈前期〉  
 前半：コンピュータの基礎知識 [講義]、パソコン (Macintosh) の基本操作 [実習]、教育分野でのコンピュータ利用形態の分類・整理 [講義]、ワープロソフトの基本操作 [実習]  
 後半：表計算ソフトの基本操作 [実習]、自作CAIソフトの作成および活用方法について [講義]、オーサリングソフト (自作ソフトを作るためのソフト) の基本操作 [実習]  
 〈後期〉  
 前半：オーサリングソフトを利用した自作CAIソフトの製作 [実習]、各種CD-ROMソフトの活用方法について [講義]  
 後半：ネットワークコンピューティング (LAN, パソコン通信, インターネットなど) について [講義]、LAN機能の体験利用 [実習]

履修上の留意点

パソコンに初めて触れるという初心者も歓迎するが、コンピュータ操作の学習は継続と蓄積が必要であり、操作経験の有無に関わらず遅刻/欠席を繰り返すと授業の進行から取り残されるので注意すること。また自習室を積極的に利用して、授業時間外での学習 (復習や課題作成) を進めること。

成績評価の方法

ペーパーテストは行わず、平常点と提出物 (レポートや作品) によって成績評価を行う。

教科書

特定の教科書は使用せず、プリントを使う。

参考書等

参考書は必要に応じて授業時に紹介する。

その他

授業は常にコンピュータ教室で行い、講義と実習を組み合わせる授業を進める。なお使用するコンピュータ (パソコン) はマッキントッシュ (Power Mac) を用い、1人1台ずつ割り当てる。

科目名	担当者名	配当学年	単位
教育臨床心理学	牟田 隆 郎	教職2・3・4選	4

講義のねらい

人間 (青少年) の不適応・逸脱行動の、主として心的側面からの理解を施す。

講義の内容・授業スケジュール

今日生じている人間にまつわる種々の出来事を、新聞・雑誌・書籍等の媒体をテキストとし、その「人間心理」的側面の解説を目指す。

履修上の留意点

知識伝達型の講義ではなく、学生諸君との活発な討論をとり入れたい。また、年度後半においては、自発的な話題提供を期待する。

成績評価の方法

出席点を基本とする。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
教 育 社 会 学	たかしま ひでき 高 島 秀 樹	教 職 2・3・4 選	4

講義のねらい

教育社会学は教育を社会的な事象としてとらえ、社会学の方法をもって実証的に明らかにしていこうとする教育科学の一部門である。

教育が個人の発達をめざす営みであることはいままでもないが、同時に教育は個人にその社会固有の文化を伝達し、その社会の構成員にふさわしい人間へと形成し、さらに社会的な選抜・配置を行うものである。それは同時に社会にとっては、次代の社会の担い手を育成することを通して社会の存続と発展を可能にするということであり、これらの点から教育はきわめて社会的な営みでもあるととえられる。それゆえ、教育のあり方は社会のあり方に規定され、教育のあり方が社会のあり方を規定していくという相互規定関係が成立しているのである。この講義ではこうした教育社会学の基本的な考え方を十分理解してもらうとともに、このような考え方に立って教育の実態を解明していくことをめざす。

講義の内容・授業スケジュール

1年間の講義の内容は、大別して次の3点からなる。

- I. 教育社会学…教育社会学の概念と基本的な考え方、研究方法などについて明らかにする
- II. 社会集団と教育…社会集団と教育について基礎的な考察をした後に、家族、仲間集団、近隣集団、地域社会など、具体的な社会集団の教育について明らかにする。
- III. 学校の教育社会学的考察…教育のために作られた社会的存在として最も重要な存在である学校を、教育社会学の視点から総合的に明らかにする

成績評価の方法

前期末、後期末の2回の筆記試験により評価する。

教科書

福永安祥・高島秀樹『教育社会学』、明星大学、¥2,000

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
教 育 史	きたむら かつこ 北 村 三 子	教 職 2・3・4 選	4

講義のねらい

教育史の通史的研究は、制度史が中心で、生き生きとした事実がつかみにくいというらみがある。そこで、今年度は、個別的なテーマを扱いたい。本学では、今年から「教養教育科目」がスタートしたが、「教養」というのは、今日では、かなり漠然とした概念でしかない。また、人間の全体性を回復するという希望を「教養」に託くすということも、今では少し大きさに聞こえてしまうだろう。しかし、「教養」が大きな意味を持った時代が、日本にもかかわらずあったのだ。近代日本の学生の教養に限定して、その意味内容や実態を辿ってみたい。

講義の内容・授業スケジュール

近代日本の学生の教養について、通史的な理解を得た後、教養書としてよく読まれたものや、そのような教養を身につけた人物の自伝などを読む。また、「教養」と「修養」の関係なども検討したい。

履修上の留意点

教育史のいわゆる「教科書」を授業で扱うことはないが、文献などに関して、個別の相談には応じたい。授業は、毎回、レポーターを決め、文献の内容の要約を発表後、質問や討議をする予定である。

成績評価の方法

平常点。ただし、発表回数が少ない場合には、レポート提出もありうる。

教科書

筒井清忠『日本型「教養」の運命 歴史社会学的考察』、岩波書店、1,800円

参考書等

中野孝次『ブリューゲルへの旅』河出文庫、520円。その他は授業中に指示。

その他

ゼミ形式。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
教 育 調 査	すずき のりお 鈴 木 規 夫	教 職 2・3・4 選	4

講義のねらい	人間の行動について科学的な方法によるリサーチの技術と推論の論理を身につけるため、教育にかかわる身近な問題について具体的に調査を実施する。
講義の内容・授業スケジュール	具体的な調査内容は受講者自身が主体的に提案するものとし、授業ではその内容について議論するとともに調査を実施するにあたっての必要な基本プロセスを学習する。また、実際に調査を実施し、コンピュータを利用して調査結果をまとめる。その際、結果を要約するために不可欠なデータの解析法や推論の論理についても分かりやすく解説する。
履修上の留意点	調査内容は受講者自身が提案することになるので、受講前に何を調査したいのか予め考えておくことが望ましい。また、コンピュータを利用して分析を行うので多少のコンピュータに関する知識を有していることが望ましい。
成績評価の方法	成績評価は提出された調査結果報告書によって行う。
教科書	講義要旨および資料のコピーを授業当日配付する。
参考書等	特に指定しない。
その他	授業は討論中心の形態をとる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
児 童 文 化	か がわ よし しげ 香 川 良 成	教 職 2・3・4 選	4

講義のねらい	「教育において果す演劇の役割」について考察するのが本講座の主要テーマである。しかし、常に広く児童文化の中での演劇の役割（その相関関係）を念頭において考えてみたい。
講義の内容・授業スケジュール	日本の児童青少年演劇史（大人が子供のために創った舞台）と、演劇教育史（子供自身による演劇活動）の両側面から、明治以後の児童青少年と演劇との関わり方を歴史的にたどってみたい。具体的にはその時代時代の代表的な諸作品も取り上げて皆で読んでみたい。
成績評価の方法	成績評価はレポートと試験による。
参考書等	滑川道夫著『児童文化論』（東京堂出版） 菅忠道著『日本の児童文学1総論』（大月書店） 富田博之著『日本児童演劇史』（東京書籍）
その他	皆で実際に芝居を観たり、批評したりしてみたい。子供自身がやっているものも含めて。

科目名	担当者名	配当学年	単位
現代社会の諸問題と教育	たかしま ひでき 高 島 秀 樹	教職2・3・4選	4

講義のねらい

現代日本の社会とその中での私たちの生活は、今日大きく変動しつつあり、それにともなって教育に要求されるものも変化するとともに、社会や生活の変化に対応しえないことなどから教育の分野においても多くの問題が発生している。この科目では、教育社会学を基礎としながら、一方において現代社会の諸相を明らかにし、それとの関連の下で現代日本における教育の実態と問題点を明らかにすることをめざすが、それによって教職や社会教育主事をめざす諸君がより広い視野から教育について考えることができるようになることを意図している。

講義の内容・授業スケジュール

現代社会の諸問題と教育について、この科目では具体的には個人のライフコースに沿って、各ライフステージ（乳幼児期、児童期、青年期、成人前期、成人後期、高齢期）ごとに考察していくこととする。そのため講義の初めにおいて基礎的な概念や現代日本社会の概況について明らかにした後は、各ライフステージごとに、そのメルクマル、特徴、生活世界、発達課題について説明し、その上で各ライフステージに密接な関係を持つ教育の問題について明らかにしていくことになる。各ライフステージごとの教育の問題については、基本的なことを説明した上で、関連する課題について受講生に発表してもらい、話し合うことを取り入れて授業を進めていくので、単に講義を聞くだけではなく、自ら積極的に学習に取り組む気持ちをもって参加してもらいたい。

成績評価の方法

筆記試験は行わない。前期、後期各1回以上、上述の発表を行い、前期末（夏休み課題）、後期末（冬休み課題）各1通のレポートを提出することが単位取得の条件となる。

教科書

高島秀樹・岩上真珠・石川雅信共著『生活世界を旅する——ライフコースと現代社会』、福村出版、2,400円

科目名	担当者名	配当学年	単位
青少年問題研究	さぬき まさこ 讃 岐 真 佐 子	教職2・3・4選	4

講義のねらい

この講義では、「青少年」つまり児童期、青年期（小学生～20代前半頃）に生じ得る諸問題について、主に発達の、臨床心理学的視点から学ぶ事を目的とする。現代は不適応状態や問題が低年齢化し、またその質的側面も、従来の自己葛藤型から漠然とした無気力型の増大、さらに言語で訴えるよりも身体化の傾向等、様々な変化が見られるように思う。そういう意味でも「青少年」に関わる諸現象は、その時代を映し出す1つの鏡のようにも思われる。またこの時期は、一般に親や兄弟、友人、学校や地域等の多くの人との関わりを通して子どもが大人に成っていく、まさしく自分自身を作っていく時である。それだけにこれら人々といかなる質の関係をもてるか、そしてそこからどう自分を育てていけるかという事が、この時期の中心的テーマになると思われる。講義では、このような問題意識を基に、この期間に発現する諸問題の実際を、発達にそって具体的に学んでいきたい。

講義の内容・授業スケジュール

まず人間の精神的発達に関する知見を、これまでの発達心理学や臨床心理学的見地から概観し、その中での青少年の発達段階の意味や位置づけを考えていく。そしてこれを踏まえ、主にテキスト記載の事例を中心に、児童期、青年期に生じる様々な状態（不登校、非行、対人緊張、思春期やせ症、無気力状態等々）について深く掘り下げて学んでいく。

履修上の留意点

出席を重視する予定。授業は講義中心となるだろうが、何らかの形で受講生のフィード・バックを得る方法を考えていきたい。

成績評価の方法

出席状況と定期試験の両方を考慮する。

教科書

氏原寛・東山紘久編「発達とカウンセリング」、別冊「発達」第18巻、ミネルヴァ書房、2400円

その他

馬場謙一・小川捷之他編「子どもの深層」「青年期の深層」（『日本人の深層分析』第9巻と10巻）、有斐閣  
佐藤清公編著「臨床心理学ハンドブック」八千代出版  
河合隼雄著「あなたが子どもだったころ」楡出版、「子どもの宇宙」岩波新書386

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
宗 教 教 育	こ やま かず のり 小 山 一 乗	教 職 2・3・4 選	4

講義のねらい

命題「法は風土の産物」(モンテスキュー『法』)を問題意識の根柢におく。世界各国の風土、風習、習慣、慣習、法、比較さの知見に示唆されつつ、いわゆる「宗教(の)教育」の法的思考(Legal mind)、そこに看取れるいわゆる宗教的思考(religious mind)、教育的思考(educational mind)の総合的考察をし、各国の宗教教育の実態も眺めつつ、これからのいわゆる宗教教育での、教授概念検討を経て、意味、目的、目標、内容、方法について具体的なデザインを試みる。特に宗教の教育における寛容の態度育成について広く深く考察したい。

いわゆる「宗教教育」論議は、政策・法律論議で、「何を教えることができないのか」の禁止事項に注意が傾斜した論議が久しく盛んでその喧しさは大である。だが、この論議に反して、同じ現行憲法・法規下で、「何を教えることができるのか」の肯定的事項に注意を向けた教育方法上の教授概念検討論議が極めて少ない。これはいわゆる戦後教育の盲点でさえる。この不均衡を醸成してきた歴史的背景を検証する。幕末、明治維新、対日米国占領宗教教育政策、憲法・教育基本法・教育関係法規立法審議制定過程を検証し、手垢の付いた用語としての「宗教教育」論を見直す。用語「宗教教育」は解釈者により一様ではない。本講義では、手垢の付いた先入観を回避し白紙から議論を構想したく、そのために、しばらくの間「宗教の教育」と措定したい。その上で、tell(告げる)とteach(教える)との差異、<religious education>と<education about religion>との差異につき、教授概念を検討する。

講義の内容・授業スケジュール

種々様々な事柄を取り上げ考察を試みる。用語・訳語としての宗教教育、宗教、religion、畏敬、注意深く観察する、(再)結合、宗、教、育、education、誓願、アニミズム、アニメーション等の字源・語源をさぐる。更に、何〜何事、what〜whatness、児童生徒の疑問態(の調査研究)、内外の種々の童謡、節分、雛祭り、節句、七夕、盆祭り、七五三、合格祈願、お守り、羽田空港長の朝、クリスマス、ターミナル・ケア等を粗上に載せる。憲法20条・教育基本法9条・初期社会科学学習指導要領との絡みの中に、対日米国占領教育改革政策が胚胎していた異文化理解問題の史実を見る。宗教を文化現象の一形態として考えるか否かについて、諸説を見ておきたい。道徳教育の内容項目上の宗教的用語が「宗教の定義集」・「現代日本の諸家の宗教観」の二典中では、どう規定されているか、その脈絡を意味論的に概観する。多民族多文化多宗教共住社会のうねり、隣人は異邦人等がいわれ日常生活化しつつある国際化社会時代の問題・課題解決に与する宗教教育の目的論・目標論・内容論・方法論を具体的に考えたい。今後は例えば、国際結婚等にもより、混血児も学級には数人は存在するとの推計もある。家庭教育・学校教育・社会教育のいずれの教育の場面も、まさに、に迂闊ではいられなくなる。宗教的無知は宗教的偏見よりも致命的な悲劇を生もう。無知解消の教育が要る。

履修上の留意点

社会科・地理歴史科・公民科における宗教の教育、宗教科教育における宗教の教育、宗教教育における宗教の教育の異同点、及び、訳語としての用語「宗教」に関し熟考して欲しい。

成績評価の方法

年度末課題レポート、中間レポート、出席点、口頭発表等による。特に出席を重視する。

教科書

小山一乗著『社会科における宗教の教育と寛容——「告げる」と「教える」をめぐって』(宣協社) ¥2,700; 小中高各『学習指導要領』(各¥230, ¥250, ¥370), 『仏教・キリスト教・イスラーム・神道どこが違うか』(大法輪閣) ¥1,600, 『教職教養ランナー』(一ツ橋書店) ¥1,020, 『教育小六法』(学陽書房) ¥2,200

参考書等

指定図書 → 『宗教教育の理論と実際』(鈴木出版, 1985年); 土持ゲーリー法一著『米国教育使節団の研究』玉川大学出版部, ¥9785; 井上順孝監修『宗教教育資料集』, すずき出版, ¥3,900; 杉原誠四郎『教育基本法の成立「人格の完成」をめぐって』, 日本評論社;  
参考図書 → Kyouko INOUE.1991.MACARTHUR'S JAPANESE CONSTITUTION. THE UNIVERSITY OF CHICAGO PRESS

その他

定例教場での講義を中心とするが、必要に応じ、視聴覚教室でのビデオ、スライド、OHPの視聴をするので視聴覚教場の掲示に注意しておくこと。なお可能なら、受講生と調整の上で調査見学もしたい。プリントを配布するのでファイル表紙を用意して欲しい。



科目名	担当者名	配当学年	単位
社会教育の基礎 (社会教育概論)	むら 村 やま 山 てる 輝 よし 吉	教職2・3・4選	4

(P.50) 参照

科目名	担当者名	配当学年	単位
視聴覚教育	いい 飯 もり 森 あき 彬 ひこ 彦	教職2・3・4選	4

(P.60) 参照

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会教育施設	むら 村 やま 山 てる 輝 よし 吉	教職2・3・4選	4

(P.52) 参照

科目名	担当者名	配当学年	単位
図書館学Ⅰ	やま 山 ざき 崎 けい 慶 こ子	教職2・3・4選	4

(P.49) 参照

科目名	担当者名	配当学年	単位
図書館学Ⅱ	みなもと 源 しょう 昌 きゅう 久	教職2・3・4選	4

(P.49) 参照

### (3) 教科に関する専門科目

#### 【社会・地理・歴史・公民】

科目名	担当者名	配当学年	単位
東洋思想史	たてのまさみ 舘野正美	教職教科	4

#### 講義のねらい

主に中国古代の思想史を講ずる。とはいえ、ただ単に中国古代の諸思想を時代順に並べて概観するのではなく、“運命論”という問題に焦点を当てつつ、その有機的な流れを明らかにしてゆきたい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

まず“運命論”そのものについて、哲学的に概観したのち、孔子の定命論(determinism)について論究する。次いで、その理論の形態は孔子と全く同じではあるが、意識の内容を異にする孔子の定命論を垣間見て、これと最も鋭く対立した孟子の宿命論(fatalism)について講ずる。しかるのち、それらの全体を理論的には統合し、まとめ上げた荀子の定命論を取り上げ、最後に“運命”の深層に迫り、中国古代の運命論の流れに一応の結着をもたらした『易経』の哲学を概観してまとめとする。

#### 履修上の留意点

いちいち出席は取りませんが、休まずに出席して講義を聞くこと。

#### 成績評価の方法

年に数回の小テストを行ない、その総合点で評価する。

#### 教科書

舘野正美著『中国古代思想管見』、汲古書院、1200円

#### 参考書等

『論語』・『孟子』・『荀子』・『易経』いずれも文庫本(数種類)あり。

科目名	担当者名	配当学年	単位
美術史概説	なかしまりょういち 中島亮一	教職教科	4

(P.68) 参照

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
民間信仰論	たに ぐち みつぎ 谷 口 貢	教 職 教 科	4

講義のねらい

日本社会の各地に展開している神祭りや信仰行事の具体的な調査事例を紹介しながら、神と人が織り成すさまざまな世界には、どのような意味があるのかを探っていくことにしたい。そして、民間信仰の性格や機能、あるいは現代的意義といった問題に考察を加えていきたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

本年度は、「人と神との交流」をテーマとしてとりあげ、東京都青ヶ島の神祭り、福島県会津地方の神社参拝を中心とした講集団、東北地方の巫俗文化、死霊結婚の習俗、山岳信仰と修験道、憑霊信仰などを題材にしながら、民間信仰の基層性を明らかにしていきたい。そして、民間信仰と成立宗教との関係や、成立宗教が地域社会に受容されて土着化していく過程で民間信仰がどのような機能を果たすのかについても分析の目を注いでいくことにしたい。

成績評価の方法

学年末に課題に基づくレポートの提出を求めて成績評価を行う予定で、筆記試験は実施しない。

教 科 書

とくに教科書を使用しないが、参考書として、桜井徳太郎著『日本民俗宗教論』（春秋社）、宮家準著『日本の民俗宗教』（講談社学術文庫）、桜井徳太郎・他編『シャーマニズムとは何か』（春秋社）の3冊を紹介しておきたい。

そ の 他

授業は講義形式で行う。講義に必要な資料等については、そのつどコピーで配付する。また、講義に関連したビデオを2回ほど見る予定にしている。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
人文地理学概説	こ いけ とみ子 小 池 とみ子	教 職 教 科	4

講義のねらい

地理学における人文地理学分野をとり扱う。人文地理学とは何か、自然環境と社会環境、地域をどう捉えるかを考察したうえで、世界の諸地域が現在どのような問題をかかえているかについて検討し、地理的認識を深めることによって、現代世界の現状と課題を明らかにしたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

最初に、人文地理学、環境論、地域論などについて検討する。次に現代世界の概観をふまえたうえで、世界の農業、工業地域の現状、産業の国際化と情報化の実態等について、具体的に各地域をとりあげながら、系統的に概説を試みる。

履修上の留意点

地図帳と最新地理統計を持参していただきたい。

成績評価の方法

試験を行う。また平常時のレポートや作業提出物も参考にする。

教 科 書

教科書は特に指定しない。

参 考 書 等

高校用地図帳（「新詳高等地図」帝国書院¥1,200など。高校時代に使用したものがあればそれでもよい。）  
地理統計要覧 二宮書店¥350  
その他の参考書は講義の中で順次紹介する。

そ の 他

講義形式、ときどきビデオ、スライドなどをとりいれる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
自然地理学概説	やなぎ 柳 だ 田 まこと 誠	教 職 教 科	4

講義のねらい

教職に関する専門科目としての自然地理学について講義してゆく。

講義の内容・  
授業スケジュール

前半は自然地理学の各分野（地形学，陸水学，気候学など）の概要を説明する。それぞれの分野について身近な場所（駒沢，等々力，渋谷など）をとりあげて，具体的な説明を行なう。将来教職についた時に役立つようにしたい。

後半は高校の地図帳などによってのっている図表をとりあげる。受講生それぞれにテーマをあたえ，発表してもらう予定である。それぞれの発表について指導する。

成績評価の方法

試験は原則として行わず，発表内容で評価したいと思う。

教 科 書

教科書はないが，参考書はそのつど紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
自然地理学概説	たか き まさ ひろ 高 木 正 博	教 職 教 科	4

講義のねらい

この科目は，自然地理学の分野のうち特に河川・水文学に関係する内容を中心に講ずる。講義内容は河川をテーマとし，それぞれの流域（地域）の自然とその土地の住人とのかかわりについて，水災害・利水・自然環境などの視点から個々の河川特性を明らかにする。また，外国の河川と比較するため，主としてヨーロッパの河川についても比較検討する。

講義の内容・  
授業スケジュール

まず，河川の基本特性について水文学的（降水量，流量などを中心として）に講ずる。次に，具体的な河川の事例をもとに，治水・利水・環境などの視点から捉え，河川固有の特性を明らかにする。場合によっては，地域の状況を詳細に把握するため，地形図や空中写真などを利用して地域調査の基礎についても講ずる。

履修上の留意点

講義が中心になるが，受講者にも問題意識を持ってもらうため，夏休み中に現地調査を伴う課題を提示する。

成績評価の方法

学年末定期試験と夏休みの課題の他，授業中の課題など平常点も加味して行う。

教 科 書

授業時間にプリントを配布する。

参 考 書 等

高橋 裕著『河川工学』，東京大学出版会  
中西 準子著『水の環境戦略』，岩波新書  
その他随時紹介する。

そ の 他

講義中心。事例紹介のためのスライドやOHP，ビデオも使用する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
地誌学概説	つち 土 たち 谷 とし 敏 はる 治	教職教科	4

講義のねらい

教職教養として、さらに地理の授業を担当する上で必要と考えられる地理学・地誌学上の知識、解釈・分析能力を身につけることを目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

下記のようなテーマにしたがって授業を進める予定である。前期は、一方的な講義だけではなく、地理学で用いられている分析方法のうち基本的なものを実習する。後期は、地理学の都市や交通に関する理論やモデルについて日本やヨーロッパの事例を中心に講義し、地誌的理解を深める。

- ①自然環境のみかた
- ②地図の利用方法
- ③地域概念とはどんなものか
- ④地理の統計はどう使うか
- ⑤都市の内部はどうなっているのか
- ⑥都市間を移動するにはどのような方法があるか
- ⑦旅行と地誌学

履修上の留意点

出席をとるかわりに毎回レポートを求めるので、出席することはもちろん、授業内容や課題についてよく把握しておく必要がある。ただし、レポートの内容は極端に高度なものや、長い記述を必要とするものではない。

成績評価の方法

毎回のレポート内容を得点化し、出席状況を加味して評価する。出席が7割に満たない場合は、単位を認定しない。試験は実施しない。

教科書

とくに指定しない。

その他

前期は、かなりの実習時間を設ける予定である。後期は、具体的な事例を示すため、スライドと一部ビデオ（2回程度）を使用する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
地誌学概説	なか 中 しま 島 き 義 いち 一	教職教科	4

講義のねらい

歴史の先生が地理の授業も担当するというのは中学でも高校でも珍しくない。逆の立場だが私も高校在職当時、地理のほか日本史も担当した。その意味でお役に立てるような、兼ねて歴史の学習に側面から参考になるような授業をして行きたい。

講義の内容・授業スケジュール

対象地域は国内に限る。まず地図の利用法、行政区画の変遷を述べ、次いで地方別に重要課題の解説をして行く。

履修上の留意点

地理の学習には地図に親しむこと、つとめて旅行をして見聞を広めることが望ましい。授業の折は地図帳を持参すること。

成績評価の方法

レポート

教科書

矢守一彦『空からみた歴史景観』、大明堂、2,400円

参考書等

授業時に紹介する。

その他

関係学会に出席し第一線研究者の発表を聞くことは勉強になるだけでなく卒論作成の参考にもなる。その傍聴記を成績方法のレポートに宛てることができる。歴史の学生にも親しめる地理の学会に歴史地理学会があり、歴史の学会で地理に関係深い発表が多いのは交通史研究会と地方史研究協議会である。なお講演会は学会ではない。念の為。

科目名	担当者名	配当学年	単位
地誌学概説	みやぐちとしみち 宮口 侗 迪	教職教科	4

講義のねらい

地誌学は地理学界において、地域を一つのまとまりとして総合的に調査研究し、その成果を伝える学問的作業に冠せられてきた名称である。この講義では、地誌学を地理学の中心課題としていかに位置づけるかを理解してもらい、その延長に、日本という地域の個性をいかに説明するかを考えたい。

講義の内容・授業スケジュール

時々スライドを使用し、その場で短い教場レポートの提出を求めることがある。

履修上の留意点

教科書・参考書等は特に使用しないので、出席しなければ講義内容は理解できない。

成績評価の方法

原則として最終の講義の時間に試験を実施する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
日本仏教史	ひろせりょうこう 廣瀬 良 弘	教職教科	4

講義のねらい

日本の歴史の中で仏教の占める位置は、現代の我々が想像する以上に大きい。それは文化財や古文書などの多くが寺に残されていることから理解できよう。神社も明治の神仏分離以前は仏教とほとんど一体であったものも少なくない。そこで、日本の歴史と深くかかわった仏教に視点を据え、仏教の歴史から日本の歴史を見つめなおすことを考えてみようと思う。

本講座では、仏教の歴史の流れを概観し、のちに平安期の仏教の展開の中から、いかに鎌倉仏教が成立して来るのか、鎌倉期・室町期における諸宗派の僧侶の活動と地域社会とのかわり、朝廷・幕府・守護勢力とのかわり、一向一揆・無縁所寺院と戦国大名、僧侶の村むらの中の活動が江戸期の寺請制度を生みだす基礎となった過程、寺院と檀家等について考える。その際には各地の寺院が所蔵する古文書・過去帳・授戒会帳・墓石史料等も提示しながら行う。

講義の内容・授業スケジュール

講義はつぎのような順序で進めていく。

①仏教史概観。②奈良・平安期の仏教と聖たちの活動。③平安期の仏教の展開と鎌倉仏教の成立(連続面と非連続面について考える)。④諸宗派の展開と地域社会と国家。⑤景観と寺院(都市・港湾・村など)。⑥一向一揆。⑦寺院と戦国大名の領国支配。⑧下克上の社会と寺院。⑨僧侶の活動と民衆。⑩寺請制度の成立過程。⑪寺院と幕府の統制。⑫本末制度の成立。⑬近世の村・町と寺。⑭近世仏教の思想。

履修上の留意点

仏教を抜きにしては、とくに前近代社会は理解できない。けっして、難しい分野ではないので、視野を広げるつもりで受講してほしい。

成績評価の方法

レポート提出、出席状況など。

教科書

関連史料は随時コピーして配布。

参考書等

黒田俊雄著『寺社勢力』(岩波新書)、網野善彦著『無縁・公界・楽』(平凡社選書)

科目名	担当者名	配当学年	単位
日本文化史Ⅱ	ひろ せ りょう こう 廣 瀬 良 弘	教職教科	4

(P.71) 参照

科目名	担当者名	配当学年	単位
歴史哲学	あ そう けん 麻 生 建	教職教科	4

講義のねらい

「歴史とは何か」、「歴史認識はいかにして可能か」という問題は単なる歴史学の問題ではなく、広く人文科学一般の問題である。講義は、この二つのテーマを中心に行われる。

講義の内容・授業スケジュール

前半はいわゆる「歴史哲学」の変遷をギリシア時代から19世紀に至るまで概括し、そこで展開された諸問題を検討する。後半は主として歴史認識の問題を解釈学を中心に講義する。教科書として下記のものを使う。

履修上の留意点

前半は、純粋な講義の形をとるので、きちんとノートを取り、自分なりに問題を整理する努力をすること。後半は、教科書に基づいて行なう。

成績評価の方法

学年末の試験による。

教科書

麻生建著「解釈学」世界書院 ￥2,500

科目名	担当者名	配当学年	単位
日本史概説	こ まつ とし はる 小 松 寿 治	教職教科	4

講義のねらい

「日本史」が日本国の歴史について学ぶ学問であることは承知のことと思いますが、日本国に住みながら「日本史」を知らない人が多いと思いませんか。日本という国に住んでいる人間ならば、日本で起こったこと、特に国際化が叫ばれる昨今、外国とどのようにかかわっていたかを知っていることは、必要なことと思います。国際社会の中で、自分の住んでいる国の歴史を知らないことは、恥かしいことではないでしょうか。社会科の教員免許を目指す皆さんは、それがたとえ歴史の免許でなくても、関連する専攻の状況を理解するために、歴史に関する目を持つことは重要なことと思います。

講義の内容・授業スケジュール

そこで、日本の歴史を現在国際問題となっている日本の歴史認識と関連づけながら講義をしたいと思っています。そのため通常の歴史の授業とは違い、若干、時代的には前後する話になるかもしれません。

教科書

特に教科書は用意しません。必要な資料は、授業の際に配布いたします。

参考書等

授業の時、随時話します。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日 本 史 概 説	えん どう ひる あき 遠 藤 廣 昭	教 職 教 科	4

講義のねらい

各時代の特徴をおさえ、研究成果と論点を含め講義する。特に、中世の宗教・文化史については、詳述するつもりである。

教 科 書

教科書は特に用意しない。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
世 界 史 概 説	い むら ゆき こ 井 村 行 子	教 職 教 科	4

講義のねらい

西欧を中心に世界史を概説する。しかし西欧を中心にとはいふものの、とりわけ「世界の一体化」以降、洋の東西を区別することは不可能である。「世界史の意識」をもたない限り、近現代の西欧の歴史を理解することはできない。従って、この講義でも「世界史的に」近現代を扱っていく。この講義は教職教科科目であるので、世界史の知識を前提として、それぞれのテーマについて教授法を検討するのが、本来この講義に期待された役割であろう。しかし高校において世界史未修の受講者が大半を占めることが予想されるので、本年に関しては例年通り、概説を主とし、できるだけ最近の研究動向などにふれていきたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業の進め方としては、ごく簡単に西欧の古代・中世を概観した後、近現代を中心に講義を進めていく。具体的な講義の予定は以下の通りである。第1回 世界史の見かた、第2回 古代、第3回 中世、第4回 中世から近代へ、第5回 スペイン・ポルトガル・オランダの盛衰、イギリスとフランスの絶対主義、第6回 イギリス革命、ドイツとロシアの絶対主義、第7回 イギリス産業革命、第8回 アメリカ独立革命、第9回 フランス革命、第10回 ナポレオンとウィーン体制、第11回 1848年の革命、ラテン・アメリカの独立、第12回 イタリアとドイツの統一、第13回 南北戦争、ロシアの農奴解放、第14回 ドイツ第二帝政、フランス第三共和制、第15回 イギリス選挙法改正、第16回 帝国主義と植民地争奪、第17回 世紀初頭のヨーロッパ、第18回 第一次世界大戦、第19回 ロシア革命とヴェルサイユ体制、第20回 1920年代のヨーロッパ、第21回 アメリカの資本主義社会とロシアの社会主義建設、第22回 ファシズムの抬頭、第23回 第二次世界大戦、第24回 戦後処理と冷戦。

成績評価の方法

試験は前期末と後期末に履修の範囲について行う。

教 科 書

大下尚一他『西洋の歴史』〔近現代編〕（ミネルヴァ書房 1987）

参 考 書 等

参考書については授業中に適宜紹介する。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
世 界 史 概 説	わた なべ 渡 辺 悳	教 職 教 科	4

講義のねらい

1. 世界史概説は担当者の関係により、東洋史と西洋史の二つの部分に分けて行われます。受講者はこのいずれか1つをとればよい。

上記のうち、私は東洋史の部分を担当します。東洋史はアジア全体を対象とするもので、その領域は非常に広く、かつ多元的です。この授業は教職科目であり、また時間の関係から、以下に記すような順序で、広く浅く行うこととなります。換言すれば“アジア歴史散歩”とでもいえましょう。

講義の内容・授業スケジュール

(1) 世界史教育の歩み

学校教育における世界史という科目は戦後の教育の中で新しく成立したもので、はじめは東洋史と西洋史を束ねたようなものであったが、やがてヨーロッパ中心主義、大国（中国）中心主義が批判され、よりグローバルな世界史が求められるようになった。以上の経緯を文部省の世界史指導要領の変遷等を折り込んで説明したい。

(2) アジアの歴史世界は多元的でモザイクである。それゆえ、以下のような5つの世界に分けて、それぞれの世界の歴史の舞台となった自然環境、風土、そして歴史展開の特色などについて概観する。

a. 東アジア世界；中国を中心とし、その周辺を含む地域。農耕生活。

b. 中央（内陸）アジア；海への出口をもたない砂漠と草原の地域。遊牧とオアシス農耕の生活。

c. 西アジア世界；オリエント及び地中海の一部を含む乾燥風土の地域。オアシス農耕と遊牧生活。

d. 南アジア世界；インドを中心とした地域。農耕生活。

e. 東南アジア世界；半島部と世界最大の多島海よりなる地域。海洋生活。

履修上の留意点

出席は必ずとります。

成績評価の方法

評価は定期試験、平常点に出席点を加味する。

そ の 他

またビデオを活用して、各地域の特色を視覚を通して把握することも行いたい。その際感想文を書いてもらいます。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社 会 学 原 論	わた なべ もと き 渡 辺 源 樹	教 職 教 科	4

講義のねらい

社会学の主要な対象である社会的人間、集団、組織を柱に捉え、加えて社会変動の問題を加味させた社会意識論を配置し、その各々を構成する主要な問題を講述する。そのためのものとして社会学の概念や理論を用いて、身近な社会現象をとらえ、社会的な理解や認識を深めさせたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
宗 教 人 類 学	さ さ き こう かん 佐々木 宏 幹	教 職 教 科	4

(P.73) 参照

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
経 済 原 論	おお いし ゆう し 大 石 雄 爾	教 職 教 科	4

#### 講義のねらい

経済原論Ⅰ（マルクス経済学）では、資本主義経済の一般法則について講義します。このことは、ふつう市場経済と呼ばれているシステムの諸法則について勉強することを意味します。では、そのような資本主義経済に関する一般理論を学ぶ意義はどこにあるのでしょうか。

現代世界は、これまで「社会主義」と呼ばれてきた体制が崩壊したこともあって、混沌としているように見えます。しかし、旧来の社会主義諸国は市場経済への移行を目ざしているわけですから、これは社会主義の資本主義化の動きであるといえます。他方、戦後50年をへてN I E Sやアセアン諸国も資本主義としての発展を軌道に乗せるに至りました。これらの動きをまとめると、世界はいまこそ資本主義社会として、同じ原理にしたがって運動している、ということになります。このような世界の運動の原理として、まず、資本主義経済の一般法則を学ぶことがますます重要になっている、と行ってよいでしょう。

しかし、だからといって資本主義が調和的に発展し、人々の生活が豊かで幸せなものになったかと言えば、必ずしもそうとは言えません。たしかに、アメリカ、日本などの先進資本主義国に人々の所得は多くなりましたが、それだけに北の先進国と南の貧しい発展途上国の間の経済格差はむしろ拡大しています。先進国どうしの間にも貿易摩擦の問題があります。そして、先進国の内部をのぞいてみると、財政の赤字、高い失業率に悩まされているという実態があり、特に日本では、労働者の長時間労働が解決されていません。

資本主義の成長をもってしても、これらの問題は解決されないばかりか、成長のゆえに地球環境の破壊は急速に進行しつつあるといえます。世界が資本主義社会として一元化の傾向を示しつつあるだけに、私たちはなぜ資本主義がこうした諸問題を生み出すのか、資本主義はそれを解決する手段を持っていないのだろうか、という問いかけをしてみなければなりません。それは、資本主義の一般法則とは何かその展開がどのような具体的諸問題として現象するのか、を追究することと同じです。以上のような意味において、資本主義の一般的運動法則を認識することが、私達の一人ひとりに求められているといえるのです。

では、資本主義の原理＝一般法則の主要な特徴はどこにあるのでしょうか。誰もが知っているように、資本主義社会では富が商品として生産され、貨幣を用いて売買されています。すなわち、商品生産社会なのですが、富が商品として生産されるということは歴史上いつでも見られたことではなく、社会の一定の発展を前提にして成り立ったものなのです。いったい生産物が商品という形態をとり、貨幣が取り引きの手段になるような社会とは、どのような社会なのか、これが最初に把握されるべき重要な問題です。

さらに、資本主義社会では、この商品生産が資本＝企業によって実行されており、企業は利潤を得ることになります。また、銀行は利子を土地所有者は地代を手に入れています。では、これらの所得はどのようにして生まれてくるのでしょうか。他面、商品を実際に生産するのは資本家ではなく労働者ですが、彼らは賃金の形態で所得を得ています。一般的に言えば、資本は成長していても労働者の暮らしはなかなかよくなりません。資本家のもとで労働者が働くということはどういうことなのか、が分析される必要があります。

この講義は、以上述べた点に焦点を当てながら、次のようなテーマに沿って進めてゆく予定です。

- 1 商品と商品生産社会
- 2 資本の生産過程
- 3 資本の流過程
- 4 剰金価値と分配諸形態
- 5 資本主義の一般的法則
- 6 現代資本主義把握のために

#### 講義の内容・授業スケジュール

最初の授業の時間に前期の「講義予定表」を配布します。経済原論は一つのみとまりをもってしますので、毎回出席し、ノートもよく取る必要があります。時間的に余裕があれば、現代社会の諸問題についてお話ししてみたいと考えています。

#### 成績評価の方法

前期はレポートを課します。6月上旬に出題し、7月中旬に提出していただきます。後期は定期試験（記述）を行いません。成績評価は、レポートと定期試験の点を合計することにより行なうことにします。

#### 教科書

金子ハルオ編著『資本主義の原理と歴史』（青木書店）、1,854円

#### 参考書等

大石雄爾著『商品の価値と価格』（創風社）、3,700円  
山中隆次他著『マルクス資本論入門』（有斐閣新書）、824円

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
経 済 原 論	あさ だ とう いち ろう 浅 田 統 一 郎	教 職 教 科	4

#### 講義のねらい

本講義は、近代経済学の基礎理論をわかり易く体系的に解説し、『価格理論』および『国民所得理論』の一層進んだ内容を理解するための橋渡しをすることを目的にしています。また、本講義を受講することによって得られた基礎知識は、現実の経済問題を解釈し、その解決策を考えるための指針としても役立ちます。

近代経済学の理論体系は、「ミクロ経済学」と「マクロ経済学」という二大分野に分けられます。ミクロ経済学は、19世紀のジェボンズ、マーシャル、メンガー、ワルラス、20世紀に入ってからヒックス、サムエルソン、アロー、ドブリュー等によって発展させられてきた理論分野で、経済を構成する個別的な消費者や企業の行動にまでさかのぼって市場における価格決定の問題を分析し、完全競争、独占、独占的競争、寡占等の市場形態の相違が資源配分の効率性や所得分配にどのような影響を及ぼすかを分析します。(駒沢大学経済学部では、『価格理論』という科目がこれらの問題を専門的に扱っています。) 他方、マクロ経済学は、20世紀前半にイギリスの経済学者ケインズによってその基礎が築かれた経済学の重要な一分野で、国民所得、物価水準、失業率、政府財政余剰、国際収支等の「集計概念」(様々な細かい個別的な変数を合計して、あるいは平均して得られる概念)を用いて、経済全体の動きを大づかみに把握することを目的としています。(駒沢大学経済学部では、『国民所得理論』という科目がこれらの問題を専門的に扱っています。) マクロ経済学の理論は、現在、政府による経済政策が経済全体に対して及ぼす影響と効果を分析したり論じたりする際に必要不可欠な思考の枠組を提供してくれますが、同時に、この分野は、正統派ケインジアン、ポスト・ケインジアン、マネタリスト、サプライサイドの経済学、合理的期待学派等、様々な学派が並存して各学派の間で活発な論争が行われている分野でもあります。また、ハロッド、ドーマー、ロビンソン、ソロー等によって発展させられた経済成長理論、ヒックス、カルドア、グッドウィン等によって発展させられた景気循環理論も、マクロ経済学から派生した分野とみなすことができます。

本講義では、これら二つの理論体系の基礎知識を以下の順序に従ってわかり易く解説します。

- I. ミクロ経済学
  1. 消費者行動の理論
  2. 企業行動の理論
  3. 市場均衡の理論
  4. 不完全競争の理論
- II. マクロ経済学
  1. 国民所得の概念
  2. 国民所得決定の理論
  3. 貨幣と利子率 (IS・LM分析)
  4. 財政・金融政策の効果

なお、教科書は、浅野・荒木・浅田『エコノミックス』改訂版(成蹊堂)を使用しますが、本講義の範囲を越えてもっと詳しくミクロ経済学とマクロ経済学を勉強したい受講者や本講義の修了者のために、下記の「指定図書」を推薦しておきます。

#### 成績評価の方法

成績は年2回(前期・後期)を行う筆記試験によって評価します。

#### 教科書

浅野克巳・荒木勝啓・浅田統一郎著『エコノミックス』(成蹊堂)

#### 参考書等

(指定図書・文献等)  
 武隈慎一 著『ミクロ経済学』(新世社)  
 中谷巖 著『入門マクロ経済学』(日本評論社)

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
経 済 原 論	おのとしお 小野俊夫	教 職 教 科	4

講義のねらい

経済は現代社会の基本であり、経済学、特に経済学原論は広く社会諸科学を学習し理解するためには必須の学問である。この講義では、現代経済社会の仕組みと運行の仕方を理解し、正しく分析し得る力を身につけるためには不可欠な理論の基本を、いわゆる近代経済学の立場から体系的に解説する。

講義の内容・  
授業スケジュール

講義は次の順序で行う。

1. 経済学発展史要説
2. ミクロ経済学：ミクロ的経済循環とミクロ経済学、消費者行動の理論、企業行動の理論（企業の生産技術と生産費、完全競争下の企業行動、独占企業の行動）、完全競争市場と独占市場、現代企業と市場の理論。
3. マクロ経済学：マクロ的経済循環とマクロ経済学、国民所得の諸概念、ケインズの有効需要原理と理論体系要説、ケインズ経済学体系（消費関数と貯蓄関数、国民所得の決定と投資乗数の理論、投資決定の理論、利率決定の流動性選好理論、ケインズ理論体系とIS-LMモデル）、経済成長と景気変動、政府および外国貿易を考慮する一般的分析。

履者上の留意点

講義を理解するために経済に関する予備知識は必要としないが、学問はそもそも一つの体系であるから、常に出席して講義の順を追って理解して行かねばならない。

成績評価の方法

成績は次の3点の総合評価による。(a)講義への出席率、(b)後期の適当な時期に課するレポート提出、(c)後期の最終講義時間に行う教場試験。

教 科 書

教科書：小野俊夫編著『現代経済学の基礎』（学文社）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
民 法 I	あおのひろゆきの 青野博之	教 職 教 科	4

#### 講義のねらい

生活に関連するものとして、民法を学ぶ。民法の最初ということで、民法入門という性格も有する民法総則が中心となるが、物権法も、もちろん講義対象である。民法全体のイメージをつかむためにも、できれば、民法二部も受講してほしい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

4月、序説（たとえば、自分の土地はどういうふうに使ってもいいとはどういう意味か、他人に迷惑をかけても自分の自由に使ってもいいか）。  
 5月、自然人（たとえば、未成年者と契約をするときにどんな問題があるか）。  
 6月、法人（たとえば、法人という制度を認めることによってどんな利点があり、どんな弊害が発生するか）、物。  
 7月、法律行為（たとえば、契約は自由であるとはどういう意味か）。  
 9月、法律行為（たとえば、契約を取り消すことができるのはどんな場合か、契約を取り消すとどういう結果になるか）、期間、時効（たとえば、時効という制度はなんのために認められているか）。  
 10月、物権総論（たとえば、物権は債権とどこが違うか）、物権変動（たとえば、マンションを買った場合には何をしなければいけないか）。  
 11月、占有権、所有権、用益物権（たとえば、土地を借りるとどんな権利が発生するか）。  
 12月、担保物権（たとえば、土地を買うためにお金を借りやすいのはなぜか）。  
 1月、質問に答える（受講生からの質問には毎回の講義時間のはじめとおわりに答えるが、それとは別に質問時間を設ける）。

#### 履修上の留意点

質問は大歓迎である。出席者はそれほど多くないことが予想されるので、私から受講者に質問しつつ、受講者に民法の条文を読み上げていただきながら、私の講義を聞いていただくことになると思われる。

#### 成績評価の方法

出席して質問をした回数、およびその質問の内容を重視する。出席者に対して私の方から質問をするので、これに答えてくだされば、これもカウントに入れる。正しい答えでなくともよく、自分で考えた答えであればよい。自分で考えることに意味がある。答えられなかったとしても不利には扱わないので、安心して質問に答えてほしい。

受講生がそれほど多くないことが予想されるので、質問および応答の平常点だけで、成績を評価する。

#### 教 科 書

甲斐道太郎・乾昭三・椿寿夫編『新民法概説(1)総則・物権』有斐閣、1,957円  
 昨年使用した、我妻栄・有泉亨著（川井健補訂）『民法1（総則・物権法）』（一粒社）でもよいし、ほかに自分が気に入ったもの、手持ちのものがあれば、それでもよい。

#### 参 考 書 等

#### 六 法

憲法・民法・刑法・商法・民事訴訟法・刑事訴訟法を中心として法律を集めて編集したものを六法と呼んでいる。受講する際にはぜひとも六法を持っていくこと。外国語を学ぶ際に辞書が欠かせないように、法律科目を履修する際には六法は不可欠である。

六法は、『ポケット六法』（有斐閣）、『コンパクト六法』（岩波書店）、『デイリー六法』（三省堂）などの大きさ（厚さ・値段）のもので十分である。少し解説がついているものとして、『三省堂新六法』がある。判例がついているものとして、『コンサイス六法』（三省堂）、『判例基本六法』（岩波書店）があり、少し進んだ勉強をしたい受講生、講義の際に紹介する判例についてももう少し知りたい受講生に勧める。『判例六法』（有斐閣）は、判例がついていると同時に、カタカナの条文を平がなに書き換えており、読みやすい。さらに進んだ勉強をしたい受講生には、『模範六法』（三省堂）を勧める。なお、『口語〜』という書名のついたものでもよい。読みやすさからいえば、一番であろう。

六法は毎年出版されるので、新しいものの方が望ましいが、多少古くても少なくとも受講する上では支障はない。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
民 法 I	はやし 林  こう 幸  じ 司	教 職 教 科	4

講義のねらい

- 1: 民法の総則と物権法の分野につき、受講生に「基礎的な理解」が身につくよう目指すこと
- 2: 簡単な事例を通して「受講生の日常生活と民法がいかにかかわっているか」を理解してもらうこと

講義の内容・  
授業スケジュール

民法は、我々の日常生活において「個人と個人の間が生じる権利や義務」を定める法律であるが、これを二つに分けると①経済生活（主に取引）にかかわる財産上の権利義務を定める『財産法』と②家族生活にかかわる夫婦・親子など身分上（および相続）の権利・義務を定める『家族法』に分かれる。このうちの『財産法』をさらに分けると、①『総則』（財産法全般に「共通する事項」がまとめられている）と②『物権法』（所有権など「物に対する権利」を規定する）及び③『債権法』（借金の返済を求める権利など「特定人に対する権利」を規定する）の三分野に分かれる。本講義ではこのうち、①総則と②物権法を解説する。

履修上の留意点

受講に際しての注意（『私語の厳禁』）あまりにも当然過ぎて、ここで触れることすら情けないのだが、大学生にもなって、講義中の私語が許されると思っている者がいるようである。強く注意して、やっと静かになるというのが現状であるが、不思議にも、本人に全く反省の色がなかったり、何か悪いことをしたのか（又は「なぜ俺だけが」と言わんばかりに睨み返してくるということもある。このテの者には、その場で『登録抹消』を通告するという強い態度で臨むので覚悟してもらいたい。

〈講義の方法〉

- 1: 板書中心の講義であること 私独自の観点からポイントを整理するため板書中心の講義を行い、途中で適宜、教科書の該当箇所を指示・解説するという方法を採用。その際、かなり多くの図や表を必要とするが、それも主に板書によってカバーする。
- 2: 意義・要件・効果の整理に重点をおくこと 私も学生の頃は、ただ闇雲に教科書に書いてあることをグラグラと覚えようとしたものである。しかし、それは、山の中を、地図も磁石盤もなく、ただ地図を見て石ころを数えている姿に似ていると感じ、むなしい気持ちに苛まれる結果となった。本講義で整理の中心に位置付ける「意義・要件・効果」は、講義中、諸君が立っている位置を知るための『座標軸』だと思ってほしい。そのことの意味はともここでは書き切れない。詳しくは、講義で聴いていただきたい。
- 3: 簡単な「事例」を素材とすること 事例集をプリントして配布し、意義・要件・効果と結び付けて解説する。具体的な事例を想定しての理解以外に、真に納得のいく理解はないと信ずるからである。受講生諸君がめざす各種資格試験にも役立つよう留意していきたい。
- 4: 受講生からの質問を講義に反映するよう努力すること 毎回講義前に用紙を全員に配布し、質問・意見・感想・要望などを書いてもらい、その中で、「これは！」と思うものを次回の講義に反映することを心掛けるつもりである（質問への解答が中心となる）。

成績評価の方法

後期試験による評価が中心となるが、講義後に回収する質問や意見などにも受講生の理解度や積極的な姿勢が現れていることが多い。これらに対しても若干のプラス評価を行うつもりである。

教 科 書

『新民法概説(1)総則・物権』 甲斐・乾・椿 編（出版社 有斐閣）1,957円  
①意義・要件・効果を中心に整理を心掛けている点、②判例・通説の立場からコンパクトにまとまっており、「通読」しやすい点などを理由に採用した。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
政 治 学 原 論	かみ じょう すえ お 上 條 末 夫	教 職 教 科	4

#### 講義のねらい

政治学は伝統的・静態的な政治学と近代的・動態的な政治学とに大別できるが、教職につくにあたっては、その双方の理解が必要である。また、国内政治だけでなく、国際政治についても体系的な知識がなければならない。

本講義は、それらの要件を満たすような内容となる。特に政治学の基礎的理論の修得に力点を置き、教職についての場合に、生徒たちに対して民主政治を理解せしめ、主権者として責任ある政治行動を促進するための教育ができるよう配慮する。

#### 講義の内容・授業スケジュール

1. 政治の概念（4月～5月）
  - ① 政治の発生と社会的要件
  - ② 社会の発展と政治形態の変遷
  - ③ 政治の意義とその目的
  - ④ 民主政治の形態と組織
2. 国家と権力の概念（6月）
  - ① 国家の概念と国民との関係
  - ② 国内政治と国際政治
  - ③ 権力の概念とその変遷
  - ④ 国家意思の決定と政治参加
3. 政治制度とその機能（7月）
  - ① 基本組織法（憲法）と法治主義
  - ② 議会制度（立法権）とその機能
  - ③ 内閣制度（行政権）とその機能
  - ④ 司法制度（司法権）とその機能
  - ⑤ 地方公共団体と地方自治
  - ⑥ 君主制と共和制ならびに議院内閣制と大統領制
4. 民主政治（9月）
  - ① 自由と平等の原理
  - ② 代表と多数決の原理
  - ③ 民主政治の条件
  - ④ 大衆民主主義
5. 政党（10月）
  - ① 政党の概念と分類
  - ② 政党の歴史
  - ③ 政党の組織と機能
  - ④ 政党システム
6. 選挙（11月）
  - ① 選挙の意義と歴史
  - ② 選挙制度とその特徴
  - ③ 日本の選挙
  - ④ 世界の選挙
7. 国際政治（12月～1月）
  - ① 国際社会の特徴
  - ② パワー・ポリティックス
  - ③ 組織化と分極化
  - ④ 平和の維持と国際連合

#### 成績評価の方法

定期試験の成績と小テストおよび出席点によって評価する。

#### 教科書

上條末夫他『改訂・政治学概論』（北樹出版，2,600円）

#### 参考書等

その都度指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日本宗教文化史	まつ だ ぶん ゆう 松 田 文 雄	教 職 教 科	4

講義のねらい

人間生活の営為としての宗教を、文化現象の一つとして位置づけることができる。この意味では宗教史は、そのまま宗教文化史である。本講義では、日本固有の宗教文化を取りあげ、ついで外来文化（儒教・仏教）の伝来にともなう、その受容課程を、特に仏教に焦点を合せて講述する。

講義の内容・授業スケジュール

凡そ次のような点からテーマを設定し、講義をすすめていく。1) 人間生活と文化（宗教）、日本人固有の精神文化について宗教学的研究方法を用いて考察する。2) 仏教の伝来とその受容過程を検討する。特に本地垂迹説や山岳信仰を取りあげる。3) 当分の間、平安末期まで（古代）を講義内容とする。

履修上の留意点

受講生の人数にもよるが、ゼミ形式で、古文書、研究論文等を解読していきたい。

成績評価の方法

課題を与え、そのレポートで評価する予定である。勿論、出欠状況を考慮する。

教科書

特に指定しない。プリントを配布する。

参考書等

随時指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
民衆宗教成立史	つ しろ ひろ ふみ 津 城 寛 文	教 職 教 科	4

講義のねらい

深層文化論と宗教学の接点にたつて、民間信仰、民俗宗教、民衆宗教などの成立と基盤とを扱います。大伝統に対する小伝統、エリートに対する民衆、イデオロギーに対する非イデオロギー的な習慣習俗などに焦点を当てて、われわれの文化や社会の心の深層にある、民衆的な宗教性を浮き彫りにしたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

主要テーマは下記の4つであり、前期は深層文化論を軸に、後期は民衆宗教論を軸に、講義を進めます。

前 期

- ① 深層文化論の整理
- ② 深層文化論と宗教研究

後 期

- ③ 民俗主義的な深層文化
- ④ 新宗教の発生と展開

履修上の留意点

とくにありませんが、私語だけは慎んで下さい。

成績評価の方法

出席を参考に、主に前期後期のレポートで行います。

教科書

教科書はもちいません。

参考書等

深層文化論に関しては、拙著『日本の深層文化序説——三つの深層と宗教』（玉川大学出版部、1995年）を用います。

そ の 他

数回ビデオを用います。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
宗 教 学 概 説	まつ だ ぶん ゆう 松 田 文 雄	教 職 教 科	4

講義のねらい

人間社会にはさまざまな宗教があるが、それらの宗教には“宗教的な”といわれる営為がある。前半にはそれらについて、宗教学的な研究方法で検討する。後半には日本仏教に焦点をしばり講義する。

講義の内容・  
授業スケジュール

凡そ次のような順序で講義をすすめる。  
 1) 人間生活と文化(宗教), 宗教起源論, 宗教現象の諸相, 宗教の類型等  
 2) 宗教儀礼, 宗教と呪術, 修行, 回心, 神秘主義等  
 3) 日本仏教, 当分の間, 鎌倉期に焦点を合わせて, いわゆる鎌倉新仏教といわれる浄土宗, 浄土真宗, 時宗, 臨済宗, 曹洞宗, 日蓮宗について考察する。

履修上の留意点

受講し, ノートを取ることを。

成績評価の方法

定期試験の成果と受講の度合い(出欠)によって評価する。

教科書

特に指定しない。

参考書等

随時指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
宗 教 学 概 説	さ とう のり あき 佐 藤 憲 昭	教 職 教 科	4

講義のねらい

宗教学は, 宗教文化について価値中立的立場から研究する学問である。だが, その方法論は多岐にわたっている。宗教学の専門領域に, 例えば, 宗教史学, 宗教社会学, 宗教人類学, 宗教民俗学, 宗教心理学などがあるのは, そのことを示しているといえよう。この講座では, こうした宗教学の現状を踏まえながら, 宗教人類学的視点と方法から, 民俗宗教に焦点を合わせて考察し, 「人間とは何か」という問題に接近することを目指している。

講義の内容・  
授業スケジュール

まず, 宗教学の成立と展開, 特徴, 対象, 領域などについて具体的に解説し, つぎに個別の問題を取り上げて考察する。本年度は, 民俗宗教について取り上げる。日本人の多くは, 宗教を信じていないとみずから認識している人たちが, その一方で必要に応じて諸宗教と関わっていることが少なくない。いいかえれば, 生活に合った形で諸宗教と関わっているのである。こうした生活場面で展開している宗教を民俗宗教と呼ぶ。私たちの生活の中に生きているさまざまな事例を取り上げて, 諸民族との比較において考察し, 民俗宗教を通して人間理解の可能性を考えてみたい。なお, 民俗宗教と教義宗教との関わり合いについても追求する。

履修上の留意点

この講座は, 教職科目であることを考慮して出席を重視する。したがって, 毎回出席をとるので, 欠席をした場合(または欠席をする場合)には, 欠席届(形式は任意)を提出することが望ましい。

成績評価の方法

基本的にはレポート点で評価するが, 59点以下の場合には出席点を考慮して総合的に評価する。

教科書

佐々木宏幹『宗教人類学』講談社

参考書等

授業中に適宜紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
宗 教 学 概 説	つ 津 城 寛 文 つ 津 城 寛 文	教 職 教 科	4

講義のねらい

世界宗教史と日本宗教史を軸にして、原始宗教・古代宗教から現代の宗教現象まで、宗教としての共通点と、それぞれに固有の特性が明らかになるような講義にしたいと思います。

講義の内容・授業スケジュール

前期は世界宗教を軸に、後期は日本宗教史を軸に、講義を進めます。日本宗教史は概説ではなく、仏教関係の話題も重複のないように省き、興味深い話題に焦点をあてた各論にします。おおまかなスケジュールは次のとおりです。

前 期

比較宗教数学の前提、呪術と宗教、アニミズム・シャーマニズム、原始宗教・古代宗教、ヒンドゥー教と仏教、ユダヤ教・キリスト教・イスラム教、世界の新宗教運動

後 期

固有信仰、神と仏、宗教者の群像、近代化の中の宗教、宗教と国家、宗教と教育

履者上の留意点

とくにありませんが、私語だけは慎んで下さい。

成績評価の方法

出席を参考に、主に前期後期のレポートで行ないます。

教 科 書

教科書は用いません。

参 考 書 等

参考書はその都度紹介します。

そ の 他

数回ビデオを用います。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
哲 学 概 説	くに しま かず のり 国 嶋 一 則	教 職 教 科	4

講義のねらい

われわれは、生きてゆくための支えとなるものを求めざるをえない。「支え」となるものは、価値のあるものである。価値とはいかなるものを明らかにするには、まず価値が、自然や人間や歴史などの存在するものと、いかなる関係にあるかを、さらにその前に、存在するものが、いかなるものであるかを、明らかにしなければならない。

ところで、世界、人間、歴史などの存在するものが、いかなる仕方で存在するかという存在論の問題を考えるためには、われわれは何を、いかに認識しうるかという認識論の問題について知っておかねばならない。そしてまたそのためには、認識の真偽を論ずる真理問題が明らかにされておらねばならない。

以上、価値、存在、認識（知識）、真理という哲学思索を進めるべき段階を辿ったが、その段階は哲学の体系でもある。

講義の内容・授業スケジュール

前期は、哲学の基礎概念と思索を進めるための論理の学習後期は体系的立場から現代の主義を哲学的に考察する。

成績評価の方法

出席回数、筆記試験、レポートにより成績評価する。

教 科 書

学期のはじめに発表する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
哲 学 概 説	すえ き やす ひこ 末 木 恭 彦	教 職 教 科	4

講義のねらい

我々日本人を含めて東アジアの人々の思想、特にその言説に多大な影響を残したのは、中国の学術思想であり、その言説である。我々日本人がものを考える時、この事に無自覚であってはならないであろう。又、中国の学術思想は非西欧近代の思想として、最も高度な発展を成遂げた一つである。西欧的近代が行き詰まりを見せる現在、非西欧近代の思考の一つのあり方として、中国の学術思想に目を向けることは意義があるであろう。このような問題意識にたつて、本講義は中国思想を考察し、それへの理解の深化を求める。更に、現代がかかえる諸問題を解決する智恵をそこから汲み取ることを目指す。

講義の内容・  
授業スケジュール

今年度は、金谷治『中国思想を考える』を手がかりにして、金谷説に注釈・論評を加える形で講義を行う。講義の進捗や受講生諸君の関心（希望）によっては、後期には代表的な中国思想の文献を講読することを採入れることも考えている。

履修上の留意点

上記の様に、テキストをたたき台にして講義を行うので、教科書は必ず一読して講義に臨むこと。又、講義中に漢文資料を用いることが多いので、漢文が読めることが望ましい。

成績評価の方法

試験あるいはレポートによる。尚、質問を歓迎する。すぐれた質問は講義中に取りあげる、又、加点材料とする。（質問のしかたについては、開講時に指示する。）

教 科 書

金谷治『中国思想を考える』（中央公論社、720円）

参 考 書 等

授業中に適宜指示する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
倫 理 学 概 説	く ほ よう いち 久 保 陽 一	教 職 教 科	4

講義のねらい

古代から現代にいたる倫理学の主な学説を学び、現代社会における人間の生き方の手掛かりを得ることをめざす。現代はしばしば「ポスト・モダン」の時代だと云われる。それは、近代の科学技術文明や社会制度が様々な問題を露呈し、その解決が求められているからだろう。けだし近代では、それまで結びついてきた経済と政治、政治と宗教、個人と社会、人間と自然、学問（真）と道徳（善）と芸術（美）とが相互に分裂し、それぞれ独立の権限を主張するようになる一方、その前提から新たな総合が求められてもいる。けれども、いまだ—— かつこの宗教や国家に代る—— 有効な統合原理は見出されえないでおり、そのため種々の混乱が生じている。そこで本講義では、近代の理論学説を、一方で古代・中世の倫理学説との連関で取り上げると共に、他方で現代の倫理学説との連関で、批判的に考察することにする。

講義の内容・  
授業スケジュール

- (イ) 古代・中世の倫理学—— プラトン、アリストテレス、キリスト教等。
- (ロ) 近代の倫理学—— 快楽主義、功利主義、理性主義、カント等。
- (ハ) 現代の倫理学—— ヘーゲル、マルクス、ニーチェ、ハイデガー、ハーバーマス等。

履修上の留意点

講義に対する積極的な取組みが受講の要件であり、そのために一年間で少くとも古典を一冊読了するようにすること。

成績評価の方法

成績は、中間試験と期末試験、レポート等で評価する。

教 科 書

テキストについては開講時に指示する。

参 考 書 等

読むべき古典を含め、参考書等は授業中に紹介する。

## 【職 業】

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
産 業 概 説	まえ だ ゆき かず 前 田 幸 一	教 職 教 科	4

### 講義のねらい

授業は'85（昭和60）年以降の日本の産業界の動向を業種別に流れをつかんでいく。

### 講義の内容・ 授業スケジュール

（総論）バブル経済と平成不況  
（各論）非鉄金属、建設、食品、紙・パルプ、化学、繊維、石油、エネルギー、鉄鋼、産業機械、造船、重電、家電、コンピューター、半導体、自動車、商社、流通、銀行、生損保、証券、住宅、不動産、運輸、サービス、レジャー、外食産業、通信、ノンバンク、なお、受講者の要望を聞きながらですが、今年度は工場見学などを授業に組んで、実施したいと考えています。

### 履修上の留意点

できるならば、日経新聞などの経済・産業欄に目を通して授業に望んで欲しい。

### 成績評価の方法

当授業は多分に受講者が少ないと思いますので、ペーパーテスト等はしません。平常点で決めます。

### 教 科 書

高村寿一・小山博之編『日本産業史4』日本経済新聞社 1,500円

### 参 考 書 等

参考書等は授業の際に提示します。

### そ の 他

授業での受講者は恐らく少人数であろう。そこで授業の初段階では私が講義をしていきますが、その後はゼミ形式で、皆で議論しながら授業をすすめていきます。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
職 業 指 導	やま だ ゆう し 山 田 勇 治	教 職 教 科	4

### 講義のねらい

職業指導（進路指導）は教職科目であるから、将来教員として役立つような講義内容にするように心掛け、なるべく教育現場の現状をふまえた上で、実践的な授業にするつもりである。

### 講義の内容・ 授業スケジュール

前期は、職業指導の基礎的概念である「職業」についての理解を深めるとともに、職業の中でも特に公認会計士を中心にした会計専門職業についてアメリカの場合と比較しながら、特に教育面を中心に講義していきたいと考えています。

後期は、中学・高校を中心とした学校進路指導の現状とその問題点について文部省が過去3回にわたって実施した実態調査を中心にしてその現状と問題点を考えていくような授業をするつもりである。なお、時間的な余裕があれば学校で実施されている心理テストについて説明したいと考えています。

### 履修上の留意点

受講する学生は、積極的に問題意識をもって教育問題を考えるようにしてほしい。

### 成績評価の方法

授業中における課題などの提出や出席状況を考慮しながら、期末のレポート提出によって評価します。

### 教 科 書

開講時に指示。

### 参 考 書 等

有本章・近藤大生編『現代の職業と教育』福村出版 ￥2,000  
寺田晃・佐藤怜監修『進路指導』中央法規出版 ￥2,500  
仙崎武・野々村新・渡辺三枝子編著『進路指導論』福村出版 ￥2,300

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
商 業 実 習	まえ だ ゆき かず 前 田 幸 一	教 職 教 科	4

講義のねらい

国内よりも対外企業との商品取引の実務について授業を進めていきます。

講義の内容・  
授業スケジュール

授業は基本的に以下の項目で進めていきます。

1. 輸出実務の概要
2. 取引関係の創設
3. 取引条件の取決め
4. 売買条件の取決めと契約成立
5. 輸出信用状の照合
6. 約定品の調達
7. 輸出保険
8. 輸出承認と認証の取付け
9. 運送契約の締結
10. 為替の予約
11. 海上保険契約
12. 輸出検査と包装
13. 輸出通関
14. 船積み
15. 船積書類
16. 輸出決済
17. 貿易クレーム

成績評価の方法

筆記試験はしない。評価は平常点かレポート提出等によって行います。

教 科 書

開講時に指示します。

参 考 書 等

石田貞夫『貿易取引の実務』（教出版）  
 渋谷源蔵『貿易実務』（同文館）  
 藤田栄一『貿易取引の英語』（勁草書房）

**【商 業】**

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
職 業 指 導	やま だ ゆう じ 山 田 勇 治	教 職 教 科	4

(P.46) 参照

## II 学校図書館司書教諭講座





# 必修科目

科目名	担当者名	配当学年	単位
図書館学 I	やまざき けいこ 山崎 慶子	図書(司)2・3必	4

## 講義のねらい

生涯学習社会の到来とともに、人格形成期にある児童生徒を預かる学校教育の現場は、精神面及び学習経験の基盤を形づくるためにその責任は一層に重くなっている。

教育過程の展開に寄与し、児童生徒の健全な教養を育成することを目的とした学校図書館の管理運営、読書活動の推進や学び方の技能を指導する司書教諭の職務内容への理解を深め、自らも豊かな読書人としての人材の育成を目的とする。

## 講義の内容・授業スケジュール

	テキスト使用による講義形式ならびに必要なに応じて演習授業を併用する。	
図書館学 I		図書館学 II
前期	学校図書館通論 1単位 学校図書館の管理と運用 1単位 図書館資料の選択 1単位	図書の整理(分類と目録) 2単位
後期	図書以外の資料の利用 1単位 児童生徒の読書活動 1単位 学校図書館の利用指導 1単位	

## 履修上の留意点

司書教諭資格取得に必要な8単位を図書館学I及びIIにおいて履修する。  
なお司書教諭は教諭をもって充てる(学校図書館法第5上の2)ため、それぞれの教職課程の科目を履修しなければならない。

## 成績評価の方法

図書館学I及びIIのいずれも原則として定期試験時に筆記によるテストを行い、日常の出席点を加味して評価する。

## 教科書

『新編 学校図書館通論』(図書館教育研究会 学芸図書 ¥1,442)  
『図書館学演習 後編』(全国学校図書館協議会演習資料編集委員会)

## 参考書等

参考図書については授業時に紹介する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
図書館学 II	みなもと しょうきょう 源 昌久	図書(司)3・4必	4

## 講義のねらい

本講義は、主として前期には資料分類法、後期には資料目録法を修得することを目的とする。演習を随時、実施する。

## 講義の内容・授業スケジュール

〈前期〉I分類の概念的フレーム・ワーク、II日本十進分類法(NDC)の解説、IIIデューイ十進分類法(DDC)の解説、IVその他の分類法の解説、V分類とコンピュータ。  
〈後期〉I目録の概念的フレーム・ワーク、II日本目録規則(NCR)1987年版改訂版の解説、III英米目録規則(AA CR 2)の解説、IV目録とコンピュータ。

## 履修上の留意点

予習・復習をしっかりと行ってほしい。

## 成績評価の方法

平常点および試験の成績を併せて評価する。

## 教科書

〈前期〉『日本十進分類法 改訂9版』, 日本図書館協会, セット定価6,000円  
〈後期〉『日本目録規則 1987年版 改訂版』, 日本図書館協会, 3,500円

## 参考書等

講義中に指示する。

## その他

必要に応じて、ビデオを利用する。



### Ⅲ 社会教育主事講座



# (1) 必修科目

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会教育計画	むら やま てる よし 村 山 輝 吉	社教主事2必	4

## 講義のねらい

将来、社会教育主事として社会教育計画を立てる際に必要な事項に関して基礎的な理解をはかる。

## 講義の内容・授業スケジュール

- ・社会教育主事の職務と要請される能力
- ・学習者の理解と組織化
- ・地域社会と社会教育
- ・社会教育調査とデータの活用
- ・社会教育計画と社会教育事業計画
- ・学習情報の提供と学習相談
- ・社会教育と広報・広聴
- ・社会教育施設の経営
- ・社会教育の評価
- ・その他

## 履修上の留意点

本学では社会教育主事資格を取得したい学生には原則として出身市町村での社会教育実習（2週間以上）を必修として課しており、その事前学習の意味を含めて、各自夏休み中に出身市町村の行政社会教育の実情を調査しレポートを提出すること。

## 成績評価の方法

出席点、レポート、試験等により総合的に判定する。

## 教科書

酒匂・千野・那須野・村山・谷貝共編著  
『生涯学習の方法と計画』国土社 ¥2,800

## 参考書等

社全協編『社会教育・生涯学習ハンドブック』エイデル研究所  
文部省内生涯学習・社会教育行政研究会編『生涯学習・社会教育行政必携』第一法規 ¥4,000

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会教育の基礎 (社会教育概論)	むら やま てる よし 村 山 輝 吉	社教主事2必	4

## 講義のねらい

歴史的アプローチを主軸に、社会教育についての基礎的・基本的な理解を深めることをねらいとする。「生涯学習」を含め、社会教育の望ましいあり方を考える手がかりを把ませたい。

## 講義の内容・授業スケジュール

- ・社会教育とは何か
- ・生きること・学ぶこと・教育・社会教育の原理的、本質的な連関、現代日本の社会教育の概念とその制度、その歴史的な性格、学校教育と社会教育、民主主義と社会教育など。
- ・社会教育の法と行財政
- ・社会教育の内容と方法
- ・戦後社会教育実践の歴史をたどりながら、その内容・方法の特徴について一定の整理をする。学習者の理解についてもふれる。
- ・社会教育施設
- ・施設についての総論と公民館・図書館・博物館等についての各論、ならびに社会教育関連施設を含むネットワーク論等最近の動向についてもふれたい。
- ・21世紀に向けて
- ・多様な学習機会の展開、生涯学習振興政策の推進という動きの中で、国民主体の社会教育はどうあるべきかを考えさせたい。

## 成績評価の方法

出席点と試験等により総合的に判定する。

## 教科書

碓井正久・倉内史郎編著『新社会教育』学文社 ¥2,000

## 参考書等

社全協編『社会教育・生涯学習ハンドブック』エイデル研究所  
その他は適宜紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会教育実習	とよ た ちよ こ 豊 田 千代子	社教主事3必	4

講義の内容・  
授業スケジュール

事前指導——社会教育の具体的なイメージをつかむために、様々な社会教育実践を取りあげ、グループで報告する。  
訪問指導——実習先訪問指導。  
事後指導——実習をとおして学んだこと・疑問に思ったことなどについて報告する。

教 科 書

小林文人編『公民館の再発見——その新しい実践』国土社

参 考 書 等

適宜紹介する。

そ の 他

適宜、公民館などの施設見学を行なう。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会教育実習	むら やま てる よし 村 山 輝 吉	社教主事3必	4

講義のねらい

学生が社会教育実習に主体的にとりくみ、社会教育実践について理解を深めることを目的とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

- ・社会教育実習の意義と心がまえ——これまでの実習の経験に学ぶ事前指導
- ・実習期間——個別の訪問指導
- ・実習後——個別の体験の整理・検討と共通する課題の追求。  
〔例〕社会教育職員の専門性とはなにか。

成績評価の方法

平常の受講態度（出席、口頭発表、レポート、討議の質等）や実習先の評価等により総合的に判定する。

教 科 書

そのつど紹介する。

そ の 他

社会教育実習を受講する学生は、前年11月中におこなわれるガイダンスに必ず出席すること。

## (2) 選択必修科目

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会教育行政	ひがし 東 とし 寿 たか 隆	社教主事2・3・4選	4

### 講義のねらい

憲法・教育基本法体制に沿った社会教育行政の本質について具体例を示しながら解明する。戦前・戦後の社会教育行政の歴史・社会教育法の成立の頃の実情、その後の社会教育行政の発展の状況、生涯学習行政の現情などを通して社会教育行政とは何かについて、社会教育主事などになった時に役に立つような内容を明らかにしたい。

授業外に社会教育施設などに赴いてボランティア活動を積極的にやって欲しい。

### 教科書

「生涯学習時代の社会教育をつくる」月刊社会教育編集部編，国土社，1,800円

### 参考書等

「社会教育・生涯学習ハンドブック」社会教育推進全国協議会編，エイデル研究所，3,500円

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会教育施設	むら やま てる よし 村 山 輝 吉	社教主事2・3・4選	4

### 講義のねらい

社会教育の方法や形態を考えるうえで、戦後のわが国では公民館をはじめとする図書館・博物館社会教育施設の重要性があらためて認識された。本講ではその社会教育施設の歴史と現状について考察を深め、それが抱える諸問題について、望ましい展望を拓きたいと考えている。

### 講義の内容・ 授業スケジュール

- ・社会教育施設とは何か
- ・社会教育施設にかかわる人々
- ・公民館の歴史と現状
- ・図書館の歴史と現状
- ・博物館の歴史と現状
- ・社会体育施設の歴史と現状
- ・その他の社会教育施設・関連施設
- ・社会教育施設をめぐる最近の動向と課題

それぞれできるだけ具体例・実践例を挙げて理解をはかるようにしたい。

### 履修上の留意点

できればいくつかの施設見学を実施したいと考えているが、学生自身もすすんで適宜、施設の利用見学、施設で行われている学級・講座・サークル活動等に参加して施設体験を豊かにしてほしい。

### 成績評価の方法

出席・受講態度等の平常点，試験，レポート等により総合的に判定する。

### 教科書

適宜指示または紹介する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
成人学習論	ひがし 東 とし 寿 たか 隆	社教主事2・3・4選	4

講義のねらい

成人が学習をすることによって発達することを各地の社会教育の事例を通して明らかにする。はじめに社会教育の本質について語り、公民館・図書館・博物館などの社会教育施設等で行う学習活動の事例について、さらに地域づくりについて、また国際問題などの実践について学習させたい。

授業外に社会教育施設などのボランティア活動を積極的に行うことをすすめる。

教科書

「地域にくらしと文化をひろく」島田修一編，国土社，1,700円

参考書等

「生涯学習の方法と計画」酒匂一男・千野陽一・那須野隆一・村山輝吉・谷目忍共編著，国土社，2,800円

科目名	担当者名	配当学年	単位
婦人問題と社会教育	や 矢 くち 悦 えつ 子 こ	社教主事2・3・4選	4

講義のねらい

そもそも女性問題（婦人問題）とは何か，ということ，女性学の成果等に学びながら明らかにする。そのうえで，社会教育の場で当問題がどのような位置付けを与えられてきたのか，現在の実践はどのように展開されているのかを述べる。このことを通じて女性問題解決にむけての社会教育実践の方法を明らかにすることが，講義のねらいである。

講義の内容・授業スケジュール

講義は大きく二部から構成される。一部では，女性問題を様々な角度から捉え，その本質に迫る作業をする。ジェンダー，ライフスタイル，ファミリー，性，職業，主婦などの鍵概念を提示し，理論を紹介すると共に，受講者との意見交換の場を常に用意したいと考えている。

二部では，社会教育の歴史のなかで女性問題がどのような位置にあったのかを述べるところから始め，世界的潮流の中にあって現在どのような実践が展開されているのかを明らかにしたい。さらに，今後にむけての課題を明確にし，その解決にむけた方法論と一緒に考えてみたい。

履修上の留意点

夏休みを利用してレポートを作成してもらう予定。後期にはそれを発表して皆からのコメントをもらう場を用意する。

成績評価の方法

レポート，発表，コメントのとりまとめを一連の課題とし，これら全体から判断して評価を出す予定。

教科書

教科書などは特に用いない。必要な資料は授業時に配布する。参考文献も授業の中で進行に合わせて紹介する。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
企業内教育・職業訓練	しお かわ まさと 塩 川 正 人	社教主事2・3・4選	4

#### 講義のねらい

この授業は、就職氷河期を生きる学生諸君が、社会教育主事や企業への就職戦線に勝ち、志望の進路を開くための作戦を、自力で開発するための授業である。

授業を担当する私は、24年に渡って200社以上で企業人教育と経営指導を担当している経営教育コンサルタントである。コンサルタントの現場から、現代の企業の実態を正しく学生諸君に伝え、就職試験に勝つ作戦を、学生諸君と構築したい。

#### 講義の内容・ 授業スケジュール

以下の内容から選択し「講義→討議→発表→まとめ」と進める全員参画の授業で展開する。

- ・いかにして自己を分析するか
- ・学生生活と社会人生活の違い
- ・現在までの学生生活への自己評価
- ・現代社会の期待する大学生像とは
- ・企業はどのように社員教育を行っているか
- ・業種種別に見た企業の特性と社員教育
- ・規模別に見た企業の特性と社員教育
- ・職能別に見た企業の特性と社員教育
- ・公務員の世界と会社人世界の違い
- ・自分の魅力を履歴書にどう表現するか
- ・就職試験に勝つ小論文の書き方
- ・面接に成功するチェックポイント
- ・自分の長所や強みをいかにアピールするか
- ・大学で身に付けたことをどうアピールするか
- ・自分の人生観や信念をどのようにアピールするか
- ・自分の職業観をどの様にアピールするか

授業のすべてを、具体的かつ就職への「実践課題」そのものを取りあげ、指導したい。

#### 履修上の留意点

この授業を成功するか否は、学生諸君の「本気」にかかっている。本気を出せば、必ず道は開かれる。本気の出ない学生は、結局脱落する。本気を出すため、私が学生諸君と共に実現したい授業の柱は次の3つである。

- ①本気で就職を考える授業
  - ・大学生生活の考え方を本気で考える
  - ・卒業後の進む道を本気で考える
- ②本気で自分を表現する授業
  - ・毎回講義の後、対話と討論を行い、自己表現技術を向上する
  - ・就職試験での面接と小論文の作成技術を、授業の中で習得する
- ③本気で課題を実行する授業
  - ・授業で得た各種情報を、社会生活の中で実行する
  - ・授業で得た知識や技術を、就職試験で実践する

#### 教 科 書

教科書は使わず、講義と討議をまとめつつ、全員で手作りの教科書を作成する授業となる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会体育Ⅰ（前期）	ふる た じゅん こ 古 田 潤 子	社教主事2・3・4選	2

講義のねらい

人間に関わる諸問題を、“からだの内的実感”を通して探求していくことをめざす。

講義の内容・  
授業スケジュール

自然の原理に基づく動きにより、自己能力を再発掘し、それを活性化し、個性を伸ばし、必要に応じて常に最高の状態が生み出せる「からだ」造りを主眼とする。

※前期の授業では、全ての動きの基本となる〔3要素〕

- 1) 余分な緊張を取り去る。
- 2) 自分のからだの最下部に全体重を任せ切る。
- 3) 動きに最適な自然な呼吸ができる。

以上の習得を重点的に、寝た姿勢、立った姿勢、歩く、走る、跳ぶ…などのいろいろな姿勢で、また道具などを使って実感する。可能性の芽を育てていく方向へ導く。

履修上の留意点

体の内的感覚に基づく履修内容なので連続受講が必要不可欠。

成績評価の方法

平常授業（レポートも含む）

参 考 書 等

「原初生命体としての人間」野口三千三著 三笠書房  
「野口体操 からだに貞く」野口三千三著 柏樹社  
「野口体操 重さに貞く」野口三千三著 柏樹社  
雑誌「ひと」「からだのレッスン」池田潤子執筆（連載1993年5月号～1994年2月号）太郎次郎社

そ の 他

授業の方法  
実技（主）と講義。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会体育Ⅱ（後期）	ふる た じゅん こ 古 田 潤 子	社教主事2・3・4選	2

講義のねらい

後期の授業の内容は、  
からだの視点から「関係」という問題に取り組み、そこから、人間（自分）の在るべき姿、また望ましい方向を追求していく。

方法は前期と基本的なところでは変わらないが、自と他の交流、広がり（時間、空間、エネルギー感覚）バランス感覚、リズム感覚、イメージ（思いと動きとが統合された状態）などをいろいろな動き、また道具などを使って実感し、さらに可能性を深めていく。

科目名	担当者名	配当学年	単 位
図書館学 I	やま ざき けい こ 山 崎 慶 子	社教主事2・3・4選	4

(P.49) 参照

科目名	配当学年	単 位
教育原理	社教主事2・3・4選	4

(P.1) 参照

科目名	配当学年	単 位
教育心理学 (教育方法論を含む)	社教主事2・3・4選	4

(P.3) 参照

科目名	配当学年	単 位
青年心理学 (教育方法論を含む)	社教主事2・3・4選	4

(P.6) 参照

科目名	担当者名	配当学年	単 位
視聴覚教育	いい もり あま ひこ 飯 森 彬 彦	社教主事2・3・4選	4

(P.60) 参照

科目名	担当者名	配当学年	単 位
教育社会学	たか しま ひで き 高 島 秀 樹	社教主事2・3・4選	4

(P.23) 参照

科目名	担当者名	配当学年	単 位
教 育 史	北 村 三 子 <small>きた むら みつ こ</small>	社教主事2・3・4選	4

(P.23) 参照

科目名	担当者名	配当学年	単 位
教 育 調 査	鈴 木 規 夫 <small>すず き のり お</small>	社教主事2・3・4選	4

(P.24) 参照

科目名	担当者名	配当学年	単 位
児 童 文 化	香 川 良 成 <small>か がわ よし じげ</small>	社教主事2・3・4選	4

(P.24) 参照

科目名	担当者名	配当学年	単 位
現代社会の諸問題と教育	高 島 秀 樹 <small>たか しま ひで き</small>	社教主事2・3・4選	4

(P.25) 参照

科目名	担当者名	配当学年	単 位
青少年問題研究	讀 岐 真 佐 子 <small>さ ぬき ま さ こ</small>	社教主事2・3・4選	4

(P.25) 参照

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
青少年指導演習	ひらの 平野 学	社教主事2・3・4選	4

#### 講義のねらい

青年期を生きる学生諸君が“青少年指導”について学ぶには微妙な難しさが伴う。まずかわる側自身、自らを見つめ、またかわりを通して更に見つめる作業が大切になってこよう。ここではこうした認識を土台に、青年心理学や臨床心理学、カウンセリング学等の立場から、現代の青少年の状況等論じつつ、その援助や指導のあり方について互いに学びたい。

#### 講義の内容・授業スケジュール

“演習”科目でもあることから、できるだけ体験学習や討議の時間を多くとって行っていきたい。一応年間予定としては下記の通りだが、受講者の希望も適宜取り入れて進めるつもりでいる。

##### 《前期》

1. 互いに知り合うための、また自己理解を深めるためのエクササイズを実施。(3回)
2. 青少年について、主に発達観の観点から自らのことを振り返りつつ学ぶ。(3回)
3. 援助の基本としてのカウンセリングについて、小グループ形式で主にロールプレイを通して体験的に学ぶ。(5回)
4. 講師自身の援助例(不登校や非行に陥った青少年及び親へのカウンセリング)の提示と討議。(2回)

##### 《後期》

5. 夏休みレポートをもとに、受講者の様々な体験(ボランティア活動他)の報告と討議。(5回)
6. 1年間をまとめる意味で、河合隼雄氏の文献のいくつかを輪読(分担発表)すると共に自由討議を行う。特にカウンセリングと仏教との接点等についても互いに理解を深めたい。(8回)

#### 履修上の留意点

出席して討論に加わり、感想等も適宜記してもらおう、いわばコミット型の共に築き上げる授業にしていきたく、意欲的な学生の参加を望みたい。

#### 成績評価の方法

学年末レポート(年間授業を振り返る形でのもの)、夏休みレポート(体験報告または読書感想)、平常点(出席等)の三本柱で行う予定。

#### 教科書

河合隼雄『カウンセリングを語る(上、下)』創元社 各1,300円

#### 参考書等

河合隼雄『カウンセリングを考える(上、下)』創元社 各1,300円  
 同 『大人になることのむずかしさ』岩波書店  
 同 『ユング心理学当と仏教』岩波書店 1,800円  
 他にも授業の中で随時紹介していきたい。

#### その他

授業という限られた場ではあるが、受講者それぞれに自らの成長に資するものとなるよう、心がけて参りたい。

科目名	担当者名	配当学年	単位
博物館学Ⅰ（前期）	くら たい よし ろう 倉 田 芳 郎	社教主事2・3・4選	2

(P. 61) 参照

科目名	担当者名	配当学年	単位
博物館学Ⅱ（前期）	たけ うち じゅん いち 竹 内 順 一	社教主事2・3・4選	2

(P. 61) 参照

# IV 博物館学講座





# (1) 必修科目

科目名	担当者名	配当学年	単位
視聴覚教育	いいもりあきひこ 飯森彬彦	学芸員2・3必	4

講義のねらい	視聴覚教室の背後にある基本的な考え方を理解する。 個々の視聴覚教材の基礎的な技法（教材の制作，利用の両面）を習得する。 変動する社会に即応し，メディアを活用する態度と能力を養う。
講義の内容・授業スケジュール	視聴覚教室の歴史とその思想的背景 コミュニケーションの理論と視聴覚教室 視聴覚教材の制作と利用 情報化社会における視聴覚教育 生涯教育時代とメディア 以上のような内容を各4～6回程度講義する予定
履修上の留意点	年に2回程度課題を出し，作品の提出を求める。作品製作に要する経費の負担をあらかじめ予定しておくこと（OHPシート代，マーカー代，35ミリフィルム代，現像代など）。
成績評価の方法	提出作品と試験の成績に出席状況を加味して評価する。
教科書	使用しない。
参考書等	浅野孝夫・堀江固功編著「新視聴覚教育」（日本放送教育協会） 秋山隆志郎・岩崎三郎編著「視聴覚教育」（樹村房） 野津良夫編「視聴覚教育の新しい展開」（東信堂） 赤堀正宜・中野照海・佐賀啓男編著「メディアと教育」（小林出版）
その他	ビデオや写真などを多用して講義する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
考古発掘実習	いいじまたけつく 飯島武次	学芸員3・4必	2

講義のねらい	発掘技術の習得を目的とする。
講義の内容・授業スケジュール	考古発掘実習の授業は，通常の教場での授業と夏休みの野外考古発掘実習からなっている。
履修上の留意点	夏休みの野外考古発掘実習は実習先の都合もあり，夏休み直前まで場所と日程が決定しないのが例年である。従って履修者は，博物館実習との関係等をよく考えあわせ，夏休みの計画の中に，発掘実習と館務実習以外の計画を先行して予定しないこと。夏休みの私的な計画は，発掘実習と館務実習の期間が決定した後には計画を作ること。 授業と野外考古発掘実習においては，授業連絡・授業教程の関係から無届けの欠席・遅刻は一切認めない。またいかなる理由があっても年度の第1回の授業には出席すること。以上の件に反した学生に対しては，教師側の時々の判断で履修を禁止することがある。これは勝手な欠席・遅刻が該当年度の野外考古発掘実習の計画・実行を妨げるからで，履修学生の協力をお願いする。
成績評価の方法	成績評価は平常点。
教科書	『考古学調査ハンドブックス1 野外編』（雄山閣，2,800円，1984年）

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
博物館学Ⅰ（前期）	くら たい よし ろう 倉 田 芳 郎	学 芸 員 2 必	2

講義のねらい

博物館学芸員課程の必修科目である博物館法施行規則では、「博物館学」4単位が必修である。この「博物館学Ⅰ」は2単位であり、4単位を充たすためには、もうひとつの「博物館学Ⅱ（竹内講師）、2単位」も履修していただかないと役に立たないので注意を要する。この講義では、「博物館法」をテキストにして、博物館の意義、学芸員の仕事等を理解してもらい、いっぽう「博物館学Ⅱ」では、実際の学芸員の仕事や博物館の事業について、竹内順一講師に講義していただいている。竹内講師は、同じ世田谷区内の五島美術館の現役の学芸部長であられ、非常に厳しくご指導いただいているので、欠席しないようがんばってほしい。

履修上の留意点

この「博物館学Ⅰ」は、年度初めの第1週の授業で、駒沢大学にあって、学芸員資格を取得する手続きと方法について、細かく説明するので、必ず出席すること。途中で（2回や3回目）出席して、手続きその他質問に来てても、第1回目の教室で説明したことを、欠席者に特に丁寧に説明することはしないので注意しておいてもらいたい。

この授業は前期2単位の授業であるから、後期には無いはずであるが、実は後期になっても、数回教室に出席してもらうことにしている。したがって、水曜日3限目の後期については、「履修届」に書きこまないことをお勧めしたい。けれども、学科の必修科目にぶつかってしまうこともあるだろう。そういう方は、相談に来てほしい。

この「博物館学Ⅰ・Ⅱ」計4単位は、社会教育主事の選択科目にもなっているが、この場合も4単位履修していなければならないので、ⅠとⅡの両方を履修しないと通用しないので注意しておきたい。

そ の 他

学芸員資格を取得しようとしていながら、途中で、棄権する（あるいはせざるえないという）場合、社会教育主事に切り換えることは比較的易しいので、これまた相談されたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
博物館学Ⅱ（前期）	たけ うち じゅん いち 竹 内 順 一	学 芸 員 2 必	2

講義のねらい

博物館の学芸員としての職務を、実践にそくしてつぎの項目にわたってたどる。

- ①レジストレーションとは何か
- ②我国における学芸員の実態
- ③本来の学芸員とは何か
- ④特別展の実施要項
- ⑤学芸員の「文章読本」
- ⑥博物館学関係文献の紹介

履修にあたっては、博物館への見学を必ず事前にすませておくこと。したがって博物館見学に関するレポートを要求する場合がある。また講義はスライドを可能なかぎり投影し、現場の学芸員の仕事を知ってもらうよう配慮するので、注意深く見てほしい。

成績評価の方法

成績評価は、筆記試験と見学レポートを総合評価する。なお筆記試験はすべて持ち込み可である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
博 物 館 実 習 I ( 館 務 )	倉 田 芳 郎 お 太 田 喜 美 子	学 芸 員 3・4 必	2

履修上の留意点

この授業は4月第1週から、明年の最終講義まで、1回でも欠席・遅刻・早退すると、単位が取得不可能なので注意してほしい。この方法は、本学の博物館講座開設以来20数年間不変であるので、君だけ特別に単位を出しましょう、というわけにはいかない。

この講義時間に出るということは、君が企画専任者である特別展の開幕日開幕時に君がきちんと会場にいるかどうかということと同じに考えなさい、ということである。

この洗礼に対応して下さるお陰だと思うが、本学卒業生の学芸員就職率は、都内大学で、断然高く、また、学芸員としても、非常に高く評価されている。

毎週の授業の他に、主として、夏期休暇中に、一つの博物館で、学芸員実習を行う。この実習は、他の大学の実習といっしょに行うので、他流試合的な趣きももっている。日頃の授業時と同じように、絶対に遅刻・欠席してはいけない。一度、そういうことをすれば「駒大には遅刻した学生がいる」と、10年ぐらいいは言われ続けるので、注意してほしい。また、多くの実習博物館に本学出身の学芸員の方がいらっしやるので、その先輩に迷惑をおかけすることにもなる。実習は夏期に行う館が80%を占めるが、別の時期に行う館もあるので、夏休みに海外短期留学などする方も相談に来てほしい。

この科目は、本学の博物館講座の縮括りになる実習なので、特に心を引き締めて履修していただきたい。「博物館学Ⅰ」・「博物館実習Ⅲ（見学）」に先だって、この科目を履修することはできない。つまり、この「博物館実習Ⅰ（館務）」を3年生次に履修して、「博物館学Ⅰ」あるいは「博物館実習Ⅲ（見学）」を4年生次に履修しては不可ない、ということである。履修にあたっての細かい事柄は、その都度、教室で話をする。後期には実習した館の実習内容につき報告会をするので、きちんとまとめることを忘れぬよう。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
博 物 館 実 習 II ( 収 集 )	倉 田 芳 郎・所 理 喜 夫 葉 貫 磨 哉・恵 津 森 智 行 お 太 田 喜 美 子	学 芸 員 3・4 必	2

講義のねらい

博物館活動の主たる3本柱のうちの「博物館資料の収集」の方法の勉強をする。博物館学芸員は、学芸員の個性を活かさなければならぬ面と、個性を殺さなければならぬ面がある。「博物館実習Ⅱ（収集）」では、一つの博物館が何年あるいは何十年にもわたって資料を収集し続けていても、恰かも、常に一人の人が収集してきたかともみえるような統一性が必要である。また、一つの展示をするにしても、その企画に参画する数人のスタッフの成果は、バラバラであってはならないのである。

その意味では、この「博物館実習Ⅱ（収集）」あまりに個性豊かな人・あるいは協調性の乏しい人には、かなりきつようなものである。この実習は、必ず合宿して実施しているので、共同生活を知らうとする意欲の有無がかなり影響もっているらしい。

博物館学芸員を目指して履修している学生が、学芸員課程を断念するきっかけは、たいてい、この実習の直後であることが多い。つまり、合宿して収集実習を終えた時点で、これほど協調性が必要なら、自分には不向きである、と思いこんでしまうのであろう。そう自覚したら、確かに、君は学芸員に不向きなのかもしれない。そうした場合には、どんどん、個人的に相談に来てほしい。

また、本学で学芸員資格を取るための実習は、「Ⅰ（館務）」・「Ⅱ（収集）」・「Ⅲ（見学）」の3つが必修であるが、「Ⅱ（収集）」の代わりに、「考古発掘実習」を履修しても、学芸員課程の「実習2（収集）」に読みかえることができる。ただし、発掘は、真夏の炎天下で1か月間参加することが必要なので、この科目を必修とする、考古学専攻生以外の方には勧められない。

この実習で、今年度予定しているのは、

1. 長野県北佐久郡望月町での近世文書調査。
2. 同上町での石仏収集調査実習。
3. 埼玉県比企郡小川町での青石基石調査である。

履修上の留意点

年度第1回目の授業に必ず出席のこと。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
博 物 館 実 習 III (見 学)	倉 田 芳 郎 ・ 松 本 信 道 お 太 喜 美 子	学 芸 員 2 ・ 3 必	1

講義のねらい

本学での博物館実習は、2年次に行うこの実習と、3年次で行う、「I (館務)」と「II (収集)」の3つが規定されている。

つまり、この実習は、君がこの課程で、初めて行なう、学外での実習ということになる。都内あるいは周辺の博物館で見学をするのであるが、基本的には、見学館は10館。見学の度にリポートを提出する。そのリポートを添削して、原稿用紙の使い方から、字数のまとめ方等、かなり、しっかり、指導することになっている。

履修の方法は、なんといっても、学外の博物館見学であるから、当然、1コマ90分内では無理である。そのため、履修にあたっては、学生の都合を充分、考えに入れたうえで、できるかぎり柔軟に対応して、あふれてしまう人がでないように留意するつもりである。そのために、相談しなければならないことがあるので、年度第1週には必ず出席してほしい。学生の都合を汲んでA～Cの3組ぐらいに分けて、異なる見学方法をとることになることと、今年度は、履修希望者が非常に多くなると予測されるので、第1週に、出席した人数で組分けしてしまう。結果的に、第1週に欠席すると、はみ出してしまうことになる。

この授業は、水曜日の3・4限を通して行うことになるのだが、3限目あるいは5限目に学科の必修科目とぶつかってしまうこともある。そのような問題をもつ人は、一応、第1週に出席してほしい。第1週の授業終了後に、個人的に相談に来て、もう、対応不能なので、その場合は、翌年履修する以外に方法が無い。

本学の学芸員課程が厳しい、とよく言われるが、学芸員という、貴重な文化財を扱う仕事の養成課程なのであるから、厳し過ぎるなどとは思わないようにしてほしい。それだからこそ本学出身の学芸員が高い評価を受けているのであるから。

科 目 名	配 当 学 年	単 位
教 育 原 理	学 芸 員 2 必	4

(P. 1) 参照

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社 会 教 育 の 基 礎 (社会教育概論)	むら やま てる よし 村 山 輝 吉	学 芸 員 2 ・ 3 必	4

(P. 50) 参照

## (2) 選択必修科目

科目名	担当者名	配当学年	単位
インド仏教文化史	な ら やす あき 奈 良 康 明	学芸員2・3・4選	4

### 講義のねらい

インド仏教を「教理」としてではなく、「文化」としてとらえて、検討したい。ここに「文化」とは生活様式、行動様式としての文化であり、「仏教徒」という社会を構成する人々（出家修行者および在家信者を含む）が、事実として、何を考え、どのように生活していたかをさぐる。したがって、悟りのレベルにある修行や教理、悟りに基づく倫理的生き方などは、無論、仏教である。同時に、功德を積んで良き後生を願う観念や行動、六道輪廻の理解、通過儀礼、祖先崇拜、呪術、祈願儀礼、占星等も仏教徒の生活「文化」である。両者は宗教的レベルと機能を異にするが故に、相互補完の形で共存し、その共存のあり方が興味ある研究対象である。又、インド仏教（徒）はそれを生み、育てたヒンドゥー世界とどうかかわり、如何に位置づけられるか、も興味ある研究テーマである。資料は梵語、パーリ（そして漢訳）語の経・律典と碑文、考古学的遺品等が中心となる。文献学的操作を経て得られた結果は、当時の仏教徒の現実の生活文化と、教団が主張するところとは大きなギャップのあることを示しているし、この構造は中国、韓国、日本ないし東南アジアのテラヴァーダの仏教文化でも同様である。そして、このギャップこそが仏教（宗教）教団の社会への定着・発展のダイナミズムとしてとらえられるべきものである。

以上の問題意識のもとに平成8年度は、おおよそ次のテーマにしたがって講義したい。

1. 仏教を「文化」としてとらえるとはどういうことか。  
「仏教」をどうとらえるか  
「文化」とは何か；  
仏教（宗教）の二つのレベル；「世間」（自我充足）と出世間（自己凝視）  
仏教文化の「表層」と「基層」  
仏教文化研究の方法論；M.Spiro, M.Ames, 他
2. 古代インドにおける仏教文化とヒンドゥー文化。  
民族宗教としてのヒンドゥー教（世界）  
ヒンドゥー教の特徴：神観念・宗派・特定の教義のないこと・ダルマ  
カースト・ヴァルナ制度と仏教  
古代インドの仏教徒とヒンドゥー教徒の関係（特にカーストをめぐって）
3. 仏教文化における業・輪廻思想の意味。  
古代インドにおける業・輪廻思想の成立  
業思想の構造と機能（含む 死後世界の構造と機能）  
一般的業論の「自覚的業論」への昇華  
懺悔の思想と実践  
業と果報の関係  
業の止滅と改変
4. 功德観念の文化史的発展。  
善業と功德（punya）・悪業と悪徳（papa）  
「作功德→生天」の図式の倫理的・宗教的意味  
功德観念の「出世間レベル」への関係付けないし昇華  
功德の廻向（adesana）と廻向（parinamana）  
死者儀礼・祖先崇拜儀礼における功德観念  
「生天」観念の発展と解脱の関係
5. 「餓鬼」（preta）研究。  
ヒンドゥー教におけるプレータと祖霊祭  
古代インド仏典にみる「餓鬼世界」の住人としての餓鬼  
古代インド仏典にみる死者儀礼と関わる餓鬼  
『ペータヴァットゥ』『ヴィマーナヴァットゥ』における餓鬼供養の構造と意味  
テラヴァーダ仏教における餓鬼観念の変遷と儀礼  
中国、日本における餓鬼供養の構造と変遷

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
中国仏教文化史	<small>なが い まさ し</small> 永 井 政 之	学芸員2・3・4選	4

講義のねらい

「文化」という言葉を聞いたとき、学生諸君はなにをイメージするであろうか。こまかな議論は授業の中で述べることとして、結論を先に述べるなら、私は「文化」の言葉をもって、「人間のいとなみ」としたい。「人間のいとなみ」であるからには、そこには政治・経済はもとより、人間が営為するあらゆるものが「文化」の概念に含まれることとなる。「仏教」も人間の営みと言ってよい。

本講義では、中国において「仏教」が、いかなる機能をはたしたか。言い換えるなら中国人にとって外来の宗教である「仏教」は、どのような意味を持っていたのかを考えることとしたい。このような基本的な立場を踏まえ、とりあえず今年には中国人の仏菩薩、あるいは祖師への「信仰」を具体的に考えることとする。

履修上の留意点

なお最初の授業で課題図書を指定する。年末にレポートとして提出すること。

成績評価の方法

出席の状況・レポート・期末試験をもって総合的に判断する。

教科書

教科書はない。随時、プリントを配布し、また参考書を指定する。課題図書は購入すること。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日本仏教文化史	<small>はかま や のり あき</small> 袴 谷 憲 昭	学芸員2・3・4選	4

講義のねらい

この授業は、「日本仏教文化史 (Cultural History of Buddhism in Japan)」であるが、私は、「仏教思想」を知らずしては、「仏教文化」を正確に理解することはできないとの立場を取っている。原則的なことをいえば、「仏教思想」に関心をもっている方にむしろ参加して頂きたい。しかも、できれば、講義形式を取りたくないと考えているので、少人数の方がよい。

講義の内容・授業スケジュール

この授業の中心は、昭和12年に文部省より刊行された『国体の本義』を読むことに置く。「思想」的にいえば、本書ほど非仏教的なものはそれほど多くないと思うが、本書を慎重に読むことによって、我々現在の日本人も、本書に説かれているような考えを、知らず識らずのうちにいかに我が国の「仏教文化」の中核のごとく考えているかを思い知るであろう。しかも、このような考え方が、例えば、吉本隆明・梅原猛・中沢新一『日本人は思想したか』（新潮社、1995年）のごとく、一人前に日本人の「思想」を語ろうとしている出版物にすら歴然とした痕跡を残しているのである。『国体の本義』は、「我が国の文化は、肇国以来の大精神の顕現である。これを豊富にし発展せしめるために外来文化を摂取亨化して来た。」(114頁)という「文化史」観に立つが、土俗信仰滞在の立場からいえばかかる史観も成り立ちうるかもしれないが、仏教の「思想」から見ればそうはならないことを丁寧に指摘していきたいと思っている。

履修上の留意点

演習形式を取るので、自分で調べて発表する意欲のないものは決して参加してはならない。

成績評価の方法

できればレポートによって評価したいと願っている。

教科書

『国体の本義』は図書館に多数所蔵されているので借り出すかコピーするかして授業には必ず持参してもらいたい。

参考書等

参考書は適宜指示する。

その他

授業方法は、上述したごとく、演習形式で行う。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
禅 美 術	えびね としろう 海老根 聰 郎	学芸員2・3・4選	4

講義のねらい

講義題目の「禅美術」とは、禅と美術という、二つの概念の合体したものであるが、美術という造形行為に重点をおき、中でも特に、絵画活動について述べる。

講義の内容・授業スケジュール

中国ではじまった禅宗における絵画活動が、日本でどのように定着し、発展したかを、鎌倉時代から室町時代までをたどる。

履修上の留意点

各種の日本美術全集の、鎌倉、室町時代の概説書で、日本における水墨画の発展などを、大略把握しておくことが望ましい。

成績評価の方法

授業中に述べたことから出題して、年度末に試験によって評価する。

教科書

これといった教科書・参考書などはないが、個々の事項については、積極的に質問されたい。

その他

授業方法：毎回スライドを撮影して具体的に述べる。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
仏 教 美 術	なか しま りょういち 中 島 亮 一	学芸員2・3・4選	4

講義のねらい

テーマは「仏教美術の興亡の迹を見る」こととする。  
その発生と表現をインドに見る。(無仏時代、仏像の起源、その思想と信仰)、そして中国への伝播(敦煌はじめ石窟芸術)、その熟成、道教(特に神仙思想)との和合、水墨山水画の発生とその思想などを、比較文明学的手法などで究明する。  
それらを迎えた日本側の消極的(受身的)・積極的受容の経過とその理解度を、精神史の面でもとらえる。

講義の内容・授業スケジュール

講義はインドの部、中国の部、日本の部と大別し、世界史的な流れに沿い、ときに問題点についてはスライド、ビデオなどを使って夫々のポイントをとらえる。  
特に地理的条件、民族性にも留意し夫々の表現の差の根拠をとらえるようにつとめたい。  
日本の仏教美術の受容において、その主役となった権力者側とそれに迎合した僧侶達の政治的意志、知識などにも注目し、日本的仏教美術の深層をも見きわめたい。

履修上の留意点

美術史の学習には、実物を見るのが先決だが、授業では不可能なので自らも極力、すぐれた図版やカラー写真版などを見てほしい。

成績評価の方法

スライドなどの感想文、小テスト、出席状況などで総合的に評価する。

教科書

佐和隆研『仏教案内』吉川弘文館 ￥1,900

参考書等

その都度紹介する。

その他

スライドなどを多用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
仏 教 民 俗 学	たに ぐち みつぎ 谷 口 貢	学芸員2・3・4選	4

講義のねらい

成立宗教としての仏教が日本社会に受容され、地域社会に定着するには、民間の習俗や信仰と接触し習合する過程があった。したがって仏教と民俗、とりわけ民間信仰とのかかわりを追究することは、日本仏教の諸特徴を明らかにすることになる。仏教民俗学といっても、仏教の視点から民俗を捉えるのか、あるいは民俗の視点から仏教を捉えるのかによって微妙に違ってくるのもたしかである。本講義は、主として民俗学の立場からの考察が中心となる。

講義の内容・授業スケジュール

講義では、各地の具体的な調査事例を紹介しながら、地域社会における寺院の機能に焦点をあて、仏教年中行事、法会（祈祷と供養）、仏教的講集団、仏教の俗信、葬送儀礼、先祖祭祀、墓制などについて考察を行うことにしたい。

成績評価の方法

夏休みの課題としてレポートの提出を求める。したがって受講者の成績評価は、夏期レポートと学年末の筆記試験の合計で行うものとする。

教 科 書

本義では、教科書は使用しない。参考書は授業の中で必要に応じて紹介するが、この分野の全体を見渡せるものとして『仏教民俗学体系』全8巻（名著出版刊）があるので、図書館で閲覧しておくのが望ましい。

そ の 他

授業は、講義形式で行う。講義に必要な資料等は、できるだけコピーで配布していきたい。また、講義に関連したビデオを2回ほど見る予定である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
日 本 民 俗 学	たに ぐち みつぎ 谷 口 貢	学芸員2・3・4選	4

講義のねらい

日本民俗学は世代をこえて伝承されてきた習俗・慣習の考察を通して、日本社会に展開する生活文化を究明する学問である。民俗はよく「民族」と混同されるので注意を用する。本講義は、民俗学をはじめて学ぶ人のための入門編として、基礎的知識をしっかりと把握できるようにしたい。また近年、国際的視野をもった人材の育成が叫ばれているが、真の国際理解の前提には、自国の伝統文化に対する一定の素養をもつことが益々大切になってきている。講義では、こうした点にも配慮していく予定である。

講義の内容・授業スケジュール

本年度は「日本人の一生」をめぐる民俗文化に焦点をあてながら、生活文化において何が変化し、何が持続しているのかを検証し、われわれの現在の生活のありようを再考していくことにしたい。年間の講義予定は以下に掲げるとおりで、各々2回程に分けて行う。

- 第1講 家族と社会
- 第2講 産育儀礼—出産と子育て—
- 第3講 子どもと遊び
- 第4講 若者の民俗文化
- 第5講 成人儀礼
- 第6講 婚姻儀礼
- 第7講 女性の民俗文化
- 第8講 交際と贈答
- 第9講 老人の民俗文化
- 第10講 日本人の靈魂観
- 第11講 葬送儀礼
- 第12講 墓と先祖祭祀

成績評価の方法

夏休みの課題としてレポートの提出を求める。したがって受講者の成績評価は、夏期レポートと学年末の筆記試験の合計をもって行うものとする。

教 科 書

本講義では教科書は使用しない。参考書については、授業の中で必要に応じて紹介する。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
美 術 史 概 説	なか じま りょう いち 中 島 亮 一	学芸員2・3・4選	4

講義のねらい

今年度は「日本中世美術史」と限定して深めてみたい。平家全盛期（12C）から室町時代（戦国も含む）（16C）までとし、彫刻と絵画を主とする。

講義の内容・  
授業スケジュール

日本の美術史は仏教美術の受容史と云っても過言ではない。特に中世はその消化を成し遂げた時期であった。たとえ絵巻のような世俗的美術が発生したとは云っても、精神的には仏教的世界観が支配し、様式的には中国的芸術観からぬけられなかった。その辺を多角的に観察する。

12Cは古代末期になるが、日宋貿易の全盛期であり、何次日かの大陸文化再受容期でもあったことは見逃せない。その意味は唐代仏教美術の受容に当って、日本に対する中国側の問題提起に対する消化不良の修正が行なわれたが、この経過こそ日中文化交流の大きな盲点であり、誤解の連鎖応は室町時代まで続いた。その経過を美術史の視野でとらえてみたい。

履修上の留意点

この時期の東洋美術を収蔵するミュージアムを極力見学してほしい。

成績評価の方法

出席状況、スライドの感想文、小テスト、期末テストなどの総合点で評価する。

教 科 書

辻惟雄監修『日本美術史』美術出版社 ￥1,900

参 考 書 等

その都度紹介する。

そ の 他

スライドを多用する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
現 代 美 術	や の よう こ 矢 野 陽 子	学芸員2・3・4選	4

講義のねらい

現代美術は難しい、つまらないという声をよく聞くが、確かにルネサンスや印象派の美術に比べ、現代美術の作品は理解しにくいものが多い。しかし、美術作品は、現代のものに限らず、ただ好きなものを眺めていればわかるというものではない。理解するためには、制作された当時の社会背景や、作者の意図などを正確に知る必要がある。現代美術は、現代という時代と、そこに生きている我々のあり方を反映していると言ってよい。したがって、現代美術の考え方や表現技術を理解することは、我々の生活と決して無関係なものではなく、現代社会の問題点を考える手がかりになりうるだろう。

講義の内容・  
授業スケジュール

現代美術とは、一般に20世紀の美術を言う。この授業では、めまぐるしい変化をとげながら、新鮮で多様な表現を生み出してきた現代美術の流れをつかみ、それぞれの運動、主張、作品の特徴を理解することを目的とする。20世紀の美術は、それ以前の美術の歴史の継承と断絶であるから、19世紀美術から講義を始めることになる。前期では19世紀中頃（写実主義、印象主義など）から20世紀初頭までを、後期では抽象絵画の誕生以降、1960年代の多様な美術までを見ていく予定である。

成績評価の方法

成績は試験によって評価する。

参 考 書 等

参考図書として、ニコラ・スタンゴス編「20世紀美術」宝木範義訳 パルコ出版 1985年  
美術出版社編集部編「現代美術入門」美術出版社 1986年  
を挙げておく。このほか適宜、授業中に文献を紹介する。

そ の 他

授業では毎回スライドを使用する。また必要な資料はコピーを配布する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
地形学	小池一之	学芸員2・3・4選	4

講義のねらい

地形学は、地表の形態とその形成過程を研究する学問で、山がちで変化に富む日本列島には種々の地形が分布している。このため、日本列島は地形研究の上では、世界的にみても好都合な場所である。世界の最先端の研究が多く排出している。まず、地形学の基礎的な概念から説明し、時に最先端の研究成果や地形変化事変（各種の災害など）にも言及する。

講義の内容・授業スケジュール

年間の授業スケジュールの概要は次の通りである：  
 1. 地形学の成り立ち 2. 地表を変化させる種々の営力と地形の分類, 3. 地表水の働きと地表の変化（マスウェスティング、種々の河成地形、組織地形）4. 海水の働きと地形, 5. 地球内部の力によって形成される地形（火山地形など）6. 地形発達

履修上の留意点

地理学の中ではかなり理学的（地球科学の1分野でもある）な色彩の強い学問分野である。高校時代に地学を履修していることが望ましい。

成績評価の方法

基本的には、学年末試験の成績で評価する。出席など平常点はあまり加味しない。

教科書

小池一之・坂上寛一ほか著「新版地学教育講義⑨『地表環境の地学——地形と土壌』、東海大学出版会、¥2,575

参考書等

貝塚爽平・小池一之ほか編「写真と図でみる地形学」、東京大学出版会、¥4,532  
 小池一之ほか訳「一般地質学Ⅱ」、東京大学出版会、¥3,708

その他

授業は講義形式で、最新の情報を知らせるプリント類を多く配布するとともに、スライド、ビデオなどを使用する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
考古学概説Ⅰ 〔日本〕	倉田芳郎	学芸員2・3・4選	4

講義のねらい

日本考古学の学び方を基礎から、講義したいと考えている。

講義の内容・授業スケジュール

今年度は、弥生時代以降の考古学の学史に重点をおいて、話をしていく予定である。ふだん、出席はとらず、定期試験も実施しないが、年間、3回以上の中間試験を行なう。1回の試験で評価を決めてしまうわけではないので、単位は取りやすいと思う。

いわゆる歴史学と、いわゆる考古学との関係から始めて、徐々に考古学に理解をもってもらえるよう、配慮していこうと思う。

歴史学科の学生は4つの概説を履修しなければならない。そのうちの選択必修の1つの科目であるが、考古学専攻生にとっては、考古学概説Ⅱ（飯島教授担当）と共に必修科目になっている。

また、歴史学科の専門選択科目として受講することができる。

博物館学芸員課程の専門選択科目にもなっているが、その場合は、文学部の全学科の学生および、仏教学部の学生も受講できる。

履修上の留意点

受講上の注意をしておく。

年度初めの授業時間には、必ず出席していただきたい。授業の進め方について話すのでぜひ、聞いておいていただきたい。

注意しておいてほしいことがある。授業時間は90分であるが、それだけで、考古学についての理解・関心が充分とはいえないので、時には、日曜日などに、1日使って、遺跡を見学したり、博物館見学をして、レポートを提出してもらおうこともある。

教科書

参考書やテキストは特に指定はしない。けれども、できれば手元に置いていただきたい本や辞書の紹介をしておくので、講義で、やや判りづらい部分があったり、もう少し、詳しく知りたいという場合のために、なるべく座右に置いてもらいたい。

その他

質問したい事柄については、遠慮無く、質問に、研究室を訪ねてほしい。来校日は、火水木曜日であるので、別に質問は、木曜日である必要は無い。君の向学心に期待する。

科目名	担当者名	配当学年	単位
考古学概説Ⅱ 〔外国〕	いい じま たけ つぐ 飯 島 武 次	学芸員2・3・4選	4

講義のねらい	東洋考古学概説の講義を行う。地域的には中国を中心に話をし、中国考古学研究の現状を理解してもらう。
講義の内容・授業スケジュール	時代的には、旧石器時代から開始して、新石器時代・殷周時代・秦漢時代・南北朝時代を経て、隋唐時代までの講義を完了することを目標に授業をすすめていく。
履修上の留意点	欠席・遅刻をしないこと。
成績評価の方法	成績評価は学年末の試験で行うが、授業内容および試験の内容は、考古学専攻者としては一般的な常識であるのでよく勉強して臨むこと。
参考書等	飯島武次『夏殷文化の考古学研究』（山川出版社、1985年）。飯島武次『中国新石器文化研究』（山川出版社、1991年）。
その他	スライドやビデオを多用する予定である。

科目名	担当者名	配当学年	単位
西洋文化史Ⅱ	き さ き まこと 佐々木 真	学芸員2・3・4選	4

講義のねらい	昨年の文化史Ⅰの続編として、引き続き中世末から近代にかけてのヨーロッパ民衆文化の問題を検討する。昨年は家族史を中心た講義であったが、本年は民衆が所属していた共同体の問題や民衆の心性をテーマとして講義を進めていく。
講義の内容・授業スケジュール	講義のサブテーマとしては、以下のものを考えている。 1. 共同体と人々の暮らし（シャリヴァリ、モラルエコノミーと共同体の解体） 2. 民衆の心性世界（識字と読書、空間認識、価値規範、死生観） 3. 近代と民衆の心性の変化 4. 民衆文化論の射程
履修上の留意点	授業中に紹介する参考文献をなるべく多く読み、広い知識を身につけてほしい。
成績評価の方法	成績は学年末に行う筆記試験の成績に、不定期に調査する出席点を加えて判定する。
教科書	教科書は特に指定しない。
参考書等	参考文献はここでは以下の2点を記し、その他は必要に応じて講義中に紹介する。 ロベール・ミュッシュャンブレッド『近代人の誕生』（筑摩書房） ピーター・バーク『ヨーロッパの民衆文化』（人文書院）
その他	授業は講義形式で行う。

科目名	担当者名	配当学年	単位
日本文化史Ⅱ	ひろ 瀬 せ りょう 良 弘	学芸員2・3・4選	4

講義のねらい

日本の文化の歴史が、社会の生産や生産組織の問題と深くかかわっていたことに留意し、朝廷・公家・武家ばかりでなく、民衆も文化の創造にかかわっていったことを明らかにする。

講義の内容・授業スケジュール

日本文化の流れを概観し、平安期から江戸期にかけての文化について講述する。つぎのような順序で授業を進めていく。

- ① 日本文化史概観
- ② 平安期の文化と中世文化、中世文化の成立
- ③ 中世文化史研究の動向
- ④ 中世文化の展開
- ⑤ 室町文化（北山・東山文化）
- ⑥ 禅宗と文化
- ⑦ 京都と大名領国の文化
- ⑧ 下剋上の世と文化
- ⑨ 桃山文化
- ⑩ 宣教師たちがみた日本の文化と南蛮文化
- ⑪ 近世文化史研究の動向
- ⑫ 寛永文化
- ⑬ 元禄文化と化政文化

履修上の留意点

日頃、身のまわりにある道具や私たちの“しぐさ”にも歴史・文化がみえかくれするものである。物・道具にも文化・歴史を感じとれる感覚を養ってほしい。また、受講中は、図書館に文化史・美術史などの資料やビデオが所蔵されているので大いに活用してほしい。

成績評価の方法

定期試験の結果、出席状況など。

教科書

とくに指定しない。必要な資料は随時コピーを配布する。

参考書等

授業中に随時指示していく。

科目名	担当者名	配当学年	単位
考古学特講Ⅰ	たか 高 浜 ほま 秀 しゅう	学芸員2・3・4選	4

講義のねらい

紀元前1千年紀の初め頃、ユーラシア大陸北部の草原地帯では、騎馬を用いた遊牧が本格的に始まり、互によく似た内容を持つ文化が多数形成された。講義では、初期遊牧民文化、あるいはスキタイ系文化と呼ばれるこの一連の文化について概説を行なう。

成績評価の方法

主としてレポートによる。

参考書等

講義の初めに指示する。

その他

必要に応じてスライドを用いて講義する。機会があれば展覧会の見学なども行ないたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
考古学特講Ⅲ	飯 島 武 次 <small>い じま たけ つく</small>	学芸員2・3・4選	4

講義のねらい

中国青銅器時代文化の研究。夏・殷・周の考古学研究に関して講義をおこなう。

講義の内容・  
授業スケジュール

特講でなので、講義担当の飯島が現在行っている研究を講義する。もっか『中国両周文化考古学研究』と題する著書の出版を目指しているので、その原稿の執筆にあわせて授業をすすめていく。

履修上の留意点

遅刻・欠席をしないこと。

成績評価の方法

成績評価は学年末の試験。持ち込み可。

参 考 書 等

飯島武次『夏殷文化の考古学研究』（山川出版社，1985年）  
飯島武次『中国新石器文化研究』（山川出版社，1991年）

そ の 他

教場の一般的講義であるが多くの資料を配布する予定。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
西域美術史	松 平 美 和 子 <small>まつ だいら みわ こ</small>	学芸員2・3・4選	4

講義のねらい

中央アジアはパミール高原を境にして、東西のトルキスタンに分かれる。東トルキスタンは中央にタクラマカン砂漠を擁すターリム盆地を中心とする地域で、盆地の南北には大小のオアシス都市がちなっている。このオアシス都市を結ぶ西域北道と西域南道は東西の文化をつなぐシルクロードとしてかつて大いに繁栄した。

中国が漢代以来、「西域」と称した地域はこの東トルキスタンであったが、後には西トルキスタン、そしてアフガニスタンやイラン以西の諸国も西域と呼ばれるようになる。

19世紀末から20世紀にかけて、各国の探検隊がこれら広大な西域の国々を調査し、長い間荒廃していた遺跡群の多くを考古美術品の実態を明らかにしつつある。

この講義では、いまだ未知の分野といわれる西域各地の、現在までに発見された考古美術品をとり上げ、その中に見られる興味深い文化混淆の様子を考えていきたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

東トルキスタンのオアシス都市、すなわち西域北道のクチャ、トゥルフアン、西域南道のホータン・ミーラン、ローラン、そして敦煌の各地から出土した遺品を紹介し、さらにそれらを西トルキスタン以西の遺品との関係を考えていく。特に東西美術の接点といわれるクシャーナ美術にも注目したい。又、後半にはこれらの美術品にみられる装飾モチーフや図像が、地域によってどのように変化していくかについて具体的に見ていきたい。

成績評価の方法

学年末の試験あるいはレポートに出席点を加味して評価する。

教 科 書

講義時にプリントを配布する。

参 考 書 等

講義時に適宜紹介する。

そ の 他

具体的な美術作品を対象とする学問なので、毎時間スライドを多く用いる。

科目名	担当者名	配当学年	単位
宗教人類学	佐々木 宏 幹	学芸員2・3・4選	4

講義のねらい

宗教は人類文化の最古層に属すると考えられている。宗教人類学は人間の営みとしての宗教文化を文化人類学、社会人類学、民俗学の方法と理論に拠って研究する学問である。  
人間にとって、人類にとって宗教とはなにかという問題を、人類学や民俗学の研究成果を十分に利用しながら追究し、人間が生きるといふことの意味の考察につなげていきたい。

講義の内容・授業スケジュール

以下のような内容を企図している。1.文化と人間、2.社会と世界観、3.宗教の原形形態、4.人間と動物、5.民族宗教、6.世界宗教、7.アニミズム・多神教・一神教の関係、8.仏教・キリスト教・イスラム教、9.民族問題と宗教、10.環境問題と宗教、11.習合宗教、12.アジア宗教の特色、13.日本宗教の特色、14.新宗教とは、15.「ほとけさま」と日本人。  
講義には必要に応じて資料を配布し、またスライドやビデオを使用し、理解の助けにしたい。

履修上の留意点

ときどき出席をとり、評価の参考にする。  
夏休み中に「故郷の宗教行事」(仮題)のようなりポートを書いてもらうことを考えている。

成績評価の方法

講義内容にそったりポート作製。400字詰原稿用紙5枚～8枚程度(参考文献名を明記すること)。

教科書

佐々木宏幹著『神と仏と日本人——宗教人類学の構想——』吉川弘文館、予価2,500円

参考書等

佐々木宏幹著『宗教人類学』講談社 980円

科目名	担当者名	配当学年	単位
現代地理学特論	貝塚 爽 平	学芸員3・4選	4

講義のねらい

日本の自然と世界各地の自然を理解し、あわせて人類が自然にどう対してきたかを知ることは、大気・水・大地・生物が微妙なバランスのもとにある地球表層部に生きる人間にとって必要なことであろう。  
そのような観点から、日本と世界の自然、とくに大地の地形・地質と人間の土地利用について考える。  
地形や地質は、千年・万年・十万年・百万年・千万年・億年で教えられる年月で形成されてきたのに対し、人類の自然との共生は百万年ほど前に始まり、農耕という土地利用法は1万年ぐらい前から開始され、最後に大地・水・大気を含めた地表自然の改変がわずか百年ほど前から始まった。  
この講義では、地理的感性とともに時間的・歴史的感性も養いたい。

講義の内容・授業スケジュール

前半では、東京-関東-日本の地形・地質・土地利用を、後半では世界各地の土地自然と人類-土地関係を主題とする。  
夏期には10ほどの書目の中から選んで読書し、コメントをレポートとして提出してもらう。

履修上の留意点

出席し、目・耳と頭を働かせ、重要と判断した事項をメモすること。地図帳(中・高で使ったものでよい)を持参することをすすめる。

成績評価の方法

毎回紙片に質問・コメントなどを書いて提出。それとレポートおよび学年末の定期試験で成績を評価。

教科書

使わない。

参考書等

貝塚爽平「富士山はなぜそこにあるのか」(丸善, 1,500円)

その他

OHP・スライド・プリントなどを使いながらの講義を主とするが、討論も歓迎する。

V 社会福祉主事 基礎講座  
社会福祉士





# (1) 必修科目

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会福祉原論	前期 伊藤 秀一 後期 坂田 周 一	社福主事2必	4

## 講義のねらい

社会福祉は、かつて、慈善事業、感化救済事業などと呼ばれていたものが、時代とともに拡大し、組織的に発展して、今日では、社会を組み立てていくための不可欠の仕組み、すなわち「社会制度」のひとつになったのである。そしてその制度の内容は、今日の時代なりの貧困をかかえながら、人間性を回復するために他からの援助を必要とする人に対し、対人関係を媒介として、有形無形のサービスを提供することである。

本講では、社会福祉がこのように変化してきた跡をたどり、なぜ今日社会福祉が現代社会の生活環境基盤として確立されねばならないのかについてのあらましを述べることに重点をおく。また、この講義は、1年次の必修科目であるため、他の1年次配当の科目との関連を考慮しつつ、社会福祉についての基礎知識を整理するとともに、社会福祉の今日的な動向と課題についての理解を深めることを主なねらいとする。さらに、2年次以降の専門科目を受講する際の準備にも役立つような内容にしたいと考えている。

## 講義の内容・授業スケジュール

- 1 現代社会における社会福祉の意義
  - 1) 社会福祉の意味
  - 2) 社会福祉と関連する諸概念
  - 3) 社会福祉の対象と主体
  - 4) 社会福祉の補充性
- 2 社会福祉の歴史的発展
  - 1) 欧米における社会福祉の発展
  - 2) わが国における社会福祉の発展
- 3 社会福祉の組織と運営
  - 1) 社会福祉法制
  - 2) 社会福祉法制の体系
  - 3) 社会福祉事業の経営主体
  - 4) 福祉の措置
  - 5) 社会福祉の経費
- 4 社会福祉の分野
  - 1) 公的扶助（生活保護）
  - 2) 児童福祉
  - 3) 老人福祉
  - 4) 障害者福祉
- 5 社会福祉の方法
  - 1) ケースワーク
  - 2) グループワーク
  - 3) コミュニティワーク
- 6 社会福祉における人の問題
  - 1) 人の問題の重要性
  - 2) 社会福祉従事者の動向
  - 3) 職種の問題
  - 4) 社会福祉職員の専門職論
  - 5) ボランティアの問題
- 7 社会保障と社会福祉
  - 1) 社会政策と社会事業
  - 2) 社会保障と社会福祉

※上記1～4の1)までを伊藤（前期）が、4の2)以下を坂田（後期）が担当予定。

## 成績評価の方法

担当教員が交代予定のため、評価は、前期末と年度末の2回の試験の総合評価とする。

## 教科書

仲村優一著『社会福祉概論』（誠信書房）

## 参考書等

講義の内容を上記のテキストでカバーすることができないので、講義の進行にあわせて必要な参考文献を紹介する。なお、本講の内容は極めて広い範囲にわたるので、この参考文献にもとづいて各自学習を深めることを求めたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会福祉原論	はら だ しん いち 原 田 信 一	社福主事2必	4

講義のねらい

戦後、わが国の社会福祉は、連合国などの支援（「救済ならびに福祉計画に関する覚書」と、国民のすぐれた力入ならびに敏速さによって、瞠目すべきほどの発展をみた。しかし、今日のわが国においては、世界先進諸国でみられると同様に、凄じいまでの経済、社会、人口などの変貌をはじめ、価値観、倫理感などに至る多様な変化に遭遇している。

それらに並行するかのように、多種多様化した福祉ニーズも惹起してきている。このような事態にあって、従来までの福祉路線を進めるには、些か支え止めるのがむずかしい時を迎えたと考えられる。まさに「福祉の転換期」を迎えたとと言っても過言ではないであろう。

それらのことを総合的にふまえて、時代に即応し、個人のニーズに合致した福祉サービスの支援のあり方などを講義の内容の核におき、諸外国の最新の福祉の流れを知得し、社会福祉の将来を見据えた講述を行いたい。

講義の内容・  
授業スケジュール

講述の主たる骨子はつぎの通りである。

- |                 |      |
|-----------------|------|
| 1. 社会福祉の概念と理論   | } 前期 |
| 2. 社会福祉発展の足跡    |      |
| 3. 社会福祉法制の構造と体系 |      |
| 4. 社会福祉の分野      | } 後期 |
| 5. 社会福祉の方法      |      |
| 6. 社会福祉の将来      |      |

履修上の留意点

特になし。

成績評価の方法

レポート乃至は、筆記試験を実施する。なお、評価は、出席点も加味する。

教科書

原田他共著「新しい社会福祉の理論」高文堂出版社 2,500円

## (2) 選択科目

科目名	担当者名	配当学年	単 位
法 学 ( 福 祉 )	けい とく ひろ とう 鶏 徳 啓 登	社福主事2必	4

### 講義のねらい

現代の我国では、憲法制定後50年経過し、国外的・国内的に、社会情勢の変化に伴う新しい問題が生じてきているが、国民の高齢化に伴う福祉問題はそのうちでも非常に重要なものの一つである。我国によりなされている福祉政策は、憲法に根拠を有し、個々の行政法規に基づくものがその中心をなす。

本講義は、これら諸問題を解決し得るようになるために、憲法・行政法・福祉法規の輪郭を理解することをねらいとする。

### 講義の内容・ 授業スケジュール

i 法の意義・効力 ii 法の分類・解釈 iii 現憲法の原則 iv 基本的人権の分類・内容 v 行政法の意義・効力 vi 各種行政作用と福祉行政 vii 生活保護法の解釈 viii 児童福祉法の解釈 ix 老人福祉法の解釈

### 成績評価の方法

成績評価は出席状況と試験またはレポートによる。

### 教 科 書

小林弘人編著『社会福祉のための法入門』川島書店 2,000円  
『福祉小六法』出版社・定価各種

### 参 考 書 等

教場にて説明致します。

### そ の 他

本講義は、憲法の理解を前提とし、行政法理論の知識を踏まえて行政各論として福祉関連法規の解釈を中心に行うものであるから、より深く理解したいと思う学生は、「法学憲法」「行政法」を履修して下さい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社会福祉発達史	はやし 林 ちよ 代	社福主事2・3・4選	4

講義のねらい

いつの時代にも生活不安はあった。それは、自然と社会の変動によって生み出されてきたといえる。常に多くの社会問題が生じ、人々は生活困難におちいった。それらに慈善や救済が対応し、近代社会は社会事業を生成した。生存権の確認は、社会福祉という方法に到達し福祉国家の実現となったが、いま福祉社会という新たな局面を迎えている。

このプロセスの理解と、社会福祉は一定の歴史的産物であるという認識こそ、社会福祉の学習には不可欠である。

講義の内容・  
授業スケジュール

資本主義の発達と社会福祉の生成は、英国が典型である。日本については当然ではあるが、時間のある限り米国や北欧諸国などにもふれたい。

〔英 国〕

- ① 前史
- ② 中世封建社会と慈善
- ③ 絶対王制下の救貧制度
- ④ 旧救貧法と近代的慈善事業の生成
- ⑤ 産業革命と新救貧法のスタート
- ⑥ 社会事業近代化への動向
- ⑦ 社会保障制度の成立と諸技術の発展
- ⑧ 今日の状況と諸問題

〔日 本〕

- ① 前史
- ② 日本における救貧法の系譜と公的救済
- ③ 封建社会と慈善・慈恵
- ④ 資本主義の生成と救済事業
- ⑤ 社会事業の生成と組織化
- ⑥ 昭和期の社会事業と厚生事業
- ⑦ 戦後の社会福祉（事業）
- ⑧ 現在の状況——福祉社会について

成績評価の方法

単位認定は、年一回のレポートによる。

教 科 書

教科書は決めないが、参考書は開講初日に提示の予定。

そ の 他

知識や考察を内在化させ、学生個々の自己認識を深めていくことをめざしたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
リハビリテーション論	はら だ しん いち 原 田 信 一	社福主事2・3・4選	4

講義のねらい

リハビリテーションにおいて、学問的に著しく遅れをみせているのが社会リハビリテーションであるといわれる。その理由として考えられるのが、この分野は、内蔵する問題が広汎、多岐に亘っているばかりか、いずれも難解な社会福祉問題を抱えていることが著しい遅滞をもたらす原因となっているといわれている。そこで、とくに、社会リハビリテーションの基本問題をふまえ、障害をめぐる社会問題と諸環境問題、隣接科学と実践問題としてグローバルな視角から社会リハビリテーションの国際的展望などを主眼において講述する。

講義の内容・授業スケジュール

- 本講は、つぎのような骨子に基づきすすめる。
- |                           |      |
|---------------------------|------|
| 1. 社会リハビリテーションの基本問題       | } 前期 |
| 2. 障害をめぐる社会問題と諸環境問題       |      |
| 3. 社会リハビリテーションの実践とその方法    | } 後期 |
| 4. 社会リハビリテーションを支える隣接科学と実践 |      |
| 5. 社会リハビリテーションの従事者教育      |      |
| 6. 社会リハビリテーションの国際的展開      |      |

成績評価の方法

レポート乃至は、筆記試験を実施する。なお、評価は、出席点も加味する。

教科書

開講時に指示する。

参考書等

講義中、随時指示する。

その他

講義形式が中心。

科目名	担当者名	配当学年	単位
社会保障論	さか たく しゅう いち 坂 田 周 一	社福主事2・3・4選	4

講義のねらい

社会保障の理念、歴史、概念、機能ならびに制度の仕組みについて、我が国の歴史並びに現状を中心に解説し、さらに国際比較を行うことにより、共通性と特殊性を明らかにしたうえで、我が国の社会保障制度がもついくつかの問題点を検討する。

講義の内容・授業スケジュール

- 1) 社会保障の歴史的展開 (2回)
- 2) 社会保障の理念 (1回)
- 3) 社会保障の概念と範囲 (1回)
- 4) 社会保障の機能 (1回)
- 5) 我が国の社会保障制度の体系 (1回)
- 6) 欧米諸国の社会保障制度 (2回)
- 7) 社会保障費用 (1回)
- 8) 社会保障各制度の内容と仕組み (10回)
  - ①公的扶助 ②社会保険一般 ③年金保険 ④医療保険 ⑤労働関連の制度
  - ⑥老人保険制度 ⑦社会福祉 ⑧その他の制度
- 9) 社会保障を取り巻く社会経済の変化と今後 (1回)
- 10) 我が国社会保障制度の問題点 (5回)

成績評価の方法

成績評価は、出席状況 (20%)、小テスト (20%)、学年末定期試験 (60%) により行う。

教科書

福祉士要請講座編集委員会『社会保障論』中央法規

参考書等

健康保険組合連合会『社会保障年鑑』、古賀昭典『社会保障論』ミネルバ書房

科目名	担当者名	配当学年	単位
家庭福祉論	たか はし しげ ひろ 高 橋 重 宏	社福主事2・3・4選	4

講義のねらい

家族・家庭とソーシャルワーク実践について学ぶことになる。まず、「家族」、「家庭」、「家庭機能」等の概念を整理するとともに、現代の家族・家庭をめぐる問題点、例えば、子育ての問題、子どもへの虐待の問題等の実態を踏まえ、家族政策、家族・家庭のウェルビーイングを促進するファミリーサービス、ファミリーソーシャルワーク等について解説する。また具体的なファミリーソーシャルワークの実践事例も紹介したい。

成績は年度末に提出を求めると出席状況によって評価する。

教科書

高橋重宏『ウェルフェアからウェルビーイングへ：子どもと親のウェルビーイングの促進・カナダの取り組みに学ぶ』（川島書店）¥1,800

参考書等

必要に応じて紹介する。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
保 健 福 祉 論	あんめときえ 安 梅 勅 江	社福主事2・3・4選	4

講義のねらい

高齢化社会の到来、家庭機能の弱体化等に伴い、保健と福祉の統合は今や必要不可欠であることが広く人々の認識するところとなっている。本講では、保健福祉学の必要とされる社会背景、基本的考え方を踏まえ、21世紀の国民生活に密着した保健福祉支援のあり方を具体的な事例を体験する中から学習する。

講義の内容・  
授業スケジュール

保健福祉学は、実践と深く結びついた統合的な学問領域であり、保健・福祉・医療の関連諸領域に関する基礎的理解とともに保健福祉支援を実施している施設機関の実例を通じた講義を行う。

履修上の留意点

特になし。

成績評価の方法

期末試験 レポート提出（数回）

教 科 書

日本保健福祉学会編、「保健福祉学概論」、川島書店、2,800円

参 考 書 等

厚生省、平成7年度版厚生白書、ぎょうせい、2,200円  
厚生統計協会、国民衛生の動向1995年版、厚生統計協会、1,957円

そ の 他

ビデオ、スライド、OHP使用。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
公 的 扶 助 論	前期 伊藤 藤 秀 後期 船 水 浩 一 ゆき行	社福主事2・3・4選	4

講義のねらい

科目の概要

わが国の社会は、今や経済的に大変「豊か」になったと言われて、貧困の問題は少なくなったと言われていいる。しかしながら、だからといって、すべての人々が何の不安もなく生活しているとは限らず、現実に職を失うなどの理由により生活費に不自由している人々は存在している。また、いわゆる発展途上国に目を転じると、依然として貧困の問題は生活上の大きな課題となっている。

こうした現代社会において、社会保障制度を構成する重要な支柱であり、経済的生活の安定を図るための最終的手段である公的扶助制度の持つ役割と意義はどのような点にあるのか、また、わが国において公的扶助制度と比定される生活保護制度の現状と課題はどのようなものであるのか、という点を中心に考察していく。

達成目標

- 1) 公的扶助の理念とその史的発展について理解する
- 2) 現代社会における公的扶助の意義について理解する
- 3) わが国における生活保護制度の仕組みと近年の動向について理解する
- 4) わが国の生活保護制度の課題点を理解する

講義の内容・授業スケジュール

- 1 公的扶助の理念とその史的発達
  - 1) 公的扶助の概念と範囲
  - 2) 欧米における理念と制度の史的展開
  - 3) わが国における理念と制度の史的展開
- 2 現代社会における公的扶助の意義
  - 1) 現代社会における貧困問題とナショナル・ミニマムの達成
  - 2) 現代社会における公的扶助の役割と意義
- 3 生活保護制度のしくみ
  - 1) 目的と基本原理
  - 2) 保護の原則
  - 3) 保護の種類、内容
  - 4) 保護の方法
  - 5) 保護の実施機関、実施体制
  - 6) 保護施設
  - 7) 被保護者の権利、義務
- 4 生活保護の動向
  - 1) 被保護人員、世帯数等
  - 2) 保護費と保護基準
- 5 わが国の生活保護制度を巡る課題と展望

※上記1～3の2)迄を前期（伊藤）が、3の3)以下を後期（船水）が担当予定。

成績評価の方法

担当教員が交代予定のため、評価は、前期末と年度末の2度の試験の総合評価とする。

教科書

西尾祐吾、清水浩一『公的扶助論』（相川書房）

参考書等

随時指示する。

その他

- 1) 「社会福祉原論」「社会保障論」の内容を前提として授業を展開する。
- 2) 後期は、随時課題図書等を提示し、レポートを課す予定である。



科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
障 害 者 福 祉 論	はら だ しん いち 原 田 信 一	社福主事2・3・4選	4

講義のねらい

障害者福祉は、障害者のもつ障害を可能な限り軽減し、一般の人々と同様の生活条件と生活のやすらぎを享受できるようにすることであり、旧来からの陋習として存続してきた障害者観の克服を通して、憲法に明文化されている条文にも合致した、新しい価値観、障害者を創造し、これを国民の意識の中に定着させることを目指すことにおいて、障害者福祉は、社会福祉の体系の中で、特値あるものとして位置づけられることができるのである。

こうした中で、現代社会は、障害者への理解を深めながら、地域を基盤にした援助活動の推進を通して、障害者と「共に生きる」(normalization)という共感関係を育てる方向へと動きつつある。そこで、本講では、障害者の多様で高度化を要するニーズの実態を披瀝し、それらを受容でき得る援助活動のあり方、更に、課題などについても論及する。

講義の内容・授業スケジュール

障害者福祉の講述は、つぎのような四つの体系化に基づいて巨視的、微視的な視角から接近し、概説する予定である。

- |                 |      |
|-----------------|------|
| 1. 障害者福祉のとらえ方   | } 前期 |
| 2. 障害者福祉の対象     |      |
| 3. 障害者福祉の主体     | } 後期 |
| 4. 障害者福祉サービスと課題 |      |

履修上の留意点

特になし。

成績評価の方法

レポート乃至は筆記試験を実施する。なお、評価は出席点も加味する。

教 科 書

星野他編「障害者福祉論入門」(改訂版)有斐閣双書 1,900円

参 考 書 等

講義中、随時指示する

そ の 他

講義形式が中心である。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
老 人 福 祉 論	とう じょう みつ まさ 東 條 光 雅	社福主事2・3・4選	4

講義のねらい

わが国の人口高齢化が社会的な関心を集めて久しい。高齢化については多くの文献が出版され、またマスコミにおいても日々盛んに取り上げられており、基礎的な知識に関してはかなり広まっていると思われる。しかし、これまでのわが国における高齢者対策の歴史、高齢化に伴って深刻化している高齢者の現実の生活問題やそれに対する福祉サービスの質的・量的現状、今後の老人対策の動向に関しては、特に若年世代の理解は十分とは言いがたい。わが国の高齢化社会の主役は現在の青・成年層であり、特に今後社会を支えてゆくべき青年層が高齢化の動向に関して正確な知識を持つことは重要と考える。

近年、老人福祉施策は流動的に変化しており、その重要性は増す一方である。

本講では、老人福祉施策の歴史の変遷はもとより、現状認識を深め、今後の老人福祉対策を考える上で重要な老人を取り巻く社会的諸状況の現況及び変化予測や、関連する制度・政策についても理解が得られるよう講じてゆきたい。

成績評価の方法

出席点、夏休み中のレポート、年度末の定期試験を総合して評価する。

教 科 書

冷水豊編『老人福祉－政策・処遇の視点と方法——（第3版）』、海声社、¥2,000

参 考 書 等

三浦文夫編『図説高齢者白書1996』、全社協、¥2,800

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
児 童 福 祉 論	かしわ め れい ほう 柏 女 霊 峰	社福主事2・3・4選	4

講義のねらい

児童福祉とは、理念的には人格主体として理解されながら、実際には自己の立場を出張したり、それを守る力の弱い児童を、その保護者とともに社会全体がその生活と発達、自己実現を保障する活動の総体である。本講では、最新の資料、ビデオ教材等も用いて具体性をもたせつつ、現代社会とのつながりの中で福祉について考察を進める。

講義の内容・授業スケジュール

前半は、児童福祉の現状についてビデオ教材も使用しつつ、具体的に講ずる。後半は、前半の講義を踏まえ、児童福祉の課題について対策ごとに講ずる。授業内容は以下の通り。

- I. 児童と社会：1 児童の諸特性、児童観と児童福祉、2 児童の発達と児童福祉、3 児童と家庭・社会、4 児童福祉ニーズ
- II. 児童福祉の理念：5 児童福祉の基本構造、6 児童福祉の理念
- III. 児童福祉の制度：7 児童福祉の法体系、8 実施体制、9 費用、10 施策体系、11 子育て環境、12 経済的支援、13 母子保健、14 心身障害、15 健全育成、16 保育、17 養護、18 被虐待、19 非行、20 情緒障害・不登校、21 ひとり親家庭
- IV. 児童福祉の方法：22 児童福祉専門職、23 児童福祉ネットワーク、24 児童に対する相談援助

履修上の留意点

随時、出欠確認を行う。私語厳禁。

成績評価の方法

学年末試験を中心とするが、レポート、出席も加味する。

教 科 書

柏女霊峰『現代児童福祉論』誠信書房 1995

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
女 性 福 祉 論	はやし 林 ちよ 代	社福主事2・3・4選	4

講義のねらい

女性は、社会構造の所産である性差別を根底に経済的、精神的、社会的なしわよせを受けてきた。婦人問題としての発生がそれぞれである。男女が平等に、対等な性として生きるのは困難をきわめたし、いまなお多くの問題を有している。

1970年代に入り、婦人保護事業の局面には、女性一般の姿がみられるようになり、彼女達がかかえている問題も多様化し、複雑になっていった。一方、婦人保護事業の売春防止法にもとづく本来的なとり組みは、薄れていった。しかし、現実には売買春は拡大深化し、国際的な課題ともなっている。

売買春問題を基底に据えて、婦人保護事業の現実から女性の複雑阻害の実態をとらえ、女性の人権復権の検討を課題としたい。それは当然、男性の人権侵害を問い考えることになる。

講義の内容・  
授業スケジュール

- ① 女性問題と社会福祉
  - a 近代社会と婦人問題
  - b 戦後社会と女性
  - c 女性福祉の意義と理念
- ② 女性福祉の現状と課題
  - a 売買春と婦人保護事業
  - b 母子世帯の生活問題
  - c 寡婦の暮らし
  - d 女と老い
  - e 両親の就労と保育問題
  - f 福祉労働と女性
  - g 女性福祉に関連する諸問題
- ③ 女性福祉の枠組の検討

教 科 書

教科書は、特に無い。

参 考 書 等

参考書は随時紹介する。

そ の 他

講義は、その都度コピー資料を作成し配布。ビデオもできるだけ多く使用する予定である。単位の認定は、年一回のリポートによる。自己認識を深めることのできるような展開をしていきたい。

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
医 療 福 祉 論	はるみしずこ 春 見 静 子	社福主事2・3・4選	4

講義のねらい

病院、診療所、保健所などの医療機関における患者や家族のもつ社会福祉的なニーズに対する専門的な援助の方法と、高齢者や障害者などの福祉分野や、地域福祉の領域での医療と福祉の連携のありかたについて社会福祉の視点から考察する。

基礎となる学問的傾向：社会学，心理学，地域福祉論，社会保障法，社会福祉援助技術  
問題意識：現代の医療における全体的人間理解の困難と必要性

講義の内容・  
授業スケジュール

1. 健康と病気の概念
2. 医療機関について
3. 医師とコメディカルズ 専門職とチームワーク
4. 医療ソーシャルワークについて，社会福祉とソーシャルワーク，医学知識，社会資源としての諸制度，ソーシャルワークの方法
5. 医療ソーシャルワークの実際 疾病別，機関別
6. 医療と福祉の連携 施設における実践，地域における実践

履修上の留意点

できる限り具体的なケースを通して問題を明らかにし，処遇を検討したいと考えているので問題意識をもって参加してほしい。

授業の合間に病院見学を企画します。

成績評価の方法

期末試験による

教科書

山川哲也著『臨床医療ソーシャルワーク』誠信書房 2,500円

参考書等

授業中に提示

その他

授業とディスカッション

科目名	担当者名	配当学年	単位
地域福祉論	和田敏明	社福主事2・3・4選	4

#### 講義のねらい

21世紀に向けて、国民誰もが安心できる福祉社会を築くことを基本理念に第定された「21世紀福祉ビジョン」において、社会保障の基本的在り方を①国民生活の安定基盤たる社会保障の構築 ②年金、医療、福祉等のバランスのとれた給付の構造の実現 ③自助、共助公助の重層的な地域福祉システムの構築の3点にあるとしている。このように本格的「少子・高齢社会」である21世紀に対応するための社会保障制度の再構築の推進がめざされている。平成5年度から、社会福祉事業法、老人福祉法等8法改正の完全実施が行なわれ、市町村福祉時代が始まり、地域福祉の現実化が新しい段階を迎えた。これにより、地方分権化、福祉供給システムの多様化、一方で、計画化やケア・マネージメント、ボランティア活動、住民参加型在宅福祉サービスの活発化などを伴ない、地域福祉を基調とする福祉が急速な展開を見せている。地域福祉理論もこうした実態をふまえ、絶えず新しい内容を追求し、体系化、理論化が図られている。

講義は、①福祉全体の動向の中での地域福祉の位置、政策動向 ②地域福祉概念成立過程と地域福祉概念 ③地域福祉の構成要素 ④推進方法 ⑤推進上の課題 ⑥推進組織 ⑦地域福祉の財政 ⑧地域福祉の担い手等について最新の実践や研究をふまえ講義を行う。

#### 講義の内容・授業スケジュール

①現在の社会福祉の動向と地域福祉 ②地域福祉成立の背景 ③現代コミュニティと福祉コミュニティ ④地域福祉論の形成過程 ⑤地域福祉の概念 ⑥地域福祉の構成 対人福祉サービス 予防・福祉増進サービス 福祉環境づくり ⑦地域福祉推進の方法 ⑧地域福祉計画 ⑨地域福祉の運営・機構 ⑩地域福祉の実践・推進組織 ⑪地域福祉の担い手 ⑫ボランティア ⑬財政 ⑭推進の課題

#### 成績評価の方法

レポート

#### 教科書

社会福祉士養成講座7「地域福祉論」中央法規出版

#### 参考書等

永田幹夫著「地域福祉論」改訂 全国社会福祉協議会  
 大国美智子・和田敏明編 明日の高齢者ケアNo.3「在宅支援の技法」中央法規出版  
 岡村重夫「地域福祉論」光生館

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
社 会 学 (福 祉)	はし づめ さとし 橋 爪 敏	社福主事2・3・4選	4

講義のねらい

この講義は、社会福祉士ならびに社会福祉主事を目指す学生に「社会学」についての基本的な知識の提供を目的とする。

講義の内容・授業スケジュール

講義のねらいで述べたように、この「社会学（福祉）」の授業は社会福祉士、社会福祉主事の資格取得に関わるものである。しかし、こうした資格に関わる受験対策そのものをねらいとするものではない。また、「福祉社会学」を論ずるものでもない。あくまでも、「社会学」の基礎知識の習得がねらいである。したがって、社会学の歴史、社会集団の類型、現代社会の諸問題などを取り上げることとする。

履修上の留意点

この授業は、すでに社会学についての若干の予備知識のあるものと、まったくの初心者も受講すると言う、変則的なところがあるが、初心者に判り易く語ることを主にしていきたい。

成績評価の方法

成績評価は、講義内容に関わる基本的な問題について、学年末におこなうペーパー・テストによって評価する。

教科書

福祉士養成講座編集委員会編『改訂 社会福祉士養成講座12／社会学』中央法規出版

参考書等

安藤喜久雄ほか編『社会学概論』学文社  
安藤喜久雄ほか編『わかりやすい社会学』学文社  
高尾・橋爪編『社会学の基礎』犀書房  
R. ニスベット『現代社会学入門1～4』講談社学術文庫

科 目 名	担 当 者 名	配 当 学 年	単 位
心 理 学 (福 祉)	たか はし よし ひろ 高 橋 良 博	社福主事2・3・4選	4

講義のねらい

社会福祉の現場で、必要とされる「心理学」の基礎的な知識を、習得することを目的とする、講義である。

講義の内容・授業スケジュール

講義の予定としては、まず、心理学的なものの見方を身につけ、次に、社会福祉に関連するトピックスをとり上げてゆく。具体的には、以下の項目について、1年間を通し重点的にふれてゆく。①心理学の歴史と現状に対する理解 ②人間の心理学的理解に関する基礎概念  
③人間の成長・発達心理と諸問題 ④心理学的な人間理解に基づく援助技術  
また、心理学研究の雰囲気にもふれるため、適宜、供覧実験や人格テストの体験なども折込ながら講義を進めてゆく予定である。

成績評価の方法

筆記試験・レポートなどの提出物、その他、平常点（講義への出席状況や、参加度）などを総合して評価を行う。

教科書

福祉士養成講座編集委員会 編集『改訂 社会福祉士養成講座 11 心理学』中央法規  
定価¥2,500

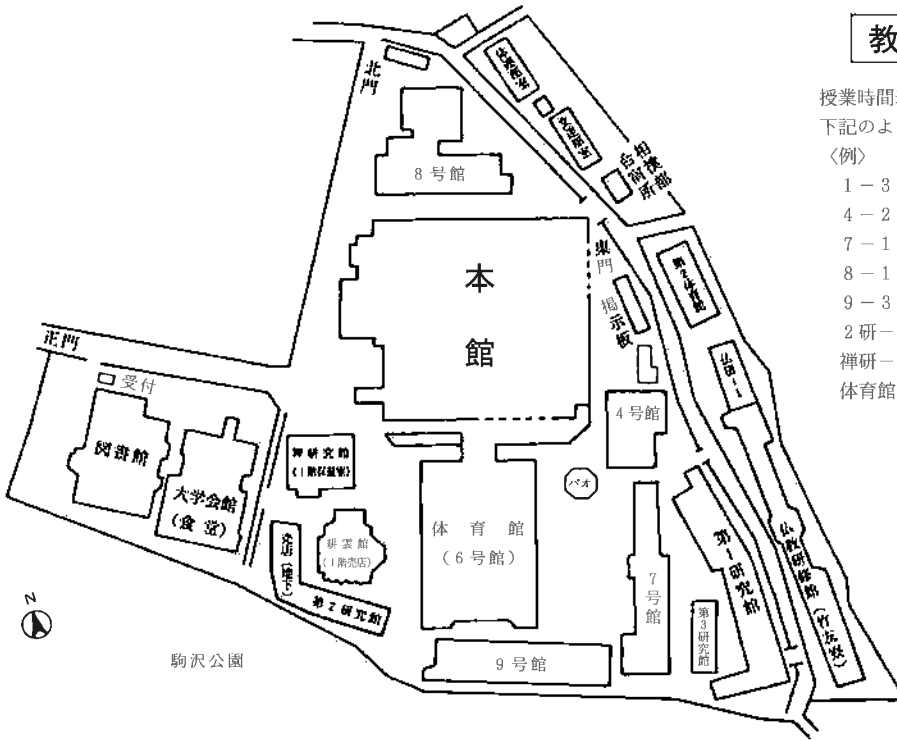
# 駒澤大学の構内図

## 教場案内

授業時間表に載っている教場は下記のように見て下さい。

〈例〉

1-301	本館(1号館)3階
4-204	4号館2階
7-110	7号館1階
8-150	8号館1階
9-390	9号館3階
2研-101	第2研究館1階
禅研-201	禅研究館2階
	体育館
	(ただし選択科目により第2体育館になる)

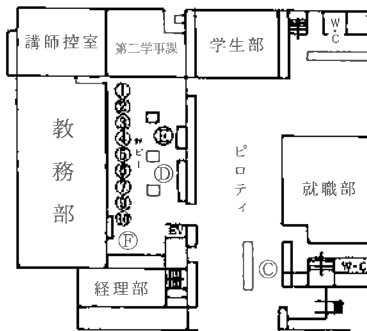


## 各事務室・掲示板配置図

本館1F

### 教務部窓口

- ①教職課程  
学校図書館司書教諭講座
- ②博物館学講座  
社会福祉主事講座  
社会教育主事講座
- ③科目等履修生 聴講生 卒業証書
- ④証明書関係  
(健康診断書は学生部)
- ⑤諸届願  
休学・復学・退学・死亡  
改氏名・本籍地変更・  
住所変更・保証人変更
- ⑥大学院関係・留学生関係  
卒業論文(仏教学部・文学部)
- ⑦転部転科
- ⑧履修・試験・成績・学業相談  
学部演習(仏教学部・経済学部  
法学部・経営学部)
- ⑩時間割変更・休講・外国語指定届



### 掲示

- Ⓐ第1掲示板(表面)  
公示・告示・学生部・就職部関係  
連絡事項, 教務部関係(試験・教  
職・研究室等)連絡事項, その他
- Ⓑ第2掲示板(裏面) - 臨時掲示板 -  
教務部関係連絡事項(12月~3月)  
就職部関係連絡事項(8月)
- Ⓒ第3掲示板 - 臨時掲示板 -  
教務部関係連絡事項(12月~3月)  
就職部関係連絡事項(4月~11月)
- Ⓓ休講掲示板・ビデオ教場使用一覧(当日)
- Ⓔ授業時間表カウンター・教場変更掲示板
- Ⓕ大学院・留学生関係掲示板
- Ⓖ国際センター掲示板
- Ⓖ留学生専用・海外留学掲示板  
学外諸機関からの案内・募集広告等

耕雲館2F

体育館1F

